香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

建築設計　設計図

香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事　意匠設計図

意匠図

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	特記仕様書 (1)	—	A-26	屋根伏図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-56	天井伏図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-86	オーニング 平面図 (6)	1/15(A1) 1/30(A3)
A-02	特記仕様書 (2)	—	A-27	立面図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-57	建具キープラン 1階	1/150(A1) 1/300(A3)	A-87	オーニング 断面図	1/15(A1) 1/30(A3)
A-03	特記仕様書 (3)	—	A-28	断面図 (1)	1/150(A1) 1/300(A3)	A-58	建具キープラン 地下ピット	1/150(A1) 1/300(A3)	A-88	オーニング 断面図詳細図・下地金物図	1/2.5(A1) 1/5(A3)
A-04	特記仕様書 (4)	—	A-29	断面図 (2)	1/150(A1) 1/300(A3)	A-59	建具表 (1)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-89	オーニング 制御盤図1	1/2.5(A1) 1/5(A3)
A-05	特記仕様書 (5)	—	A-30	矩計図 (1)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-60	建具表 (2)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-90	オーニング 制御盤図2・電気配線図	1/2.5(A1) 1/5(A3)
A-06	特記仕様書 (6)	—	A-31	矩計図 (2)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-61	建具表 (3)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-91	オーニング 電気製品図	図示
A-07	工事区分表 (1)	—	A-32	矩計図 (3)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-62	建具表 (4)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-92	法規チェックリスト (1)	—
A-08	工事区分表 (2)	—	A-33	矩計図 (4)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-63	建具表 (5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-93	法規チェックリスト (2)-1	—
A-09	敷地概要・案内図	図示	A-34	矩計図 (5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-64	部分詳細図 (1)	図示	A-94	法規チェックリスト (2)-2	—
A-10	現況図	1/300(A1) 1/600(A3)	A-35	平面詳細図 (1)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-65	部分詳細図 (2)	図示	A-95	法規チェックリスト (3)	—
A-11	配置図	1/300(A1) 1/600(A3)	A-36	平面詳細図 (2)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-66	部分詳細図 (3)	図示	A-96	耐火仕様一覧表	図示
A-11-1	配置図(申請用)	1/300(A1) 1/600(A3)	A-37	平面詳細図 (3)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-67	部分詳細図 (4)	図示	A-97	消火器図面(配置図)	1/300(A1) 1/600(A3)
A-11-2	配置図(申請用-2)	1/300(A1) 1/600(A3)	A-38	平面詳細図 (4)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-68	部分詳細図 (5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-98	消火器図面(1階平面図)	1/150(A1) 1/300(A3)
A-11-3	土地利用計画図	1/300(A1) 1/600(A3)	A-39	平面詳細図 (5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-69	屋内プール詳細図 (1)	—	A-99	消火器図面(地下ピット平面図)	1/150(A1) 1/300(A3)
A-12	敷地面積求積図	1/300(A1) 1/600(A3)	A-40	平面詳細図 (6)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-70	屋内プール詳細図 (2)	1/100(A1) 1/200(A3)	A-100	消火器図面(屋根伏図)	1/150(A1) 1/300(A3)
A-13	平均地盤算定図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-41	厨房設備平面詳細図(参考図)	—	A-71	屋内プール詳細図 (3)	図示	A-101	仮設計画図(参考図)	1/300(A1) 1/600(A3)
A-14	面積求積図　建築面積	1/150(A1) 1/300(A3)	A-42	展開図 (1)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-72	屋内プール詳細図 (4)	図示			
A-15	面積求積図　1階	1/150(A1) 1/300(A3)	A-43	展開図 (2)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-73	屋内プール詳細図 (5)	1/100(A1) 1/200(A3)			
A-16	面積求積図　地下ピット	1/150(A1) 1/300(A3)	A-44	展開図 (3)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-74	屋内プール詳細図 (6)	1/100(A1) 1/200(A3)			
A-17	面積求積図　屋外トイレ棟、駐輪場棟、受水槽ポンプ室棟	1/50(A1) 1/100(A3)	A-45	展開図 (4)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-75	ジャグジープール詳細図	1/30(A1) 1/60(A3)			
A-18	面積表 (1)	—	A-46	展開図 (5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-76	屋内サインキープラン	1/150(A1) 1/300(A3)			
A-19	面積表 (2)	—	A-47	展開図 (6)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-77	屋内サイン詳細図 (1)	図示			
A-20	仕上表 (1)	—	A-48	展開図 (7)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-78	屋内サイン詳細図 (2)	図示			
A-21	仕上表 (2)	—	A-49	展開図 (8)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-79	屋内サイン詳細図 (3)	図示			
A-22	仕上種別図 (1)	図示	A-50	展開図 (9)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-80	オーニング キープラン	1/150(A1) 1/300(A3)			
A-23	仕上種別図 (2)	図示	A-51	展開図 (10)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-81	オーニング 平面図 (1)	1/15(A1) 1/30(A3)			
A-24	1階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-52	展開図 (11)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-82	オーニング 平面図 (2)	1/15(A1) 1/30(A3)			
A-24-1	1階平面図(申請用)	1/150(A1) 1/300(A3)	A-53	展開図 (12)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-83	オーニング 平面図 (3)	1/15(A1) 1/30(A3)			
A-24-2	1階平面図(申請用-2)	1/150(A1) 1/300(A3)	A-54	展開図 (13)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-84	オーニング 平面図 (4)	1/15(A1) 1/30(A3)			
A-25	地下ピット平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-55	展開図 (14)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-85	オーニング 平面図 (5)	1/15(A1) 1/30(A3)			

香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事　意匠設計図

意匠図												
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-110	屋外プール（流水プール）詳細図 (1)	—	A-201	特記仕様書(1)	—						
A-111	屋外プール（流水プール）詳細図 (2)	1/100(A1) 1/200(A3)	A-202	特記仕様書(2)	—						
A-112	屋外プール（流水プール）詳細図 (3)	図示	A-203	特記仕様書(3)	—						
A-113	屋外プール（流水プール）詳細図 (4)	図示	A-204	特記仕様書(4)	—						
A-114	屋外プール（流水プール）詳細図 (5)	1/100(A1) 1/200(A3)	A-205	特記仕様書(5)	—						
A-115	屋外プール（流水プール）詳細図 (6)	1/20(A1) 1/40(A3)	A-206	特記仕様書(6)	—						
A-116	起流ポンプ配管図	1/100(A1) 1/200(A3)	A-207	屋外トイレ棟　仕上表	—						
A-117	起流ポンプ機械室詳細図 (1)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-208	屋外トイレ棟　平面図・立面図・断面図・天伏図	1/100(A1) 1/200(A3)						
A-118	起流ポンプ機械室詳細図 (2)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-209	屋外トイレ棟　矩計図・平面詳細図	1/50(A1) 1/100(A3)						
A-119	起流ポンプ盤面図・回路図	—	A-210	屋外トイレ棟　展開図	1/50(A1) 1/100(A3)						
A-120	キッズプール詳細図 (1)	図示	A-211	屋外トイレ棟　建具図	1/50(A1) 1/100(A3)						
A-121	キッズプール詳細図 (2)	図示	A-212	屋外トイレ棟　部分詳細図	1/50(A1) 1/100(A3)						
A-122	キッズプール遊具詳細図 (1)	図示									
A-123	キッズプール遊具詳細図 (2)	1/10(A1) 1/20(A3)									
A-124	キッズプール遊具詳細図 (3)	図示									
A-125	ベビープール遊具詳細図(1)	図示									
A-126	ベビープール遊具詳細図(2)	1/15(A1) 1/30(A3)									
A-127	ピット内詳細図	図示									
A-128	遠方盤・操作盤	図示									
A-129	キッズ・ベビープール詳細図	図示									
A-130	屋外プールピット詳細図	図示									

香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事　外構・構造設計図

外構図			構造図									
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
G-01	特記仕様書	—	S-01	構造特記仕様書	—	S-51	屋外プール 伏図	1/150(A1) 1/300(A3)	S-101	屋外トイレ 構造特記仕様書	—
G-02	現況平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	S-02	地盤状況図	—	S-52	屋外プール　断面図	1/30(A1) 1/60(A3)	S-102	屋外トイレ 鉄筋コンクリート壁式構造配筋標準図	—
G-03	外構平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)	—	S-53	屋外プール　部材断面表	1/50(A1) 1/100(A3)	S-103	屋外トイレ 伏図	1/50(A1) 1/100(A3)
G-04	造成平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	S-04	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)	—				S-104	屋外トイレ 軸組図	1/50(A1) 1/100(A3)
G-05	施設平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	S-05	鉄骨工作標準図	—				S-105	屋外トイレ 部材断面表	1/50(A1) 1/100(A3)
G-06	施設詳細図 (1)	図示	S-06	地盤改良伏図 (1)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-07	施設詳細図 (2)	図示	S-06-1	地盤改良伏図 (2)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-08	施設詳細図 (3)	図示	S-07	基礎伏図	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-09	施設詳細図 (4)	図示	S-08	1階伏図	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-10	施設詳細図 (5) ゴミ庫	図示	S-09	R階伏図 (1)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-11	施設詳細図 (6) サイン詳細図	図示	S-10	R階伏図 (2)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-12	舗装平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	S-11	軸組図 (1)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-13	舗装工　詳細図	図示	S-12	軸組図 (2)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-14	区画線工平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	S-13	軸組図 (3)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-15	区画線工　詳細図	図示	S-14	軸組図 (4)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-16	雨水排水平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	S-15	軸組図 (5)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-17	雨水排水平面図(1/4)	1/300(A3)	S-16	軸組図 (6)	1/150(A1) 1/300(A3)						
G-18	雨水排水平面図(2/4)	1/300(A3)	S-17	基礎断面表	1/50(A1) 1/100(A3)						
G-19	雨水排水平面図(3/4)	1/300(A3)	S-18	基礎梁断面表	1/50(A1) 1/100(A3)						
G-20	雨水排水平面図(4/4)	1/300(A3)	S-19	柱断面表	1/200, 50(A1) 1/400, 100(A3)						
G-21	雨水排水詳細図 (1)	図示	S-20	鉄骨部材断面表	1/50(A1) 1/100(A3)						
G-22	雨水排水詳細図 (2)	図示	S-21	スラブ・壁断面表	1/50(A1) 1/100(A3)						
G-23	雨水排水詳細図 (3)	図示	S-22	柱脚工法設計施工標準図 (1)	—						
G-24	植栽平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	S-23	柱脚工法設計施工標準図 (2)	—						
G-25	植栽詳細図	図示	S-24	フラットデッキ　設計・施工標準	—						
			S-25	鉄骨架構詳細図	1/30(A1) 1/60(A3)						
			S-26	雑詳細図 (1)	1/20(A1) 1/40(A3)						
			S-27	雑詳細図 (2)	1/20(A1) 1/40(A3)						

香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事　電気設備・機械設備 設計図

電気設備						機 械 設 備					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
E-01	電気設備工事　特記仕様書 (1)	—	E-31	非常放送設備　参考姿図 (2)	—	M-01	機械設備工事　特記仕様書 (1)	—	M-31	空気調和設備　機器リスト	—
E-02	電気設備工事　特記仕様書 (2)	—	E-32	会議室音響設備　平面図・参考姿図	—	M-02	機械設備工事　特記仕様書 (2)	—	M-32	空気調和設備　1階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)
E-03	高圧引込・幹線設備　配置図 (1)	1/200(A1) 1/400(A3)	E-33	非常放送設備　地下ピット平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-03	給排水衛生設備　配置図 (1)	1/200(A1) 1/400(A3)	M-33	空気調和設備　屋根階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)
E-04	幹線設備　配置図 (2)	1/200(A1) 1/400(A3)	E-34	非常放送・音響設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-04	給排水衛生設備　配置図 (2)	1/200(A1) 1/400(A3)	M-34	空気調和設備　ダクト平面図	1/150(A1) 1/300(A3)
E-05	幹線リスト・引込柱装柱参考図・接地工事 埋設標示要項・ハンドホール築造図	—	E-35	非常放送設備　屋外プールピット図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-05	給排水衛生設備　桝リスト	1/200(A1) 1/400(A3)	M-35	空気調和設備(計装工事)　1階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)
E-06	動力・電灯コンセント設備　受水槽廻り平面詳細図	1/50(A1) 1/100(A3)	E-36	呼出・緊急呼出・時刻表示設備　参考姿図	—	M-06	給排水衛生設備　排水配管縦断図	1/200(A1) 1/400(A4)	M-36	空気調和設備(計装工事)　屋根階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)
E-07	受変電設備　参考結線図・姿図	—	E-37	監視カメラ設備　参考姿図	—	M-07	給排水衛生設備　衛生器具リスト	—	M-37	換気設備　機器リスト. 厨房詳細図	1/50(A1) 1/100(A3)
E-08	分電盤リスト (1)	—	E-38	呼出・時刻表示・監視カメラ設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-08	給排水衛生設備　屋内プール廻り平面図	1/100(A1) 1/200(A3)	M-38	換気設備　地下ピット平面図	1/150(A1) 1/300(A3)
E-09	分電盤リスト (2)	—	E-39	緊急呼出設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-09	ガス設備　屋根階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-39	換気設備　1階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)
E-10	弱電端子盤リスト・参考姿図	—	E-40	サイネージ設備　システム概要・システムブロック図	—	M-10	給排水衛生設備　平面詳細図－1	1/50(A1) 1/100(A3)	M-40	換気設備　屋根階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)
E-11	太陽光発電設備　特記仕様書	—	E-41	サイネージ設備　機器参考姿図	—	M-11	給排水衛生設備　平面詳細図－2	1/50(A1) 1/100(A3)			
E-12	太陽光発電設備　単線結線図	—	E-42	多目的室AV設備　参考姿図	—	M-12	給排水衛生設備　平面詳細図－3	1/50(A1) 1/100(A3)			
E-13	太陽光発電設備　機器参考姿図	—	E-43	サイネージ・映像・テレビ共聴設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-13	給排水衛生設備　平面詳細図－4	1/50(A1) 1/100(A3)			
E-14	太陽光発電設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-44	自動火災報知・自動閉鎖設備　系統図	—	M-14	給排水衛生設備　受水槽参考姿図・配管系統図	1/50(A1) 1/100(A3)			
E-15	太陽光発電設備　屋根太陽電池　配置図 太陽光モジュール参考取付容量図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-45	自動火災報知設備　地下ピット平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-15	消火設備　地下ピット平面図	1/150(A1) 1/300(A3)			
E-16	照明器具参考姿図 (1)	—	E-46	自動火災報知・自動閉鎖設備 ガス漏れ警報設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-16	消火設備　1階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)			
E-17	照明器具参考姿図 (2)	—	E-47	自動火災報知（小屋裏）平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-17	消火設備　消火水槽・ポンプ室詳細図・機器リスト	1/100(A1) 1/200(A3)			
E-18	照明器具参考姿図 (3)	—	E-48	自動火災報知設備　屋外プールピット図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-18	熱源設備　機器表・系統図	—			
E-19	電灯設備　地下ピット平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-49	防犯入退室管理設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-19	熱源設備　平面図・機器立面図	1/50(A1) 1/100(A3)			
E-20	電灯設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-20	熱源設備　制御配線図・系統図	1/50(A1) 1/100(A3)			
E-21	電灯設備　屋外プールピット図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-21	ろ過装置設備　機器リスト－1	—			
E-22	伝送ユニット設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-22	ろ過装置設備　機器リスト－2	—			
E-23	コンセント設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-23	ろ過装置設備　配管系統図	—			
E-24	動力・コンセント設備 売店廻り平面詳細図	1/50(A1) 1/100(A3)				M-24	ろ過装置設備　配管図－1	1/150(A1) 1/300(A3)			
E-25	非常照明設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-25	ろ過装置設備　配管図－2	1/150(A1) 1/300(A3)			
E-26	誘導灯・誘導標識設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-26	ろ過装置設備　機械室詳細図	1/60(A1) 1/120(A3)			
E-27	動力・換気用電源設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-27	ろ過装置設備　制御盤図	—			
E-28	空調用動力・電源設備　平面・屋根伏図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-28	ろ過装置設備　電気計装図	1/50(A1) 1/100(A3)			
E-29	構内情報通信網・構内交換設備　平面図	1/150(A1) 1/300(A3)				M-29	太陽熱温水器設備　配管・配線系統図	1/20(A1) 1/40(A3)			
E-30	非常放送設備　系統図・参考姿図 (1)	—				M-30	太陽熱温水器設備　機械室・屋根平面図	1/100(A1) 1/200(A3)			

香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事　工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1. 工事場所　新築：奈良県香芝市今泉1119の一部、今泉1120の一部、今泉1121の一部

2. 建物概要
屋内プール棟: 新築　鉄骨造平屋建て、延べ面積2,772.98㎡
屋外トイレ棟: 新築　鉄筋コンクリート平屋建て、延べ面積61.12㎡
自転車駐車場棟: 新築　鉄骨造平屋建て、延べ面積23.35㎡

3. 工事種目
建築工事(意匠図、外構図、構造図)
設備工事(電気設備図、機械設備図)

Ⅱ　建築工事仕様

1. 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）最新版」（以下、標準仕様書という。）による。

2. 特記仕様
(1)　項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2)　特記事項は、○印のついたものを適用する。
○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
○印と※の付いた場合は、共に適用する。
(3)　特記事項に記載の(　)内表示記号は、標準仕様書の当該項目、当該図または当該表を示す。
また、＜　＞内表示番号は、標準仕様書 各部配筋参考図の当該項目、当該図または当該表を示す。
(4)　特記事項に記載の[　]内表示記号は、「公共工事改修標準仕様書（建築工事編）最新版」の該当項目、当該図または当該表を示す。

章	項　目	特　記　事　項
一　工事一般事項	①適用基準等	⊙建築工事標準詳細図　　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版) ⊙建築工事監理指針　上・下　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版) ⊙県土マネジメント部建築工事監督及び検査必携奈良県土マネジメント部 ⊙建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集　奈良県土マネジメント部
	②工事実績情報の登録	※適用する　(1.1.4) (1.1.13)
	③発生材の処理	⊙県内処分場にて処理する(安定５品目)　半径（　50　）km以内　(1.3.11) （安定5品目 がれき類、ガラスくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類、金属くず類、ゴムくず） ・引き渡しを要するもの（　　） ・特別管理産業廃棄物　（　　） 処理方法　（　　） ・現場において再利用を図るもの（　　） ⊙再生資源化を図るもの（県内処理） ⊙コンクリート塊⊙アスファルトコンクリート塊 ⊙建設発生木材 ⊙再生資源化を図るもの ⊙金属類 ⊙硬質塩化ビニル管類・ ※再生資源利用［促進］計画(実施)書を提出する。 （建設副産物対策近畿地方連絡協議会） ※産業廃棄物の処理 関係法令に従い構外排出適切処理とし、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を提出する。なお、県内の最終処分場に搬入することとなる場合は、奈良県産業廃棄物税相当額を支払うこと。
	④電気保安技術者	※適用する　(1.3.3)
	⑤施工条件	※現場説明書による　・　(1.3.5)
	⑥火気の取り扱い	建物内の火気の使用は、原則として行わない。ただし、やむを得ず(1.3.7)火気の使用、溶接作業等を行う場合は、火気の取扱いに十分注意すると共に、必要な火災防止措置を講ずる。
	⑦交通安全管理	工事材料、土砂等の搬送計画及び通行経路の選定その他車両の通行(1.3.8)に関する事項について、関係機関と十分打合せの上、交通安全管理を行う。
	⑧災害時の安全確保	災害及び事故が発生した場合は、人命の安全確保を優先すると共に(1.3.9)二次災害発生の防止に努め、その経緯を監督職員に報告する。
	⑨施工中の環境保全等	関係法令等に定めるところにより、工事の施工の各段階において、(1.3.10)騒音、振動、粉じん、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。
	⑩建築材料等	本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合には、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。 なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料等評価名簿」及び「設備機材等評価名簿(最新版)」による。 ※ホルムアルデヒド放散等級Ｆ☆☆☆☆の規格に適合するものを使用する。 ※VOC発生量の少ないものを使用する。 ※アセトアルデヒド及びスチレンが発散しないか、発散が少ないものを使用する。 ※トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ないものを使用する。
	⑪特別な材料の工法	標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。

(1.5.2)

12 技能士

技能検定の職種	作業の種別
鉄筋工事　（・鉄筋施工 ）	・全て
ｺﾝｸﾘｰﾄ工事　（・左官・型枠施工 ）	・全て
鉄骨工事　（⊙とび ）	・全て⊙建方
ﾌﾞﾛｯｸ、ALCﾊﾟﾈﾙ、（・ﾌﾞﾛｯｸ建築・ALCﾊﾟﾈﾙ施工 PCｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工事　・ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ施工 ）	・全て
防水工事　（⊙防水施工 ）	⊙全て
ﾀｲﾙ工事　（・ﾀｲﾙ張り ）	・全て
木工事　（・建築大工 ）	・全て
屋根及びとい工事　（⊙建築板金　・ｽﾚｰﾄ施工 ・瓦葺き ）	⊙全て
金属工事　（・内装仕上げ施工(鋼製下地工事作業) ）	⊙全て
左官工事　（・左官 ）	・全て
建具工事　（⊙ｻｯｼ施工　・ｶﾞﾗｽ施工 ）	・全て
塗装工事　（・塗装 ）	⊙全て
内装工事　（・内装仕上げ施工(床・天井仕上げ等) ・表装 ）	・全て
植栽工事　（・造園 ）	・全て

⑬化学物質の濃度測定
※室内空気中の化学物質については、「学校環境衛生基準」に基づく(1.5.9)濃度以下にすること。
環境測定の判定指針値は次による。（室温25℃に換算すること）
ホルムアルデヒド：0.08ppm　トルエン：0.07ppm
キシレン：0.05ppm　エチルベンゼン：0.88ppm
スチレン：0.05ppm　パラジクロロベンゼン：0.04ppm
⊙竣工引渡前に室内空気中化学物質の濃度測定検査を行う。
測定対象室及び測定個所数
①エントランスホール～コミュニティエリア：3、②事務室兼監視室：2、
③救護室：1、④会議室：2、⑤多目的室：2、⑥更衣室男：2、
⑦更衣室女：2、⑧収納：1、⑨授乳室：1、⑩多目的更衣室大：1、
⑪多目的更衣室小：1、⑫プール：4、⑬器具庫・倉庫：2、
⑭清掃員控室：1、⑮防災備蓄倉庫：2
合計：15室、26箇所

⑭完成時の提出図書
⊙完成図（施工図、施工計画書を除く）　(1.7.1)(1.7.3)
⊙完成図CADデータ（CD-R等）
⊙施工図、施工計画書
⊙保全に関する資料（提出部数 ⊙ 1部・　部）
⊙工事写真、各種承諾図、保証書等

⑮完成図
完成図の作成方法、原図のサイズ　[1.8.2][表1.8.1]
※受注者において設計図に基づき全ての図面を完成図として作成(設計図第2原図訂正可)し、縮張製本図面　3 部提出する。
※完成図は、原則として黒文字製本とし、表紙の書き方は現場監督員の指示とする。
改修標準仕様書表1.8.1による

⑯工事の記録
工事写真
完成写真
※工事写真（奈良県土ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ部監修 工事写真の撮影ﾏﾆｭｱﾙによる）[1.2.4]
⊙着手前、工事中、完成時　カラーサービス版にて撮影
・完成写真として、全紙パネルを　　部提出する。
・完成写真撮影業者（完成写真撮影場所は監督員の指示による）
・監督員の承諾する撮影業者。

⑰設備工事との取合い
施工範囲
⊙図示した貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強
・図示した壁、天井仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強
・駆動装置が電動による建具類の２次配線及び操作スイッチ
・自動閉鎖装置取付の箇所の切込み及び補強
施工図
設備機器の位置、取合い等が検討できる施工図を提出し、監督員の承諾を受ける。

⑱設計GL
※図示　・設計ＧＬ=現況ＧＬ

⑲六価クロム溶出試験等
※六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)
本工事は「六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、下記に示す工種についての六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)を実施し、試験結果(計量証明書)を提出する。
なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領による。
六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数

深層混合処理工法：	配合設計段階	1 検体	施工後段階	検体
工法：	配合設計段階	検体	施工後段階	検体
			合計	1 検体

タンクリーチング試験対象工種名及び検体数

工法：	検体
工法：	検体
合計	検体

⑳環境への配慮
ホルムアルデヒドの放散量が「規制対象外」に該当する材料とは　(1.4.1)
以下のものとする。
1) JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品
3) 下記表示のあるJAS規格品
a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用
b. 接着剤等不使用
c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用
d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用
f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
ホルムアルデヒドの放散量が「第三種」に該当する材料とは以下のものとする。
1) JIS及びJASのF☆☆☆規格品
2) 建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品
3) 旧JISのEo規格品
4) 旧JASのFco規格品
アスベスト含有建材　(1.3.10)
本工事に使用する材料については、標準仕様書1.3.10(2)に準じて、JIS Z 7253による安全データシート(SDS)等により確認を行い、アスベスト含有建材を使用しない。

2 仮設工事

①足場その他
内部足場　※脚立、足場板等　・　(2.2.4)
外部足場　※枠組足場 ・くさび緊結式足場・単管本足場
・仮設ゴンドラ　・移動式足場

※足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」(厚生労働省 平成21年4月）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
防護シートによる養生
⊙養生シート(防炎1類)　・防音シート　・朝顔養生　・

②監督職員事務所
⊙設ける　(2.3.1)
位置　・既存建物内の一部を使用する ⊙現場事務所の一部を使用する
・構内に新設する
規模　⊙10m2程度　・20m2程度　・30m2程度　・
仕上げの程度

部　位	仕　様
床	⊙合板張り又はﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張り・
内壁・天井	⊙合板張り又はせっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り＋塗装・
屋根	⊙塗装溶融亜鉛めっき鋼板塗り又は鉄板張り＋塗装・

③監督職員事務所の備品等　(2.3.1)

備品の種類	机、椅子	書　棚	黒　板	掛時計	温度計
数量	2 組	台	個	個	個
備品の種類	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	安全帯	懐中電灯
数量	足	着	個	個	個
備品の種類	軍手	衣類ﾛｯｶｰ	冷暖房機器	消火器	湯沸器・茶器
数量	式	3 人用	1 台	個	台
備品の種類	掃除用具	パソコン	周辺機器		
数量	個	台	式		
備品の種類	電子ﾒｰﾙ通信機器⊙ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ接続環境				
数量	式				

④工事用水
構内既存の施設　※利用出来ない　⊙利用できる　（※有償 ・ 無償 ）
・監督員と協議

⑤工事電力
構内既存の施設　※利用出来ない　⊙利用できる　（※有償 ・ 無償 ）
・監督員と協議

3 土工事

①埋戻し及び盛土
種別　・A種　⊙B種　・C種　・D種　(3.2.3)(表3.2.1)

②建設発生土の処理
※構外搬出適切処理
⊙構内指示場所に敷均し(プールエリア以外の公園内)
・構内指示場所に堆積
・構外指定場所に処分(搬出調書等を提出する)
受入れ施設名：
受入れ場所：
仮設置場：

3 山留め
※図示（図面番号：　　）　(3.3.1)(3.3.2)(3.3.3)

4 地業工事

⑥砂利及び砂地業
砂利及び砂地業の厚さ(mm)　※60　・100　⊙構造特記による　(4.6.3)
砂利地業に使用する砂利　※再生クラッシャーラン
・切込み砂利又は切込み砕石

⑦捨コンクリート地業
捨コンクリートの厚さ(mm)　※50　・　(4.6.4)

⑧床下防水層
防湿層の材料および施工範囲　(4.6.5)

材　料	施工範囲
※ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ 厚さ:0.15mmx2枚 重ね幅:縦横共250mm以上 ・	※図示（図面番号：　） ⊙建物内土間床版及び土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下地 (ﾋﾟｯﾄ下は除く) ・

⑨地盤改良工事
セメント系固化材100kg/m3混入　⊙図示（図面番号：S-06,S-06-1,S-53）

5 鉄筋工事

【構造特記による】

6 コンクリート工事

【構造特記による】

14 打継ぎ目地及びひび割れ誘発材
打継ぎ目地の寸法　(6.6.4)
・標準仕様書9.7.3(1)(7)による ・
ひび割れ誘発目地
位置　・図示（図面番号：　　）　(6.8.1)
形状及び寸法　・標準仕様書9.7.3(1)(7)による ・

⑮打放し仕上げの種別
打放し仕上げの種別　・A種　・B種　⊙C種　(6.2.5)(表6.2.4)
外部に面するコンクリート打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う場合を含む)の打増し厚さ(mm)　(6.8.1)
・20　⊙ 15

⑯せき板の種類
※合板せき板　(6.8.2)

種別		せき板の規格	厚さ(mm)
打放し	A種	※標準仕様書6.8.2(2)(ｱ)・	※12 ・
	B種、C種	※標準仕様書6.8.2(2)(ｲ)・	※12 ・
上記以外		※標準仕様書6.8.2(2)(ｲ)・	※12 ・

・断熱材を兼用した型枠材　(6.8.2)
※使用する（適用箇所：　　）
・MCR工法用シート　(6.8.2)
※使用する（適用箇所：　　）
※スリーブ(配管用等)の材種及び規格等　(6.8.2)(表6.8.1)
※標準仕様書6.8.2(9)(ｲ)による

7 鉄骨工事

①鉄骨製作工場
鉄骨製作工場の加工能力　(7.1.3)
⊙指定性能評価機関による認定を受けた工場
（・Sｸﾞﾚｰﾄﾞ　・Hｸﾞﾚｰﾄﾞ以上　⊙Mｸﾞﾚｰﾄﾞ以上　・Rｸﾞﾚｰﾄﾞ以上
・Jｸﾞﾚｰﾄﾞ以上　・　・　）
※開先加工を施さない通しダイアフラム、ベースプレート及びノンダイアフラム形式柱梁接合部について、指定の溶接方法とする場合は、Rグレードも可とする。

②施工管理技術者
施工管理技術者の適用　※適用する　(7.1.4)

③塗装
工場塗 ※ 2回　・1回、現場タッチアップ程度とする
素地調整 ※ ケレン　・　ブラスト
下塗り用塗料

適用 屋外	適用 室内	塗　料	種 別		標準膜厚
	※	・鉛、クロムフリ-錆び止め　JISK5674	※2種	※1種	30μm
	・	・水系さび止めペイント　JASS18　M-111			30μm
・		・変性エポキシ樹脂プライマー　JASS18　M-109	・2種	・1種	40μm
・		・有機ジンクリッチプライマー JISK5552	・2種		15μm
・		構造物用さび止めペイント　JISK5551	A種		30μm

溶融亜鉛メッキ（プールの天井内及びプールに接する壁内の鋼材と外部の見えがかり部）
⊙行う　・行わない
常温亜鉛メッキ
・行う　・行わない

8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造

ブロックの種類	厚さ(mm)
※空洞ﾌﾞﾛｯｸ 16	・
・型枠用ﾌﾞﾛｯｸ 20	・
・	

(8.2.2)
標準仕様書表8.2.1以外のコンクリートの設計基準強度(Fc)(N/mm2)(8.2.4)
※21　・
各部の配筋　(8.2.5)
※図示（図面番号：　　）　・

②コンクリートブロック帳壁及び塀
ブロックの種類　ライニング：A種（08）　(8.3.2)(表8.3.1)
※標準仕様書表8.3.1による　・

施工箇所	厚さ(mm)	化粧有ﾌﾞﾛｯｸの適用
⊙塀の厚さが2m以下の箇所	※20 ⊙150	
塀の高さが2mを超える箇所	※50　・	

各部の配筋　(8.3.4)
※図示（図面番号：S-26　）　・

③ALCパネル
パネルの種類　(8.4.2～5)　(表8.4.2～4)

パネルの区分	厚さ(mm)	構法の種別	表面加工	設計荷重(N/m2) 正荷重	負荷重
・外壁パネル	・100 ・	・A種 ・B種	・平 ・意匠		
⊙間仕切壁パネル	⊙100 ・	⊙C種 ・D種 ・E種	⊙平 ・意匠		
・屋根パネル	・100 ・	・F種	平		
・床パネル	・100 ・				

出隅及び入隅部の目地幅(mm)　⊙20　・　(8.4.3)
耐火目地材　⊙充填する　(8.4.3)

④押出成形セメント板(ECP)
種類　(8.5.2)(8.5.3)(8.5.4)(表8.5.1)(表8.5.2)

施工箇所	表面形状	厚さ(mm)	巾(mm)	取付け工法種別
⊙外壁ﾊﾟﾈﾙ	⊙F(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ)	・50 ⊙60 ・		⊙A種 ・B種
	・D(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ) (図面番号：　)	・50 ・60 ・	600	
	・T(ﾀｲﾙﾊﾟｰｽﾊﾟﾈﾙ)	・60 ・		
・間仕切壁ﾊﾟﾈﾙ	・F(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ) (図面番号：　)	・50 ・60 ・		・B種 ・C種
	・D(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ) (図面番号：　)	・50 ・60 ・	600	
	・T(ﾀｲﾙﾊﾟｰｽﾊﾟﾈﾙ)	・60 ・		

パネル相互の目地幅(mm)　(8.5.3)
※長辺8以上、短辺15以上　・
出隅及び入隅の伸縮調整目地の目地幅(mm)　※15　・　(8.5.3)

章	項目	特記事項
9 防水工事	①防水層の下地	(9.2.4)(9.3.4)(9.4.4)(9.5.4)

	下地	施工箇所
⊙平場	⊙床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し	
	・均しﾓﾙﾀﾙ塗り	
	・	
⊙立上り	⊙ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上げ （仕上げの種別 ・A種 ※B種 ・C種 ）	
	・均しﾓﾙﾀﾙ塗り	
	・	

②アスファルト防水

屋根保護防水

防水層の種別 (9.2.3)(表9.2.3～9.2.9)

工法		種別	施工箇所
屋根保護防水	密着	・A-1 ・A-2 ・A-3	
	密着断熱	・AI-1 ・AI-2 ・AI-3	
	絶縁	・B-1 ・B-2 ・B-3	
	絶縁断熱	・BI-1 ・BI-2 ・BI-3	

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.2.3から標準仕様書表9.2.8による・
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.2.3から標準仕様書表9.2.8による・

平場の保護コンクリートの厚さ
※標準仕様書9.2.5(4)(ｲ)による
こて仕上げ ※水下 80mm以上 ・
床タイル張り ※水下 60mm以上 ・

・乾式保護材
窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形し
オートクレーブ養生したもの
金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。

断熱材（屋根保護防水断熱工法の場合） (9.2.2)
材質
※JIS A 9521による押出法ポリスチレンフォーム3種bA(スキン層付き)
・
厚さ(mm) ・25 ・

屋根露出防水

防水層の種別 (9.2.3)(表9.2.3～9.2.9)

工法		種別	施工箇所
屋根露出防水	絶縁	・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4	
	絶縁断熱	・DI-1 ・DI-2	

屋根露出防水絶縁断熱工法の場合、ルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示 ・

断熱材（屋根露出防水断熱工法の場合） (9.2.2)
材質
※JIS A 9521による発泡プラスチック断熱材。
ただし、硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号の場合は、
透湿係数を除く規格に適合するもの
・
厚さ(mm) ・25 ・

屋内防水

防水層の種別 (9.2.3)(表9.2.3～9.2.9)

工法		種別	施工箇所
屋内防水	密着	⊙E-1 ・E-2	更衣室内シャワースペース

屋内防水密着工法の保護層 (9.2.3)
・設ける（ ）

立上りコンクリート打放し仕上げ
※標準仕様書表6.2.4［打放し仕上げの種別］のB種
押え金物の材質及び形状寸法 (9.2.2)
※アルミニウム製 L-30x15x2.0(mm)程度 ・
防水層の下地モルタル塗り ・適用する（施工範囲 ※図示 ・ ）
・適用しない
屋根排水溝 ※図示

絶縁用シートに使用する材料 (9.2.2)
※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上（屋根保護防水密着工法及び
屋根保護防水絶縁工法の場合）
※フラットヤーンクロス(70g/m2程度)（屋根保護防水密着断熱工法及び
屋根保護防水絶縁断熱工法の場合）
屋根露出防水絶縁工法の脱気装置の種類及び設置数量 (9.2.3)
※アスファルトルーフィング類製造所の指定による

③改質アスファルトシート防水

防水層の種別 (9.3.3)(9.3.2)(表9.3.1～9.3.3)

種別		種類	厚さ(mm)	施工箇所
・AS-T1	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※2.5以上 ・	
	上層	※露出複層防水用R種	※3.0以上 ・	
・AS-T2		※露出単層防水用R種 ・	※4.0以上 ・	
・AS-T3	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※1.5以上 ・	
	上層	※露出複層防水用R種 ・	※3.0以上 ・	
・AS-T4		※露出単層防水用R種 ・	※4.0以上 ・	
⊙AS-J1	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※1.5以上 ⊙2.0	切妻屋根
	上層	※露出複層防水用R種 ・	※2.0以上 ・	
・ASI-T1	上層	※露出複層防水用R種 ・	※2.0以上 ・	
	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※1.5以上 ・	
	上層	※露出複層防水用R種 ・	※3.0以上 ・	
・ASI-J1	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※1.5以上 ・	
	上層	※露出複層防水用R種 ・	※2.0以上 ・	

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.1から標準仕様書表9.3.3による・
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.1から標準仕様書表9.3.3による・
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.1から標準仕様書表9.3.3による・
押え金物
※改質アスファルト製造所仕様による ・
断熱材（屋根露出防水断熱工法の場合） (9.3.2)
材質
※JIS A 9521による発泡プラスチック断熱材。
ただし、硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号の場合は、
透湿係数を除く規格に適合するもの
・
厚さ(mm) ・25 ・

屋根露出防水絶縁工法の脱気装置の種類及び設置数量 (9.3.3)
※アスファルトルーフィング類製造所の指定による

4 合成高分子系ルーフィングシート防水

防水層の種別 (9.4.2)(表9.4.1～9.4.3)

種別	厚さ(mm)	仕上塗料(露出の場合)	施工箇所
・S-F1	※3.2 ・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	
・S-F2	※2.0 ・		
・S-M1	※3.5 ・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	
・S-M2	※3.5 ・		
・S-M3	※3.2 ・		
・SI-F1	※3.2 ・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	
・SI-F2	※2.0 ・		
・SI-M1	※3.5 ・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	
・SI-M2	※3.5 ・		
・S-C1	※3.0 ・	ﾓﾙﾀﾙ塗り(厚さ(mm))	

屋内防水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合の厚さ
ルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.4.1から標準仕様書表9.4.3による・
絶縁用シートの材質 (9.4.2)
※発泡ポリエチレンシート ・
固定金具の材質及びず寸法形状
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板及びそれらの
片面又は両面に樹脂を積層加工した鋼板
・
PCコンクリート部材下地及びALCパネル下地の目地処理（種別S-C1の場合）
・行う（・図示 ・ ） ・行わない (9.4.4)
PCコンクリート部材入隅部の増張り（種別 S-F1, SI-F1、S-C1の場合）
・行う（・図示 ・ ） ・行わない (9.4.4)
ALCパネル下地の入り隅部の増張り（種別 S-C1の場合）
・行う（・図示 ・ ） ・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの貼付け
建築基準法に基づき定まる風圧力（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に
対応した工法

⑤塗膜防水

防水層の種類 (9.5.3)(表9.5.1)(表9.5.2)

種別		施工箇所
⊙ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系	・X-1	
	⊙X-2	陸屋根
⊙ｺﾞﾑｱｽﾌｧﾙﾄ系	・Y-1	
	⊙Y-2	プール廻り

ウレタンゴム系塗膜防水(X-1)の脱気装置の種類及び設置数量 (9.5.3)
・
ゴムアスファルト系塗膜防水(Y-2)の保護層 (9.5.3)
⊙設ける
・ウレタン複合塗膜防水 （バルコニー 床、壁）
・ポリマーセメント系塗膜防水 （ＥＶピット 床、壁）
・エポキシ樹脂防水 （調理室 床、排水溝底）
⊙自閉樹脂塗膜防水（地下部）

6 ケイ酸質系塗布防水

防水層の種別 (9.6.2.3)(表9.6.1.2)

種別	施工箇所	備考
・C-UI		
・C-UP		

⑦漏水試験

室内の水張り試験 ※行う

8 脱気装置

(9.2.3)(9.3.3)(9.5.3)

種別	種類	設置数量
D-1 D-2 D-3 D-4 DI-1 DI-2 AS-T3 AS-T4 AS-J2 ASI-T1 ASI-J1	※アスファルトルーフィング類製造所の仕様による ・	※アスファルトルーフィング類製造所の仕様による 個/m2
X-1	・防水層の主材料の製造所の仕様による ・	・防水層の主材料の製造所の仕様による 個/m2

⑨保証期間

※防水工事及びシーリング材の充填工事は、専門工事業者による責任施工とし、
保証に関する資料を監理者に提出する。保証期間は下記による。
・アスファルト防水 ：※１０年 ・１５年
・改質アスファルトシート防水 ：※１０年 ・
・合成高分子ルーフィングシート防水 ：※１０年 ・
・塗膜防水 ：※ ５年 ・
・ステンレス防水 ：※１５年 ・
・セメント系塗布防水 ：※ ５年 ・
・シーリング材 ：※ ５年

⑨シーリング

シーリング材の種類、施工箇所 (9.7.2)(表9.7.1)
※被着体に応じたものとし、標準仕様書表9.7.1を標準とする
（ただし、カーテンウォール工法を除く）
・種類（ ） 施工箇所（ ）
シーリング材の目地寸法 (9.7.3)

箇所	幅(mm)	深さ(mm)
ｺﾝｸﾘｰﾄ打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地	※20以上 ・	※10以上 ・
ｶﾞﾗｽ回りの目地(標準仕様書6.14.3の場合を除く)	※5以上 ・	※5以上 ・
その他の場合	※10以上 ・	※10以上 ・

接着性試験 ※簡易接着性試験(部位:) (9.7.5)
・引張接着性試験(部位:)

10 防水工事施工票

※工事完了後に監督職員の指示する位置に取付ける
（施工年月日は防水工事施工完了日（手直しは除く）を記入）

11 タイル工事

①伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

目地の位置 (11.1.3)
※標準仕様書11.1.1による ・図示（図面番号: ）

接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・
外装タイル接着張りにおける目地シーリング材
打継目地 ※ポリウレタン系シーリング材 ・
ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系シーリング材 ・
伸縮調整目地 ※変成シリコーン系シーリング材・
その他に目地 ※変成シリコーン系シーリング材・

②陶磁器タイル

タイルの種類 (11.2.2) (11.3.2)
ﾀｲﾙの形状、寸法等

主な用途による区分 施工箇所	形状寸法 (mm)	吸水率による区分			うわぐすり		役物		色		耐凍害性	品質の程度
		Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	施釉	無釉	有	無	標準	特注	有	無	
屋内床	図示	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	・	⊙	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

（品質の程度は、参考商品名である）

3 試験張り、見本焼き等

試験張り ・行う ・行わない (11.2.2) (11.3.2)
見本焼き ・行う ・行わない

④あと張り工法

⊙セメントモルタル張り (11.2.2) (表11.2.3)

ﾀｲﾙの種類	ﾀｲﾙの大きさ	工法
内装ﾀｲﾙ		・改良積上げ張り
外装ﾀｲﾙ	小口以上 二丁掛け以下	・密着張り ・改良積上げ張り ・改良圧着張り
内装ﾀｲﾙ以外のﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ	25mm角を超え 小口未満	・ﾏｽｸ張り
	小口未満	・ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り

⊙接着材張り

ﾀｲﾙの種類	ﾀｲﾙの大きさ	工法 (11.3.2) (表11.3.2)
内装ﾀｲﾙ		※内装壁ﾀｲﾙ接着剤張り ・
外装ﾀｲﾙ	小口以上 二丁掛け以下	※外装壁ﾀｲﾙ接着剤張り ・
内装ﾀｲﾙ以外のﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ	小口未満	※外装壁ﾀｲﾙ接着剤張り ・

下地ごしらえ(モルタル塗りコンクリートの素地面) (11.2.7) (11.3.7)
MCR工法の適用 ・適用する
目荒し工法の適用 ・適用する

12 木工事

①表面仕上げ

(12.1.4) (表12.1.1)

適用箇所	種別
額縁、幅木、ﾄﾞｱ枠、見切り縁	⊙A種 ・B種 ・C種
羽目板	
腰板	⊙A種 ・B種 ・C種

②木材

表面仕上げの程度 ⊙A種 ・B種 ・C種 (12.1.4) (表12.1.1)
現場搬入時の含水率 ※A種 ・B種 (12.2.1) (表12.2.1)
造作材の材面の品質の基準 ※A種 ・B種 (12.2.1) (表12.2.2)
樹種 ・特記による (12.2.1)
なお、木れんが、くさび類は、ひのき、込み栓等は、かし、けやきの類の
広葉樹とし、下地材の継手の添え板は、下地材と同材とする。

③製材

(12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)

⊙「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
屋内壁	ひのき	W=200 t=12	※2級	図示	※A種 ・B種	⊙奈良県産、上小節
			※2級		※A種 ・B種	・
			※2級		※A種 ・B種	・

⊙「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
見え掛り面	杉		※上小節 ・	角材	※A種・B種 ・	・
見え掛り面以外	杉		※小節以上 ・	角材	※A種・B種 ・	・

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
見え掛り面 カフェ天井、Y14通釆 鼻先	ひのき		※1 等 ・	図示	※ 10%以下 ・ A種・B種	⊙奈良県産
見え掛り面以外			※1 等 ・		※ 10%以下 ・ A種・B種	・

・「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	造作材の材面の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	間伐材等の適用
			（ ） 造作材の場合 （※A種・B種）	・	・	※A種 ・B種 ・	・

・代用樹種を使用できない箇所（ ）

④造作用集成材

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (12.2.1)

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の等級	間伐材等の適用
売店カウンター			※1等 ・2等	・
			※1等 ・2等	・
			※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の等級	間伐材等の適用
					※1等 ・2等	・
					※1等 ・2等	・
					※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	間伐材等の適用
					・
					・
					・

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下 ・	・
					・
					・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※15%以下 ・	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※15%以下 ・	・

⑤造作用単板積層材

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (12.2.1)

・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
受付カウンター	30	⊙有り(加工⊙天然木加工・塗装加工) ・無し(等級：・1等・2等・3等)	⊙有り	⊙奈良県産、上小節

・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り (加工・天然木加工・塗装加工) ・無し( )	・	※14%以下 ・	・

5 床張り用合板

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (12.2.1)
・「合板の日本農林規格」による普通合板

施工箇所	厚さ(mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	防炎処理
	※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・1等	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工箇所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	強度等級	防虫処理
	※12 ・	※2球以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	・適用する ・適用しない	・適用する 適用しない

・パーティクルボード

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
	※12 ・		※13タイプ ・	※PまたはM ・	

・構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

⑥接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。 (12.2.2)(12.2.3)
ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外

章	項目	特記事項

12 木工事

⑦防腐・防蟻処理

・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材 (12.3.1)(12.3.2)
適用部位：（ ）
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部位	保存処理性能区分
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4

⊙薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部位	処理の方法
内装材	※標準仕様書12.3.1(3)(ii)①～④よる
	※標準仕様書12.3.1(3)(ii)①～④よる
	※標準仕様書12.3.1(3)(ii)①～④よる

・ボード原料接着剤への薬剤注入による防腐、防蟻処理
適用部位（ ）

13 屋根及びとい工事

①長尺金属板葺 (13.2.2)(13.2.3)(表13.2.1)

屋根葺形式	長尺金属板の種類：板・ｺｲﾙの種類 塗膜の耐久性の種類 めっき付着量等	長尺金属板の種類：厚さ(mm)	下葺材料
・横葺 ・瓦棒葺 ・平葺 ⊙立はぜ	⊙JIS G 3322の屋根用コイル ・	⊙0.4	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940(JIS A 6005)又は改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ下葺材

②折板葺

折板の区分 (13.3.2)(表13.2.1)

形式による区分	※重ね形又ははぜ締め形 ・かん合形
山高(mm)	⊙ 88
山ﾋﾟｯﾁ(mm)	⊙ 200
耐力	・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種
材料による区分	※鋼板製（カラーガルバリウム鋼板 ） ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金板製（ ）
厚さ(mm)	・

軒先面戸板 ⊙適用する (13.3.2)
断熱材張り ・適用する（種別 ）
（厚さ ）
（防火性能 ）
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
※1/50勾配において、所定の性能を保証できる製品・工法とすること

3 粘土瓦葺き

粘土瓦(JIS A 5208) (13.4.2)

種類	大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦
				・使用する
				・使用しない

瓦桟木 (13.4.2)

材質	寸法(幅mmx高さmm)
※杉又はひのき ・	※21x15 ・

棟補強用心材 (13.4.2)

材質	寸法(幅mmx高さmm)
※杉又はひのき ・	※40ｘ30 ・

下葺材料 (13.4.2)
※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940(JIS A 6005)又は改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ下葺材
・
棟の工法 ・図示（図面番号： ） (13.4.3)

④とい

といの材種等 (13.5.2)(表13.5.1)

材種	規格番号	材質その他

鋼管製といの防露巻き (13.5.3)(表13.5.4)

14 金属工事

1 あと施工アンカーの引抜き耐力確認試験

※適用する ・ (14.1.3)
設計用引張強度 (14.1.3)
※標準仕様書1.2.2の品質計画で定めたもの・

②ステンレスの表面仕上げ

種類	施工箇所(手すり、ﾀﾗｯﾌﾟ、建具以外)
※HL程度	・図示
・No.2 B程度	
・	

(14.2.1)

③アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.2)(表14.2.1)

種別	皮膜又は複合皮膜の種類	施工箇所（成形板、笠木、建具以外）
	※標準仕様書表14.2.1による	

陽極酸化皮膜の着色方法 ※二次電解着色 ・三次電解着色 (14.2.2)
色合 ※監督職員の指示による ・

4 鉄鋼の亜鉛めっき

表面処理方法	種別
溶融亜鉛めっき	・A種 ・B種 ・C種
電気亜鉛めっき	・D種 ・E種 ・F種

(14.2.3)(表14.2.2)

⑤軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 屋内 ※19形 ・25形 (14.4.2)(表14.4.1)
屋外 ・19形 ※25形
屋外の野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 (14.4.3)
・図示（図面番号： ） ⊙900mm程度
屋外の野縁の間隔 (14.4.3)
・図示（図面番号： ） ⊙300mm程度
・天井ふところ（H）が1.5m≦H≦3.0mの場合、補強 ※行う (14.4.4(8))
3.0m<H の場合、補強（※図示 ・ ）
耐震性を考慮した補強 ・行う (14.4.4)
屋外の軒天井、ピロティ天井等の耐風圧性を考慮した補強 (14.4.4)
・行う

⑥軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーの種類 (14.5.3)(表14.5.1)
※標準仕様書表14.5.1による ・
スタッドの高さが5mを超える場合 (14.5.3)(表14.5.1)
・図示（図面番号： ） ・

7 金属成形板張り (14.6.2)

種別	形状	寸法(mm)：板厚	寸法(mm)：板幅	表面処理
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ ・	・ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形 ・	・0.35	・15	・ｶﾗｰ塗装
・	・ﾊﾟﾈﾙ形			

取付け用下地 (14.6.3)
※標準仕様書14章4節による・図示（図面番号： ）
伸縮調整継手 ・設ける (14.6.3)

⑧アルミニウム製笠木

種類	表面処理
⊙150形	JIS H 4100
・300形	
・350形	

(14.7.2)(表14.7.1)

⑨手すり及びタラップ (14.8.2)(14.8.3)

種類	種別	表面処理の種別
手すり	・ｽﾃﾝﾚｽ製・SUS304 ・SUS430	※HL程度 ・No.2 B程度
	⊙鋼製	・
	⊙ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	・
ﾀﾗｯﾌﾟ	⊙ｽﾃﾝﾚｽ製⊙SUS304 ・SUS430	※研磨なし
	・鋼製	・標準仕様書表14.2.2のC種（亜鉛めっき）

15 左官工事

1 既製目地材 ※適用する（形状： ） (15.3.2)

2 モルタル塗り

床の目地 (15.3.5)
・設ける
（目地工法：※標準仕様書15.2.5(b)(3)による・ ）

③床コンクリート直均し仕上げ

塗物、敷物、張物等の下地への適用 (15.4.1)
※適用する（適用範囲： ）

④セルフレベリング材塗り

種類	施工箇所
・せっこう系	
⊙セメント系	

(15.5.2)(表15.5.1)

⑤仕上塗材仕上げ

種類、仕上げの形状、工法 (15.6.2)(表15.6.1)

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	防火材料	備考
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・可とう形外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状	こて	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
		・着色骨材砂壁状	吹付け こて	・適用	
	・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状	こて	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	増塗材 ・適用する
		・凹凸状	吹付け	・適用	
	・外装薄塗材S	・砂壁状	吹付け	・適用	
	・内装薄塗材C	・凹凸状	吹付け		
	・内装薄塗材L	・平たん状 ・凹凸状	こて		
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ		
	・内装薄塗材Si ・内装薄塗材E	・砂壁状じゅらく ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状	こて	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・内装薄塗材W	・京壁状じゅらく ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状	こて	・適用	
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	吹付け	・適用	上塗材 ・適用する
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	こて	・適用	
	・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	吹付け	・適用	上塗材 ・適用する
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	こて ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・内装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	こて	・適用	
	・内装厚塗材G	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	こて	・適用	
	・内装厚塗材Si ・内装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	こて ﾛｰﾗｰ	・適用	
⊙複層仕上塗材	・複層塗材CE ・複層塗材Si ⊙複層塗材E ・複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状 ⊙ゆず肌状	吹付け ﾛｰﾗｰ	・適用 ⊙適用	
	・可とう系複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状	吹付け	・適用	
		・ゆず肌状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	吹付け	・適用	増塗材 ・適用する
	・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材RS	・ゆず肌状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	・砂壁状	吹付け	・適用	
	・こて塗用軽量塗材	・平たん状	こて	・適用	

複層仕上塗材の耐候性 (15.6.2)
・耐候形1種 ・耐候形2種 ※耐候形3種
複層仕上塗材の上塗材 (15.6.2)(表15.6.2)
※水系アクリルのつやあり ・
ALCパネルの内壁目地部の形状 (15.6.4)
※V形目地付き ・
所要量等の確認 (15.6.7)
※標準仕様書表15.6.4による ・

6 マスチック塗り (15.7.2)(表15.7.1)
・新規 ・A種 ・B種

⑦ロックウール吹付け
吹付け厚さ(mm) ⊙ 25 (15.12.3)

16 建具工事

①防火戸

防火戸(建築基準法に基づく防火戸の指定又は認定を受けたものをいう。以下同じ)の指定 (16.1.3)
⊙図示（図面番号： ）
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸をヒューズ装置、熱感知装置又は煙感知装置と連動させる場合 (16.1.3)
⊙図示（図面番号： ）

2 見本の製作等

建具見本の製作 ・行う（建具記号： ） (16.1.4)
・工事に使用するものとして、あらかじめ製作するもの
・納まり等がわかる程度のもの
特殊な建具の仮組・行う（建具記号： ） (16.1.4)

③アルミニウム製建具

アルミニウム製建具の性能等級 (16.2.2)
（コンクリート系下地及び鉄骨下地） (表16.2.1)

	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・A種	※S－4 ・	※A－3 ・	※W－4 ・	※70 ・
⊙B種	※S－5 ・			
・C種	※S－6 ・	※A－4 ・	※W－5 ・	※00 ・

（木下地） (表16.2.2)

	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・D種	※S－2 ・	※A－3 ・	※W－3 ・	※特記による
・E種	※S－3 ・	※A－3 ・	※W－3 ・	※特記による

表面処理 (16.2.4)(14.2.2)(表14.2.1)

施工箇所	種別	着色
外部に面する建具	※BB-1種 ・	・標準色 ・特注色
屋内の建具	※BC-1種 ・	・標準色 ・特注色

水切り、ぜん板等の取付け (16.2.5)
⊙図示（図面番号： ）
防音ドアセット、防音サッシ (16.2.2)
・適用する（建具番号： ）（遮音性の等級： ）
断熱ドアセット、断熱サッシ (16.2.2)
・適用する（建具番号： ）（断熱性の等級： ）
耐震ドアセット (16.2.2)
・適用する（建具番号： ）（面内変形追随性の等級： ）

④網戸

防虫網 (16.2.3)
※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)
線径(mm) ※0.25以上 ・1
網目(メッシュ) ※16～18 ・10

5 樹脂製建具

外部に面する樹脂製建具の性能等級等
（コンクリート系下地及び鉄骨下地） (16.3.2)(表16.3.1)

	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・A種	※S－4 ・	※A－4 ・	※W－4 ・	・特記による
・B種	※S－5 ・		※W－5 ・	
・C種	※S－6 ・			

外部に面する樹脂製建具の性能等級等
（木下地） (16.3.2)(表16.3.2)

	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・D種	※S－2 ・	※A－4 ・	※W－3 ・	・特記による
・E種	※S－3 ・			

・防音ドアセット、防音サッシ
外部に面する樹脂製建具の遮音性能等級 (16.3.2)(表16.3.3)

	性能等級
・ T-A種	T-1
・ T-B種	T-2

断熱ドアセット、断熱サッシ
外部に面する樹脂製建具の断熱性能等級 (16.3.2)(表16.3.4)

	性能等級	熱貫流率（W/（m2・K））
・ H-A種	H-4	2.91以下
・ H-B種	H-5	2.33以下
・ H-C種	H-6	1.90以下

ガラス ※複層ガラス ・単板ガラス ・三重ガラス (16.3.3)
表面色 ・標準色 ・特注色 (16.3.4)
水切り板、ぜん板等 ・ (16.3.5)

⑥鋼製建具

性能及び構造 (16.4.2)（(16.2.2)(1)）
簡易気密型ドアセット ・適用する (16.4.2)(表16.4.1)

	気密性	水密性
簡易気密型ドアセット	A-3	W-1

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ・A種 ⊙B種 ・C種 (表16.2.1)

上記以外は、16.2.2(2)の(イ)から(エ)まで (16.4.2)

鋼板めっきの付着量 (16.4.3)
※Z12又はF12を満足するもの(JIS G 3302)

鋼板類の厚さ (16.4.4)(表16.4.2)
※標準仕様書表16.4.2による
ただし、片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mmまたは有効高さが2,400mmを超える場合は図示による。
（図面番号： ）

⑦鋼製軽量建具

性能及び構造 (16.5.2)
簡易気密型ドアセット ・適用する（等級:A－3） (16.5.2)

上記以外は、16.2.2(2)の(イ)から(エ)まで (16.5.2)

ビニル被覆鋼板・適用する（建具番号： ） (16.5.3)
カラー鋼板 ・適用する（建具番号： ） (16.5.3)
ステンレス鋼板(JIS G 4305) (16.5.3)
※SUS304、SUS430JIL、SUS443J1、SUS430 ・
召合せ、縦小口包み板等の材質 (16.5.3)
※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出形材
鋼板類の厚さ (16.5.4)(表16.5.1)
※標準仕様書表16.5.1による
ただし、片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mmまたは有効高さが2,400mmを超える場合は図示による。
（図面番号： ）

⑧ステンレス製建具

ステンレス鋼板(JIS G 4305) (16.6.3)
※SUS304、SUS430JIL、SUS443J1、SUS430 ・
鋼板類の厚さ (16.6.4)
※標準仕様書表16.6.1による ・
表面仕上げ ※HL仕上げ ・ (16.6.4)
鋼板の曲げ加工※普通曲げ ・角出し曲げ(補強あり) (16.6.5)

9 木製建具

建具の加工、組立時の含水率 (16.7.2)(表16.7.1)
・A種 ※B種 ・C種
枠の材料 ・ (16.7.2)
くつずりの材料・ (16.7.2)
フラッシュ戸 (16.7.2)(16.7.3)(16.7.4)(表16.7.2,5,6)
表面材の合板の品質 ※標準仕様書16.7.2(2)(a)による
※標準仕様書16.7.2(2)(a)による ・
表面材の合板の種類、厚さ

種類	厚さ(mm)
※普通合板	※2.5以上 ・
・天然木化粧合板	※3.2以上 ・
・特殊加工化粧合板	※2.4以上 ・

定規縁(引戸)の召合せかまち ・いんろう付き
かまち戸 (16.7.2)(16.7.3)(16.7.4)(表16.7.9)
かまちの樹種 ・
鏡板の樹種 ・
見込み寸法(mm)※36を標準 ・
定規縁(引戸)の召合せかまち ・いんろう付き

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称
特記仕様書(3)

縮尺
———

A-03

章	項目	特記事項

16 建具工事

ふすま (16.7.2) (16.7.3) (16.7.4) (表16.7.10)
上張りの種類
鳥の子 ・新鳥の子 ・ビニル紙 ・雲花紙(押入等の裏側) (表16.7.3)
縁の仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (表16.7.10)
見込み寸法(mm)※19.5を標準 ・ (16.7.3)
戸ぶすまの見込み寸法(mm) ※30を標準 ・ (16.7.3)
紙張り障子の見込み寸法(mm※※30を標準 ・ (16.7.3)

⑩建具用金物
金物の見え掛り部の材質 (16.8.2) (表16.8.1)
※標準仕様書表16.8.1による ・
金物の種類、握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセント等の取付け位置
※図示(図面番号:)

⑪鍵
マスターキー ⊙製作する ・在来マスターキーに合わせる (16.8.4)
※鍵は3本1組とし、室名札を付け、一括して鍵箱に収納して引き渡す。
鍵箱は、鍵の個数に相応した鋼製の既製品とする。

⑫自動ドア開閉装置
引き戸用駆動装置の性能値 (16.9.2) (表16.9.1)
※標準仕様書表16.9.1による ・
多機能トイレ出入口に設置される引き戸用駆動装置の性能値(16.9.2) (表16.9.2)
※標準仕様書表16.9.2による ・
センサーの種類 (16.9.3) (表16.9.3)
・ﾏｯﾄｽｲｯﾁ ⊙光線(反射)ｽｲｯﾁ ・熱線ｽｲｯﾁ
・音波ｽｲｯﾁ ・光電ｽｲｯﾁ ・電波ｽｲｯﾁ ・ﾀｯﾁｽｲｯﾁ
・押しﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ ・ﾍﾟﾀﾞﾙｽｲｯﾁ ・多機能ﾄｲﾚｽｲﾁ
寒冷地における凍結防止措置 ・行う (16.9.3)

⑬自閉式上吊り引戸装置
性能 ※標準仕様書表16.10.1により、適用する戸の質量に応じたもの (16.10.3) (表16.10.1)
・

⑭重量シャッター
シャッターの種類 (16.11.2)
⊙管理用シャッター (耐風圧強度:)
・外壁用防火シャッター (耐風圧強度:)
⊙屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
開閉機能による種類 (16.11.2) (表16.11.1)
※上部電動式(手動併用) ・上部手動式
シャッターケースの設置(防火、防煙以外のもの) (16.11.2)
※設ける ・
スラット及びシャッターケース用鋼板 (16.11.3)
・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
ガイドレール、まぐさ等のステンレス鋼板 (16.11.3)
※SUS304、SUS430JIL、SUS443J1、SUS430 ・

15 軽量シャッター
開閉形式による種類 (16.12.2) (表16.12.1)
※手動式 ・上部電動式(手動併用)
耐風圧強度 ・図示(図面番号:)
スラットの材質※Z06又はF06を満足するもの(JIS G 3312) (16.12.3)
・AZ90を満足するもの(JIS G 3322) (16.12.4)
スラットの形状・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形

16 オーバーヘッドドア
形式及び機構 (16.13.2) (16.13.3)

ｾｸｼｮﾝ材料による区分	開閉方式による区分	収納区分による区分	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙの材質
※ｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟ ・ｱﾙﾐﾆｳﾑﾀｲﾌﾟ ・ﾌｧｲﾊﾞｰｸﾞﾗｽﾀｲﾌﾟ	※ﾊﾞﾗﾝｽ式 ・ﾁｪｰﾝ式 ・電動式	・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ形 ・ﾛｰﾍｯﾄﾞ形 ・ﾊｲﾘﾌﾄ形 ・ﾊﾞｰﾁｶﾙ形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板

耐風圧性能(JIS A 4715による強さ) (16.13.2)
・50 ・75 ・100 ・125

⑰ガラス
⊙フロート板ガラス厚さ(mm) ⊙6 (16.14.2)
・型板ガラス 品種 ・ (16.14.2)
厚さ(mm) ・2 ・4 ・6
・網入板ｶﾞﾗｽ及び線入板ガラス (16.14.2)

形状及び種類			厚さ(mm)
網入板ｶﾞﾗｽ	網入型板ｶﾞﾗｽ	・ひし網入型板ｶﾞﾗｽ	・6.8
		・角網入型板ｶﾞﾗｽ	・6.8
	網入磨き板ｶﾞﾗｽ	・ひし網入磨き板ｶﾞﾗｽ	・6.8 ・10
		・角網入磨き板ｶﾞﾗｽ	・6.8
線入板ｶﾞﾗｽ	線入型板ｶﾞﾗｽ		・6.8
	線入磨き板ｶﾞﾗｽ		・6.8 ・10

⊙合わせガラス (16.14.2)

形状	特性による種類	材料板ｶﾞﾗｽの種類及び厚さ	合計厚(mm)
⊙平面	⊙Ⅰ類 ・Ⅱ－1類 ・Ⅱ－2類 ・Ⅲ類	<ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+ ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+…>	6
・曲面	・Ⅰ類	<ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+ ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+…>	

⊙強化ガラス (16.14.2)

材料板ｶﾞﾗｽの種類による区分	厚(mm)	特性による種類
・型板強化ｶﾞﾗｽ	※4 ・	・Ⅰ類
⊙ﾌﾛｰﾄ強化ｶﾞﾗｽ	⊙ 5	⊙Ⅲ類
・熱線反射強化ｶﾞﾗｽ	・	

・熱線吸収板ガラス (16.14.2)

板ｶﾞﾗｽの種類	厚さ(mm)	性能による種類
・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・	・1種
・熱線吸収磨き板ｶﾞﾗｽ	・	・2種
・熱線吸収網入型板ｶﾞﾗｽ	※6.8	
・熱線吸収網入磨き板ｶﾞﾗｽ	・	
・熱線吸収線入磨き板ｶﾞﾗｽ		

⊙複層ガラス (16.14.2)

断熱性、日射熱遮へい性による種類		材料板ｶﾞﾗｽの種類及び厚さ	厚さ(mm)
・断熱複層ｶﾞﾗｽ	・1種 ・2種 ・3種	<ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+ ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+…>	
⊙日射熱遮へい複層ｶﾞﾗｽ	・4種 ・5種	<ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+ ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+…>	

・熱線反射板ガラス (16.14.2) (16.14.4)

材料板ｶﾞﾗｽの種類	日射熱遮へい性による区分	映像調整	厚さ(mm)
・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ ・磨き板ｶﾞﾗｽ ・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ ・熱線吸収磨き板ｶﾞﾗｽ ・平面強化ｶﾞﾗｽ ・倍強化ｶﾞﾗｽ	・1種 ・2種 ・3種	・行う ・行わない	・6 ・8 ・10 ・12

・倍強化ガラス (16.14.2)

材料板ｶﾞﾗｽの種類	厚さ(mm)
・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12
・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12
・磨き板ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12
・熱線吸収磨き板ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12
・熱線反射ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12

⑱ガラス留め材 (16.14.2)

建具の種類	ｶﾞﾗｽ留め材	
ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	・ｶﾞｽｹｯﾄ	・ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞﾁｬﾝﾈﾙ形 (枠見込み70mmの引違い、片引き障子の場合) ・
		⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材(SR-1)引違い障子以外の部分に使用
鋼製	⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材(SR-1) ・	
ｽﾃﾝﾚｽ製	⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材(SR-1) ・	

板ガラスをはめ込む溝の大きさ (16.14.3)(図16.14.1)
※標準仕様書図16.14.1による (強化ガラス及び倍強化ガラスを除く)
・

19 ガラスブロック積み
ガラスブロック (16.14.5)

表面形状	呼び寸法(mm)	厚さ(mm)
・正方形	・125x125 ・160x160 ・200x200 ・320x320	・80 ・95 ・125
・長方形	・250x125 ・320x160	・80 ・95

壁用金属枠及び補強材 ・図示(図面番号:)
力骨 (16.14.5)

材質	寸法(mm)	形状
※ｽﾃﾝﾚｽ鋼(SUS304) ・	※径5.5 ・	※はしご形状複筋及び単筋

化粧目地モルタルの色 ・ (16.14.5)
シーリング材 (16.14.5)
※被着体に応じたものとし、標準仕様書表9.7.1を標準とする
・図示(図面番号:)
金属製化粧カバーの材質、寸法及び形状 (16.14.5)
・図示(図面番号:) ・
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 (16.14.5)
・
目地 (16.14.5)

	目地幅
平積み	※8mm以上15mm以下 ・
曲面積み	※標準仕様書16.14.5(2)(ｳ)(a)②による ・

伸縮調整目地 (16.14.5)
位置 ※標準仕様書16.14.5(2)(ｳ)(b)による
・
目地部の力骨の補強方法 ※ガラスブロック製造所の仕様による(16.14.5)

⑳ガラス用フィルム

種類	各性能による区分 JIS A 5759	張り面	防火認定	備考
・日射調整ﾌｨﾙﾑ(SC)	・A ・B ・C	※内張り ・外張り	・有 ⊙無	製造所等 JIS A 5759によるもの ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 ※規制対象外 ・第三種
⊙ｶﾞﾗｽ飛散防止ﾌｨﾙﾑ(GS)	⊙A ・B ・C			
・ｶﾞﾗｽ貫通防止ﾌｨﾙﾑ(SF)	・A ・B ・C			

18 塗装工事

①材料 (18.1.3)
屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外

防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする
・次の箇所を除き防火材料とする(箇所:)

②素地ごしらえ (18.2.2～18.2.7)(表18.2.1～表18.2.7)

		種別
本部	不透明塗料塗り	※A種 ・B種
	透明塗料塗り	・A種 ※B種
鉄鋼面		・A種 ・B種 ※C種
亜鉛めっき鋼面		・A種 ・B種
ﾓﾙﾀﾙ面、ﾌﾟﾗｽﾀｰ面		・A種 ※B種
押出セメント板面 ｺﾝｸﾘｰﾄ面		・A種 ・B種
ｺﾝｸﾘｰﾄ面、 ALCﾊﾟﾈﾙ面(DP以外)		・A種 ※B種
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面	継目処理工法	※A種 ・B種
	上記以外	・A種 ※B種

③錆止め塗料塗り
錆止め塗料塗りの種別 (18.3.2,3)(表18.3.1～表18.3.4)

	塗装面		塗料	工法
鉄鋼面	屋外又は屋内(EP-G以外)	見え掛り部分	※A種 ・B種	※A種 ・B種
		見え隠れ部分	・A種 ※B種	・A種 ※B種
	屋内(EP-G)	見え掛り部分	・A種 ※B種	※A種 ・B種
		見え隠れ部分	・A種 ※B種	・A種 ※B種
亜鉛めっき面	屋外又は屋内(EP-G以外)	鋼製建具等	※A種	※A種 ・B種
		上記以外	※B種	・A種 ※B種
	屋内(EP-G)	鋼製建具等	※C種	※A種 ・B種
		上記以外	※B種	・A種 ※B種

④塗装 (18.4.2～18.13.2)(表18.4.1～表18.13.1)

塗装の種類	塗装面	工程
⊙合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り(SOP) 塗料の種別 ※1種 ・2類	木部(屋外)	※A種 ・
	木部(屋内)	※B種 ・
	鉄鋼面	※B種 ・
	亜鉛めっき鋼面	表18.4.3
⊙ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗り(CL)		・A種 ※B種
・ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		・A種 ※B種
⊙耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級 ・1級 ・2級 ・3級	表18.7.1
	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級 ・1級 ・2級 ・3級	表17.8.2
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・A種 ・B種 ・C種
⊙つや有り合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G)	屋内木部	表18.8.2
	屋内鉄鋼面	・A種 ※B種
	屋内亜鉛めっき鋼面	表18.8.4
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面等	・A種 ※B種
⊙合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP)		・A種 ※B種
・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料塗り(EP-T)		・A種 ※B種
・ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗り(UC)		・A種 ※B種
・ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗り(OS)		表18.12.1
⊙木材保護塗料塗り(WP)		・A種 ※B種

19 内装工事

①ビニル床シート (19.2.2)

種類の記号	色柄	厚さ(mm)	工法
※FS ・	※無地 ・	※2.0 ⊙ 2.5	※熱溶接 ・突付け

②ビニル床タイル (19.2.2)

種類	厚さ(mm)	寸法	特殊機能
・FT(複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) ・KT(ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) ・FOA(置敷ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ)	※2.0 ・3.0 ・3.0	・300x300 ・450x450 ・500x500	・帯電防止 ・防滑性 ・

③帯電防止床ｼｰﾄ、床ﾀｲﾙ、防滑性床ｼｰﾄ防滑性床ﾀｲﾙ (19.2.2)

種類	性能	厚さ(mm)
・帯電防止床ｼｰﾄ ⊙帯電防止床ﾀｲﾙ ・防滑性床ｼｰﾄ ・防滑性床ﾀｲﾙ	・体積抵抗値 Ω以下 ・	・

④視覚障害者用床タイル (19.2.2)

種類	形状
・ ・	・ ・

⑤ビニル幅木 (19.2.2)

材種	高さ(mm)	厚さ(mm)
⊙軟質 ・硬質	※60 ・	※1.5以上 ・

6 ゴム床タイル (19.2.2)

種類	厚さ(mm)
・	・

⑦カーペット敷き
織りじゅうたん (19.3.3)(表19.3.2)

種別	織り方	ﾊﾟｲﾙ形状	帯電性	工法	品質の程度
・A種 ・B種 ・C種	・ｳｨﾙﾄﾝ ・ﾀｯﾌﾄﾌｪｰｽ ・ﾆｰﾄﾞﾙｽﾀｯﾌﾄ	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・適用	・	

(品質の程度は参考商品である)

タフテッドカーペット (19.3.3)(表19.3.2)

ﾊﾟｲﾙ形状	ﾊﾟｲﾙ長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・	・適用	※全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	

(品質の程度は参考商品である)

グリッパー工法による下敷き材

品質	呼び厚さ(mm)
※JIS L 3204の第2種2号 ・	※ 8 ・

(19.3.3)

取付け用付属品
見切り (材質: 種類: 形状:)
押え金物 (材質: 種類: 形状:)

ニードルパンチカーペット (19.3.3)(表19.3.2)

厚さ(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ ・	・適用	※全面接着工法	

(品質の程度は参考商品である)

⑧合成樹脂塗床
タイルカーペット (19.3.3)(表19.3.2)

種別	ﾊﾟｲﾙ形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	工法	品質の程度
※第一種 ・第二種	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ※ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	※500角 ・	※6.5 ・	※ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ全面接着工法	※防炎品 ※静電気防止品 ※ﾄﾘﾌﾟﾙﾌﾚｯｼｭ加工品

タイルカーペットの敷き方

平場	※市松敷き	・模様流し
階段部分	・市松敷き	※模様流し

(19.3.3)

(19.4.2,3)(表19.4.1～表19.4.8)

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 (弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床)			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 (ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床)		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
⊙薄膜型塗床材	機械室		
・ｱｸﾘﾙ樹脂塗床 (JIS K 5970)			工程 塗布量(kg/㎡) ・ 表面仕上げ ・平滑 ・防滑 溶剤 ・水性色 ・溶剤系 ・無溶剤系 仕上げ色 ・標準色 ・

塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外

⑨フローリング張り
⊙釘留め工法 (19.5.4)
根太張り工法のフローリングボード (表19.5.1)

板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
・15	・75以上	・400以上

根太張り工法の複合フローリング (表19.5.2)

種別	表層(mm)	板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
A種	ひき板の厚さ2以上	15以上	75以上	900以上
B種	突板の厚さ1.2以上	12以上	75以上	900以上
C種	突板の厚さ0.25以上	12以上	75以上	900以上

直張り工法のフローリングボード (表19.5.3)

板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
⊙12以上	⊙75以上	⊙400以上

直張り工法の複合フローリング (表19.5.4)

種別	表層(mm)	板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
A種	ひき板の厚さ2以上	12以上	75以上	900以上
B種	突板の厚さ1.2以上	12以上	75以上	900以上
C種	突板の厚さ0.25以上	12以上	75以上	900以上

・接着工法 (19.5.4)
接着工法のフローリングボード (表19.5.5)

板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
・8以上	・75以上	・400以上

接着工法の複合フローリング (表19.5.6)

種別	表層(mm)	板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
A種	ひき板の厚さ2以上	12以上	75以上	450以上
B種	突板の厚さ1.2以上	12以上	75以上	450以上
C種	突板の厚さ0.25以上	12以上	75以上	900以上

フローリングのホルムアルデヒド放散量※規制対象外

接着工法の場合のフローリング裏面の緩衝材 (19.5.5)
※合成樹脂発泡シート ・

10 畳敷き
種別 ・A種 ・B種 ・C種 (19.6.2)(表19.6.1)
・D種 (・KT-Ⅰ ・KT-Ⅱ ・KT-Ⅲ ・KT-K ・KT-N)
下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地(ノンフロン)
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

⑪せっこうボード、その他のボード及び合板張り
(19.7.2,3)(表19.7.1～表19.7.5)

種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等
⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-R	⊙9.5(準不燃) ⊙12.5(不燃)・15(不燃)
⊙化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様)	GB-D	※9.5(準不燃) ・
・化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(木目)	GB-D	※12.5(不燃)・ 模様(※柾目 ・板目)
⊙不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(化粧無)	GB-NC	(下張り用) ※9.5(不燃)
⊙不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(化粧有)	GB-NC	(ﾄﾗﾊﾞｰﾄﾝ模様) ※9.5(不燃)
⊙ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-S	・12.5(不燃)
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)
・吸音用あなあきせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-P	・9.5 ※9.5(準不燃)・12.5(準不燃)
・化粧せっこう吸音ﾎﾞｰﾄﾞ	GB-P	・9.5 ※9.5(準不燃)・9.5(不燃)
・せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-L	※9.5(不燃)
⊙けい酸ｶﾙｼｳﾑ板	0.8FK 1.0FK	ﾀｲﾌﾟ2(無石綿) ⊙6(不燃) ・8(不燃)
⊙化粧けい酸ｶﾙｼｳﾑ板	1.0FK	ﾀｲﾌﾟ2(無石綿) ⊙6(不燃) ・8(不燃)

章	項目	特記事項

19 内装工事

⊙ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音版	DR	※ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ （※9（不燃）・12（不燃）） ・凹凸ﾀｲﾌﾟ （※12（不燃）・15（不燃））
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ1号	RW-B	・25 ・
・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ 1号32K	GW-B	・25（ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包）・ 固定方法：化粧ﾎﾞﾀﾝ止め（縦横300程度）
⊙硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ⊙25 ・
・中質木毛セメント板	MW	・15 ・20 ・25 ・
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25 ・
・硬質木片セメント板	HF	・12 ・15 ・18 ・21 ・
・普通木片セメント板	NF	・30 ・
・天然木化粧合板		樹種名（ ・ ） 接着程度（ ・1類 ・2類 ） 厚さ(mm)（ ・ ） ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理
・特殊加工化粧合板		化粧加工の方法 （・オーバーレイ・プリト・塗装） 表面性能 （ ）タイプ 接着程度 （・1類 ・2類 ） 厚さ(mm)（ ・ ） ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理
⊙普通合板		表面の材質 ⊙生地、透明塗料塗り（ﾗﾜﾝ板程度） ・不透明塗料塗り（しな合板程度） 板面の品質（ 図示 ） 接着程度 （・1類 ・2類 ） 厚さ(mm)（ ⊙ ） ⊙防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理
・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板		JIS K 6903による（※1.2 ・ ）
・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂化粧板		
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ	MDF	・3 ・7 ・9 ・12・
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（素地）	HB	・未研磨板 （・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞ） ・研磨板 （・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞ）
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（化粧）		・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ	IB	A級 （・天井仕上 ・内装仕上 ・ ） ・9 ・12・15・18
・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ		・未研磨板 ・研磨板 ・10・12・15・18
・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ		・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ・塗装 ・10（難燃）・12（難燃）

遮音シール材 (19.7.2)
・ｱｸﾘﾙ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・ｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞ

合板類、繊維板及びﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞのﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 (19.7.2)
※規制対象外 ・第三種

合板類の張付けの種別 (19.7.3)(表19.7.3))
・A種 ※B種

せっこうボードの目地工法の種類 (19.7.3)
・目透し工法 ・突付け工法 ⊙継目処理工法

⑫壁紙張り

ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 ※規制対象外 ・第三種 (19.8.2)

施工箇所	品質の程度	防火性能の等級
		・1級 ・2級 ・
		・1級 ・2級 ・
		・1級 ・2級 ・

（品質の程度は、参考商品名である）

下地調整 (19.8.3)
モルタル、プラスター面 ・A種 ※B種
コンクリート面 ・A種 ※B種
せっこうボード面 ・A種 ※B種

⑬断熱材

断熱材のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 ※規制対象外 ・ (19.9.2)
・断熱材打込み工法

種類		厚さ(mm)
・ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材		
・押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材（ｽｷﾝ層なし）		
・硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材		
・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材		
※押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材（ｽｷﾝなし）	・保温板（2種b）	・25 ・
	・保温板（3種b）	・25 ・
		・25 ・
・A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材		
・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ保温材（3種2号を除く）		

施工箇所 ・図示 ・

⊙断熱材現場発泡工法 (19.9.3)
断熱材の種類 ※A種1又はA種1H ・B種2
厚さ(mm) ⊙25 ・30 ・
施工箇所 ※図示 ・

フェノールフォーム保温材のホルムアルデヒド放散量：※F☆☆☆☆ ・
接着剤のホルムアルデヒド放散量：※F☆☆☆☆ ・
吹付け硬質ウレタンフォームの難燃性等級：
⊙1級 ・2級 ・2級A ・3級
ノンフロンタイプ形断熱材：
⊙使用する（・ ） ・使用しない

20 ユニット及びその他工事

①フリーアクセスフロア

(20.2.2)

構法	仕上り高(mm)	寸法(mm)	許容水平力	耐荷重性能	表面仕上材
⊙ﾊﾟﾈﾙ構法	⊙100	⊙500x500	・0.6G（地下及び外壁）	⊙3000N	⊙帯電防止床ﾀｲﾙ
・溝構法		・600x600	・1.0G（2階以上）	・5000N	・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ
		・	⊙1.0G（すべて）		
・	・	・	・	・	

表面仕上げ材は仕上げ表、品質・性能は標準仕様書第19章による
構成材の材質 ⊙ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・鋼製 ・
ｽﾛｰﾌﾟ及びﾎﾞｰﾀﾞｰ ・製造所の仕様による ・図示
配線用取出しﾊﾟﾈﾙ
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ・20～30% ・
配線取出し開口 ・ﾊﾟﾈﾙ1枚につき40mmx80mm程度の開口1箇所・図示

2 可動間仕切

(20.2.3)

構造形式	構造基材の種類 ｽﾀｯﾄﾞ	ﾊﾟﾈﾙ	表面材 材質	厚(mm)	ﾊﾟﾈﾙ表面仕上	遮音性	防火性能
・ｽﾀｯﾄﾞ式（内装			・鋼板	・0.6	・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付	・0	・不燃
・ｽﾀｯﾄﾞ式（露出			・	・0.8	又は	・12	
・ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式					ｱｸﾘﾙ樹脂焼付	・20	
・ﾊﾟﾈﾙ式					・焼付塗装	・28	
						・36	

ﾊﾟﾈﾙ内に取付ける建具 ・あり（※ 図示 ・ ） ・なし
表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質・性能は標準仕様書第19章による
ﾊﾟﾈﾙ材料のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 ※既製対象外 ・第三種

3 移動間仕切

(20.2.4)

走行方向	操作方法	圧接装置の操作方法	厚さ(mm)	表面材の材質	仕上げ	遮音性
・平衡方向移動式	・手動式	・ﾌﾟｯｼｭ式		・鋼板	・焼付塗装	・36未満
・二方向移動式	・電動式	・ﾊﾝﾄﾞﾙ回転式		・	・壁紙張り	・36以上
	・部分電動式					

ﾊﾟﾈﾙ表面仕上げの壁紙張りの品質標準仕様書第19章による
遮音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする
ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙの取り付け下地の補強
※取り付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上の師匠のない耐力及び変形量となるように補強する
・図示

④トイレブース

(20.2.5)

表面材の材質	脚部 形状	材質	ドアエッジ 形状	材質
⊙ﾒﾗﾐﾝ樹脂系化粧板	⊙幅木	・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	・標準	⊙ｱﾙﾐﾆｳﾑ製
・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板	・支柱	⊙ｽﾃﾝﾚｽ製	⊙R	・ｽﾃﾝﾚｽ製
	・なし			・表面材と同材

ﾄｲﾚﾌﾞｰｽﾊﾟﾈﾙのホルムルデヒド放散量※既製対象外 ※第三種

⑤階段滑り止め

(20.2.6)

材種	幅(mm)	取付工法	端部フラットエンド
⊙ｽﾃﾝﾚｽ製（SUS304）	⊙約35	※接着工法	・有り （・ﾋﾞﾆﾙ製 ・ｽﾃﾝﾚｽ製）
ﾋﾞﾆﾙﾀｲﾔ入り	・	・埋込工法	・無し

6 黒板 ホワイトボード

(20.2.8)

種類		寸法(mm)	色彩	形状	
・黒板	※焼付		※緑・黒	・平面 ・曲面	・ｽｸﾘｰﾝ引分け
・ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ	・ほうろう		・白	・平面 ・曲面	・ｽｸﾘｰﾝ引分け

⑦表示

(20.2.10)

区分	材質	寸法(mm)	厚さ(mm)	取付高(mm)	備考
⊙衝突防止表示	⊙ｽﾃﾝﾚｽ製	※30φ	※市販品	※図示	
（ 両面 ・片面）	・図示	・	・	・	
⊙室名札	⊙ｱｸﾘﾙ板	※図示	※5	※図示	
⊙ﾋﾟｸﾄｸﾞﾗﾌ	・		・	・	
・とびら番号					
・庁舎案内板	・ｱｸﾘﾙ板	※図示	※5	※図示	
⊙各階案内板	・		・	・	
・					

案内用図記号はJIS Z8210による

8 ブラインド

(20.2.12)

形式	操作方法	種類	ｽﾗｯﾄの材質	ｽﾗｯﾄ幅(mm)	ﾎﾞｯｸｽﾚｰﾙの材種	寸法取付箇所
・横形	・電動		※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製	※25	※鋼製	※図示
	・手動	※ギヤ式	・	・	・	・
		・ｺｰﾄﾞ式				
		・操作棒式				
・縦形	・電動		・ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ	・80	・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製	※図示
	・手動	※1本操作ｺｰﾄﾞ式	・ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・100		・
		・2本操作ｺｰﾄﾞ式				

アルミスラット 焼付塗装仕上げ
クロススラット 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工

9 ロールスクリーン

操作方法 ・ﾌﾟﾙｺｰﾄﾞ式 ・チェーン式 ・電動式 (20.2.13)
生地材種 ・ポリエステル
遮光性能 ・1級 ・2級 ・3級
巻取りﾊﾟｲﾌﾟ、ｳｪｲﾄﾊﾞｰ、操作ｺｰﾄﾞ又は操作ﾁｪｰﾝその他の材料は製造所の仕様による

⑩カーテン及びカーテンレール

カーテン (20.2.14)(表20.2.1)

ひだの種類	形式	開閉操作	取付箇所	備考
・ﾌﾗﾝｽひだ	・ｼﾝｸﾞﾙ	・電動	※図示	
・箱ひだ ・つまひだ	・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・ひも引き	・	
・ﾌﾟﾚｰﾝひだ ・片ひだ		・手引き		
・				

カーテンレール
材種 ※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・ｽﾃﾝﾚｽ製 ・
形式 ・片引き ⊙引分け（暗幕用は300以上の召合せの重掛けとする）
形状 ・C型 ・D型 ※角型 ・

⑪ブラインドボックス及びカーテンボックス

溝幅x深さ(mm) ・90x150 ・120x80 ・120x150 ・図示
材質 ⊙集成材 （仕上げ CL塗装 ）
⊙ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 表面処理 （・B-1・B-2 ・C-1 ・C-2）
（・ｱﾝﾊﾞｰ・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ ・ﾌﾞﾗｯｸ系・ｽﾃﾝｶﾗｰ）

⑫天井点検口

材種	寸法	形式		外枠	内枠
※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	⊙450x450	⊙一般形	⊙屋内外用	⊙額縁ﾀｲﾌﾟ	⊙額縁ﾀｲﾌﾟ
・	・600x600	・	・屋内用	・目地ﾀｲﾌﾟ	・目地ﾀｲﾌﾟ
		・密閉形			

⑬床点検口

材種	寸法	形式	
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	・450x450	・一般形	・屋内外用
⊙ｽﾃﾝﾚｽ製	⊙600x600	⊙密閉形	⊙屋内用
・鋼製		・結露防止形	
・鋳鉄製			

一般形：ﾊﾟｯｷﾝを装着しないもの、又はがたつき防止用ﾊﾟｯｷﾝを装着したもの
密閉形：ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ等のﾒｶﾆｶﾙ構造にﾊﾟｯｷﾝを装着したもの

⑭天井見切縁

材種 ⊙塩化ﾋﾞﾆﾙ製 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製

⑮流し台・ｺﾝﾛ台吊り戸棚

施工箇所：カフェ厨房
形状・仕様：図示

16 水切り棚

材質 ※ｽﾃﾝﾚｽ製（SUS304） ・市販品

⑰洗面カウンター

材質 ※人工大理石 ・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板（芯材：集成材）
形状 ※図示
奥行き ・約450mm ⊙約600mm ・図示

18 木製造付け家具

ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 ※既製対象外 ・第三種

19 旗竿

材種及び形式 ｱﾙﾐﾆｳﾑ製ﾃｰﾊﾟｰ付 （※ﾊﾝﾄﾞﾙ式 ・ﾛｰﾌﾟ式）
脚部 ※埋込式 ・ﾍﾞｰｽ式

⑳車止め柵

施工箇所： 駐車場（公道沿い）
品質の程度： 蓋付き脱着式φ76.3x2.0 SUS製支柱・SUSチェーン

㉑フェンス

施工箇所： 外構図 図示
品質の程度： 鋼製フェンス粉体塗装

㉒敷地境界石標

種類 ※ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ製（市販品）・花こう石類（文字記号入り）⊙ 鉄
設置方法
根切り底を突き締めたうえ、厚さ60mmの砂利事業を行い、ｺﾝｸﾘｰﾄで根巻きして建て込む。建込みは監督員の立会のもと行う。
ｺﾝｸﾘｰﾄの調合 容積比 ｾﾒﾝﾄ1：砂2：砂利4程度

23 構造スリット

1) 適用範囲
a. 原則として、軒高31m以下でかつ、階高5m以下のRC造又はSRC造の建物の二次壁を対象とする。
b. ｽﾘｯﾄは、完全ｽﾘｯﾄ（全貫通型）とする。

2) 構造ｽﾘｯﾄの材質、種類は下記による。

方向	基本形状	ｽﾘｯﾄ幅（mm）	タイプ
鉛直ｽﾘｯﾄ	※ｼｰﾙﾀｲﾌﾟ（屋外）	※構造図による	完全ｽﾘｯﾄ（全貫通型）
	・ﾉﾝｼｰﾙﾀｲﾌﾟ（屋内）	・25・30・35・40	
水平ｽﾘｯﾄ	※段差型（屋外）		
	・フラット型（ﾊﾞﾙｺﾆｰ・屋内）		

※振れ止め筋の径、長さ及び間隔等は構造図による
3) 耐火性能 ※有り （・30分 ・1時間 ・2時間 ）
4) 耐風圧性能 ※非構造用部材の設計用風圧力による・
5) 水密性 ：ｽﾘｯﾄ部は、1/300の層間変形を受けても下記の水密性能を有すること
漏水限界圧力差 ※1960Pa ・1470Pa ・980Pa
6) 遮音性能（JIS A1419-1） ※Dr-50
7) 外部ｼｰﾘﾝｸﾞ目地幅：鉛直（・25・30・35・40） 水平 （※25 ・ ）
8) ｼｰﾘﾝｸﾞ材の耐久性区分 ※9030
9) 上記のほか、日本建築構造技術者協会（JSCA)編「鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造建築物における構造ｽﾘｯﾄ設計指針」に準拠する。
10) 構造ｽﾘｯﾄの各部納まり及び打設時の注意事項は下記による。
a. 外部に設ける仕上げ材の伸縮米地位置・幅は、必ずｽﾘｯﾄ目地位置・幅と一致させる。又、内壁にｽﾘｯﾄを設ける場合は、内壁仕上げ材にも原則として目地を設ける。
b. 構造ｽﾘｯﾄに取合う建具は、変形追従性を確保する為、固定・ｽﾗｲﾄﾞ又はﾌﾘｰの取付型を適切に組合せ、取合う建具に有害な変形を及ぼさない工法とする。
c. 屋根防水及び室内防水部にｽﾘｯﾄを設ける場合、防水立上りのアゴの上部から設ける。
d. 鉛直ｽﾘｯﾄについては、型枠に堅固に固定するとともにｺﾝｸﾘｰﾄ打設時に移動しないよう打設計画等に十分注意し施工する。
e. ｺﾝｸﾘｰﾄ打設前に振れ止め筋を正確な位置に固定する。振れ止め筋は錆止め塗装を施したものを使用するとともに、揺れを吸収できるよう発泡ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ製の養生管を設置する。

24 エキスパンションジョイント金物

1) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ金物の仕様は下記による。
※設計図による
・材種及び寸法について下記による
材種 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・ｽﾃﾝﾚｽ製
設計可動量 ・50mm ・100mm ・150mm ・
2) 付帯性能
a. 耐火性能 ※当該部分の必要耐火時間とする ・
b. 床耐荷重 ※当該部分の積載荷重とする ・
c. 耐風圧（外部）※非構造用部材の設計用風圧力による
d. 防水型（外部）※適用する（外部の水掛かり部） ・適用しない
e. 遮音性能 ※設計図による ・適用する ・適用しない
f. その他の付帯性能（ ）

㉕郵便受け

施工箇所： 図示
品質の程度：

21 排水工事 ※外構図参照

①排水管

排水管用材料 (21.2.1)(表21.2.1)

材種	種類・記号	形状	強さ(kN/m)	呼び径	厚さ(mm)
・遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	外圧管（1種）				
⊙硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	⊙VP ・VU ・RS-VU				
・硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手	・DV ・VU継手				

排水用硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ※接着剤 ・ゴム輪 (21.2.2)

②側塊・排水桝等

側塊 形状及び寸法 ⊙図示（図面番号 ） (21.2.1)
排水桝 形状及び寸法 ⊙図示（図面番号 ）
マンホールふたの種類 ・図示（図面番号 ）

③地業の材料

※標準仕様書4.6.2による (21.2.1)(21.3.1)

④コンクリート

設計基準強度（N/mm2) ※18 (21.2.1)

⑤埋戻し用材料

※標準仕様書 表3.2.1による (21.2.1)

⑥街きょ、縁石、側溝

・縁石 (21.3.1)(表21.3.1)

規格名称	種類	呼び
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品	・片面歩道境界ブロック ・両面歩道境界ブロック ・地先境界ブロック	・A ・B ・C

・L型側溝 (21.3.1)(表21.3.1)

規格名称	種類	呼び
・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品		・250A ・250B
・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品	・1種	・250A ・250B ・300 ・350
	・2種	・500A ・500B ・500C

⊙U型側溝 (21.3.1)(表21.3.1)

規格名称	種類	呼び
⊙ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品	⊙1種	⊙U-250
	・2種	⊙U-180

⊙U型側溝ふた (21.3.1)(表21.3.1)

規格名称	種類	呼び
・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品	・1種	・150 ・180 ・240
	・2種	・300 ・350 ・450
		・600

・砂利地業の厚さ(mm) ※100 ・ (21.3.1)

22 舗装工事 ※外構図参照

①路床

遮断層 ・設ける (22.2.2)(22.2.3)

厚さ(mm)	材料	品質
・	※川砂、海砂又は良質な山砂	※75μmふるい通過量が10%以下
	・	・

凍土抑制層 ・設ける (22.2.2)(22.2.3)

厚さ(mm)	材料
・	・

透水性舗装のﾌｨﾙﾀｰ層の厚さ(mm) (22.2.2)
車道部 ※150 ・
歩道部 ※50 ・

路床安定処理 ・行う (22.2.2)(22.2.3)(表22.2.1)

方法		品質
※添加材料による安定処理	厚さ(mm)	※300 ・
	目標CBR	※5以上 ・
	添加材料	・普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ
		・高炉ｾﾒﾝﾄB種
		・ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄB種
		・生石灰特号
		・生石灰1号
		・消石灰特号
		・消石灰1号
・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙによる安定処理		

盛土用材料の標準仕様書表3.2.1による種別 (22.2.3)(表22.2.1)
・A種 ・B種 ・C種 ・D種
路床土の支持力比（CBR）試験 ・行う (22.2.5)
路床締固め度試験 ・行う (22.2.5)
発生土の処理 ※構外搬出適切処理 ・ (22.2.4)

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	特記仕様書(5)	―――	A-05

章	項目	特記事項
22 舗装工事 ※外構図参照	②路盤	

舗装の種類と路盤の厚さ (22.3.2)

舗装の種類	路盤の厚さ(mm) 車道部	路盤の厚さ(mm) 歩道部
⊙ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	・100 ⊙150 ・250 ・350	・100
・ｶﾗｰ舗装		
・ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装		
・透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装		
・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装		
・転圧ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装		
・ｺﾝｸﾘｰﾄ平板舗装		
・舗石舗装		

路盤材料 (22.3.3)(表22.3.1)
※砕石及び再生材のｸﾗｯｼｬﾗﾝ又はｸﾗｯｼｬﾗﾝ鉄鋼ｽﾗｸﾞ

路盤面の締固め度試験 ・行う (22.3.5)

③アスファルト舗装

ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装の構成及び厚さ (22.4.2)(表22.4.1)
※標準仕様書22.4.1による ・図示
車道部の基層の適用 ・適用する ・図示 (22.4.2)(表22.4.1)
舗装の平たん性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度(22.4.2)
加熱アスファルト混合物等の種類 (22.4.4)(表22.4.4)

表層	⊙密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 ・細粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 ・図示	⊙13 ・13F
基層	・粗粒土ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 ・図示	

ｼｰﾙｺｰﾄ ⊙行う (22.4.5)
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験 ・行う (22.4.6)

④コンクリート舗装

ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装等の構成及び厚さ (22.5.2)(22.5.3)(表22.5.1)(表22.5.2)

舗装の種類	部位	舗装の厚さ(mm)	ｺﾝｸﾘｰﾄ
・ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	車道部	※150	※標準仕様書表22.5.1
	歩道部	※70 ・図示	
・転圧ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	車道部	※150	

転圧ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装の工法 ・ (22.5.4)
寒冷地での縁部立ち下がりり寸法等・ (22.5.2)
舗装の平坦性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度 (22.5.2)
早強ｾﾒﾝﾄ ・使用する (22.5.3)
注入目地材の種別※低弾性タイプ ・高弾性タイプ (22.5.3)
ｺﾝｸﾘｰﾄ版の厚さの試験 ・行う (22.5.6)

5 カラー舗装

ｶﾗｰ舗装の種類 (22.6.2)(表22.6.1)

舗装の種類		部位
※加熱系	・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 ・石油樹脂系混合物	・車道部（基層なし） ・車道部（基層あり） ・歩道部
・常温系	・樹脂系混合物 ・ニート工法 ・塗布工法	車道部及び歩道部

舗装厚さの許容差（mm)※標準仕様書22.4.2（ｃ）による (22.6.2)
舗装の平坦性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度 (22.6.2)
加熱系混合物に使用する材料 (22.6.3)
添加する着色骨材又は自然石
加熱系混合物の結合材に石油樹脂を使用する場合の顔料の添加量 (22.6.4)
樹脂系混合物、ニート工法及び塗布工法の配合その他 (22.6.4)
加熱系混合物の抽出試験 ・行う (22.6.6)

6 透水性アスファルト舗装

舗装の厚さ 車道部（mm）※50 ・ (22.7.2)
歩道部（mm）※30 ・
舗装の平坦性 ※著しい不陸がないこと ・ (22.7.2)
アスファルト 車道部（mm）※ﾎﾟﾘﾏｰ改質ｱｽﾌｧﾙﾄⅠ型 ・ (22.7.3)
歩道部（mm）※30ｾﾐﾌﾞﾛｰﾝｱｽﾌｧﾙﾄ
ｼｰﾙｺｰﾄ ・行う (22.7.5)
透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験 ・行う (22.7.6)

7 ブロック系舗装

仕上げりの平坦性 (22.8.2)
※歩行に支障となる段差のないものとし、段差は3mm以内
・ｺﾝｸﾘｰﾄ平板舗装 (22.8.2)(22.8.3)

目地材	平板の種類及び寸法
※砂	※N300
・ﾓﾙﾀﾙ	・

・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装 (22.8.3)

種類	曲げ強度	形状、寸法	表面加工
※普通ﾌﾞﾛｯｸ	※5N/mm	※図示	
・透水性ﾌﾞﾛｯｸ	・	・	
・保水性ﾌﾞﾛｯｸ	・		

・舗石舗装 (22.8.2)(22.8.3)

種類	寸法、形状	舗石の基層
		・ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 ※ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装

ｼﾞｵﾃｷｽﾃｲﾙ ・適用する (22.8.3)

8 砂利敷

種別 (22.9.2)(表22.9.1)

通路	※A種 ・B種
建物周囲その他	・A種 ※B種

⑧路面表示用塗料

（JIS K 5665(路面表示用塗料）による）

種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ（mm)	揮発性有機溶剤の含有率
・1種	常温	液状	※白	・150	※1.0	塗布総質量に対して
・2種	加熱		・	・100	・	5%以下
※3種1号	溶融	粉体状				

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									特記仕様書(6)	―――	A-06

項目	番号	細目	本工事				別途工事			備考
			建築	外構	電気	機械	基盤整備工事	備品調達等	その他	
受変電設備	1	受変電設備基礎	○							
	2	受変電設備基礎アンカー			○					
	3	受変電設備盤			○					
	4	受電柱			○					
	5	一次側配管(受電柱～受変電設備)			○					
	6	一次側配線(受電柱～受変電設備)			○					
	7	二次側配管(受変電設備～建築物)			○					
	8	二次側配管(受変電設備～外構設備)			○					
	9	二次側配管(受変電設備～屋外プール)			○					
	10	親メーター			○					
	11	子メーター(建築物用)			○					
	12	子メーター(外構設備用)			○					
	13	子メーター(屋外プール用)			○					
	14	ポータブル発電機						○		
	15	受変電設備周り囲障(フェンスなど)		○						
	16	受変電設備周り囲障内の舗装		○						
空調設備	17	空調室外機基礎及び架台	○							
	18	空調室外機基礎アンカー				○				
	19	空調室外機				○				
	20	空調室外機周り囲障(フェンスなど)		○						
	21	空調室外機周り囲障内の舗装		○						
	22	室外機+室内機への一次側電源			○					
	23	室外機～室内機間の二次側電源及び操作線				○				
	24	外部ガラリ(ダクト接続の場合は取付枠共)	○							
	25	内部ガラリ(レターンガラリ)				○				
換気設備	26	換気扇用ガラリ取付枠	○							
	27	ウェザーカバー・ベンドキャップ				○				
	28	防火区画、ダクト貫通部の処理				○				
	29	内部ガラリ(ドアガラリ)	○							
太陽光発電設備	30	太陽光発電パネル・パワーコンディショナー			○					
	31	一次側配管(太陽光設備～受変電設備)			○					
	32	ポータブル蓄電設備						○		
給湯熱源設備	33	ボイラー				○				
	34	煙道・煙突				○				
	35	一次側電源(制御盤まで)			○					制御盤(機械)
	36	二次側電源+操作線(制御盤～各機器)				○				
太陽熱温水器設備	37	太陽熱温水器設備及び専用架台				○				
	38	一次側配管(太陽熱温水器設備～熱交換器設備)				○				
	39	一次側電源(制御盤まで)			○					制御盤(機械)
	40	二次側電源+操作線(制御盤～各機器)				○				
雨水排水設備	41	縦樋	○							
	42	雨水桝(縦樋直下含む)		○						
	43	雨水排水設備(開水路、暗渠)		○						
	44	調整池改修工事(雨水排水:貫通孔設置)				○				プール排水等
	45	雨水貯留槽	○							ポンプ・電源供給等は設備工事
	46	雨水排水配管(雨水桝～雨水桝)	○							
マンホールトイレ設備	47	マンホールトイレ設備							○	
	48	配管(MH設備～インフラ設備)				○				
給水設備	49	受水槽基礎	○							
	50	受水槽基礎アンカー				○				
	51	受水槽(ポンプ室付)本体				○				
	52	加圧給水ポンプユニット(受水槽用)				○				
	53	給水本管引込				○				本管延長(150φ)～敷地内(75φ)
	54	新規引込加入金(給水分担金)				○				量水器口径(50A)
	55	二次側配管加圧給水(受水槽～建築物)				○				
	56	二次側配管直圧給水(私設量水器～プール補給水)				○				
	57	受水槽周り囲障(フェンスなど)		○						
	58	受水槽周り囲障内の舗装		○						
	59	間水給水装置ピット	○			○				ピット躯体は建築工事
汚水雑排水設備	60	油水分離装置(グリーストラップ)				○				
	61	汚水桝・雑排水桝				○				
	62	排水管A(建築物～第一汚水桝)				○				
	63	第一汚水桝(公共桝)引込工事				○				公共下水道本管より敷地内2箇所
	64	ろ過装置逆洗排水(ろ過器～敷地外雨水桝)				○				
ガス設備	65	本管吹込配管(敷地外本管～敷地境界線)							○	○はガス事業者
	66	中圧用ガスガバナー	※前面道路に中圧管引込の場合						○	○はガス事業者
	67	ガスメーター							○	ガス事業者より貸付
	68	敷地内+建物内ガス配管				○			○	ガス事業者の公認業者使用
厨房設備	69	厨房機器							○	○は運営事業者
	70	厨房備品						○		
	71	給水・排水・ガス配管				一次			○	1次側まで本工事、機器接続は別途工事
	72	局所フード・換気設備			一次	一次				1次側まで本工事、機器接続は別途工事
衛生器具設備関係	73	便器、洗面器				○				
	74	洗面カウンター(洗面器は除く)	○							
	75	現場打ち浴槽	○							
	76	造付け流し台及びBL型流し台	○							
	77	厨房排水溝(ふた共)	○							
	78	冷水器			一次	一次		○		1次側まで本工事、機器接続は別途工事
	79	鏡	○							
	80	手すり	○							システム及びユニットに直接設置する場合は、機械工事
	81	衛生器具の取付下地の補強	○							
	82	ベビーベッド	○							
	83	ベビーチェア	○							

項目	番号	細目	本工事				別途工事			備考
			建築	外構	電気	機械	基盤整備工事	備品調達等	その他	
ろ過循環設備	84	プールろ過装置				○				流水プール・キッズプール・ベビープール・屋内プール・ジャグジー
	85	補給水・オーバーフロー・排水配管				○				
	86	吹出・吸込・排水・オーバーフロー金物類				○				
	87	一次側電源(制御盤まで)			○					制御盤(機械)
	88	二次側電源+操作線(制御盤～各機器)				○				
外構	89	舗装(路盤・路床を含む)		○						
	90	舗装(路盤・路床を含む)屋根付屋外スペース		○						
	91	外灯			○					
	92	電気自動車用充電設備			○					
	93	外灯・充電設備の基礎			○					
	94	外灯・充電設備の基礎アンカー			○					
	95	二次側配管(受変電設備～外灯・充電)			○					
	96	二次側配線(受変電設備～外灯・充電)			○					
	97	駐輪場(上屋)	○							
	98	駐輪場(舗装)	○	○						
屋外トイレ棟	99	トイレ棟	○		○	○				
	100	配管・配線(トイレ棟～プール棟)			○	○				
	101	屋外足洗場(水深5cm程度)	○			○				
屋外プール	102	屋外プール水槽		○						
	103	屋外プール設備		○						
	104	屋外プール地下ピット		○						
	105	配管・配線(屋外プール～プール棟)			○	○				
	106	屋外プール舗装		○						
	107	屋外プール休憩スペース上屋		○						
	108	屋外プール日よけ施設及び日除シェード		○						
	109	屋外プール什器						○		屋根付きオープンスペース、机・椅子等
	110	屋外プール備品						○		ビート板等
	111	流水プール用流動装置及び配管		○						
暫定駐車場	112	暫定駐車場(本工事対象範囲外)					○			本工事対象範囲外の公園内施設
	113	プール敷地内の仮設道路(造成)					○			本工事対象範囲外の公園内施設
	114	プール敷地内の仮設道路(舗装等の造成以外)					○			本工事対象範囲外の公園内施設
調整池関連	115	調整池整備(プール敷地南側流域分)					○			整備済み
	116	雨水排水側溝(プール敷地外～調整池)					○			整備済み
	117	雨水排水側桝(プール敷地外)					○			整備済み
	118	雨水排水側溝(敷地外桝～敷地内最終桝)		○						
	119	雨水排水桝(プール敷地内最終桝)		○						
	120	雨水排水施設(プール敷地内)		○						
家具・什器	121	下駄箱						○		
	122	沓拭きマット						○		
	123	傘立て						○		
	124	売店什器						○		
	125	自動販売機						○		コンセントは電気工事
	126	発券機						○		
	127	貴重品ロッカー						○		
	128	ショップコーナー棚	○							
	129	観覧コーナーベンチ						○		
	130	事務所兼監視室什器(更衣室・救護室・休憩コーナー含む)						○		
	131	事務所兼監視室備品(更衣室・救護室・休憩コーナー含む)						○		下駄箱・コピー機・ホワイトボード等
	132	事務所兼監視室休憩コーナー、流し台	○							
	133	会議室(スタジオ)什器						○		
	134	多目的室(ジム)什器						○		
	135	コミュニティエリア什器						○		椅子、机等
	136	授乳室什器						○		
	137	多目的更衣室用ロッカー						○		
	138	男子・女子更衣室ロッカー						○		
	139	脱水機						○		
	140	壁掛け扇風機	○		○					コンセントは電気工事
	141	更衣室備品						○		棚等
	142	清掃員控室什器						○		
	143	プール室什器・備品						○		コースロープ、ビート板等
	144	プール室シャワーコーナー荷物置場	○							
	145	カーテン・ブラインド						○		
	146	屋外プール用ロッカー						○		
	147	屋外プールシャワーコーナー荷物置場	○							
	148	AED						○		
	149	電話機						○		
	150	構内通信機器						○		パソコン等
	151	消火器本体						○		埋込BOXは建築工事
	152	屋内プール低床スタート台	○							8台

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　(ト) 第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称
工事区分表(1)

縮尺
—

図面番号
A-07

項目	番号	細目	本工事				別途工事			備考
			建築	外構	電気	機械	基盤整備工事	備品調達等	その他	
その他	153	地盤改良	○							
	154	造成工		○						
	155	擁壁工・塀工		○						
	156	掘削・埋戻し（建築物設置用）	○							
	157	掘削・埋戻し（外灯・充電設置用）	○							
	158	駐車場		○						
	159	案内看板（屋外）		○						
	160	屋外スロープ	○							必要に応じて設置
	161	屋外出入口階段（屋外スペース～外構）		○						必要に応じて設置
	162	植栽工		○						
	163	ごみ置場棟	○							
	164	光ケーブル・通信　配管							○	光ケーブル事業者
	165	光ケーブル・通信　配線							○	光ケーブル事業者
	166	保安設備　配管							○	保安警備事業者
	167	保安設備　配線							○	保安警備事業者
電気設備関係	168	電柱（新設、移設共）			○					
	169	煙感知器連動防火戸のラッチ受座取付用切込補強	○							
	170	煙感知器連動防火戸の磁石式吸着板、電磁式ラッチ受座取付			○					
	171	自動ドア電源供給（1次配線）			○					
	172	自動ドア電源供給（2次配線及びアウトレットボックス）	○							
	173	電動シャッター等電源供給（1次配線）			○					
	174	電動シャッター等電源供給（2次配線）	○							
	175	空調・衛生設備のユニット機器電源供給（1次配線）			○					
	176	空調・衛生設備のユニット機器電源供給（2次配線）				○				

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									工事区分表(2)	—	A-08

設 計 概 要

一般事項

工事名称		香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事	建築主	香芝市
敷地	敷地位置（地名地番）	奈良県香芝市　今泉1119-2の一部、1120-3の一部、1121-2の一部、1121-3の一部	工事概要 工事種別	新築
	用途地域	指定無し（都市計画区域内　市街化調整区域）	主要用途	08370　水泳場
	防火地域	指定なし	構造	鉄骨造
	その他の指定	都市計画公園、砂防指定地、宅地造成規制地域、下水道処理区域	主要構造部	口準耐－2
道路	道路巾員	北西側：市道認定道路　（幅員：16.0m）→42条１項１号道路	駐車場等	駐車台数 33台（付置義務駐車台数 ———） 駐輪台数 20台（付置義務駐輪台数 ———）
			工作物等	無し
			高度地区	———
面積	敷地面積	10,955.20 ㎡	高度利用地区	———

面積		申請部分	申請以外の部分	合計
建築面積	建築面積	2,763.32 ㎡	0 ㎡	2,763.32 ㎡
	建築面積の敷地面積に対する割合	25.23%		
延べ面積		申請部分	申請以外の部分	合計
	建築物全体	2,862.45 ㎡	0 ㎡	2,862.45 ㎡
	エレベーターの昇降路の部分	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡
	自動車車庫等の部分	23.35 ㎡	0 ㎡	23.35 ㎡
	備蓄倉庫の部分	51.27 ㎡	0 ㎡	51.27 ㎡
	貯水槽の設置部分	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡
	延べ面積	2,787.83 ㎡	0 ㎡	2,787.83 ㎡
	延べ面積の敷地面積に対する割合	25.45%		

規制	
斜線規制	・道路斜線　・隣地斜線
総合設計	適用外
建ぺい率	70%
容積率	400%
日影規制	規制外

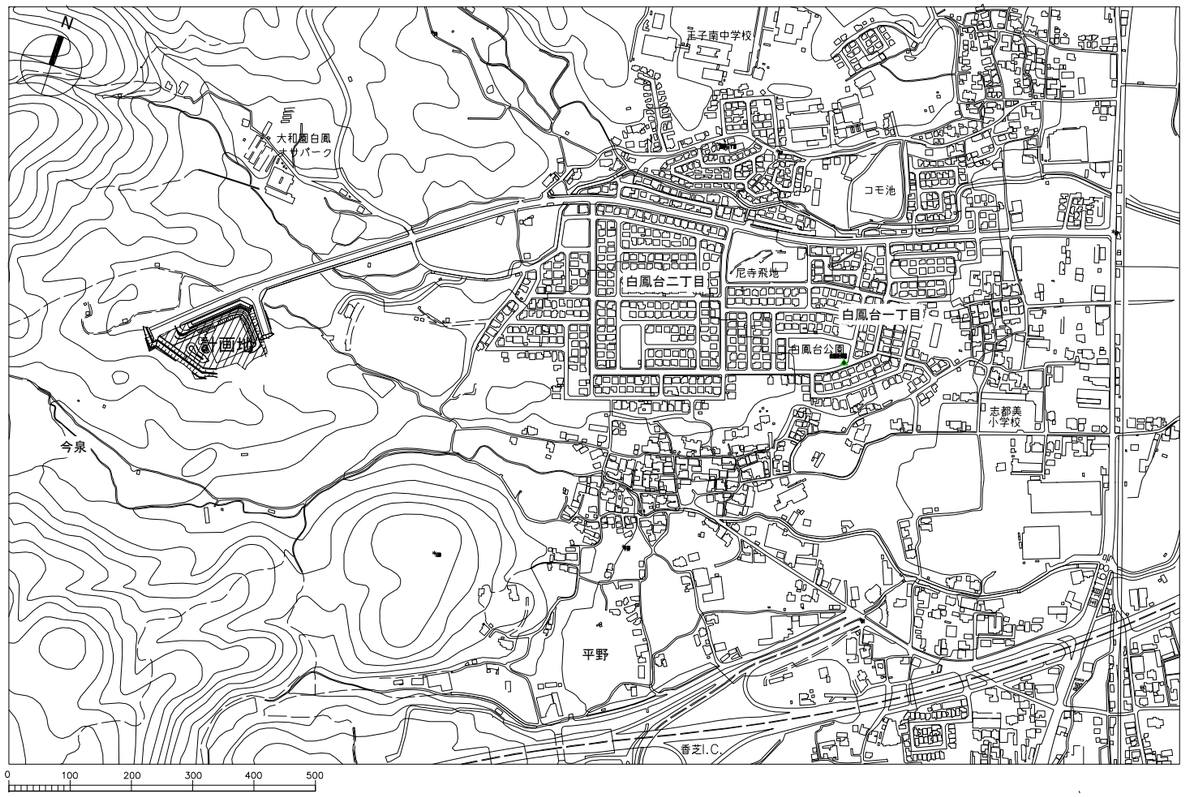
建築物概要（棟別）

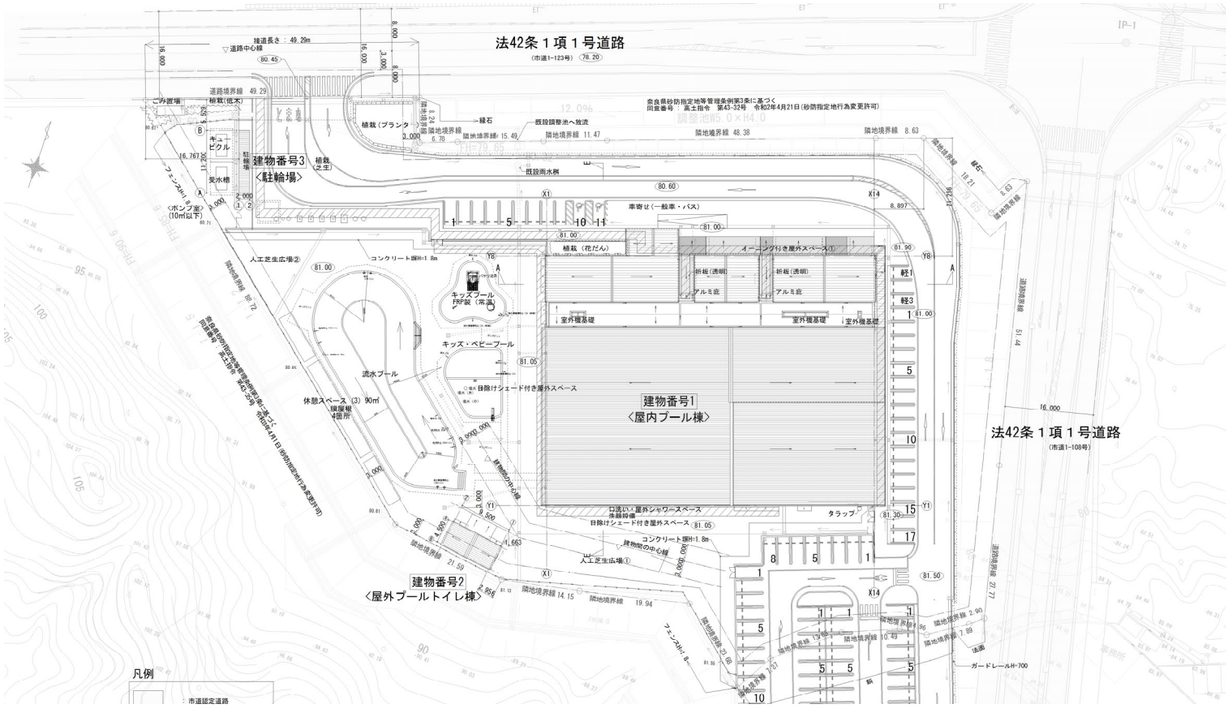
	棟名	屋内プール棟（建物番号 1）	屋外トイレ棟（建物番号 2）	自転車駐車場（建物番号 3）
	建物用途	水泳場	屋外水泳場トイレ	自転車駐車場
	防火対象物	15項	15項	15項
	工事種別	新築	新築	新築
	構造・規模	鉄骨造・平屋建て	鉄筋コンクリート造・平屋建て	鉄骨造・平屋建て
	基礎・杭	独立基礎＋柱状地盤改良	独立基礎＋柱状地盤改良	独立基礎＋柱状地盤改良
	屋根	カラーガルバリウム鋼板　t=0.4mm たてはぜ葺 ガルバリウム鋼板ダブル折板葺き　t=0.6mm	カラーガルバリウム鋼板　t=0.4mm たてはぜ葺	角波サイディング　山高16mm
	外壁	押出成型セメント板　t=60	コンクリート打ち放し補修　複層仕上塗材E、一部タイル貼	
	軒裏	繊維強化セメント板 6mm EPG塗装		角波サイディング表し
建築面積	合計（㎡）	2,697.25 ㎡	49.40 ㎡	11.67 ㎡
	2,763.32 ㎡			

各階床面積

階	床面積 ㎡	階高 m	階別用途	床面積 ㎡	階高 m	階別用途	床面積 ㎡	階高 m	階別用途
1階	2,655.00		水泳場	61.12		屋外水泳場トイレ	23.35		自転車駐車場
b1階	117.98		機械室						
合計 ㎡	2,772.98			61.12			23.35		

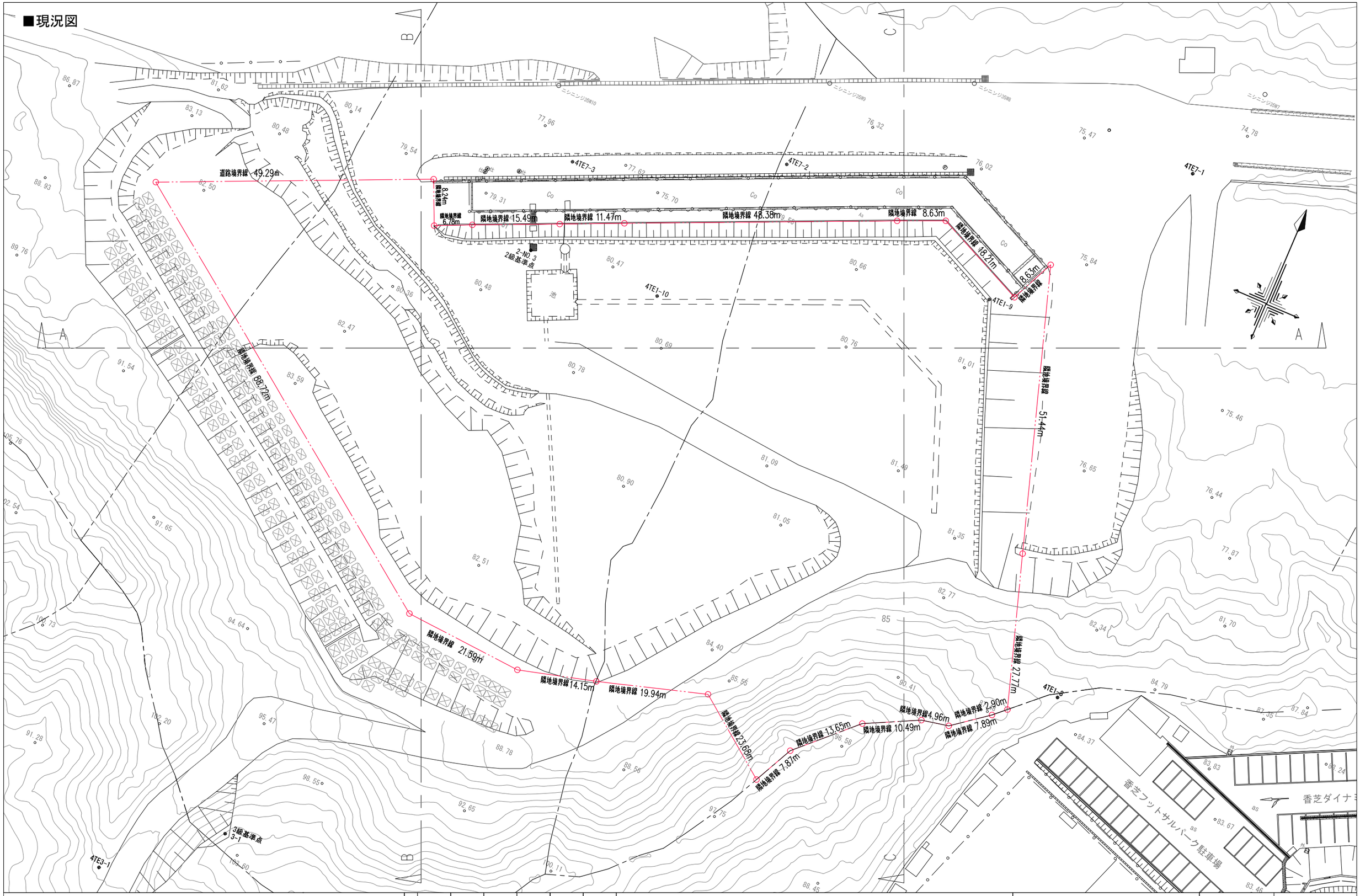
高さ	棟名	屋内プール棟	屋外トイレ棟	自転車駐車場
	イ. 設計GLの指定	TP+81.00	TP+81.00	TP+81.00
	ロ. 標準地盤面の設定	TP+81.047	TP+81.05	TP+80.60
	ハ. 建築物の高さ m			
	ニ. 軒高 m	8.028	5.150	1.690
	ホ. 最高高さ m	9.423	5.250	2.300



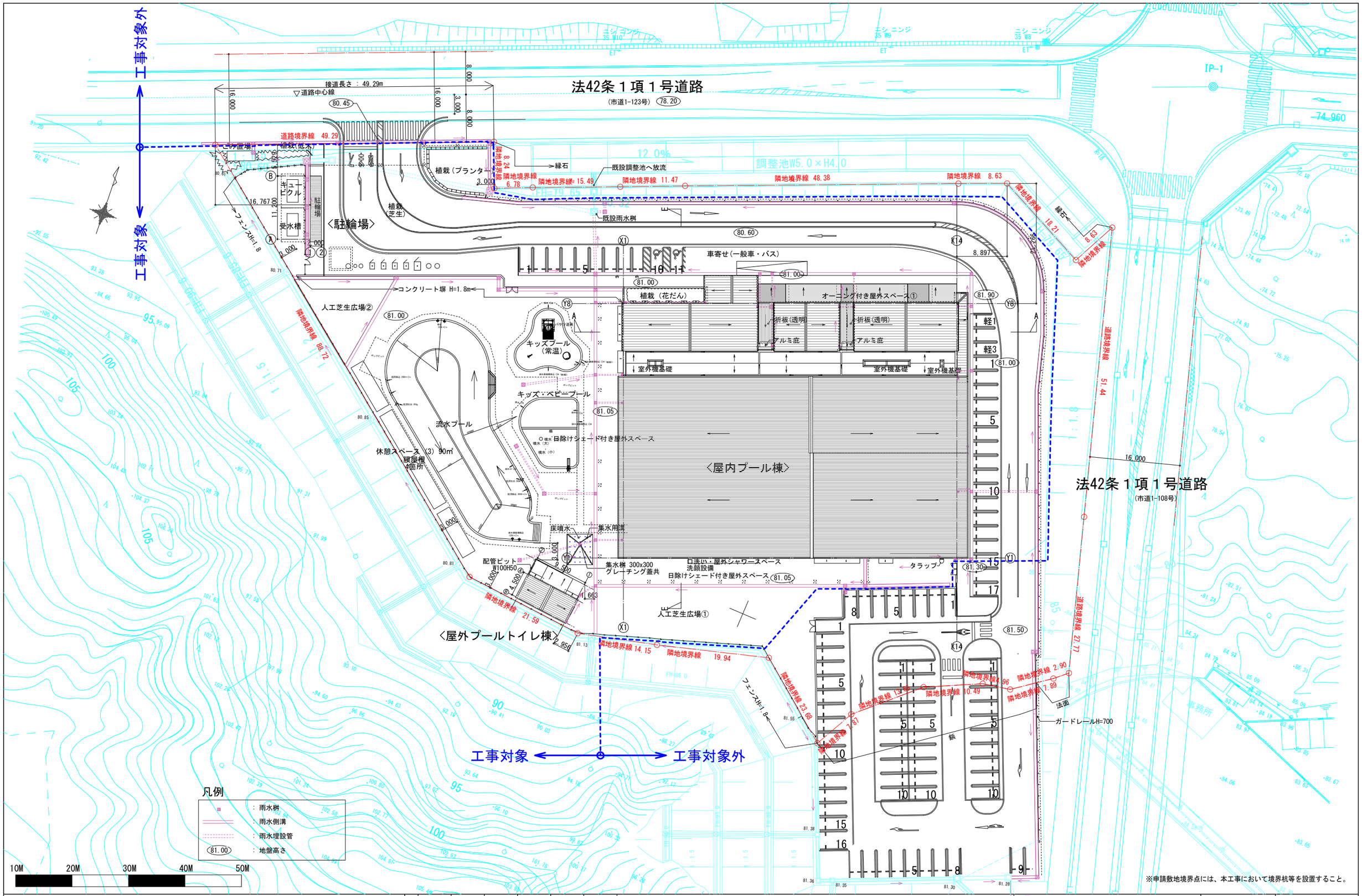


工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	敷地概要・案内図	図示	A-09

■現況図

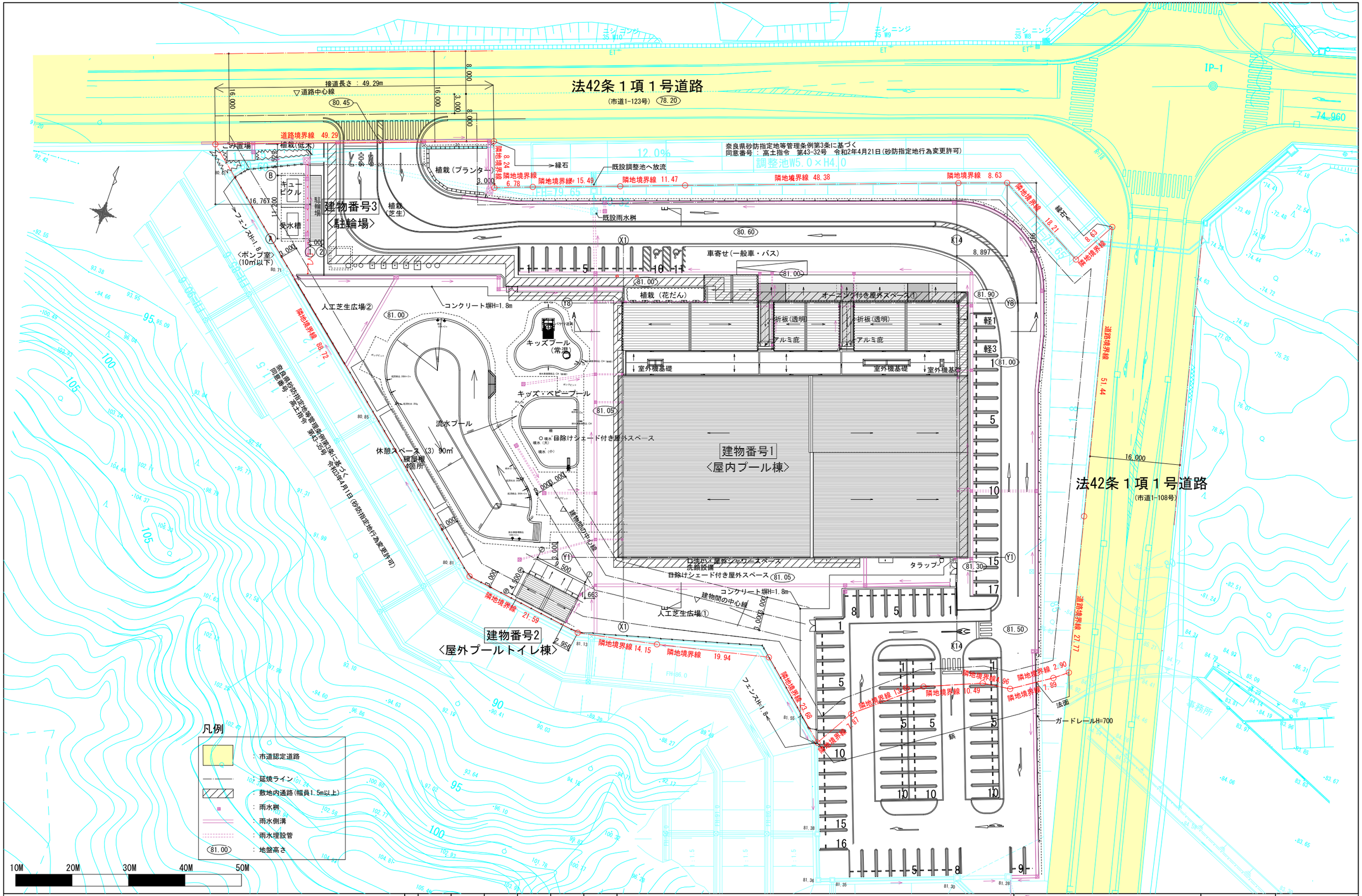


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	現況図	A1:1/300 A3:1/600	A-10

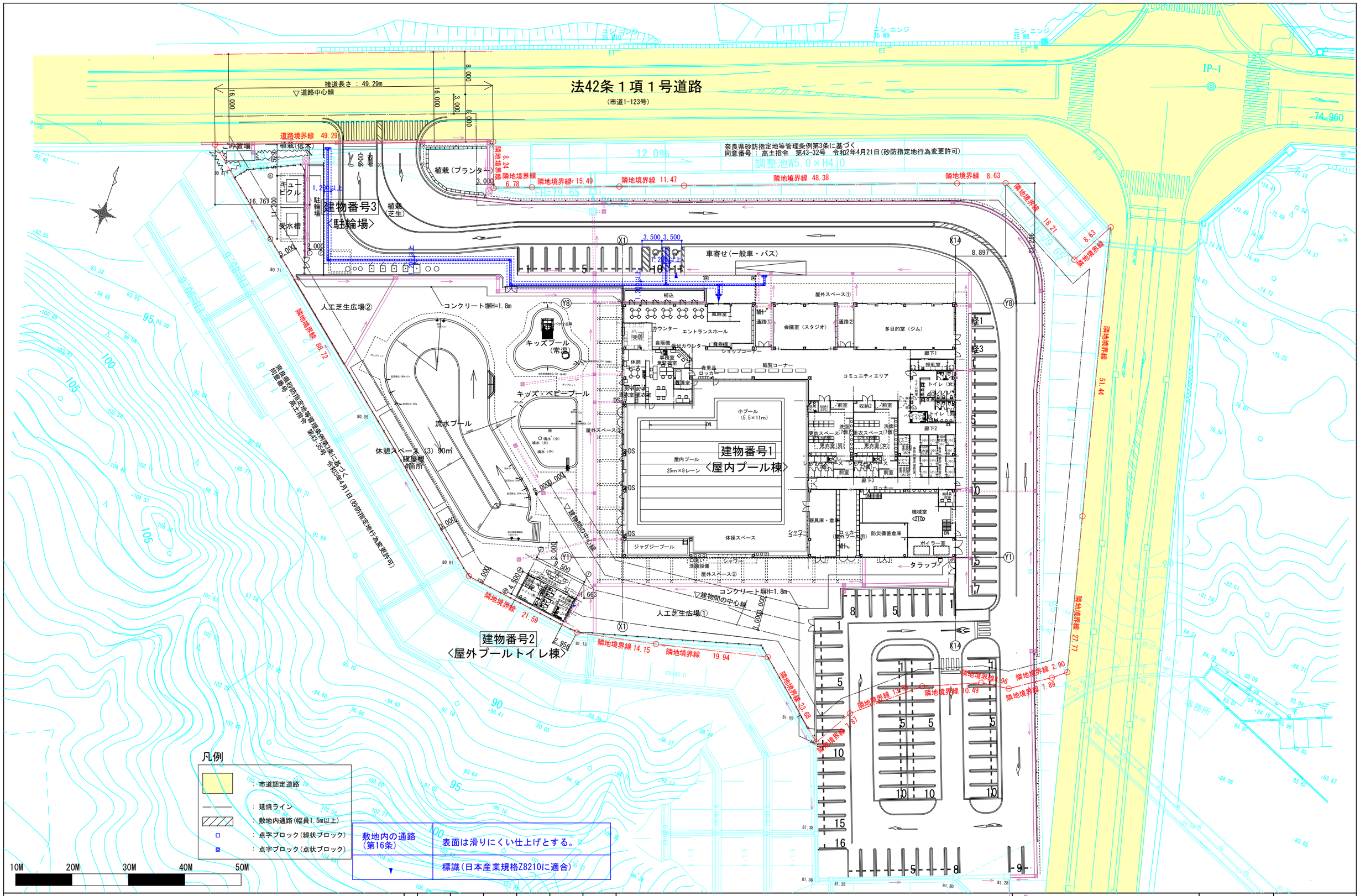


※申請敷地境界点には、本工事において境界杭等を設置すること。

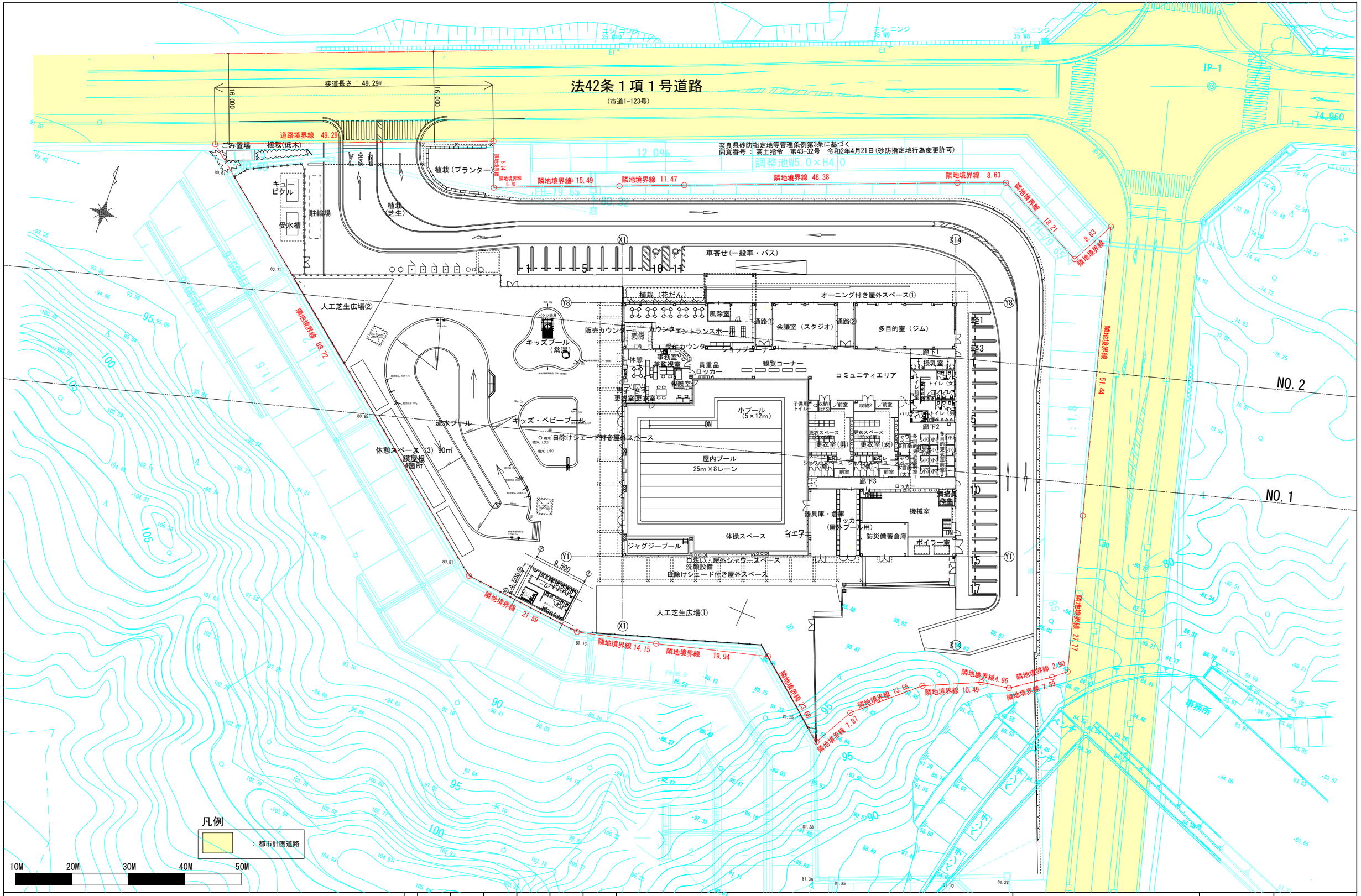
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	配置図	1/300(A1) 1/600(A3)	A-11



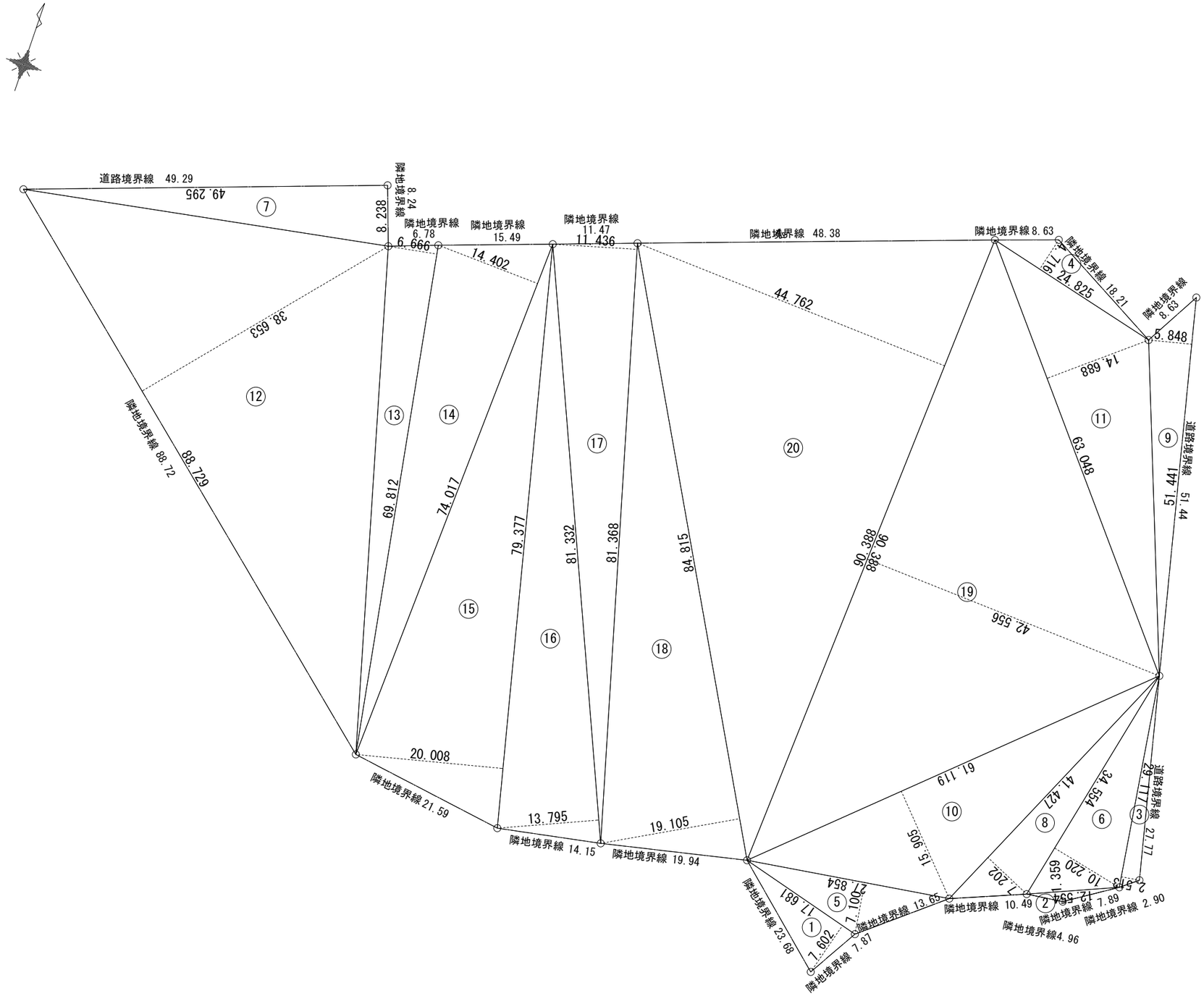
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	配置図(申請用)	1/300(A1) 1/600(A3)	A-11-1



工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									配置図(申請用-2)	1/300(A1) 1/600(A3)	A-11-2

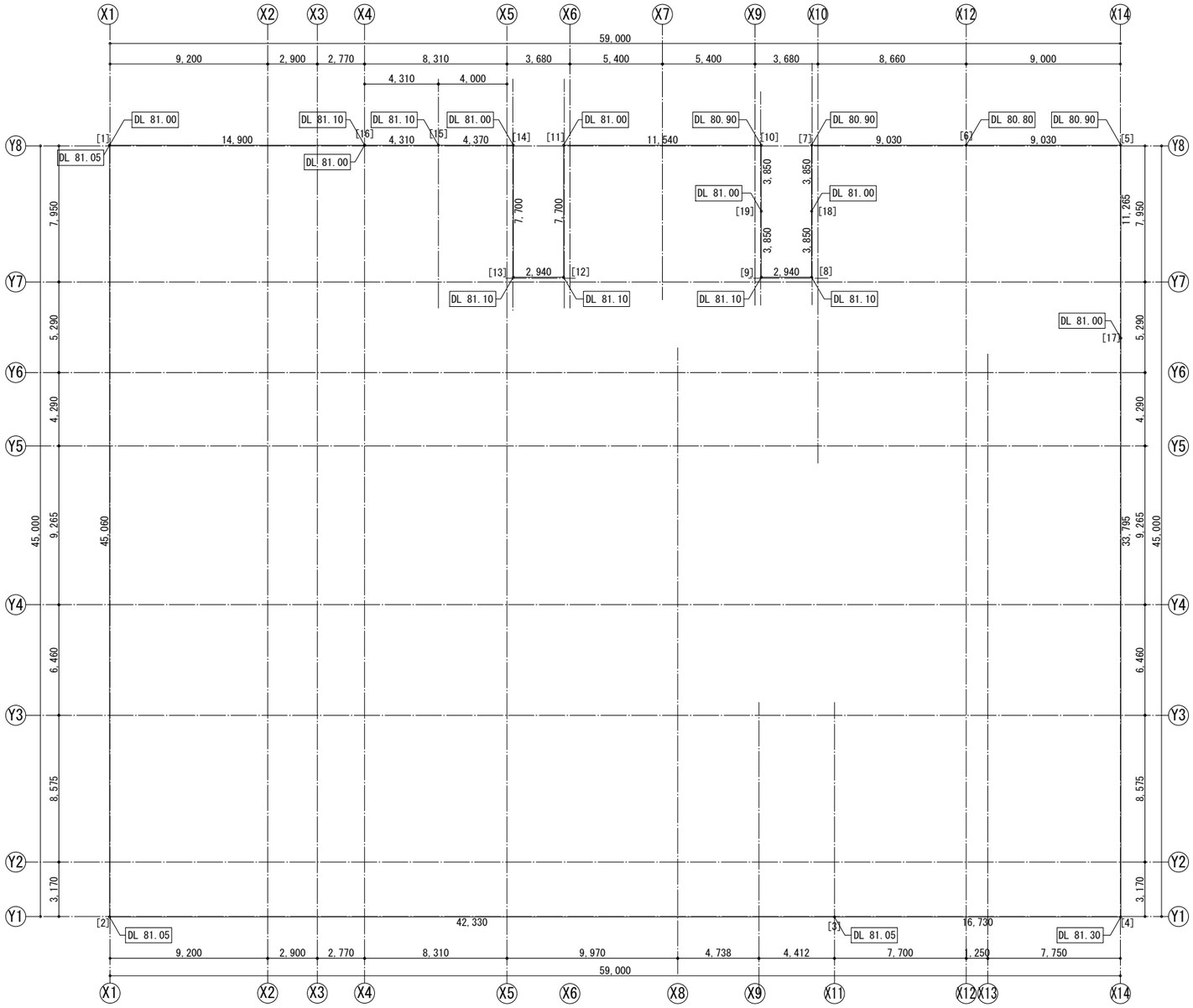


工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	土地利用計画図	1/300(A1) 1/600(A3)	A-11-3



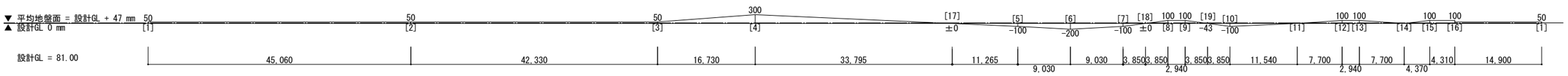
記号	計算式(m)	倍面積(㎡)
1	17.681 × 7.602	134.410962
2	12.554 × 1.359	17.060886
3	29.117 × 2.513	73.171021
4	24.825 × 4.716	117.074700
5	27.854 × 7.100	197.763400
6	34.554 × 10.220	353.141880
7	8.238 × 49.295	406.092210
8	41.427 × 7.202	298.357254
9	51.441 × 5.848	300.826968
10	61.119 × 15.905	972.097695
11	63.048 × 14.688	926.049024
12	88.729 × 38.653	3,429.642037
13	69.812 × 6.666	465.366792
14	74.017 × 14.402	1,065.992834
15	79.377 × 20.008	1,588.175016
16	81.332 × 13.795	1,121.974940
17	81.368 × 11.436	930.524448
18	84.815 × 19.105	1,620.390575
19	90.388 × 42.556	3,846.551728
20	90.388 × 44.762	4,045.947656
倍面積合計		21,910.612026
面積		10,955.306013
合計面積		10,955.30

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	敷地面積算定図	1/300(A1) 1/600(A3)	A-12



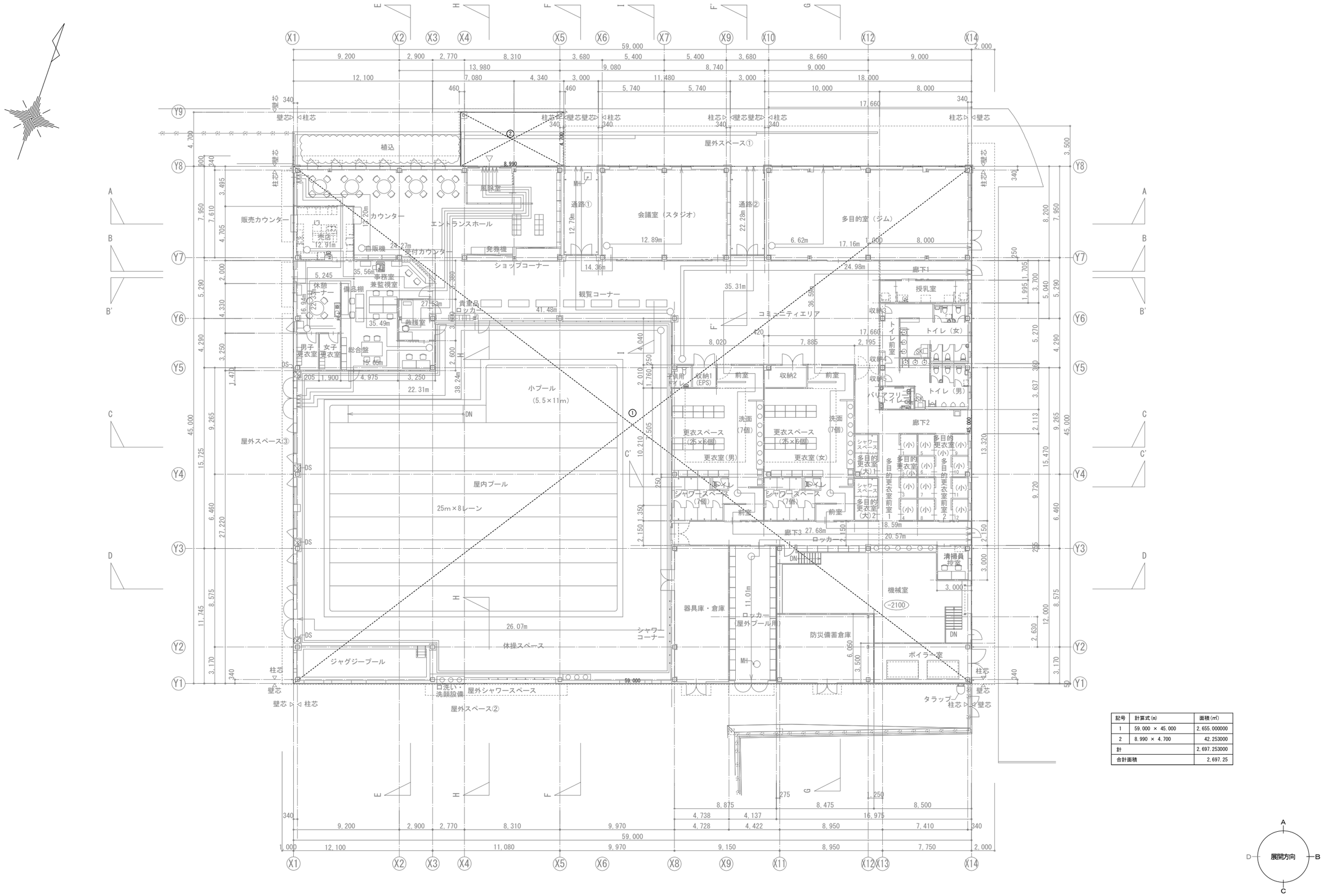
記号	辺長(m)	計算式	面積(㎡)
[1]-[2]	45.060	0.050 × 45.060	2.253000
[2]-[3]	42.330	0.050 × 42.330	2.116500
[3]-[4]	16.730	(0.050 + 0.300) × 16.730 ÷ 2	2.927750
[4]-[17]	33.795	33.795 × 0.300 ÷ 2	5.069250
[17]-[5]	11.265	11.265 × 0.100 ÷ 2	-0.563250
[5]-[6]	9.030	(-0.100 - 0.200) × 9.030 ÷ 2	-1.354500
[6]-[7]	9.030	(-0.200 - 0.100) × 9.030 ÷ 2	-1.354500
[7]-[18]	3.850	3.850 × 0.100 ÷ 2	-0.192500
[18]-[8]	3.850	3.850 × 0.100 ÷ 2	0.192500
[8]-[9]	2.940	0.100 × 2.940	0.294000
[9]-[19]	3.850	3.850 × 0.100 ÷ 2	0.192500
[19]-[10]	3.850	3.850 × 0.100 ÷ 2	-0.192500
[10]-[11]	11.540	-0.100 × 11.540 ÷ 2	-0.577000
[11]-[12]	7.700	0.100 × 7.700 ÷ 2	0.385000
[12]-[13]	2.940	0.100 × 2.940	0.294000
[13]-[14]	7.700	0.100 × 7.700 ÷ 2	0.385000
[14]-[15]	4.370	0.100 × 4.370 ÷ 2	0.218500
[15]-[16]	4.310	0.100 × 4.310	0.431000
[16]-[1]	14.900	0.050 × 14.900	0.745000
合計	239.040		11.26975

11.26975㎡ ÷ 239.040m = 0.047145875m
よって、平均地盤面は「設計GL+0.047m」となります



X方向 S=1/375
Y方向 S=1/75

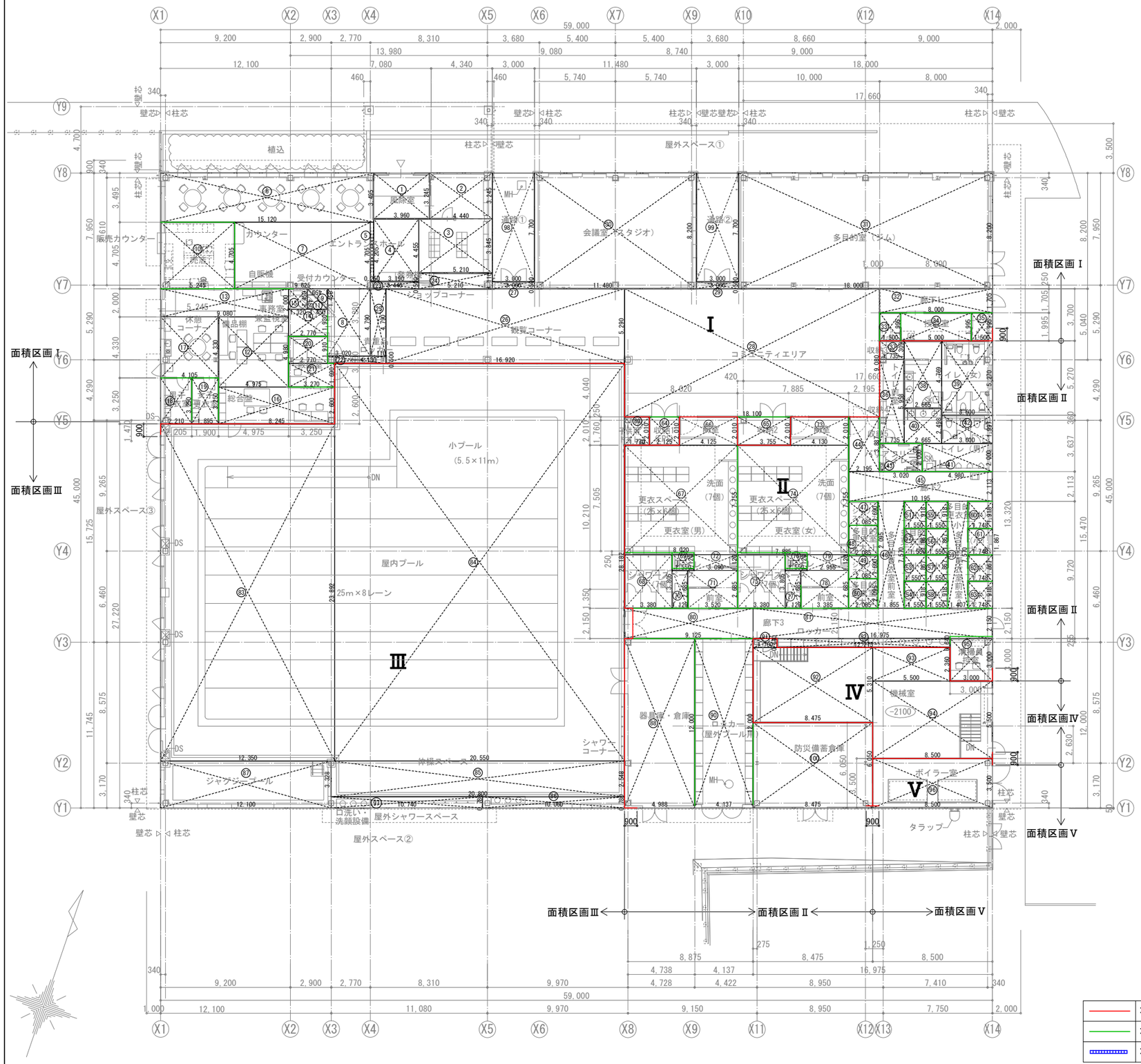
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			平均地盤算定図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-13



記号	計算式(m)	面積(㎡)
1	59.000 × 45.000	2,655.000000
2	8.990 × 4.700	42.253000
計		2,697.253000
合計面積		2,697.25

展開方向

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			面積求積図 建築面積	1/150(A1) 1/300(A3)	A-14



風除室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
1	3.960 × 3.245	12.850200
合計面積		12.85

エントランスホール

記号	計算式(m)	面積(㎡)
2	4.440 × 3.245	14.407800
3	5.210 × 3.845	20.032450
4	3.190 × 4.455	14.211450
5	0.250 × 4.205	1.051250
6	15.120 × 3.495	52.844400
7	9.625 × 4.705	45.285625
8	3.020 × 4.790	14.465800
9	1.450 × 1.450 ÷ 2	1.051250
		163.350025
合計面積		163.35

売店

記号	計算式(m)	面積(㎡)
10	5.245 × 4.705	24.677725
合計面積		24.67

事務室兼監視室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
11	1.450 × 1.450 ÷ 2	1.051250
12	4.975 × 4.980	24.77550
13	9.080 × 2.000	18.160000
14	2.770 × 1.930	5.346100
15	1.320 × 1.450	1.914000
16	8.245 × 2.600	21.437000
		72.683850
合計面積		72.68

休憩コーナー

記号	計算式(m)	面積(㎡)
17	4.105 × 4.330	17.774650
合計面積		17.77

男子更衣室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
18	2.210 × 3.250	7.182500
合計面積		7.18

女子更衣室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
19	1.895 × 3.250	6.158750
合計面積		6.15

救護室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
20	2.770 × 1.910	5.290700
21	3.270 × 1.690	5.526300
		10.817000
合計面積		10.81

貴重品ロッカー

記号	計算式(m)	面積(㎡)
22	4.130 × 0.500	2.065000
合計面積		2.06

ショップコーナー

記号	計算式(m)	面積(㎡)
23	3.440 × 0.500	1.720000
24	5.210 × 1.110	5.783100
		7.503100
合計面積		7.50

観覧コーナー

記号	計算式(m)	面積(㎡)
25	1.110 × 4.790	5.316900
26	16.920 × 5.290	89.506800
27	3.000 × 0.500	1.500000
		96.323700
合計面積		96.32

コミュニティエリア

記号	計算式(m)	面積(㎡)
28	18.100 × 9.080	164.34800
29	3.000 × 0.500	1.500000
		165.848000
合計面積		165.84

会議室（スタジオ）

記号	計算式(m)	面積(㎡)
30	11.480 × 8.200	94.136000
合計面積		94.13

多目的室（ジム）

記号	計算式(m)	面積(㎡)
31	18.000 × 8.200	147.600000
合計面積		147.60

廊下1

記号	計算式(m)	面積(㎡)
32	8.000 × 1.705	13.640000
合計面積		13.64

授乳室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
33	1.500 × 1.995	2.992500
34	5.000 × 1.995	9.975000
35	1.500 × 1.995	2.992500
		15.960000
合計面積		15.96

トイレ前室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
36	1.735 × 5.958	10.337130
合計面積		10.33

トイレ（女）

記号	計算式(m)	面積(㎡)
37	1.735 × 1.309	2.271115
38	2.665 × 4.769	12.709385
39	3.600 × 5.270	18.972000
		33.952500
合計面積		33.95

トイレ（男）

記号	計算式(m)	面積(㎡)
40	2.665 × 2.498	6.657170
41	4.980 × 2.000	9.960000
42	3.600 × 1.997	7.189200
		23.806370
合計面積		23.80

バリアフリートイレ

記号	計算式(m)	面積(㎡)
43	3.020 × 2.000	6.040000
合計面積		6.04

廊下2

記号	計算式(m)	面積(㎡)
44	2.195 × 3.887	8.531965
45	10.195 × 2.113	21.542035
		30.074000
合計面積		30.07

多目的更衣室前室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
46	1.855 × 7.570	14.042350
合計面積		14.04

多目的更衣室(大)1

記号	計算式(m)	面積(㎡)
47	2.085 × 1.690	3.523650
48	2.085 × 2.095	4.368075
		7.891725
合計面積		7.89

多目的更衣室(大)2

記号	計算式(m)	面積(㎡)
49	2.085 × 1.690	3.523650
50	2.085 × 2.095	4.368075
		7.891725
合計面積		7.89

多目的更衣室(小)1～4

記号	計算式(m)	面積(㎡)
51	1.550 × 1.918	2.972900
52	1.550 × 1.867	2.893850
53	1.550 × 1.867	2.893850
54	1.550 × 1.918	2.972900
		11.733500
合計面積		11.73

多目的更衣室(小)5～8

記号	計算式(m)	面積(㎡)
55	1.550 × 1.918	2.972900
56	1.550 × 1.867	2.893850
57	1.550 × 1.867	2.893850
58	1.550 × 1.918	2.972900
		11.733500
合計面積		11.73

多目的更衣室前室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
59	1.407 × 7.570	10.650990
合計面積		10.65

多目的更衣室(小)9～12

記号	計算式(m)	面積(㎡)
60	1.748 × 1.918	3.352664
61	1.748 × 1.867	3.263516
62	1.748 × 1.867	3.263516
63	1.748 × 1.918	3.352664
		13.232360
合計面積		13.23

収納1

記号	計算式(m)	面積(㎡)
64	2.125 × 2.010	4.271250
合計面積		4.27

収納2

記号	計算式(m)	面積(㎡)
65	3.755 × 2.010	7.547550
合計面積		7.54

更衣室(男)

記号	計算式(m)	面積(㎡)
66	4.125 × 2.010	8.291250
67	8.020 × 7.755	62.195100
68	3.380 × 3.805	12.860900
69	1.550 × 1.120	1.736000
70	1.120 × 2.685	3.007200
71	3.520 × 2.685	9.451200
72	3.090 × 1.120	3.460800
		101.002450
合計面積		101.00

更衣室(女)

記号	計算式(m)	面積(㎡)
73	4.130 × 2.010	8.301300
74	7.885 × 7.755	61.148175
75	3.380 × 3.805	12.860900
76	1.550 × 1.120	1.736000
77	1.120 × 2.685	3.007200
78	3.385 × 2.685	9.088725
79	2.955 × 1.120	3.309600
		99.451900
合計面積		99.45

廊下3

記号	計算式(m)	面積(㎡)
80	9.125 × 2.150	19.618750
81	16.975 × 2.150	36.496250
82	12.275 × 0.640	7.856000
		63.971000
合計面積		63.97

屋内プール

記号	計算式(m)	面積(㎡)
83	12.350 × 23.892	295.066200
84	20.550 × 28.182	579.140100
85	20.800 × 2.548	52.998400
86	10.060 × 0.780	7.846800
		935.051500
合計面積		935.05

ジャグジープール

記号	計算式(m)	面積(㎡)
87	12.100 × 3.328	40.268800
合計面積		40.26

器具庫

記号	計算式(m)	面積(㎡)
88	4.988 × 12.000	59.856000
合計面積		59.85

子供用トイレ

記号	計算式(m)	面積(㎡)
89	1.770 × 2.010	3.557700
合計面積		3.55

ロッカー(屋外プール用)

記号	計算式(m)	面積(㎡)
90	4.137 × 12.000	49.644000
合計面積		49.64

機械室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
91	1.700 × 0.640	1.088000
92	8.475 × 5.310	45.002250
93	5.500 × 2.360	12.980000
94	8.500 × 5.500	46.750000
		105.820250
合計面積		105.82

清掃員控室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
95	3.000 × 3.000	9.000000
合計面積		9.00

ボイラー室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
96	8.500 × 3.500	29.750000
合計面積		29.75

屋外シャワースペース

記号	計算式(m)	面積(㎡)
97	10.740 × 0.780	8.377200
合計面積		8.37

通路①

記号	計算式(m)	面積(㎡)
98	3.000 × 7.700	23.100000
合計面積		23.10

通路②

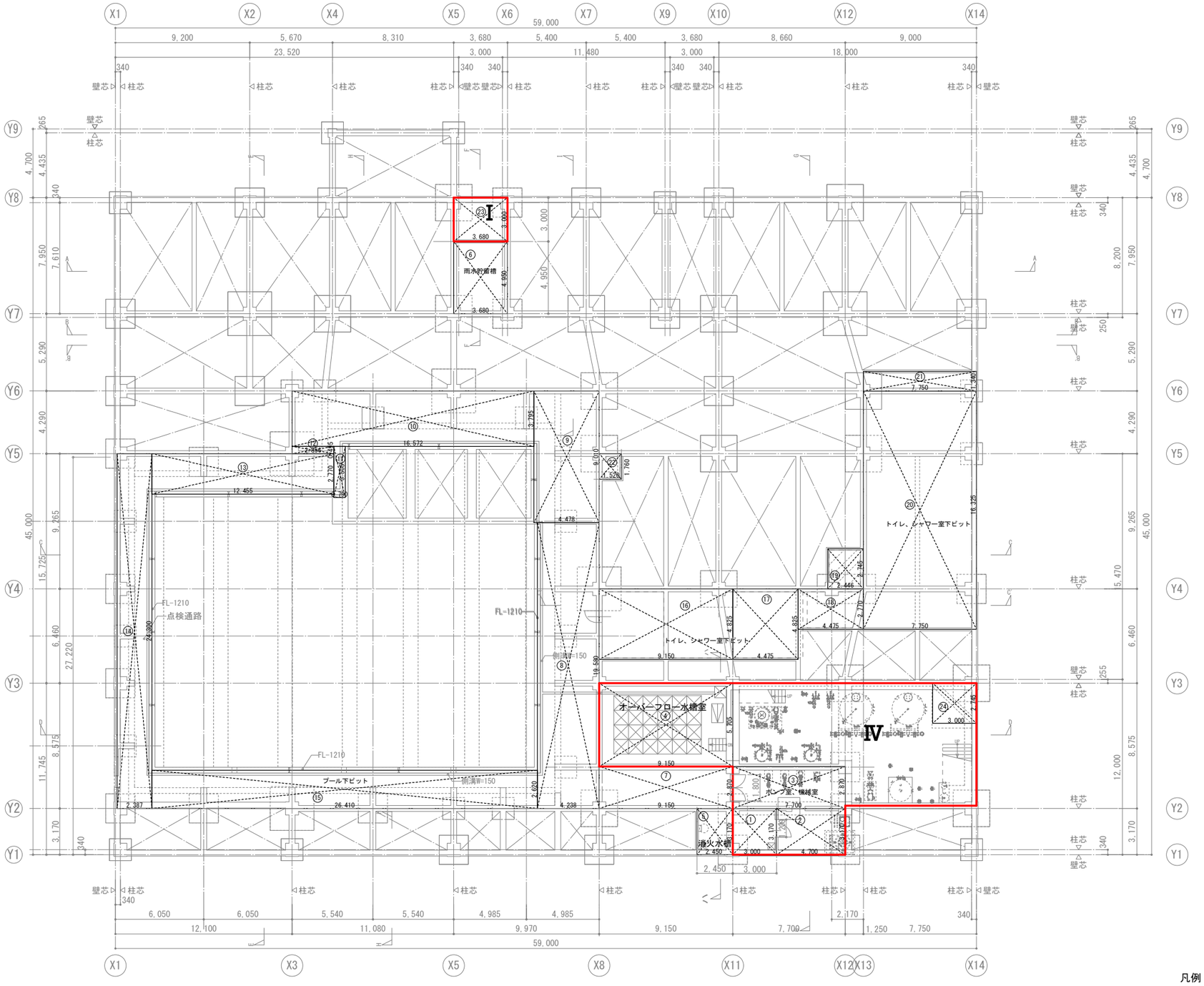
記号	計算式(m)	面積(㎡)
99	3.000 × 7.700	23.100000
合計面積		23.10

防災備蓄倉庫

記号	計算式(m)	面積(㎡)
100	8.475 × 6.050	51.273750
合計面積		51.27

：面積区画	
：防煙区画(H=300以上の垂壁+常閉不燃戸)	
：防煙垂壁	

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			面積求積図 1階	1/150(A1) 1/300(A3)	A-15



ポンプ室、機械室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
1	3.000 × 3.170	9.510000
2	4.700 × 3.170	14.899000
3	7.700 × 2.870	22.099000
24	3.000 × 2.745	8.235000
		54.743000
合計面積		54.74

オーバーフロー水槽室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
4	9.150 × 5.705	52.200750
合計面積		52.20

消火水槽

記号	計算式(m)	面積(㎡)
5	2.450 × 3.170	7.766500
合計面積		7.76

雨水貯留槽

記号	計算式(m)	面積(㎡)
6	3.680 × 4.950	18.216000
合計面積		18.21

プール下ピット

記号	計算式(m)	面積(㎡)
7	9.150 × 2.870	26.260500
8	4.238 × 19.580	82.980040
9	4.478 × 9.010	40.346780
10	16.572 × 3.795	62.890740
11	0.790 × 3.505	2.768950
12	2.856 × 0.495	1.413720
13	12.455 × 2.770	34.500350
14	2.387 × 24.300	58.004100
15	26.410 × 2.620	69.194200
		378.359380
合計面積		378.35

トイレ、シャワー室下ピット

記号	計算式(m)	面積(㎡)
16	9.150 × 4.825	44.148750
17	4.475 × 4.825	21.591875
18	4.475 × 2.770	12.395750
19	2.446 × 2.745	6.714270
20	7.750 × 16.325	126.518750
21	7.750 × 1.340	10.385000
22	1.520 × 1.760	2.975200
		224.729595
合計面積		224.72

雨水貯留槽ポンプ室

記号	計算式(m)	面積(㎡)
23	3.680 × 3.000	11.040000
合計面積		11.04

凡例

――	:面積区画

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

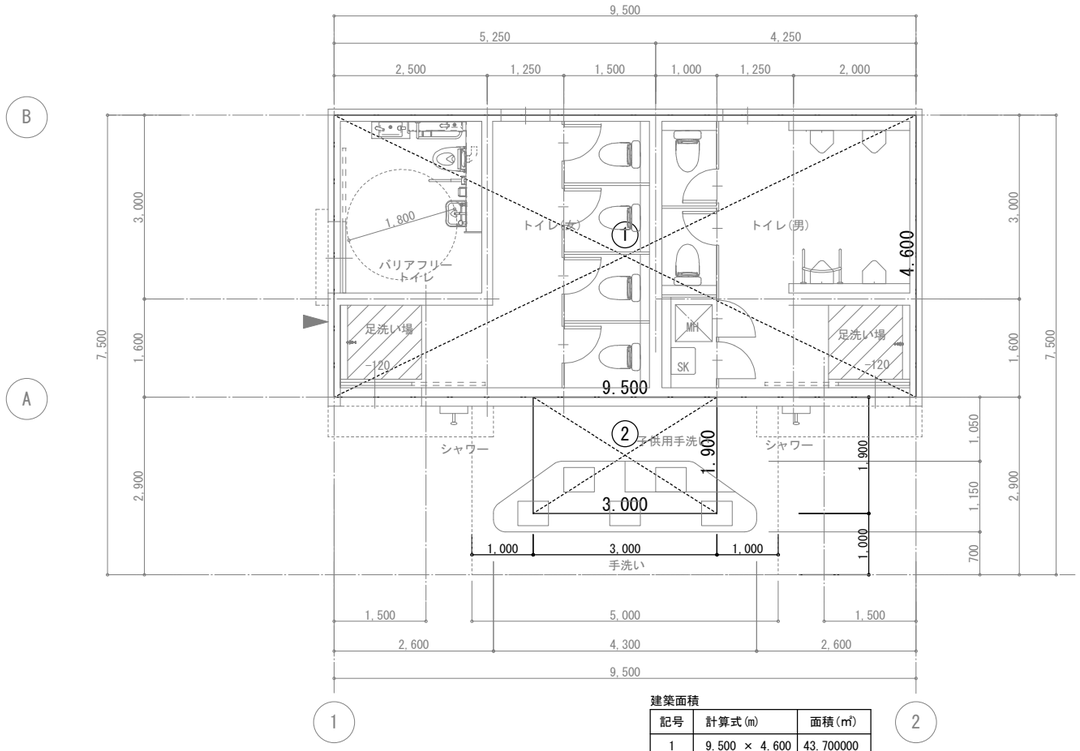
裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

面積求積図　地下ピット

縮尺
1/150(A1)
1/300(A3)

図面番号
A-16

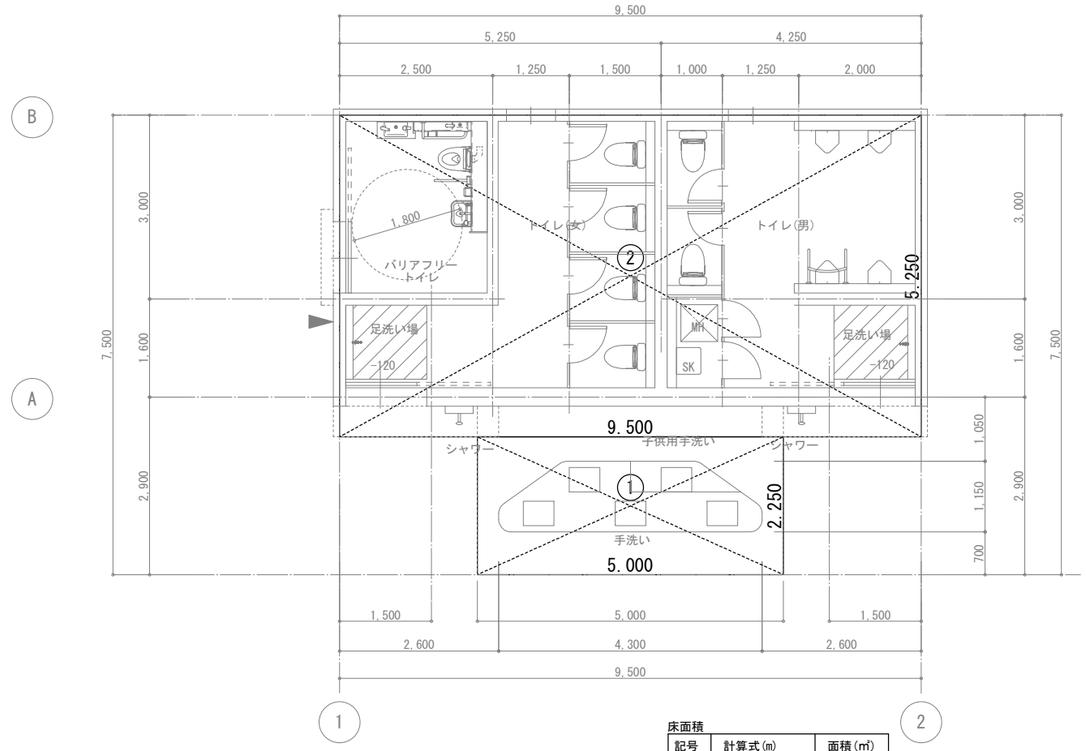


建築面積

記号	計算式(m)	面積(㎡)
1	9.500 × 4.600	43.700000
2	3.000 × 1.900	5.700000
合計		49.400000
建築面積		49.40

平面図

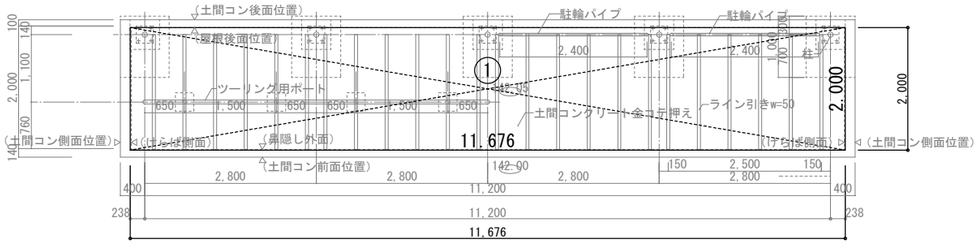
屋外トイレ平面図　A1 1/50　A3 1/100



床面積

記号	計算式(m)	面積(㎡)
1	5.000 × 2.250	11.250000
2	9.500 × 5.250	49.875000
合計		61.125000
床面積		61.12

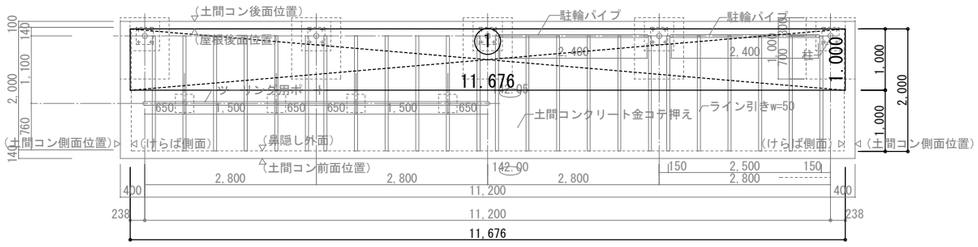
平面図



駐輪場平面図　A1 1/50　A3 1/100

床面積

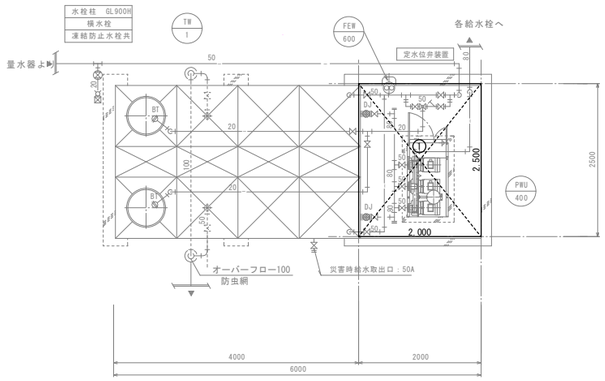
記号	計算式(m)	面積(㎡)
1	11.676 × 2.000	23.352000
合計面積		23.35



駐輪場平面図　A1 1/50　A3 1/100

床面積

記号	計算式(m)	面積(㎡)
1	11.676 × 1.000	11.676000
合計面積		11.67



ポンプ室平面図　A1 1/50　A3 1/100

床面積＝建築面積

記号	計算式(m)	面積(㎡)
1	2.000000 × 2.500000	5.000000
合計面積		5.00

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	面積求積図 屋外トイレ棟、駐輪場棟、受水槽ポンプ室棟	1/50(A1) 1/100(A3)	A-17

■1階求積表

部屋名	記号	計算式(m)					面積(㎡)	合計面積(㎡)	合計面積(㎡)	容積対象外	区画Ⅰ	区画Ⅱ	区画Ⅲ	区画Ⅳ	区画Ⅴ	区画Ⅵ	収容人員(人)
風除室	1	3.960	×	3.245			12.850200	12.850200	12.85		○						5
エントランスホール	2	4.440	×	3.245			14.407800	14.407800	14.40		○						5
	3	5.210	×	3.845			20.032450	148.942225	148.94		○						7
	4	3.190	×	4.455			14.211450										5
	5	0.250	×	4.205			1.051250										1
	6	15.120	×	3.495			52.844400										18
	7	9.625	×	4.705			45.285625										16
	8	3.020	×	4.790			14.465800										5
	9	1.450	×	1.450	÷	2	1.051250										1
売店	10	5.245	×	4.705			24.677725	24.677725	24.67		○						9
事務室兼監視室	11	1.450	×	1.450	÷	2	1.051250	72.683850	72.68		○						1
	12	4.975	×	4.980			24.775500										9
	13	9.080	×	2.000			18.160000										7
	14	2.770	×	1.930			5.346100										2
	15	1.320	×	1.450			1.914000										1
	16	8.245	×	2.600			21.437000										8
休憩コーナー	17	4.105	×	4.330			17.774650	17.774650	17.77		○						6
男子更衣室	18	2.210	×	3.250			7.182500	7.182500	7.18		○						3
女子更衣室	19	1.895	×	3.250			6.158750	6.158750	6.15		○						3
救護室	20	2.770	×	1.910			5.290700	10.817000	10.81		○						2
	21	3.270	×	1.690			5.526300										2
貴重品ロッカー	22	4.130	×	0.500			2.065000	2.065000	2.06		○						1
ショップコーナー	23	3.440	×	0.500			1.720000	7.503100	7.50		○						1
	24	5.210	×	1.110			5.783100										2
観覧コーナー	25	1.110	×	4.790			5.316900	96.323700	96.32		○						2
	26	16.920	×	5.290			89.506800										30
	27	3.000	×	0.500			1.500000										1
コミュニティエリア	28	18.100	×	9.080			164.348000	165.848000	165.84		○						55
	29	3.000	×	0.500			1.500000										1
会議室(スタジオ)	30	11.480	×	8.200			94.136000	94.136000	94.13		○						32
多目的室(ジム)	31	18.000	×	8.200			147.600000	147.600000	147.60		○						50
廊下1	32	8.000	×	1.705			13.640000	13.640000	13.64		○						5
授乳室1	33	1.500	×	1.995			2.992500	15.960000	15.96		○						1
授乳室(前室)	34	5.000	×	1.995			9.975000										4
授乳室2	35	1.500	×	1.995			2.992500										1
トイレ前室	36	1.735	×	5.958			10.337130	10.337130	10.33			○					4
トイレ(女)	37	1.735	×	1.309			2.271115	33.952500	33.95			○					1
	38	2.665	×	4.769			12.709385										5
	39	3.600	×	5.270			18.972000										7
トイレ(男)	40	2.665	×	2.498			6.657170	23.806370	23.80			○					3
	41	4.980	×	2.000			9.960000										4
	42	3.600	×	1.997			7.189200										3
バリアフリートイレ	43	3.020	×	2.000			6.040000	6.040000	6.04			○					3
廊下2	44	2.195	×	3.887			8.531965	30.074000	30.07			○					3
	45	10.195	×	2.113			21.542035										8
多目的更衣室前室1	46	1.855	×	7.570			14.042350	14.042350	14.04			○					5
多目的更衣室(大)1(シャワー)	47	2.085	×	1.690			3.523650	7.891725	7.89			○					2
多目的更衣室(大)1(更衣室)	48	2.085	×	2.095			4.368075										2
多目的更衣室(大)2(シャワー)	49	2.085	×	1.690			3.523650	7.891725	7.89			○					2
多目的更衣室(大)2(更衣室)	50	2.085	×	2.095			4.368075										2
多目的更衣室(小)1	51	1.550	×	1.918			2.972900	11.733500	11.73			○					1
多目的更衣室(小)2	52	1.550	×	1.867			2.893850										1
多目的更衣室(小)3	53	1.550	×	1.867			2.893850										1
多目的更衣室(小)4	54	1.550	×	1.918			2.972900										1
多目的更衣室(小)5	55	1.550	×	1.918			2.972900	11.733500	11.73			○					1
多目的更衣室(小)6	56	1.550	×	1.867			2.893850										1
多目的更衣室(小)7	57	1.550	×	1.867			2.893850										1
多目的更衣室(小)8	58	1.550	×	1.918			2.972900										1
多目的更衣室前室2	59	1.407	×	7.570			10.650990	10.650990	10.65			○					4
多目的更衣室(小)9	60	1.748	×	1.918			3.352664	13.232360	13.23			○					2
多目的更衣室(小)10	61	1.748	×	1.867			3.263516										2
多目的更衣室(小)11	62	1.748	×	1.867			3.263516										2
多目的更衣室(小)12	63	1.748	×	1.918			3.352664										2

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称
面積表(1)

縮尺
—

A-18

■1階求積表

部屋名	記号	計算式(m)	面積(㎡)	合計面積(㎡)	合計面積(㎡)	容積対象外	区画Ⅰ	区画Ⅱ	区画Ⅲ	区画Ⅳ	区画Ⅴ	区画Ⅵ	収容人員(人)
収納1	64	2.125 × 2.010	4.271250	4.271250	4.27		○						2
収納2	65	3.755 × 2.010	7.547550	7.547550	7.54		○						3
更衣室(男)	66	4.125 × 2.010	8.291250	83.398350	83.39			○					3
	67	8.020 × 7.755	62.195100										21
	71	3.520 × 2.685	9.451200										4
	72	3.090 × 1.120	3.460800										2
シャワースペース(男)	68	3.380 × 3.805	12.860900	15.868100	15.86			○					5
	70	1.120 × 2.685	3.007200										2
トイレ	69	1.550 × 1.120	1.736000	1.736000	1.73			○					1
更衣室(女)	73	4.130 × 2.010	8.301300	81.847800	81.84			○					3
	74	7.885 × 7.755	61.148175										21
	78	3.385 × 2.685	9.088725										4
	79	2.955 × 1.120	3.309600										2
シャワースペース(女)	75	3.380 × 3.805	12.860900	15.868100	15.86			○					5
	77	1.120 × 2.685	3.007200										2
トイレ	76	1.550 × 1.120	1.736000	1.736000	1.73			○					1
廊下3	80	9.125 × 2.150	19.618750	63.971000	63.97			○					7
	81	16.975 × 2.150	36.496250										13
	82	12.275 × 0.640	7.856000										3
屋内プール	83	12.350 × 23.892	295.066200	935.051500	935.05				○				99
	84	20.550 × 28.182	579.140100										194
	85	20.800 × 2.548	52.998400										18
	86	10.060 × 0.780	7.846800										3
ジャグジープール	87	12.100 × 3.328	40.268800	40.268800	40.26				○				14
器具庫	88	4.988 × 12.000	59.856000	59.856000	59.85			○					20
子供用トイレ	89	1.770 × 2.010	3.557700	3.557700	3.55				○				2
ロッカー(屋外プール用)	90	4.137 × 12.000	49.644000	49.644000	49.64			○					17
機械室	91	1.700 × 0.640	1.088000	105.820250	105.82					○			1
	92	8.475 × 5.310	45.002250										16
	93	5.500 × 2.360	12.980000										5
	94	8.500 × 5.500	46.750000										16
清掃員控室	95	3.000 × 3.000	9.000000	9.000000	9.00			○					3
ボイラー室	96	8.500 × 3.500	29.750000	29.750000	29.75						○		10
屋外シャワースペース	97	10.740 × 0.780	8.377200	8.377200	8.37				○				3
通路①	98	3.000 × 7.700	23.100000	23.100000	23.10		○						8
通路②	99	3.000 × 7.700	23.100000	23.100000	23.10		○						8
防災備蓄倉庫	100	8.475 × 6.050	51.273750	51.273750	51.27	51.27				○			18
床面積(㎡)			2655.000000	2655.000000		51.27	916.51	564.22	987.23	157.09	29.75	0.00	935
合計							2654.80						

■地下・機械室等求積表

※ 収容人員(人) = 面積(㎡)÷3.0(㎡/人)

部屋名	記号	計算式(m)	面積(㎡)	合計面積(㎡)	合計面積(㎡)	容積対象外	区画Ⅰ	区画Ⅱ	区画Ⅲ	区画Ⅳ	区画Ⅴ	区画Ⅵ	収容人員(人)
ポンプ室・機械室	1	3.000 × 3.170	9.510000	54.743000	54.74					○			4
	2	4.700 × 3.170	14.899000							○			5
	3	7.700 × 2.870	22.099000							○			8
	24	3.000 2.745	8.235000										
オーバーフロー水槽室	4	9.150 × 5.705	52.200750	52.200750	52.20					○			18
雨水貯留槽ポンプ室	23	3.680 × 3.000	11.040000	11.040000	11.04							○	4
床面積(㎡)				117.980000	117.98	0.00	0.00	0.00	0.00	106.94	0.00	11.04	39

■屋外トイレ棟求積表

※ 収容人員(人) = 面積(㎡)÷3.0(㎡/人)

部屋名	記号	計算式(m)	面積(㎡)	合計面積(㎡)	合計面積(㎡)	容積対象外	区画Ⅰ	区画Ⅱ	区画Ⅲ	区画Ⅳ	区画Ⅴ	区画Ⅵ	収容人員(人)
屋外トイレ	1	5.000 × 2.250	11.250000	11.250000	11.25								4
	2	9.500 × 5.250	49.875000	49.875000	49.87								17
床面積(㎡)				61.120000	61.12	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	21

■駐輪場

部屋名	計算式(m)	面積(㎡)	合計面積(㎡)	合計面積(㎡)	容積対象外	区画Ⅰ	区画Ⅱ	区画Ⅲ	区画Ⅳ	区画Ⅴ	区画Ⅵ	収容人員(人)
利用者駐輪場	11.676 × 2.000	23.352000	23.352000	23.35	○							
床面積(㎡)			23.350000	23.35	23.35	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—

■受水槽ポンプ室

部屋名	計算式(m)	面積(㎡)	合計面積(㎡)	合計面積(㎡)	容積対象外	区画Ⅰ	区画Ⅱ	区画Ⅲ	区画Ⅳ	区画Ⅴ	区画Ⅵ	収容人員(人)
受水槽ポンプ室	2.000 × 2.500	5.000000	5.000000	5.00								
床面積(㎡)			5.000000	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—

■集計表

	床面積(㎡)	容積対象外	区画Ⅰ	区画Ⅱ	区画Ⅲ	区画Ⅳ	区画Ⅴ	区画Ⅴ
1階	2655.00	51.27	916.51	564.22	987.23	157.09	29.75	0.00
地下・機械室等	117.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11.04
屋外トイレ棟	61.12	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
駐輪場	23.35	23.35	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
受水槽ポンプ室	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
床面積(㎡)合計	2862.45	74.62	916.51	564.22	987.23	157.09	29.75	11.04

	容積対象
1階	2603.73
地下・機械室等	117.98
屋外トイレ棟	61.12
駐輪場	0.00
受水槽ポンプ室	5.00
床面積(㎡)合計	2787.83

■建築面積表

		建築面積(㎡)
主建物		2,697.25
屋外トイレ棟		49.40
駐輪場		11.67
受水槽ポンプ室		5.00
建築面積(㎡)合計		2,763.32

工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	面積表(2)	—	A-19

建築概要	
主要用途：	運動施設（屋内水泳場、屋外水泳場）
工事種別：	新築
構　造：	鉄骨造

外部仕上表

本体施設	屋根	Y7～Y8 切妻屋根（立はぜ葺）：カラーガルバリウム遮熱塗装鋼板　t=0.4 下地：ゴムアスファルトルーフィング t=2.0、硬質木片セメント板　t=25 フェノールフォーム1種 t=25	外構	門扉・ﾌｪﾝｽ	脱着式ポール、メッシュフェンス　外周H=1.8m(必要部分のみ)
		通路部：透明折板、オーニング		敷地内通路	インターロッキング舗装、縁石、ｶｰﾌﾞﾐﾗｰ、車止め、側溝(一部グレーチング)、 ライン引き、植栽
		陸屋根部：保護コンクリートt=80、ウレタンフォームt=25、屋根用塗膜防水(ウレタンゴム系)		歩道	インターロッキング舗装
		庇（立はぜ葺）：カラーガルバリウム遮熱塗装鋼板　t=0.45 下地：ゴムアスファルトルーフィング t=2.0、硬質木片セメント板　t=25		車路・駐車場	アスファルト舗装
		プール上部(折板葺)：カラーガルバリウム遮熱塗装鋼板ダブル折板葺き　t=0.8 グラスウール t=100(10Kg/㎥)		排水処理施設	コンクリート躯体の上塗り防水仕様
		庇(既製品)：アルミ		駐輪場	インターロッキング舗装、サイクルポート
	外壁	押出成形セメント板　t=60　工場塗装（低汚染型フッ素樹脂塗装）		受水槽	基礎：コンクリート金こて
		外壁腰壁：　コンクリート打放補修　複層仕上げ塗材E（化粧目地）	屋外プール外構	プールサイド床	コンクリート舗装(溶接金網6x100x100)の上遮熱塗装、タイル舗装、ウッドデッキ等
				付帯施設	日除けシェード、休憩スペース上屋
	外部床	玄関廻り：600角タイル貼			
		土間下（機械室、配管ピットを除く）：断熱材　押出法ポリスチレンフォーム1種　t=40			
	その他				

内部仕上表

階	エリア	区域	室名	居室	火気使用	内装制限	仕上高さ / 躯体高さ	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	廻り縁	天井高	備考
1	屋内プール・管理棟		風除室				±0 -30,-10	コンクリート	600角タイル貼、ビニル床タイル貼 t=3.0	SUS	100	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25+LGS+GB-R　t=12.5 間仕切部:LGS + GB-R　t=12.5 + 9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	2700	
			エントランスホール				±0 -10	コンクリート	ビニル床タイル貼 t=3.0	ビニル	60	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25+LGS+GB-R　t=12.5 間仕切部:LGS + GB-R　t=12.5 + 9.5　売店面 ： 天然木貼 t=12	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	不燃ビニルクロス張り	塩ビ製	2700 ～8463	SUS床見切り(40x20)
			売店	○	○	●	-50 -300	嵩上げコンクリート アスファルト防水	炻器タイル　150角	炻器タイル半角150角	150	LGS + GB-S t=12.5 + GB-S　t=12.5	不燃ビニルクロス張り	LGS	GB-NC(化粧)　t=9.5	塩ビ製	2700	
			事務室兼監視室	○			±0 -100	コンクリート+レベリング	OAフロアの上、ビニル床タイル t=2.0	ビニル	60	LGS+GB-R　t=12.5 + 9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	2700	
			休憩コーナー	○			±0 -100	コンクリート+レベリング	OAフロアの上、ビニル床タイル t=2.0	ビニル	60	LGS+GB-R　t=12.5 + 9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	2700	
			男子更衣室・女子更衣室			○	±0 -10	コンクリート+レベリング	ビニル床タイル t=2.0	ビニル	60	LGS+GB-R　t=12.5 + 9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS	GB-NC(化粧)　t=9.5	塩ビ製	2700	
			救護室	○		◎	±0 -10	コンクリート+レベリング	発泡複層ビニル床シート　t=2.8	ビニル	60	LGS+GB-R　t=12.5 + GB-NC t=9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS	GB-NC(化粧)　t=9.5	塩ビ製	2500	
			貴重品ロッカー・ショップコーナー、観覧コーナー	○			±0 -10	コンクリート+レベリング	ビニル床タイル貼 t=3.0	ビニル	60	LGS+GB-R　t=12.5 + 9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	2700	
			コミュニティエリア	○			±0 -10	コンクリート+レベリング	ビニル床タイル貼 t=3.0	ビニル	60	LGS+GB-R　t=12.5 + 9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	2700	
			会議室(スタジオ)	○			±0 -25	コンクリート+レベリング	フローリング張(接着工法) t=15	木製	100	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25+LGS+GB-R t=9.5+GB-R t=9.5 間仕切部:LGS+GB-R　t=12.5+GB-R　t=9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	4200	一部壁　鏡貼
			多目的室(ジム)	○			±0 -10	コンクリート+レベリング	タイルカーペット貼	ビニル	60	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25+LGS+GB-R t=9.5+GB-R t=9.5 間仕切部:LGS+GB-R t=12.5 + GB-R t=9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	2700	一部壁　鏡貼
			廊下1				±0 -10	コンクリート+レベリング	ビニル床タイル貼 t=3.0	ビニル	60	LGS+GB-R t=12.5+9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	2700	手摺
			授乳室	○		◎	±0 -10	コンクリート+レベリング	長尺塩ビシート t=2.5	ビニル	60	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25+LGS+GB-R t=12.5+GB-NC t=9.5 間仕切部:LGS + GB-R　t=12.5 + GB-NC　t=9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS+ケイ酸カルシウム板　t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500	流し台(L=900)、鏡
			トイレ前室			○	±0 -10	コンクリート+レベリング	長尺塩ビシート t=2.5	ビニル	60	LGS+GB-S　t=12.5 + 9.5	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0	LGS+ケイ酸カルシウム板　t=6.0	EPG塗装	塩ビ製	2500	
			トイレ(女)・トイレ(男)			○	±0 -10	コンクリート+レベリング	長尺塩ビシート t=2.5	ビニル	60	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25+LGS+GB-S　t=12.5 間仕切部:LGS+GB-S　t=12.5 間仕切部:LGS+GB-S　t=12.5+9.5	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0	LGS+ケイ酸カルシウム板　t=6.0	EPG塗装	塩ビ製	2500	汚垂石(男)
			バリアフリートイレ			○	±0 -10	コンクリート+レベリング	長尺塩ビシート t=2.5	ビニル	60	LGS+GB-S t=12.5+9.5	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0	LGS+ケイ酸カルシウム板　t=6.0	EPG塗装	塩ビ製	2500	
			廊下2				±0 -10	コンクリート+レベリング	ビニル床タイル貼 t=3.0	ビニル	60	LGS+GB-R t=12.5+9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS + GB-R　t=9.5	DR　t=9.0	塩ビ製	2700	手摺
			多目的更衣室前室1,2				±0 -10	コンクリート+レベリング	防滑性ビニル床シート t=2.5	ビニル	60	LGS+GB-S t=12.5+9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS+ケイ酸カルシウム板　t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500 一部勾配天井	
			多目的更衣室(大)1,2	○		◎	±0 -10	コンクリート+レベリング	長尺塩ビシート t=2.5	ビニル	60	LGS+GB-S t=12.5 + FB t=4.0	吹付タイル	LGS+ケイ酸カルシウム板　t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500	鏡
			多目的更衣室(大)1,2内シャワースペース			○	±0 -150	押えコンクリート アスファルト防水	ノンスリップ100角タイル貼	タイル	100	LGS+GB-S t=9.5 + FB t=4.0	吹付タイル	LGS+ケイ酸カルシウム板　t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500	
			多目的更衣室(小)1～12	○		◎	±0 -10	コンクリート+レベリング	防滑性ビニル床シート t=2.5	ビニル	60	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25 + LGS+GB-S t=12.5 + FB t=4.0 間仕切部:LGS+GB-S t=12.5 + FB　t=4.0	吹付タイル	LGS+ケイ酸カルシウム板　t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500	鏡

■凡例　LGS：軽鉄下地　GB-R：石膏ボード　GB-F：強化石膏ボード　GB-S：耐水石膏ボード　GB-D：化粧石膏ボード　GB-NC：不燃積層石膏ボード　DR：ロックウール化粧吸音板　FB：フレキシブル板
ALC：軽量気泡コンクリート　EP：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ　EPG：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ(艶有)

※1）特記なき限り壁，天井の内装材料は準不燃以上とする。
※2）すべての内装建材はクロルピリホスが添加されていないものとする。
※3）建築基準法 28条の2 に該当する内装建材は（木質材、塗料、防塵塗料、接着剤、グラスウール吸音板、キッチンユニット、吊り戸棚、等）はすべて F☆☆☆☆ 以上とする。
※4）建築基準法 28条の2 に該当する天井裏使用建材はすべてF☆☆☆☆　以上とする。
※5）面積区画部分の間仕切壁は、両側の下地で GB-R t=9.5はGB-R t=12.5と読み替える。
※6）面積区画部分の間仕切壁(プール)は、プールと反対側の片側の下地を、GB-F t=21と読み替える。
※7）内装制限にかかる下地は、GB-R t=9.5 は GB-R t=12.5 と読み替える。
※8）外壁部は特記なき限り、ウレタン吹付 t=25 とする。

■認定番号 GB-R　t=9.5：準不燃QM-9828　GB-R　t=12.5：不燃NM-8619
GB-F　t=12.5・t=15・t=21：不燃NM-8615
GB-S　t=9.5：準不燃QM-9826　GB-S　t=12.5：不燃NM-9639
GB-NC　t=9.5：不燃NM-8613
FB　t=4.0：不燃NM-2694　セメントボードt=12.5:不燃-2083
ケイ酸カルシウム板　t=6.0・t=8.0：不燃NM-1217
ロックウール化粧吸音板　t=9.0：不燃NM-8599
各種塗装(GB-R　t=12.5下地)：不燃NM-8585
現場発砲ウレタンt=25　：不燃NM-4674
不燃ビニルクロス　：不燃NM-9960

■内装制限凡例
● ： 壁、天井の仕上を下地共準不燃
(法35条の2、令128条の5第6項)
○ ： 防煙垂壁の仕上を不燃
(告示1436号四号ニ(2))
◎ ： 壁、天井の仕上共に不燃材料
(告示1436号四号ニ(4))

※プールの天井内及びプールに接する壁内の鋼材は、溶融亜鉛メッキ仕上とする。

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									仕上表(1)	—	A-20

内部仕上表

階	エリア	区域	室名	居室	火気使用	内装制限	仕上高さ / 躯体高さ	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	廻り縁	天井高	備考
1	屋内プール・管理棟		収納1			○	±0 -10	コンクリート+レベリング	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル	60	LGS + GB-R t=12.5	不燃ビニルクロス張り	LGS	GB-NC(化粧) t=9.5	塩ビ製	2500	
			収納2・3・4・5			○	±0 -10	コンクリート+レベリング	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル	60	LGS + GB-R t=12.5	不燃ビニルクロス張り	LGS	GB-NC(化粧) t=9.5	塩ビ製	2500	姿見
			更衣室(男)	○			±0 -10	コンクリート+レベリング	防滑性ビニル床シート t=2.5	ビニル	60	LGS + GB-R t=12.5 + 9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500 一部勾配天井	姿見
			更衣室(女)	○		◎	±0 -10	コンクリート+レベリング	防滑性ビニル床シート t=2.5	ビニル	60	LGS + GB-R t=12.5 + GB-NC t=9.5	不燃ビニルクロス張り	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500 一部勾配天井	
			更衣室(男)・(女)内 トイレ			○	±0 -10	コンクリート+レベリング	防滑性ビニル床シート t=2.5	ビニル	60	LGS + GB-R t=12.5	不燃ビニルクロス張り	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0	EPG塗装	塩ビ製	2500	姿見
			更衣室(男)・(女)内 シャワースペース			○	±0 -150	押えコンクリート アスファルト防水	ノンスリップ100角タイル貼	タイル	100	LGS + GB-S t=9.5 + FB t=4.0	吹付タイル	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500	
			廊下3				±0 -10	コンクリート+レベリング	防滑性ビニル床シート t=2.5	ビニル	60	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25 + LGS + GB-R t=12.5+ FB t=4.0 間仕切部:LGS+GB-S t=9.5 + FB t=4.0 ALC面下地： 乾式軽量ふかし壁工法	吹付タイル	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2700 2500	手摺
			屋内プール	○			±0 -150	押えコンクリート 塗膜防水	プール内:FRP防水 プールサイド:防滑性ビニル床シート t=2.9	塗膜防水立ち上げ	250	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25 LGS+セメントボード t=12.5 間仕切部:LGS+セメントボード t=12.5 ALC面下地： 乾式軽量ふかし壁工法	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0	LGS	バスパネル(W=300)貼	塩ビ製	3000 4000	排水溝、 塩ビグレーチング
			ジャグジープール	○			-400 -500	押えコンクリート 塗膜防水	ノンスリップ300角タイル貼	300角タイル貼		外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25 LGS+セメントボード t=12.5 間仕切部:LGS + セメントボード t=12.5	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0	LGS	バスパネル(W=300)貼	塩ビ製	3000～ 4000	
			器具庫・倉庫				±0 -150	押えコンクリート 塗膜防水	エポキシ樹脂塗装(防滑工法)	タイル	100	外壁部:押出成形セメント板 + ウレタン吹付 t=25 + LGS+GB-R t=12.5+ ケイ酸カルシウム板 t=6.0 間仕切部:LGS + GB-R t=12.5 + ケイ酸カルシウム板 t=6.0(底目)	EPG塗装	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 (底目)	EPG塗装	塩ビ製	2700	
			子供用トイレ				±0 -150	押えコンクリート 塗膜防水	防滑性ビニル床シート t=2.9	――		LGS + セメントボード t=12.5	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 (底目)	EPG塗装	塩ビ製	2500	鏡
			ロッカー(屋外プール用)	○			±0 -40	コンクリート+レベリング 塗膜防水	すのこ敷き	塗膜防水立ち上げ	60	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25 + LGS + GB-R t=12.5+ FB t=4.0 間仕切部:LGS + GB-S t=9.5 + FB t=4.0	吹付タイル	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2700	
			機械室			○	-2200(-3000) -2210(-3010)	コンクリート金こて押え	防塵塗装	――		外壁側:押出成形セメント板 + グラスウール t=25、ガラスクロス押え 間仕切部:ALC t=100 + グラスウール t=25.0、ガラスクロス押え	――	――	野地板表し	――	直天	鉄骨柱、梁型:SOP塗装
			ボイラー室			○	±0 -10	コンクリート金こて押え	防塵塗装	――		外壁部:押出成形セメント板 + グラスウール t=25、ガラスクロス押え 間仕切部:ALC t=100 + グラスウール t=25、ガラスクロス押え	――	――	野地板表し	――	直天	鉄骨柱、梁型:SOP塗装
			清掃員控室	○			±0 -10	コンクリート+レベリング	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル	60	外壁部:押出成形セメント板+ウレタン吹付 t=25 + LGS + GB-R t=12.5+ ケイ酸カルシウム板 t=6.0 間仕切部:LGS + GB-R t=12.5 + ケイ酸カルシウム板 t=6.0	EPG塗装	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 底目地	EPG塗装	塩ビ製	2500	
			屋外シャワースペース				-30 -60	押えコンクリート 塗膜防水	ノンスリップ100角タイル貼	――		LGS + セメントボード t=12.5	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0	LGS+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 (底目)	EPG塗装	塩ビ製	2700	
			防災備蓄倉庫			○	±0 -10	コンクリート金こて押え	防塵塗装	――		外壁側：押出成形セメント板＋グラスウール t=25、ガラスクロス押え 間仕切部:ALC t=100 ＋ グラスウール t=25、ガラスクロス押え	――	――	野地板表し	――	直天	鉄骨柱、梁型:SOP塗装
地下			ピット				±0 ±0	コンクリート 直均し		――		コンクリート打放し	――	――	コンクリート打放し	――	直天	
			ポンプ室				±0 ±0	コンクリート 直均し		――		コンクリート打放し	――	――	コンクリート打放し	――	直天	
			オーバーフロー水槽室				±0 ±0	コンクリート 直均し		――		コンクリート打放し	――	――	コンクリート打放し	――	直天	
			機械室				±0 ±0	コンクリート 直均し		――		コンクリート打放し	――	――	コンクリート打放し	――	直天	

■凡例　LGS：軽鉄下地　GB-R：石膏ボード　GB-F：強化石膏ボード　GB-S：耐水石膏ボード　GB-D：化粧石膏ボード　GB-NC：不燃積層石膏ボード　DR：ロックウール化粧吸音板　FB：フレキシブル板
ALC：軽量気泡コンクリート　EP：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ　EPG：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ(艶有)

※1) 特記なき限り壁，天井の内装材料は準不燃以上とする。
※2) すべての内装建材はクロルピリホスが添加されていないものとする。
※3) 建築基準法 28条の2 に該当する内装建材は（木質材、塗料、防塵塗料、接着剤、グラスウール吸音板、キッチンユニット、吊り戸棚、等）はすべて F☆☆☆☆ 以上とする。
※4) 建築基準法 28条の2 に該当する天井裏使用建材はすべてF☆☆☆☆ 以上とする。
※5) 面積区画部分の間仕切壁は、両側の下地で GB-R t=9.5はGB-R t=12.5と読み替える。
※6) 面積区画部分の間仕切壁(プール)は、プールと反対側の片側の下地を、GB-F t=21と読み替える。
※7) 内装制限にかかる下地は、GB-R t=9.5 は GB-R t=12.5 と読み替える。
※8) 外壁部は特記なき限り、ウレタン吹付 t=25 とする。

GB-R t=9.5：準不燃QM-9828　GB-R t=12.5：不燃NM-8619
GB-F t=12.5・t=15・t=21：不燃NM-8615
GB-S t=9.5：準不燃QM-9826　GB-S t=12.5：不燃NM-9639
GB-NC t=9.5：不燃NM-8613
FB t=4.0：不燃NM-2694　セメントボードt=12.5:不燃-2083
ケイ酸カルシウム板 t=6.0・t=8.0：不燃NM-1217
ロックウール化粧吸音板 t=9.0：不燃NM-8599
各種塗装(GB-R t=12.5下地)：不燃NM-8585
現場発砲ウレタンt=25 ：不燃NM-4674
不燃ビニルクロス ：不燃NM-9960

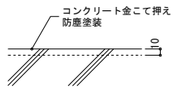
■内装制限凡例
● ： 壁、天井の仕上を下地共準不燃
(法35条の2、令128条の5第6項)
○ ： 防煙垂壁の仕上を不燃
(告示1436号四号ニ(2))
◎ ： 壁、天井の仕上共に不燃材料
(告示1436号四号ニ(4))

※プールの天井内及びプールに接する壁内の鋼材は、溶融亜鉛メッキ仕上とする。

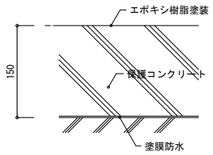
工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									仕上表(2)	―	A-21

床

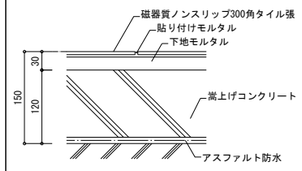
防塵塗装



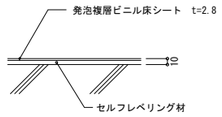
エポキシ樹脂塗装



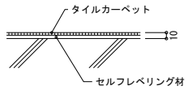
磁器質ノンスリップ300角タイル張(アスファルト防水)



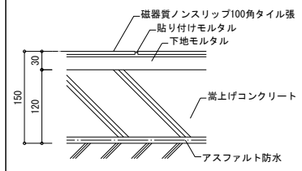
発泡複層ビニル床シート　t=2.8



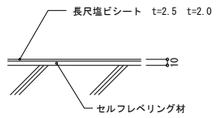
タイルカーペット



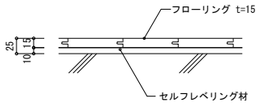
磁器質ノンスリップ100角タイル張(アスファルト防水)



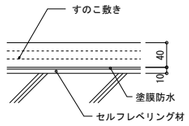
長尺塩ビシート　t=2.5　t=2.0



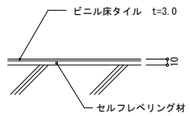
フローリング



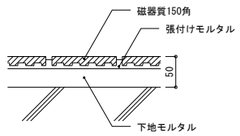
すのこ敷き



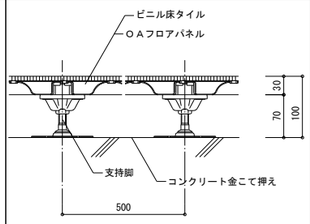
ビニル床タイル　t=3.0



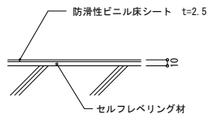
炻器質150角タイル



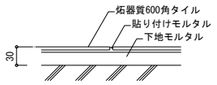
ビニル床タイル(OAフロア)



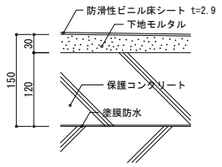
防滑性ビニル床シート　t=2.5



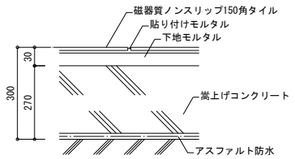
磁器質600角タイル



防滑性ビニル床シート t=2.9

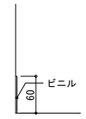


磁器質ノンスリップ150角タイル(アスファルト防水)

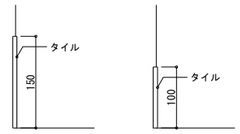


巾木

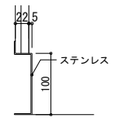
ビニル



タイル

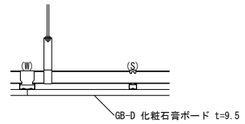


ステンレス

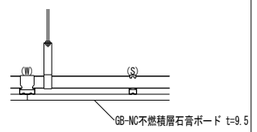


天井

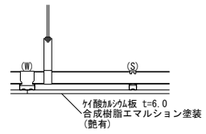
GB-D化粧石膏ボード（t=9.5,下地張りのない場合）突付け工法



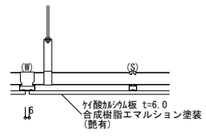
GB-NC不燃積層石膏ボード（t=9.5,下地張りのない場合）突付け工法



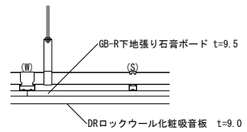
ケイ酸カルシウム板+合成樹脂エマルション塗装　突付け工法



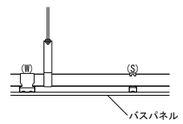
ケイ酸カルシウム板+合成樹脂エマルション塗装　底目地



GB-R石膏ボード(t=9.5)+DRロックウール化粧吸音板(t=9.0) 突付け工法



バスパネル

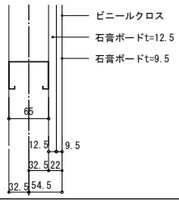


プール

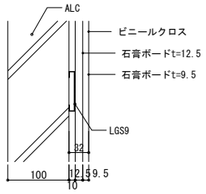
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			仕上種別図(1)	図示	A-22

間仕切壁

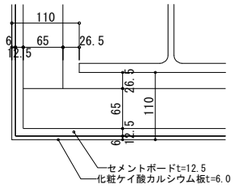
石膏ボード(t=12.5+9.5)+ビニールクロス



ALC版+石膏ボード(t=12.5+9.5)+ビニールクロス

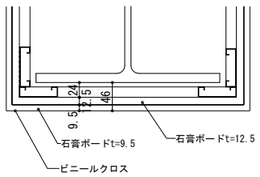


セメントボード(t=12.5)+化粧ケイ酸カルシウム板(t=6.0)

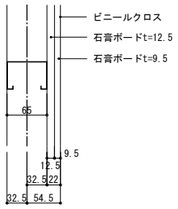


1Fプール

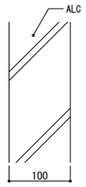
石膏ボード(t=12.5+9.5)+ビニールクロス



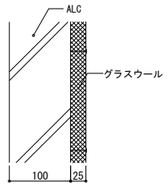
石膏ボード(t=12.5+9.5)+ビニールクロス



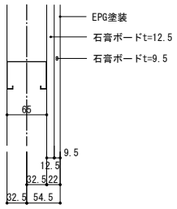
ALC



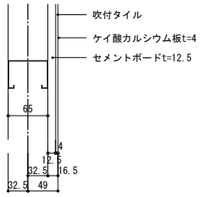
ALC+グラスウール　ガラスクロス押え



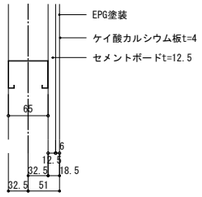
石膏ボード(t=12.5+9.5)+EPG塗装



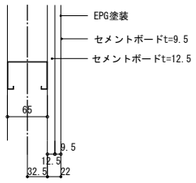
セメントボード(t=12.5)+ケイ酸カルシウム板(t=4.0)吹付タイル



セメントボード(t=12.5)+ケイ酸カルシウム板(t=6.0)底目地EPG塗装

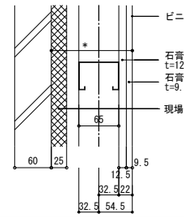


セメントボード(t=12.5)+セメントボード(t=9.5)底目地EPG塗装

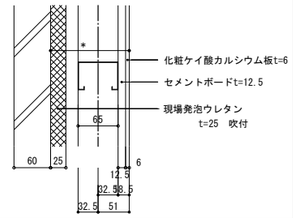


外部に面する壁

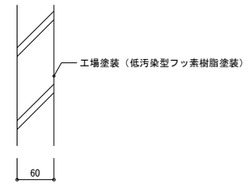
石膏ボード(t=12.5+9.5)+ビニールクロス



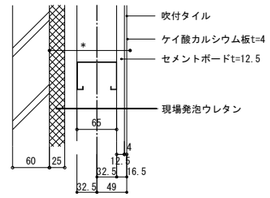
セメントボード(t=12.5)+化粧ケイ酸カルシウム板(t=6.0)



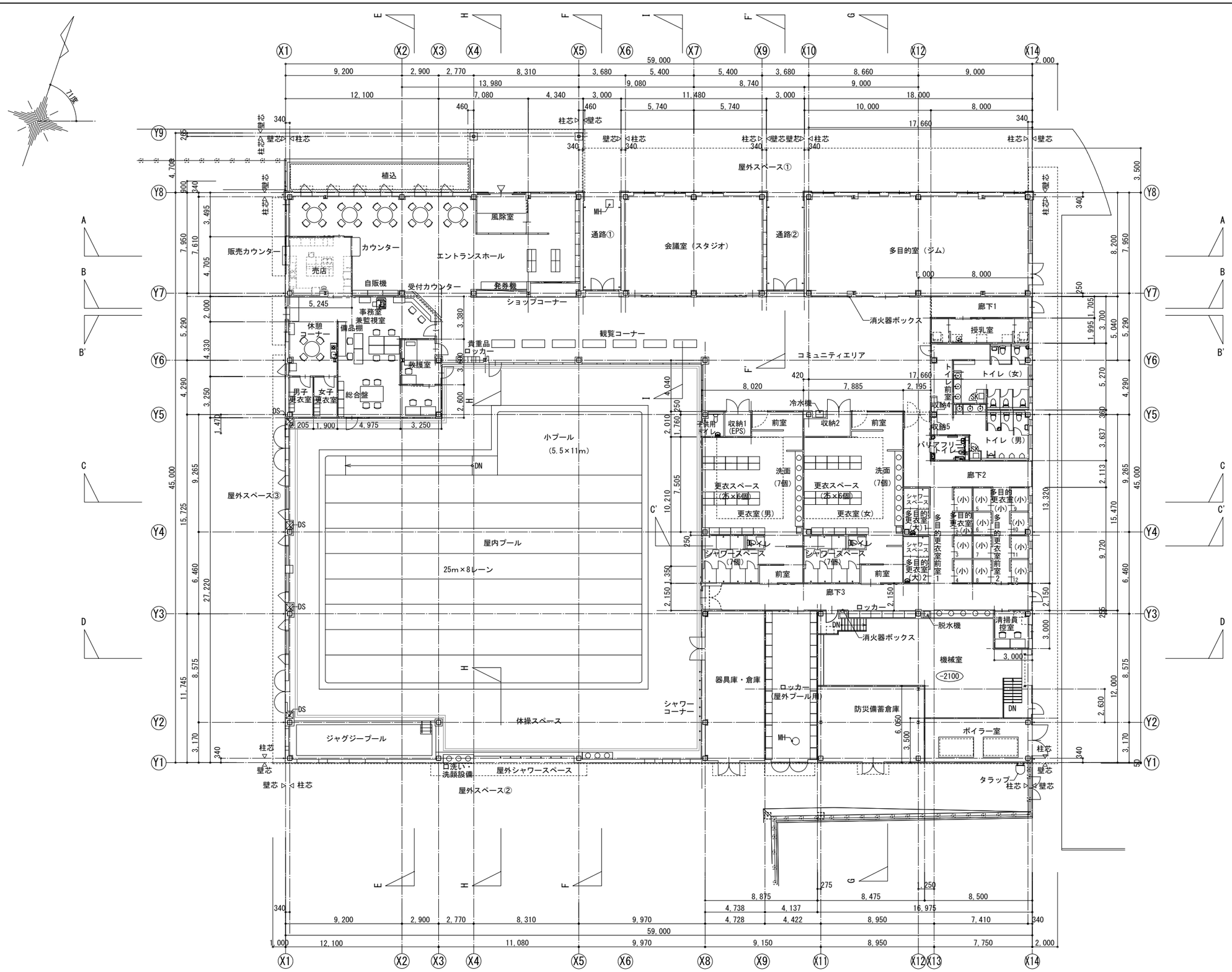
押出成形セメント板



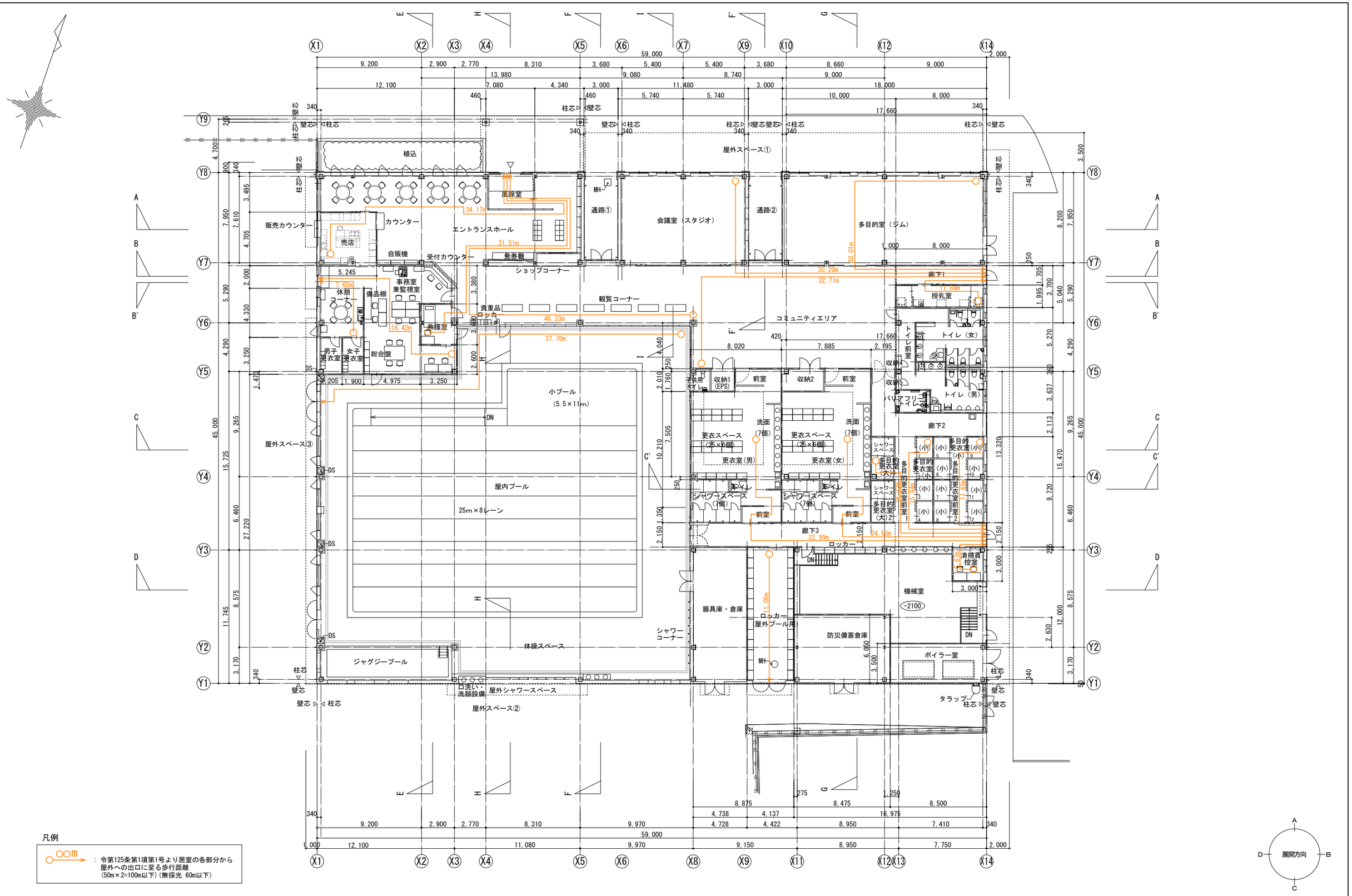
セメントボード(t=12.5)+ケイ酸カルシウム板(t=4.0)吹付タイル



工事名	香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事
決裁欄	
一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	
図面名称	仕上種別図(2)
縮尺	図示
図面番号	A-23



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	1階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-24

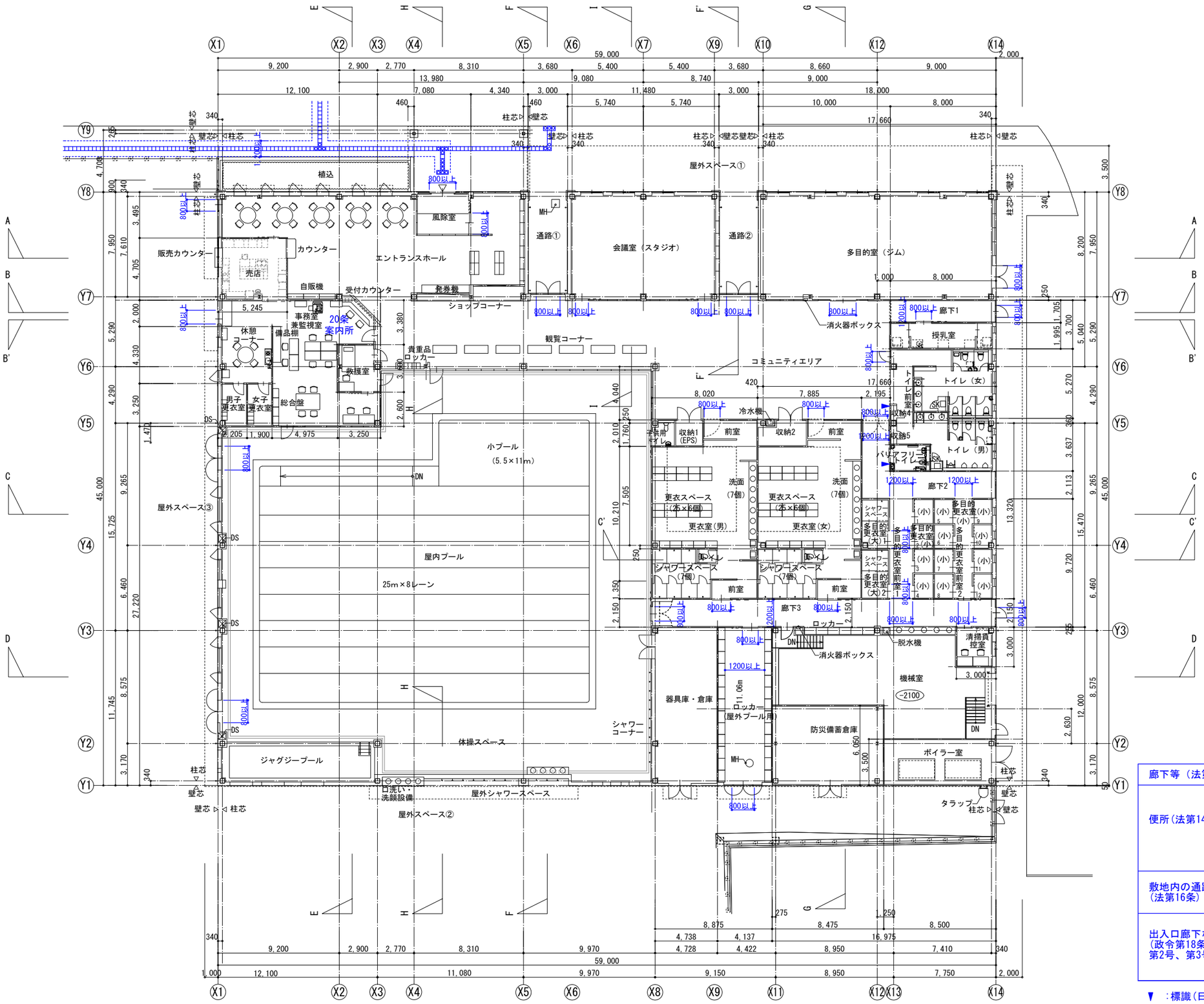


凡例

○○m → ：令第125条第1項第1号より居室の各部分から屋外への出口に至る歩行距離（50m×2=100m以下）（無採光 60m以下）

展開方向

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	1階平面図(申請用)	1/150(A1) 1/300(A3)	A-24-1



凡例

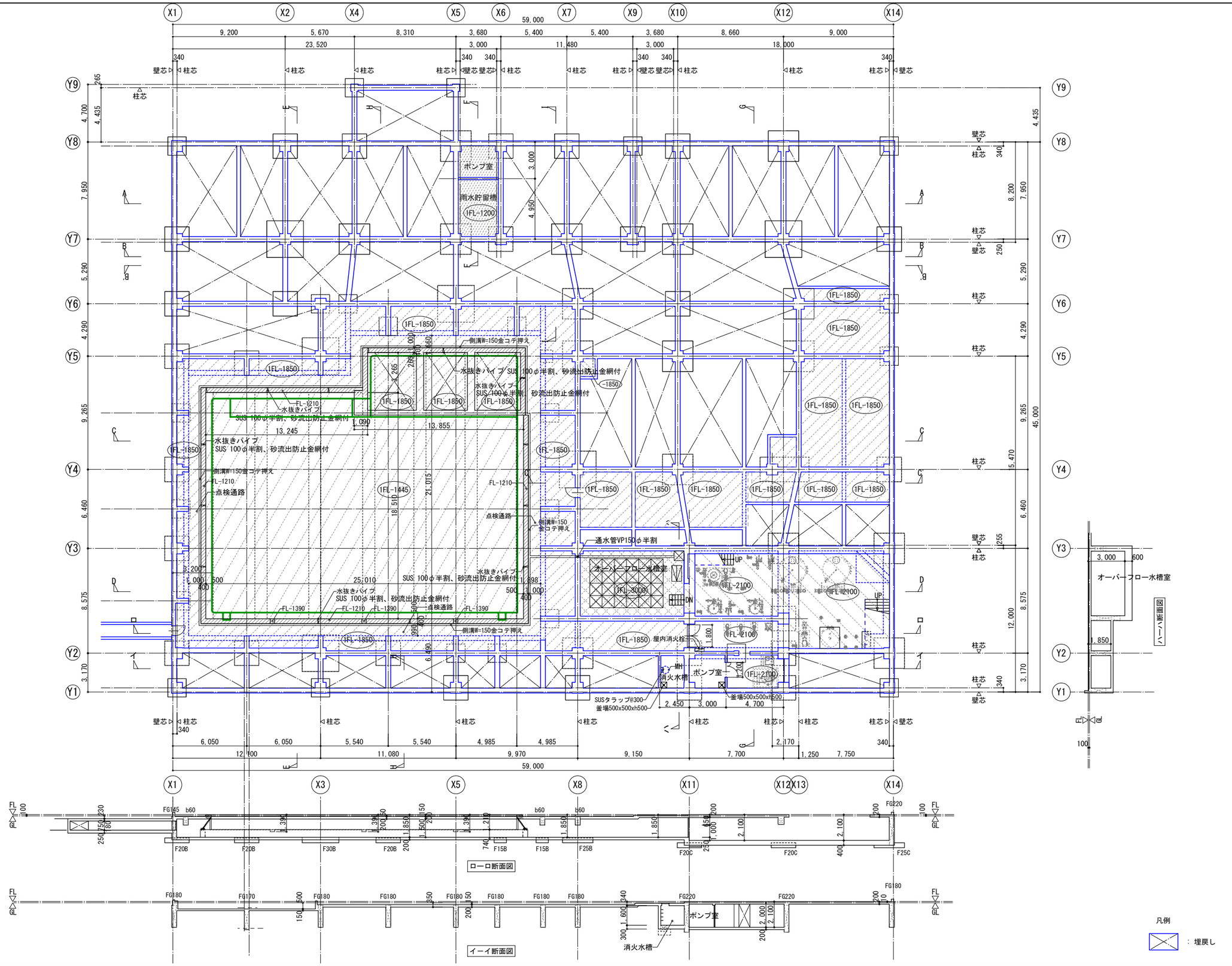
□ ：点字ブロック（線状ブロック）

◎ ：点字ブロック（点状ブロック）

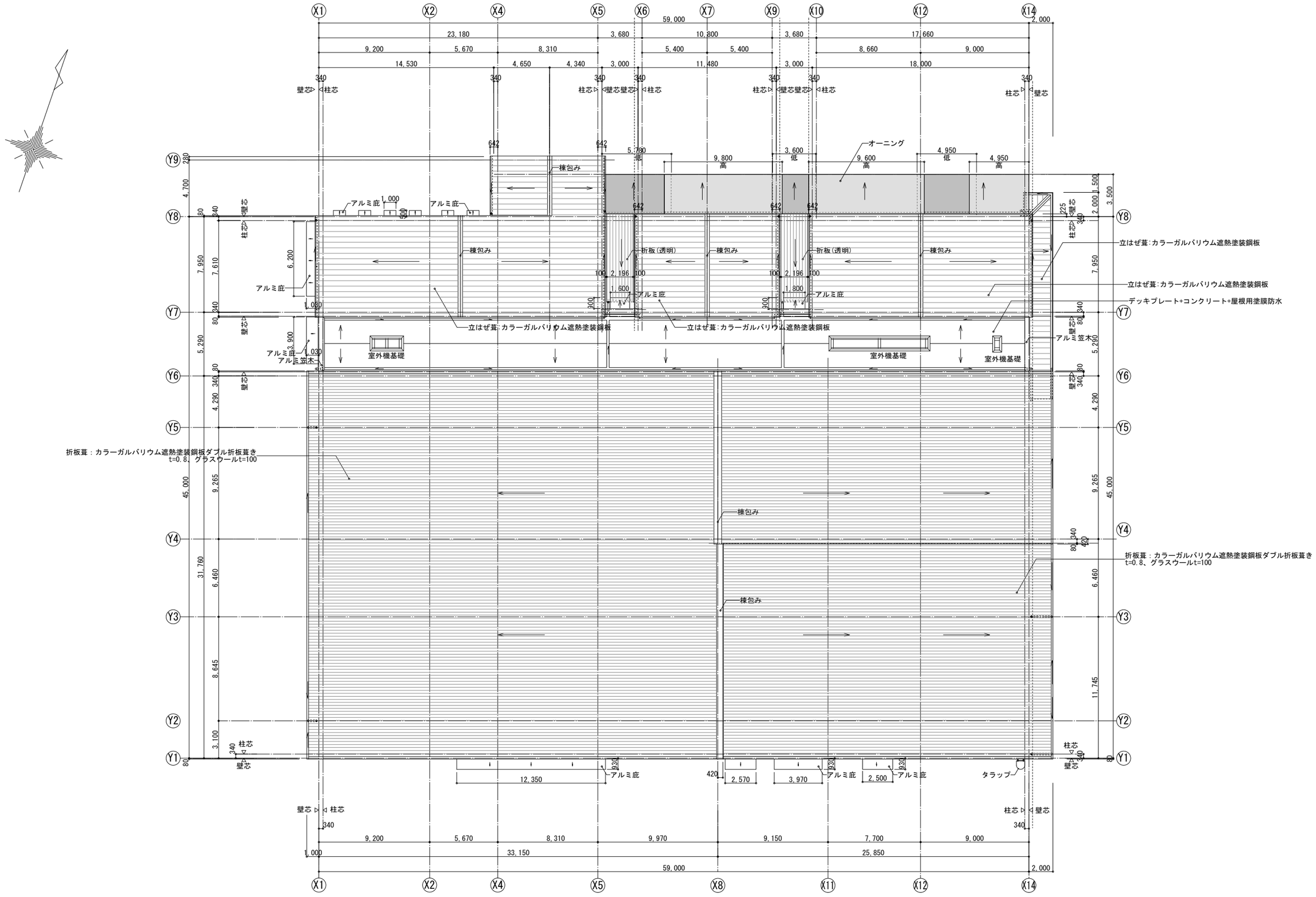
廊下等（法第11条）	表面は滑りにくい仕上げとする。
便所（法第14条）	腰掛便座、手すり等を適切に配置する。 車いすで利用しやすいよう十分な空間を確保する。 水洗器具（オストメイト対応）を設けた便房を設ける。（1以上） 床置式小便器に類する男子用小便器を設ける。（1以上）
敷地内の通路（法第16条）	表面は滑りにくい仕上げとする。
出入口廊下など（政令第18条第2項第2号、第3号）	移動円滑化経路において、戸は、自動的に開閉する構造その他車いす使用者が容易に開閉して通過できる構造で、かつその前後に高低差を設けない。

▼ ：標識（日本産業規格Z8210に適合）

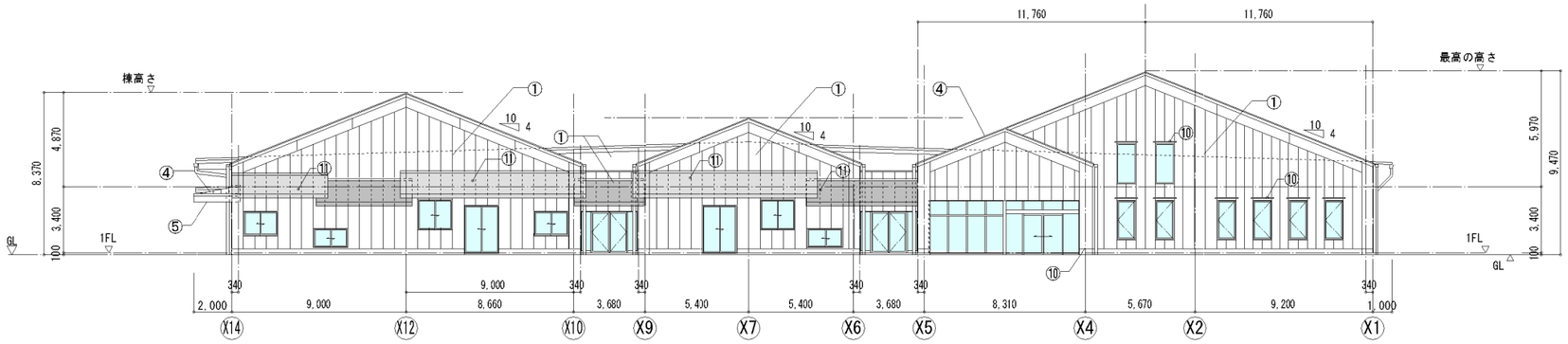
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			1階平面図(申請用-2)	1/150(A1) 1/300(A3)	A-24-2



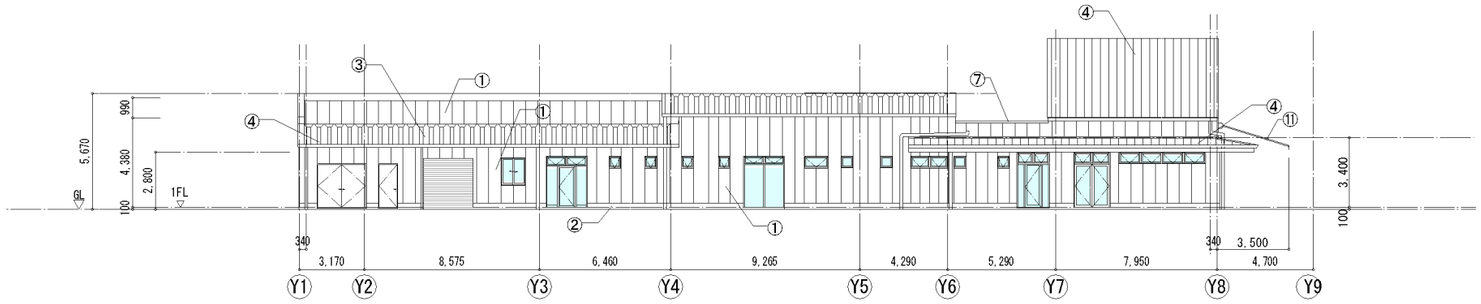
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	地下ピット平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-25



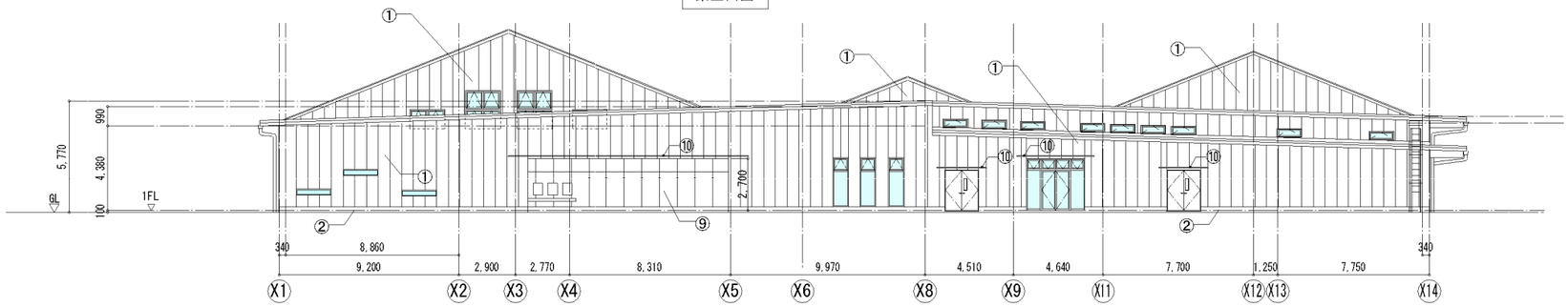
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋根伏図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-26



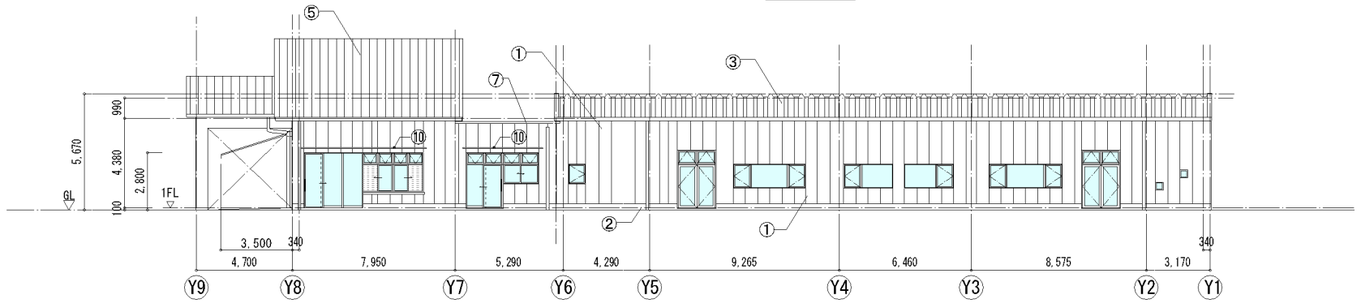
北立面図



東立面図



南立面図



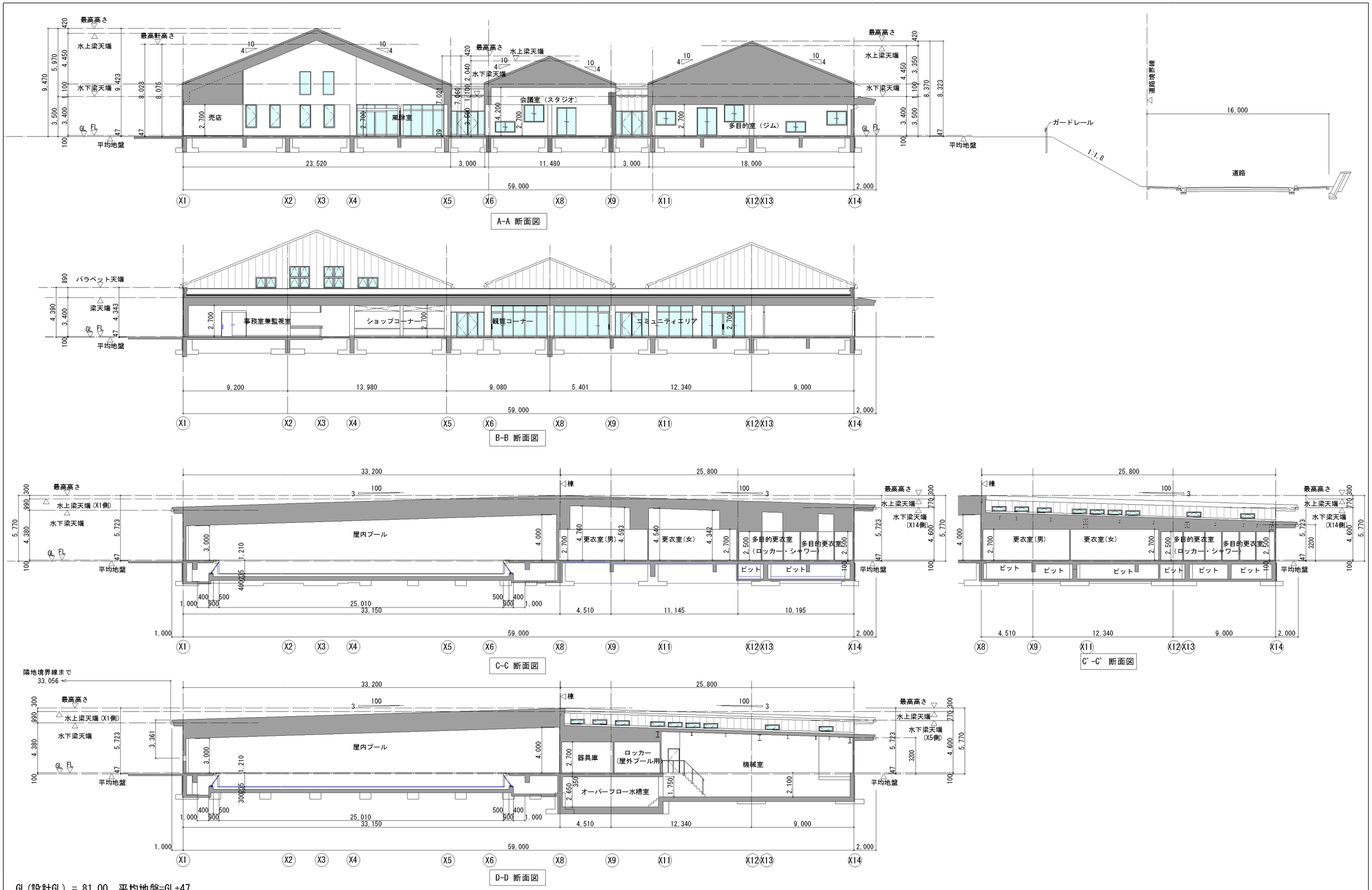
西立面図

凡例

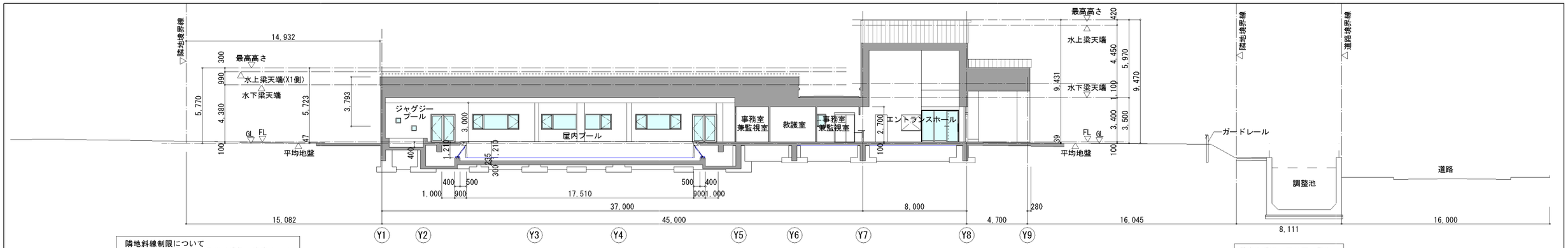
①	押出成形セメント板 t=60　工場塗装（低汚染型フッ素樹脂塗装）
②	外壁腰壁：コンクリート打放補修　複層仕上げ塗材E（化粧目地）
③	折板葺：カラーガルバリウム鋼板ダブル折板葺き t=0.8mm
④	立はぜ葺:カラーガルバリウム遮熱塗装鋼板
⑤	軒とい：アルミ既製品　W=150,H=100
⑥	竪とい：アルミ 89φ
⑦	笠木：アルミ笠木 既成品
⑧	鉄骨 溶融亜鉛メッキ　フッ素樹脂塗装
⑨	化粧ケイカル板t=6
⑩	アルミ庇　出1m 巾2.5m
⑪	オーニング

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								立面図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-27

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一



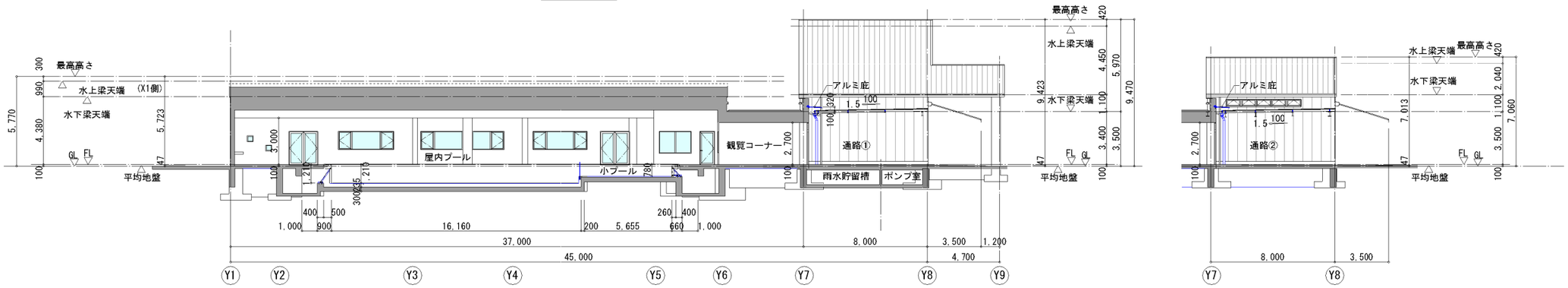
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			断面図(1)	1/150(A1) 1/300(A3)	A-28



隣地斜線制限について
隣地斜線制限の立上りの20m>建物最高高さ9.43m

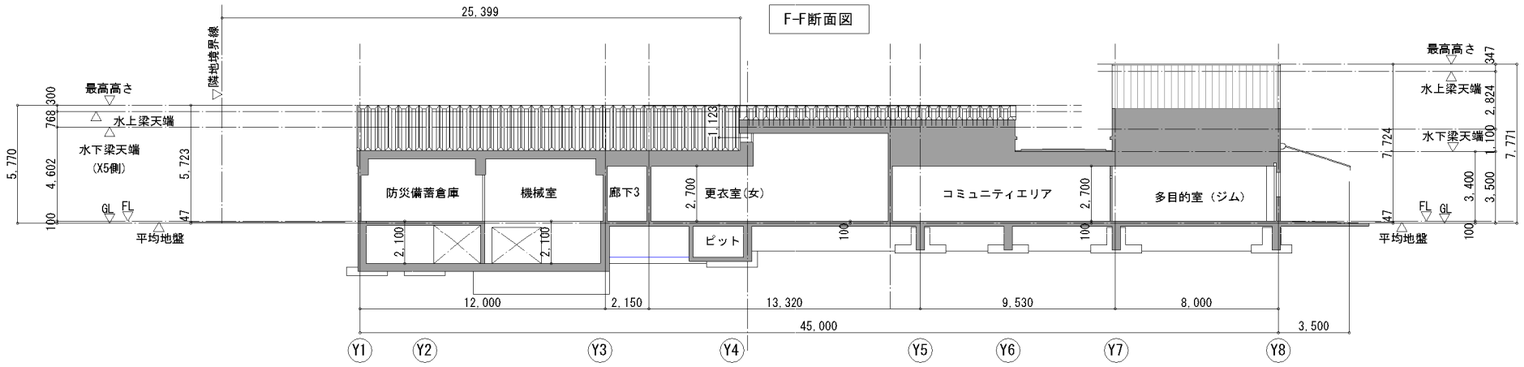
E-E 断面図

道路斜線制限エリアは敷地外

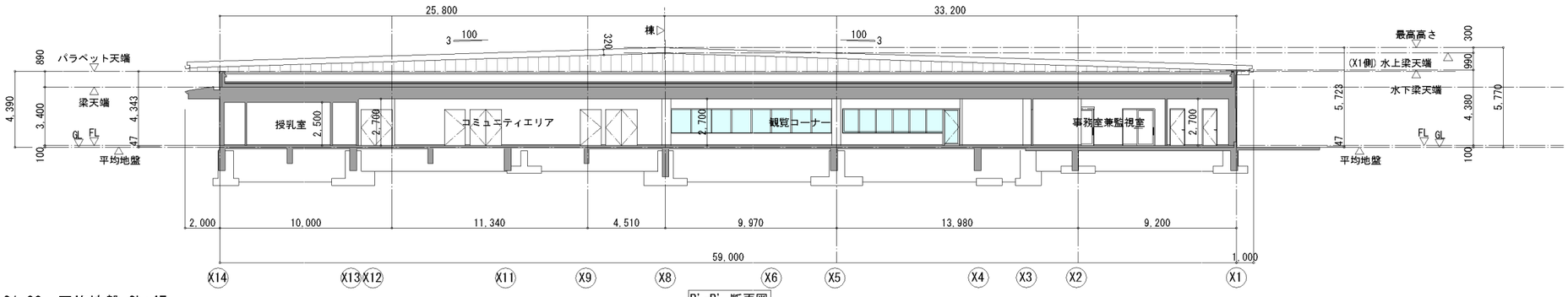


F-F断面図

F'-F' 断面図



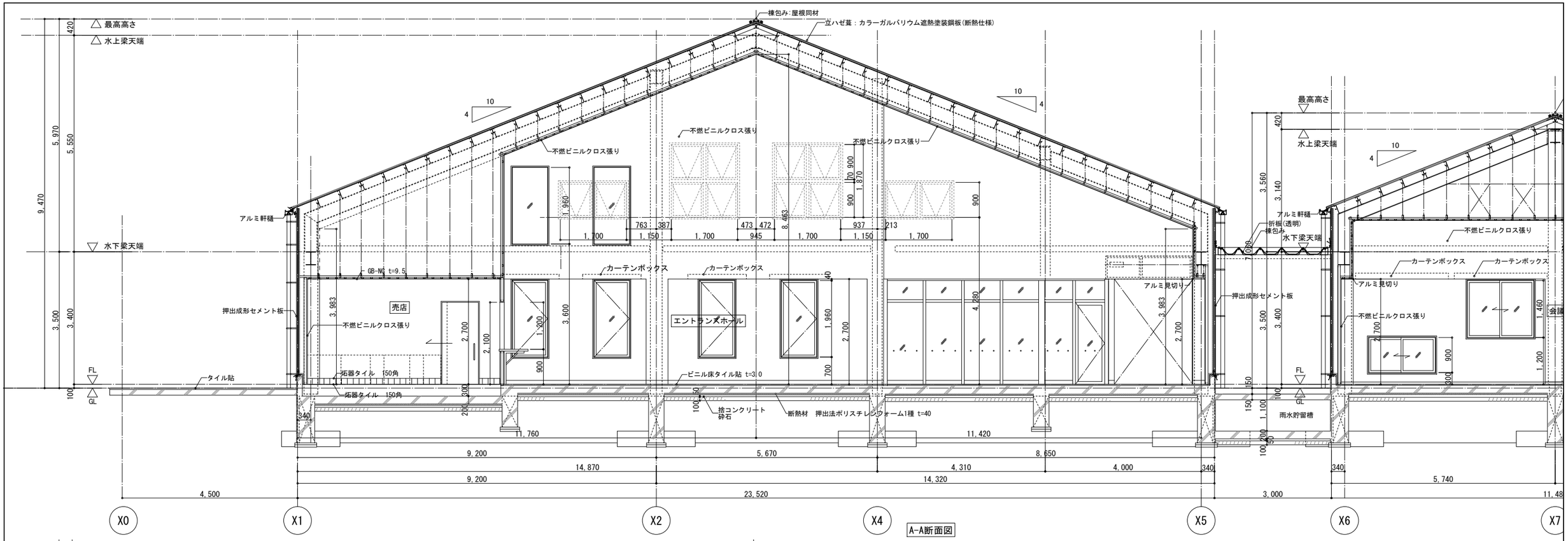
G-G 断面図



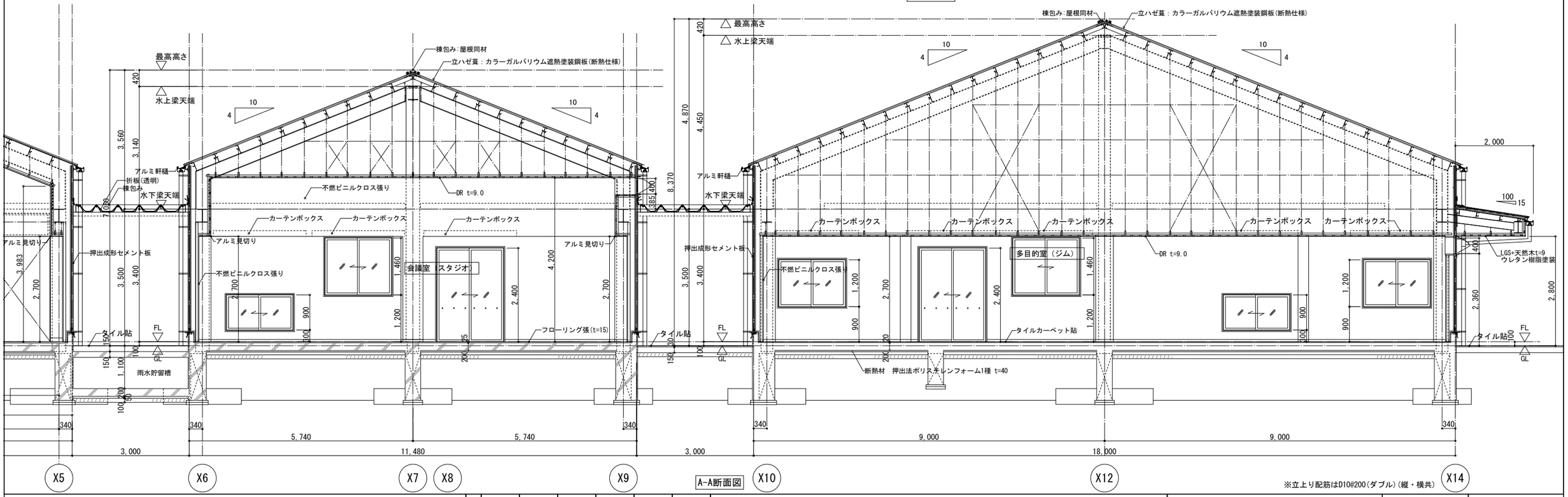
B'-B' 断面図

GL(設計GL) = 81.00　平均地盤=GL+47

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			断面図(2)	1/150(A1) 1/300(A3)	A-29



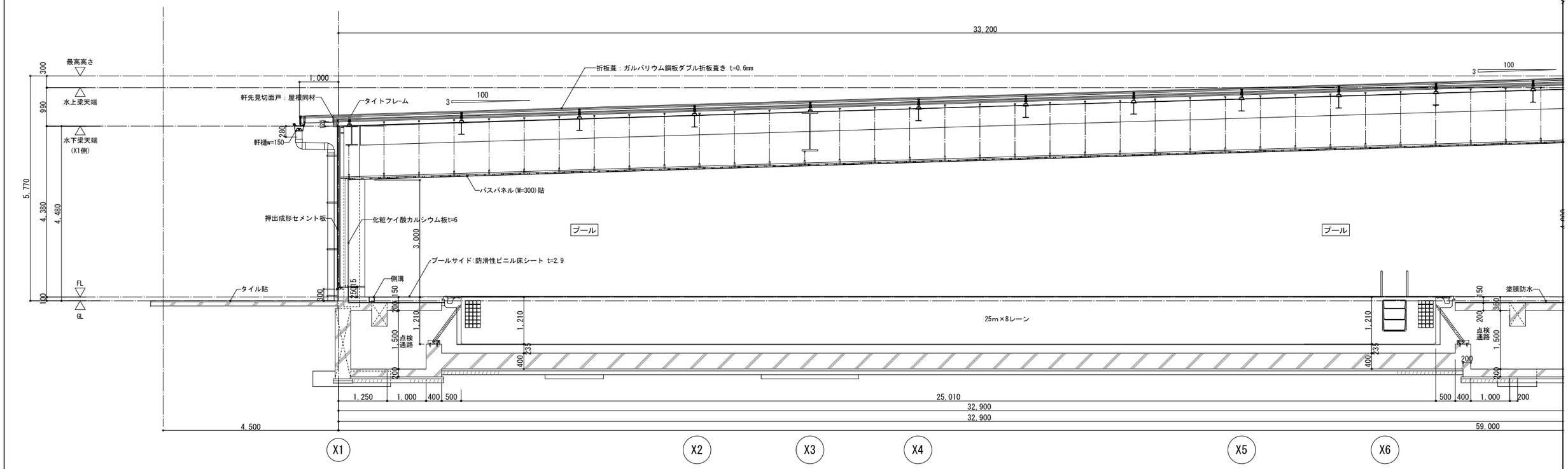
A-A断面図



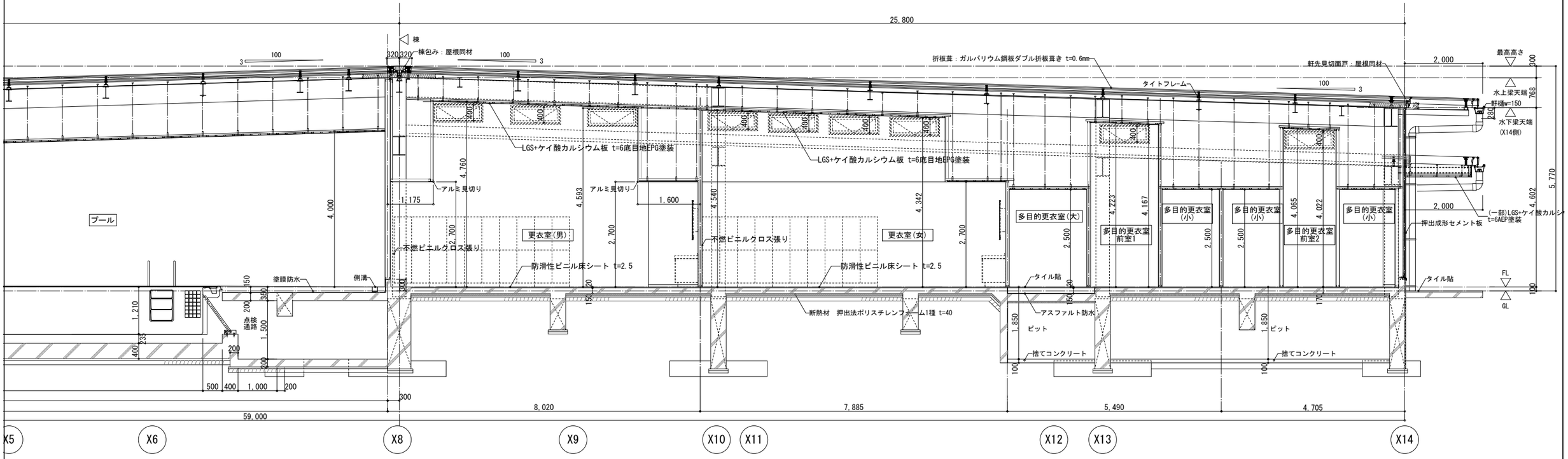
A-A断面図

※立上り配筋はD10@200(ダブル)(縦・横共)

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	矩形図 (1)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-30



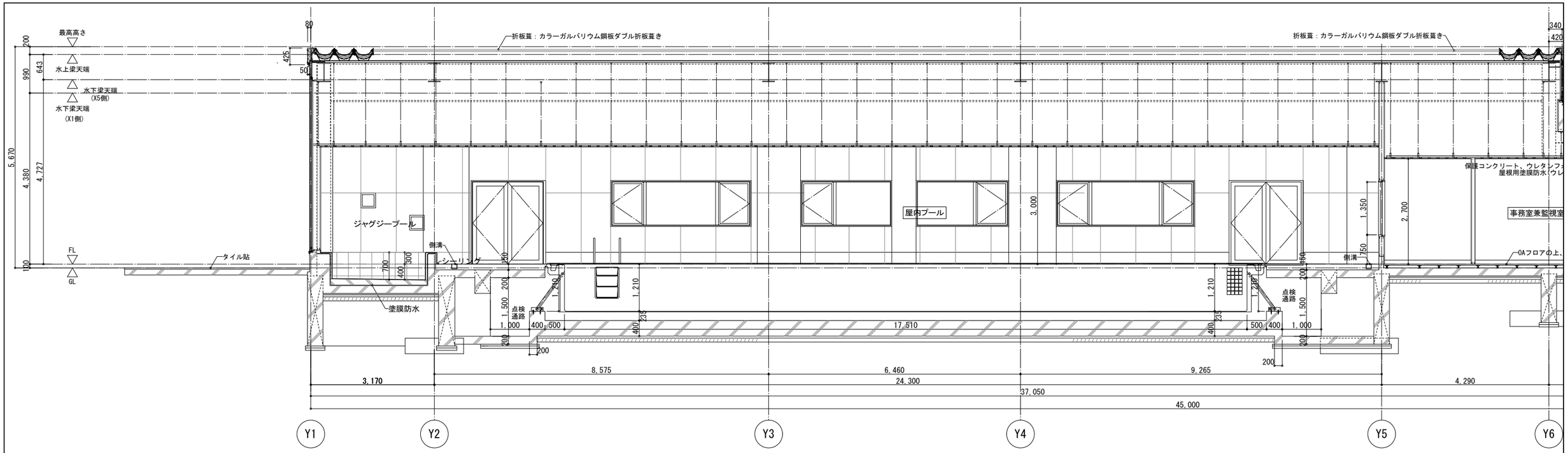
C-C断面図



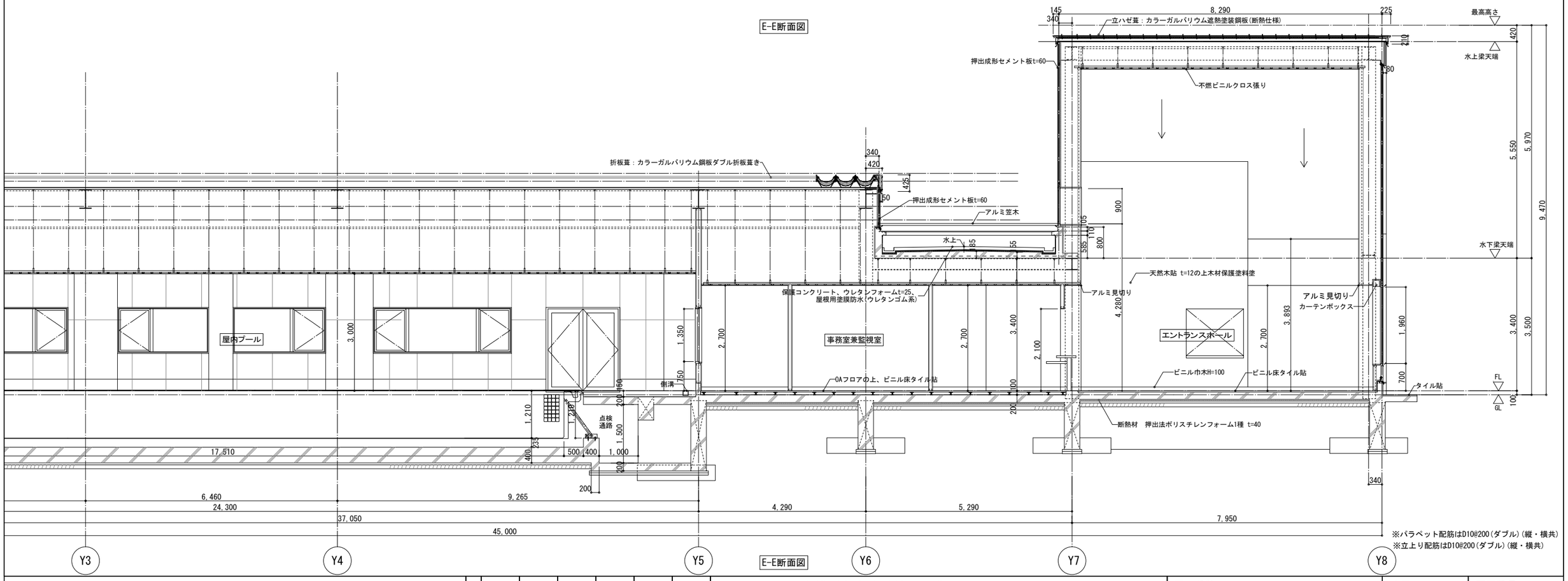
C-C断面図

※立上り配筋はD10@200(ダブル)(縦・横共)

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	矩形図 (2)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-31



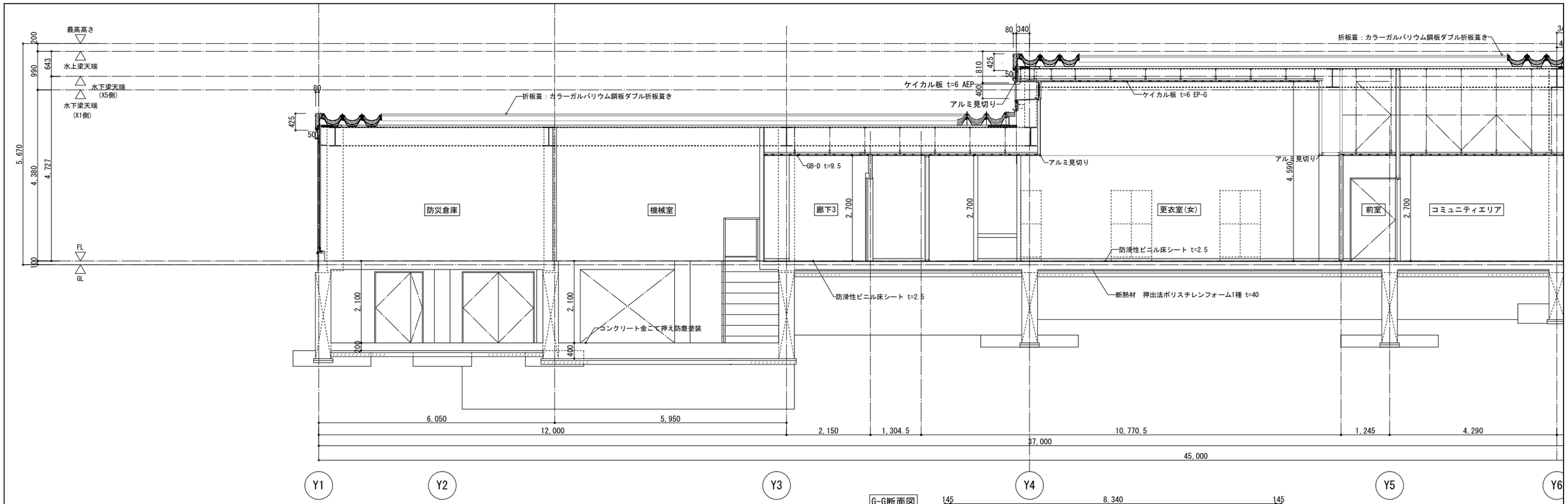
E-E断面図



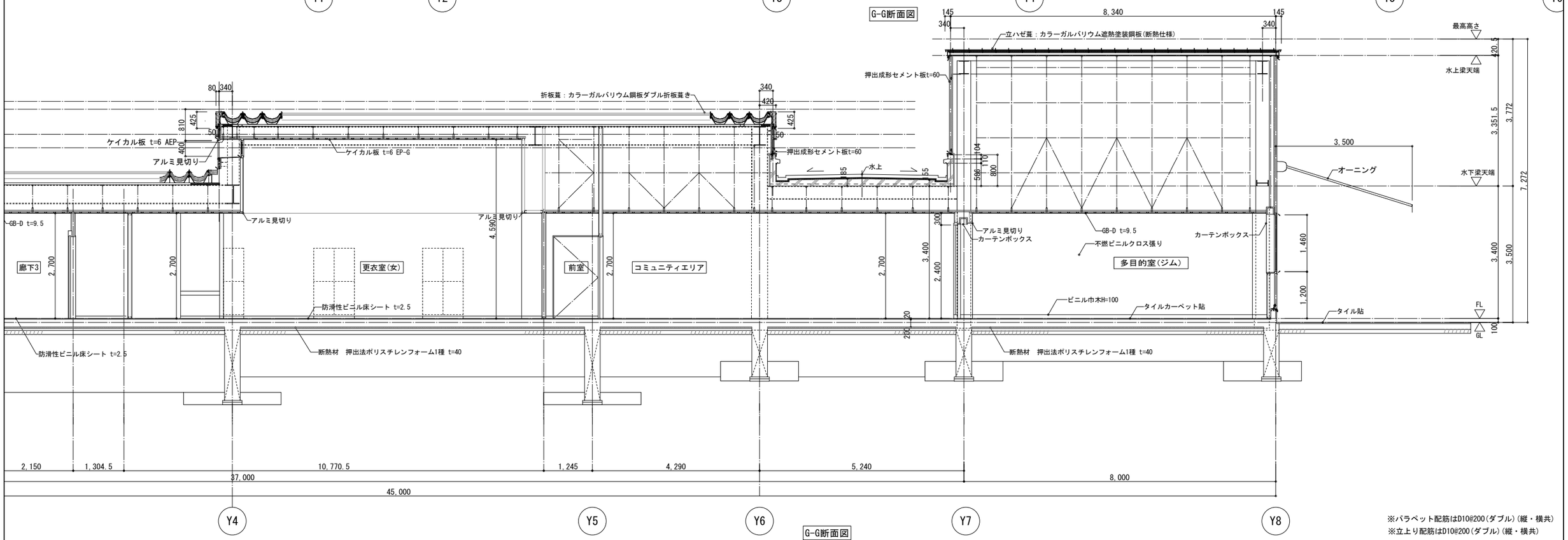
E-E断面図

※パラペット配筋はD10@200（ダブル）（縦・横共）
※立上り配筋はD10@200（ダブル）（縦・横共）

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	矩形図（3）	1/50(A1) 1/100(A3)	A-32



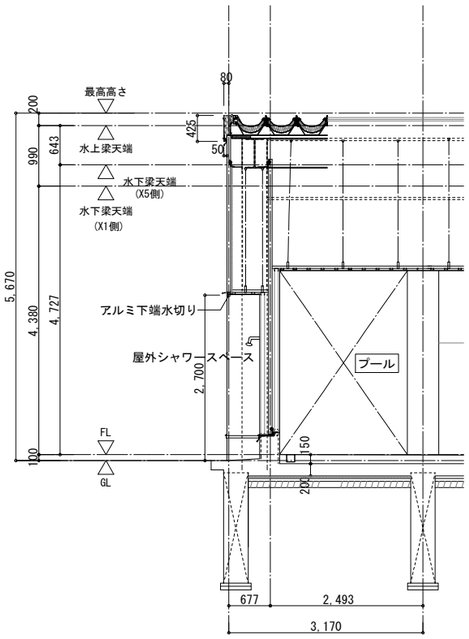
G-G断面図



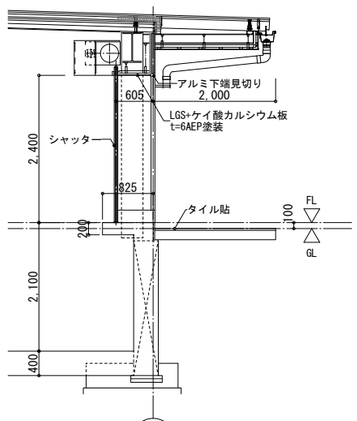
G-G断面図

※パラペット配筋はD10@200(ダブル)(縦・横共)
※立上り配筋はD10@200(ダブル)(縦・横共)

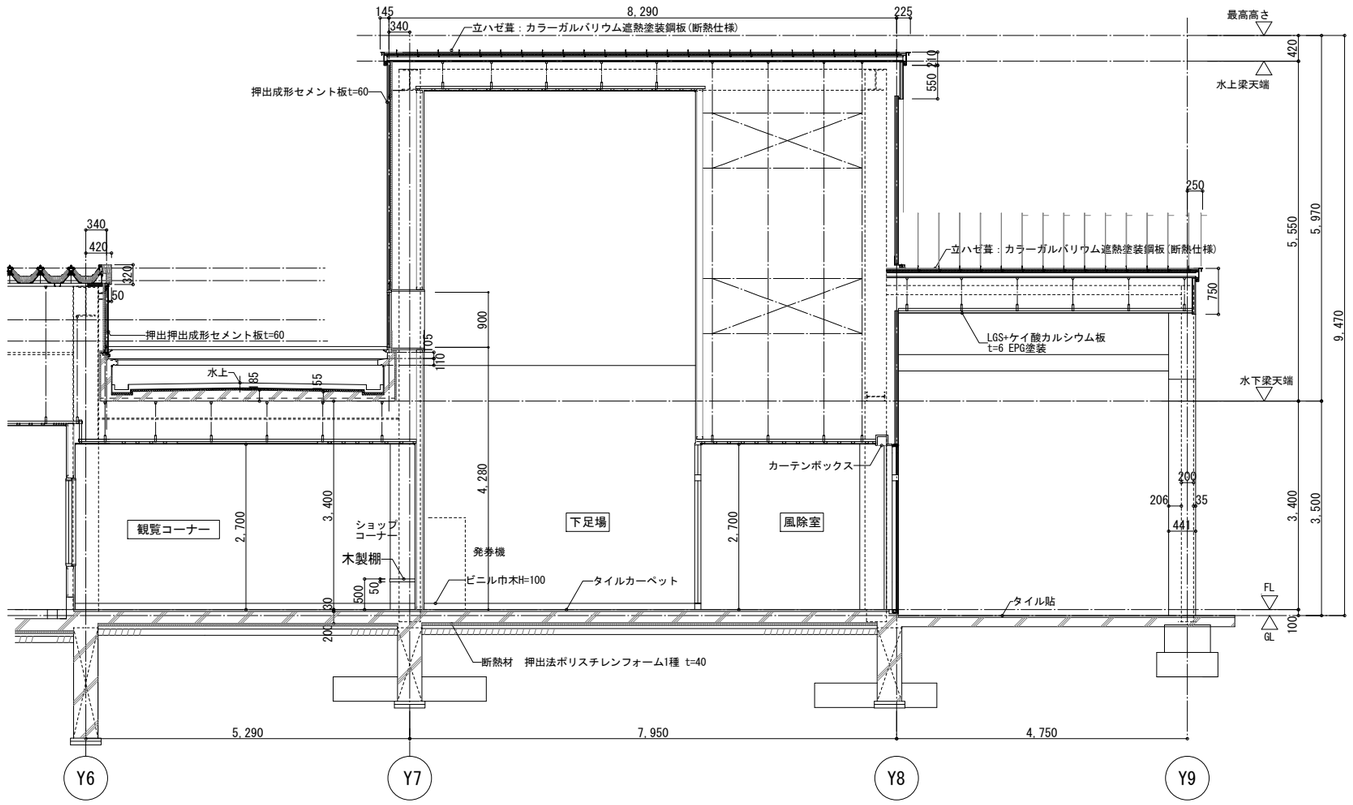
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	矩形図 (4)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-33



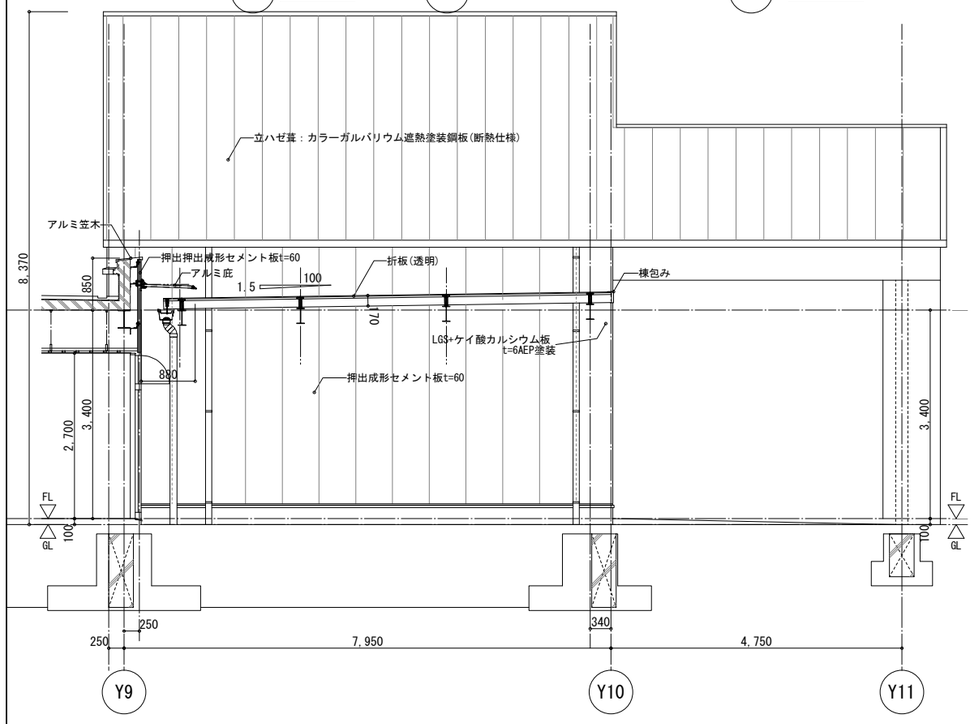
J-J断面図



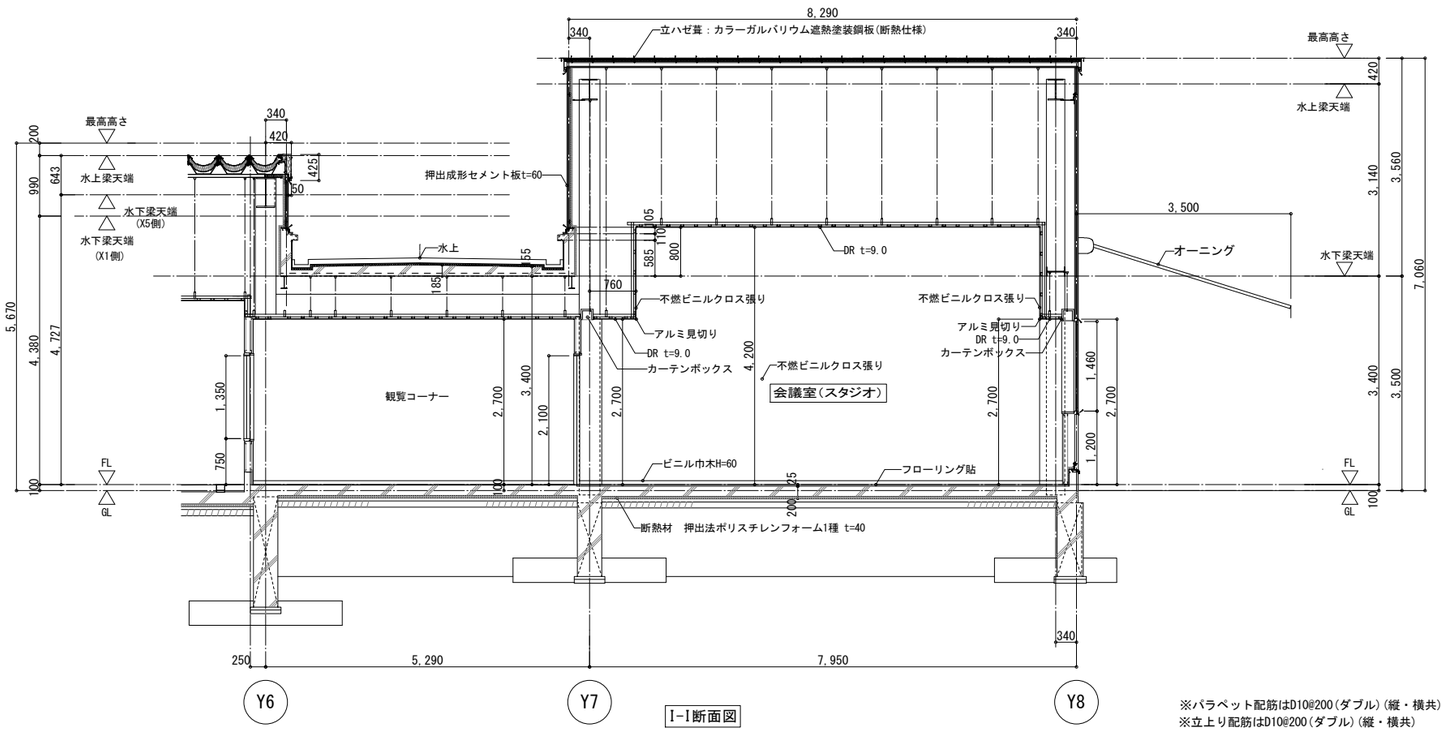
K-K断面図



H-H断面図



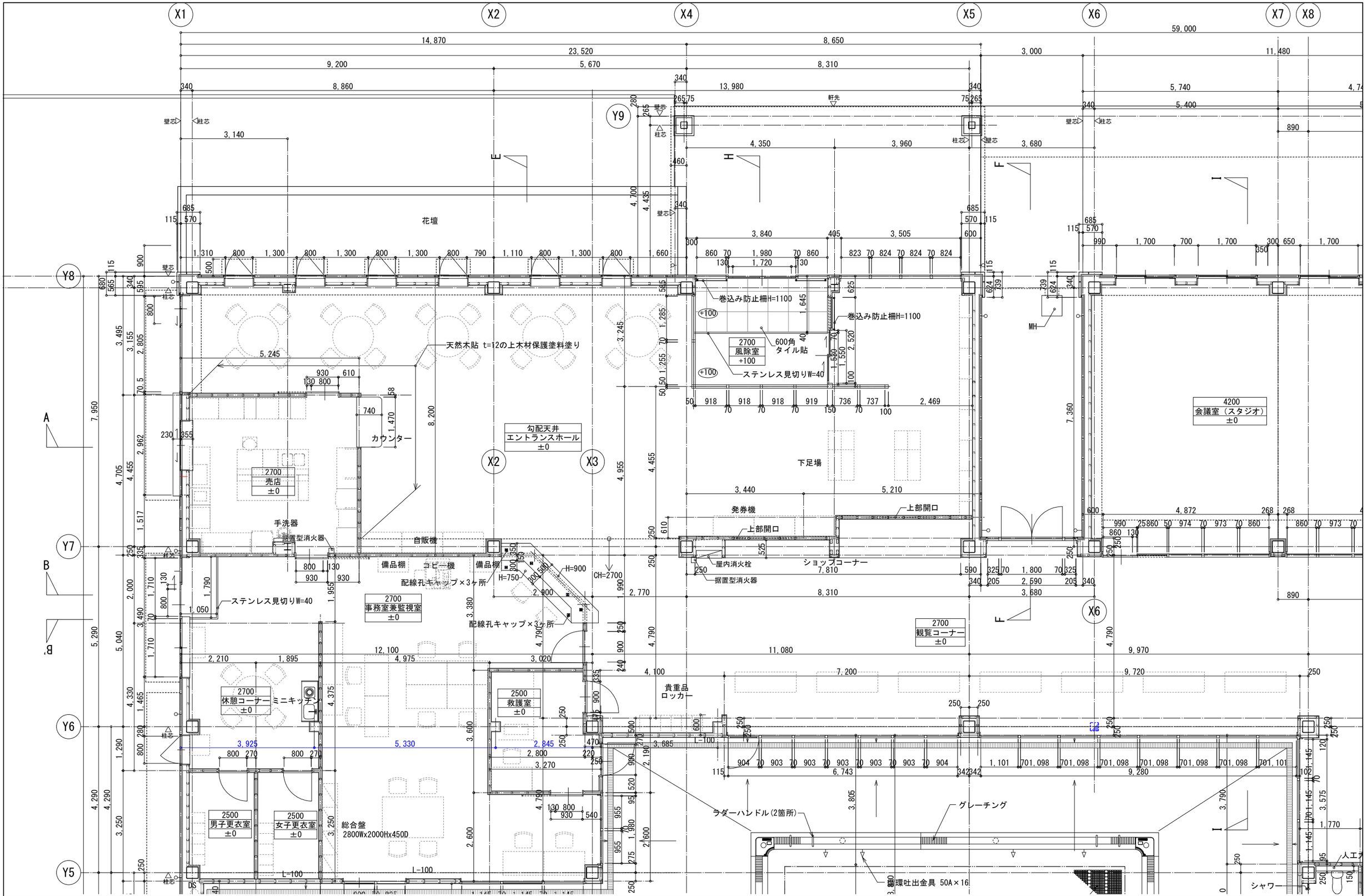
F-F断面図



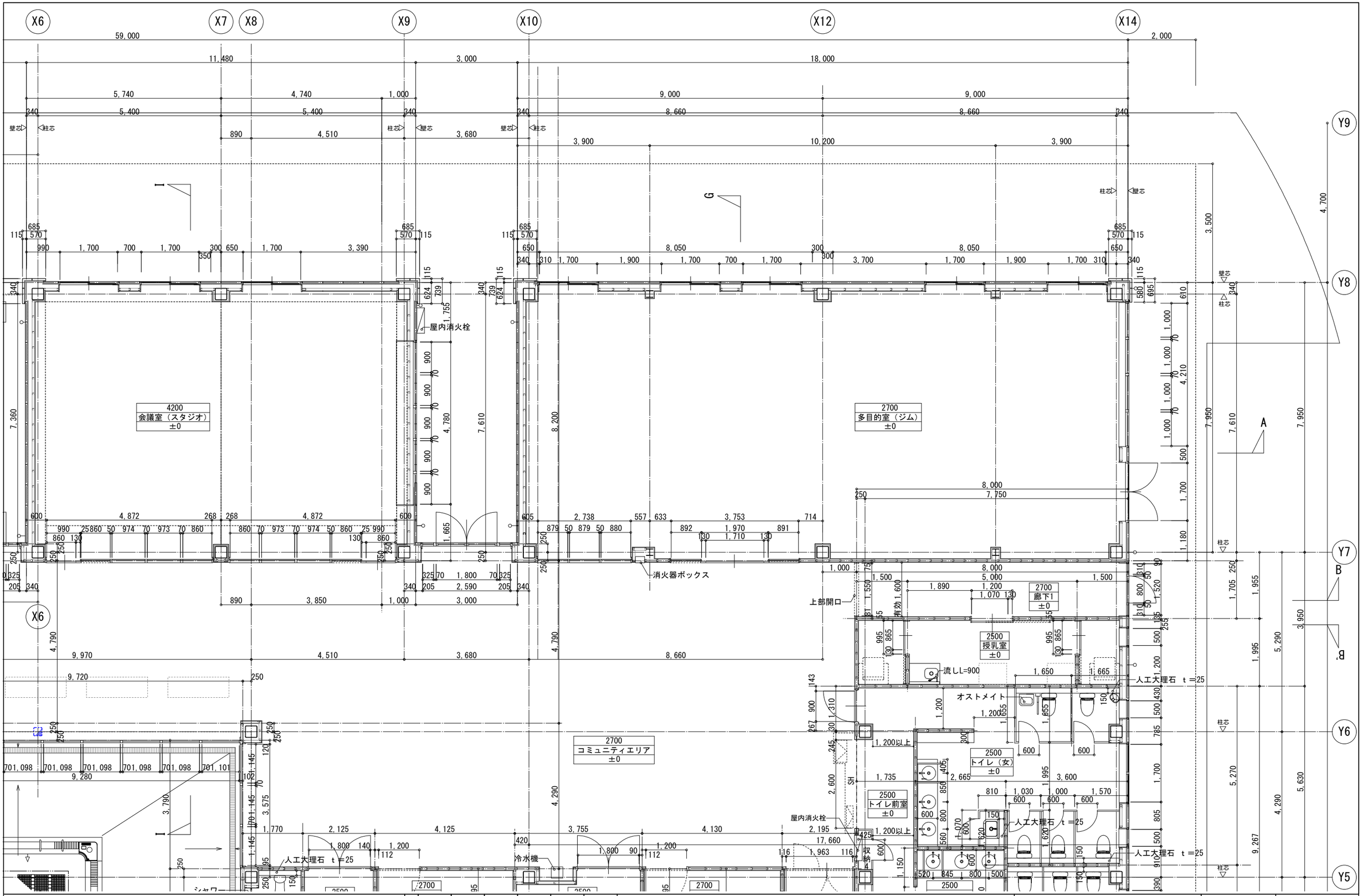
I-I断面図

※パラペット配筋はD10@200(ダブル)(縦・横共)
※立上り配筋はD10@200(ダブル)(縦・横共)

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	矩形図 (5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-34



工事名	決裁欄		図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	平面詳細図(1)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-35

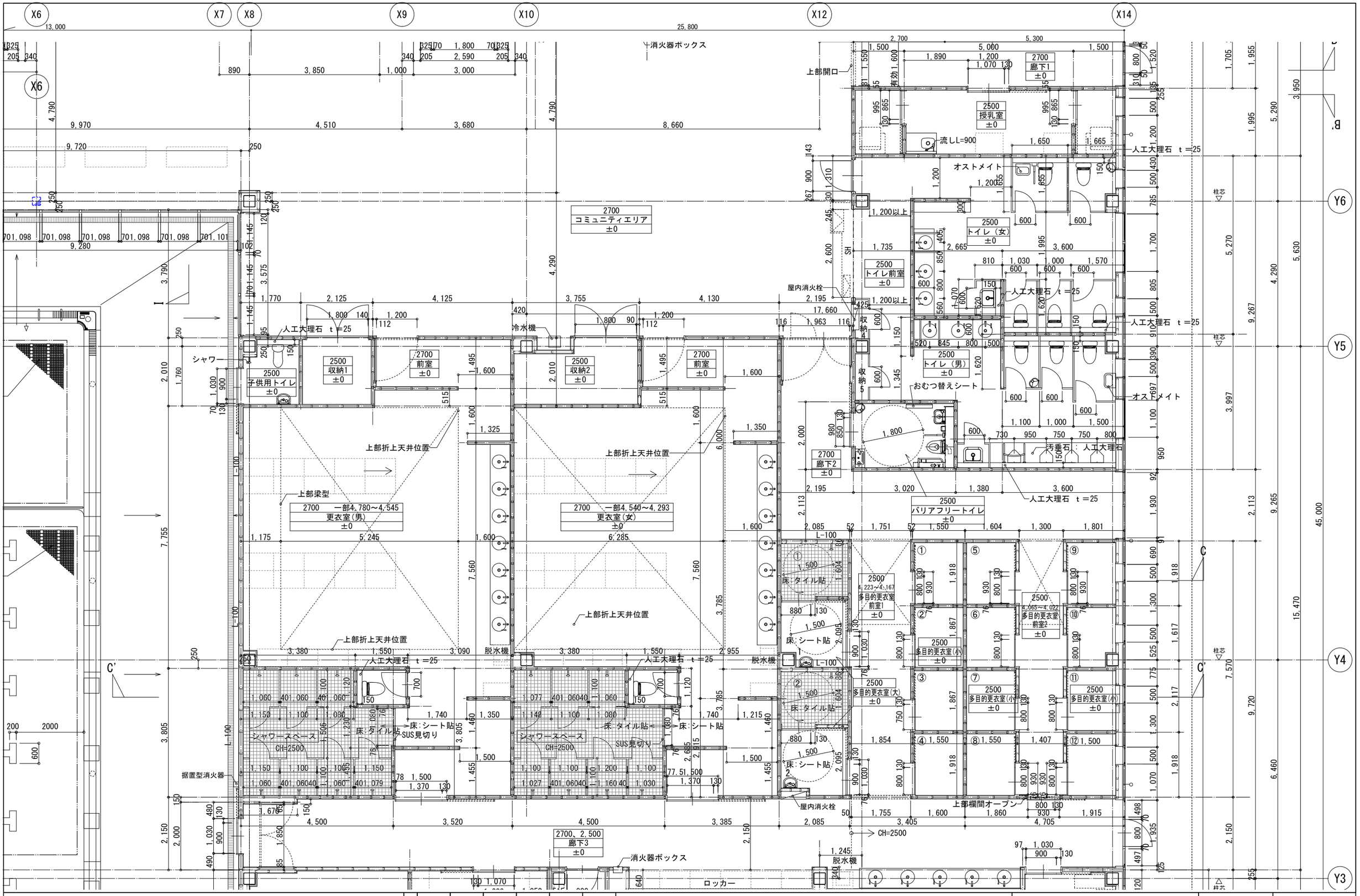


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								平面詳細図(2)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-36

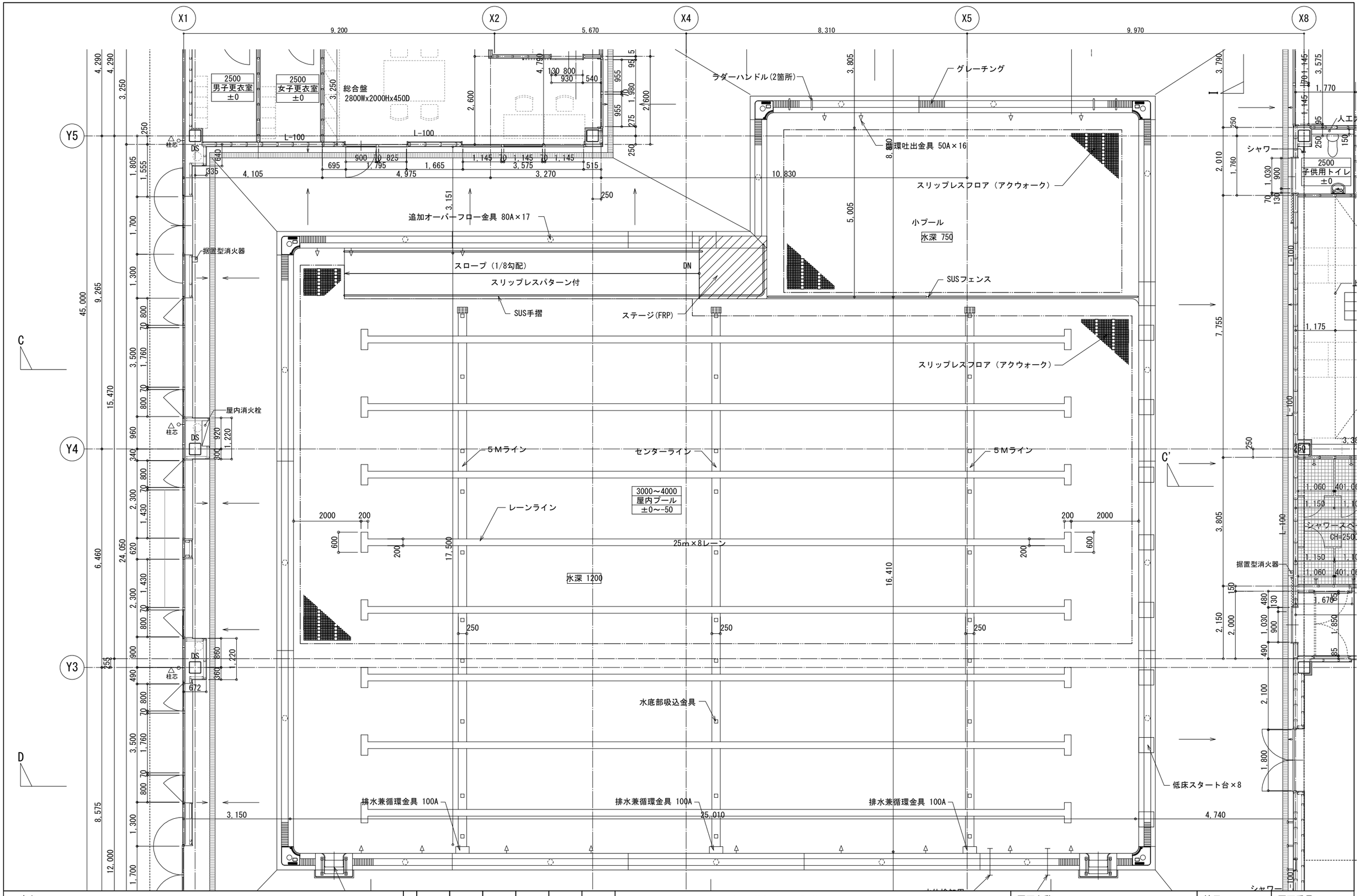
一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号

パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所

大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	平面詳細図(3)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-37

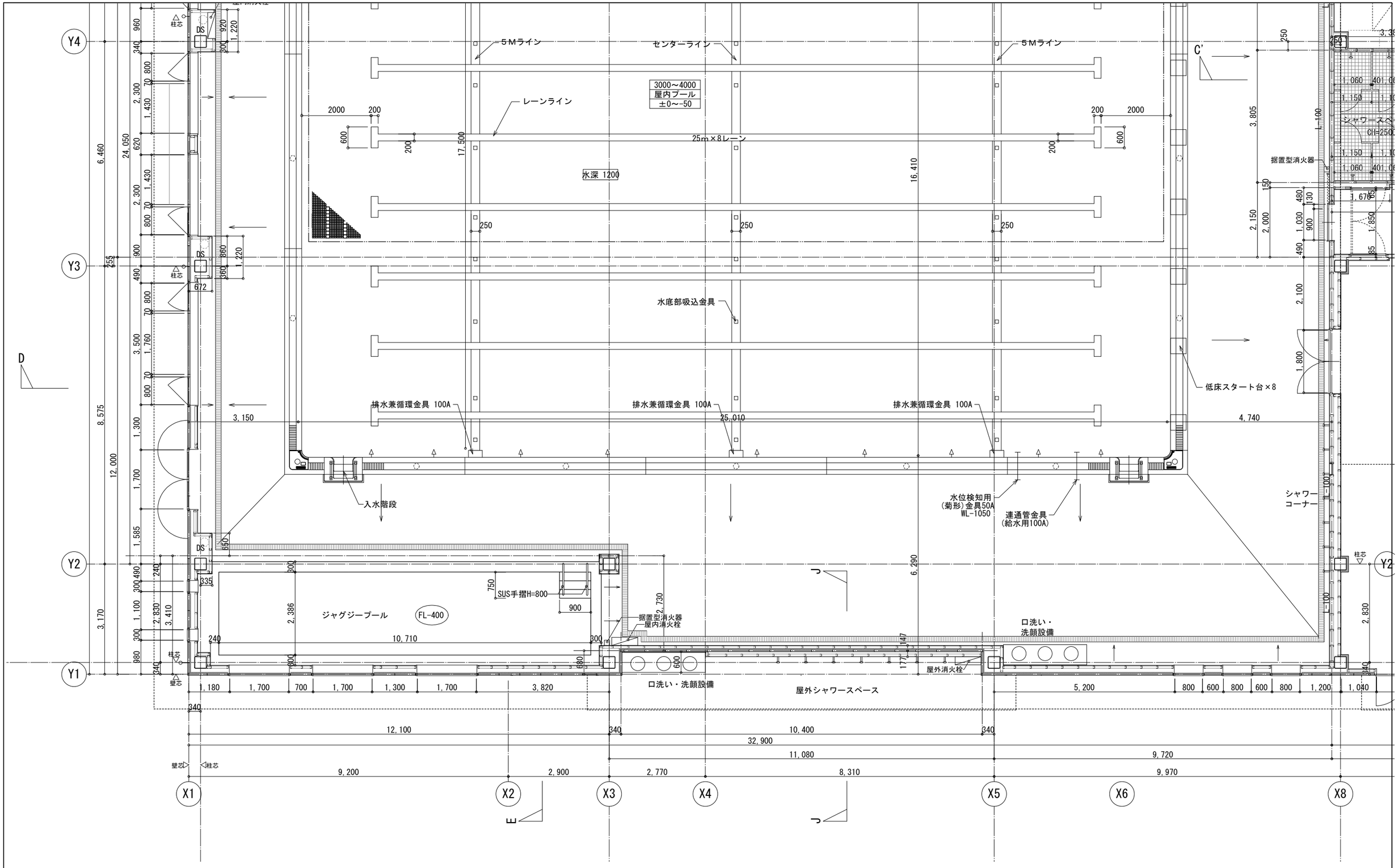


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								平面詳細図(4)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-38

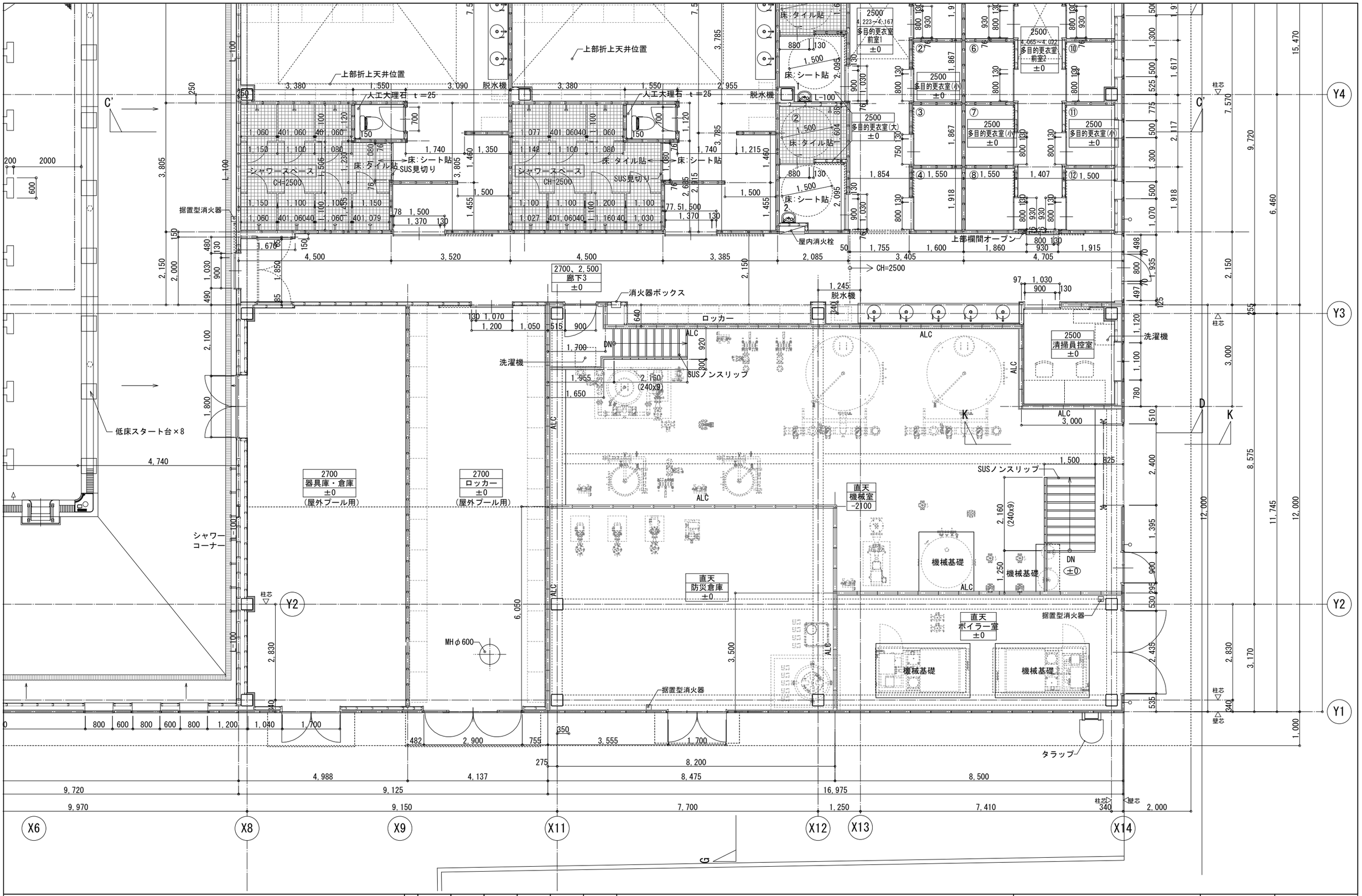
一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号

パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所

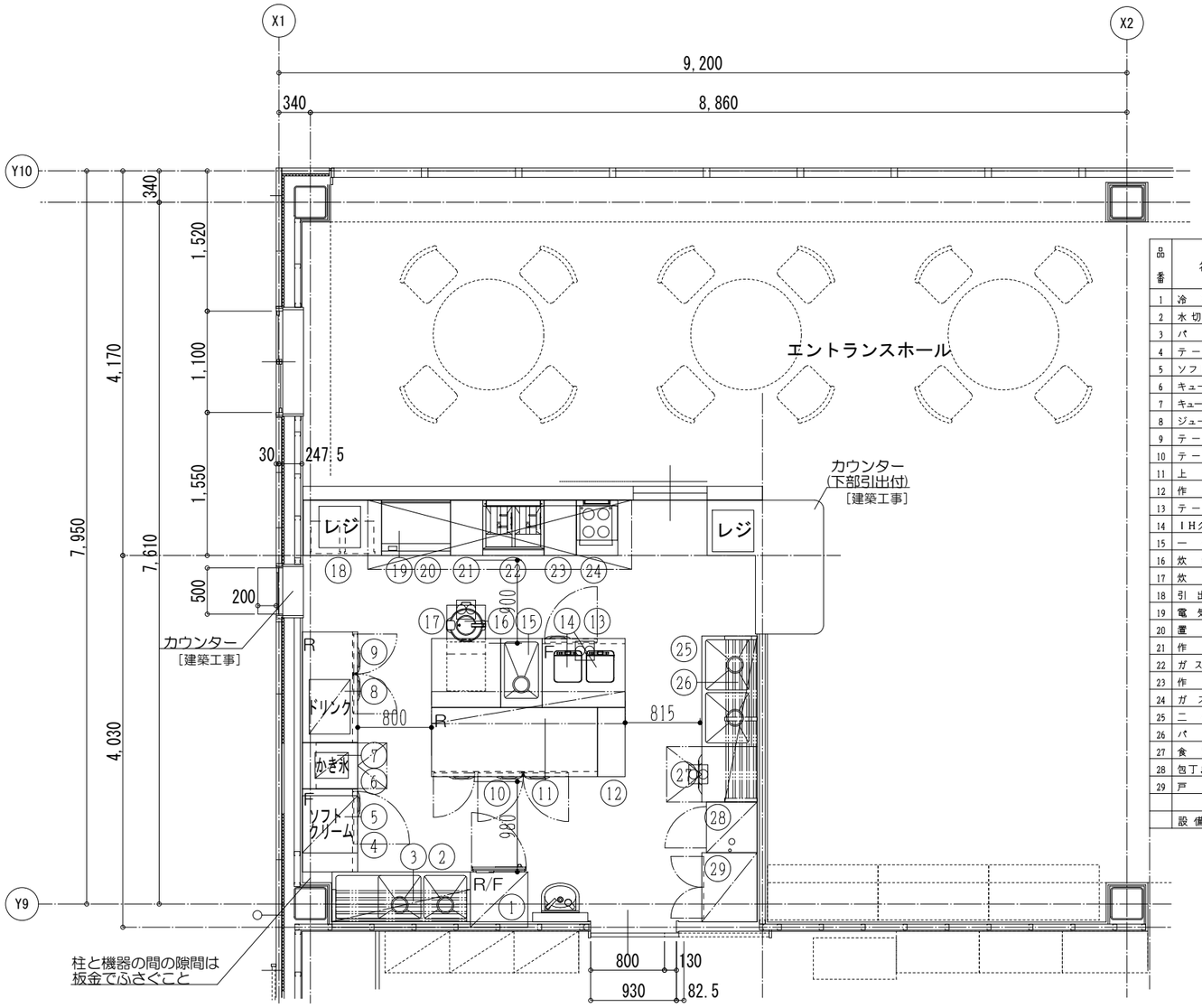
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一



工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	平面詳細図(5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-39



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	平面詳細図(6)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-40



品番	名称	規格仕様	外形寸法(m/m) 間口	奥行	高さ	数量	給排水 給水(A)	給湯(A)	排水(A)	ガス(都市ガス) ピット	口径(A)	消費量(kW)	電気(kW) 単相100V	単相200V	三相200V	蒸気 給気(A)	排気(A)	消費量(kg/h)	フード	備考
1	冷凍冷蔵庫	HRF-63AT-1	625	650	1910	1			40				0.414							定格内容積137L(冷蔵室24L 冷凍室96L)
2	水切付二槽シンク		1500	600	800	1	15×2	15×2	40×2											
3	パイプ棚		1500	350	1段	1														
4	テーブル形冷凍庫	FT-90SNG-1	900	600	800	1			40				0.329							定格内容積157L
5	ソフトクリームマシン	※Kolice	620	600	800	1							2.000							
6	キューブアイスメーカー	IM-35M-2(特)	500	600	800	1	15		40				0.210							貯水量 約18kg 奥行600仕様
7	キューブアイススライサー	CR-S1S	320	400	450	1							0.200							
8	ジュースディスペンサー	※Kolice	590	445	680	1							0.350							
9	テーブル形冷蔵庫	RT-120SNG-1-ML	1200	600	800	1			40				0.328							定格内容積445L
10	テーブル形冷蔵庫	RT-180SDG-1-RML	1800	750	800	1			40				0.341							定格内容積651L
11	上棚		2100	350	2段	1														
12	作業台		300	750	800	1														
13	テーブル形冷凍庫	FT-90MDCG	900	750	800	1			40				0.329							定格内容積206L
14	IHクッキングヒーター	KZ-CK1401	304	345	54	2							1.400						ⓔ	
15	一槽シンク		450	750	800	1	15	15	40											
16	炊飯ジャー	JNO-B361	360	426	383	1								1.610						保温容量2升(3.6L)
17	炊飯台		750	750	800	1														
18	引出付作業台		850	600	800	1														
19	電気グリドル	CGHE-7560B	750	600	300	1									6.050				ⓔ	
20	置台		750	600	500	1														
21	作業台		350	600	800	1														
22	ガスフライヤー	CF3-GA13W-L12	665	600	800	1					15	12.80							ⓔ	油量12L×2
23	作業台		(350)	600	800	1														※現寸合わせ
24	ガスゆで麺器	CM-4560	450	600	800	1			40 (耐熱60℃)		15	9.10							○	
25	二槽シンク		(1200)	600	850	1	15×2	15×2	40×2											※現寸合わせ
26	パイプ棚		(1800)	350	1段	1														※現寸合わせ
27	食器洗浄機	AUTO-B05	600	600	850	1		15	40 (耐熱80℃)						6.000					給湯条件:50℃以上
28	包丁まな板消毒保管機	KCSK-5-eX	550	550	1900	1			40						3.100					内装No.2 収容数 まな板3枚 包丁16本
29	戸棚		750	600	1900	1														
	設備容量合計											21.90	7.301	1.610	15.150			0.0		

注)設備容量の数値は各1台当たりを示す。　注)付属品として記載のない備品類・収納物は含まない。

＜厨房工事区分＞

	別途工事	本工事
厨房機器 搬入・据付	○	—
厨房機器 配管工事（機器までの接続を含む）	—	○
厨房機器 配線工事（機器までの接続を含む）	—	○
配管・配線部材一式（カラン・バルブ・手元開閉器、リーラーコンセント、水栓柱等）	—	○

排気フード（設備工事）

手洗器（設備工事）

●側溝（建築工事）調整

●グリストラップ（設備工事）

●給湯器（設備工事）調整

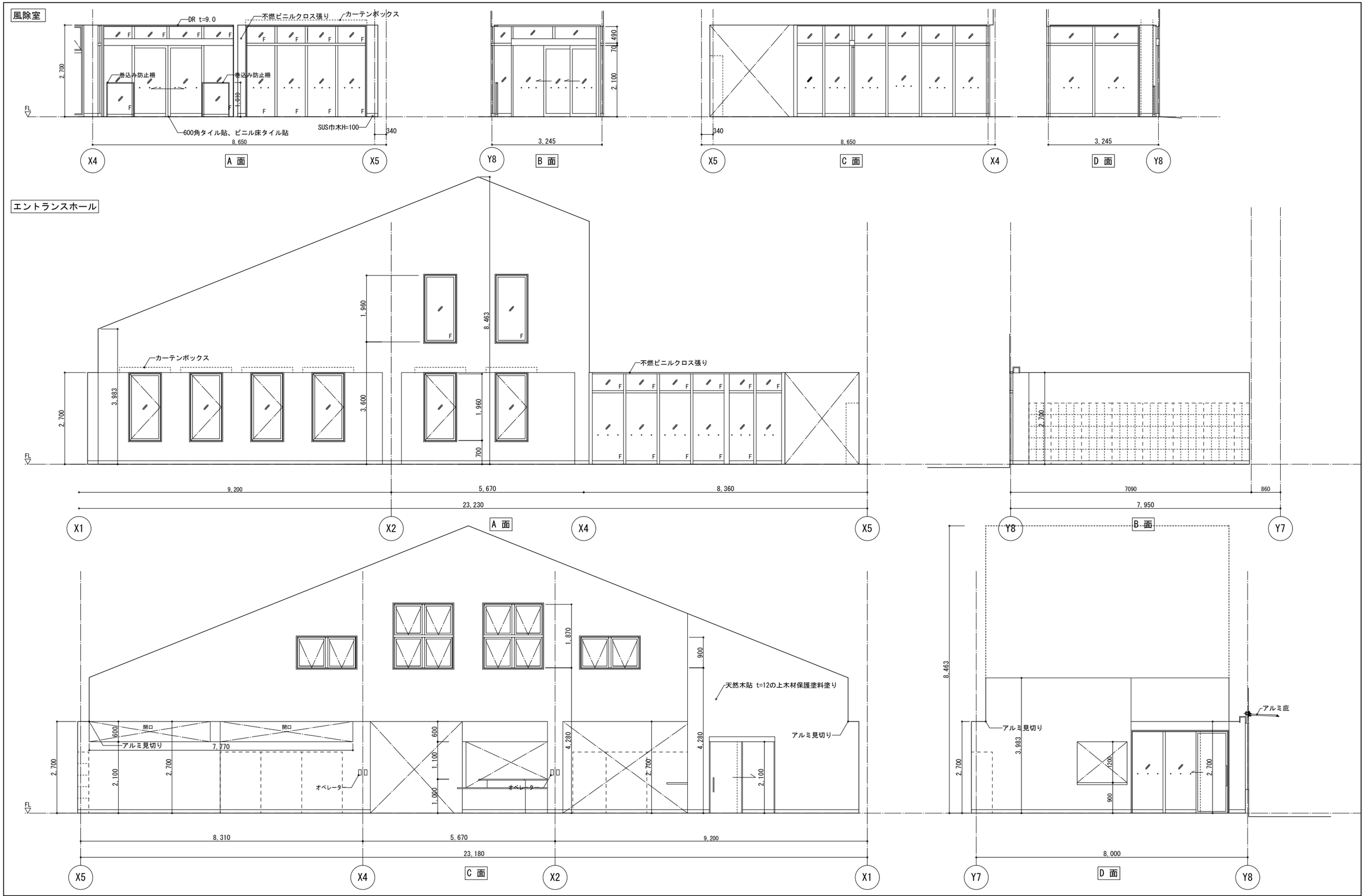
※厨房業者の工事範囲は機器の設置（レベル出し）までとし、給排水・電気・ガス・蒸気等の配管、配線工事は一次、二次とも厨房業者外とします。

※予備設備には、施工図作成時に要調整とします。

※厨房内の下地及び仕上材は不燃材料とします。

※指定管理者等と要調整が必要。

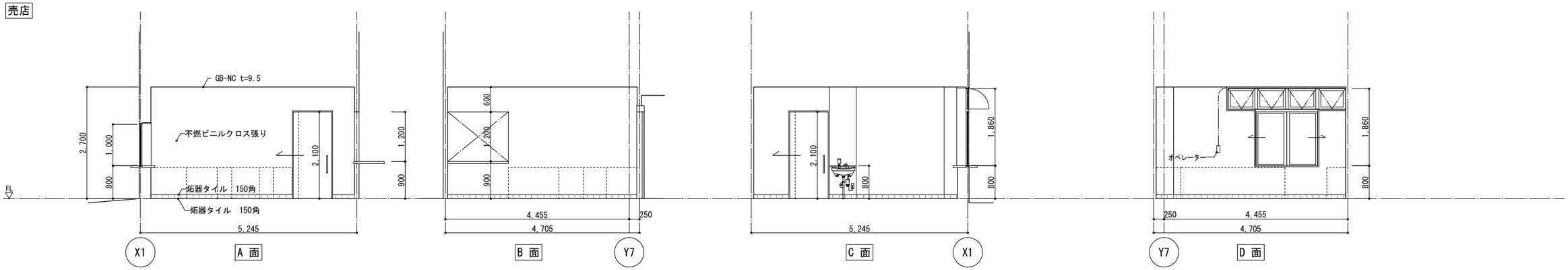
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			厨房設備平面詳細図(参考図) ＜厨房設備は別途工事＞	—	A-41



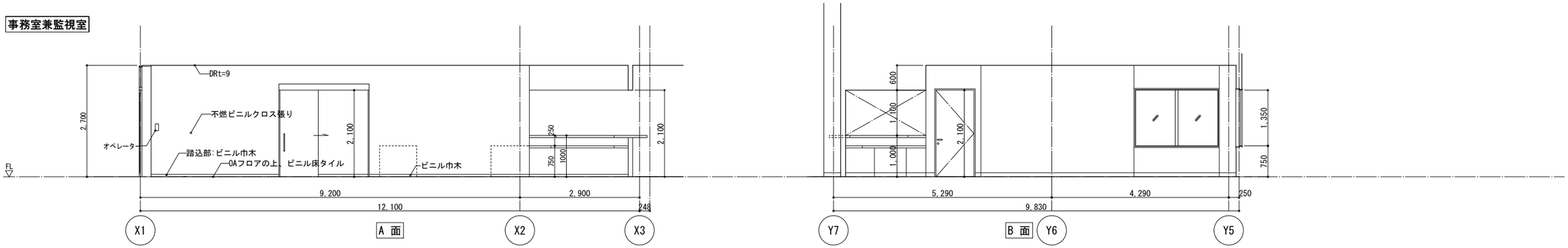
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								展開図(1)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-42

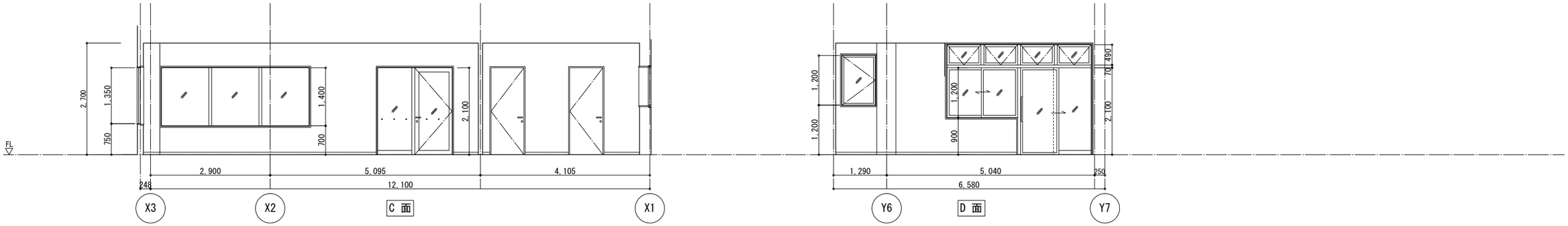
一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

売店

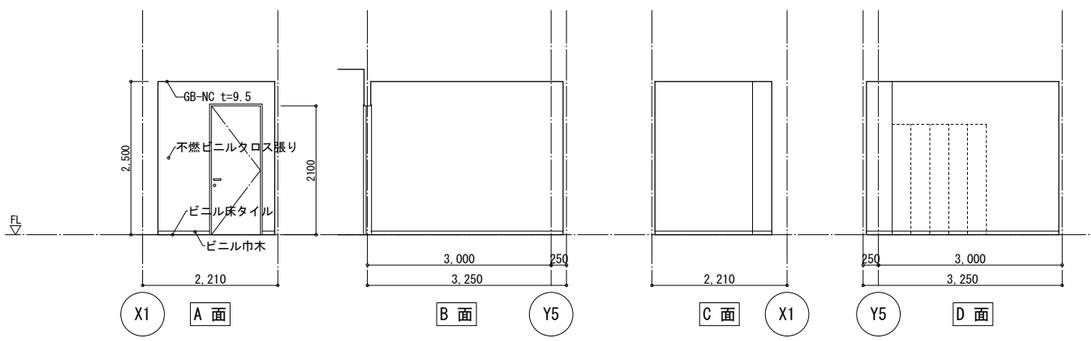


事務室兼監視室

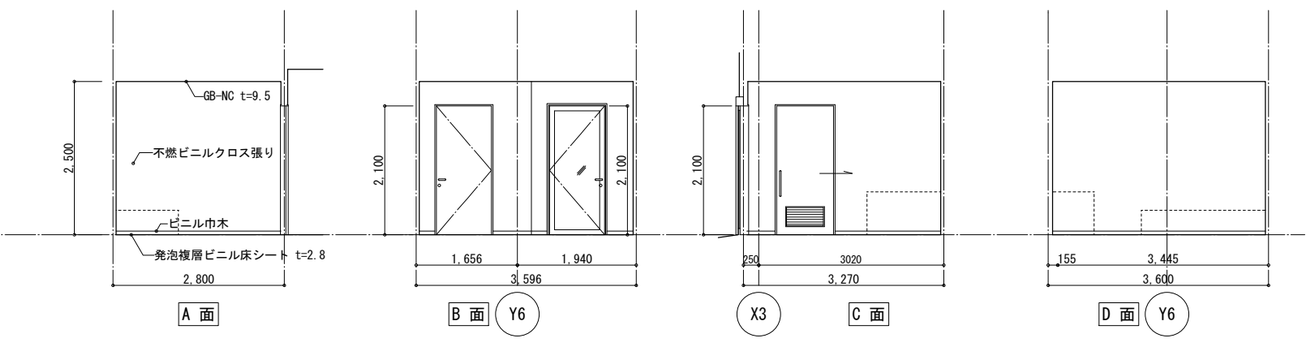




男子更衣室

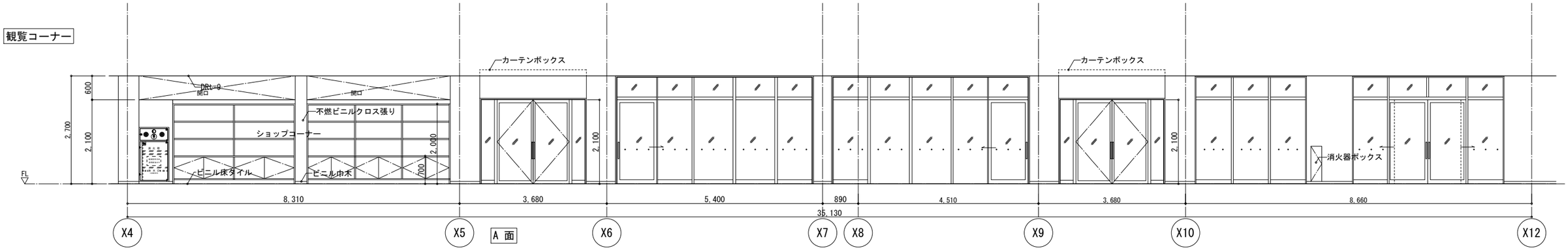


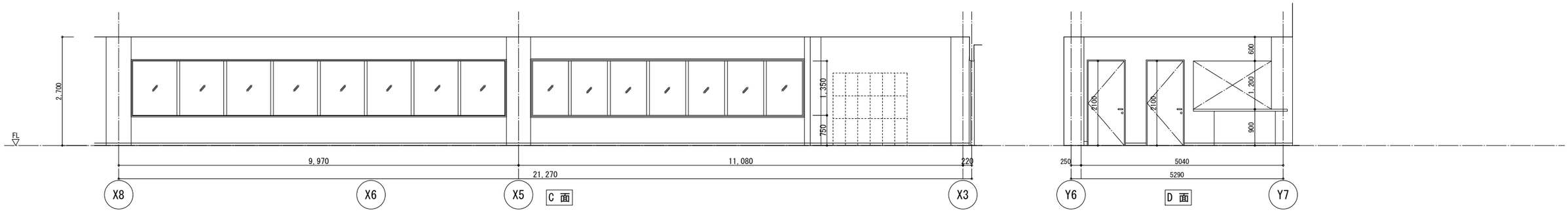
救護室



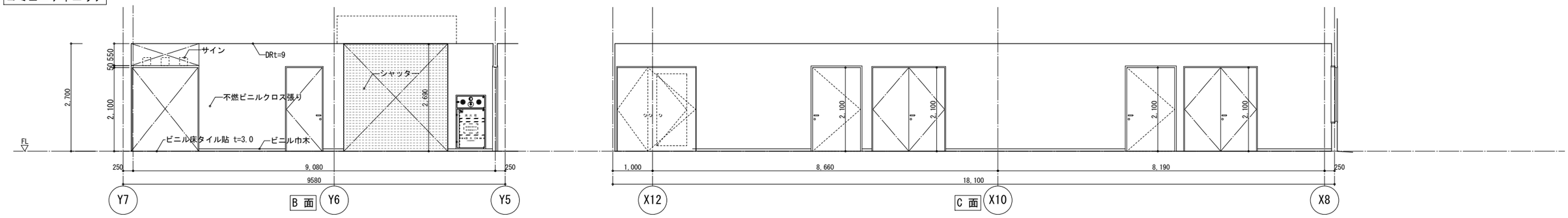
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			展開図(2)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-43

観覧コーナー

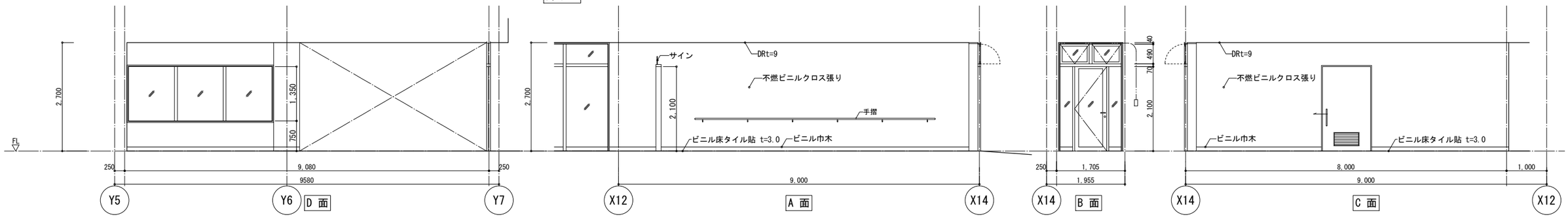




コミュニティエリア

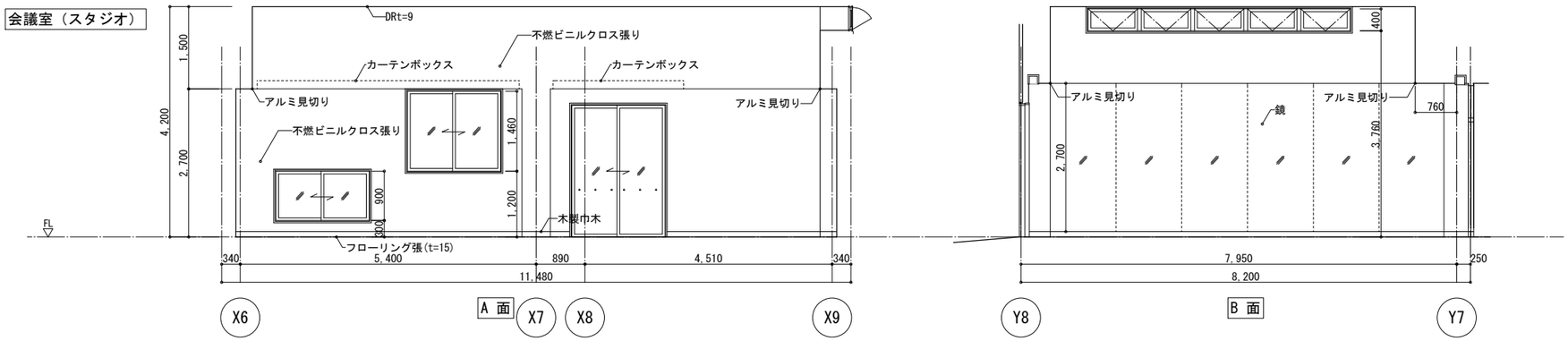


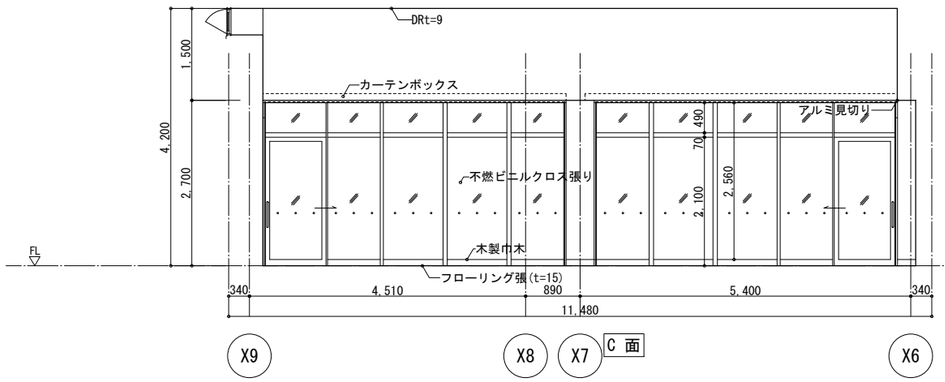
廊下１

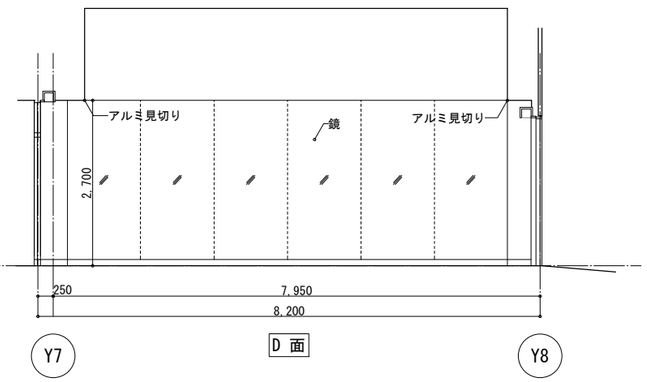


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	展開図(3)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-44

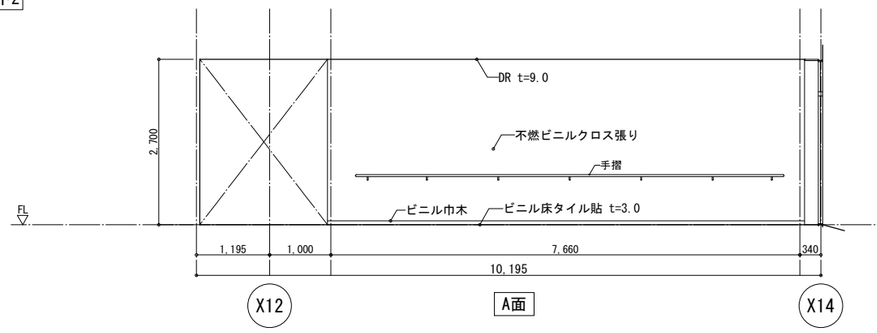
会議室（スタジオ）

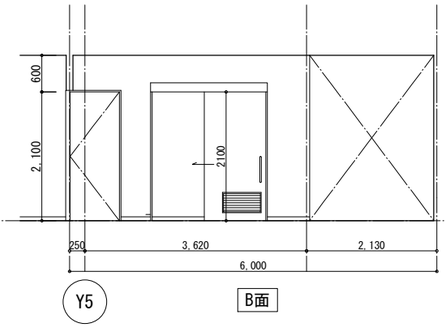


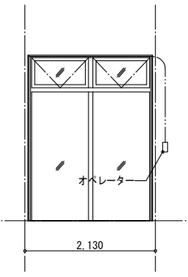


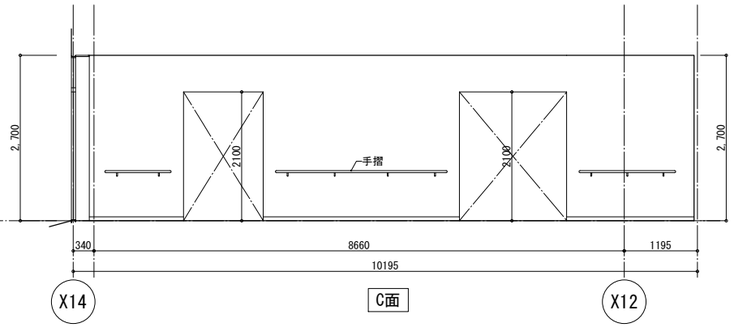


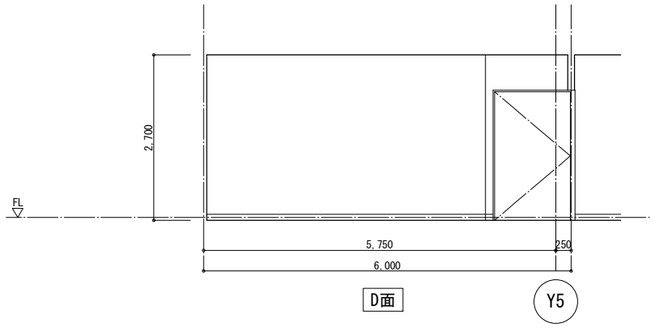
廊下2





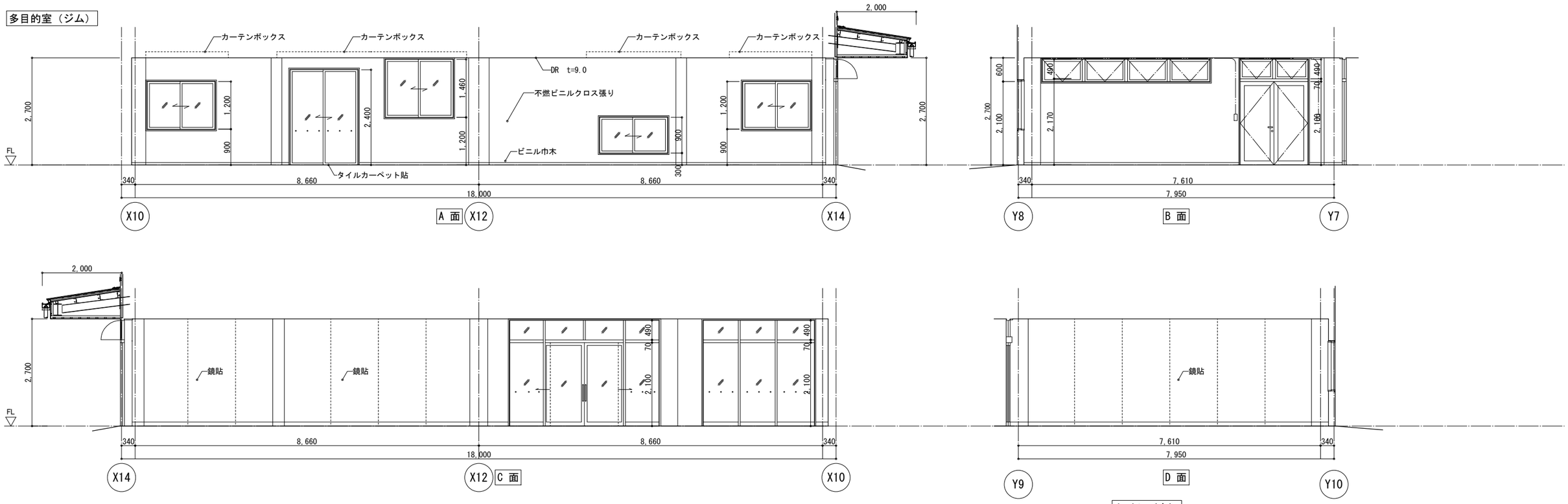






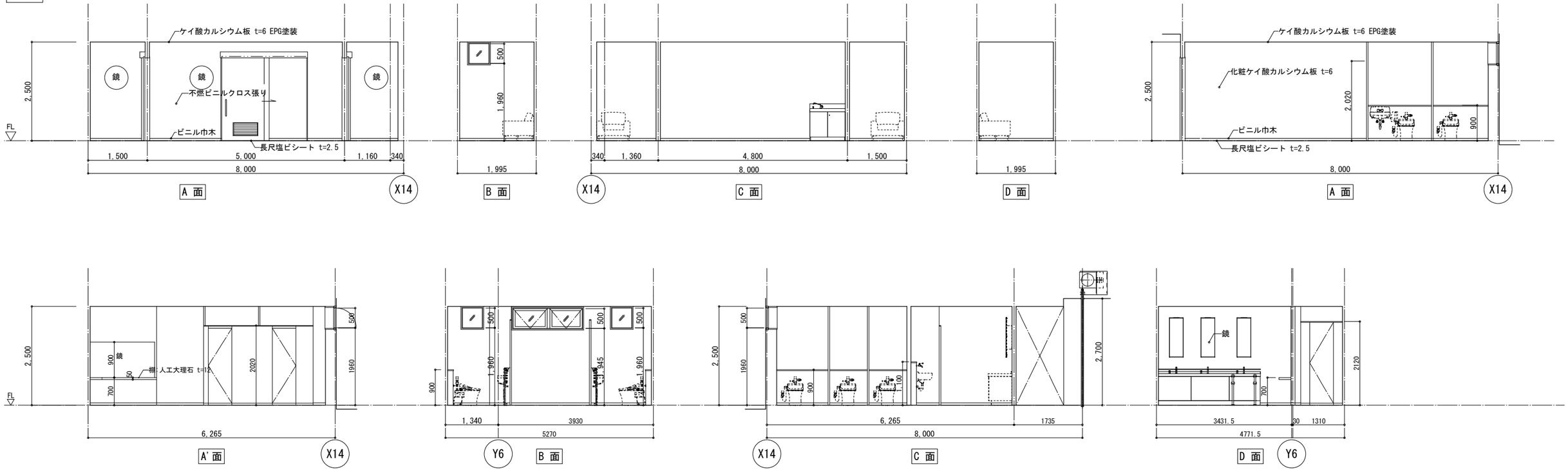
工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									展開図(4)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-45

多目的室（ジム）



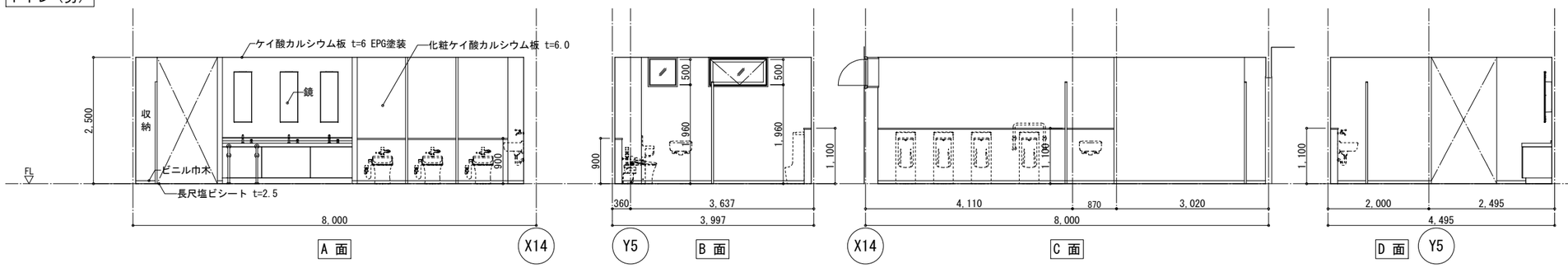
トイレ（女）

授乳室

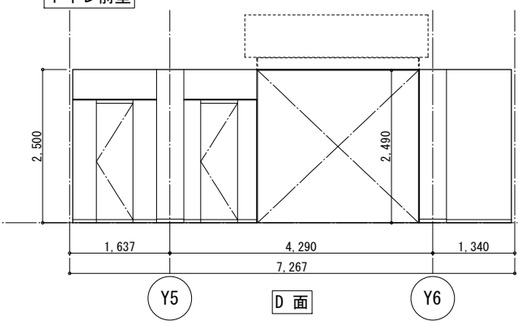


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	展開図(5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-46

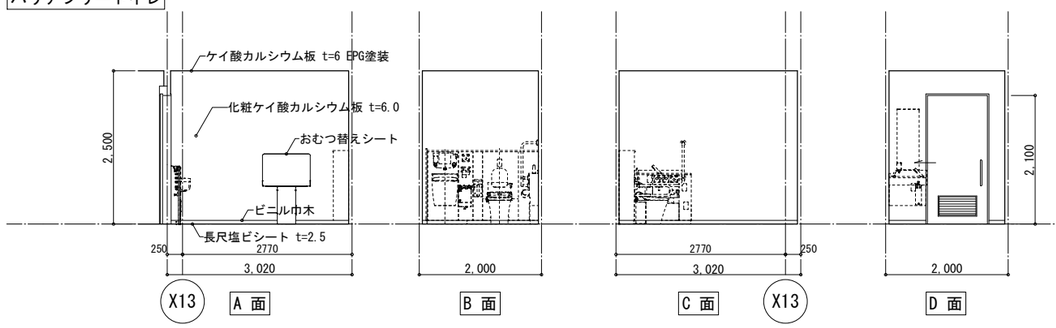
トイレ（男）



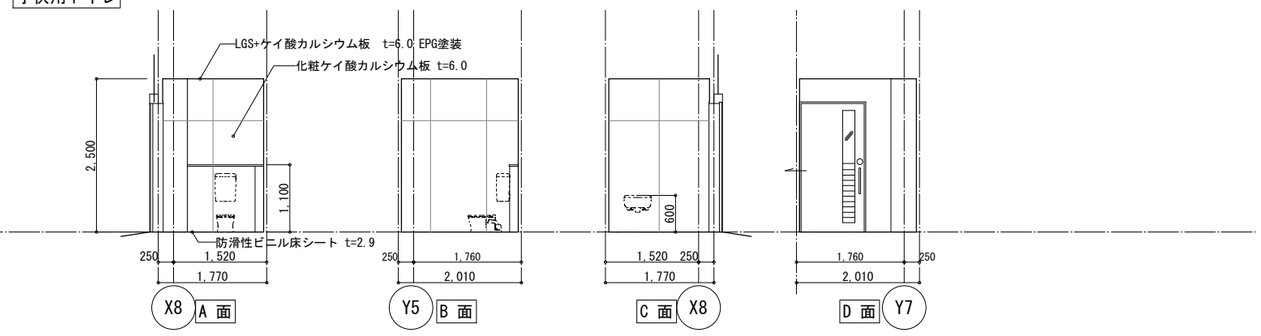
トイレ前室



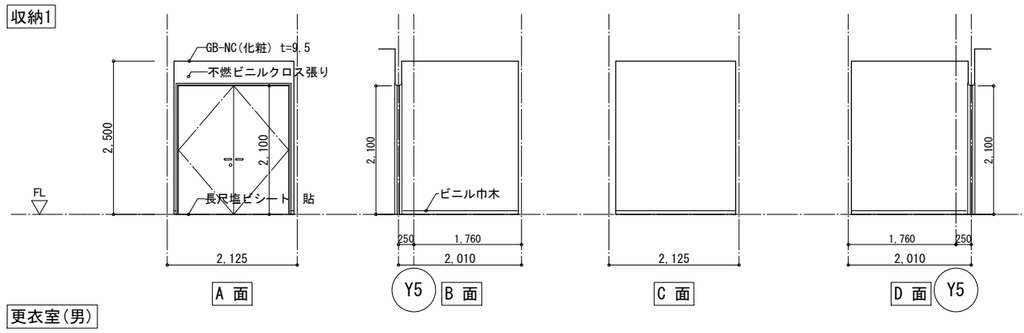
バリアフリートイレ



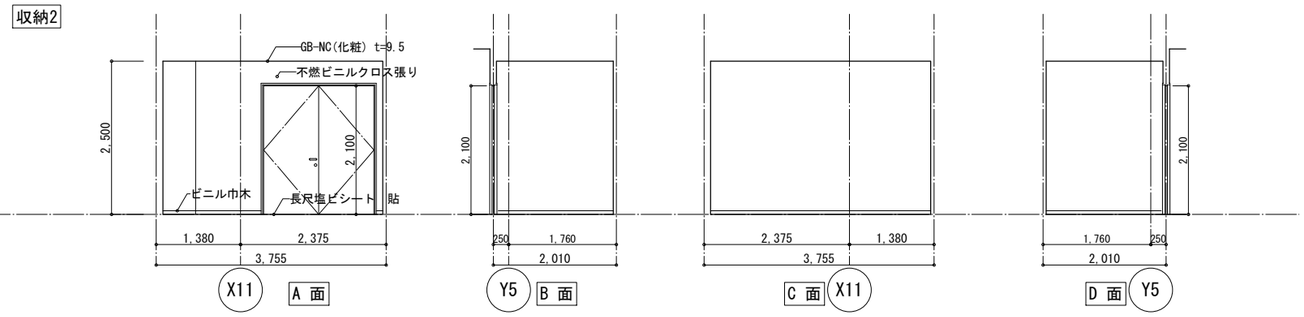
子供用トイレ



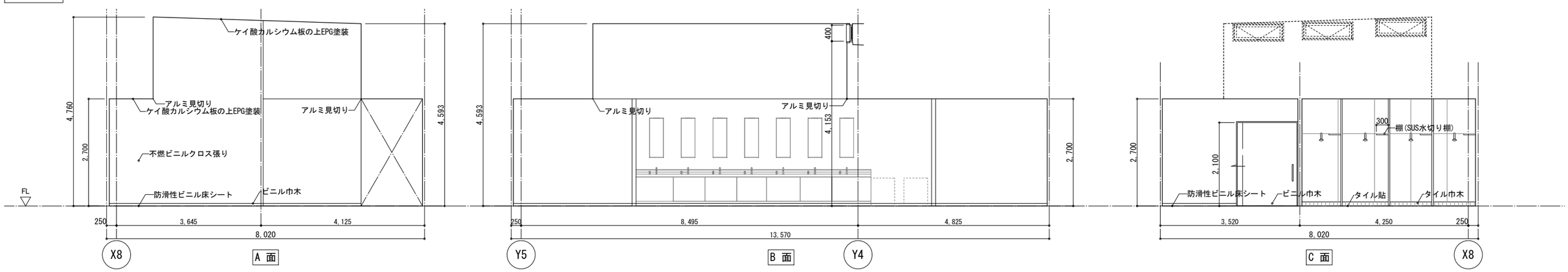
収納1



収納2

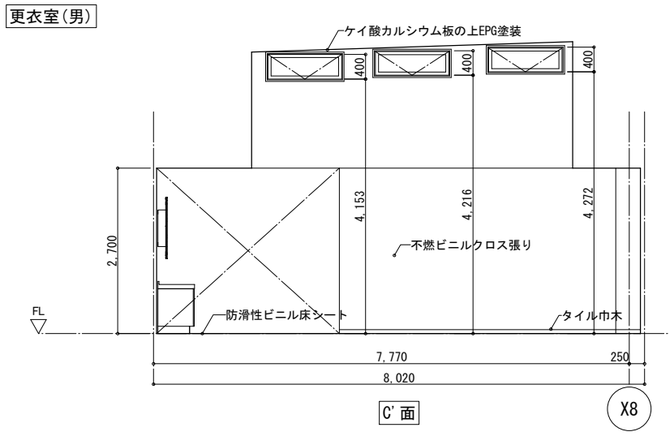


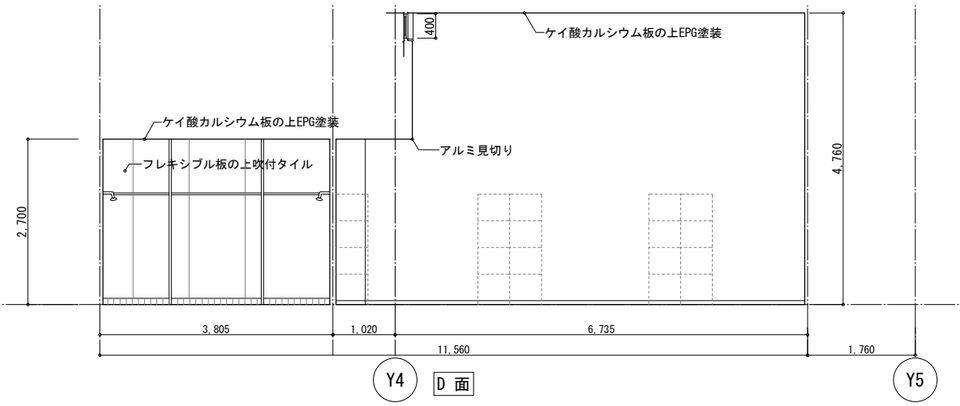
更衣室(男)

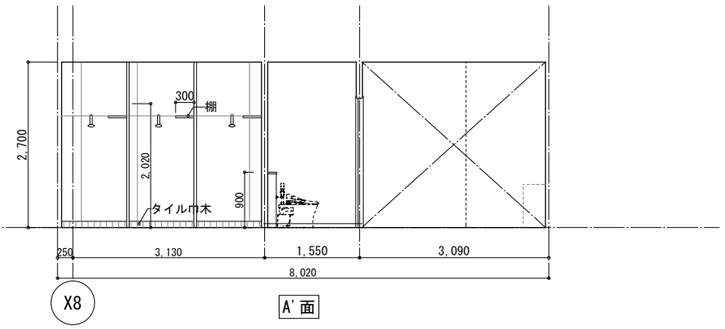


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	展開図(6)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-47

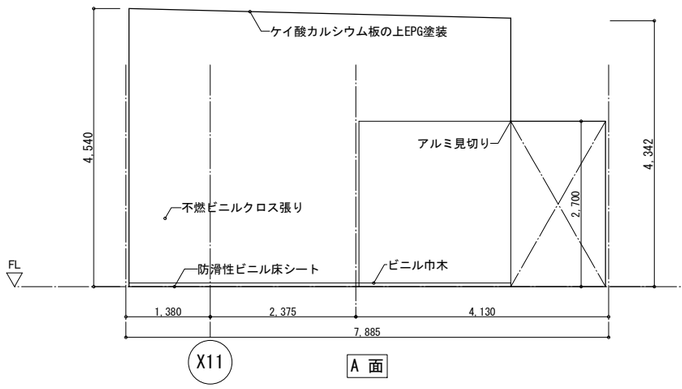
更衣室(男)

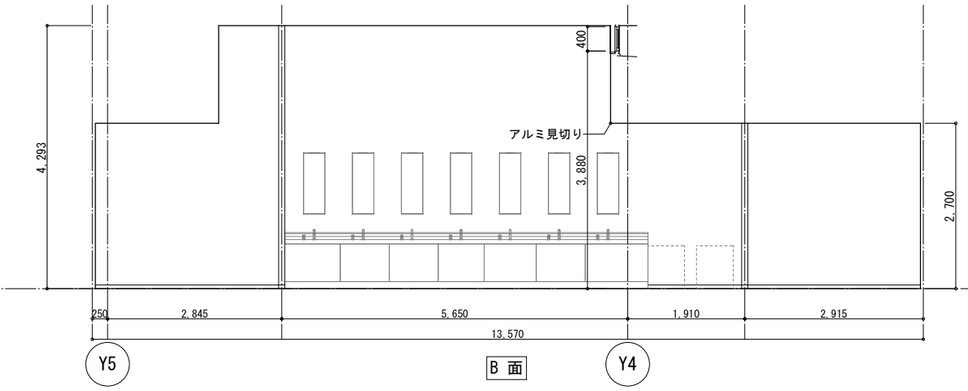


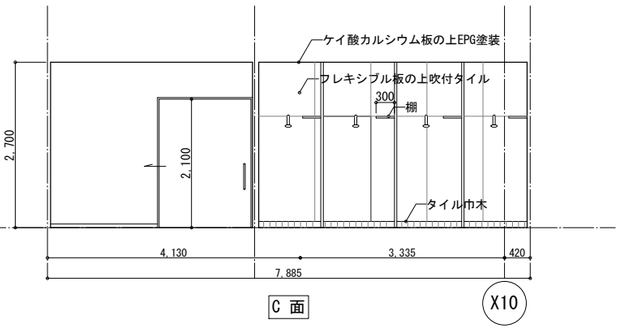


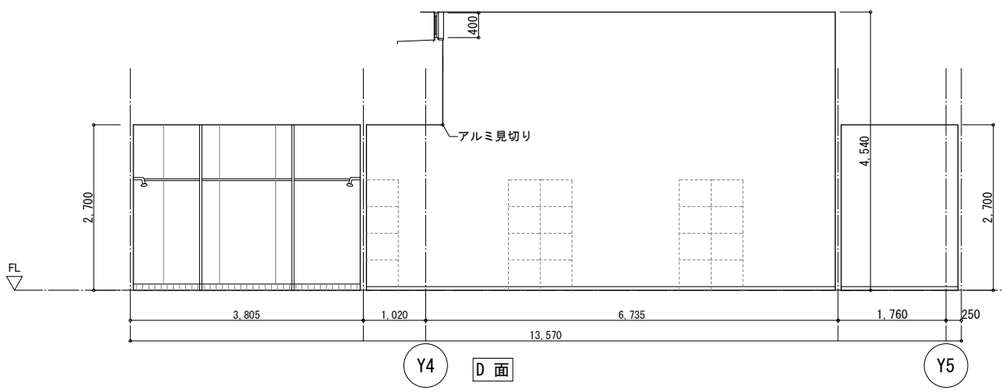


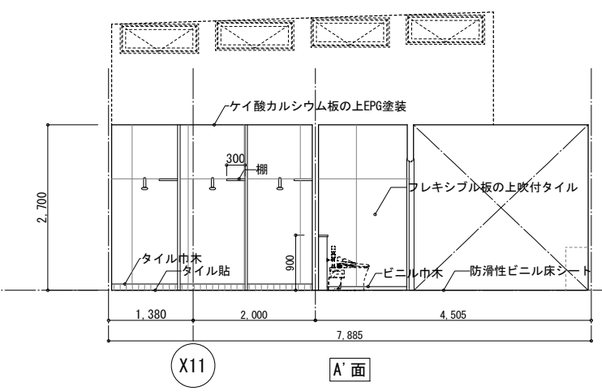
更衣室(女)

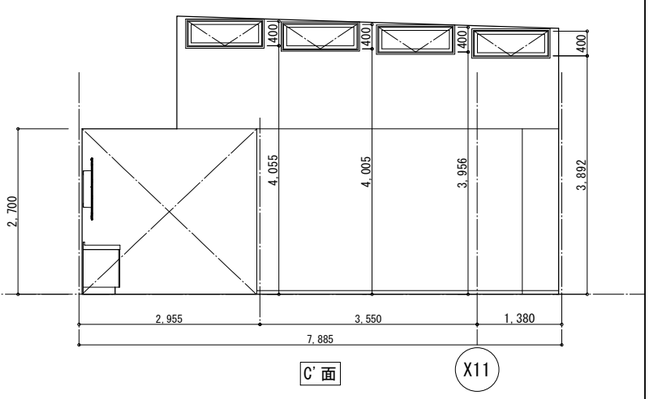






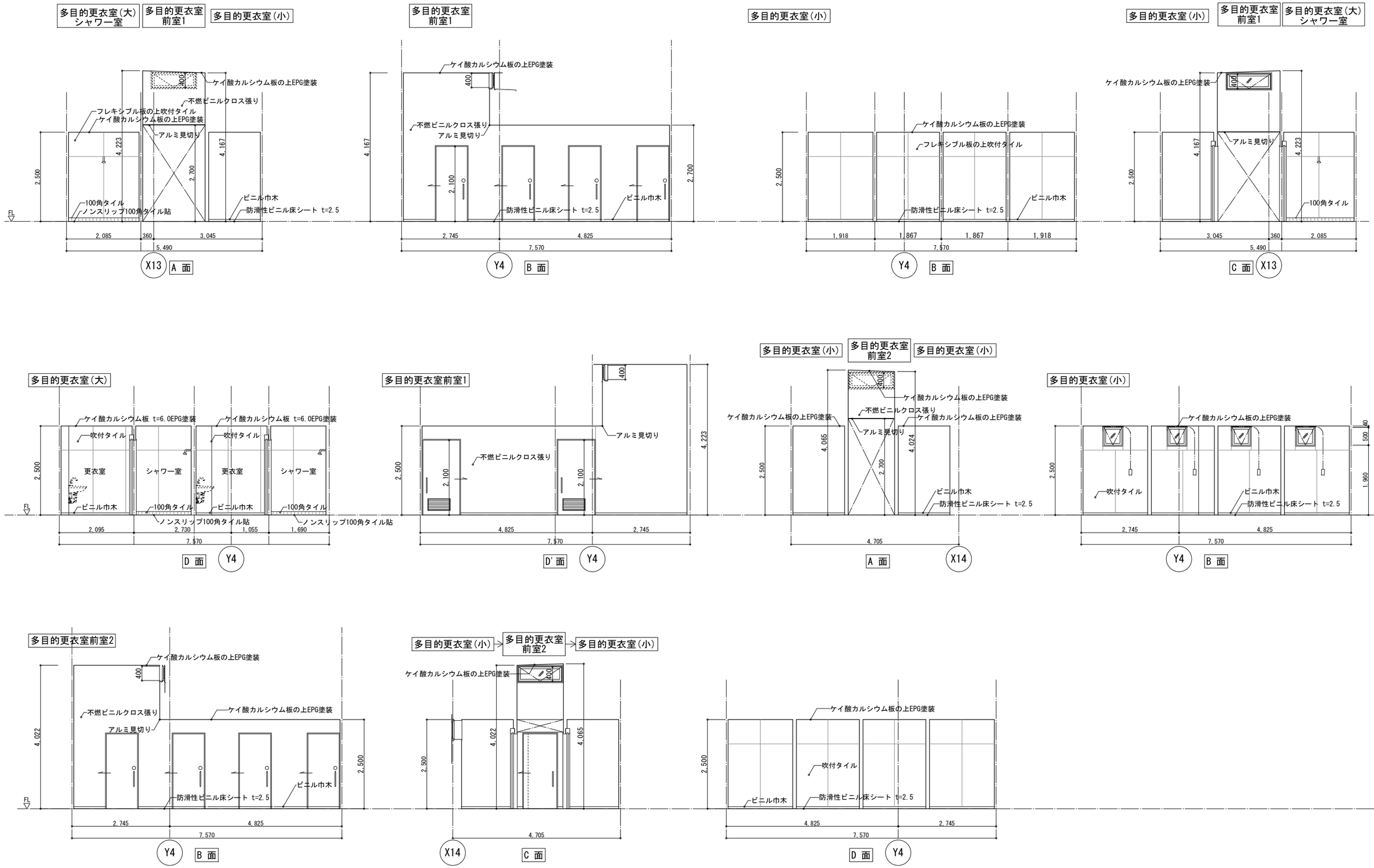






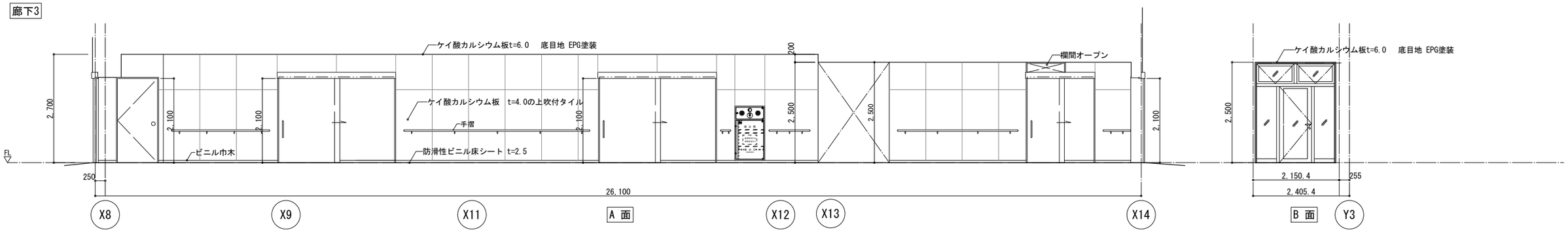
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								展開図(7)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-48

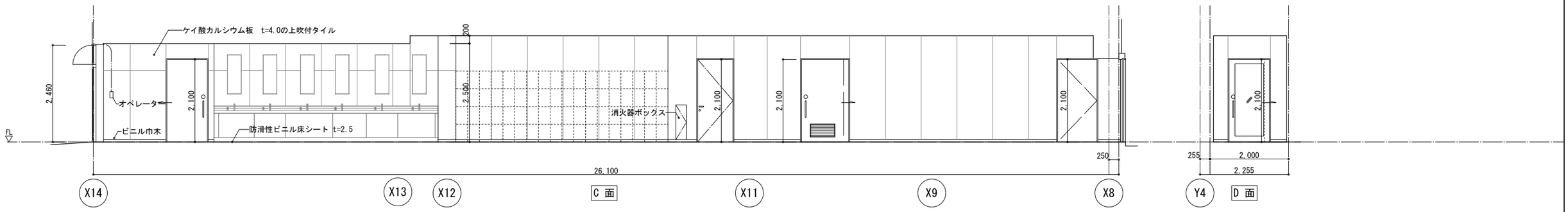
一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一



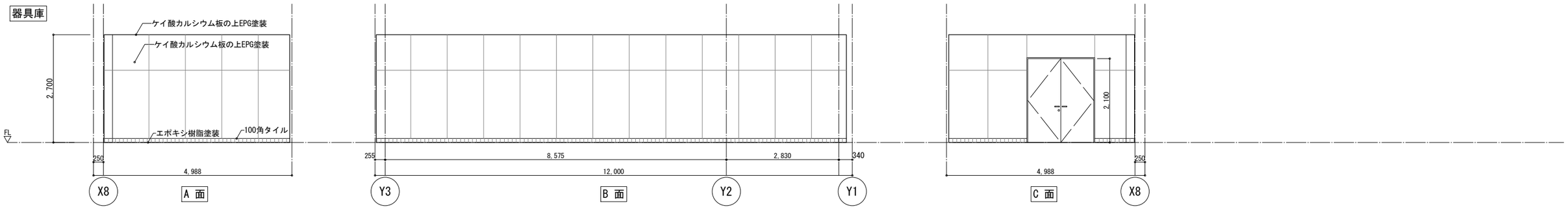
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	展開図(8)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-49

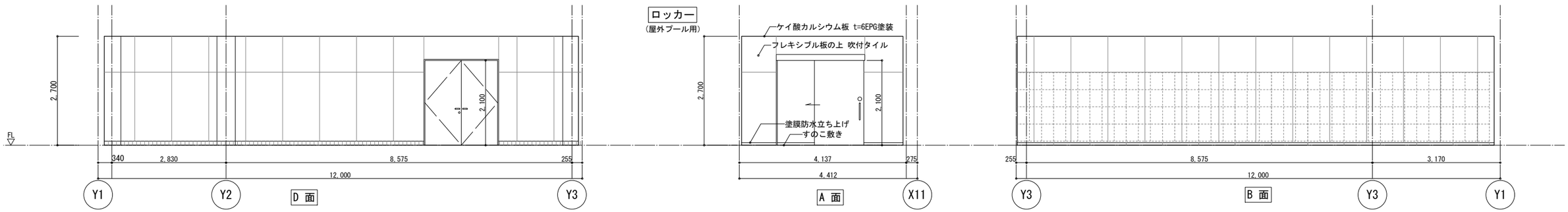
廊下3





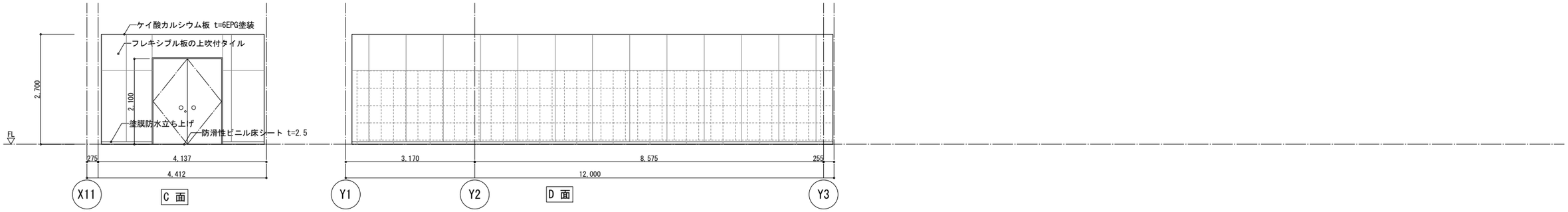
器具庫



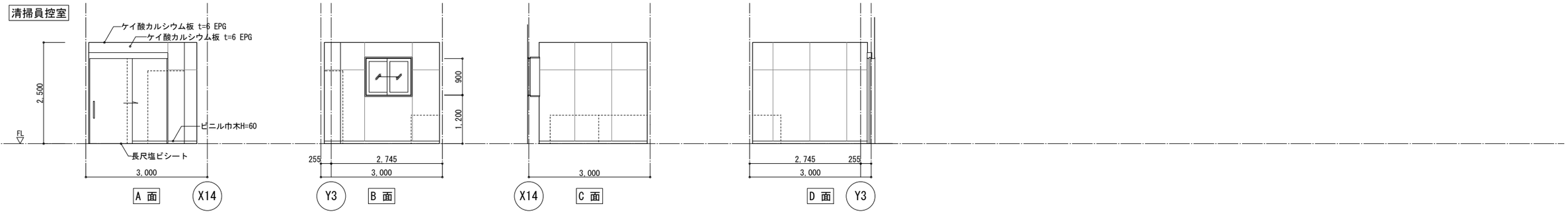


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	展開図(9)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-50

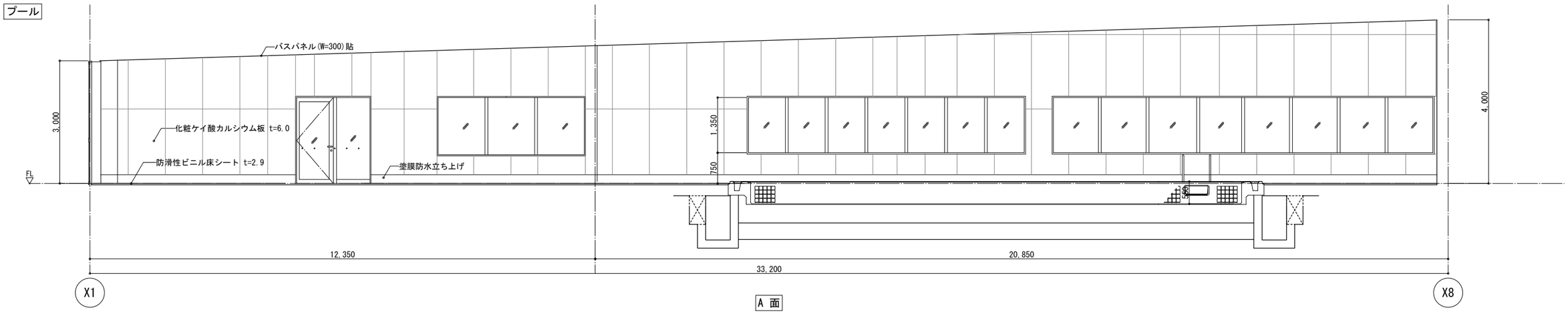
ロッカー
(屋外プール用)



清掃員控室



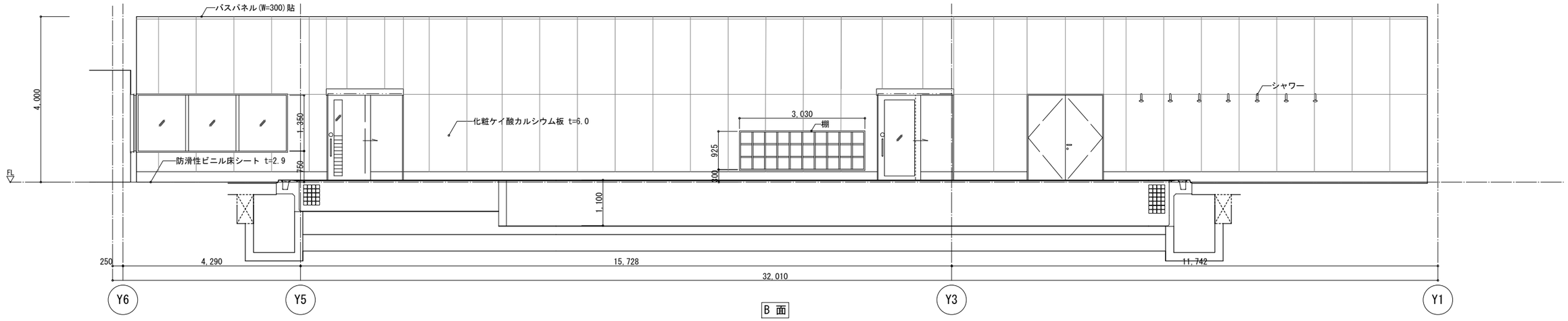
プール



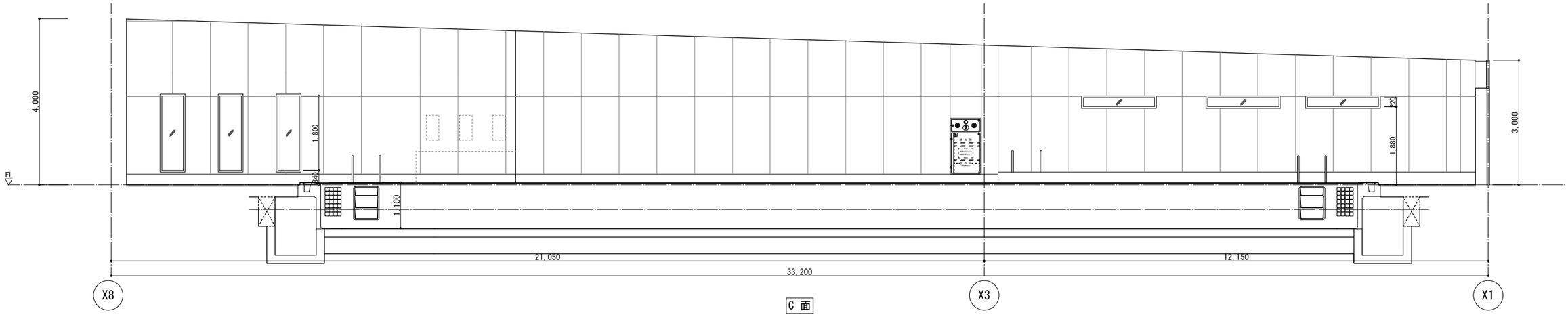
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								展開図(10)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-51

一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

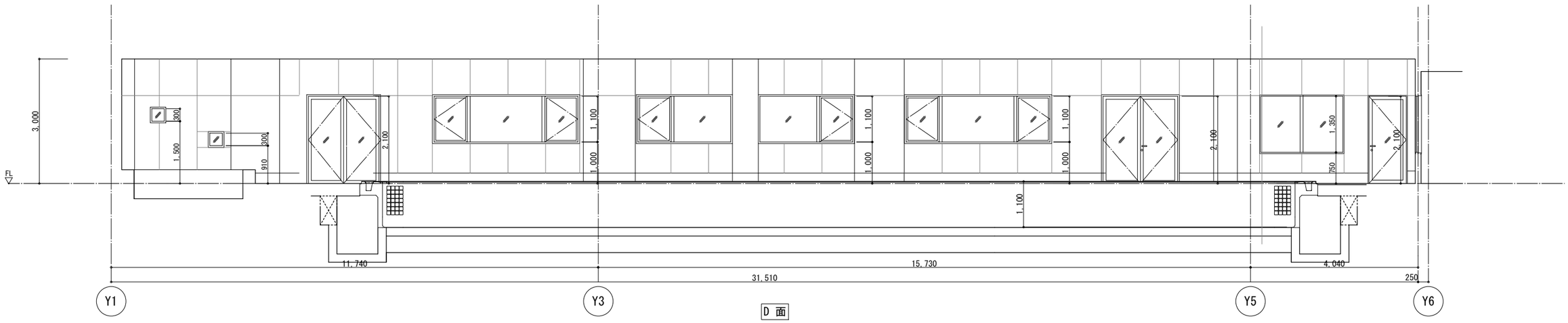
プール



B 面

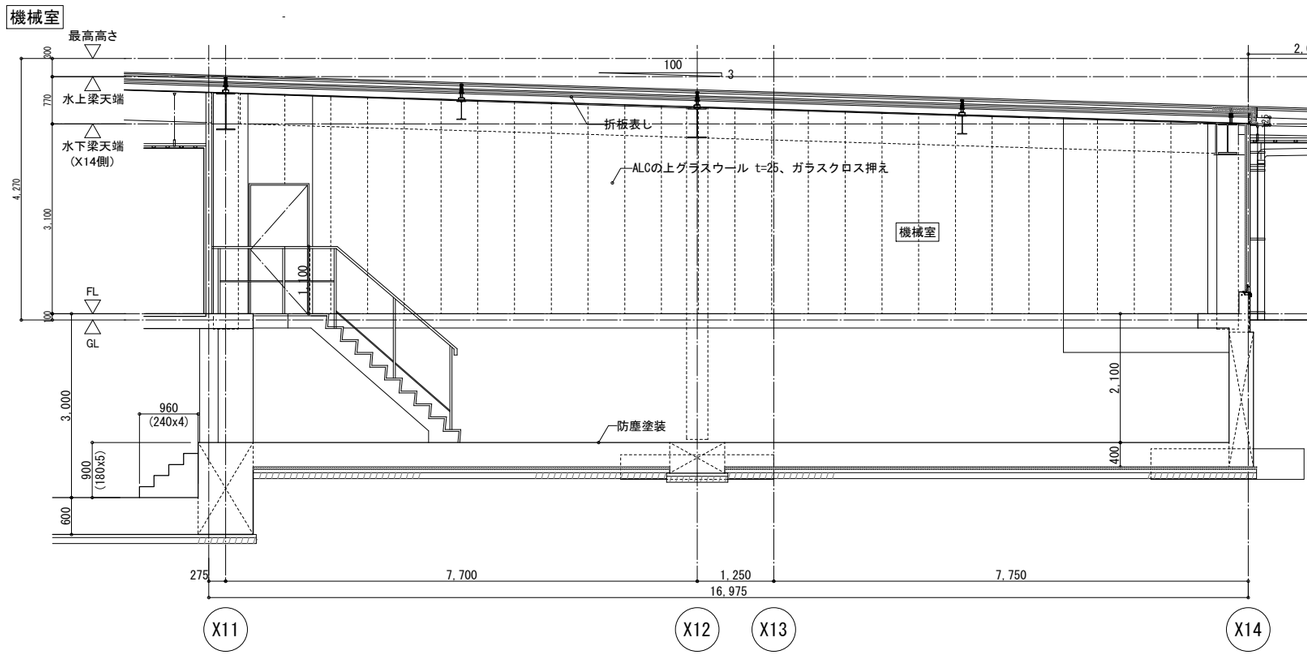


C 面

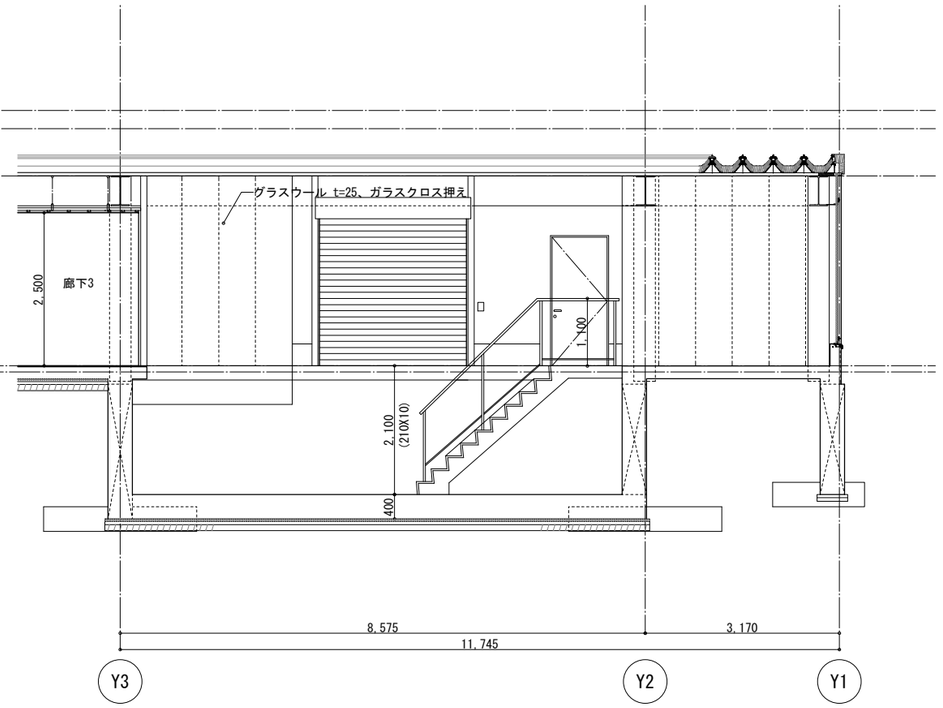


D 面

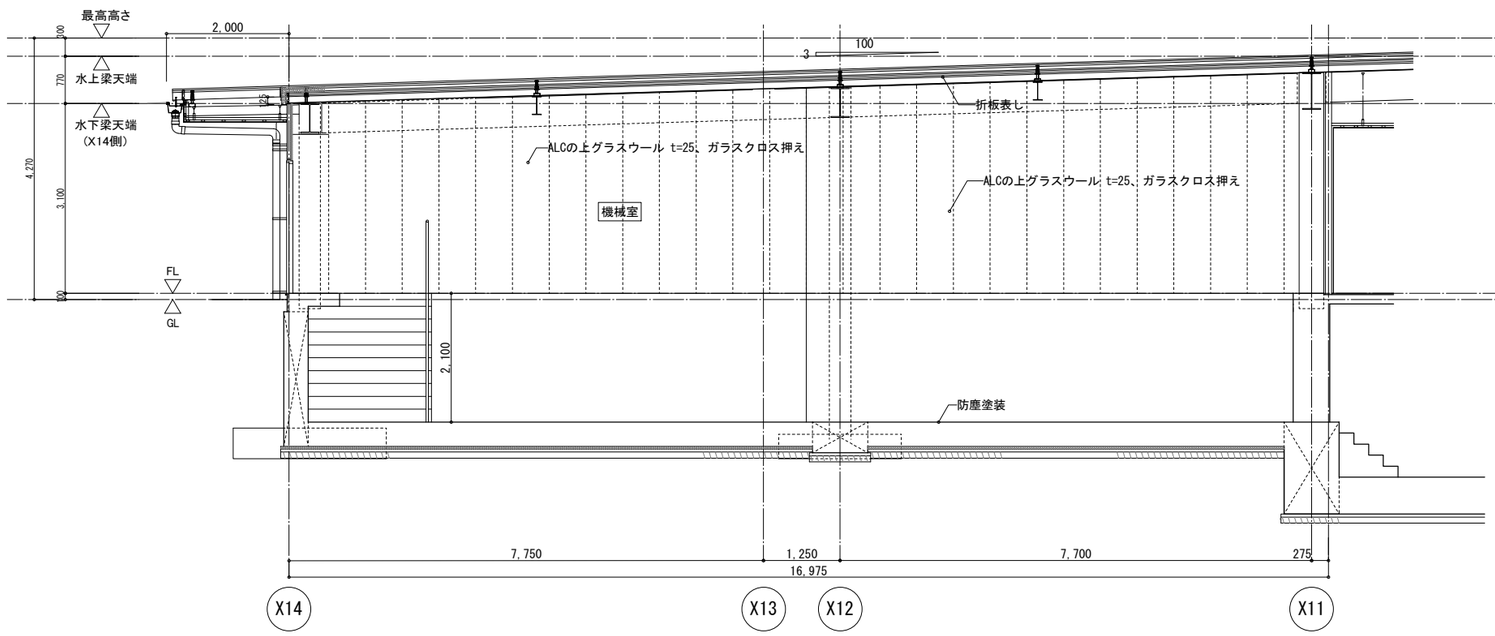
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			展開図(11)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-52



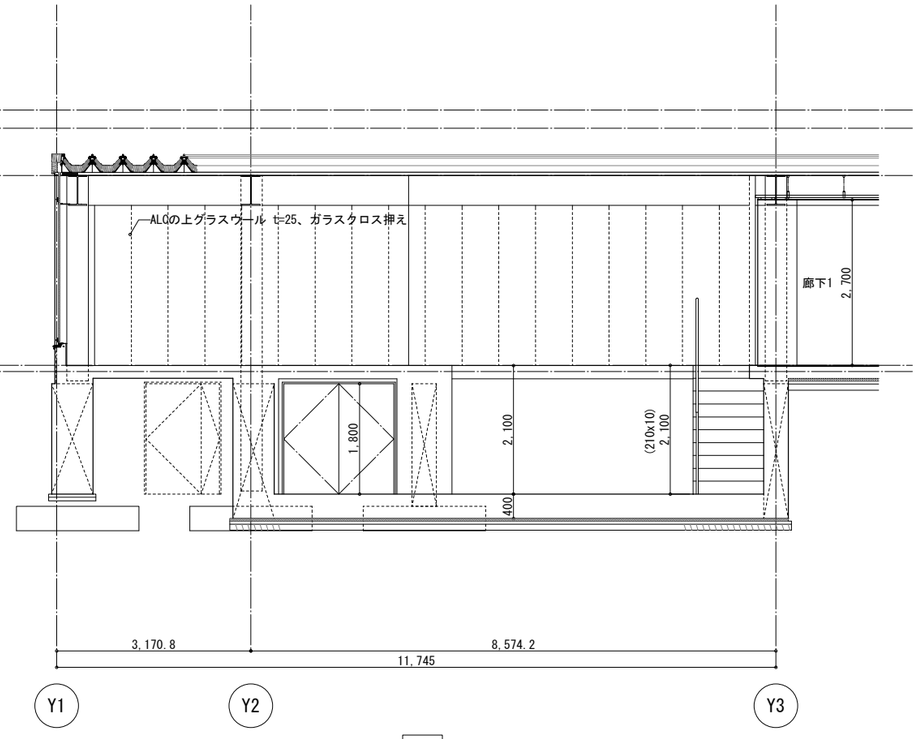
A 面



B 面



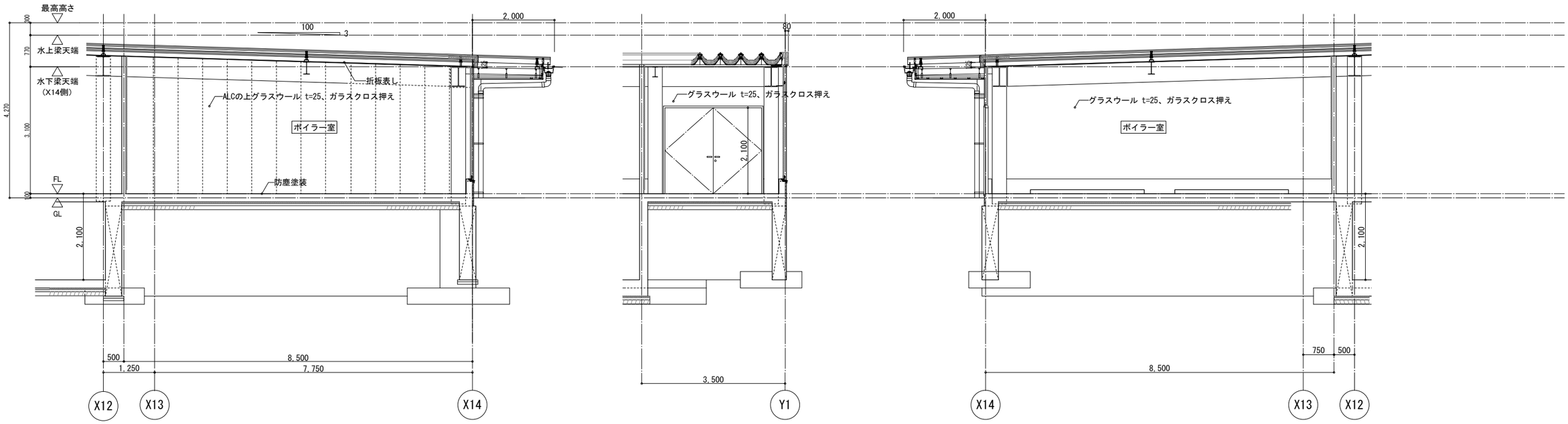
C 面



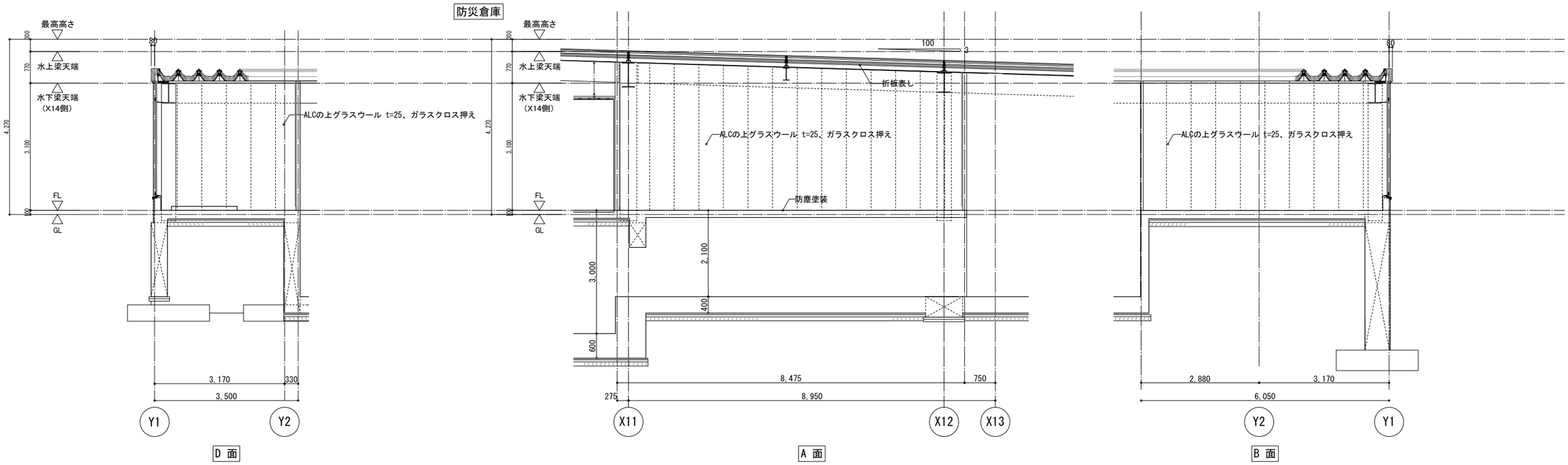
D 面

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	展開図(12)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-53

ボイラー室

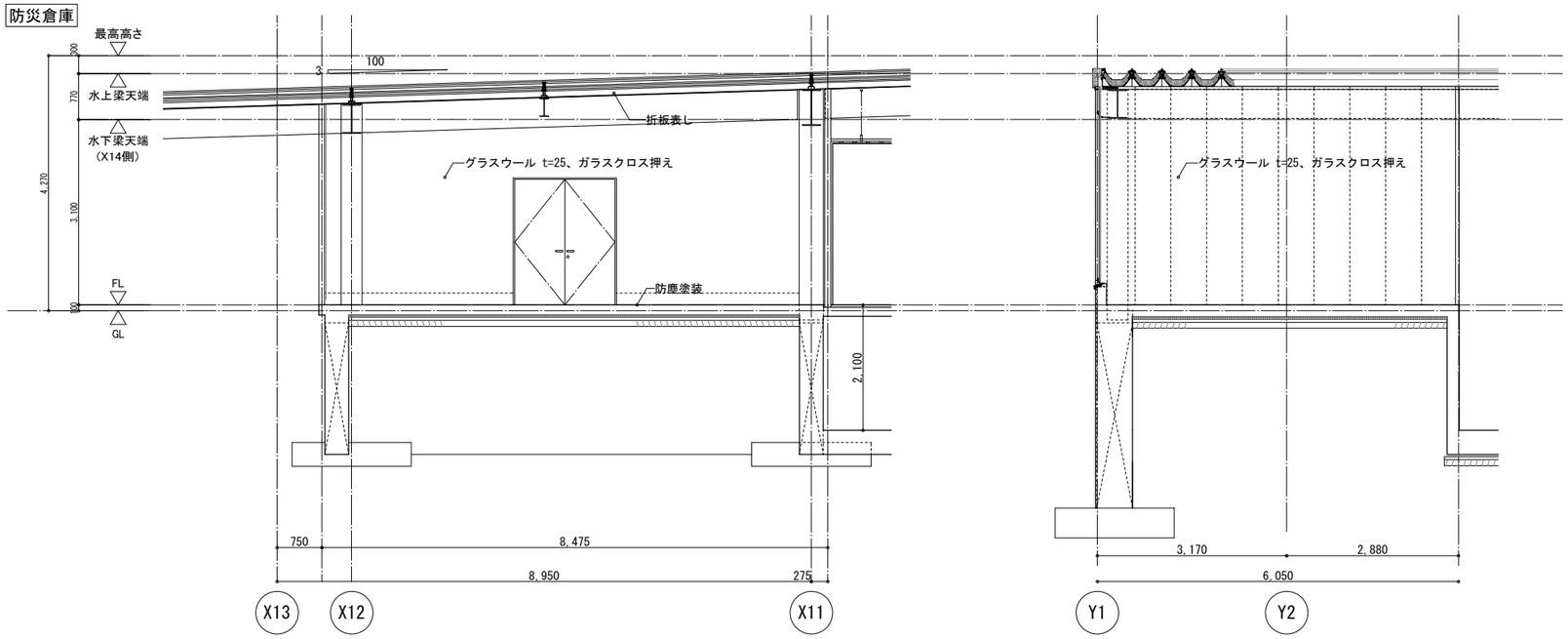


防災倉庫



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	展開図(13)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-54

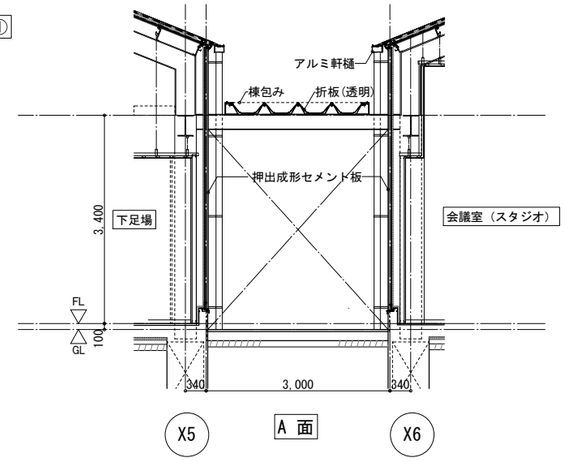
防災倉庫



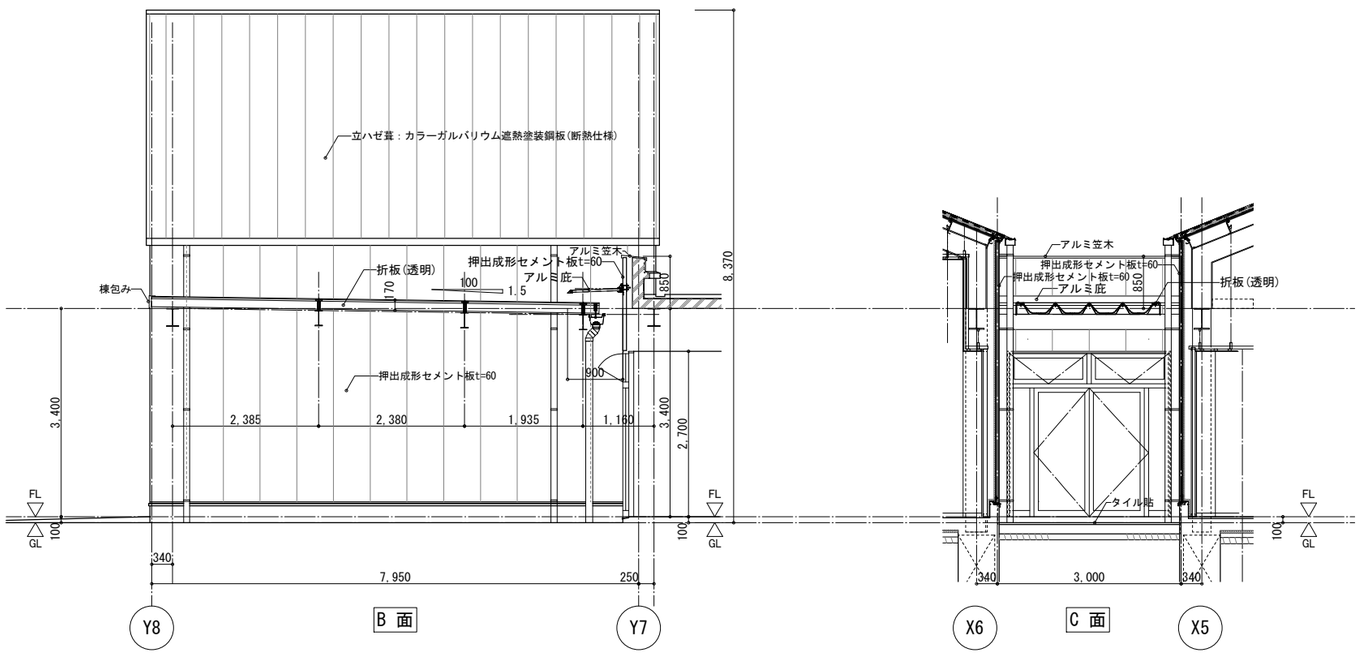
C 面

D 面

通路①



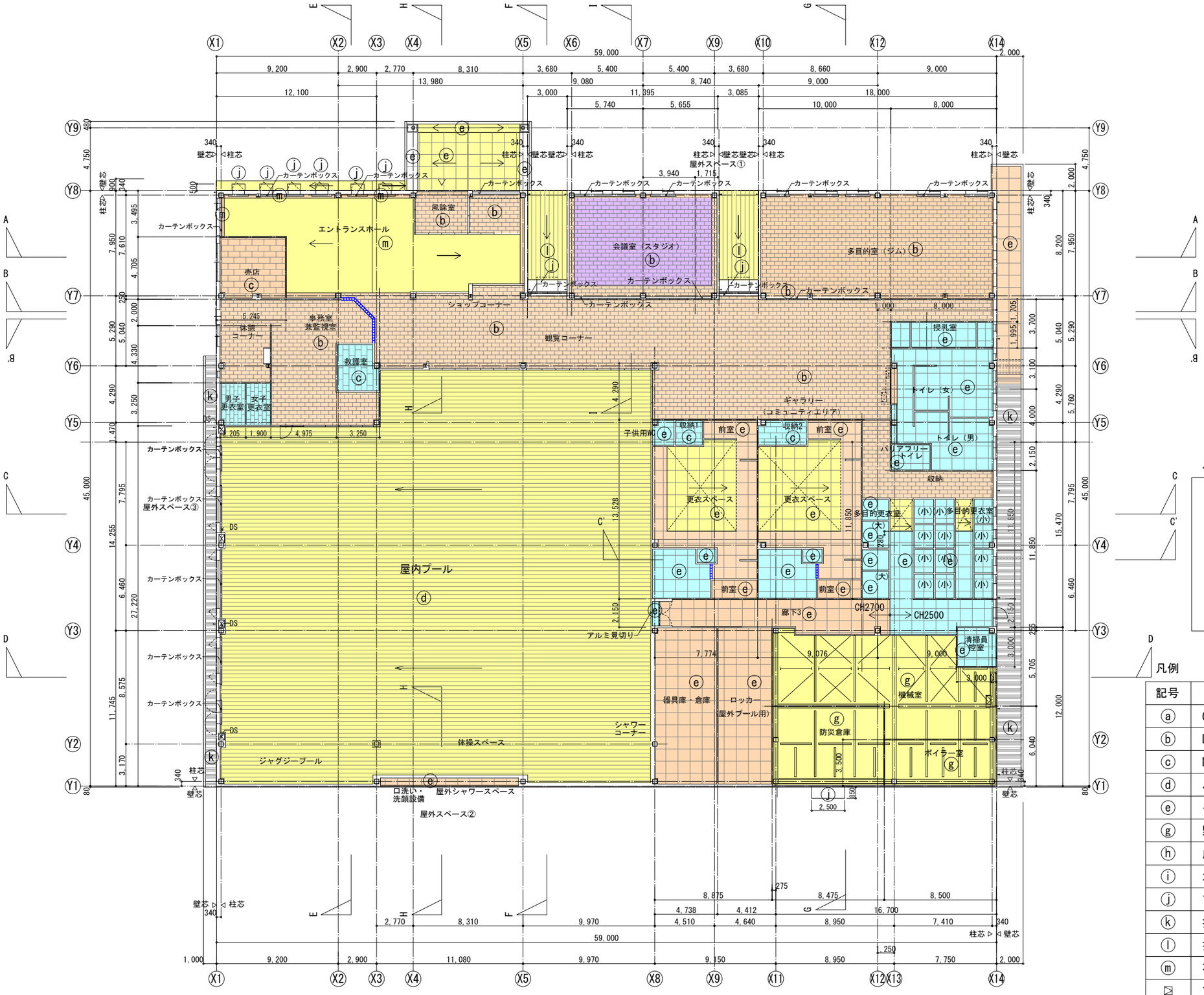
A 面



B 面

C 面

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	展開図(14)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-55

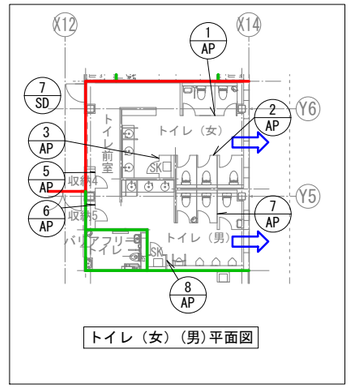


凡例

記号	仕　上
ⓐ	GB-D t=9.5
ⓑ	DR t=9
ⓒ	DB-NC t=9.5
ⓓ	バスパネル W=300
ⓔ	ケイ酸カルシウム板 t=6 EPG塗装
ⓖ	野地板表し
ⓗ	成形セメント板t=18.5
ⓘ	木製ルーバー
ⓙ	アルミ庇
ⓚ	折板表し
ⓛ	折板(透明)
ⓜ	不燃ビニルクロス張り
⊠	アルミ点検口450角(7ヶ所)

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			天井伏図	1/150(A1) 1/300(A3)	A-56

1階平面図

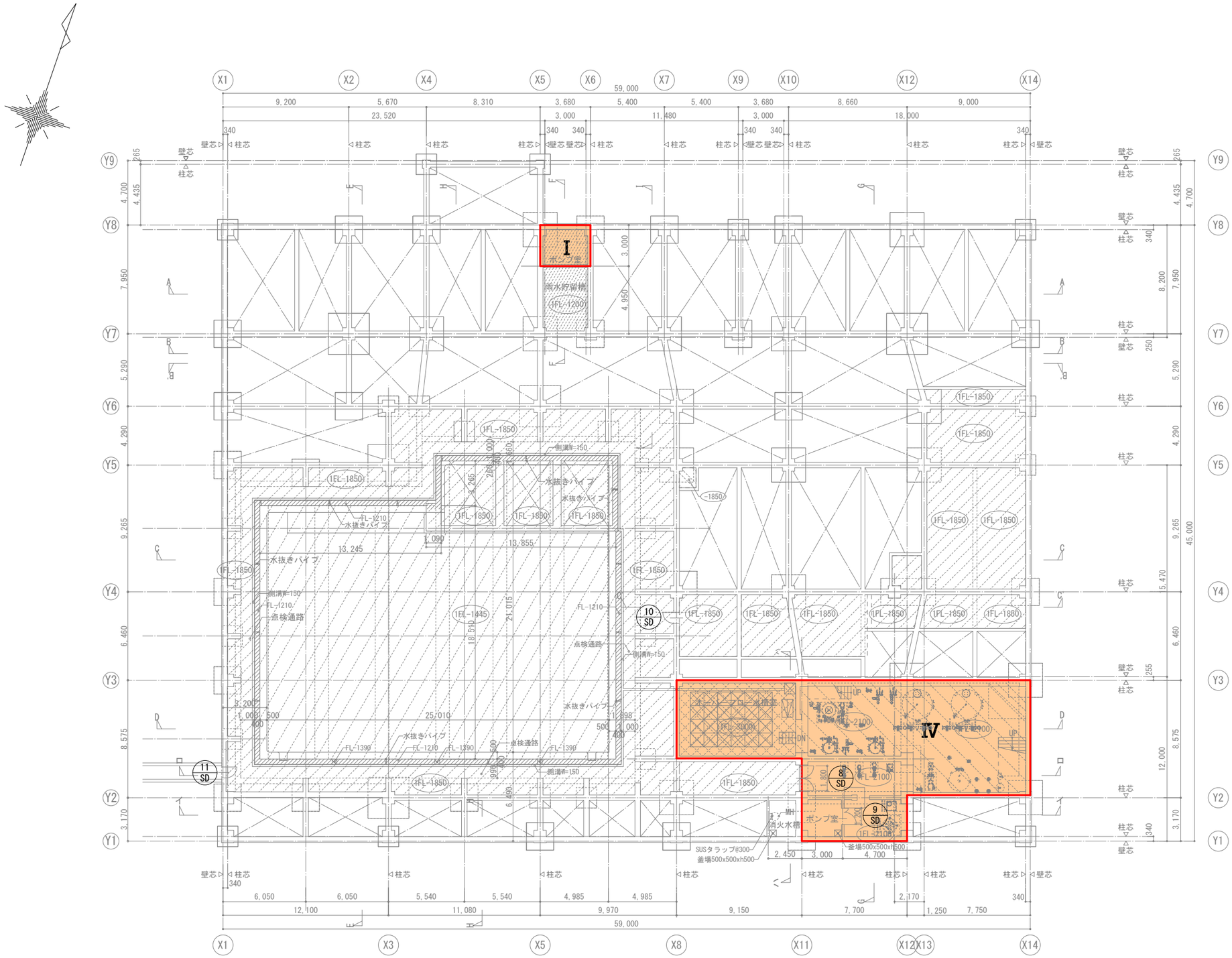


トイレ（女）（男）平面図

凡例

- ：告示-1436号第四号ニ(1)
- ：告示-1436号第四号ニ(2)
- ：告示-1436号第四号ニ(4)
- ：開口部を有する居室(床面積の1/50以上)
- ：床面積として算定する屋外通路
- ：面積区画
- ：法35条の3による区画 告示-249号適用
- ：防煙区画(H=300以上の垂壁+常閉不燃戸)
- ：防煙垂壁
- ：開口部
- ：開口部(ハイサイド)
- 特：特定防火設備
- 防：防火設備(法第2条第1項第九号のニ-ロ)
- 排 1.2：排煙オペレーター位置及び床面からの高さを示す

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			建具キープラン 1階	1/150(A1) 1/300(A3)	A-57



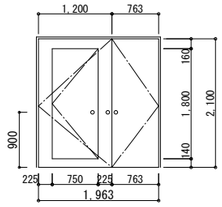
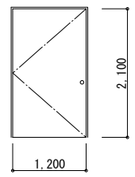
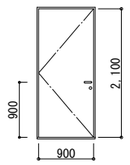
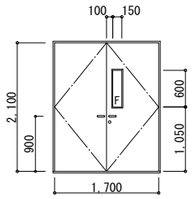
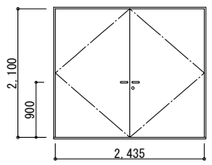
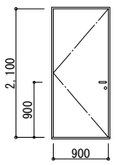
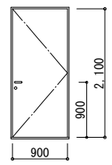
凡例

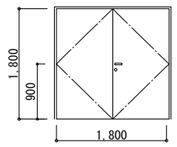
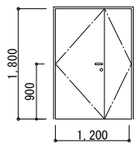
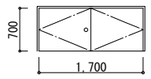
- :告示-1436号第四号ニ(1)
- :告示-1436号第四号ニ(2)
- :告示-1436号第四号ニ(4)
- :開口部を有する居室(床面積の1/50以上)
- :床面積として算定する屋外通路
- :面積区画
- :法35条の3による区画 告示-249号適用
- :防煙区画(H=300以上の垂壁+常閉不燃戸)
- :防煙垂壁
- :開口部
- :開口部(ハイサイド)
- 特 :特定防火設備
- 防 :防火設備(法第2条第1項第九号のニ-ロ)
- 排 1.2 :排煙オペレーター位置及び床面からの高さを示す

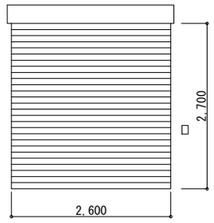
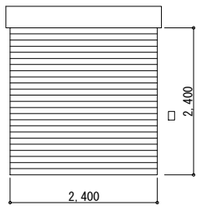
凡例

: 埋戻し

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			建具キープラン 地下ピット	1/150(A1) 1/300(A3)	A-58

番号 符号	形式	数量	1 SD	2 SD	3 SD	4 SD	5 SD	6 SD	7 SD
			鋼製親子開戸(常時開放式)	鋼製片開き戸(常時開放式)	鋼製片開戸	鋼製両開戸	鋼製両開戸	鋼製片開戸	鋼製片開戸
			1	2	1	2	1	1	1
			内部	内部	内部	外部	外部	外部	内部
姿図 扉は開き側から見た姿 窓は内部から見た姿とする									
取付場所			1F 廊下2	1F 更衣室前室(男)、更衣室前室(女)	1F 機械室	1F 器具庫・倉庫、防災倉庫	1F ボイラー室	1F 機械室	1F トイレ前室
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 FL6 -	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -
枠:見込 材質 仕上	召摺:形状	材質 仕上	100 S 焼付塗装 E SUS HL	S S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 B SUS HL	100 S 焼付塗装 D SUS HL	100 S 焼付塗装 D SUS HL	100 S 焼付塗装 D SUS HL	100 S 焼付塗装 D SUS HL
握り玉・とって類・錠			ケースハンドル	ケースハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル	レバーハンドル
支持金物・その他			SUS丁番	SUS丁番	SUS丁番	SUS丁番	SUS丁番	SUS丁番	SUS丁番
備考			特定防火設備(告示第1369号+告示第2563号) 煙感知器連動装置 BH DC(ストッパー無) 戸当り フランス落とし シリンダー錠 付属金物一式	特定防火設備(告示第1369号+告示第2563号) 煙感知器連動装置 付属金物一式	特定防火設備(告示第1369号+告示第2563号) BH DC(ストッパー無) 戸当り エアタイト シリンダー錠 付属金物一式	BH DC(ストッパー有) 戸当り フランス落とし シリンダー錠 付属金物一式 飛散防止フィルム	防火設備 BH DC(ストッパー無) 戸当り フランス落とし シリンダー錠 付属金物一式	BH DC(ストッパー無) 戸当り フランス落とし シリンダー錠 付属金物一式	特定防火設備(告示第1369号+告示第2563号) BH DC(ストッパー無) 戸当り フランス落とし シリンダー錠 付属金物一式

番号 符号	形式	数量	8 SD	9 SD	10 SD	11 SD
				鋼製親子開戸	鋼製片開戸	鋼製両開戸
			1	1	1	1
			内部	内部	内部	内部
姿図 扉は開き側から見た姿 窓は外部から見た姿とする						
取付場所			地下 機械室	地下 ポンプ室	地下 点検通路	地下 点検通路
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -
枠:見込 材質 仕上	召摺:形状	材質 仕上	100 S 焼付塗装 E SUS HL	100 S 焼付塗装 E SUS HL	100 S 焼付塗装 E SUS HL	100 S 焼付塗装 E SUS HL
握り玉・とって類・錠			レバーハンドル	レバーハンドル		
支持金物・その他			SUS丁番	SUS丁番		
備考			BH DC(ストッパー無) 戸当り フランス落とし シリンダー錠 付属金物一式	BH DC(ストッパー無) 戸当り フランス落とし シリンダー錠 付属金物一式	ケースハンドル錠 付属金物一式	ケースハンドル錠 付属金物一式

番号 符号	形式	数量	1 SS	2 SS
			鋼製扉付シャッター	鋼製電動シャッター
			1	1
			内部	外部
姿図 扉は開き側から見た姿 窓は外部から見た姿とする				
取付場所			1F トイレ前室	1F 機械室
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	鋼板t=1.6 DP塗装 - -	鋼板t=1.6 DP塗装 - -
枠:見込 材質 仕上	召摺:形状	材質 仕上	SUS HL仕上 - -	SUS HL仕上 - -
握り玉・とって類・錠				
支持金物・その他			ガイドレール、座板、マグサ、鋼製シャッターボックス、	ガイドレール、座板、マグサ、鋼製シャッターボックス、
備考			特定防火設備(告示第1369号+告示第2563号) ストッパー 煙感知器連動装置 危害防止装置 スイッチ、ガイドレール、座板、マグサはステンレス製	ストッパー スイッチ、ガイドレール、座板、マグサはステンレス製

共通事項

一般事項

1．標準的扉材には戸当りゴムを３ヶ所付とする。
2．扉を開放するとき壁に壁に当る場所は床付戸当りを設置する。
3．アルミ建具の表面処理は、
　外部に面する建具：アルマイト仕上（高耐久電着塗装）
　内部建具：無色陽極酸化皮膜とし、ともに３分艶とする。
4．ＳＤは特記なき限り　扉見込４０、両面フラッシュとする。
5．特記なき限り建具の枠は大枠とする。
6．金属建具のドアガラリは、扉材と同材同仕様とする。
7．飛散防止フイルムは、多積層以外で基材の厚さが0.1mm以下とする。

外部建具

1．アルミ建具の強度、気密性、水密性は以下とし、一般見込は７０とする。
　耐風圧　Ｓ－４　気密性　Ａ－３　水密性　Ｗ－４
2．金属建具の枠まわりは外部：防水モルタル、内部：モルタル詰めとする。
3．シーリングは次による。
・コンクリートと金属　　：ＭＳ－１　変性シリコン系シーリング材
・金属と金属　　：ＭＳ－２　変性シリコン系シーリング材
・金属とガラス、ガラスとガラス　：ＳＲ－１　シリコンシーリング材
・アルミニウム建具等の工場シール：ＰＳ－２　ポリサルファイド系シーリング材
4．特記なきアルミ建具には結露受け(アルミ押出型材)をつける。
5．ガラス突きつけ部分はガラスと同厚のシリコンシーリングを行う。
6．アルミガラリはステンレス防虫網・フィルター付とし、開口率は３５％以上とする。
　また補強が必要な場合は裏側補強とする。
7．額縁は特記なき限り全てスチール製額縁とする。

内部建具

1．鋼製軽量建具は特記なき限り、
　焼付塗装鋼板　枠：t=1.6　扉：t=0.8　のペーパーコアとする。
2．木製建具は特記なき限り以下の仕様による。
・金物はステンレス製または同等品以上(ふすまおよび障子は除く)とする。
・片引き戸の引き残しは、引き手に十分手が掛かる程度確保する。

材質

Ｓ　：スチール
ＳＵＳ：ステンレス
ＡＬ　：アルミ

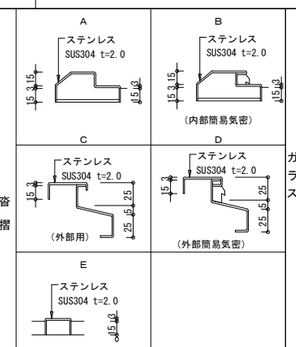
符号

ＳＤ　：鋼製扉
ＬＳＤ：鋼製軽量扉
ＳＳＤ：ステンレス製扉
ＡＤ　：アルミ製扉
ＷＤ　：木製扉
ＳＷ　：鋼製窓
ＳＳＷ：ステンレス製窓
ＡＷ　：アルミ製窓
ＷＷ　：木製窓
ＳＧ　：鋼製ガラリ
ＳＳＧ：ステンレス製ガラリ
ＡＧ　：アルミニウム製ガラリ
ＷＧ　：木製ガラリ
ＳＳ　：鋼製シャッター
ＬＳ　：鋼製軽量シャッター
ＡＳ　：アルミ軽量シャッター
Ｈ　　：ふすま
Ｐ　　：障子
Ｆｒ　：三方枠
ＳＬＷ：スライディングウォール
ＳＰ　：鋼製パーテーション
ＡＰ　：アルミ製パーテーション
ＣＷ　：カーテンウォール
ＧＢ　：ガラスブロック
ＴＬ　：トップライト

仕上

Ａ－１種：無着色陽極酸化皮膜
Ａ－２種：着色陽極酸化皮膜
Ｂ－１種：無着色陽極酸化塗装複合皮膜
Ｂ－２種：着色陽極酸化塗装複合皮膜
Ｃ－１種：無着色陽極酸化皮膜
Ｃ－２種：着色陽極酸化皮膜
ＨＬ　：ヘアライン
ＢＦ　：鏡面仕上げ
ＶＢ　：バイブレーション仕上
ＳＯＰ：合成樹脂調合ペイント塗り
ＲＰ　：塩化ゴム系エナメル塗り
ＦＥ　：フタ ル酸樹脂エナメル塗り
ＣＬ　：クリヤラッカー塗り
ＵＣ　：ウレタ ン樹脂ワニス塗り
ＯＳ　：オイルステイン塗り
ＬＥ　：ラッカーエナメル塗り
ＯＦ　：オイル塗りワックス拭き
ＦＵＥ：ふっ素樹脂エナメル塗り
2-ＦＵＥ：常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
ＨＤＺ５５：鉄の溶融亜鉛めっきＡ種
　（５５０g/m2以上）
ＨＤＺ４５：鉄の溶融亜鉛メッキＢ種
　（４５０g/m2以上）
ＨＤＺ３５：鉄の溶融亜鉛メッキＣ種
　（３５０g/m2以上）

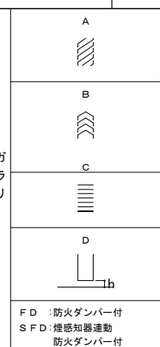
召摺



ガラス

ＦＬ　：フロート板ガラス
ＦＧ　：すり板ガラス
Ｆ　　：型板ガラス
ＮＦ　：網入り型板ガラス
ＷＦ　：線入り型板ガラス
ＮＰ　：網入りみがき板ガラス
ＷＰ　：線入りみがき板ガラス
ＨＡＰ　：熱線吸収フロート板ガラス
ＨＡＮＰ：熱線吸収網入りみがき板ガラス
ＨＡＷＰ：熱線吸収線入りみがき板ガラス
ＨＲ　：熱線反射ガラス
ＩＧ　：複層ガラス
ＴＧ　：強化ガラス
ＤＳ　：倍強度ガラス
Ｌ　　：合わせガラス
ＰＬＰ　：耐熱合わせガラス
ＦＲＧ　：耐熱ガラス
ＬｏｗＥ　：エコガラス(日射遮蔽型)
Ａ　　：空気層
ＰＣ　：ポリカーボネート樹脂板
ＡＣ　：アクリル樹脂板

ガラリ



ＦＤ　：防火ダンパー付
ＳＦＤ：煙感知器連動
　　防火ダンパー付

支持金物

ＢＨ：丁番
ＰＨ：ピボットヒンジ
ＦＨ：フロアヒンジ
ＡＨ：オートヒンジ
ＬＨ：ラバトリーヒンジ
ＳＨ：スプリングヒンジ

開閉調整金物

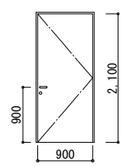
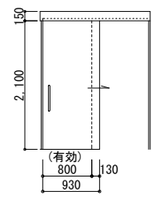
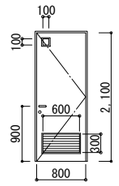
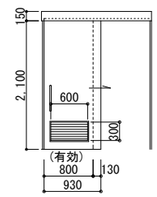
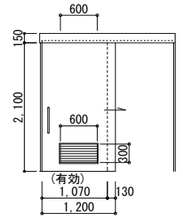
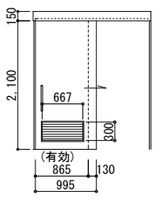
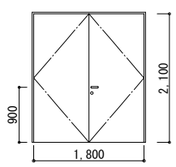
ＤＣ：ドアクローザー
ＡＳ：アームストッパー
ＨＣ：ヒンジクローザー

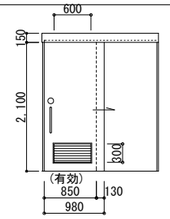
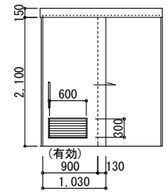
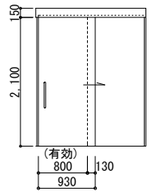
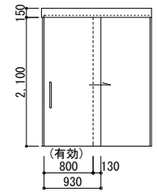
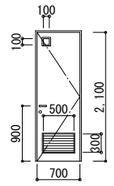
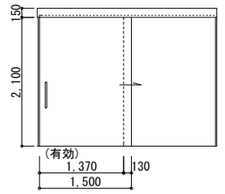
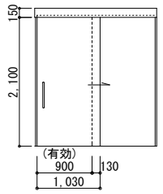
建具表示記号

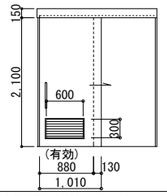
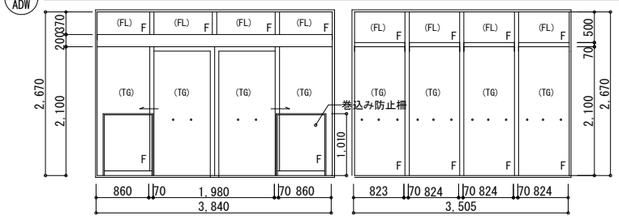
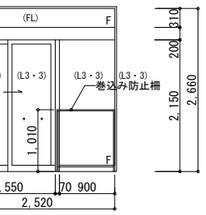
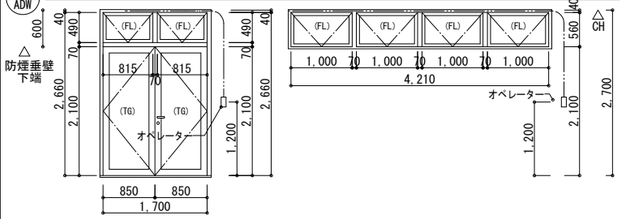
←→：両引き
⟷：引違い
←：片引き
＞：開き
：上げ下げ
B：バランス
FIX：はめごろし
：すべりだし
：回転
内：内倒し
外：外出し
：つきだし

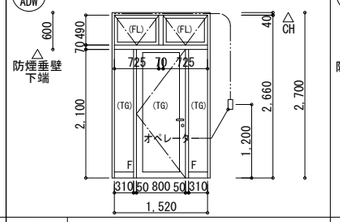
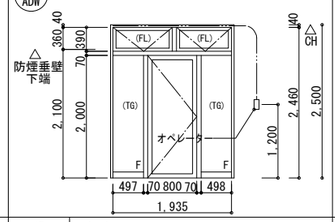
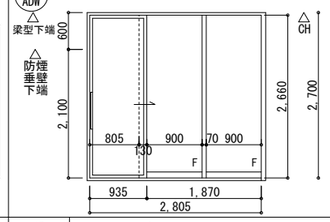
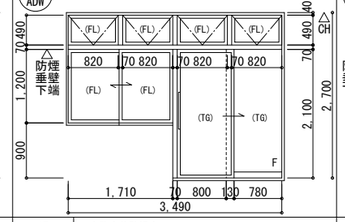
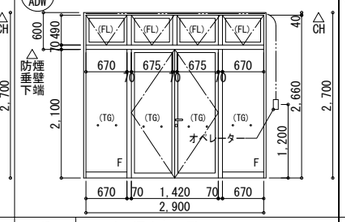
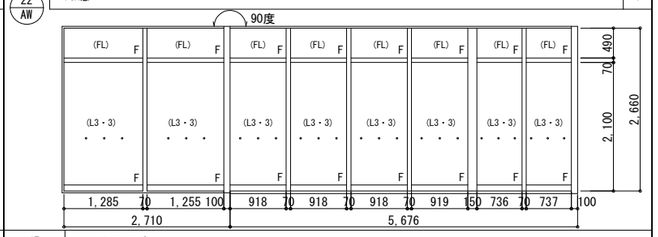
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								建具表(1)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-59

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

番号 符号	形式	数量	1 LSD	2 LSD	3 LSD	4 LSD	5 LSD	6 LSD	7 LSD
			鋼製軽量片開き戸	鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片開き戸	鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片開き戸
			2	2	2	1	2	2	2
			内部	内部	内部	内部	内部	内部	内部
姿図 扉は開き側から見た姿 窓は内部から見た姿とする									
取付場所			1F 事務室兼監視室・救護室	1F 売店	1F 事務室兼監視室内男子更衣室・女子更衣室	1F 救護室	1F 授乳室、ロッカー（屋外プール用）	1F 授乳室	1F 収納1、収納2
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	S 焼付塗装 — —	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 F4 A	S 焼付塗装 - A	S 焼付塗装 - A	S 焼付塗装 - A	S 焼付塗装 - -
枠:見込 材質 仕上	沓摺:形状	材質 仕上	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL
握り玉・とって類・錠			レバーハンドル	引手	レバーハンドル	引手	引手	引手	レバーハンドル
支持金物・その他			SUS丁番	ハンガーレール 自動閉鎖装置		ハンガーレール 自動閉鎖装置	ハンガーレール 自動閉鎖装置	ハンガーレール 自動閉鎖装置	
備考			BH DC(ストッパー無) 戸当り シリンダー錠 付属金物一式	付属金物一式	BH DC(ストッパー無) 戸当り 付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	表示錠 付属金物一式	BH DC(ストッパー無) 戸当り フランス落とし シリンダー錠 付属金物一式

番号 符号	形式	数量	8 LSD	9 LSD	10 LSD	11 LSD	12 LSD	13 LSD	14 LSD
			鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片開き戸	鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片引き戸
			1	2	12	1	2	2	1
			内部	内部	内部	内部	内部	内部	内部
姿図 扉は開き側から見た姿 窓は外部から見た姿とする									
取付場所			1F バリアフリートイレ	1F 多目的更衣室(大)	1F 多目的更衣室(小)	1F 廊下3	1F 更衣室(男)(女)のトイレ	1F 廊下3	1F 清掃員控室
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	S 焼付塗装 - A	S 焼付塗装 - A	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 F4 A	S 焼付塗装 - -	S 焼付塗装 - -
枠:見込 材質 仕上	沓摺:形状	材質 仕上	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL	S 焼付塗装 E SUS HL
握り玉・とって類・錠			引手	引手	引手	引手	レバーハンドル	引手	引手
支持金物・その他			ハンガーレール 自動閉鎖装置	ハンガーレール 自動閉鎖装置	ハンガーレール 自動閉鎖装置	ハンガーレール 自動閉鎖装置 ストッパー付		ハンガーレール 自動閉鎖装置	ハンガーレール 自動閉鎖装置
備考			表示錠 付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	BH DC(ストッパー無) 戸当り 表示錠 付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式

番号 符号	形式	数量	16 LSD	1 ADW	2 ADW	3 ADW
			鋼製軽量片引き戸	FIX窓付自動ドアー	FIX窓付2枚引込自動ドアー	排煙窓付両開戸
			2	1	1	1
			内部			
姿図 扉は開き側から見た姿 窓は外部から見た姿とする						
取付場所			1F 多目的更衣室(大)シャワー室	1F 風除室	1F 風除室	1F 多目的室(ジム)
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	S 焼付塗装 - A	AL B-1種 FL6 TG5 -	AL B-1種 FL6 L3・3 -	AL B-1種 LowE5+A6+FL6 LowE5+A6+TG5 -
枠:見込 材質 仕上	沓摺:形状	材質 仕上	S 焼付塗装 E SUS HL	100 AL B-1種 D SUS HL	150 AL B-1種 D SUS HL	100 AL B-1種 D SUS HL
握り玉・とって類・錠			引手	シリンダー錠 電気錠	シリンダー錠 電気錠	レバーハンドル シリンダー錠 ストッパー
支持金物・その他			ハンガーレール 自動閉鎖装置			
備考			付属金物一式	オードア 電動式 光線(反射)スイッチ 衝突防止マーク パニックオープン 水切 付属金物一式	オードア 電動式 光線(反射)スイッチ 衝突防止マーク パニックオープン 飛散防止フィルム 水切 付属金物一式	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 水切 網戸 付属金物一式

番号 符号	形式	数量	4 ADW	5 ADW	6 ADW	7 ADW	8 ADW	22 AW
			排煙窓付片開戸	排煙窓付FIX窓	FIX窓付片引戸	排煙窓付片引戸+引違窓	排煙窓付両開戸+FIX窓	FIX窓
			1	1	1	1	1	1
姿図 扉は開き側から見た姿 窓は外部から見た姿とする								
取付場所			1F 廊下1	1F 廊下3	1F エントランスホール	1F 事務室兼監視室	1F ロッカー(屋外プール用)	1F エントランスホール
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	AL B-1種 LowE5+A6+FL6 LowE5+A6+TG5 -	AL B-1種 LowE5+A6+FL6 LowE5+A6+TG5 -	AL B-1種 LowE5+A6+TG5 -	AL B-1種 LowE5+A6+FL6 LowE5+A6+TG5 -	AL B-1種 LowE5+A6+FL6 LowE5+A6+TG5 -	AL B-1種 FL6 L3・3 -
枠:見込 材質 仕上	沓摺:形状	材質 仕上	100 AL B-1種 D SUS HL	100 AL B-1種 D SUS HL	100 AL B-1種 D SUS HL	100 AL B-1種 D SUS HL	100 AL B-1種 D SUS HL	100 AL B-1種 AL -
握り玉・とって類・錠			レバーハンドル シリンダー錠 ストッパー	レバーハンドル シリンダー錠 ストッパー	シリンダー錠 引手	シリンダー錠 引手 クレセント	レバーハンドル シリンダー錠 ストッパー	
支持金物・その他								付属金物一式
備考			排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 水切 網戸 付属金物一式	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 水切 網戸 付属金物一式	水切 網戸 付属金物一式	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 水切 網戸 付属金物一式	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 衝突防止マーク 水切 網戸 付属金物一式	飛散防止フィルム 衝突防止マーク

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称
建具表(2)

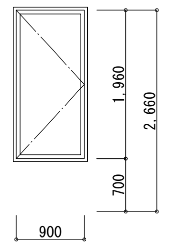
縮尺
1/50(A1)
1/100(A3)

図面番号
A-60

建具表(3)

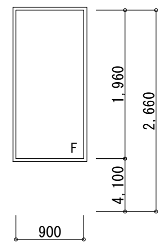
姿図：扉は開き側から見た姿、窓は内部から見た姿とする（1〜5-2）／扉は開き側から見た姿、窓は外部から見た姿とする（5-3〜11-2）

1 AW 片開窓 数量 6



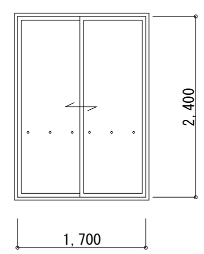
項目	内容
取付場所	1F エントランスホール
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / FL 6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	100 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	ハンドル ストッパー
支持金物・その他	
備考	網戸 水切 付属金物一式

2 AW FIX窓 数量 2



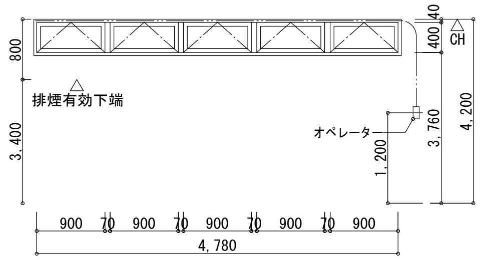
項目	内容
取付場所	エントランスホール
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / FL 6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	100 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	付属金物一式 飛散防止フイルム

3 AW 引違窓 数量 2



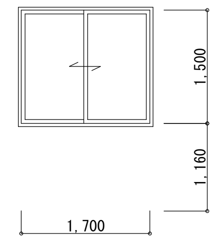
項目	内容
取付場所	会議室（スタジオ）、多目的室（ジム）
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / FL 6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	100 / AL B-1種 / D / -
握り玉・とって類・錠	クレセント
支持金物・その他	
備考	飛散防止フイルム 衝突防止マーク 網戸 水切 付属金物一式

4 AW 排煙連装窓 数量 1



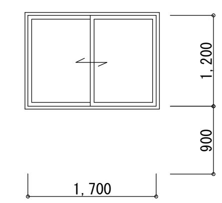
項目	内容
取付場所	1F 会議室（スタジオ）
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 60度 水切 網戸 付属金物一式

5-1 AW 引違窓 数量 2



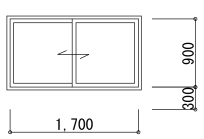
項目	内容
取付場所	1F 会議室（スタジオ）、多目的室（ジム）
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / FL 6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	100 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	クレセント
備考	付属金物一式 飛散防止フイルム 水切 網戸 付属金物一式

5-2 AW 引違窓 数量 2



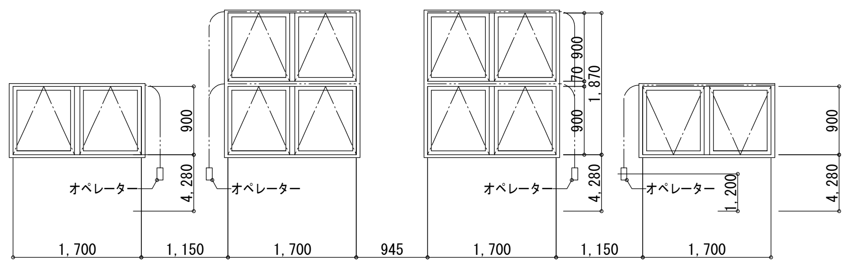
項目	内容
取付場所	1F 会議室（スタジオ）、多目的室（ジム）
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / FL 6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	100 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	クレセント
備考	付属金物一式 飛散防止フイルム 水切 網戸 付属金物一式

5-3 AW 引違窓 数量 2



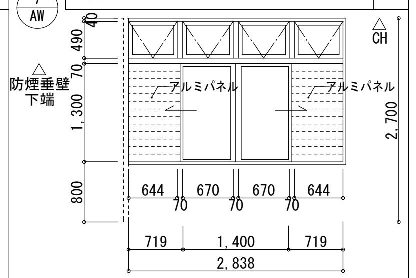
項目	内容
取付場所	1F 会議室（スタジオ）、多目的室（ジム）
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / FL 6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	100 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	クレセント
備考	付属金物一式 飛散防止フイルム 水切 網戸 付属金物一式

6 AW 排煙連装窓 数量 1



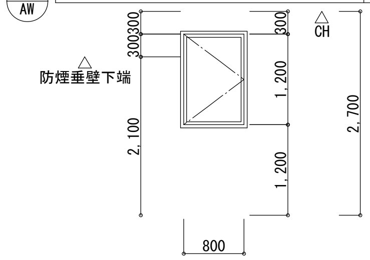
項目	内容
取付場所	1F エントランスホール
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+F6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 60度 水切 網戸 付属金物一式

7 AW 排煙窓付両引窓 数量 1



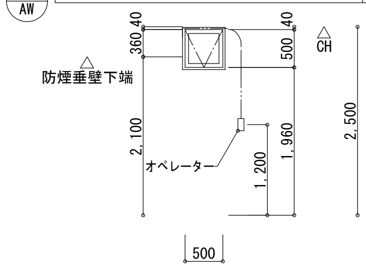
項目	内容
取付場所	1F 売店
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	クレセント
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 水切 網戸 付属金物一式

8 AW 片開窓 数量 1



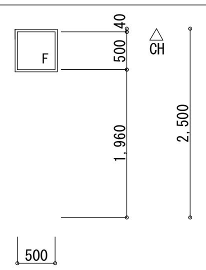
項目	内容
取付場所	1F 休憩コーナー(事務室兼監視室)
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	ハンドル ストッパー
支持金物・その他	
備考	水切 網戸 付属金物一式

9 AW 排煙窓 数量 5



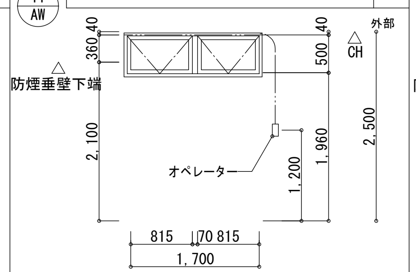
項目	内容
取付場所	1F 授乳室、多目的更衣室(小)
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 飛散防止フイルム 水切 網戸 付属金物一式

10 AW FIX窓 数量 3



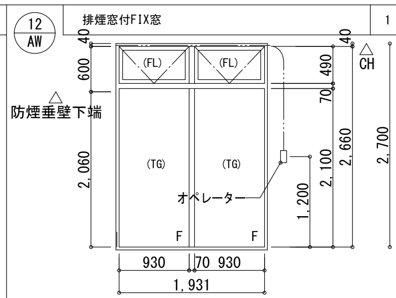
項目	内容
取付場所	1F トイレ(女)
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	飛散防止フイルム 水切 付属金物一式

11 AW 排煙窓 数量 1



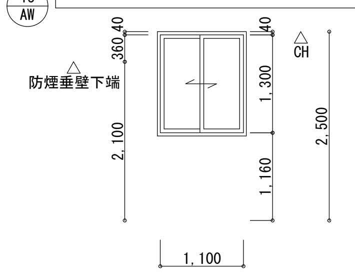
項目	内容
取付場所	1F トイレ(女)
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 飛散防止フイルム 水切 網戸 付属金物一式

12 AW 排煙窓付FIX窓 数量 1



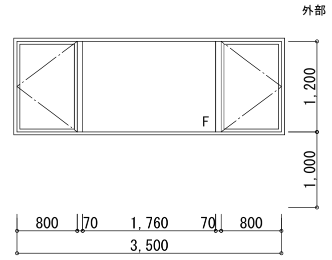
項目	内容
取付場所	1F 廊下2
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 LowE5+A6+TG5 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / D / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 90度 水切 網戸 付属金物一式

13 AW 引違窓 数量 1



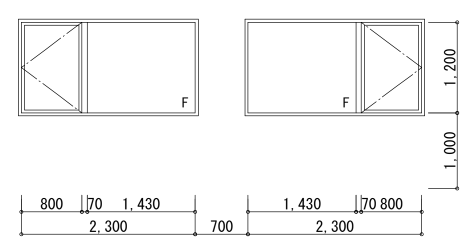
項目	内容
取付場所	1F 清掃員控室
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	クレセント
支持金物・その他	
備考	水切 網戸 付属金物一式 飛散防止フイルム

14 AW FIX窓付片開窓 数量 2



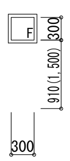
項目	内容
取付場所	1F 屋内プール
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	ハンドル ストッパー
支持金物・その他	
備考	水切 網戸 付属金物一式

15 AW FIX窓付片開窓 数量 1



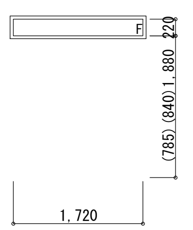
項目	内容
取付場所	1F 屋内プール
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	ハンドル ストッパー
支持金物・その他	
備考	水切 網戸 付属金物一式

16 AW FIX窓 数量 2



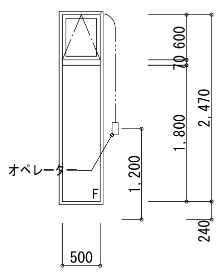
項目	内容
取付場所	1F 屋内プール
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 仕上 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	水切 付属金物一式

17 AW FIX窓 数量 3



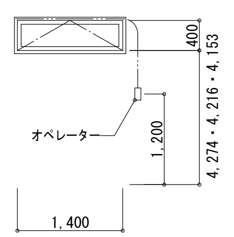
項目	内容
取付場所	1F 屋内プール
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 仕上 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	水切 付属金物一式

18 AW 突き出し窓付FIX窓 数量 3



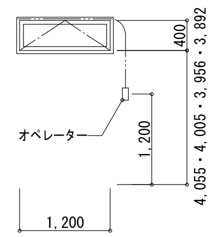
項目	内容
取付場所	1F 屋内プール
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 仕上 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 60度 水切 網戸 付属金物一式

19 AW 排煙窓 数量 3



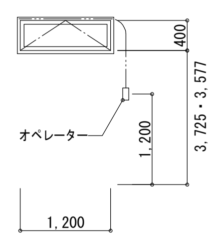
項目	内容
取付場所	1F 更衣室(男)
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 仕上 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 60度 水切 網戸 付属金物一式

20 AW 排煙窓 数量 4



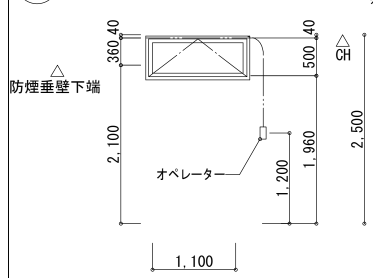
項目	内容
取付場所	1F 更衣室(女)
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 仕上 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 60度 水切 網戸 付属金物一式

21 AW 排煙窓 数量 2



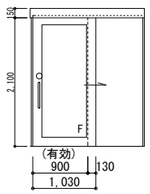
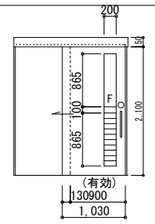
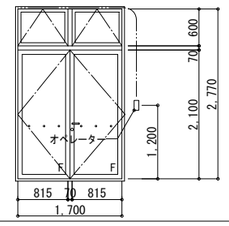
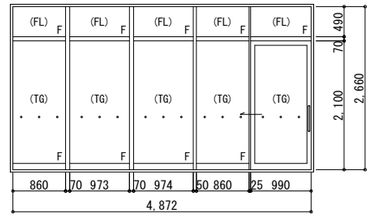
項目	内容
取付場所	1F 多目的更衣室前室
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 仕上 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 60度 水切 網戸 付属金物一式

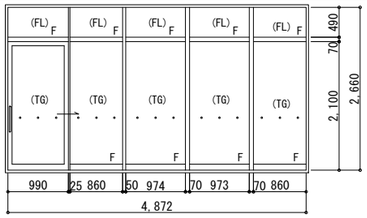
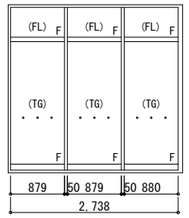
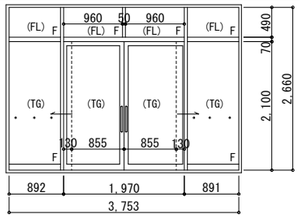
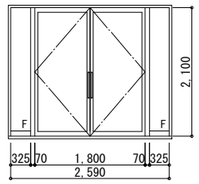
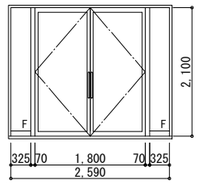
11-2 AW 排煙窓 数量 1

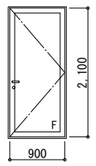
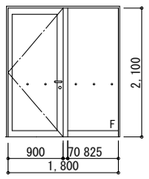
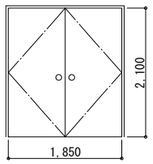
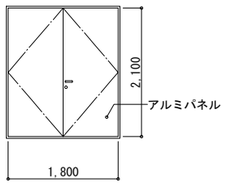
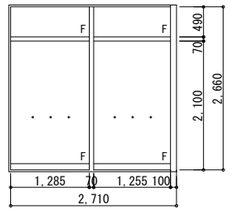
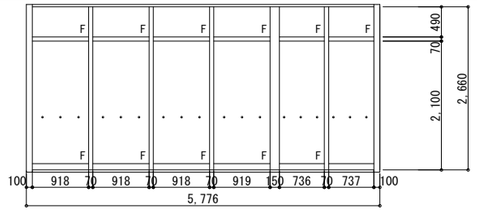


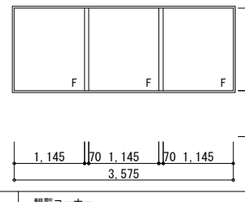
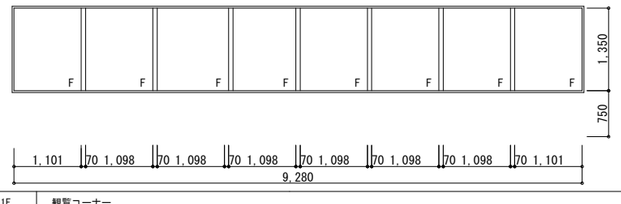
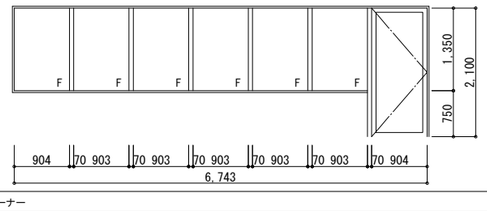
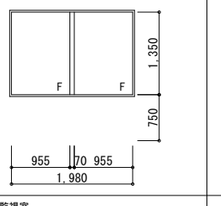
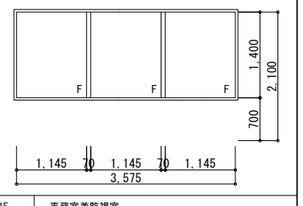
項目	内容
取付場所	1F トイレ(男)
建具:材質 仕上 ガラス ガラリ	AL / B-1種 / LowE5+A6+FL6 / -
枠:見込 材質 仕上 沓摺:形状 材質 仕上	70 / AL B-1種 / AL / -
握り玉・とって類・錠	
支持金物・その他	
備考	排煙オペレーター(隠ぺい式) FL+1200 外倒し角度 : 60度 水切 網戸 付属金物一式

工事名	決裁欄	設計者	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	建具表(3)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-61

番号 符号	形式	数量	1 AD	片引戸	1	2 AD	片引戸	1			4 AD	突き出し窓付両開戸	2			6 AD	FIX窓付片引戸	1
姿図	扉は開き側から見た姿 窓は内部から見た姿とする																	内部
取付場所			1F	屋内プール		1F	子供用トイレ				1F	プール				1F	観覧コーナー、コミュニティエリア	
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	AL	B-1種	FL 6 -	AL	B-1種	FG 4 A			AL	B-1種	LowE5+A6+TG5 -			AL	B-1種	FL6+TG5 -
枠:見込 材質 仕上	召摺:形状	材質 仕上	190	AL B-1種	- SUS HL	190	AL B-1種	- SUS HL			160	AL B-1種	D SUS HL			100	AL B-1種	E SUS HL
握り玉・とって類・錠			引手			引手					レバーハンドル ストッパー					シリンダー錠 引手		
支持金物・その他			ハンガーレール 自動閉鎖装置			ハンガーレール 自動閉鎖装置					BH 戸当り フランス落とし							
備考			シリンダー錠 付属金物一式			表示錠 付属金物一式					シリンダー錠 付属金物一式 衝突防止マーク 排煙オペレーター(隠べい式) FL+1200 外倒し角度 : 60度					衝突防止マーク 飛散防止フィルム 付属金物一式		

番号 符号	形式	数量	7 AD	FIX窓付片引戸	1	8 AD	FIX窓付両引分戸	1			1-1 SSD	FIX窓付両開き戸	1	1-2 SSD	FIX窓付両開き戸	1
姿図	扉は開き側から見た姿 窓は外部から見た姿とする				内部			内部					外部			外部
取付場所			1F	観覧コーナー、コミュニティエリア		1F	多目的室(ジム)				1F	観覧コーナー		1F	コミュニティエリア	
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	AL	B-1種	FL6+TG5 -	AL	B-1種	FL6+TG5 -			SUS	HL	TG5 -	SUS	HL	TG5 -
枠:見込 材質 仕上	召摺:形状	材質 仕上	100	AL B-1種	E SUS HL	100	AL B-1種	E SUS HL			100		E SUS HL	100		E SUS HL
握り玉・とって類・錠			シリンダー錠 引手			シリンダー錠 引手 自閉装置					シリンダー錠 水切 引手			シリンダー錠 水切 引手		
支持金物・その他																
備考			衝突防止マーク 飛散防止フィルム 付属金物一式			衝突防止マーク 飛散防止フィルム 付属金物一式					付属金物一式			付属金物一式		

番号 符号	形式	数量	5 SSD	片開戸	1	6 SSD	FIX窓付片開戸	1	7 SSD	常時解放式両開戸	1	8 SSD	両開戸	1	1 SSW	FIX連装窓	1	2 SSW	片開戸付FIX連装窓	1
姿図	扉は開き側から見た姿 窓は外部から見た姿とする				内部			内部			内部			内部			内部			内部
取付場所			1F	救護室		1F	事務室兼監視室		1F	廊下3		1F	器具庫		1F	エントランスホール		1F	エントランスホール	
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	SUS	HL	FRG8 -	SUS	HL	FRG8 -	SUS	HL	- -	SUS	HL	_ _	SUS	HL	FRG8 -	SUS	HL	FRG8 -
枠:見込 材質 仕上	召摺:形状	材質 仕上	100		E SUS HL	100		E SUS HL	100		E SUS HL	100		E SUS HL	100		- SUS HL	100		- SUS HL
握り玉・とって類・錠			シリンダー錠 レバーハンドル			シリンダー錠 レバーハンドル			ケースハンドル			レバーハンドル						シリンダー錠 レバーハンドル		
支持金物・その他						衝突防止マーク			SUS丁番			DC(ストッパー無) 戸当り フランス落とし						BH DC(ストッパー無) 戸当り 非常開錠装置付本締錠 付属金物一式		
備考			特定防火設備(EA-9379) BH DC(ストッパー無) 戸当り 付属金物一式			特定防火設備(EA-9379+EA-9383) BH DC(ストッパー無) 戸当り 付属金物一式			特定防火設備(告示第1369号+第2563号) 煙感知器連動装置 付属金物一式			特定防火設備(告示第1369号+告示第2563号) シリンダー錠 付属金物一式			特定防火設備(EA-0305) 付属金物一式 飛散防止フイルム 衝突防止マーク			特定防火設備(EA-9383) 付属金物一式 飛散防止フイルム 衝突防止マーク		

番号 符号	形式	数量	3 SSW	FIX連装窓	1	4 SSW	FIX連装窓	1	5 SSW	FIX連装窓	1	6 SSW	FIX連装窓	1	7 SSW	FIX窓付片引戸	1
姿図	扉は開き側から見た姿 窓は外部から見た姿とする				内部			内部			内部			内部			内部
取付場所			1F	観覧コーナー		1F	観覧コーナー		1F	観覧コーナー		1F	事務室兼監視室		1F	事務室兼監視室	
建具:材質 仕上	ガラス	ガラリ	SUS	HL	FRG8 -	SUS	HL	FRG8 -	SUS	HL	FRG8 -	SUS	HL	FRG8 -	SUS	HL	FRG8 -
枠:見込 材質 仕上	召摺:形状	材質 仕上	100		- SUS HL	100		- SUS HL	100		- SUS HL	100		- SUS HL	100		- SUS HL
握り玉・とって類・錠			付属金物一式			付属金物一式			シリンダー錠 レバーハンドル DC(ストッパー無) 戸当り			付属金物一式			シリンダー錠 引手 自閉装置 付属金物一式		
支持金物・その他															衝突防止マーク		
備考			特定防火設備(EA-9383)			特定防火設備(EA-9383)			特定防火設備(EA-9383) 付属金物一式			特定防火設備(EA-9383)			特定防火設備(EA-9383)		

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄						

一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称
建具表(4)

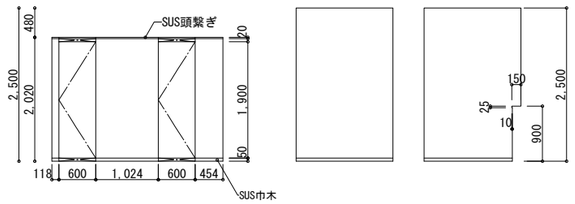
縮尺
1/50(A1)
1/100(A3)

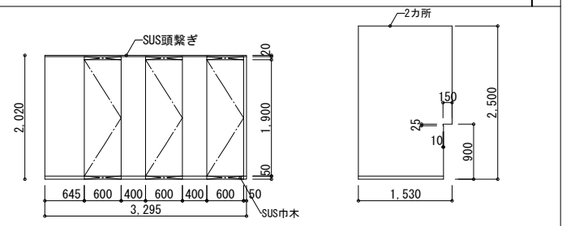
図面番号
A-62

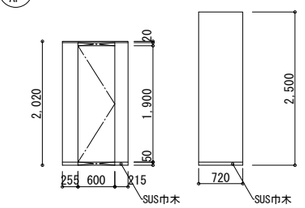
番号 符号	形式	数量	1 AP	2 AP	3 AP	5 AP
			トイレブース	トイレブース	トイレブース	収納
			1	1	1	1

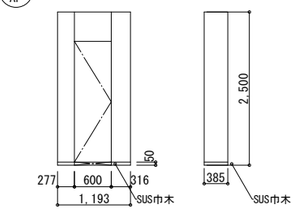
姿図

扉は開き側から見た姿
窓は内部から見た姿とする







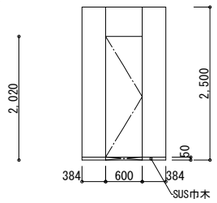


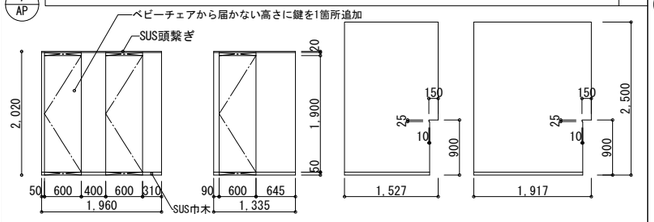
	1 AP	2 AP	3 AP	5 AP
取付場所	1F トイレ(女)	1F トイレ(女)	1F トイレ(女)	1F 収納4
建具:材質 仕上 ガラス				
建具:材質 仕上 ガラリ	- -	- -	- -	- -
枠:見込 材質 仕上	40 高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ	40 高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ	40 高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ	40 高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ
枠:沓摺:形状 材質 仕上	- -	- -	- -	- -
握り玉・とって類・錠	ストライク、デッドボルト（表示付）	ストライク、デッドボルト（表示付）	ストライク、デッドボルト	ストライク、デッドボルト
支持金物・その他	ラバトリーヒンジ	ラバトリーヒンジ	ラバトリーヒンジ	ラバトリーヒンジ
備考	帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付	帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付	戸当り	戸当り

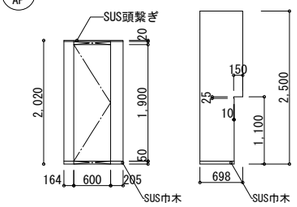
番号 符号	形式	数量	6 AP	7 AP	8 AP	9 AP
			収納	トイレブース	トイレブース	シャワーブース
			1	1	1	1

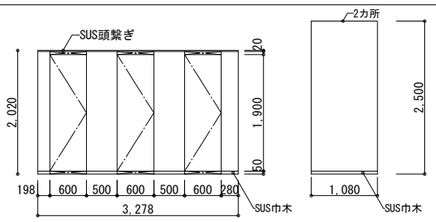
姿図

扉は開き側から見た姿
窓は外部から見た姿とする







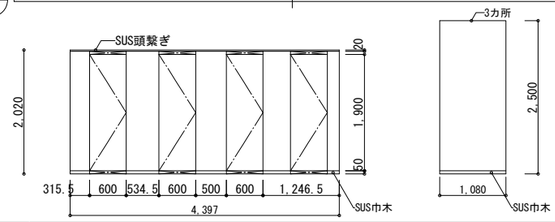


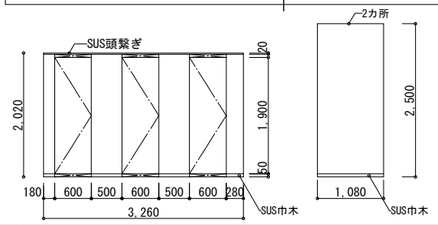
	6 AP	7 AP	8 AP	9 AP
取付場所	1F 収納5	1F トイレ(男)	1F 収納5	1F 更衣室(女)（シャワースペース）
建具:材質 仕上 ガラス				
建具:材質 仕上 ガラリ	- -	- -	- -	- -
枠:見込 材質 仕上	40 高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ	40 高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ	40 高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ	40 高圧メラミン樹脂化粧板（発砲ポリプロピレン）、アルミエッジ
枠:沓摺:形状 材質 仕上	- -	- -	- -	- -
握り玉・とって類・錠	ストライク、デッドボルト	ストライク、デッドボルト（表示付）	ストライク、デッドボルト	ストライク、デッドボルト（表示付）
支持金物・その他	ラバトリーヒンジ	ラバトリーヒンジ	ラバトリーヒンジ	ラバトリーヒンジ
備考	戸当り	帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付	戸当り	帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付

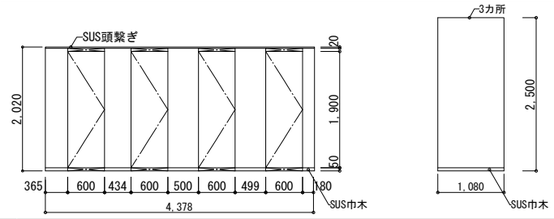
番号 符号	形式	数量	10 AP	11 AP	12 AP
			シャワーブース	シャワーブース	シャワーブース
			1	1	1

姿図

扉は開き側から見た姿
窓は外部から見た姿とする





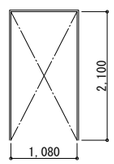


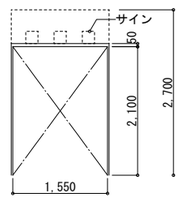
	10 AP	11 AP	12 AP
取付場所	1F 更衣室(女)（シャワースペース）	1F 更衣室(男)（シャワースペース）	1F 更衣室(男)（シャワースペース）
建具:材質 仕上 ガラス			
建具:材質 仕上 ガラリ	- -	- -	- -
枠:見込 材質 仕上	40 高圧メラミン樹脂化粧板（発砲ポリプロピレン）、アルミエッジ	40 高圧メラミン樹脂化粧板（発砲ポリプロピレン）、アルミエッジ	40 高圧メラミン樹脂化粧板（発砲ポリプロピレン）、アルミエッジ
枠:沓摺:形状 材質 仕上	- -	- -	- -
握り玉・とって類・錠	ストライク、デッドボルト（表示付）	ストライク、デッドボルト（表示付）	ストライク、デッドボルト（表示付）
支持金物・その他	ラバトリーヒンジ	ラバトリーヒンジ	ラバトリーヒンジ
備考	帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付	帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付	帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付

番号 符号	形式	数量	—	2 Fr	3 Fr
				3方枠	3方枠
				2	1

姿図

扉は開き側から見た姿
窓は外部から見た姿とする



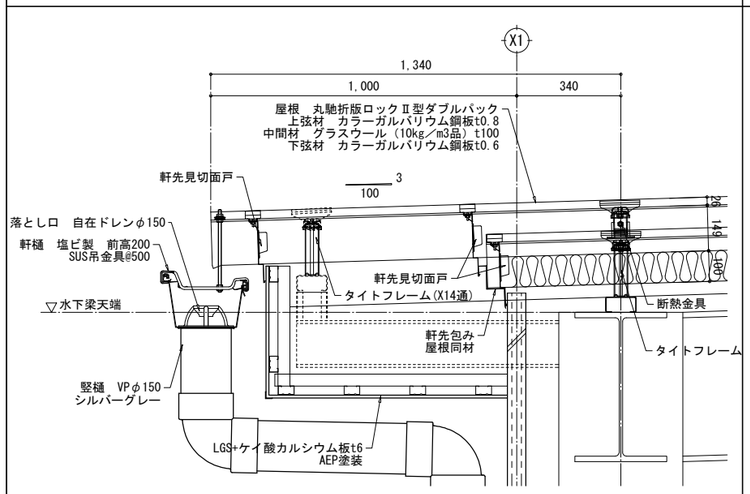


	—	2 Fr	3 Fr
取付場所		1F 更衣室(男)、(女) シャワースペース	1F 廊下1
建具:材質 仕上 ガラス		SUS HL	SUS HL
建具:材質 仕上 ガラリ			
枠:見込 材質 仕上		125 SUS	130 SUS
枠:沓摺:形状 材質 仕上			
握り玉・とって類・錠			
支持金物・その他			
備考			

工事名	裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	建具表(5)	1/50(A1) 1/100(A3)	A-63

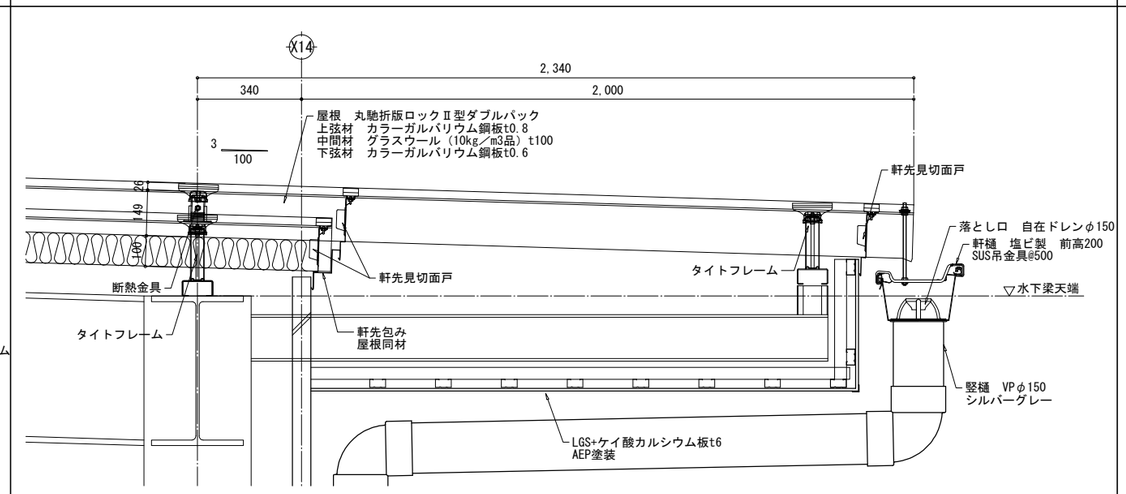
折版葺ー軒先詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



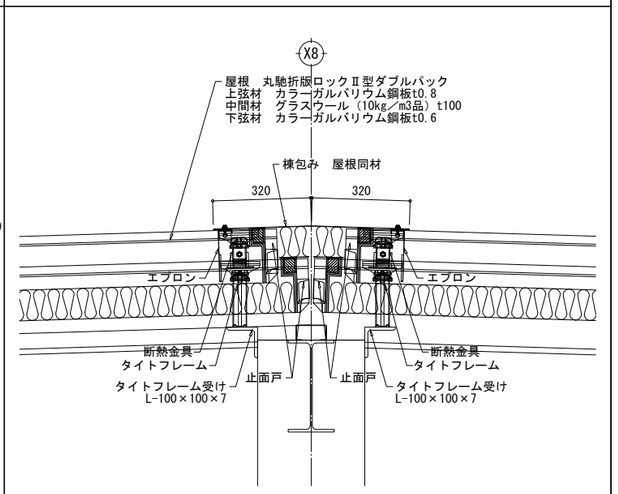
折版葺ー軒先詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



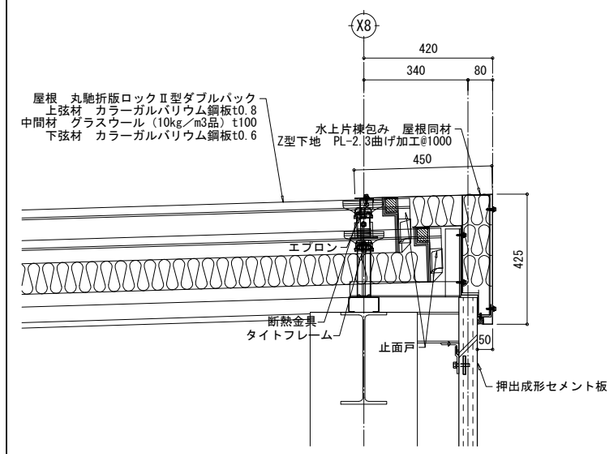
折版葺ー棟詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



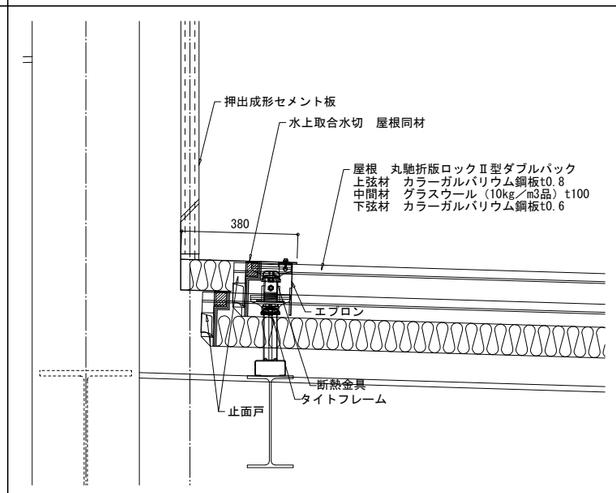
折版葺ー水上詳細図

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



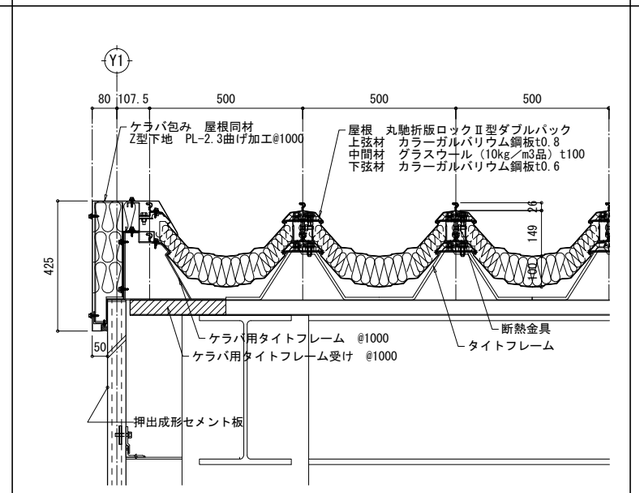
折版葺ー水上詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



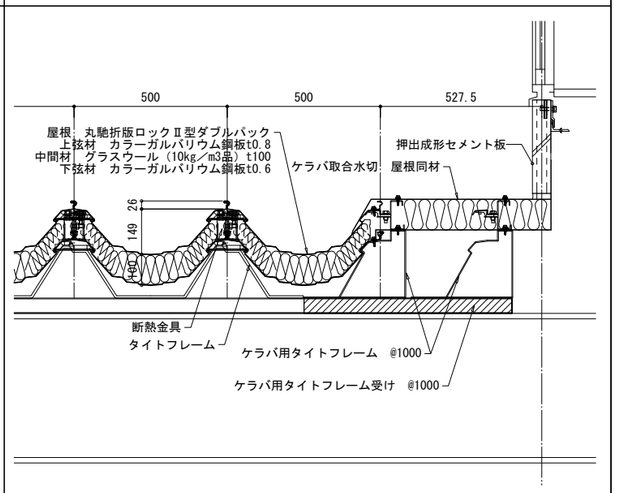
折版葺ーケラバ詳細図

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



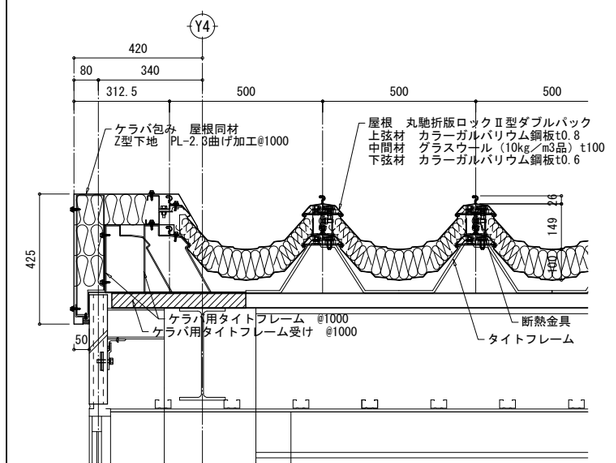
折版葺ーケラバ詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



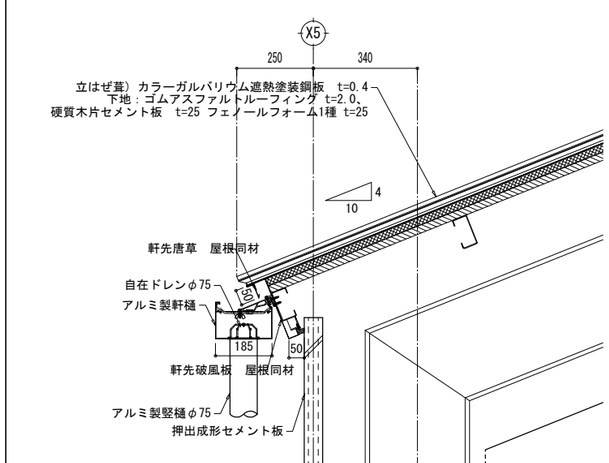
折版葺ーケラバ詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



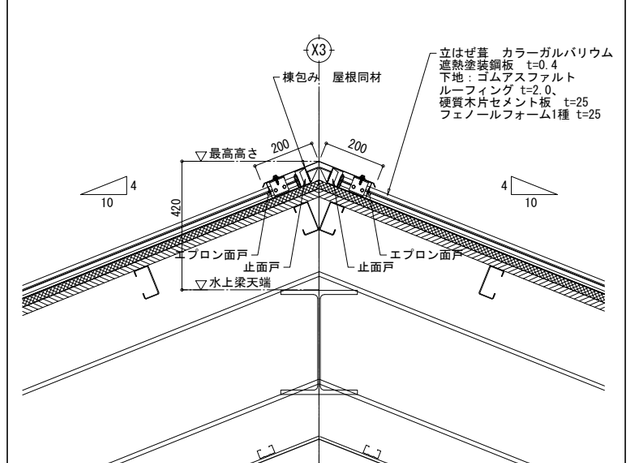
立はぜ葺ー軒先詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



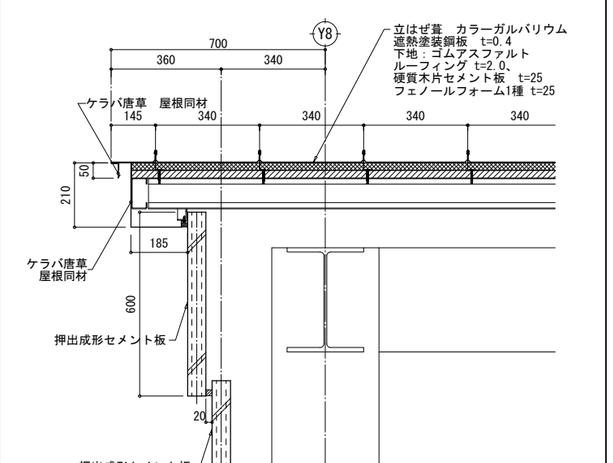
立はぜ葺ー棟詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



立はぜ葺ーケラバ詳細図

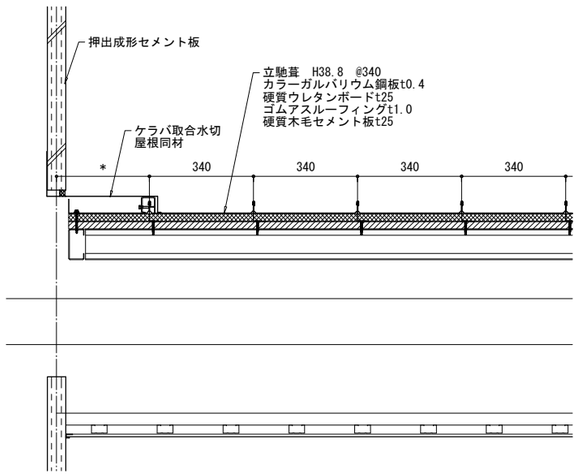
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



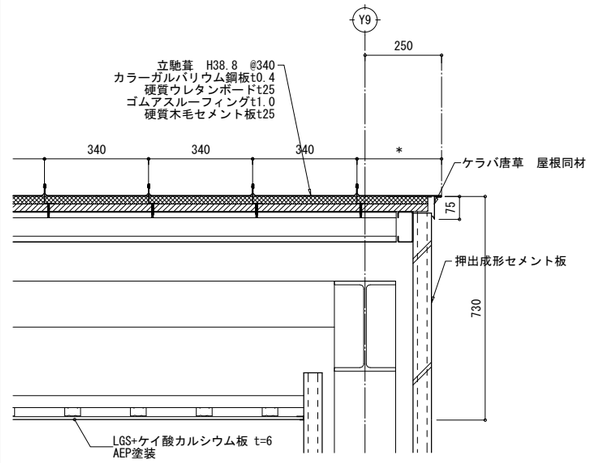
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								部分詳細図(1)	図示	A-64

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

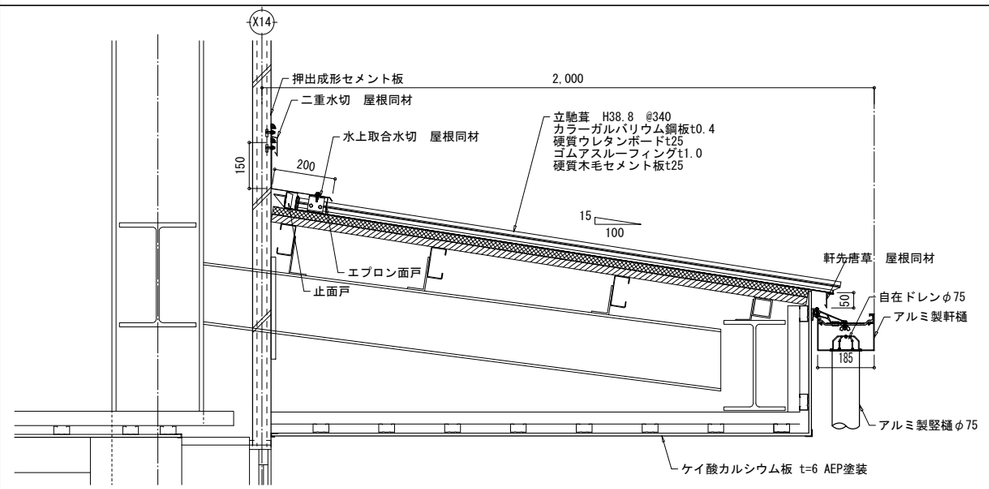
立はぜ葺ーケラバ詳細図
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



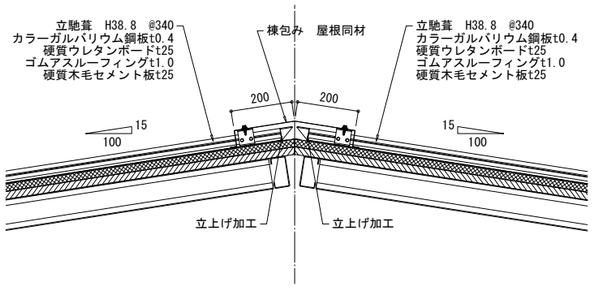
立はぜ葺ーケラバ詳細図
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



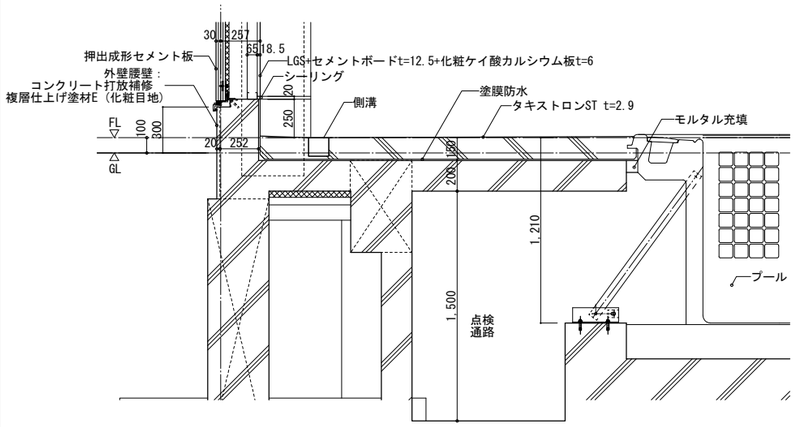
立はぜ葺ー軒先・水上詳細図
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



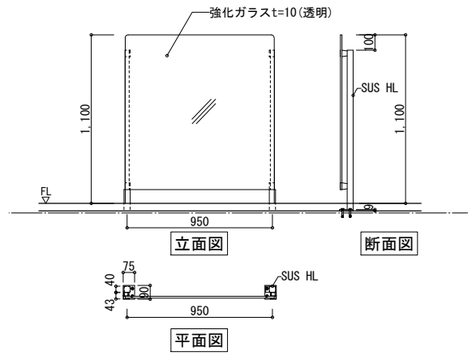
立はぜ葺ー下り棟詳細図
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



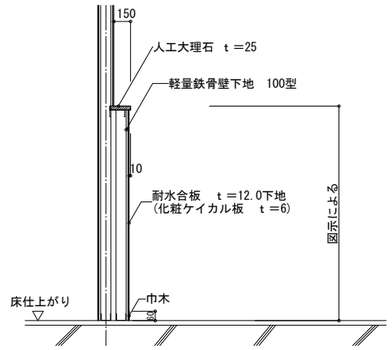
プール腰部分詳細図
S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



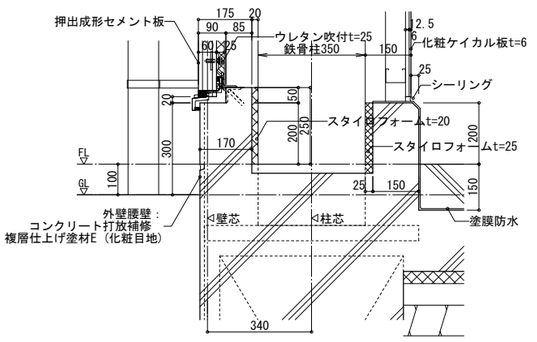
防護柵
S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



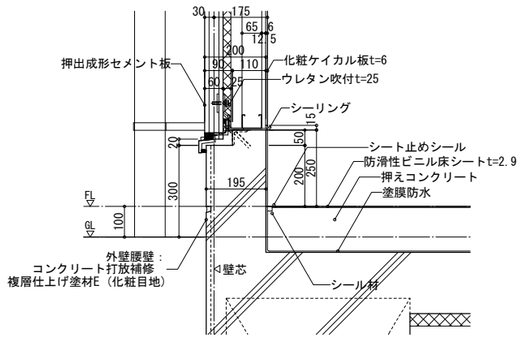
配管ライニング　詳細図
S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



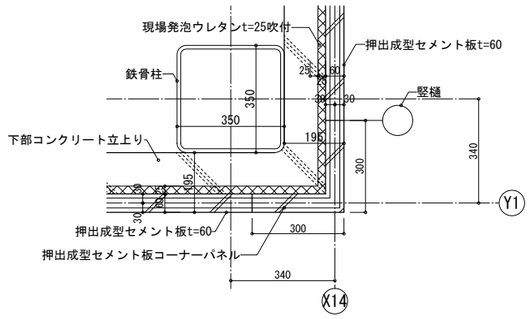
プール鉄骨足元詳細図
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



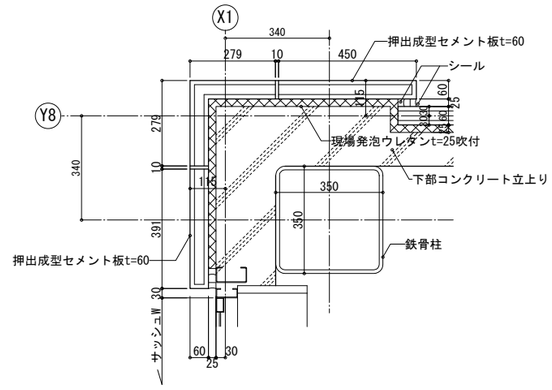
プール足元詳細図
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



押出成型セメント板部分詳細図
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



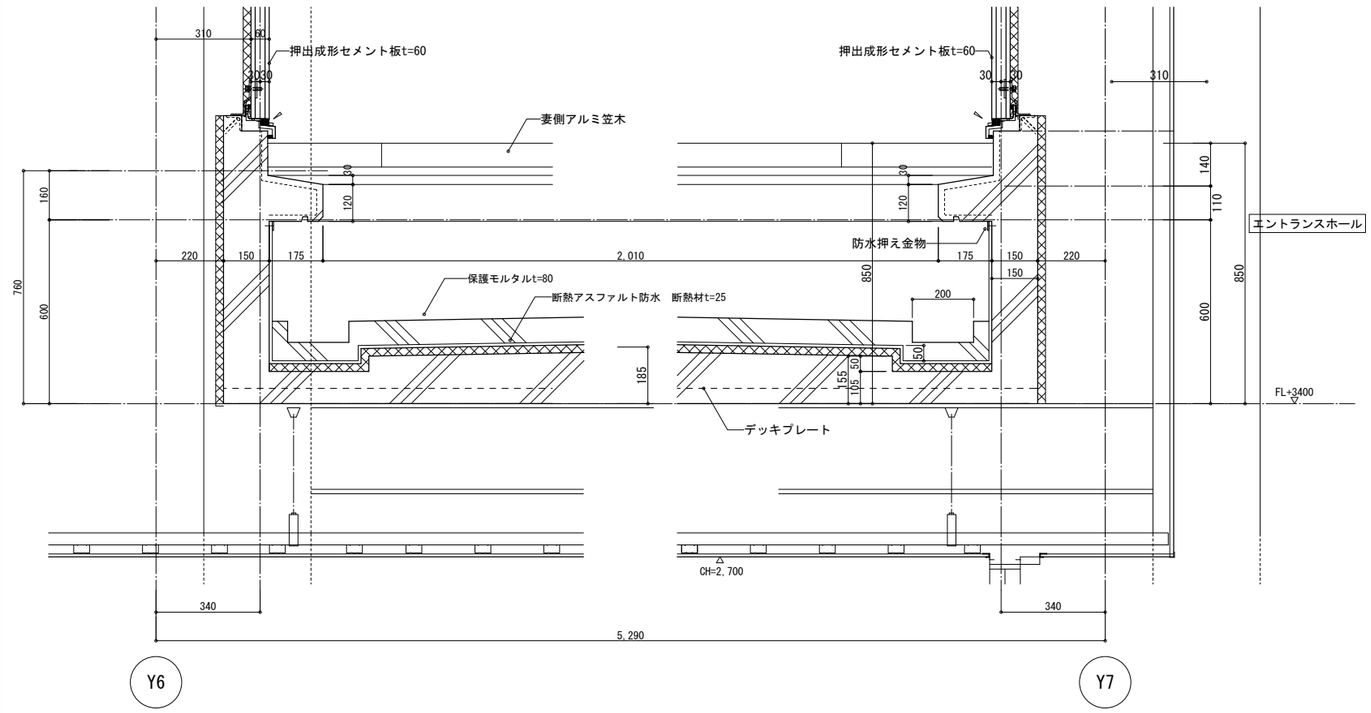
押出成型セメント板 Y8通部分詳細図



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			部分詳細図(2)	図示	A-65

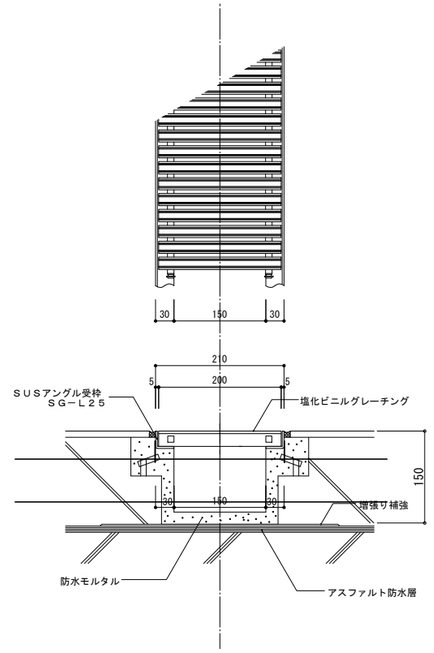
陸屋根部分詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



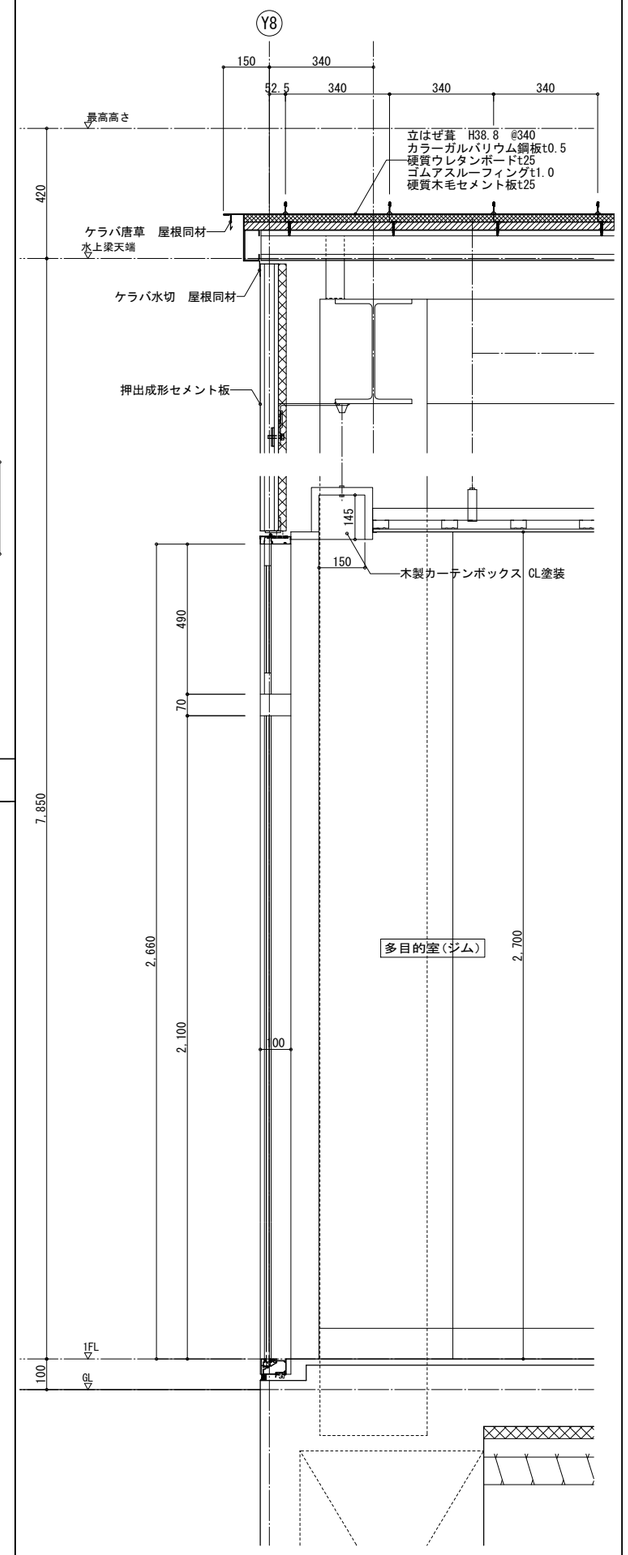
プール　排水溝

S=1/ 5(A1)
S=1/10(A3)



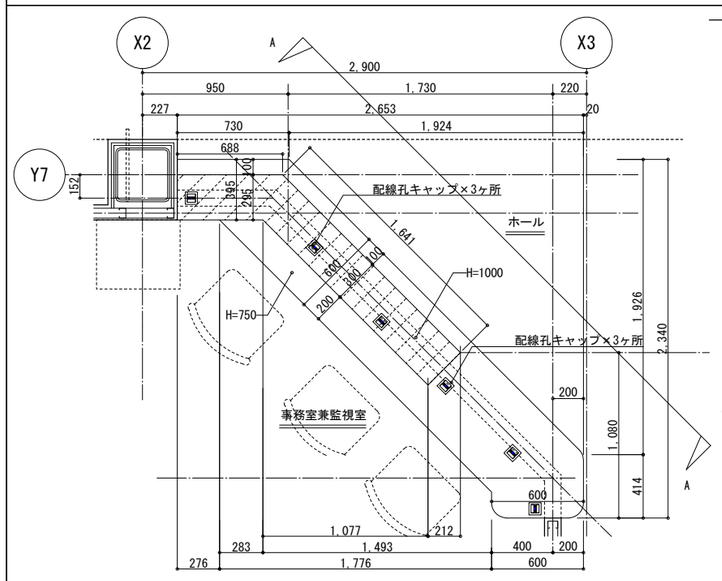
立平葺屋根―ケラバ詳細図

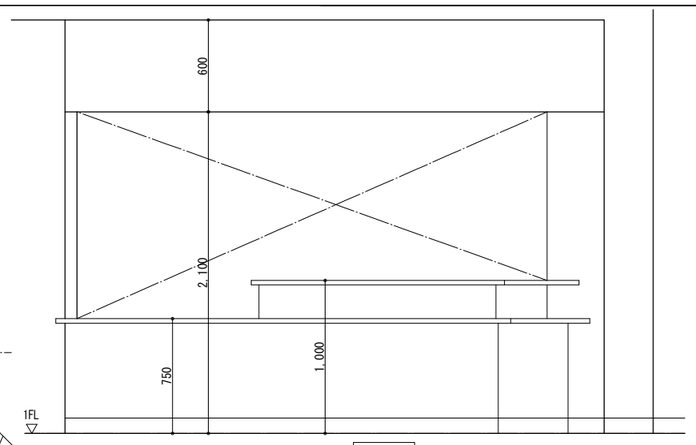
S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



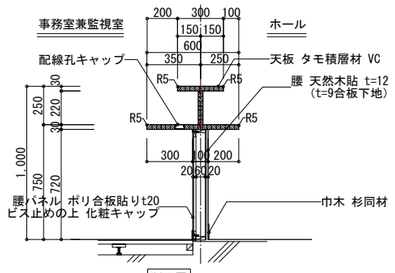
カウンター詳細図

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)





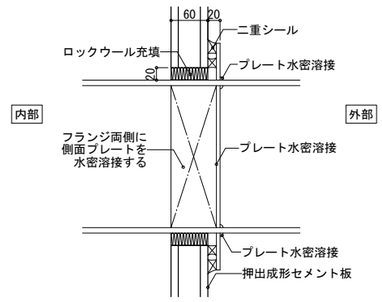
A−A立面図



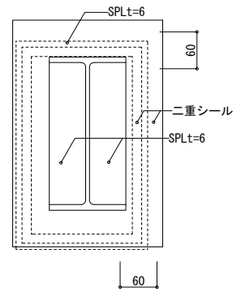
断面図

押出成形セメント板鉄骨貫通部

S=1/ 5(A1)
S=1/10(A3)



断面図

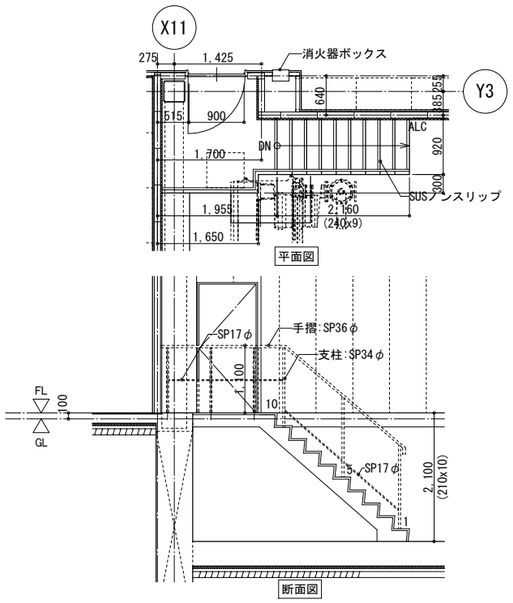


正面図

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			部分詳細図(3)	図示	A-66

階段詳細図

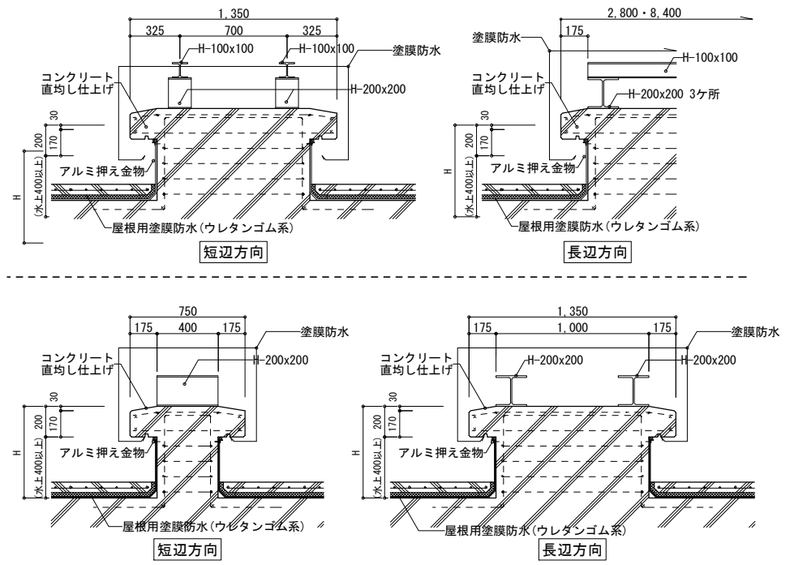
S=1/50(A1)
S=1/100(A3)



※鉄部は亜鉛溶融メッキ仕上とする。
※X14通図をの階段も同様とする。

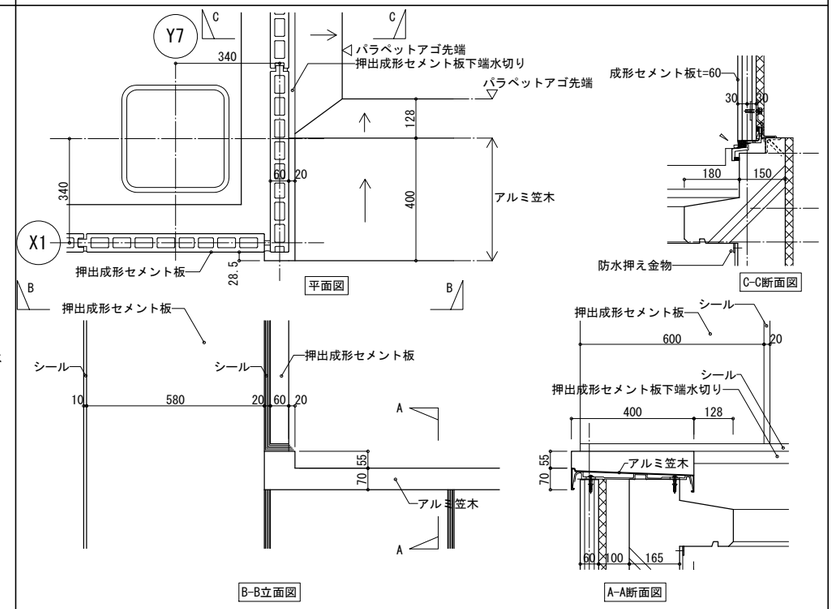
空調室外機基礎

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



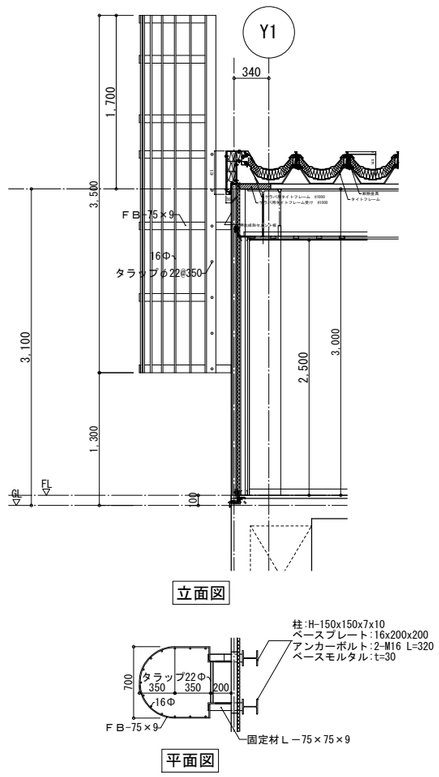
パラペット—押出成型セメント板コーナー部詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



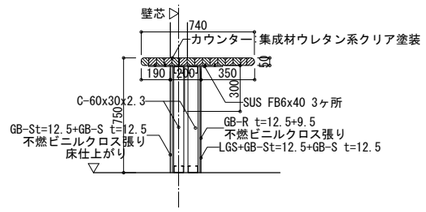
梯子タラップ

S=1/30(A1)
S=1/60(A3)



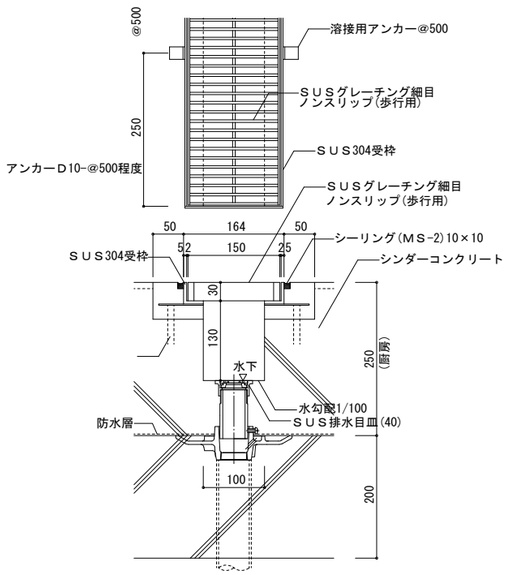
売店カウンター詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



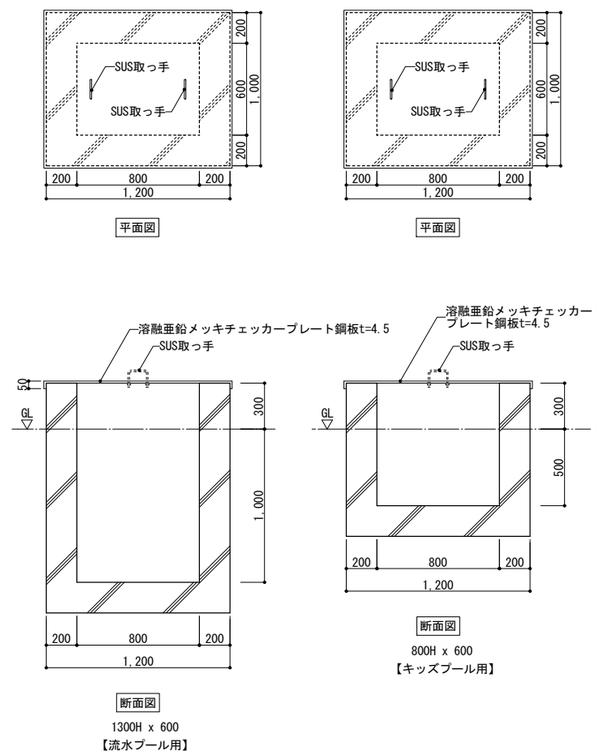
売店　排水溝詳細図(W=150、L=12m)

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

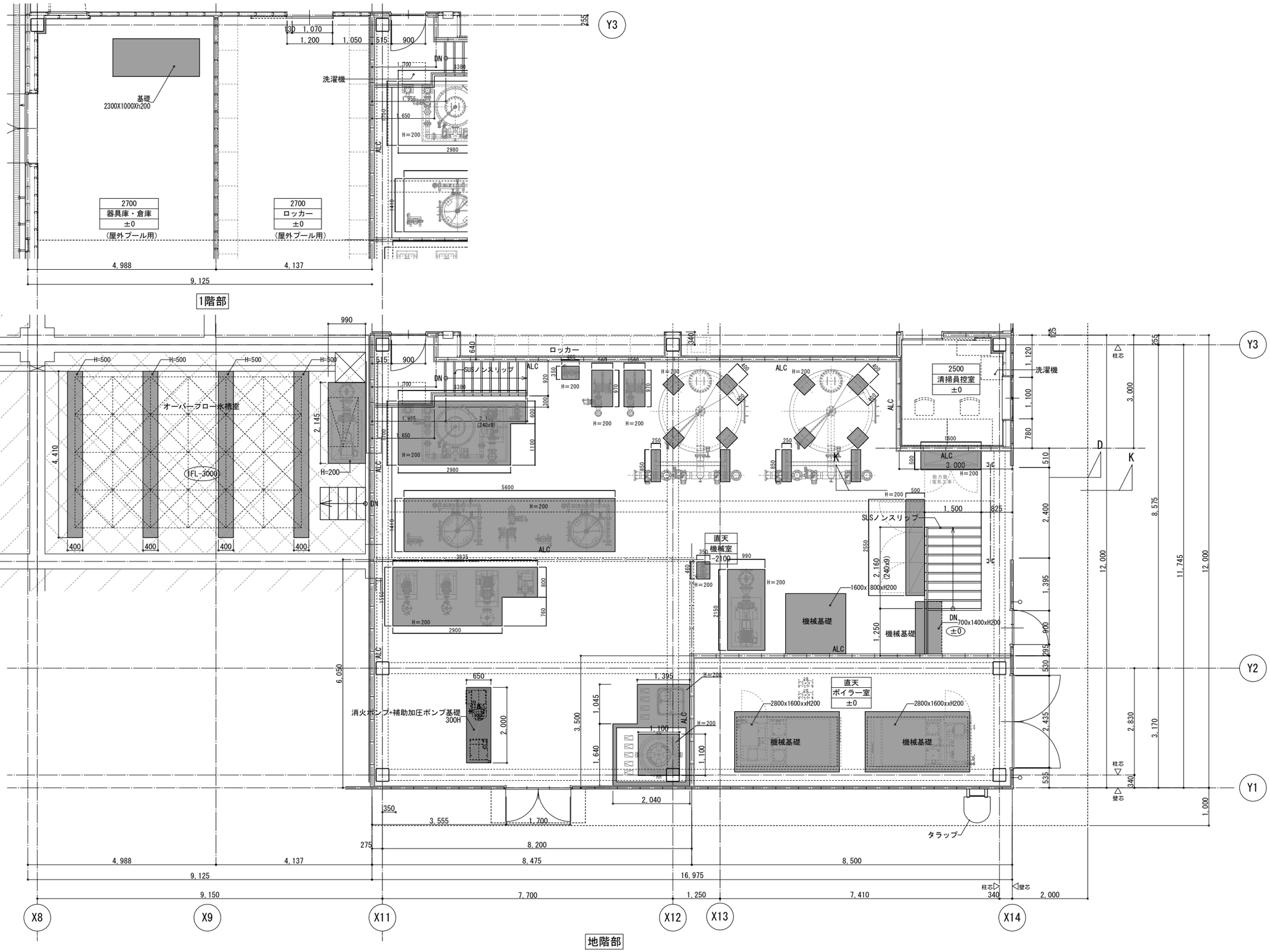


間接補給水装置用ピット詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			部分詳細図(4)	図示	A-67



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			部分詳細図(5)	1/ 50(A1) 1/100(A3)	A-68

25mプール工事本体特記仕様書

規模	プールサイズ	25×16.4+(11×5.5)+スロープ	m
	水　深	1.2/0.75	m
	レーン数	8	レーン
	レーン幅	2	m
	水 面 積	485.83	m2
	容　量	549.33	m3

本体材質	FRP(Fiberglass Reinforced Plastics):不飽和ポリエステル樹脂をガラス繊維で強化したもの。	
成形法	側壁：ハンドレイアップ法 及び スプレイアップ法　底板：ハンドレイアップ法	
各部構造	側壁	サンドイッチ構造(芯材 硬質発泡材) 厚さ 21mm　フロア部：厚さ 15mm
	底板	サンドイッチ構造(芯材 硬質発泡材) 厚さ 15mm
	デッキ、オーバーフロー部	ＦＲＰ単板構造
	本体固定金物	ＳＳ４００ 山形鋼 溶融亜鉛メッキ処理
	集水方式	３本ガーターによる分散集水方式

付属部品		部品名称	材質	員数	
	1	グレーチング	ＡＳＡ樹脂成形品	全周	
	2	ラダーハンドル	ＳＵＳ３０４	2	セット
	3	レーンロープフック	ＳＵＳ３０４	14	個
	4	レーンロープ	２５Ｍ樹脂製フロート（φ６０）	7	本
	5	コーナーハッチ	ＦＲＰ製	5	ケ所
	6	入水階段	ＦＲＰ製（手摺：ＳＵＳ３０４）	2	ケ所
	7	着脱式スタート台	ＦＲＰ製	8	台
	8	簡易ロープフック	ＳＵＳ３０４	4	個

寸法公差		部位	基準値	許容範囲
	1	長さ	25,010mm	−5～+20mm
	2	幅	所定幅寸法	0～+30mm
	3	デッキレベル	内壁天端レベル	±7.5mm以内

カラーリング	部位	塗料材質	箇所	色	塗り分け位置
	プール本体	ゲルコート (顔料を含んだ不飽和ポリエステル樹脂塗料)	側壁	アイボリー	オーバーフロー部
				パロスブルー	内壁天端より−50mm以下
			フロアー部	パロスブルー	全面
	ライン	アクリルウレタン樹脂系塗料	レーンライン	ラインブルー	プール本体図参照
			クロスライン	ラインブルー	
			５Ｍライン	ラインレッド	
			センターライン	ラインレッド	

配管部品		部品名称	材質	サイズ	員数	
	1	排水兼循環吸込金具	フランジ(ナイロン粉体塗装)+フレキシブルジョイント	JIS10K 100A	3	個
	2	オーバーフロー金具	ＢＳＣ ナイロン粉体塗装	80A	5	個
	3	追加オーバーフロー金具	ＢＳＣ ナイロン粉体塗装	50A	17	個
	4	循環吐出(菊形)金具	ＳＣＳ１４	50A	16	個
	5	連通管金具(給水用)	フランジ（ＳＧＰフランジ ナイロン粉体塗装）	JIS10K 100A	1	個
	6	水位検知用(菊形)金具	ＳＣＳ１４	50A	1	個

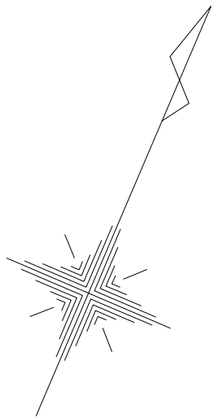
※プール取付金具以降の配管、フランジ、ボルト、ナット、ワッシャー、パッキン、配管サポート等は設備工事

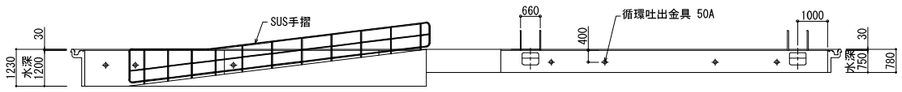
用語説明		
	ハンドレイアップ法	型の表面に製品色となるゲルコートを吹付硬化後、その上にガラス繊維を置き、 これに成形樹脂を含浸させて硬化後、型から外して得る成形法。
	スプレイアップ法	型の表面に製品色となるゲルコートを吹付硬化後、その上にガラス繊維を含ませた 成形樹脂をスプレイ散布し硬化後、型から外して得る成形法。
	ＡＳＡ	アクリレート スチレン アクリロニトリル
	ＢＳＣ	黄銅鋳物
	Ｒｃ	管用テーパーめすねじ
	ＳＣＳ	ステンレス鋳鋼品

注記

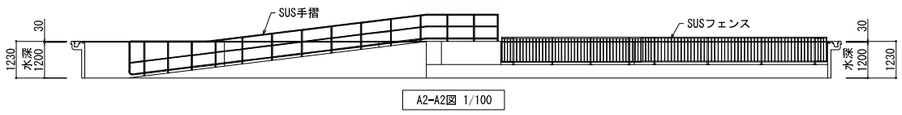
1. プールを水上とし1/75～1/100程度のプールサイド水勾配とする。
2. プール搬入用通路、足場、揚重機、スロープ、荷取りステージ等は現場状況に応じて適宜決定する。
3. 仮設電気、水道、搬入路、安全通路、材料保管倉庫、トイレ等は　プール工事外とする。
4. プール設置面及び、本基礎は地耐力 49kN/m2(長期)以上を確保すること。
5. 地下水位はプール底より50cm以上離れていること。

工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋内プール詳細図（1）	―	A-69

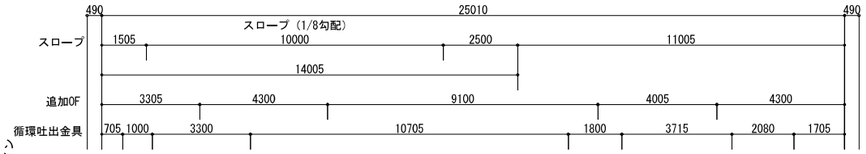


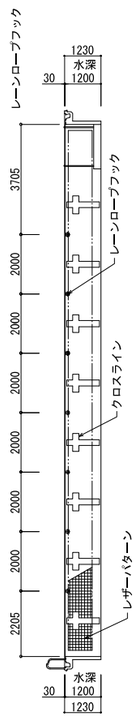


A2'-A2'図 1/100

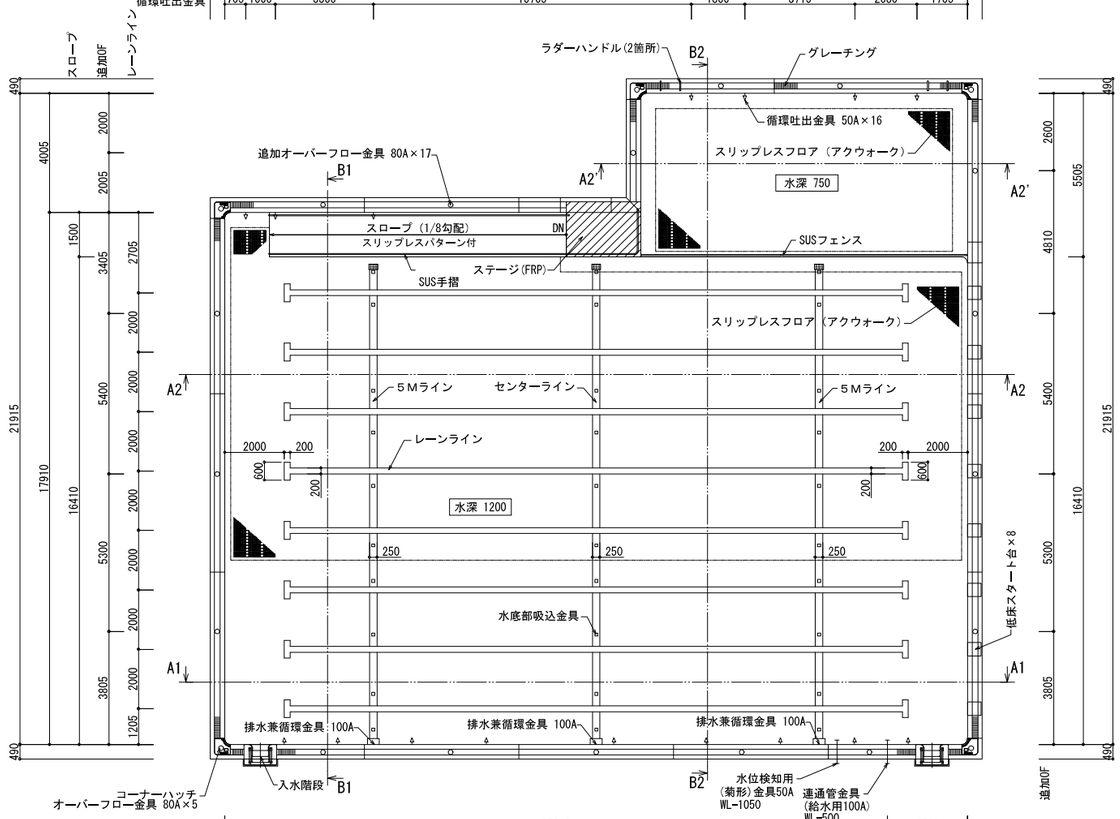


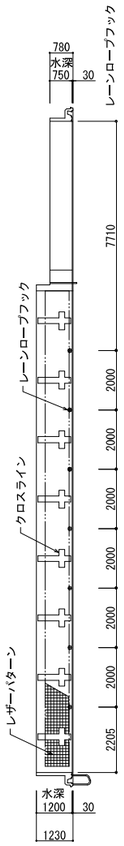
A2-A2図 1/100



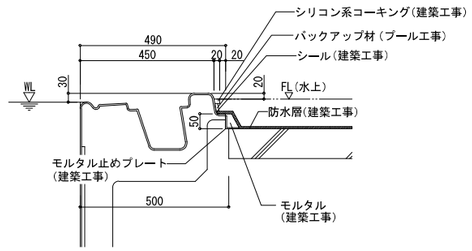


B1-B1図 1/100

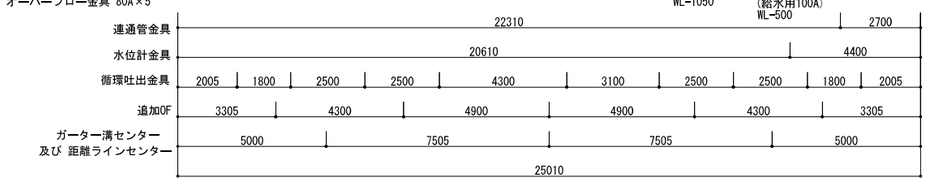




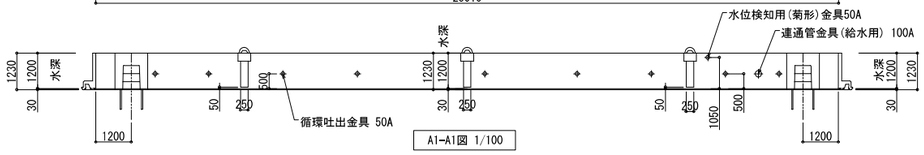
B2-B2図 1/100



プールサイド取合い参考図 (案) 1/10



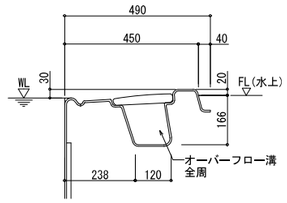
プール本体図 1/100



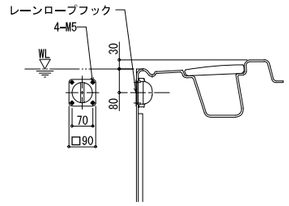
A1-A1図 1/100

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			屋内プール詳細図 (2)	1/100(A1) 1/200(A3)	A-70

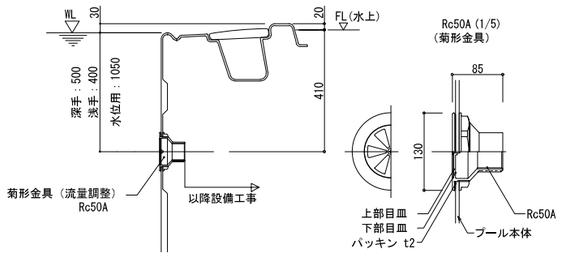
オーバーフロー溝断面詳細図 1/10



レーンロープフック詳細図 1/10

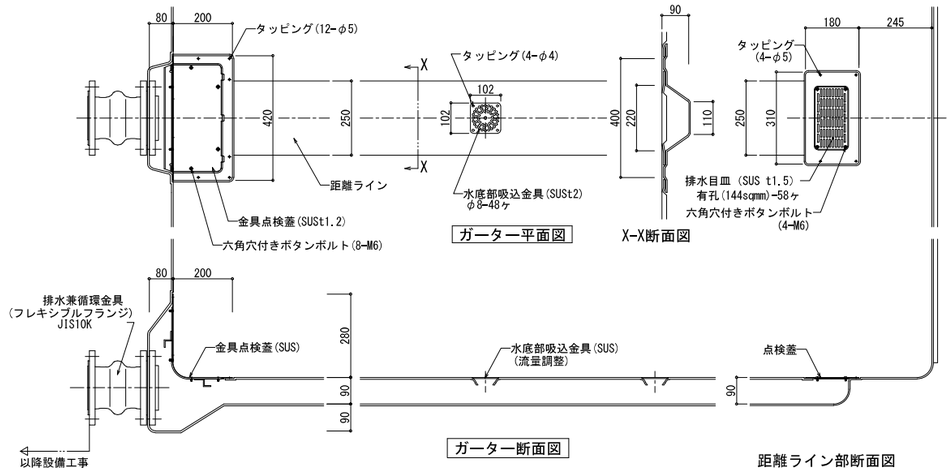


循環吐出／水位検知用金具部詳細図 1/10、1/5

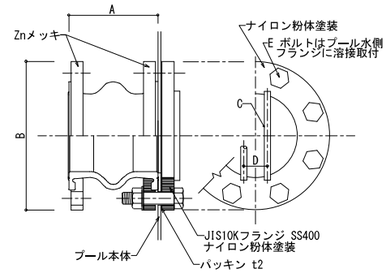


名　称	材　質
プール本体	FRP
金　具	SCS14
金具ナット	SCS14
パッキン	合成ゴム

排水兼循環金具・ガーター部詳細図 1/10



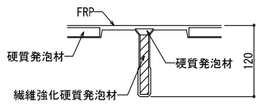
JIS10Kフレキシブルフランジ詳細図 (SCALE:FREE)



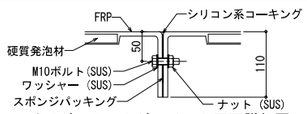
	A	B	C	D	E ボルト	使用箇所
100A	150	210	3-φ7	30	8-M16	排水兼循環

名　称	材　質
プール本体	FRP
金具	SS400
パッキン	合成ゴム
取付金具	SUS(ボルト、ワッシャー、ナット)

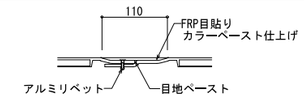
ジョイント及び補強リブ詳細図 1/5



補強リブ平面詳細図



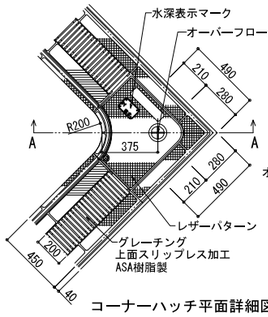
サイドユニットジョイント平面詳細図



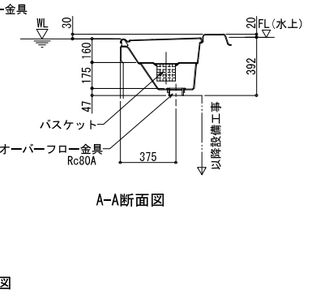
フロアーユニットジョイント断面詳細図

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			屋内プール詳細図（3）	図示	A-71

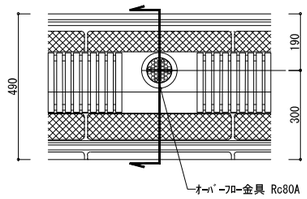
コーナーハッチ及びオーバーフロー金具部詳細図 1/20、1/5



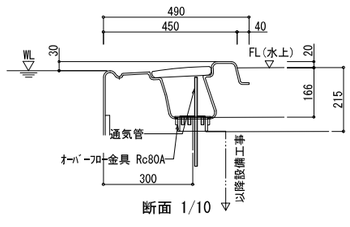
コーナーハッチ平面詳細図



A-A断面図

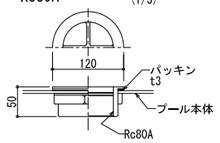


追加オーバーフロー平面 1/20



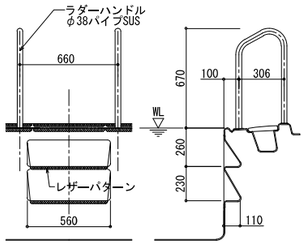
断面 1/10

オーバーフロー金具 Rc80A (1/5)

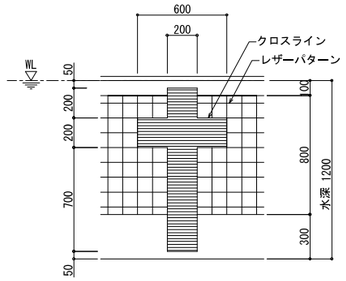


名　称	材　質
プール本体	FRP
金具	BSC　［ナイロン粉体塗装(ネジ切部分は除く)］
金具ナット	BSC
パッキン	合成ゴム

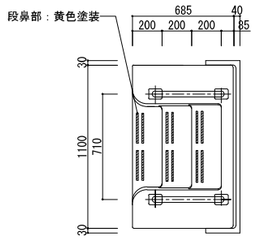
ステップ及びラダーハンドル詳細図 1/20



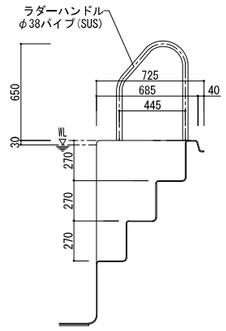
短辺側面詳細図 1/20



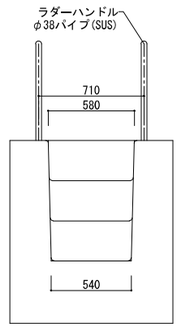
入水階段詳細図 1/20



平面図 1/20



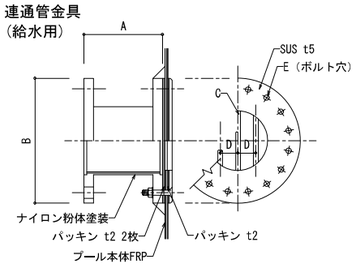
断面図 1/20



立面図 1/20

JIS10K SGPフランジ詳細図 (SCALE : FREE)

連通管金具
(給水用)

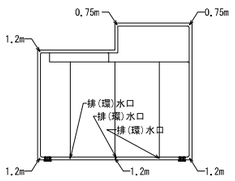


JIS10K SGPフランジ詳細図

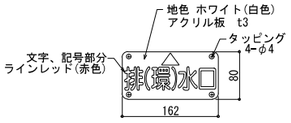
	A	B	C	D	E
100A	132	210	3-φ8	30	16-φ10

名　称	材　質
プール本体	FRP
金　具	SGP、SS400（ナイロン粉体塗装）
パッキン	合成ゴム
取付金具	SUS（ボルト、ワッシャー、ナット）

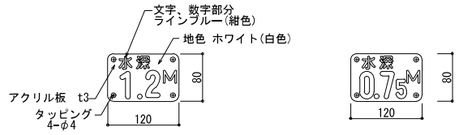
表示マーク詳細図 1/5



表示マーク取付位置

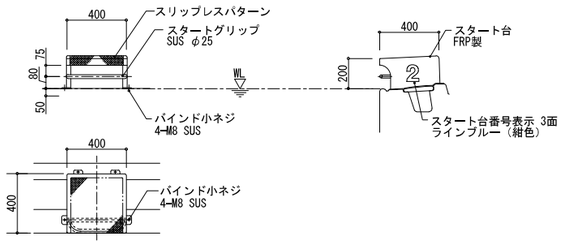


排(環)水口表示マーク

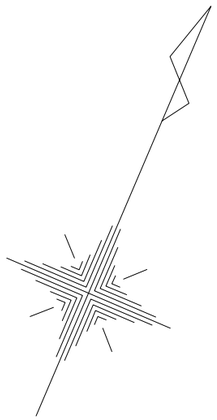


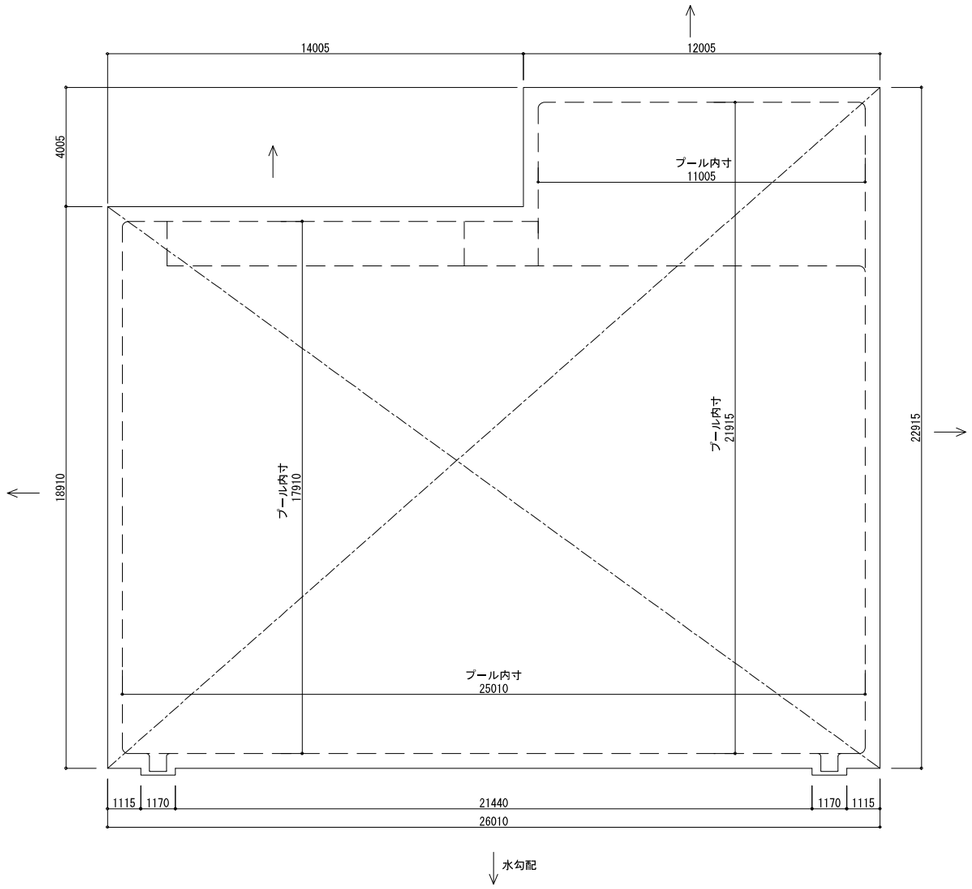
水深表示マーク

着脱式スタート台取付け詳細図 1/20



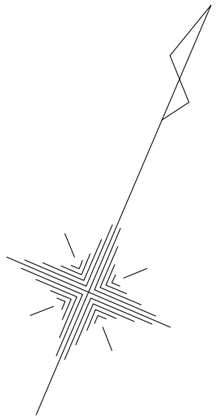
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			屋内プール詳細図（4）	図示	A-72





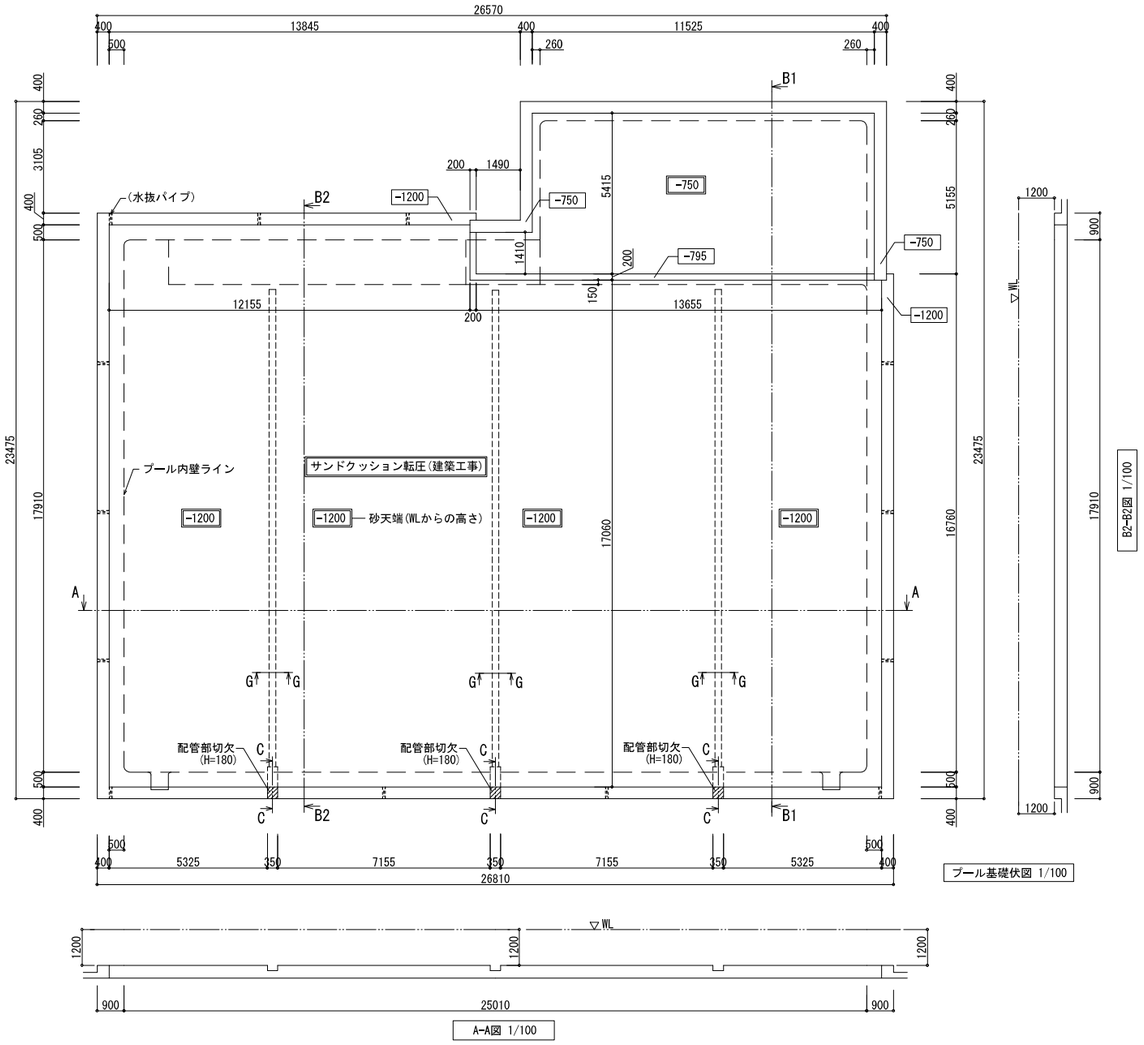
スラブ開口図 1/100

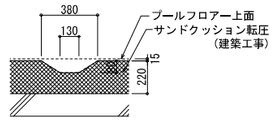
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	屋内プール詳細図（5）	1/100(A1) 1/200(A3)	A-73



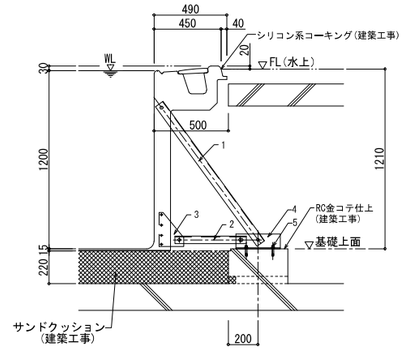
注記

1. 図中 -1200 WLからのプール布基礎天端高を示す。
2. プール布基礎(RC)は高低差±10mm以下とし、上面は金コテ仕上とする。
   基礎上面の鉄筋かぶりは60mm以上とする(後施工アンカー首下長さ55mmのため)
3. サンドクッションは川砂又は同等品(直径1～5mm程度で塩分0.04%以下)にて
   高低差±7.5mm以下となるようプレート等にて転圧する。山砂・ダストは不適。
4. 水抜きパイプはピット排水勾配にあわせて適宜数量（5mピッチ程度）を設置すること。
   施工手順によって水抜きの必要がない場合は設置しなくても良い。
5. プールピット内は点検スペース及び換気・排水設備を設けること。

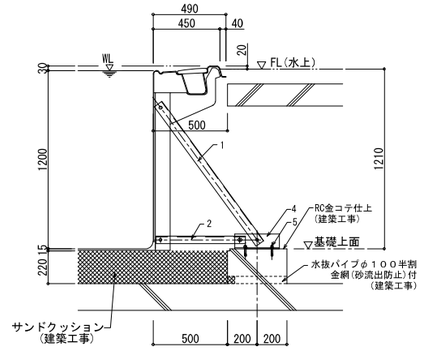




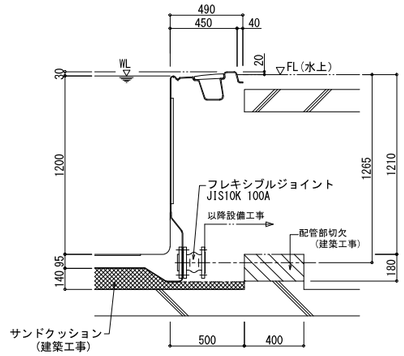
ガーター部
G-G断面詳細図 1/20



H-H断面(ユニットジョイント部)
ステー取付詳細図 1/20

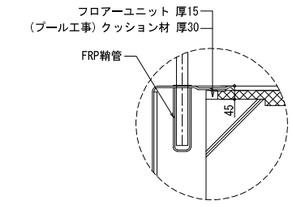


H-H断面(ユニット補強リブ部)
ステー取付詳細図 1/20

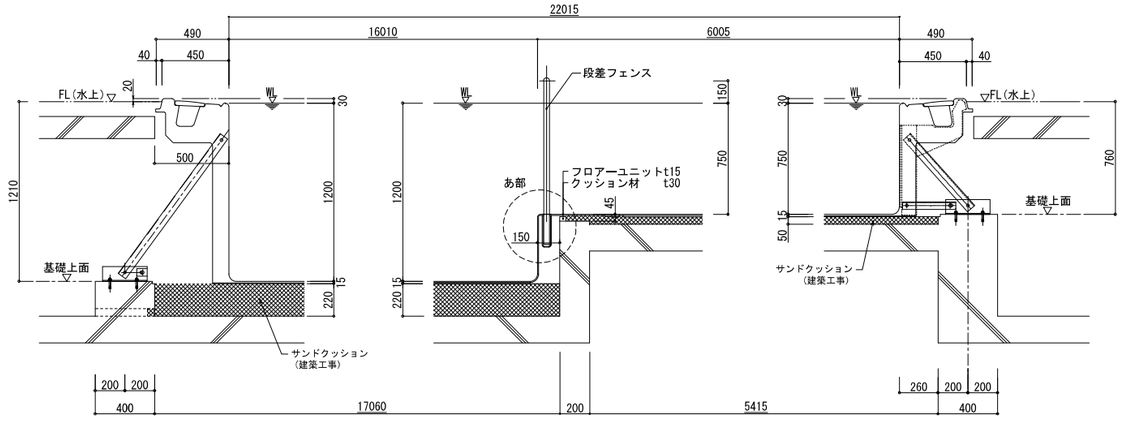


C-C断面
排水兼循環金具取付詳細図 1/20

番号	部品名称	寸度	備考
6	ベースアングル	L-125×75×7	スロープ壁取り部
5	ホールインアンカー	M12	SUS304
4	ベースアングル	L-100×75×7	
3	ブラケット	PL-t4.5	ジョイント部のみ
2	ロアーステー	L-50×50×4	
1	サイドステー	L-65×65×6	



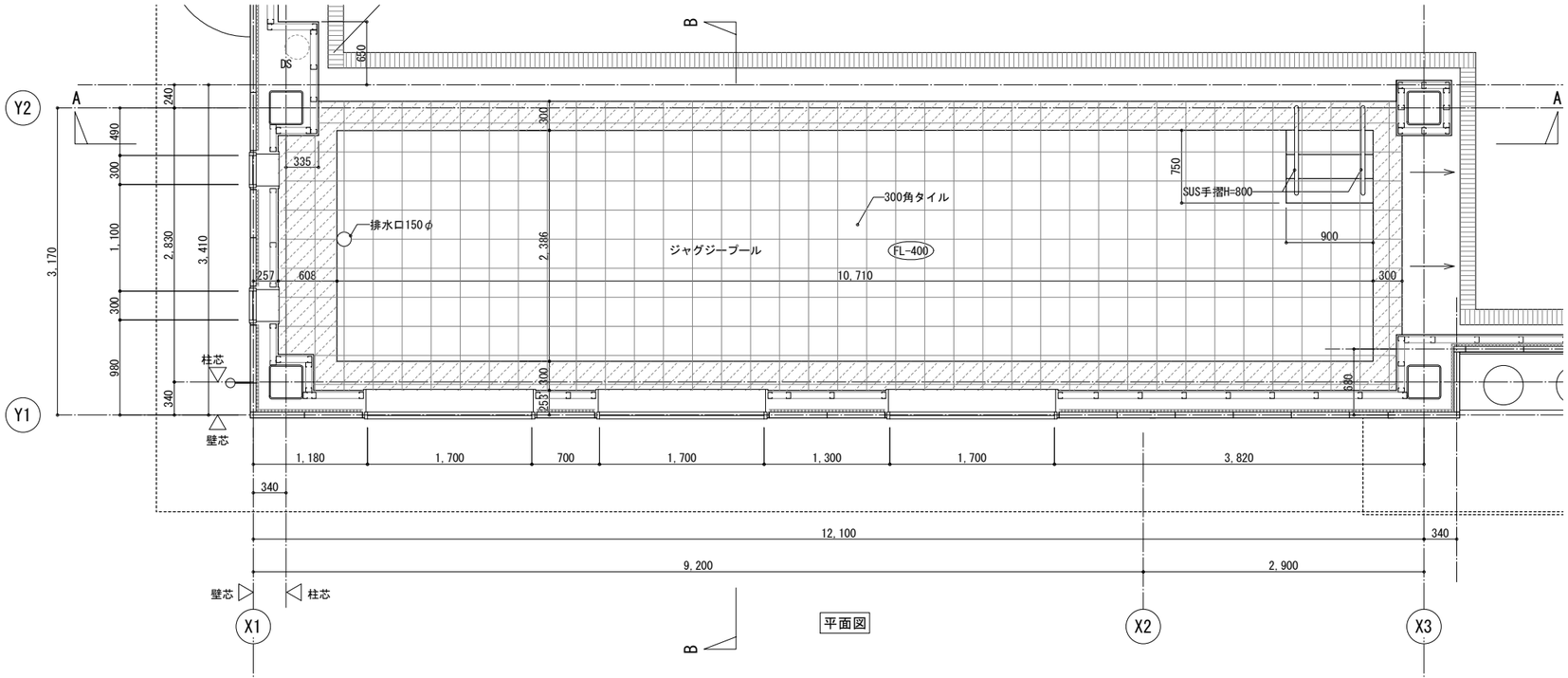
あ部詳細図



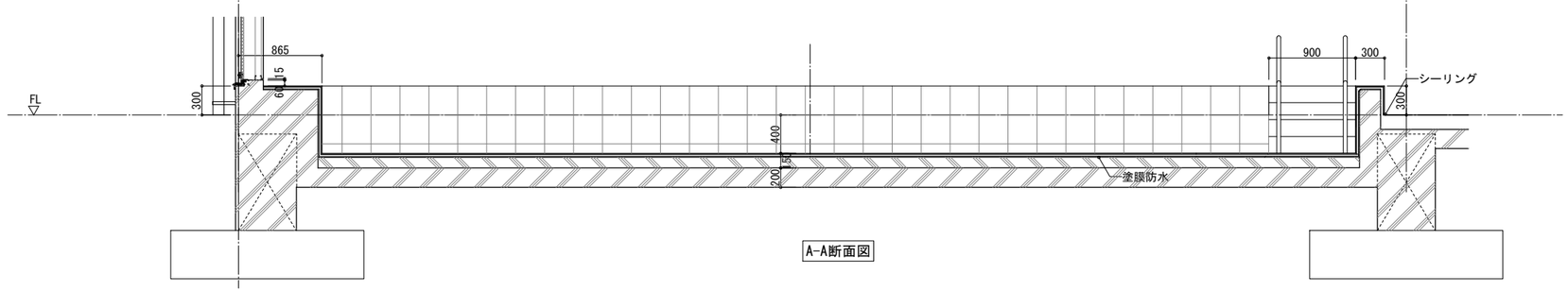
B1-B1断面詳細図 1/20

工事名	決裁欄	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		屋内プール詳細図（6）	1/100(A1) 1/200(A3)	A-74

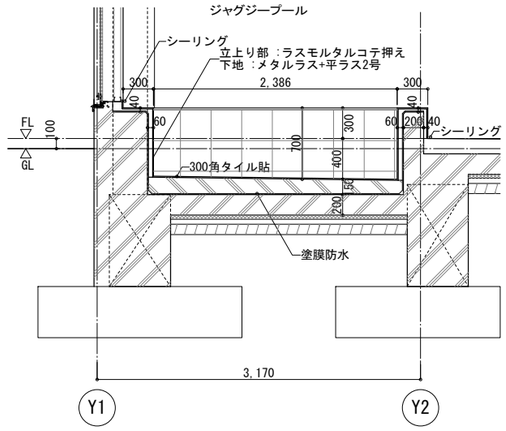
一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一



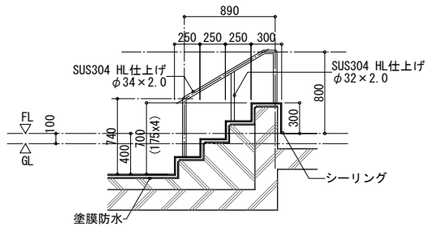
平面図



A-A断面図



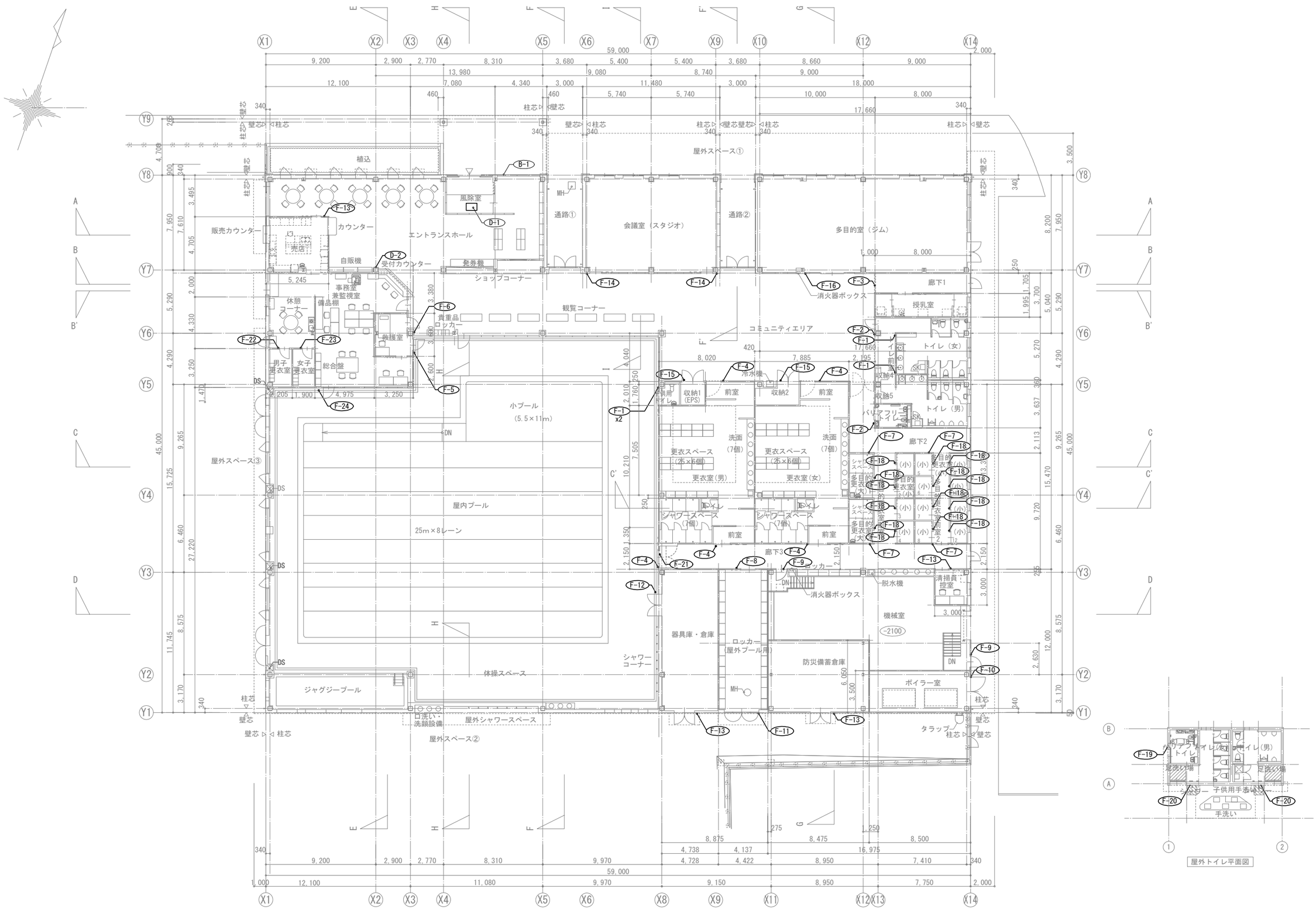
B-B断面図



手摺詳細図

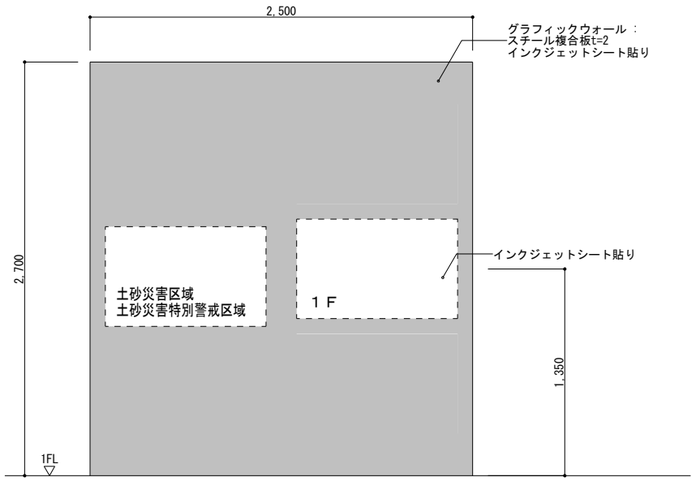
※ジャグジープールの床高、形状等は、指定管理者等と協議を行い、変更する可能性がある。

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									ジャグジープール詳細図	S=1/30(A1) S=1/60(A3)	A-75



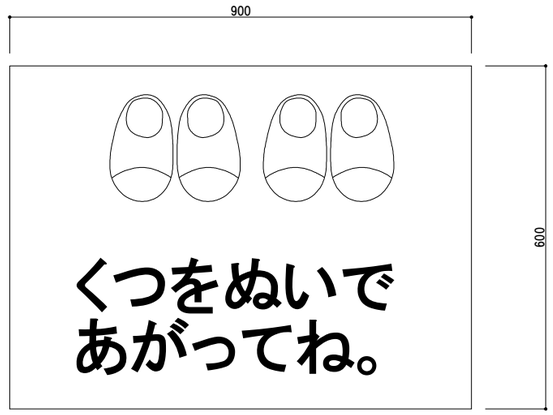
工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									屋内サインキープラン	1/150(A1) 1/300(A3)	A-76

凡例	B-1	案内　総合案内	1/20(A1) 1/40(A3)	数量	1



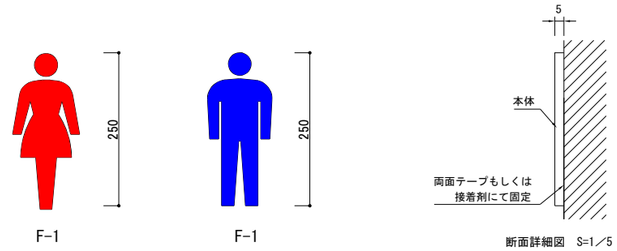
点字・罫線：UV印刷表示

凡例	D-1	利用　土足禁止案内	－	数量	1



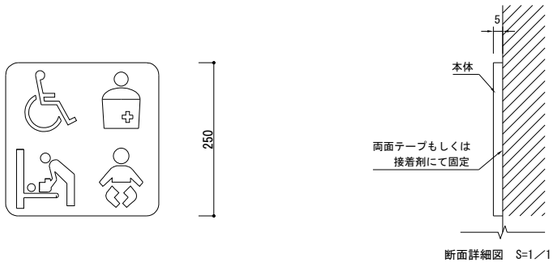
表示方法 ： 床にインクジェットシート貼
※書体・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-1	ピクト　切抜	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	4



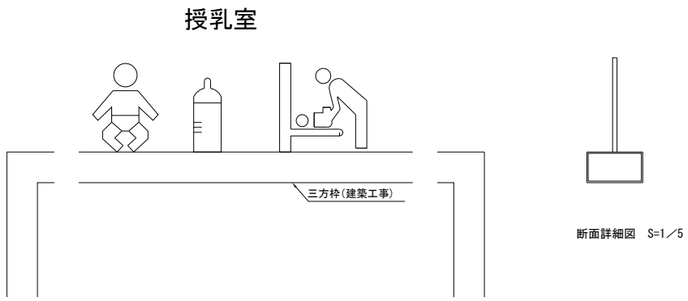
本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-2	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	2



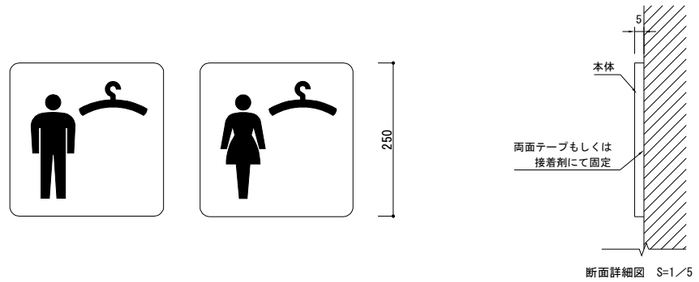
本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-3	ピクト切抜	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1



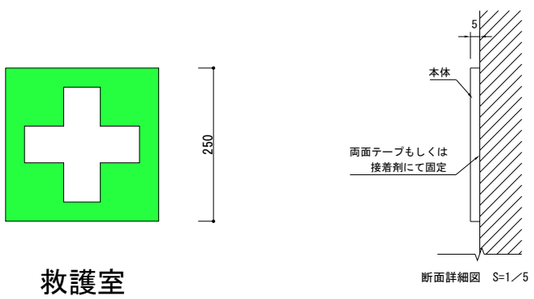
本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-4	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	5



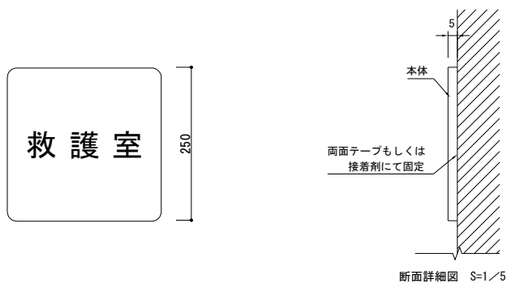
本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-5	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1



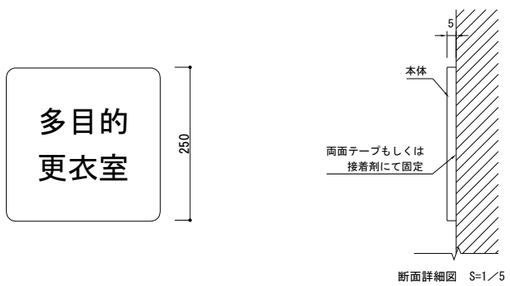
本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-6	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1



本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

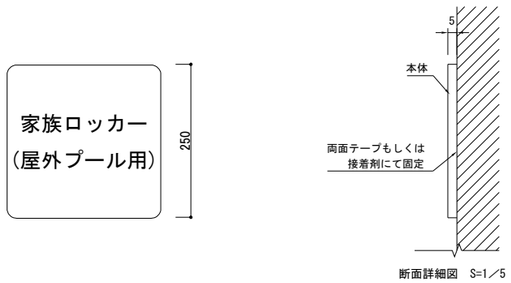
凡例	F-7	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	4



本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

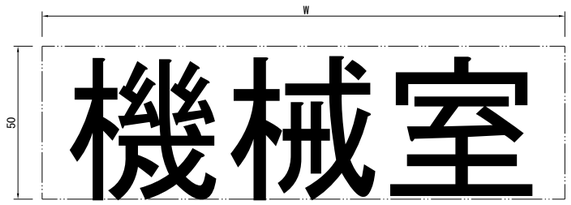
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋内サイン詳細図(1)	図示	A-77

凡例	F-8	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1



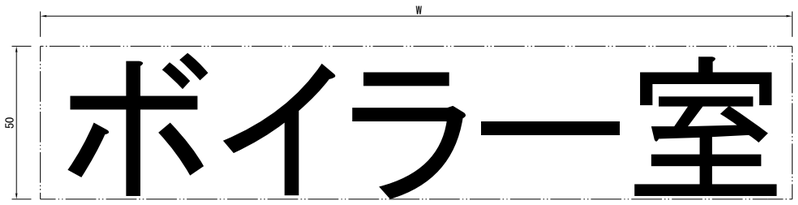
本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-9	室名 アクリル切文字	1/1	数量	2



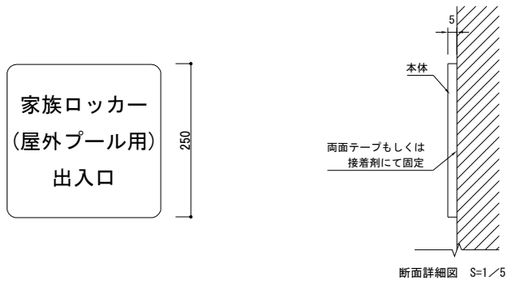
本体／t3.0 アクリル切文字、合成樹脂塗装仕上
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

凡例	F-10	室名 アクリル切文字	1/1(A1) 1/2(A3)	数量	1



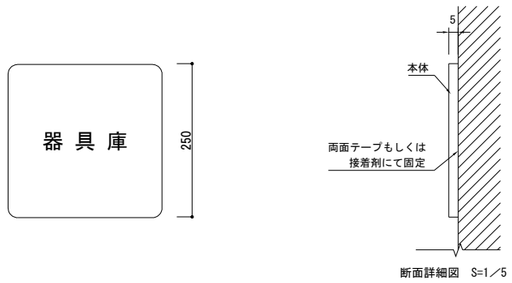
本体／t3.0 アクリル切文字、合成樹脂塗装仕上
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

凡例	F-11	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1



本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-12	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1

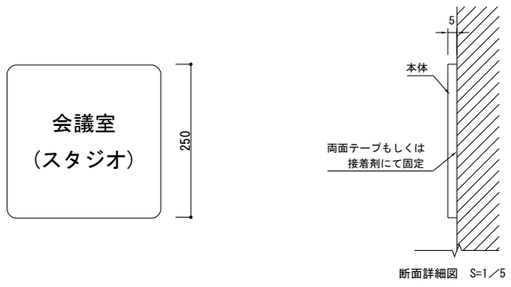


本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-13	室名 アクリル切文字	1/1(A1) 1/2(A3)	数量	4

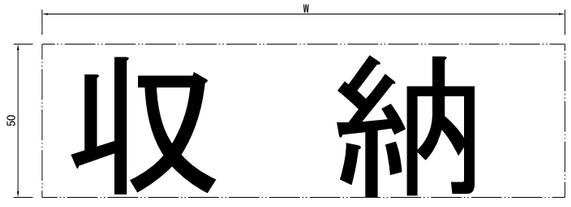
本体／t3.0 アクリル切文字、合成樹脂塗装仕上
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

凡例	F-14	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	2



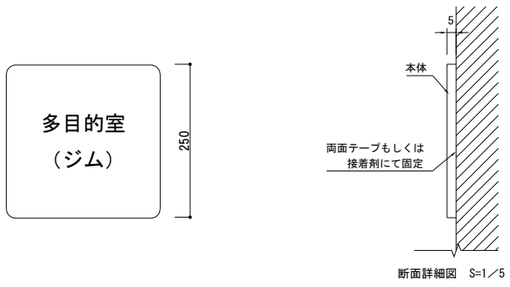
本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-15	室名 アクリル切文字	1/1(A1) 1/2(A3)	数量	2



本体／t3.0 アクリル切文字、合成樹脂塗装仕上
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

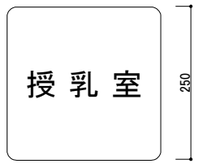
凡例	F-16	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1

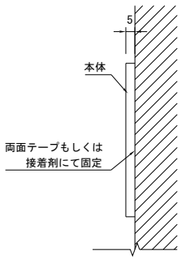


本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	屋内サイン詳細図(2)	図示	A-78

凡例	F-17	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1

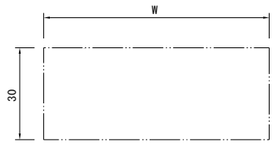




断面詳細図　S=1／5

本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-18	室名　シート	1/1(A1) 1/2(A3)	数量	14



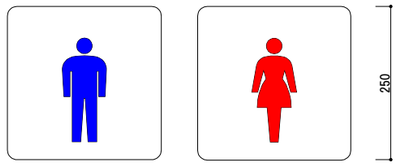
本体／シートレター
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

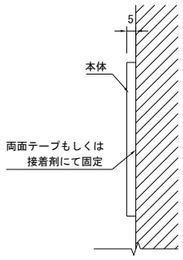
多目的更衣室（大）×2
多目的更衣室（小）×12

凡例	F-19	室名　シート	1/1(A1) 1/2(A3)	数量	1

本体／t3.0 アクリル切文字、合成樹脂塗装仕上
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

凡例	F-20	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	2

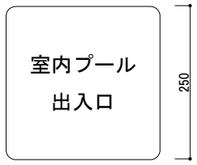


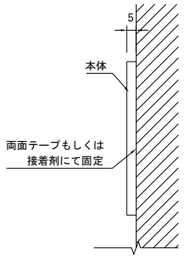


断面詳細図　S=1／5

本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-21	ピクト	1/5(A1) 1/10(A3)	数量	1





断面詳細図　S=1／5

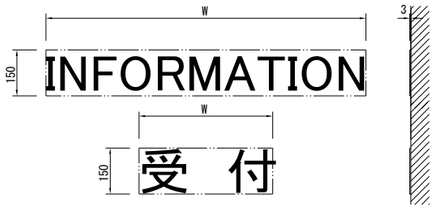
本体／t5.0 アクリル切ピクト、合成樹脂塗装仕上
表示内容／
※内容・W寸法等は打ち合わせによる。

凡例	F-22, F-23	室名　シート	1/1(A1) 1/2(A3)	数量	2

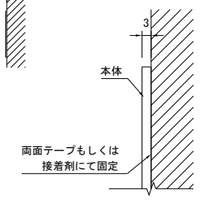
本体／シートレター
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

本体／シートレター
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

凡例	D-2	利用　窓口表示	1/10(A1) 1/20(A3)	数量	1



本体／t3.0 アクリル切文字、合成樹脂塗装仕上
表示内容／『受付』、『INFORMATION』、『室名』程度
※書体・W寸法等は打ち合わせによる。

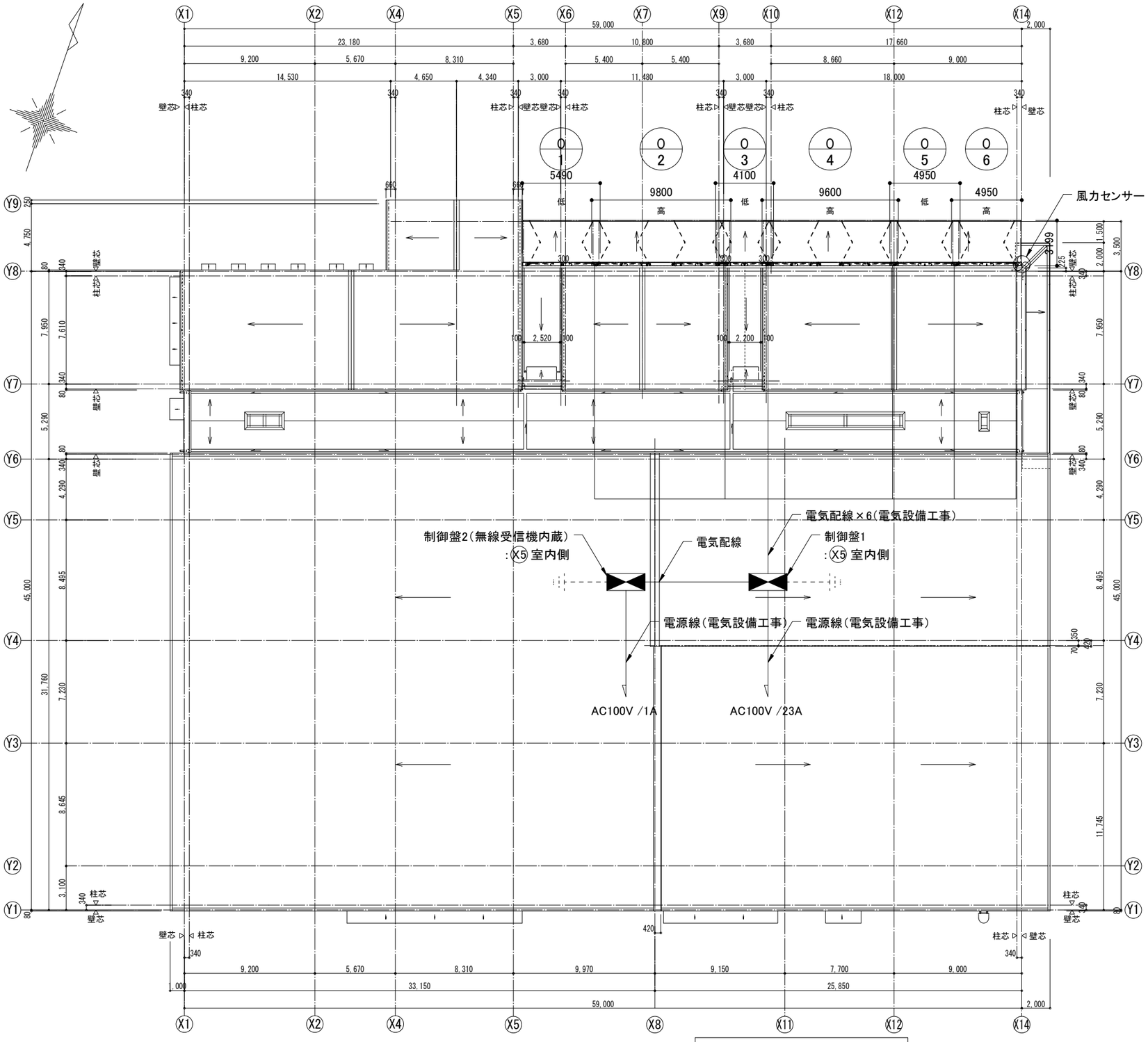


断面詳細図　S=1／1

	F-24	室名　シート	1/1(A1) 1/2(A3)	数量	1

本体／シートレター
※表示内容・W寸法は打ち合わせによる。

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			屋内サイン詳細図(3)	図示	A-79



配 置 図 S=1/300

記号	O-1
製品W	5490
ｷｬﾝﾊﾞｽW	5310
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス同等品(防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

記号	O-2
製品W	9800
ｷｬﾝﾊﾞｽW	9620
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス同等品(防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

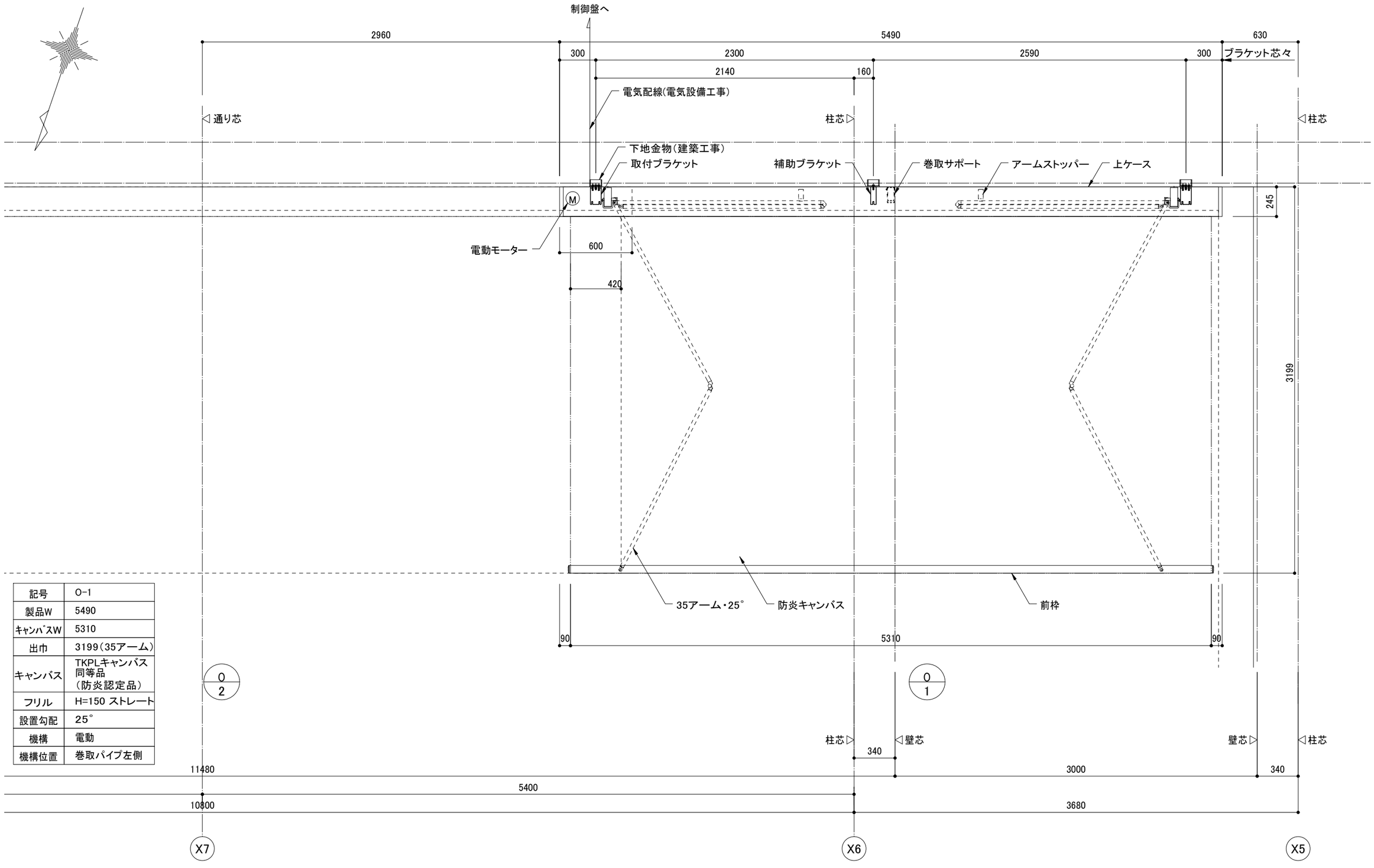
記号	O-3
製品W	4100
ｷｬﾝﾊﾞｽW	3920
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス同等品(防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

記号	O-4
製品W	9600
ｷｬﾝﾊﾞｽW	9420
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス同等品(防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

記号	O-5
製品W	4950
ｷｬﾝﾊﾞｽW	4770
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス同等品(防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

記号	O-6
製品W	4950
ｷｬﾝﾊﾞｽW	4770
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス同等品(防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側
OP	風力センサー

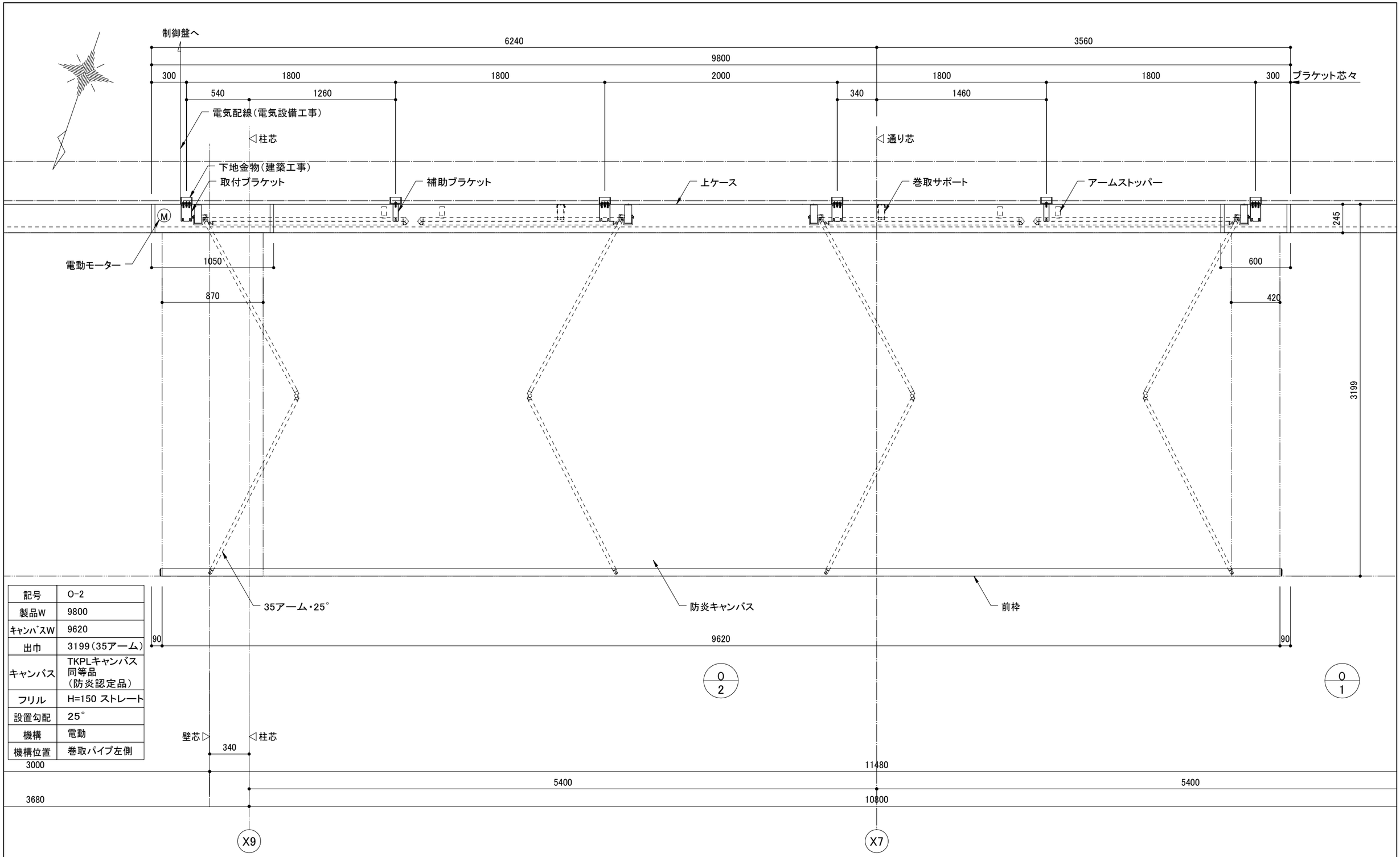
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			オーニングキープラン	1/150(A1) 1/300(A3)	A-80



記号	O-1
製品W	5490
ｷｬﾝﾊﾞｽW	5310
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス同等品(防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

平 面 図 -1

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			オーニング 平面図(1)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-81

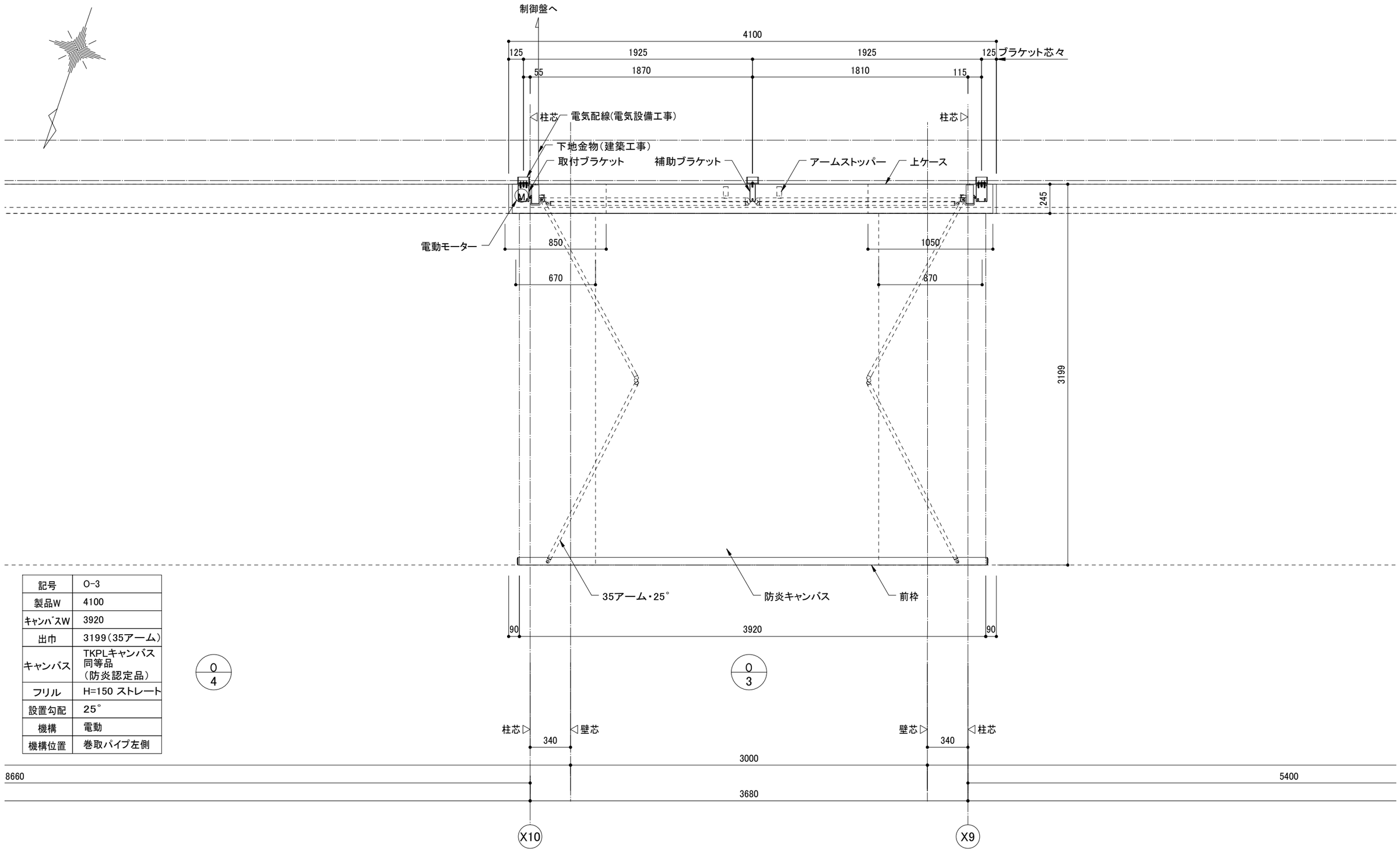


記号	O-2
製品W	9800
ｷｬﾝﾊﾞｽW	9620
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 (防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

平 面 図 -2

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								オーニング 平面図(2)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-82

一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一



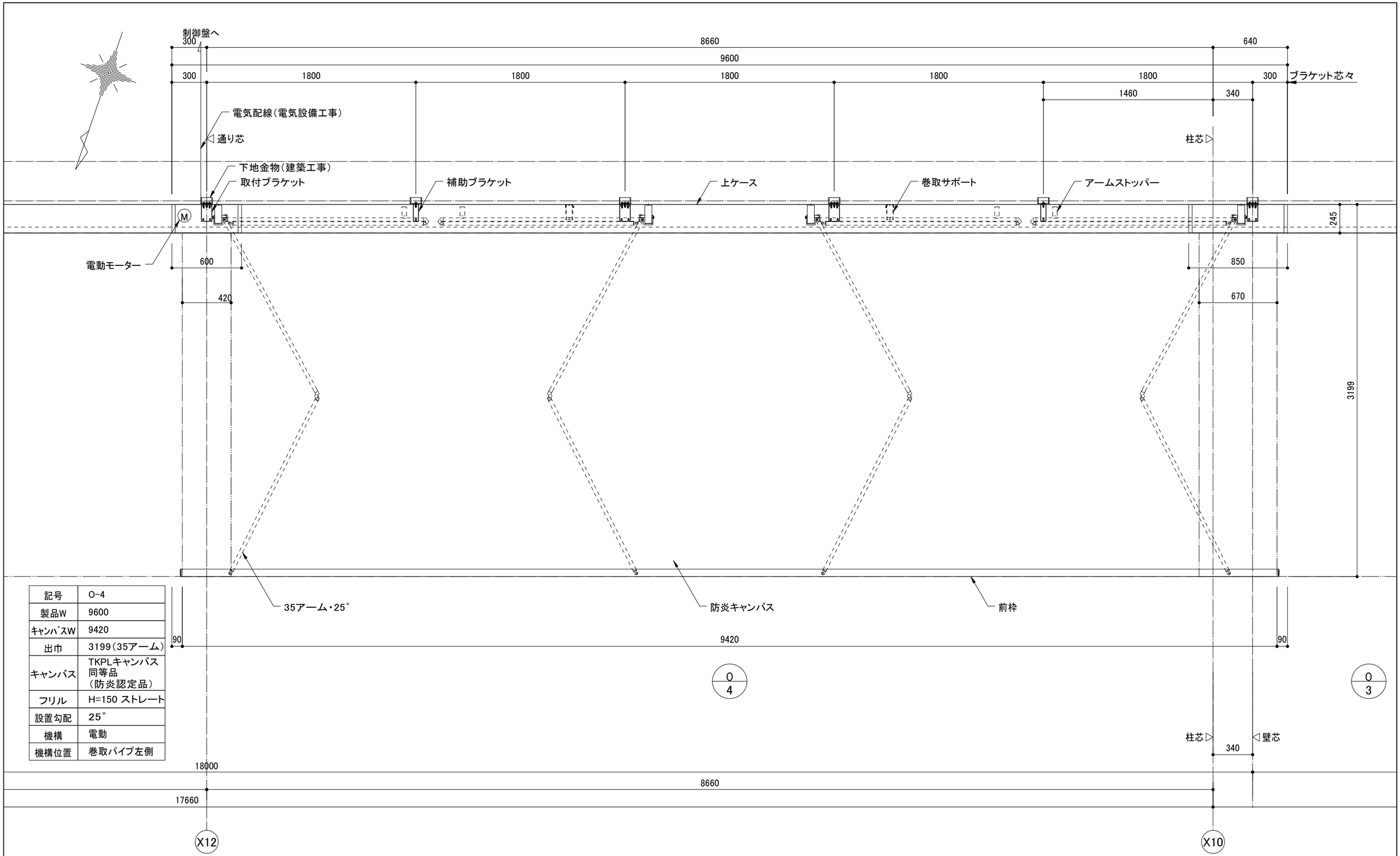
記号	O-3
製品W	4100
ｷｬﾝﾊﾞｽW	3920
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス同等品(防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

O/4

O/3

平 面 図 -3

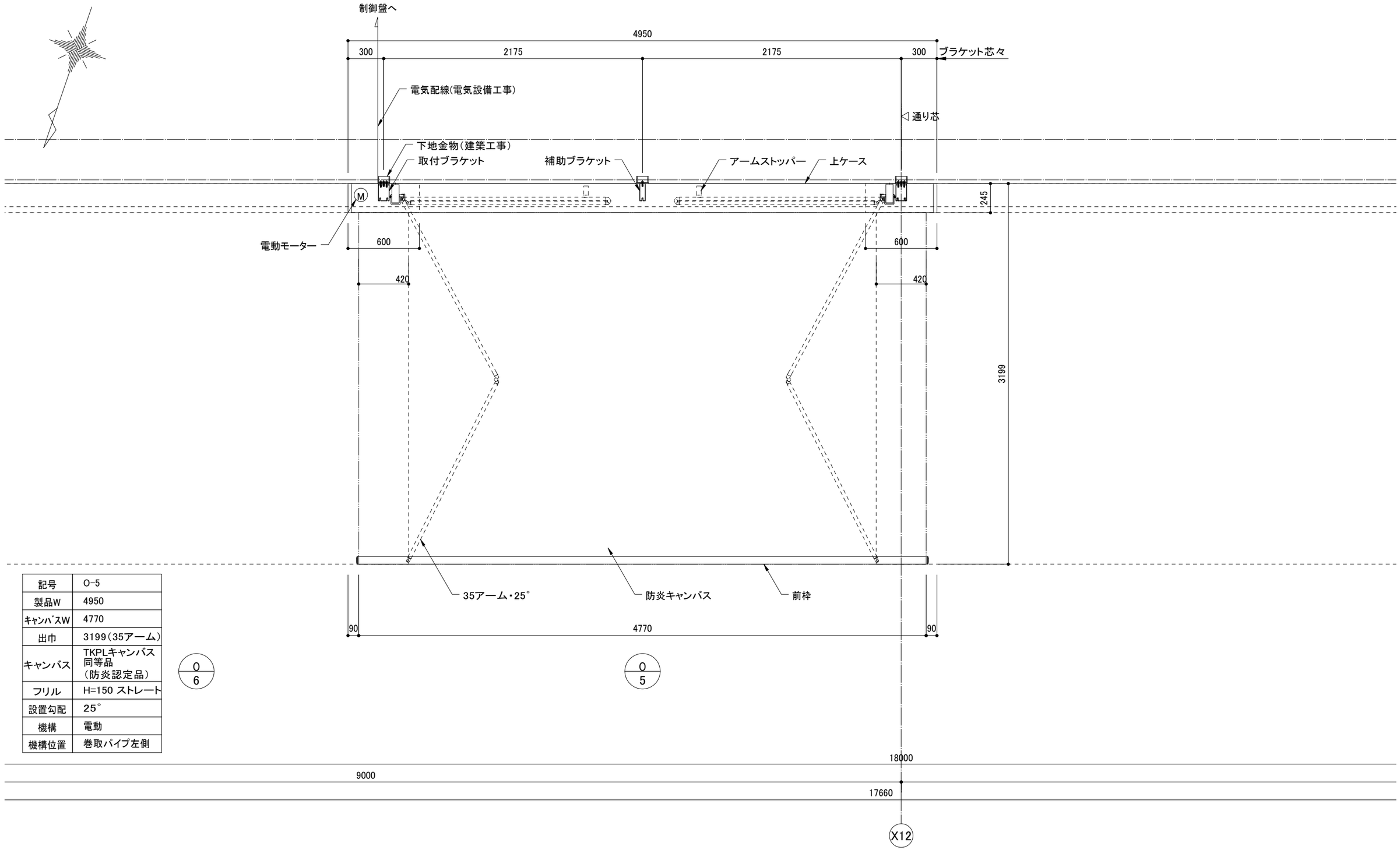
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			オーニング 平面図(3)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-83



記号	O-4
製品W	9600
ｷｬﾝﾊﾞｽW	9420
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 (防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

平 面 図 -4

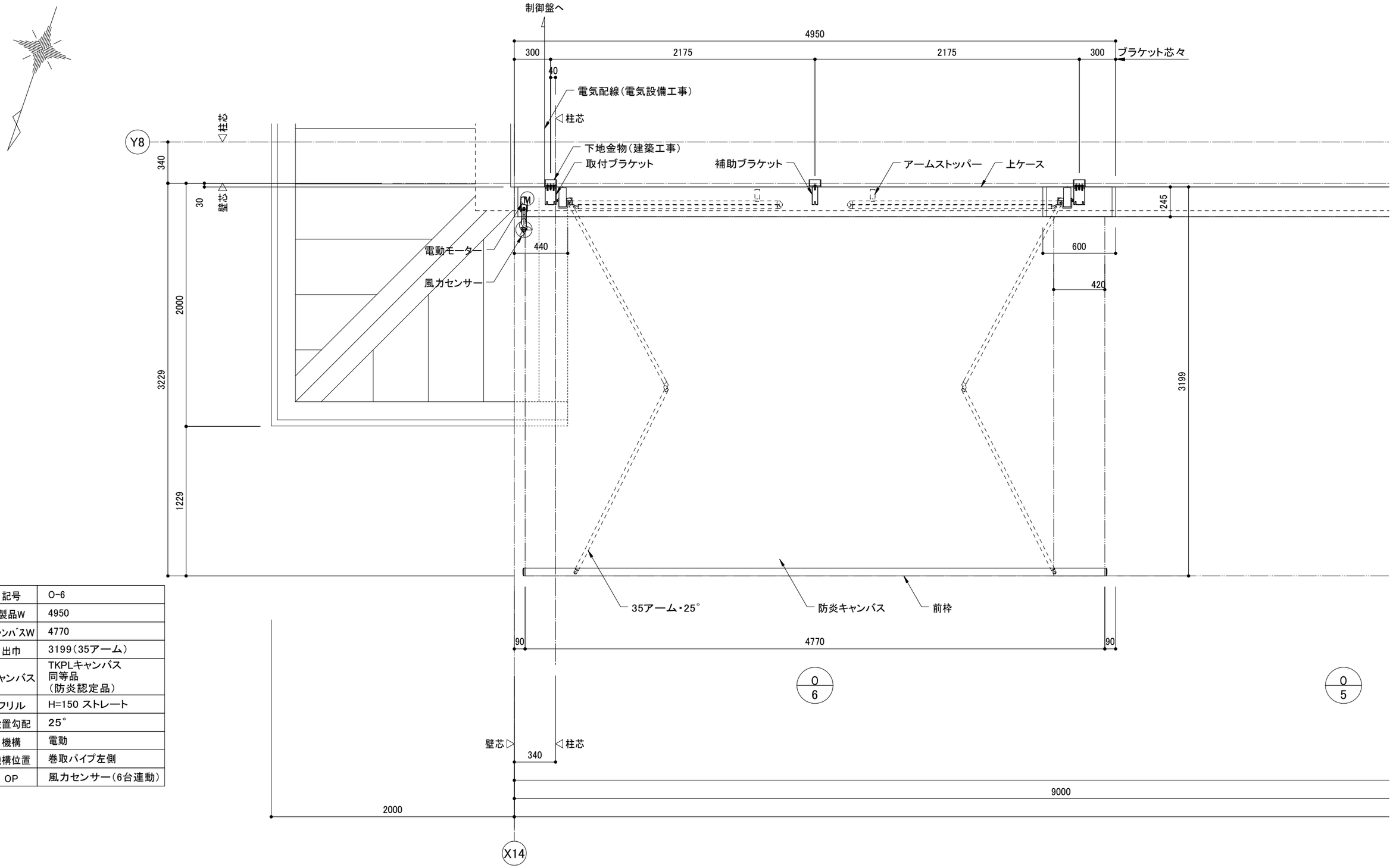
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			オーニング 平面図(4)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-84



記号	O-5
製品W	4950
ｷｬﾝﾊﾞｽW	4770
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 (防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

平 面 図 -5

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	オーニング 平面図(5)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-85



記号	O-6
製品W	4950
ｷｬﾝﾊﾞｽW	4770
出巾	3199(35アーム)
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 (防炎認定品)
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側
OP	風力センサー(6台連動)

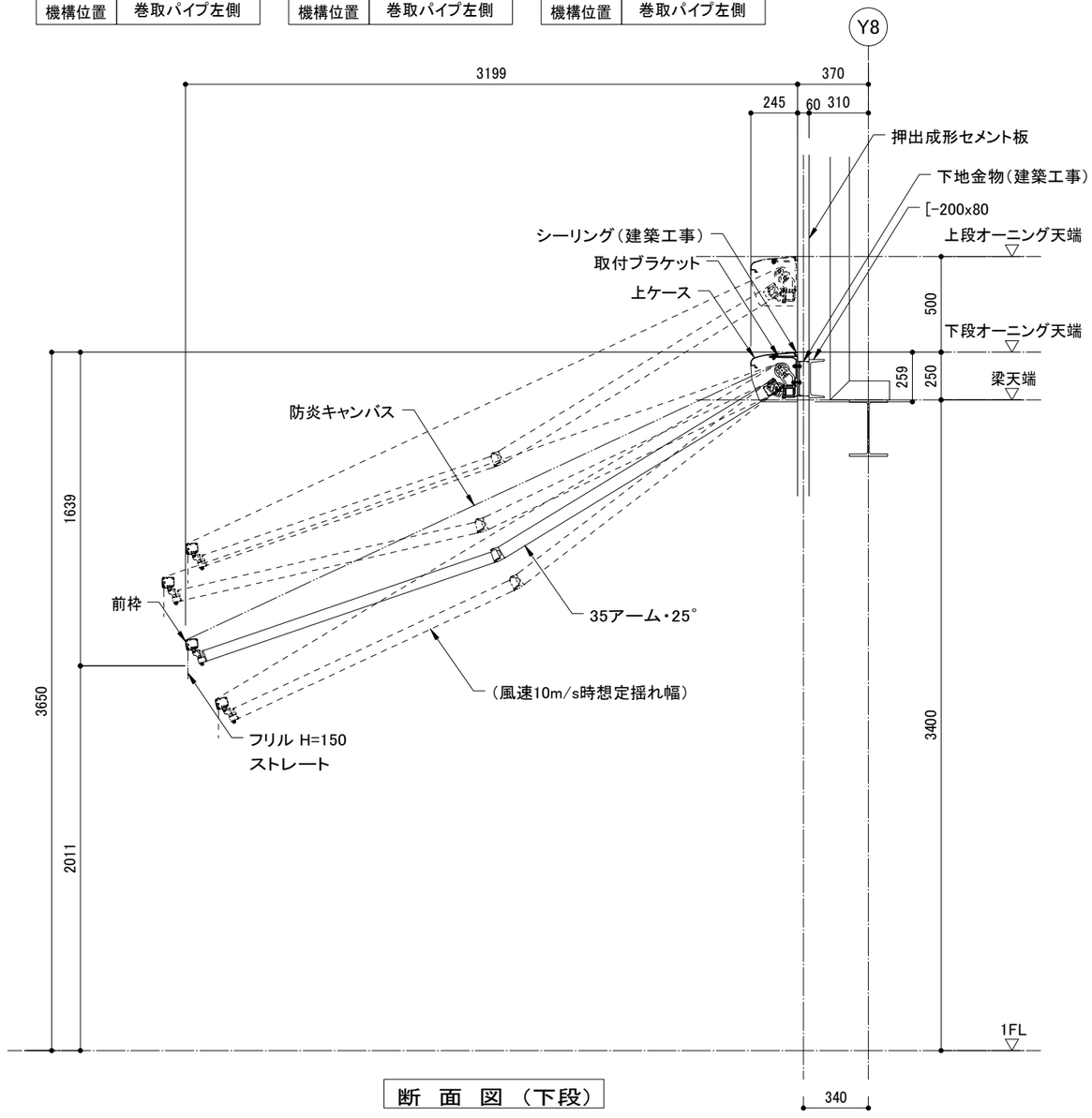
平 面 図 -6

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	オーニング 平面図(6)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-86

記号	O-1
製品W	5490
ｷｬﾝﾊﾞｽW	5310
出巾	3199（35アーム）
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 （防炎認定品）
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

記号	O-3
製品W	4100
ｷｬﾝﾊﾞｽW	3920
出巾	3199（35アーム）
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 （防炎認定品）
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

記号	O-5
製品W	4950
ｷｬﾝﾊﾞｽW	4770
出巾	3199（35アーム）
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 （防炎認定品）
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

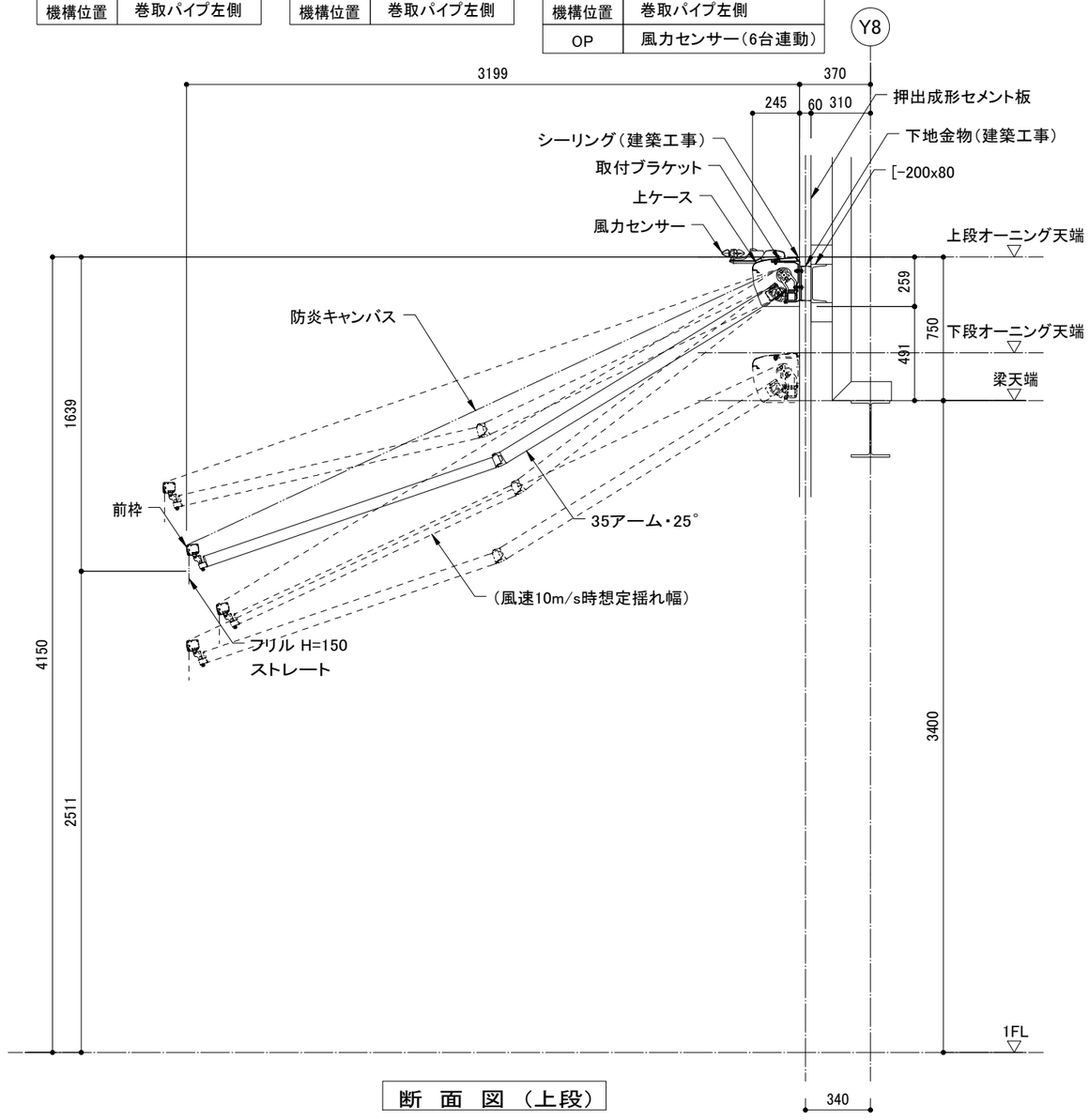


断　面　図（下段）

記号	O-2
製品W	9800
ｷｬﾝﾊﾞｽW	9620
出巾	3199（35アーム）
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 （防炎認定品）
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

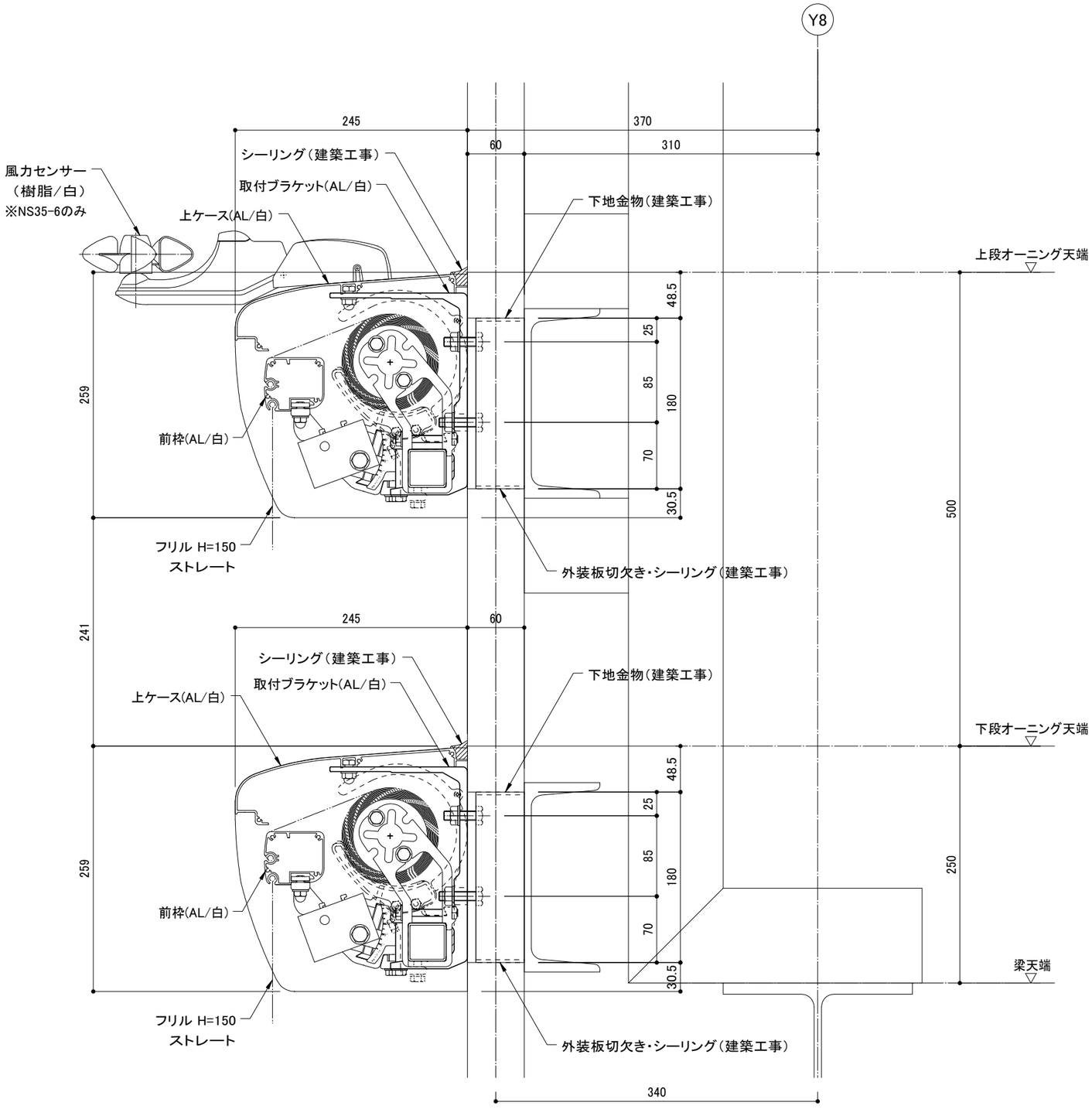
記号	O-4
製品W	9600
ｷｬﾝﾊﾞｽW	9420
出巾	3199（35アーム）
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 （防炎認定品）
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側

記号	O-6
製品W	4950
ｷｬﾝﾊﾞｽW	4770
出巾	3199（35アーム）
キャンバス	TKPLキャンバス 同等品 （防炎認定品）
フリル	H=150 ストレート
設置勾配	25°
機構	電動
機構位置	巻取パイプ左側
OP	風力センサー（6台連動）

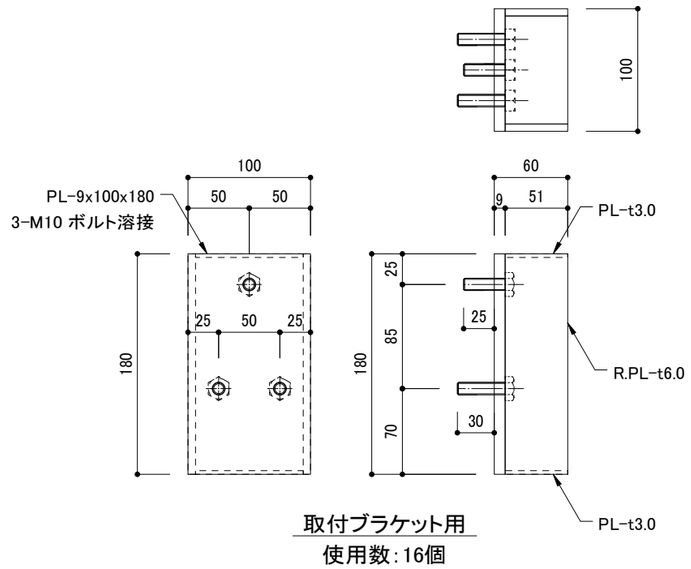


断　面　図（上段）

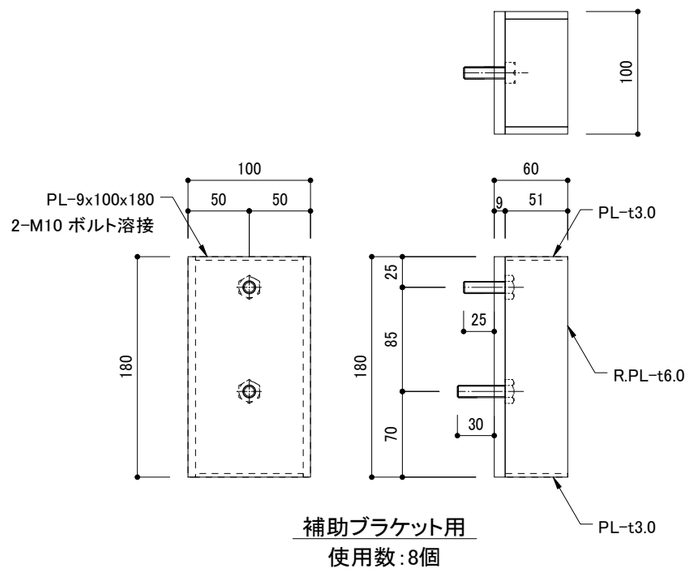
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			オーニング 断面図	1/15(A1) 1/30(A3)	A-87



断 面 詳 細 図



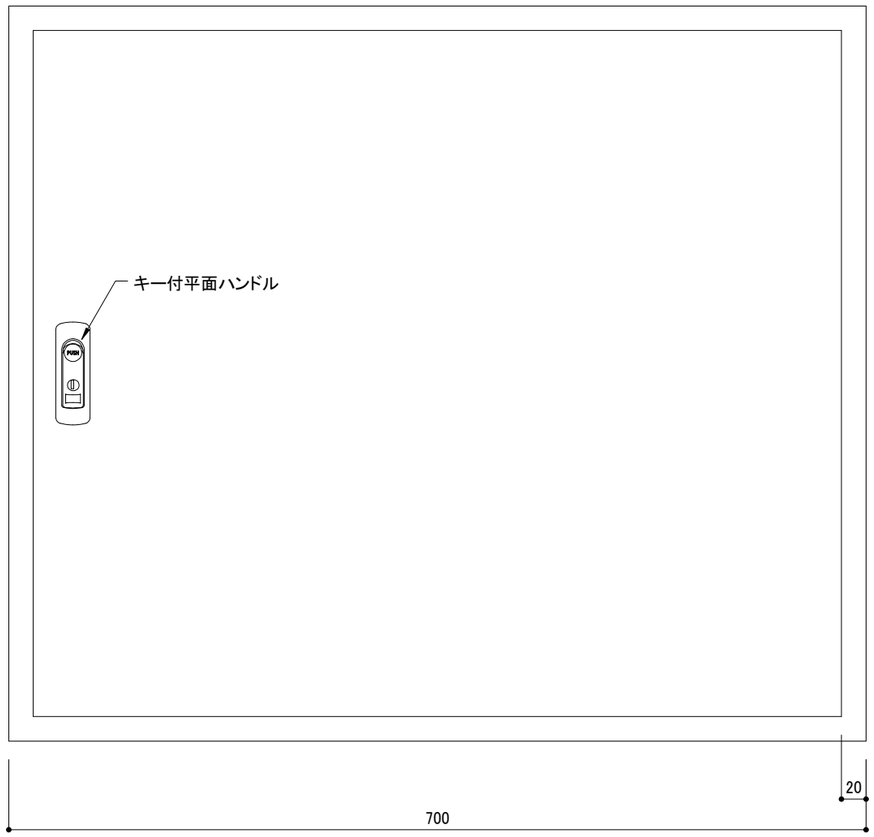
取付ブラケット用
使用数：16個

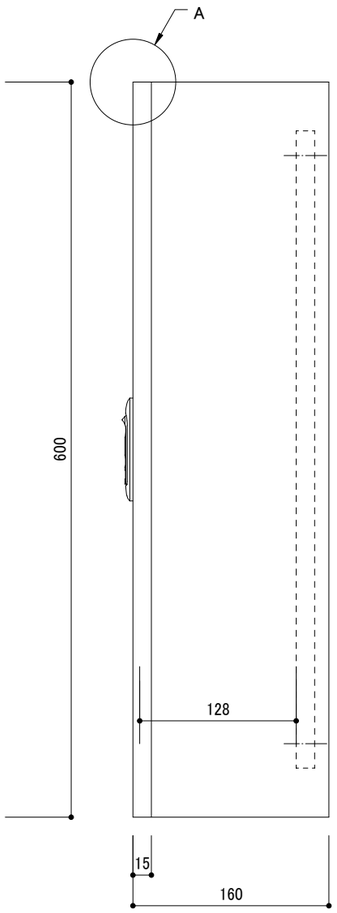


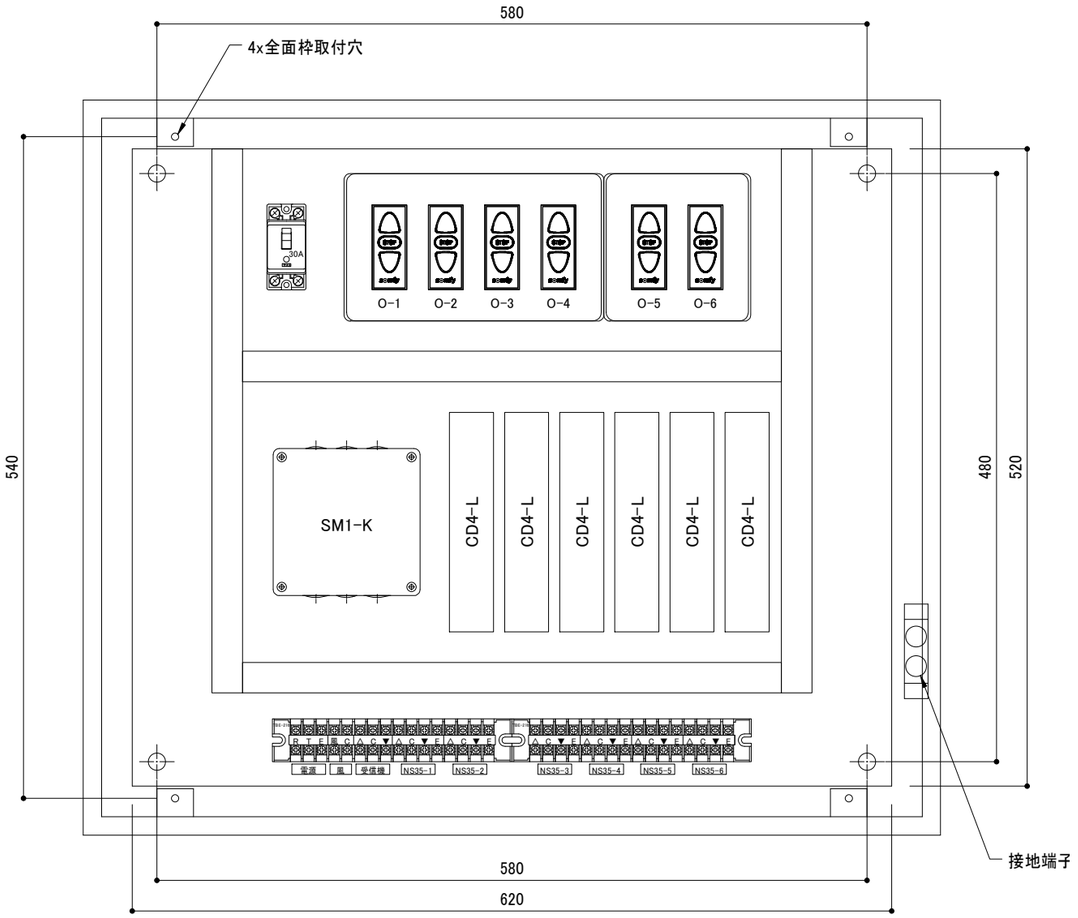
補助ブラケット用
使用数：8個

下地金物図（建築工事）

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	オーニング 断面詳細図・下地金物図	1/2.5(A1) 1/5(A3)	A-88





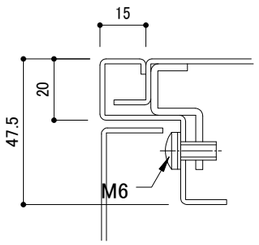


ＥＬＢ :Panasonic BJS-2031N (30A用)同等品
端子台:日東工業 TBE-216x2個同等品
ダクト :日東工業 BP52-36C同等品

内 観 図

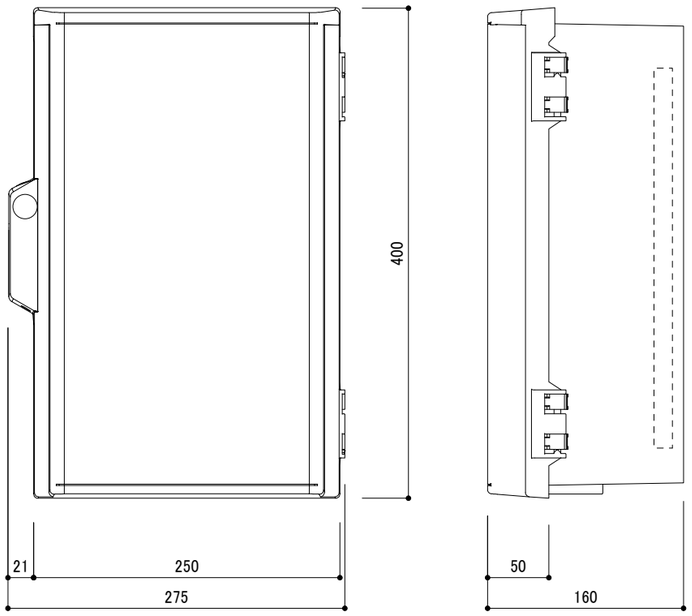
制 御 盤 1 図

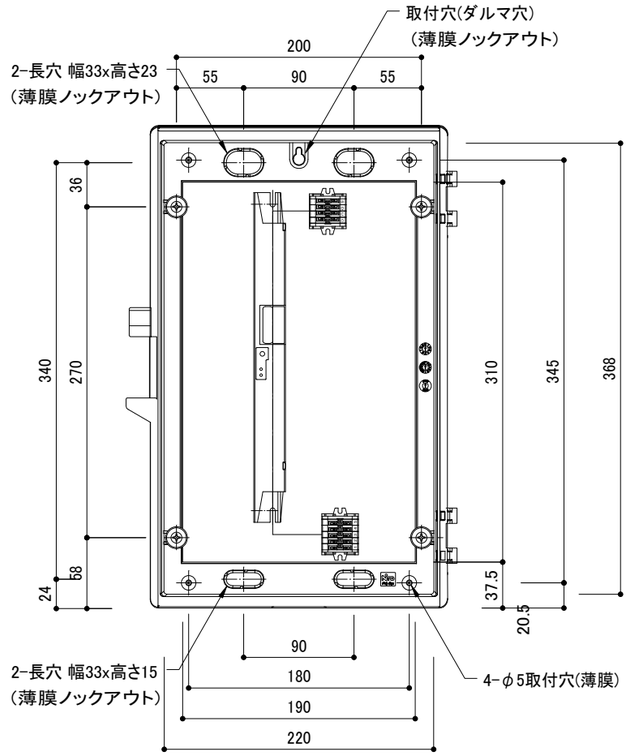
盤用キャビネット:B16-76-1同等品	
形　式	屋内用
ボデー	鋼板　　t1.6
ドア	鋼板　　t1.6
基　板	木板　　t15
塗装色	ライトベージュ(5Y7/1)
ＩＰ	保護等級 IP2XD



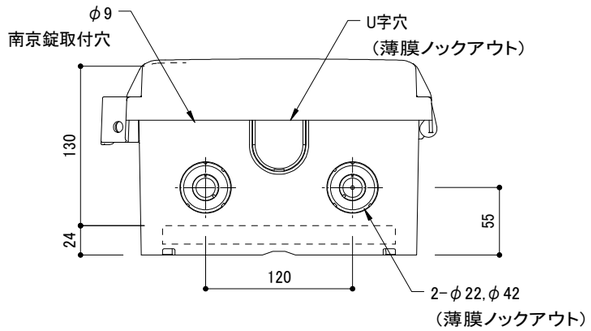
A 部 詳 細 図

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	オーニング 制御盤図1	1/2.5(A1) 1/5(A3)	A-89





内 観 図



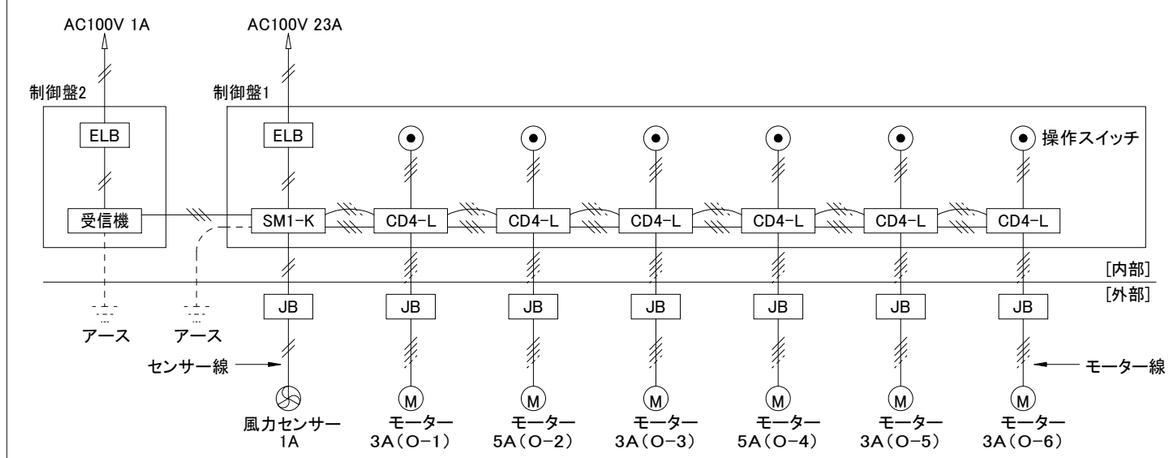
特記事項

・扉の開閉角度は180°以上です。
・製品質量は約1.9Kgです。

プラボックス:P16-254A同等品	
形 式	屋内・屋外兼用
ボデー	ABS樹脂 t2.5
ドア	ABS樹脂 t2.5
基 板	木板 t15
塗装色	ホワイトグレー(5YR8.5/0.5)
I P	保護等級 IP43

制 御 盤 2 図

電 気 配 線 図



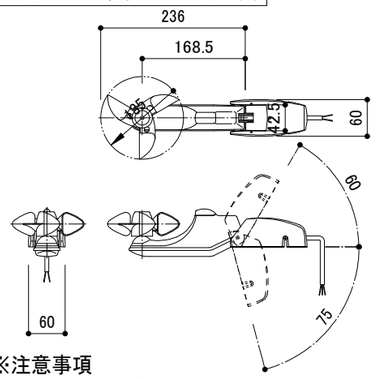
工事区分	電気設備工事	オーニング工事
一次側電源供給	●	
配 管	●	
JB設置		●
制御盤設置		●
配線(制御盤1～制御盤2)		●
配線(M～JB)		●
配線(風力センサー～JB)		●
配線(JB～制御盤)	●	
配線(制御盤～電源)	●	
結 線	●	
アース	●	

モーター線: φ7x1000(4C-VCTF0.75 相当)
センサー線: φ7x5000(2C-VCTF0.75 相当)

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			オーニング 制御盤図2・電気配線図	1/2.5(A1) 1/5(A3)	A-90

風力センサー図

S=1/5(A1)
S=1/10(A3)

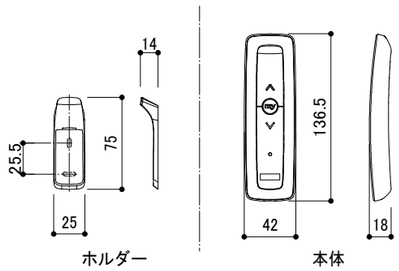


※注意事項

・風力センサーは、突風や暴雨、台風などから製品を保護する物ではありません。
上記悪天候やそれが予想される際は、製品を収納し、使用しないでください。破損の原因となります。

Situo 1 送信機図

S=1/2.5(A1)
S=1/5(A3)



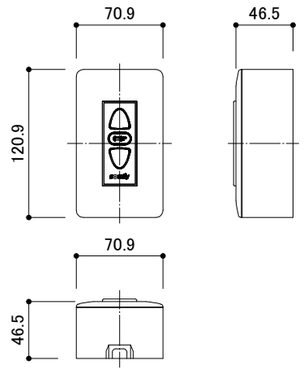
操作台数：1台操作

押ボタン　3ボタン（張出、停止、巻取）

動作距離：コンクリート壁(厚さ200mm程度)を挟んで、約20m

操 作 ス イ ッ チ 図

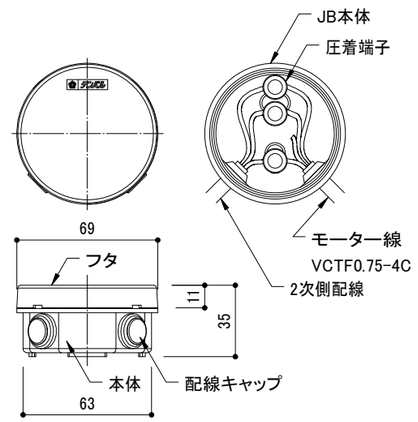
S=1/2.5(A1)
S=1/5(A3)



フルカラープレート露出スイッチ

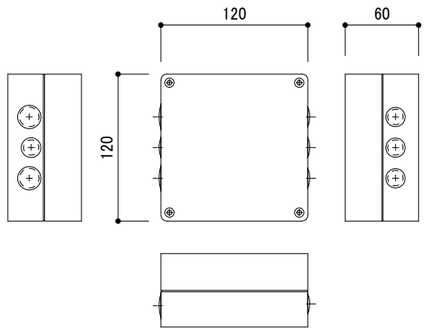
ジョイントボックス(JB)

S=1/1.5(A1)
S=1/3(A3)



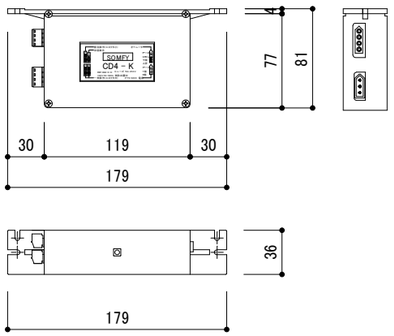
ＳＭ１－Ｋ図

S=1/2.5(A1)
S=1/5(A3)



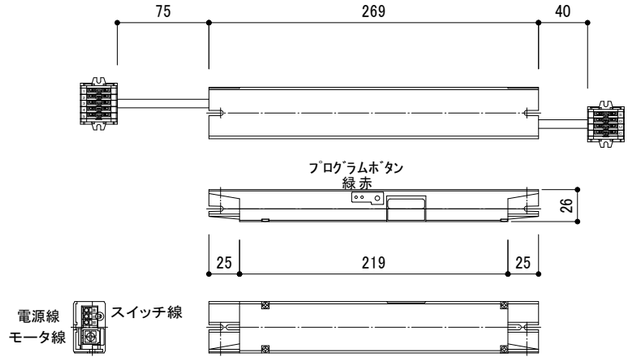
ＣＤ４－Ｌ図

S=1/2.5(A1)
S=1/5(A3)



無線受信機図

S=1/2.5(A1)
S=1/5(A3)



※送信機操作位置から電波受信可能範囲に設置
（送信機操作位置から半径20m範囲内）

＜注 意 事 項＞

1,強風時(10m/sec以上)は製品を収納し、使用しないでください。
　10m/sec = 樹木全体や電線が揺れ始める程度の風
2,強い雨ややや強い雨（1時間当たりの雨量が10mm以上)の際
　又は、それが予想される時は製品を使用しないでください。
3,降雪時や降雪が予想される時は製品を使用しないでください。
4,夜間等の管理者が不在となる時はキャンバスを収納してください。
5,前枠やアーム等に負荷となるような荷重をかけないでください。
　製品破損や不具合の原因となります。

工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	オーニング 電気製品図	図示	A-91

■採光・換気判定表

階数		部屋名	天井高さ(m)	居室	床面積(㎡)	床面積合計(㎡)	採光必要面積(㎡)(A/20)	採光用有効開口面積(㎡) 建具番号	幅(W)	高さ(H)	サッシ枚数	箇所数	採光補正係数	小計	合計	判定	換気用床面積(㎡)	換気必要面積(㎡)(A/20)	換気用有効開口面積(㎡) 建具番号	幅(W)	高さ(H)	サッシ枚数	箇所数	小計	合計	換気種別	判定	
1階	1	風除室	2.700		12.85	12.85	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	0.00	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	2～9	エントランスホール	2.7～6.0	○	163.35	448.71	22.44	AW1	0.90	1.96	1	6	1	10.58	31.96	OK	448.71	22.44	AW1	0.9	1.96	1	6	10.58	23.68		OK	
								AW2	0.90	1.96	1	2	1	3.52					AW2	–	–	–	–	–				
								AW6	0.80	0.90	12	1	1	8.64					AW6	0.80	0.90	12	1	8.64				
								ADW6	0.80	2.60	3	1	1	6.24					ADW6	0.80	2.60	1	1	2.08				
	22	貴重品ロッカー	2.700		2.06																							
	23～24	ショップコーナー	2.700		7.50																							
	25～27	観覧 コーナー	2.700		96.32																							
	28～29	コミュニティエリア	2.700		165.84																							
	32	廊下1	2.700		13.64			ADW4	0.80	2.10	1	1	1	1.68					ADW4	0.80	2.10	1	1	1.68				
								ADW4	0.31	2.10	2	1	1	1.30					ADW4	0.72	0.49	2	1	0.70				
	10	売店	2.700	○	24.67	24.67	1.24	AW7	0.67	1.30	2	1	1	1.74	1.74	OK	24.67	1.24	AW7	0.67	1.30	2	1	1.74	1.74		OK	
	11～16	事務室兼監視室	2.700	○	72.68	90.45	4.53	ADW7	0.78	2.10	2	1	1	3.27	7.79	OK	90.45	4.53	ADW7	0.78	2.10	1	1	1.63	5.17		OK	
								ADW7	0.82	1.20	2	1	1	1.96					ADW7	0.82	1.20	1	1	0.98				
								ADW7	0.82	0.49	4	1	1	1.60					ADW7	0.82	0.49	4	1	1.60				
	17	休憩コーナー	2.700		17.77			AW8	0.80	1.20	1	1	1	0.96					AW8	0.80	1.20	1	1	0.96				
	18	男子更衣室	2.700		7.18	7.18	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	7.18	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	19	女子更衣室	2.700		6.15	6.15	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	6.15	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	20～21	救護室	2.500	○	10.81	10.81	0.55	非常用照明								OK	10.81	0.55	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	30	会議室(スタジオ)	2.700	○	85.93	85.93	4.30	AW3	0.80	2.40	2	2	1	7.68	13.25	OK	85.93	4.3	AW3	0.80	2.40	1	2	3.84	7.52		OK	
								AW4	0.90	0.40	5	1	1	1.80					AW4	0.90	0.40	5	1	1.80				
								AW5-1	0.80	1.46	2	1	1	2.33					AW5-1	0.80	1.46	1	1	1.16				
								AW5-3	0.80	0.90	2	1	1	1.44					AW5-3	0.80	0.90	1	1	0.72				
	31	多目的室(ジム)	2.700	○	147.60	147.60	7.38	ADW3	0.81	2.10	2	1	1	3.40	14.04	OK	147.60	7.38	ADW3	0.81	2.10	2	1	3.40	10.23		OK	
								ADW3	0.81	0.49	2	1	1	0.79					ADW3	0.81	0.49	2	1	0.79				
								ADW3	1.00	0.56	4	1	1	2.24					ADW3	1.00	0.56	4	1	2.24				
								AW5-1	0.80	1.46	2	1	1	2.33					AW5-1	0.80	1.46	1	1	1.16				
								AW5-2	0.80	1.20	2	2	1	3.84					AW5-2	0.80	1.20	1	2	1.92				
								AW5-3	0.80	0.90	2	1	1	1.44					AW5-3	0.80	0.90	1	1	0.72				
	33	授乳室1	2.500	○	2.99	2.99	0.15	非常用照明								OK	2.99	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	34	授乳室(前室)	2.500	○	9.97	9.97	0.50	非常用照明								OK	9.97	0.5	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	35	授乳室2	2.500	○	2.99	2.99	0.15	AW9	0.50	0.50	1	1	1	0.25	0.25	OK	2.99	0.15	AW9	0.50	0.50	1	1	0.25	0.25		OK	
	36	トイレ前室	2.500		10.33	68.08	3.40	–	–	–	–	–	–	–	–	–	68.08	3.40							0.00	機械換気	–	採光及び換気用の開口は任意設置とする
	37～39	トイレ(女)	2.500		33.95			–	–	–	–	–	–	–	–	–			–	–	–	–	–	–	–			
	40～42	トイレ(男)	2.500		23.80			–	–	–	–	–	–	–	–	–			–	–	–	–	–	–	–			
	43	バリアフリートイレ	2.500		6.04	6.04	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	6.04	–	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	–	
	44～45	廊下2	2.700		30.07	118.73		–	–	–	–	–	–	–	–	–	118.73		–	–	–	–	–	–	–	機械換気	–	
								–	–	–	–	–	–	–	–	–			–	–	–	–	–	–	–			
	46	多目的更衣室前室1	2.700		14.04			–	–	–	–	–	–	–	–	–			–	–	–	–	–	–	–			
	59	多目的更衣室前室2	2.700		10.65			–	–	–	–	–	–	–	–	–			–	–	–	–	–	–	–			
	80～82	廊下3	2.700		63.97			–	–	–	–	–	–	–	–	–			–	–	–	–	–	–	–			
								–	–	–	–	–	–	–	–	–			–	–	–	–	–	–	–			
	47	多目的更衣室(大)1(シャワー)	2.700		3.52	3.52											3.52											
	48	多目的更衣室(大)1(更衣室)	2.700	○	4.36	4.36	0.22	非常用照明								OK	4.36	0.22	–	–	–	–	–	–	–	機械換気		
	49	多目的更衣室(大)2(シャワー)	2.700		3.52	3.52	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	3.52	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	50	多目的更衣室(大)2(更衣室)	2.700	○	4.36	4.36	0.22	非常用照明								OK	4.36	0.22	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	51	多目的更衣室(小)1	2.700	○	2.97	2.97	0.15	非常用照明								OK	2.97	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	52	多目的更衣室(小)2	2.700	○	2.89	2.89	0.15	非常用照明								OK	2.89	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	53	多目的更衣室(小)3	2.700	○	2.89	2.89	0.15	非常用照明								OK	2.89	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	54	多目的更衣室(小)4	2.700	○	2.97	2.97	0.15	非常用照明								OK	2.97	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	55	多目的更衣室(小)5	2.700	○	2.97	2.97	0.15	非常用照明								OK	2.97	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	56	多目的更衣室(小)6	2.700	○	2.89	2.89	0.15	非常用照明								OK	2.89	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	57	多目的更衣室(小)7	2.700	○	2.89	2.89	0.15	非常用照明								OK	2.89	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	58	多目的更衣室(小)8	2.700	○	2.97	2.97	0.15	非常用照明								OK	2.97	0.15	–	–	–	–	–	–	–	機械換気	OK	
	60	多目的更衣室(小)9	2.700	○	3.35	3.35	0.17	AW9	0.50	0.50	1	1	1	0.25	0.25	OK	3.35	0.17	AW9	0.50	0.50	1	1	0.25	0.25		OK	
	61	多目的更衣室(小)10	2.700	○	3.26	3.26	0.17	AW9	0.50	0.50	1	1	1	0.25	0.25	OK	3.26	0.17	AW9	0.50	0.50	1	1	0.25	0.25		OK	
	62	多目的更衣室(小)11	2.700	○	3.26	3.26	0.17	AW9	0.50	0.50	1	1	1	0.25	0.25	OK	3.26	0.17	AW9	0.50	0.50	1	1	0.25	0.25		OK	
	63	多目的更衣室(小)12	2.700	○	3.35	3.35	0.17	AW9	0.50	0.50	1	1	1	0.25	0.25	OK	3.35	0.17	AW9	0.50	0.50	1	1	0.25	0.25		OK	
	64	収納1	2.700		4.27	4.27	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	4.27	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	65	収納2	2.700		7.54	7.54	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	7.54	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	66.67.71.72	更衣室(男)	2.700	○	83.39	83.39	4.17	AW19	1.40	0.40	1	3	3	5.04	5.04	OK	83.39	4.17	AW19	1.40	0.40	1	3	1.68	1.68	機械換気	OK	
	68、70	シャワースペース(男)	2.700		15.86	15.86	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	15.86	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	69	トイレ	2.700		1.73	1.73	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1.73	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	73.74.78.79	更衣室(女)	2.700	○	81.84	81.84	4.1	AW20	1.20	0.40	1	4	3	5.76	5.76	OK	81.84	4.1	AW20	1.20	0.40	1	4	1.92	1.92	機械換気	OK	
	75、77	シャワースペース(女)	2.700		15.86	15.86	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	15.86	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	76	トイレ	2.700		1.73	1.73	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1.73	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	83～86	屋内プール	3.0～4.0	○	935.05	975.31	48.77	AW14	1.76	1.20	1	2	3	12.67	60.74	OK	975.31	48.77	AW14	0.80	1.20	2	2	3.84	14.34	機械換気	OK	
								AW15	1.43	1.20	2	1	3	10.29					AW15	0.80	1.20	2	1	1.92				
								AD4	0.80	2.10	2	1	3	10.08					AD4	0.80	2.10	2	1	3.36				
								AD4	0.80	0.60	2	1	3	2.88					AD4	0.80	0.60	2	1	0.96				
								AD5	0.80	2.10	2	1	3	10.08					AD5	0.80	2.10	2	1	3.36				
	87	ジャグジープール	3.0～4.0		40.26			AW16	0.30	0.30	1	2	3	0.54					AW16	–	–	–	–	–				
								AW17	1.72	0.22	1	3	3	3.40					AW17	–	–	–	–	–				
								AW18	0.50	1.80	1	3	3	8.10					AW18	–	–	–	–	–				
								AW18	0.50	0.60	1	3	3	2.70					AW18	0.50	0.60	1	3	0.90				
	88	器具庫	2.700		59.85	59.85											59.85											
	89	子供用トイレ	2.500		3.55	3.55											3.55											
	90	ロッカー(屋外プール用)	2.700	○	49.64	49.64	2.49	ADW8	0.67	2.10	4	1	1	5.62	5.62	OK	49.64	2.49	ADW8	0.67	0.49	4	1	1.31	4.29	–	OK	
								–	–	–	–	–	–	–	–	–				1.42	2.10	1	1	2.98				
	91～94	機械室	直天		105.82	105.82											105.82											
	95	清掃員控室	2.500	○	9.00	9.00	0.45	AW13	1.10	1.30	1	1	1	1.43	1.43	OK	9.00	0.45	AW13	0.50	1.30	1	1	0.65	0.65		OK	
	96	ボイラー室	直天		29.75	29.75											29.75											
	97	屋外シャワースペース			8.37	8.37											8.37											
	104	防災備蓄倉庫	直天		51.27	51.27											51.27											

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									法規チェックリスト(1) 採光・換気判定表	ー	A-92

■排煙判定表

階数	記号	部屋名	天井高さ（m）	居室	床面積（㎡）	床面積合計（㎡）	排煙必要面積（㎡）(A/50)	排煙用有効開口面積(㎡) 建具番号	幅(W)	高さ(H)	サッシ枚数	箇所数	小計	合計	告示	判定	備考
1階	1	風除室			12.85	12.85											令第126条の2第1項第三号より、適用除外部分とする。
	2	エントランスホール	2.7～6.0		163.35	448.71	8.98	AW6	0.80	0.90	12	1	8.64	9.34		OK	
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
	9																
	22	貴重品ロッカー	2.700	○	2.06												
	23	ショップコーナー	2.700		7.50												
	24																
	25	観覧コーナー	2.700		96.32												
	26																
	27																
	28	コミュニティエリア	2.700		165.84												
	29																
	32	廊下1	2.700		13.64			ADW4	0.72	0.49	2	1	0.70				
	10	売店	2.700	○	24.67	24.67	0.50	AW7	0.65	0.49	4	1	1.27	1.27		OK	
	11	事務室兼監視室	2.700	○	72.68	90.45	1.81	ADW7	0.82	0.49	4	1	1.60	1.84		OK	
	12																
	13																
	14																
	15																
	16																
	17	休憩コーナー	2.700	○	17.77			AW8	0.80	0.30	1	1	0.24				
	18	男子更衣室	2.700		7.18	7.18	0.15								告示1436号 四号ニ(2)		
	19	女子更衣室	2.700		6.15	6.15	0.13								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	20	救護室	2.500	○	10.81	10.81	0.22								告示1436号 四号ニ(4)		
	21																
	44	廊下2	2.700		30.07	118.73	2.38	AW12	0.93	0.49	2	1	0.91	2.53		OK	
	45																
	46	多目的更衣室前室1	2.700		14.04			AW21	1.20	0.40	1	1	0.48				
	59	多目的更衣室前室2	2.700		10.65			AW21	1.20	0.40	1	1	0.48				
	80	廊下3	2.700		63.97			ADW5	0.93	0.36	2	1	0.66				
	81																
	82																
	30	会議室（スタジオ）	2.700	○	85.93	85.93	1.72	AW4	0.90	0.40	5	1	1.80	1.80		OK	
	31	多目的室（ジム）	2.700	○	147.60	147.60	2.96	ADW3	1.00	0.56	4	1	2.24	3.03		OK	
								ADW3	0.81	0.49	2	1	0.79				
	33	授乳室1	2.500	○	2.99	2.99	0.06	AW9	0.50	0.36	1	1	0.18	0.18		OK	
	34	授乳室（前室）	2.500	○	9.97	9.97	0.20								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	35	授乳室2	2.500	○	2.99	2.99	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	36	トイレ前室	2.500		10.33	68.08	1.37								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	37	トイレ（女）			33.95			AW11-1	0.81	0.36	2	1	0.58	0.58			
	38														告示1436号 四号ニ(2)		
	39																
	40	トイレ（男）			23.80			AW11-2	1.10	0.36	1	1	0.39	0.39			
	41														告示1436号 四号ニ(2)		
	42																
	43	バリアフリートイレ	2.500		6.04	6.04	0.13								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	47	多目的更衣室（大）1（シャワー）	2.700		3.52	3.52	0.08								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	48	多目的更衣室（大）1（更衣室）	2.700	○	4.36	4.36	0.09								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	49	多目的更衣室（大）2（シャワー）	2.700		3.52	3.52	0.08								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	50	多目的更衣室（大）2（更衣室）	2.700	○	4.36	4.36	0.09								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	51	多目的更衣室（小）1	2.700	○	2.97	2.97	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	52	多目的更衣室（小）2	2.700	○	2.89	2.89	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	53	多目的更衣室（小）3	2.700	○	2.89	2.89	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	54	多目的更衣室（小）4	2.700	○	2.97	2.97	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	55	多目的更衣室（小）5	2.700	○	2.97	2.97	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	56	多目的更衣室（小）6	2.700	○	2.89	2.89	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	57	多目的更衣室（小）7	2.700	○	2.89	2.89	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	58	多目的更衣室（小）8	2.700	○	2.97	2.97	0.06								告示1436号 四号ニ(4)	OK	
	60	多目的更衣室（小）9	2.700	○	3.35	3.35	0.07	AW9	0.50	0.36	1	1	0.18	0.18		OK	
	61	多目的更衣室（小）10	2.700	○	3.26	3.26	0.07	AW9	0.50	0.36	1	1	0.18	0.18		OK	
	62	多目的更衣室（小）11	2.700	○	3.26	3.26	0.07	AW9	0.50	0.36	1	1	0.18	0.18		OK	
	63	多目的更衣室（小）12	2.700	○	3.35	3.35	0.07	AW9	0.50	0.36	1	1	0.18	0.18		OK	
	64	収納1	2.700		4.27	4.27	0.09								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	65	収納2	2.700		7.54	7.54	0.16								告示1436号 四号ニ(2)	OK	

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称
法規チェックリスト(2)-1
排煙判定表1

縮尺
－

A-93

■排煙判定表

階数	記号	部屋名	天井高さ（m）	居室	床面積（㎡）	床面積合計（㎡）	排煙必要面積（㎡）(A/50)	排煙用有効開口面積（㎡） 建具番号	幅(W)	高さ(H)	サッシ枚数	箇所数	小計	合計	告示	判定	備考
1階	66	更衣室（男）	2.700	○	83.41	83.41	1.67	AW19	1.40	0.40	1	3	1.68	1.68		OK	
	67																
	71																
	72																
	68	シャワースペース（男）	2.700		15.86	15.86	0.32								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	70																
	69	トイレ	2.700		1.73	1.73	0.04								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	73	更衣室（女）	2.700	○	81.83	81.83	1.64	AW20	1.20	0.40	1	4	1.92	1.92		OK	
	74																
	78																
	79																
	75	シャワースペース（女）	2.700		15.86	15.86	0.32								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	77																
	76	トイレ	2.700		1.73	1.73	0.04								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	83	屋内プール	3.0～4.0	○	935.05	975.31	19.51									OK	
	84																
	85																令126条の2第1項第二号
	86																
	87	ジャグジープール	3.0～4.0	○	40.26												
	88	器具庫	2.700		59.85	59.85	1.20									OK	令126条の2第1項第二号
	89	子供用トイレ	2.500		3.55	3.55	0.08								告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	90	ロッカー（屋外プール用）	2.700	○	49.64	49.64	1.00	ADW8	0.67	0.49	4	1	1.31	1.31		OK	
	91	機械室	直天		105.82	105.82									告示1436号 四号ニ(1)	OK	
	92																
	93																
	94																
	95	清掃員控室	2.500	○	9.00	9.00	0.18	AW13	0.50	0.36	1	1	0.18	0.18		OK	
	96	ボイラー室	直天		29.75	29.75									告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	97	屋外シャワースペース	2.400		8.37	8.37											
	98	屋根付き屋外スペース①			175.16	175.16											
	99	通路①			23.10	23.10											
	100	通路②			23.10	23.10											
	101	屋根付き屋外スペース②			185.20	185.20											
	102	屋根付き屋外スペース③			184.77	184.77											
	103																
	104	防災備蓄倉庫	直天		51.27	51.27									告示1436号 四号ニ(2)	OK	
地下	1	ポンプ室・機械室	直天		9.51	46.22									告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	2				14.90												
	3				21.81												
	4	オーバーフロー水槽室	直天		52.20	52.20									告示1436号 四号ニ(2)	OK	
	23	雨水貯留槽ポンプ室	直天		11.04	11.04									告示1436号 四号ニ(2)	OK	
合計					3301.15	3301.15											

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								法規チェックリスト(2)-2 排煙判定表2	―	A-94

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

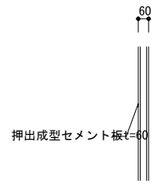
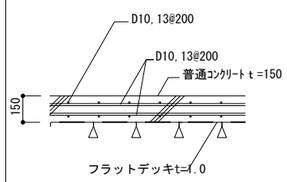
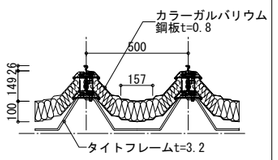
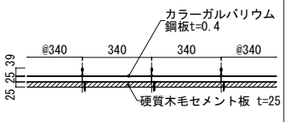
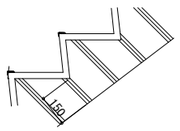
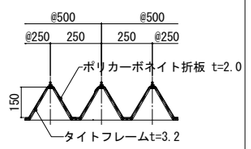
■有窓無窓判定表

階　数	床面積（㎡）	床面積×1/30（㎡）	室名	建具記号	床からの高さ（m）	開口部種別	ガラス等の種別及び厚み（mm）	開口面積（㎡） 幅(W)	高さ(H)	サッシ枚数	箇所数	小計	合計	判定
1階	2655.00	88.50	風除室	ADW-1	0.00	両引戸+FIX窓	強化ｶﾞﾗｽ t=5	1.98	2.10	1	1	4.15	90.25	有窓階
								0.80	2.10	6	1	10.08		
			エントランスホール	AW-1	0.70	片開窓	ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ t=6	0.90	1.96	1	6	10.58		
				ADW-6	0.00	FIX窓付片引戸	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	0.80	2.60	1	1	2.08		
								0.90	2.60	2	1	4.68		
			廊下1	ADW-4	0.00	排煙窓付片開戸＋FIX窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	0.80	2.10	1	1	1.68		
			売店	AW-7	0.80	排煙窓付両引窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ t=6	1.40	1.30	1	1	1.82		
			事務室兼監視室	ADW-7	0.00	排煙窓付片引戸＋引違窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ t=6	0.80	1.20	2	1	1.92		
							Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	0.75	2.10	1	1	1.57		
								0.70	2.10	1	1	1.47		
			休憩コーナー	AW-8	1.20	片開窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ t=6	0.80	1.20	1	1	0.96		
			多目的室(ジム)	ADW-3	0.00	排煙窓付両開戸	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	1.70	2.10	1	1	3.57		
			廊下2	AW-12	0.00	排煙窓付FIX窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	0.93	2.10	2	1	3.90		
			廊下3	ADW-5	0.00	排煙窓付FIX窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	0.90	2.00	2	1	3.60		
			プール	AW-14	1.00	FIX窓付片開窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ t=6	1.76	1.20	1	2	4.22		
								0.80	1.20	2	2	3.84		
				AW-15	1.00	FIX窓付片開窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ t=6	1.43	1.20	2	1	3.43		
								0.80	1.20	2	1	1.92		
				AD-4	0.00	両開戸	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	1.70	2.10	1	1	3.57		
				AD-4	0.00	両開戸	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	1.70	2.10	1	1	3.57		
			通路	SSD-1-1	0.00	FIX窓付両開戸	強化ｶﾞﾗｽ t=5	1.80	2.10	1	1	3.78		
			通路	SSD-1-2	0.00	FIX窓付両開戸	強化ｶﾞﾗｽ t=5	1.80	2.10	1	1	3.78		
			ロッカー	ADW-8	0.00	排煙窓付両開戸＋FIX窓	Low-E複層ｶﾞﾗｽ [外]Low-Eｶﾞﾗｽ t=5 + 空気層 t=6 + [内]強化ｶﾞﾗｽ t=5	1.40	2.10	1	1	2.94		
			防災備蓄倉庫	SD-4	0.00	鋼製両開戸	ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ t=6 飛散防止フィルム（多積層以外で基材の厚さが0.1mm以下）貼	1.70	2.10	1	1	3.57		
			器具庫	SD-4	0.00	鋼製両開戸	ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ t=6 飛散防止フィルム（多積層以外で基材の厚さが0.1mm以下）貼	1.70	2.10	1	1	3.57		

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	法規チェックリスト(3) 有窓・無窓階判定表	―	A-95

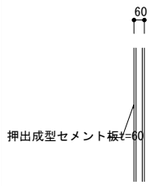
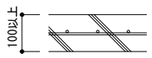
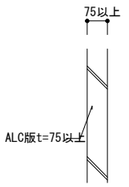
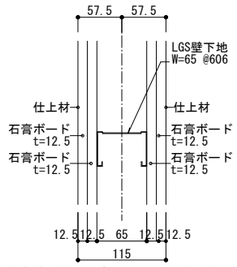
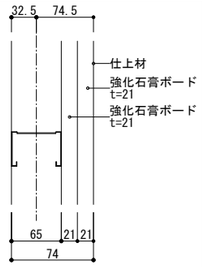
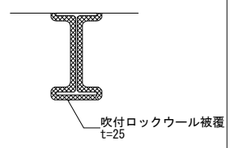
鉄骨造　準耐火構造(ロー２)一覧表

1：15・1：4

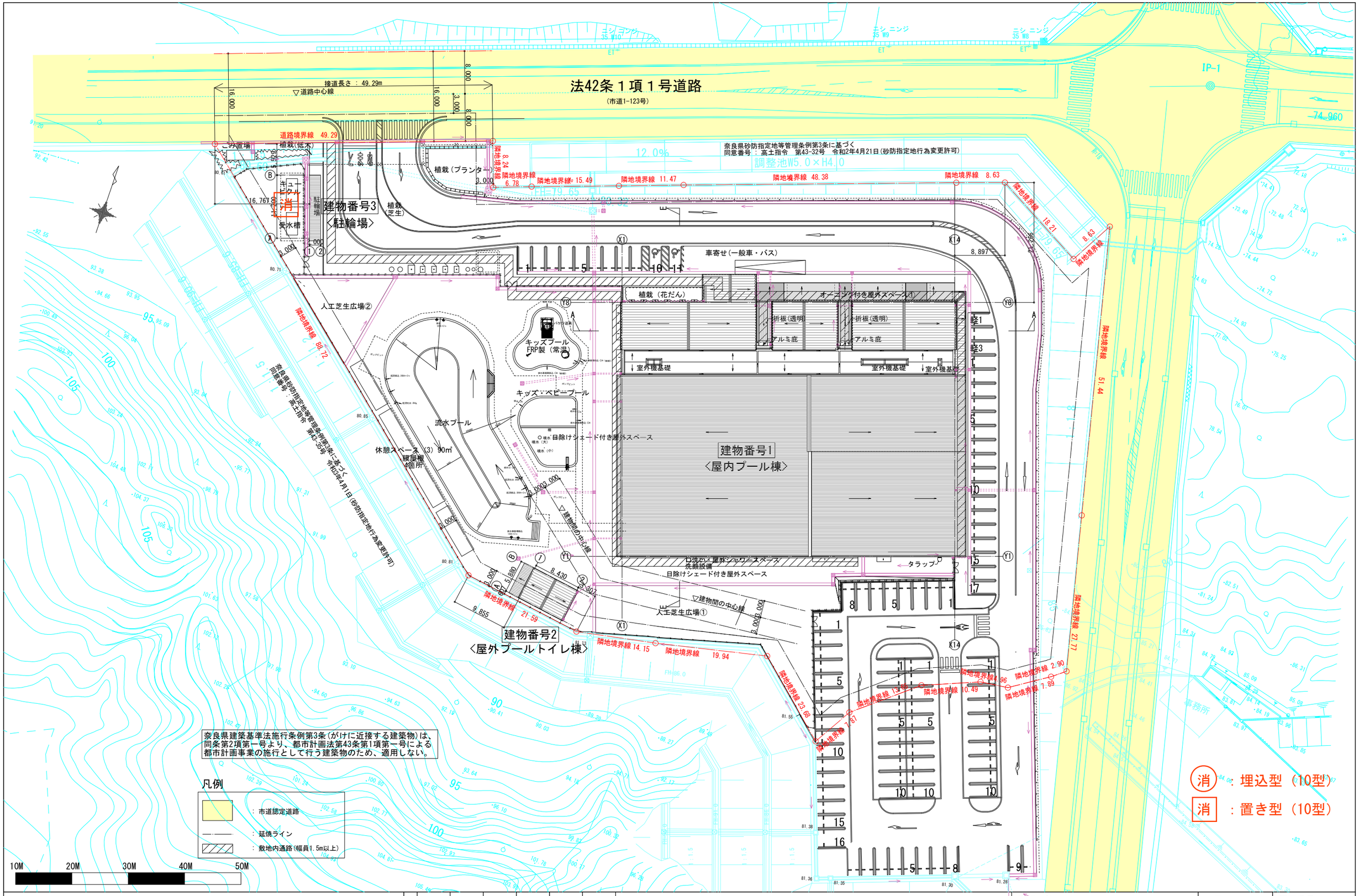
柱 必要性能 ： 不燃材料	梁 必要性能 ： 不燃材料	外壁 必要性能 ： 準不燃材料					
鉄鋼 不燃材料：H12告示 第1400号 第1-8	鉄鋼 不燃材料：H12告示 第1400号 第1-8	押出成型セメント板（縦張工法）  不燃材料：認定番号　NM-1240					
屋根 必要性能 ： 準不燃材料	屋根 必要性能 ： 不燃材料	屋根 必要性能 ： 不燃材料	階段 必要性能 ： 不燃材料	床 必要性能 ： 準不燃材料	屋根 必要性能 ： 令109条の2第1項第二号ロ		
コンクリート+鉄鋼  不燃材料：H12告示 第1400号 第1-1 不燃材料：H12告示 第1400号 第1-8	鉄鋼  不燃材料：H12告示 第1400号 第1-8 不燃材料：認定番号 NM-8697 不燃材料：認定番号 NM-3847	鉄鋼  不燃材料：H12告示 第1400号 第1-8 不燃材料：認定番号 NM-8697 不燃材料：認定番号 NM-0234～0238	コンクリート  不燃材料：H12告示 第1400号 第1-1	コンクリート 不燃材料：H12告示 第1400号 第1-1	 不燃材料：H28告示 第693号 認定番号 DW-9054		

防火区画仕様一覧表

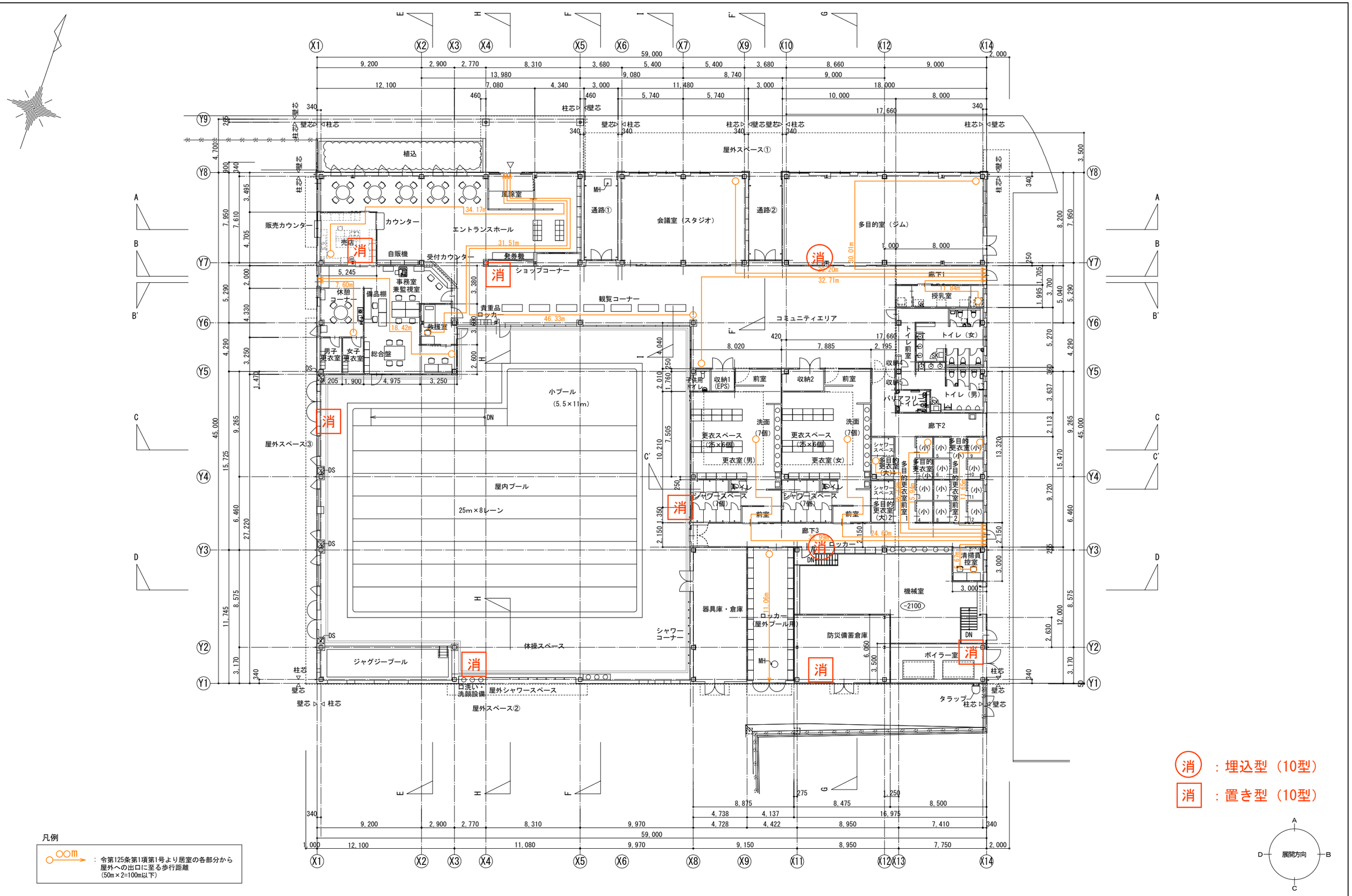
1：15・1：4

区画(外壁) 必要性能 ： 準耐火構造(1時間)	区画(床) 必要性能 ： 準耐火構造(1時間)	区画(間仕切壁) 必要性能 ： 準耐火構造(1時間)	区画(間仕切壁) 必要性能 ： 準耐火構造(1時間)	区画(間仕切壁) 必要性能 ： 準耐火構造(1時間)	区画(梁) 必要性能 ： 準耐火構造(1時間)		
押出成型セメント板（縦張工法）  1時間耐火：認定番号　FP060NE-9035	鉄筋コンクリート造  1時間耐火:H12告示 第1399号 第3-1-イ	ALC板（縦張工法）  1時間準耐火:H12告示 第1399号 第1-3	 ※遮音壁の場合、グラスウールt=50充填 1時間準耐火:R元告示 第195号 第1項第2号ハ	 1時間耐火:認定番号 FP060NP-0007	 1時間耐火:認定番号 FP060BM-9408		

工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	耐火仕様一覧表	図示	A-96



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	消火器図面（配置図）	1/300(A1) 1/600(A3)	A-97



凡例

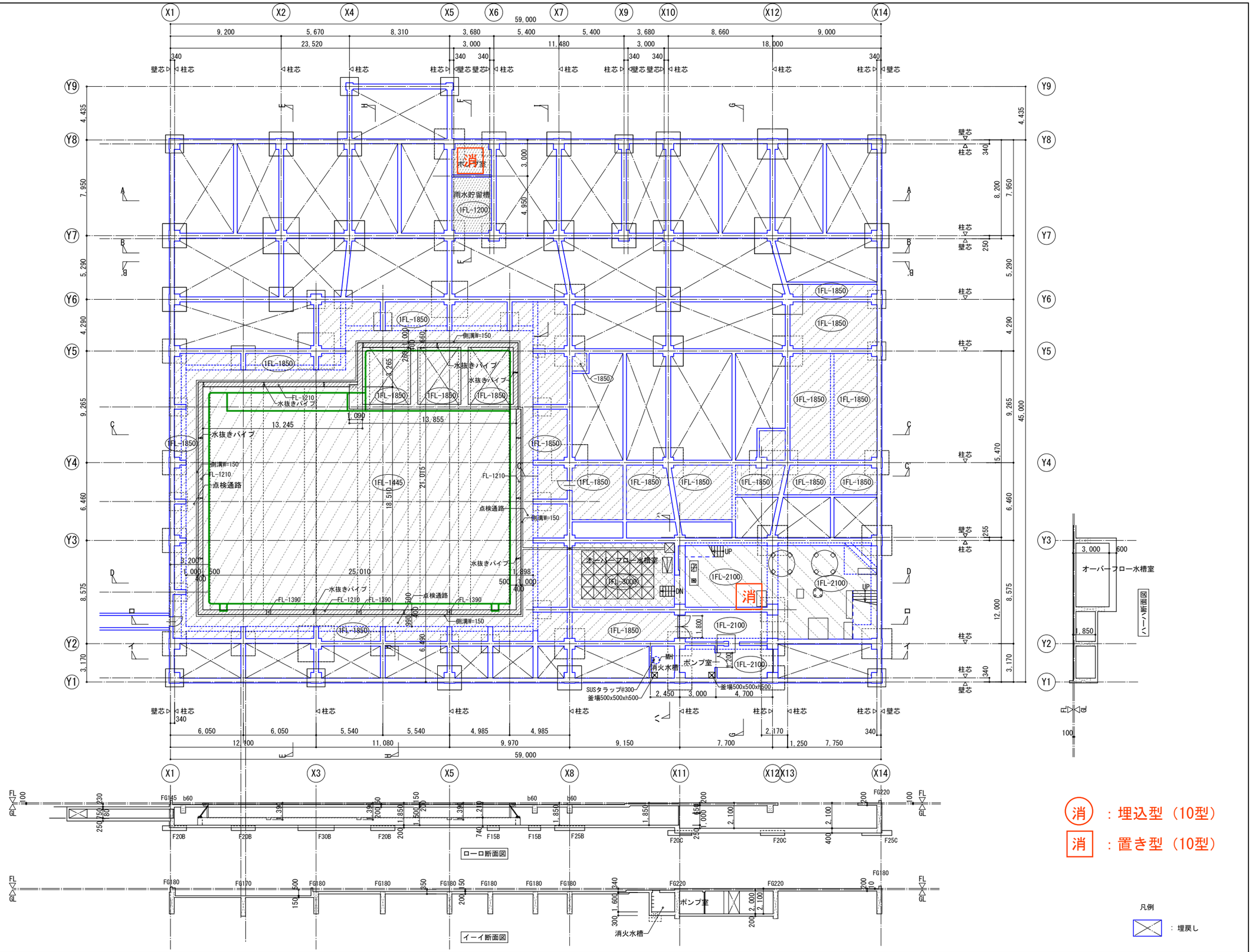
○○m → ：令第125条第1項第1号より居室の各部分から屋外への出口に至る歩行距離（50m×2=100m以下）

消 ：埋込型（10型）

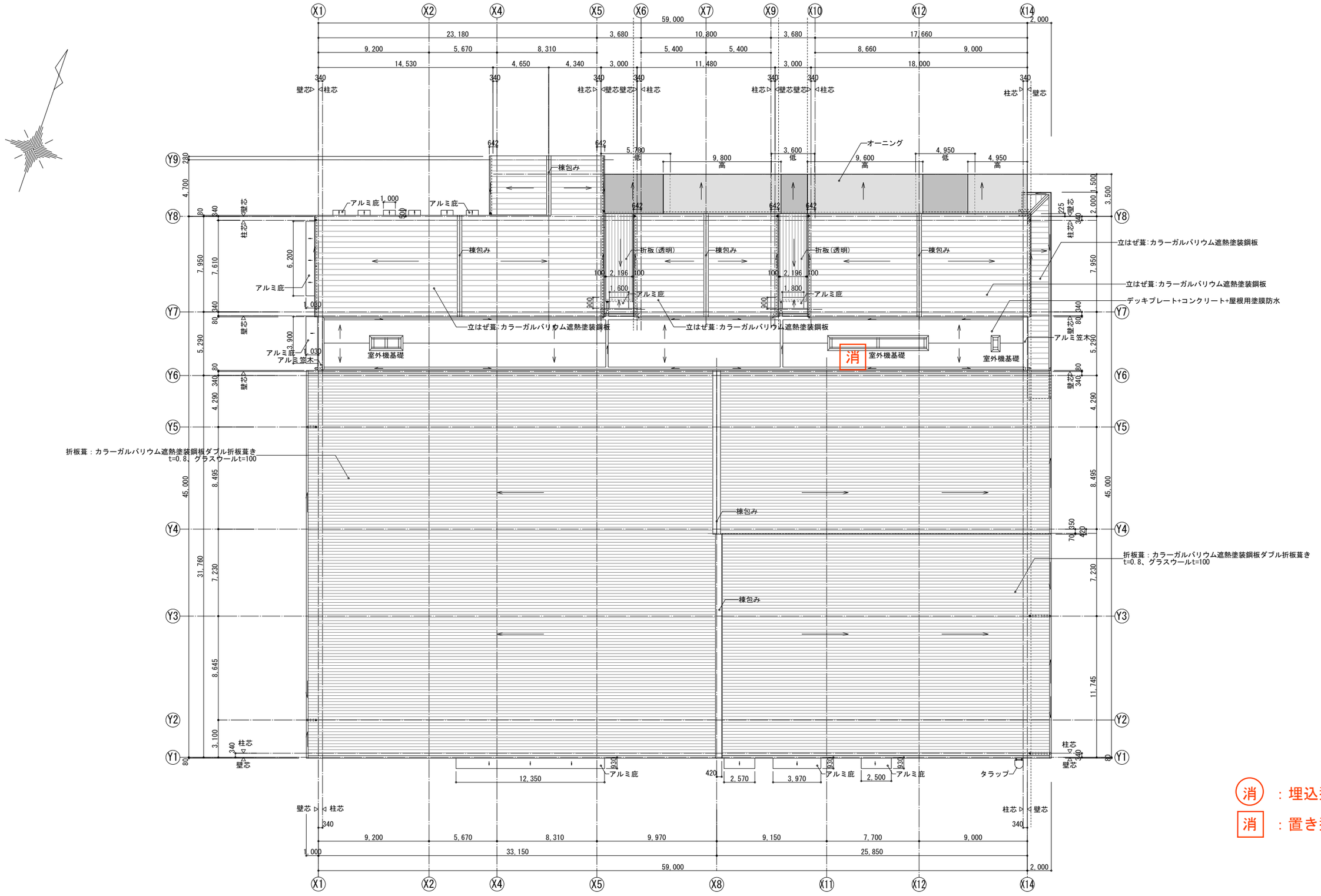
消 ：置き型（10型）

展開方向

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	消火器図面（1階平面図）	1/150(A1) 1/300(A3)	A-98



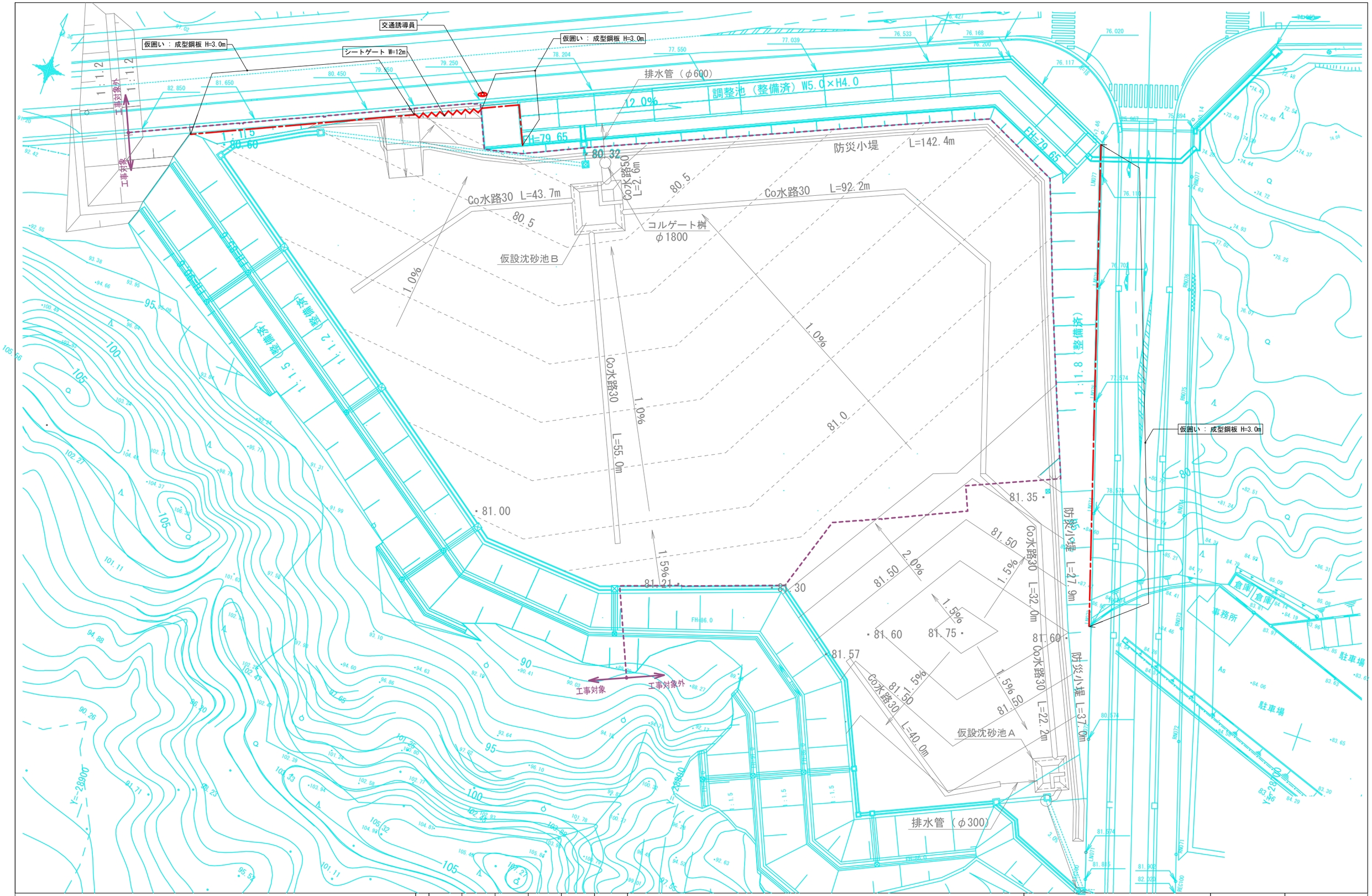
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	消火器図面（地下ピット平面図）	1/150(A1) 1/300(A3)	A-99



消 ：埋込型（10型）

消 ：置き型（10型）

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	消火器図面（屋根伏図）	1/150(A1) 1/300(A3)	A-100



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			仮設計画図(参考図)	1/300(A1) 1/600(A3)	A-101

流水プール工事本体特記仕様書

規模		流水プール	
	水　深	1.0	m
	水 面 積	438.97	m2
	容　量	434.01	m3
	周　長（プール中心）	83.9	m

本体材質	FRP(Fiberglass Reinforced Plastics):不飽和ポリエステル樹脂をガラス繊維で強化したもの。	
成形法	側壁：ハンドレイアップ法 及び スプレイアップ法　底板：RTM工法	
各部構造	側壁	サンドイッチ構造(芯材 硬質発泡材) 厚さ 21mm　フロア部：厚さ 15mm
	底板	サンドイッチ構造(芯材 硬質発泡材) 厚さ 13mm
	デッキ、オーバーフロー部	ＦＲＰ単板構造
	本体固定金物	ＳＳ４００ 山形鋼 溶融亜鉛メッキ処理
	集水方式	複数箇所排水溝による分散集水方式

付属部品		部品名称	材質	員数	
	1	グレーチング	ＡＳＡ樹脂成形品	全周（外周部）	
	2	コーナーハッチ	ＦＲＰ製	2	ケ所
	3	側溝カバー	ＦＲＰ製	11	ケ所
	4	入水階段（大）	ＦＲＰ製（手摺：ＳＵＳ３０４）	1	ケ所
	5	入水階段（小）	ＦＲＰ製（手摺：ＳＵＳ３０４）	1	ケ所

寸法公差		部位	基準値	許容範囲
	1	デッキレベル	内壁天端レベル	±7.5mm以内

カラーリング	部位	塗料材質	箇所	色	塗り分け位置
	プール本体	ゲルコート (顔料を含んだ不飽和ポリエステル樹脂塗料) 3m×5m程度のイラスト5ヶ所含む ※イラストデータは、市から提供	側壁	アイボリー	オーバーフロー部
				パロスブルー	内壁天端より-50mm以下
			フロアー部	パロスブルー	全面

配管部品		部品名称	材質	サイズ	員数	
	1	排水兼循環吸込金具	フランジ(ナイロン粉体塗装)+フレキシブルジョイント	JIS10K 125A	2	個
	2	排水金具	フランジ(ナイロン粉体塗装)+フレキシブルジョイント	JIS10K 125A	2	個
	3	オーバーフロー金具	ＢＳＣ ナイロン粉体塗装	80A	2	個
	4	追加オーバーフロー金具	ＢＳＣ ナイロン粉体塗装	50A	7	個
	5	循環吐出金具	フランジ+フレキシブルジョイント	JIS10K 150A	2	個
	6	起流吸込金具	フランジ+フレキシブルジョイント	JIS10K 200A	4	個
	7	起流吐出金具	フランジ+フレキシブルジョイント	JIS10K 250A	2	個
	8	連通管金具（給水用）	フランジ（ＳＧＰフランジ ナイロン粉体塗装）	JIS10K 125A	1	個
	9	水位検知用(菊形)金具	ＳＣＳ１４	50A	1	個

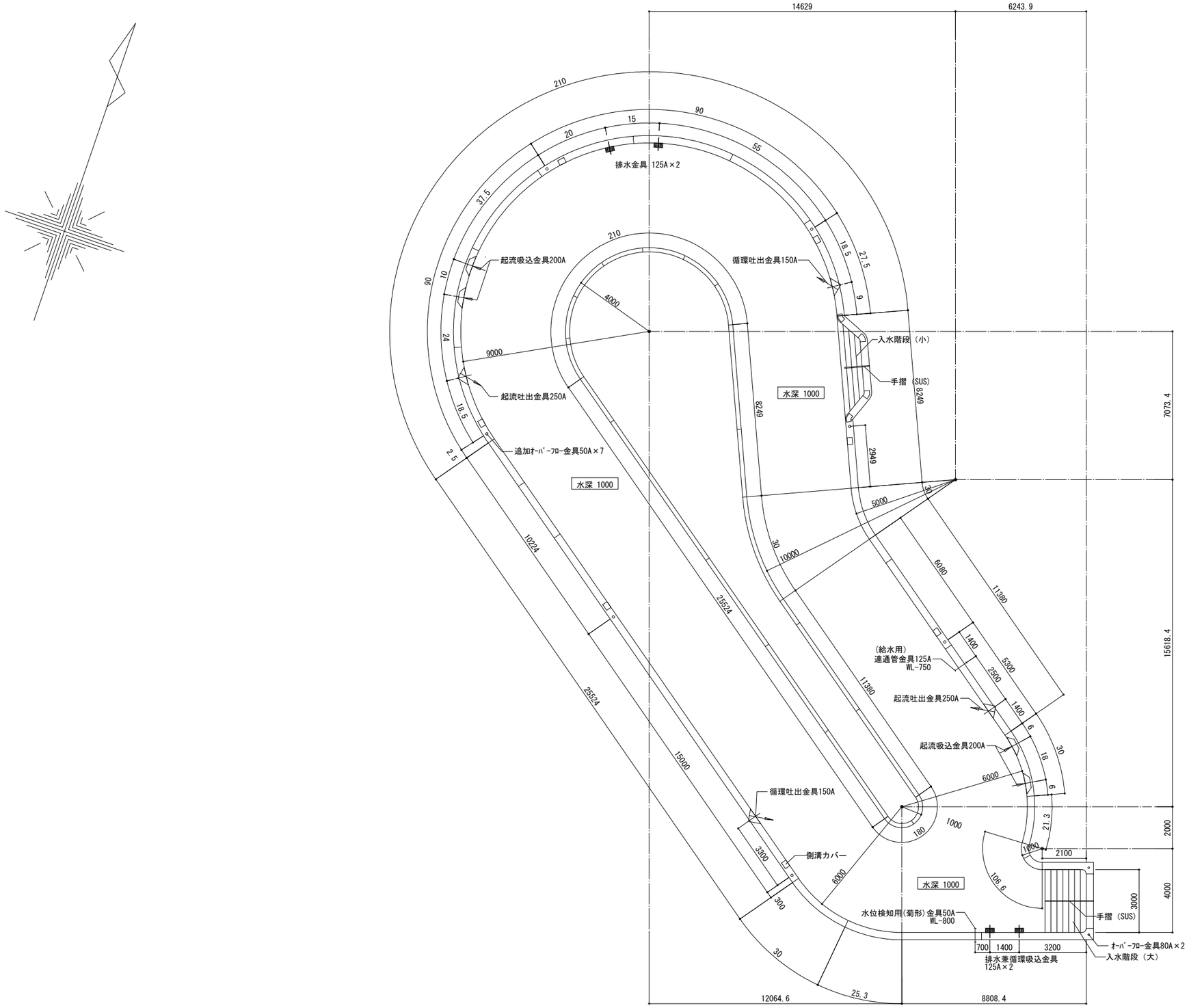
※プール取付金具以降の配管、フランジ、ボルト、ナット、ワッシャー、パッキン、配管サポート等は設備工事

用語説明		
	ハンドレイアップ法	型の表面に製品色となるゲルコートを吹付硬化後、その上にガラス繊維を置き、 これに成形樹脂を含浸させて硬化後、型から外して得る成形法。
	スプレイアップ法	型の表面に製品色となるゲルコートを吹付硬化後、その上にガラス繊維を含ませた 成形樹脂をスプレイ散布し硬化後、型から外して得る成形法。
	ＲＴＭ工法 (真空補助樹脂注入成形法)	型の表面に製品色となるゲルコートを吹付硬化後、ガラス繊維を閉じた型の中に入れ、 負圧を利用して樹脂を注入する成形方法。
	ＡＳＡ	アクリレート スチレン アクリロニトリル
	ＢＳＣ	黄銅鋳物
	Ｒｃ	管用テーパーめすねじ
	ＳＣＳ	ステンレス鋳鋼品

注記

1. プールを水上とし1/75～1/100程度のプールサイド水勾配とする。
2. プール搬入用通路、足場、揚重機、スロープ、荷取りステージ等は現場状況に応じて適宜決定する。
3. 仮設電気、水道、搬入路、安全通路、材料保管倉庫、トイレ等は　プール工事外とする。
4. 埋め戻しの際は、プールに注水し側壁の直線性を確認しながら水圧と土圧のバランスをとり行うこと。
5. プール設置面及び、本基礎は地耐力 49kN/m2(長期)以上を確保すること。
6. 地下水位はプール底より50cm以上離れていること。

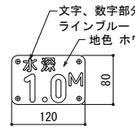
工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									屋外プール(流水プール)詳細図 (1)	—	A-110



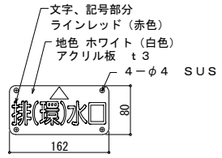
プール本体図 1/100

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	屋外プール(流水プール)詳細図 (2)	1/100(A1) 1/200(A3)	A-111

水深表示マーク及び排(環)水口表示マーク詳細図 1/5



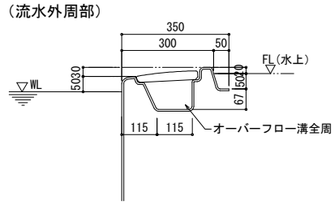
水深表示マーク



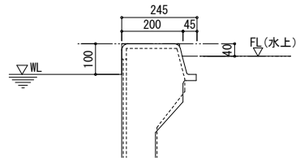
排（環）水口表示マーク

ユニット断面詳細図 1/10

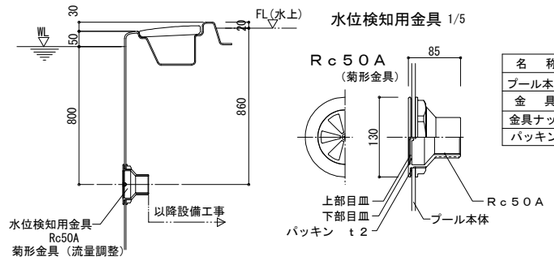
（流水外周部）



（流水内周部）



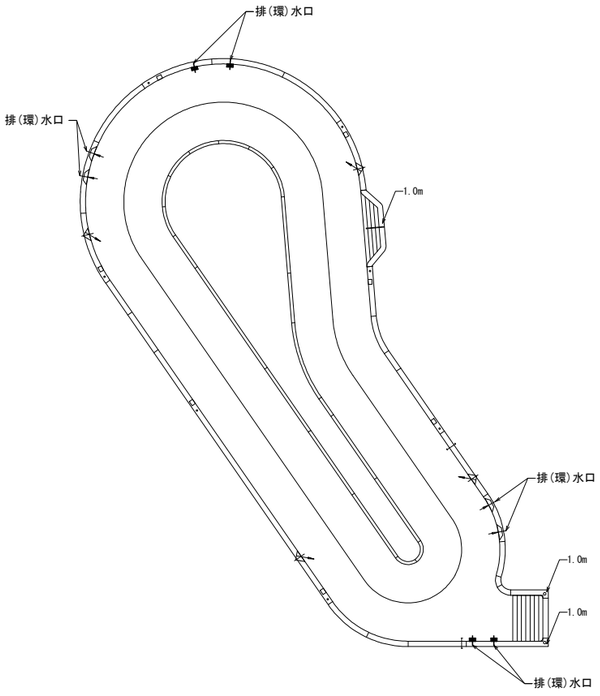
水位検知用金具部詳細図 1/10



水位検知用金具 1/5

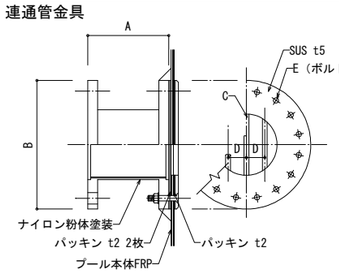
名　称	材　質
プール本体	ＦＲＰ
金　具	ＳＣＳ１４
金具ナット	ＳＣＳ１４
パッキン	合成ゴム

水深表示マーク及び排(環)水口表示マーク位置図



JIS10K SGPフランジ詳細図 (SCALE : FREE)

連通管金具

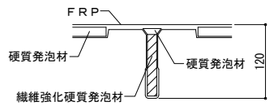


	A	B	C	D	E
125A	132	250	3-φ8	35	16-φ10

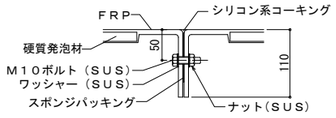
名　称	材　質
プール本体	FRP
金　具	SGP、SS400（ナイロン粉体塗装）
パッキン	合成ゴム
取付金具	SUS（ボルト、ワッシャー、ナット）

JIS10K SGPフランジ詳細図

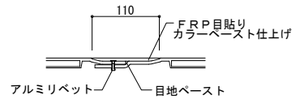
ジョイント及び補強リブ詳細図 1/5



補強リブ平面詳細図



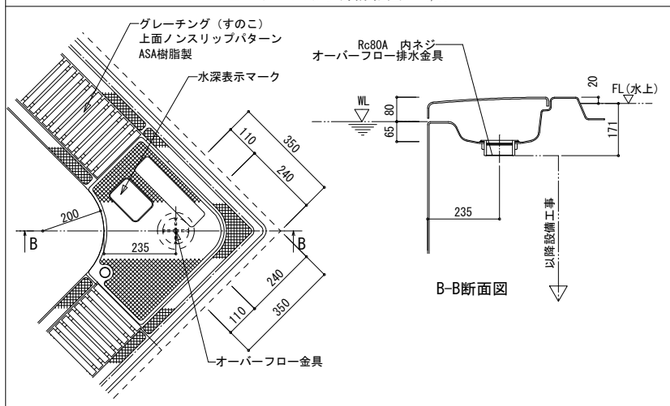
サイドユニットジョイント平面詳細図



フロアーユニットジョイント断面詳細図

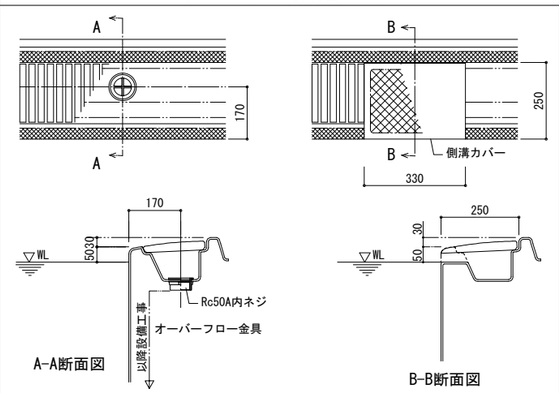
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	屋外プール(流水プール)詳細図 (3)	図示	A-112

コーナーハッチ部詳細図 1/10



B-B断面図

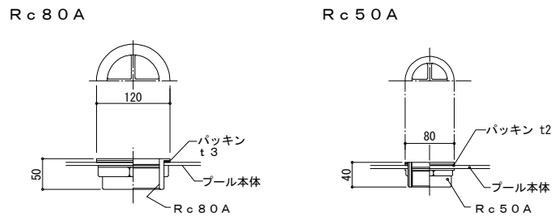
オーバーフロー詳細図 1/10



A-A断面図

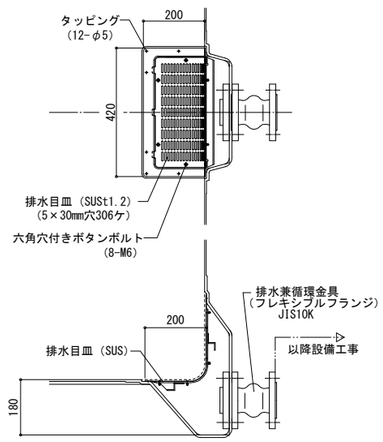
B-B断面図

オーバーフロー金具詳細図 1/5

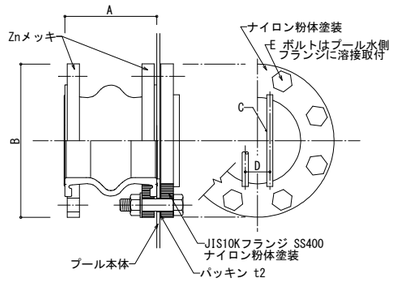


名　称	材　　質
プール本体	FRP
金具	BSC [ナイロン粉体塗装(ネジ切部分は除く)]
金具ナット	BSC
パッキン	合成ゴム

排水／循環吸込金具部詳細図 1/10



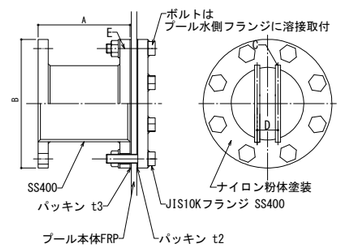
JIS10Kフレキシブルフランジ詳細図 (SCALE:FREE)



	A	B	C	D	E ボルト	使用箇所
125A	150	250	2-φ10	40	8-M20	排水／排水兼循環

名　称	材　　質
プール本体	FRP
金具	SS400
パッキン	合成ゴム
取付金具	SUS(ボルト、ワッシャー、ナット)

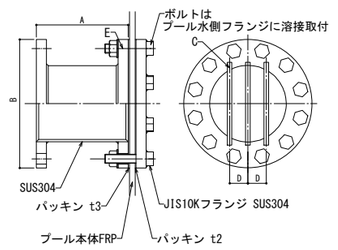
JIS10K フランジ詳細図 (SCALE : FREE)



	A	B	C	D	E ボルト	使用箇所
150A	200	280	2-φ10	50	8-M20	循環吐出

名　称	材　　質
プール本体	FRP
金　具	SS400
パッキン	合成ゴム
取付金具	SUS (ボルト、ワッシャー、ナット)

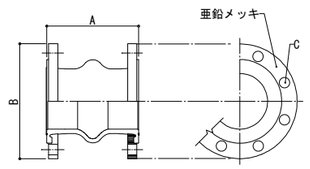
JIS10K フランジ詳細図 (SCALE : FREE)



	A	B	C	D	E ボルト	使用箇所
200A	200	330	3-φ10	55	12-M20	起流吸込
250A	200	400	3-φ10	70	12-M22	起流吐出

名　称	材　　質
プール本体	FRP
金　具	SUS
パッキン	合成ゴム
取付金具	SUS (ボルト、ワッシャー、ナット)

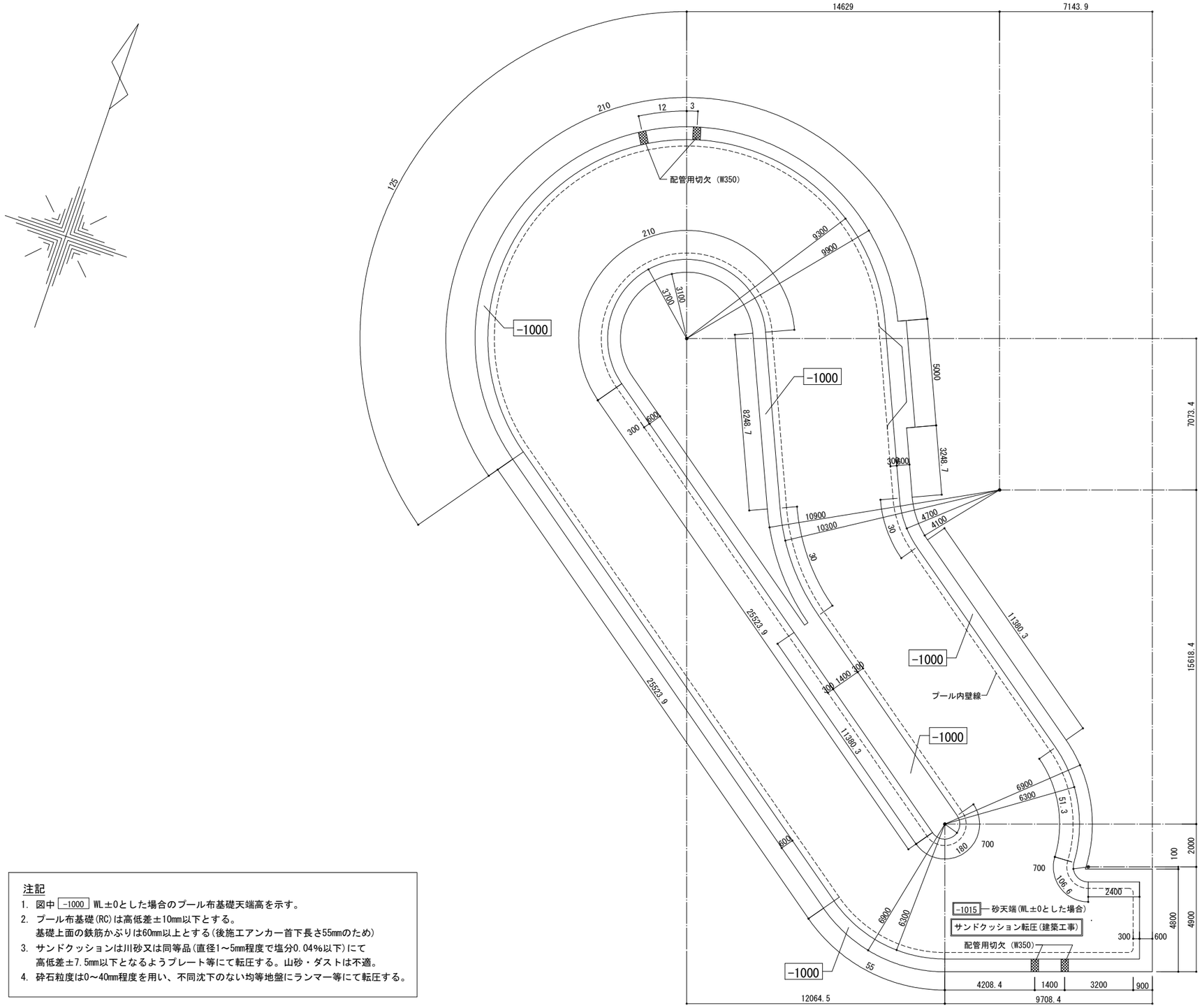
JIS10Kフレキシブルフランジ詳細図 (SCALE:FREE)



	A	B	C	使用箇所
150A	200	280	8-φ23	循環吐出
200A	200	330	12-φ23	起流吸込
250A	200	400	12-φ25	起流吐出

名　称	材　　質
プール本体	FRP
金具	SS400
パッキン	合成ゴム
取付金具	SUS(ボルト、ワッシャー、ナット)

工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋外プール(流水プール)詳細図 (4)	図示	A-113



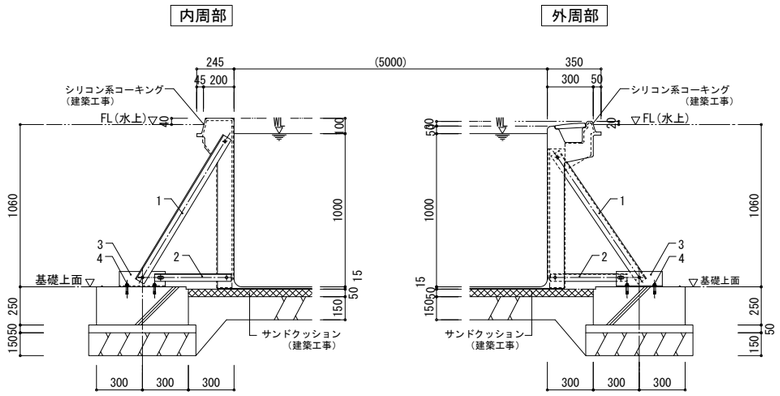
プール基礎伏図 1/100

注記

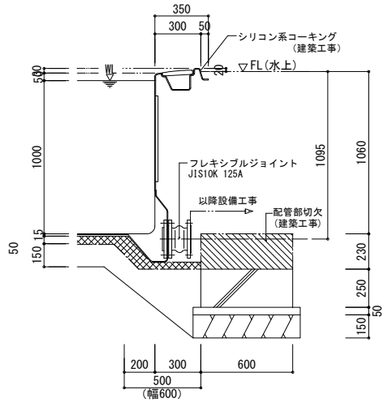
1. 図中 -1000 WL±0とした場合のプール布基礎天端高を示す。
2. プール布基礎(RC)は高低差±10mm以下とする。
   基礎上面の鉄筋かぶりは60mm以上とする(後施工アンカー首下長さ55mmのため)
3. サンドクッションは川砂又は同等品(直径1～5mm程度で塩分0.04%以下)にて
   高低差±7.5mm以下となるようプレート等にて転圧する。山砂・ダストは不適。
4. 砕石粒度は0～40mm程度を用い、不同沈下のない均等地盤にランマー等にて転圧する。

工事名	決裁欄									図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	屋外プール(流水プール)詳細図 (5)	1/100(A1) 1/200(A3)	A-114

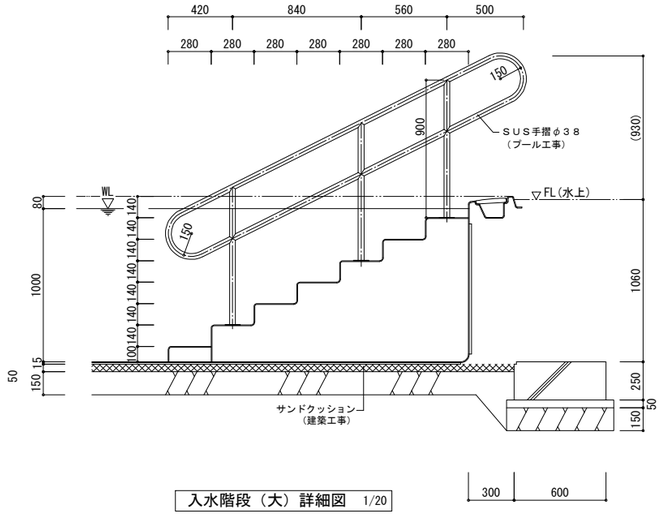
番号	部品名称	寸度	備考
1	サイドステー	L-65×65×6	
2	ロアーステー	L-50×50×4	
3	ベースアングル	L-100×75×7	
4	ホールインアンカー	M12	SUS304



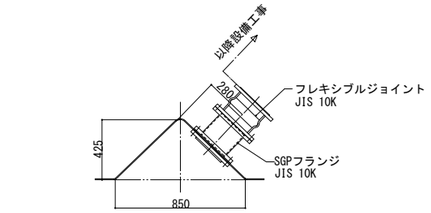
ステー取付詳細図 1/20

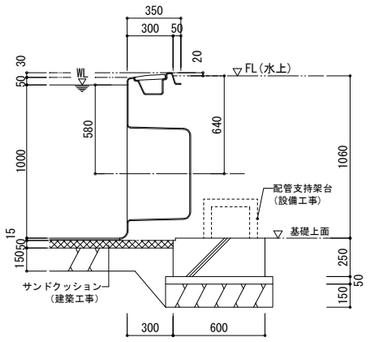


排水(兼循環)金具取付詳細図 1/20



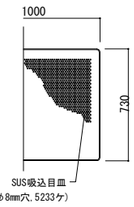
入水階段(大)詳細図 1/20

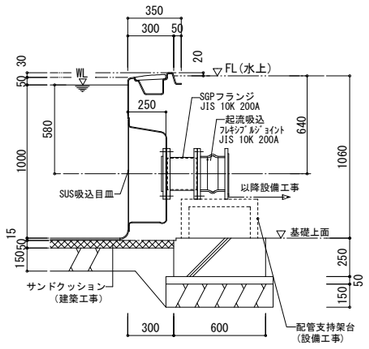




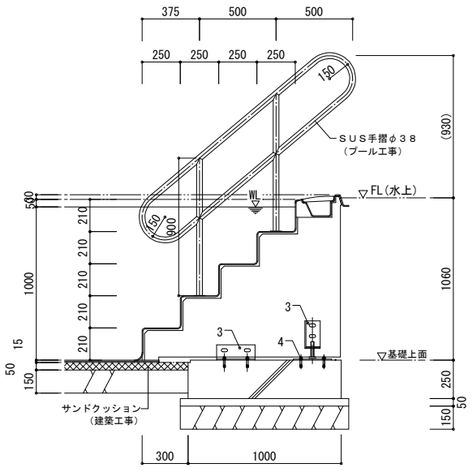
起流吐出金具取付詳細図 1/20

循環吐出金具取付詳細図 1/20

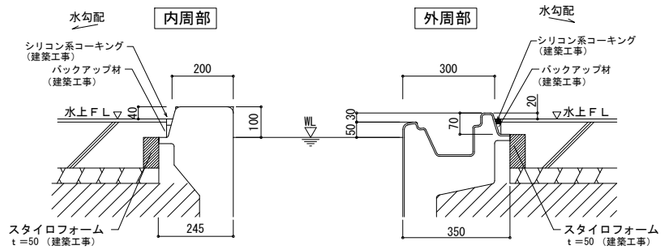




起流吸込金具取付詳細図 1/20

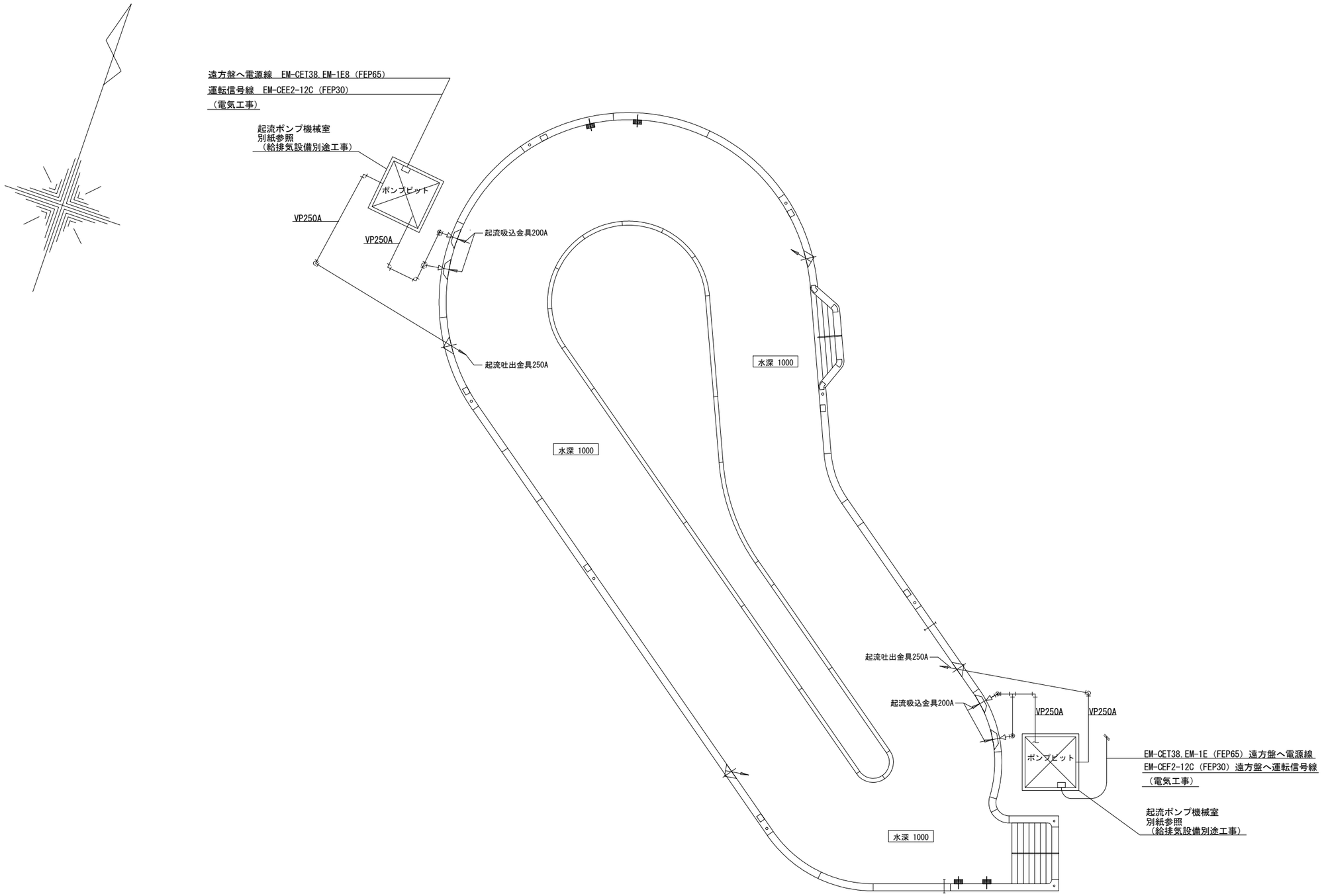


入水階段(小)詳細図 1/20



プールサイド取合い参考図(案) 1/10

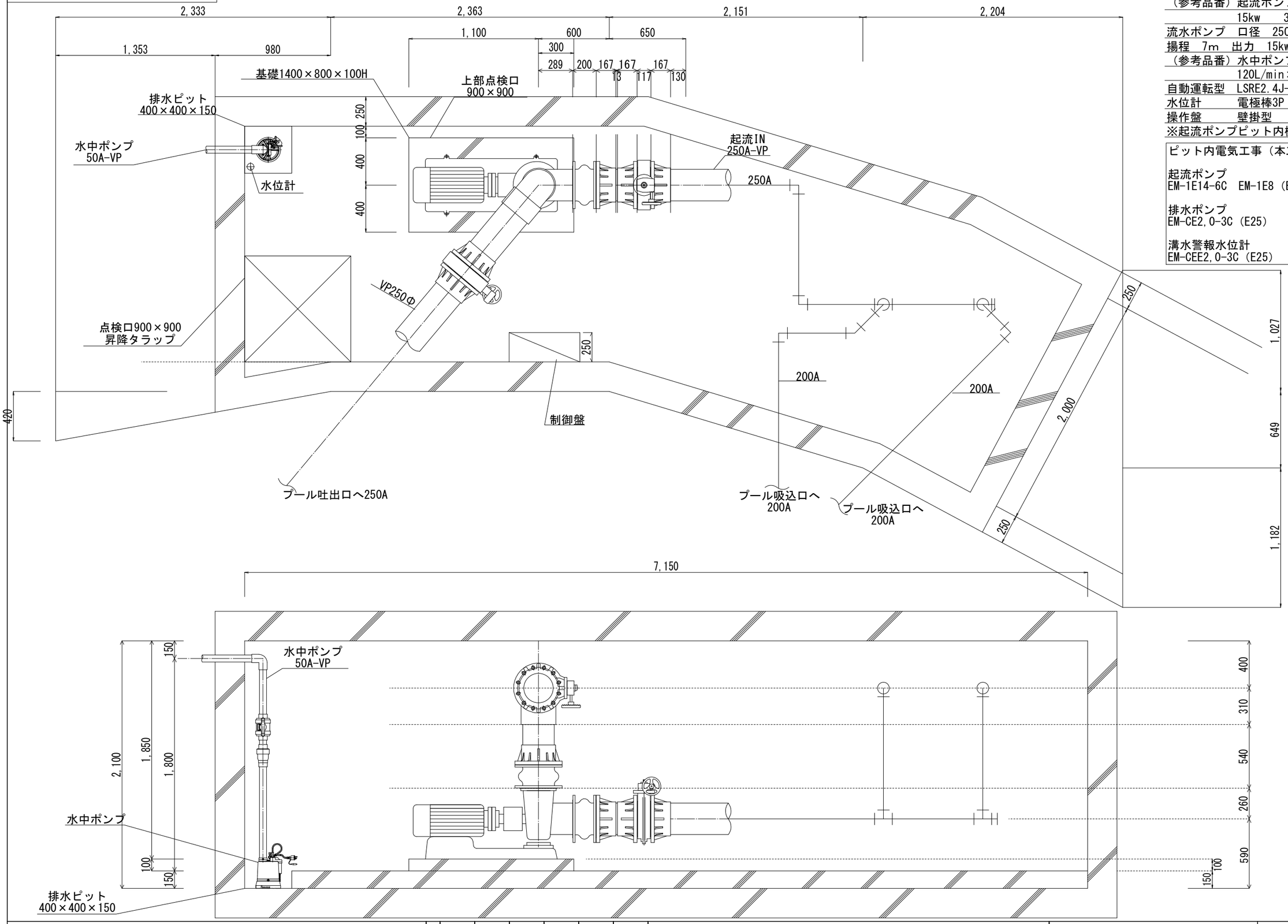
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	屋外プール(流水プール)詳細図 (6)	1/20(A1) 1/40(A3)	A-115



プール本体図 1/100

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	起流ポンプ配管図	1/100(A1) 1/200(A3)	A-116

起流ポンプピット内詳細図S=1/30



機器仕様

（参考品番）	起流ポンプ　250　SZ型
	15kw　3Φ200V
流水ポンプ	口径　250Φ　流量8m3/min
揚程　7m	出力　15kw
（参考品番）	水中ポンプ　口径50A
	120L/min×8m×0.48kw
自動運転型	LSRE2.4J-61
水位計	電極棒3P
操作盤	壁掛型　W600×D250×H800

※起流ポンプピット内機器はプール工事とする

ピット内電気工事（本工事）

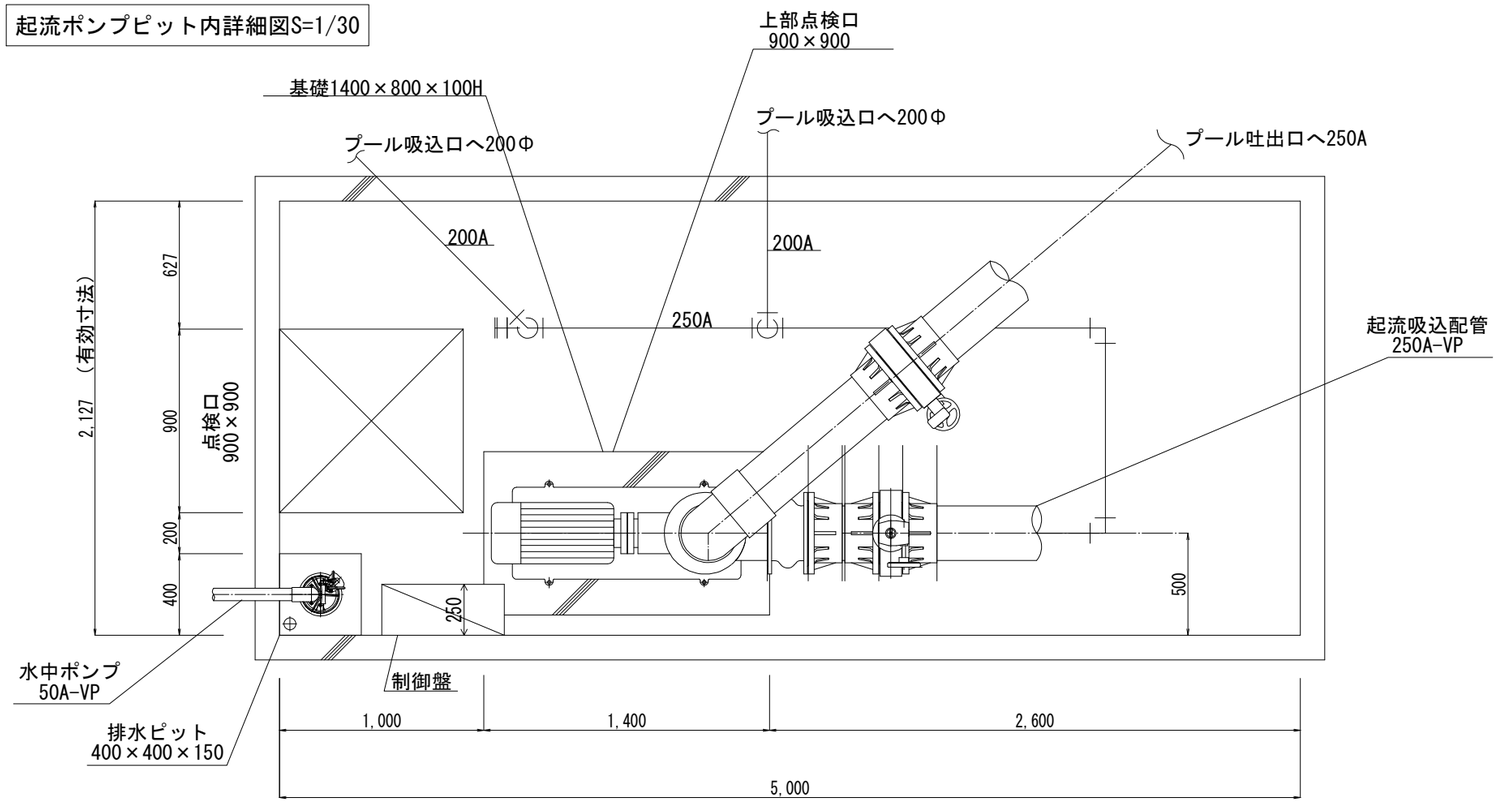
起流ポンプ
EM-1E14-6C　EM-1E8（E51）

排水ポンプ
EM-CE2,0-3C（E25）

溝水警報水位計
EM-CEE2,0-3C（E25）

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	起流ポンプ機械室詳細図(1)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-117

起流ポンプピット内詳細図S=1/30



機器仕様

（参考品番）	起流ポンプ　250　SZ型
	15kw　3Φ200V
流水ポンプ	口径　250Φ　流量8m3/min
揚程　7m	出力　15kw
（参考品番）	水中ポンプ　口径50A
	120L/min×8m×0.48kw
自動運転型	LSRE2.4J-61
水位計	電極棒3P
操作盤	壁掛型　W600×D250×H800

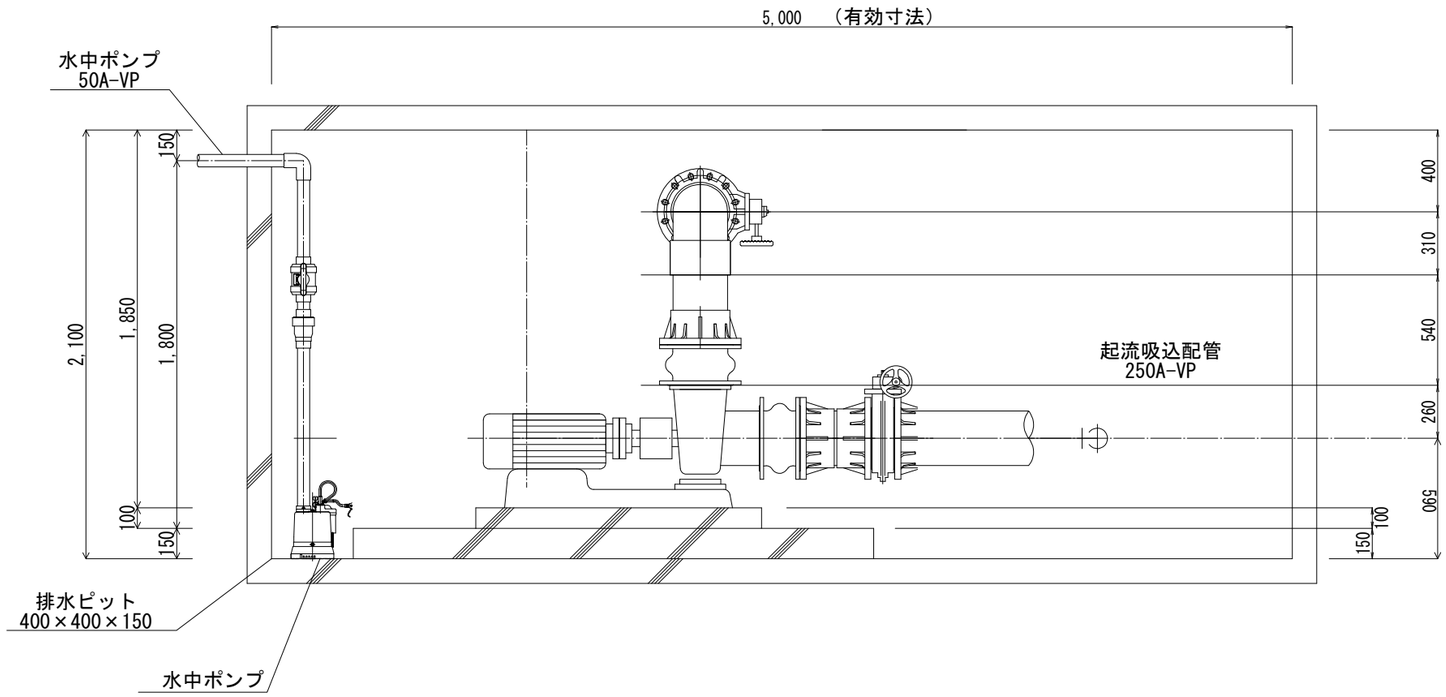
※起流ポンプピット内機器はプール工事とする

ピット内電気工事（本工事）

起流ポンプ
EM-1E14-6C　EM-1E8（E51）

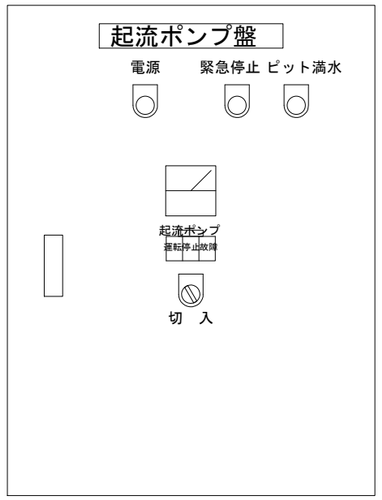
排水ポンプ
EM-CE2,0-3C（E25）

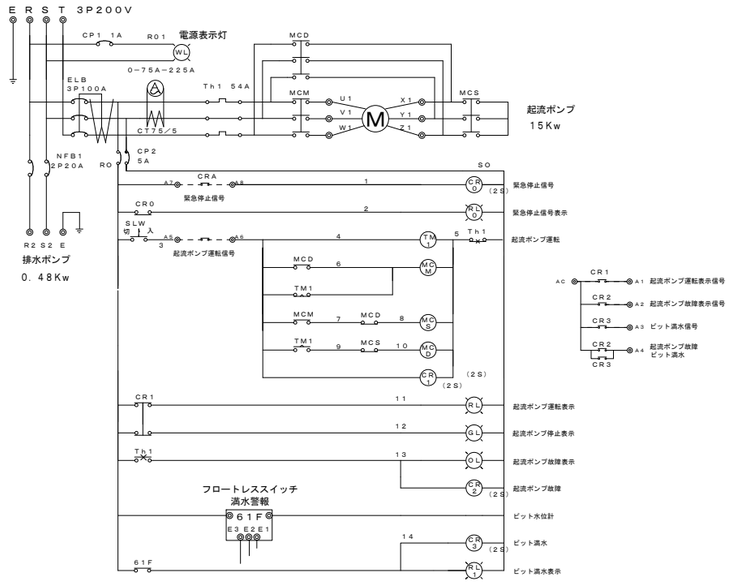
溝水警報水位計
EM-CEE2,0-3C（E25）

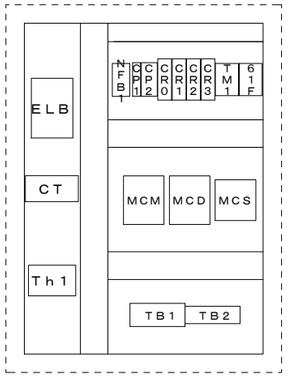


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	起流ポンプ機械室詳細図(2)	1/15(A1) 1/30(A3)	A-118

起流ポンプピット内操作盤詳細図







部品 NO	名　　称	型　　式	数量	参考メーカー
ELB1	漏電ブレーカー	NV125-CV　3P125AF／100AT	1	三菱電機
NFB1	ノーヒューズブレーカー	NF32-CVF　2P20A	1	〃
CP1	サーキットプロテクター	CP30-BA　1P30AF／1AT	1	〃
CP2	サーキットプロテクター	CP30-BA　2P30AF／5AT	1	〃
MCM.D	マグネットスイッチ	S-N50　AC200V	2	〃
MCS	マグネットスイッチ	S-N25　AC200V	1	〃
Th1	サーマルリレー	TH-N120　15KW　54A	1	〃
AM	電流計	YS-208NAA　0-75-225A／5A　赤指針付	1	〃
CT	交流器	CW-5L　75A／5A	1	〃
CR0~3	補助リレー	MY2-N　AC200V　PYF08A+PYCA1	4	オムロン
TM1	スターデルタータイマー	H3CR-G8L　AC200V　P2CF-08ツキ	1	〃
61F	フロートレススイッチ	61F-GN　AC200V	1	〃
WL	表示灯	APN126DN-W	1	IDEC
RL0	表示灯	APN126DN-R	2	〃
SLC	表示灯	SLD48N-3TH2BRGA	1	〃
SLW	セレクトスイッチ	ASN210N	1	〃
TB1	端子台	BN50NW	7	〃
TB2	端子台	BN20NW	15	〃
BOX	制御ボックス	RA25-68C　(2．5Y9／1)	1	日東工業

W600　H800　D250
塗装色2．5Y9／1

制御盤は防水仕様ではない。水に浸けたり高い水圧で洗浄しないこと。

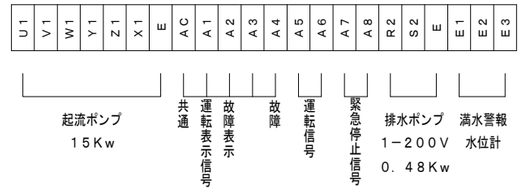
設置場所の環境は以下の点に注意のこと。

・使用周囲温度　－10～50℃の範囲にあること。

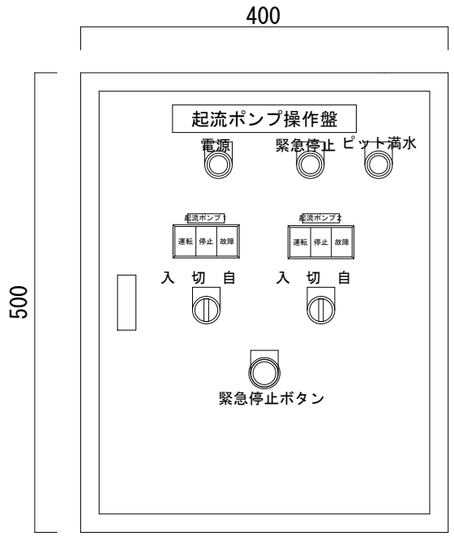
・使用周囲湿度　95%以下であること。

・粉塵のかかる所は避けること。

・腐食性、可燃性、爆発性ガスが生じる場所は避けること。



流水制御盤詳細図



500　X　400　X　200
塗装色2．5Y9／1

・制御盤は防水仕様ではない。水に浸けたり高い水圧で洗浄しない。

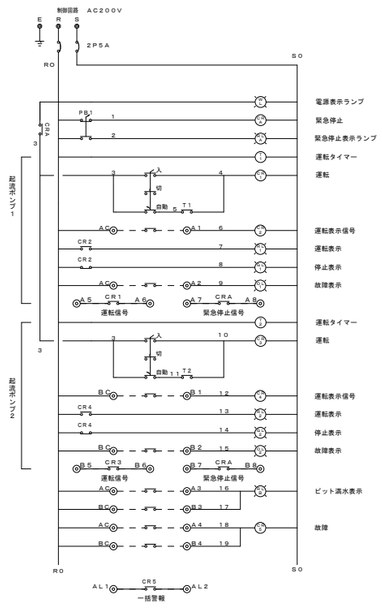
・設置場所の環境は以下の点に注意のこと。

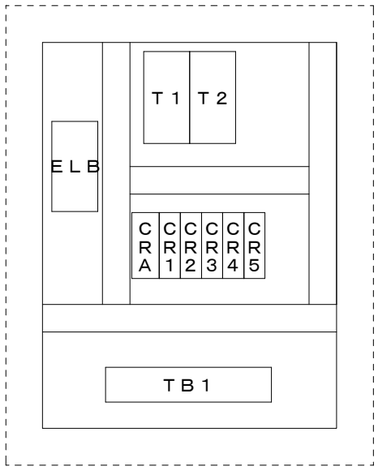
・使用周囲温度　－10～50℃の範囲にあること。

・使用周囲湿度　95%以下であること。

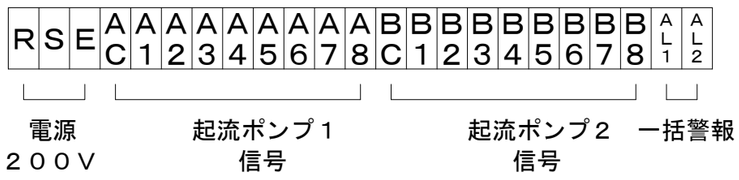
・粉塵のかかる所は避けること。

・腐食性、可燃性、爆発性ガスが生じる場所は避けること。





部品 NO	名　　称	型　　式	数量	参考メーカー
ELB	漏電ブレーカー	GE52C2P5AF30	1	日東工業
CRA	補助リレー	MY4-N　AC200V　PYF14A+PYCA1	1	オムロン
CR1~4	補助リレー	MY2-N　AC200V　PYF08A+PYCA1	5	〃
T1、2	24時間タイマー	TB251101K	2	パナソニック
WL	表示灯	APN126DN-W	1	IDEC
RL	表示灯	APN126DN-R	2	〃
SLC	表示灯	SLD48N-3TH2BRGA	2	〃
SLW	セレクトスイッチ	ASN320N	2	〃
PB	押し釦スイッチ	ABN3K11R	1	〃
TB1	端子台	BN20NW	23	〃
BOX	制御ボックス	S20-45C　(2．5Y9／1)	1	日東工業



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			起流ポンプ盤面図・回路図	—	A-119

キッズプール工事本体特記仕様書

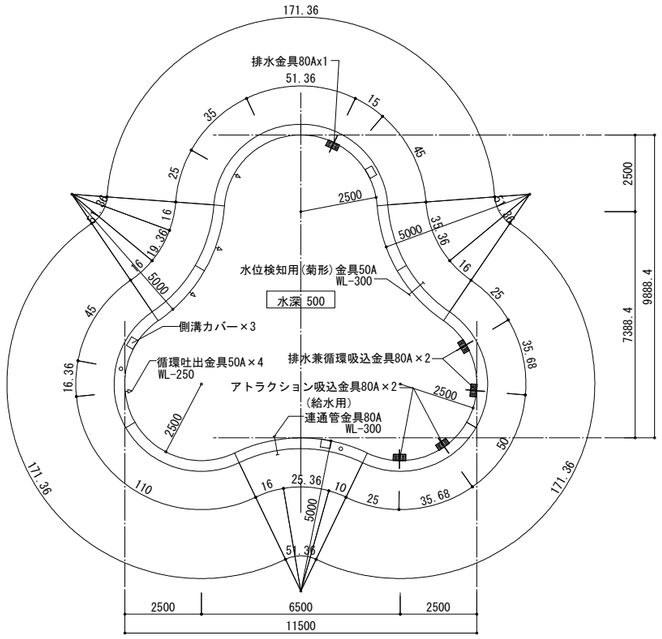
規模	プールサイズ	変形プール	
	水　深	0.5	m
	水 面 積：	78.62	m2
	容　量：	39.31	m3

配管部品		部品名称	材質	サイズ	員数	
	1	排水兼循環吸込金具	フランジ(ナイロン粉体塗装)+フレキシブルジョイント	JIS10K 80A	2	個
	2	排水金具	フランジ(ナイロン粉体塗装)+フレキシブルジョイント	JIS10K 80A	2	個
	3	アトラクション吸込金具	フランジ(ナイロン粉体塗装)+フレキシブルジョイント	JIS10K 80A	2	個
	4	循環吐出（菊形）金具	ＳＣＳ１４	50A	4	個
	5	連通管金具（給水用）	フランジ（ＳＧＰフランジ ナイロン粉体塗装）	JIS10K 80A	1	個
	6	水位検知用(菊形)金具	ＳＣＳ１４	50A	1	個

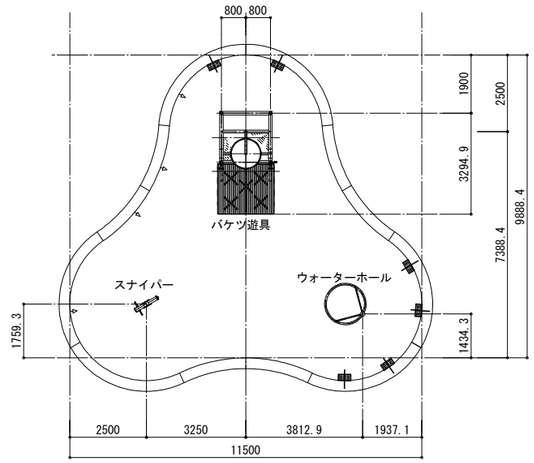
※プール取付金具以降の配管、フランジ、ボルト、ナット、ワッシャー、パッキン、配管サポート等は設備工事
※アトラクション遊具の給水配管はピット内のヘッダーまでプール工事

注記

1. プールを水上とし1/75～1/100程度のプールサイド水勾配とする。
2. プール搬入用通路、足場、揚重機、スロープ、荷取りステージ等は現場状況に応じて適宜決定する。
3. 仮設電気、水道、搬入路、安全通路、材料保管倉庫、トイレ等は　プール工事外とする。
4. プール設置面及び、本基礎は地耐力 49kN/m2(長期)以上を確保すること。
5. 地下水位はプール底より50cm以上離れていること。

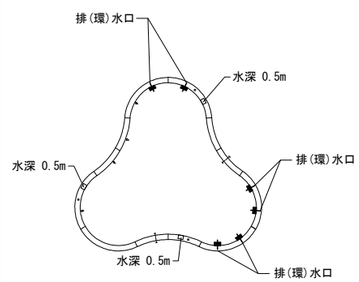


プール本体図　1/100(A1)　1/200(A3)

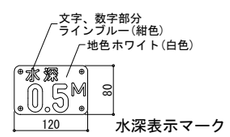


アトラクション遊具配置図　1/100(A1)　1/200(A3)

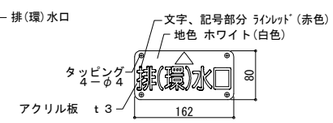
水深表示マーク及び排(環)水口表示マーク詳細図　1/5(A1)　1/10(A3)



表示マーク取付位置

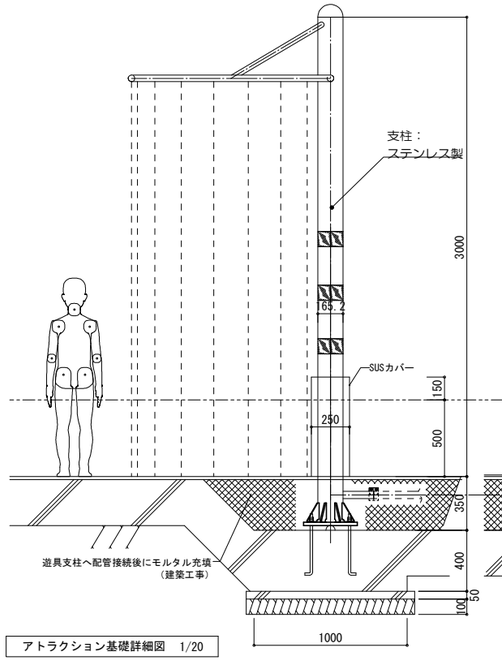


水深表示マーク

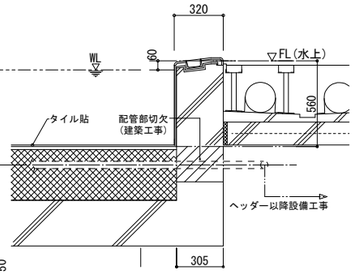


排（環）水口表示マーク

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	キッズプール詳細図（1）	図示	A-120

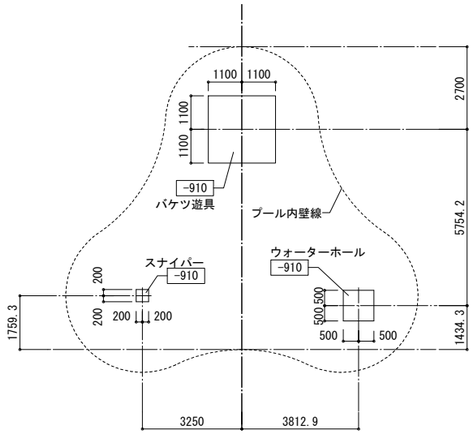


アトラクション基礎詳細図　1/20

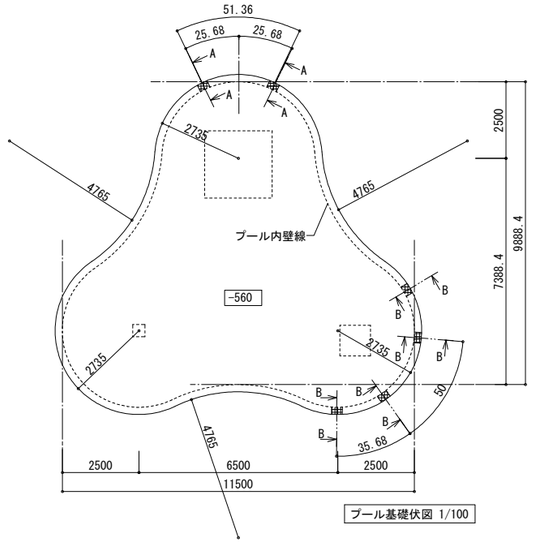


アトラクション給水金具取付詳細図　1/20

【配管ピット部】



遊具基礎伏図 1/100



プール基礎伏図 1/100

注記
1. 図中 -500 FL±0とした場合のプール布基礎天端高を示す。
2. プール布基礎(RC)は高低差±10mm以下とし、上面は金コテ仕上げとする。
基礎上面の鉄筋かぶりは60mm以上とする(後施工アンカー首下長さ55mmのため)
3. 砕石粒度は0～40mm程度を用い、不同沈下のない均等地盤にランマー等にて転圧する。
4. プール設置面及び本基礎は地耐力 49kN/m2(長期)以上を確保すること。
5. 地下水位はプール底より50cm以上離れていること。

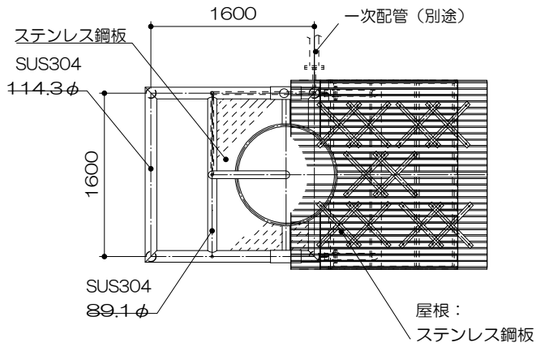
工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									キッズプール詳細図 (2)	図示	A-121

PG-23000888-3A同等品

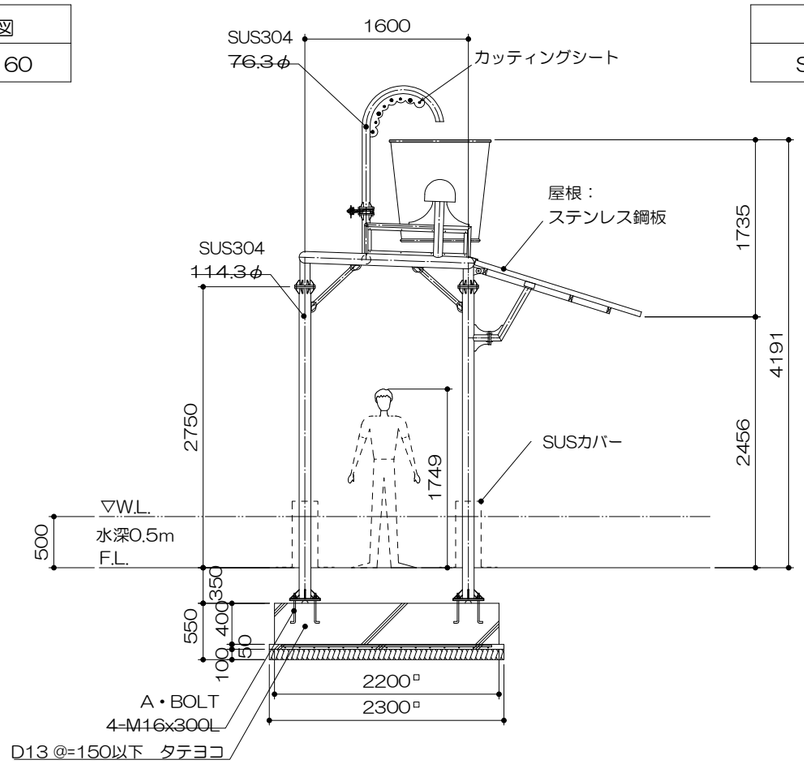
バケツ遊具
S=図示　(Z)

特記事項
塗装　下地：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装
　　仕上：合成樹脂高温焼付塗装
ボルト・ナットは全てステンレスとする。（アンカーボルトを除く）
製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。
製品は、（社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

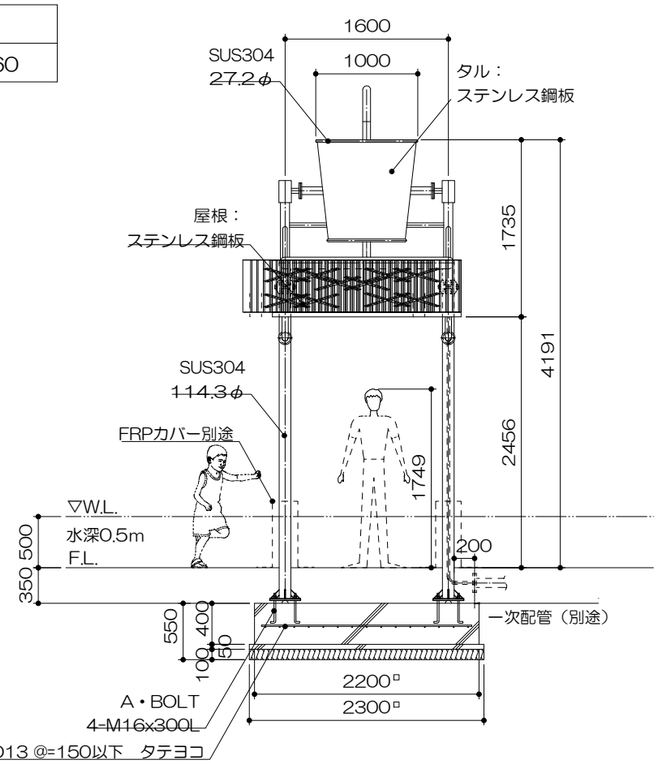
平面図
S= 1：60



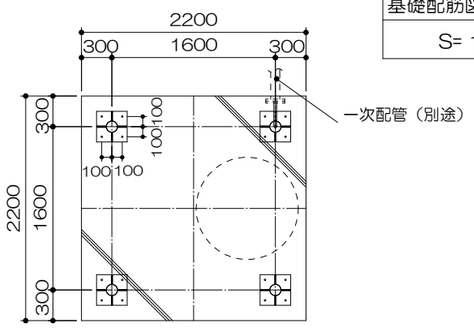
立面図
S= 1：60



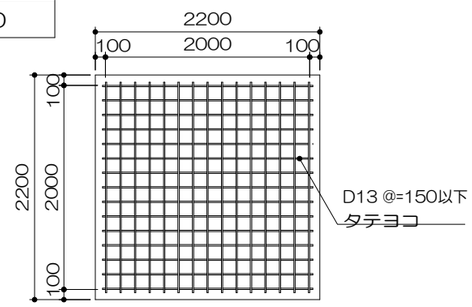
側面図
S= 1：60



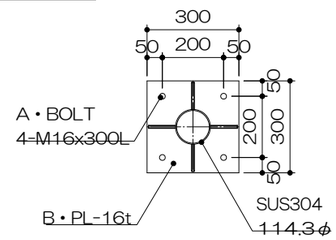
基礎平面図
S= 1：60



基礎配筋図（平面図）
S= 1：60



アンカープラン
S= 1：20



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			キッズプール遊具詳細図（1）	図示	A-122

PG-23000888-4A同等品

スナイパー
S=図示 (Z)

特記事項

塗装　下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上：［合成樹脂高温焼付塗装

合成樹脂常温乾燥塗装

ボルト・ナットは、ステンレスとする。

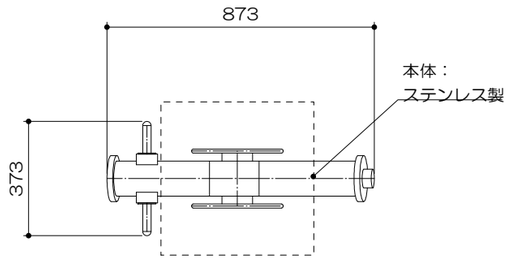
製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SPL表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

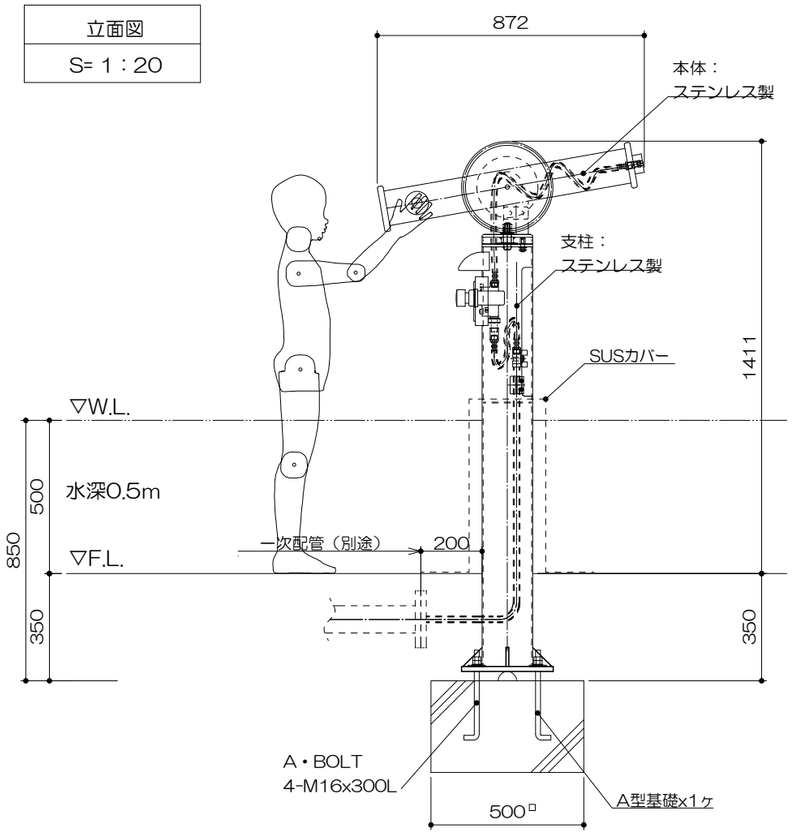
平面図

S= 1：20



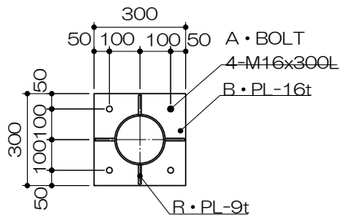
立面図

S= 1：20



アンカープラン

S= 1：20



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	キッズプール遊具詳細図 (2)	1/10(A1) 1/20(A3)	A-123

PG-2300888-5A同等品

ウォーターフォール
S=図示　(Z)

特記事項

塗装　下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装

仕上：［合成樹脂高温焼付塗装
　　合成樹脂常温乾燥塗装

ボルト・ナットは、ステンレスとする。（アンカーボルトは除く。）

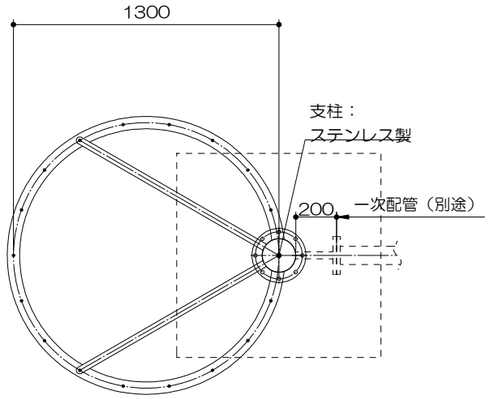
製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。

製品は、SPL表示認定企業で製造された製品とする。

製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

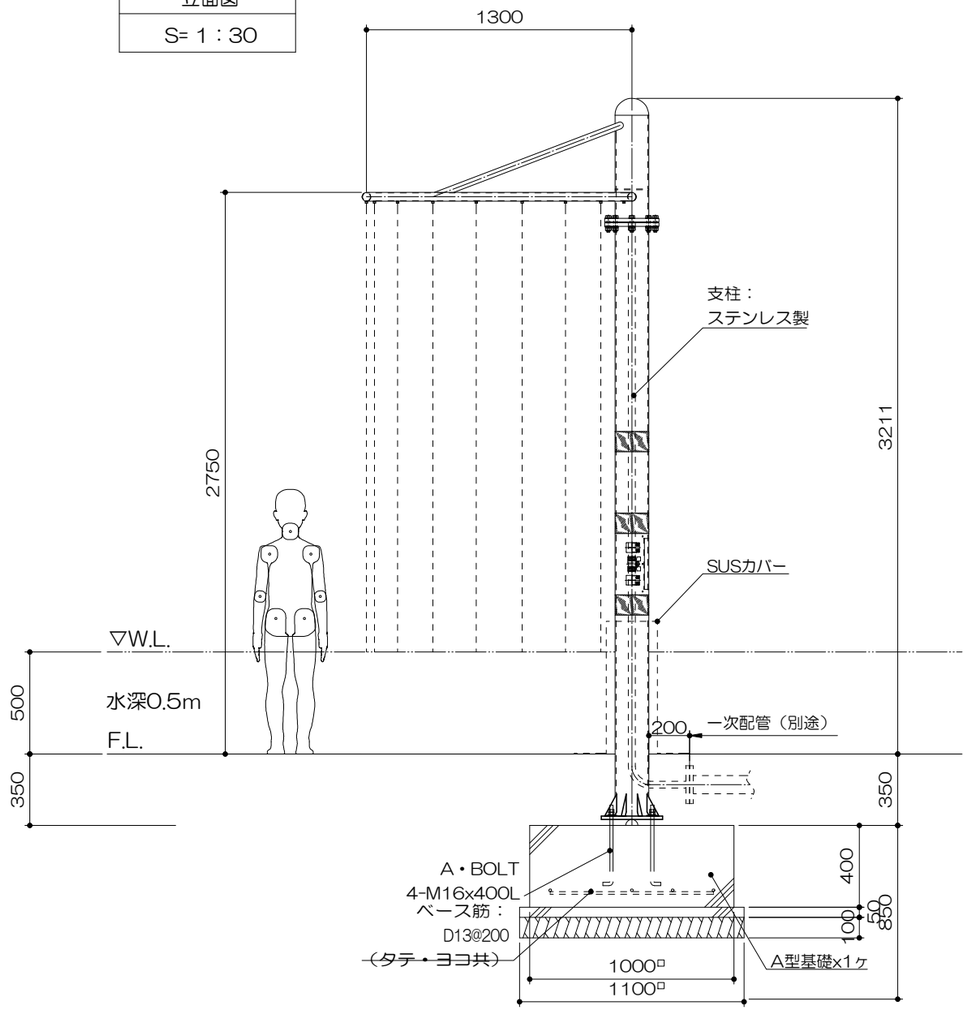
平面図

S= 1：30



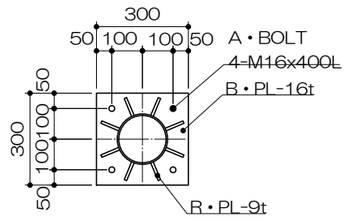
立面図

S= 1：30



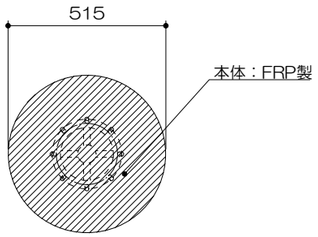
アンカープラン

S= 1：20



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	キッズプール遊具詳細図（3）	図示	A-124

平面図
S= 1：10

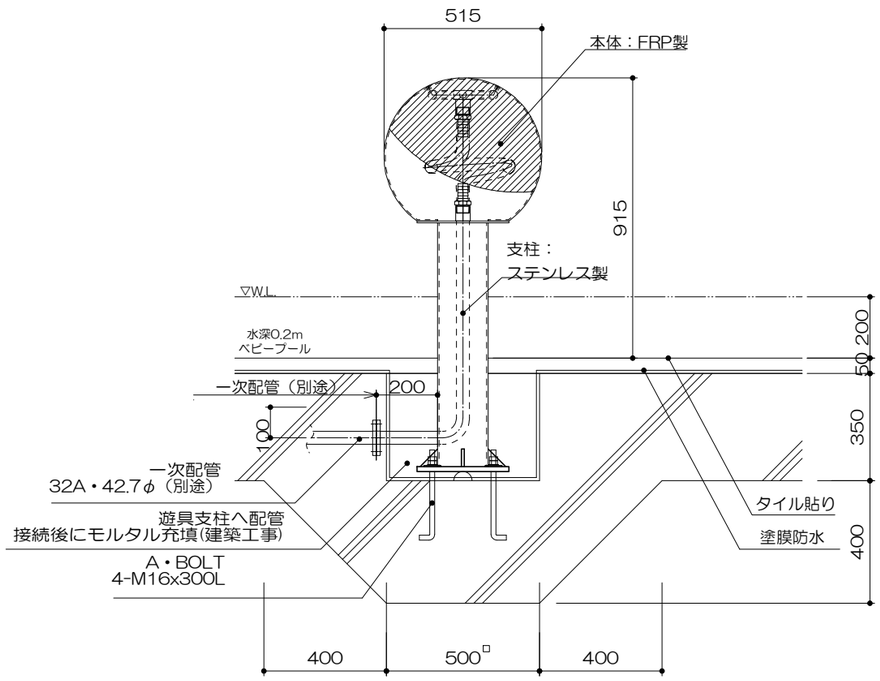


PG-23000888-1同等品

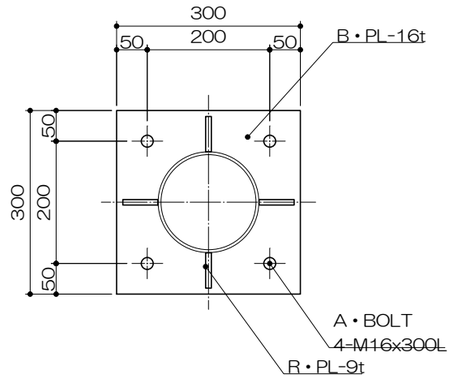
噴水	
S=図示	(Z)

特記事項
塗装　下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装
　　仕上：合成樹脂高温焼付塗装
ボルト・ナットは全てステンレスとする。（アンカーボルトは除く。）
製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。
製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
給水設備は別途とする。

立面図
S= 1：10



アンカープラン
S= 1：5



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	ベビープール遊具詳細図（1）	図示	A-125

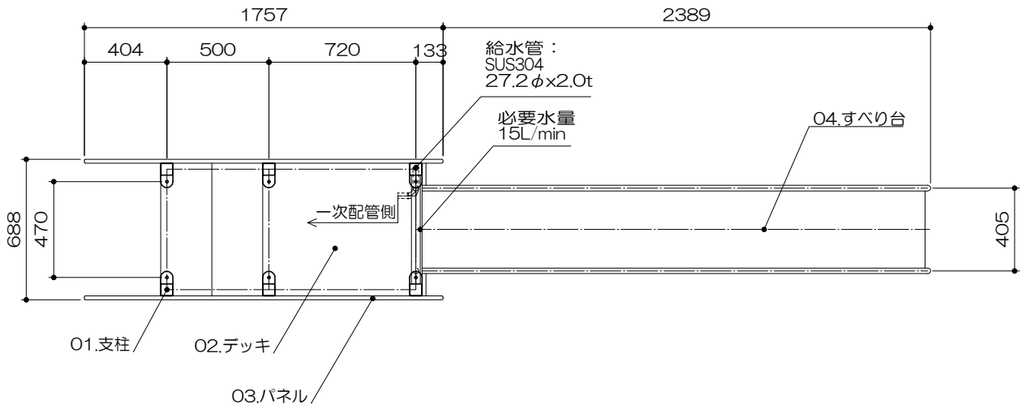
PG-23000888-2同等品

エレファントスライダー

S=図示　(Z)

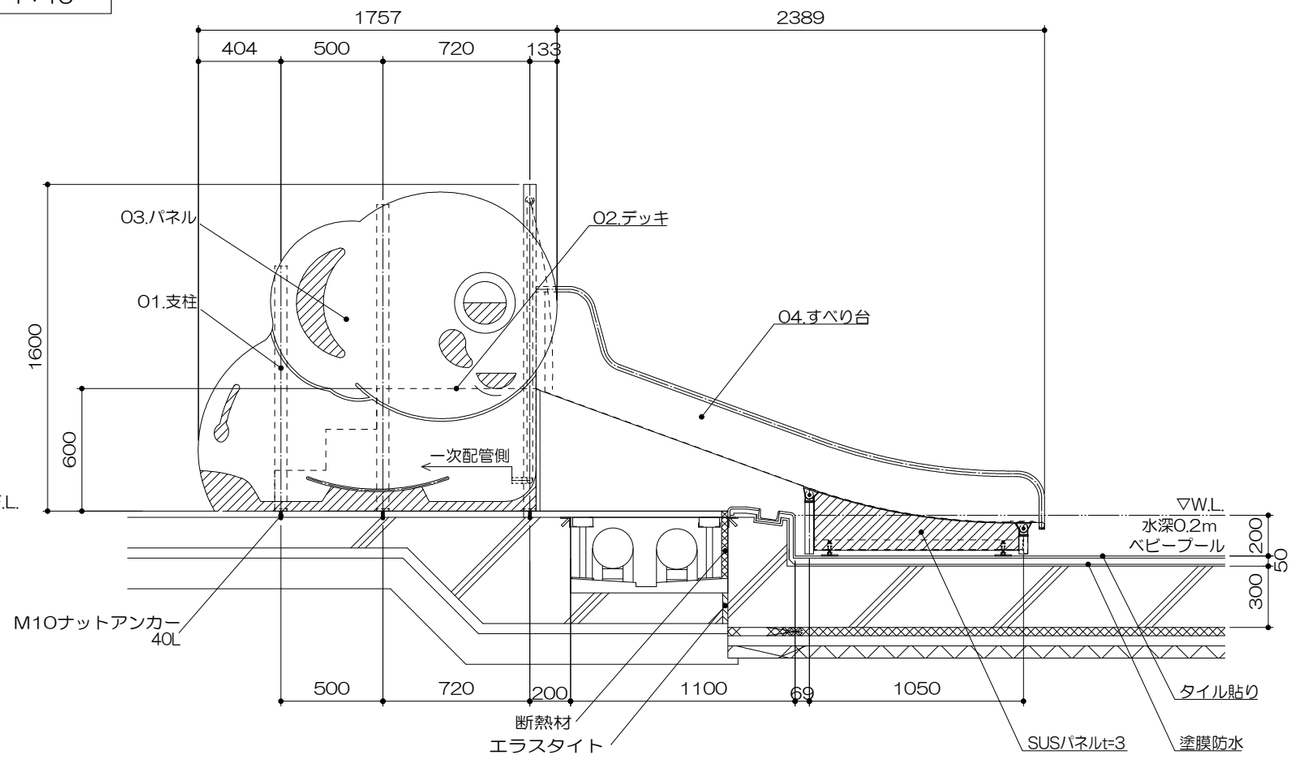
特記事項
塗装　下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装
　　仕上：合成樹脂高温焼付塗装
ボルト・ナットは全てステンレスとする。
製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。
製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
給水設備は別途とする。

平面図
S= 1：15

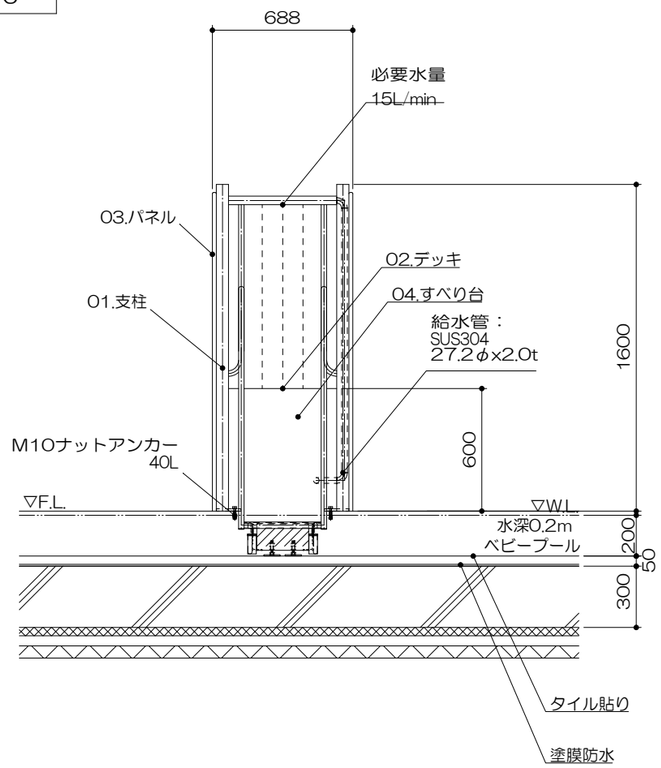


アイテムリスト				
01	支柱	SUS304　□-60x60	／	／
02	デッキ	高密度ポリエチレン樹脂板	／	／
03	パネル	高密度ポリエチレン樹脂板	1	基
04	すべり台	ステンレス鋼板曲げ加工品	1	基

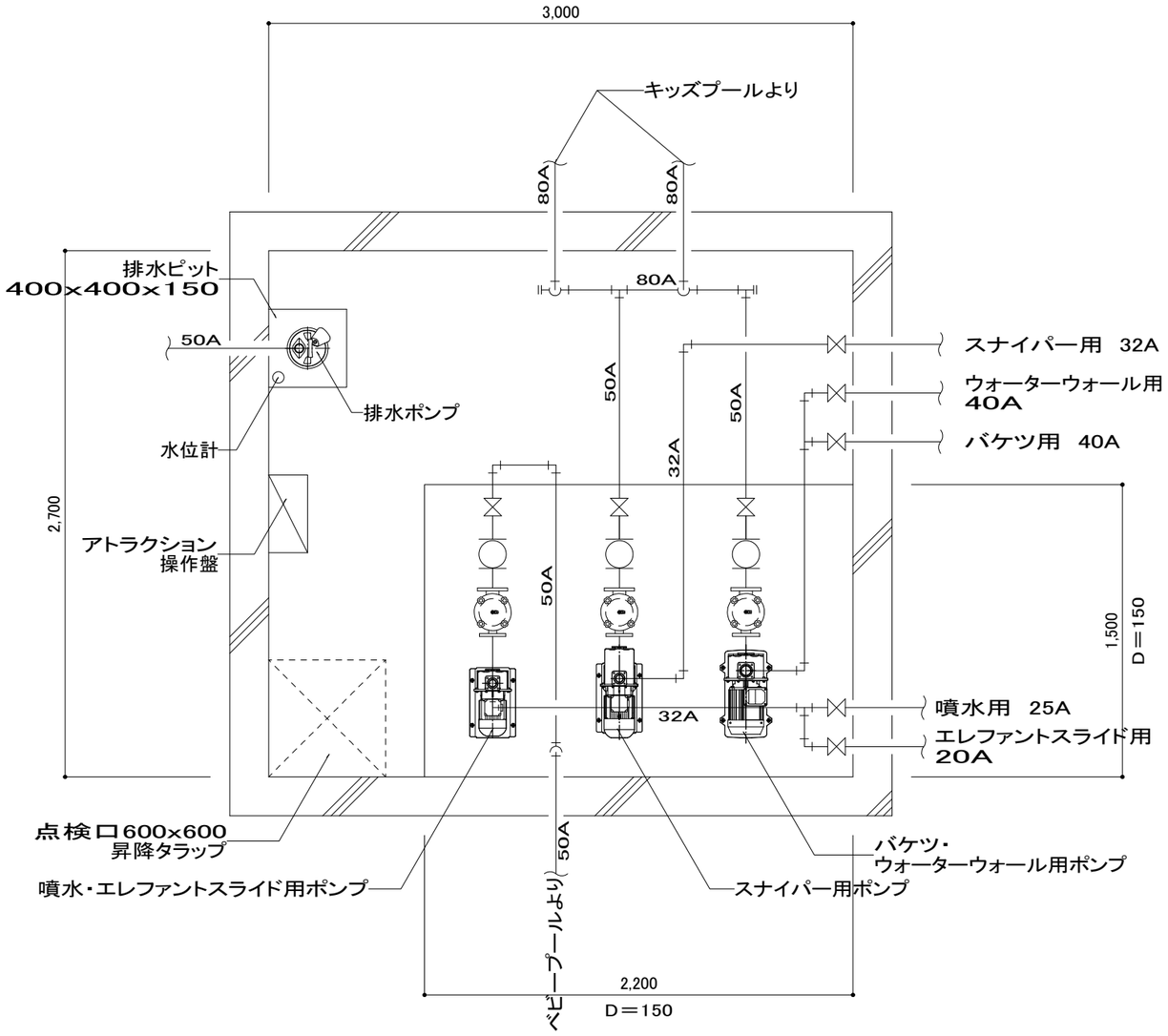
立面図
S= 1：15



側面図
S= 1：15



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			ベビープール遊具詳細図（2）	1/15(A1) 1/30(A3)	A-126



※ アトラクション操作盤より各ポンプへの二次側電気工事（プール工事）

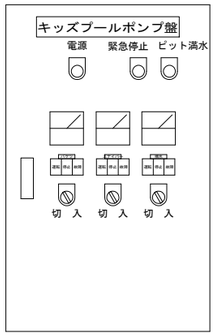
ピット内詳細図 S＝1/30

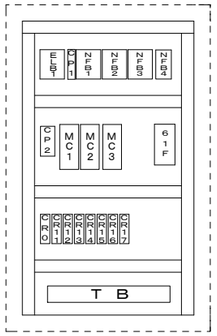
機械表（キッズプール+キッズベビープール）

	仕　　様		
バケツ・ウォーターウォール用	SUS製 40Ax250L/minx20Mx1.5kw 40MDPE261.5 ヘアキャッチャー SUS製140Φx50Ax40A	1台	3Φ−200V1.5kw
スナイパー用	SUS製 32Ax50L/minx50Mx1.1kw 32MDPE561.1 ヘアキャッチャー SUS製140Φx50Ax32A	1台	3Φ−200V1.1kw
噴水・ エレファントスライド用	SUS製 32Ax55L/minx30Mx0.75kw 32MDPE26.75 ヘアキャッチャー SUS製140Φx50Ax32A	1台	3Φ−200V1.1kw
排水ポンプ	50Ax120L/minx8Mx0.48kw LSRE2.4J−61	1台	1Φ−200V0.48kw
操作盤（機械室）	W500xH800xD200 塗装色2．5Y9/1	1面	
遠方盤（事務所）	W400xH500xD200 塗装色2．5Y9／1	1面	

工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	ピット内詳細図	図示	A-127

アトラクション操作盤（機械室）





・制御盤は防水仕様ではない。水に浸けたり高い水圧で洗浄しないこと。

・設置場所の環境は以下の点に注意のこと。

・使用周囲温度　－１０～５０℃の範囲にあること。

・使用周囲湿度　９５%以下であること。

・粉塵のかかる所は避けること。

・腐食性、可燃性、爆発性ガスが生じる場所は避けること。

Ｗ５００ｘＨ８００ｘＤ２００

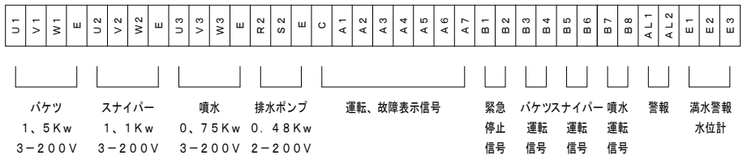
塗装色２．５Ｙ９/１

※工事区分

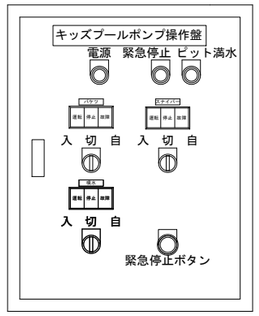
・機械室内電気工事（プール工事）

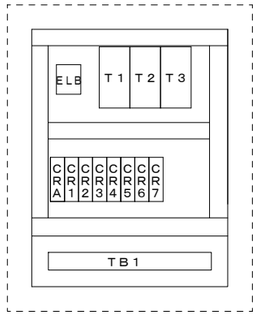
・盤間の配線.配管工事（電気工事）

部品　NO	名　　称	型　　式	数量	参考メーカー
ELB1	漏電ブレーカー	NV30−FA　3P30AF／30AT	1	三菱電機
NFB1、2	ノーヒューズブレーカー	NF30−FA 3P15A	2	〃
NFB3	ノーヒューズブレーカー	NF30−FA 3P10A	1	〃
NFB4	ノーヒューズブレーカー	NF30−FA 2P20A	1	〃
CP1	サーキットプロテクター	CP30−BA　1P30AF／1AT	1	〃
CP2	サーキットプロテクター	CP30−BA　2P30AF／10AT	1	〃
MC1	マグネットスイッチ	MSO−T10 1．5Kw 200V	1	〃
MC2	マグネットスイッチ	MSO−T10 1．1Kw 200V	1	〃
MC3	マグネットスイッチ	MSO−T10 0．75Kw 200V	1	〃
AM1，2	電流計	YS−208NAA　0−10−30A 赤指針付	1	〃
AM3	電流計	YS−208NAA　0−5−15A 赤指針付	1	〃
CR0~7	補助リレー	MY2−N　AC200V　PYF08A+PYCA1	8	オムロン
			1	〃
61F	フロートレススイッチ	61F−GN　AC200V	1	〃
WL	表示灯	APN126DN−W	1	IDEC
RLA，B	表示灯	APN126DN−R	2	〃
SLC	表示灯	SLD48N−3TH2BRGA	3	〃
SLW	セレクトスイッチ	ASN210N	3	〃
TB1	端子台	PT−50	7	東技
TB2	端子台	PT−20	16	〃
BOX	制御ボックス	RA20−58C （2．5Y9／1）	1	日東工業



アトラクション遠方盤（事務所）





・制御盤は防水仕様ではない。水に浸けたり高い水圧で洗浄しない。

・設置場所の環境は以下の点に注意のこと。

・使用周囲温度　－１０～５０℃の範囲にあること。

・使用周囲湿度　９５%以下であること。

・粉塵のかかる所は避けること。

・腐食性、可燃性、爆発性ガスが生じる場所は避けること。

Ｗ４００ｘＨ５００ｘＤ２００

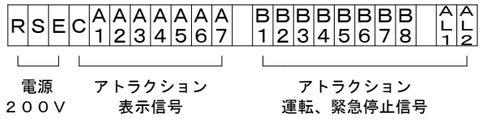
塗装色２．５Ｙ９／１

※工事区分

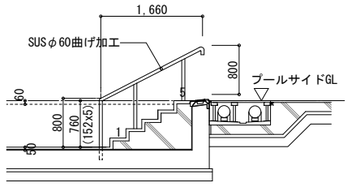
・アトラクション遠方盤支給（プール工事）

・盤間の配線.配管工事（電気工事）

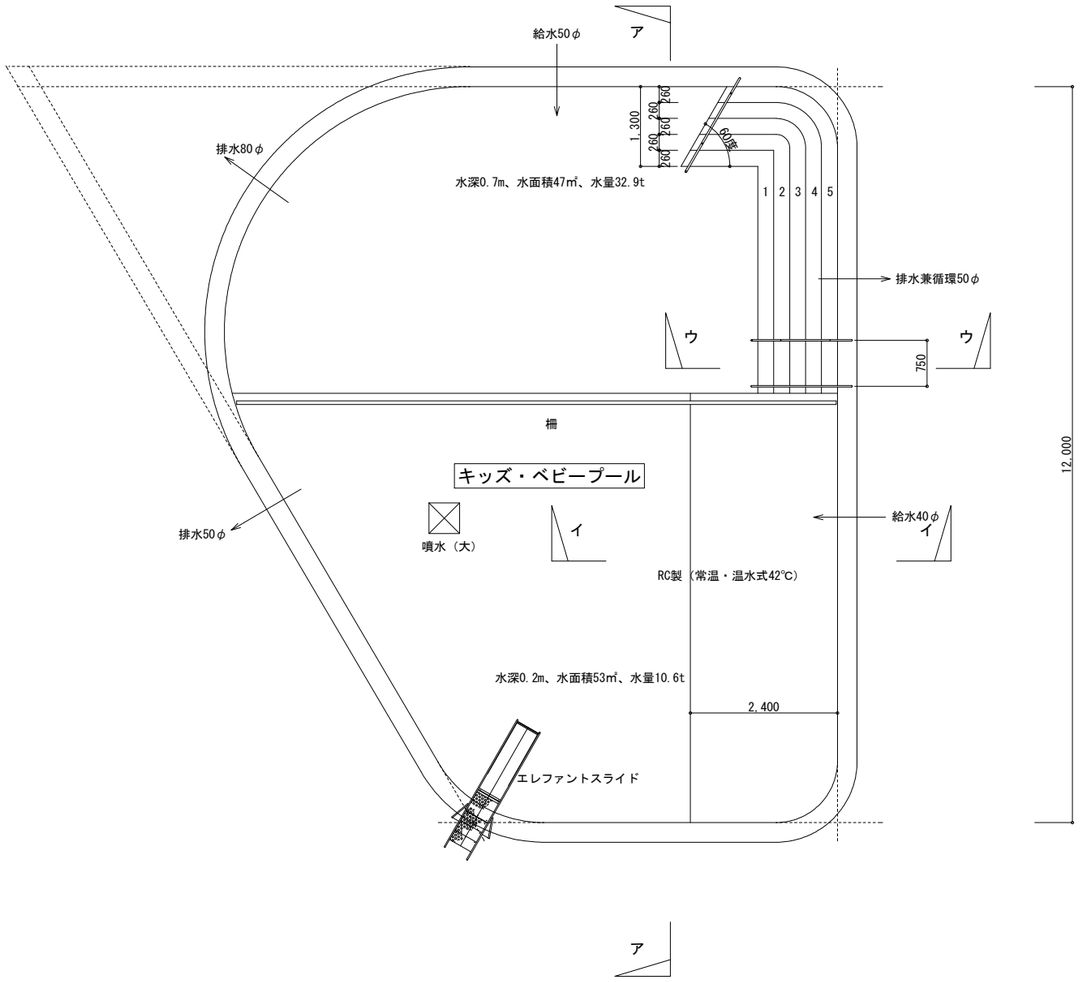
部品　NO	名　　称	型　　式	数量	参考メーカー
ELB	漏電ブレーカー	NV30FA 2P5AF30	1	三菱電機
CRA、1~7	補助リレー	MY2−N　AC200V　PYF08A+PYCA1	8	オムロン
T1~3	２４時間タイマー	TB251101K	3	パナソニック
WL	表示灯	APN126DN−W	1	IDEC
RLA、B	表示灯	APN126DN−R	2	〃
SLC	表示灯	SLD48N−3TH2BRGA	3	〃
SLW	セレクトスイッチ	ASN320N	3	〃
PB	押し釦スイッチ	ABN3K11R	1	〃
TB1	端子台	PT−30	3	東技
TB2	端子台	PTW−20	20	〃
BOX	制御ボックス	S20−45C （2．5Y9／1）	1	日東工業



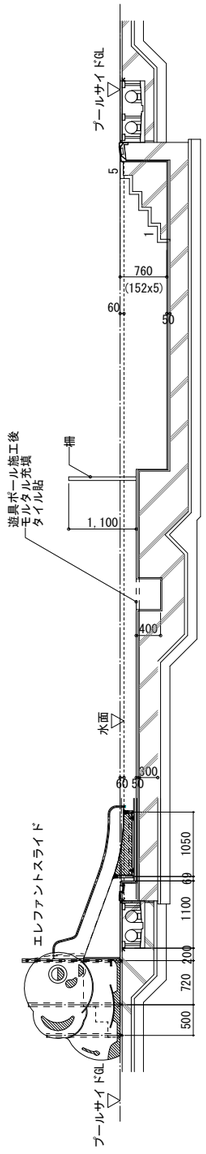
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			遠方盤・操作盤	図示	A-128



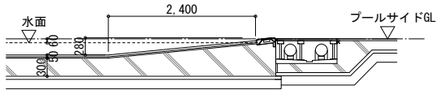
ウーウ断面図 S=1/50(A1) S=1/100(A3)



平面図 S=1/50(A1) S=1/100(A3)

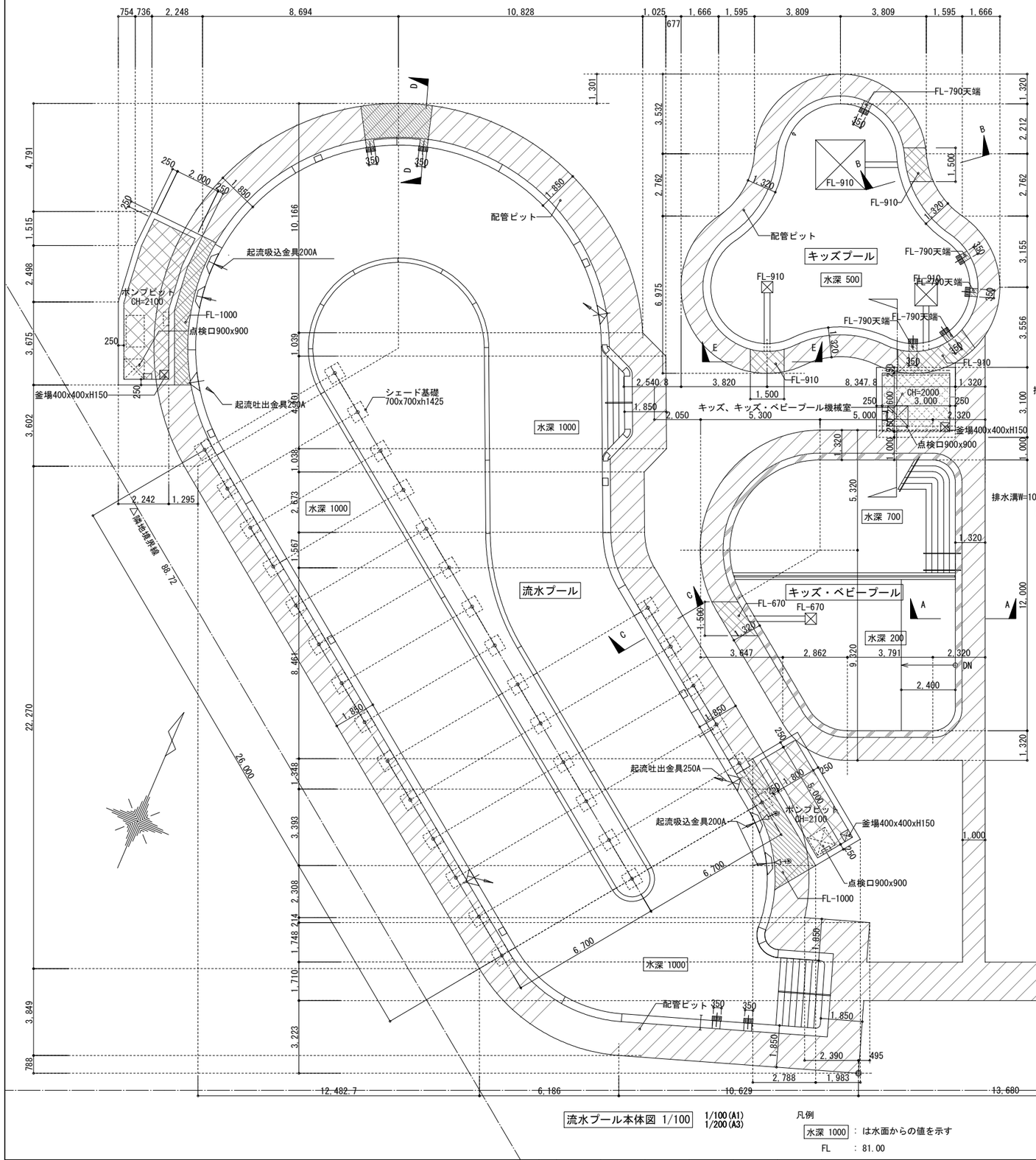


アーア断面図 S=1/50(A1) S=1/100(A3)



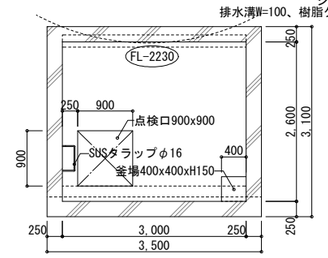
イーイ断面図 S=1/50(A1) S=1/100(A3)

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			キッズ・ベビープール詳細図	図示	A-129

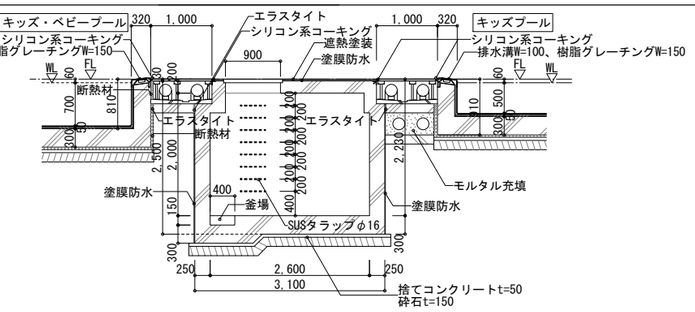


流水プール本体図 1/100　1/100(A1) 1/200(A3)

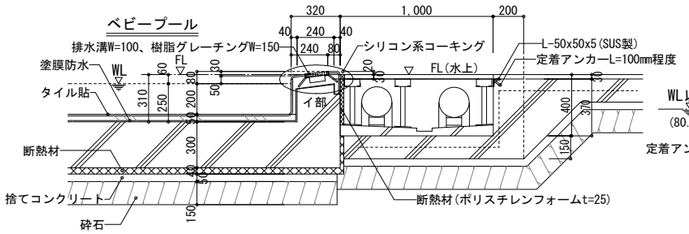
凡例
水深 1000 ：は水面からの値を示す
FL　：81.00



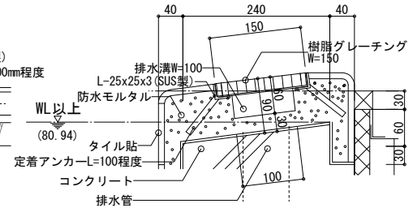
キッズ、キッズ・ベビープール機械室平面図　1/50(A1) 1/100(A3)



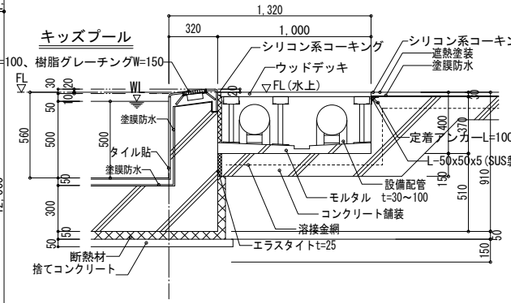
キッズ、キッズ・ベビープール機械室断面図　1/50(A1) 1/100(A3)



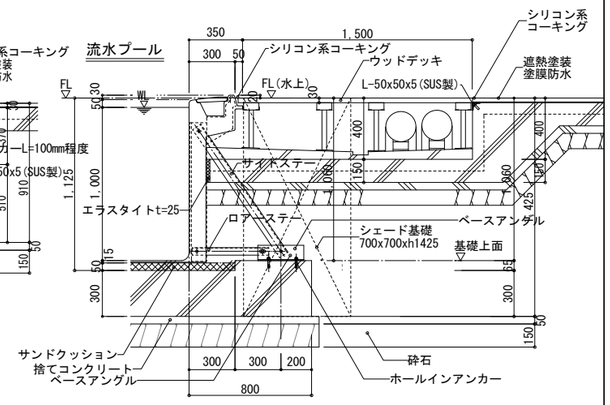
A-A断面図　1/20(A1) 1/40(A3)



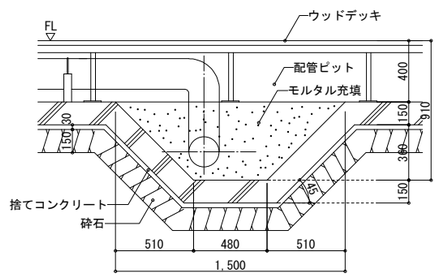
イ部詳細図　1/5(A1) 1/10(A3)



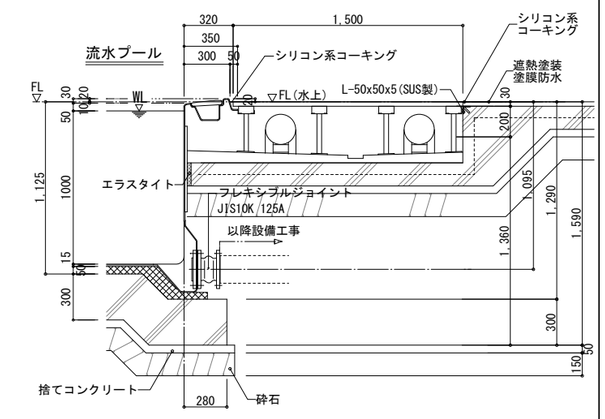
B-B断面図　1/20(A1) 1/40(A3)



C-C断面図　1/20(A1) 1/40(A3)



E-E断面図　1/20(A1) 1/40(A3)



D-D断面図　1/20(A1) 1/40(A3)

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋外プールピット詳細図	図示	A-130

香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事　工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1. 工事場所　新築：奈良県香芝市今泉1119の一部、今泉1120の一部、今泉1121の一部

2. 建物概要
屋内プール棟: 新築　鉄骨造平屋建て、延べ面積2,772.98㎡
屋外トイレ棟: 新築　鉄筋コンクリート平屋建て、延べ面積61.12㎡
自転車駐車場棟: 新築　鉄骨造平屋建て、延べ面積23.35㎡

3. 工事種目
建築工事(意匠図、外構図、構造図)
設備工事(電気設備図、機械設備図)

Ⅱ　建築工事仕様

1. 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）最新版」（以下、標準仕様書という。）による。

2. 特記仕様
(1)　項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2)　特記事項は、○印のついたものを適用する。
○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
○印と※の付いた場合は、共に適用する。
(3)　特記事項に記載の(　)内表示記号は、標準仕様書の当該項目、当該図または当該表を示す。
また、＜　＞内表示番号は、標準仕様書 各部配筋参考図の当該項目、当該図または当該表を示す。
(4)　特記事項に記載の[　]内表示記号は、「公共工事改修標準仕様書（建築工事編）最新版」の該当項目、当該図または当該表を示す。

章	項　目	特　記　事　項
1 工事一般事項	①適用基準等	⊙建築工事標準詳細図　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版) ⊙建築工事監理指針　上・下　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版) ⊙県土マネジメント部建築工事監督及び検査必携奈良県土マネジメント部 ⊙建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集　奈良県土マネジメント部
	②工事実績情報の登録	※適用する　(1.1.4) (1.1.13)
	③発生材の処理	⊙県内処分場にて処理する(安定５品目)　半径（　50　）km以内　(1.3.11) （安定5品目 がれき類、ガラスくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類、金属くず類、ゴムくず） ・引き渡しを要するもの（　　） ・特別管理産業廃棄物　（　　） 処理方法　（　　） ・現場において再利用を図るもの（　　） ⊙再生資源化を図るもの（県内処理） ⊙コンクリート塊⊙アスファルトコンクリート塊⊙建設発生木材 ⊙再生資源化を図るもの ⊙金属類 ⊙硬質塩化ビニル管類・ ※再生資源利用［促進］計画(実施)書を提出する。 （建設副産物対策近畿地方連絡協議会） ※産業廃棄物の処理 関係法令に従い構外排出適切処理とし、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を提出する。なお、県内の最終処分場に搬入することとなる場合は、奈良県産業廃棄物税相当額を支払うこと。
	④電気保安技術者	※適用する　(1.3.3)
	⑤施工条件	※現場説明書による　・　(1.3.5)
	⑥火気の取り扱い	建物内の火気の使用は、原則として行わない。ただし、やむを得ず(1.3.7)火気の使用、溶接作業等を行う場合は、火気の取扱いに十分注意すると共に、必要な火災防止措置を講ずる。
	⑦交通安全管理	工事材料、土砂等の搬送計画及び通行経路の選定その他車両の通行(1.3.8)に関する事項について、関係機関と十分打合せの上、交通安全管理を行う。
	⑧災害時の安全確保	災害及び事故が発生した場合は、人命の安全確保を優先すると共に(1.3.9)二次災害発生の防止に努め、その経緯を監督職員に報告する。
	⑨施工中の環境保全等	関係法令等に定めるところにより、工事の施工の各段階において、(1.3.10)騒音、振動、粉じん、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。
	⑩建築材料等	本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合には、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。 なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料等評価名簿」及び「設備機材等評価名簿(最新版)」による。 ※ホルムアルデヒド放散等級Ｆ☆☆☆☆の規格に適合するものを使用する。 ※VOC発生量の少ないものを使用する。 ※アセトアルデヒド及びスチレンが発散しないか、発散が少ないものを使用する。 ※トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ないものを使用する。
	⑪特別な材料の工法	標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。

⑫技能士　(1.5.2)

技能検定の職種	作業の種別
鉄筋工事　（・鉄筋施工）	・全て
ｺﾝｸﾘｰﾄ工事　（⊙左官⊙型枠施工）	⊙全て
鉄骨工事　（・とび）	・全て
ﾌﾞﾛｯｸ、ALCﾊﾟﾈﾙ、（・ﾌﾞﾛｯｸ建築・ALCﾊﾟﾈﾙ施工 PCｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工事　・ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ施工）	・全て
防水工事　（・防水施工）	・全て
ﾀｲﾙ工事　（・ﾀｲﾙ張り）	・全て
木工事　（・建築大工）	・全て
屋根及びとい工事　（⊙建築板金・ｽﾚｰﾄ施工 ・瓦葺き）	⊙全て
金属工事　（・内装仕上げ施工(鋼製下地工事作業）	・全て
左官工事　（・左官）	・全て
建具工事　（・ｻｯｼ施工　・ｶﾞﾗｽ施工）	・全て
塗装工事　（・塗装）	・全て
内装工事　（・内装仕上げ施工(床・天井仕上げ等) ・表装）	・全て
植栽工事　（・造園）	・全て

13 化学物質の濃度測定
※室内空気中の化学物質については、「学校環境衛生基準」に基づく(1.5.9)濃度以下にすること。
環境測定の判定指針値は次による。（室温25℃に換算すること）
ホルムアルデヒド：0.08ppm　トルエン：0.07ppm
キシレン：0.20ppm　エチルベンゼン：0.88ppm
スチレン：0.05ppm　パラジクロロベンゼン：0.04ppm
・竣工引渡前に室内空気中化学物質の濃度測定検査を行う。

測定対象室	
測定箇所数	

⑭完成時の提出図書
⊙完成図（施工図、施工計画書を除く）　(1.7.1)(1.7.3)
⊙完成図CADデータ（CD-R等）
⊙施工図、施工計画書
⊙保全に関する資料（提出部数　⊙１部・　部）
⊙工事写真、各種承諾図、保証書等

⑮完成図
完成図の作成方法、原図のサイズ　[1.8.2][表1.8.1]
※受注者において設計図に基づき全ての図面を完成図として作成(設計図第2原図訂正可)し、糊張製本図面　3 部提出する。
※完成図は、原則として黒文字製本とし、表紙の書き方は現場監督員の指示とする。
改修標準仕様書表1.8.1による

⑯工事の記録
工事写真
完成写真
※工事写真（奈良県土ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ部監修 工事写真の撮影ﾏﾆｭｱﾙによる）[1.2.4]
⊙着手前、工事中、完成時　カラーサービス版にて撮影
・完成写真として、全紙パネルを　　部提出する。
・完成写真撮影業者（完成写真撮影場所は監督員の指示による）
・監督員の承諾する撮影業者。

⑰設備工事との取合い
施工範囲
⊙図示した貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強
・図示した壁、天井仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強
・駆動装置が電動による建具類の２次配線及び操作スイッチ
・自動閉鎖装置取付の箇所の切込み及び補強
施工図
設備機器の位置、取合い等が検討できる施工図を提出し、監督員の承諾を受ける。

⑱設計GL
※図示　・設計ＧＬ=現況ＧＬ

19 六価クロム溶出試験等
※六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)
本工事は「六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、下記に示す工種についての六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)を実施し、試験結果(計量証明書)を提出する。
なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領による。
六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数

工法:	配合設計段階	検体	施工後段階	検体
工法:	配合設計段階	検体	施工後段階	検体
			合計	検体

タンクリーチング試験対象工種名及び検体数

工法:	検体
工法:	検体
合計	検体

⑳環境への配慮
ホルムアルデヒドの放散量が「規制対象外」に該当する材料とは　(1.4.1)以下のものとする。
1) JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品
3) 下記表示のあるJAS規格品
a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用
b. 接着剤等不使用
c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用
d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用
f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
ホルムアルデヒドの放散量が「第三種」に該当する材料とは以下のものとする。
1) JIS及びJASのF☆☆☆規格品
2) 建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品
3) 旧JISのEo規格品
4) 旧JASのFco規格品
アスベスト含有建材　(1.3.10)
本工事に使用する材料については、標準仕様書1.3.10(2)に準じて、JIS Z 7253による安全データシート(SDS)等により確認を行い、アスベスト含有建材を使用しない。

2 仮設工事

①足場その他
内部足場　※脚立、足場板等　・　(2.2.4)
外部足場　※枠組足場　・くさび緊結式足場・単管本足場
・仮設ゴンドラ　・移動式足場

※足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」(厚生労働省 平成21年4月)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
防護シートによる養生
⊙養生シート(防炎1類)　・防音シート　・朝顔養生　・

2 監督職員事務所
・設ける　(2.3.1)
位置　・既存建物内の一部を使用する
・構内に新設する
規模　・10m2程度　・20m2程度　・30m2程度　・
仕上げの程度

部　位	仕　様
床	・合板張り又はﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張り・
内壁・天井	・合板張り又はせっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り＋塗装・
屋根	・塗装溶融亜鉛めっき鋼板塗り又は鉄板張り＋塗装 ・

3 監督職員事務所の備品等　(2.3.1)

備品の種類	机、椅子	書　棚	黒　板	掛時計	温度計	
数量	組	台	個	個	個	
備品の種類	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	安全帯	懐中電灯	
数量	足	着	個	個	個	
備品の種類	軍手	衣類ﾛｯｶｰ	冷暖房機器	消火器	湯沸器・茶器	
数量	式	人用	台	個	台	
備品の種類	掃除用具	パソコン	周辺機器			
数量	個	台	式			
備品の種類	電子ﾒｰﾙ通信機器・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ接続環境					
数量	式					

④工事用水
構内既存の施設　※利用出来ない　⊙利用できる　（※有償 ・ 無償 ）
・監督員と協議

⑤工事電力
構内既存の施設　※利用出来ない　⊙利用できる　（※有償 ・ 無償 ）
・監督員と協議

3 土工事

①埋戻し及び盛土
種別　・A種　・B種　・C種　・D種　(3.2.3)(表3.2.1)

②建設発生土の処理
※構外搬出適切処理
・構内指示場所に敷均し
・構内指示場所に堆積
・構外指定場所に処分(搬出調書等を提出する)
受入れ施設名:
受入れ場所:
仮設置場:

3 山留め
※図示（図面番号:　　）　(3.3.1)(3.3.2)(3.3.3)

4 地業工事

⑥砂利及び砂地業
砂利及び砂地業の厚さ(mm)　※60　・100　⊙構造特記による　(4.6.3)
砂利地業に使用する砂利　※再生クラッシャーラン
・切込み砂利又は切込み砕石

⑦捨コンクリート地業
捨コンクリートの厚さ(mm)　※50　・　(4.6.4)

⑧床下防水層
防湿層の材料および施工範囲　(4.6.5)

材　料	施工範囲
※ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ 厚さ:0.15mmx2枚 重ね幅:縦横共250mm以上 ・	※図示（図面番号:　　） ⊙建物内土間床版及び土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下地 (ﾋﾟｯﾄ下は除く) ・

⑨地盤改良工事
セメント系固化材100kg/m3混入　・図示（図面番号:　　）

5 鉄筋工事

【構造特記による】

6 コンクリート工事

【構造特記による】

14 打継ぎ目地及びひび割れ誘発材
打継ぎ目地の寸法　(6.6.4)
・標準仕様書9.7.3(1)(7)による ・
ひび割れ誘発目地
位置　・図示（図面番号:　　）　(6.8.1)
形状及び寸法　・標準仕様書9.7.3(1)(7)による ・

⑮打放し仕上げの種別
打放し仕上げの種別　⊙A種　・B種　・C種　(6.2.5)　(表6.2.4)
外部に面するコンクリート打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う場合を含む)の打増し厚さ(mm)　(6.8.1)
⊙20　・　15

7 鉄骨工事

⑯せき板の種類
※合板せき板　(6.8.2)

種別		せき板の規格	厚さ(mm)
打放し	A種	※標準仕様書6.8.2(2)(ｱ)・	※12 ・
	B種、C種	※標準仕様書6.8.2(2)(ｲ)・	※12 ・
上記以外		※標準仕様書6.8.2(2)(ｲ)・	※12 ・

・断熱材を兼用した型枠材　(6.8.2)
※使用する（適用箇所:　　）
・MCR工法用シート　(6.8.2)
※使用する（適用箇所:　　）
※スリーブ(配管用等)の材種及び規格等　(6.8.2)(表6.8.1)
※標準仕様書6.8.2(9)(ｲ)による

1 鉄骨製作工場
鉄骨製作工場の加工能力　(7.1.3)
・指定性能評価機関による認定を受けた工場
（ ・Sｸﾞﾚｰﾄﾞ　・Hｸﾞﾚｰﾄﾞ以上　・Mｸﾞﾚｰﾄﾞ以上　・Rｸﾞﾚｰﾄﾞ以上
・Jｸﾞﾚｰﾄﾞ以上　・　）

2 施工管理技術者
施工管理技術者の適用　※適用する　(7.1.4)

3 塗装
工場塗 ※ 2回　・1回、現場タッチアップ程度とする
素地調整　※ ケレン　・　ブラスト

下塗り用塗料

適用 屋外	適用 室内	塗　料	種 別		標準膜厚
	※	・鉛、クロムフリ-錆び止めJISK5674	※2種	※1種	30μm
	・	・水系さび止めペイント　JASS18　M-111			30μm
・		・変性エポキシ樹脂プライマ JASS18　M-109	・2種	・1種	40μm
・		・有機ジンクリッチプライマ JISK5552	・2種		15μm
・		構造物用さび止めペイント JISK5551	A種		30μm

溶融亜鉛メッキ 外部見えかかり部　⊙行う　・行わない
常温亜鉛メッキ　・行う　・行わない

8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造

ブロックの種類	厚さ(mm)
※空洞ﾌﾞﾛｯｸ 16	・
・型枠用ﾌﾞﾛｯｸ 20	・
・	

(8.2.2)
標準仕様書表8.2.2以外のコンクリートの設計基準強度(Fc)(N/mm2)(8.2.4)
※21　・
各部の配筋　(8.2.5)
※図示（図面番号:　　）　・

②コンクリートブロック帳壁及び塀
ブロックの種類　ライニング：A種（08）　(8.3.2)(表8.3.1)
※標準仕様書表8.3.1による　・

施工箇所	厚さ(mm)	化粧有ﾌﾞﾛｯｸの適用
塀の厚さが2m以下の箇所	※20 ・	
塀の高さが2mを超える箇所	※50 ・	

各部の配筋　(8.3.4)
※図示（図面番号:　　）　・

3 ALCパネル
パネルの種類　(8.4.2～5)　(表8.4.2～4)

パネルの区分	厚さ(mm)	構法の種別	表面加工	設計荷重(N/m2) 正荷重	負荷重	
・外壁パネル	・100 ・	・A種 ・B種	・平 ・意匠			
・間仕切壁パネル	・100 ・	・C種 ・D種 ・E種	・平 ・意匠			
・屋根パネル	・100 ・	・F種	平			
・床パネル	・100 ・					

出隅及び入隅部の目地幅(mm)　・20　・　(8.4.3)
耐火目地材　・充填する　(8.4.3)

4 押出成形セメント板(ECP)
種類　(8.5.2)(8.5.3)(8.5.4)(表8.5.1)(表8.5.2)

施工箇所	表面形状	厚さ(mm)	巾(mm)	取付け工法種別
・外壁ﾊﾟﾈﾙ	・F(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ)	・50 ・60 ・ ・		・A種 ・B種
	・D(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ) (図面番号:　)	・50 ・60 ・ ・	600	
	・T(ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ)	・60 ・		
・間仕切壁ﾊﾟﾈﾙ	・F(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ) (図面番号:　)	・50 ・60 ・ ・		・B種 ・C種
	・D(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ) (図面番号:　)	・50 ・60 ・ ・	600	
	・T(ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ)	・60 ・		

パネル相互の目地幅(mm)　(8.5.3)
※長辺8以上、短辺15以上　・
出隅及び入隅の伸縮調整目地の目地幅(mm)　※15　・　(8.5.3)

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									特記仕様書(1)	―――	A-201

章	項目	特記事項
9 防水工事	①防水層の下地	(9.2.4)(9.3.4)(9.4.4)(9.5.4)

	下地	施工箇所
⊙平場	⊙床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し	
	・均しﾓﾙﾀﾙ塗り	
	・	
⊙立上り	⊙ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上げ （仕上げの種別 ・A種 ※B種 ・C種 ）	
	・均しﾓﾙﾀﾙ塗り	
	・	

2 アスファルト防水

屋根保護防水

防水層の種別 (9.2.3)(表9.2.3～9.2.9)

工法		種別	施工箇所
屋根保護防水	密着	・A-1 ・A-2 ・A-3	
	密着断熱	・AI-1 ・AI-2 ・AI-3	
	絶縁	・B-1 ・B-2 ・B-3	
	絶縁断熱	・BI-1 ・BI-2 ・BI-3	

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.2.3から標準仕様書表9.2.8による・
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.2.3から標準仕様書表9.2.8による・

平場の保護コンクリートの厚さ
※標準仕様書9.2.5(4)(ｲ)による
こて仕上げ ※水下 80mm以上 ・
床タイル張り ※水下 60mm以上 ・

・乾式保護材
窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形し
オートクレーブ養生したもの
金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。

断熱材（屋根保護防水断熱工法の場合） (9.2.2)
材質
※JIS A 9521による押出法ポリスチレンフォーム3種bA(スキン層付き)
・
厚さ(mm) ・25 ・

屋根露出防水
防水層の種別 (9.2.3)(表9.2.3～9.2.9)

工法		種別	施工箇所
屋根露出防水	絶縁	・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4	
	絶縁断熱	・DI-1 ・DI-2	

屋根露出防水絶縁断熱工法の場合、ルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示 ・

断熱材（屋根露出防水断熱工法の場合） (9.2.2)
材質
※JIS A 9521による発泡プラスチック断熱材。
ただし、硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号の場合は、
透湿係数を除く規格に適合するもの
・
厚さ(mm) ・25 ・

屋内防水
防水層の種別 (9.2.3)(表9.2.3～9.2.9)

工法		種別	施工箇所
屋内防水	密着	・E-1 ・E-2	

屋内防水密着工法の保護層 (9.2.3)
・設ける（ ）

立上りコンクリート打放し仕上げ
※標準仕様書表6.2.4［打放し仕上げの種別］のB種
押え金物の材質及び形状寸法 (9.2.2)
※アルミニウム製 L-30x15x2.0(mm)程度 ・
防水層の下地モルタル塗り ・適用する（施工範囲 ※図示 ・ ）
・適用しない
屋根排水溝 ※図示

絶縁用シートに使用する材料 (9.2.2)
※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上（屋根保護防水密着工法及び
屋根保護防水絶縁工法の場合）
※フラットヤーンクロス(70g/m2程度)（屋根保護防水密着断熱工法及び
屋根保護防水絶縁断熱工法の場合）
屋根露出防水絶縁工法の脱気装置の種類及び設置数量 (9.2.3)
※アスファルトルーフィング類製造所の指定による

③改質アスファルトシート防水

防水層の種別 (9.3.3)(9.3.2)(表9.3.1～9.3.3)

種別		種類	厚さ(mm)	施工箇所
・AS-T1	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※2.5以上 ・	
	上層	※露出複層防水用R種	※3.0以上 ・	
・AS-T2		※露出単層防水用R種	※4.0以上 ・	
・AS-T3	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※1.5以上 ・	
	上層	※露出複層防水用R種 ・	※3.0以上 ・	
・AS-T4		※露出単層防水用R種 ・	※4.0以上 ・	
⊙AS-J1	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※1.5以上 ⊙2.0	屋根
	上層	※露出複層防水用R種 ・	※2.0以上 ・	
・ASI-T1	上層	※露出複層防水用R種 ・	※2.0以上 ・	
	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※1.5以上 ・	
・ASI-J1	上層	※露出複層防水用R種 ・	※3.0以上 ・	
	下層	※非露出複層防水用R種 ・	※1.5以上 ・	
	上層	※露出複層防水用R種 ・	※2.0以上 ・	

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.1から標準仕様書表9.3.3による・
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.1から標準仕様書表9.3.3による・
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.1から標準仕様書表9.3.3による・
押え金物
※改質アスファルト製造所仕様による ・
断熱材（屋根露出防水断熱工法の場合） (9.3.2)
材質
※JIS A 9521による発泡プラスチック断熱材。
ただし、硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号の場合は、
透湿係数を除く規格に適合するもの
・
厚さ(mm) ・25 ・

屋根露出防水絶縁工法の脱気装置の種類及び設置数量 (9.3.3)
※アスファルトルーフィング類製造所の指定による

4 合成高分子系ルーフィングシート防水

防水層の種別 (9.4.2)(表9.4.1～9.4.3)

種別	厚さ(mm)	仕上塗料(露出の場合)	施工箇所
・S-F1	※3.2 ・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	
・S-F2	※2.0 ・		
・S-M1	※3.5 ・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	
・S-M2	※3.5 ・		
・S-M3	※3.2 ・		
・SI-F1	※3.2 ・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	
・SI-F2	※2.0 ・		
・SI-M1	※3.5 ・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	
・SI-M2	※3.5 ・		
・S-C1	※3.0 ・	ﾓﾙﾀﾙ塗り(厚さ(mm))	

屋内防水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合の厚さ
ルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.4.1から標準仕様書表9.4.3による・
絶縁用シートの材質 (9.4.2)
※発泡ポリエチレンシート ・
固定金具の材質及びず寸法形状
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板及びそれらの
片面又は両面に樹脂を積層加工した鋼板
・
PCコンクリート部材下地及びALCパネル下地の目地処理（種別S-C1の場合）
・行う（・図示 ・ ） ・行わない (9.4.4)
PCコンクリート部材入隅部の増張り（種別 S-F1, SI-F1、S-C1の場合）
・行う（・図示 ・ ） ・行わない (9.4.4)
ALCパネル下地の入り隅部の増張り（種別 S-C1の場合）
・行う（・図示 ・ ） ・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの貼付け
建築基準法に基づき定まる風圧力（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に
対応した工法

⑤塗膜防水

防水層の種類 (9.5.3)(表9.5.1)(表9.5.2)

種別		施工箇所
⊙ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系	・X-1	
	⊙X-2	床
⊙ｺﾞﾑｱｽﾌｧﾙﾄ系	・Y-1	
	⊙Y-2	床

ウレタンゴム系塗膜防水(X-1)の脱気装置の種類及び設置数量 (9.5.3)
・
ゴムアスファルト系塗膜防水(Y-2)の保護層 (9.5.3)
・設ける
・ウレタン複合塗膜防水 （バルコニー 床、壁）
・ポリマーセメント系塗膜防水 （ＥＶピット 床、壁）
・エポキシ樹脂防水 （調理室 床、排水溝底）
⊙自閉樹脂塗膜防水(地下部)

6 ケイ酸質系塗布防水

防水層の種別 (9.6.2.3)(表9.6.1.2)

種別	施工箇所	備考
・C-UI		
・C-UP		

⑦漏水試験

室内の水張り試験 ※行う

8 脱気装置

(9.2.3)(9.3.3)(9.5.3)

種別	種類	設置数量
D-1 D-2 D-3 D-4 DI-1 DI-2 AS-T3 AS-T4 AS-J2 ASI-T1 ASI-J1	※アスファルトルーフィング類製造所の仕様による ・	※アスファルトルーフィング類製造所の仕様による 個/m2
X-1	・防水層の主材料の製造所の仕様による ・	・防水層の主材料の製造所の仕様による ・ 個/m2

⑨保証期間

※防水工事及びシーリング材の充填工事は、専門工事業者による責任施工とし、
保証に関する資料を監理者に提出する。保証期間は下記による。
・アスファルト防水 ：※１０年 ・１５年
・改質アスファルトシート防水 ：※１０年 ・
・合成高分子ルーフィングシート防水 ：※１０年 ・
・塗膜防水 ：※ ５年 ・
・ステンレス防水 ：※１５年 ・
・セメント系塗布防水 ：※ ５年 ・
・シーリング材 ：※ ５年

⑨シーリング

シーリング材の種類、施工箇所 (9.7.2)(表9.7.1)
※被着体に応じたものとし、標準仕様書表9.7.1を標準とする
（ただし、カーテンウォール工法を除く）
・種類（ ） 施工箇所（ ）
シーリング材の目地寸法 (9.7.3)

箇所	幅(mm)	深さ(mm)
ｺﾝｸﾘｰﾄ打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地	※20以上 ・	※10以上 ・
ｶﾞﾗｽ回りの目地(標準仕様書6.14.3の場合を除く)	※5以上 ・	※5以上 ・
その他の場合	※10以上 ・	※10以上 ・

接着性試験 ※簡易接着性試験(部位:) (9.7.5)
・引張接着性試験(部位:)

10 防水工事施工票

※工事完了後に監督職員の指示する位置に取付ける
（施工年月日は防水工事施工完了日（手直しは除く）を記入）

章	項目	特記事項
11 タイル工事	①伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地	目地の位置 (11.1.3)

※標準仕様書11.1.1による ・図示（図面番号: ）

接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・
外装タイル接着張りにおける目地シーリング材
打継目地 ※ポリウレタン系シーリング材 ・
ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系シーリング材 ・
伸縮調整目地 ※変成シリコーン系シーリング材・
その他に目地 ※変成シリコーン系シーリング材・

②陶磁器タイル

タイルの種類 (11.2.2) (11.3.2)
ﾀｲﾙの形状、寸法等

主な用途による区分 施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施釉	無釉	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	品質の程度
屋内床	図示	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	・	⊙	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

（品質の程度は、参考商品名である）

3 試験張り、見本焼き等

試験張り ・行う ・行わない (11.2.2) (11.3.2)
見本焼き ・行う ・行わない

④あと張り工法

⊙セメントモルタル張り (11.2.2) (表11.2.3)

ﾀｲﾙの種類	ﾀｲﾙの大きさ	工法
内装ﾀｲﾙ		・改良積上げ張り
外装ﾀｲﾙ	小口以上 二丁掛け以下	・密着張り ・改良積上げ張り ・改良圧着張り
内装ﾀｲﾙ以外のﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ	25mm角を超え 小口未満	・ﾏｽｸ張り
	小口未満	⊙ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り

⊙接着材張り

ﾀｲﾙの種類	ﾀｲﾙの大きさ	工法 (11.3.2) (表11.3.2)
内装ﾀｲﾙ		※内装壁ﾀｲﾙ接着剤張り ・
外装ﾀｲﾙ	小口以上 二丁掛け以下	※外装壁ﾀｲﾙ接着剤張り ・
内装ﾀｲﾙ以外のﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ	小口未満	※外装壁ﾀｲﾙ接着剤張り ・

下地ごしらえ(モルタル塗りコンクリートの素地面) (11.2.7) (11.3.7)
MCR工法の適用 ・適用する
目荒し工法の適用 ・適用する

章	項目	特記事項
12 木工事	1 表面仕上げ	(12.1.4) (表12.1.1)

適用箇所	種別
額縁、幅木、ﾄﾞｱ枠、見切り縁 羽目板	・A種 ・B種 ・C種
腰板	・A種 ・B種 ・C種

2 木材

表面仕上げの程度 ・A種 ・B種 ・C種 (12.1.4) (表12.1.1)
現場搬入時の含水率 ※A種 ・B種 (12.2.1) (表12.2.1)
造作材の材面の品質の基準 ※A種 ・B種 (12.2.1) (表12.2.2)
樹種 ・特記による (12.2.1)
なお、木れんが、くさび類は、ひのき、込み栓等は、かし、けやきの類の
広葉樹とし、下地材の継手の添え板は、下地材と同材とする。

3 製材

(12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)

・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			※2級		※A種・B種	・
			※2級		※A種・B種	・
			※2級		※A種・B種	・

・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
見え掛り面			※上小節 ・		※A種・B種 ・	・
見え掛り面以外			※小節以上 ・		※A種・B種 ・	・

・「製材の日本農林規格」による造作用広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
見え掛り面 カフェ天井、Y14通野 鼻先			※1 等 ・		※ 10%以下 ・ A種・B種	・奈良県産
見え掛り面以外			※1 等 ・		※ 10%以下 ・ A種・B種	・

・「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	造作材の材面の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	間伐材等の適用
			（ ） 造作材の場合 （※A種・B種）	・	・	※A種 ・B種 ・	・

・代用樹種を使用できない箇所（ ）

4 造作用集成材

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (12.2.1)

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の等級	間伐材等の適用
			※1等 ・2等	・
			※1等 ・2等	・
			※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の等級	間伐材等の適用
					※1等 ・2等	・
					※1等 ・2等	・
					※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	間伐材等の適用
					・
					・
					・

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下 ・	・
					・
					・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※15%以下 ・	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※15%以下 ・	・

5 造作用単板積層材

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (12.2.1)

・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級：・1等・2等・3等)	・	・

・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り (加工・天然木加工・塗装加工) ・無し( )	・	※14%以下 ・	・

5 床張り用合板

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (12.2.1)
・「合板の日本農林規格」による普通合板

施工箇所	厚さ(mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	防炎処理
	※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・1等	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工箇所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	強度等級	防虫処理
	※12 ・	※2球以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	・適用する ・適用しない	・適用する 適用しない

・パーティクルボード

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
	※12 ・		※13タイプ ・	※PまたはM ・	

・構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

6 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。 (12.2.2)(12.2.3)
ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外

章	項目	特記事項

12 木工事

7 防腐・防蟻処理

・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材 (12.3.1)(12.3.2)
適用部位：（ ）

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部位	保存処理性能区分
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部位	処理の方法
	※標準仕様書12.3.1(3)(ii)①～④よる
	※標準仕様書12.3.1(3)(ii)①～④よる
	※標準仕様書12.3.1(3)(ii)①～④よる

・ボード原料接着剤への薬剤注入による防腐、防蟻処理
適用部位（ ）

13 屋根及びとい工事

①長尺金属板葺

(13.2.2)(13.2.3)(表13.2.1)

屋根葺形式	長尺金属板の種類：板・ｺｲﾙの種類 塗膜の耐久性の種類 めっき付着量等	長尺金属板の種類：厚さ(mm)	下葺材料
・横葺 ・瓦棒葺 ・平葺 ⊙立はぜ	⊙JIS G 3322の屋根用コイル ・	⊙ 0.4	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940(JIS A 6005)又は改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ下葺材

2 折板葺

折板の区分 (13.3.2)（表13.2.1）

形式による区分	※重ね形又ははぜ締め形 ・かん合形
山高(mm)	・
山ﾋﾟｯﾁ(mm)	・
耐力	・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種
材料による区分	※鋼板製（ ） ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金板製（ ）
厚さ(mm)	・

軒先面戸板 ・適用する (13.3.2)
断熱材張り ・適用する（種別 ）
（厚さ ）
（防火性能 ）
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
※1/50勾配において、所定の性能を保証できる製品・工法とすること

3 粘土瓦葺き

粘土瓦(JIS A 5208) (13.4.2)

種類	大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦
				・使用する
				・使用しない

瓦桟木 (13.4.2)

材質	寸法(幅mm×高さmm)
※杉又はひのき ・	※21x15 ・

棟補強用心材 (13.4.2)

材質	寸法(幅mm×高さmm)
※杉又はひのき ・	※40ｘ30 ・

下葺材料 (13.4.2)
※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940(JIS A 6005)又は改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ下葺材
・
棟の工法 ・図示（図面番号： ） (13.4.3)

4 とい

といの材種等 (13.5.2)（表13.5.1）

材種	規格番号	材質その他

鋼管製といの防露巻き (13.5.3)（表13.5.4）

14 金属工事

1 あと施工アンカーの引抜き耐力確認試験

※適用する ・ (14.1.3)
設計用引張強度 (14.1.3)
※標準仕様書1.2.2の品質計画で定めたもの・

2 ステンレスの表面仕上げ

種類	施工箇所(手すり、ﾀﾗｯﾌﾟ、建具以外)
※HL程度	・図示
・No.2 B程度	
・	

(14.2.1)

3 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

(14.2.2)（表14.2.1）

種別	皮膜又は複合皮膜の種類	施工箇所（成形板、笠木、建具以外）
	※標準仕様書表14.2.1による	

陽極酸化皮膜の着色方法 ※二次電解着色 ・三次電解着色 (14.2.2)
色合 ※監督職員の指示による ・

4 鉄鋼の亜鉛めっき

表面処理方法	種別
溶融亜鉛めっき	・A種 ・B種 ・C種
電気亜鉛めっき	・D種 ・E種 ・F種

(14.2.3)（表14.2.2）

5 軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 屋内 ※19形 ・25形 (14.4.2)（表14.4.1）
屋外 ・19形 ※25形
屋外の野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 (14.4.3)
・図示（図面番号： ） ・900mm程度
屋外の野縁の間隔 (14.4.3)
・図示（図面番号： ） ・300mm程度
・天井ふところ（H）が1.5m≦H≦3.0mの場合、補強 ※行う (14.4.4(8))
3.0m<H の場合、補強（※図示 ・ ）
耐震性を考慮した補強 ・行う (14.4.4)
屋外の軒天井、ピロティ天井等の耐風圧性を考慮した補強 (14.4.4)
・行う

6 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーの種類 (14.5.3)（表14.5.1）
※標準仕様書表14.5.1による ・
スタッドの高さが5mを超える場合 (14.5.3)（表14.5.1）
・図示（図面番号： ） ・

7 金属成形板張り

(14.6.2)

種別	形状	寸法(mm)：板厚	寸法(mm)：板幅	表面処理
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ ・	・ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形 ・	・0.35	・15	・ｶﾗｰ塗装
・	・ﾊﾟﾈﾙ形			

取付け用下地 (14.6.3)
※標準仕様書14章4節による・図示（図面番号： ）
伸縮調整継手 ・設ける (14.6.3)

8 アルミニウム製笠木

種類	表面処理
・150形	
・300形	
・350形	

(14.7.2)（表14.7.1）

⑨手すり及びタラップ

(14.8.2)（14.8.3）

種類	種別	表面処理の種別
手すり	・ｽﾃﾝﾚｽ製・SUS304 ・SUS430	※HL程度 ・No.2 B程度
	・鋼製	・
	⊙ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	・
ﾀﾗｯﾌﾟ	・ｽﾃﾝﾚｽ製・SUS304 ・SUS430	※研磨なし
	・鋼製	・標準仕様書表14.2.2のC種（亜鉛めっき）

15 左官工事

1 既製目地材

※適用する（形状： ） (15.3.2)

②モルタル塗り

床の目地 (15.3.5)
・設ける
（目地工法：※標準仕様書15.2.5(b)(3)による・ ）

3 床コンクリート直均し仕上げ

塗物、敷物、張物等の下地への適用 (15.4.1)
※適用する（適用範囲： ）

4 セルフレベリング材塗り

種類	施工箇所
・せっこう系	
・セメント系	

(15.5.2)（表15.5.1）

5 仕上塗材仕上げ

種類、仕上げの形状、工法 (15.6.2)（表15.6.1）

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	防火材料	備考
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材S	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・可とう形外装薄塗材S	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状	こて	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
		・着色骨材砂壁状	吹付け こて	・適用	
	・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状	こて	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	増塗材 ・適用する
		・凹凸状	吹付け	・適用	
	・外装薄塗材S	・砂壁状	吹付け	・適用	
	・内装薄塗材C	・凹凸状	吹付け		
	・内装薄塗材L	・平たん状 ・凹凸状	こて		
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ		
	・内装薄塗材S ・内装薄塗材E	・砂壁状じゅらく ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状	こて	・適用	
		・ゆず肌状 ・さざ波状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・内装薄塗材W	・京壁状じゅらく ・ゆず肌状	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状	こて	・適用	
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	吹付け	・適用	上塗材 ・適用する
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	こて	・適用	
	・外装厚塗材S ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	吹付け	・適用	上塗材 ・適用する
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	こて ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・内装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	こて	・適用	
	・内装厚塗材G	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	こて	・適用	
	・内装厚塗材S ・内装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	吹付け	・適用	
		・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	こて ﾛｰﾗｰ	・適用	
⊙複層仕上塗材	・複層塗材CE ・複層塗材Si ⊙複層塗材E ・複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状 ⊙ゆず肌状	吹付け ﾛｰﾗｰ	・適用 ⊙適用	
	・可とう系複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状	吹付け	・適用	
		・ゆず肌状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
	・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	吹付け	・適用	増塗材 ・適用する
	・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材RS	・ゆず肌状	ﾛｰﾗｰ	・適用	
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	・砂壁状	吹付け	・適用	
	・こて塗用軽量塗材	・平たん状	こて	・適用	

複層仕上塗材の耐候性 (15.6.2)
・耐候形1種 ・耐候形2種 ※耐候形3種
複層仕上塗材の上塗材 (15.6.2)（表15.6.2）
※水系アクリルのつやあり ・
ALCパネルの内壁目地部の形状 (15.6.4)
※V形目地付き ・
所要量等の確認 (15.6.7)
※標準仕様書表15.6.4による ・

6 マスチック塗り

(15.7.2)(表15.7.1)
・新規 ・A種 ・B種

7 ロックウール吹付け

吹付け厚さ(mm) ・ (15.12.3)

16 建具工事

1 防火戸

防火戸(建築基準法に基づく防火戸の指定又は認定を受けたものをいう。以下同じ)の指定 (16.1.3)
・図示（図面番号： ）
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸をヒューズ装置、熱感知装置又は煙感知装置と連動させる場合 (16.1.3)
・図示（図面番号： ）

2 見本の製作等

建具見本の製作 ・行う（建具記号： ） (16.1.4)
・工事に使用するものとして、あらかじめ製作するもの
・納まり等がわかる程度のもの
特殊な建具の仮組・行う（建具記号： ） (16.1.4)

③アルミニウム製建具

アルミニウム製建具の性能等級 (16.2.2)
（コンクリート系下地及び鉄骨下地） (表16.2.1)

	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・A種	※S－4・	※A－3・	※W－4・	※70・
⊙B種	※S－5・			
・C種	※S－6・	※A－4・	※W－5・	※00 ・

（木下地） (表16.2.2)

	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・D種	※S－2・	※A－3・	※W－3・	※特記による
・E種	※S－3・	※A－3・	※W－3・	※特記による

表面処理 (16.2.4)（14.2.2）（表14.2.1）

施工箇所	種別	着色
外部に面する建具	※BB-1種 ・	・標準色 ・特注色
屋内の建具	※BC-1種 ・	・標準色 ・特注色

水切り、ぜん板等の取付け (16.2.5)
⊙図示（図面番号：A-55 ）
防音ドアセット、防音サッシ (16.2.2)
・適用する（建具番号： ）（遮音性の等級： ）
断熱ドアセット、断熱サッシ (16.2.2)
・適用する（建具番号： ）（断熱性の等級： ）
耐震ドアセット (16.2.2)
・適用する（建具番号： ）（面内変形追随性の等級： ）

④網戸

防虫網 (16.2.3)
※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ⊙ステンレス製(SUS316)
線径(mm) ※0.25以上 ・1
網目(メッシュ) ※16～18 ・10

5 樹脂製建具

外部に面する樹脂製建具の性能等級等
（コンクリート系下地及び鉄骨下地） (16.3.2)（表16.3.1）

	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・A種	※S－4・	※A－4・	※W－4・	・特記による
・B種	※S－5・		※W－5・	
・C種	※S－6・			

外部に面する樹脂製建具の性能等級等
（木下地） (16.3.2)（表16.3.2）

	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・D種	※S－2・	※A－4・	※W－3・	・特記による
・E種	※S－3・			

・防音ドアセット、防音サッシ
外部に面する樹脂製建具の遮音性能等級 (16.3.2)（表16.3.3）

	性能等級
・T-A種	T-1
・T-B種	T-2

断熱ドアセット、断熱サッシ
外部に面する樹脂製建具の断熱性能等級 (16.3.2)（表16.3.4）

	性能等級	熱貫流率（W/（m2・K））
・H-A種	H-4	2.91以下
・H-B種	H-5	2.33以下
・H-C種	H-6	1.90以下

ガラス ※複層ガラス ・単板ガラス ・三重ガラス (16.3.3)
表面色 ・標準色 ・特注色 (16.3.4)
水切り板、ぜん板等・ (16.3.5)

⑥鋼製建具

性能及び構造 (16.4.2)（(16.2.2)(1)）
簡易気密型ドアセット ・適用する (16.4.2)（表16.4.1）

	気密性	水密性
簡易気密型ドアセット	A-3	W-1

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ・A種 ・B種 ・C種 (表16.2.1)

上記以外は、16.2.2(2)の(イ)から(エ)まで (16.4.2)

鋼板めっきの付着量 (16.4.3)
※Z12又はF12を満足するもの(JIS G 3302)

鋼板類の厚さ (16.4.4)（表16.4.2）
※標準仕様書表16.4.2による
ただし、片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mmまたは有効高さが2,400mmを超える場合は図示による。
（図面番号： ）

7 鋼製軽量建具

性能及び構造 (16.5.2)
簡易気密型ドアセット ・適用する（等級:A－3） (16.5.2)

上記以外は、16.2.2(2)の(イ)から(エ)まで (16.5.2)

ビニル被覆鋼板・適用する（建具番号： ） (16.5.3)
カラー鋼板 ・適用する（建具番号： ） (16.5.3)
ステンレス鋼板(JIS G 4305) (16.5.3)
※SUS304、SUS430JIL、SUS443J1、SUS430 ・
召合せ、縦小口包み板等の材質 (16.5.3)
※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出形材
鋼板類の厚さ (16.5.4)（表16.5.1）
※標準仕様書表16.5.1による
ただし、片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mmまたは有効高さが2,400mmを超える場合は図示による。
（図面番号： ）

8 ステンレス製建具

ステンレス鋼板(JIS G 4305) (16.6.3)
※SUS304、SUS430JIL、SUS443J1、SUS430 ・
鋼板類の厚さ (16.6.4)
※標準仕様書表16.6.1による ・
表面仕上げ ※HL仕上げ ・ (16.6.4)
鋼板の曲げ加工※普通曲げ ・角出し曲げ(補強あり) (16.6.5)

9 木製建具

建具の加工、組立時の含水率 (16.7.2)（表16.7.1）
・A種 ※B種 ・C種
枠の材料 ・ (16.7.2)
くつずりの材料・ (16.7.2)
フラッシュ戸 (16.7.2)（16.7.3）（16.7.4）（表16.7.2,5,6）
表面材の合板の品質 ※標準仕様書16.7.2(2)(a)による
※標準仕様書16.7.2(2)(a)による ・
表面材の合板の種類、厚さ

種類	厚さ(mm)
※普通合板	※2.5以上 ・
・天然木化粧合板	※3.2以上 ・
・特殊加工化粧合板	※2.4以上 ・

定規縁(引戸)の召合せかまち ・いんろう付き
かまち戸 (16.7.2)（16.7.3）（16.7.4）（表16.7.9）
かまちの樹種 ・
鏡板の樹種 ・
見込み寸法(mm)※36を標準 ・
定規縁(引戸)の召合せかまち ・いんろう付き

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称
特記仕様書(3)

縮尺
———

A-203

章	項目	特記事項

16 建具工事

ふすま (16.7.2) (16.7.3) (16.7.4) (表16.7.10)
上張りの種類
鳥の子 ・新鳥の子 ・ビニル紙 ・雲花紙(押入等の裏側) (表16.7.3)
縁の仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (表16.7.10)
見込み寸法(mm)※19.5を標準 ・ (16.7.3)
戸ぶすまの見込み寸法(mm) ※30を標準 ・ (16.7.3)
紙張り障子の見込み寸法(mm※※30を標準 ・ (16.7.3)

⑩建具用金物
金物の見え掛り部の材質 (16.8.2) (表16.8.1)
※標準仕様書表16.8.1による ・
金物の種類、握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセント等の取付け位置
※図示(図面番号:)

⑪鍵
マスターキー ⊙製作する ・在来マスターキーに合わせる (16.8.4)
※鍵は3本1組とし、室名札を付け、一括して鍵箱に収納して引き渡す。
鍵箱は、鍵の個数に相応した鋼製の既製品とする。

12 自動ドア開閉装置
引き戸用駆動装置の性能値 (16.9.2) (表16.9.1)
※標準仕様書表16.9.1による ・
多機能トイレ出入口に設置される引き戸用駆動装置の性能値 (16.9.2) (表16.9.2)
※標準仕様書表16.9.2による ・
センサーの種類 (16.9.3) (表16.9.3)
・ﾏｯﾄｽｲｯﾁ ・光線(反射)ｽｲｯﾁ ・熱線ｽｲｯﾁ
・音波ｽｲｯﾁ ・光電ｽｲｯﾁ ・電波ｽｲｯﾁ ・ﾀｯﾁｽｲｯﾁ
・押しﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ ・ﾍﾟﾀﾞﾙｽｲｯﾁ ・多機能ﾄｲﾚｽｲﾁ
寒冷地における凍結防止措置 ・行う (16.9.3)

⑬自閉式上吊り引戸装置
性能 ※標準仕様書表16.10.1により、適用する戸の質量に応じたもの (16.10.3) (表16.10.1)
・

14 重量シャッター
シャッターの種類 (16.11.2)
・管理用シャッター (耐風圧強度:)
・外壁用防火シャッター(耐風圧強度:)
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
開閉機能による種類 (16.11.2) (表16.11.1)
※上部電動式(手動併用) ・上部手動式
シャッターケースの設置(防火、防煙以外のもの) (16.11.2)
※設ける ・
スラット及びシャッターケース用鋼板 (16.11.3)
・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
ガイドレール、まぐさ等のステンレス鋼板 (16.11.3)
※SUS304、SUS430JIL、SUS443J1、SUS430 ・

15 軽量シャッター
開閉形式による種類 (16.12.2) (表16.12.1)
※手動式 ・上部電動式(手動併用)
耐風圧強度 ・図示(図面番号:)
スラットの材質※Z06又はF06を満足するもの(JIS G 3312) (16.12.3)
・AZ90を満足するもの(JIS G 3322) (16.12.4)
スラットの形状・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形

16 オーバーヘッドドア
形式及び機構 (16.13.2) (16.13.3)

ｾｸｼｮﾝ材料による区分	開閉方式による区分	収納区分による区分	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙの材質
※ｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟ ・ｱﾙﾐﾆｳﾑﾀｲﾌﾟ ・ﾌｧｲﾊﾞｰｸﾞﾗｽﾀｲﾌﾟ	※ﾊﾞﾗﾝｽ式 ・ﾁｪｰﾝ式 ・電動式	・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ形 ・ﾛｰﾍｯﾄﾞ形 ・ﾊｲﾘﾌﾄ形 ・ﾊﾞｰﾁｶﾙ形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板

耐風圧性能(JIS A 4715による強さ) (16.13.2)
・50 ・75 ・100 ・125

⑰ガラス
⊙フロート板ガラス厚さ(mm) ⊙ 6 (16.14.2)
・型板ガラス 品種 ・ (16.14.2)
厚さ(mm) ・2 ・4 ・6
・網入板ｶﾞﾗｽ及び線入板ガラス (16.14.2)

形状及び種類			厚さ(mm)
網入板ｶﾞﾗｽ	網入型板ｶﾞﾗｽ	・ひし網入型板ｶﾞﾗｽ	・6.8
		・角網入型板ｶﾞﾗｽ	・6.8
	網入磨き板ｶﾞﾗｽ	・ひし網入磨き板ｶﾞﾗｽ	・6.8 ・10
		・角網入磨き板ｶﾞﾗｽ	・6.8
線入板ｶﾞﾗｽ	線入型板ｶﾞﾗｽ		・6.8
	線入磨き板ｶﾞﾗｽ		・6.8 ・10

・合わせガラス (16.14.2)

形状	特性による種類	材料板ｶﾞﾗｽの種類及び厚さ	合計厚(mm)
・平面	・Ⅰ類 ・Ⅱ－1類 ・Ⅱ－2類 ・Ⅲ類	<ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+ ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+…>	
・曲面	・Ⅰ類	<ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+ ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+…>	

・強化ガラス (16.14.2)

材料板ｶﾞﾗｽの種類による区分	厚(mm)	特性による種類
・型板強化ｶﾞﾗｽ	※ 4 ・	・Ⅰ類
・ﾌﾛｰﾄ強化ｶﾞﾗｽ	・	・Ⅲ類
・熱線反射強化ｶﾞﾗｽ	・	

・熱線吸収板ガラス (16.14.2)

板ｶﾞﾗｽの種類	厚さ(mm)	性能による種類
・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・	・1種
・熱線吸収磨き板ｶﾞﾗｽ	・	・2種
・熱線吸収網入型板ｶﾞﾗｽ	※6.8	
・熱線吸収網入磨き板ｶﾞﾗｽ	・	
・熱線吸収線入磨き板ｶﾞﾗｽ		

・複層ガラス (16.14.2)

断熱性、日射熱遮へい性による種類		材料板ｶﾞﾗｽの種類及び厚さ	厚さ(mm)
・断熱複層ｶﾞﾗｽ	・1種 ・2種 ・3種	<ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+ ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+…>	
・日射熱遮へい複層ｶﾞﾗｽ	・4種 ・5種	<ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+ ｶﾞﾗｽ種類(厚さ)+…>	

・熱線反射板ガラス (16.14.2) (16.14.4)

材料板ｶﾞﾗｽの種類	日射熱遮へい性による区分	映像調整	厚さ(mm)
・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ ・磨き板ｶﾞﾗｽ ・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ ・熱線吸収磨き板ｶﾞﾗｽ ・平面強化ｶﾞﾗｽ ・倍強化ｶﾞﾗｽ	・1種 ・2種 ・3種	・行う ・行わない	・6 ・8 ・10 ・12

・倍強化ガラス (16.14.2)

材料板ｶﾞﾗｽの種類	厚さ(mm)
・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12
・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12
・磨き板ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12
・熱線吸収磨き板ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12
・熱線反射ｶﾞﾗｽ	・6 ・8 ・10 ・12

⑱ガラス留め材 (16.14.2)

建具の種類	ｶﾞﾗｽ留め材	
ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	・ｶﾞｽｹｯﾄ	・ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞﾁｬﾝﾈﾙ形 (枠見込み70mmの引違い、片引き障子の場合) ・
	⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材(SR-1)引違い障子以外の部分に使用	
鋼製	⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材(SR-1) ・	
ｽﾃﾝﾚｽ製	⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材(SR-1) ・	

板ガラスをはめ込む溝の大きさ (16.14.3)(図16.14.1)
※標準仕様書図16.14.1による (強化ガラス及び倍強化ガラスを除く)
・

19 ガラスブロック積み
ガラスブロック (16.14.5)

表面形状	呼び寸法(mm)	厚さ(mm)
・正方形	・125x125 ・160x160 ・200x200 ・320x320	・80 ・95 ・125
・長方形	・250x125 ・320x160	・80 ・95

壁用金属枠及び補強材 ・図示(図面番号:)
力骨 (16.14.5)

材質	寸法(mm)	形状
※ｽﾃﾝﾚｽ鋼(SUS304) ・	※径5.5 ・	※はしご形状複筋及び単筋

化粧目地モルタルの色 ・ (16.14.5)
シーリング材 (16.14.5)
※被着体に応じたものとし、標準仕様書表9.7.1を標準とする
・図示(図面番号:)
金属製化粧カバーの材質、寸法及び形状 (16.14.5)
・図示(図面番号:) ・
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 (16.14.5)
・
目地 (16.14.5)

	目地幅
平積み	※8mm以上15mm以下 ・
曲面積み	※標準仕様書16.14.5(2)(ｳ)(a)②による ・

伸縮調整目地 (16.14.5)
位置 ※標準仕様書16.14.5(2)(ｳ)(b)による
・
目地部の力骨の補強方法 ※ガラスブロック製造所の仕様による (16.14.5)

⑳ガラス用フィルム

種類	各性能による区分 JIS A 5759	張り面	防火認定	備考
・日射調整ﾌｨﾙﾑ(SC)	・A ・B ・C	※内張り ・外張り	・有 ⊙無	製造所等 JIS A 5759によるもの ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量 ※規制対象外 ・第三種
⊙ｶﾞﾗｽ飛散防止ﾌｨﾙﾑ(GS)	⊙A ・B ・C			
・ｶﾞﾗｽ貫通防止ﾌｨﾙﾑ(SF)	・A ・B ・C			

18 塗装工事

①材料 (18.1.3)
屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外

防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする
・次の箇所を除き防火材料とする(箇所:)

②素地ごしらえ (18.2.2～18.2.7)(表18.2.1～表18.2.7)

		種別
木部	不透明塗料塗り	※A種 ・B種
	透明塗料塗り	・A種 ※B種
鉄鋼面		・A種 ・B種 ※C種
亜鉛めっき鋼面		・A種 ・B種
ﾓﾙﾀﾙ面、ﾌﾟﾗｽﾀｰ面		・A種 ※B種
押出セメント板面 ｺﾝｸﾘｰﾄ面		・A種 ・B種
ｺﾝｸﾘｰﾄ面、 ALCﾊﾟﾈﾙ面(DP以外)		・A種 ※B種
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面	継目処理工法	※A種 ・B種
	上記以外	・A種 ※B種

③錆止め塗料塗り
錆止め塗料塗りの種別 (18.3.2,3)(表18.3.1～表18.3.4)

	塗装面		塗料	工法
鉄鋼面	屋外又は屋内(EP-G以外)	見え掛り部分	※A種 ・B種	※A種 ・B種
		見え隠れ部分	・A種 ※B種	・A種 ※B種
	屋内(EP-G)	見え掛り部分	・A種 ※B種	※A種 ・B種
		見え隠れ部分	・A種 ※B種	・A種 ※B種
亜鉛めっき面	屋外又は屋内(EP-G以外)	鋼製建具等	※A種	※A種 ・B種
		上記以外	※B種	・A種 ※B種
	屋内(EP-G)	鋼製建具等	※C種	※A種 ・B種
		上記以外	※B種	・A種 ※B種

④塗装 (18.4.2～18.13.2)(表18.4.1～表18.13.1)

塗装の種類	塗装面	工程
・合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り(SOP) 塗料の種別 ※1種 ・2類	木部(屋外)	※A種 ・
	木部(屋内)	※B種 ・
	鉄鋼面	※B種 ・
	亜鉛めっき鋼面	表18.4.3
・ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗り(CL)		・A種 ※B種
・ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		・A種 ※B種
⊙耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級 ・1級 ・2級 ・3級	表18.7.1
	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級 ・1級 ・2級 ・3級	表17.8.2
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・A種 ・B種 ・C種
・つや有り合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G)	屋内木部	表18.8.2
	屋内鉄鋼面	・A種 ※B種
	屋内亜鉛めっき鋼面	表18.8.4
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面等	・A種 ※B種
・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP)		・A種 ※B種
・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料塗り(EP-T)		・A種 ※B種
・ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗り(UC)		・A種 ※B種
・ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗り(OS)		表18.12.1
・木材保護塗料塗り(WP)		・A種 ※B種

19 内装工事

1 ビニル床シート (19.2.2)

種類の記号	色柄	厚さ(mm)	工法
※FS ・	※無地 ・	※2.0 ・	※熱溶接 ・突付け

2 ビニル床タイル (19.2.2)

種類	厚さ(mm)	寸法	特殊機能
・FT(複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) ・KT(ｺﾝﾎﾟｼｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ) ・FOA (置敷ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ)	※2.0 ・3 ・3.0	・300x300 ・450x450 ・500x500	・帯電防止 ・防滑性 ・

3 帯電防止床ｼｰﾄ、床ﾀｲﾙ、防滑性床ｼｰﾄ防滑性床ﾀｲﾙ (19.2.2)

種類	性能	厚さ(mm)
・帯電防止床ｼｰﾄ ・帯電防止床ﾀｲﾙ ・防滑性床ｼｰﾄ ・防滑性床ﾀｲﾙ	・体積抵抗値 ()Ω以下 ・	・

4 視覚障害者用床タイル (19.2.2)

種類	形状
・ ・	・ ・

5 ビニル幅木 (19.2.2)

材種	高さ(mm)	厚さ(mm)
・軟質 ・硬質	※60 ・	※1.5以上 ・

6 ゴム床タイル (19.2.2)

種類	厚さ(mm)
・	・

7 カーペット敷き
織りじゅうたん (19.3.3)(表19.3.2)

種別	織り方	ﾊﾟｲﾙ形状	帯電性	工法	品質の程度
・A種 ・B種 ・C種	・ｳｨﾙﾄﾝ ・ﾀﾌﾄﾞﾌｪｰｽ ・ﾆｰﾄﾞﾙﾊﾟﾝﾁ	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・適用	・	

(品質の程度は参考商品である)

タフテッドカーペット (19.3.3)(表19.3.2)

ﾊﾟｲﾙ形状	ﾊﾟｲﾙ長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・	・適用	※全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	

(品質の程度は参考商品である)

グリッパー工法による下敷き材

品質	呼び厚さ(mm)
※JIS L 3204の第2種2号 ・	※ 8 ・

(19.3.3)

取付け用付属品
見切り (材質: 種類: 形状:)
押え金物 (材質: 種類: 形状:)

ニードルパンチカーペット (19.3.3)(表19.3.2)

厚さ(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ ・	・適用	※全面接着工法	

(品質の程度は参考商品である)

8 合成樹脂塗床
タイルカーペット (19.3.3)(表19.3.2)

種別	ﾊﾟｲﾙ形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	工法	品質の程度
※第一種 ・第二種	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ※ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	※500角 ・	※6.5 ・	※ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ全面接着工法	※防炎品 ※静電気防止品 ※ﾄﾘﾌﾟﾙﾌﾚｯｼｭ加工品

タイルカーペットの敷き方

平場	※市松敷き	・模様流し
階段部分	・市松敷き	※模様流し

(19.3.3)

(19.4.2,3)(表19.4.1～表19.4.8)

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 (弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床)			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 (ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床)		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			
・ｱｸﾘﾙ樹脂塗床 (JIS K 5970)			工程 塗布量(kg/㎡) ・ 表面仕上げ ・平滑 ・防滑 溶剤 ・水性色 ・溶剤系 ・無溶剤系 仕上げ色 ・標準色 ・

塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外

9 フローリング張り
・釘留め工法 (19.5.4)
根太張り工法のフローリングボード (表19.5.1)

板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
・15	・75以上	・400以上

根太張り工法の複合フローリング (表19.5.2)

種別	表層(mm)	板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
A 種	ひき板の厚さ2以上	15以上	75以上	900以上
B 種	突板の厚さ1.2以上	12以上	75以上	900以上
C 種	突板の厚さ0.25以上	12以上	75以上	900以上

直張り工法のフローリングボード (表19.5.3)

板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
・12以上	・75以上	・400以上

直張り工法の複合フローリング (表19.5.4)

種別	表層(mm)	板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
A 種	ひき板の厚さ2以上	12以上	75以上	900以上
B 種	突板の厚さ1.2以上	12以上	75以上	900以上
C 種	突板の厚さ0.25以上	12以上	75以上	900以上

・接着工法 (19.5.4)
接着工法のフローリングボード (表19.5.5)

板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
・8以上	・75以上	・400以上

接着工法の複合フローリング (表19.5.6)

種別	表層(mm)	板厚(mm)	板幅(mm)	板長さ(mm)
A 種	ひき板の厚さ2以上	12以上	75以上	450以上
B 種	突板の厚さ1.2以上	12以上	75以上	450以上
C 種	突板の厚さ0.25以上	12以上	75以上	900以上

フローリングのホルムアルデヒド放散量※規制対象外

接着工法の場合のフローリング裏面の緩衝材 (19.5.5)
※合成樹脂発泡シート ・

10 畳敷き
種別 ・A種 ・B種 ・C種 (19.6.2)(表19.6.1)
・D種 (・KT-Ⅰ ・KT-Ⅱ ・KT-Ⅲ ・KT-K ・KT-N)
下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地(ノンフロン)
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

11 せっこうボード、その他のボード及び合板張り
(19.7.2,3)(表19.7.1～表19.7.5)

種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等
・せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-R	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃)・15(不燃)
・化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様)	GB-D	※9.5(準不燃) ・
・化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(木目)	GB-D	※12.5(不燃)・ 模様(※柾目 ・板目)
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(化粧無)	GB-NC	(下張り用) ※9.5(不燃)
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(化粧有)	GB-NC	(ﾄﾗﾊﾞｰﾄﾝ模様) ※9.5(不燃)
・ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-S	・12.5(不燃)
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)
・吸音用あなあきせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-P	・9.5 ※9.5(準不燃)・12.5(準不燃)
・化粧せっこう吸音ﾎﾞｰﾄﾞ	GB-P	・9.5 ※9.5(準不燃)・9.5(不燃)
・せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-L	※9.5(不燃)
・けい酸ｶﾙｼｳﾑ板	0.8FK 1.0FK	ﾀｲﾌﾟ2(無石綿) ・6(不燃) ・8(不燃)
・化粧けい酸ｶﾙｼｳﾑ板	1.0FK	ﾀｲﾌﾟ2(無石綿) ・6(不燃) ・8(不燃)

章	項目	特記事項
19 内装工事		・ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音版　DR　※ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ（※9（不燃）・12（不燃）） ・凹凸ﾀｲﾌﾟ（※12（不燃）・15（不燃））
		・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ1号　RW-B　・25　・
		・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ　GW-B　・25（ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包）・ 1号32K　固定方法：化粧ﾎﾞﾀﾝ止め（縦横300程度）
		・硬質木毛セメント板　HW　・15　・20　・25　・
		・中質木毛セメント板　MW　・15　・20　・25　・
		・普通木毛セメント板　NW　・15　・20　・25　・
		・硬質木片セメント板　HF　・12　・15　・18　・21　・
		・普通木片セメント板　NF　・30　・
		・天然木化粧合板　樹種名（　・　） 接着程度（　・1類　・2類　） 厚さ(mm)（　・　） ・防虫処理　・難燃処理　・防炎処理
		・特殊加工化粧合板　化粧加工の方法 （・オーバーレイ・プリト・塗装） 表面性能（　）タイプ 接着程度（・1類　・2類） 厚さ(mm)（　・　） ・防虫処理　・難燃処理　・防炎処理
		・普通合板　表面の材質 ・生地、透明塗料塗り（ﾗﾜﾝ板程度） ・不透明塗料塗り（しな合板程度） 板面の品質（　） 接着程度（・1類　・2類） 厚さ(mm)（　・　） ・防虫処理　・難燃処理　・防炎処理
		・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板　JIS K 6903による（※1.2　・　）
		・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂化粧板
		・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ　MDF　・3　・7　・9　・12・
		・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（素地）　HB　・未研磨板（・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ　・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞ） ・研磨板（・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ　・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞ）
		・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（化粧）　・内装用　・外装用 ・2.5　・3.5　・5　・7
		・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ　IB　A級　（・天井仕上　・内装仕上　・　） ・9　・12・15・18
		・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ　・未研磨板　・研磨板 ・10・12・15・18
		・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ　・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ・塗装 ・10（難燃）・12（難燃）
		遮音シール材　(19.7.2) ・ｱｸﾘﾙ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材　・ｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材　・ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞ
		合板類、繊維板及びﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞのﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　(19.7.2) ※規制対象外　・第三種
		合板類の張付けの種別　(19.7.3)(表19.7.3)) ・A種　※B種
		せっこうボードの目地工法の種類　(19.7.3) ・目透し工法　・突付け工法　・継目処理工法
	12壁紙張り	ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※規制対象外　・第三種　(19.8.2) 施工箇所 / 品質の程度 / 防火性能の等級 ・1級　・2級　・ ・1級　・2級　・ ・1級　・2級　・ （品質の程度は、参考商品名である）
		下地調整　(19.8.3) モルタル、プラスター面　・A種　※B種 コンクリート面　・A種　※B種 せっこうボード面　・A種　※B種
	13断熱材	断熱材のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※規制対象外　・　(19.9.2) ・断熱材打込み工法 種類 / 厚さ(mm) ・ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材 ・押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材（ｽｷﾝ層なし） ・硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材 ・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材 ※押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材（ｽｷﾝなし）　・保温板（2種b）・25　・ ・保温板（3種b）・25　・ ・25　・ ・A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材 ・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ保温材（3種2号を除く） 施工箇所　・図示　・
		・断熱材現場発泡工法　(19.9.3) 断熱材の種類　※A種1又はA種1H　・B種2 厚さ(mm)　・25　・30　・ 施工箇所　※図示・
		フェノールフォーム保温材のホルムアルデヒド放散量：※F☆☆☆☆　・ 接着剤のホルムアルデヒド放散量：※F☆☆☆☆　・ 吹付け硬質ウレタンフォームの難燃性等級： ・1級　・2級　・2級A　・3級 ノンフロンタイプ形断熱材： ・使用する（・　）　・使用しない

章	項目	特記事項
20 ユニット及びその他工事	1 フリーアクセスフロア	(20.2.2) 構法 / 仕上り高(mm) / 寸法(mm) / 許容水平力 / 耐荷重性能 / 表面仕上材 ・ﾊﾟﾈﾙ構法　・100　・500x500　・0.6G（地下及び外壁）　・3000N　・帯電防止床ﾀｲﾙ ・溝構法　・600x600　・1.0G（2階以上）　・5000N　・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ ・　・1.0G（すべて） ・　・　・　・　・
		表面仕上げ材は仕上げ表、品質・性能は標準仕様書第19章による 構成材の材質　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　・鋼製　・ ｽﾛｰﾌﾟ及びﾎﾞｰﾀﾞｰ　・製造所の仕様による・図示 配線用取出しﾊﾟﾈﾙ フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合　・20～30%　・ 配線取出し開口　・ﾊﾟﾈﾙ1枚につき40mmx80mm程度の開口1箇所・図示
	2 可動間仕切	(20.2.3) 構造形式 / 構造基材の種類（ｽﾀｯﾄﾞ / ﾊﾟﾈﾙ）/ 表面材（材質 / 厚(mm) / ﾊﾟﾈﾙ表面仕上）/ 遮音性 / 防火性能 ・ｽﾀｯﾄﾞ式（内蔵）　・鋼板　・0.6　・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付又はｱｸﾘﾙ樹脂焼付・焼付塗装　・0・12・20・28・36　・不燃 ・ｽﾀｯﾄﾞ式（露出）　・　・0.8 ・ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式 ・ﾊﾟﾈﾙ式 ﾊﾟﾈﾙ内に取付ける建具　・あり（※　図示・　）　・なし 表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質・性能は標準仕様書第19章による ﾊﾟﾈﾙ材料のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※既製対象外　・第三種
	3 移動間仕切	(20.2.4) 走行方向 / 操作方法 / 圧接装置の操作方法 / 厚さ(mm) / 表面材の材質 / 仕上げ / 遮音性 ・平衡方向移動式　・手動式　・ﾌﾟｯｼｭ式　・鋼板　・焼付塗装　・36未満 ・二方向移動式　・電動式　・ﾊﾝﾄﾞﾙ回転式　・　・壁紙張り　・36以上 ・部分電動式 ﾊﾟﾈﾙ表面仕上げの壁紙張りの品質標準仕様書第19章による 遮音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙの取り付け下地の補強 ※取り付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上の師匠のない耐力及び変形量となるように補強する ・図示
	④トイレブース	(20.2.5) 表面材の材質 / 脚部（形状 / 材質）/ ドアエッジ（形状 / 材質） ⊙ﾒﾗﾐﾝ樹脂系化粧板　⊙幅木　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　・標準　⊙ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板・支柱　⊙ｽﾃﾝﾚｽ製　⊙R　・ｽﾃﾝﾚｽ製 ・なし　・表面材と同材 ﾄｲﾚﾌﾞｰｽﾊﾟﾈﾙのホルムアルデヒド放散量※既製対象外　※第三種
	5 階段滑り止め	(20.2.6) 材種 / 幅(mm) / 取付工法 / 端部フラットエンド ・ｽﾃﾝﾚｽ製（SUS304）・約35 / ※接着工法 / ・有り（・ﾋﾞﾆﾙ製　・ｽﾃﾝﾚｽ製） ﾋﾞﾆﾙﾀｲﾙ入り　・　・埋込工法　・無し
	6 黒板 ホワイトボード	(20.2.8) 種類 / 寸法(mm) / 色彩 / 形状 ・黒板　※焼付　※緑・黒　・平面　曲面　・ｽｸﾘｰﾝ引分け ・ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ　・ほうろう　・白　・平面　曲面　・ｽｸﾘｰﾝ引分け
	⑦表示	(20.2.10) 区分 / 材質 / 寸法(mm) / 厚さ(mm) / 取付高(mm) / 備考 ・衝突防止表示（両面・片面）　・ｽﾃﾝﾚｽ製・図示　※30φ・　※市販品・　※図示・　※図示・ ⊙室名札　⊙ｱｸﾘﾙ板　※図示　※5・　※図示・ ⊙ﾋﾟｸﾄｸﾞﾗﾌ・とびら番号 ・庁舎案内板　・ｱｸﾘﾙ板　※図示　※5　※図示 ・各階案内板　・　・　・ 案内用図記号はJIS Z8210による
	8 ブラインド	(20.2.12) 形式 / 操作方法 / 種類 / ｽﾗｯﾄの材質 / ｽﾗｯﾄ幅(mm) / ﾎﾞｯｸｽﾚｰﾙの材種 / 寸法取付箇所 ・横形　・電動　※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製※25　※鋼製　※図示 ・手動　※ギヤ式・ｺｰﾄﾞ式・操作棒式　・　・　・ ・縦形　・電動　・ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ　・80　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製　※図示 ・手動　※1本操作ｺｰﾄﾞ式・2本操作ｺｰﾄﾞ式　・ｸﾛｽｽﾗｯﾄ　・100　・ アルミスラット　焼付塗装仕上げ クロススラット　消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工
	9 ロールスクリーン	操作方法　・ﾌﾟﾙｺｰﾄﾞ式　・チェーン式　・電動式　(20.2.13) 生地材種　・ポリエステル 遮光性能　・1級　・2級　・3級 巻取りﾊﾟｲﾌﾟ、ｳｪｲﾄﾊﾞｰ、操作ｺｰﾄﾞ又は操作ﾁｪｰﾝその他の材料は製造所の仕様による
	10カーテン及びカーテンレール	カーテン　(20.2.14)(表20.2.1) ひだの種類 / 形式 / 開閉操作 / 取付箇所 / 備考 ・ﾌﾗﾝｽひだ　・ｼﾝｸﾞﾙ　・電動　※図示 ・箱ひだ　・つまひだ　・ﾀﾞﾌﾞﾙ　・ひも引き　・ ・ﾌﾟﾚｰﾝひだ・片ひだ　・手引き ・ カーテンレール 材種　※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　・ｽﾃﾝﾚｽ製　・ 形式　・片引き　・引分け（暗幕用は300以上の召合せの重掛けとする） 形状　・C型　・D型　※角型　・

章	項目	特記事項
	11ブラインドボックス及びカーテンボックス	溝幅x深さ(mm)　・90x150　・120x80　・120x150　・図示 材質　・集成材（仕上げ　） ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 表面処理（・B-1・B-2　・C-1　・C-2） （・ｱﾝﾊﾞｰ・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ　・ﾌﾞﾗｯｸ系・ｽﾃﾝｶﾗｰ）
	12天井点検口	材種 / 寸法 / 形式（一般形 / 屋内外用 / 屋内用 / 密閉形）/ 外枠（額縁ﾀｲﾌﾟ / 目地ﾀｲﾌﾟ）/ 内枠（額縁ﾀｲﾌﾟ / 目地ﾀｲﾌﾟ） ※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　・450x450　・一般形　・屋内外用　・額縁ﾀｲﾌﾟ　・額縁ﾀｲﾌﾟ ・　・600x600　・　・屋内用　・目地ﾀｲﾌﾟ　・目地ﾀｲﾌﾟ ・密閉形
	⑬床点検口	材種 / 寸法 / 形式（一般形 / 屋内外用 / 密閉形 / 屋内用 / 結露防止形） ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　・450x450　・一般形　・屋内外用 ⊙ｽﾃﾝﾚｽ製　⊙600x600　⊙密閉形　⊙屋内用 ・鋼製　・結露防止形 ・鋳鉄製
	14天井見切縁	材種　・塩化ﾋﾞﾆﾙ製　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製
	15流し台・ｺﾝﾛ台吊り戸棚	
	16水切り棚	材質　※ｽﾃﾝﾚｽ製（SUS304）　・市販品
	⑰洗面カウンター	材質　※人工大理石　・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板（芯材：集成材） 形状　⊗図示 奥行き　・約450mm　・約600mm　⊙図示
	18木製造付け家具	ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※既製対象外　・第三種
	19旗竿	材種及び形式　ｱﾙﾐﾆｳﾑ製ﾃｰﾊﾟｰ付（※ﾊﾝﾄﾞﾙ式　・ﾛｰﾌﾟ式） 脚部　※埋込式　・ﾍﾞｰｽ式
	20車止め柵	
	21フェンス	
	22敷地境界石標	種類　※ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ製（市販品）・花こう石類（文字記号入り） 設置方法 根切り底を突き締めたうえ、厚さ60mmの砂利事業を行い、ｺﾝｸﾘｰﾄで根巻きして建て込む。建込みは監督員の立会のもと行う。 ｺﾝｸﾘｰﾄの調合　容積比 ｾﾒﾝﾄ1：砂2：砂利4程度
	23構造スリット	1)適用範囲 a.原則として、軒高31m以下でかつ、階高5m以下のRC造又はSRC造の建物の二次壁を対象とする。 b.ｽﾘｯﾄは、完全ｽﾘｯﾄ（全貫通型）とする。 2)構造ｽﾘｯﾄの材質、種類は下記による。 方向 / 基本形状 / ｽﾘｯﾄ幅(mm) / タイプ 鉛直ｽﾘｯﾄ　※ｼｰﾙﾀｲﾌﾟ（屋外）・ﾉﾝｼｰﾙﾀｲﾌﾟ（屋内）　※構造図による・25・30・35・40　完全ｽﾘｯﾄ（全貫通型） 水平ｽﾘｯﾄ　※段差型（屋外）・フラット型（ﾊﾞﾙｺﾆｰ・屋内） ※振れ止め筋の径、長さ及び間隔等は構造図による 3)耐火性能　※有り（・30分・1時間　・2時間　） 4)耐風圧性能　※非構造用部材の設計用風圧力による・ 5)水密性：ｽﾘｯﾄ部は、1/300の層間変形を受けても下記の水密性能を有すること 漏水限界圧力差　※1960Pa・1470Pa　・980Pa 6)遮音性能（JIS A1419-1）　※Dr-50 7)外部ｼｰﾘﾝｸﾞ目地幅：鉛直（・25・30・35・40）水平（※25　・　） 8)ｼｰﾘﾝｸﾞ材の耐久性区分　※9030 9)上記のほか、日本建築構造技術者協会（JSCA)編「鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造建築物における構造ｽﾘｯﾄ設計指針」に準拠する。 10)構造ｽﾘｯﾄの各部納まり及び打設時の注意事項は下記による。 a.外部に設ける仕上げ材の伸縮米地位置・幅は、必ずｽﾘｯﾄ目地位置・幅と一致させる。又、内壁にｽﾘｯﾄを設ける場合は、内壁仕上げ材にも原則として目地を設ける。 b.構造ｽﾘｯﾄに取合う建具は、変形追従性を確保する為、固定・ｽﾗｲﾄﾞ又はﾌﾘｰの取付型を適切に組合せ、取合う建具に有害な変形を及ぼさない工法とする。 c.屋根防水及び室内防水部にｽﾘｯﾄを設ける場合、防水立上りのアゴの上部から設ける。 d.鉛直ｽﾘｯﾄについては、型枠に堅固に固定するとともにｺﾝｸﾘｰﾄ打設時に移動しないよう打設計画等に十分注意し施工する。 e.ｺﾝｸﾘｰﾄ打設前に振れ止め筋を正確な位置に固定する。振れ止め筋は錆止め塗装を施したものを使用するとともに、揺れを吸収できるよう発泡ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ製の養生管を設置する。
	24エキスパンションジョイント金物	1)ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ金物の仕様は下記による。 ※設計図による ・材種及び寸法について下記による 材種　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　・ｽﾃﾝﾚｽ製 設計可動量　・50mm　・100mm　・150mm　・ 2)付帯性能 a.耐火性能　※当該部分の必要耐火時間とする　・ b.床耐荷重　※当該部分の積載荷重とする　・ c.耐風圧（外部）※非構造用部材の設計用風圧力による d.防水型（外部）※適用する（外部の水掛かり部）　・適用しない e.遮音性能　※設計図による　・適用する　・適用しない f.その他の付帯性能（　）

章	項目	特記事項
	25郵便受け	施工箇所：　図示 品質の程度：
21 排水工事 ※外構図参照	①排水管	排水管用材料　(21.2.1)(表21.2.1) 材種 / 種類・記号 / 形状 / 強さ(kN/m) / 呼び径 / 厚さ(mm) ・遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管　外圧管（1種） ⊙硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管　⊙VP　・VU　・RS-VU ・硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手　・DV　・VU継手 排水用硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手　※接着剤　・ゴム輪　(21.2.2)
	②側塊・排水桝等	側塊　形状及びｻｲｽﾞ　⊙図示（図面番号　）　(21.2.1) 排水桝　形状及びｻｲｽﾞ　⊙図示（図面番号　） マンホールふたの種類　・図示（図面番号　）
	③地業の材料	※標準仕様書4.6.2による　(21.2.1)(21.3.1)
	④コンクリート	設計基準強度（N/mm2)　※18　(21.2.1)
	⑤埋戻し用材料	※標準仕様書 表3.2.1による　(21.2.1)
	⑥街きょ、縁石、側溝	・縁石　(21.3.1)(表21.3.1) 規格名称 / 種類 / 呼び ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品・片面歩道境界ブロック・両面歩道境界ブロック・地先境界ブロック　・A　・B　・C ・L型側溝　(21.3.1)(表21.3.1) 規格名称 / 種類 / 呼び ・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品　・250A　・250B ・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品　・1種　・250A　・250B　・300　・350 ・2種　・500A　・500B　・500C ・U型側溝　(21.3.1)(表21.3.1) 規格名称 / 種類 / 呼び ・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品　・1種　・U-250 ・2種　・U-180 ・U型側溝ふた　(21.3.1)(表21.3.1) 規格名称 / 種類 / 呼び ・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製品　・1種　・150　・180　・240 ・2種　・300　・350　・450 ・600 ・砂利地業の厚さ(mm)　※100　・　(21.3.1)
22 舗装工事 ※外構図参照	①路床	遮断層　・設ける　(22.2.2)(22.2.3) 厚さ(mm) / 材料 / 品質 ・　※川砂、海砂又は良質な山砂　※75μmふるい通過量が10%以下 ・　・ 凍土抑制層　・設ける　(22.2.2)(22.2.3) 厚さ(mm) / 材料 ・　・ 透水性舗装のﾌｨﾙﾀｰ層の厚さ(mm)　(22.2.2) 車道部　※150　・ 歩道部　※50　・ 路床安定処理　・行う　(22.2.2)(22.2.3)(表22.2.1) 方法 / 品質 ※添加材料による安定処理　厚さ(mm)　※300　・ 目標CBR　※5以上　・ 添加材料　・普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ ・高炉ｾﾒﾝﾄB種 ・ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄB種 ・生石灰特号 ・生石灰1号 ・消石灰特号 ・消石灰1号 ・ｼﾞｵﾃｷｽﾃｲﾙによる安定処理 盛土用材料の標準仕様書表3.2.1による種別　(22.2.3)(表22.2.1) ・A種　・B種　・C種　・D種 路床土の支持力比（CBR）試験　・行う　(22.2.5) 路床締固め度試験　・行う　(22.2.5) 発生土の処理　※構外搬出適切処理　・　(22.2.4)

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	特記仕様書(5)	――	A-205

章	項目	特記事項

22 舗装工事 ※外構図参照

②路盤

舗装の種類と路盤の厚さ (22.3.2)

舗装の種類	路盤の厚さ(mm) 車道部	歩道部
・ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	・100 ・150 ・250 ・350	・100
・ｶﾗｰ舗装		
⊙ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装		
・透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装		
・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装		
・転圧ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装		
・ｺﾝｸﾘｰﾄ平板舗装		
・舗石舗装		

路盤材料 (22.3.3)(表22.3.1)
※砕石及び再生材のｸﾗｯｼｬﾗﾝ又はｸﾗｯｼｬﾗﾝ鉄鋼ｽﾗｸﾞ

路盤面の締固め度試験 ・行う (22.3.5)

3 アスファルト舗装

ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装の構成及び厚さ (22.4.2)(表22.4.1)
※標準仕様書22.4.1による ・図示
車道部の基層の適用 ・適用する ・図示 (22.4.2)(表22.4.1)
舗装の平たん性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度(22.4.2)
加熱アスファルト混合物等の種類 (22.4.4)(表22.4.4)

表層	・密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物	・13
	・細粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物	・13F
	・図示	
基層	・粗粒土ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物	
	・図示	

ｼｰﾙｺｰﾄ ・行う (22.4.5)
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験 ・行う (22.4.6)

④コンクリート舗装

ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装等の構成及び厚さ (22.5.2)(22.5.3)(表22.5.1)(表22.5.2)

舗装の種類	部位	舗装の厚さ(mm)	ｺﾝｸﾘｰﾄ
・ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	車道部	※150	※標準仕様書表22.5.1
	歩道部	※70 ・図示	
・転圧ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	車道部	※150	

転圧ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装の工法 ・ (22.5.4)
寒冷地での縁部立ち下がりり寸法等・ (22.5.2)
舗装の平坦性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度 (22.5.2)
早強ｾﾒﾝﾄ ・使用する (22.5.3)
注入目地材の種別※低弾性タイプ ・高弾性タイプ (22.5.3)
ｺﾝｸﾘｰﾄ版の厚さの試験 ・行う (22.5.6)

5 カラー舗装

ｶﾗｰ舗装の種類 (22.6.2)(表22.6.1)

舗装の種類		部位
※加熱系	・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 ・石油樹脂系混合物	・車道部（基層なし） ・車道部（基層あり） ・歩道部
・常温系	・樹脂系混合物 ・ニート工法 ・塗布工法	車道部及び歩道部

舗装厚さの許容差（mm)※標準仕様書22.4.2（c）による (22.6.2)
舗装の平坦性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度 (22.6.2)
加熱系混合物に使用する材料 (22.6.3)
添加する着色骨材又は自然石
加熱系混合物の結合材に石油樹脂を使用する場合の顔料の添加量 (22.6.4)
樹脂系混合物、ニート工法及び塗布工法の配合その他 (22.6.4)
加熱系混合物の抽出試験 ・行う (22.6.6)

6 透水性アスファルト舗装

舗装の厚さ 車道部（mm）※50 ・ (22.7.2)
歩道部（mm）※30 ・
舗装の平坦性 ※著しい不陸がないこと ・ (22.7.2)
アスファルト 車道部（mm）※ﾎﾟﾘﾏｰ改質ｱｽﾌｧﾙﾄⅠ型 ・ (22.7.3)
歩道部（mm）※30ｾﾐﾌﾞﾛｰﾝｱｽﾌｧﾙﾄ
ｼｰﾙｺｰﾄ ・行う (22.7.5)
透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験 ・行う (22.7.6)

7 ブロック系舗装

仕上げりの平坦性 (22.8.2)
※歩行に支障となる段差のないものとし、段差は3mm以内
・ｺﾝｸﾘｰﾄ平板舗装 (22.8.2)(22.8.3)

目地材	平板の種類及び寸法
※砂	※N300
・ﾓﾙﾀﾙ	・

・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装 (22.8.3)

種類	曲げ強度	形状、寸法	表面加工
※普通ﾌﾞﾛｯｸ	※5N/mm	※図示	
・透水性ﾌﾞﾛｯｸ	・	・	
・保水性ﾌﾞﾛｯｸ	・		

・舗石舗装 (22.8.2)(22.8.3)

種類	寸法、形状	舗石の基層
		・ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 ※ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装

ｼﾞｵﾃｷｽﾃｲﾙ ・適用する (22.8.3)

8 砂利敷

種別 (22.9.2)(表22.9.1)

通路	※A種 ・B種
建物周囲その他	・A種 ※B種

8 路面表示用塗料

（JIS K 5665(路面表示用塗料）による）

種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ（mm)	揮発性有機溶剤の含有率
・1種	常温	液状	※白	・150	※1.0	塗布総質量に対して
・2種	加熱		・	・100	・	5%以下
※3種1号	溶融	粉体状				

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									特記仕様書(6)	―――	A-206

建築概要	
主要用途：	トイレ
工事種別：	新築
構　造：	鉄筋コンクリート造

外部仕上表

本体施設	屋　根	切妻屋根（立はぜ葺）：カラーガルバリウム遮熱塗装鋼板　t=0.4 下地：硬質ウレタンボード t=25、ゴムアスファルトルーフィング t=2.0	外構	門扉・ﾌｪﾝｽ	
				敷地内通路	
				歩道	
		庇 ：鉄筋コンクリート 塗膜防水		車路・駐車場	
				排水処理施設	
				駐輪場	
	外　壁	外壁：　コンクリート打放補修の上カラーモルタル塗		受水槽	
		外壁腰壁：　コンクリート打放補修の上、撥水剤塗布			
	外部床	洗面台廻り：ノンスリップ乱形石貼			
	その他	洗面台廻り：モザイクタイル貼			

内部仕上表

階	エリア	区域	室名	居室	火気使用	内装制限	仕上高さ / 躯体高さ	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	廻り縁	天井高	備考
1	屋外トイレ棟		トイレ(女)				±0 -10	コンクリート+レベリング	ノンスリップ100角タイル貼	タイル貼	100	外壁部:鉄筋コンクリート 配管パック:コンクリートブロック	化粧打放し モルタル塗	直天	化粧打放		直天	
			トイレ(男)				±0 -10	コンクリート+レベリング	ノンスリップ100角タイル貼	タイル貼	100	外壁部:鉄筋コンクリート 配管パック:コンクリートブロック	化粧打放し モルタル塗	直天	化粧打放		直天	
			バリアフリートイレ				±0 -10	コンクリート+レベリング	ノンスリップ100角タイル貼	タイル貼	100	外壁部:鉄筋コンクリート	化粧打放し	直天	化粧打放		直天	
			洗面台				±0 -10	コンクリート+レベリング	ノンスリップ乱形石貼	タイル貼	100	鉄筋コンクリート	タイル貼		化粧打放			

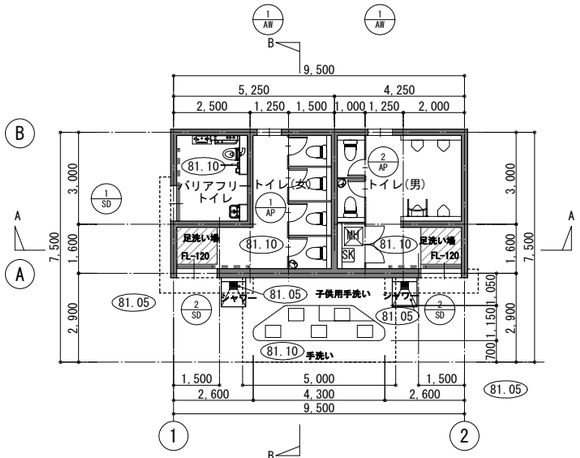
■凡例　LGS：軽鉄下地　GB-R：石膏ボード　GB-F：強化石膏ボード　GB-S：耐水石膏ボード　GB-D：化粧石膏ボード　GB-NC：不燃積層石膏ボード　DR：ロックウール化粧吸音板　FB：フレキシブル板
ALC：軽量気泡コンクリート　EP：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ　EPG：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ(艶有)

※1）特記なき限り壁，天井の内装材料は準不燃以上とする。
※2）すべての内装建材はクロルピリホスが添加されていないものとする。
※3）建築基準法 28条の2 に該当する内装建材は（木質材、塗料、防塵塗料、接着剤、グラスウール吸音板、キッチンユニット、吊り戸棚、等）はすべて F☆☆☆☆ 以上とする。
※4）建築基準法 28条の2 に該当する天井裏使用建材はすべてF☆☆☆☆　以上とする。
※5）面積区画部分の間仕切壁は、両側の下地で GB-R t=9.5はGB-R t=12.5と読み替える。
※6）面積区画部分の間仕切壁(プール)は、プールと反対側の片側の下地を、GB-F t=21と読み替える。
※6）内装制限にかかる下地は、GB-R t=9.5 は GB-R t=12.5 と読み替える。

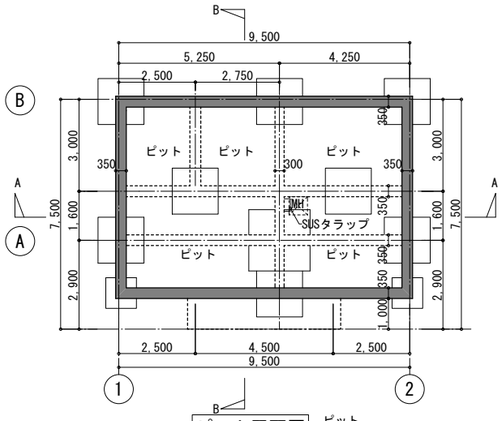
■認定番号 GB-R　t=9.5：準不燃QM-9828　GB-R　t=12.5：不燃NM-8619
GB-F　t=12.5・t=15・t=21：不燃NM-8615
GB-S　t=9.5：準不燃QM-9826　GB-S　t=12.5：不燃NM-9639
GB-NC　t=9.5：不燃NM-0441
FB　t=4.0：不燃NM-2694　セメントボードt=12.5:不燃-2083
ケイ酸カルシウム板　t=6.0・t=8.0：不燃NM-1217
ロックウール化粧吸音板　t=9.0：不燃NM-8599
各種塗装(GB-R　t=12.5下地)：不燃NM-8585
現場発砲ウレタンt=25　：不燃NM-4674
不燃ビニルクロス　：不燃NM-9960

■内装制限凡例
● ： 壁、天井の仕上を下地共準不燃
（法35条の2、令128条の5第6項）
○ ： 防煙垂壁の仕上を不燃
（告示1436号四号ニ(2)）
◎ ： 壁、天井の仕上共に不燃材料
（告示1436号四号ニ(4)）

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			屋外トイレ棟 仕上表	—	A-207

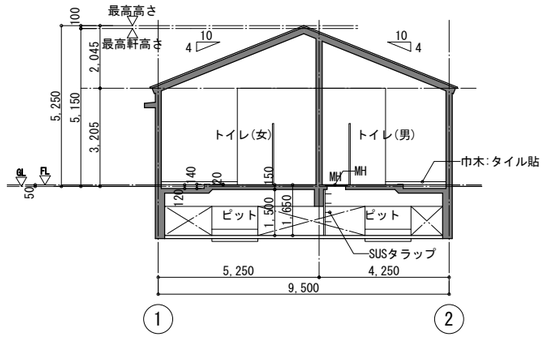


平面図

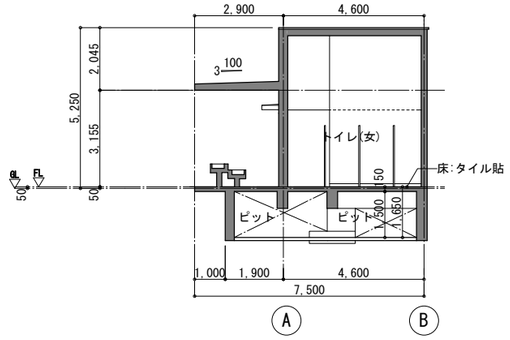


ピット平面図

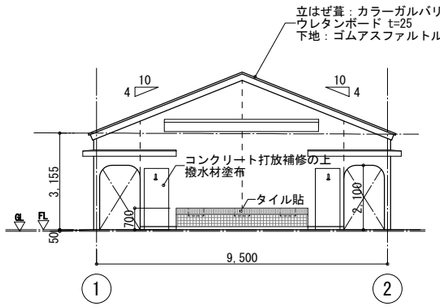
ピット
床:コンクリートコテ仕上
壁、天井、梁型:コンクリート打放補修(素地)
タラップ:SUS製　400x200 φ22 4段



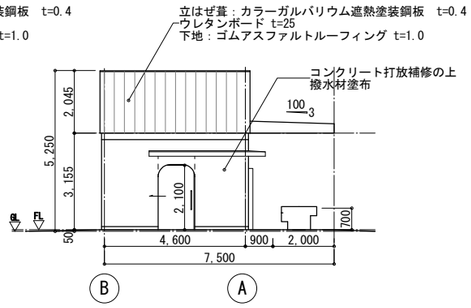
A-A断面



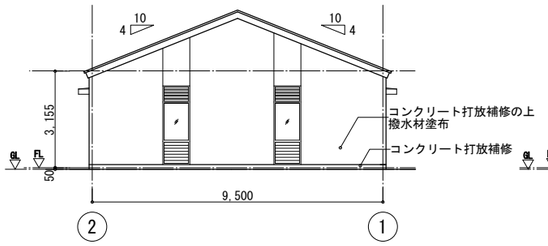
B-B断面



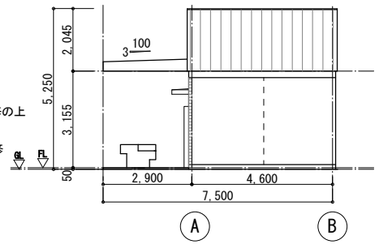
北立面図



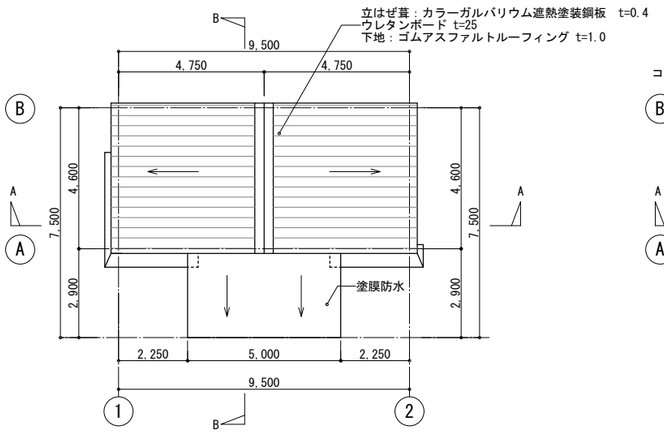
東立面図



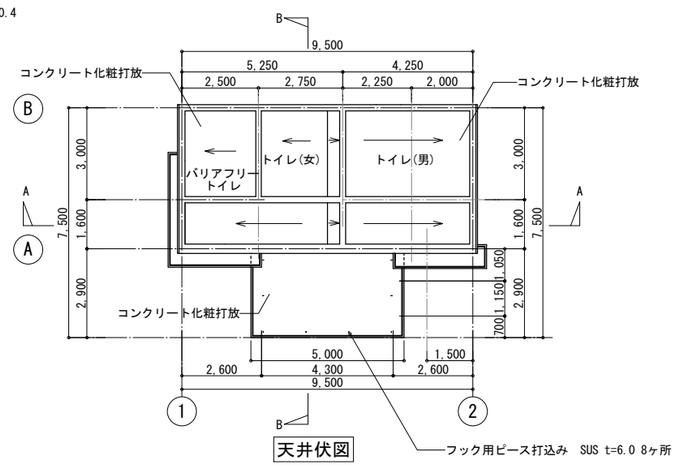
南立面図



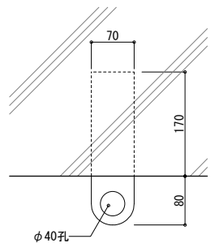
西立面図



屋根伏図



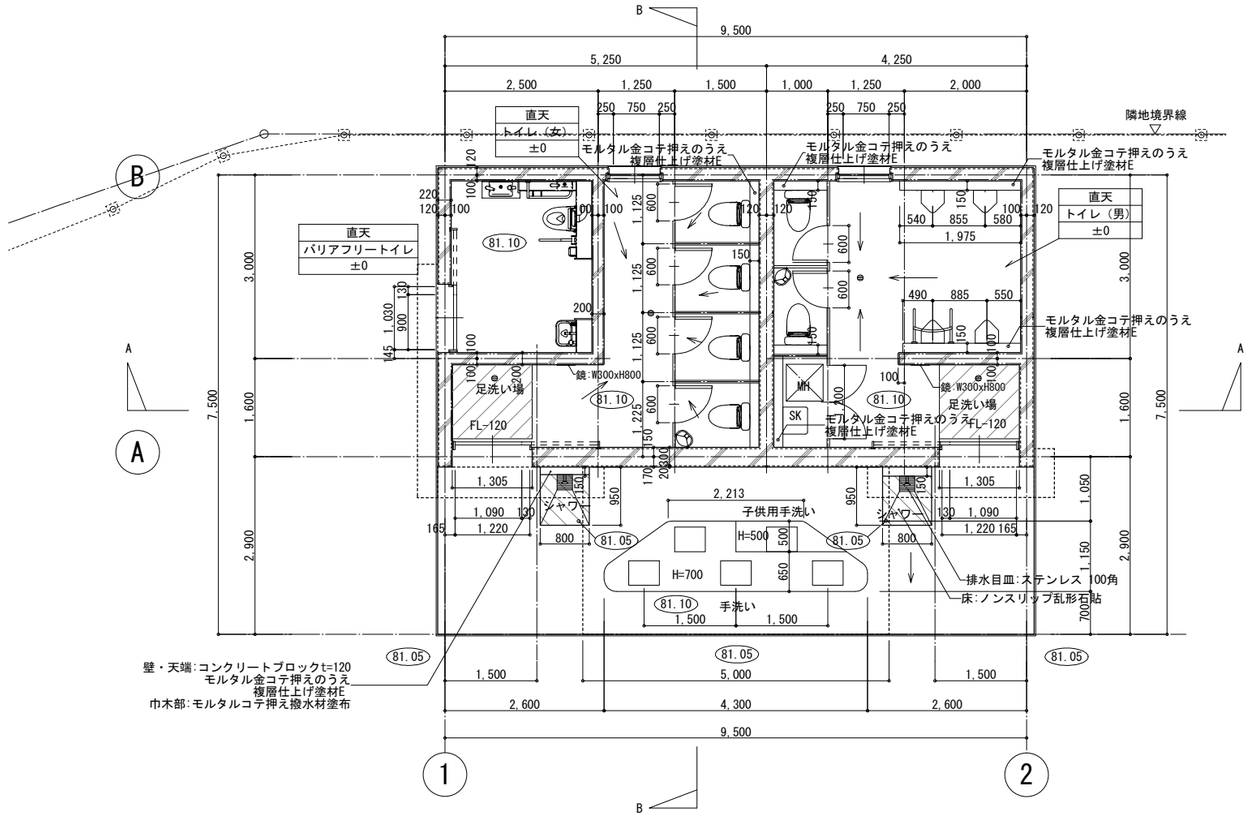
天井伏図



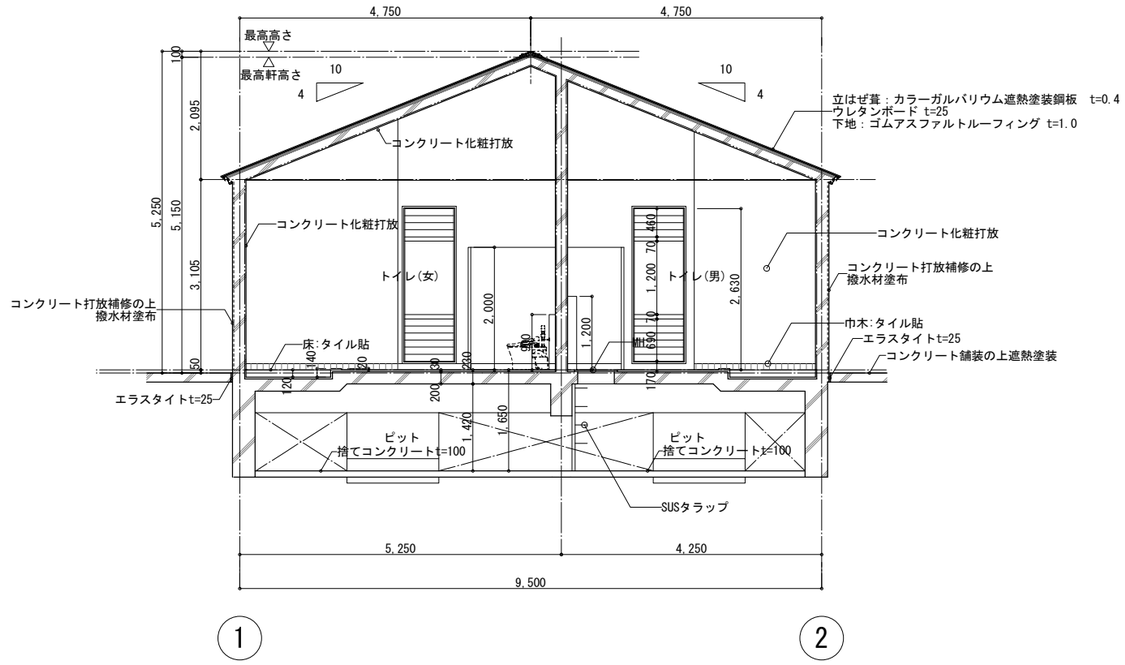
フック用ピース詳細図　S=1/5(A1) S=1/10(A3)

※ 建物周囲に高低差無し

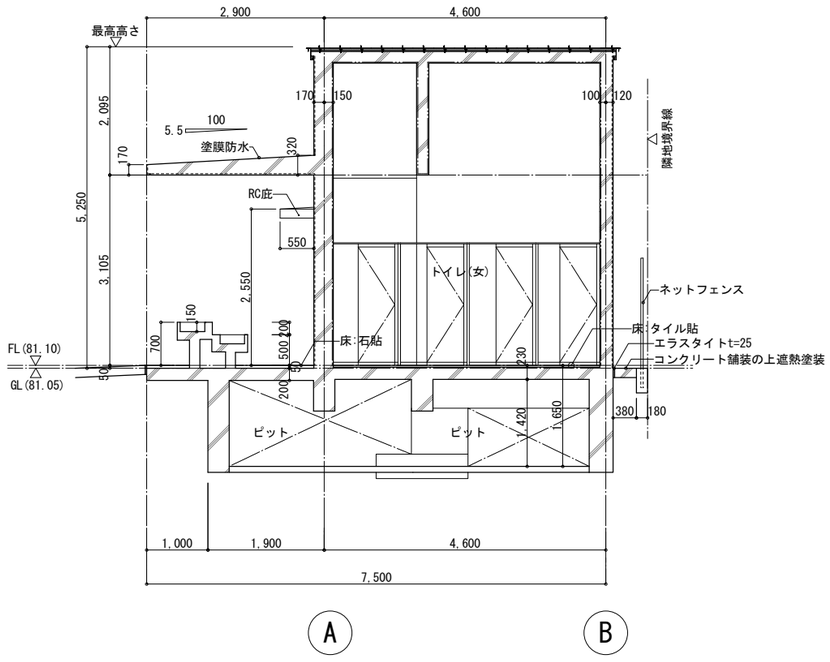
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			屋外トイレ棟　平面図・立面図・断面図・天井伏図	1/100(A1) 1/200(A3)	A-208



平面詳細図

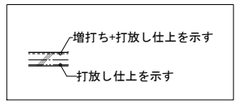


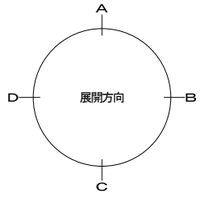
A-A矩形図



B-B矩形図

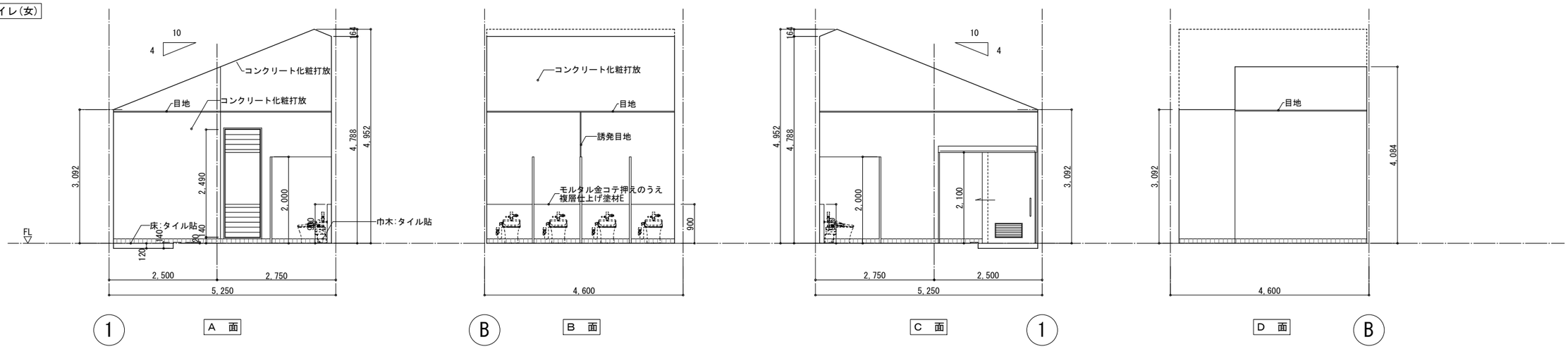
凡例



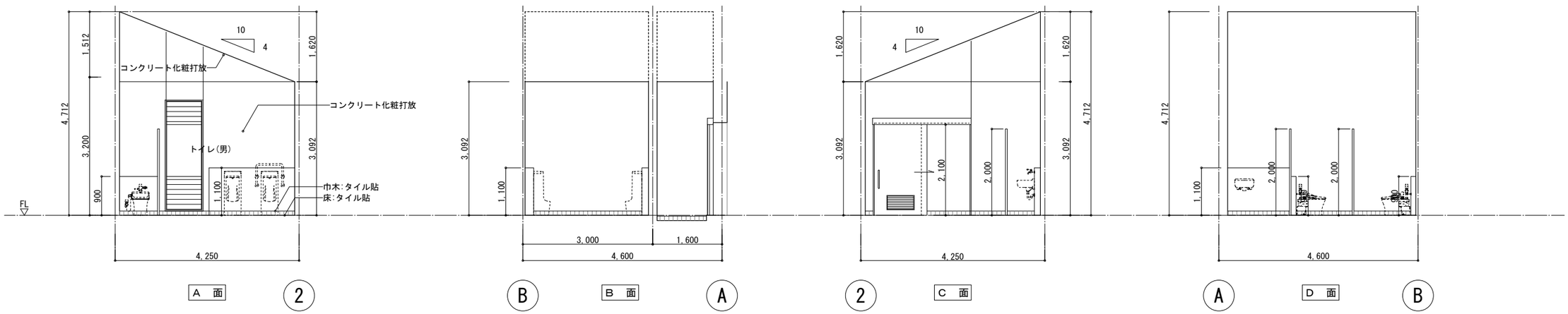


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	屋外トイレ棟 矩形図・平面詳細図	1/ 50(A1) 1/100(A3)	A-209

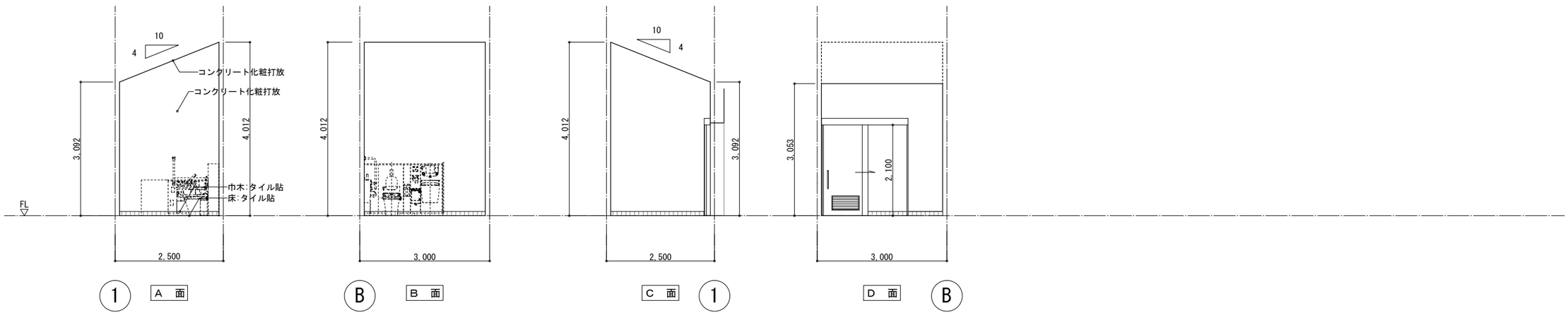
トイレ(女)



トイレ(男)



バリアフリートイレ

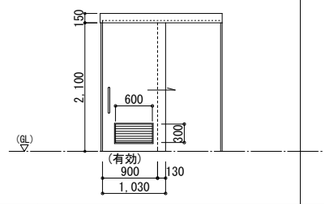


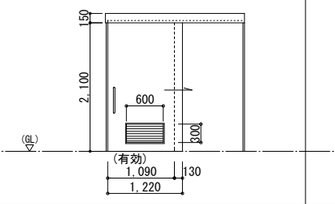
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	屋外トイレ棟 展開図	1/ 50(A1) 1/100(A3)	A-210

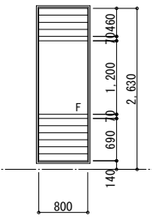
番号 符号	形式	数量	101 SD	102 SD	101 AW
			鋼製軽量片引き戸	鋼製軽量片引き戸	ガラリ付FIX窓
			1	2	2
			外部	外部	外部

姿図

扉は開き側から見た姿
窓は内部から見た姿とする





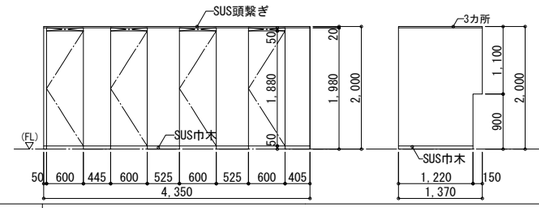


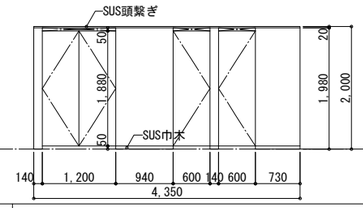
	101 SD				102 SD				101 AW			
取付場所	1F	バリアフリートイレ			1F	トイレ(女)、トイレ(男)			1F	トイレ(女)、トイレ(男)		
建具:材質 仕上 ガラス	S	焼付塗装		A	S	焼付塗装		A	AL	B-1種	FL 6	A
ガラリ			-				-					
枠:見込 材質 仕上	S	焼付塗装		SUS HL	S	焼付塗装		SUS HL	70	AL B-1種	AL	-
narrow:形状			E				E					
握り玉・とって類・錠	引手				引手				ハンドル ストッパー			
支持金物・その他	ハンガーレール 自動閉鎖装置											
備考	付属金物一式				付属金物一式				水切 付属金物一式			

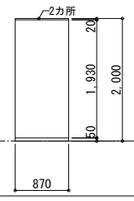
番号 符号	形式	数量	101 AP	102 AP
			トイレブース	トイレブース
			1	1
			内部	内部

姿図

扉は開き側から見た姿
窓は外部から見た姿とする







	101 AP				102 AP			
取付場所	1F	トイレ(女)			1F	トイレ(男)		
建具:材質 仕上 ガラス								
ガラリ			-	-			-	-
枠:見込 材質 仕上	40	高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ			40	高圧メラミン樹脂化粧板（ハニカムコア）、アルミエッジ		
narrow:形状			-	-			-	-
握り玉・とって類・錠	ストライク、デッドボルト（表示付）				ストライク、デッドボルト（表示付）			
支持金物・その他	ラバトリーヒンジ				ラバトリーヒンジ			
備考	帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付				帽子掛け付戸当り、非常開錠装置付			

番号 符号	形式	数量

姿図

扉は開き側から見た姿
窓は外部から見た姿とする

取付場所								
建具:材質 仕上 ガラス								
ガラリ								
枠:見込 材質 仕上								
narrow:形状								
握り玉・とって類・錠								
支持金物・その他								
備考								

共通事項

一般事項
1．標準的扉材には戸当りゴムを３ヶ所付とする。
2．扉を開放するとき壁に壁に当る場所は床付戸当りを設置する。
3．アルミ建具の表面処理は、
外部に面する建具：アルマイト仕上（高耐久電着塗装）
内部建具：無色陽極酸化皮膜とし、ともに３分艶とする。
4．ＳＤは特記なき限り　扉見込４０、両面フラッシュとする。
5．特記なき限り建具の枠は大枠とする。
6．金属建具のドアガラリは、扉材と同材同仕様とする。

外部建具
1．アルミ建具の強度、気密性、水密性は以下とし、一般見込は７０とする。
耐風圧　Ｓ－４　気密性　Ａ－３　水密性　Ｗ－４
2．金属建具の枠まわりは外部：防水モルタル、内部：モルタル詰めとする。
3．シーリングは次による。
・コンクリートと金属　：ＭＳ－１　変性シリコン系シーリング材
・金属と金属　：ＭＳ－２　変性シリコン系シーリング材
・金属とガラス、ガラスとガラス　：ＳＲ－１　シリコンシーリング材
・アルミニウム建具等の工場シール：ＰＳ－２　ポリサルファイド系シーリング材
4．特記なきアルミ建具には結露受け(アルミ押出型材)をつける。
5．ガラス突きつけ部分はガラスと同厚のシリコンシーリングを行う。
6．アルミガラリはステンレス防虫網・フィルター付とし、開口率は３５％以上とする。
また補強が必要な場合は裏側補強とする。
7．額縁は特記なき限り全てスチール製額縁とする。

内部建具
1．鋼製軽量建具は特記なき限り、
焼付塗装鋼板　枠：t=1.6　扉：t=0.8　のペーパーコアとする。
2．木製建具は特記なき限り以下の仕様による。
・金物はステンレス製または同等品以上(ふすまおよび障子は除く)とする。
・片引き戸の引き残しは、引き手に十分手が掛かる程度確保する。

材質

Ｓ　：スチール
ＳＵＳ：ステンレス
ＡＬ　：アルミ

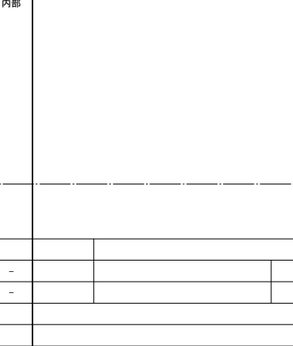
符号

ＳＤ　：鋼製扉
ＬＳＤ：鋼製軽量扉
ＳＳＤ：ステンレス製扉
ＡＤ　：アルミ製扉
ＷＤ　：木製扉
ＳＷ　：鋼製窓
ＳＳＷ：ステンレス製窓
ＡＷ　：アルミ製窓
ＷＷ　：木製窓
ＳＧ　：鋼製ガラリ
ＳＳＧ：ステンレス製ガラリ
ＡＧ　：アルミニウム製ガラリ
ＷＧ　：木製ガラリ
ＳＳ　：鋼製シャッタ　ー
ＬＳ　：鋼製軽量シャッタ　ー
ＡＳ　：アルミ軽量シャッタ　ー
Ｈ　：ふすま
Ｐ　：障子
Ｆｒ　：三方枠
ＳＬＷ：スライディングウォール
ＳＰ　：鋼製パーテーション
ＡＰ　：アルミ製パーテーション
ＣＷ　：カーテンウォール
ＧＢ　：ガラスブロック
ＴＬ　：トップライト

仕上

Ａ－１種：無着色陽極酸化皮膜
Ａ－２種：着色陽極酸化皮膜
Ｂ－１種：無着色陽極酸化塗装複合皮膜
Ｂ－２種：着色陽極酸化塗装複合皮膜
Ｃ－１種：無着色陽極酸化皮膜
Ｃ－２種：着色陽極酸化皮膜
ＨＬ　：ヘアライン
ＢＦ　：鏡面仕上げ
ＶＢ　：バイブレーション仕上
ＳＯＰ：合成樹脂調合ペイント塗り
ＲＰ　：塩化ゴム系エナメル塗り
ＦＥ　：フタ　ル酸樹脂エナメル塗り
ＣＬ　：クリヤラッカー塗り
ＵＣ　：ウレタ　ン樹脂ワニス塗り
ＯＳ　：オイルステイン塗り
ＬＥ　：ラッカーエナメル塗り
ＯＦ　：オイル塗りワックス拭き
ＦＵＥ：ふっ素樹脂エナメル塗り
２-ＦＵＥ：常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
ＨＤＺ５５：鉄の溶融亜鉛めっきＡ種
（５５０g/m2以上）
ＨＤＺ４５：鉄の溶融亜鉛メッキＢ種
（４５０g/m2以上）
ＨＤＺ３５：鉄の溶融亜鉛メッキＣ種
（３５０g/m2以上）

額縁



ガラス

ＦＬ　：フロート板ガラス
ＦＧ　：すり板ガラス
Ｆ　：型板ガラス
ＮＦ　：網入り型板ガラス
ＷＦ　：線入り型板ガラス
ＮＰ　：網入りみがき板ガラス
ＷＰ　：線入りみがき板ガラス
ＨＡＰ　：熱線吸収フロート板ガラス
ＨＡＮＰ　：熱線吸収網入りみがき板ガラス
ＨＡＷＰ　：熱線吸収線入りみがき板ガラス
ＨＲ　：熱線反射ガラス
ＩＧ　：複層ガラス
ＴＧ　：強化ガラス
ＤＳ　：倍強度ガラス
Ｌ　：合わせガラス
ＰＬＰ　：耐熱合わせガラス
ＦＲＧ　：耐熱ガラス
ＬｏｗＥ　：エコガラス
Ａ　：空気層
ＰＣ　：ポリカーボネート樹脂板
ＡＣ　：アクリル樹脂板

ガラリ

ＦＤ　：防火ダンパー付
ＳＦＤ：煙感知器連動
防火ダンパー付

支持金物

ＢＨ：丁番
ＰＨ：ピボットヒンジ
ＦＨ：フロアヒンジ
ＡＨ：オートヒンジ
ＬＨ：ラバトリーヒンジ
ＳＨ：スプリングヒンジ

開閉調整金物

ＤＣ：ドアクローザー
ＡＳ：アームストッパー
ＨＣ：ヒンジクローザー

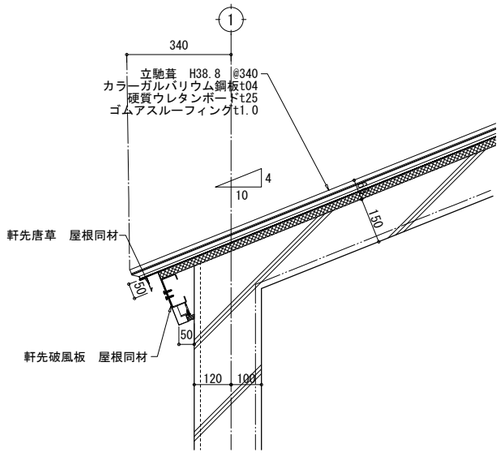
建具表示記号

：両引き
：引違い
：片引き
：開き
：上げ下げ
Ｂ：バランス
FIX：はめごろし
：すべりだし
：回転
内：内倒し
外：外出し
：つきだし

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋外トイレ棟　建具図	1/50(A1) 1/100(A3)	A-211

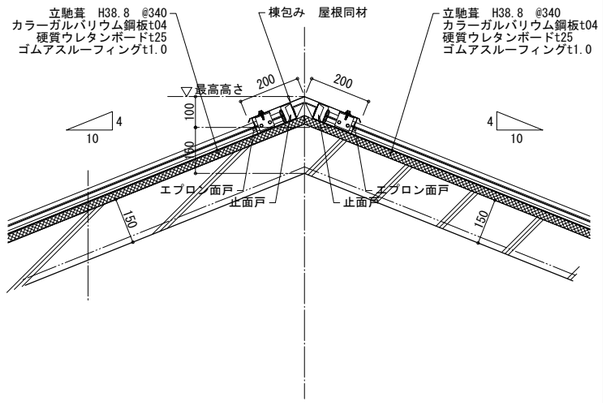
立はぜ葺ー軒先詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



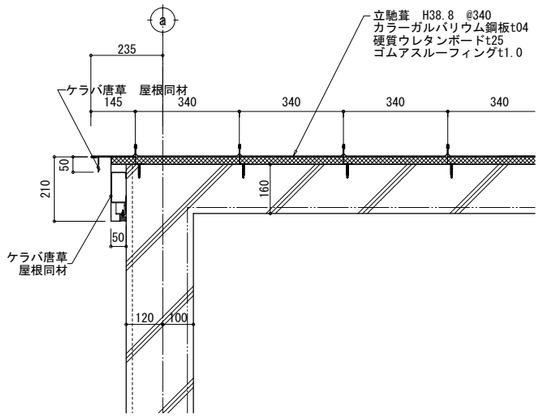
立はぜ葺ー棟詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



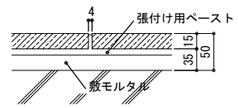
立はぜ葺ーケラバ詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



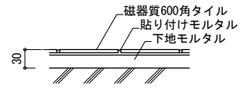
石張

S=1/5(A1)
S=1/10(A3)



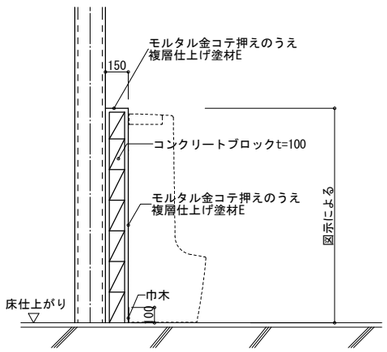
磁器質100角タイル

S=1/5(A1)
S=1/10(A3)



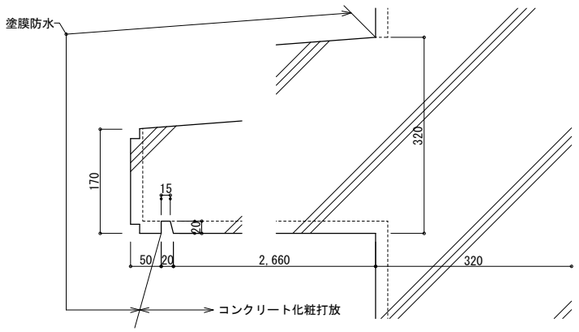
配管ライニング　詳細図

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



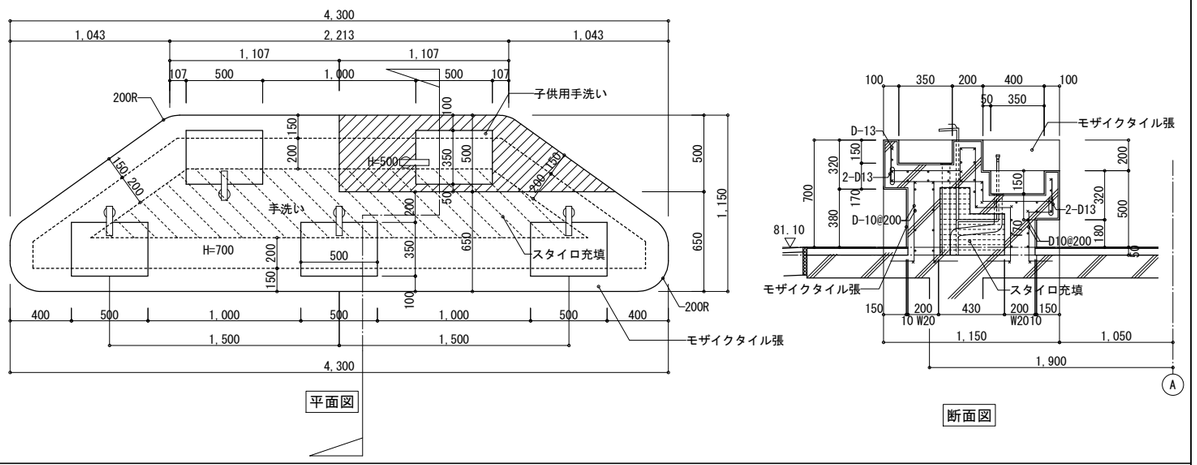
庇　詳細図

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



手洗い　詳細図

S=1/20(A1)
S=1/30(A3)



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			屋外トイレ棟　部分詳細図	図示	A-212

章	項目	特記事項

21 排水工事

①排水管

排水管用材料 (21.2.1)(表21.2.1)

材種	種類・記号	形状	強さ(kN/m)	呼び径	厚さ(mm)
・遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管（1種）				
⊙硬質ポリ塩化ビニル管	⊙VP ・VU ・RS-VU			φ100	
・硬質ポリ塩化ビニル管継手	・DV ・VU継手				

排水用硬質塩化ビニル管継手 ※接着剤 ・ゴム輪 (21.2.2)

②側塊・排水桝等

側塊 形状及び寸法 ⊙図示 （図面番号 ） (21.2.1)
排水桝 形状及び寸法 ⊙図示 （図面番号 ）
マンホールふたの種類 ・図示 （図面番号 ）

③地業の材料

※標準仕様書4.6.2による (21.2.1)(21.3.1)

④コンクリート

設計基準強度（N/mm2） ※18 (21.2.1)

⑤埋戻し用材料

※標準仕様書 表3.2.1による (21.2.1)

⑥街きょ、縁石、側溝

・縁石 (21.3.1)（表21.3.1）

規格名称	種類	呼び
プレキャスト無筋コンクリート製品	⊙片面歩道境界ブロック ・両面歩道境界ブロック ⊙地先境界ブロック	・A ⊙B ・C

・L型側溝 (21.3.1)（表21.3.1）

規格名称	種類	呼び
・プレキャスト無筋コンクリート製品		・250A ・250B
・プレキャスト鉄筋コンクリート製品	・１種	・250A ・250B ・300 ・350
	・２種	・500A ・500B ・500C

⊙U型側溝 (21.3.1)（表21.3.1）

規格名称	種類	呼び
・プレキャスト鉄筋コンクリート製品	・１種 ⊙２種	・U-250 ・U-180 ⊙U-300

⊙U型側溝ふた (21.3.1)（表21.3.1）

規格名称	種類	呼び
⊙プレキャスト鉄筋コンクリート製品	・１種 ⊙２種	・150 ・180 ・240 ⊙300 ・350 ・450 ・600

・U-180用：スチール製細目グレーチングＱＳＨＵ－1819（カネソウ同等以上）
⊙U-300用：スチール製細目グレーチングＱＳＨＵ－3032（カネソウ同等以上）

・砂利地業の厚さ（mm） ※100 ・ (21.3.1)

22 舗装工事

1 路床

遮断層 ・設ける (22.2.2)(22.2.3)

厚さ(mm)	材料	品質
・	※川砂、海砂又は良質な山砂	※75μmふるい通過量が10%以下
	・	・

凍土抑制層 ・設ける (22.2.2)(22.2.3)

厚さ(mm)	材料
・	・

透水性舗装のフィルター層の厚さ(mm) (22.2.2)

車道部	※150 ・
歩道部	※50 ・

路床安定処理 ・行う (22.2.2)(22.2.3)（表22.2.1）

方法	品質	
※添加材料による安定処理	厚さ(mm)	※300 ・
	目標CBR	※5以上 ・
	添加材料	・普通ポルトランドセメント
		・高炉セメントB種
		・フライアッシュセメントB種
		・生石灰特号
		・生石灰1号
		・消石灰特号
		・消石灰1号
・ジオテキスティルによる安定処理		

盛土用材料の標準仕様書表3.2.1による種別 (22.2.3)（表22.2.1）
・A種 ⊙B種 ・C種 ・D種
路床土の支持力比（ＣＢＲ）試験 ⊙行う（2箇所程度） (22.2.5)
路床締固め度試験 ⊙行う (22.2.5)
発生土の処理 ※構外搬出適切処理 ・ (22.2.4)
⊙場内流用（プールエリア以外の公園内）

②路盤

舗装の種類と路盤の厚さ ⊙図示 (22.3.2)

舗装の種類	路盤の厚さ(mm) 車道部	歩道部
⊙アスファルト舗装	・100 ・150 ・250 ・350	・100
・カラー舗装		
⊙コンクリート舗装		
・透水性アスファルト舗装		
⊙インターロッキングブロック舗装		
・転圧コンクリート舗装		
・コンクリート平板舗装		
・舗石舗装		

路盤材料 (22.3.3)(表22.3.1)
※砕石及び再生材のクラッシャラン又はクラッシャラン鉄鋼スラグ

路盤面の締固め度試験 ⊙行う (22.3.5)

③アスファルト舗装

アスファルト舗装の構成及び厚さ (22.4.2)(表22.4.1)
※標準仕様書22.4.1による ・図示
車道部の基層の適用 ・適用する ・図示 (22.4.2)(表22.4.1)
舗装の平たん性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度 (22.4.2)
加熱アスファルト混合物等の種類 (22.4.4)(表22.4.4)

表層	⊙密粒度アスファルト混合物 ・細粒度アスファルト混合物 ・図示	⊙13 ・13F
基層	・粗粒土アスファルト混合物 ・図示	

シールコート ⊙行う PK-3 (22.4.5)
アスファルト混合物の抽出試験 ⊙行う (22.4.6)

④コンクリート舗装

コンクリート舗装等の構成及び厚さ (22.5.2)(22.5.3)(表22.5.1)(表22.5.2)

舗装の種類	部位	舗装の厚さ(mm)	コンクリート
⊙コンクリート舗装	車道部	※150	※標準仕様書表22.5.1
	歩道部	※70 ・図示	
・転圧コンクリート舗装	車道部	※150	

転圧コンクリート舗装の工法 ・ (22.5.4)
寒冷地での縁部立ち下がり寸法等・ (22.5.2)
舗装の平坦性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度 (22.5.2)
早強セメント ・使用する (22.5.3)
注入目地材の種別※低弾性タイプ ・高弾性タイプ (22.5.3)
コンクリート版の厚さの試験 ・行う (22.5.6)

5 カラー舗装

カラー舗装の種類 (22.6.2)（表22.6.1）

舗装の種類		部位
※加熱系	・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物	・車道部（基層なし） ・車道部（基層あり） ・歩道部
・常温系	・樹脂系混合物 ・ニート工法 ・塗布工法	車道部及び歩道部

舗装厚さの許容差（mm）※標準仕様書22.4.2（ｃ）による (22.6.2)
舗装の平坦性 ※通行の支障をなる水たまりを生じない程度 (22.6.2)
加熱系混合物に使用する材料 (22.6.3)
添加する着色骨材又は自然石
加熱系混合物の結合材に石油樹脂を使用する場合の顔料の添加量 (22.6.4)
樹脂系混合物、ニート工法及び塗布工法の配合その他 (22.6.4)
加熱系混合物の抽出試験 ・行う (22.6.6)

6 透水性アスファルト舗装

舗装の厚さ 車道部（mm）※50 ・ (22.7.2)
歩道部（mm）※30 ・
舗装の平坦性 ※著しい不陸がないこと ・ (22.7.2)
アスファルト 車道部（mm）※ポリマー改質アスファルトⅠ型 ・ (22.7.3)
歩道部（mm）※30ストレートアスファルト
シールコート ・行う (22.7.5)
透水性アスファルト混合物の抽出試験 ・行う (22.7.6)

⑦ブロック系舗装

仕上げりの平坦性 (22.8.2)
※歩行に支障となる段差のないものとし、段差は3mm以内
・コンクリート平板舗装 (22.8.2)(22.8.3)

目地材	平板の種類及び寸法
※砂	※N300
・モルタル	・

⊙インターロッキングブロック舗装 (22.8.3)

種類	曲げ強度	形状、寸法	表面加工
※普通ブロック	※5N/mm	※図示	
・透水性ブロック	・	・	
・保水性ブロック	・		

・舗石舗装 (22.8.2)(22.8.3)

種類	寸法、形状	舗石の基層
		・アスファルト舗装 ※コンクリート舗装

ジオテキスティル ・適用する (22.8.3)

⑧砂利敷

種別 (22.9.2)(表22.9.1)

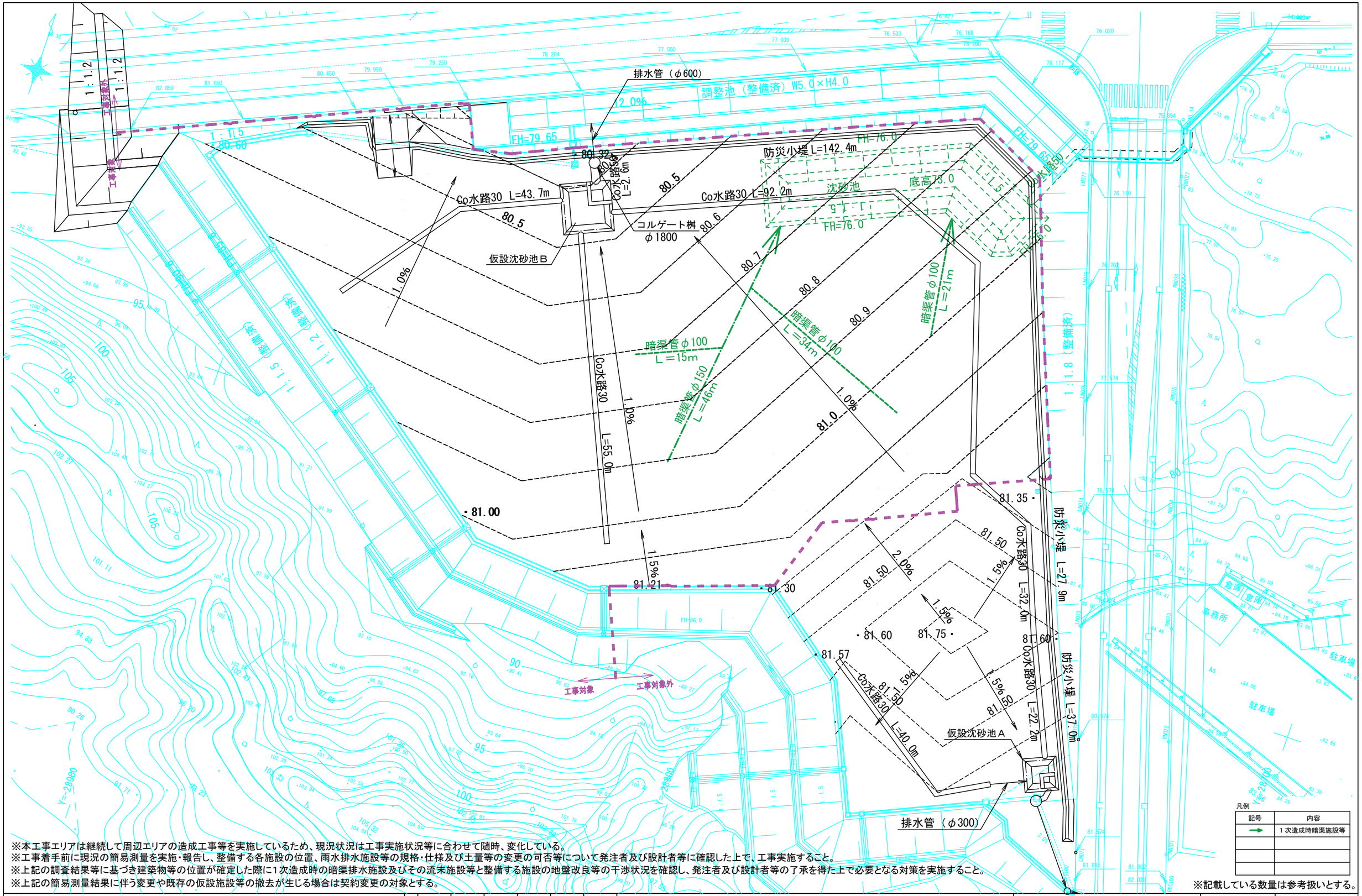
通路	※A種 ・B種
建物周囲その他	・A種 ※B種

⑧路面表示用塗料

（JIS K 5665(路面表示用塗料）による）

種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ（mm)	揮発性有機溶剤の含有率
・1種	常温	液状	※白	・150	※1.0	塗布総質量に対して
・2種	加熱		・	・100	・	5%以下
※3種1号	溶融	粉体状				

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			特記仕様書		G-01



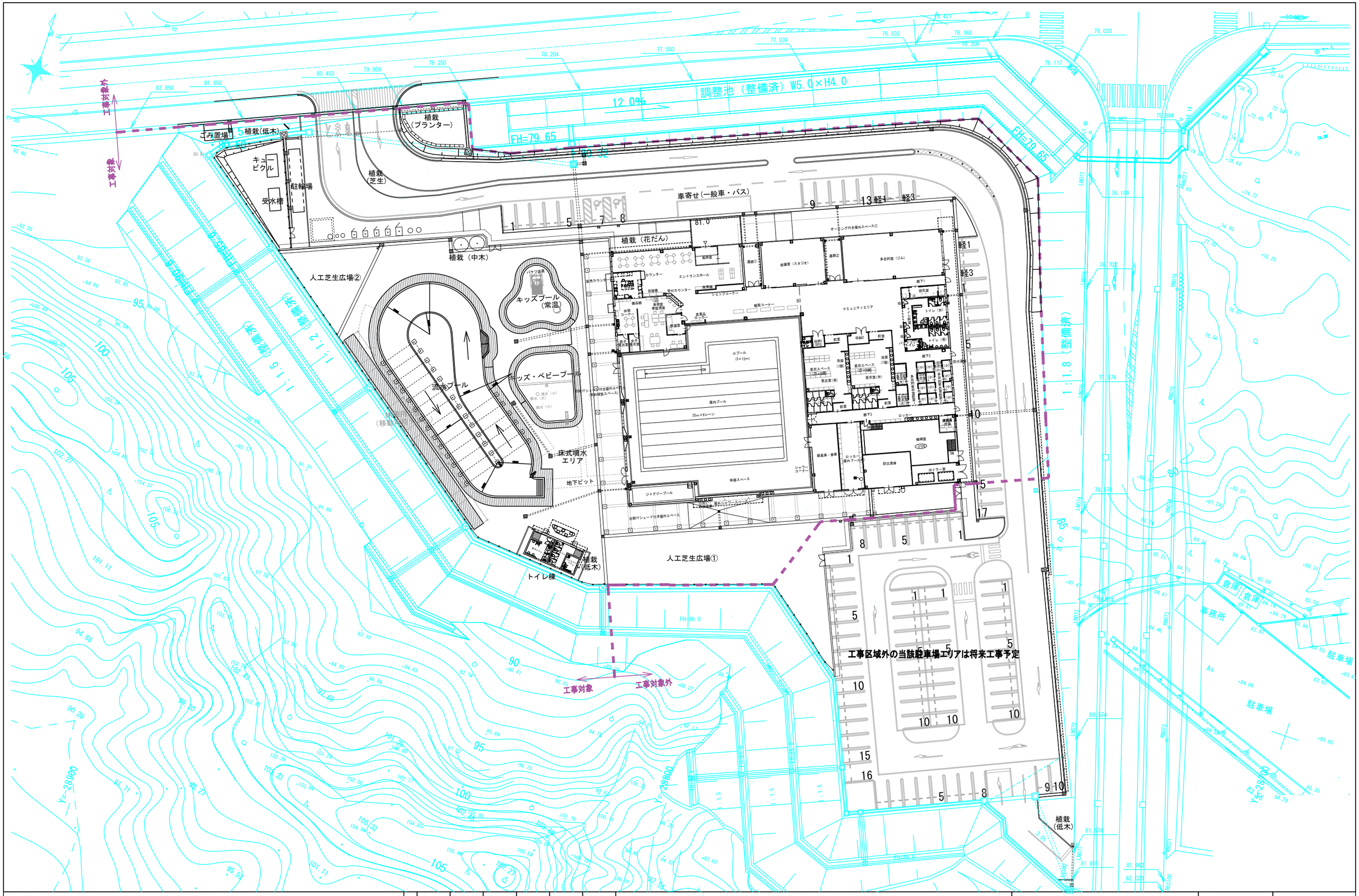
凡例

記号	内容
→	１次造成時暗渠施設等

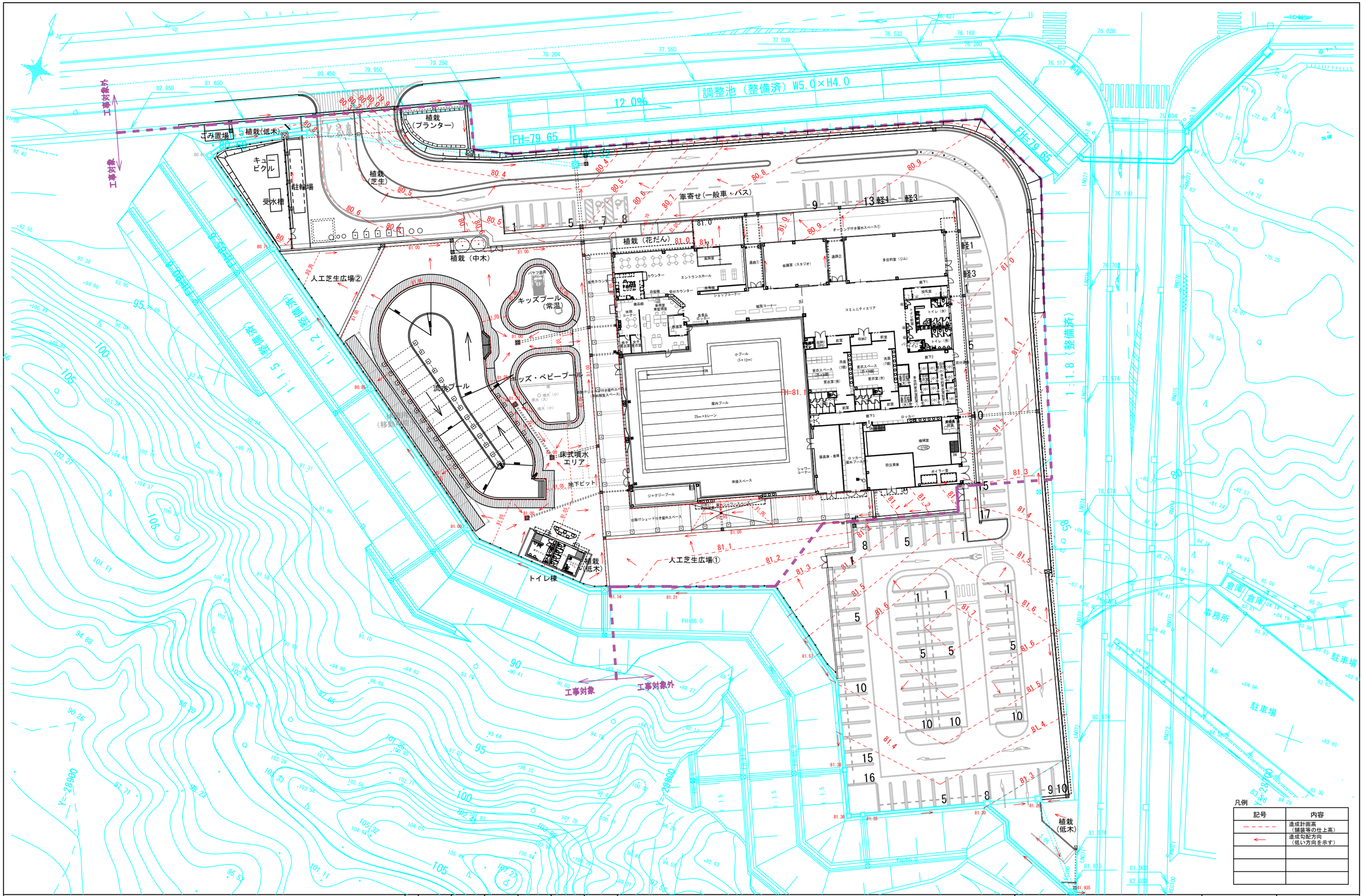
※記載している数量は参考扱いとする。

※本工事エリアは継続して周辺エリアの造成工事等を実施しているため、現況状況は工事実施状況等に合わせて随時、変化している。
※工事着手前に現況の簡易測量を実施・報告し、整備する各施設の位置、雨水排水施設等の規格・仕様及び土量等の変更の可否等について発注者及び設計者等に確認した上で、工事実施すること。
※上記の調査結果等に基づき建築物等の位置が確定した際に１次造成時の暗渠排水施設及びその流末施設等と整備する施設の地盤改良等の干渉状況を確認し、発注者及び設計者等の了承を得た上で必要となる対策を実施すること。
※上記の簡易測量結果に伴う変更や既存の仮設施設等の撤去が生じる場合は契約変更の対象とする。

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			現況平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	G-02



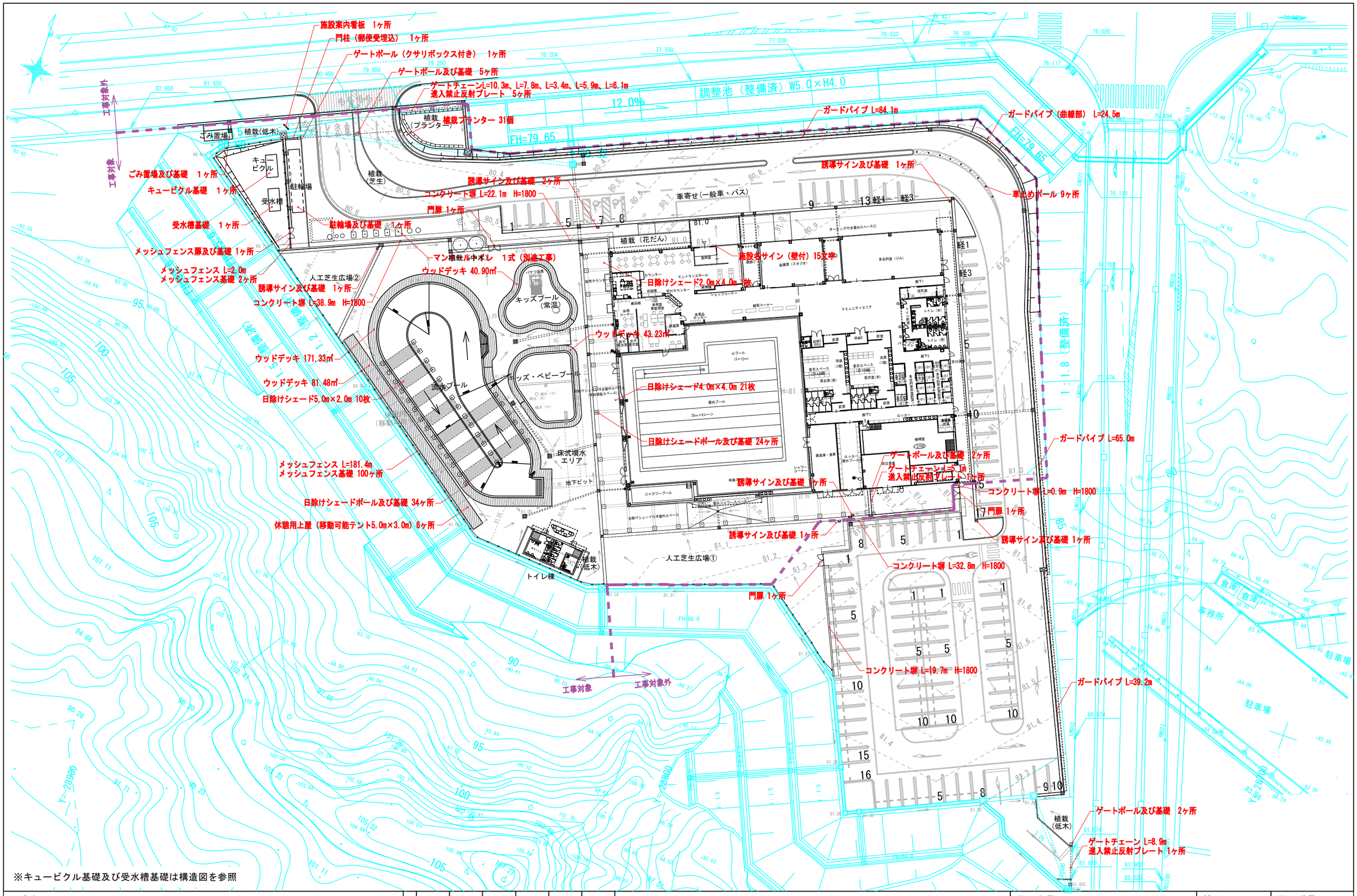
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			外構平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	G-03



凡例

記号	内容
- - - - -	造成計画高（舗装等の仕上高）
←	造成勾配方向（低い方向を示す）

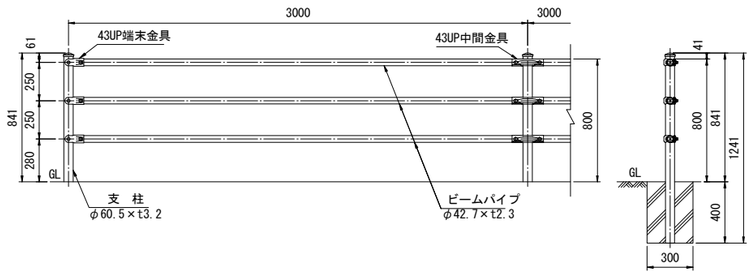
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			造成平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	G-04



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			施設平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	G-05

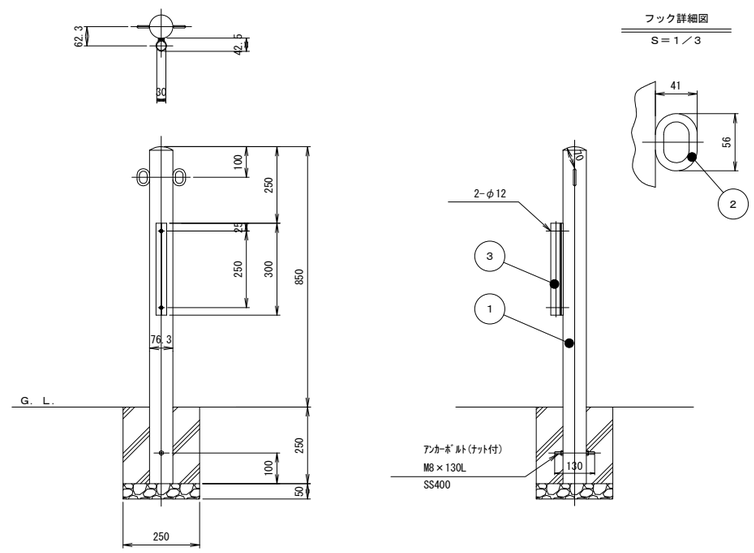
ガードレール(ガードパイプ)

A1 1/30
A3 1/60



ゲートポール

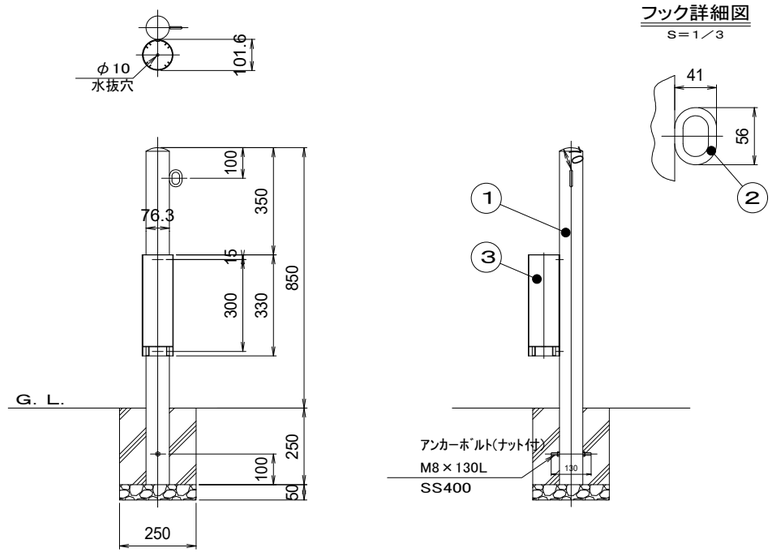
A1 1/10
A3 1/20



番号	品名	数量	材質	備考
1	パイプ	1	ステンレス SUS304	φ76.3×t2.0 #400
2	フック	2	ステンレス SUS304	φ8
3	のぼり立てパイプ	1	アルミ合金押出形材 A6N01S-T5	焼付塗装

ゲートポール(クサリボックス付き)

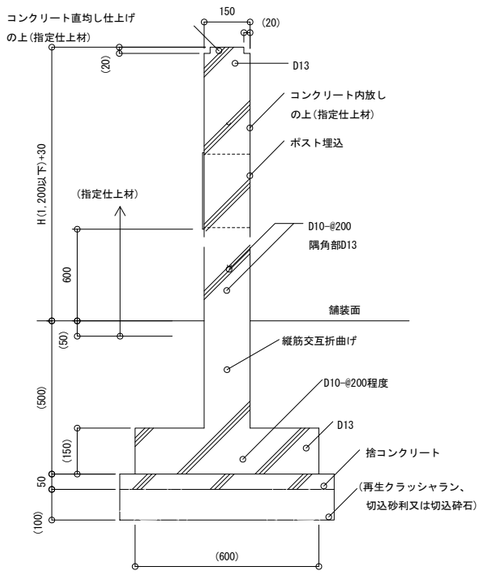
A1 1/10
A3 1/20



番号	品名	数量	材質	備考
1	パイプ	1	ステンレス SUS304	φ76.3×t2.0 #400
2	フック	1	ステンレス SUS304	φ8
3	収納ボックス	1	ステンレス SUS304	φ101.6×t2.0 #400

門柱

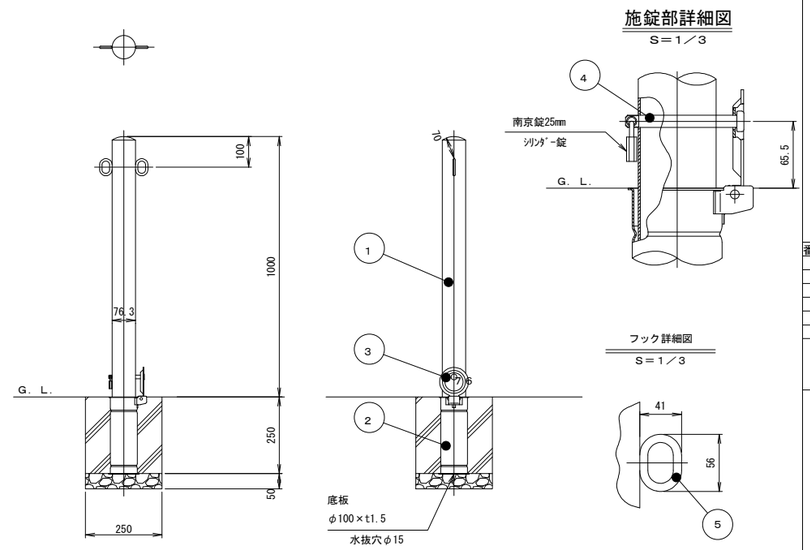
A1 1/20
A3 1/40



※配筋等は構造図を参照

車止めポール(差込式)

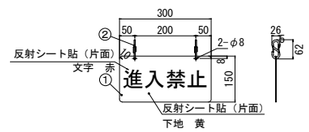
A1 1/10
A3 1/20



番号	品名	数量	材質	備考
1	パイプ	1	ステンレス SUS304	φ76.3×t2.0 #400
2	差込スリーブ	1	ステンレス SUS430	φ87.9×t1.5(最少内径φ79.9)
3	差込スリーブ蓋	1	ステンレス SUS430	φ94×t2.5
4	ロックピン	1	ステンレス SUS304	φ12×116L
5	フック	2	ステンレス SUS304	φ8

進入禁止反射プレート

A1 1/10
A3 1/20



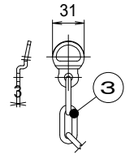
番号	品名	数量	材質	備考
1	アルミプレート	2	アルミ板 A5052P	t2.0 反射シート貼(表)、仕上なし(裏)
2	Sカンフック	4	ステンレス SUS304	φ5

ゲートチェーン

S=1/3

鎖端金具詳細図

S=1/3



番号	品名	数量	材質	備考
3	クサリ・クサリ端金具	2	ステンレス SUS304	φ5×2.0M

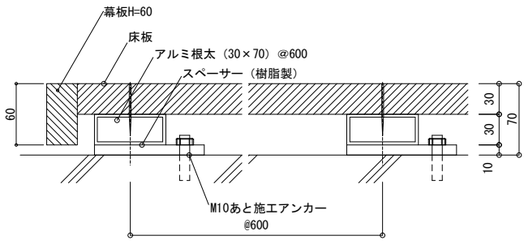
工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

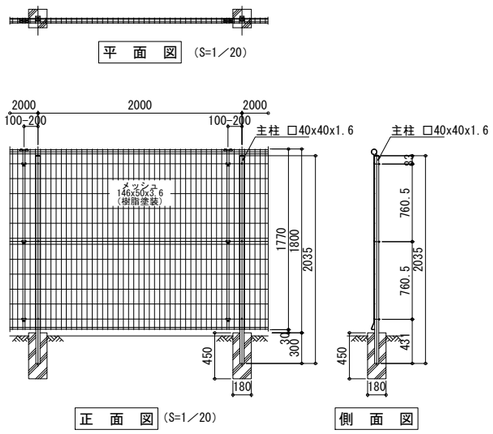
一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ)第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称: 施設詳細図(1)
縮尺: 図示
図面番号: G-06

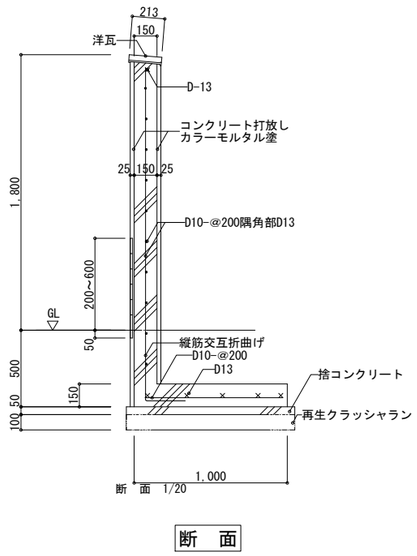
ウッドデッキ　A1 1/ 3　A3 1/ 6



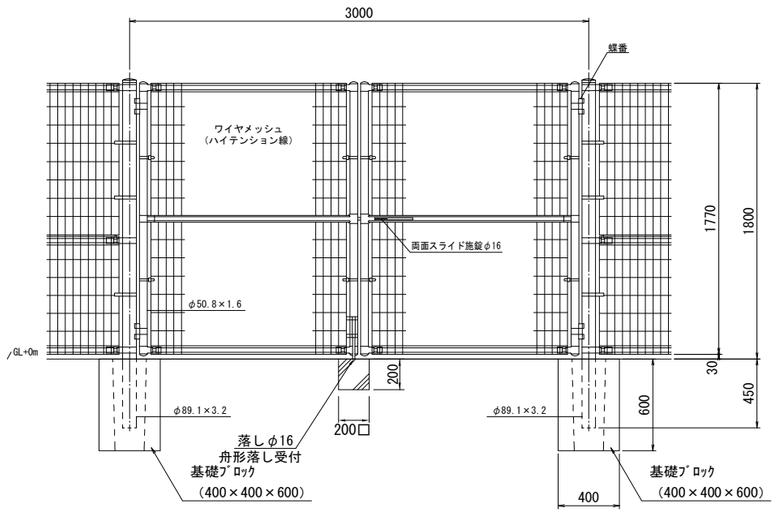
メッシュフェンス　A1 1/30　A3 1/60



コンクリート塀　A1 1/20　A3 1/40

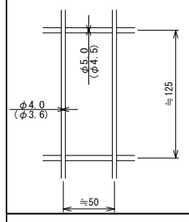


メッシュフェンス扉　A1 1/20　A3 1/40

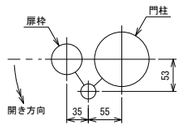


ワイヤメッシュ図

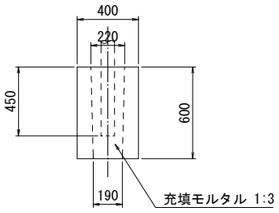
（　）内は芯径を示す.



門柱・扉枠位置関係図



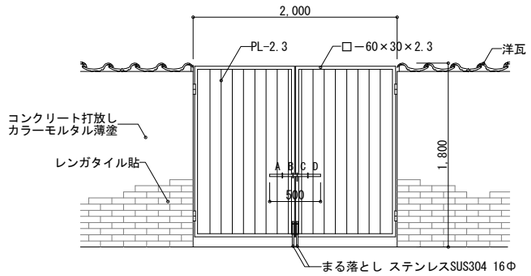
ブロック基礎図

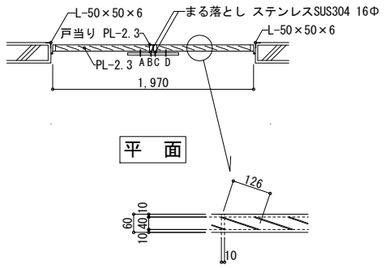


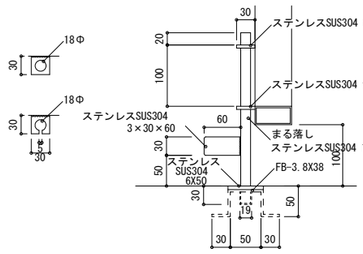
設計条件
　設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
　基礎条件・・・長期許容地耐力　９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

備考
1. 外装について
　・門　　柱　　・・・溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
　・枠 体、ジョイント押え金具 ワイヤメッシュ　・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
　・バ ン ド　　・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
　・Ｕ 型 金 具　　・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
　・ボルト、ナット　　・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
　・施錠装置、落し　　・・・溶融亜鉛めっきのみ
2. 本図門扉は片側１８０°開きとする。

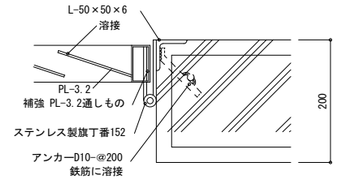
門扉(コンクリート塀部)　A1 1/30　A3 1/60



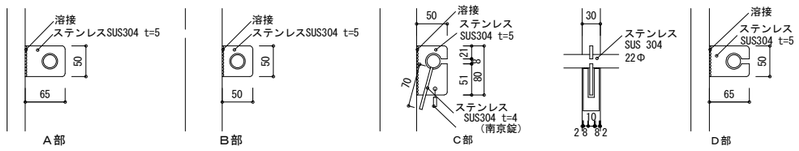




まる落し受け座　A1 1/5　A3 1/10



丁番取合い　A1 1/5　A3 1/10



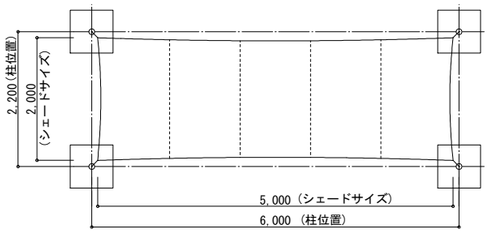
かんぬき取合い　A1 1/5　A3 1/10

※鉄部は溶融亜鉛メッキ仕上の上ポリウレタン樹脂塗料

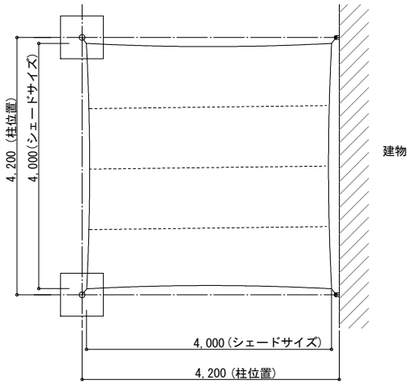
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			施設詳細図(2)	図示	G-07

日除けシェード

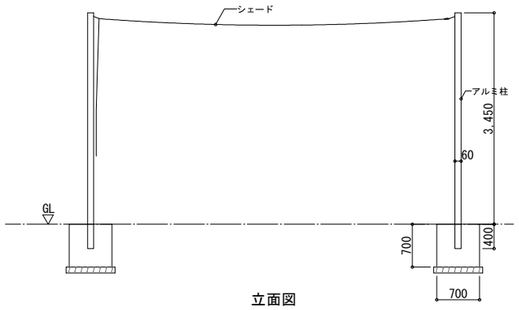
1/50(A1)
1/100(A3)



平面図



平面図

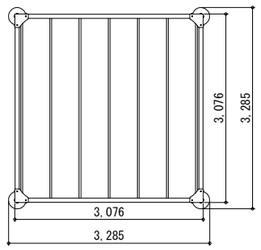


立面図

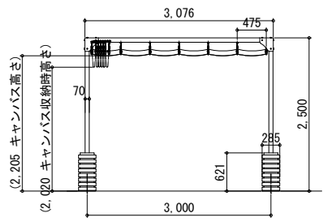
※配筋等は構造図を参照

休憩スペース上屋

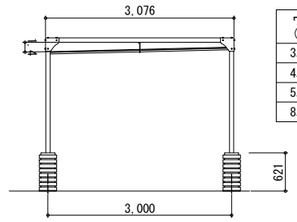
1/100(A1)
1/200(A3)



平面図



立面図



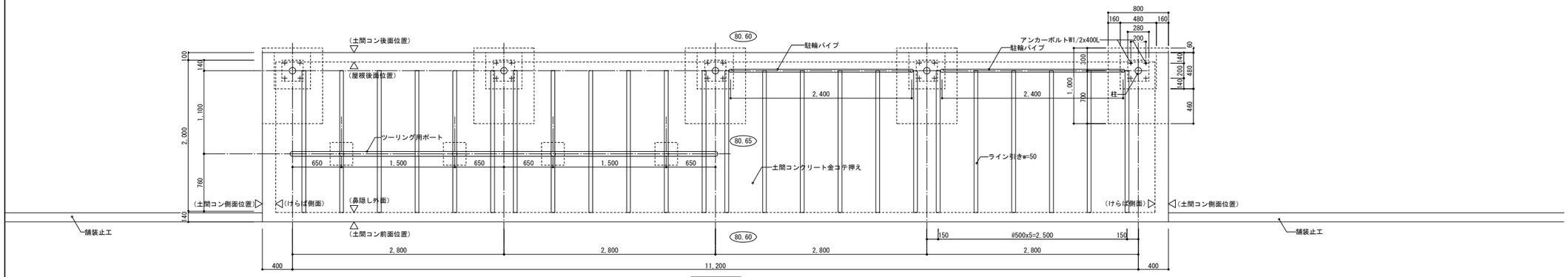
断面図

ウェイト重量(柱1本当たり)	
3段	60kg
4段	80kg
5段	100kg
8段	160kg

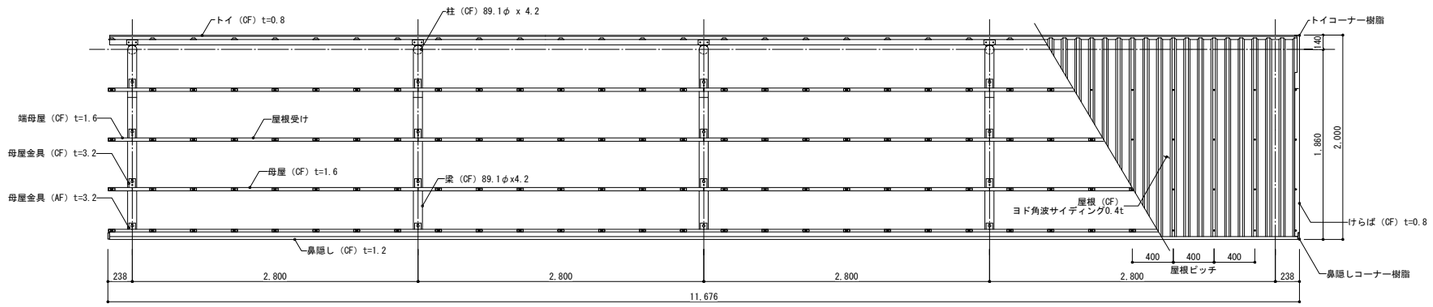
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			施設詳細図(3)	図示	G-08

駐輪場上屋

A1 1/30
A3 1/60



基礎伏図



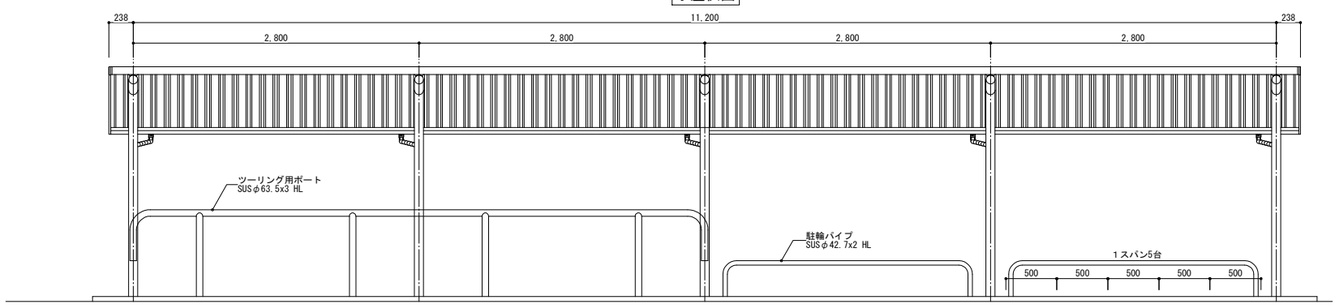
小屋伏図

構造耐力上主要な部分の部材(参考)

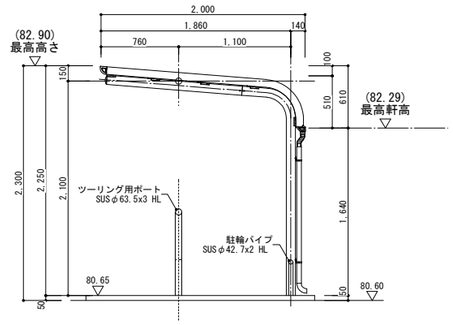
部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比
柱	丸パイプ 89.1φ	4.2mm	JIS G3444 一般構造用炭素鋼管 STK400	146.8
梁	丸パイプ 89.1φ	4.2mm	JIS G3444 一般構造用炭素鋼管 STK400	-
母屋	┌ 65 x 33	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	-
ベースプレート	プレート	6.0mm 12.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	-

構造耐力上主要な部分以外の部材(参考)

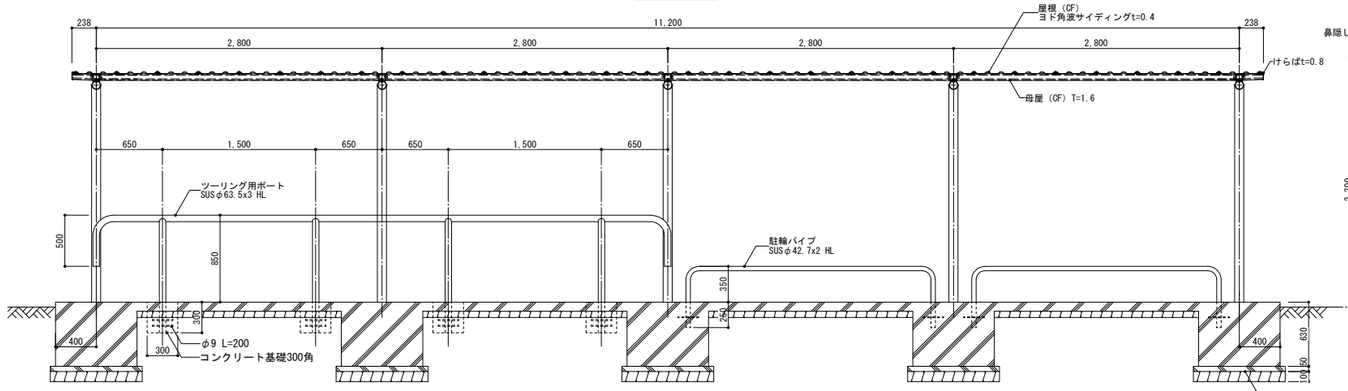
部材表	形状	板厚	使用材料
鼻隠し	┌┐ 75 x 100	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
トイ	┐ 80 x 95	0.8mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
けらば	-	0.8mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
屋根	角波サイディング 山高16mm	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
竪トイ	42φ	-	< AAS樹脂 >
建築面積 5.6 m^2/棟			(間口柱芯寸法) × (奥行屋根投影寸法)



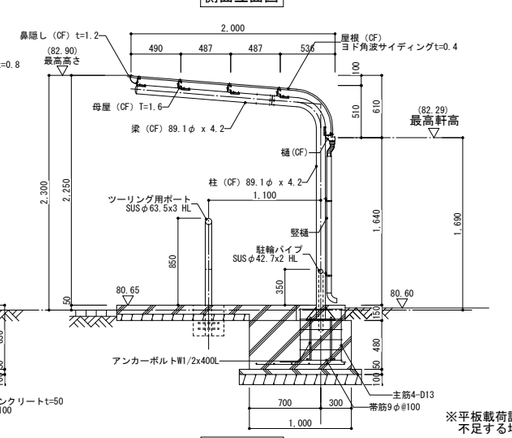
正面立面図



側面立面図



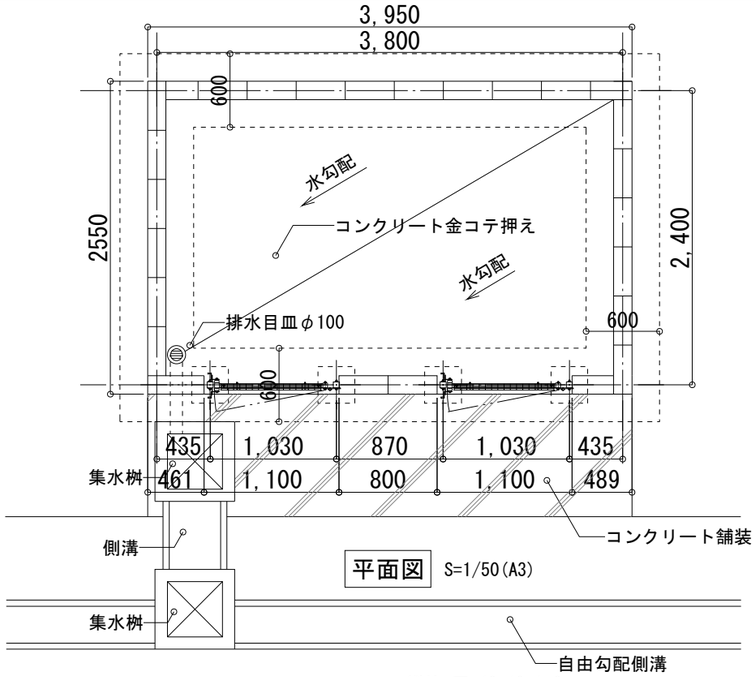
断面図



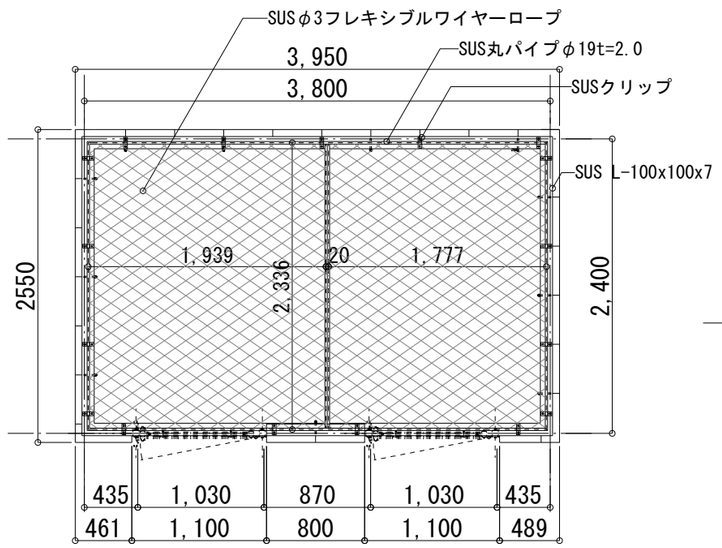
断面図

※平板載荷試験を実施し5KN/㎡以上の地耐力を確認すること。
不足する場合は工事監理者の指示に従うこと。

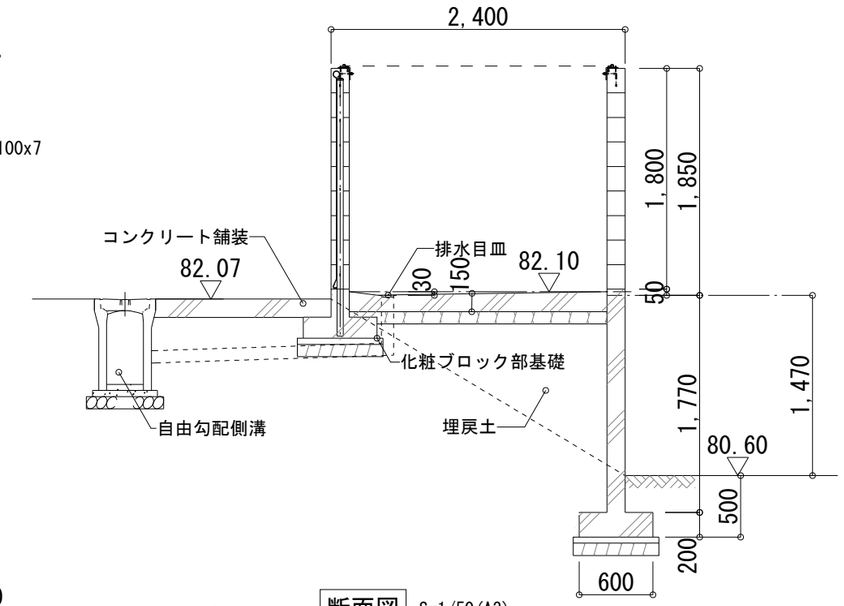
工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	施設詳細図(4)	図示	G-09



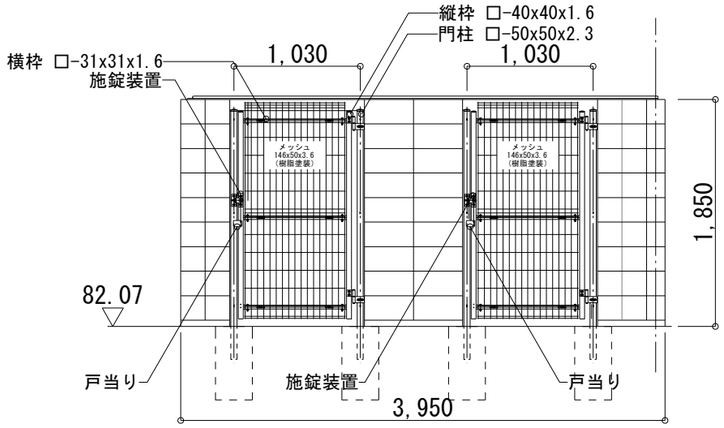
平面図 S=1/50(A3)



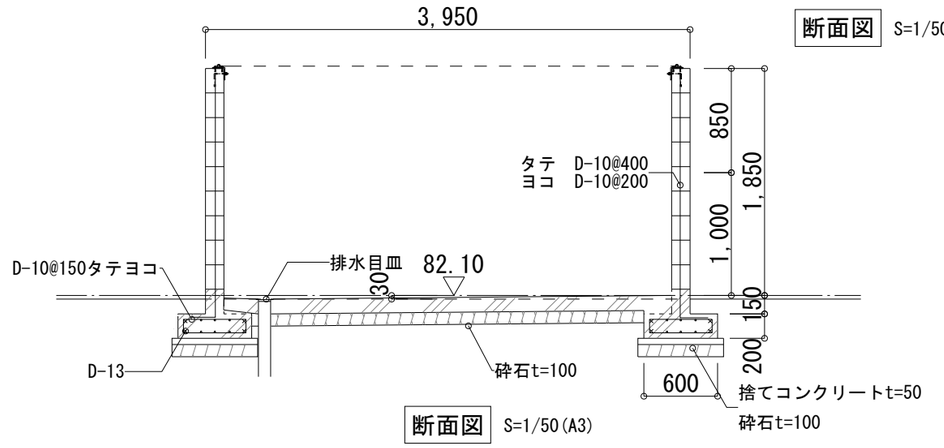
屋根伏図 S=1/50(A3)



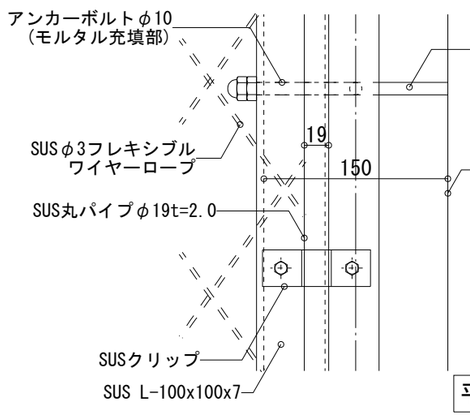
断面図 S=1/50(A3)



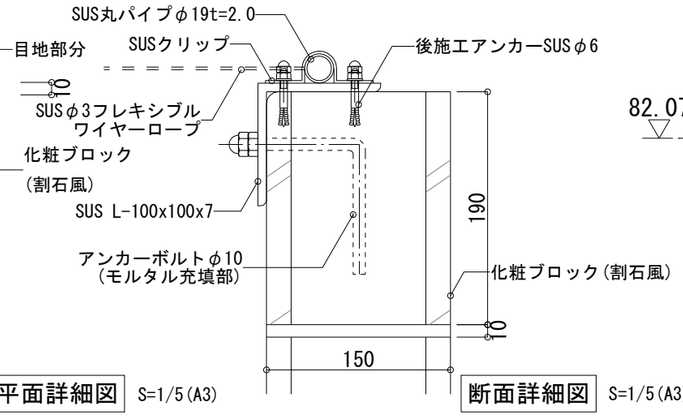
※立面図 S=1/50(A3)



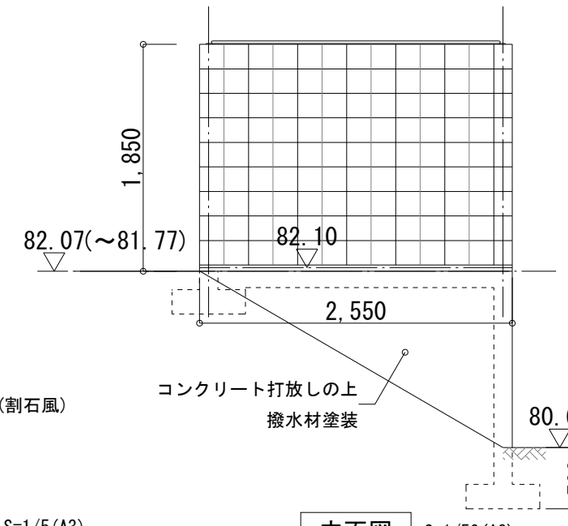
断面図 S=1/50(A3)



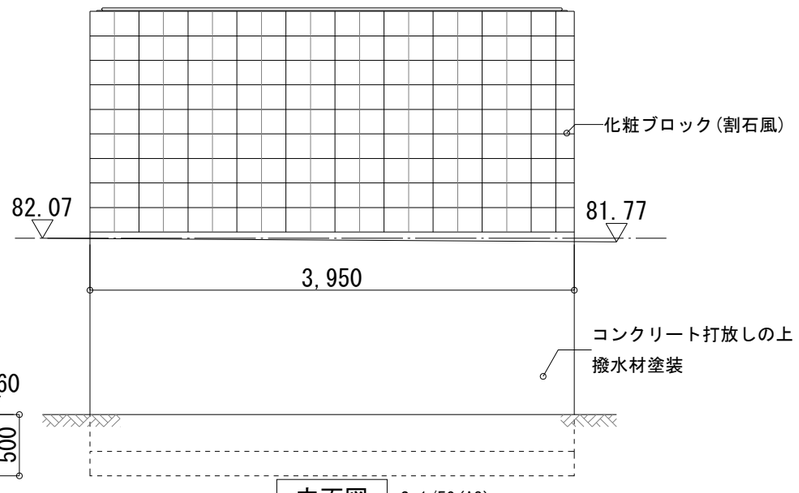
平面詳細図 S=1/5(A3)



断面詳細図 S=1/5(A3)



立面図 S=1/50(A3)

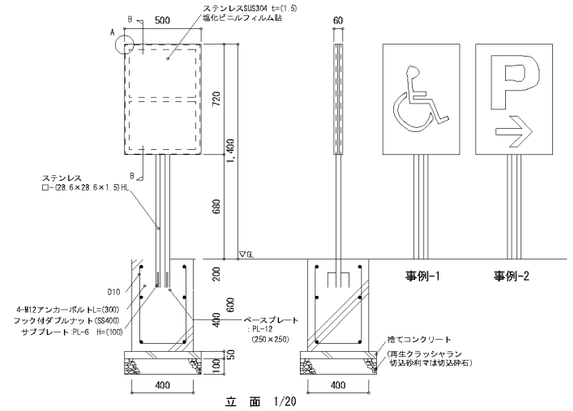


立面図 S=1/50(A3)

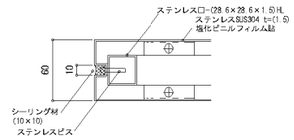
図面名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			施設詳細図(5)ゴミ庫	図示	G-10

誘導サイン(独立支柱型)

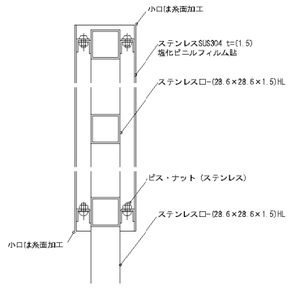
A1 S=1/20・1/3
A3 S=1/40・1/6



立 面 1/20



A部断面 1/3



B-B断面 1/3

サイン文字

NON

1. サインに使用する文字

(1) 書体
① 和文の書体は角ゴシック体を標準とし、これに拠らない場合は特記する。
② 欧文の書体はヘルベチカを標準とし、これに拠らない場合は特記する。
③ タイトル等には太目の書体を使用し、それ以外の説明表記には細めの書体を使用する。

(1) 大きさ
① 容易に判断できる文字の大きさとし、以下を標準とするが、ユニバーサルデザインの観点からは、さらに大きく表示することが望ましい。

種類		文字の大きさ
外部の施設名称表示		300mm～
建物内部の総合案内、各階案内	タイトル	50mm～
	室名等	20～40mm
	その他説明表記	9mm～
室名表示		25～40mm

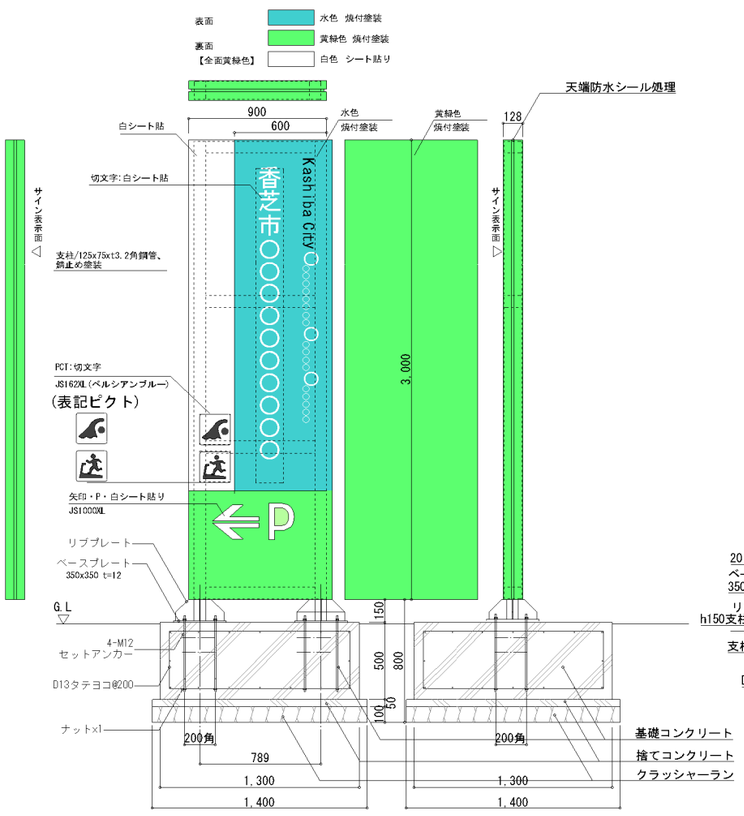
2. 色、図と背景
① 縁取りや形状の違い、ハッチングなどにより、色なしでも理解できるようにし、色は理解の手助けとなるよう使用する。
② 明度と彩度の対比のある色の組み合わせを使用し、見分けの困難な色の組み合わせを使用しない。
③ 文字又は図と背景の明度差を確保する。
④ 日射又は照明の写り込みが発生しにくいようサインの表面の素材を選定する。

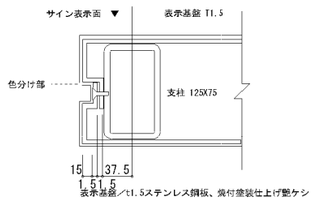
3. 設置位置
① 表示面が動線と対面するよう設置する。
② 遠くから見る吊下げ型、持出し型のサインについては、通行の妨げとならないよう下端の高さが2,100mm～2,400mm程度となるよう設置する。
③ 近くから視認する自立型や壁付型のサインについては、車いす使用者や子どもに配慮し、サインの中心の高さが縦型で1,300～1,400mm程度、傾斜型で1,000mm程度となるよう設置する。

4. ピクトグラム
① JIS Z8210に規定されるものについては、これによることとし、該当するものがない場合は、標準的な案内図記号を使用する。
② 標準的な案内図記号のないものについては、文字を併記する。

案内看板

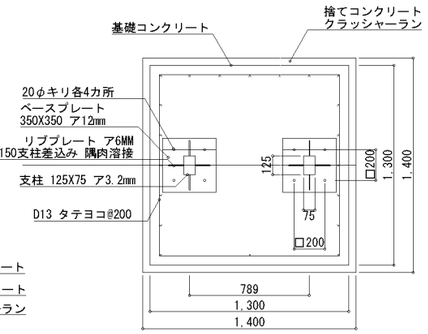
A1 S=1/20
A3 S=1/40





表示基盤／t1.5ステンレス鋼板、焼付塗装仕上げ艶ケシ
支柱／125x75x t3.2角鋼管、錆止め塗装
ベースプレート／t12鋼板、錆止め塗装
リブプレート／t6.0鋼板、錆止め塗装

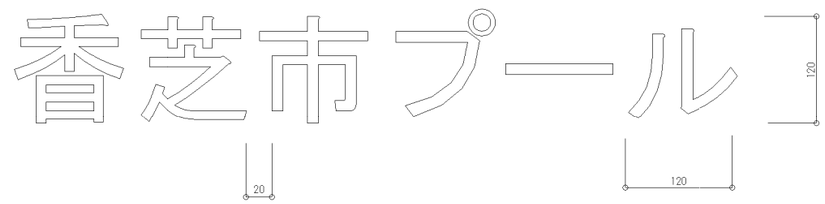
※アンカー以外のビス類は全てステンレス製とする。

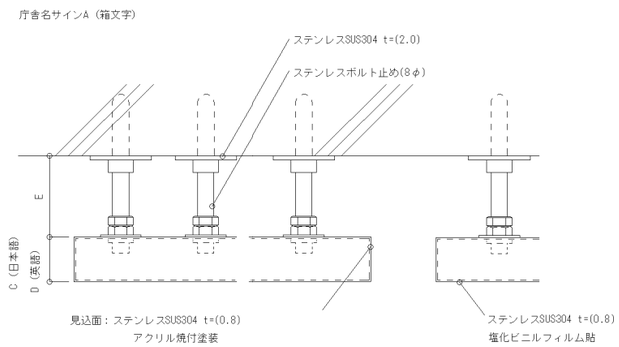


施設名サイン(壁付)

A1 S=1/20・1/3
A3 S=1/40・1/6

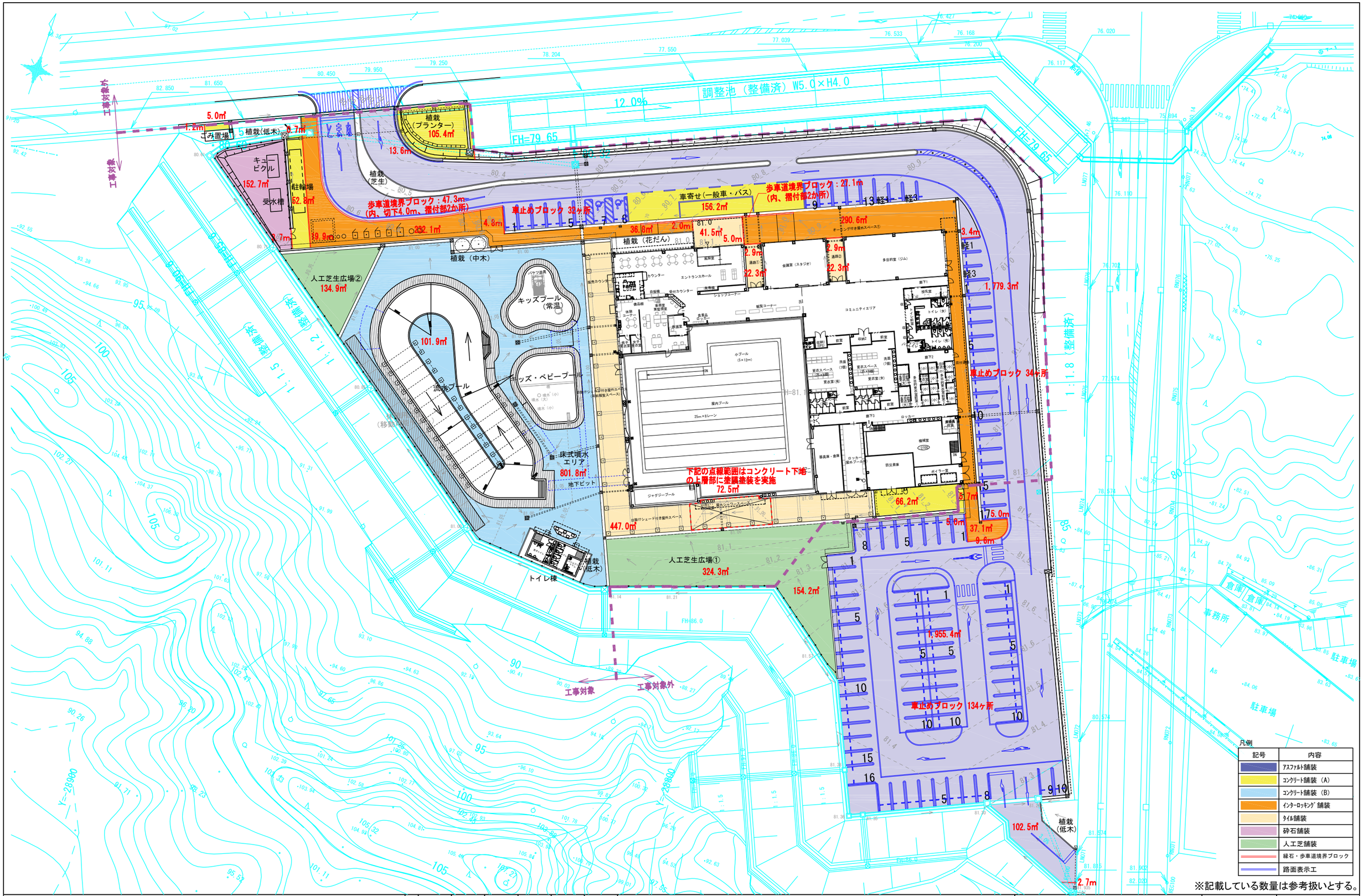
＜日本語＞の場合





取付け詳細 1/3

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			施設詳細図(6) サイン詳細図	図示	G-11



凡例

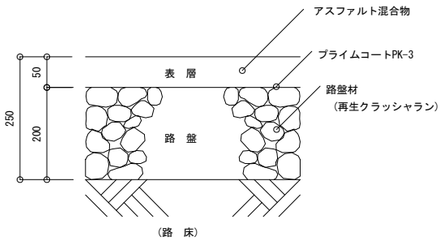
記号	内容
	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装
	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装（A）
	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装（B）
	ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装
	ﾀｲﾙ舗装
	砕石舗装
	人工芝舗装
	縁石・歩車道境界ブロック
	路面表示工

※記載している数量は参考扱いとする。

工事名	決裁欄						一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	舗装平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	G-12

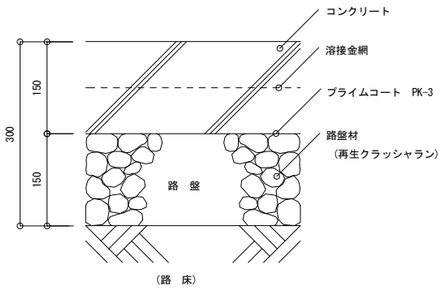
アスファルト舗装

1/ 5(A1)
1/10(A3)



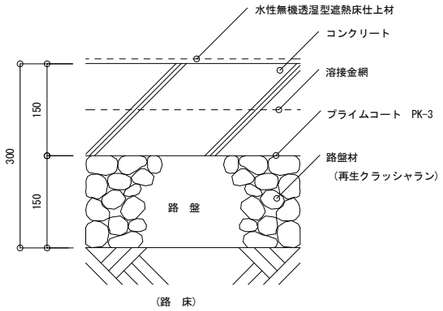
コンクリート舗装(A)

1/ 5(A1)
1/10(A3)



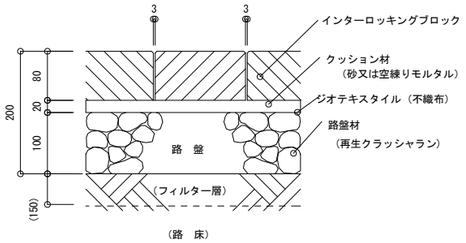
コンクリート舗装(B)

1/ 5(A1)
1/10(A3)



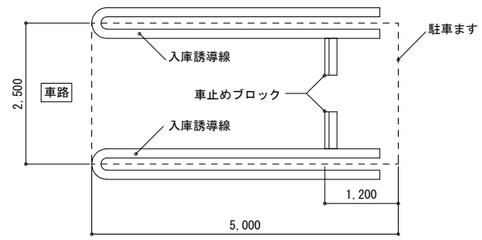
インターロッキングブロック舗装

1/ 5(A1)
1/10(A3)

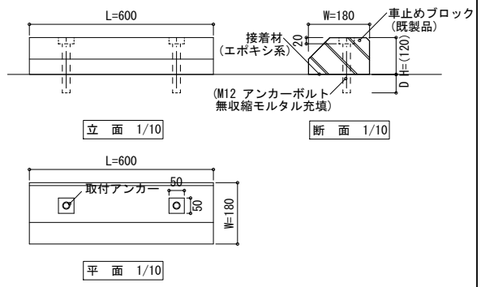


車止め

1/50,10(A1)
1/100,20(A3)



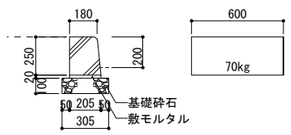
駐車場 標準平面 1/50



仕様
1）車止めブロックは、プレキャストコンクリート製とする。
2）舗床面へのアンカー等の取付は製作所の仕様による。

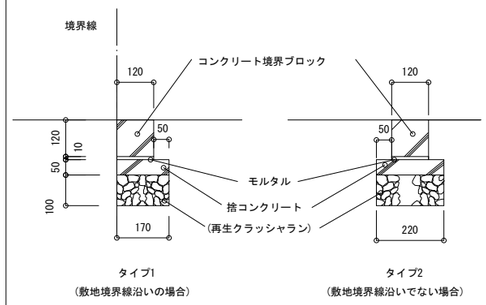
歩車道境界ブロック

1/20(A1)
1/40(A3)



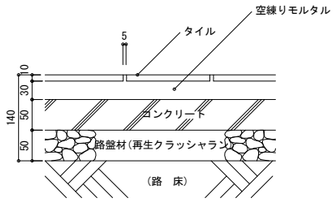
縁石

1/10(A1)
1/20(A3)



タイル舗装

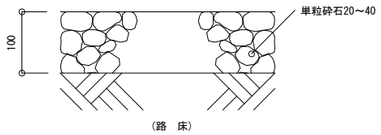
1/10(A1)
1/20(A3)



※屋外シャワースペースエリアは
コンクリートの上に塗膜防水

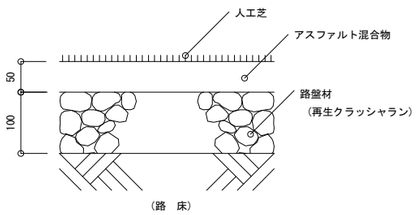
砕石舗装

1/5(A1)
1/10(A3)

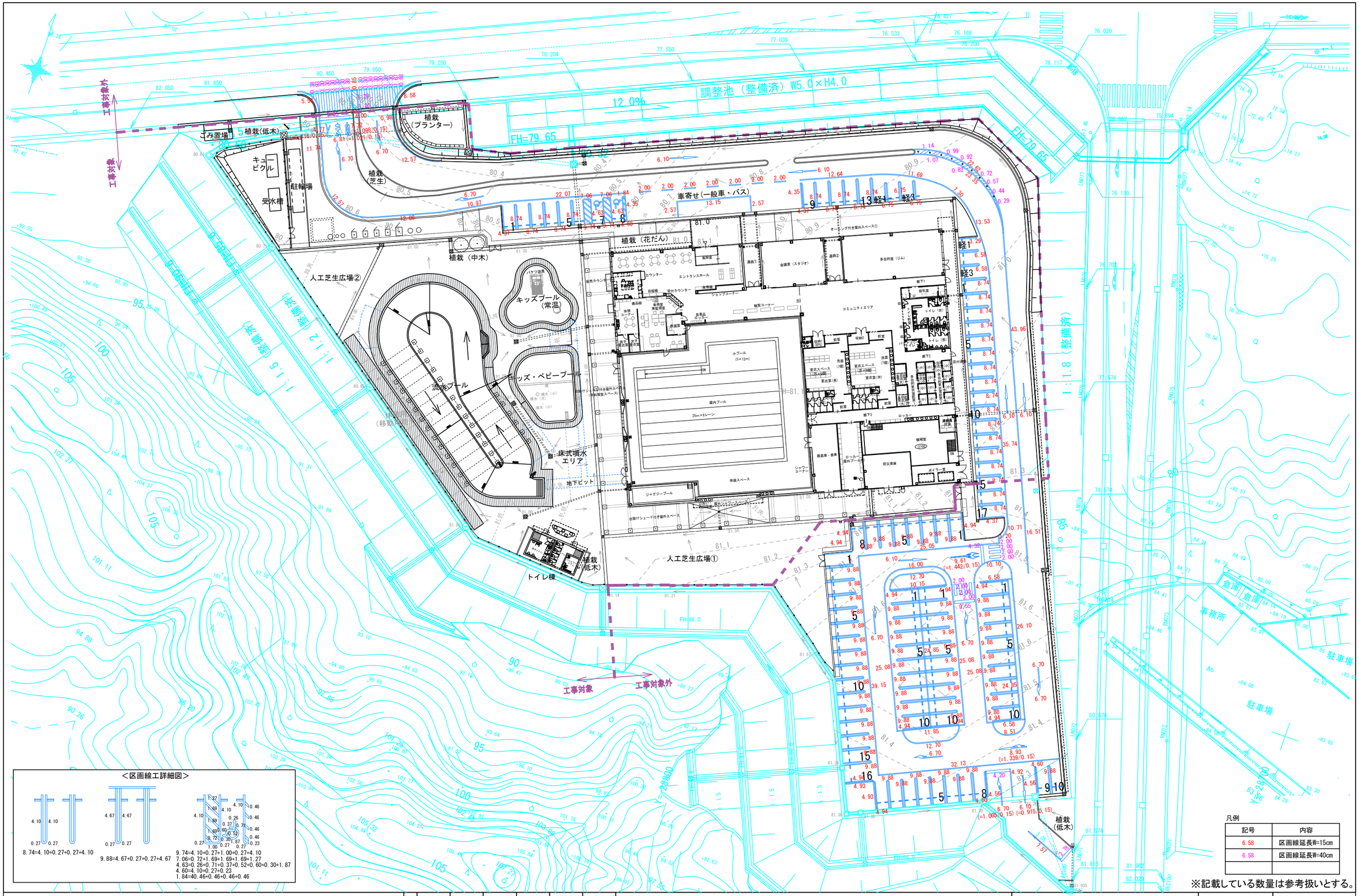


人工芝舗装

1/5(A1)
1/10(A3)



工事名	決裁欄									
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称 舗装工 詳細図	縮尺 図示	図面番号 G-13



＜区画線工詳細図＞

凡例

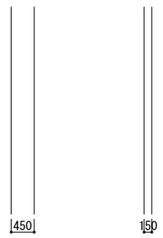
記号	内容
6.58	区画線延長W=15cm
6.58	区画線延長W=40cm

※記載している数量は参考扱いとする。

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			区画線工平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	G-14

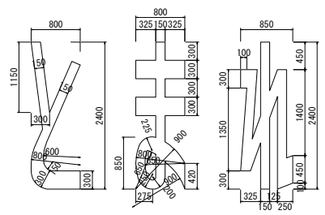
区画線

1/60(A1)
1/120(A3)



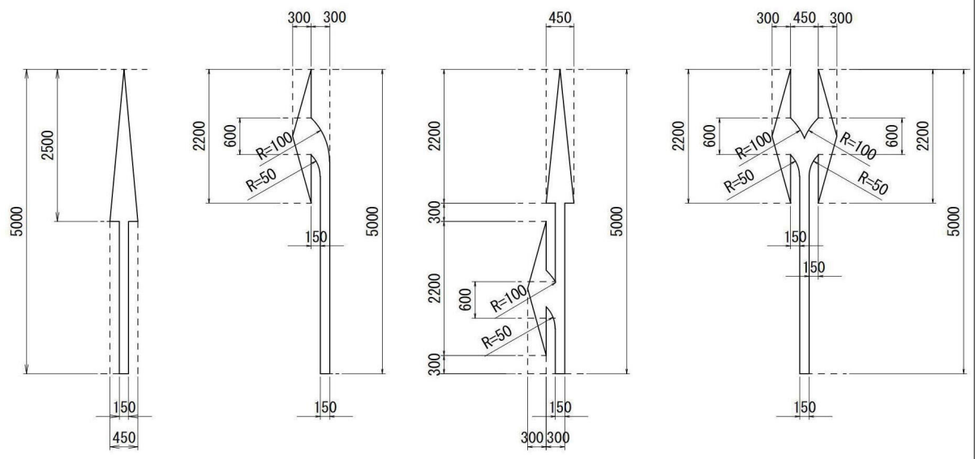
記号1

1/60(A1)
1/120(A3)



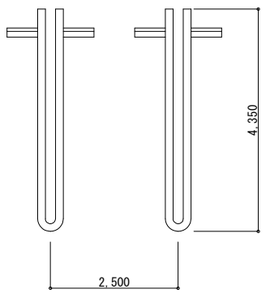
記号2

1/50(A1)
1/100(A3)



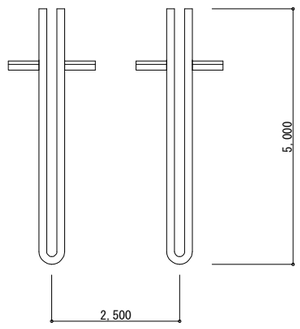
駐車桝(A)

1/60(A1)
1/120(A3)



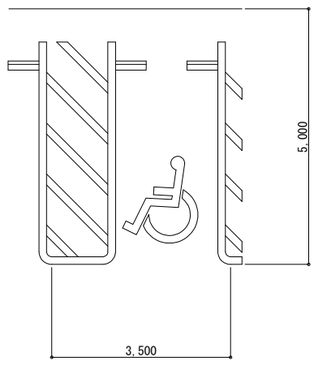
駐車桝(B)

1/60(A1)
1/120(A3)

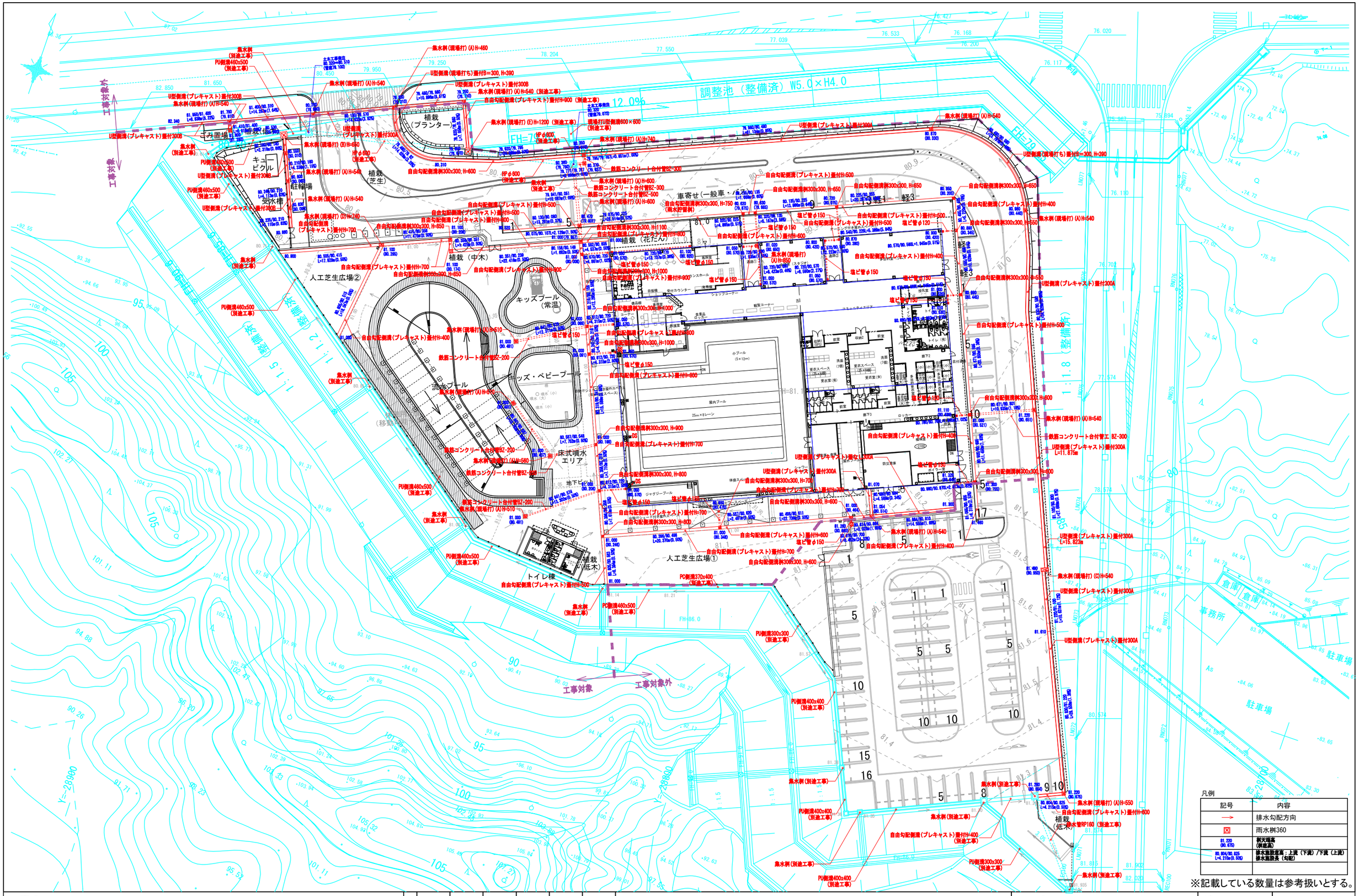


身障者用駐車桝

1/60(A1)
1/120(A3)



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			区画線工 詳細図	図示	G-15

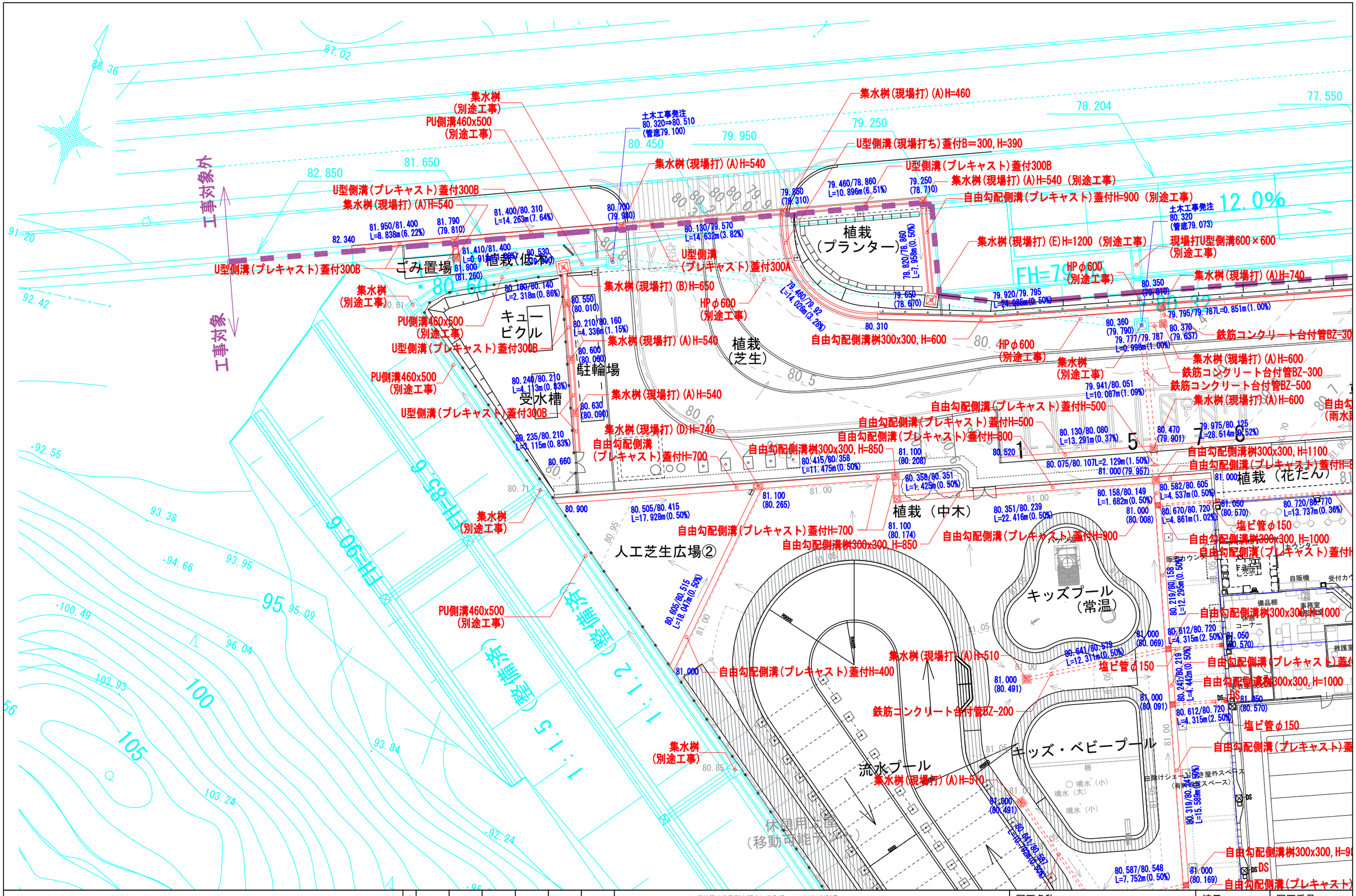


凡例

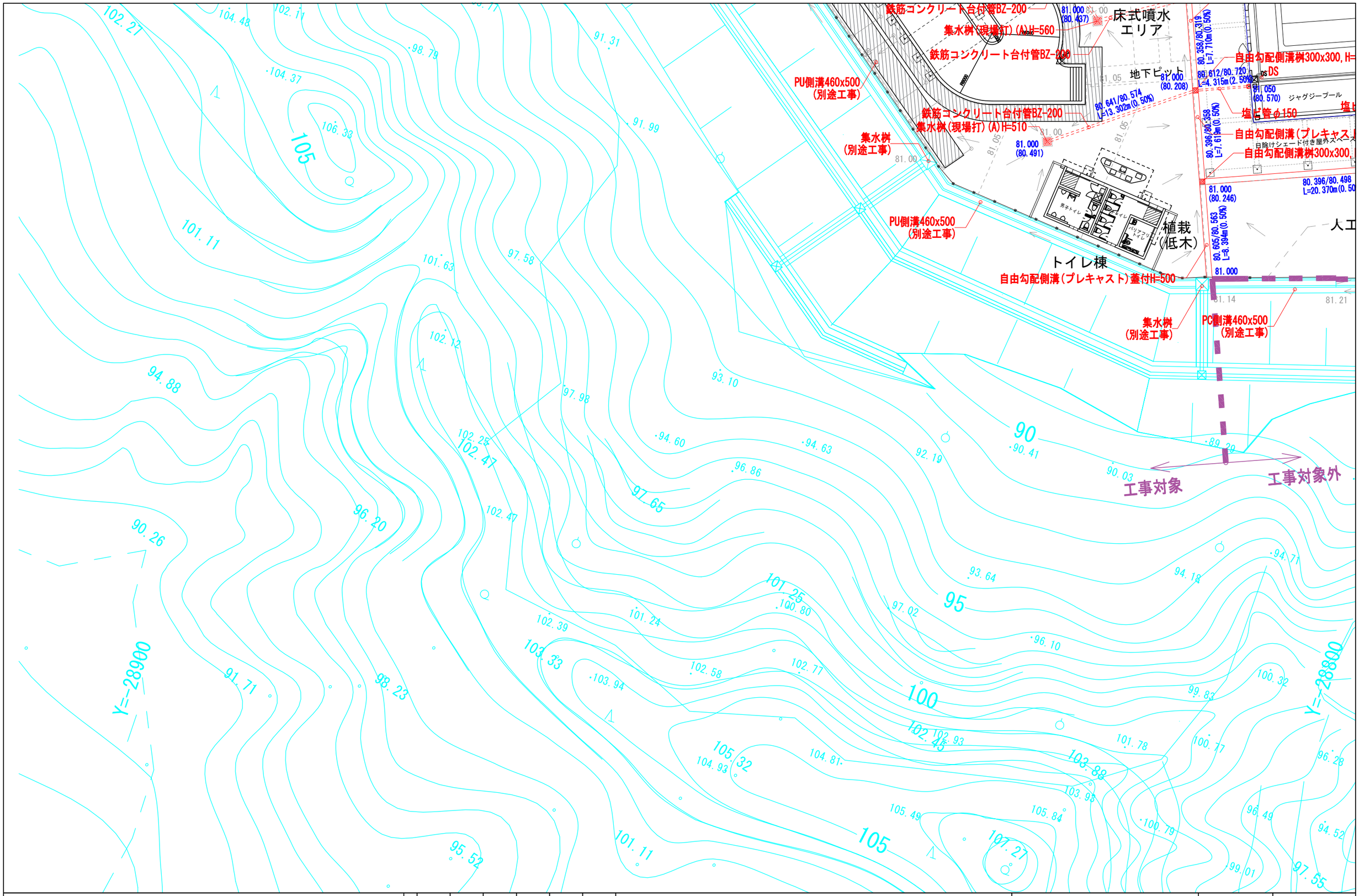
記号	内容
→	排水勾配方向
図	雨水桝360
81.220 (80.675)	側天端高 (側底高)
80.604/80.625 L=4.215m(0.505)	排水施設底高：上流（下流）/下流（上流） 排水施設長（勾配）

※記載している数量は参考扱いとする。

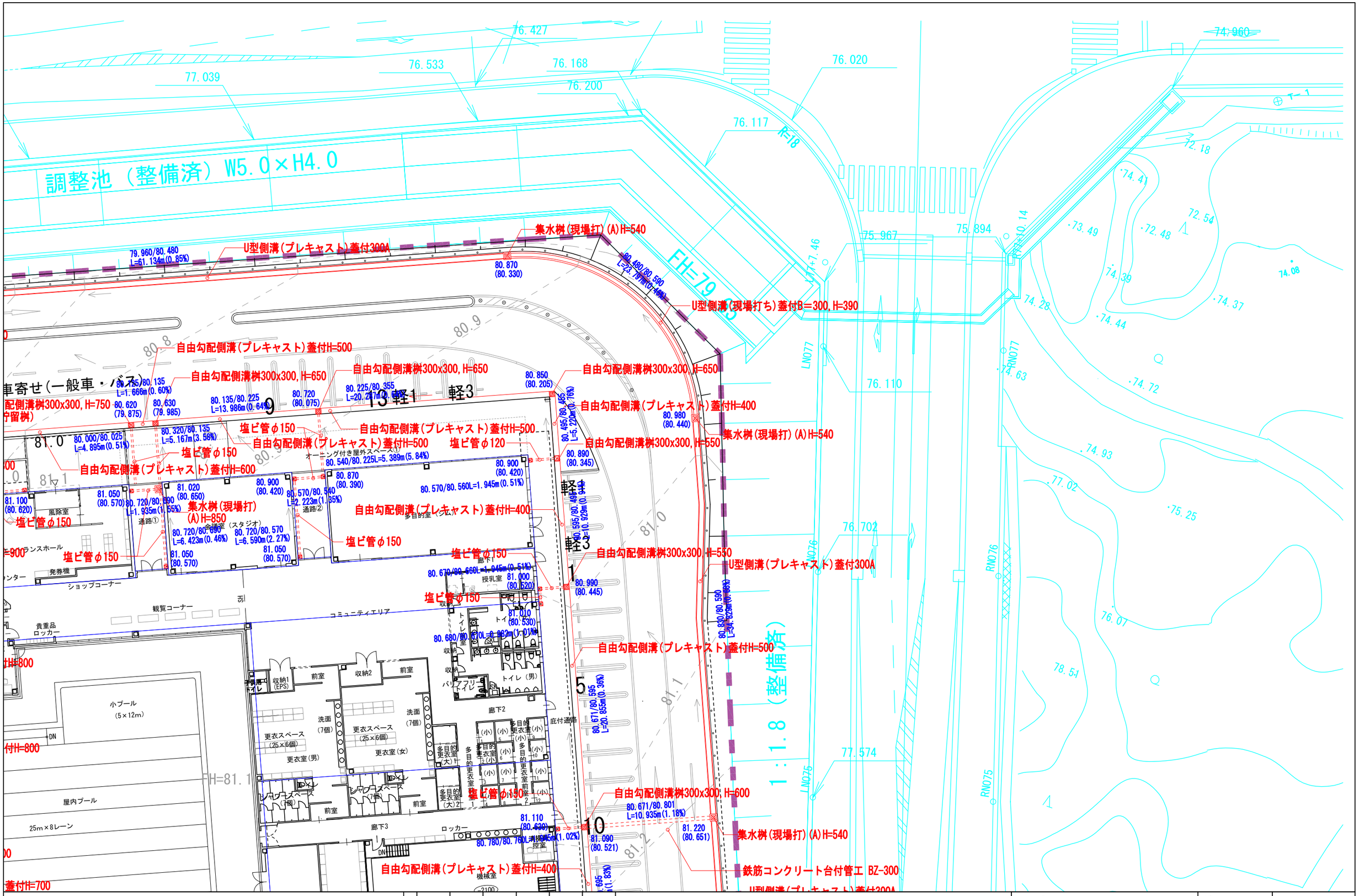
工事名	決裁欄	一級建築士事務所	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	雨水排水平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	G-16



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	雨水排水平面図(1/4)	1/300(A3)	G-17

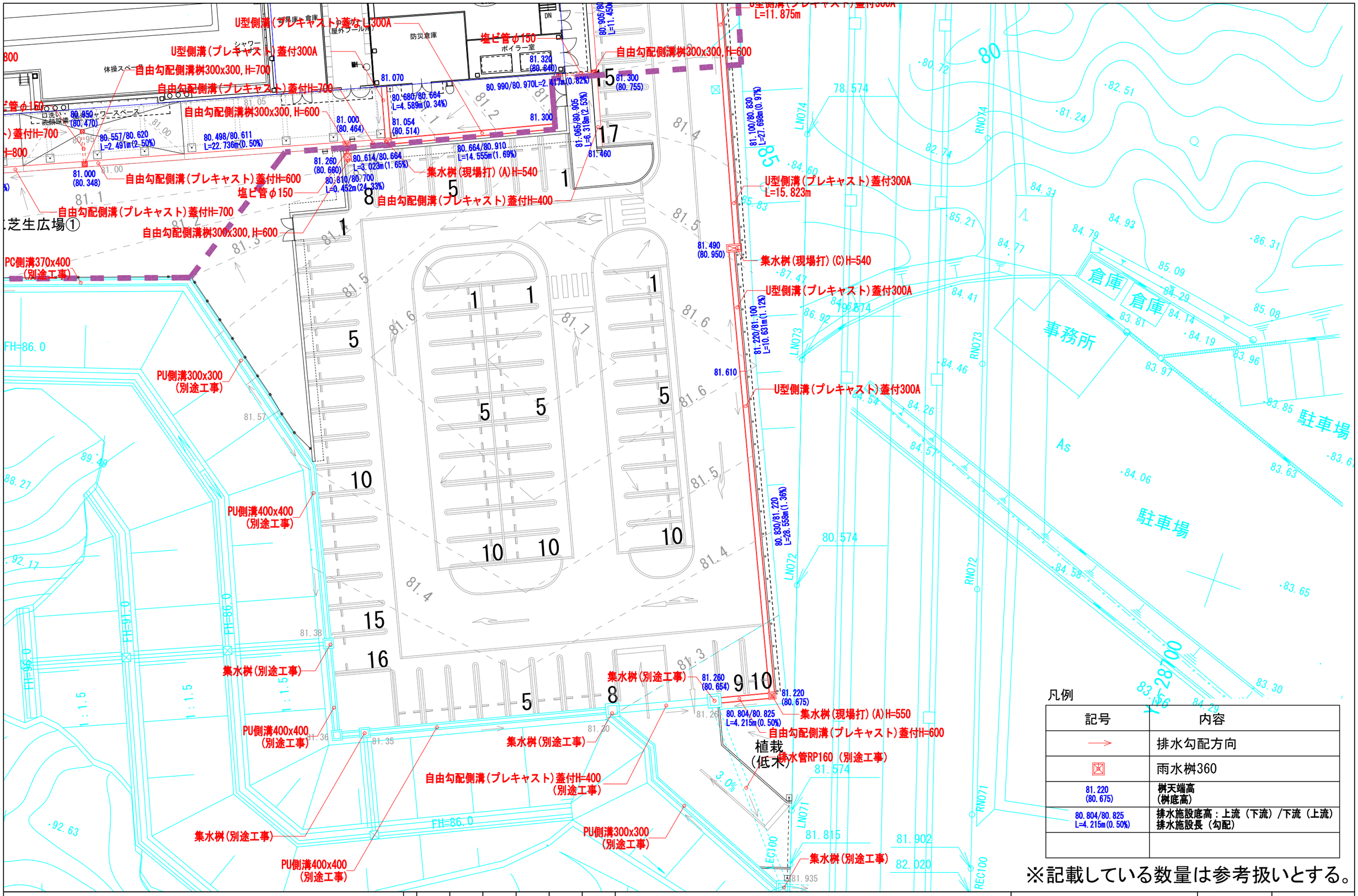


工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録 (チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									雨水排水平面図(2/4)	1/300(A3)	G-18



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								雨水排水平面図(3/4)	1/300(A3)	G-19

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一



凡例

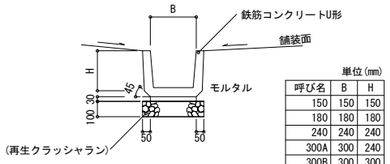
記号	内容
→	排水勾配方向
⊠	雨水桝360
81.220 (80.675)	桝天端高 (桝底高)
80.804/80.825 L=4.215m(0.50%)	排水施設底高：上流（下流）/下流（上流） 排水施設長（勾配）

※記載している数量は参考扱いとする。

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			雨水排水平面図(4/4)	1/300(A3)	G-20

U形側溝(プレキャスト)

A1 1/20
A3 1/40



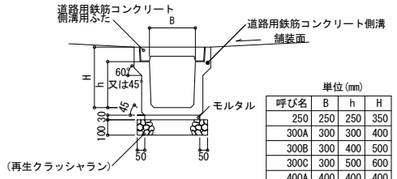
単位(mm)

呼び名	B	H
150	150	150
180	180	180
240	240	240
300A	300	240
300B	300	300
300C	300	360
360A	360	300
360B	360	360
450	450	450
600	600	600

呼び名　300Aの場合

U形側溝(プレキャスト)蓋付

A1 1/20
A3 1/40



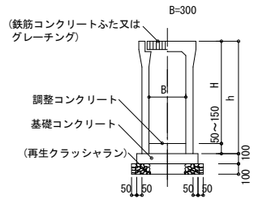
単位(mm)

呼び名	B	h	H
250	250	250	350
300A	300	300	400
300B	300	400	500
300C	300	500	600
400A	400	400	400
400B	400	500	600
500A	500	500	600
500B	500	600	700

呼び名　300Aの場合

自由勾配側溝(プレキャスト)

A1 1/30
A3 1/60

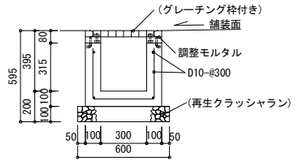


単位(mm)

B	h	H
300	400	～350
300	500	350～450
300	600	450～550
300	700	550～650
300	800	650～750
300	900	750～850
300	1000	850～950

U形側溝(現場打ち)

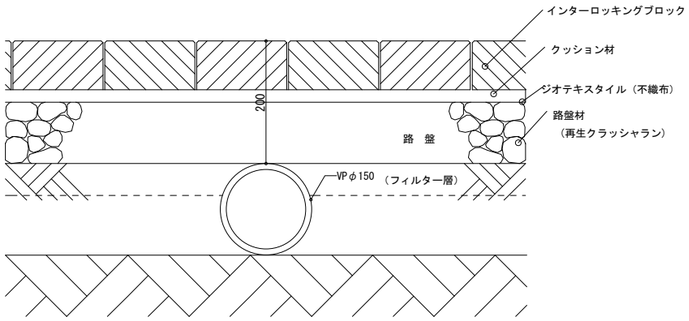
A1 1/20
A3 1/40



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			雨水排水詳細図(1)	図示	G-21

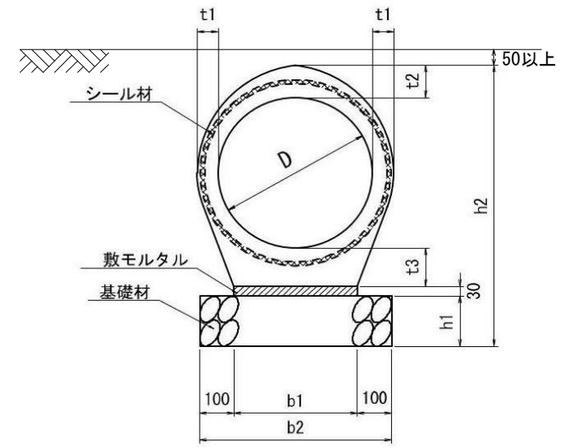
塩ビ管

1/5(A1)
1/10(A3)



鉄筋コンクリート台付管工

NS



寸法及び材料表

記号	寸法表（mm）								質量(参考)(kg/個)	材料表（10m当たり）				摘　要
	D	t1	t2	t3	b1	b2	h1	h2		モルタル(m^3)	管本数(本)	基礎材 材料(m^3)	基礎材 型枠(m^2)	
BZ-200	200	38	59	73	160	360	150	512	106	0.05	10.0	0.5(0.54)	(3.0)	無筋コンクリート管
BZ-250	250	45	70	90	200	400	150	590	320	0.06	5.0	0.6(0.60)	(3.0)	JSWAS A-9 下水道用 台付鉄筋コンクリート管
BZ-300	300	50	69	95	240	440	150	644	390	0.07	5.0	0.7(0.66)	(3.0)	
BZ-350	350	54	72	100	280	480	150	702	476	0.08	5.0	0.7(0.72)	(3.0)	
BZ-400	400	58	74	107	320	520	150	761	720	0.10	4.0	0.8(0.78)	(3.0)	
BZ-450	450	62	96	114	360	560	150	840	892	0.11	4.0	0.8(0.84)	(3.0)	
BZ-500	500	65	101	122	400	600	150	903	1,048	0.12	4.0	0.9(0.90)	(3.0)	
BZ-600	600	71	110	133	450	650	150	1,023	1,339	0.14	4.0	1.0(0.98)	(3.0)	
BZ-700	700	77	119	147	550	750	150	1,146	1,731	0.17	4.0	1.1(1.13)	(3.0)	
BZ-800	800	83	129	161	630	830	150	1,270	2,149	0.19	4.0	1.2(1.25)	(3.0)	
BZ-900	900	89	138	174	700	900	150	1,392	2,603	0.21	4.0	1.4(1.35)	(3.0)	
BZ-1000	1,000	95	147	188	780	980	200	1,565	3,129	0.23	4.0	2.0(1.96)	(4.0)	

注１．BZ-200は日本下水道協会規格品(JSWAS A-9)外。
　２．管本数の計算に用いた単管長は、管径D200を1000mm、D250～350を2000mm、D400～1000を2500mmとした。
　３．BZ-200は無筋コンクリート管。
　４．BZ-200はバイコン台付管（リング付き）。
　５．基礎材の（　）内は、均しコンクリートとしたときの数量。
　６．車両通行形態などの現地状況に応じて、基礎コンクリートを検討すること。

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

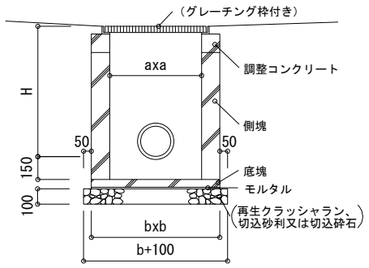
決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称：雨水排水詳細図(2)
縮尺：図示
図面番号：G-22

集水桝（プレキャスト）

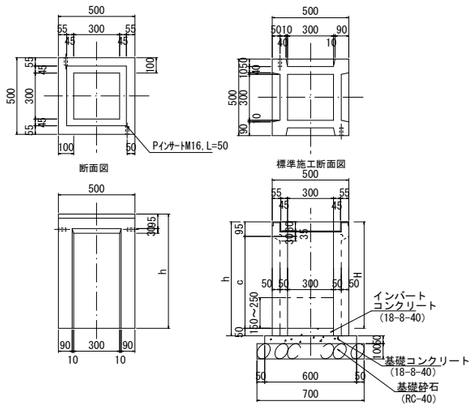
A1 1/20
A3 1/40



呼び名	a	b
360　側塊	360	460
450　側塊	450	570
500　側塊	500	620
600　側塊	600	720

自由勾配側溝集水桝

A1 1/20
A3 1/40

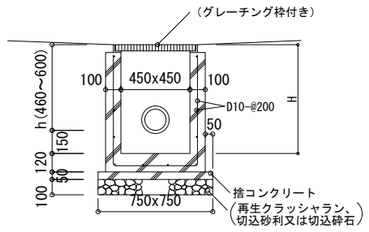


呼　び　名	各部の寸法(mm)			製品質量(kg)
	c	h	H	
300 × 300 × 300	300	445	295～395	110
300 × 300 × 400	400	545	395～495	135
300 × 300 × 500	500	645	495～595	160
300 × 300 × 600	600	745	595～695	180
300 × 300 × 700	700	845	695～795	205
300 × 300 × 800	800	945	795～895	230
300 × 300 × 900	900	1045	895～995	250
300 × 300 × 1000	1000	1145	995～1095	275
300 × 300 × 1100	1100	1245	1095～1195	300

※コンクリートの設計基準強度　30N/mm^2

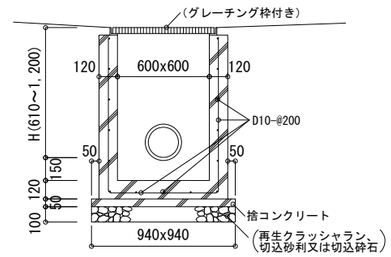
集水桝（現場打ち）(A)

A1 1/20
A3 1/40



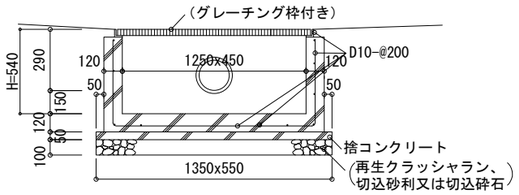
集水桝（現場打ち）(B)

A1 1/20
A3 1/40



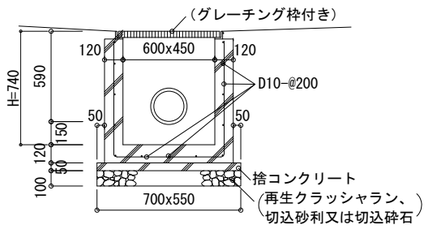
集水桝（現場打ち）(C)

A1 1/20
A3 1/40



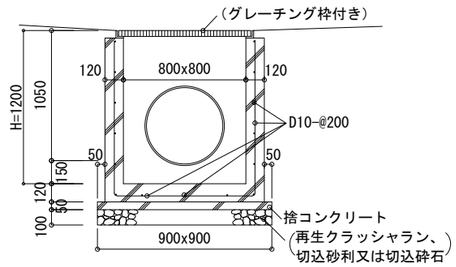
集水桝（現場打ち）(D)

A1 1/20
A3 1/40



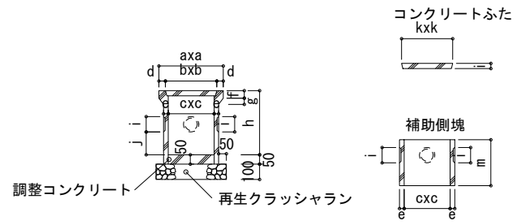
集水桝（現場打ち）(E)

A1 1/20
A3 1/40



雨水桝

1/20(A1)
1/40(A3)



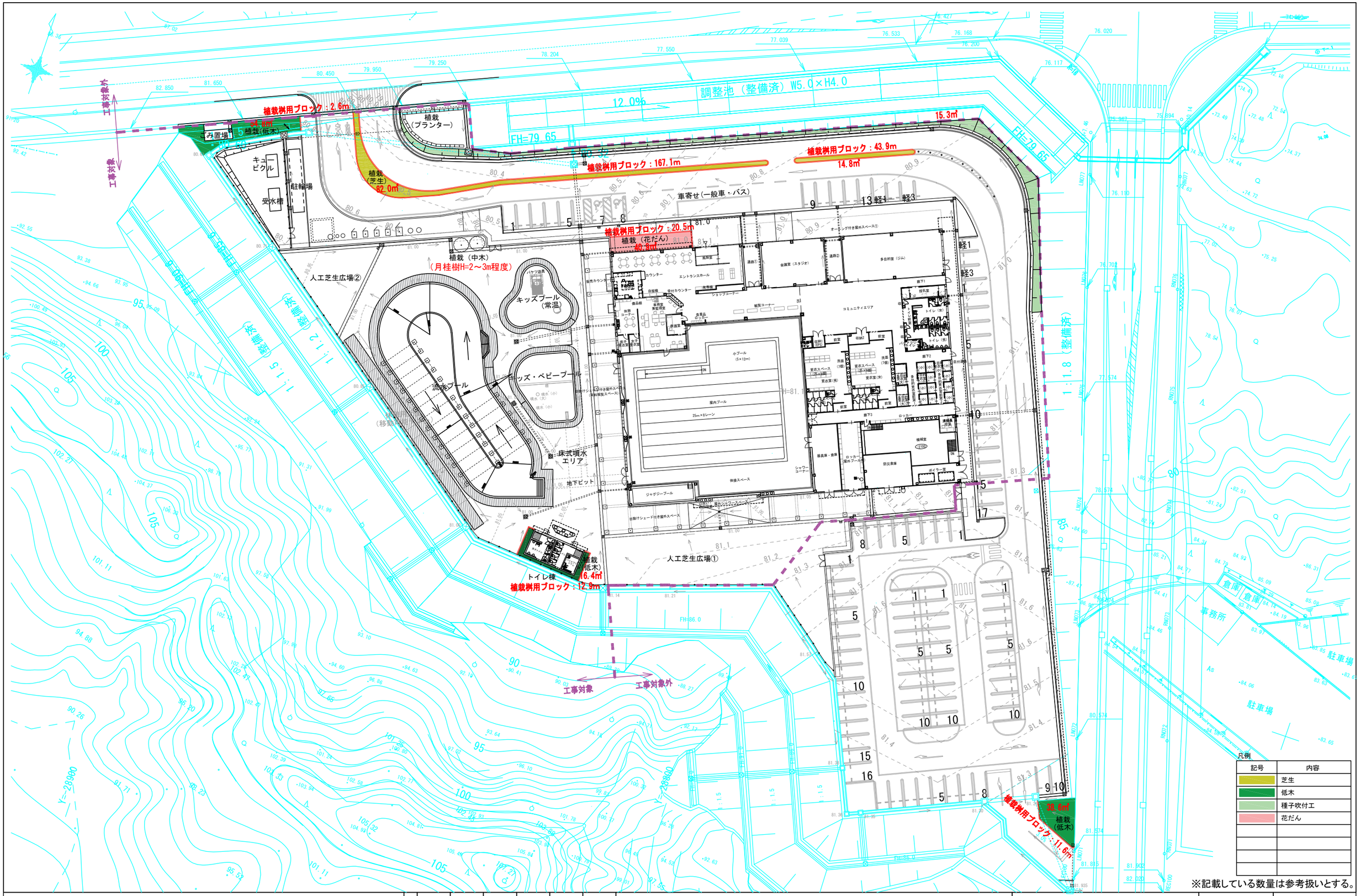
呼び名	240	300	360
a	355	420	490
b	275	335	400
c	240	300	360
d	40	42.5	45
e	30	30	35
f	45	50	50
g	35	40	40
h	370	420	480
i	100,120	100,120	120,150
j	120	150	170
k	275	335	400
l	30	35	45
m		300	300

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称	縮尺	図面番号
雨水排水詳細図(3)	図示	G-23



凡例

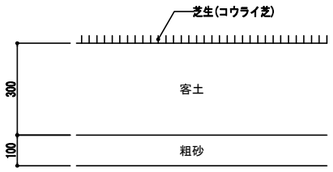
記号	内容
	芝生
	低木
	種子吹付工
	花だん

※記載している数量は参考扱いとする。

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			植栽平面図	1/300(A1) 1/600(A3)	G-24

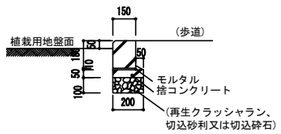
芝生工

1/10(A1)
1/20(A3)



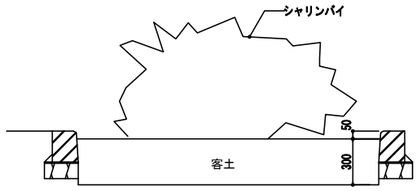
植樹桝用ブロック

1/20(A1)
1/40(A3)



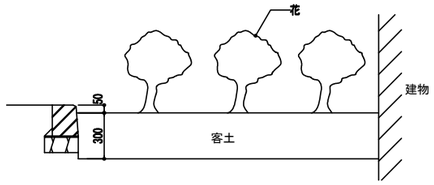
植栽帯(低木)

1/20(A1)
1/40(A3)



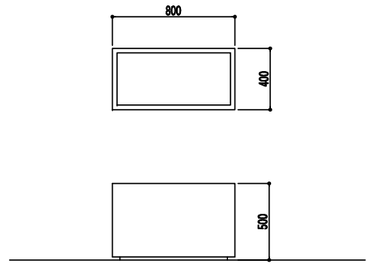
花壇

1/20(A1)
1/40(A3)



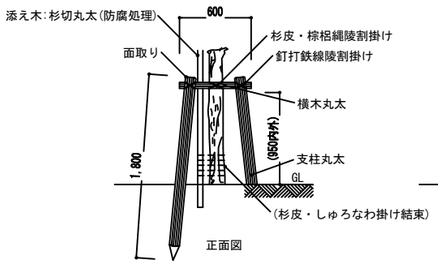
植栽プランター

1/20(A1)
1/40(A3)

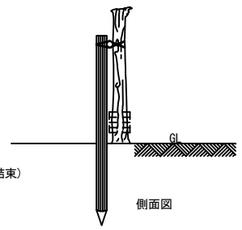


二脚鳥居形(幹周10～39cm)　※中木

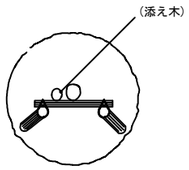
1/30(A1)
1/60(A3)



正面図



側面図



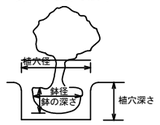
平面図

形状	樹　高 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m^3)	鉢穴容量 (m^3)	残土量 注1 パーク堆肥 (Kg)	残土量 注1 下水汚泥発酵堆肥 (Kg)	改良材 注2 パーク堆肥 (Kg)	改良材 注2 下水汚泥発酵堆肥 (Kg)
中木	30未満	15	8	29	23	0.001	0.015	0.005	0.002	1.8	0.5
	30以上50未満	17	10	33	26	0.002	0.022	0.007	0.003	2.5	0.8
	50以上80未満	20	12	37	28	0.003	0.030	0.011	0.005	3.3	1.0
	80以上100未満	22	13	41	31	0.005	0.040	0.014	0.007	4.4	1.3
	100以上150未満	26	16	46	35	0.008	0.057	0.020	0.010	6.1	1.8
	150以上200未満	30	19	54	40	0.013	0.090	0.32	0.017	9.6	2.9
	200以上250未満	35	23	61	46	0.022	0.133	0.50	0.028	13.9	4.2
	250以上300未満	40	26	69	51	0.032	0.188	0.071	0.040	19.5	5.9

注1)残土量 ： 鉢容量+(鉢穴容量-鉢容量) x 改良混入率*1　　*1 ： パーク堆肥(0.25)、下水汚泥発酵堆肥(0.05)
注2)改良剤(Kg) ： (鉢穴容量-鉢容量) x 改良混入率*1x改良比重*2　　*2 ： パーク堆肥(500Kg/m^3)、下水汚泥発酵堆肥(750Kg/m^3)
注3)改良剤としてパーク堆肥を選定する場合は、「稲効性肥料(IB化成)を土壌1m 当たり2.5kG併用すること。
例)樹高150以上200未満の場合
IB化成併用量 ： (鉢穴容量ー鉢容量) x 2.5Kg = (0.090-0.013) x2.5=0.2(Kg/本)

※　幹周が10cm～20cmの場合は添え木付き
幹周が20cm～29cmの場合は、樹木によって添え木の有無を判断する
幹周が29cm～39cmの場合は添え木なし

樹木の根鉢寸法等



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	植栽詳細図	図示	G-25

構造特記仕様書　２０２３年度版

§1 一般事項

選択項目は ⦿ 印を適用し、⦿ 印が無い場合は ※ 印を適用する。
○ 印が複数有る場合は、共に適用する。

1-1　使用材料は原則としてJIS規格品、JAS規格品、又は大臣認定品とする。

1-2　設計図書の優先順位は下記による。
1)本特記仕様書
2)設計図
3)標準図　⦿ 鉄筋コンクリート構造配筋標準図　⦿ 鉄骨工作標準図
• 鉄筋鉄骨コンクリート構造標準図　• 高強度せん断補強筋施工仕様書
• 鉄筋コンクリート壁式標準配筋図
4)仕様書（ ⦿公共建築協会　※日本建築家協会 ）
5)日本建築学会標準仕様書 , JASS5 2018年 , JASS6 2018年

1-3　各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。

1-4　構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。
第三者機関による検査・試験費用は工事費に　（ ※含む　• 含まない ）

1-5　設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。

1-6　梁貫通位置、径、及び箇所数は（ • 意匠図　• 構造図　※設備図 ）による。

1-7　その他

§2 構造計算ルート

2-1

方　向	構造計算ルート
X	• ルート1　⦿ルート2　• ルート3　•
Y	• ルート1　⦿ルート2　• ルート3　•

2-2　鉄筋の継手(定着については設計図若しくは標準図による)
構造計算ルート別による主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手の重ね長さ
※　建築基準法施行令第73条第2項による仕様規定
• 日本建築学会 JASS5(2018),鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説
• 日本建築学会 RC規準2018
XY両方向共ルート3及び限界耐力計算の場合は、令第73条第2項の仕様規定によらずJASS5(2018),
鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びRC規準2018とすることができる。

§3 仮設工事,土工事

3-1　山留め、根切り

3-2　埋戻し土、盛土、残土処分
埋戻し土　※ 根切り土の中の良土　• 搬入良土(埋戻し土は30cm毎に転圧締固めを行うこと)
盛土　※ 根切り土の中の良土　• 搬入良土(盛土は30cm毎に転圧締固めを行うこと)
残土処分　• 場内地均し　※ 場外搬出処分(※ 自由　• 指定場所)

§4 地業工事

4-1　基礎及びスラブ下地業　（単位mm）

場　所		捨てコンクリート厚さ 注1)	A ： 砕 石 B ： 割栗石	厚　さ
基 礎	独立,布	※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　•
	ベ　タ	※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　•
基 礎 梁		※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　⦿ 50
土間スラブ		※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　•
土間コンクリート	屋内	※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　⦿ 150　•
	屋外	• 50 • 60　• 100	※ A　• B	• 60　※ 100　• 150　•

注1).アンカーボルト支持用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。
注2).端部aは100以上とする。

4-2　設計地耐力　長期　200 kN/m²　短期　400 kN/m²　終局　kN/m²
地耐力載荷試験　• 行う（ 箇所,長期設計耐力の3倍を確認する)　※ 行わない

4-3　地盤改良
⦿ セメント系固化材撹拌
深層混合処理工法（認定工法とする）　コラム設計基準強度　Fc=1500 kN/m²
改良杭長が短い場合、浅層混合処理工法（認定工法）としても可とする。

[• 載荷試験　• 一軸圧縮試験]　• 行う（ 箇所)　※ 行わない
[• 六価クロム溶出試験　]　• 行う　※ 行わない

4-4　既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭
1)杭種
• PHC杭　• A種　• B種　• C種　•
• ST杭　• A種　• B種　• C種　•
• SC杭　t mm　•　•　•　•
• PRC杭　• Ⅰ種　• Ⅱ種　• Ⅲ種　• Ⅳ種
• 節杭　• A種　• B種　• C種　•
• 鋼管杭
2)工法
• 打撃工法　• 油圧ハンマー　• ディーゼルハンマー
• 埋込み工法　• プレボーリングセメントミルク注入工法
• プレボーリング拡大根固め工法(認定工法)
杭周固定液　※ あり　• なし
• 中掘拡大根固め工法(認定工法)
• 回転埋設根固め工法(認定工法)
• 回転杭工法
先行掘削　※ あり　• なし

3)杭径,設計耐力,本数表

杭径(拡底部)mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備　考
（　）					
（　）					
（　）					
（　）					

4)杭の構成は設計図による。
5)杭頭補強
• かご筋　• スタッド溶接　• 杭外周溶接

4-5　場所打鉄筋コンクリート杭,場所打鋼管コンクリート杭
1)工法
• アースドリル工法　• 拡底アースドリル工法
• リバース工法　• オールケーシング工法　（ • ベノト工法 •　）
• BH工法　•
2)杭径,設計耐力,本数表(拡底部は施工径を示す)

杭径(拡底部)mm	管厚 mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備　考
（　）						
（　）						
（　）						
（　）						
（　）						

3)杭先端深さ　• GL-　m　• 杭リストによる　• 杭伏図による
4)孔壁測定　（ 2 方向)
※ 行う　（ • 全数　•　% ）　• 行わない
5)使用材料　コンクリートの仕様は設計図による。特記のない場合JASS5水中コンクリートによる。
コンクリート　Fc　（ • 普通ポルトランドセメント　• 高炉セメントB種 ）
鉄筋　• D　以下　SD295　• D　以上　SD345
• D　以上　SD390
鋼管(リブ付)　• SKK400　• SKK490

4-6　杭打地業共通事項
1)[• 試験杭　• 試験掘]　• 行う（ 本)　• 行わない
2)載荷試験　• 行う（ 箇所,長期設計耐力の3倍を確認する)　※ 行わない
3)SL塗布　• 行う　※ 行わない

§5 鉄筋工事

5-1　材種

種 類	径		継　手
⦿ SD295	D16　以下		※ 重ね継手　• スパイラル　• 工場溶接
⦿ SD345	D19　以上		• 重ね継手　※ ガス圧接　• 溶接継手
• SD390	D　以上		※ ガス圧接　• 溶接継手　• 機械継手（ 級)
• SD490	D　以上		• ガス圧接　※ 溶接継手　• 機械継手（ 級)
• 溶接金網			• 重ね継手
• 高強度せん断補強筋	• 1275級	P	• フック加工　• スパイラル　• 工場溶接
	• 785級	K	
	• 685級	U	

5-2　ガス圧接部の検査(第三者機関による)外観検査全数(引張り試験の場合、施工者自主検査でもよい)
⦿ 抜取り検査　（引張り試験を基本とする)
⦿ 引張り試験(JISZ3120)
1検査ロットにつき　※ 3本　• 原則 柱・梁の径毎に3本
⦿ 超音波探傷試験(JISZ3062)　• 熱間押抜き試験
1検査ロットにつき　⦿ 30箇所　•
○ 不合格となった圧接部は切り取って再圧接を行う。また残り全数に対して超音波探傷試験を行う。
1検査ロットは1組の作業班が1日に施工した圧接箇所の数量で200箇所以内

5-3　溶接、機械式継手の検査は各々の認定方法による他,日本継手協会仕様書(2017年)及び下記を参照する。
JIS Z 3063 (鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波探傷試験方法及び判定基準)
JIS Z 3064 (鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定試験方法及び判定基準)

5-4　梁貫通補強
補強筋は原則として工場製品(評定品)を使用する。

5-5　その他
基礎梁、基礎小梁の継手及び定着は原則として　⦿ ①一般　• ②地反力を受ける
• ③上載荷重が大きい場合　とする。
梁の余長ℓdの採用　大梁・小梁　※ D'（梁有効成)　• 端部上下筋15d　中央上下筋20d
基礎梁　※ min(D',L2)　• 端部上下筋15d　中央上下筋20d
鉄筋の組立は適切な位置にスペーサーを使用し、組立後は形状保持のための養生を行う。
コンクリートを2回打する部材は、初回の打設後に鉄筋の清掃を行う。
コンクリート打設前に工事監理者の検査を受け不備な箇所は修正を行う。

§6 コンクリート工事

6-1　レディーミクストコンクリート(JIS A5308-2019)
1)セメント　※ 普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄJISR5210　• 高炉ｾﾒﾝﾄB種
• 低熱ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄJISR5210　•
2)粗骨材　• 砂利　※ 砕石　• 高炉ｽﾗｸﾞ骨材　• 人工軽量骨材　• 再生骨材
最大径(mm)　※ 20　• 25　• 40
3)設計基準強度　(N/mm ²)　(使用区分は設計図の軸組図に示す)
⦿ 普通コンクリート
⦿ Fc18 (建屋外設備基礎)　• Fc21　⦿ Fc24　• Fc27　• Fc30　• Fc
• 軽量コンクリート(※ 1種　• 2種　気乾単位容積質量　※ 18.5　•　)
• LFc18　• LFc21　• LFc24　• LFc27　• LFc30　• LFc
4)土間コンクリート　⦿ Fc24　(ただし柱,壁等と同時に打込む場合は躯体の強度とする)
5)捨てコンクリート　⦿ Fc18
6)防水押さえコンクリート　• Fc　• LFc　(気乾単位容積質量　※ 18.5　•　)
7)かさ上げコンクリート　• Fc　• LFc　(気乾単位容積質量　※ 18.5　•　)

6-2　混和材　⊗AE減水剤　⦿ 高性能AE減水剤　• 躯体防水材　• 膨張材
注1).混和剤は所定の品質を確保するためにプラントの特性に応じたもの使用する。

6-3

箇　所	基礎,基礎梁	一　般	土間スラブ		備 考
スランプ　cm	15		15		
水セメント比　%	60		60		60以下
単位水量　kg/m³	185		185		185以下
単位セメント量　kg/m³	270		270		270以上

注2).スランプは特記なき限り施工者が決め監理者に報告する。

6-4　試験（躯体コンクリートの28日圧縮試験は公的機関において行う)
1)骨材　[⦿ 塩分含有量　⦿ アルカリシリカ反応性]　※ 行う　• 行わない
骨材は試験成績書で確認も可とする。
2)フレッシュコンクリート　[⦿ スランプ　⦿ 空気量]　※ 行う　• 行わない
3)躯体のせき板取り外し時期決定圧縮試験　※ 行う　• 行わない
4)コンクリートコア抜き取り圧縮試験　• 行う　※ 行わない
5)マスコンクリートのひび割れ照査(温度応力解析)　• 行う　※ 行わない
6)単位水量測定　（エアメータ法 又は 電子レンジ法)　⦿ 行う　• 行わない

6-5　調合（補正値は工事費に含む)
計画供用期間の級( )は耐久設計基準強度Fd
• 短期(18)　⦿ 標準(24)　• 長期(30)　• 超長期(36)
調合管理強度　Fm=Max(Fc,Fd)+S　S=3～6
材齢28日の調合強度Fは下記の両式を満足するものとする。
F≧Fm+1.73σ　F≧0.85Fm+3σ

6-6　せき板及び支柱の在置期間(普通ポルトランドセメントの場合)

		基礎、梁側、柱、壁	スラブ下	梁　下
コンクリートの材齢による場合	15 ℃以上	3 日	17 日	28 日
	5 ℃以上	5 日	25 日	
	0 ℃以上	8 日	28 日	
圧縮試験による場合		5N/mm²	注)0.85Fcまたは12N/mm²	注）設計基準強度

注）かつ、施工中の荷重及び外力について、構造計算により安全が確認されるまで。

6-7　住宅性能表示　劣化等級　• 等級2　• 等級3
劣化等級2又は3を指定する場合は、鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)2-7かぶり厚さ
が変わる為、かぶりを訂正又は、設計図に明示する

6-8　Fc36を超える場合は高強度コンクリートとし、仕様は別記特記仕様書(JASS5等)による

§7 鉄骨工事

7-1　材種及び使用箇所

規 格 名 称	鋼　材　名		柱	通し ダイア	内 ダイア	大梁	ﾌﾞﾚｰｽ	小梁 他
一般構造用圧延鋼材	⦿ SS400	•					○	○
溶接構造用圧延鋼材	• SM400A	• SM490A						
建築構造用圧延鋼材	• SN400A	•						
	⦿ SN400B	• SN490B	○			○		
	• SN400C	⦿ SN490C		○	○			
一般構造用角形鋼管	• STKR400	• STKR490						
冷間成形角形鋼管	⦿ BCR295	•	○					
	• BCP235	• BCP325						
熱間成形角形鋼管	• SHC400B	• SHC400C						
	• SHC490B	• SHC490C						
一般構造用炭素鋼管	• STK400	• STK490						
	• STKN400	• STKN490						
一般構造用軽量形鋼	⦿ SSC400	•						○
建築構造用圧延棒鋼	• SNR400							

7-2　高力ボルト

高 力 ボ ル ト の 種 類		使 用 箇 所
トルシア形高力ボルト	⊗ S10T	全般
JIS形高力ボルト	⦿ F10T	トルシア形が使用できない部分
溶融亜鉛メッキ高力ボルト	⦿ F8T	母材が亜鉛メッキされている部分
超高力ボルト	• S14T	屋内環境

7-3　普通ボルト,アンカーボルト
1)材質　⦿ SS400　• SS490(M　以上)
⦿ ABR400　• ABR490　• ABM400　• ABM490(ABMは M24以上)
2)大臣認定柱脚(メーカー仕様による)　⦿ 使用する　• 使用しない

7-4　頭付きスタッド

径	長　さ(mm)					使 用 箇 所
16 φ	• 80	⦿ 100	• 120	• 150	•	
19 φ	• 80	• 100	• 120	• 150	•	
22 φ	• 100	• 120	• 150	•	•	

7-5　溶接材料
1)アーク溶接に使用する溶接棒,ワイヤ及びフラックスは母材の種類,寸法,及び溶接条件に相応したものを選定する。
2)ガスシールドアーク溶接に使用するシールドガスは溶接に相応したものとする。

7-6　スカラップ形状　※ ノンスカラップ工法　• スカラップ工法

7-7　継手

	柱		梁	
フランジ	• 高力ボルト	• 現場溶接	※ 高力ボルト	• 現場溶接
ウェブ	• 高力ボルト	• 現場溶接	※ 高力ボルト	• 現場溶接

7-8　溶接手法及び管理
1)　使用する溶接ワイヤー、入熱量及びパス間温度等の仕様については鉄建協又は全構協の仕様で、専任の溶接施工管理技術者により管理を行うこと。
2)　完全溶け込み溶接はAW検定の有資格者が行うとする指定を　• 行う　• 行わない
3)　本工事で代替タブを使用する場合は、代替タブ溶接技術者技量検定付加試験を　• 行う　• 行わない
但し、代替タブのAW検定有資格者は技量検定付加試験を免除する。

7-9　デッキプレート　（単位　mm ）
1)　床用　高さ　•　板厚　•
2)　合成スラブ用　高さ　•　板厚　•
3)　型枠用　高さ　•　板厚　•　形版　タイプ
4)　防錆処理　• プライマー　• 亜鉛メッキ　• Z12　• Z27

7-10　塗装(工場塗 ※ 2回　• 1回、現場タッチアップ程度とする)
1)　素地調整　※ ケレン　• ブラスト
2)　下塗り用塗料

適用 屋外	適用 室内	塗　料		種　別		標準膜厚
○	⊗	鉛、クロムフリー錆び止め	J1SK5674	※ 1種	⊗ 2種	30μm
	•	水系さび止めペイント	JASS18　M-111			30μm
•		変性エポキシ樹脂プライマー	JASS18　M-109	• 1種	• 2種	40μm
•		有機ジンクリッチプライマー	J1SK5552		• 2種	15μm
•		構造物用さび止めペイント	J1SK5551	A種		30μm

3)　溶融亜鉛メッキ　⦿ 行う　• 行わない（プールの天井内及びプールに接する壁内の鋼材、外部の見え掛かり部）
4)　常温亜鉛メッキ　• 行う　⦿ 行わない
5)　高耐食メッキ鋼板（t3.2mm以下)　• 用いる　⦿ 用いない

7-11　溶接部の検査(受入検査)　※　行う　• 行わない
1)受入検査を行う第三者検査機関は、建築主、設計者、工事監理者又は工事施工者(元請)との直接契約による。
2)第三者検査機関は(社)日本溶接協会によるCIW検査事業者認定種別における超音波探傷検査部門の認定を取得した事業者とし、当該工事の鉄骨製作工場の社内検査を行っていない事業者とする。
3)受入検査は目視による外観検査と超音波探傷検査とし、社内検査完了後に行う。
4)外観検査の合否判定は国土交通省告示1464号による。ただし告示に定めのないものは日本建築学会「JASS6 鉄骨工事 2018 付則6. 鉄骨精度検査基準」の限界許容差による。
5)超音波探傷検査は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説」2018により、合否判定は7.2.1疲労を考慮しない溶接部のうち、引張応力が作用する溶接部の項を適用する。
6)溶接箇所数の数え方は「JASS6 鉄骨工事 2018」表10.1溶接箇所数の数え方による。
7)受入検査の抜取り方法及び抜取り率は以下による。
a)工場溶接の場合
i.検査ロットは各節、各工区毎に溶接箇所300箇所以内で構成する。
ii.抜取り数は各ロット毎に30箇所をランダムにサンプリングする。
iii.大きさ30個のサンプル中の不適合個数が1個以下のときはロットを合格とし、4個以上のときはロットを不合格とする。ただし、サンプル中の不適合数が1個を超え4個未満のときは、同じロットからさらに30個のサンプルを抜取検査する。総計60個のサンプルについての不適合個数の合計が4個以下のときはロットを合格とし、5個以上のときはロットを不合格とする。
b)現場溶接の場合
i.全数検査とする。
8)検査により不合格と判定された溶接部はすべて補修を行い、再検査して合格とならねばならない。
9)ずれ・食い違いの補修方法は、独立行政法人 建築研究所監修「突き合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による。

7-12　鉄骨製作工場　下記○印のグレード認定工場の内、納期・製作能力・鉄骨数量を勘案して工場選択のこと

国土交通省大臣認定(グレード)					
S	H	ⓘ※	R	J	

※開先加工を施さない通しダイアフラム、ベースプレート及びノンダイアフラム形式柱梁接合部について、指定の溶接方法とする場合は、Rグレードも可とする。

§8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板・PCa板工事

8-1　コンクリートブロック
1)種類　• A 種　• B 種　• C 種
2)厚さ mm　• 100　• 120　• 150　• 190

8-2　ALC　パネル
1)使用箇所　• 床　• 屋根　• 外壁　⦿ 内壁
2)厚さ mm　• 75 (80)　⦿ 100　• 120(125)　• 150　• 175
3)外壁取り付け構法

方　向	構　法	使 用 箇 所	備　考
縦	⦿ ロッキング構法		
横	• アンカー構法		

8-3　押出成形セメント板
外壁取付構法及び厚さ mm　⦿ 60　•

方　向	構　法	使 用 箇 所	備　考
縦	⦿ ロッキング構法		
横	• スライド構法		

8-4　PCa板
1)床及び屋根　• 床　• 屋根
• PCa板単独 厚さ mm　•　•
• 合成板

PCa板厚さ　mm	現場打厚さ　mm	合計厚さ　mm	備　考

2)外壁 厚さ　mm　•　•

(販売元)一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会　http://fasa-net.jp
(発行元)一般社団法人関西建築構造設計事務所協会　TEL(06)6763-8205　FAX(06)6763-8206　http://www.kse-web.com/
2023年2月1日作成　(不許複製)

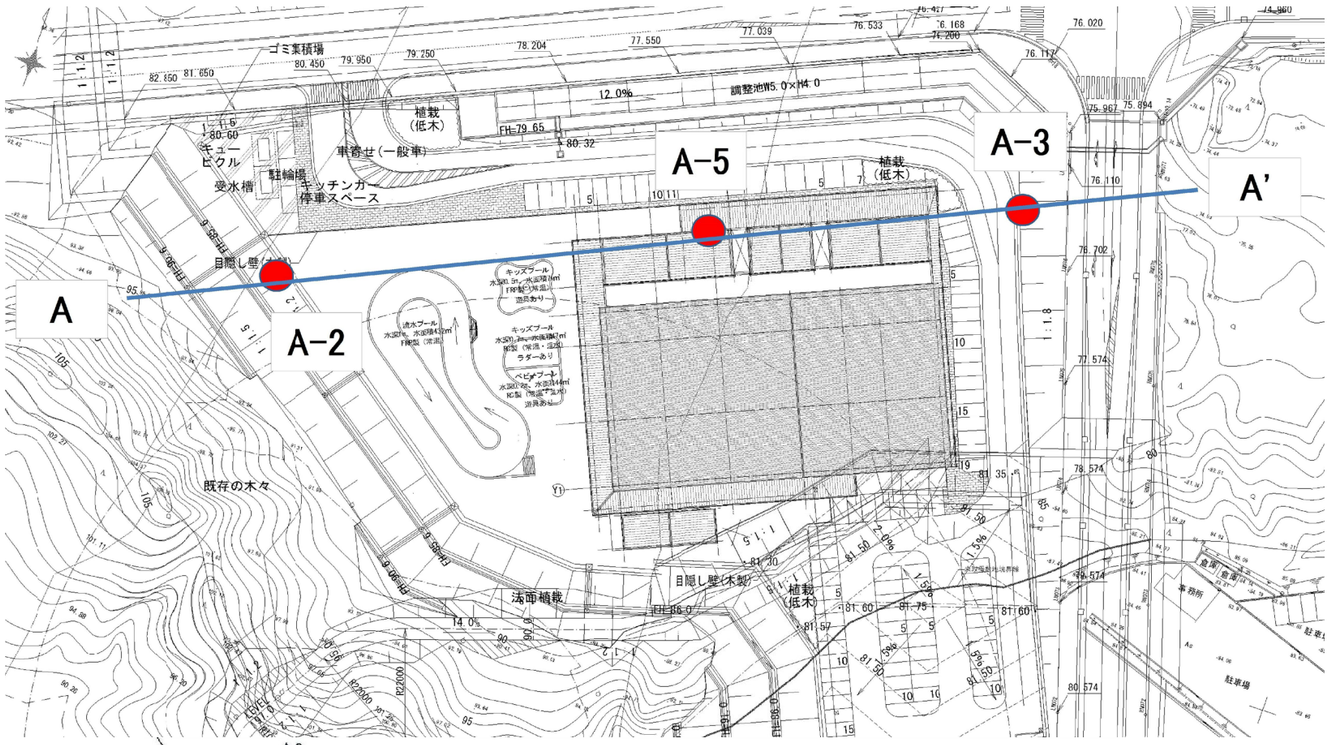
工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

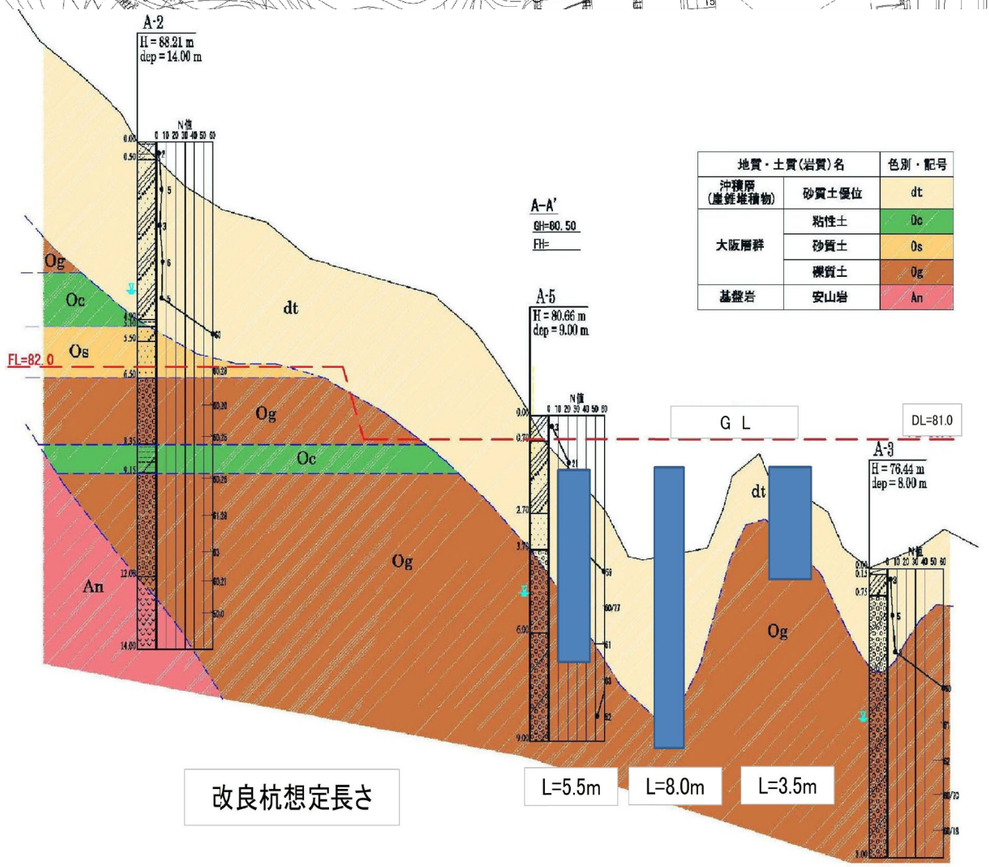
決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称　構造特記仕様書
縮尺　——
図面番号　S－01

構造一級建築士　中西康文　314号





地質・土質(岩質)名		色別・記号
沖積層(崖錐堆積物)	砂質土優位	dt
大阪層群	粘性土	Oc
	砂質土	Os
	礫質土	Og
基盤岩	安山岩	An

※支持地盤や盛土深さ等が傾斜しているため、簡易地質調査、
または、平板載荷試験等を行い、屋外プール等を含めて、
盤改良の必要性や必要深さ等を確認し、発注者等の了承を得た上で、
工事実施すること。変更の場合は、契約変更の対象とする。

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	地盤状況図	―	S－02

構造一級建築士　中西康文　314号

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）　２０２３年度版

§１　一般事項

1－1 基本事項

1．使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
2．設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。
　また本標準図に明記なき場合は構造特記仕様書１－２－４に指定した共通仕様書及び日本建築学会「JASS5(2018)」及び「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説(2021)」による。
3．本標準図は異形鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた数値とする。

1－2 その他

4．本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

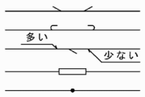
§２　共通事項

2－1 鉄筋の表示記号

鉄筋の表示記号及び最外径は下表による。

記号	•	×	∅	●	○	⊙	⊠	◎	⌖	✦	⊠
呼び径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
最外径 D	11	14	18	22	26	29	33	37	40	43	47

○ フックのない場合
○ フックのある場合
○ 本数に差がある場合
○ 機械式継手表示
○ ガス圧接、溶接継手表示



2－2 鉄筋の折り曲げ

柱・梁・基礎の主筋、及び、その他の鉄筋の折曲げ形状・寸法

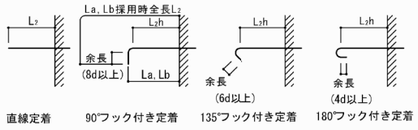
折曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法直径 (D)
180°	余長 4d 以上	柱・梁主筋 基礎主筋 帯筋 あばら筋 スパイラル筋 スラブ筋 壁筋	SD295	D16以下	3d以上
			SD345	D19～D41	4d以上
135°	余長 6d 以上		SD390	D41以下	5d以上
90°	余長 8d 以上		SD490	D25以下	5d以上
	(SD490は90°のみ)			D29～D41	6d以上

2－3 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

「JASS5 (2018)」に準拠

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 (N/mm²)	重ね継手の長さ 上段 直線 L₁ / 下段 ﾌｯｸ付き L₁h	定着の長さ 一般 上段 直線 L₂ / 下段 ﾌｯｸ付き L₂h, La	小梁・床スラブ 上端筋 ﾌｯｸ付き Lb	小梁・床スラブ 下端筋 L₃, L₃h
SD295 SD345 ()はSD345を示す	18	45d(50d) 35d	40d 30d, 20d	15d (20d)	L₃=20d L₃h=10d 床ｽﾗﾌﾞの場合 L₃=10d かつ 150 以上 SD490は適用外
	21	40d(45d) 30d	35d 25d, 15(20)d		
	24～27	35d(40d) 25d(30d)	30d(35d) 20d(25d) 15(20)d	15d	
	30～36	35d 25d	30d 20d, 15d		
	36～45	30d(35d) 20d(25d)	25d(30d) 15d(20d) 15d		
	48～60	30d 20d	25d 15d, 15d		
SD390 (SD490) ()は適用外	21	50d(－) 35d(－)	40d(－) 30d(－), 20d(－)	20d (－)	
	24～27	45d(55d) 35d(45d)	40d(45d) 30d(35d) 20(25)d		
	30～36	40d(50d) 30d(35d)	35d(40d) 25d(30d) 20(25)d	15d (－)	
	36～45	40d(45d) 30d(35d)	35d(40d) 25d(30d) 15(20)d		
	48～60	35d(40d) 25d(30d)	30d(35d) 20d(25d) 15(20)d		

一般定着の直線L₂またはフック付きのL₂h, La, Lbの図



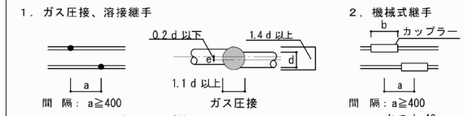
1．重ね継手の長さは鉄筋の折曲げ起点間の距離、又、フック付きのL₂h は仕口面から鉄筋の折曲げ起点までとし、末端のフックは定着長さに含まない。
2．軽量コンクリートを使用する場合は、2-3の数値に5ｄを加算する。

2－4 継手一般

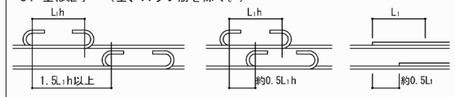
3．構造特記仕様書2-2で令第73条を選択した場合、主筋又は耐力壁の鉄筋の継手重ね長さは左下表L1かつ40ｄ(軽量コンクリートを使用する場合は50ｄ)とする。
4．構造特記仕様書2-2でJASS5(2018)、RC規準2018とした場合、主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手重ね長さは設計図によるが、参考値として左下表JASS5(2018)にL₁L₂を示す。

ガス圧接継手・溶接継手・機械式継手に関する事項は、標準仕様書および施工要領ならびに鉄筋継手工事特記仕様書(2019年版)共に公益社団法人日本鉄筋継手協会編に準拠。

1．ガス圧接、溶接継手　　2．機械式継手



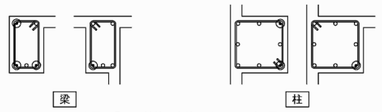
3．重ね継手　（壁、スラブ筋を除く。）



4．D35以上の鉄筋は原則として重ね継手は用いない。
　（ガス圧接、溶接、機械式継手等による）
5．溶接継手及び機械式継手の場合はメーカー仕様による。

2－5 鉄筋のフック

○ 下記の１．～７．に示す鉄筋の末端部にはフックをつける。
1．あばら筋及び帯筋　　2．煙突の鉄筋
3．柱及び梁（基礎梁を除く）の出隅部分の鉄筋（下図参照）



上図の⊙印の鉄筋の末端にはフックが必要。
4．片持ちスラブの上端筋の先端
5．最上階及びこれに準ずる箇所の柱頭の四隅の鉄筋
6．杭基礎の基礎筋（偏心基礎及び杭２本打以上の場合）
7．鉄骨柱の脚部の基礎柱、又は根巻コンクリートの四隅の鉄筋

2－6 鉄筋のあき

○ 鉄筋のあきａは原則として下記による。
　呼び名の数値dの　1.5 倍以上
　粗骨材の最大寸法の 1.25 倍以上　かつ 25 以上

※Dは最外径を示す

○ 鉄筋径が異なる場合は大きい方による。
○ 二段筋のあきは1.5d且つ粗骨材最大値の1.25倍以上とする。

2－7 かぶり厚さ

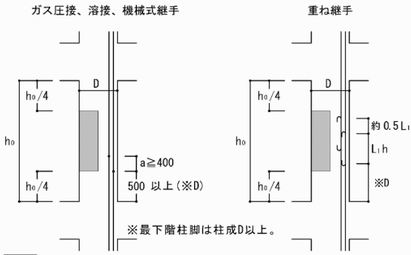
鉄筋に対するコンクリートの設計かぶり厚さと最小かぶり厚さ

部位			かぶり厚さ 仕上げあり	かぶり厚さ 仕上げなし
土に接しない部分	屋根スラブ 床スラブ 非耐力壁	屋内	30(20)	30(20)
		屋外	30(20)	40(30)
	柱 梁 耐力壁	屋内	40(30)	40(30)
		屋外	40(30)	50(40)
	擁壁		※1 ※1 50 (40)	※1 ※1 50 (40)
土に接する部分	柱・梁・床スラブ・壁 布基礎の立上り		※2 ※2 50 (40)	
	基礎・擁壁		※2 ※2 70 (60)	

1．( ) 内の数値は最小かぶり厚さを示す。
2．仕上げあり　とは、鉄筋の耐久性上有効な仕上げのある場合とする。
3．※1　品質・施工法に応じ、工事監理者の承認で10減の値とすることができる。
4．※2　軽量コンクリートの場合は、これに10加算する。
5．柱・梁の主筋の最小かぶり厚さは、表の数値以上かつ主筋径の1.5倍以上とする。

§３　柱

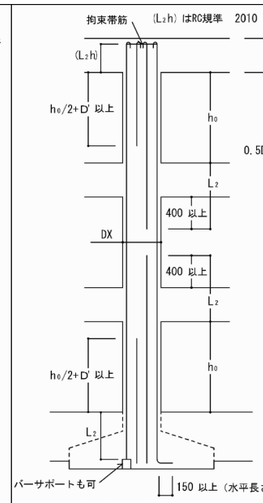
3－1 主筋の継手

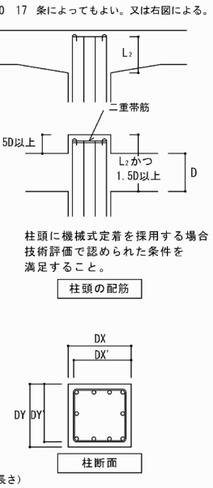


※最下階柱脚は柱成D以上。

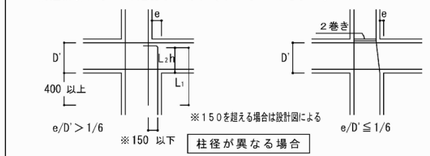
○ ▭ 印内に継手中心部を設けることを原則とする。
設計者判断により、認定を取得した工法ではa=0とできる。

3－2 主筋の定着

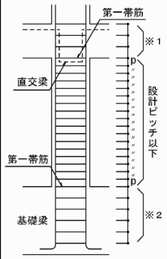




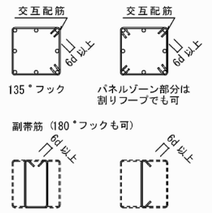
※ 余長 D' は柱有効成（DX' DY' の大きい方）とし、構造計算によって確認すれば、それによってもよい。



3－3 帯筋 副帯筋

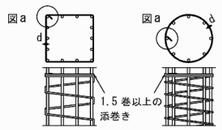


○ 第一帯筋（D13 以上使用の事）は梁上端筋直上に入れ、その間を設計ピッチ以下に割り付ける。
○ 帯筋の加工は下図による。

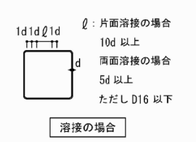


○ パネルゾーンの帯筋は設計図によるが、明記なき場合は下記による。ただし、帯筋量 (pw) は 0.2%以上とする。
※１．設計ピッチの 1.5 倍以下とする。⊟ 形以上の場合は同径同材質で □ 形@100以下とする。
※２．基礎梁部分は、同径で □ 形@150以下とする。

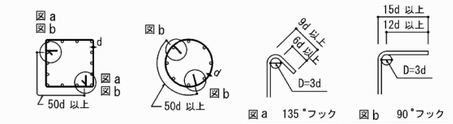
○ スパイラル筋の末端処理及び継手は下記のとおりとする。
1．末端は 1.5 巻以上の添巻きをし、図a のフックをつける。
2．重ね継手は重ね長さ 50d 以上とし、図a 又は図b のフックをつける。



スパイラル筋末端部（定着部）

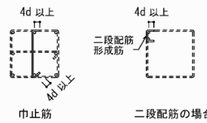


溶接の場合



スパイラル筋中間部（重ね継手）

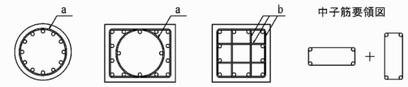
3－4 補助筋



○ 補助筋は D10 をピッチ 600 以内に割り付ける。
○ 巾止筋を設ける場合は、設計者の指示による。

3－5 柱のコンファインド補強

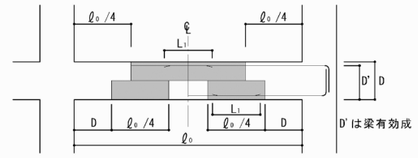
補強する柱は設計図による。（柱頭、柱脚柱成の範囲を補強する。）



a スパイラル帯筋 @60～75　（有効間隔50 程度）
b 溶接閉鎖型帯筋 @60～75　（有効間隔50 程度）

§４　梁

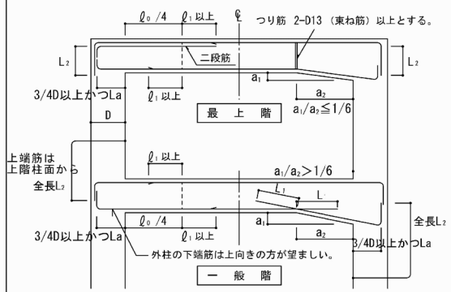
4－1 主筋の継手



○ ▭ 印内に継手中心部を設けることを原則とする。（告示平　12 第 1463 号使用基準参照）溶接継手の場合でも柱面より 500 以上はなすこと。
○ 定着形状を下記以外とする場合は設計図書による。

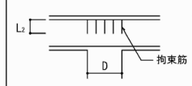
4－2 主筋の定着及び余長

外柱



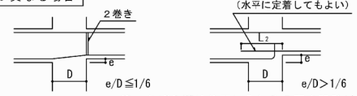
※ 余長ℓᵢは構造特記仕様書5-5項によるが、設計図に記載があれば、設計図を優先する。

中柱

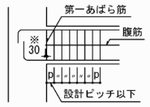


○ 梁主筋は原則として通し筋とするが、拘束筋 ⊓ をあばら筋と同径同ピッチで落とし込む。

梁成が異なる場合

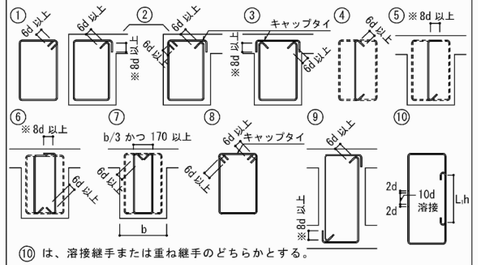


4－3 あばら筋 副あばら筋



※ ねじれ応力を受ける腹筋は定着長さL₂とする。

○ 第一あばら筋は柱面に入れその間を設計ピッチ以下に割り付ける。
○ あばら筋の加工は下図①又は⑧による。
　②③⑤⑥⑨ は同時打込みのスラブ付の場合に限る。
○ ⑨⑩ は梁成の大きい場合。
○ ① はピッチ 2p で交互配置とする。
○ 135°フックは 180°フックでも可とする。
○ 溶接継手は帯筋の項を参照のこと。



⑩ は、溶接継手または重ね継手のどちらかとする。
※ 柱面より梁成の範囲は、180° フック又は 135°フックが望ましい。

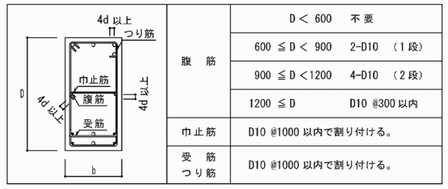
（販売元）一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会　http://fasa-net.jp
（発行元）一般社団法人関西建築構造設計事務所協会　TEL(06)6763-8205　FAX(06)6763-8206　http://www.kse-web.com/　2023年2月1日作成
（不許複製）

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	―	S－03

構造一級建築士　中西康文　314号

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）　２０２３年度版

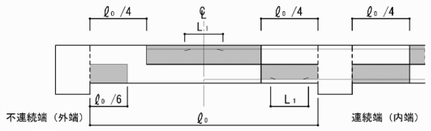
4－4 補助筋



腹筋	D＜ 600	不要
	600 ≦D＜ 900	2-D10 （1 段）
	900 ≦D＜1200	4-D10 （2 段）
	1200 ≦D	D10 @300 以内
巾止筋	D10 @1000 以内で割り付ける。	
受筋つり筋	D10 @1000 以内で割り付ける。	

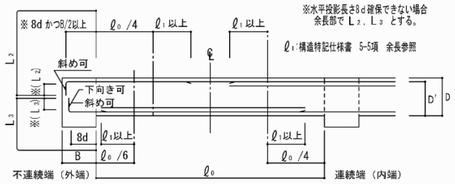
4－5 小梁及び片持梁

a) 小梁継手



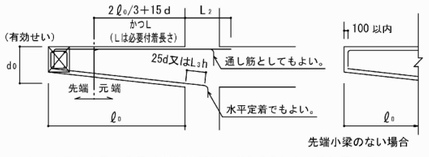
○ ▒ 印内に継手中心部を設けること。ただし溶接継手の場合は梁面より 500 以上はなすこと。

定着



b) 片持梁定着継手

○ 下端筋は水平定着でも可。上端筋には継手を設けてはならない。

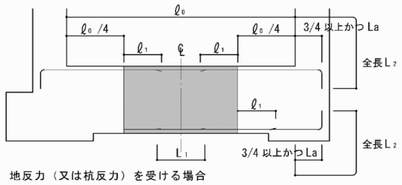


4－6 基礎梁及び基礎小梁

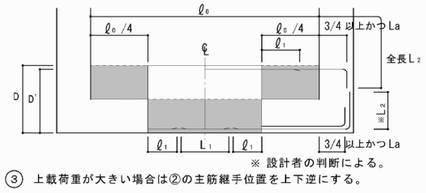
※　地反力を受ける梁は構造特記仕様書5-5項および設計図に示す。
　　余長ℓ1は設計図に記載があれば、設計図を優先する。

a) 基礎梁の継手及び定着

① 一般（独立基礎、杭打独立基礎）



② 地反力（又は杭反力）を受ける場合

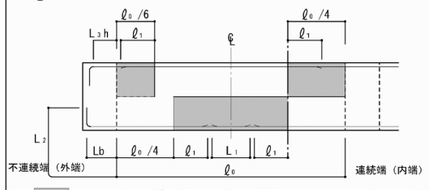


※ 設計者の判断による。

③ 上載荷重が大きい場合は②の主筋継手位置を上下逆にする。

b) 基礎小梁の継手及び定着

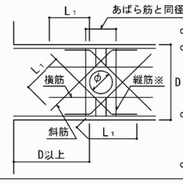
① 地反力を受けない場合は (4-5) による。
② 地反力を受ける場合



○ ▒ 印内に継手中心部を設けることを原則とする。ただし溶接継手の場合は柱面（基礎小梁の場合は梁面）より 500 以上はなすこと。Lb とれない場合 4-5ａ定着によってよい。

4－7 梁の貫通補強

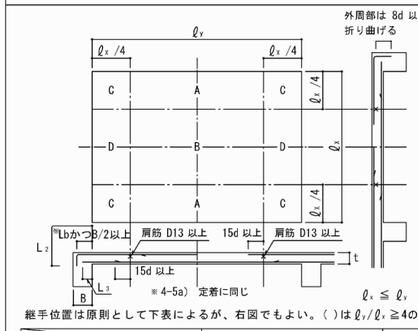
1．補強筋は原則として工場製品（認定品）を使用する。
2．認定品を使用しない場合は下図によるが、補強筋は設計図による。



○ 梁貫通孔は梁成の 1/3 以下とする。
○ 孔が複数の場合は中心間隔を径（φ）の 3倍以上とする。
　また位置は原則として柱面から梁成 D 以上はなし、梁成の中央 D/2 の範囲内とする。
○ φが 100㎜未満、かつ D/10以下の場合は補強を省略することができるが、孔際の両側にかぶり厚さを確保してあばら筋を追加する。
○ ※縦筋はあばら筋加工とする。

§５　スラブ

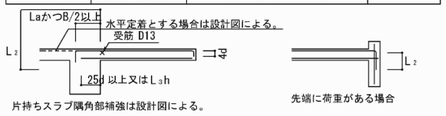
5－1 鉄筋の折り曲げ及び定着



継手位置は原則として下表によるが、右図でもよい。（ ）は $\ell_y/\ell_x \geqq 4$の長辺方向

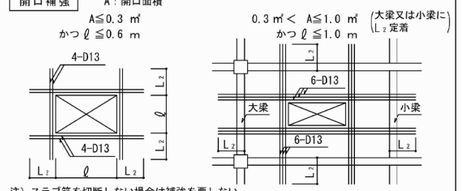
		標準継手位置	
上端筋	短辺方向	B	D
	長辺方向	A	B
下端筋	短辺・長辺方向	A　(B) C	D

5－3 片持ちスラブ



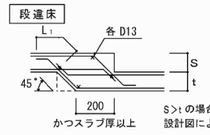
5－4 補強筋

開口補強　A：開口面積



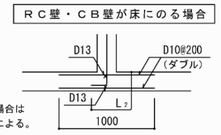
注）スラブ筋を切断しない場合は補強を要しない。

段違床

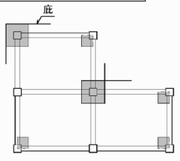


S>t の場合は設計図による。

ＲＣ壁・ＣＢ壁が床にのる場合

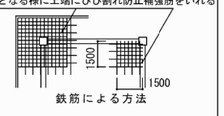


セットバックを含む屋根屋上スラブ隅角補強



補強範囲

スラブ筋と同径で 1/2 ピッチ以下（≒@100）程度となる様に上端にひび割れ防止補強筋をいれる

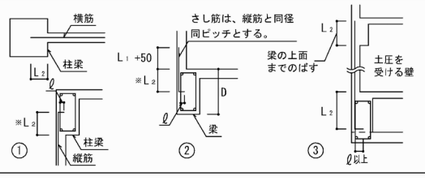


鉄筋による方法

溶接金網による方法

§６　壁

6－1 定着及び継手



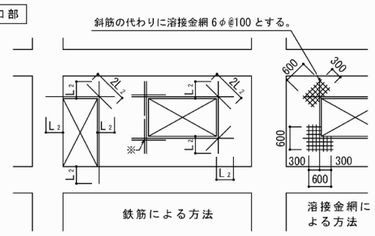
6－2 壁配筋

○ 定着長さはL1、及び継手長さはL1とする。
　※ただし耐震壁で帯筋、あばら筋の内側に定着できない場合は、ℓ=8d かつ 150 以上 45°～ 90°折り曲げ、定着長さはL2かつ D/2 以上とする。
　（通し配筋の場合は不要）
○ 土圧を受ける壁の外側鉄筋の定着は③図による。
○ 継手位置はどの部分でもよいが、土圧を受ける壁は 5-2 項の土圧面側を上端筋側に読み替える。

壁の配筋は設計図書による。
○ ダブル配筋では巾止筋を縦横共 D10@1000 以内を標準とする。

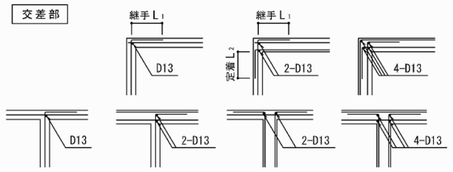
6－3 補強筋

開口部



○※ 斜筋を縦・横補強筋でおきかえる場合は設計図による。
○ 斜筋は内側に配置する。壁筋を切断しない場合は補強を要しない。

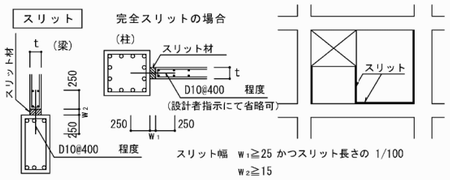
交差部



端部

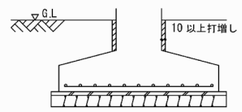
○ 開口補強筋はリストによる

スリット



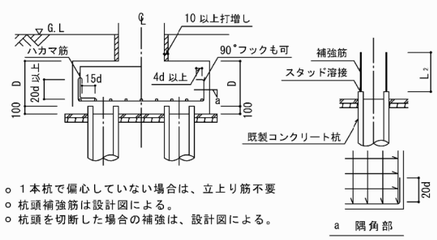
§７　基礎

7－1 独立基礎



ただしかぶり厚さ 50（軽量コンクリートの場合 60）の場合は不要

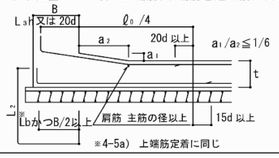
7－2 杭基礎



○ １本杭で偏心していない場合は、立上り筋不要
○ 杭頭補強筋は設計図による。
○ 杭頭を切断した場合の補強は、設計図による。

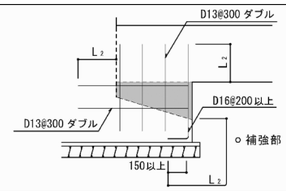
7－3 べた基礎継手及び定着

継手位置は 5-2 項の上端筋、下端筋を逆に読み替える。



※4-5a）上端筋定着に同じ

7－4 基礎と基礎梁

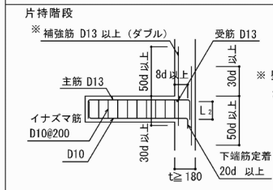


○ 補強部 ▒ の厚さは梁巾とする。

§８　その他

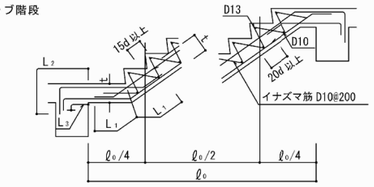
8－1 階段

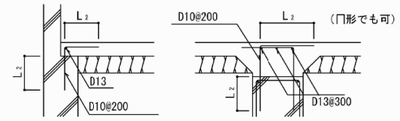
片持階段



※ 壁配筋が片持荷重を受ける配筋とされている場合は不要。

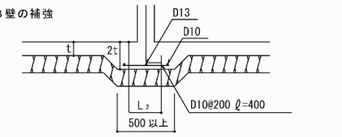
スラブ階段



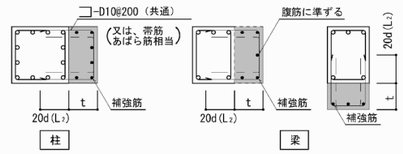


8－2 土間コンクリート

ＲＣ壁・ＣＢ壁の補強

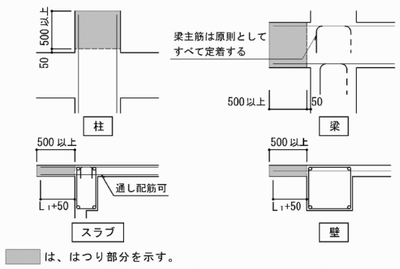


8－3 打増し補強



○ ▒ は打増し部分を示す。－ － －と配筋してもよい。
○ 補強筋　定着は 20d(L2)（ ）は、主要な耐力壁等が取付く場合で設計図による。
　t≦ 50 補強なし　　50＜t≦100 D13@300
　100＜t≦200 D16@300　　200＜t≦300 D16@200
　t＞300 設計図による
　原則として、構造図に記載された個所以外に打増ししてならない。

8－4 増築予定



○ ▒ は、はつり部分を示す。
○ 増築時の継手は、原則として柱・梁の主筋は溶接継手する。
　（増築側の鉄筋は水平定着でもよい。）

（販売元）一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会　http://fasa-net.jp
（発行元）一般社団法人関西建築構造設計事務所協会　TEL(06)6763-8205　FAX(06)6763-8206　http：／／www. kse—web. com／　2023年2月1日作成

（不許複製）

工事名	決裁欄	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	―	S－04

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一
構造一級建築士　中西康文 314号

鉄 骨 工 作 標 準 図　　2023年度版

§1　一般事項

1－1 基本事項

1)　使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
2)　設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様書１－２－４、５に指定した共通仕様書および標準仕様書による。
3)　製作精度等に関しては、ＪＡＳＳ６の付則６「鉄骨精度検査基準」による。
4)　本標準図に示す単位は特記なき限りすべてｍｍとする。

1－2 その他

§2　共通事項

2－1 略号

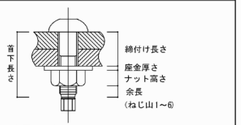
- ○AB ── アンカーボルト
- ○BPL ── ベースプレート
- ○DFPL ── ダイアフラム
- ○FPL ── フランジプレート
- ○HTB ── 高力ボルト
- ○SPL ── スプライスプレート
- ○WPL ── ウェブプレート
- ○BH ── 組立てＨ形鋼
- ○CHPL ── チェックプレート
- ○FB ── フラットバー
- ○GPL ── ガセットプレート
- ○RPL ── リブプレート
- ○TB ── ターンバックル
- ○W□-○ ── 溶接記号（§４参照）

§3　ボルト接合

3－1 高力ボルト

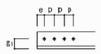
ボルトの長さ

ボルトの呼び径	締付け長さに加える長さ F8T,F10T	S10T
M16	30	25
M20	35	30
M22	40	35
M24	45	40



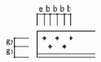
1.　特記以外はすべて S10T（トルシア形高力ボルト、上図）又は F10T とする。
2.　本締めに使用するボルトと、仮締めボルトの兼用はしてはならない。
3.　ボルトの接合面の処理は、締め付け摩擦面を平グラインダ掛け等を行い、黒皮を除去して一様に赤さびを自然発生させる。ただし、ショットブラスト等を行った場合はこの限りでない。締付けは１次締付け後、マーキングを入れてから本締めをする。
4.　亜鉛メッキボルトの場合はすべてF8Tとする。

3－2 高力ボルトのピッチ



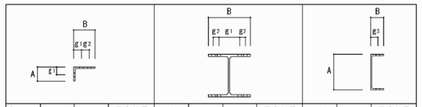
呼び径			M16	M20	M22	M24
孔径			18	22	24	26
ピッチ	標準	P	60	60	60	70
	最小		40	50	55	60
はしあき		e	40	40(50)	40(55)	45(60)
最小縁端距離	せん断縁 手動ガス切断縁		28	34	38	44
	圧延縁 自動ガス切断縁等		22	26	28	32

（）内はボルトが応力方向に３本以上並ばない場合を示す。



ゲージ g1	千鳥打ちのピッチ b M16, 20, 22	M24
35	50	65
40	45	60
55	25	45

3－3 形鋼のゲージ

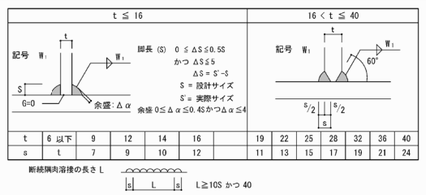


A or B	g1	g2	最大軸径	B	g1	g2	最大軸径	B	g1	最大軸径
**50	30		16	**100	60		16	**50	30	16
60	35		16	125	75		16	65	35	20
65	35		20	150	90		22	70	40	20
70	40		20	175	105		22	75	40	22
75	40		22	200	120		24	80	45	22
80	45		22	250	150		24	90	50	24
90	50		24	*300	150	40	24	100	55	24
100	55		24	350	140	70	24			
125	50	35	24	400	140	90	24			
130	50	40	24							
150	55	55	24							
175	60	70	24							
200	60	90	24							

＊Ｂ＝300は千鳥打ちとする。
＊＊ 印の欄のｇ及び最大軸径の値は強度上支障がないとき最小縁端距離の規定にかかわらず用いることができる。

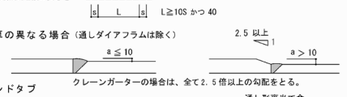
§4　溶接接合

4－1 隅肉溶接



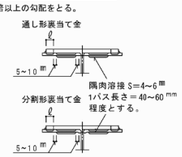
4－2 完全溶込み溶接（突合せ溶接）

1)　板厚の異なる場合（通しダイアフラムは除く）



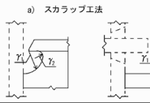
2)　エンドタブ

両端に継手と同じ形状のエンドタブを取り付ける。エンドタブの長さℓは25mm以上とする。エンドタブを切断する場合溶接終了後母材より5～10mmはなして切断する。代替タブを採用する場合は溶接技量付加試験に合格した溶接工によること。
エンドタブ、裏当て金の組立て溶接は右図による。



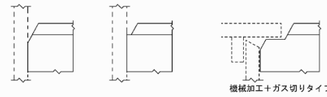
3)　開先加工　（下図は参考とする。）

a)　スカラップ工法



- ○ スカラップの円弧の曲線は、フランジに滑らかに接するように加工する。γ1は 35 程度、γ2 は 10 以上とする。なお複合円は滑らかに仕上げること。
- ○ 完全溶込み溶接部以外のスカラップは γ=25程度とする。

b)　ノンスカラップ工法



4－3 部分溶け込み溶接

4)　開先形状

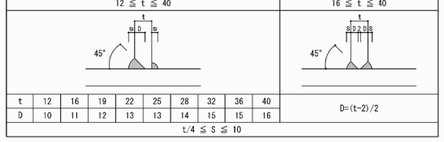
小文字は管理許容差（）は限界許容差を示す　　※十分な品質管理を行う

記号	形状	適用板厚		寸法 アーク手溶接	寸法 ガスシールド及びセルフシールドアーク溶接
W2 MC-BL-1B GC-BL-1B	裏当て α1 R T 25 以上 L1 9 以上 G	6～	G	9 +∞ (+4) −2 [+2]	7 +∞ (+4) −2 [+2]
			R	2 +1 (+2) −2 [+2]	2 +1 (+2) −2 [+2]
			α1	35° +∞ (+10°) −2.5° [+5°]	35° +∞ (+10°) −2.5° [+5°]
			G		7 +∞ (+4) −2 [+2]
			R		2 +1 (+2) −2 [+2]
			α1		30° +∞ (+10°) −5° [+5°]
W3 MC-BL-2 GC-BL-2	裏はつり α1 R T G L1	6～	G	0 +2.5 [+4] −0 [0]	0 +2 (+3) −0 [+0]
			R	2 +1 (+2) −2 [+2]	2 +1 (+2) −2 [+2]
			α1	45° +∞ (+10°) −2.5° [+5°]	45° +∞ (+10°) −2.5° [+5°]
W4 MC-BK-2 GC-BK-2	裏はつり α1 d1 R d2 T G α1	16～	G	0 +2.5 [+4] −0 [0]	0 +2 (+3) −0 [+0]
			d1	1/2 (T−R)	1/2 (T−R)
			R	2 +1 (+2) −2 [+2]	2 +1 (+2) −2 [+2]
			d2	1/2 (T−R)	1/2 (T−R)
			α1	45° +∞ (+10°) −2.5° [+5°]	45° +∞ (+10°) −2.5° [+5°]
			α2	60° +∞ (+10°) −2.5° [+5°]	60° +∞ (+10°) −2.5° [+5°]
W5 MC-B1-1B GC-B1-1B	裏当て II T L1 G FB-4.5×19	3～6	G	T +∞ (+4) −2 [+2]	T +∞ (+4) −2 [+2]

MC …　はアーク手溶接　　GC …　はガスシールドアーク溶接・セルフシールドアーク溶接の記号を示す。

4－4 フレア溶接

片面溶接 Wa	両面溶接 Wb
12 ≦ t ≦ 40	16 ≦ t ≦ 40

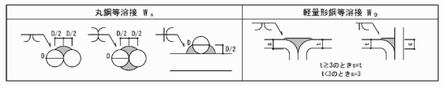


t	12	16	19	22	25	28	32	36	40
D	10	11	12	13	13	14	15	15	16

D=(t−2)/2

t/4 ≦ S ≦ 10

丸鋼等溶接 Wa	軽量形鋼等溶接 Wb

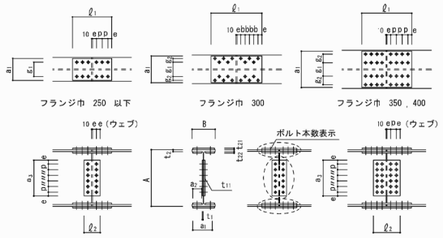


4－5 その他

加工工程中及び現場建方後においてもアークストライク、ショートビードをしてはならない。

§5　継手

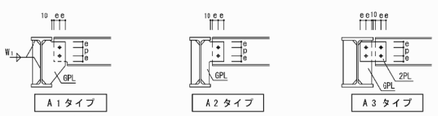
5－1 継手リスト



材種	主材	高力ボルト径	フランジ ボルト総本数	外側添板 2PL−	内側添板 4PL−	ウェブ ボルト総本数	添板 2PL−	ピッチ
				t_{21} × a_1 × ℓ_1	t_{22} × a_2 × ℓ_1		t_{11} × a_3 × ℓ_2	
	H− A × B × t_1 × t_2			× ×	× ×		× ×	
	B H− A × B × t_1 × t_2			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	
	H− × × ×			× ×	× ×		× ×	

1.　フランジ巾もしくはウェブ巾で、段差１mmを超える場合は、フィラー PL を入れて調整すること。
2.　a_3は原則として突成の２/３以上確保すること。

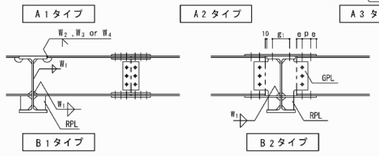
5－2 小梁仕口



A１タイプ　　A２タイプ　　A３タイプ

ピン接合 Aタイプ

剛接合 Bタイプ

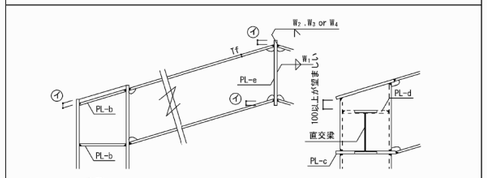


B１タイプ　　B２タイプ

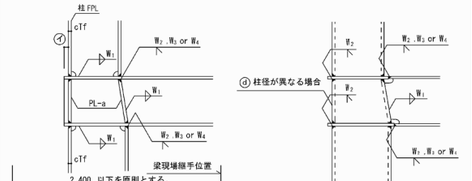
1.　GPL，RPLは材種、厚厚とも小梁のWPLと同等以上とする。
2.　継手プレート及び高力ボルトはリストによる。

§6　柱梁接合部及び継手

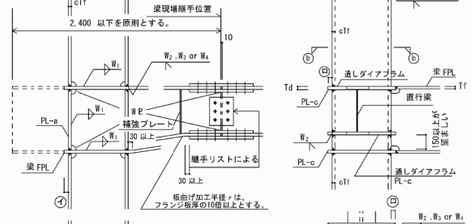
6－1 勾配屋根



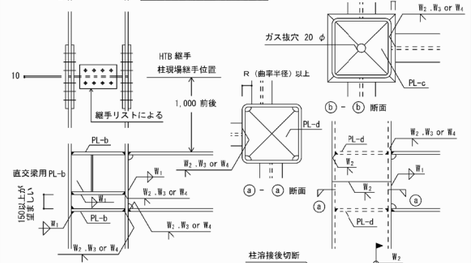
6－2 梁通し



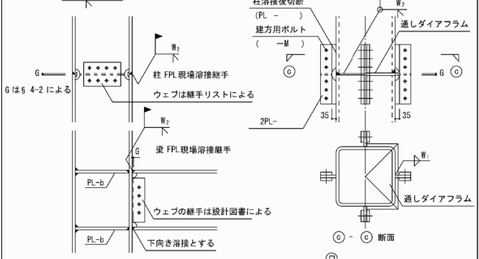
6－3 仕口と継手



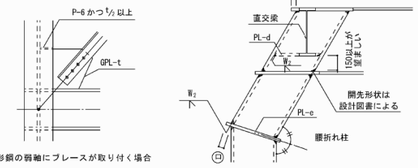
6－4 柱通し



6－5 現場溶接継手



6－6 その他



1)　パネルゾーンのPLの厚さ

1.　PL-a（鉛直スチフナ）　上下柱のFPLの厚い方より１サイズUP以上
2.　PL-b（水平スチフナ）　仕口部に集結する梁の最大FPLより１サイズUP以上
3.　PL-c（通しダイアフラム）　仕口部に集結する梁の最大FPLより２サイズUP以上かつ柱のFPL以上
4.　PL-d（内ダイアフラム）　仕口部に集結する梁の最大FPLより１～２サイズUP以上
5.　PL-e（折れ曲がり部）　梁（柱）のFPLより１サイズUP以上

2)　出寸法

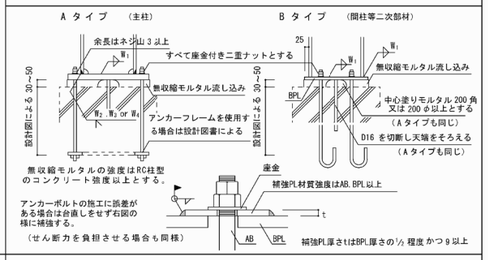
ⓐ　25mm かつ cTf 以上
ⓑ　cTf≦25 の場合　25
　　cTf≧28 の場合　30

3)　注記

1.　ダイアフラムの材質は特記仕様書による。特記なき場合は、接続する柱及び梁の１ランク上質とする。また接続する柱及び梁の強度及び材質の異なる場合は、強度は大きい方に同じとし、材質は上の方の１ランク上質とする。
2.　ⓓ（6-2項）上下階で柱径が異なる場合の板厚は上下階柱の厚い方、材質は上下階柱と同質以上とし、折り曲げ加工又は溶接加工とする。
3.　ハンチ部で FPL を折曲げる場合は R≧10Tf とし補強プレートを入れる。ただし、勾配のゆるい場合（1/6程度）は不要。
4.　ダイアフラムと梁フランジの溶接部は、梁フランジはダイアフラムの厚みの内部で溶接すること。（告示 1464 ）
5.　現場溶接を行なう場合は工事監理者の承諾を得、長生に十分配慮して行うこと。

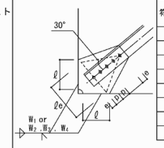
§7　柱脚

7－1 一般柱脚



§8　壁面プレース

8－1 プレースリスト

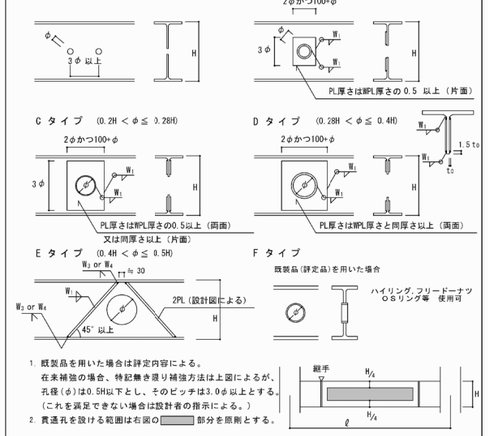


符号	部材	高力ボルト 径	本数	GPL t	ℓo	溶接 脚長	Σℓ

1.　GPLの最小幅 ℓo が確保できない場合は、設計者の指示により板厚を変更する。
2.　丸鋼を使用する場合は、丸鋼、ターンバックル共ＪＩＳ規格品を使用する。
3.　床面プレースは設計図書に明記なき場合は壁面に準ずる。

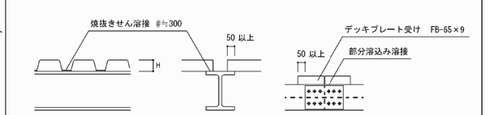
§9　その他

9－1 貫通補強



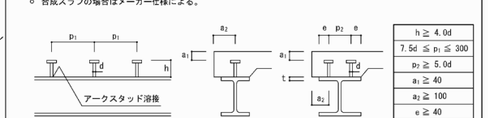
1.　既製品を用いた場合は評定内容による。
　　在来補強の場合、特記無き限り補強方法は上図によるが、孔径（φ）は0.5H以下とし、そのピッチは3.0φ以上とする。
　　（これを満足できない場合は設計者の指示による。）
2.　貫通孔を設ける範囲は右図の▭部分を原則とする。

9－2 デッキプレート



○ 合成スラブの場合はメーカー仕様による。

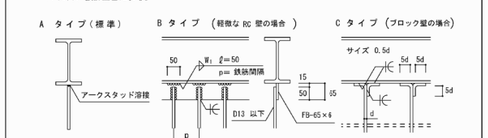
9－3 スタッドジベル



h ≧ 4.0d
7.5d ≦ p_1 ≦ 300
p_2 ≧ 5.0d
a_1 ≧ 40
a_2 ≧ 100
e ≧ 40
d ≦ 2.5t

h，p_1，p_2 設計図書による。

9－4 壁筋の溶接



（販売元）一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会　http://fasa-net.jp
（発行元）一般社団法人関西建築構造設計事務所協会　TEL(06)6763-8205　FAX(06)6763-8206　http：／／www. ksc−web. com／
2023年2月1日作成　（不許複製）

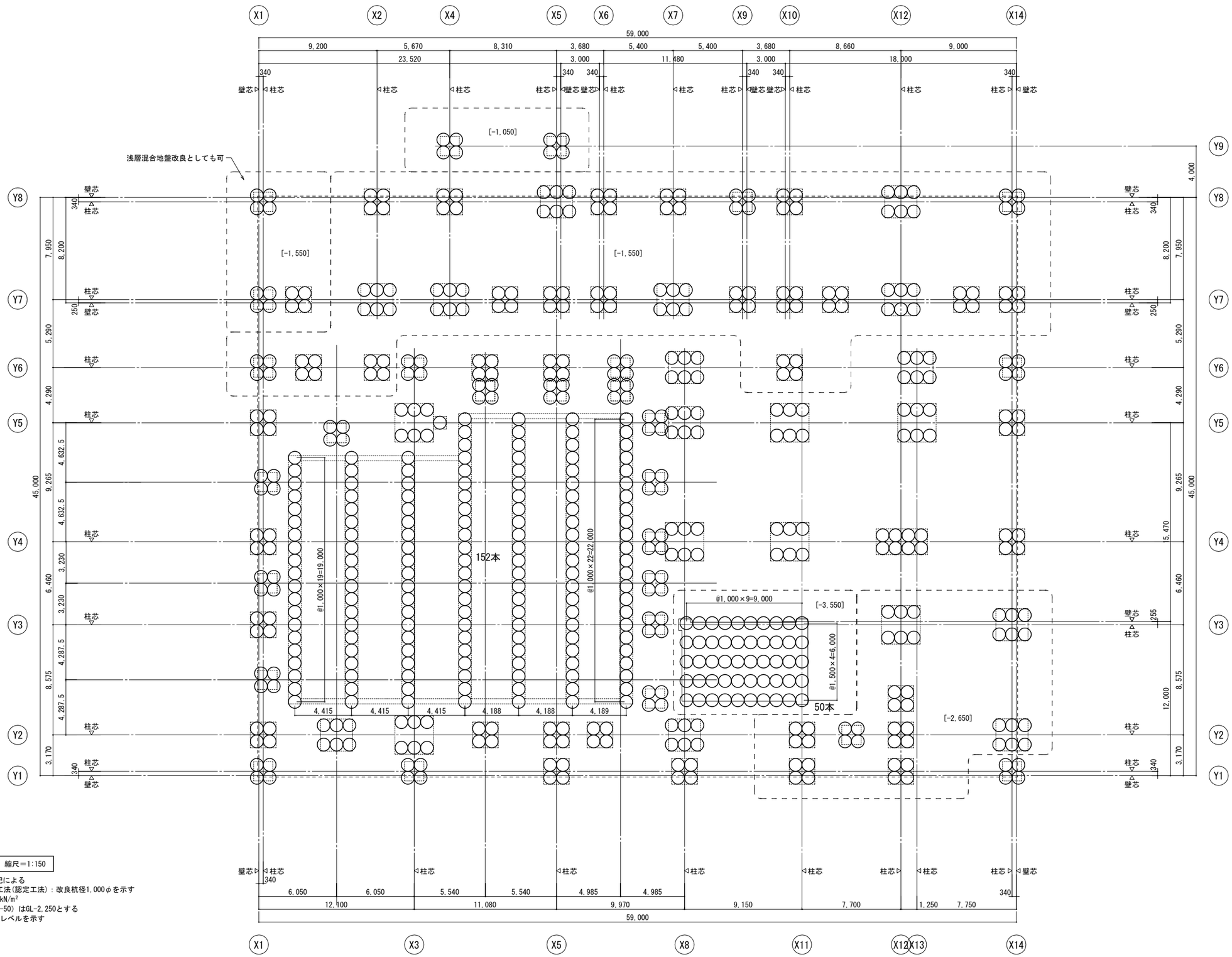
工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称	縮尺	図面番号
鉄骨工作標準図	──	S－05

構造一級建築士　中西康文　314号

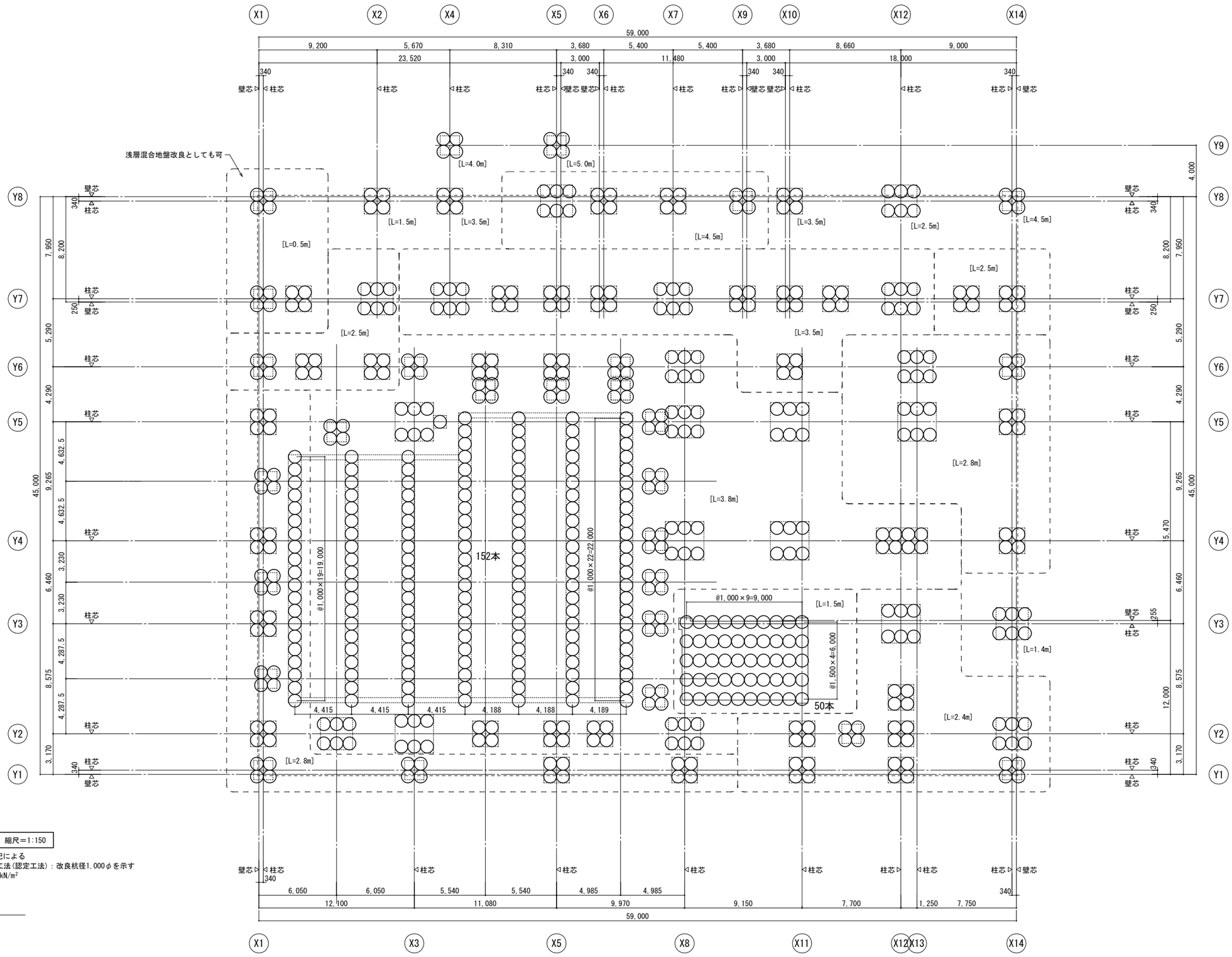


地盤改良伏図(1)　　縮尺＝1:150

特記事項　特記なき限り下記による
1. ◯ 印は深層混合処理工法(認定工法)：改良杭径1,000φを示す
2. Fc:設計基準強度　1,500kN/m²
3. 改良杭頭レベル（基礎底-50）はGL-2,250とする
　[ ]はGLからの改良杭頭レベルを示す

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	地盤改良伏図(1)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－06

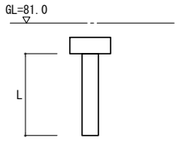
構造一級建築士　中西康文　314号



地盤改良伏図(2)　　縮尺＝1:150

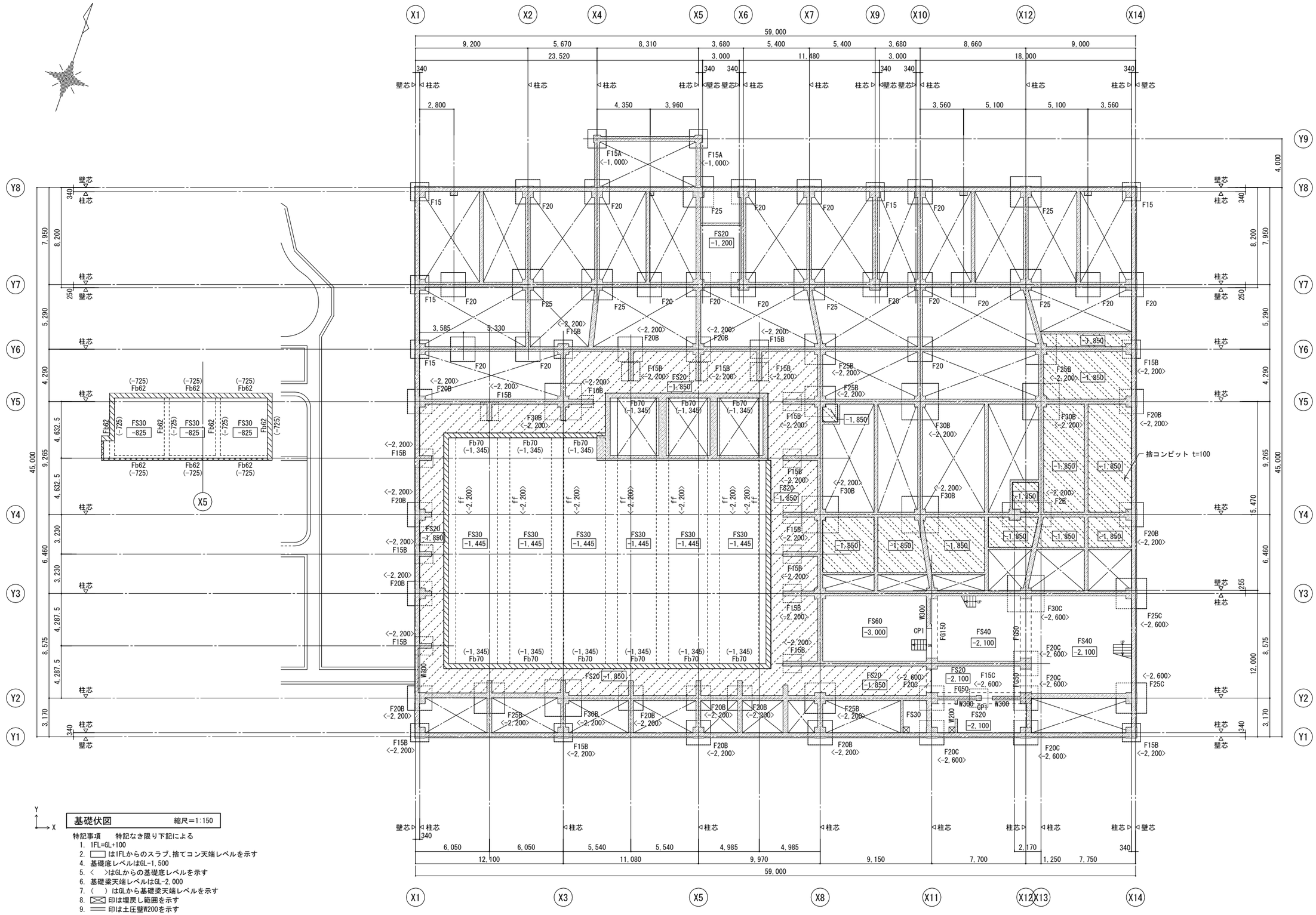
特記事項　特記なき限り下記による

1. ◯ 印は深層混合処理工法(認定工法)：改良杭径1,000φを示す
2. Fc:設計基準強度　1,500kN/m²
3. [　]は杭長を示す



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	地盤改良伏図(2)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－06-1

構造一級建築士　中西康文　314号



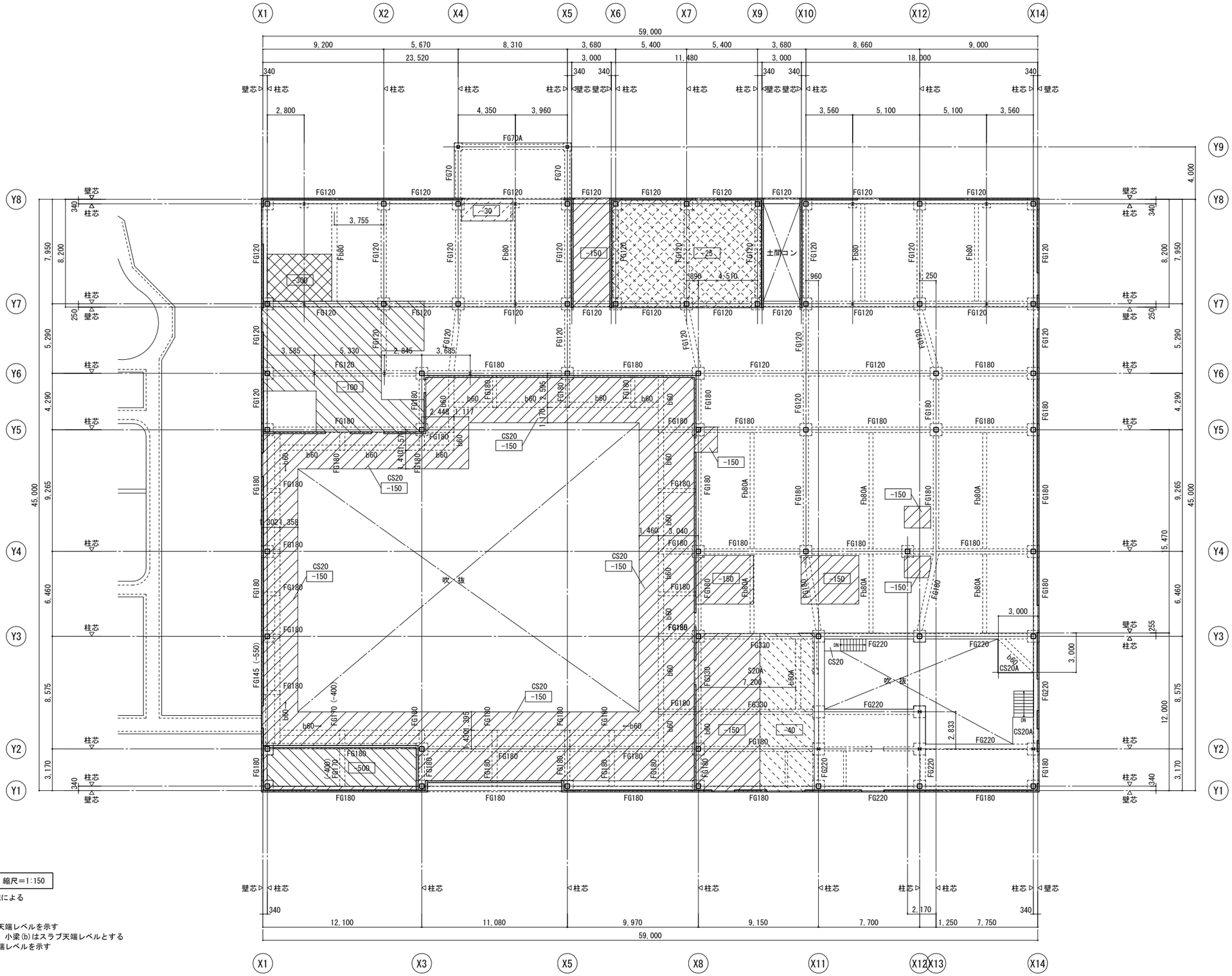
基礎伏図 縮尺＝1:150

特記事項　特記なき限り下記による

1. 1FL=GL+100
2. ▭ は1FLからのスラブ,捨てコン天端レベルを示す
4. 基礎底レベルはGL-1,500
5. 〈　〉はGLからの基礎底レベルを示す
6. 基礎梁天端レベルはGL-2,000
7. (　) はGLから基礎梁天端レベルを示す
8. ⊠ 印は埋戻し範囲を示す
9. ═ 印は土圧壁W200を示す

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	基礎伏図	1/150(A1) 1/300(A3)	S－07

構造一級建築士　中西康文　314号



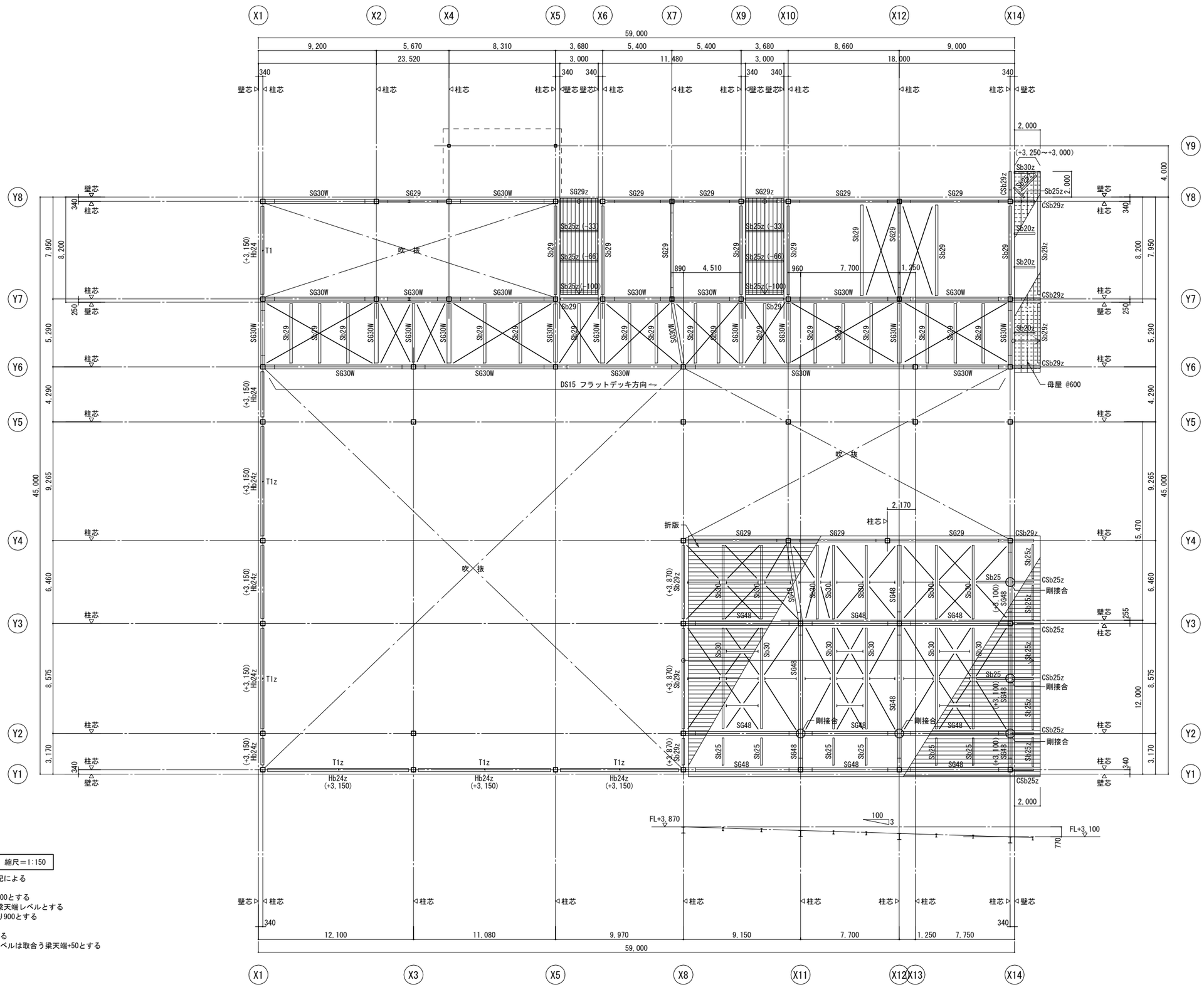
1階伏図　　縮尺＝1:150

特記事項　特記なき限り下記による

1. 1FL=GL+100
2. スラブ天レベルは1FL-10
3. ▭ は1FLからのスラブ天端レベルを示す
4. 基礎梁(FG)天端はGL-200、小梁(b)はスラブ天端レベルとする
5. (　) はGLから基礎梁天端レベルを示す
6. スラブ符号はS20

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			1階伏図	1/150(A1) 1/300(A3)	S－08

構造一級建築士　中西康文　314号



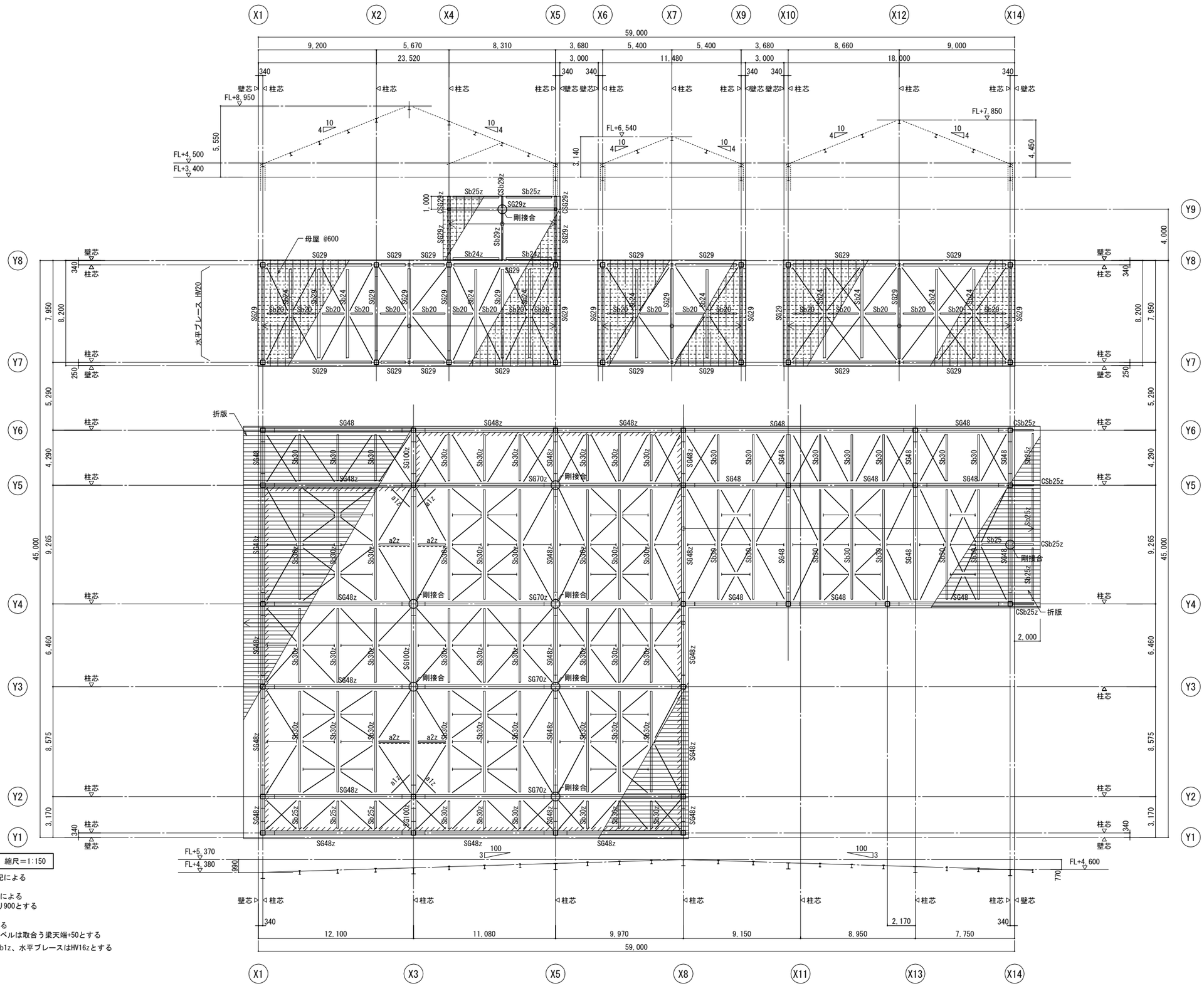
1FL+3,400伏図　　縮尺＝1:150

特記事項　　特記なき限り下記による

1. 柱芯＝梁芯＝通り芯
2. 大梁天端レベルはFL+3,400とする
   （　）内数値はFLからの梁天端レベルとする
3. 大梁JOINT位置は柱芯より900とする
4. ├──┤はSb1を示す
5. 水平ブレースはHV16とする
6. 折版を受ける小梁天端レベルは取合う梁天端+50とする

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			R階伏図(1)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－09

構造一級建築士　中西康文　314号



屋根伏図

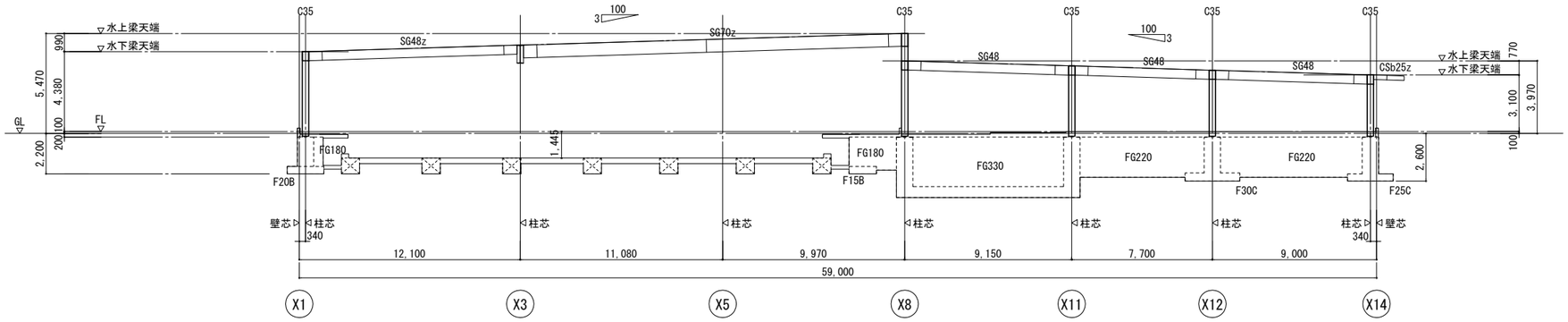
縮尺＝1:150

特記事項　特記なき限り下記による

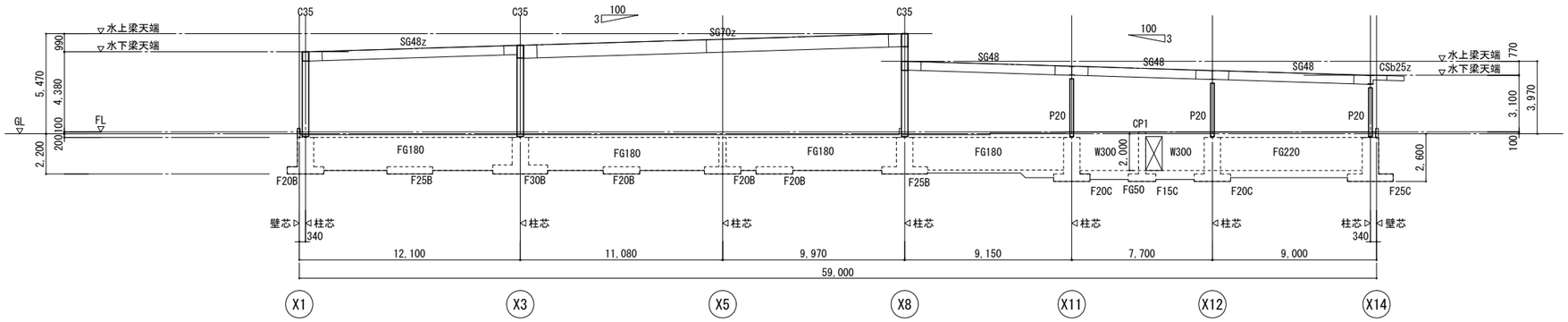
1. 柱芯＝梁芯＝通り芯
2. 大梁天端レベルは軸組図による
3. 大梁JOINT位置は柱芯より900とする
4. ├──┤ はSb1を示す
5. 水平ブレースはHV16とする
6. 折版を受ける小梁天端レベルは取合う梁天端+50とする
7. ▨ 範囲内 ├──┤ はSb1z、水平ブレースはHV16zとする

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	R階伏図(2)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－10

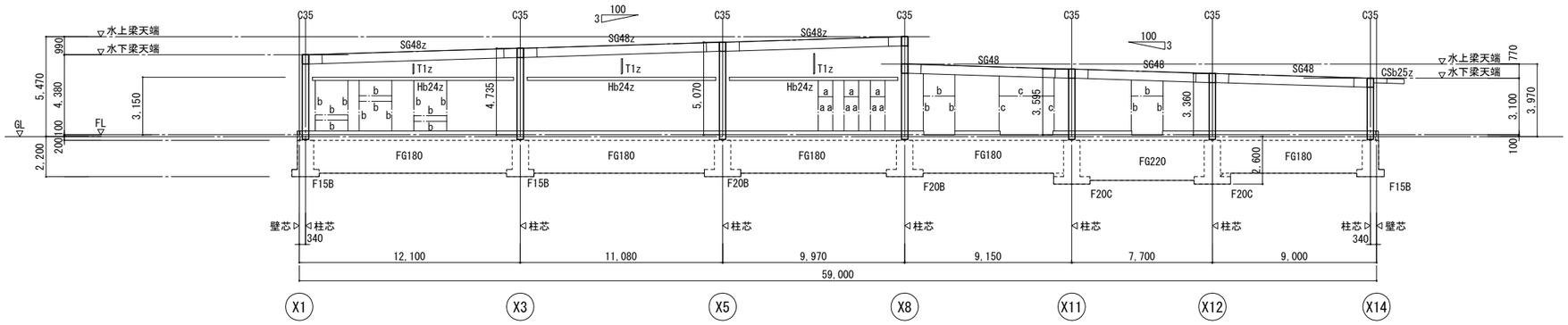
構造一級建築士　中西康文　314号



Y3 通り軸組図　縮尺＝1:150



Y2 通り軸組図　縮尺＝1:150



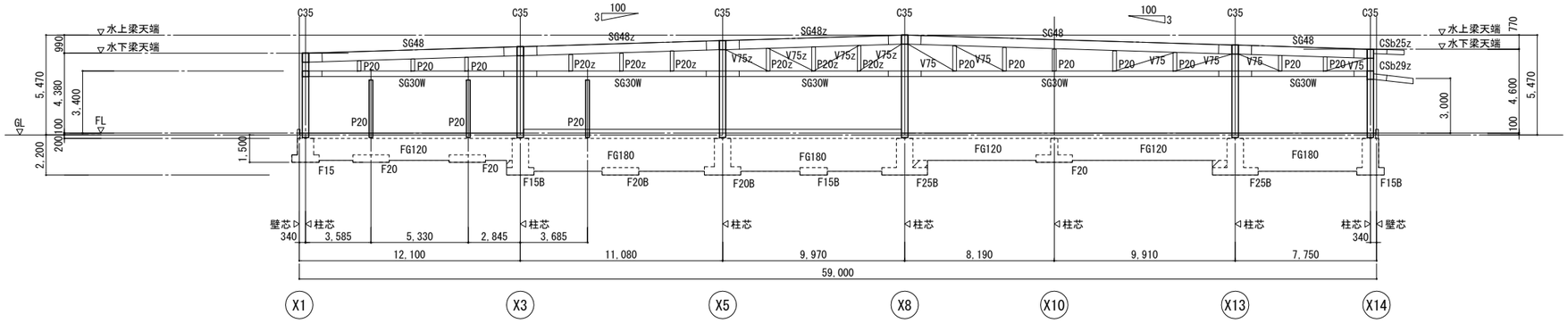
Y1 通り軸組図　縮尺＝1:150

開口補強
a：L-65×65×6
b：L-75×75×6
c：L-100×100×7

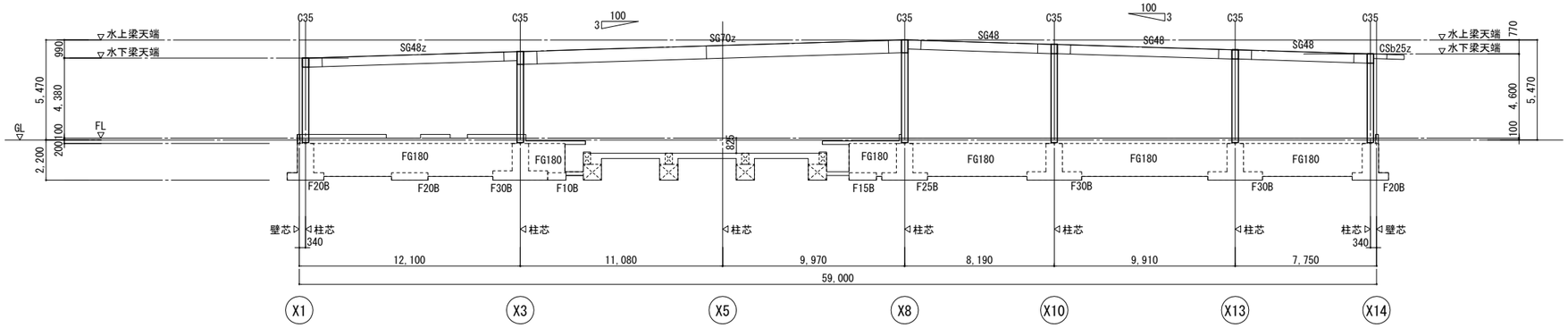
特記事項　特記なき限り下記による
1. BPL下端レベルはGL-150とする
2. 基礎梁天端レベルはGL-200とする
3. —·—— は開口補強部材を示す

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			軸組図(1)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－11

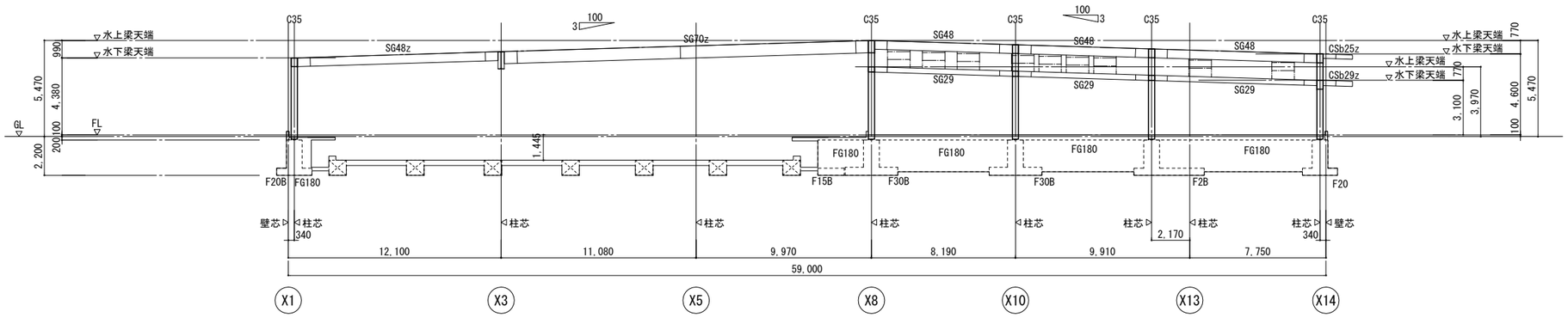
構造一級建築士　中西康文　314号



Y6 通り軸組図　　縮尺＝1:150



Y5 通り軸組図　　縮尺＝1:150



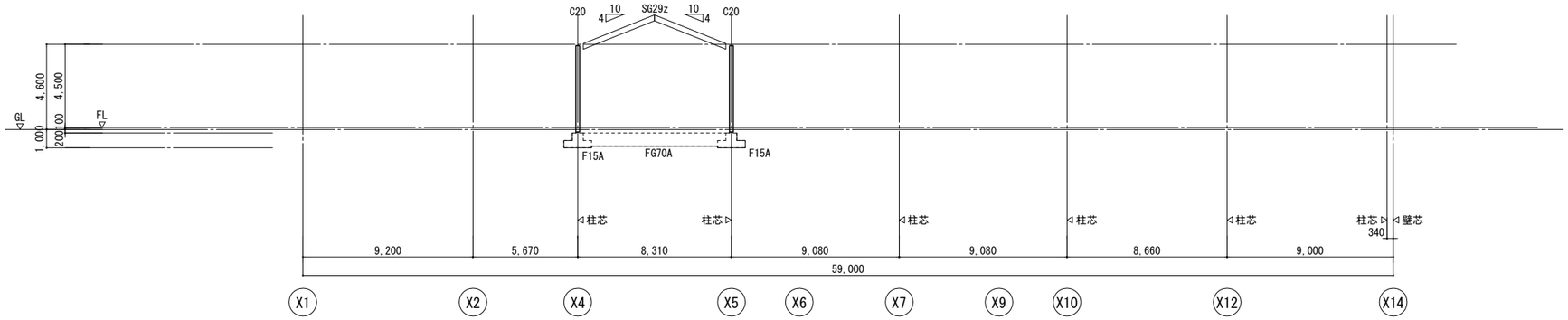
Y4 通り軸組図　　縮尺＝1:150

開口補強
a：L-65×65×6
b：L-75×75×6
c：L-100×100×7

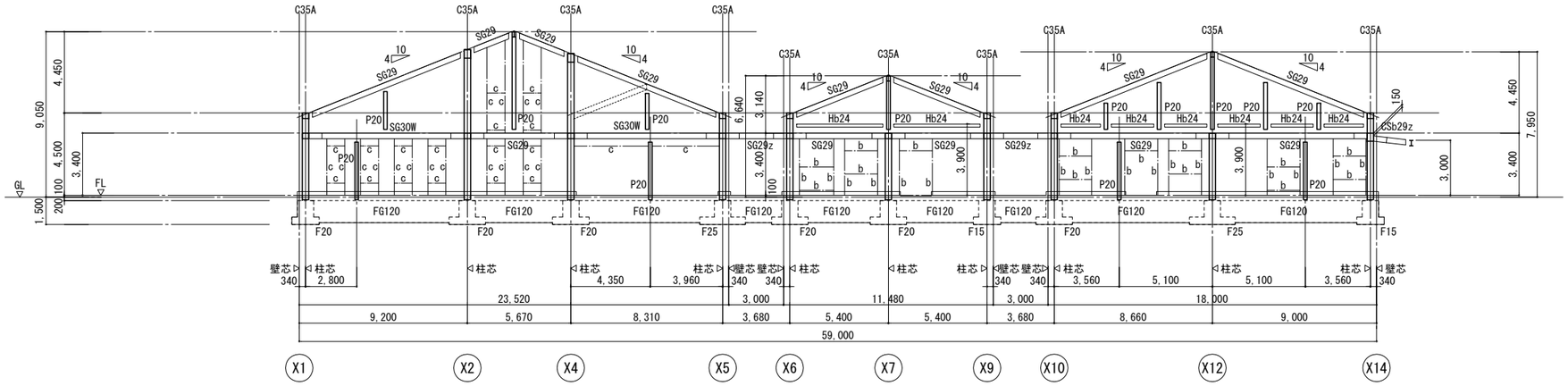
特記事項　　特記なき限り下記による
1. BPL下端レベルはGL-150とする
2. 基礎梁天端レベルはGL-200とする
3. —·—— は開口補強部材 a を示す

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			軸組図(2)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－12

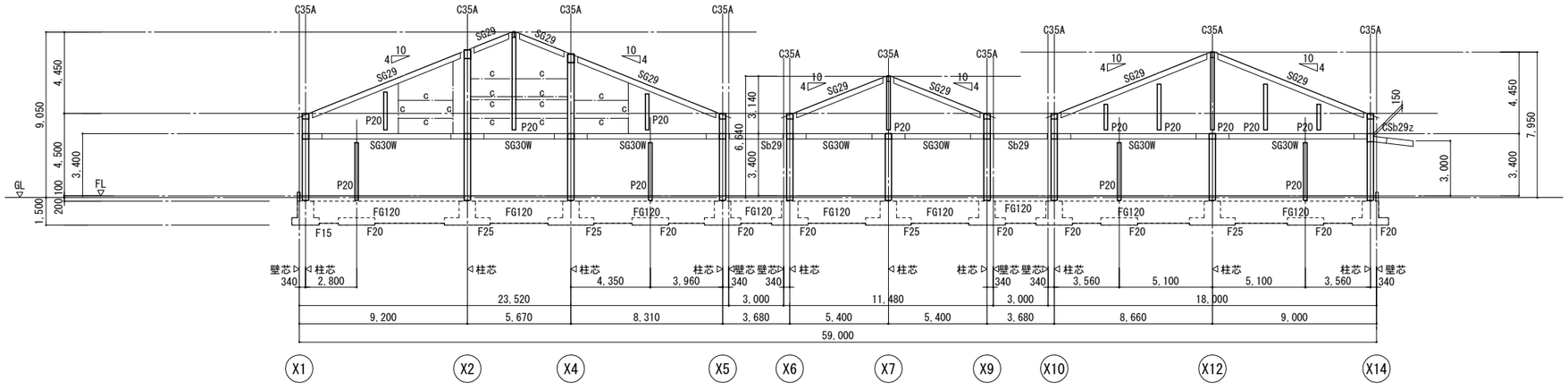
構造一級建築士　中西康文　314号



Y9 通り軸組図　縮尺＝1:150



Y8 通り軸組図　縮尺＝1:150



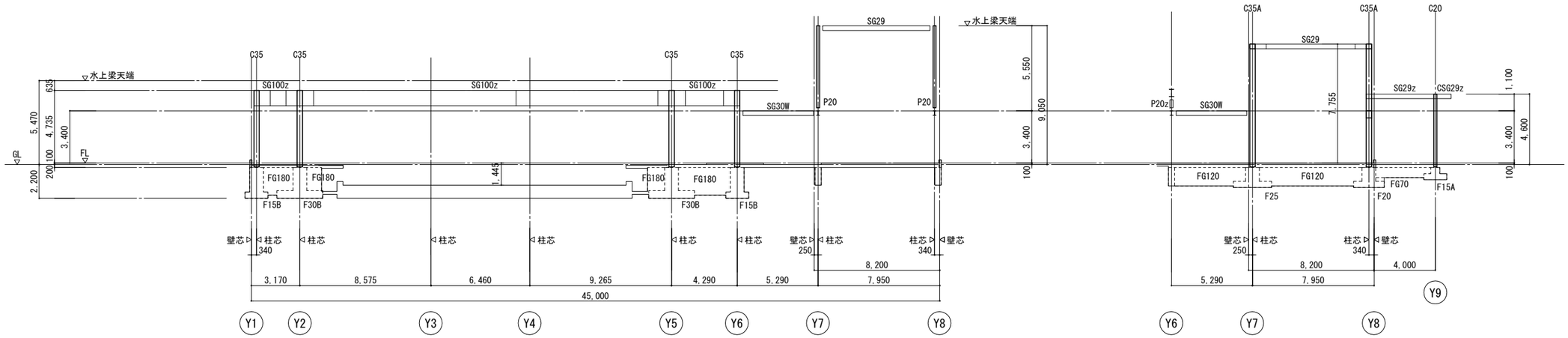
Y7 通り軸組図　縮尺＝1:150

開口補強
a：L-65×65×6
b：L-75×75×6
c：L-100×100×7

特記事項　特記なき限り下記による
1. BPL下端レベルはGL-150とする
2. 基礎梁天端レベルはGL-200とする
3. —·—— は開口補強部材を示す

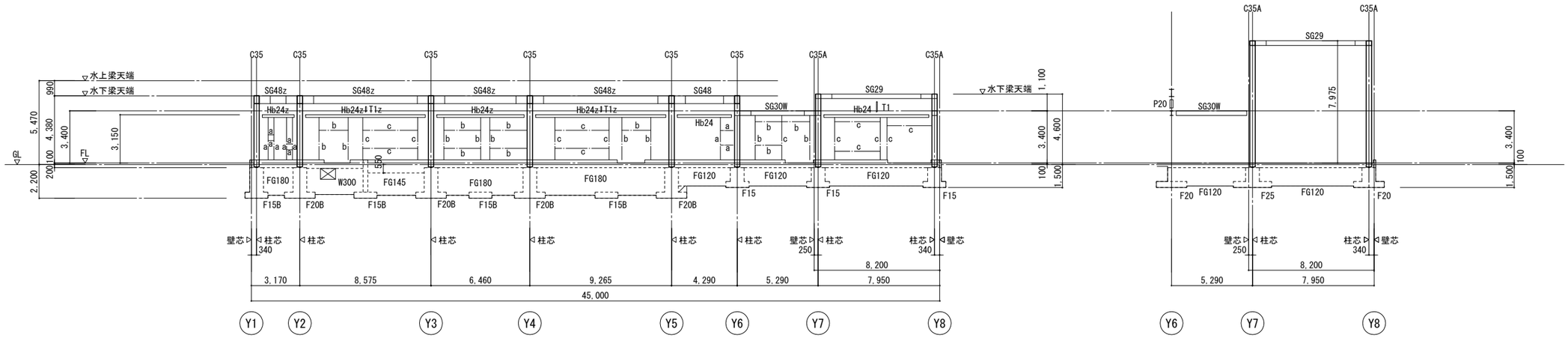
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	軸組図(3)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－13

構造一級建築士　中西康文　314号



X3 通り軸組図　縮尺＝1:150

X4 通り軸組図　縮尺＝1:150



X1 通り軸組図　縮尺＝1:150

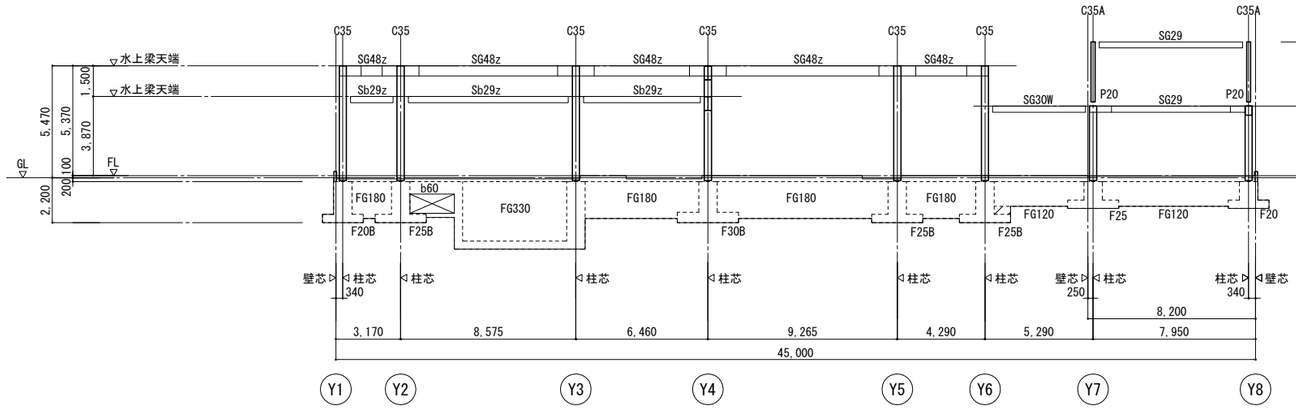
X2 通り軸組図　縮尺＝1:150

開口補強
a：L-65×65×6
b：L-75×75×6
c：L-100×100×7

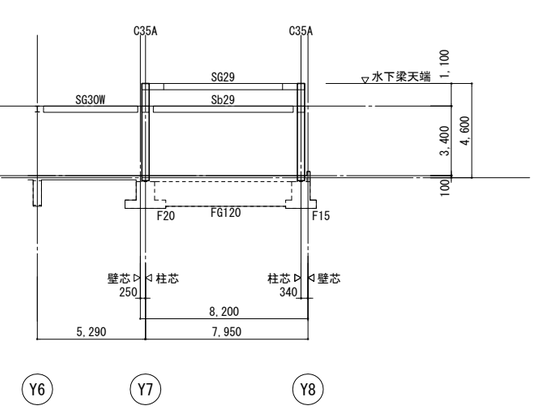
特記事項　特記なき限り下記による
1. BPL下端レベルはGL-150とする
2. 基礎梁天端レベルはGL-200とする
3. —·—— は開口補強部材を示す

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	軸組図(4)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－14

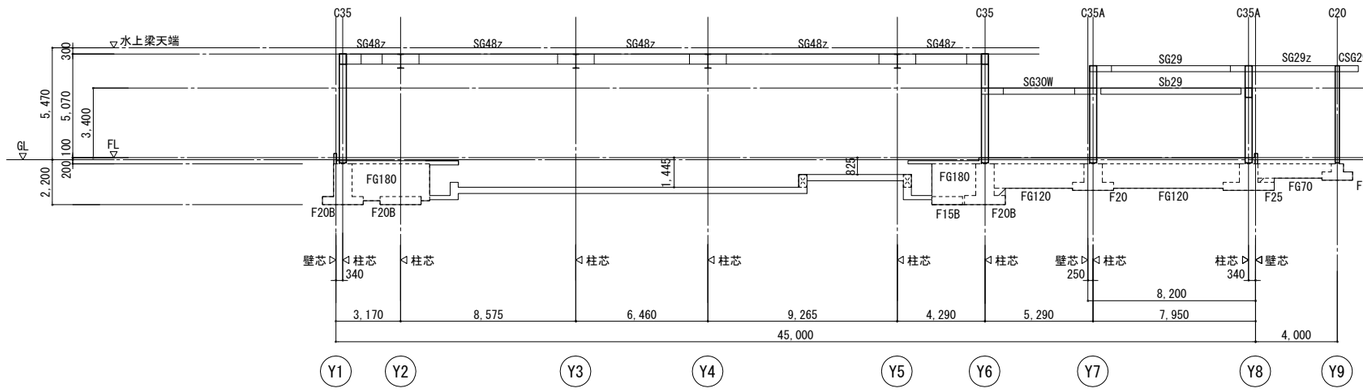
構造一級建築士　中西康文　314号



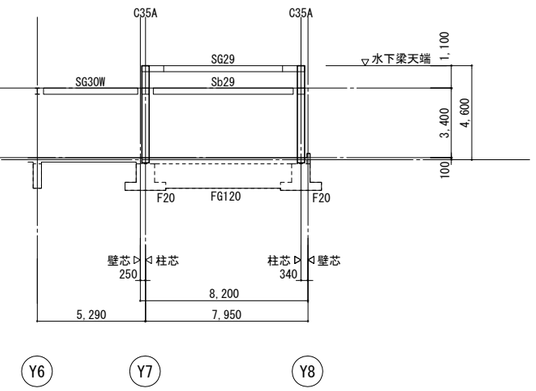
(X7) ～ (X8) 通り軸組図　縮尺＝1:150



(X9) 通り軸組図　縮尺＝1:150



(X5) 通り軸組図　縮尺＝1:150

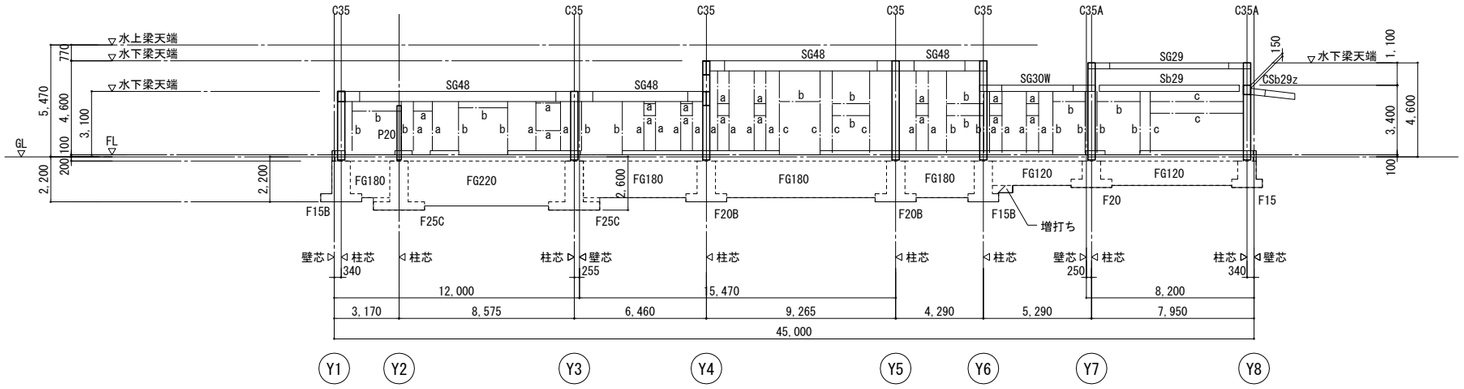


(X6) 通り軸組図　縮尺＝1:150

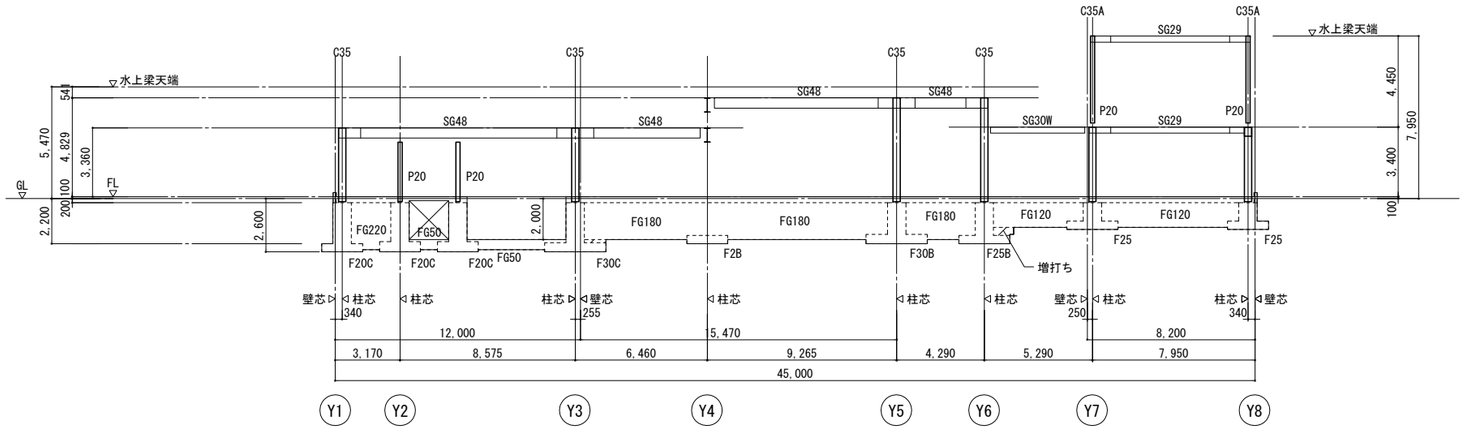
特記事項　特記なき限り下記による
1. BPL下端レベルはGL-100とする
2. 基礎梁天端レベルはGL-200とする

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	軸組図(5)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－15

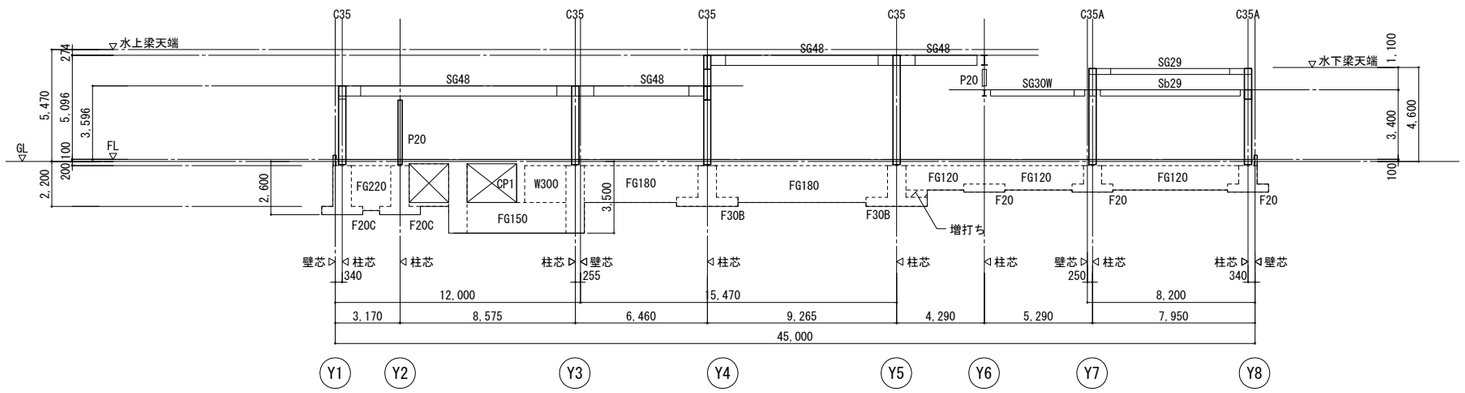
構造一級建築士　中西康文　314号



(X14) 通り軸組図　縮尺＝1:150



(X12) ～ (X13) 通り軸組図　縮尺＝1:150



(X10) ～ (X11) 通り軸組図　縮尺＝1:150

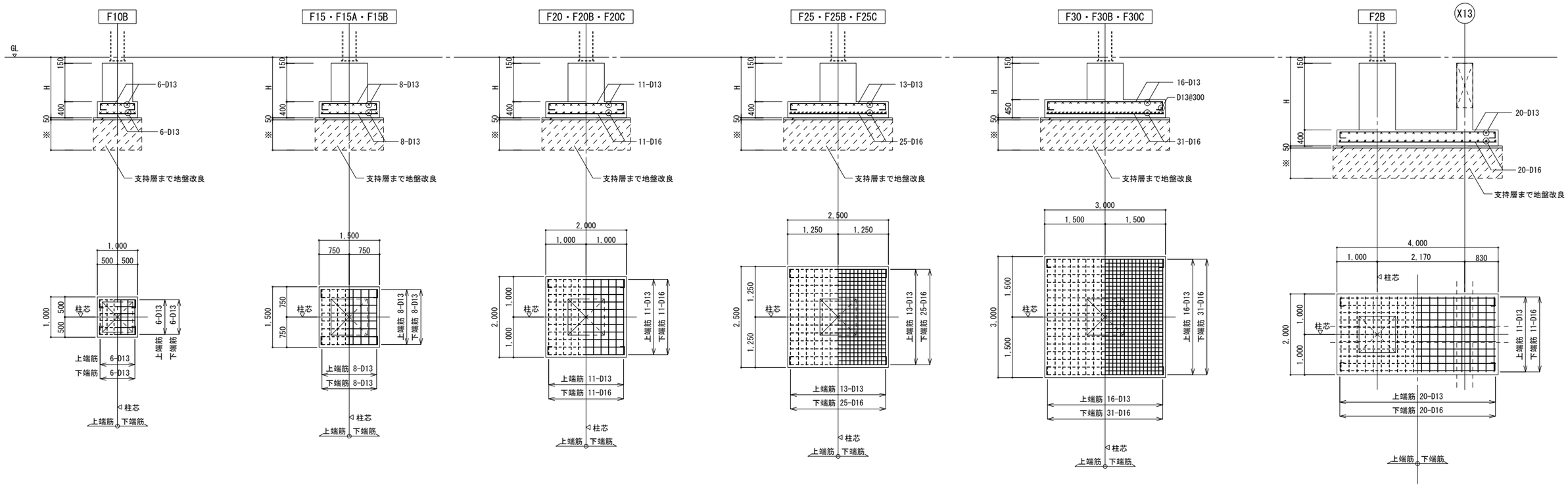
開口補強
a：L-65×65×6
b：L-75×75×6
c：L-100×100×7

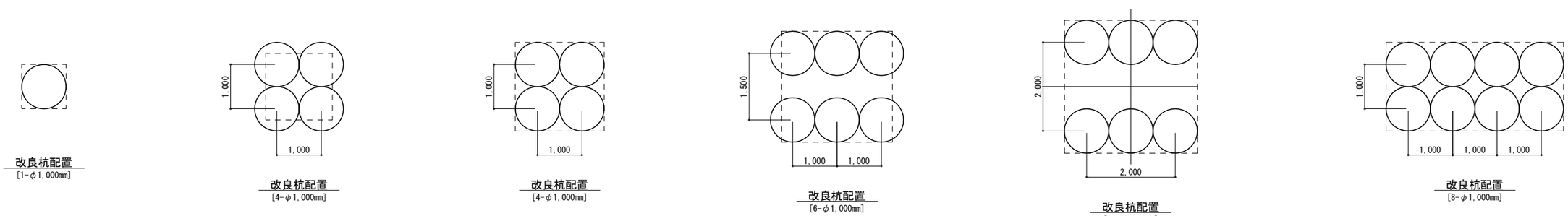
特記事項　特記なき限り下記による
1. BPL下端レベルはGL-100とする
2. 基礎梁天端レベルはGL-200とする
3. —·—— は開口補強部材を示す

工事名	決裁欄						一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								軸組図(6)	1/150(A1) 1/300(A3)	S－16

構造一級建築士　中西康文　314号

基礎断面表　縮尺＝1:50





基礎符号と基礎底(H)レベルの関係

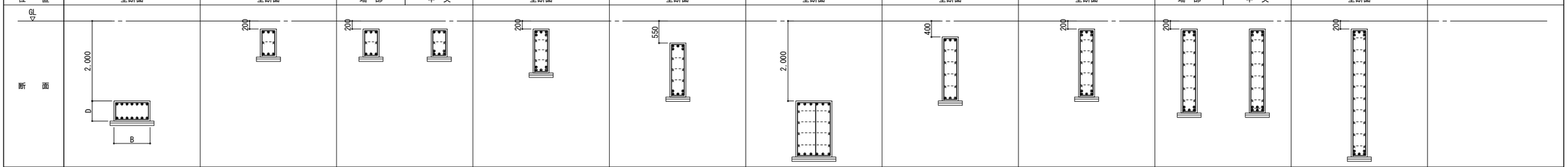
H	GL-1,000	GL-1,500	GL-2,200	GL-2,600
符号	－	－	F10B	－
	F15A	F15	F15B	－
	－	F20	F20B	F20C
	－	F25	F25B	F25C
	－	F30	F30B	F30C
	－	－	F2B	－

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	基礎断面表	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)	S－17

構造一級建築士　中西康文　314号

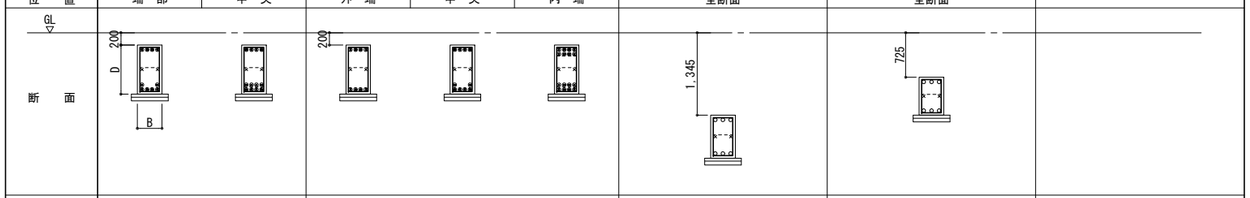
基 礎 梁 断 面 表　縮尺＝1:50

特記なき限り下記とする
1．幅止め筋はD10@1000とする
2．スターラップ材質はSD295Aとする

符　号	FG50	FG70	FG70A		FG120	FG145	FG150	FG170	FG180	FG220		FG330	
位　置	全断面	全断面	端　部	中　央	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	端　部	中　央	全断面	
断　面													
B x D	900 x 500	400 x 700	400 x 700		400 x 1,200	400 x 1,450	900 x 1,500	400 x 1,700	400 x 1,800	400 x 2,200		400 x 3,300	
上 端 筋	7-D25	3-D25	3-D25	3-D25	5-D25	5-D25	6-D25	3-D25	5-D25	5-D25	5-D25	5-D25	
下 端 筋	7-D25	3-D25	3-D25	5-D25	5-D25	5-D25	6-D25	3-D25	5-D25	5-D25	6-D25	5-D25	
スターラップ	□- D13 @100	□- D13 @200	□- D13 @200		□- D13 @200	□- D13 @200	◫- D13 @200	□- D13 @200	□- D13 @200	□- D13 @200		□- D13 @200	
腹　筋	——	2-D13	2-D13		6-D13	6-D13	8-D13	8-D13	10-D13	12-D13		20-D13	
備　考													

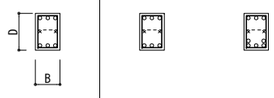
基 礎 小 梁 断 面 表　縮尺＝1:50

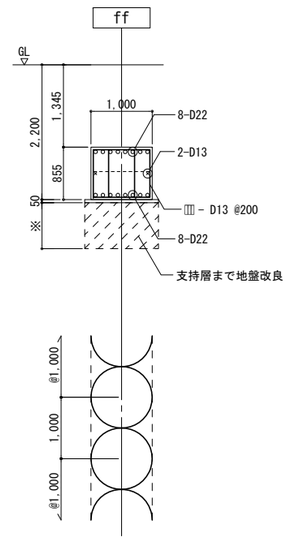
特記なき限り下記とする
1．幅止め筋はD10@1000とする
2．スターラップ材質はSD295Aとする

符　号	Fb80		Fb80A			Fb70	Fb62	
位　置	端　部	中　央	外　端	中　央	内　端	全断面	全断面	
断　面								
B x D	400 x 800		400 x 800			400 x 700	400 x 620	
上 端 筋	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	8-D25	3-D22	3-D22	
下 端 筋	6-D25	8-D25	4-D25	6-D25	8-D25	3-D22	3-D22	
スターラップ	□- D13 @200		□- D13 @200			□- D13 @200	□- D13 @200	
腹　筋	2-D13		2-D13			2-D13	2-D13	
備　考								

小 梁 断 面 表　縮尺＝1:50

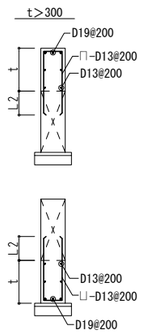
特記なき限り下記とする
1．幅止め筋はD10@1000とする
2．スターラップ材質はSD295Aとする

符　号	b60	b60A		
位　置	全断面	端　部	中　央	
断　面				
B x D	400 x 600	400 x 600		
上 端 筋	3-D22	3-D22	3-D22	
下 端 筋	3-D22	3-D22	5-D22	
スターラップ	□- D13 @200	□- D13 @200		
腹　筋	2-D13	2-D13		
備　考				

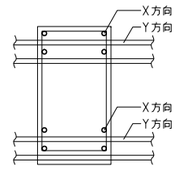


改良杭配置
［φ1,000mm］

梁上下増打ち要領図



主筋位置

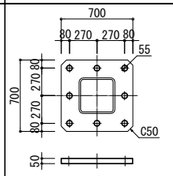
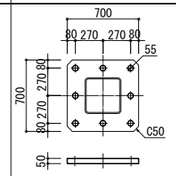
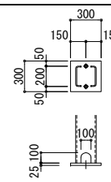
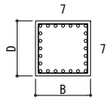


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								基礎梁断面表	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)	S－18

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一
構造一級建築士　中西康文　314号

柱断面表

共通事項　特記なき限り下記による
1. 鋼材材質はBCR295とする
2. ダイアフラムの鋼材材質は SN490Cとする
　通しダイアフラム板厚は取合う梁フランジの２サイズUPかつ柱の板厚以上とする
　内ダイアフラム板厚は取合う梁フランジの１サイズUPかつ柱の板厚以上とする

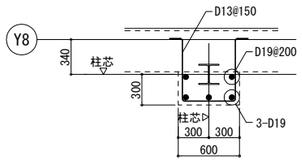
符　号	C35	C35A	C20	P20
断　面 （ 縮尺 1：50 ）	□	□	□	H
鉄骨断面	□ -350×350×16	□ -350×350×12	□ -200×200×9	H -200×200×8×12
備　考				柱頭：GR-12 2×2-M20(F10T)
柱　脚 （ 縮尺 1：30 ）				
BASE-PL	ベースパック NT35-16FX3	ベースパック NT35-16FX3	B.PL -25×300×300(SN400C)	B.PL -25×250×250(SN400C)
A.BOLT	8-M36	8-M36	2-M24　(ABR400)	2-M20　(ABR400)
備　考	グラウト厚を30→50とする為 埋込み長さに注意すること	グラウト厚を30→50とする為 埋込み長さに注意すること		
礎　柱 （ 縮尺 1：50 ）				
B x D	900 x 900	900 x 900	600 x 600	900 x 900
主　筋	24-D22	24-D22	12-D19	24-D22
フ ー プ　タイプ	□ -D13 @100　A	□ -D13 @100　A	□ -D13 @100　A	□ -D13 @100　A
備　考				Y8通りは下図による

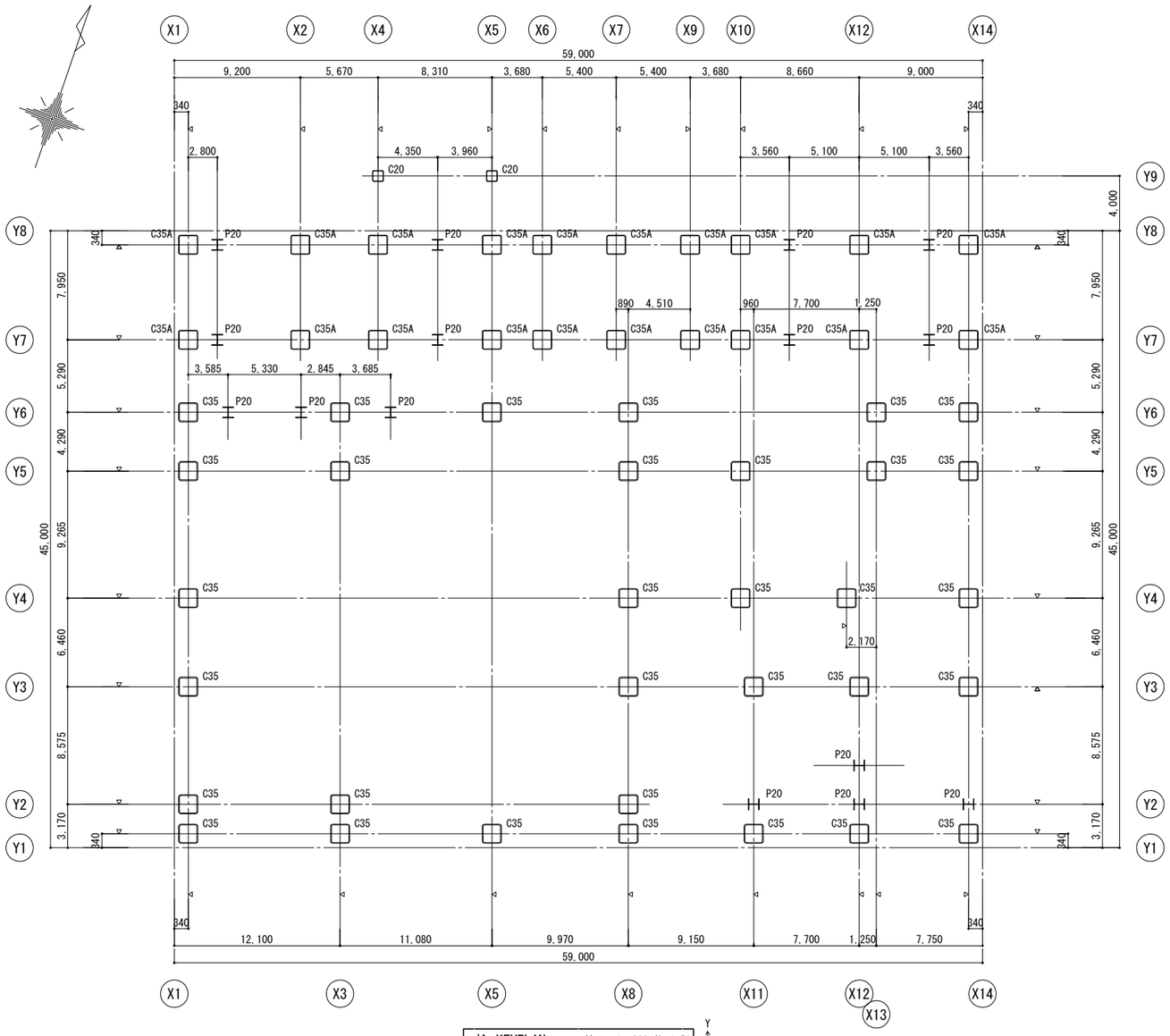
機械室内間柱断面表

共通事項　特記なき限り下記による
1. 幅止め筋はD10@1,000とする

符　号	CP1	
断　面 （ 縮尺 1：50 ）		
B x D	400 x 400	
主　筋	8-D16	
フ ー プ　タイプ	□ -D10 @100　A	
備　考		

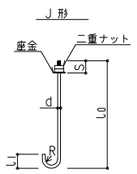
Y8通り P20 柱脚補強要領図





▽ 印は柱芯位置を示す

アンカーボルト 形状（ABR）



下記外はJIS B 1178を準用する。

ねじの呼称 d	寸法 S	L1	R	L0	備考
M16	80	71	32	550	
M20	100	90	40	700	
M24	100	112	50	800	

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			柱断面表	S=1/200、1/50 (A1) S=1/400、1/100 (A3)	S－19

構造一級建築士　中西康文　314号

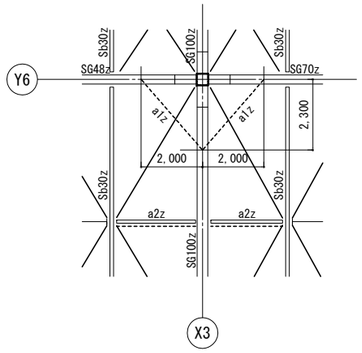
鉄 骨 断 面 表

共通事項　特記なき限り下記による
1. 鋼材材質は SN400Bとする
2. H.T.Bは F10T又はS10Tとする
3. SHは外法一定鋼、Hは内法一定鋼を示す
4. z付き符号の部材は　溶融亜鉛めっき、ボルトF8Tとする
5. DS15スラブ付き梁の頭付きスタッド(h=100)は下記とする
B≧250　2－16φ@200 , B<250　1-16φ@200

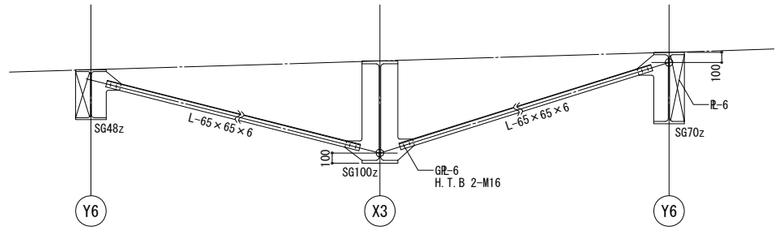
頭付きスタッド詳細図　150　h=100　h=100
1本打　2本打

符 号	断 面	FLG S.PL-	FLG H.T.B	WEB G.PL- S.PL-	WEB H.T.B	備 考
SG29,SG29z	H-294×200×8×12	外 PL-9 内 2PL-9	6-M20	2PL-9	3-M20	ピン接合部　GPL-9　H.T.B 2×2-M20
SG30W	H-300×300×10×15	外 PL-9 内 2PL-12	8-M20	2PL-9	3-M20	
SG48,SG48z	H-488×300×11×18	外 PL-16 内 2PL-16	8-M22	2PL-12	4-M22	
SG70z	H-700×300×13×24	外 PL-16 内 2PL-19	12-M22	2PL-12	8-M22	
SG100z	SH-1000×350×16×28	外 PL-16 内 2PL-19	16-M22	2PL-12	12-M22	
CSG29z	H-294×200×8×12	—	—	—	—	柱・梁に剛接合（工場溶接）
Sb1,Sb1z	[-150×75×6.5　(SS400)	—	—	PL-6	2-M16	
Sb20,Sb20z	H-200×100×5.5×8　(SS400)	—	—	PL-6	2-M16	
Sb25,Sb25z	H-250×125×6×9　(SS400)	—	—	PL-6	3-M16	剛接合の場合　FLG 外PL-12 6-M16 WEB 2PL-6 2-M16
Sb24,Sb24z	H-244×175×7×11　(SS400)	—	—	PL-9	3-M20	
Sb30,Sb24z	H-300×150×6.5×9　(SS400)	—	—	PL-12	3-M20	
Sb29,Sb29z	H-294×200×8×12　(SS400)	—	—	PL-9	3-M20	
CSb25z	H-250×125×6×9	外 PL-12	6-M16	2PL-6	4-M16	柱・梁に剛接合（工場溶接）
CSb29z	H-294×200×8×12	外 PL-9 内 2PL-9	6-M20	2PL-9	3-M20	柱・梁に剛接合（工場溶接）
Hb24,Hb24z	H-244×175×7×11　(SS400)	—	—	PL-9	3-M20	
P20,P20z	H-200×200×8×12	—	—	PL-6	2-M16	WEB 接合の場合　2PL-6 2x2-M16
T1,T1z	L-65×65×6　(SS400)	—	—	PL-6	2-M16	
V75z	2L-75×75×9　(SS400)	—	—	PL-9	3-M20	
HV16,HV16z	1-M16　(SS400)	—	—	PL-6	1-M16	ターンバックル付き
HV20	1-M20　(SS400)	—	—	PL-9	1-M20	ターンバックル付き
母屋	C-100×50×20×3.2　(SSC400)	—	—	PL-6	中ボルト 2-M12	@600

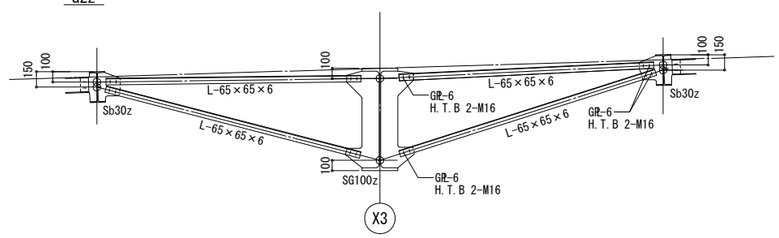
SG100z 横補剛材



a1z



a2z



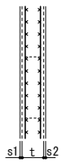
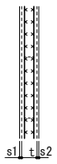
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								鉄骨部材断面表	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)	S－20

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一
構造一級建築士　中西康文 314号

スラブ断面表

符号	t (t1～t2)		短辺方向 中間部(片持スラブ) 端部(元端)	短辺方向 中間部(片持スラブ) 中央部(先端)	短辺方向 周辺部	長辺方向 中間部 端部	長辺方向 中間部 中央部	長辺方向 周辺部	備考
DS15	150	上端筋	D13 @200	〃	〃	D10·13 @200	〃	〃	フラットデッキ（捨て型枠）
		下端筋	D13 @200	〃	〃	D10·13 @200	〃	〃	
S20	200	上端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		下端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
S20A	200	上端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @150	〃	〃	
		下端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @150	〃	〃	
		上端筋							
		下端筋							
CS20	200	上端筋	D13 @100	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		下端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
CS20A	200	上端筋	D13 @100	〃	〃	D13 @100	〃	〃	
		下端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		上端筋							
		下端筋							
		上端筋							
		下端筋							
FS20	200	上端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		下端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
FS30	300	上端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		下端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
FS40	400	上端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @150	〃	〃	
		下端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @150	〃	〃	
FS60	600	上端筋	D19 @100	〃	〃	D19 @100	〃	〃	
		下端筋	D19 @200	〃	〃	D19 @200	〃	〃	
土間コン	200	上端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		下端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	

壁断面表

符号		W300	W200						
断面									
壁厚 t		300	200						
目地ふかし厚 s1		—	—						
目地ふかし厚 s2		—	—						
縦筋		D13 @200	D13 @200						
横筋		D13 @200	D13 @200						
幅止め筋		D10 @1,000	D10 @1,000						
開口補強筋	タテ筋	—	—						
	ヨコ筋	—	—						
	斜メ筋	—	—						

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								スラブ、壁断面表	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)	S－21

一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

構造一級建築士 中西康文 314号

ベースパックNT

角形鋼管 FX3シリーズ「保有耐力接合タイプ」 S3シリーズ「柱脚ヒンジタイプ」
F値325N/mm²以下
□-300×300 ～ □-750×750 用

（一財）日本建築センターによる一般評定「BCJ評定-ST0054-10」（平成30年9月21日付）

ベースパックＮＴ柱脚工法 設計 施工 標準図 1/3

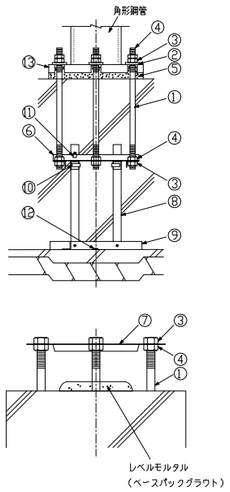
●ベースパック柱脚工法の設計は「ベースパック柱脚工法設計ハンドブック」による。
●本標準図は1/3～3/3で構成されている。

岡部株式会社 TEL03（3624）5336
旭化成建材株式会社 TEL03（3296）3515

2021年4月作成

1。工法概要

1。1 構成部材

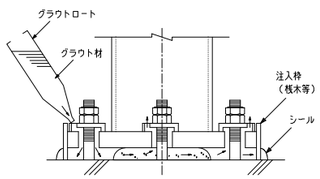


①ハイテンアンカー（アンカーボルト）
②注入座金
③NTナット
④Sナット
⑤ベースパックグラウト（グラウト材）
⑥定着ベルト
⑦テンプレート
⑧フレームポスト
⑨フレームベース
⑩ベルト受け金物
⑪ベルト固定具
⑫ステコンアンカー
⑬ベースプレート

（注）上記①～⑬の構成部材はベースパック構成部品として供給される。

（注）上記⑦～⑫は現場状況により仕様が異なる場合がある。

1。2 柱脚の定着方法概要



2。柱

F値(N/mm²)	鋼種	採用
235	BCP235	
	STKR400	
295	BCR295	○
	TSC295	
325	BCP325	
	STKR490	

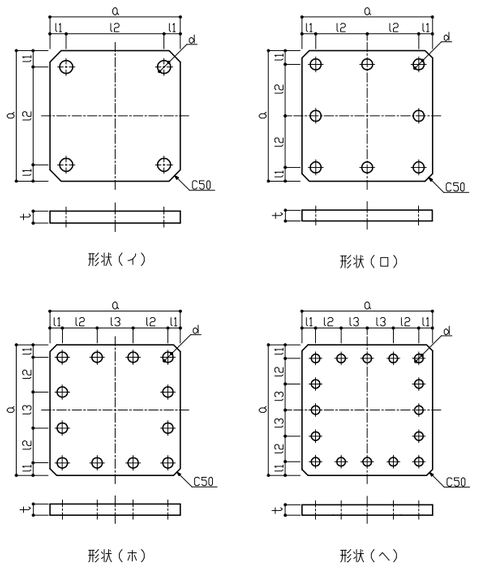
（注）組立柱は適用外

3。構成部材・寸法

3。1 ベースプレート

●材質
TMCP325B（基準強度325N/mm²）【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】

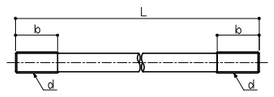
●形状寸法
各寸法は、各仕様毎に「ベースパックNT柱脚工法設計施工標準図2/3・3/3」に記載の値とする。



3。2 ハイテンアンカー（アンカーボルト）

【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】

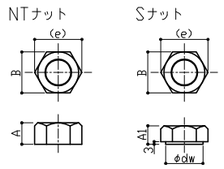
●引張強さ：880N/mm² 以上
（転造ねじ 降伏比75%以下）



単位 mm

呼び d	L	b
M36	870	140
M39	880	140
M42	940	150
M45	950	150
M48	1010	160
M52	1030	170
M56	1100	180
M60	1170	200
M64	1220	200

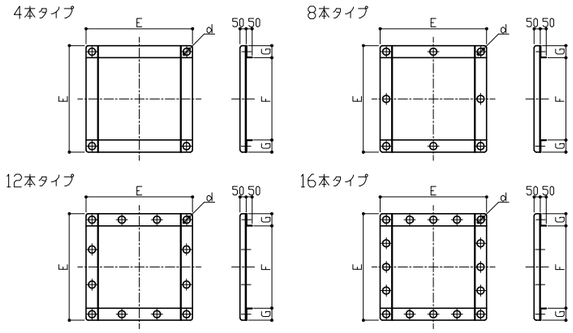
3。3 NTナット【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】・Sナット



単位 mm

呼び	A	A1	B	(e)	dw
M36	29	21	55	64	44
M39	31	23	60	69	44
M42	34	25	65	75	59
M45	36	27	70	81	59
M48	38	29	75	87	59
M52	42	31	80	92	59
M56	45	34	85	98	74
M60	48	36	90	104	74
M64	51	38	95	110	74

3。4 定着ベルト



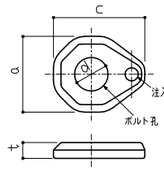
単位 mm

記号	E	F	G	d
S300Z04	530	330	100	45
300Z08	530	330	100	45
S350A04	530	330	100	60
S350Z08	560	360	100	45
350ZS400Z08	620	420	100	45
350AS400A08	620	420	100	60
400A08	660	460	100	60
S450Z08	690	490	100	45
S450A08	690	490	100	60
450A08	720	520	100	60
450B08	770	510	130	75

記号	E	F	G	d
S500A08	740	540	100	60
500A08	760	560	100	60
500B08	830	570	130	75
S550A08	810	610	100	60
S550B08	860	600	130	75
550B08	880	620	130	75
550B12	880	620	130	75
S600A08	860	660	100	60
S600B08	910	650	130	75
600A12	880	680	100	60
600B12	930	670	130	75

記号	E	F	G	d
S650A12	930	730	100	60
650B12	980	720	130	75
S700A12	980	780	100	60
S700B12	1030	770	130	75
700A16	980	780	100	60
700B16	1030	770	130	75
S750A12	1030	830	100	60
S750B12	1130	870	130	75
750A16	1070	870	100	60
750B16	1120	860	130	75

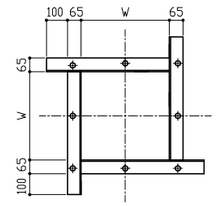
3。5 注入座金【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料,S45C】



単位 mm

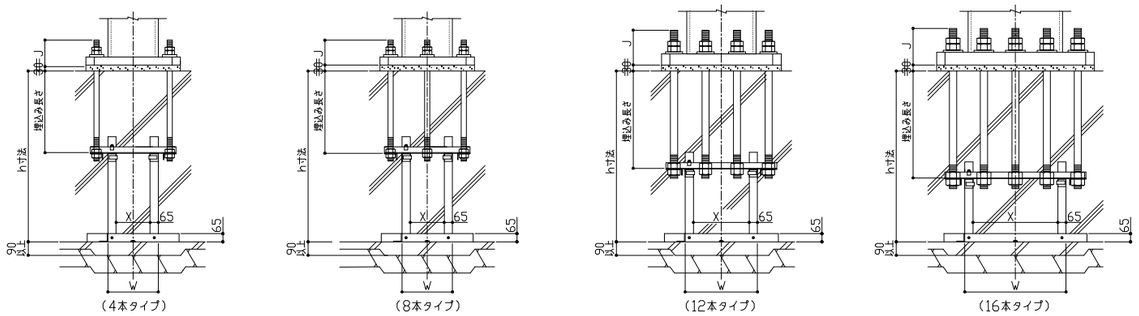
適用 アンカーボルト	a	c	t	d
M36	86	115	25	37
M39	94	122	25	40
M42	98	125	25	43
M45	106	133	25	46
M48	112	138	25	49
M52	120	145	25	53
M56	128	153	25	57
M60	138	161	25	61
M64	146	168	25	65

3。6 フレームベース



3。7 アンカーフレーム形状および据付け時諸寸法

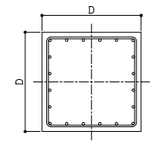
●ベースパックの据付け高さ（h寸法）はフレームベース下端からコンクリート柱型天端までを示す。
据付けに最低限必要な高さ（最低h寸法）は「ベースパックNT柱脚工法設計施工標準図2/3・3/3」表に記載の値とする。



単位 mm

4。コンクリート柱型

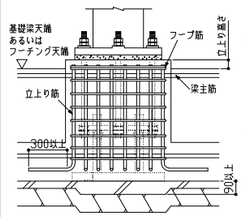
4。1 形状・材質



●コンクリート
普通コンクリートとし、設計基準強度は「ベースパックNT柱脚工法設計施工標準図2/3・3/3」に記載の値とする。

●鉄筋
立上り筋：SD345
フープ筋：SD295

4。2 配筋・基礎立上り



●立上がり筋の下部折り曲げは300mm以上とする。

●基礎立上がり高さは、200mm以下とする。
ただしブレースが接合する場合は50mm以下とする。

●立上り筋の頂部にはフックをもうけなくてよい。

●トップフープはダブルとし、柱型上端近くに配置する。

4。3 特記事項

左記内容によらない場合、および「ベースNT柱脚工法設計施工標準図2/3・3/3」によらない場合は下記による。

採用

■ 「ベースNT柱脚工法設計施工標準図2/3・3/3」表標準配筋仕様からの変更あり

□ 立上り筋に頂部フックが必要

5。工場製作（溶接）

■組立
●ベースプレートの中心に柱材軸心を合わせる。

■溶接方法（完全溶込み溶接）
●特記なき場合は「ベースパックNT標準施工要領書」による。

完全溶込み溶接の開先標準（JASS 6 鉄骨工事 2007年版より）

図	溶接方法	適用板厚 T(mm)	ルート間隔G(mm) 標準値	ルート間隔G(mm) 許容差	ルート面R(mm) 標準値	ルート面R(mm) 許容差	開先角度α1(°) 標準値	開先角度α1(°) 許容差	溶接姿勢
	被覆アーク溶接	6～	7	-2,+∞（-3,+∞）	2	-2,+1（-2,+2）	α1：45	-2.5,+∞（-5,+∞）	下向き
			9	-2,+∞（-3,+∞）	2	-2,+1（-2,+2）	α1：35		
	ガスシールドアーク溶接 セルフシールドアーク溶接	6～	6	-2,+1（-2,+2）	2	-2,+1（-2,+2）	α1：45	-2.5,+∞（-5,+∞）	下向き
			7	-2,+∞（-3,+∞）	2	-2,+1（-2,+2）	α1：35		

許容差・記号+∞は制限無しを示す。
・「鉄骨精度検査基準」に規定する許容差（左：管理許容差、右括弧内：限界許容差）を示す。

●溶接条件

溶接材料

柱材の引張強さ	溶接材料の規定及び種類
400N/mm² 級	JIS Z 3211（軟鋼用被覆アーク溶接棒）D43XX JIS Z 3212（高張力鋼用被覆アーク溶接棒）D50XX JIS Z 3312（軟鋼及び高張力鋼用マグ溶接ソリッドワイヤ）YGW-1X JIS Z 3313（軟鋼、高張力及び低温用鋼用被覆アーク溶接フラックス入りワイヤ）YFW-X430X ,YFW-X50XX 等
490N/mm² 級	JIS Z 3212（高張力鋼用被覆アーク溶接棒）D50XX JIS Z 3312（軟鋼及び高張力鋼用マグ溶接ソリッドワイヤ）YGW-11,YGW-12 YGW-13(CO2用),YGW-15,YGW-16(Ar-CO2用) JIS Z 3313（軟鋼、高張力及び低温用鋼用被覆アーク溶接フラックス入りワイヤ）YFW-X50XX 等

（注）表中のX印は、記号あるいは数字の省略を表す。

■ベースプレートの予熱
●気温(鋼材表面温度)が5°C以上でのベースプレートの予熱は次に示す予熱温度標準により行う。
その他必要に応じて適切な予熱をする。

ベースプレートの予熱温度の標準

溶接方法 ＼ 材質・板厚(mm)	TMCP鋼 40≦t≦75	TMCP鋼 75<t≦100
低水素系被覆アーク溶接	50 ℃	80 ℃
CO2ガスシールドアーク溶接	予熱なし	50 ℃

■検査方法：溶接部の検査は超音波探傷検査により行う。探傷は柱側から行う。

■不良溶接部の補正：有害な欠陥のある溶接部は削除して再溶接する。

■施工管理：７。本工法の施工及び施工管理参照。

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	柱脚工法設計施工標準図(1)	—	S－22

構造一級建築士 中西康文 314号

ベースパックNT
FX3シリーズ
「保有耐力接合タイプ」

角形鋼管
F値325N/mm²以下
□-300×300 ～ □-750×750 用

（財）日本建築センターによる一般評定「BCJ評定-ST0054-10」（平成30年9月21日付）

ベースパックＮＴ柱脚工法 設計施工 標準図 2/3

●ベースパック柱脚工法の設計は「ベースパック柱脚工法設計ハンドブック」による。
●本標準図は1/3～3/3で構成されている。

岡部株式会社 TEL03（3624）5336
旭化成建材株式会社 TEL03（3296）3515

2019年1月作成

6。工事場施工

6。1 基礎工事

●柱脚部の捨コンの厚さは90mm以上とし、表面は平滑に仕上げる。

6。2 アンカーボルトの据付け

●ハイテンアンカー（アンカーボルト）の据付けは、予め捨てコン上にセットされたフレーム上に、定着ベルト・ハイテンアンカー・テンプレート等でアンカーユニットを組立て、フレームに固定する。
●フレームベースは、ステコンアンカーにより水平に固定する。
●位置決めは、テンプレートの中心位置と地墨等の柱心を合致させることにより行う。
標準許容差は下図による。

6。3 配筋およびコンクリート打設

●配筋はアンカーユニットおよびフレームとの取り合いを考慮する。
●コンクリート打設前にテンプレート位置精度を確認する。

6。4 建方

●レベルモルタル施工は、ベースパックグラウト（グラウト材）を使用し大きさは下図による。

6。5 アンカーボルトの本締め（弛み止め）

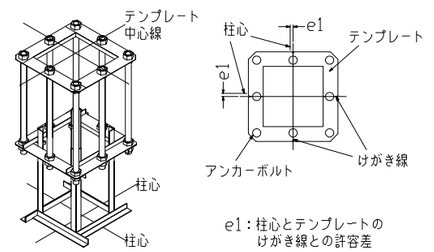
●本締めはグラウト材の充填前に行い、ダブルナットを標準とする。なお、余長は20mm以上確保する。

6。6 ベースパックグラウト（グラウト材）の注入

●グラウト材のカクハンは、グラウト材1袋（25kg）に対して、計量カップで4.0～4.6ℓの水を加え、電動カクハン機で混練することにより行う。
●グラウト材の注入は、グラウトロートを注入座金にセットし、グラウト材の自重圧により他の注入座金からグラウト材が噴き出るまで行う。

6。7 ベースパックにおける標準許容差

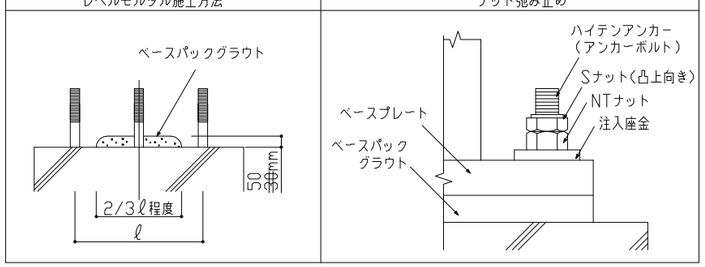
図



標準許容差

$-2 \leq e1 \leq 2$
ボルト天端の基準高さより誤差は
$-10 \leq e \leq 10$

レベルモルタル施工方法	ナット弛み止め



7。本工法の施工及び施工管理

●本工法は、管理者又は施工者（元請）の管理のもとで実施するものとする。
●本工法のうち6。2アンカーボルトの据付け及び6。6ベースパックグラウトの注入は、ベースパック施工技術委員会によって認定された有資格者（ベースパック施工管理技術者・施工技能者）が施工を実施し、チェックシート等により施工管理を行うものとする。
●ベースプレート溶接部の施工管理は、鉄骨製作業者に属する鉄骨製作管理技術者等による。

種別	採用	ベースパック記号	柱 外径(mm)	柱 板厚(mm)	ベースプレート 材質	形状	寸法(mm) a	t	l1	l2	l3	d	ハイテンアンカー 本数-呼び	埋込み長さ(mm)	定着ベルト 記号	コンクリート柱型 寸法(mm) D	配筋 立上り筋注1)	フープ筋注1)	設計基準強度(N/mm²)	フレームベース内法 寸法(mm) W	フレームポスト間 寸法(mm) X	最低h寸法(mm)	J寸法(mm)
柱材F値325以下用		30-19FX3	□-300×300	t≦19	TMCP鋼	(□)	650	50	100	225	-	φ55	8-M36	600	300Z08	850	20-D22	D13@125(D16@150)	21以上	270	140	850	175
	○	35-16FX3	□-350×350	t≦16	TMCP鋼	(□)	700	50	80	270	-	φ55	8-M36	600	350ZS400Z08	900	24-D22	D13@125(D16@150)	21以上	360	230	900	175
		35-19FX3	□-350×350	t≦19	TMCP鋼	(□)	700	55	80	270	-	φ60	8-M39	600	350ZS400Z08	900	24-D22	D13@125(D16@150)	21以上	360	230	900	175
		35-22FX3	□-350×350	t≦22	TMCP鋼	(□)	700	60	80	270	-	φ60	8-M42	650	350AS400A08	900	20-D25	D13@125(D16@150)	21以上	360	230	900	190
		35-25FX3	□-350×350	t≦25	TMCP鋼	(□)	700	60	80	270	-	φ60	8-M42	650	350AS400A08	900	24-D25	D13@125(D16@150)	21以上	360	230	900	190
		40-16FX3	□-400×400	t≦16	TMCP鋼	(□)	750	60	85	290	-	φ65	8-M42	650	400A08	950	20-D25	D13@100(D16@150)	21以上	400	270	950	190
		40-19FX3	□-400×400	t≦19	TMCP鋼	(□)	750	60	85	290	-	φ65	8-M45	650	400A08	950	24-D25	D13@100(D16@150)	21以上	400	270	950	190
		40-22FX3	□-400×400	t≦22	TMCP鋼	(□)	750	65	85	290	-	φ70	8-M48	700	400A08	950	24-D25(20-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	400	270	950	200
		40-25FX3	□-400×400	t≦25	TMCP鋼	(□)	750	65	85	290	-	φ70	8-M48	700	400A08	950	28-D25(24-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	400	270	950	200
		45-16FX3	□-450×450	t≦16	TMCP鋼	(□)	800	65	80	320	-	φ70	8-M45	650	450A08	1000	24-D25	D13@100(D16@150)	21以上	460	330	1000	190
		45-19FX3	□-450×450	t≦19	TMCP鋼	(□)	800	65	80	320	-	φ70	8-M48	700	450A08	1000	28-D25(24-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	460	330	1000	200
		45-22FX3	□-450×450	t≦22	TMCP鋼	(□)	800	70	80	320	-	φ70	8-M52	700	450A08	1000	28-D25(24-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	460	330	1000	220
		45-25FX3	□-450×450	t≦25	TMCP鋼	(□)	800	75	80	320	-	φ75	8-M52	700	450A08	1000	32-D25(28-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	460	330	1000	220
		45-28FX3	□-450×450	t≦28	TMCP鋼	(□)	800	75	80	320	-	φ75	8-M56	750	450B08	1050	36-D25(28-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	460	330	1000	230
		50-19FX3	□-500×500	t≦19	TMCP鋼	(□)	860	65	90	340	-	φ70	8-M52	700	500A08	1050	28-D25(24-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	510	380	1100	220
		50-22FX3	□-500×500	t≦22	TMCP鋼	(□)	900	75	100	350	-	φ75	8-M56	750	500B08	1100	32-D25(28-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	510	380	1100	230
		50-25FX3	□-500×500	t≦25	TMCP鋼	(□)	900	75	100	350	-	φ75	8-M56	750	500B08	1100	40-D25(28-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	510	380	1100	230
		50-28FX3	□-500×500	t≦28	TMCP鋼	(□)	900	80	100	350	-	φ80	8-M60	800	500B08	1150	40-D25(32-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	510	380	1100	250
		50-32FX3	□-500×500	t≦32	TMCP鋼	(□)	900	85	100	350	-	φ85	8-M64	850	500B08	1150	44-D25(40-D29)	D13@100(D16@150)	21以上	510	380	1100	250
		55-19FX3	□-550×550	t≦19	TMCP鋼	(□)	950	75	100	375	-	φ75	8-M56	750	550B08	1150	32-D25(28-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	570	440	1100	230
		55-22FX3	□-550×550	t≦22	TMCP鋼	(□)	950	75	100	375	-	φ80	8-M60	800	550B08	1150	36-D25(28-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	570	440	1100	250
		55-25FX3	□-550×550	t≦25	TMCP鋼	(□)	950	75	100	375	-	φ80	8-M60	800	550B08	1150	44-D25(32-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	570	440	1100	250
		55-28FX3	□-550×550	t≦28	TMCP鋼	(ホ)	950	85	100	250	250	φ75	12-M56	750	550B12	1200	44-D25(32-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	570	440	1100	230
		55-32FX3	□-550×550	t≦32	TMCP鋼	(ホ)	950	85	100	250	250	φ75	12-M56	750	550B12	1200	48-D25(40-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	570	440	1100	230
		60-19FX3	□-600×600	t≦19	TMCP鋼	(ホ)	1000	70	100	265	270	φ70	12-M48	700	600A12	1200	36-D25(28-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	620	490	1100	200
		60-22FX3	□-600×600	t≦22	TMCP鋼	(ホ)	1000	80	100	265	270	φ75	12-M52	700	600A12	1200	40-D25(32-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	620	490	1100	220
		60-25FX3	□-600×600	t≦25	TMCP鋼	(ホ)	1000	80	100	265	270	φ75	12-M56	750	600B12	1200	44-D25(36-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	620	490	1100	230
		60-28FX3	□-600×600	t≦28	TMCP鋼	(ホ)	1000	85	100	265	270	φ80	12-M56	750	600B12	1250	48-D25(40-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	620	490	1100	230
		60-32FX3	□-600×600	t≦32	TMCP鋼	(ホ)	1000	85	100	265	270	φ80	12-M60	800	600B12	1250	56-D25(44-D29)	D13@100(D16@150)	24以上	620	490	1100	250
		65-22FX3	□-650×650	t≦22	TMCP鋼	(ホ)	1050	80	100	280	290	φ80	12-M56	750	650B12	1300	44-D25(36-D29)	D16@150	24以上	670	540	1100	230
		65-25FX3	□-650×650	t≦25	TMCP鋼	(ホ)	1050	80	100	280	290	φ80	12-M60	800	650B12	1300	48-D25(40-D29)	D16@150	24以上	670	540	1100	250
		65-28FX3	□-650×650	t≦28	TMCP鋼	(ホ)	1050	85	100	280	290	φ85	12-M60	800	650B12	1350	52-D25(44-D29)	D16@100	24以上	670	540	1100	250
		65-32FX3	□-650×650	t≦32	TMCP鋼	(ホ)	1050	85	100	280	290	φ85	12-M64	850	650B12	1350	64-D25(48-D29)	D16@100	24以上	670	540	1100	250
		70-22FX3	□-700×700	t≦22	TMCP鋼	(へ)	1150	80	125	225	225	φ75	16-M52	700	700A16	1400	48-D25(36-D29)	D16@100	24以上	720	590	1100	220
		70-25FX3	□-700×700	t≦25	TMCP鋼	(へ)	1150	80	125	225	225	φ75	16-M56	750	700B16	1400	56-D25(44-D29)	D16@100	24以上	720	590	1100	230
		70-28FX3	□-700×700	t≦28	TMCP鋼	(へ)	1150	90	125	225	225	φ80	16-M56	750	700B16	1450	60-D25(48-D29)	D16@100	24以上	720	590	1100	230
		70-32FX3	□-700×700	t≦32	TMCP鋼	(へ)	1150	90	125	225	225	φ80	16-M60	800	700B16	1450	68-D25(52-D29)	D16@100	24以上	720	590	1100	250
		75-22FX3	□-750×750	t≦22	TMCP鋼	(へ)	1250	90	130	245	250	φ75	16-M52	700	750A16	1500	52-D25(40-D29)	D16@100	24以上	810	680	1100	220
		75-25FX3	□-750×750	t≦25	TMCP鋼	(へ)	1250	90	130	245	250	φ75	16-M56	750	750B16	1500	56-D25(44-D29)	D16@100	24以上	810	680	1100	230
		75-28FX3	□-750×750	t≦28	TMCP鋼	(へ)	1250	95	130	245	250	φ85	16-M60	800	750B16	1550	64-D25(48-D29)	D16@100	24以上	810	680	1100	250
		75-32FX3	□-750×750	t≦32	TMCP鋼	(へ)	1250	95	130	245	250	φ85	16-M64	850	750B16	1550	68-D25(56-D29)	D16@100	24以上	810	680	1100	250

注1)（ ）表記ある場合は、（ ）内寸法も使用できる。

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称
柱脚工法設計施工標準図(2)

縮尺
—

図面番号
S－23

構造一級建築士 中西康文 314号

ＪＦ１００　設計・施工標準

JFE 建材 株式会社

ＪＦ１００の設計・施工は、一般社団法人　公共建築協会「平成18年版 床型枠用鋼製デッキプレート（フラットデッキ）設計施工指針・同解説」による
ＪＦ１００は、一般財団法人　建材試験センターによる性能試験にて構造性能を確認しています［発行番号：第１５Ａ２５３０号(H27.12.25)］

設　　計

採用項目に ☑ を記して下さい。

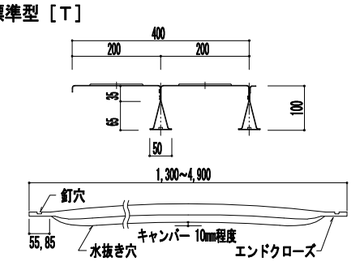
材料／デッキプレート

デッキ種類	板厚 mm	種類の記号	表面処理［亜鉛めっき］	使用材料
ＪＦ１００	■ ０．８ □ １．０ □ １．２ □ １．４ □ １．６	ＳＧＣＣ ＳＧＨＣ	■Ｚ１２［両面最小付着量 120g/m²］ □Ｚ２７［両面最小付着量 275g/m²］	JIS G 3302 「溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯」 降伏点205N/mm²、引張強さ295N/mm²以上
		ＳＺＡＣＣ ＳＺＡＨＣ	□Ｙ１８［両面最小付着量 180g/m²］	JIS G 3317 「溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯」 降伏点205N/mm²、引張強さ295N/mm²以上

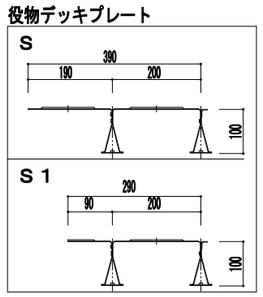
注意　※表面処理がＺ２７、Ｙ１８の場合、事前にご相談下さい。

ＪＦ１００

標準型［Ｔ］

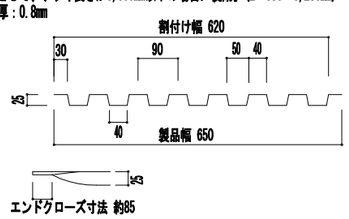


役物デッキプレート

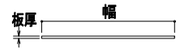


キーストンプレート

原則として、デッキ長さが1,000mm以下の場合に使用。(L=350~1,200mm)
※板厚：0.8mm



調整プレート



記号	幅(mm)	板厚(mm)
JFPL200	２００	１．２
JFPL300	３００	１．２
JFPL400	４００	１．６

断面応力・たわみの計算

断面応力・たわみの計算は、一般に単純支持梁モデルを用いて計算する。
算定式および許容値は、下表とする。

項目		算定式
曲げ応力 (N/mm²)	［Ｓ　造］	$\sigma=\frac{M}{Z}=\frac{WL^2}{8Z}\times10^3\leqq f_b$
	［RC・SRC造］	$\sigma=\frac{M}{Z}=\frac{WL^2}{8Z}\times10^3\leqq \frac{f_b}{\alpha}$
たわみ (mm)		$\delta=\frac{C5WL^4}{384EI}\times10^9\leqq\frac{L\times10^3}{180}+5$
支圧耐力 (N/m)		P＝WL≦ Pa

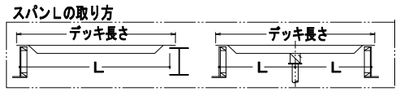
記号説明

σ：曲げ応力度	(N/mm²)
f_b：許容曲げ応力度　f_b＝ 205	(N/mm²)
M：最大曲げモーメント	(N･mm/m)
Z：断面係数（有効幅５０ｔ考慮）	(mm³/m)
δ：最大たわみ	(mm)
C：たわみ算定用係数　(C=1.6)	
W：設計（上載）荷重	(N/m²)
L：スパン	(m)
E：鋼材のヤング係数　E=2.05×10⁵	(N/mm²)
I：断面２次モーメント(全断面有効)	(mm⁴/m)
α：施工割増係数［ 別表参照 ］	
P：デッキリブ支圧荷重	(N/m)
Pa：許容支圧荷重［ 別表参照 ］	(N/m)

デッキリブの許容支圧荷重Pa　(幅1m当たり)

デッキ板厚 (mm)	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6
許容支圧荷重 (N/m)	9,800	14,700	19,600	24,500	29,400

スパンLの取り方



設計荷重W=W₁＋ W₂＋ W₃

W₁：スラブ自重＝(スラブ厚)×(鉄筋コンクリート単重)
W₂：デッキ自重　W₃：作業荷重(下記)

施工時作業荷重	□ 1,470N/m²[ポンプエ法] □ 2,450N/m²[ホッパー･バケット工法] □（　　N/m²）[　　]
コンクリート［RC単位重量］	■ 普通コンクリート[24kN/m³] □ 軽量コンクリート[20kN/m³] □（　　）[　　kN/m³]

施工割増係数α（支持梁がＲＣ造またはＳＲＣ造の場合）

施工状況の種類/α	施工条件など
□Ⅰ類/1.0	RC造またはSRC造の場合で、荷重条件、施工条件等の適切な設定、管理により施工上の安全性が確実に確保される場合
□Ⅱ類/1.25	Ⅰ類以外のRC造またはSRC造の場合で、板厚1.0mmまたは板厚1.2mmのフラットデッキを使用する場合
□Ⅲ類/1.5	Ⅰ類以外のRC造またはSRC造の場合で、板厚0.8mmのフラットデッキを使用する場合

断面性能及び質量

ＪＦ１００

品名	板厚 mm	有効幅考慮断面係数 Zx10³mm³/m	全断面有効断面２次モーメント I x10⁴mm⁴/m	製品質量 亜鉛めっき(Z12) kg/m²	亜鉛めっき(Z27) kg/m²	エコガル(Y18) kg/m²
ＪＦ１００-08	０．８	34.0	271	１５．３	１５．７	１５．４
ＪＦ１００-10	１．０	46.8	352	１８．９	１９．４	１９．０
ＪＦ１００-12	１．２	56.4	420	２２．５	２３．０	２２．７
ＪＦ１００-14	１．４	66.5	485	２６．２	２６．５	２６．２
ＪＦ１００-16	１．６	76.2	550	２９．８	３０．２	２９．８

キーストンプレート

板厚 mm	有効幅考慮断面係数 Zx10³mm³/m	全断面有効断面２次モーメント I x10⁴mm /m⁴	製品質量 亜鉛めっき(Z12) kg/m	亜鉛めっき(Z27) kg/m
０．８	９．８０	１２．２	５．８９	６．０７

スラブ厚さ別許容スパン早見表［ 施工時作業荷重1,470N/m²、施工割増係数考慮 ］　(単位：mm)

普通コンクリート 24kN/m³

建物の構造	S造、RC・SRC造					RC・SRC造	
施工状況の種類	Ⅰ類［施工割増係数：α=1.0］					Ⅱ類［α=1.25］	Ⅲ類［α=1.5］
板厚t (mm)	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.0	1.2	0.8
スラブ厚 120	3,460	3,740	3,950	4,120	4,270	3,670	3,950	2,870
125	3,430	3,710	3,910	4,090	4,240	3,630	3,910	2,830
130	3,400	3,680	3,880	4,050	4,210	3,580	3,880	2,800
135	3,370	3,650	3,850	4,020	4,180	3,540	3,850	2,760
140	3,340	3,630	3,820	3,990	4,140	3,490	3,820	2,730
145	3,300	3,600	3,800	3,960	4,110	3,450	3,780	2,690
150	3,260	3,570	3,770	3,930	4,080	3,410	3,730	2,660
155	3,230	3,550	3,740	3,910	4,060	3,370	3,690	2,630
160	3,190	3,520	3,720	3,880	4,030	3,340	3,650	2,600
170	3,120	3,480	3,670	3,830	3,980	3,270	3,580	2,550
180	3,060	3,430	3,620	3,780	3,930	3,200	3,500	2,500
190	3,000	3,390	3,580	3,740	3,880	3,140	3,440	2,450
200	2,940	3,350	3,540	3,690	3,830	3,080	3,370	2,400
250	2,700	3,160	3,350	3,500	3,640	2,830	3,100	2,200
300	2,510	2,940	3,200	3,350	3,480	2,630	2,880	2,050

軽量コンクリート 20kN/m³

建物の構造	S造、RC・SRC造					RC・SRC造	
施工状況の種類	Ⅰ類［施工割増係数：α=1.0］					Ⅱ類［α=1.25］	Ⅲ類［α=1.5］
板厚t (mm)	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.0	1.2	0.8
スラブ厚 120	3,580	3,880	4,090	4,260	4,420	3,880	4,090	3,040
125	3,550	3,850	4,060	4,230	4,390	3,840	4,060	3,000
130	3,530	3,820	4,030	4,200	4,360	3,790	4,030	2,960
135	3,500	3,790	4,000	4,170	4,330	3,750	4,000	2,930
140	3,480	3,760	3,970	4,140	4,300	3,710	3,970	2,900
145	3,450	3,740	3,940	4,110	4,270	3,670	3,940	2,860
150	3,430	3,710	3,910	4,090	4,240	3,630	3,910	2,830
155	3,410	3,690	3,890	4,060	4,210	3,590	3,890	2,800
160	3,380	3,660	3,860	4,030	4,190	3,550	3,860	2,770
170	3,330	3,620	3,810	3,980	4,130	3,480	3,810	2,720
180	3,260	3,570	3,770	3,930	4,080	3,410	3,730	2,660
190	3,200	3,530	3,730	3,890	4,040	3,350	3,670	2,610
200	3,140	3,490	3,680	3,850	3,990	3,290	3,600	2,570
250	2,900	3,320	3,500	3,660	3,800	3,030	3,320	2,360
300	2,700	3,160	3,350	3,500	3,640	2,830	3,100	2,200

＊梁側板型枠でＪＦ１００を支持する場合、スラブスパンが３．０ｍを超えるときは中間支保工を設けることを原則とする

施　　工

計画
1) 工事に先立ち、ＪＦ１００使用の目的に合致するように、工法及び工程の計画を立てる
また、各施工段階における荷重に基づき強度や剛性について検討する
2) あらかじめ割付図を作成し、柱・梁の取り合いを明確にし、現場における作業や役物を少なくする

運搬保管
1) ＪＦ１００の荷おろし時、梱包したデッキプレートに局部変形を与えないようにする
2) 高所で突風の恐れがある場所では保管方法を適切に行い、飛散防止を行う

敷込み
1) デッキプレートの敷込み前に、梁上を十分に清掃する。施工図に従い、柱廻り、梁接合部、構台Ｈ型柱、開口部、斜め梁等のにデッキプレート受けが施工されているか確認する
2) 敷き込みは最初の１枚を墨出し位置に合わせて仮止め後、通りや不陸を修正しながら２枚目以降を割付図に従って敷き並べていく。敷込みを完了したデッキプレート、調整プレートはその日のうちに仮止めする

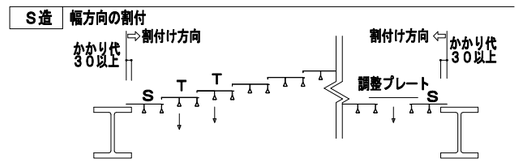
切断穴あけ
1) ＪＦ１００の切断・孔あけ作業は、ガス切断、アーク溶接機で溶断等の方法もあるが、機械加工を原則とし、材質・強度および形状を損なわないようにする
2) リブ部の切取りは、局部破壊の原因となるので補強等十分に検討する
3) スリーブ等の開口部がある場合には、鉄板で補強する

接合
1) ＪＦ１００と支持梁の接合は、Ｓ造の場合アーク溶接で行う。また薄肉溶接に十分技量を有する有資格者の作業員を指名する。ＲＣ造及びＳＲＣ造の場合は、釘を用いて、型枠に対して釘打ち機又は金槌・ハンマーで釘止めする。ＲＣ造置きスラブ上（地中梁）の場合は、丸棒(φ１０mm程度)等の継ぎ筋でデッキ端部とスターラップ筋を結束する

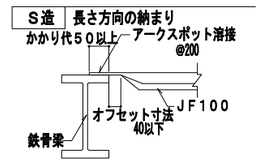
その他
1) ＪＦ１００上に鉄筋等の重量物を置くことは避ける。止むを得ず置く場合は、デッキプレート弱辺方向の上部にバタ角等台木を数本並べ、デッキプレートに直接局部荷重をかけないようにする
2) コンクリート打設時は、コンクリートの山を作らないようにし、集中荷重を避ける
3) コンクリート打設前までに、中間サポートの設置を確認する

納　ま　り　例

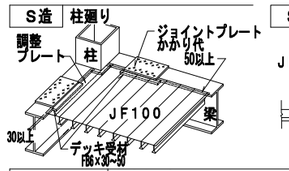
S造　幅方向の割付



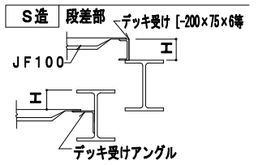
S造　長さ方向の納まり



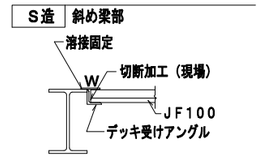
S造　柱廻り



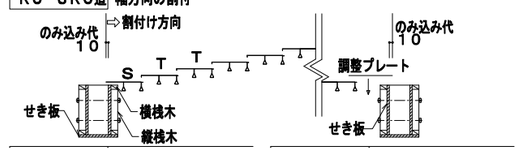
S造　段差部



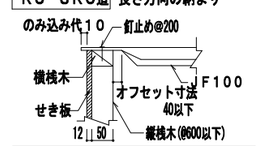
S造　斜め梁部



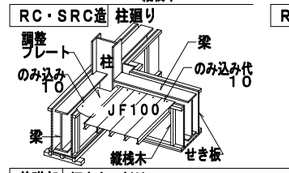
RC・SRC造　幅方向の割付



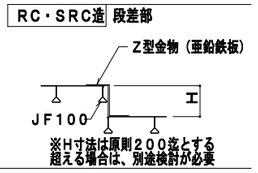
RC・SRC造　長さ方向の納まり



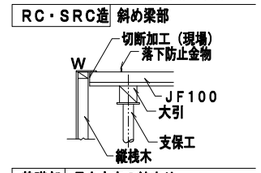
RC・SRC造　柱廻り



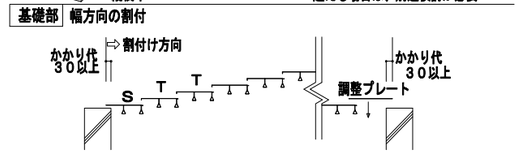
RC・SRC造　段差部



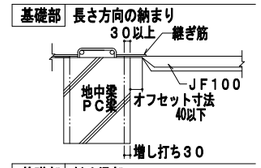
RC・SRC造　斜め梁部



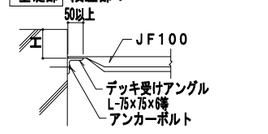
基礎部　幅方向の割付



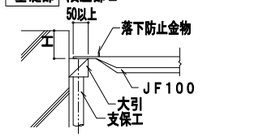
基礎部　長さ方向の納まり



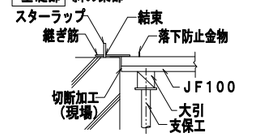
基礎部　段差部１



基礎部　段差部２

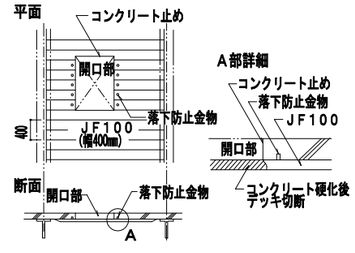


基礎部　斜め梁部

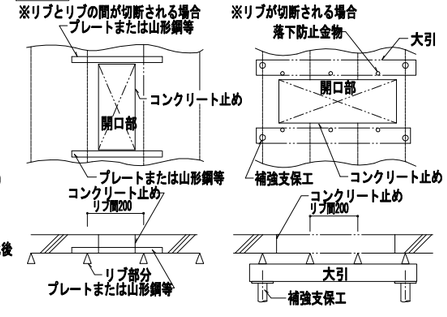


開口部　コンクリート硬化後に開口部を切断

配線・配管・空調ダクト等の開口部の施工は、原則として予め型枠で囲い、コンクリート打設硬化後にデッキを切断する。
開口部の大きさにより、デッキとコンクリートが剥離する恐れがある場合、切断部周辺に「落下防止金物」を取り付ける。



開口部　コンクリート打設前に開口部を切断

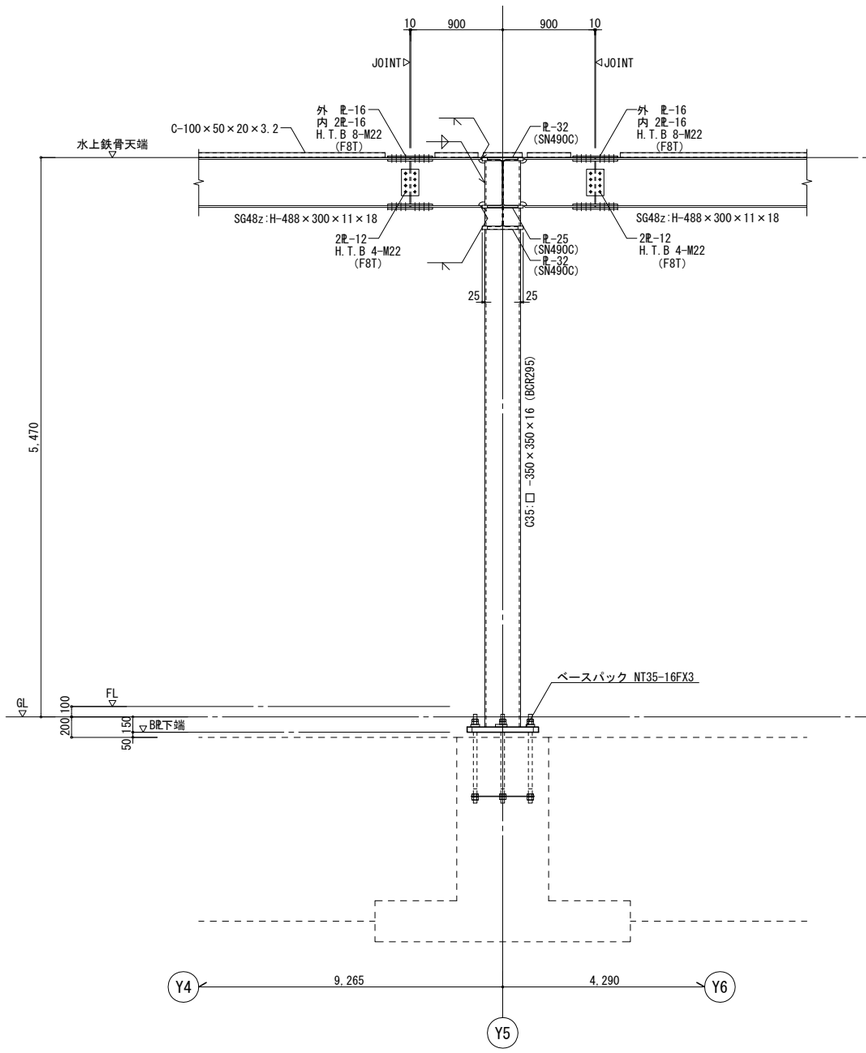


特記事項：

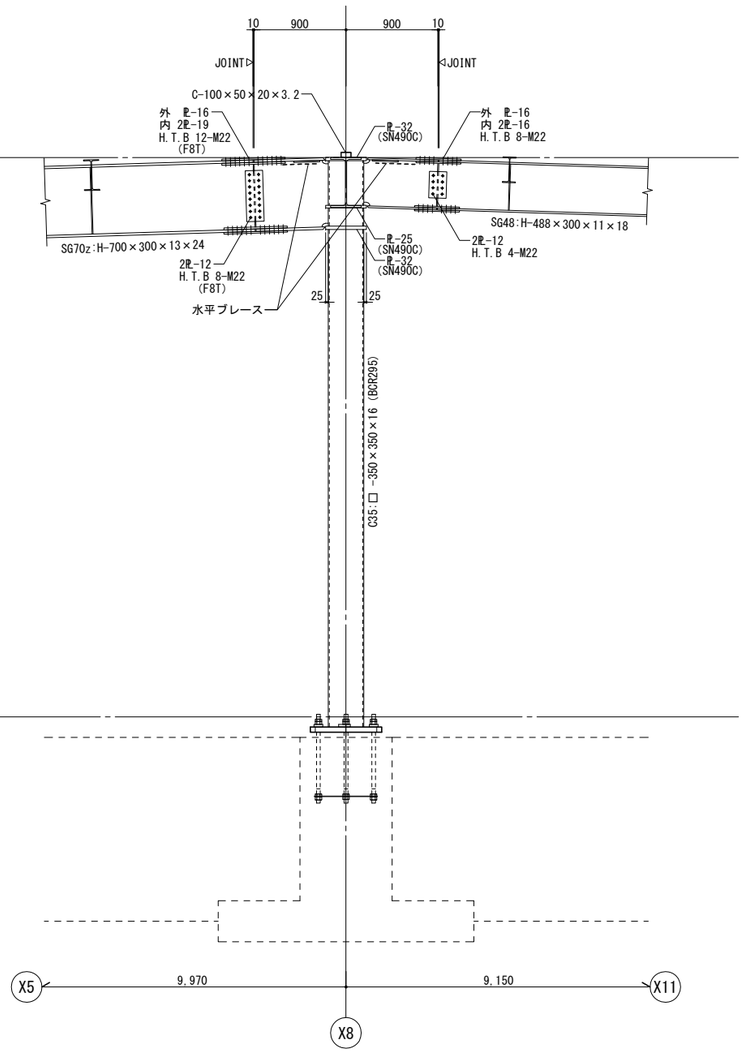
工事名	決裁欄	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		フラットデッキ 設計・施工標準	―	Ｓ－24

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

構造一級建築士　中西康文　314号



X8 通り鉄骨架構詳細図　縮尺＝1：30



Y5 通り鉄骨架構詳細図　縮尺＝1：30

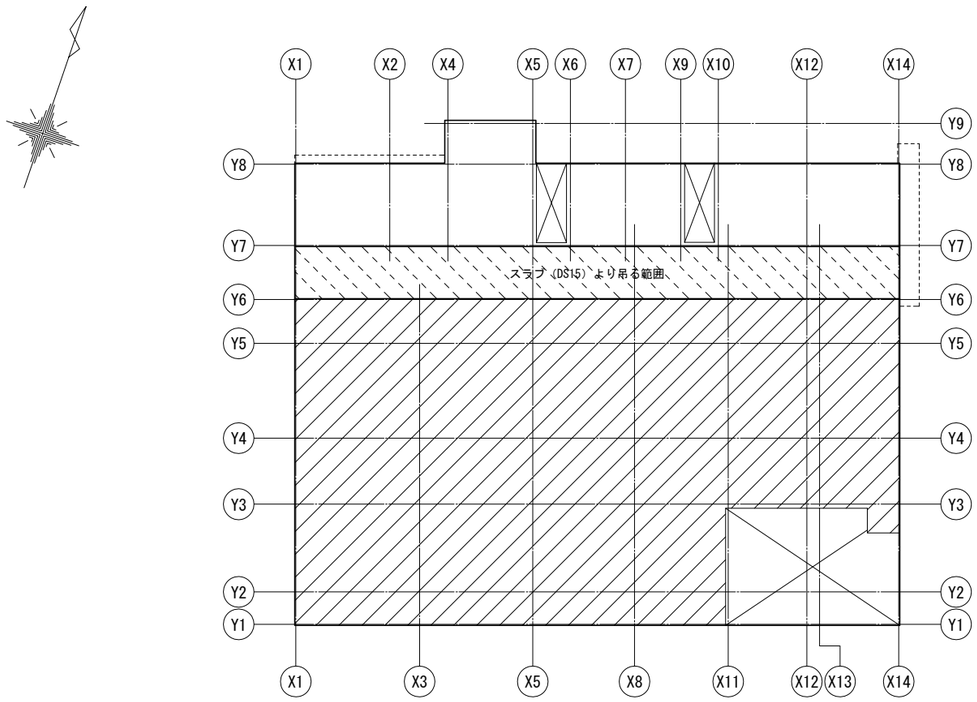
共通事項　特記なき限り下記による
1.鋼材材質： SN400B
2.高力ボルト：F10T又はS10T

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									鉄骨架構詳細図	S=1/30 (A1) S=1/60 (A3)	S-25

構造一級建築士　中西康文　314号

天井吊り下地鉄骨範囲

縮尺=1:300

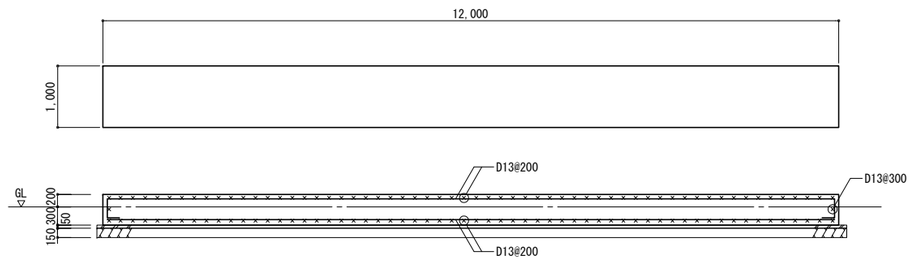


天井伏図　縮尺＝1:300

特記事項　特記なき限り下記による
1. ▨ 印は天井吊り下地鉄骨の範囲を示し
天井吊り下地鉄骨は C-75×45×15×2.3 @900
GPL-4.5 中ボルト1-M12

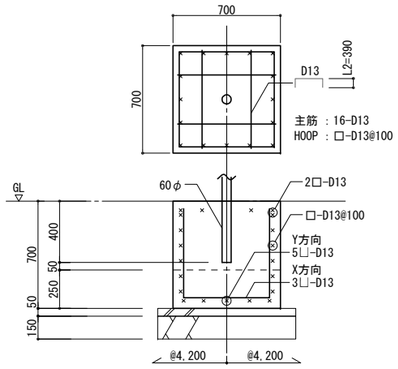
空調室外機基礎

縮尺=1:50



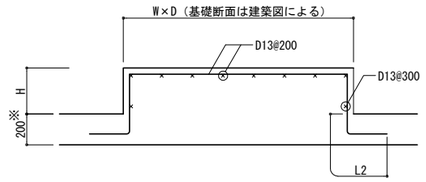
シェード用ポスト柱基礎

縮尺=1:20



機械室 機器基礎

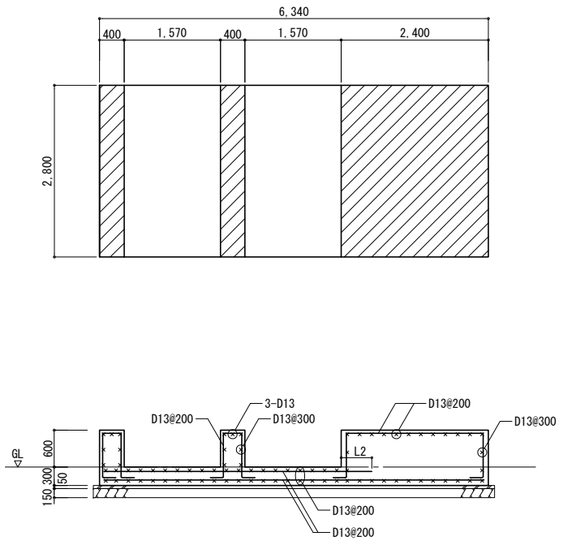
縮尺=1:20



※印寸法は設置スラブ厚とする

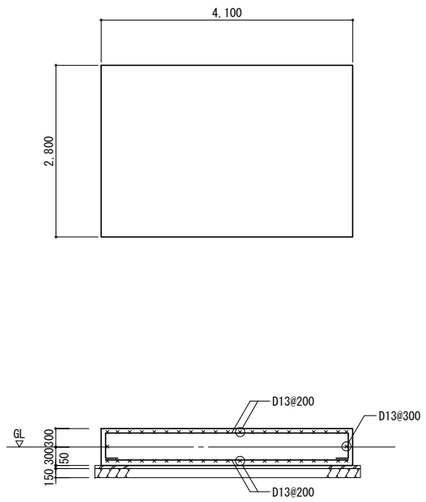
受水槽・ポンプ室基礎

縮尺=1:50



キュービクル基礎

縮尺=1:50



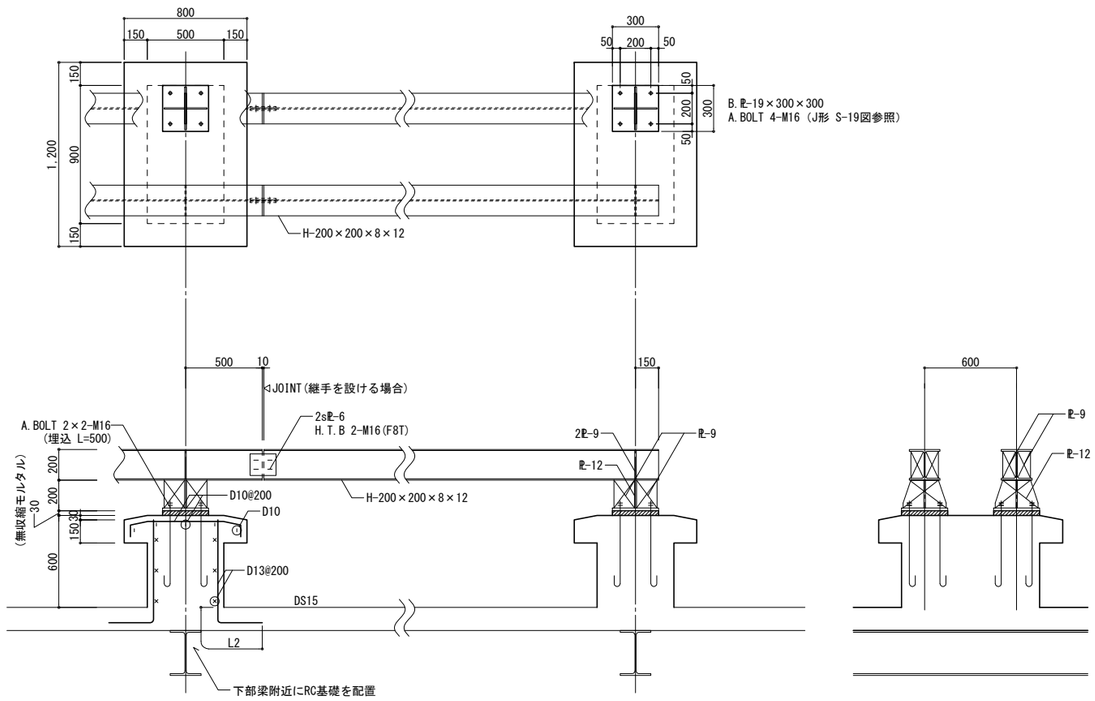
工事名	決裁欄	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		雑詳細図(1)	1/20(A1) 1/40(A3)	S－26

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

構造一級建築士　中西康文　314号

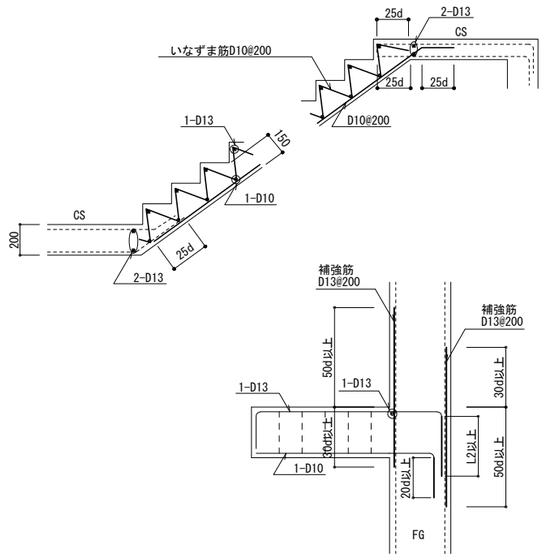
空調室外機基礎

縮尺=1:20



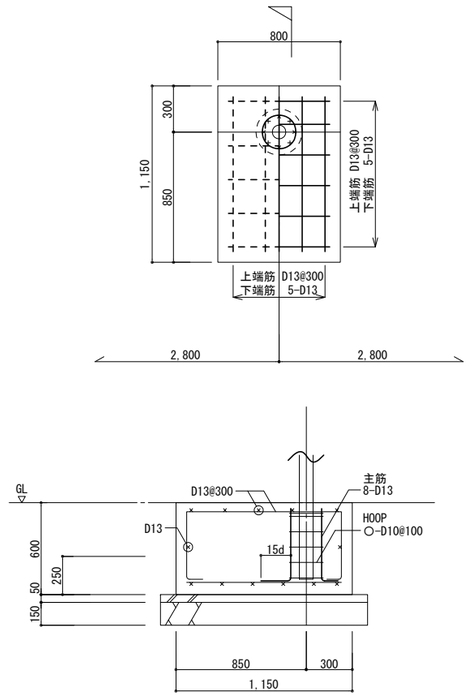
機械室 片持階段

縮尺=1:20



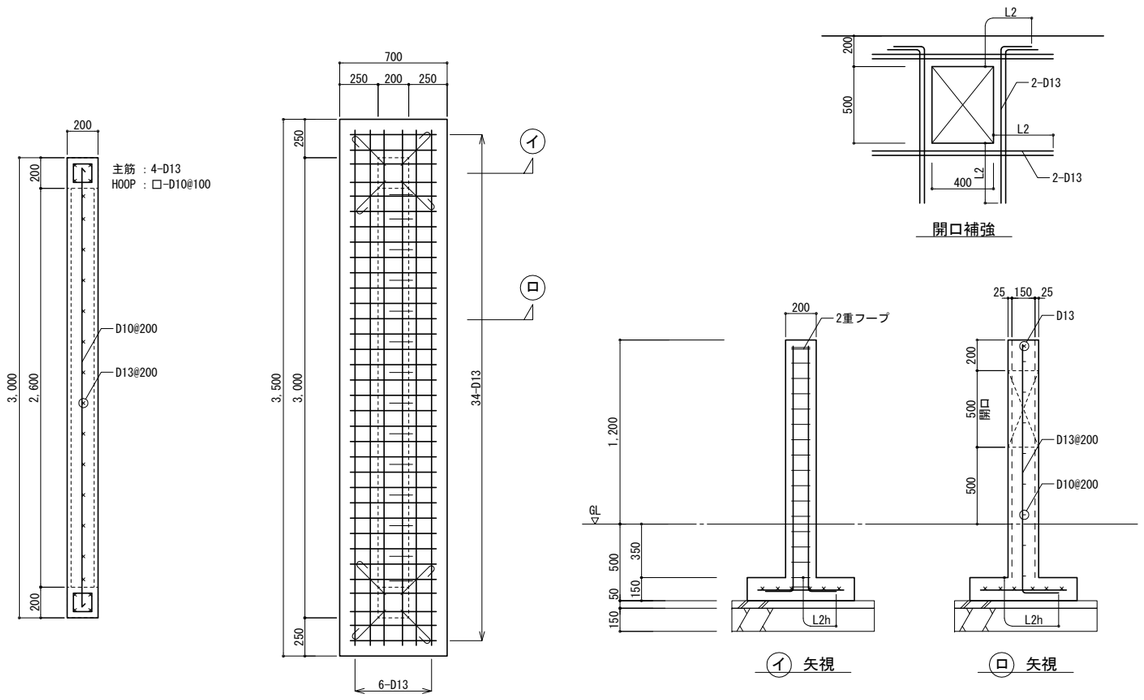
自転車置場

縮尺=1:20



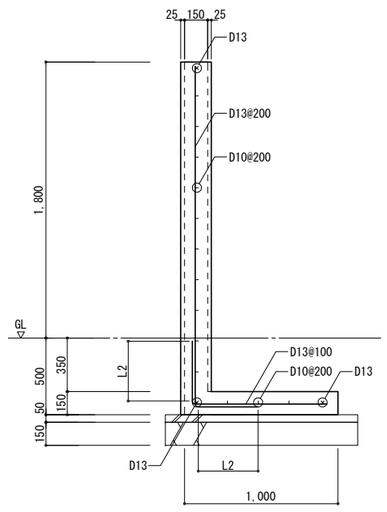
門柱

縮尺=1:20



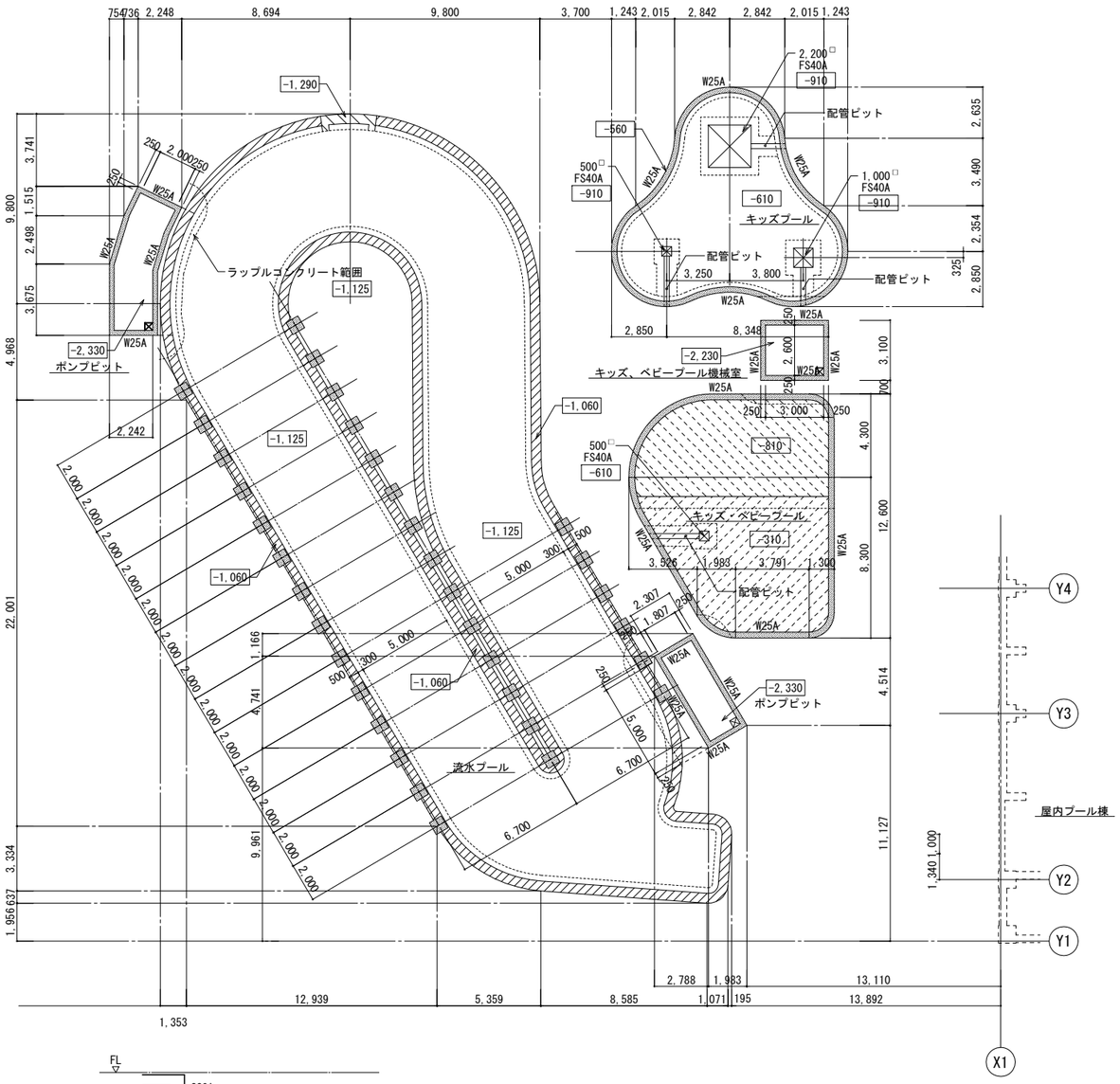
コンクリート塀

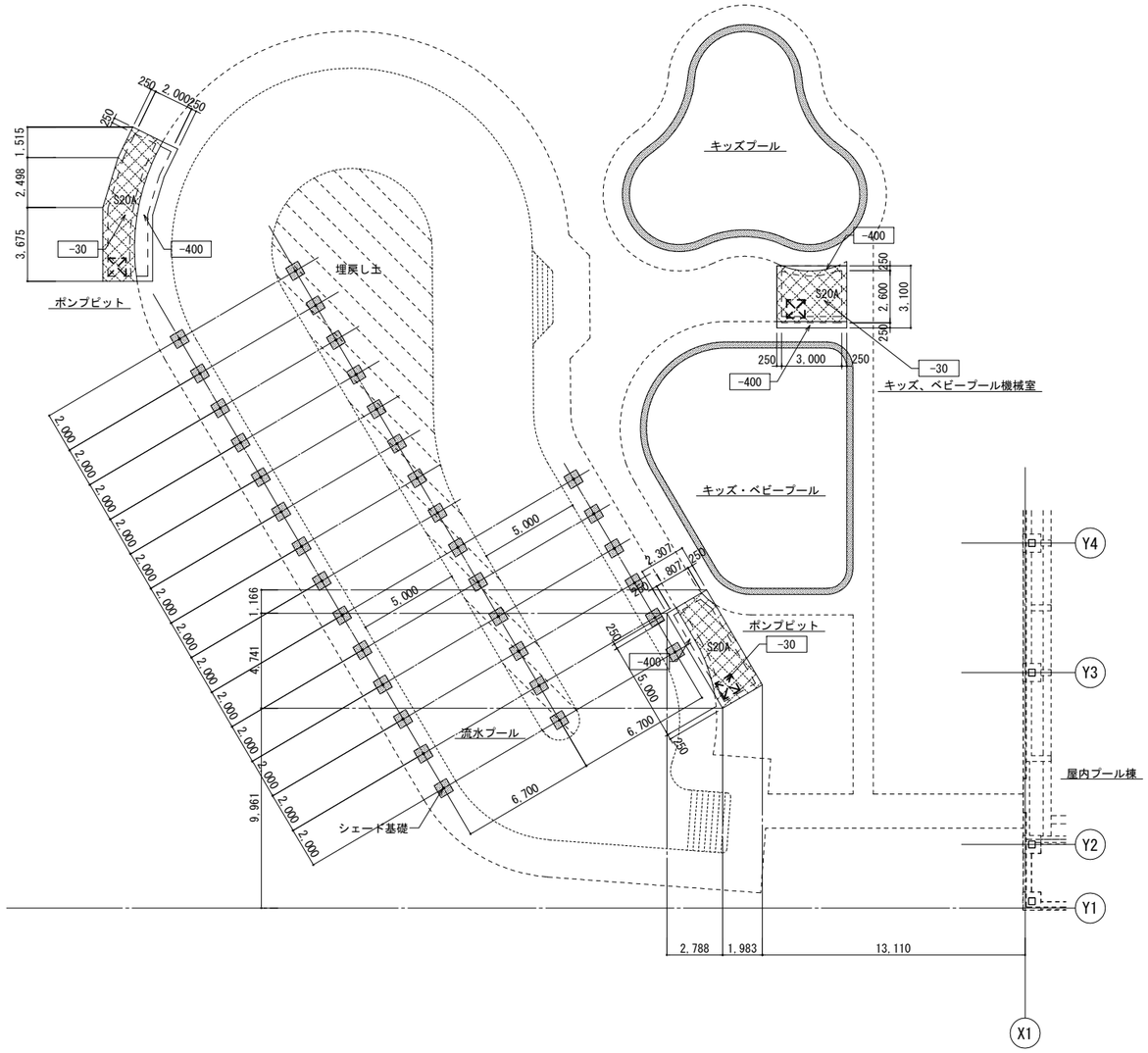
縮尺=1:20

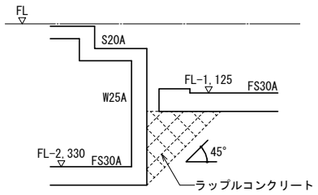


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								雑詳細図(2)	1/20(A1) 1/40(A3)	S－27

一級建築士事務所大阪府知事登録 （チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一
構造一級建築士 中西康文 314号







ラップルコンクリート(Fc=18)　要領

底版伏図（下面）　縮尺＝1:150

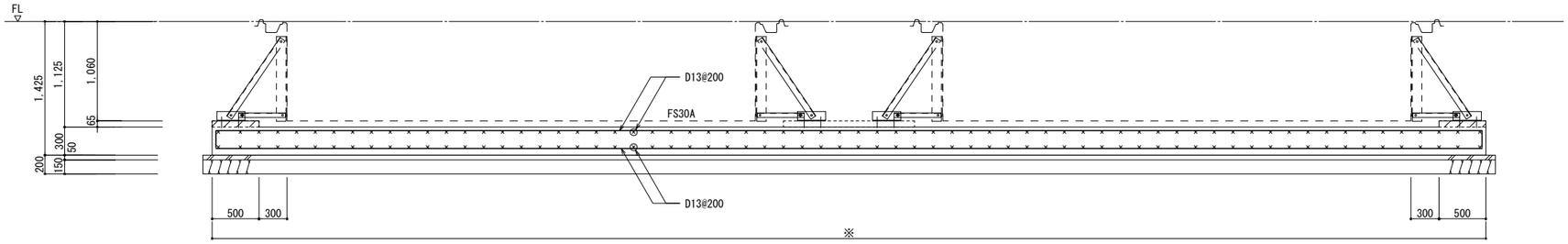
特記事項　特記なき限り下記による
1. GL=81.0　FL(プールサイド)=GL+50(81.05)
2. □ はFLからのスラブ天端レベルを示す
3. 底版スラブ FS30A
4. 壁 W25A

床版伏図（上面）　縮尺＝1:150

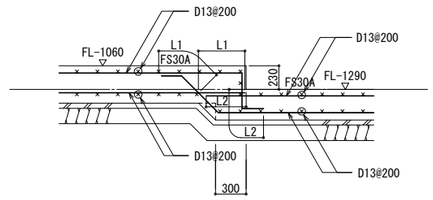
特記事項　特記なき限り下記による
1. GL=81.0　FL(プールサイド)=GL+50(81.05)
2. □ はFLからのスラブ天端レベルを示す
3. スラブ S20A

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(チ) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称　屋外プール 伏図	縮尺 1/150(A1) 1/300(A3)	図面番号 S－51
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事					

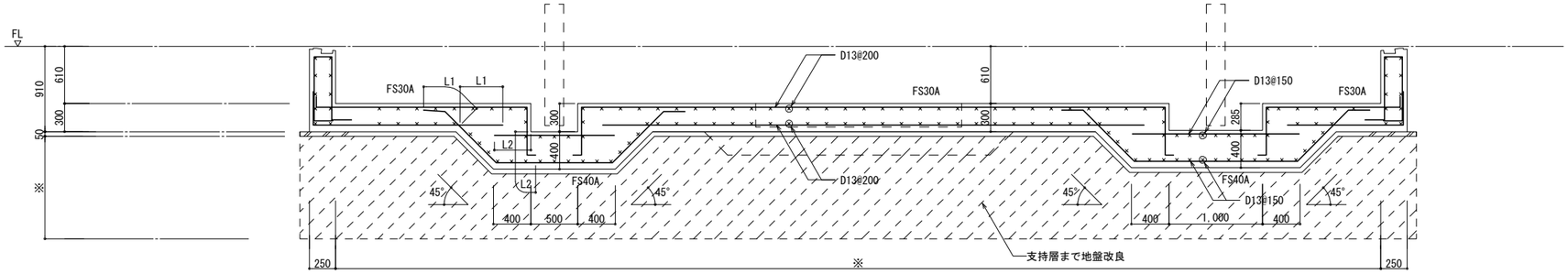
構造一級建築士　中西康文　314号



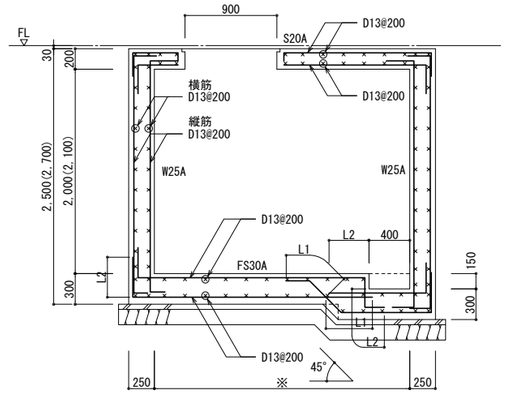
流水プール



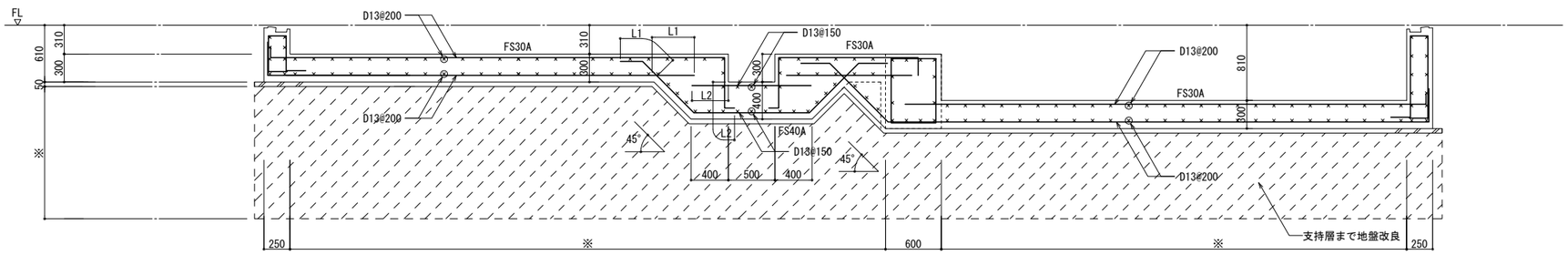
流水プール段差部



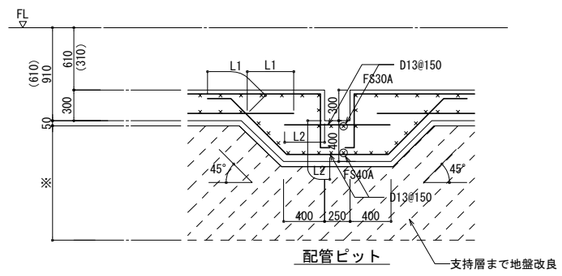
キッズプール



キッズ、ベビープール機械室
（ポンプピット）



キッズ・ベビープール



配管ピット

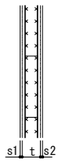
工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋外プール 断面図	1/30(A1) 1/60(A3)	S－52

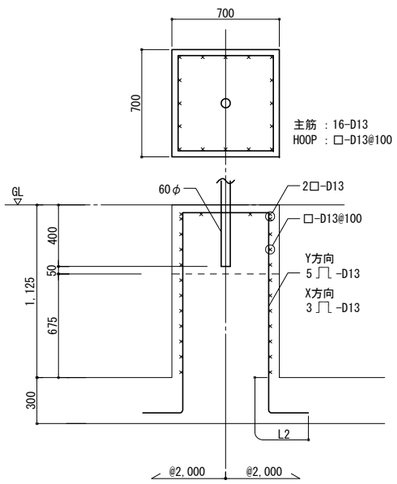
構造一級建築士　中西康文　314号

スラブ断面表

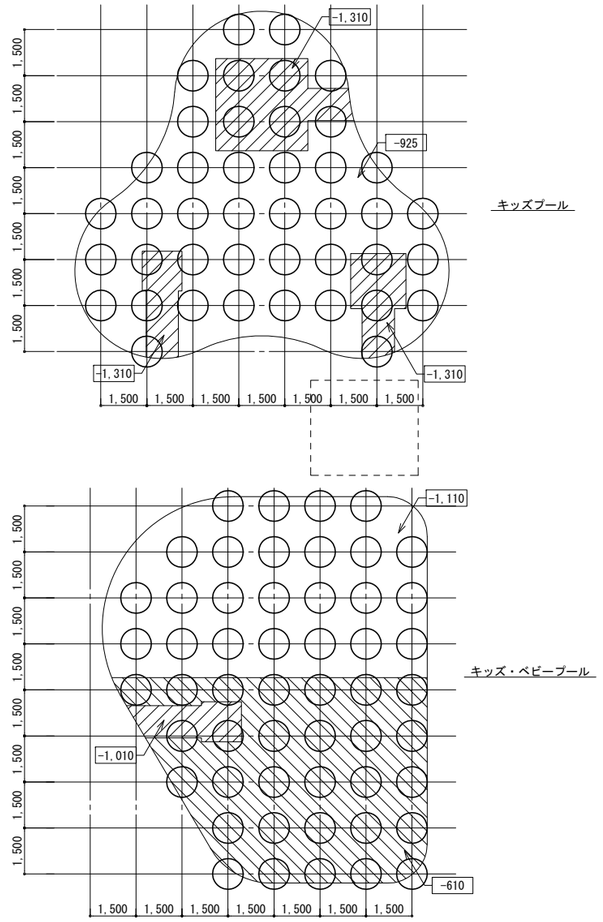
符号	t (t1～t2)		短辺方向 中間部(片持スラブ) 端部(元端)	短辺方向 中間部(片持スラブ) 中央部(先端)	短辺方向 周辺部	長辺方向 中間部 端部	長辺方向 中間部 中央部	長辺方向 周辺部	備考
S20A	200	上端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		下端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		上端筋							
		下端筋							
		上端筋							
		下端筋							
FS30A	300	上端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		下端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
FS40A	400	上端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @150	〃	〃	
		下端筋	D13 @150	〃	〃	D13 @150	〃	〃	
		上端筋							
		下端筋							
土間コン	200	上端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	
		下端筋	D13 @200	〃	〃	D13 @200	〃	〃	

壁断面表

符号		W25A							
断面									
壁厚 t		250							
目地ふかし厚 s1		—							
目地ふかし厚 s2		—							
縦筋		D13 @200							
横筋		D13 @200							
幅止め筋		D10 @1,000							
開口補強筋	タテ筋	—							
	ヨコ筋	—							
	斜メ筋	—							



シェード用ポスト柱基礎　縮尺=1:20



地盤改良伏図　縮尺=1:100

特記事項　特記なき限り下記による
1. GL=81.0　FL=GL+50(81.05)
2. ◯ 印は深層混合処理工法(認定工法)：改良杭径1,000φを示す
3. Fc:設計基準強度　1,500kN/m²
4. 改良杭頭レベルはGL-2.5mを想定
   現地にて支持層を確認のこと
5. ▭ はFLからの基礎下端（改良杭天端）レベルを示す

使用材料
コンクリート：Fc24
鉄筋　　：SD295A

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋外プール 部材断面表	1/ 50(A1) 1/100(A3)	S－53

構造一級建築士　中西康文　314号

構造特記仕様書　２０２３年度版

§1 一般事項

選択項目は ⦿ 印を適用し、⦿ 印が無い場合は ※ 印を適用する。
○ 印が複数有る場合は、共に適用する。

1-1　使用材料は原則としてJIS規格品、JAS規格品、又は大臣認定品とする。

1-2　設計図書の優先順位は下記による。
1)本特記仕様書
2)設計図
3)標準図
- ⦿ 鉄筋コンクリート構造配筋標準図
- 鉄骨工作標準図
- 鉄筋鉄骨コンクリート構造標準図
- 高強度せん断補強筋施工仕様書
- 鉄筋コンクリート壁式標準配筋図

4)仕様書（ ⦿公共建築協会　※日本建築家協会 ）
5)日本建築学会標準仕様書 , JASS5 2018年 , JASS6 2018年

1-3　各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。

1-4　構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。
第三者機関による検査・試験費用は工事費に　（ ※含む　• 含まない ）

1-5　設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。

1-6　梁貫通位置、径、及び箇所数は（ • 意匠図　• 構造図　※設備図 ）による。

1-7　その他

§2 構造計算ルート

2-1

方　向	構造計算ルート			
X	⦿ルート1	• ルート2	• ルート3	•
Y	⦿ルート1	• ルート2	• ルート3	•

2-2　鉄筋の継手(定着については設計図若しくは標準図による)
構造計算ルート別による主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手の重ね長さ
※　建築基準法施行令第73条第2項による仕様規定
- 日本建築学会 JASS5(2018),鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説
- 日本建築学会 RC規準2018

XY両方向共ルート3及び限界耐力計算の場合は、令第73条第2項の仕様規定によらずJASS5(2018),
鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びRC規準2018とすることができる。

§3 仮設工事,土工事

3-1　山留め、根切り

3-2　埋戻し土、盛土、残土処分
埋戻し土　※ 根切り土の中の良土　• 搬入良土(埋戻し土は30cm毎に転圧締固めを行うこと)
盛土　※ 根切り土の中の良土　• 搬入良土(盛土は30cm毎に転圧締固めを行うこと)
残土処分　• 場内地均し　※ 場外搬出処分(※ 自由　• 指定場所)

§4 地業工事

4-1　基礎及びスラブ下地業　（単位mm）

場　所		捨てコンクリート厚さ 注1)	A ： 砕 石 B ： 割栗石	厚　さ
基 礎	独立,布	※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　•
	ベ　タ	※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　•
基 礎 梁		※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　⦿ 50
土間スラブ		※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　•
土間コンクリート	屋内	※ 50 • 60　• 100	※ A　• B	※ 60　• 100　• 150　•
	屋外	• 50 • 60　• 100	※ A　• B	• 60　※ 100　• 150　•

注1).アンカーボルト支持用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。
注2).端部aは100以上とする。

4-2　設計地耐力　長期　200 kN/㎡　短期　400 kN/㎡　終局　kN/㎡
地耐力載荷試験　• 行う（ 箇所,長期設計耐力の3倍を確認する）　※ 行わない

4-3　地盤改良
- セメント系固化材撹拌

[• 載荷試験　• 一軸圧縮試験]　• 行う（ 箇所）　※ 行わない
[• 六価クロム溶出試験　]　• 行う　※ 行わない

4-4　既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭
1)杭種
- PHC杭　• A種　• B種　• C種　•
- ST杭　• A種　• B種　• C種　•
- SC杭　t mm　•　•　•　•
- PRC杭　• Ⅰ種　• Ⅱ種　• Ⅲ種　• Ⅳ種
- 節杭　• A種　• B種　• C種　•
- 鋼管杭

2)工法
- 打撃工法　• 油圧ハンマー　• ディーゼルハンマー
- 埋込み工法　• プレボーリングセメントミルク注入工法
- プレボーリング拡大根固め工法(認定工法)
  杭周固定液　※ あり　• なし
- 中掘拡大根固め工法(認定工法)
- 回転埋設根固め工法(認定工法)
- 回転杭工法
  先行掘削　※ あり　• なし

3)杭径,設計耐力,本数表

杭径(拡底部)mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備　考
（　）					
（　）					
（　）					
（　）					

4)杭の構成は設計図による。
5)杭頭補強
- かご筋　• スタッド溶接　• 杭外周溶接

4-5　場所打鉄筋コンクリート杭,場所打鋼管コンクリート杭
1)工法
- アースドリル工法　• 拡底アースドリル工法
- リバース工法　• オールケーシング工法　（ • ベノト工法 •　）
- BH工法　•

2)杭径,設計耐力,本数表(拡底部は施工径を示す)

杭径(拡底部)mm	管厚 mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備　考
（　）						
（　）						
（　）						
（　）						
（　）						

3)杭先端深さ　• GL-　m　• 杭リストによる　• 杭伏図による
4)孔壁測定　（ 2 方向）
※ 行う　（ • 全数　•　% ）　• 行わない
5)使用材料　コンクリートの仕様は設計図による。特記のない場合JASS5水中コンクリートによる。
コンクリート　Fc　（ • 普通ポルトランドセメント　• 高炉セメントB種 ）
鉄筋　• D　以下　SD295　• D　以上　SD345
• D　以上　SD390
鋼管(リブ付)　• SKK400　• SKK490

4-6　杭打地業共通事項
1)[• 試験杭　• 試験掘]　• 行う（ 本）　• 行わない
2)載荷試験　• 行う（ 箇所,長期設計耐力の3倍を確認する）　※ 行わない
3)SL塗布　• 行う　※ 行わない

§5 鉄筋工事

5-1　材種

種 類	径		継　手
⦿ SD295	D16　以下		※ 重ね継手　• スパイラル　• 工場溶接
• SD345	D19　以上		• 重ね継手　※ ガス圧接　• 溶接継手
• SD390	D　以上		※ ガス圧接　• 溶接継手　• 機械継手（ 級）
• SD490	D　以上		• ガス圧接　※ 溶接継手　• 機械継手（ 級）
• 溶接金網			• 重ね継手
• 高強度せん断補強筋	• 1275級	P	• フック加工　• スパイラル　• 工場溶接
	• 785級	K	
	• 685級	U	

5-2　ガス圧接部の検査(第三者機関による)外観検査全数(引張り試験の場合、施工者自主検査でもよい)
- 抜取り検査
  - 引張り試験(JISZ3120)
    1検査ロットにつき　※ 3本　• 原則 柱・梁の径毎に3本
  - 超音波探傷試験(JISZ3062)　• 熱間押抜き試験
    1検査ロットにつき　• 30箇所　•
    ○ 不合格となった圧接部は切り取って再圧接を行う。また残り全数に対して超音波探傷試験を行う。
    1検査ロットは1組の作業班が1日に施工した圧接箇所の数量で200箇所以内

5-3　溶接、機械式継手の検査は各々の認定方法による他,日本継手協会仕様書(2017年)及び下記を参照する。
JIS Z 3063 (鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波探傷試験方法及び判定基準)
JIS Z 3064 (鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定試験方法及び判定基準)

5-4　梁貫通補強
補強筋は原則として工場製品(評定品)を使用する。

5-5　その他
基礎梁、基礎小梁の継手及び定着は原則として　⦿ ①一般　• ②地反力を受ける
• ③上載荷重が大きい場合　とする。
梁の余長ℓdの採用　大梁・小梁　※ D'（梁有効成）　• 端部上下筋15d　中央上下筋20d
基礎梁　※ min(D', L2)　• 端部上下筋15d　中央上下筋20d
鉄筋の組立は適切な位置にスペーサーを使用し、組立後は形状保持のための養生を行う。
コンクリートを2回打する部材は、初回の打設後に鉄筋の清掃を行う。
コンクリート打設前に工事監理者の検査を受け不備な箇所は修正を行う。

§6 コンクリート工事

6-1　レディーミクストコンクリート(JIS A5308-2019)
1)セメント　※ 普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄJISR5210　• 高炉ｾﾒﾝﾄB種
• 低熱ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄJISR5210　•
2)粗骨材　• 砂利　※ 砕石　• 高炉ｽﾗｸﾞ骨材　• 人工軽量骨材　• 再生骨材
最大径(mm)　※ 20　• 25　• 40
3)設計基準強度　(N/mm ²)　(使用区分は設計図の軸組図に示す)
⦿ 普通コンクリート
• Fc18　• Fc21　⦿ Fc24　• Fc27　• Fc30　• Fc　• Fc
• 軽量コンクリート(※ 1種　• 2種　気乾単位容積質量　※ 18.5　•　)
• LFc18　• LFc21　• LFc24　• LFc27　• LFc30　• LFc
4)土間コンクリート　⦿ Fc24　(ただし柱,壁等と同時に打込む場合は躯体の強度とする)
5)捨てコンクリート　⦿ Fc18
6)防水押さえコンクリート　• Fc　• LFc　(気乾単位容積質量　※ 18.5　•　)
7)かさ上げコンクリート　• Fc　• LFc　(気乾単位容積質量　※ 18.5　•　)

6-2　混和材　⦿AE減水剤　⦿ 高性能AE減水剤　• 躯体防水材　• 膨張材
注1).混和剤は所定の品質を確保するためにプラントの特性に応じたもの使用する。

6-3

箇　所	基礎,基礎梁	一　般	土間スラブ		備 考
スランプ　cm	15		15		
水セメント比　%	60		60		60以下
単位水量　kg/㎥	185		185		185以下
単位セメント量　kg/㎥	270		270		270以上

注2).スランプは特記なき限り施工者が決め監理者に報告する。

6-4　試験（躯体コンクリートの28日圧縮試験は公的機関において行う）
1)骨材　[⦿ 塩分含有量　⦿ アルカリシリカ反応性]　※ 行う　• 行わない
骨材は試験成績書で確認も可とする。
2)フレッシュコンクリート　[⦿ スランプ　⦿ 空気量]　※ 行う　• 行わない
3)躯体のせき板取り外し時期決定圧縮試験　※ 行う　• 行わない
4)コンクリートコア抜き取り圧縮試験　• 行う　※ 行わない
5)マスコンクリートのひび割れ照査(温度応力解析)　• 行う　※ 行わない
6)単位水量測定　（エアメータ法 又は 電子レンジ法）　⦿ 行う　• 行わない

6-5　調合（補正値は工事費に含む）
計画供用期間の級( )は耐久設計基準強度Fd
• 短期(18)　⦿ 標準(24)　• 長期(30)　• 超長期(36)
調合管理強度　Fm=Max(Fc,Fd)+S　S=3～6
材齢28日の調合強度Fは下記の両式を満足するものとする。
F≧Fm+1.73σ　F≧0.85Fm+3σ

6-6　せき板及び支柱の在置期間(普通ポルトランドセメントの場合)

		基礎、梁側、柱、壁	スラブ下	梁　下
コンクリートの材齢による場合	15 ℃以上	3 日	17 日	28 日
	5 ℃以上	5 日	25 日	
	0 ℃以上	8 日	28 日	
圧縮試験による場合		5N/mm²	注)0.85Fcまたは12N/mm²	注）設計基準強度

注）かつ、施工中の荷重及び外力について、構造計算により安全が確認されるまで。

6-7　住宅性能表示　劣化等級　• 等級2　• 等級3
劣化等級2又は3を指定する場合は、鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)2-7かぶり厚さ
が変わる為,かぶりを訂正又は,設計図に明示する

6-8　Fc36を超える場合は高強度コンクリートとし、仕様は別記特記仕様書(JASS5等)による

§7 鉄骨工事

7-1　材種及び使用箇所

規 格 名 称	鋼　材　名	柱	通し ダイア	内 ダイア	大梁	ﾌﾞﾚｰｽ	小梁 他
一般構造用圧延鋼材	• SS400　•						
溶接構造用圧延鋼材	• SM400A　• SM490A						
建築構造用圧延鋼材	• SN400A　•						
	• SN400B　• SN490B						
	• SN400C　• SN490C						
一般構造用角形鋼管	• STKR400　• STKR490						
冷間成形角形鋼管	• BCR295　•						
	• BCP235　• BCP325						
熱間成形角形鋼管	• SHC400B　• SHC400C						
	• SHC490B　• SHC490C						
一般構造用炭素鋼管	• STK400　• STK490						
	• STKN400　• STKN490						
一般構造用軽量形鋼	• SSC400　•						
建築構造用圧延棒鋼	• SNR400						

7-2　高力ボルト

高 力 ボ ル ト の 種 類		使 用 箇 所
トルシア形高力ボルト	※　S10T	全般
JIS形高力ボルト	• F10T	トルシア形が使用できない部分
溶融亜鉛メッキ高力ボルト	• F8T	母材が亜鉛メッキされている部分
超高力ボルト	• S14T	屋内環境

7-3　普通ボルト,アンカーボルト
1)材質　• SS400　• SS490(M　以上)
• ABR400　• ABR490　• ABM400　• ABM490(ABMは M24以上)
2)大臣認定柱脚(メーカー仕様による)　• 使用する　• 使用しない

7-4　頭付きスタッド

径	長　さ(mm)					使 用 箇 所
16 φ	• 80	• 100	• 120	• 150	•	
19 φ	• 80	• 100	• 120	• 150	•	
22 φ	• 100	• 120	• 150	•	•	

7-5　溶接材料
1)アーク溶接に使用する溶接棒,ワイヤ及びフラックスは母材の種類,寸法,及び溶接条件に相応したものを選定する。
2)ガスシールドアーク溶接に使用するシールドガスは溶接に相応したものとする。

7-6　スカラップ形状　※ ノンスカラップ工法　• スカラップ工法

7-7　継手

	柱		梁	
フランジ	• 高力ボルト	• 現場溶接	※ 高力ボルト	• 現場溶接
ウェブ	• 高力ボルト	• 現場溶接	※ 高力ボルト	• 現場溶接

7-8　溶接手法及び管理
1)　使用する溶接ワイヤー、入熱量及びパス間温度等の仕様については鉄建協又は全構協の仕様で、専任の溶接施工管理技術者により管理を行うこと。
2)　完全溶け込み溶接はAW検定の有資格者が行うとする指定を　• 行う　• 行わない
3)　本工事で代替タブを使用する場合は、代替タブ溶接技術者技量検定付加試験を　• 行う　• 行わない
但し、代替タブのAW検定有資格者は技量検定付加試験を免除する。

7-9　デッキプレート　（単位　mm ）
1)　床用　高さ　•　板厚　•
2)　合成スラブ用　高さ　•　板厚　•
3)　型枠用　高さ　•　板厚　•　形版　タイプ
4)　防錆処理　• プライマー　• 亜鉛メッキ　• Z12　• Z27

7-10　塗装(工場塗 ※ 2回　• 1回、現場タッチアップ程度とする)
1)　素地調整　※ ケレン　• ブラスト
2)　下塗り用塗料

適用 屋外	適用 室内	塗　料		種　別		標準膜厚
	※	鉛、クロムフリー錆び止め	J1SK5674	※ 1種	※ 2種	30μm
	•	水系さび止めペイント	JASS18　M-111			30μm
•		変性エポキシ樹脂プライマー	JASS18　M-109	• 1種	• 2種	40μm
•		有機ジンクリッチプライマー	J1SK5552		• 2種	15μm
•		構造物用さび止めペイント	J1SK5551	A種		30μm

3)　溶融亜鉛メッキ　• 行う　• 行わない
4)　常温亜鉛メッキ　• 行う　• 行わない
5)　高耐食メッキ鋼板（t3.2mm以下）　• 用いる　• 用いない

7-11　溶接部の検査(受入検査)　※　行う　• 行わない
1)受入検査を行う第三者検査機関は、建築主、設計者、工事監理者又は工事施工者(元請)との直接契約による。
2)第三者検査機関は(社)日本溶接協会によるCIW検査事業者認定種別における超音波探傷検査部門の認定を取得した事業者とし、当該工事の鉄骨製作工場の社内検査を行っていない事業者とする。
3)受入検査は目視による外観検査と超音波探傷検査とし、社内検査完了後に行う。
4)外観検査の合否判定は国土交通省告示1464号による。ただし告示に定めのないものは日本建築学会「JASS6 鉄骨工事 2018 付則6. 鉄骨精度検査基準」の限界許容差による。
5)超音波探傷検査は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説」2018により、合否判定は7.2.1疲労を考慮しない溶接部のうち、引張応力が作用する溶接部の項を適用する。
6)溶接箇所数の数え方は「JASS6 鉄骨工事 2018」表10.1溶接箇所数の数え方による。
7)受入検査の抜取り方法及び抜取り率は以下による。
a)工場溶接の場合
i.検査ロットは各節、各工区毎に溶接箇所300箇所以内で構成する。
ii.抜取り数は各ロット毎に30箇所をランダムにサンプリングする。
iii.大きさ30個のサンプル中の不適合個数が1個以下のときはロットを合格とし、4個以上のときはロットを不合格とする。ただし、サンプル中の不適合数が1個を超え4個未満のときは、同じロットからさらに30個のサンプルを抜取検査する。総計60個のサンプルについての不適合個数の合計が4個以下のときはロットを合格とし、5個以上のときはロットを不合格とする。
b)現場溶接の場合
i.全数検査とする。
8)検査により不合格と判定された溶接部はすべて補修を行い、再検査して合格とならねばならない。
9)ずれ・食い違いの補修方法は、独立行政法人 建築研究所監修「突き合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による。

7-12　鉄骨製作工場　下記○印のグレード認定工場の内、納期・製作能力・鉄骨数量を勘案して工場選択のこと

国土交通省大臣認定(グレード)					
S	H	M	R	J	

§8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板・PCa板工事

8-1　コンクリートブロック
1)種類　• A 種　• B 種　• C 種
2)厚さ mm　• 100　• 120　• 150　• 190

8-2　ALC　パネル
1)使用箇所　• 床　• 屋根　• 外壁　• 内壁
2)厚さ mm　• 75 (80)　• 100　• 120(125)　• 150　• 175
3)外壁取り付け構法

方　向	構　法	使 用 箇 所	備　考
縦	• ロッキング構法		
横	• アンカー構法		

8-3　押出成形セメント板
外壁取付構法及び厚さ mm　• 60　•

方　向	構　法	使 用 箇 所	備　考
縦	• ロッキング構法		
横	• スライド構法		

8-4　PCa板
1)床及び屋根　• 床　• 屋根
• PCa板単独 厚さ mm　•　•
• 合成板

PCa板厚さ　mm	現場打厚さ　mm	合計厚さ　mm	備　考

2)外壁 厚さ　mm　•　•

(販売元)一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会　http://fasa-net.jp　(発行元)一般社団法人関西建築構造設計事務所協会　TEL(06)6763-8205　FAX(06)6763-8206　http://www.kse-web.com/　2023年2月1日作成　(不許複製)

工事名	決裁欄							
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称	縮尺	図面番号
屋外トイレ 構造特記仕様書	——	S－101

構造一級建築士　中西康文　314号

鉄筋コンクリート壁式構造配筋標準図　２０２３年度版

§１　一般事項

1－1
基本事項

1)　本標準図に記載なき事項は、鉄筋コンクリート構造配筋標準図による。
2)　耐久性上有効な仕上げのない壁（屋内、屋外共）及び土に接する壁は10以上増打ちする。
3)　特記なき限り粗骨材は最大径 20 mm とする。

1－2
その他

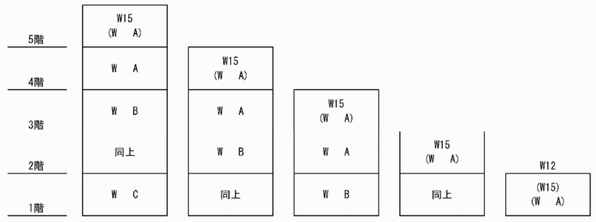
§２　壁の標準配筋

2－1
標準配筋リスト

符号	厚さ	縦筋、横筋	開口補強筋	
			縦筋	斜め筋
W12	120	D10-@200(S)	1-D13	1-D10(1-D10)
W15	150	D10-@200(S)	ⓐ 2-D13(1-D13)	1-D13(1-D10)
W　A		D10-@200(D)	2-D13(2-D13)	2-D13(1-D13)
W　B		D10-@200(D)	2-D16(2-D13)	2-D13(1-D13)
W　C		D10-@200(D)	ⓑ 2-D19(2-D16)	2-D16(1-D16)

1)　特記なき配筋は上表によるが、壁の厚さは§6によるか、梁形を設ける事が望ましい。
2)　（ ）内は開口部の高さhがh≦1000の場合を示す。
3)　(S) はシングル配筋、(D) はダブル配筋を示す。
4)　ダブル配筋の巾止筋は、D10-@1000以内を標準とする。
5)　開口部補強の横筋（壁梁主筋）は設計図によるが、特記のない場合は縦筋に準じ、あばら筋は壁筋と同じとする。
6)　壁符号は設計図に記載なき場合は下表による。
7)　地下室のある場合は設計図による。
8)　ⓐ 2-D13の代わりに1-D19とすることができる。
　　ⓑ 2-D19の代わりに2-D16+2-D13とすることができる。
9)　斜め筋の配筋が困難な場合は、縦筋横筋に置き換えてもよい。

2－2
標準壁配置

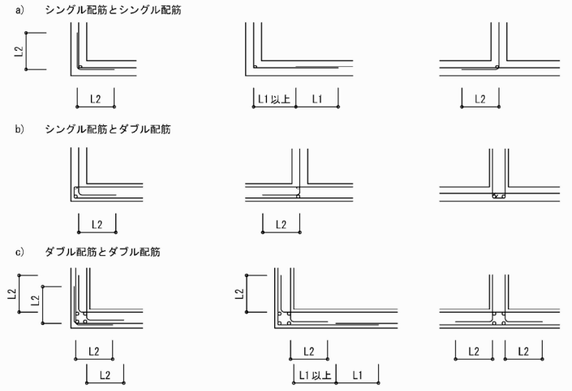


§３　壁筋の定着

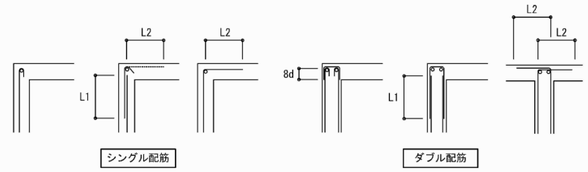
3－1
端部の配筋

ℓ≦1500 の壁は柱の帯筋に準じて配筋する。

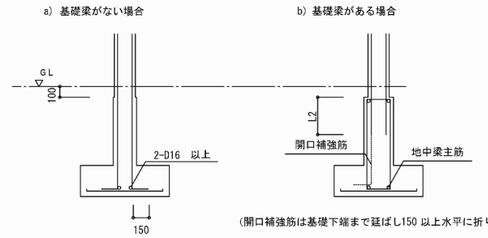
3－2
壁に対する定着



3－3
頂部の定着



3－4
基礎に対する定着



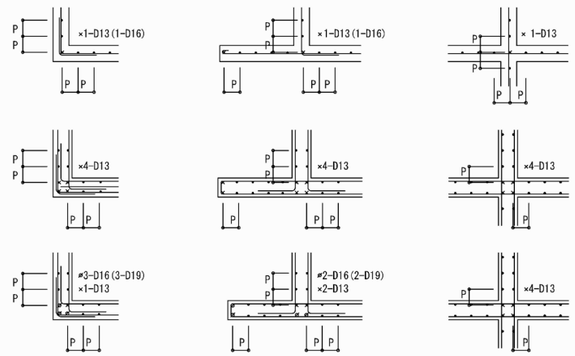
（開口補強筋は基礎下端まで延ばし150 以上水平に折り曲げる）

§４　壁交差部の縦補強筋と縦筋のピッチ（Ｐ）

4－1
W12
(W15)

4－2
W　A

4－3
W　B
(W　C)

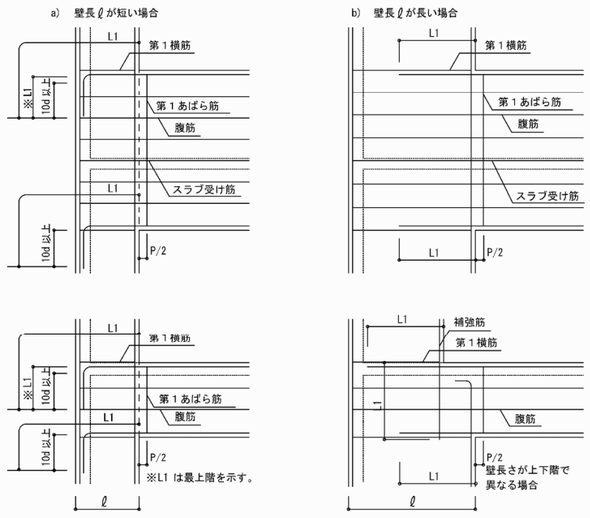


4－4
継手、定着

縦補強筋の定着及び継手は、ラーメン構造の柱の主筋に準ずる。

§５　壁梁の配筋

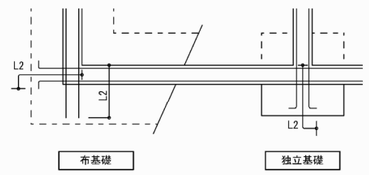
5－1
定着



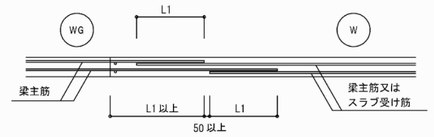
スラブ受け筋及び腹筋は壁端まで延ばし§３項の要領で配筋する。

5－2
継手

基礎梁の下端筋の定着



壁梁内での継手はなるだけ設けないようにし、壁内で継手を設けるか、壁への定着とする。

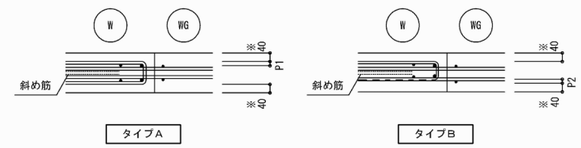


5－3
その他

1)　隣接の梁と同レベルの場合は通し配筋とするが、壁長が非常に大きい場合の定着はL1のみとしてもよいが主筋がスラブレベルと同じ場合は5-2スラブ受け筋との継手とする。
2)　スラブ受け筋は、ダブル配筋の場合は2-D13、シングル配筋の場合は1-D13とし壁筋の要領で定着する。
　　又壁梁のない場合も配筋する。
3)　腹筋は壁の横筋と同径、同ピッチとする。

§６　壁厚及び壁梁の配筋詳細

6－1
配筋タイプ



6－2
タイプ別壁厚表

配筋タイプ別による壁厚表 (mm)							
		タイプA			タイプB		
壁曲げ補強筋	斜め筋	梁主筋			梁主筋		
		D13	D16	D19	D13	D16	D19
D13	D10	190	195	205	185	190	195
D16	D13	195	205	215	190	200	205
D19	D16	200	210	220	200	210	210

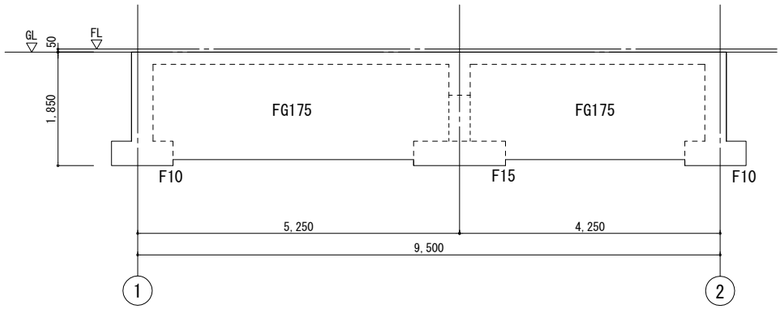
1)　かぶり厚さを 40 mm とした場合をしめす
　　※　最小かぶり厚さを30 mm とした場合、壁厚は上表より -20 mm とする。
2)　主筋のあきは1.5dかつ 25 mm 以上とし、斜め筋が配筋できる寸法とする。
3)　主筋と帯筋及びあばら筋の寸法関係は下表による。

壁縦補強筋			壁梁主筋		
P1 D1 壁横筋 D10	D1	P1	P2 D2 あばら筋 D10	D2	P2
	D13	20		D13	26
	D16	22		D16	26
	D19	23		D19	26

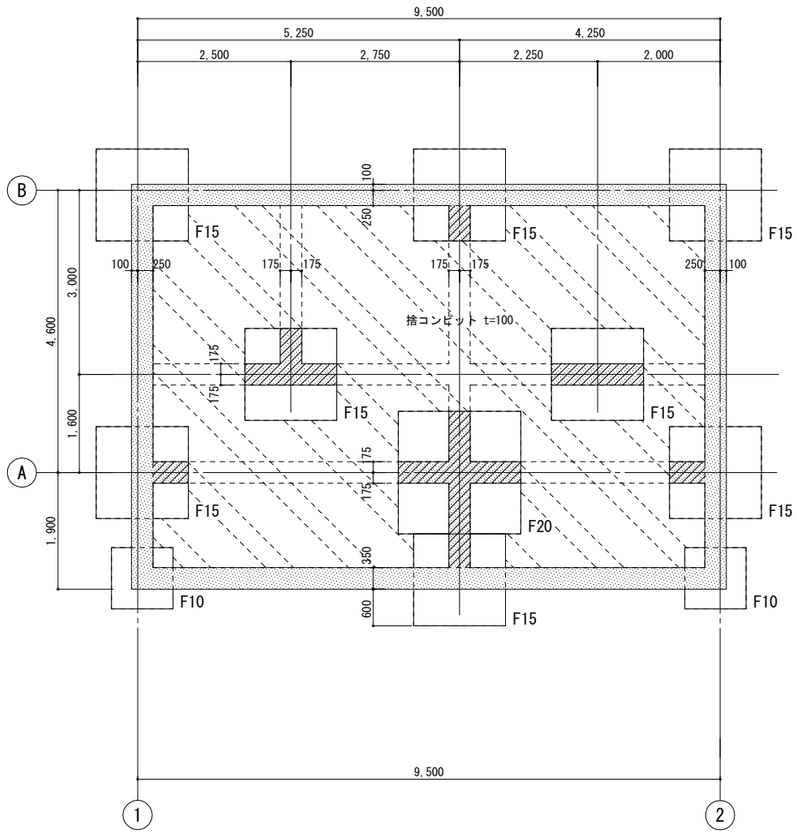
（販売元）一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会　http://fasa-net.jp　（発行元）一般社団法人関西建築構造設計事務所協会　TEL(06)6763-8205　FAX(06)6763-8206　http：／／www. kse—web. com／　2023年2月1日作成　（不許複製）

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号	図面名称　屋外トイレ	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	鉄筋コンクリート壁式構造配筋標準図	——	S－102
								大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一			

構造一級建築士　中西康文　314号

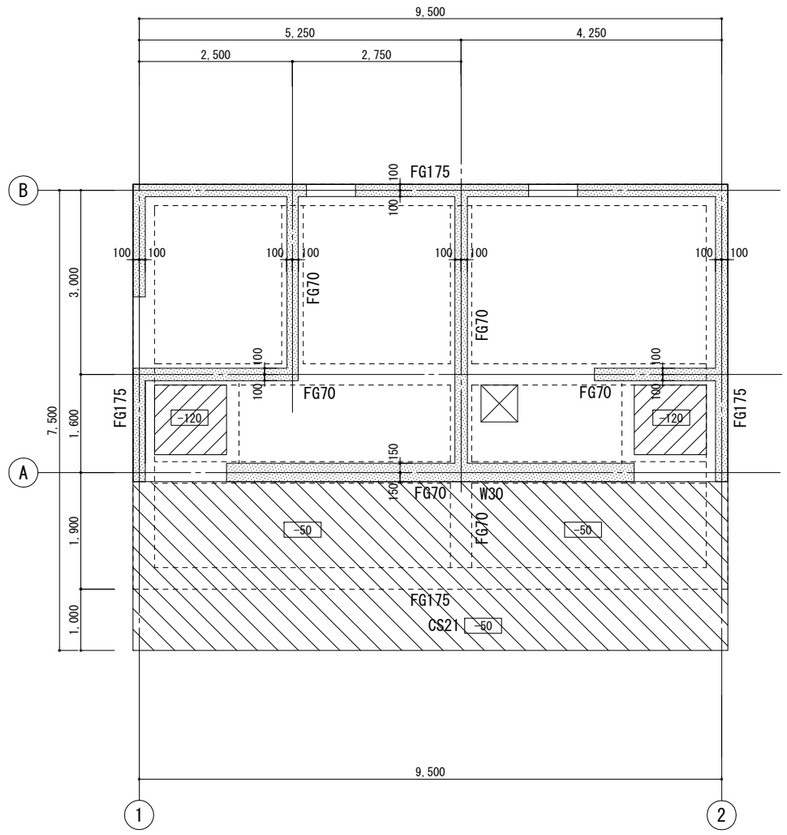


A 通り-1,900 軸組図　縮尺=1:50



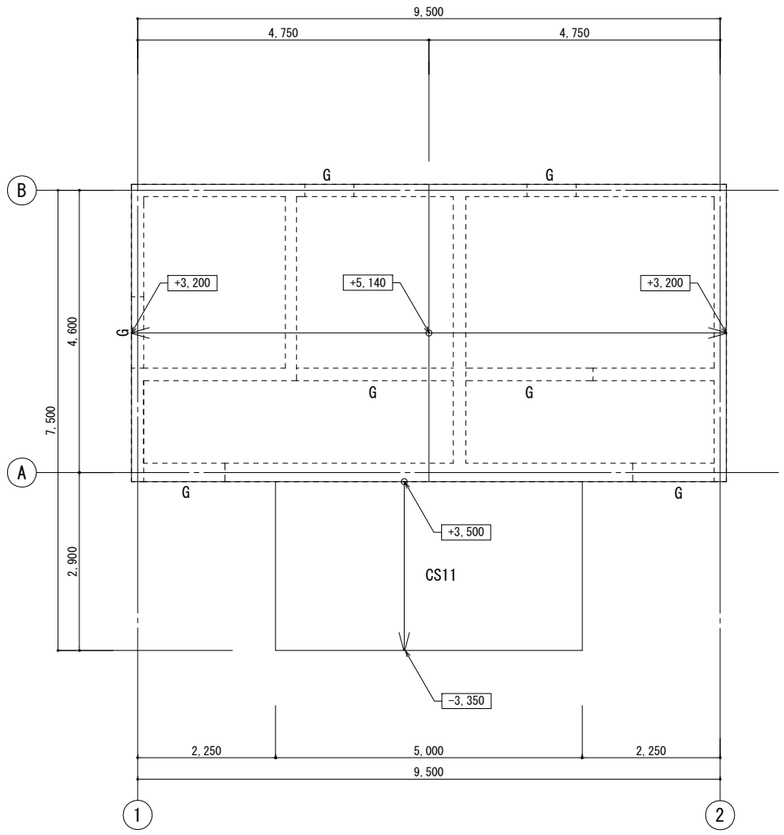
基礎伏図　縮尺=1:50

特記事項　特記なき限り下記による
1. GL=81.05
2. 基礎下端レベルはGL-1,850
3. 捨てコンクリート天端レベルはGL-1,650
4. ▨ 印は梁下増し打ち範囲を示す



床伏図　縮尺=1:50

特記事項　特記なき限り下記による
1. FL=GL+50
2. スラブ天端レベルはFL-30
   ▭ はFLからのスラブ天端レベルを示す
3. スラブ S21
4. 壁 W20



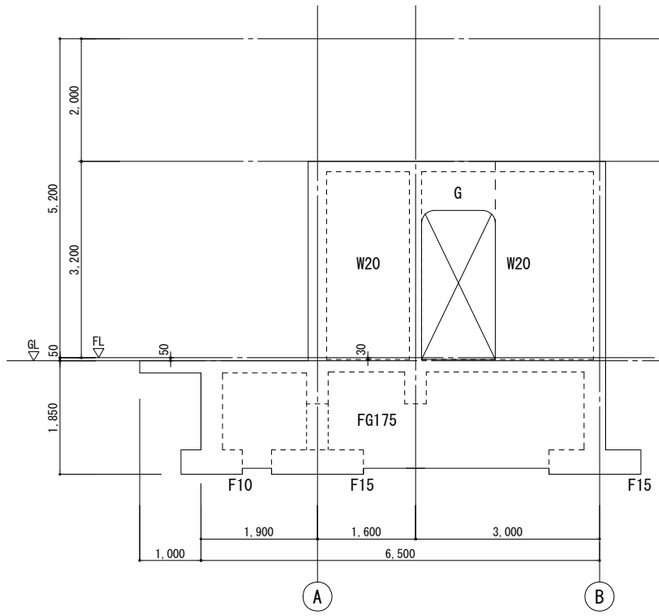
屋根伏図　縮尺=1:50

特記事項　特記なき限り下記による
1. 水下スラブ天端レベルはFL+3,200
   ▭ はFLからのスラブ天端レベルを示す
2. スラブ S11

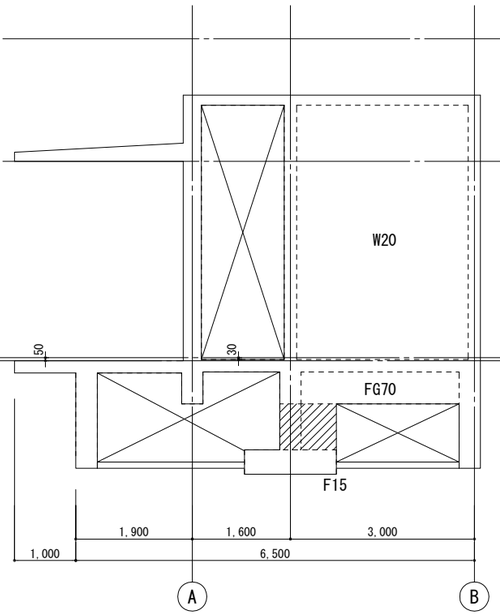
注記：基礎支持層（長期許容地耐力200kN/m^2）としている
着工前に支持層耐力を確認のこと

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋外トイレ 伏図	1/ 50(A1) 1/100(A3)	S－103

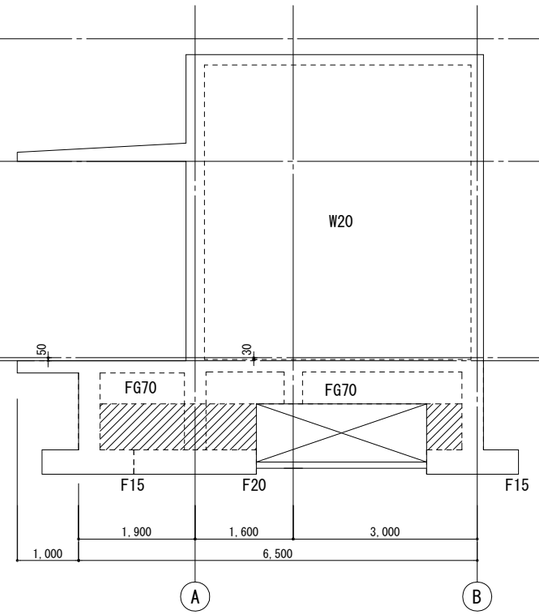
構造一級建築士　中西康文　314号



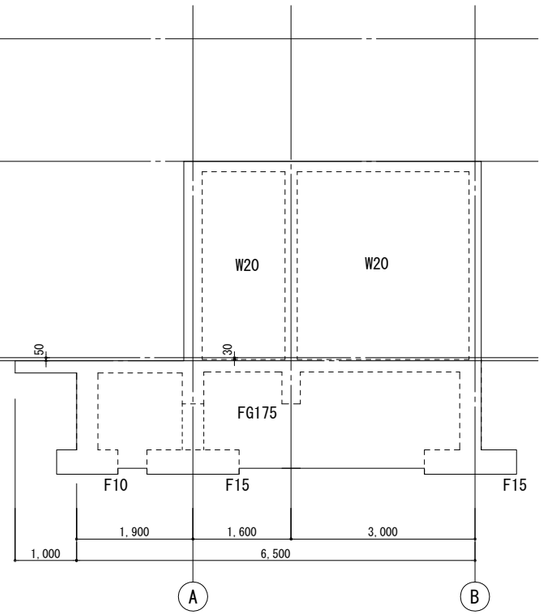
1 通り軸組図 縮尺＝1:50



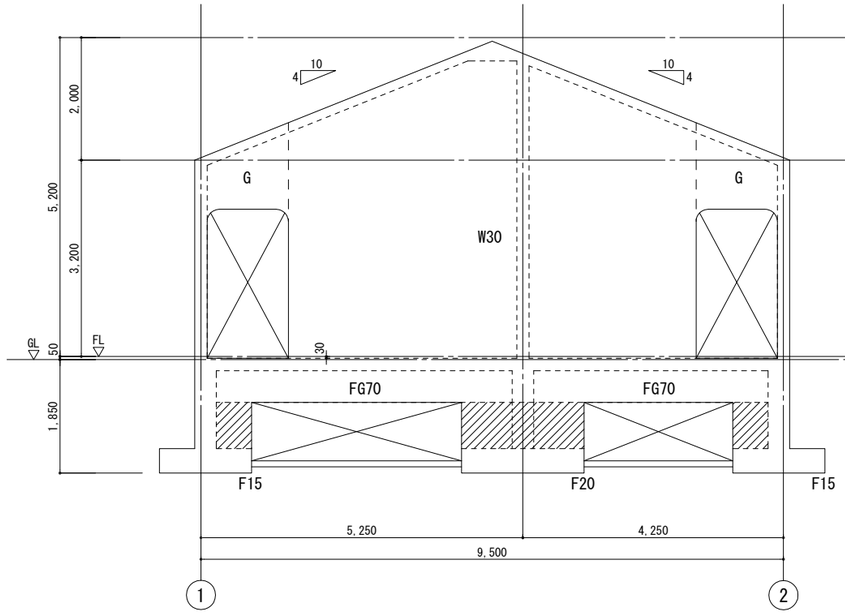
1 通り+2,500 軸組図 縮尺＝1:50



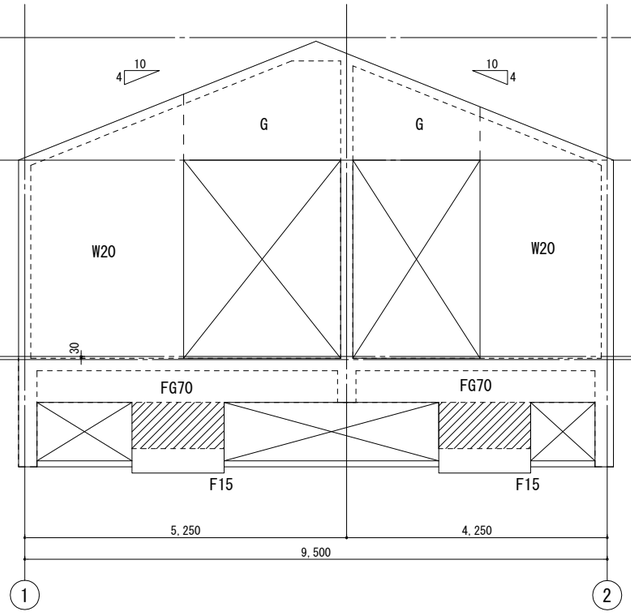
1 通り+5,250 軸組図 縮尺＝1:50



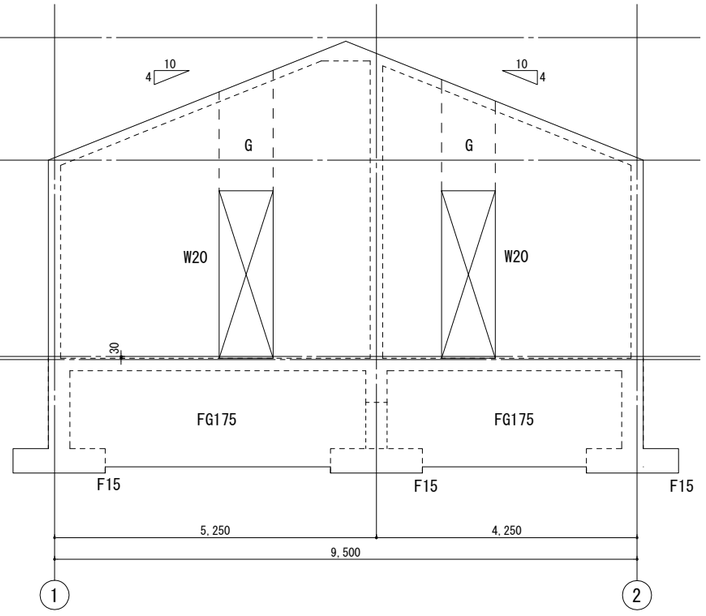
2 通り軸組図 縮尺＝1:50



A 通り軸組図 縮尺＝1:50



A 通り+1,600 軸組図 縮尺＝1:50



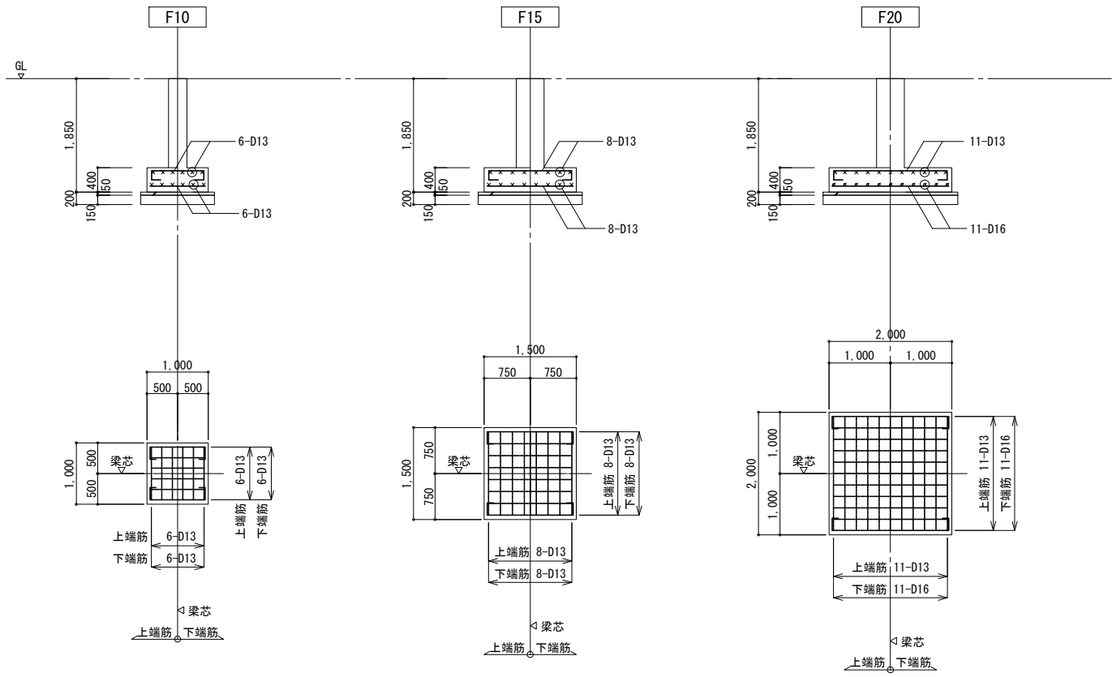
B 通り軸組図 縮尺＝1:50

特記事項　特記なき限り下記による
1. GL=81.05
2. 基礎下端レベルはGL-1,850
3. 捨てコンピット天端レベルはGL-1,650
4. ▨ 印は梁下増し打ち範囲を示す

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	屋外トイレ 軸組図	1/ 50(A1) 1/100(A3)	S－104

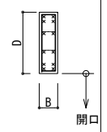
構造一級建築士　中西康文　314号

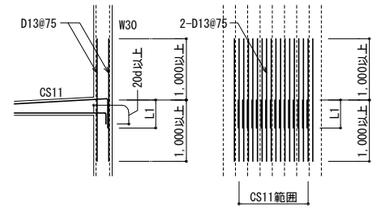
基礎断面表　縮尺=1:50



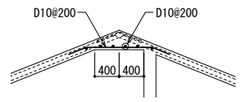
梁断面表　縮尺=1:50

特記なき限り下記とする
1．幅止め筋はD10@1000とする
2．スターラップ材質はSD295Aとする

符号	G	
位置	全断面	
断面		
B x D	200(300) × D	
上端筋	4-D13	
下端筋	4-D13	
スターラップ	□- D10(13)@200	
腹筋	壁筋に準ずる	
備考		



CS11・W30補強要領



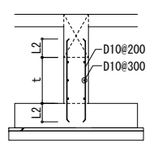
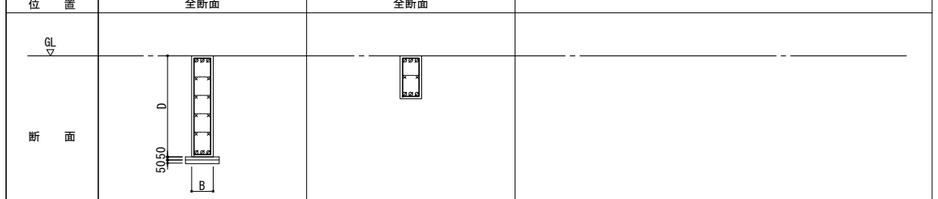
棟部補強要領

スラブ断面表

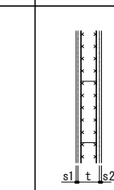
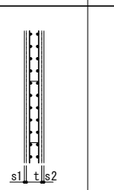
符号	t (t1～t2)		短辺方向 中間部(片持スラブ) 端部(元端)	短辺方向 中間部(片持スラブ) 中央部(先端)	短辺方向 周辺部	長辺方向 中間部 端部	長辺方向 中間部 中央部	長辺方向 周辺部	備考
S11	150	上端筋	D10·13 @200	←—	←—	D10·13 @200	←—	←—	
		下端筋	D10 @200	←—	←—	D10 @200	←—	←—	
S21	200	上端筋	D13 @200	←—	←—	D13 @200	←—	←—	
		下端筋	D13 @200	←—	←—	D13 @200	←—	←—	
		上端筋							
		下端筋							
		上端筋							
		下端筋							
CS11	元端 先端 300～150	上端筋	D13 @ 75	←—	←—	D10 @200	←—	←—	
		下端筋	D13 @150	←—	←—	D10 @200	←—	←—	
CS21	200	上端筋	D13 @100	←—	←—	D13 @200	←—	←—	
		下端筋	D13 @200	←—	←—	D13 @200	←—	←—	
		上端筋							
		下端筋							
		上端筋							
		下端筋							
		上端筋							
		下端筋							
土間コン	200	上端筋	D13 @200	←—	←—	D13 @200	←—	←—	
		下端筋	D13 @200	←—	←—	D13 @200	←—	←—	

基礎梁断面表　縮尺=1:50

特記なき限り下記とする
1．幅止め筋はD10@1000とする
2．スターラップ材質はSD295Aとする

符号	FG175	FG70		梁下増打ち配筋要領
位置	全断面	全断面		
断面				
B x D	350 x 1,750	350 x 700		
上端筋	3-D16	3-D16		
下端筋	3-D16	3-D16		
スターラップ	□- D10 @200	□- D10 @200		
腹筋	8-D13	2-D13		
備考				

壁断面表

符号		W30	W20						
断面									
壁厚 t		300	200						
目地ふかし厚 s1		—	—						
目地ふかし厚 s2		—	—						
縦筋		D13 @200	D10 @200						
横筋		D13 @200	D10 @200						
幅止め筋		D10 @1,000	D10 @1,000						
開口補強筋	タテ筋	—	—						
	ヨコ筋	—	—						
	斜メ筋	—	—						

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　（チ）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称　屋外トイレ
部材断面表

縮尺　1/ 50(A1)　1/100(A3)

図面番号　S－105

構造一級建築士　中西康文　314号

香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事　　電気設備工事特記仕様書

Ⅰ．工事概要
1．工事場所　奈良県香芝市今泉・平野地内

2．建物概要

建物名	構造	階数	延面積(㎡)	消防法令別表第一	耐震安全性の分類
屋内プール棟	鉄骨造	1階	2,549.60㎡	15項	
屋外トイレ棟	鉄骨造	1階	102.00㎡	15項	

3．工事種目　●印を適用し、各一式とする。

工事項目／棟別及び屋外	屋内	屋外トイレ			屋外
電灯設備	●	●	○	○	○
動力設備	●	○	○	○	●
電熱設備	○	○	○	○	○
雷保護設備	○	○	○	○	○
受変電設備	○	○	○	○	●
電力貯蔵設備	○	○	○	○	○
発電設備	●	○	○	○	○
構内情報通信網設備	●	○	○	○	○
構内交換設備	●	○	○	○	○
情報表示設備	●	○	○	○	○
映像・音響設備	●	○	○	○	○
拡声設備	●	●	○	○	○
誘導支援設備	○	○	○	○	○
テレビ共同受信設備	●	○	○	○	○
監視カメラ設備	●	○	○	○	○
駐車場管制設備	○	○	○	○	○
防犯・入退室管理設備	●	●	○	○	○
火災報知設備	●	●	○	○	○
中央監視制御設備	○	○	○	○	○
医療関係設備	○	○	○	○	○
撤去工事	○	○	○	○	○
構内配電線路	(外灯設備も含む)				●
構内通信線路					●
テレビ電波障害防除設備					○

Ⅱ．電気設備新築・改修工事仕様
1．共通仕様
1）本仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)(以下「標準仕様書」という)、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)(以下「改修標準仕様書」という)及び公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新版)(以下「標準図」という)による。
2）工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面による。

2．特記仕様
1）項目及び特記事項は、※印または●印を適用とし、●印を優先とする。
適用する。
2）特記事項に記載の(　　)内表示番号は、標準仕様書の編・章・節・項を示す。また、<　　>内表示番号は、改修標準仕様書の編・章・節・項を示す。

3．電気工作物の種類　※印または●印を適用とし、●印を優先とする。
※契約電力500kW未満の自家用電気工作物
○契約電力500kW以上の自家用電気工作物
○一般用電気工作物
○電気事業用電気工作物

章	項目	特記事項
一般事項	※適用基準等	※県土マネジメント部建築工事監督及び検査必携　奈良県県土マネジメント部 ※建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集　奈良県県土マネジメント部
	※設計図書の優先順位	(1)質問回答書(以下(2)から(5)までに対するもの)　(1.1.1.1)<1.1.1.1> (2)現場説明書 (3)特記仕様書 (4)図面 (5)標準仕様書・改修標準仕様書 以上(1)から(5)の順番のとおりとする。 ただし、明示なき材料、仕上げ等については、監督職員の指示による。
	※官公署その他への届出手続等	工事関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続き等は全て受注者が行うこと。この場合、「建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集(奈良県県土マネジメント部)」の書式に従い、日程管理を行う。　(1.1.1.3)<1.1.1.3>
	※工事実績情報の登録	適用する。　(1.1.1.4)<1.1.1.4>
	○他工事との取合い	別記工事区分表による。
	※疑義に対する協議等	設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督職員と協議する。　(1.1.1.8)<1.1.1.8>
	○概成工期	現場説明時の現場説明事項による。　(1.1.2.1)<1.1.2.1>
	※実施工程表	工事の着手に先立ち、実施工程表を作成し、監督職員の承諾を受ける。 実施工程表を変更する必要が生じた場合は、施工等に支障がないよう実施工程表を直ちに変更し、当該部分の施工に先立ち、監督職員の承諾を受ける。
	※施工計画書	(1)工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書（総合施工計画書）を作成し、監督職員に提出する。 (2)品質計画、施工の具体的な計画並びに一工程の施工の確認内容及びその確認を行う段階を定めた施工計画書（工種別施工計画書）を、工事の施工に先立ち作成し、監督職員に提出する。 (3)(1),(2)の施工計画書のうち、品質計画に係る部分については、監督職員の承諾を受ける。また、品質計画に係る部分について変更が生じる場合は、監督職員の承諾を受ける。　(1.1.2.2)<1.1.2.2>
	○電気保安技術者及び工事用電力設備の保安責任者	電気保安技術者は、監督職員の指示に従い、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。　(1.1.3.2)<1.1.3.2> 工事用電力設備の保安責任者として有資格者を定め、監督職員に報告する。　(建1.1.3.4)
	○電気工事士	契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行う。
	※施工条件	現場説明時の現場説明事項による。　(1.1.3.3)<1.1.3.3>
	※施工中の安全確保	常に工事の安全に留意して現場管理を行い、施工に伴う災害及び事故の防止に努める。工事に関して、第三者から説明の要求又は苦情があった場合は、請負者の責任において直ちに誠意をもって対応する。　(1.1.3.5)<1.1.3.5>
	※交通安全管理	工事期間中道路面には、一切車両を駐車しないようにすると共に、工事関係車両の出入りについては、必ず誘導員又は交通整理員を立て、交通渋滞、住民等の安全に留意すること。又、工事着手前に警察、その他関係機関、地元自治会、監督職員などと十分打合せのうえ、安全管理を行う。なお、交通整理員については、現場説明事項による。　(1.1.3.6)<1.1.3.7>
	※災害時の安全確保	災害及び事故が発生した場合は、人命の安全確保を優先するとともに、二次災害の防止に努め、その経緯を監督職員に報告する。　(1.1.3.7)<1.1.3.8>
	※施工中の環境保全等	関係法令に従い、工事の施工の各段階において、騒音、振動、粉塵、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。塗料、その他の化学製品の取扱いに当たっては、当該製品の化学物等安全データシート（ＭＳＤＳ）を常備し、記載内容の周知徹底を図り、作業者の健康、安全の確保及び環境保全に努める。建設事業及び建設業のイメージアップのために、作業環境の改善、作業現場の美化等に努める。　(1.1.3.8)<1.1.3.9>
	●施工調査	工事の着手に先立ち、施工計画調査を行うと共に、次の関係者と当該工事に必要な事前打合せを行う。 ●施設管理者　○当該施設の電気主任技術者　●関係官公署（建築主事、消防署等）　●電気事業者　●通信事業者　○(　　　)　<1.1.5.1><1.1.5.3>
	○地中埋設物等	標準仕様書又は改修標準仕様書によるほか、下記による。 施工前に、当該工事にかかわる地中埋設物等（建物内又は既設コンクリート内の既設・配管配線を含む）について事前調査を行う。既設構造物の位置及び既設埋設配管の経路等が不明な場合は、探査方法及び試験堀方法を監督職員と協議する。
一般事項	●発生材の処理等	○引き渡しを要するもの　(　　　　　) ○現場において再利用を図るもの（　　　　　） ○再資源化を図るもの ○蛍光ランプ　○HIDランプ　○小型二次電池　○(　　　　　) ※再生資源利用〔促進〕計画(実施)書を提出する。 (建設副産物対策近畿地方連絡協議会編) ※産業廃棄物の処理 関係法令に従い、構外搬出適切処理とし搬出書類等提出する。なお、県内の最終処分場に搬入することとなる場合は、奈良県産業廃棄物税条例相当額を支払うこと。 ※産業廃棄物管理票(マニフェスト)を提出する。（D,E票の写し) ○特定家庭用機器再商品化法に該当するものは適法処理する。 ○ユニット形エアーコンディショナー(ウィンド形エアーコンディショナー又は室内ユニットが壁掛け形若しくは床置き形であるセパレート形エアーコンディショナーに限る。)　○(　　　　　) (1.1.3.9)<1.1.9.1>
	○機材等	※別添(設備機材)に掲げる設備機材は(一社)公共建築協会発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」に記載されたもの(ただし、評価の有効期限内のものに限る)を使用する。この場合、評価書の写しをもって、標準仕様書第１編１．４．２(ｂ)の品質及び性能を有することの証明となる資料(製作図、試験成績書等は除く)に替える。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 ※本工事に使用する設備機材等のうち、設備機材等指定表等により特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものを使用する。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
	●機材の試験	機材の品質及び性能を試験により証明する場合は、試験に先立ち試験計画書を作成のうえ、監督職員に提出し、原則として監督職員の立ち会いを受けて行う。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 (1.1.4.5)<1.1.4.6>
	○色彩による表示	監督職員の指示による。　(1.1.4.2)<1.1.4.2>
	○見本施工の実施	図示　(図面番号　　　　)　(1.1.5.3)<1.1.6.4>
	○化学物質の濃度測定	※実施する(○着工前　※施工完了後　○(　　　　))　(1.1.5.7)<1.1.6.8> 測定対象化学物質　ホルムアルデヒド　トルエン　キシレン　エチルベンゼン　スチレン 測定対象室及び測定箇所数 室名／箇所数（空欄） 測定方法は監督職員の指示による
	●化学物質を放散させる建築材料等の使用制限	※本工事の建築内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の(1)から(4)を満たすものとする。 (1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗装、仕上塗材は、ホルムアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 (2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 (3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 (4)(1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は次のとおりとする。 規制対象外 ①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認可を受けた材料 第三種 ①建築基準法第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認可を受けた材料
	○中間技術検査の実施	○県土マネジメント部建築工事監督及び検査必携(奈良県県土マネジメント部)に定める中間検査による。 ○(　　　　　　　　)　(1.1.6.2)<1.1.10.2>
	●完成時の提出図書 ※建築図による	※作成する(機器製作図含む) ※受注者において完成図を作成し、糊張製本「３」部提出する(原図共) 製本サイズ　●Ａ１　○Ａ２　○Ａ３ ※完成図は、原則として黒文字製本とし、表紙の書き方は監督職員の指示とする ※完成図CADデータの提出　※あり 参考CADデータの貸与　○あり　○なし ○保全に関する資料 ※建築物等の利用に関する説明書、機器取扱い説明書、機器性能試験成績書、官公署届出書類、主要な機器一覧表を提出する。 ※提出部数（※１部　○「　　」部) ○その他の引き渡し書類 保証書、施工図(制御システム図・機器配管固定の施工図等)、施工計画書、各種承諾図、工事写真、その他各種検査書類等を整理し、監督職員の指示する部数を提出する。 ○既存完成図の修正(多年度継続工事の場合) 既存完成図を今回工事の内容を含んだものに修正し、全体完成図として提出する。　(1.1.7.1)(1.1.7.2)(1.1.7.3)<1.1.11.1><1.1.11.2><1.1.11.3>
	●工事写真・完成写真 ※建築図による	※工事写真　「工事写真の撮影マニュアル(奈良県県土マネジメント部監修)」による。 ※完成写真　※工事写真に準じて作成する。 ○下表による。 （下表参照） (ただし、上記写真は、アルバム製本とする。) ○完成写真として、全紙パネルを　　部提出する。

分類・規格	撮影枚数	部数　原板の大きさ(mm)	その他
○カラーサービス版	○6　○9　○12	○24×36以上	
○カラーキャビネ版	監督職員指示箇所	○100×125以上	

章	項目	特記事項
共通事項	●耐震施工	設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針(独立行政法人国土交通省国土技術政策総合研究所・建築研究所監修)2014年版」による。なお設計用水平地震力は、次に示す設計用標準水平震度に、機器の重量を乗じたものとする。また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。

設計用標準水平震度

設置場所	○特定の施設 重要 機器	重要 水槽類	一般 機器	※一般の施設 重要 機器	重要 水槽類	一般 機器
上層階、屋上及び塔屋	2.0(2.0)	2	1.5(2.0)	1.5(2.0)	1.5	1.0(1.5)
中間階	1.5(1.5)	1.5	1.0(1.5)	1.0(1.5)	1	0.6(1.0)
1階及び地下階	1.0(1.0)	1.5	0.6(1.0)	0.6(1.0)	1	0.4(0.6)

注、(　　)の内の数値は、防振支持の機器の場合に適用する。
重要機器(水槽類)は、下記による。(水槽類にはオイルタンク等を含む。)
●配電盤　○直流電源装置　○非常用発電装置　○交換機　●ｷｭｰﾋﾞｸﾙ
○電算用電源　○中央監視装置　○UPS装置　○防災機器　●総合盤
上層階の定義は、次による。6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階。
(2.2.1.13)(3.2.1.1)(4.3.1.1)(5.2.1.1)(5.2.2.1)(6.2.1.11)
<2.2.1.14><3.2.2.1><4.2.2.1><5.2.2.1><5.2.3.1><6.2.1.12>

章	項目	特記事項
共通事項	○あと施工アンカー	埋込み配管等の探査（○行わない ○金属探知機により行う） 性能確認試験　○行う（図面番号　　　）　※行わない　<1.2.12.3> 確認強度　(一社)日本建築あと施工アンカー協会によるあと施工アンカー基準試験法による。 試験の箇所数　改修標準仕様書(建築工事編)による。　<1.2.12.3>
	○はつり	既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターとし、復旧はモルタル補修とする。梁貫通は不可。
	●風圧力の検討	建築基準法に定めるところによる風圧力(耐風力)検討(計算)書を監督職員に提出する。なお、検討(計算)範囲は、それぞれの取付部分を含むものとする。 ○受雷部システム及び引下げ導線システム　●太陽光発電装置　○風力発電装置 ●テレビ共同受信用アンテナ及びアンテナマスト　○ 風圧力に対する性能（建築基準法に定められた風速及び地表面粗度区分） 風速(○30　●32　○34)　地表面粗度区分（○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ）
共通事項	●電線管	図面上合成樹脂性可とう管(以下PF管という)であっても、露出部分は鋼製電線管で施工する。なお、鋼製電線管を使用する場合は、電線の収容本数を考慮する。また、屋外露出(雨線内・雨線外共)部分で明示無き場合は、鋼製電線管とする。 配線室以外で露出配管の場合は、すべて化学処理(エッチングプライマー1種)の後、調合ペイント2回塗りとする。 ●ただし厚鋼電線管は溶融亜鉛めっき（亜鉛付着量300g/㎡以上）を施したものとし、塗装は不要とする。
	●ボックス	PF管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。
	●電線	図面に記載なきものはEM-IEとする。
	●電線本数、管路等	分電盤、制御盤、端子盤等の２次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径等は監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。
	●呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。
	●フラッシュプレート	※金属製(ステンレス、新金属も含む)　○樹脂製
	●フロアプレートベース	水平高低調整式(空転防止付リング付、OAフロア部分を除く) ※砲金製　○アルミ製
	●盤類塗装色	製造者の標準色とする。ただし、建築意匠見合いとなる部分については監督職員の指定色とする。 (2.1.7.3)(2.1.12.3)(3.1.1.3)(4.2.1.3)(6.1.4.2)(7.1.2.3)
	●寸法	盤その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。建築意匠見合いとなる部分については監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。
	●最上階の埋込配管	最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○機器の取替及び改造	機器の取替及び改造を行った場合、取替日、請負者名、施工者名及び能力等を記した銘板を取付ける。
	○再使用機器	取外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定のうえ取付ける。なお照明器具等の見えがかり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃を行うこと。
	●圧着端子	丸型とする。
	●盤類仕様	●分電盤　○実験盤　○開閉器箱　○制御盤　○非接地電源用分電盤 ●製造者標準品とする場合は別図による。(図面番号　　　　) ●盤名称・回路名称を彫刻した樹脂製の銘板で表示する。 ●盤内配線は原則としてエコ電線とする。(消防法上はHIV) ○キャビネットはステンレス製とする。 ○JIS C 0920に対する保護等級の試験を行う。 ●積算計器(※無検定　●検定付　別図による。(図面番号　　　　)) ●工事番号・工事名称・施工年月・受注者・施工者（受注者と同一でない場合）を銘板等で表示する。
	●地中埋設標	※要　埋設票箇所数　(26)　箇所　○不要
	●標識シート	全ての地中管路に標識シート(2倍長)を設ける。　(2.2.12.4)<2.2.14.4> 地面（舗装がある場合は舗装下面）と埋設管天端との中間に敷設すること
	●砂利地業	※再生砕石　○
	●屋外形手元開閉器箱	※SUS製　○溶融亜鉛めっき　○鋼板製　○　　塗装○不要　○要 ○製造者標準品とする場合は別図による。(図面番号　　　　)
	●屋外形プルボックス等	屋外形のプルボックス及び屋外に使用する配管支持金物等の雑材料は、SUS製又は溶融亜鉛めっき(JIS H 8641に規定するHDZ35相当)とする。 なお、蓋用のネジは屋内外とも六角プラスビスとする。
	●コンセントプレート	コンセントプレートの指定箇所に回路名称(回路番号)を付す。
	○バスダクト	エキスパンションダクトは別図による。（図面番号　　　　） (2.2.9.2)<2.2.10.2>
	●環境に配慮した電線(EMケーブル)	以下のケーブルはハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 ○EM-UTP　JIS X 5150に準じ絶縁材にJCS規格によるEMケーブルの耐燃性架橋ポリエチレンを用いたものとする。 ○EM-MEES　JCS3271(MVVS)に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたものとする。 ○FP、FP-C、HP　シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたものとする。 ビニル電線、ビニルシースケーブル等を使用する旨の記載があるものは、EMケーブルの規格を含むものとする。EMケーブルの電線色別は、原則として「標準仕様書」による。
	●設備機能上の協議	図面上において機能上疑義を生じた場合は、検討した後、監督職員と協議する。
	●天井点検口等	天井点検口の裏側に用途名称を付す。また、大型プルボックスの見やすい部分に、用途名称を付す。点検口（15箇所）大型プルボックス（　　）
	●土工事	●地中埋設管を除き、埋め戻し及び盛土は、 ※根切り土の中の良質土を使用し、十分な締め固めを行う。 ○山砂の類を使用し、十分な締め固めを行い、水締めを行う。 ●残土処分 ※構外搬出適切処理　●構内指示の場所に敷きならし (1.2.2.1)<1.2.3.1>
	●地中埋設管の埋戻土	●コンクリート管以外の管を地中埋設とする場合は、管及び被覆樹脂を傷めぬよう山砂の類で管の周囲を埋戻した後、掘削土の良質土で埋戻す。
	●ｺﾝｸﾘｰﾄ工事	図面に明記なきコンクリート設計基準強度及びスランプは、下記による。 設計基準強度　※18N/mm2以上　○ スランプ　※18cm以下　○
	●電線接続	屋外でケーブル相互の接続または端末処理を行う場合は、被覆の伸縮対策を施す (2.2.1.1)<2.2.1.2>
仮設工事	○監督職員事務所(総合会議室を含む)	(1.2.1.1)<1.2.2.7> ※本工事（規模※10㎡程度　○20㎡程度　○30㎡程度　○65㎡程度　○100㎡程度 仕上げの程度 部位／仕様 床：※合板張り又はビニル床シート張り　○ 内壁・天井：※合板張り又は石膏ボード張り＋塗装　○ 屋根：※塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り又は鉄板張り＋塗装　○
	○監督職員事務所の備品等	（下表参照） その他事務所として通常必要な備品を揃えること (1.2.1.1)<1.2.2.7>

備品の種類	机・椅子	書棚	黒板又はホワイトボード	掛時計
数量	組	台	個	個
備品の種類	ゴム長靴	雨がっぱ	安全帯	懐中電灯
数量	足	着	個	個
備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	加入電話機	湯沸器
数量	人用	台	台	台
備品の種類	掃除具	パソコン	周辺機器	ヘルメット
数量	個	台		個

章	項目	特記事項
仮設工事	○足場、さん橋類	※関係者が設置したものは無償で使用できる。　(1.2.1.1)<1.2.2.2> ○本工事で設置する。 足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省　基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の（２）手すり据置方式又は（３）手すり先行専用足場方式により行うこと。
	○工事用仮設物	構内につくることが　※できる　○できない
電灯設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●LED照明器具の規格	LED照明器具の定格消費電力等の規定が標準図とJILで異なる場合、JILの規定を適用する。
	●照明制御装置	調光下限値、感知時間等システム設定は監督職員の指示による。　(2.1.6.2)(2.1.6.3) ●センサー設定器を　個附属すること。 ●人の通り抜けと滞在を識別して制御を行う。 ●調光器（図面番号 E-19） ○照明制御監視装置は次の機能を有する。（図面番号　　　）
	○防水試験	防爆及び防湿型の照明器具は防水試験を行う。　(2.1.19.1)
	●照度測定	照度測定を行う。　(2.2.18.2)<2.2.20.2> 測定結果はJIS Z 9110およびJIS Z 9127の推奨照度の照度範囲内であることを確認する。
	●傾斜天井	※傾斜天井対応の器具を使用する。 ○別途工事により対応する。
	●非常用照明	●電源内蔵形○電源別置形 LED照明器具を用いる非常用照明は、床面において水平面照度で２lx以上を確保する。
	●フロアコンセント	○引出し形○飛び出し形　●内部固定形　○外部固定形　○ＯＡフロア用
	●予備配管	分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合(E25)を1本、5個以上の場合(E25)を2本天井内まで立ち上げる。
	●スイッチ	大角ネーム付とする。換気扇用スイッチは確認表示灯付とする。 ○ワイドスイッチ
動力設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○制御盤	単位ユニットの電流計はコンデンサよりも負荷側に接続する。 自動連動回路は、試験運転にした場合連動しないものとする。
	○監視方法	○警報盤による代表監視　○中央監視制御装置による監視
	○インターロック	火災報知設備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して空調機を停止させる。
	○制御盤の散水試験	散水試験を行う。試験個数○全数　○全体の(　　)%
電熱設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
雷保護設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○適用ＪＩＳ	※JIS A 4201-2003 ○JIS A 4201-1997
	○雷保護	○外部雷保護 ○内部雷保護　※C種又はD種接地工事の接地線の太さは8mm以上とする (2.2.13.9)
	○保護レベル	○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ
	○接地	○Ａ型接地極 ○Ｂ型接地極 ○構造体利用接地極（大地抵抗率測定用接地補助極を構造体下部に設ける。） (2.2.13.2)(2.2.17.4)
	○鋼製突針支持管	○一段目の長さは　※4000mm以上　○　mm以上
	○鉄骨及び鉄筋との接続	※圧着、ねじ締め、ボルト締め　(2.2.17.3) ○溶接

工事名	決裁欄		図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録　(ト)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	電気設備工事 特記仕様書 (1)	－(A1) －(A3)	E-01

設備	項目	特記事項
受変電設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●受電電圧	※高圧受電(6.6kV)　○特別高圧受電(　　kV)
	●配電盤形式	●ＰＦ・Ｓ形　(変圧器容量300kVA未満) ○ＣＢ形
	○認定キュービクル	消防法に基づく登録認定機関による「キュービクル式非常電源専用受電設備」の認定を受けたものを使用する。
	●設備容量	●変圧器総容量　　３００ kVA ○高圧電動機総容量　　kW
	●変圧器	※「トップランナー変圧器2014」適用品を使用すること ※油入　○モールド　○ガス入 ●防振ゴム付　●ダイヤル温度計付　○移動車輪付
	●進相コンデンサ	● 高圧側設置 ○ 低圧側設置 ○ ＡＰＦＣ(自動力率調整器) ※設ける　○設けない
	●直列リアクトル	※6%　○13%
	●基礎	※別途工事　○本工事　○既設
	○接地の共用	Ａ種接地、Ｃ種接地及びＤ種接地の接地極は共用し、接地抵抗値は10Ω以下とする。
	●盤内換気扇	公称羽根径は300mmφ(鋼製)とし、電源100Vは配電盤内より供給する。 サーモスタット(30℃～40℃可変形とし、(※35℃　○　℃) にセット)及び切替スイッチ(自動・手動・断)を設ける。 ○屋内用配電盤の場合、外部換気扇連動(※端子　○スイッチ)を設ける。
	○盤内ヒータ	盤内ヒータ及び同用スイッチを設ける
	●付属品等	予備限流ヒューズを収納ケースに入れ、盤内に収納する。
	●その他	● 配電盤内部照明用はLED照明器具とし、盤前後の扉ごとに設ける。 ● 低圧配電盤の配線用遮断器は取付け板組込形で埋込形とする。 ● 低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。 ● 低圧配電盤に内部点検空間を設ける。 ○ 主遮断装置、変圧器、低圧主回路導体にそれぞれヒートラベルを貼付する。 ● 接地線用の銅帯母線を設け、接地線の取出しが一ヶ所に集中するのを避ける。 ● 接地抵抗値測定用端子を測定しやすい位置に設ける。 ○ キャビネットはステンレス製とする。 ● 据え付け用架台は溶融亜鉛めっきとする。 ● キュービクルの内部から回路名称がわかるように表示する。 ○ 屋外キュービクルのネットフェンス　※本工事　○別途工事 ● 内部の点検用スペースは三方をアクリル板で囲む。 ○ 停電作業に伴い、電気主任技術者を立ち会わせること。 ● 受電設備基準(消防庁告示7号)に準拠すること。
電力貯蔵設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○工事種類	○直流電源装置　○交流無停電電源装置 (ＵＰＳ)
	○その他	直流電源装置の過放電防止保護装置 (直流不足電圧継電器) の設定電圧は 90Ｖとする。
発電設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●工事種類	○ディーゼル発電装置 ○ガスエンジン発電装置 ○ガスタービン発電装置 ○マイクロガスタービン発電装置 ○燃料電池発電装置 ○熱併供給発電装置 (コージェネレーション装置) ●太陽光発電装置 ○低圧用SPDの性能　※標準仕様書による　○ (図面番号　　) (5.1.7.4) ○風力発電装置 ○小出力発電装置
	○用途	○非常用発電設備 ○常用発電設備 (※系統連携型　○独立型)
	○騒音低減性能	○超低騒音型　○低騒音型　○通常型
	○基礎	※別途工事　○本工事　○既設
	○主燃料槽等	○磁わい式液面検出装置 ○液面指示計器は磁わい式とする。　(5.1.1.6)
構内情報通信網設備	●工事範囲	●配管　●配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○UTM	機能は別図による (図面番号　　)　(6.1.5.6)
構内交換設備	●工事範囲	●配管　●配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○形式	○ボタン電話装置　○交換装置
	○フロアコンセント	○外部固定形　○内部固定形　○回転形または上下動形
	●保安器用接地工事	※本工事　○別途工事
情報表示設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○工事種類	○マルチサイン装置　○出退表示設備　●時刻表示設備　○時刻同期装置
映像・音響設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
拡声設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●工事種類	●非常放送設備　○一般放送設備　○
	●放送設備の兼用	非常放送設備を一般放送設備と兼用する。
	○増幅器	○自動放送はアッテネータを経由した回路とする。

設備	項目	特記事項
誘導支援設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●工事種類	○音声誘導装置 (6.1.10.2) ●インターホン (6.1.10.3) ●トイレ等呼出装置 (6.1.10.7) ○通話機能 ○ 受付呼出装置 (6.1.10.8)
	●テレビインターホン	親機には、子機カメラ角度調整機能付とする。 (6.1.10.4)
テレビ共同受信設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●アンテナ	●UHF(全帯域用) ○BS･110° CS　○CS　(6.1.11.3)
	●アンテナマスト	●壁面取付形　○自立形 ※溶融亜鉛めっき　○ステンレス　(6.1.11.3)
	●電界強度等	電界強度及び画質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付け予定位置、またその周辺で測定する。(測定チャンネルは別図による(図面番号　　)) その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。　(6.2.19.3)<6.2.21.3>
監視カメラ設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●カラーモニタ	解像度は別図よる (図面番号 E-35)　(6.1.13.3)
	○時刻同期装置	設置する　(6.1.13.5)
駐車場管制設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
防犯・入退室管理設備	●工事範囲	●配管　○配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●工事種類	●機械警備用配管　○防犯設備　○入退室管理制御装置
火災報知設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●工事種類	●自動火災報知設備 ●自動閉鎖設備 ○非常警報設備 ○ガス漏れ火災警報設備
	●連動制御器	○単独　●自動火災報知装置受信機と一体 ○ダンパ等(全数)復帰用の予備電源容量をもつこと。　(6.1.17.2)
	●自動閉鎖装置	○防火戸用(DC24V　0.6A以下　電磁式またはラッチ式) ○防煙ダンパ用〔別途工事　瞬時通電式または電動式DC24V 0.6A以下、遠方復帰機構(電動式)DC24V 0.7A以下〕 ●防火シャッタ用 (別途工事　DC24V　0.6A以下)　(6.1.17.3)
	○非常警報装置	○非常放送装置　○非常ベル(自動式サイレンを含む。)　(6.1.18.1)
	●ガス漏れ火災警報装置	●単独形 ○自動火災報知装置受信機と一体 ガスの種類 ●都市ガス用　○LPガス用　(6.1.19.2)
	○R型受信機	○感知器等の増設や変更に伴う設定は監督員の指示による　<6.2.1.16>
	●消火ポンプの始動	※開閉弁開放 (易操作性１号消火栓及び２号消火栓) ●消火栓箱内押ボタン (１号消火栓) ○発信機と連動 (総合盤に始動表示灯を設ける)
中央監視制御設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○機器	○警報盤　○簡易型監視制御装置　○監視制御装置
医療関係設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○非接地電源用分電盤	キャビネット (※鋼板製 ○SUS製)　(8.2.1.2)
	○ナースコール設備	○基本形ナースコール装置 (8.3.1.2) ○携帯形ナースコール装置 (8.3.1.3) ○情報表示形ナースコール装置 (8.3.1.4) ○病床ユニット (8.3.1.5)
構内配電線路	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●ふ設方法	●地中埋設式　○架空線式 埋設深さ　図面に記載なき場合は、GL(舗装がある場合は、舗装下面) -600mm以下とする
	●区分開閉器	用途　●架空引込用　○地中引込用 構造　●ステンレス製鋼板 内蔵機器　●避雷器　※制御電源用変圧器 ＳＯＧ制御装置 ※屋外形 (ステンレス鋼板性収納箱・鍵付き) ○引外し装置なし　(3.1.9.8)
	○自立開閉器　基礎	※別途工事　○本工事　○既設
	●マンホール及びハンドホール	構造、寸法は　※標準図による。○別図による。(図面番号　　) 蓋の用途表示は ○奈良県高圧　●奈良県電気　○　　　とする。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は接地を省略してもよい。 ○ハンドホールにおいてケーブル支持材を設けない ●強電・弱電用セパレート
	●余長	高圧ケーブルは、マンホール、ハンドホールまたはキュービクル内等の1ヶ所で約3mの余長をとる。
	●高圧ケーブル、がいし、端末処理	※一般用　○耐塩用　○重耐塩用
	●避雷器	※屋外形　○耐塩形
	●装柱材	※一般用　○耐塩形
	●外灯	●一般用　○景観照明用　基礎　※本工事　○別途 ○鋼製屋外灯ポールは溶融亜鉛めっきとし、指定色塗装とする。 ○接地は各ポール毎に施す。 照明用ポールに　○配線用遮断器 (引き外し装置なし)　を内蔵する。 ○カットアウトスイッチ (素通しヒューズ)　(2.1.4.2)

設備	項目	特記事項
構内通信線路	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	●ふ設方法	●地中埋設式　○架空線式 埋設深さ　図面に記載なき場合は、GL(舗装がある場合は、舗装下面) -600mm以下とする
	●マンホール及びハンドホール	構造、寸法は　※標準図による。○別図による。(図面番号　　) 蓋の用途表示は ●奈良県通信　○　　　とする。
テレビ電波障害防除設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付　○機器移設・改設　○取り外し再取付
	○事前調査	調査箇所数　　箇所 調査チャンネルは別図による。(図面番号　　)　(6.2.20.2)

記号	項目	細目	建築	電気設備	機械設備	備考
1	仮設	(1) 外部足場				
		(2) 内部足場				
		(3) 墨出し、養生、清掃				
		(4) 既存部分の養生				
		(5) 工事用電力、電話、水道引込工事				
		(6) 上記料金				
		(7) 監督員事務所				
		(8) 現場事務所				
		(9) 仮設便所				
		(10) 仮囲い、ゲート				
		(11) 道路清掃				
		(12) 洗車員				
2	基礎	(1) 屋外基礎				
		(軽荷重) 屋外機				
3	躯体の開口補強	(1) 貫通孔材				
		(2) 貫通孔材の補強筋				
		(3) 床、壁開口部の箱入れ及び・補強筋				
		(4) 貫通孔、箱入れ穴埋め				
		(5) 上記の墨出し及び集計 (梁、床、壁)				
4	仕上材の開口補強	(1) 天井、軽鉄間仕切りの開口(ボード等の切込み及び補強共)				
		(2) アウトレッドボックス類				
		(3) 上記の墨出し及び集計				
5	衛生設備工事関係	(1) 雨水排水 (配管、ます、ふた)				
		(2) 汚水、雑排水 (配管、ます、ふた)				
		(3) 敷地内合流 (雨水、汚水、雑排水) の場合				
		(4) 下水本管への接続				
		(5) 機械室、ます、ふた				
		(6) 屋外くつ洗い流し				
		(7) 便器、洗面器				
		(8) 洗面カウンター				
		(9) ステンレスL型手摺				
		(10) ステンレス手摺(小便器用)				
		(11) ステンレス跳ね上げ手摺				
		(12) 背もたれ (多目的便所 大便器用)				
		(13) スタイルボード				
		(14) オムツ交換ベッド				
		(15) ダストボックス				
		(16) ベビーチェアー				
		(17) 黄銅製 フック				
		(18) 化粧鏡 (多目的便所共)				
6	空気調和設備工事関係	(1) 外部ガラリ (ダクト接続の場合取付枠共)				
		(2) 内部ガラリ (ドアガラリ)				
		(3) 内部ガラリ (レターンガラリ)				
		(4) 厨房フード (幕板、吊りボルト共)				
		(5) 換気扇用取付枠				
		(6) ウエザーカバー				
		(7) 防火区画、ダクト貫通部鋼枠				
7	電気設備工事関係	(1) 電柱 (新設、移設共)				
		(2) 煙感知器連動防火戸のラッチ受座取付用切込補強				
		(3) 煙感知器連動防火戸の磁石式吸着板、電磁式ﾗｯﾁ受座取付				
		(4) 自動ドア電源供給 (１次配線)				
		(5) 自動ドア電源供給 (２次配線及びｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ)				
		(6) 電動シャッター電源供給 (１次配線)				
		(7) 電動シャッター電源供給 (２次配線)				
		(8) ユニット機器等電源供給 (１次配線)				
		(9) ユニット機器等電源供給 (２次配線)				
		(10) パッケージ形空調機電源供給 (１次配線)				
8	設備間の取合	(1) 機器付属の制御盤以降の配管配線 (接地共)				
		(2) 機器付属の制御盤への電源供給配管配線				
		(3) 自動制御盤と動力制御盤への電源供給及び操作回路の渡り配管配線				
		(4) 空冷パッケージ及び全熱交換形換気扇と操作スイッチとの配管配線及び接地				
		(5) 煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線				
		(6) 小便器用節水装置への電源供給配管配線				
		(7) 電極棒及び電極帯				
		(8) パッケージ形空調機 (ルームエアコン等を含む) の次側配管配線及び接地				
9	その他	(1) 配管、配線トラフ (ふた、セパレーター共)				
		(2) 点検口 (床、天井、壁、補強共)				
		(3) 屋外貯油槽				
		(4) ガス漏れ警報器 (単独)				
		(5) 引き渡しまでの電力・水道料金				

機器取付高さ　※取付高さは標準であり、監督職員の承諾を受けて変更してもよい。

	名称	測点	取付高(mm)
電灯動力共通	引込用計器	地上～窓中心	１，８００～２，０００
	引込開閉器	床上～中心	１，８００～２，２００
電灯	分電盤	床上～中心	１，５００
	スイッチ(一般)	床上～中心	１，３００
	スイッチ(身障者用)	床上～中心	１，１００
	スイッチ(自動扉用)	床上～中心	１，７００
	コンセント(一般)	床上～中心	３００
	コンセント(和室)	床上～中心	１５０
	コンセント(台上)	床上～中心	１５０～３００
	コンセント(車椅子用)	床上～中心	９００
	コンセント(機械室・車庫)	床上～中心	８００～１，３００
	ブラケット(一般)	床上～中心	２，１００～２，３００
	ブラケット(踊場)	床上～中心	２，０００～２，５００
	ブラケット(鏡上)	鏡上端～下端	５０
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	１，５００
	手元開閉器	床上～中心	１，５００
	操作スイッチ	床上～中心	１，３００
構内情報通信網	壁付アウトレット (一般)	床上～中心	３００
	壁付アウトレット (和室)	床上～中心	１５０
構内交換	端子盤(室内)	床上～下端	３００
	集合保安器箱	天井下～上端	２００
	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	１，３００
	壁付アウトレット(和室)	床上～中心	１５０
	壁掛電話機	床上～中心	１，３００
情報表示	表示盤	床上～中心	２，３００
	壁付発信機	床上～中心	１，３００
	ベル・ブザー・チャイム	床上～中心	２，３００
	壁掛形親時計	床上～中心	１，５００
	子時計	床上～中心	２，３００
拡声	壁掛形スピーカ	床上～中心	２，３００
	壁付アッテネータ	床上～中心	１，３００
誘導支援	テレビインターホン(親機)	床上～下端	１，３００
	テレビインターホン(子機)	床上～呼出釦	１，３００
	外部受付用インターホン(親機)	床上～下端	１，３００
	外部受付用インターホン(子機)	床上～中心	１，０００
	外部受付用インターホン(呼出ボタン)	床上～中心	６００以下
	壁付押しボタン (ひも付)	便器座面～中心	４００～５５０
	(トイレ等呼出)	床上～中心	４００
	壁付握りボタン(トイレ等呼出)	床上～中心	１，１００以下
	壁付呼出表示灯 (トイレ等呼出)	床上～中心	(天井高)×０．９
	壁付復帰ボタン (トイレ等呼出)	床上～中心	１，３００
	壁付インターホン(一般)	床上～中心	１，３００
	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	１，３００
	壁付アウトレット(和室)	床上～中心	１５０
テレビ共同受信	機器収容箱	天井下～上端	２００
	直列ユニット(一般)	床上～中心	３００
	直列ユニット(和室)	床上～中心	１５０
火災報知	受信機・副受信機	床上～中心	８００～１，５００
	機器収容箱	床上～中心	８００～１，５００
	発信機	床上～中心	８００～１，５００
	ベル	床上～中心	２，３００
	表示灯	床上～中心	２，１００
	液化石油ガス用検知器	床上～上端	３００

設備機材

LED照明器具 (屋内に限る) 、照明制御装置
可変速運転用インバータ装置
盤類(分電盤(実験盤を含む)、制御盤、キュービクル式配電盤、高圧スイッチギヤ(CW形)、
高圧スイッチギヤ(PW形))
高圧機器(高圧交流遮断器、高圧進相コンデンサ、高圧限流ヒューズ、高圧負荷開閉器、
高圧変圧器(特定機器)、高圧避雷器)
絶縁監視装置(高圧回路の絶縁監視装置、低圧回路の絶縁監視装置)
蓄電池(ベント形据置鉛蓄電池、制御弁式据置鉛蓄電池、据置ニッケル ・カドミウムアルカリ蓄電池、
シール形ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池)
太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)
監視カメラ装置　　交流無停電電源装置
中央監視制御装置
サージ防護デバイス(低圧用SPD)

Ⅲ．電気設備解体工事仕様

1．共通仕様

1）本仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説(平成31年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。ただし、解体共通仕様書に規定されている項目以外は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版」(以下建築改修標準仕様書」という。)による。

2）工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面による。

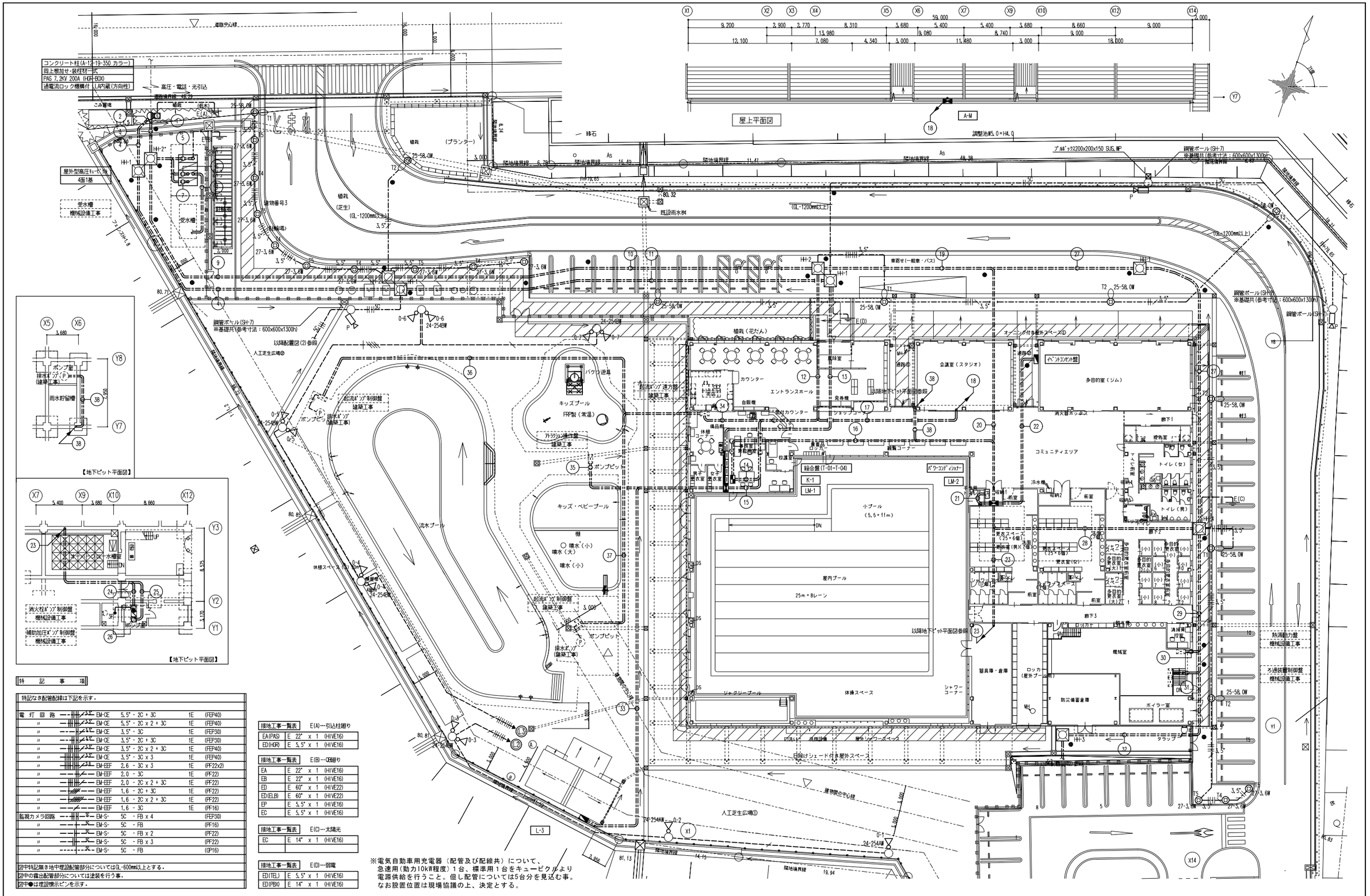
2．特記仕様

1）項目及び特記事項は、○印のついたものを本工事に適用する。ただし○印のない場合は※印を適用する。

2）特記事項に記載の[　]内表示番号は、解体共通仕様書の編・章・節・項を示す。また、【　】内表示番号は、建築改修標準仕様書の編・章・節・項を示す。

章	項目	特記事項
一般事項	○石綿作業主任者	※適用する　【9.1.2】
	○特別管理産業廃棄物管理責任者	※適用する　【9.1.2】
特別管理産業廃棄物等の処理等	○調査	※調査を行う(適用範囲：火災受信機内ニカド電池)　[5.1.3] 使用状況調査(製造所名、製造年、形式、種類、数量等) 処分条件調査(収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設等) 調査結果報告書の提出 ○微量PCBの測定を行う。(対象機器：蛍光灯安定器)
	○特別管理産業廃棄物の処分等	○特別管理産業廃棄物　[5.4.1] 種類 / 処理方法 ○廃石綿等 / ※アスベスト含有建材の除去等による ○PCBを含む機器類 / ※保管(保管場所：監督員の指定場所　) ○PCB含有シーリング材 / ※保管(保管場所：　　) ○廃油 / ○中間処理施設再生処理　○焼却処分 ○廃酸・廃アルカリ / ○製造業者又は専門業者(回収委託)　○再生処理 ○特殊な建築副産物の回収及び処分　[5.5.1] 種類 / 処理方法 ○フロン / ※登録回収業者(回収委託) ○再利用　○破壊 ○ハロン / ※設備設置業者(回収委託) ○再利用　○保管 ○イオン化式感知器 / ※製造業者又は販売業者(回収委託) ○六フッ化硫黄(SF6)ガス / ※製造業者又はガス回収業者(回収委託)　○再資源化　○再使用 ○破壊 ○特定化学物質 / ○回収　○処分 ○破壊
	○特別管理産業廃棄物等リスト	○(　　) ○(　　) ○(　　) ○(　　)
環境配慮改修工事(アスベスト処理)	○施工調査等	施工調査(アスベスト含有建材の有無)　【9.1.1】 ※監督員、工事監理者、請負者立会のもと調査を行う。 目視及び設計図書等による製造年等の確認 ○アスベスト含有建材の分析調査 分析方法 ○JIS A1481「建材製品中のアスベスト含有測定方法」による ※「建材中の石綿含有率の分析方法」(平成18年8月21日基発第0821002号、基安化発第0821001号及び平成20年2月6日基安化発第0208003号)による。 分析結果報告書の提出
	○アスベスト含有保温材等の除去及び処分	除去方法　【9.1.1】【9.1.4】 ※手ばらし (湿潤化)　○(　　) 一時保管場所(　　) 除去物及び汚染物等の処理 ※密封処理　○セメント固化 処分　○埋立処分　○溶解固化
	○アスベスト含有成形板等の除去及び処分	除去方法　【9.1.1】【9.1.5】 ※手ばらし (湿潤化)　○(　　) 一時保管場所(　　) 処分　○埋立処分　○溶解固化
	○処分場	※石膏ボード・化粧石膏ボード・エルボ保温材・煙道断熱材は管理型処分場 岩綿吸音板・硅酸カルシウム板は安定型処分場に廃棄すること
	○手続き等	※所轄の労働基準監督署及び奈良県景観・環境総合センター(奈良市内においては奈良市保健・環境検査課)に必要な書類の届出を行うこと。また、その内容を周辺住民の見やすい場所に掲示すること。
	○除去後の仕上げ	○仕上げ表による。
	○アスベスト含有材リスト	○(　　) ○(　　) ○(　　) ○(　　)

工事名	決裁欄	設計者	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	電気設備工事 特記仕様書 (2)	－ (A1) － (A3)	E-02



特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。

電灯回路	EM-CE	5.5°-2C+3C	1E	(FEP40)
〃	EM-CE	5.5°-2C x 2+3C	1E	(FEP40)
〃	EM-CE	3.5°-3C	1E	(FEP30)
〃	EM-CE	3.5°-2C+3C	1E	(FEP30)
〃	EM-CE	3.5°-2C x 2+3C	1E	(FEP40)
〃	EM-CE	3.5°-3C x 3	1E	(FEP40)
〃	EM-EEF	2.6-3C x 3	1E	(PF22x2)
〃	EM-EEF	2.0-3C	1E	(PF22)
〃	EM-EEF	2.0-2C x 2+3C	1E	(PF22)
〃	EM-EEF	1.6-2C+3C	1E	(PF22)
〃	EM-EEF	1.6-2C x 2+3C	1E	(PF22)
〃	EM-EEF	1.6-3C	1E	(PF16)
監視カメラ回路	EM-S-	5C-FB x 4		(FEP30)
〃	EM-S-	5C-FB		(PF16)
〃	EM-S-	5C-FB x 2		(PF22)
〃	EM-S-	5C-FB x 3		(PF22)
〃	EM-S-	5C-FB		(GP16)

※中特記無き地中埋設配管部分についてはGL-600mm以上とする。
※中の露出配管部分については塗装を行う事。
※中●は埋設標示ピンを示す。

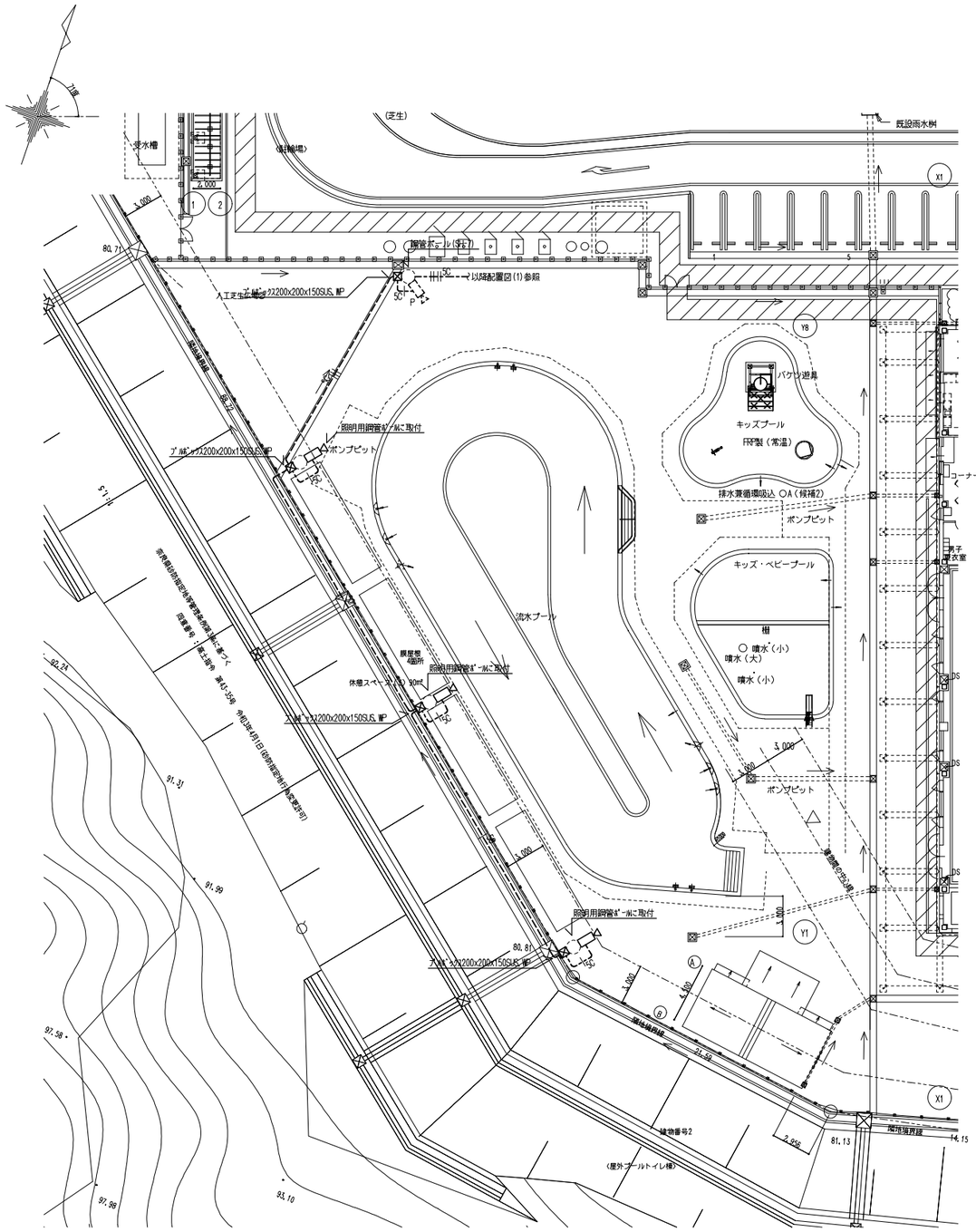
接地工事一覧表	E(A)…引込柱廻り	
EA(PAS)	E 22° x 1	(HIVE16)
ED(HKR)	E 5.5° x 1	(HIVE16)

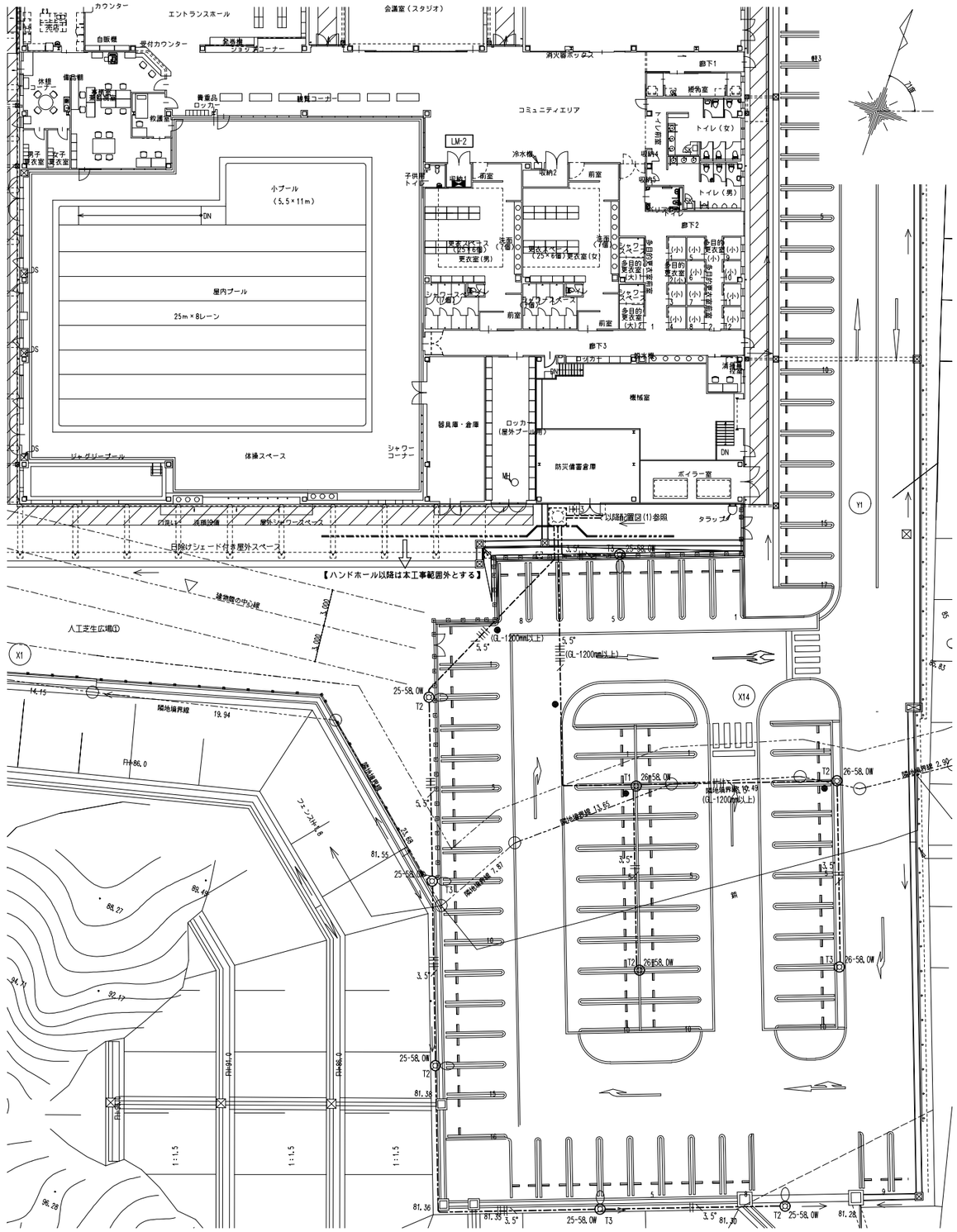
接地工事一覧表	E(B)…OB廻り	
EA	E 22° x 1	(HIVE16)
EB	E 22° x 1	(HIVE16)
ED	E 60° x 1	(HIVE22)
ED(ELB)	E 60° x 1	(HIVE22)
EP	E 5.5° x 1	(HIVE16)
EC	E 5.5° x 1	(HIVE16)

接地工事一覧表	E(C)…太陽光	
EC	E 14° x 1	(HIVE16)

接地工事一覧表	E(D)…弱電	
ED(TEL)	E 5.5° x 1	(HIVE16)
ED(PBX)	E 14° x 1	(HIVE16)

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			高圧引込・幹線設備 配置図(1)	1/200(A1) 1/400(A3)	E-03





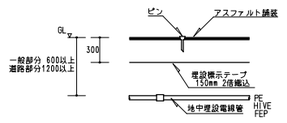
工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									幹線設備　配置図(2)	1/200(A1) 1/400(A3)	E-04

①	コンクリート柱立上り露出配管工事※塗装共				
	6kV EM-CET 38°	(GP82)			高圧引込～ｷｭｰﾋﾟｸﾙ
	EM-AE 1.2 - 2C	(GP16)	AL1		HGR～K-1
	—0—	(GP82)			高圧予備～ｷｭｰﾋﾟｸﾙ
②	コンクリート柱立上り露出配管工事※塗装共				
	—0—	(GP36)			光引込柱～総合盤
	—0—	(GP36)			電話引込柱～総合盤
	—0—	(GP36)x2			弱電予備
③	地中埋設工事(GL-1200mm以上)				
	6kV EM-CET 38°	(FEP80)			高圧引込～ｷｭｰﾋﾟｸﾙ
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL1		HGR～K-1
	—0—	(FEP80)			高圧予備～ｷｭｰﾋﾟｸﾙ
④	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	—0—	(FEP30)			光引込柱～総合盤
	—0—	(FEP30)			電話引込柱～総合盤
	—0—	(FEP30)x2			弱電予備
⑤	地中埋設工事(GL-1200mm以上)				
	6kV EM-CET 38°	(FEP80)			高圧引込～ｷｭｰﾋﾟｸﾙ
	—0—	(FEP80)			高圧予備～ｷｭｰﾋﾟｸﾙ
⑥	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CET 60°	(FEP65)	M101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	E60° EM-CET 38°	(FEP50)	M102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	E60° EM-CET 38°	(FEP50)	M103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～A-M
	EM-CET 60°	(FEP65)	M104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～熱源動力盤
	EM-CET 150°	(FEP100)	M105		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～ろ過制御盤
	FP・C 22°- 3C	(FEP50)	M106		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～消火ｶﾞｼﾞ
	EM-CE 5.5° 3C	(FEP30)	M107		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～補助ｶﾞｼﾞ
	EM-CET 60°	(FEP50)	M109		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～起流P盤
	EM-AE 1.2 - 10Pr	(FEP30)	AL2~AL9		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～K-1
	—0—	(FEP65) x2	強電予備		
⑦	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CET 150°	(FEP100)	L101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	EM-CET 60°	(FEP65)	L102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	EM-CET 150°	(FEP100)	L103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	EM-CET 38°	(FEP50)	L104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	EM-CEE2° - 2C	(FEP40)	RPR信号		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	—0—	(FEP65) x2	強電予備		
⑧	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CE 5.5° 3C 1E	(FEP30)	L105		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～受水槽電灯
	E5.5° EM-CE 5.5° 3C x2	(FEP30)	M108		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～加圧ｶﾞｼﾞ
	EM-AE 1.2 - 5Pr	(FEP30)	AL7~AL9		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～加圧ｶﾞｼﾞ
⑨	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CET 150°	(FEP100)	L101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	EM-CET 60°	(FEP65)	L102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	EM-CET 150°	(FEP100)	L103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	EM-CET 38°	(FEP50)	L104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	EM-CET 60°	(FEP65)	M101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	E60° EM-CET 38°	(FEP50)	M102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	E60° EM-CET 38°	(FEP50)	M103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～A-M
	EM-CET 60°	(FEP65)	M104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～熱源動力盤
	EM-CET 150°	(FEP100)	M105		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～ろ過制御盤
	FP・C 22°- 3C	(FEP50)	M106		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～消火ｶﾞｼﾞ
	EM-CE 5.5° 3C	(FEP30)	M107		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～補助ｶﾞｼﾞ
	EM-CET 60°	(FEP50)	M109		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～起流P盤
	EM-CEE2° - 2C	(FEP40)	RPR信号		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL1		HGR～K-1
	EM-AE 1.2 - 10Pr		AL2~AL9		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～K-1
	—0—	(FEP65) x4	強電予備		
⑩	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CET 150°	(FEP100)	L101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	EM-CET 60°	(FEP65)	L102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	EM-CET 150°	(FEP100)	L103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	EM-CET 38°	(FEP50)	L104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	EM-CET 60°	(FEP65)	M101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	E60° EM-CET 38°	(FEP50)	M102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	E60° EM-CET 38°	(FEP50)	M103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～A-M
	EM-CET 60°	(FEP65)	M104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～熱源動力盤
	EM-CET 150°	(FEP100)	M105		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～ろ過制御盤
	FP・C 22°- 3C	(FEP50)	M106		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～消火ｶﾞｼﾞ
	EM-CE 5.5° 3C	(FEP30)	M107		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～補助ｶﾞｼﾞ
	EM-CET 60°	(FEP50)	M109		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～起流P盤
	EM-CEE2° - 2C	(FEP40)	RPR信号		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL1		HGR～K-1
	EM-AE 1.2 - 10Pr		AL2~AL9		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～K-1
	EM-CE 5.5° 3Cx3 1E	(FEP40)	T1・T2・T4・T5		LM-2～屋外灯
	—0—	(FEP65) x4	強電予備		

⑪	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	—0—	(FEP30)			光引込柱～総合盤
	—0—	(FEP30)			電話引込柱～総合盤
	—0—	(FEP30)x2			弱電予備
	EM-S- 5C - FB x 4	(FEP30)			監視ｶﾒﾗ～総合盤
⑫	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E60° EM-CET 150°	(FEP100)	L101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	E60° EM-CET 60°	(FEP65)	L102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	EM-CET 60°	(FEP65)	M101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	E14° EM-CET 38°	(FEP50)	M103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～A-M
	E38° EM-CET 60°	(FEP50)	M109		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～起流P盤
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL1		HGR～K-1
	EM-AE 1.2 - 10Pr		AL2~AL9		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～K-1
	—0—	(FEP65) x2	強電予備		
⑬	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	—0—	(FEP30)			光引込柱～総合盤
	—0—	(FEP30)			電話引込柱～総合盤
	—0—	(FEP30)x2			弱電予備
	EM-S- 5C - FB x 6	(FEP40)			監視ｶﾒﾗ～総合盤
	E5.5° x 1	(HIVE16)			ED(TEL)
	E14° x 1	(HIVE16)			ED(PBX)
⑭	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL1		HGR～K-1
	EM-AE 1.2 - 10Pr		AL2~AL9		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～K-1
⑮	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E60° EM-CET 150°	(FEP100)	L101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	E60° EM-CET 60°	(FEP65)	L102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	EM-CET 60°	(FEP65)	M101		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-1
	—0—	(FEP65) x2	強電予備		
⑯	天井内ケーブル配線工事				
	EM-AE 1.2 - 5Pr	(保護管PF22)	AL10~AL13		消火ｶﾞｼﾞ他～K-1
⑰	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E14° EM-CET 38°	(FEP50)	M103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～A-M
⑱	立上り・下り隠蔽配管工事※立上り位置については現場協議のこと				
	E14° EM-CET 38°	(保護管E51)	M103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～A-M
⑲	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E60° EM-CET 150°	(FEP100)	L103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	EM-CET 38°	(FEP50)	L104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	E60° EM-CET 38°	(FEP50)	M102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	E22° EM-CET 60°	(FEP65)	M104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～熱源動力盤
	E60° EM-CET 150°	(FEP100)	M105		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～ろ過制御盤
	FP・C 22°- 3C	(FEP50)	M106		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～消火ｶﾞｼﾞ
	EM-CE 5.5° 3C	(FEP30)	M107		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～補助ｶﾞｼﾞ
	EM-CEE2° - 2C	(FEP40)	RPR信号		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	EM-CE 5.5° 3Cx3 1E	(FEP40)	T1・T2・T4・T5		LM-2～屋外灯
	—0—	(FEP65) x3	強電予備		
⑳	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E60° EM-CET 150°	(FEP100)	L103		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	E60° EM-CET 38°	(FEP50)	L104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	EM-CET 38°	(FEP50)	M102		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～LM-2
	FP・C 22°- 3C	(FEP50)	M106		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～消火ｶﾞｼﾞ
	EM-CE 5.5° 3C	(FEP30)	M107		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～補助ｶﾞｼﾞ
	EM-CEE2° - 2C	(FEP40)	RPR信号		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	EM-CE 5.5° 3Cx3 1E	(FEP40)	T1・T2・T4・T5		LM-2～屋外灯
	—0—	(FEP65) x2	強電予備		
㉑	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CET 38°	(FEP50)	L104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
	E14° x 1				EC
	EM-CEE2° - 2C	(FEP40)	RPR信号		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～太陽光
㉒	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E5.5X2EM-CET 14°	(FEP40)	L103-1		LM-2～ｲﾍﾞﾝﾄｺﾝｾﾝﾄ盤
㉓	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E8° FP・C 22°- 3C	(FEP50)	M106		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～消火ｶﾞｼﾞ
	E2.0 EM-CE 5.5° 3C	(FEP30)	M107		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～補助ｶﾞｼﾞ
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL10		消火ｶﾞｼﾞ～K-1
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL11		加圧ｶﾞｼﾞ～K-1

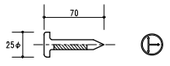
㉔	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E8° FP・C 22°- 3C	(FEP50)	M106		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～消火ｶﾞｼﾞ
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL10		消火ｶﾞｼﾞ～K-1
㉕	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E2.0 EM-CE 5.5° 3C	(FEP30)	M107		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～補助ｶﾞｼﾞ
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL11		加圧ｶﾞｼﾞ～K-1
㉖	隠蔽配管工事				
	EM-AE 1.2 - 3C	(PF16)			消火水槽警報
㉗	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E22° EM-CET 60°	(FEP65)	M104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～熱源動力盤
	E60° EM-CET 150°	(FEP100)	M105		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～ろ過制御盤
	—0—	(FEP65)	強電予備		
㉘	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CE 5.5°2C+3Cx3 1E	(FEP50)	T1~T5		LM-2～屋外灯
	E14° x 1				EC
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL12		熱源動力盤～K-1
	EM-AE 1.2 - 2C		AL13		ろ過装置盤～K-1
	—0—	(FEP65) x2	強電予備		
㉙	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CE 5.5°2Cx2+3C 1E	(FEP40)	T1~T3		LM-2～屋外灯
	E22° EM-CET 60°	(FEP65)	M104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～熱源動力盤
	E60° EM-CET 150°	(FEP100)	M105		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～ろ過制御盤
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL12		熱源動力盤～K-1
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL13		ろ過装置盤～K-1
	—0—	(FEP65) x2	強電予備		
㉚	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E22° EM-CET 60°	(FEP65)	M104		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～熱源動力盤
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL12		熱源動力盤～K-1
㉛	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E60° EM-CET 150°	(FEP100)	M105		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～ろ過制御盤
	EM-AE 1.2 - 2C	(FEP30)	AL13		ろ過装置盤～K-1
㉜	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	EM-CE 5.5°2Cx2+3C 1E	(FEP40)	T1~T3		LM-2～屋外灯
	—0—	(FEP65) x2	強電予備		
㉝	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E8°x2 EM-CET 22°	(FEP50)	L101-1		LM-1～L-3
	EM-CPEE1.2 - 1Pr	(FEP30)	ﾌﾙ2線制御		LM-1～L-3
㉞	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E38° EM-CET 60°	(FEP50)	M109		ｷｭｰﾋﾟｸﾙ～起流P盤
㉟	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E5.5° EM-CE 5.5°- 3C	(FEP30)	MP1		LM-1～ｷｯｽﾞﾌﾟｰﾙ盤
㊱	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E14° EM-CET 38°	(FEP50)	M109-1		起流P盤～P制御盤
	EM-CEE 2° - 12C	(FEP40)	制御信号		起流P盤～P制御盤
㊲	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E14° EM-CET 38°	(FEP50)	M109-2		起流P盤～P制御盤
	EM-CEE 2° - 12C	(FEP40)	制御信号		起流P盤～P制御盤
㊳	地中埋設工事(GL-600mm以上)				
	E5.5° EM-CE 5.5°- 3C	(FEP30)	PM1		LM-2～排水ｶﾞｼﾞ
	—0—	(FEP30)	予備		

埋設標示要項

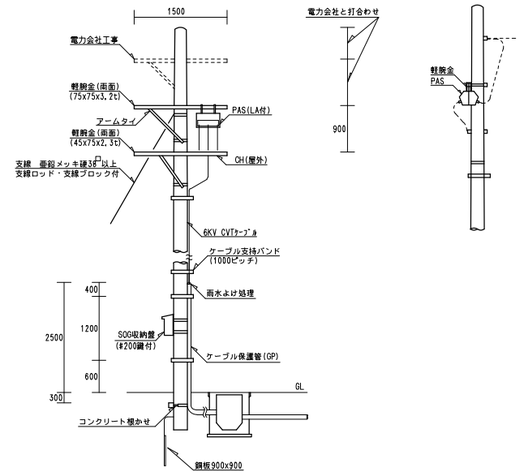


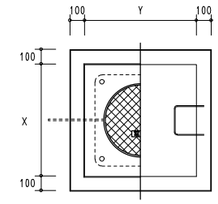
図記号 ●

標示ピン

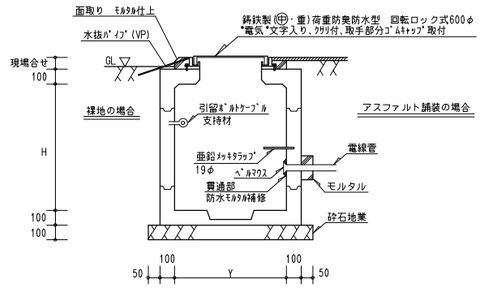


引込柱装柱参考図





種 別	X	Y	H	数量	備 考
HH-1	900	900	900	4	
HH-2	1200	1200	1500	3	
HH-3	900	900	900	1	コンクリート製セパレータ付
HH-4	1200	1200	1200	1	〃



注記）ハンドホールの蓋の高さは50を原則とするが、
周囲の状況により調節するものとする。

ハンドホール築造図（組立式）

接地工事

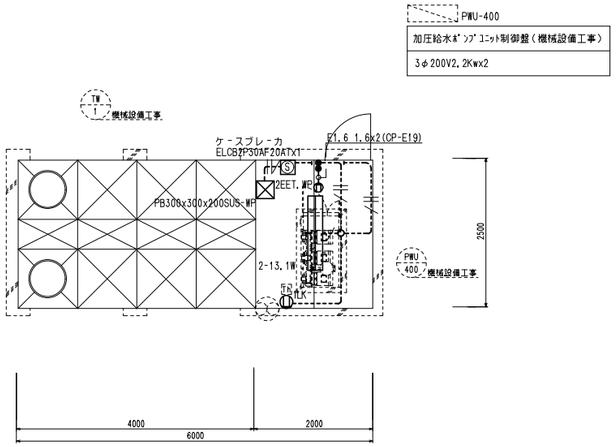
接地極の使用材料は下記による。
丸型アース棒は銅又は銅覆鋼製とし、S型アース棒は銅覆鋼製接地棒とする。
接地極EBの長さは、1500mm以上とし、丸型10φ・14φはS型l=40としてもよい。
下記仕様にて施工に当たる事とし、指定低抵抗値が得られた時点にて、監督員に報告のうえ承諾をもって良とする。
尚、数量の増減にかかわらず、原則として請負金額の増減は行わないものとする。

EB…接地棒
EP…接地銅板

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極	
⊙	A 種	EA	10Ω以下	・EB(14φ)×3連 -2組	⊙ EP(EP-0.9) -1枚
⊙	B 種	EB	10Ω以下	・EB(14φ)×2連 -2組	⊙ EP(EP-0.9) -1枚
・	B 種	EB	Ω以下	・EB(14φ)×2連 -2組	・ EP(EP-0.9) -1枚
⊙	C 種	ESC	10Ω以下	・EB(14φ)×3連 -2組	⊙ EP(14φ)×3連 -3組
⊙	D 種	ED	100Ω以下	・EB(10φ)×1連 -1組	⊙ EP(14φ)×1連 -1組
⊙	D種(ELB)	ED(ELB)	100Ω以下	⊙ EB(14φ)×1連 -1組	・ EP(10φ)×1連 -1組
⊙	高圧避雷器	ELA	10Ω以下	・EB(14φ)×3連 -2組	⊙ EP(EP-0.9) -1枚
・	低圧避雷器	ELL	10Ω以下	・EB(14φ)×3連 -2組	・ EP(EP-0.9) -1枚
・	避雷設備	EL	10Ω以下	・EB(14φ)×3連 -2組	・ EP(EP-0.9) -1枚
・	共同接地	EAD	10Ω以下	・EB(14φ)×3連 -2組	・ EP(EP-0.9) -1枚
⊙	電話保安器用	E(TEL)	100Ω以下	⊙ EB(14φ)×1連 -1組	・ EP(14φ)×2連 -1組
⊙	電話交換機用	EA(PBX)	10Ω以下	・EB(14φ)×3連 -1組	⊙ EP(14φ)×3連 -2組
・	テレビ保安器用	E(T V)	100Ω以下	・EB(14φ)×1連 -1組	・ EP(14φ)×2連 -1組
・	医 療 用	EH	Ω以下	・EB(14φ)×2連 -1組	・ EP(EP-0.9) -1枚
・	通 信 用	EN	Ω以下	・EB(14φ)×2連 -1組	・ EP(EP-0.9) -1枚
⊙	測 定 用	EP・EC	———	⊙ EB(10φ)×1連 -1組	

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	幹線ﾘｽﾄ・引込柱装柱参考図・接地工事 埋設標示要項・ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ築造図	-(A1) -(A3)	E-05

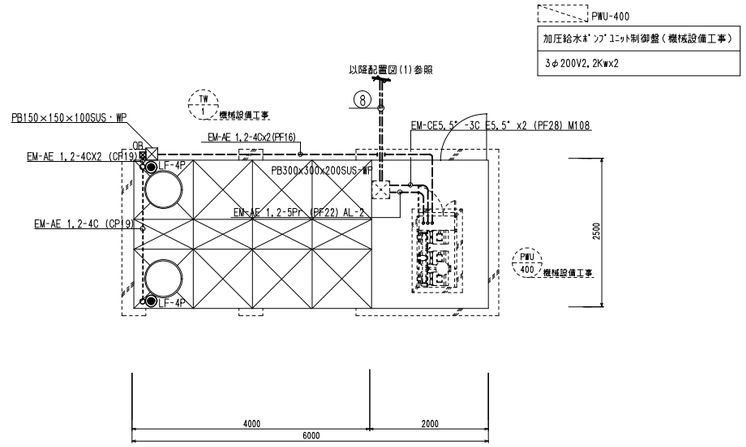
Ⓐ	新設　地中埋設 GL-600mm以上		
	新設　CE　5.5°-3C 1E	（新設FEP30入線）ポンプ室電灯	L103
	新設　CE　5.5°-3CE5.5°x2	（新設FEP30入線）加圧給水ポンプユニット	M108
	新設　EM-AE 1.2 - 5Pr	（新設FEP30入線）	AL-7~AL-9



受水槽廻り電灯設備図　S=1/50

特　記　事　項			
特記なき配管配線は下記を示す。（露出配管工事）指定色塗装			
電灯・コンセント回路	----┼┼----	EM-IE 2.0 x 2	E1.6 (E19)
〃	----------	EM-IE 1.6 x 2	(E19)
〃	----//----	EM-IE 1.6 x 3	(E19)
〃	----┼/----	EM-IE 1.6 x 2	E1.6 (E19)
〃	----┼//----	EM-IE 1.6 x 3	E1.6 (E19)
	埋込スイッチ	1P15Ax2	新金属プレート
2FET.WP	埋込コンセント	2P15Ax2 接地極端子付	新金属プレート
1LK	埋込コンセント	2P15Ax1 抜止型	新金属プレート
-⊕-	露出型丸ボックス		
	壁付換気扇　サーモスイッチ共機械設備工事		

Ⓐ	新設　地中埋設 GL-600mm以上		
	新設　CE　5.5°-3C 1E	（新設FEP30入線）ポンプ室電灯	L103
	新設　CE　5.5°-3CE5.5°x2	（新設FEP30入線）加圧給水ポンプユニット	M108
	新設　EM-AE 1.2 - 5Pr	（新設FEP30入線）	AL-7~AL-9

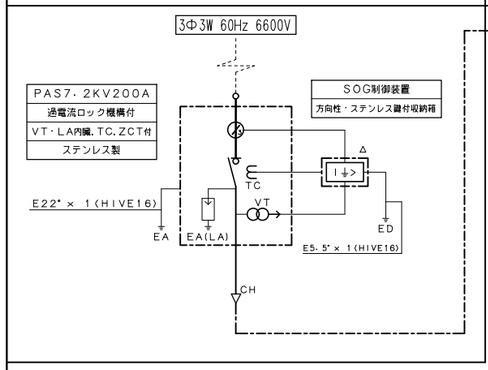


受水槽廻り動力設備図　S=1/50

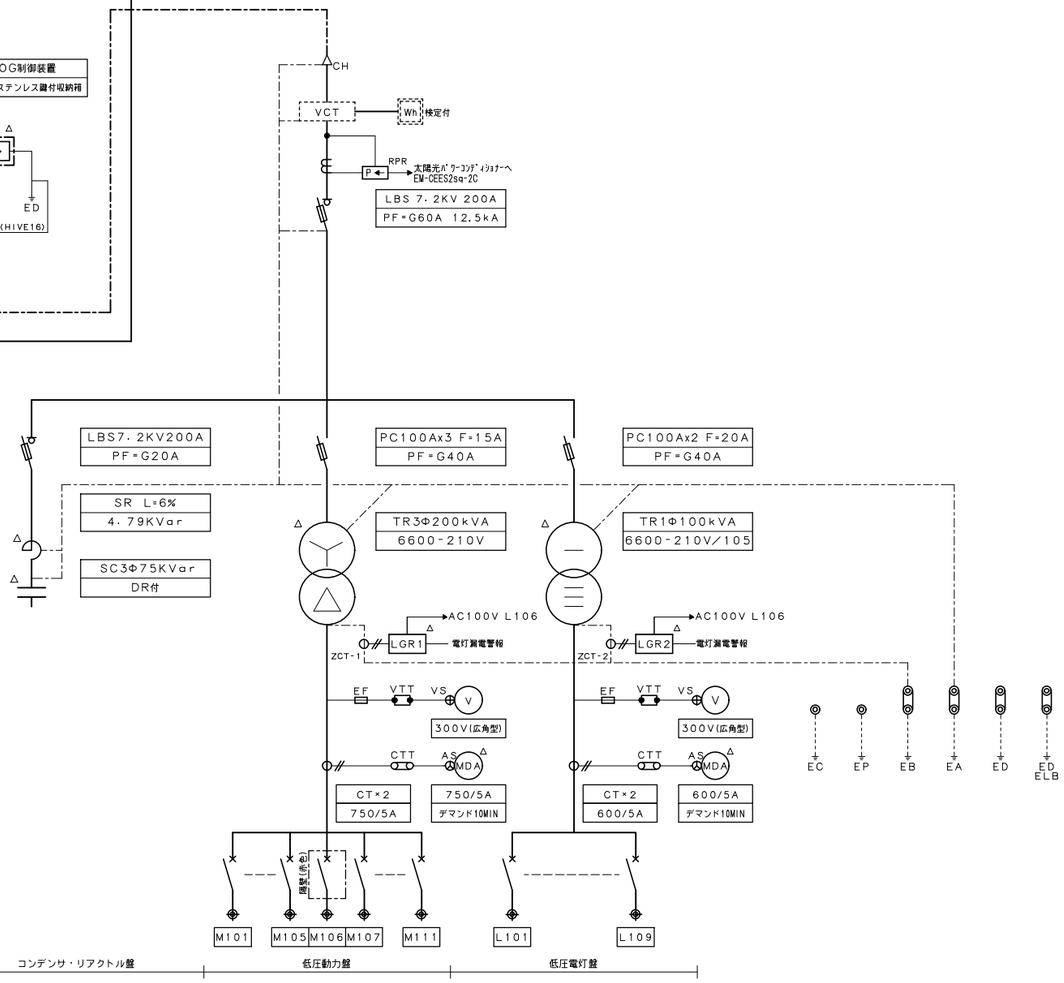
特　記　事　項			
特記なき配管配線は図示内とする。（露出配管工事）指定色塗装			
LF-3P	電極棒　保持器付 3P		電気設備工事
LF-4P	電極棒　保持器付 4P		電気設備工事
OB	アウトレットボックス		樹脂製
	プルボックス		ステンレス製
-⊕-	露出型丸ボックス		

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	動力・電灯コンセント設備 受水槽廻り平面詳細図	1/50(A1) 1/100(A3)	E-06

構内引込柱参考結線図



受変電設備結線図



遮断器リスト

低圧電灯盤

幹線番号	負荷名称	遮断器 電圧	遮断器 極数	遮断器 種別	遮断器 容量	ケーブルサイズ	負荷容量（kVA）	備考
L101	LM-1	100/200	3P	MCCB	225AF225AT	CET150°	48.210	(需要)37.262
L102	〃	100/200	3P	MCCB	100AF100AT	CET60°	16.206	
L103	LM-2	100/200	3P	MCCB	225AF225AT	CET150°	51.062	(需要)37.186
L104	太陽光ﾊﾟﾜｰｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅｰ	100/200	3P	ELCB	63AF 50AT	CET38°	10.0	逆潮続可能型
L105	ポンプ室電灯	100	2P	MCCB	50AF 20AT	CE5.5°2C	-	
L106	LGR	100	2P	MCCB	50AF 20AT	-	-	
L107	所内電源	100	2P	MCCB	50AF 20AT	-	-	
L108	予備	100/200	3P	MCCB	225AF200AT	-	-	
L109	予備	100/200	3P	MCCB	100AF100AT	-	-	

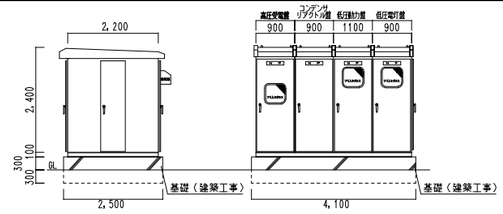
TOTAL=115.478kVAx100%=115.478kVA
(需要率換算=90.654kVA)

低圧動力盤

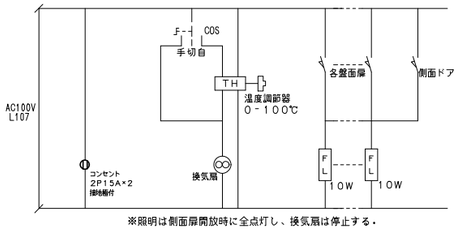
幹線番号	負荷名称	遮断器 電圧	遮断器 極数	遮断器 種別	遮断器 容量	ケーブルサイズ	負荷容量（kW）	備考
M101	LM-1	200	3P	MCCB	225AF150AT	CET60°	21.96	
M102	LM-2	200	3P	MCCB	100AF 75AT	CET38°	6.259	
M103	A-M	200	3P	MCCB	100AF 75AT	CET38°	11.35	
M104	熱源動力盤	200	3P	MCCB	225AF125AT	CET60°	22.0	
M105	ろ過装置制御盤	200	3P	MCCB	225AF200AT	CET150°	40.0	
M106	消火栓ﾎﾟﾝﾌﾟ（赤文字）	200	3P	MCCB	100AF 75AT	FPC22°3C	7.5	
M107	補助加圧ﾎﾟﾝﾌﾟ	200	3P	MCCB	50AF 30AT	CE5.5°3C	1.5	
M108	加圧給水ﾎﾟﾝﾌﾟ	200	3P	MCCB	50AF 40AT	CE5.5°3C	2.2x2	
M109	起流ﾎﾟﾝﾌﾟ遠方盤	200	3P	MCCB	225AF150AT	CET60°	30.0	
M110	予備	200	3P	MCCB	100AF 75AT	-	-	
M111	予備	200	3P	MCCB	50AF 50AT	-	-	

TOTAL=144.96kWx1.25=181.2kVA

キュービクル参考姿図・基礎参考姿図



制御回路



※照明は側面扉開放時に全点灯し、換気扇は停止する．

警報表示一覧表

故障表示項目	外部移報接点	故障表示
高圧地絡警報	○	○
低圧電灯漏電警報	○	○
低圧電灯過負荷警報	○	○
低圧動力漏電警報	○	○
低圧動力過負荷警報	○	○
ｺﾝﾃﾞﾝｻ・ﾘｱｸﾄﾙ異常警報	○	○

特記事項

1．LBSは欠相保護装置付とする．（３極開放形絶縁バリア・ストライカ－付）
2．TR・SC・SRは油入りとし、防振装置（防振ゴム）を施すこと．
3．TR二次側バ－接続部には、フレキシブル銅帯使用とする．
4．主要な高圧機器接続部分、低圧配電盤の銅帯接続部に、サ－モラベル（不逆性）を取り付けること．（65°－75°－85°）
5．変圧器にはダイヤル温度計（警報接点付、置き針付）を取り付けること．
6．進相コンデンサ及び直列リアクトルの警報動作時にLBSを開放する．
7．各表示ランプはLEDとする．
8．△は故障及び警報表示を示す．
9．MCCB回路名称表示は低圧配電盤の背面にも取り付けること．
10．警報回路には、30分以上の停電補償用蓄電池を取り付けること．
11．ABC粉末消火器10型×1本設置すること．（屋外SUS製収納箱含む）※機械設備工事
12．低圧盤裏、内部点検用通路を設けること．（絶縁ゴムマット及びアクリル保護パネル共）
13．キュービクルチャンネルベースは溶融亜鉛メッキ仕上げとする．
14．キュービクル式非常電源専用受電設備の基準(昭和50年消防庁告示7号)に準拠すること．

凡例

凡例			
PAS	気中開閉器	MDA	最大需要電流計（警報接点付）
VCT	電力需給用計器用変成器	AS	電流計切替スイッチ
LBS	高圧交流負荷開閉器 PF付	V	電圧計
PC	高圧カットアウトスイッチ	VS	電圧計切替スイッチ
LA	避雷器	DGR	高圧地絡継電器（無方向性）
PF	高圧限流ヒューズ	LGR	低圧地絡継電器
F	ヒューズ	ET	接地端子
TR	変圧器	PTT	試験用電圧端子
SC	低圧進相コンデンサー	CTT	試験用電流端子
SR	直列リアクトル	WH	電力量計（検定付）
VT	計器用変圧器	CH	ケーブルヘッド
CT	変流器	ZPD	零相分圧器
ZCT	零相変流器	◈	配線接続端子

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所	受変電設備 参考結線図・姿図	S=－（A1） S=－（A3）	E-07

注記）単相分岐回路分の開閉器は、全て1Pサイズとする．

電灯動力分電盤（LM-1）

屋内自立型鋼板製扉鍵付

参考寸法 1400ᵂx2000ᴴx200ᴰ

盤名称 幹線番号	主幹容量 合計容量	回路番号	電圧 V	MCB	ELB	P数 AF/AT	負荷名称	リモコンリレー	負荷容量	備考
電灯動力分電盤（LM-1）									VA	
		L101-1	100/200	○		3P 50/ 50A	L-3送り		8180	(需要6530)
		誘	100	○		2P 50/ 20A	誘導灯		24	
		A	〃	○		〃	自火報受信機		200	
		B	〃	○		〃	非常放送アンプ		300	
		C	〃	○		〃	電話機器		400	
		D	〃	○		〃	情報(LAN)機器		400	
		E	〃	○		〃	光回線機器		300	
		F	〃	○		〃	インターホン		100	
		G	〃	○		〃	緊急呼出機器		100	
		H	〃	○		〃	監視カメラ機器		300	
		I	〃	○		〃	太陽光計測監視装置		100	
		J	〃	○		〃	機械警備機器		100	
		K	〃	○		〃	空調集中リモコン		100	
		L	〃	○		〃	親時計		100	
		M	〃	○		〃	警報盤		100	
		N	〃	○		〃	テレビブースター		100	
		SP	〃	○		〃	予備(x1)		-	
キュービクルより AC1φ3W60Hz210/105V (L101)CET 150°	MCB3P225AF200AT TOTAL=37306VA 総TOTAL=48210VA	非1	100	○		2P 50/ 20A	非常照明		34	
		L1	〃	○		〃	事務室・休憩ｺｰﾅｰ他照明		1152	
		L4	〃	○		〃	風除室・下足置場照明		624	
		L5	〃		○	〃	観覧ｺｰﾅｰ・屋外ｽﾍﾟｰｽ照明		852	
		L6	200		○	〃	屋内プール照明	5-1	1680	調TU
		L7	〃		○	〃	〃	5-2	1680	調TU
		L8	〃		○	〃	〃	5-3	1680	調TU
		L9	〃		○	〃	〃	5-4	1680	調TU
		L10	100		○	〃	屋根付屋外ｽﾍﾟｰｽ他照明		744	
		L12	〃	○		〃	伝送・ﾄﾗﾝｽ・増幅器 CPU R-Tr ANP		200	
		C1	〃		○	〃	男子・女子更衣室他差込		300	
		C2	〃		○	〃	事務室休憩ｺｰﾅｰ冷蔵庫用差込		800	
		C3	〃		○	〃	事務室休憩ｺｰﾅｰ電気温水器用差込		1100	
		C4	〃		○	〃	事務室休憩ｺｰﾅｰ IHﾋｰﾀｰ用差込		1200	
		C5	〃	○		〃	事務室休憩ｺｰﾅｰ差込		300	
		C6	〃	○		〃	事務室差込		300	
		C7	〃	○		〃	事務室床差込		400	
		C8	〃	○		〃	事務室床差込		400	
		C9	〃	○		〃	事務室床差込		400	
		C10	〃	○		〃	事務室床差込		400	
		C11	〃	○		〃	救護室差込		300	
		C12	〃	○		〃	事務室床差込		400	
		C13	〃	○		〃	事務室ｺﾋﾟｰ機用差込		1000	
		C17	〃		○	〃	屋外ﾌﾟｰﾙ側庇下部差込		300	
		C18	〃		○	〃	〃		300	
		C19	〃		○	〃	〃		300	
		C20	〃	○		〃	事務室ｶｳﾝﾀｰｻｲﾈｰｼﾞ用差込		300	
		C21	〃	○		〃	発券機用差込		500	
		C22	〃	○		〃	〃		500	
		C23	〃	○		〃	〃		500	
		C24	〃		○	〃	観覧ｺｰﾅｰ差込		300	
		C25	〃	○		〃	風除室自動ﾄﾞｱ・差込		400	
		C27	〃	○		〃	観覧ｺｰﾅｰｻｲﾈｰｼﾞ用差込		300	
		C28	〃		○	〃	観覧ｺｰﾅｰ表示装置用他差込		300	
		C43	〃		○	〃	屋内ﾌﾟｰﾙｽﾎﾟｰﾂﾀｲﾏｰ時計電源		400	
		C44	〃	○		2P 100/60A	ｵｰﾆﾝｸﾞ操作盤		4800	
		C45	200	○		2P 50/ 30A	ｱﾄﾗｸｼｮﾝ遠方盤		-	
		K1	100	○		2P 50/ 20A	事務室・救護室他換気扇		630	
		K2	200	○		〃	事務室・観覧ｺｰﾅｰ換気扇		2160	
		A1	〃	○		〃	事務室・休憩他空調機		580	
		A2	〃	○		〃	観覧コーナー空調機		1350	
		F1	100		○	〃	ﾌﾟｰﾙﾌｧﾝﾕﾆｯﾄﾋｰﾀｰ		1440	
		F2	〃		○	〃	ﾌﾟｰﾙﾌｧﾝﾕﾆｯﾄﾋｰﾀｰ		1440	
		F3	〃		○	〃	ﾌﾟｰﾙﾌｧﾝﾕﾆｯﾄﾋｰﾀｰ		1440	
		F4	〃		○	〃	ﾌﾟｰﾙﾌｧﾝﾕﾆｯﾄﾋｰﾀｰ		1440	
		SP	〃	○		〃	予備(x2)		-	
		SP	〃		○	〃	予備(x1)		-	

(遮断10kVA) SPD

ET

ET(ELB)

※1

【需要率】
電灯 10326 x1.0 = 10326
差込 16500 x0.5 = 8250
空調 10480 x0.9 = 9432
1次 9254 x1.0 = 9254
合計 37262 (186.3A)

▲ ··リモコンリレー
T U ··リレー制御用T/U
ANP ··増幅器
R-Tr ··リモコントランス
CPU ··伝送ユニット
調TU ··調光用T/U 参考品番:ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ㈱ WRT4243同等品
SPD ··低圧用SPD(ｸﾗｽⅡ) 参考品番:音羽電機工業㈱ LT-TS2312同等品
MM ··電子式ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾏﾙﾁ指示計 参考品番:三菱電機M8FM-S1R同等品

盤名称 幹線番号	主幹容量 合計容量	回路番号	電圧 V	MCB	ELB	P数 AF/AT	負荷名称	リモコンリレー	負荷容量	備考
電灯動力分電盤（LM-1）	※1								VA	
(遮断10kVA) SPD キュービクルより AC1φ3W60Hz210/105V (L102)CET 60°	MM CT50/5A x2 MCB3P100AF75AT TOTAL=10350VA TOTAL=16206VA	非2	100	○		2P 50/ 20A	非常照明		2	
		L2	〃		○	〃	売店照明・換気扇		238	
		C32	〃		○	〃	売店差込		200	
		C33	〃		○	〃	売店冷蔵庫用差込		900	
		C35	〃		○	〃	売店・給湯器用差込		300	
		C36	〃		○	〃	売店冷凍庫用差込		450	
		C37	〃		○	〃	売店IHｺﾝﾛ用差込		1400	
		C38	〃		○	〃	〃		1400	
		C39	200		○	〃	売店炊飯ジャー用差込		2000	
		C40	100		○	〃	売店ｿﾌﾄｸﾘｰﾑﾏｼﾝ他差込		1000	
		C41	〃		○	〃	売店ｱｲｽﾒｰｶｰ・ｽﾗｲｻｰ差込		1800	
		C42	〃		○	〃	売店ﾃﾞｨｽﾍﾟﾝｻｰ・冷蔵庫用差込		900	
		SP	〃	○		〃	予備(x2)		-	
		SP	〃		○	〃	予備(x2)		-	
	MM CT30/5A x2 MCB3P50AF30AT TOTAL=3066VA	非3	100	○		2P 50/ 20A	非常照明		2	
		L3	〃	○		〃	カフェ照明		264	
		C14	〃		○	〃	カフェ自販機用差込		800	
		C15	〃		○	〃	カフェ自販機用差込		800	
		C16	〃		○	〃	カフェ自販機用差込		800	
		C26	〃	○		〃	カフェ差込		300	
		C34	〃	○		〃	カフェサイネージ用差込		100	
		SP	〃	○		〃	予備(x2)		-	
		SP	〃		○	〃	予備(x1)		-	
	MM CT30/5A x2 MCB3P50AF30AT TOTAL=2790VA	非4	100	○		2P 50/ 20A	非常照明		4	
		L11	〃	○		〃	会議室照明・換気扇	6-1	696	調TU
								6-2		調TU
								6-3		調TU
								6-4		調TU
		C29	100	○		2P 50/ 20A	観覧ｺｰﾅｰｻｲﾈｰｼﾞ用差込		200	
		C30	〃	○		〃	会議室差込		400	
		C31	〃		○	〃	会議室他差込		400	
		K3	200	○		〃	会議室換気扇		720	
		A3	〃	○		〃	会議室空調機		140	
		A4	〃	○		〃	会議室室外機		230	
		SP	100	○		〃	予備(x1)		-	
		SP	〃		○	〃	予備(x1)		-	
	※2									

盤名称 幹線番号	主幹容量 合計容量	回路番号	電圧 V	MCB	ELB	P数 AF/AT	負荷名称	リモコンリレー	負荷容量	備考
電灯動力分電盤（LM-1）	※2								VA	
ｾﾊﾟﾚｰﾀｰ付										
									kW	
(遮断10kVA) SPD キュービクルより AC3φ3W60Hz210V (M101) CET 60°	F WL MCB3P50AF50AT TOTAL=6.28kW 総TOTAL=21.96kW	MP1	200		○	3P 50/ 40A	キッズプール制御盤		3.7	
		KM1	〃		○	3P 50/ 20A	ﾌﾟｰﾙ換気扇(FEW-4500)		0.3	
		KM2	〃		○	〃	ﾌﾟｰﾙ換気扇(FEW-4500)		0.3	
		KM3	〃		○	〃	ﾌﾟｰﾙ換気扇(FEW-4500)		0.3	
		KM4	〃		○	〃	ﾌﾟｰﾙ換気扇(FSW-4500)		0.56	
		KM5	〃		○	〃	ﾌﾟｰﾙ換気扇(FSW-4500)		0.56	
		KM6	〃		○	〃	ﾌﾟｰﾙ換気扇(FSW-4500)		0.56	
		SP	〃		○	〃	予備(x1)		-	
	MM CT50/5A x2 MCB3P225AF125AT TOTAL=15.68kW	M1	200		○	3P 50/ 20A	包丁まな板消毒保管機		3.1	(ｶﾌｪ厨房)
		M2	〃		○	3P 50/ 30A	食器洗浄機		6.0	(ｶﾌｪ厨房)
		M3	〃		○	〃	電気グリドル		6.05	(ｶﾌｪ厨房)
		KM7	〃		○	3P 50/ 20A	厨房ファン		0.53	(ｶﾌｪ厨房)
		SP	〃		○	〃	予備(x2)		-	

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称 分電盤リスト(1)

縮尺 -(A1) -(A3)

図面番号 E-08

注記）単相分岐回路分の開閉器は、全て1Pサイズとする。

電灯動力分電盤（LM-2）
屋内自立型鋼板製扉鍵付
参考寸法 1400^{W}x2000^{H}x200^{D}

キュービクルより AC1φ3W60Hz210/105V (L103) CET 150°
(遮断10kVA) SPD
ET
ET（ELB）

MCB3P225AF175AT TOTAL＝33196VA 総TOTAL=51062VA
CT30/5A x2 MCB3P50AF30AT TOTAL＝3892VA
CT30/5A x2 MCB3P50AF30AT TOTAL＝5938VA
※1

【需要率】
電灯 9246 x1.0 = 9246
差込 22250 x0.5 = 11125
空調 11530 x0.9 = 10379
1次 6436 x1.0 = 6436
合計 37186 (186A)

SPD ‥低圧用SPD(ｸﾗｽⅡ) 参考品番:音羽電機工業㈱ LT-TS2312同等品
MM ‥電子式ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾏﾙﾁ指示計 参考品番:三菱電機M8FM-S1R同等品

回路番号	電圧 V	MCB	ELB	P数 AF/AT	負荷名称	リモコンリレー	負荷容量	備考
							VA	
L103-1	100/200	○		3P 50/ 50A	ｲﾍﾞﾝﾄｺﾝｾﾝﾄ盤送り		8000	(需要6400)
誘	100	○		2P 50/ 20A	誘導灯		36	
非1	100	○		2P 50/ 20A	非常照明		52	
L1	〃		○	〃	男・女更衣室他照明		1000	
L2	〃		○	〃	多目的更衣室・廊下照明		1022	
L3	〃		○	〃	男・女便所・授乳室他照明		515	
L4	〃		○	〃	機械室・防災倉庫他照明		1214	
L5	〃		○	〃	器具庫・倉庫他照明		574	
L6	〃		○	〃	地下ピット他照明		1349	
T1	〃		○	〃	屋外ポール照明		240	結線図(A)
T2	〃		○	〃	〃		800	結線図(A)
T3	〃		○	〃	〃		400	結線図(A)
T4	〃		○	〃	屋外庭園灯		25	結線図(A)
T5	〃		○	〃	〃		35	結線図(A)
T6	〃		○	〃	外壁照明		40	結線図(A)
C1	〃		○	〃	子供用便所他差込		300	
C2	〃		○	〃	男更衣室他差込		300	
C3	〃		○	〃	男更衣室化粧台差込		100	
C4	〃		○	〃	〃		800	
C5	〃		○	〃	〃		800	
C6	〃		○	〃	〃		800	
C7	〃		○	〃	〃		400	
C8	〃		○	〃	男・女更衣室ﾄｲﾚ便座用差込		600	
C9	〃		○	〃	女更衣室他差込		400	
C10	〃		○	〃	女更衣室化粧台差込		100	
C11	〃		○	〃	〃		800	
C12	〃		○	〃	〃		800	
C13	〃		○	〃	〃		800	
C14	〃		○	〃	〃		400	
C15	〃		○	〃	器具庫倉庫他差込		300	
C16	〃		○	〃	地下ピット他差込		300	
C17	〃		○	〃	防災倉庫他差込		300	
C18	〃	○		〃	ボイラー室差込		300	
C19	〃		○	〃	機械室差込		400	
C20	〃		○	〃	廊下自動水洗用差込		200	
C21	〃	○		〃	清掃員控室他差込		400	
C22	〃	○		〃	授乳室他差込		500	
C23	〃		○	〃	授乳室電気温水器用差込		1100	
C24	〃		○	〃	女ﾄｲﾚ便座用他差込		350	
C25	〃		○	〃	女ﾄｲﾚ便座用差込		600	
C26	〃		○	〃	女ﾄｲﾚ便座用差込		600	
C27	〃		○	〃	男ﾄｲﾚ便座用他差込		400	
C28	〃		○	〃	男ﾄｲﾚ便座用差込		600	
C29	〃		○	〃	ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ便座用差込		400	
C30	〃		○	〃	ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ自動水洗用他差込		600	
C42	〃	○		〃	更衣ｽﾍﾟｰｽｻｲｸﾙ扇用差込		300	
C43	〃	○		〃	多目的更衣室ｻｲｸﾙ扇用差込		300	
C44	〃	○		〃	〃		400	
C48	〃		○	〃	清掃員控室洗濯機用差込		500	
C49	〃		○	〃	機械室控室洗濯機用差込		500	
C50	〃		○	〃	女ﾄｲﾚｵｽﾄﾒｲﾄ用差込		600	
C51	〃		○	〃	男ﾄｲﾚｵｽﾄﾒｲﾄ用差込		600	
K1	200	○		〃	男・女更衣室換気扇		1740	
K2	100	○		〃	男女ｼｬﾜｰｽﾍﾟｰｽ他換気扇		1080	
K3	〃	○		〃	ﾛｯｶｰ他換気扇		1080	
K4	〃	○		〃	男女ﾄｲﾚ換気扇		840	
A1	200	○		〃	男・女更衣室他空調機		1040	
A2	100	○		〃	清掃員控室空調機		900	
A3	200	○		〃	授乳室室外機		1300	
SP	100	○		〃	予備(x2)		-	
SP	〃		○	〃	予備(x2)		-	
非2	100	○		2P 50/ 20A	非常照明		4	
L7	〃	○		〃	ｺﾐｭﾆﾃｨｴﾘｱ照明		928	
C31	〃	○		〃	ｷﾞｬﾗﾘｰｻｲﾈｰｼﾞ用差込		300	
C32	〃	○		〃	ｷﾞｬﾗﾘｰ展示机用差込		400	
C45	〃	○		〃	ｺﾐｭﾆﾃｨｴﾘｱｻｲｸﾙ扇用差込		200	
C46	〃		○	〃	ｺﾐｭﾆﾃｨｴﾘｱ冷水器用差込		300	
K5	200	○		〃	ｺﾐｭﾆﾃｨｴﾘｱ換気扇		1440	
A4	〃	○		〃	ｺﾐｭﾆﾃｨｴﾘｱ空調機		320	
SP	100	○		〃	予備(x1)		-	
SP	〃		○	〃	予備(x1)		-	
非3	100	○		2P 50/ 20A	非常照明		4	
L8	〃	○		〃	多目的室照明		1044	
C33	〃	○		〃	多目的室ｻｲﾈｰｼﾞ用差込		200	
C34	〃	○		〃	多目的室差込		400	
C35	〃	○		〃	多目的室差込		300	
C36	〃	○		〃	多目的室床差込		400	
C37	〃	○		〃	多目的室ﾓﾆﾀｰ用差込		200	
C38	〃	○		〃	多目的室床差込		400	
C39	〃	○		〃	多目的室床差込		400	
C40	〃	○		〃	多目的室ﾓﾆﾀｰ用差込		200	
C41	〃	○		〃	多目的室床差込		400	
C47	〃	○		〃	多目的室ｻｲｸﾙ扇用差込		200	
K6	200	○		〃	多目的室換気扇		1440	
A5	〃	○		〃	多目的室空調機		350	
SP	100	○		〃	予備(x2)		-	
SP	〃		○	〃	予備(x1)		-	

電灯動力分電盤（LM-2）
※1
ｾﾊﾟﾚｰﾀｰ付
(遮断10kVA) SPD
キュービクルより AC3φ3W60Hz210V (M102) CET 38°
F WL
MCB3P100AF75AT TOTAL＝6.259kW

回路番号	電圧 V	MCB	ELB	P数 AF/AT	負荷名称	リモコンリレー	負荷容量	備考
							kW	
PM1	200		○	3P 50/ 30A	ポンプ電源		(1.5)	(参考)
KM1	〃	○		3P 50/ 20A	防災倉庫換気扇(FED-5000)		0.75	
KM2	〃	○		〃	ﾎﾞｲﾗｰ室換気扇(FEW-1500)		0.073	
KM3	〃	○		〃	ﾎﾞｲﾗｰ室換気扇(FSW-4500)		0.56	
KM4	〃	○		3P 50/ 30A	機械室換気扇(FECR-6000)		1.5	
KM5	〃	○		3P 50/ 20A	機械室換気扇(FSW-3000)		0.188	
KM6	〃	○		〃	機械室換気扇(FSW-3000)		0.188	
FM1	〃	○		3P 50/ 30A	器具庫ｴｱﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞﾕﾆｯﾄ		1.5	
SP	〃	○		3P 50/ 40A	予備(x1)		-	
SP	〃	○		3P 50/ 30A	予備(x1)		-	

電灯分電盤（L-3）
屋外壁掛型SUS製扉鍵付屋根付
参考寸法 700^{W}x1300^{H}x125^{D}

LM-1より AC1φ3W60Hz210/105V (L101-1)CET 22°
(遮断10kVA) SPD
ET
ET（ELB）
MCB3P50AF50AT TOTAL＝8080VA 総TOTAL＝8180VA

▲ ‥リモコンリレー
TU ‥リレー制御用T/U
R-Tr ‥リモコントランス
SPD ‥低圧用SPD(ｸﾗｽⅡ) 参考品番:音羽電機工業㈱ LT-TS2312同等品

【需要率】
電灯 4780 x1.0 = 4780
差込 3300 x0.5 = 1650
1次 100 x1.0 = 100
合計 6530 (32.6A)

回路番号	電圧 V	MCB	ELB	P数 AF/AT	負荷名称	リモコンリレー	負荷容量	備考
							VA	
A	100	○		2P 50/ 20A	緊急呼出機器		100	
L1	100		○	2P 50/ 20A	男女便所他照明		450	
L2	200		○	〃	屋外プール照明	0-1	1360	
						0-2		
						0-3		
L3	200		○	2P 50/ 20A	屋外プール照明	0-4	2720	
						0-5		
						0-6		
						0-7		
L4	100		○	2P 50/ 20A	屋外プールピット照明		200	
L5	〃	○		〃	ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ R-Tr		50	
C1	〃		○	〃	屋外女子便所差込		600	
C2	〃		○	〃	屋外女子便所差込		650	
C3	〃		○	〃	屋外男子便所差込		650	
C4	〃		○	〃	屋外ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ便所電気温水器用差込		1100	
C5	〃		○	〃	屋外ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ便所差込		300	
SP	〃	○		〃	予備(x2)		-	
SP	〃		○	〃	予備(x2)		-	

空調動力盤(A-M)
屋外壁掛型SUS製扉鍵付屋根付
参考寸法 1200^{W}x1000^{H}x200^{D}

キュービクルより AC3φ3W60Hz210V (M103) CET 38°
F WL
ET (遮断10kVA) SPD
ET（ELB）
MCB3P50AF40AT TOTAL＝5.32kW 総TOTAL＝11.35kW
CT30/5A x2 MCB3P50AF30AT TOTAL＝3.78kW
CT30/5A x2 MCB3P50AF30AT TOTAL＝0.75kW
CT30/5A x2 MCB3P50AF30AT TOTAL＝1.5kW

SPD ‥低圧用SPD(ｸﾗｽⅡ) 参考品番:音羽電機工業㈱ LT-TS2312同等品
MM ‥電子式ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾏﾙﾁ指示計 参考品番:三菱電機M8FM-S1R同等品

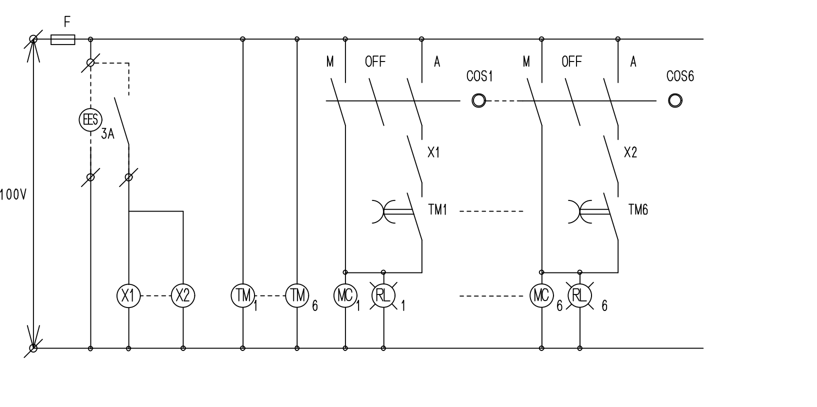
回路番号	電圧 V	MCB	ELB	P数 AF/AT	負荷名称	リモコンリレー	負荷容量	備考
							kW	
AM2	200		○	3P 50/ 30A	空調室外機(GHP3-35.5)		1.5	
AM5	〃		○	3P 50/ 30A	空調室外機(GHP2-71.0)		1.5	
AM6	〃		○	3P 50/ 30A	空調室外機(GHP4-10.0)		2.32	
SP	〃	○		3P 50/ 20A	予備(x1)		-	
SP	〃		○	〃	予備(x1)		-	
AM1	200		○	3P 50/ 30A	空調室外機(PAC2-14.0)		3.78	(ｶﾌｪ厨房)
SP	〃	○		3P 50/ 20A	予備(x1)		-	
SP	〃		○	〃	予備(x1)		-	
AM3	200		○	3P 50/ 20A	空調室外機(GHP4-28.0)		0.75	(多目的室)
SP	〃	○		3P 50/ 20A	予備(x1)		-	
AM4	200		○	3P 50/ 30A	空調室外機(GHP1-85.0)		1.5	(ｺﾐｭﾆﾃｨ)
SP	〃	○		3P 50/ 20A	予備(x1)		-	

イベントコンセント盤
屋外壁掛型SUS製扉鍵付屋根付
参考寸法 500^{W}x600^{H}x125^{D}
分岐開閉器2次側端子台付

LM-2より AC1φ3W60Hz210/105V (L103-1)CET 14°
(遮断10kVA) SPD
ET
ET（ELB）
MCB3P50AF50AT TOTAL＝8000VA

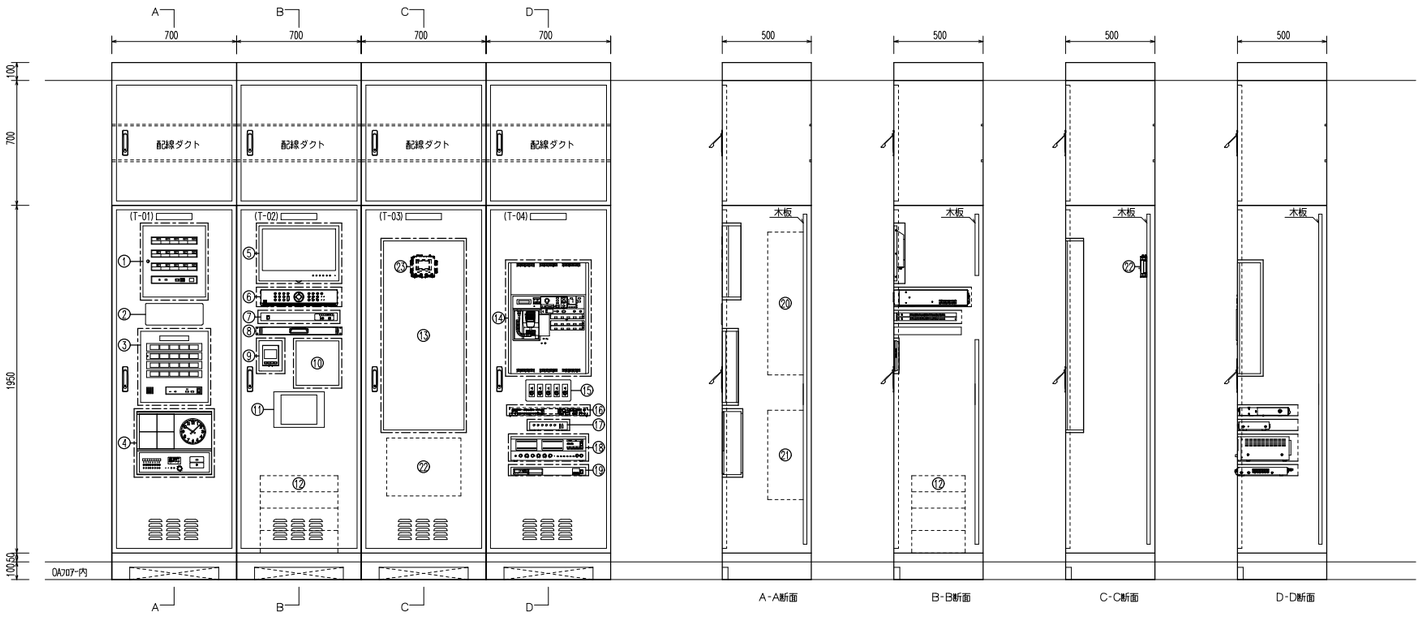
SPD ‥低圧用SPD(ｸﾗｽⅡ) 参考品番:音羽電機工業㈱ LT-TS2312同等品

回路番号	電圧 V	MCB	ELB	P数 AF/AT	負荷名称	リモコンリレー	負荷容量	備考
							VA	
C1	100		○	2P 50/ 20A	差込		-	
C2	〃		○	〃	〃		-	
C3	〃		○	〃	〃		-	
C4	〃		○	〃	〃		-	
C5	〃		○	〃	〃		-	
C6	〃		○	〃	〃		-	
C7	〃		○	〃	〃		-	
C8	〃		○	〃	〃		-	
C9	〃		○	〃	〃		-	
C10	〃		○	〃	〃		-	



結線図(A) 屋外灯操作回路

工事名	決裁欄	設計者	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	分電盤リスト(2)	－(A1) －(A3)	E-09



弱電端子盤（T-01~T-04）参考姿図

盤名称
T-01~T-04

端子盤仕様	設置場所	キャビネット	色	参考寸法
	1階事務室	屋内自立型鋼板製扉付	標準色	左図参照

設備名称	収納機器	設備名称	収納機器
警報盤(K-1)	壁掛型15窓	緊急呼出設備	緊急呼出表示器 20窓
呼出設備	インターホン親機		B形端子台10Px3
	B形端子台5Px1	放送設備	非常業務放送アンプ
電灯設備	フル2線式リモコンスイッチ(28L)		B形端子台10Px4
太陽光発電設備	計測監視装置	自動火災報知設備	複合型受信機P型1級30回線
構内交換設備	電話交換機スペース		B形端子台10Px5
	保安器スペース	火災通報装置	火災通報装置
	B形端子台10Px6	監視カメラ設備	モニター・レコーダー・電源ユニット類
構内情報通信網設備	情報機器スペース	機械警備設備	機械警備機器スペース
テレビ共聴設備	テレビブースター(SH・UF-1)×1	空調設備	空調集中コントローラー(機械設備工事)
	8分配器(SH-D8)x1	電源設備	露出コンセント2P15Ax2E・ET付 x10

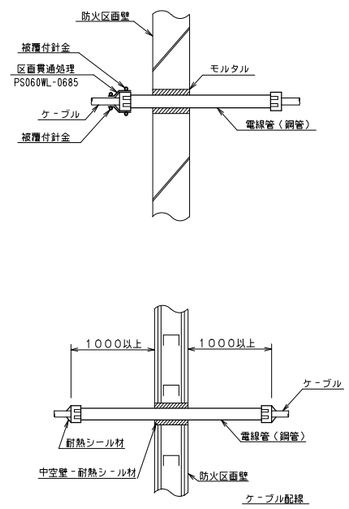
【特記事項】

1.放熱孔付とする。
2.国土交通省仕様とする。
3.上部配線ダクト共
4.上記記載無き機器類は参考姿図及び端子盤取付機器リスト参照のこと。

一般警報回路一覧表

AL 1	高圧地絡
AL 2	電灯漏電
AL 3	動力漏電
AL 4	電灯過負荷
AL 5	動力過負荷
AL 6	リアクトル温度上昇
AL 7	受水槽満水
AL 8	受水槽減水
AL 9	加圧給水加圧ポンプ異常
AL10	消火ポンプ異常
AL11	補助加圧ポンプ異常
AL12	熱源動力盤異常
AL13	ろ過装置計測盤異常
AL14	予備
AL15	予備

区画貫通措置施工参考例



弱電端子盤（T-01~T-04）取付機器リスト

機器No	機器名称	参考寸法	備考
(1)	警報盤(K-1) 15回線	350Wx400Hx105D	参考品番：ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ㈱RRN1155同等品
(2)	フル2線式リモコンスイッチ RS0(28L)		電灯設備図参照
(3)	緊急呼出表示器20窓用	380Wx400Hx90D	呼出・緊急呼出・時刻表示設備参考姿図
(4)	1回線壁出型水晶式親時計	420Wx354Hx115D	〃
(5)	19型液晶モニター	448Wx336.5Hx182D	監視カメラ設備参考姿図参照
(6)	アナログHDレコーダー	430Wx88Hx427D	〃
(7)	カメラ電源ユニット	430Wx44Hx350D	〃
(8)	マウス操作用スライドテーブル	482.6Wx44Hx377D	〃 ※盤面ﾋﾞｽ止加工共
(9)	インターホン親機	129Wx169Hx28D	呼出・緊急呼出・時刻表示設備参考姿図
(10)	火災通報装置	240Wx250Hx64.2D	参考品番：ﾆｯﾎﾝ㈱ECF119同等品
(11)	空調集中コントローラー	284Wx200Hx65D	機械設備工事
(12)	電話機器スペース		(別途工事)
(13)	複合型受信機P型1級30回線(火報：25L 防排煙：5L)	450Wx1060Hx100D	参考品番：ﾆｯﾎﾝ㈱1FM3-25Y5A同等品
(14)	非常業務放送アンプ	450Wx622Hx129D	放送設備参考姿図(1)参照
(15)	アッテネーターパネル	254Wx120Hx6.5D	〃
(16)	CD/SD/USBプレーヤー(別途備品)	483Wx46.5Hx274D	〃
(17)	マイクロホンミキサー	210Wx44Hx176D	〃
(18)	システムアンプ(イベント用)	420Wx137Hx312D	放送設備参考姿図(2)参照
(19)	ワイヤレスチューナー(イベント用)	420Wx44Hx280D	〃
(20)	情報機器スペース		(別途工事)
(21)	機械警備機器スペース		(別途工事)
(22)	太陽光計測監視装置	134Wx117Hx35D	太陽光発電設備 機器参考姿図参照

※上記機器類を組込の際は放熱を充分考慮しスペースの検討を行うこと。

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									弱電端子盤リスト・参考姿図	-(A1) -(A3)	E-10

太陽光発電設備設置工事 特記仕様書

1．一般事項

1．1 適用範囲

本仕様書は、奈良県香芝市スポーツ公園
系統連系用太陽光発電設備工事について適用とする。

1．2 納入場所

奈良県香芝市平野および今泉地内

1．3 納入期限

令和　　年　　月　　日

1．4 適用規格･法規等

本工事の設計・施工に当たっては、下記の法令・規格等に基づくものとします。

（1）労働基準法
（2）労働安全衛生法
（3）建築基準法
（4）電気事業法
（5）電気工事士法
（6）消防関係法規
（7）電気設備技術基準
（8）電力品質確保に係る
　　系統連系技術要件ガイドライン
（9）日本工業規格（JIS）
（10）日本電機工業会標準規格（JEM）
（11）日本電気規格調査会標準規格（JEC）
（12）日本電線工業会規格（JCS）
（13）内線規定
（14）系統連系規定

※パワーコンディショナの準拠規格は、パワーコンディショナ製品仕様書を参照ください。

1．5 保証条件

検収後１年以内に設計もしくは製作不良、その他工事者の責任に帰すべき不都合が発生した場合は、速やかにこれを無償で修理、または、良品と交換するものとします。
なお、上記保証期間を経過した後に、機器製作不良等工事者の責に帰すると判断される原因により事故が生じた場合、その修理・取替に要する費用については、協議の上決定するものとします。

2. システム概要

2.1 設備の概要

名称　　：奈良県香芝市スポーツ公園
連系する電力系統　：高圧一般配電線（三相３線、６．６kV、６０Hz）
発電設備の種類　：太陽電池発電所
設備容量　　：太陽電池容量　　９．８４kW
　　ﾊﾟﾜｰｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅ容量　１０．０kW×１台

2．2システム構成

本システムは、太陽電池モジュール、太陽電池用架台、パワーコンディショナ（連系保護装置含む）、高圧受変電設備および遠隔監視装置より構成します。

① 太陽電池は太陽からの日射を受けると直流電力を発生し、これを接続箱機能付きパワーコンディショナで集電します。
② パワーコンディショナは、この直流電力を並列する商用電源の電圧、周波数、位相と同期した交流電力に変換し、対象とする負荷へ電力を供給します。
③ 連系保護装置等により、パワーコンディショナ及び系統の異常時には連系を遮断します。
④ 運転データ等は、計測監視装置により監視・収集します。

2．3 運転方式

パワーコンディショナは、下記の通り全自動運転を行うものとします。

① 太陽電池の動作特性を監視し、設定値に達するとパワーコンディショナを自動的に起動します。
② 太陽電池の出力を監視し、設定値以下になると自動的に運転を停止します。
③ 太陽光発電システムによる負荷への電力供給は、原則として日中発電時のみを対象とします。日中発電時に日射不足により給電不能となる場合は自動的に運転を停止させます。
④ 太陽電池出力監視による発電装置自動停止後の復帰は時限を採って行い、不要な高頻度のポンピング（ON／OFF動作）を避けます。
⑤ 交流系統に事故が発生した場合やパワーコンディショナ故障時は、速やかに商用系統との連系接続を解列し確実に停止します。
⑥ 商用系統の事故の場合は、商用系統が復旧すれば自動的に運転を再開します。

2．4 系統連系保護方式

本システムにおける連系保護装置は、電気設備技術基準に沿って設置するものとします。
電気設備技術基準解釈第２２９条の規定による保護継電器の種類・設置相数・検出場所を表ー１に示します。
（高圧連系）

表ー１

保護継電器の種類		設置相数	検出場所
① 地絡過電圧継電器	(OVGR)	零相回路	受電盤内に設置
② 過電圧継電器	(OVR)	１相	パワーコンディショナ内
③ 不足電圧継電器	(UVR)	３相	
④ 周波数上昇継電器	(OFR)	１相	
⑤ 周波数低下継電器	(UFR)	１相	
⑥ 単独運転検出機能	（受動・能動）	ー	

2．5 データ計測方式

本システムにおけるデータ計測に当たっては、①に示す機器により、②に示す条件で、③に示すデータを自動的に収集し、端末に保存します。

１ 使用機器
・小型計測端末　：１組
・日射計　：１組
・気温計　：１組
・データ検出用機器及び信号変換器　：１式

２ 測定周期、演算周期
・測定周期　：６秒
・演算周期　：１分

③ データ収集項目

項　目	測定点数	データ格納
・日射量	１点	○
・気温	１点	○
・パワーコンディショナ出力電力	１点	○
・太陽電池出力電力	１点	○

2．6 納入機器範囲

納入機器は表ー２に示す通りとします。

表ー２

No	機　器　名	仕　様	数量	備　考
1	太陽電池モジュール	単結晶太陽電池	２４枚	４１０W/枚
2	太陽電池架台	ﾊｾﾞ式折板屋根用金具	１式	
3	パワーコンディショナ	１０kW	１台	単相
4	日射計		１台	
5	気温計	測温抵抗体	１台	
6	計測監視装置	小型計測端末	１式	ＤａｔａＣｕｂｅⅣ
7	表示装置		１式	液晶ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ４３型

3．機器仕様

3．1 太陽電池

種類　：単結晶シリコン太陽電池
容量　：９．８４ｋＷ
外形寸法　：図面参照
出力特性　：表ー３参照

表ー３ 特性表

項目＼区分	モジュール出力	アレイ出力
最大出力	４１０．０　Ｗ	９．８４　kW
最大出力動作電圧	３１．０９ Ｖ	２４８．７２　Ｖ
最大出力動作電流	１３．２０ Ａ	３９．６０　Ａ
開放電圧	３７．３３ Ｖ	２９８．６４　Ｖ
短絡電流	１４．０６ Ａ	４２．１８　Ａ

条件　：日射強度　Ａ１．５　１kW/㎡
　　：素子温度　２５℃

太陽電池モジュールを８直列３並列にて使用する。

3．2 架台

構造　：ハゼ式折板屋根用金具
外形寸法　：別途図面参照
材質　：一般構造用鋼　溶融亜鉛メッキ処理
強度　：関係法規に基づき必要な強度を有するものとします。

3．3　パワーコンディショナ

種類　：系統連系パワーコンディショナ（屋外または屋内）
筐体構造　：アルミダイガスト構造
定格出力容量　：１０ｋＷ(単相用)
定格入力電圧　：ＤＣ　４００Ｖ
入力電圧範囲　：ＤＣ　０～６００Ｖ
電気方式　：単相２線式(接続単相３線式)
定格出力電圧　：ＡＣ２０２Ｖ ６０Ｈｚ
電力変換効率　：９４．５％
出力基本波力率　：０．９５以上
高調波許容範囲　：電流総合５％以下　各次３％以下
制御方式　：最大出力追従制御
運転/停止　：「２．３ 運転方式」による。
保護機能　：「２．４ 系統連係保護方式」による。
計測機能　：表示項目(切替方式)
　・直流電圧　・直流電流　・直流電力
　・交流電圧　・交流電流　・交流電力
　・交流電力量
外形寸法　：別途図面参照
塗装色　：マンセル５Ｙ７／１半艶
設置場所　：屋外(但し、直射日光が当らないこと)
周囲条件　：周囲温度　－２０℃～+５０℃、相対湿度１０～ ９５％
　　(結露なきこと)
自立運転　：定格出力電圧(ＡＣ１００Ｖ)
　　定格出力容量(３ｋＶＡ)

3．4 日射計

対象　：傾斜面日射量
計測精度　：ＩＳＯ　Ｓｅｃｏｎｄ Ｃｌａｓｓ 相当とします。
設置場所　：太陽電池架台近辺に設置

3．5 気温計

種類　：測温抵抗体
センサー　：Ｐｔ１００Ω
外形寸法　：別途図面参照
設置場所　：太陽電池架台近辺に設置

3．6 計測監視装置

機器　：小型計測制御機器（DataCube４）
ディスプレイ　：ＱＶＧＡ(タッチパネル操作)
使用機器　：計測端末、他一式
設置場所　：屋内
電源電圧　：ＡＣ１００Ｖ

3．7 表示装置

構造　：屋内壁掛型
形状　：液晶ディスプレイ４３型
外形寸法　：別途図面参照
電源電圧　：ＡＣ１００Ｖ
表示内容　：現在の発電電力、本日の発電電力量
　　本日の日射量、気温、他

4．工事範囲

4．1 据付、配線工事

（1）据付工事
　　納入機器の据付工事
（2）配線工事
　　納入機器の配線工事

4．2 工事範囲外

（1）納入機器のA種、B種、C種及びD種接地工事

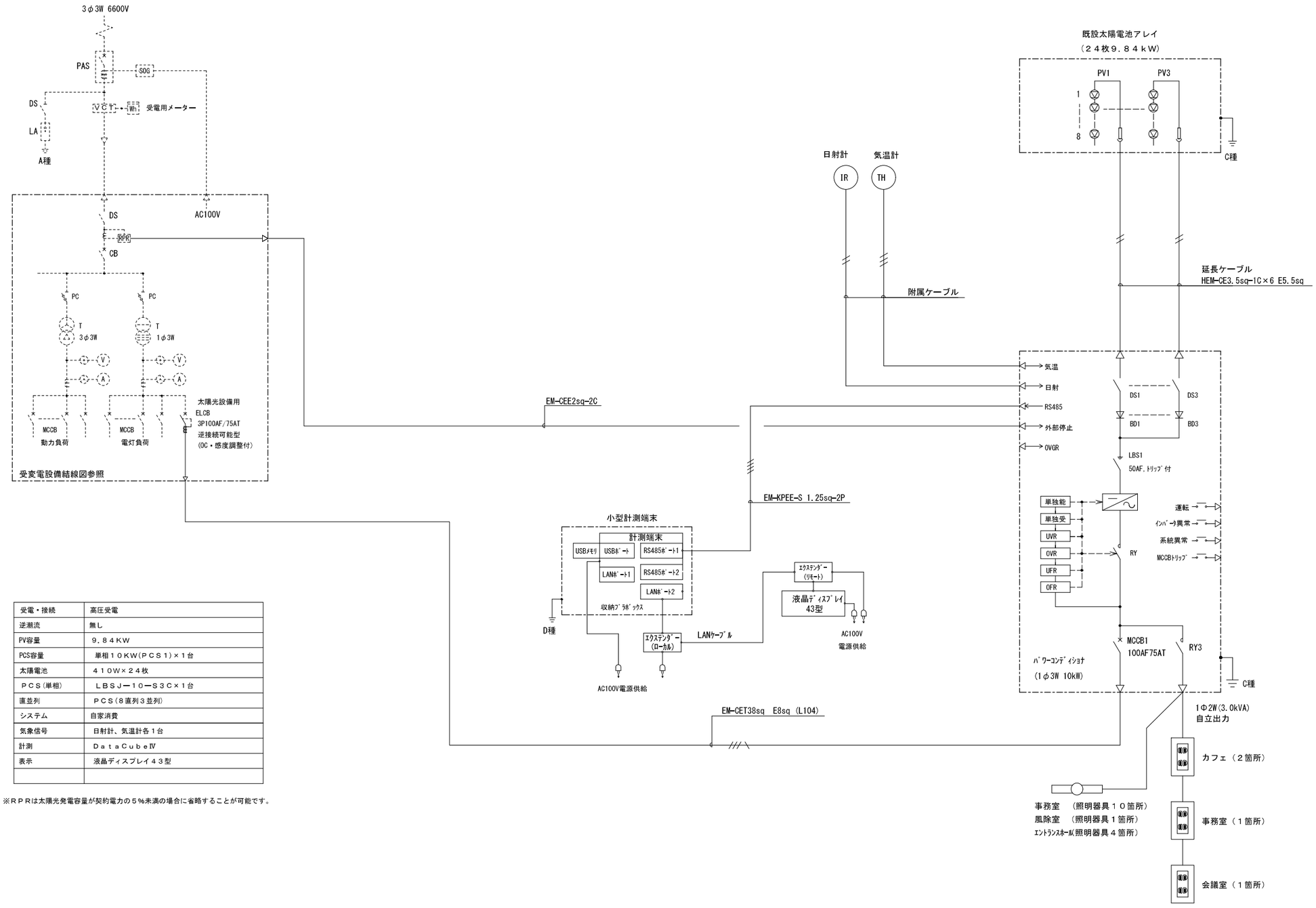
5．試運転・完成検査項目

試運転・完成検査項目は、下表に示す通りとします。

	太陽電池・接続箱	ﾊﾟﾜｰｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅ	計測監視装置	ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ表示装置	配線ｹｰﾌﾞﾙ
外観・構造試験	○	○	○	○	○
絶縁抵抗試験	○注	○注			○
絶縁耐圧試験	○注	○注			○
保護装置特性		○注			
動作確認試験		○	○	○	

注）現地試験は省略し、工場試験成績書にて承認して頂くものとします。

工事名		一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	太陽光発電設備　特記仕様書	-(A1) -(A3)	E-11



受電・接続	高圧受電
逆潮流	無し
PV容量	９．８４ＫＷ
PCS容量	単相１０ＫＷ(ＰＣＳ１)×１台
太陽電池	４１０Ｗ×２４枚
ＰＣＳ(単相)	ＬＢＳＪ－１０－Ｓ３Ｃ×１台
直並列	ＰＣＳ(８直列３並列)
システム	自家消費
気象信号	日射計、気温計各１台
計測	ＤａｔａＣｕｂｅⅣ
表示	液晶ディスプレイ４３型

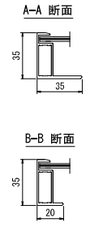
※ＲＰＲは太陽光発電容量が契約電力の５％未満の場合に省略することが可能です。

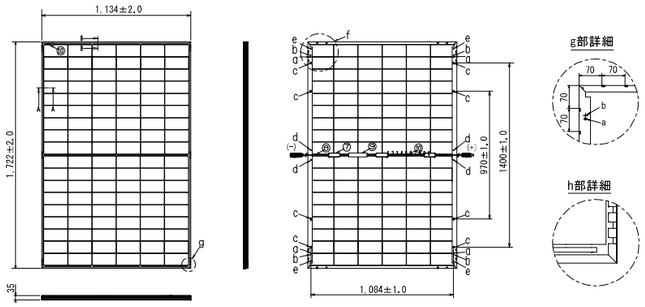
工事名		図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	太陽光発電設備 単線結線図	－(A1) －(A3)	E-12

太陽電池モジュール（４１０Ｗ）

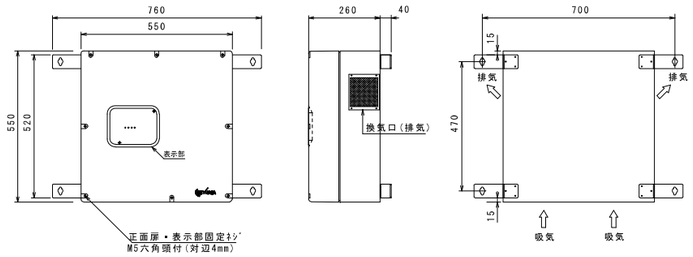
最大出力	４１０	Ｗ
短絡電流	１４．０６	Ａ
開放電圧	３７．３３	Ｖ
最大出力動作電流	１３．２０	Ａ
最大出力動作電圧	３１．０９	Ｖ
最大システム電圧	１５００	Ｖ
実効交換効率	２１．００	％
真性交換効率	２３．００	％
裏面交換効率(参考値)	７０±５	％

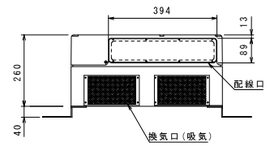
型式　　：ＫＴ４１０Ｗ-１０８ＨＬ４
外形寸法　：Ｗ１７２２×Ｌ１１３４×Ｈ３５㎜
設計質量　：２５．４ｋｇ
a:GROUND MARK
アースマーク
b:GROUND HOLE
アース取り付け穴（φ4.4ヶ所）
c:INSTALLATION HOLE
取付穴（14 x 9.8ヶ所）
d:CABLE CLAMP HOLE
ケーブル取付穴（φ9.4ヶ所）
e:SPARE HOLE
予備穴（φ7.4ヶ所）
f:DRAINAGE HOLE
水抜き穴（8×3.16ヶ所）





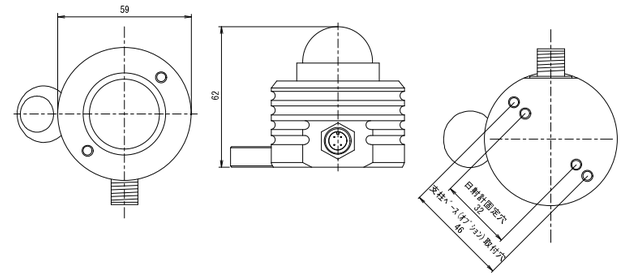
PC　パワーコンディショナ（１０ｋＷ）

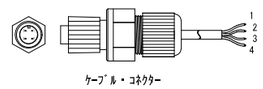




構造　：屋内.外壁掛形
筐体材質　：アルミダイガスト構造
最大許容入力電圧　：DC0V～650V
容量　：10kW
定格出力電圧　：単相2線式(接続単相3線式)　60Hz
自立運転　：AV100V(出力容量3.0kVA)
寸法　：W550×D260×H550(mm)
塗装色　：マンセル5Y7/1（半艶）
設計質量　：50kg±1kg

日射計

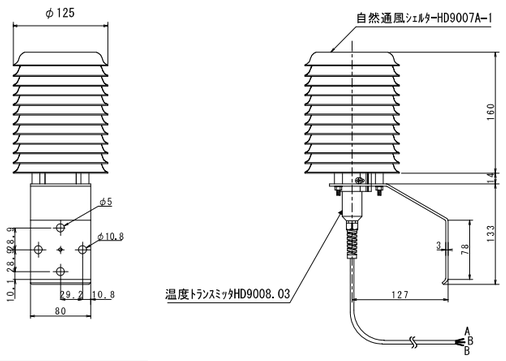




端子	信　号	色
1	出力(+)(μV)	赤
2	出力(−)(μV)	赤白
3	ｱｰｽ　(⏚)	黒
4	ｼｰﾙﾄﾞ(⏚)	白黒

ﾃﾞﾙﾀｵｰﾑ ｸﾗｽ2 全天日射計(LP PYRA03)
感度　：7μV(W/㎡)
応答時間(90%)　：<(30秒)
動作温度　：−40～+80℃
ｽﾍﾟｸﾄﾙ範囲　：305～2800nm W/㎡ (50%)
設計質量　：約0.3kg

気温計

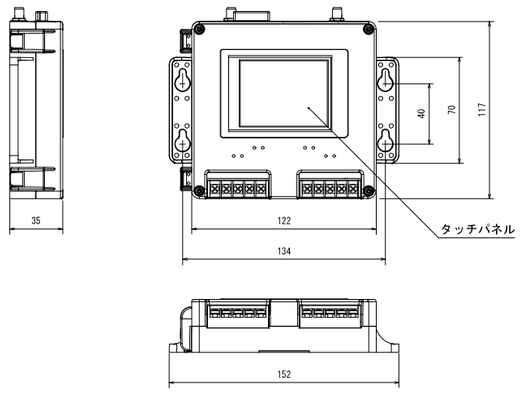


端子	色
A	赤
B	白黒
B	黒

シールドをご使用の場合は、
赤白線を接続して下さい。

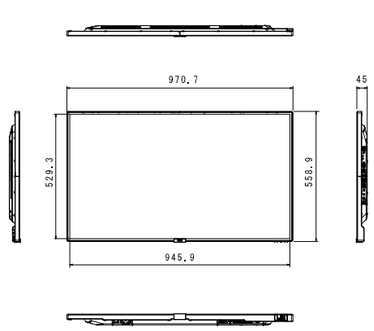
ﾃﾞﾙﾀｵｰﾑ温度ﾄﾗﾝｽﾐｯﾀ(測温抵抗体)
形式　：HD9008.03(Pt100ｸﾗｽA)
材質　：耐静電気・耐熱樹脂製、
耐紫外線、低熱伝導、高反射性
ｾﾝｻｰ動作温度：　−40～+80℃
測定出力範囲：　JISC1604-1997　準拠
精度　：JISC1604-1997　ｸﾗｽA準拠
設計質量　：　640ｇ（ﾌﾞﾗｯｸﾄを除く）

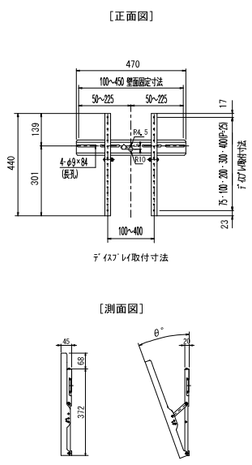
計　計測監視装置（小型計測端末）



小型計測制御機器　ＤａｔａＣｕｂｅ４
ディスプレイ　：ＱＶＧＡ(タッチパネル操作)
ＳＤカード　：マイクロＳＤ８Ｇ　　ＵＳＢポート　：２ポート
入力電源　：ＤＣ１２Ｖ±１０％(Max 30V対応)　SDMｶｰﾄﾞｽﾛｯﾄ　：有り
ｻｲｽﾞ(突起部を除く)：Ｗ１２２×Ｈ１１７×Ｄ３５(mm)　重量　：約３１５ｇ
※LTE、無線LAN、遠隔ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ、電圧低下検知搭載

M　表示装置（液晶ディスプレイ）

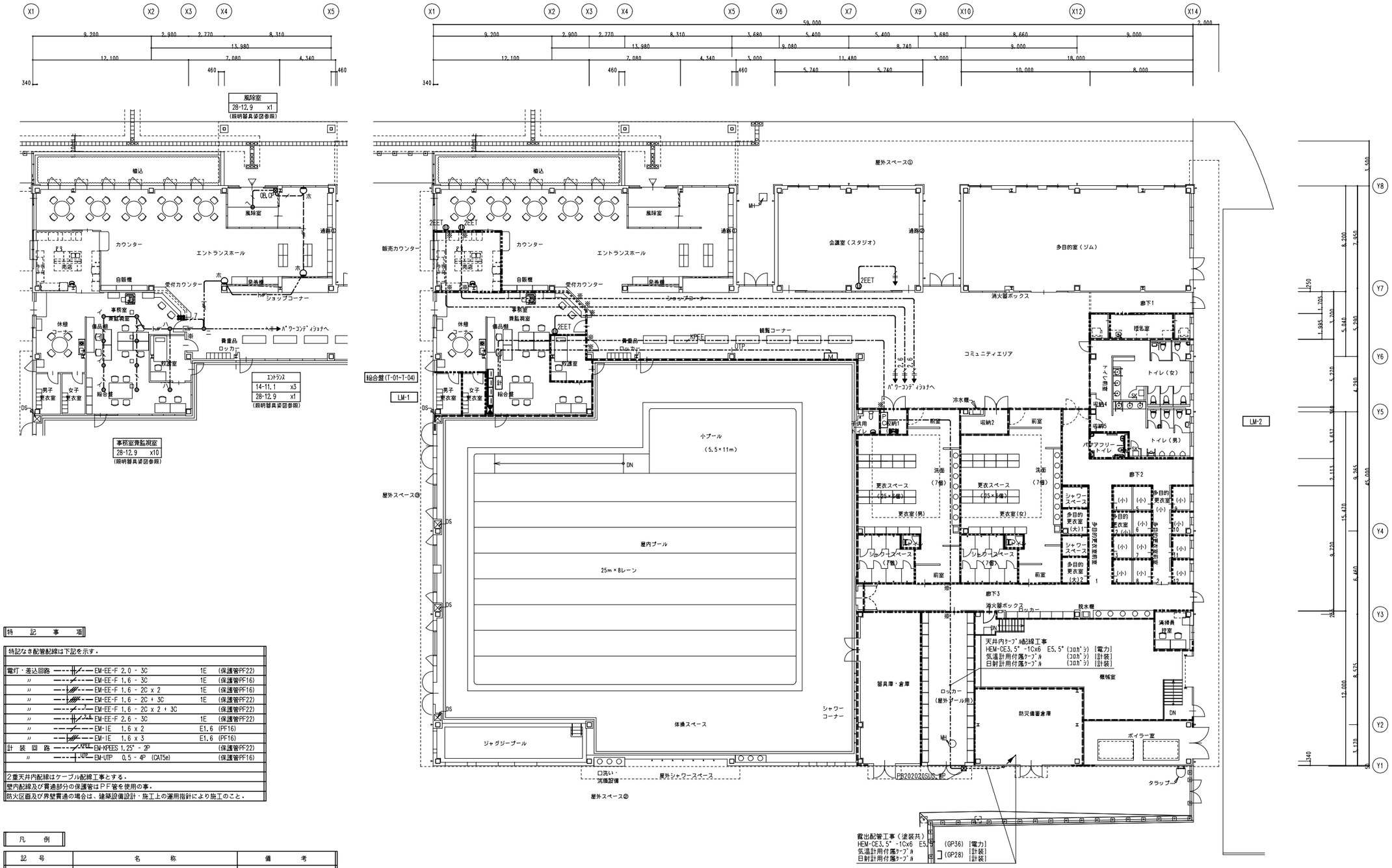




名称　：液晶ディスプレイ
表示サイズ　：４３型(１０８．０cm)
液晶パネル　：ＶＡ方式液晶(ﾉﾝｸﾞﾚｱ仕様)
有効表示領域：９４０．９×５２９．３㎜
電源入力　：ＡＣ１００Ｖ
消費電力　：５０Ｗ（標準）
質量(本体)　：約１２．５ｋｇ
構造　：屋内壁掛型

壁取付金具
使用荷重40kg以下
壁掛け金具(角度可変型)
θ°＝0°・5°・10°・15°・20°
本体質量2.16kg

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	太陽光発電設備　機器参考姿図	−(A1) −(A3)	E-13



特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。

電灯・差込回路	EM-EE-F 2.0 - 3C	1E	(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C	1E	(保護管PF16)
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C x 2	1E	(保護管PF16)
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C + 3C	1E	(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C x 2 + 3C		(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 2.6 - 3C	1E	(保護管PF22)
〃	EM-IE 1.6 x 2	E1.6	(PF16)
〃	EM-IE 1.6 x 3	E1.6	(PF16)
計装回路	EM-KPEES 1.25" - 2P		(保護管PF22)
〃	EM-UTP 0.5 - 4P (CAT5e)		(保護管PF16)

2重天井内配線はケーブル配線工事とする。
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。

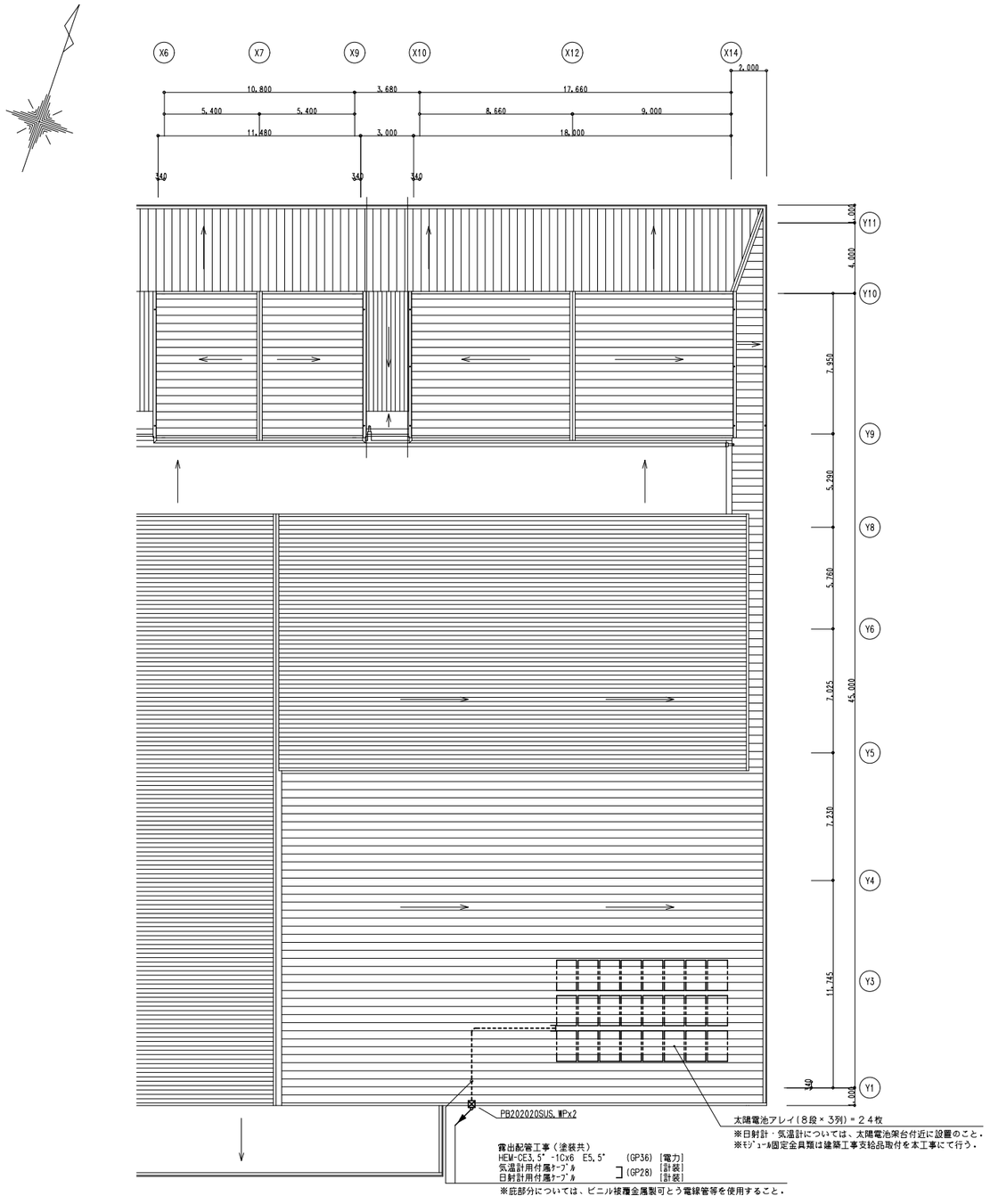
凡例

記号	名称	備考
●	埋込型スイッチ 1P15Ax1	
⑪ 2EET	埋込型コンセント 2P15Ax2 接地極端子付	
PC	パワーコンディショナ 10KW	参考姿図参照
M	表示装置 43型	〃
計	計測監視装置	〃
⊠	アウトレットボックス 中型四角44mm VE製	
⊠ OB,CP	アウトレットボックス カバープレート付	
⊠ PB202020SUS,WP	プルボックス 200x200x200 SUS製 防水型	

図中の防火区画を貫通する箇所(※印)についての措置方法は国土交通大臣認定番号(PS060ML-0685)により施工を行うこと。

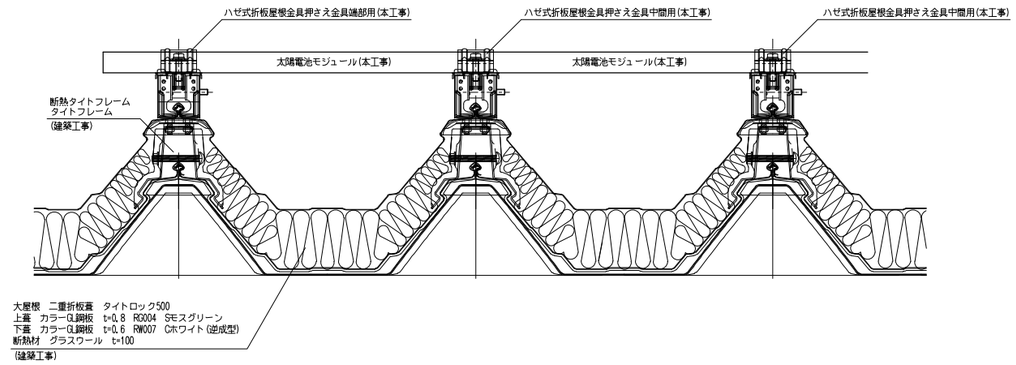
- ━━━━━━━━: 面積区画
- ━・━・━・━: 防火区画(H-300以上の垂壁+常閉不燃戸)
- ┅┅┅┅┅┅: 防煙垂壁

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト) 第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	太陽光発電設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-14



太陽電池モジュール
数　量　：24枚
容　量　：9.84kW(410W×24枚)
系　統　：8直列3並列

太陽光モジュール参考取付要領図



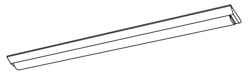
ハゼ式折板屋根用金具(本工事)
対応モジュール(参考品番)　：KT370-120HL4など
必要固定数　：片側3点もしくは4点

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(ト)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			太陽光発電設備 屋根太陽電池配置図 太陽光モジュール参考取付要領図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-15

※照明器具の消費電力はJIS C 8105-3に規定された条件による。

1-16.3 iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150

（Hｆ32形1灯定格出力型相当）
（消費電力16.3W）
（昼白色5000K）

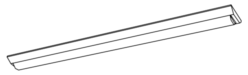


一般タイプ、2500lmタイプ
電圧100~242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS9-4-23

1-31.9 iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W230

（Hｆ32形2灯定格出力型相当）
（消費電力31.9W）
（昼白色5000K）

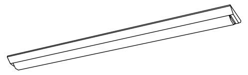


一般タイプ、5200lmタイプ
電圧100~242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS10-4-48

1-43.1 iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150

（Hｆ32形2灯高出力型相当）
（消費電力43.1W）
（昼白色5000K）

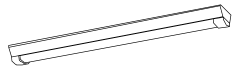


一般タイプ、6900lmタイプ
電圧100~242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS9-4-65

2-13.1W iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150

（FLR40形1灯器具相当）
（消費電力13.1W）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨型）

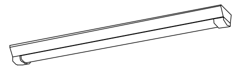


一般タイプ、2000lmタイプ
電圧100~242V
本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

参考品番 パナソニック 直付XLW413AENZ-LE9 同等品

2-16.3W iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150

（Hｆ32形1灯定格出力型相当）
（消費電力16.3W）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨型）

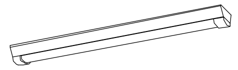


一般タイプ、2500lmタイプ
電圧100~242V
本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
IP23防湿型、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS9MP/RP-4-22

2-32.5W iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150

（Hｆ32形2灯定格出力型相当）
（消費電力32.5W）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨型）

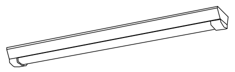


一般タイプ、5200lmタイプ
電圧100~242V
本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS9MP/RP-4-46

2-43.1W iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150

（Hｆ32形2灯高出力型相当）
（消費電力43.1W）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨型）

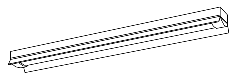


一般タイプ、6900lmタイプ
電圧100~242V
本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS9MP/RP-4-64

3-20.6W iDシリーズ直付型40形 反射笠付型

（Hｆ32形1灯高出力型相当）
（消費電力20.6W）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨型）

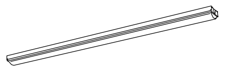


一般タイプ、3200lmタイプ
電圧100~242V
本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

参考品番 パナソニック 直付XLW433KENZ-LE9 同等品

4-43.1 iDシリーズ直付型40形 iスタイル

（Hｆ32形2灯高出力型相当）
（消費電力43.1W）
（昼白色5000K）

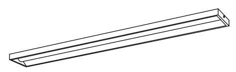


一般タイプ、6900lmタイプ
電圧100~242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS1-4-65

5-43.1 iDシリーズ直付型40形 スリムベース

（Hｆ32形2灯高出力型相当）
（消費電力43.1W）
（昼白色5000K）

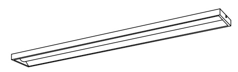


一般タイプ、6900lmタイプ
電圧100~242V
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS6-4-65(LE9)

5-43.1C iDシリーズ直付型40形 スリムベース

（Hｆ32形2灯高出力型相当）
（消費電力43.1W）
（昼白色5000K）
（約10~100%連続調光型）

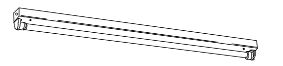


一般タイプ、6900lmタイプ
電圧100~242V
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番 LSS6-4-65(LR9)

6-20.0W LDL40×1 直付型

（FLR40形1灯器具相当）
（消費電力20.0W）
（昼白色5000K）
（高温用・防湿）



ランプ別売(2600lm)、適合ランプ：直管LED用ランプ
電源ユニット内蔵
電圧100~242V
本体：ステンレス（クリア塗装）
反射板：ステンレス（クリア塗装）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
ランプ素材：ガラス管、Ra：84

参考品番 パナソニック NNFJ41300-LE9 同等品

7-33.0W 直付40形ベースライト

（Hｆ32形1灯高出力型相当）
（消費電力33.0W）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨・防塵型）

【参考姿図無し】

ランプ別売(2570lm)、電源ユニット内蔵
電圧100~242V
本体：強化ポリエステル樹脂(オフホワイト)
カバー：アクリル(プリズム)
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
灯具部保護グレード：IP54
天井面取付専用

参考品番 パナソニック T4AB32038-K 同等品

7-62.0W 直付40形ベースライト

（Hｆ32形2灯高出力型相当）
（消費電力62.0W）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨・防塵型）

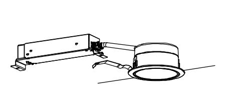
【参考姿図無し】

ランプ別売(5190lm)、電源ユニット内蔵
電圧100~242V
本体：強化ポリエステル樹脂(オフホワイト)
カバー：アクリル(プリズム)
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
灯具部保護グレード：IP54
天井面取付専用

参考品番 パナソニック T4AB32037-K 同等品

8-7.0 LEDダウンライト 100形

（FDL27形×1灯器具相当）
（消費電力7.0W）
（白色4000K）
（埋込開口寸法：Φ100）

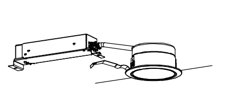


LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
4000K、Ra85、拡散タイプ
光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%）
器具光束：1030lm、電圧：100-242V
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）

参考品番 パナソニック XND1039WW-LE9 同等品

8-11.6 LEDダウンライト 150形

（FHT32形×1灯器具相当）
（消費電力11.6W）
（白色4000K）
（埋込開口寸法：Φ100）

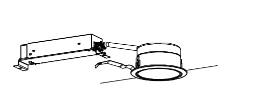


LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
4000K、Ra85、拡散タイプ
光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%）
器具光束：1670lm、電圧：100-242V
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）

参考品番 パナソニック XND1539WW-LE9 同等品

9-11.6 LEDダウンライト 150形

（FHT32形×1灯器具相当）
（消費電力11.6W）
（白色4000K）
（埋込開口寸法：Φ100）

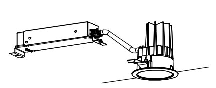


LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
4000K、Ra85、拡散タイプ
光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%）
器具光束：1650lm、電圧：100-242V
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（銀色鏡面仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）

参考品番 パナソニック XND1539SW-LE9 同等品

10-4.2 LEDダウンライト 60形

（白熱灯60形器具相当）
（消費電力4.2W）
（白色4000K）
（埋込開口寸法：Φ85）

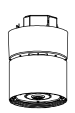


LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
4000K、Ra85、広角タイプ
光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%）
器具光束：610lm、電圧：100-242V
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）

参考品番 パナソニック XND0618WN-LE9 同等品

11-42.4 LEDシーリングライト 550形

（FHT42形×3灯器具相当）
（消費電力42.4W）
（白色4000K）

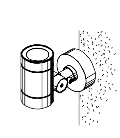


LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲（約5%~100%）、Ra85、広角タイプ
光源寿命：60000時間（光束維持率80%）
光束5470lm、電圧：100-242V
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ213、高：290

参考品番 パナソニック NDNN57511K-LZ9 同等品

12-31.0W LEDスポットライト

（消費電力31.0W）
（電球色3000K）
（防雨型）

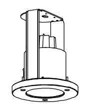


LED内蔵・電源ユニット内蔵、取付自在タイプ
Ra84、中角タイプ
光束2140lm、消費電力31W、電圧100V
防雨型、光源寿命40000時間（光束維持率70%）
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
前面パネル：高透過ガラス

参考品番 パナソニック YYY31224-LE1 同等品

13-9.9W LEDダウンライト 100形

（消費電力9.9W）
（昼白色5000K）
（埋込開口寸法：Φ150）
（防湿・防雨型）

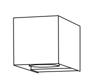


LEDソケッタブル別売、一般タイプ
アクアタイトシリーズ 業務用浴室灯、光源遮光角30度
本体：アルミ（クールホワイトつや消し仕上）
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
パネル：テフロン膜付ガラス（透明つや消し）

参考品番 パナソニック NDW10600(NNU140115KLE9) 同等品

14-11.1 LEDブラケット

（100形電球1灯器具相当）
（消費電力11.1W）
（温白色3500K）

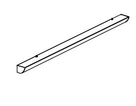


高演色Ra95
器具光束645lm、電圧100V
壁直付型、美ルック、集光タイプ
カバー：ポリカーボネート（透明）
アルミダイカスト（ホワイトレザーサテン仕上）
首振範囲上下30度、左右各15度、位相制御式（2線式）
W=95 H=95 出しろ155

参考品番 パナソニック LGB80631-LB1 同等品

15-11.2 LEDミラーライト W620

（FL20形1灯器具相当）
（消費電力11.2W）
（白色4000K）

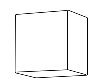


標準タイプ、高演色Ra93、高演色タイプ クラス2
器具光束1320lm、電圧100V
カバー：プラスチック（乳白）
サイドカバー：プラスチック（ホワイトつや消し）
壁面（横向け）取付専用
幅620・高87・出しろ110

参考品番 パナソニック NNN13511-LE1 同等品

16-5.0 LEDブラケット

（60形電球1灯器具相当）
（消費電力5.0W）
（昼白色5000K）



LEDフラットランプφ70 クラス500 1灯(口金GX53-1)
昼白色（5000K）、高演色Ra90
器具光束400lm、電圧100V
拡散タイプ、ツマミネジ方式
カバー：アクリル（乳白つや消し）
位相制御式（2線式）
W=110 H=110 出しろ90

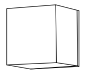
参考品番 パナソニック XLGB82800-CE1 同等品

工事名	決裁欄		図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	照明器具参考姿図(1)	-(A1) -(A3)	E-16

※照明器具の消費電力はJIS C 8105-3に規定された条件による.

17-6.1W　LEDブラケット

（60形電球1灯器具相当）
（消費電力6.1W）
（電球色2700K）
（防雨型）

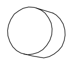


Ra83
器具光束515lm、電圧100V
拡散タイプ、防雨型、ツマミネジ方式
カバー：アクリル（乳白）
本体：プラスチック（ホワイト）

参考品番 パナソニック LGW80360-LE1 同等品

18-7.7W　LEDブラケット 浴室灯

（60形電球1灯器具相当）
（消費電力7.7W）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨型）

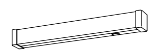


ランプ共(LDA8N-D-G-E17/S/Z6)
本体：アルミダイカスト（シルバーメタリックつや消し仕上）
グローブ：テフロン膜付ガラス（乳白）
壁直付型（埋込ボックス取付専用）

参考品番 パナソニック NNN12270 同等品

19-12.0　LEDブラケット

（20形直管蛍光灯1灯器具相当）
（消費電力12.0W）
（昼白色5000K）

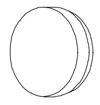


Ra83
器具光束1100lm、電圧100V
天井直付型・壁直付型
スイッチ付、拡散タイプ、両面化粧タイプ
カバー：プラスチック（乳白）
W=580 H=65 出しろ64

参考品番 パナソニック LGB85037-LE1 同等品

20-50.0W　LEDブラケット

（消費電力12.5W×4）
（昼白色5000K）
（防湿・防雨型）

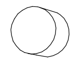


ランプ別売(LED電球プレミア12.5W×4)
防湿型・防雨型
本体：アルミ（クールホワイトつや消し仕上）
グローブ：アクリル（乳白）

参考品番 パナソニック NNN16440 同等品

21-7.7W　LEDブラケット (昼白色5000K)
21-8.2W　LEDブラケット (電球色2700K)

（消費電力7.7W）
（防湿・防雨型）

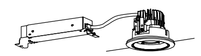


ランプ別売(LED電球プレミア7.7W)
本体：アルミダイカスト（シルバーメタリックつや消し仕上）
グローブ：テフロン膜付ガラス（乳白）
壁直付型（埋込ボックス取付専用）

参考品番 パナソニック NNN12270 同等品

22-12.4W　LEDダウンライト 150形

（FHT32形×1灯器具相当）
（消費電力12.4W）
（電球色3000K）
（埋込開口寸法：Φ100）
（防雨型）

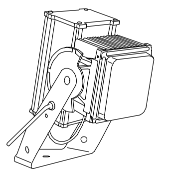


LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵
Ra85、拡散タイプ、一般光色タイプ、光源遮光角15度
器具光束：1215lm、電圧：100-242V
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
パネル：アクリル（透明）

参考品番 パナソニック XNW1531WL-LE9 同等品

23-154W　LED投光器 プール用2000形

（水銀灯400形器具相当）
（消費電力154W）
（昼白色5000K）
（防噴流・耐塵型）
（約10~85%連続調光型）

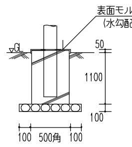


電源ユニット内蔵、中角形
光束21000lm、電圧100~242V
Ra70、光源寿命6万時間（光束維持率85%）
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）
アーム：ステンレス（クールホワイト）
約10~85%連続調光初期照度補正型（平均電力142W）
保護等級IP65、落下防止ワイヤー付

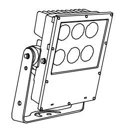
参考品番 パナソニック NNY24735K-LA9 同等品

24-254AW　LED投光器 1灯用

（ﾏﾙﾁﾊﾛｹﾞﾝ1000形器具相当）
（消費電力254W）
（電球色3000K）
（防噴流・耐塵型）
（ﾎﾟｰﾙ高さGL+4.5m）



コンクリート基礎本工事

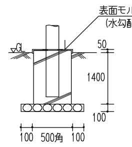


電源ユニット内蔵、1/10ビーム角86°
光束26500lm、電圧200~242V
Ra80、光源寿命6万時間（光束維持率85%）
本体：アルミ（グレー）、前面パネル：ポリカーボネート（透明）
アーム：鋼材（溶融亜鉛メッキ）
重耐塩害仕様、耐風速60m/s
落下防止ワイヤー付、初期光束補正型（平均電力235W）

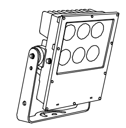
参考品番 パナソニック NYS10346K-LF2+NNY28902
+NNY28923 同等品

24-254BW　LED投光器 2灯用

（ﾏﾙﾁﾊﾛｹﾞﾝ1000形器具相当）
（消費電力254Wx2）
（電球色3000K）
（防噴流・耐塵型）
（ﾎﾟｰﾙ高さGL+4.5m）



コンクリート基礎本工事

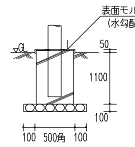


電源ユニット内蔵、1/10ビーム角86°
光束26500lm、電圧200~242V
Ra80、光源寿命6万時間（光束維持率85%）
本体：アルミ（グレー）、前面パネル：ポリカーボネート（透明）
アーム：鋼材（溶融亜鉛メッキ）
重耐塩害仕様、耐風速60m/s
落下防止ワイヤー付、初期光束補正型（平均電力235W）

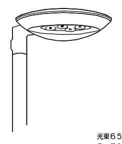
参考品番 パナソニック NYS10346K-LF2(x2台)+NNY28910K
+NNY28932 同等品

25-58.0W　LED街路器

（水銀灯250形器具相当）
（消費電力58.0W）
（昼白色5000K）
（防雨型）
（ﾎﾟｰﾙ高さGL+4.5m）



コンクリート基礎本工事

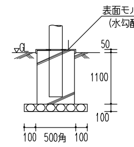


光束6500lm、電圧：100-242V
Ra70、ワイド配光タイプ
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
グローブ：（透明つや消し）
光源寿命6万時間（光束維持率70%）
上方光束比0~5%、耐雷サージ15kV、耐風速60m
落下防止ワイヤー付、タイマー段調光機能付

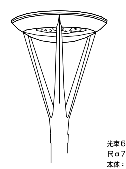
参考品番 パナソニック NNY22551-LF9+YD4509HN 同等品

26-58.0W　LED街路器

（水銀灯250形器具相当）
（消費電力58.0W）
（昼白色5000K）
（防雨型）
（ﾎﾟｰﾙ高さGL+4.5m）



コンクリート基礎本工事

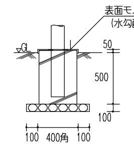


光束6000lm、電圧：100-242V
Ra70、全周配光タイプ
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
グローブ：（透明つや消し）
光源寿命6万時間（光束維持率70%）
上方光束比0~5%、耐雷サージ15kV、耐風速60m
落下防止ワイヤー付、タイマー段調光機能付

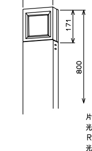
参考品番 パナソニック NNY22521-LF9+YD4509HN 同等品

27-3.6W　LEDローポールライト

（消費電力3.6W）
（白色4000K）
（防雨型）



コンクリート基礎本工事

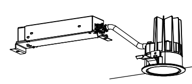


片側配光タイプ
光束180lm、電圧100V
Ra85
光源寿命40000時間
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
パネル：アクリル（透明）
幅：161、長：47、地上高：800

参考品番 パナソニック YYY80282-LE1 同等品

28-12.9　LEDダウンライト 150形

（FHT32形×1灯器具相当）
（消費電力12.9W）
（昼白色5000K）
（埋込開口寸法：Φ75）



LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
Ra85、広角タイプ
光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%）
器具光束：1675lm、電圧：100-242V
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）

参考品番 パナソニック XND1508WN-LE9 同等品

工事名	決裁欄	設計事務所	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	照明器具参考姿図(2)	-(A1) -(A3)	E-17

※照明器具の消費電力はJIS C 8105-3に規定された条件による．

イ-0.9B　LED埋込型　非常灯

（ﾊﾛｹﾞﾝ電球9形相当）
（埋込穴Φ100）
（消費電力0.9W）

公共施設型番 K1-LRS11-1
K0143779　保守率：0.92　（230lm）

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	3.0m	4.0m	5.0m
単体配置	A1	3.8	4.0	4.0	4.0	3.6	2.8	－	－
直線配置	A2	8.5	9.4	9.6	9.9	10.1	10.1	－	－
四角配置	A4	6.9	7.6	7.8	8.1	8.3	8.9	－	－

イ-1.0B　LED埋込型　非常灯

（ﾊﾛｹﾞﾝ電球13形相当）
（埋込穴Φ100）
（消費電力1.0W）

公共施設型番 K1-LRS11-2
K0143780　保守率：0.92　（370lm）

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	2.7m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	4.2	4.6	4.7	4.8	4.9	3.3	－	－
直線配置	A2	9.3	10.2	10.8	11.1	11.9	12.9	－	－
四角配置	A4	7.4	8.2	8.7	8.9	9.6	11.7	－	－

イ-1.3B　LED埋込型　非常灯

（ﾊﾛｹﾞﾝ電球30形相当）
（埋込穴Φ100）
（消費電力1.3W）

公共施設型番 K1-LRS11-3
K0143775　保守率：0.92　（1050lm）

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	2.7m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	5.4	5.9	6.3	6.4	6.9	7.9	8.7	6.4
直線配置	A2	11.3	12.7	13.5	14.0	15.2	18.6	21.0	22.8
四角配置	A4	8.5	9.6	10.2	10.6	11.6	14.6	17.2	19.4

ロ-1.0B　LED露出型　非常灯

（ﾊﾛｹﾞﾝ電球13形相当）
（消費電力1.0W）

公共施設型番 K1-LSS11-2
K0143780　保守率：0.92　（370lm）

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	3.5m	4.0m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	4.2	4.6	4.7	4.9	4.6	3.3	－	－
直線配置	A2	9.3	10.2	10.8	11.9	12.9	12.9	－	－
四角配置	A4	7.4	8.2	8.7	9.6	10.7	11.7	－	－

ロ-1.3B　LED露出型　非常灯

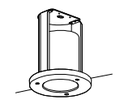
（ﾊﾛｹﾞﾝ電球30形相当）
（消費電力1.3W）

公共施設型番 K1-LSS11-3
K0143775　保守率：0.92　（1050lm）

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	4.5m	5.0m	5.5m
単体配置	A1	5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.3	8.7	8.9
直線配置	A2	11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	19.9	21.0	22.0
四角配置	A4	8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	16.0	17.2	18.4

ハ-1.0BW　LED埋込型　非常灯

（ﾊﾛｹﾞﾝ電球13形相当）
（埋込穴Φ150）
（消費電力1.0W）
（防湿・防雨型）



参考品番 NNFB91715C 同等品
K0148594　保守率：0.92　（380lm）

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	2.7m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	4.3	4.5	4.6	4.7	4.7	3.7	－	－
直線配置	A2	9.3	10.4	10.9	11.1	11.9	12.9	－	－
四角配置	A4	7.5	8.2	8.7	9.0	9.7	11.7	－	－

ハ-1.3BW　LED埋込型　非常灯

（ﾊﾛｹﾞﾝ電球30形相当）
（埋込穴Φ150）
（消費電力1.3W）
（防湿・防雨型）

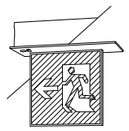
参考品番 NNFB93716C 同等品
K0148595　保守率：0.92　（1050lm）

器具取付高さ		2.7m	3.0m	3.3m	3.5m	3.6m	4.0m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	6.0	6.4	6.6	6.8	6.9	7.2	－	－
直線配置	A2	13.4	14.5	15.5	16.0	16.3	17.3	－	－
四角配置	A4	10.4	11.3	12.1	12.7	13.0	14.1	－	－

ニ-1．7BL　LED　B級・BL形　避難口誘導灯片面型

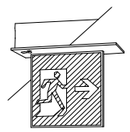
公共施設型番　SH1-FRF20P-BL

ニ-1．7BLA　LED　B級・BL形　避難口誘導灯片面型



公共施設型番　SH1-FRF20P-BL

ニ-1．7BLB　LED　B級・BL形　避難口誘導灯片面型



公共施設型番　SH1-FRF20P-BL

ホ-1．7BL　LED　B級・BL形　避難口誘導灯片面型

公共施設型番　SH1-FBF20-BL

へ-1．7BLWP　LED　B級・BL形　防湿型防雨型避難口誘導灯片面型

参考品番　FW21337CLE1＋FK20300　同等品

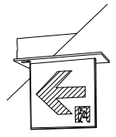
へ-1．7BLA　LED　B級・BL形　防湿型防雨型通路誘導灯片面型

参考品番　FW21337CLE1＋FK20316　同等品

へ-1．7BLB　LED　B級・BL形　防湿型防雨型通路誘導灯片面型

参考品番　FW21337CLE1＋FK20317　同等品

ト-2．3BL　LED　B級・BL形　通路誘導灯両面型

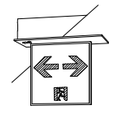


公共施設型番　ST1-FRF23P-BL

チ-1,7BL　LED　B級・BL形　通路誘導灯片面型

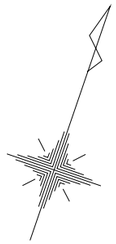
公共施設型番　ST1-FRF22P-BL

リ-1．7BL　LED　B級・BL形　通路誘導灯片面型



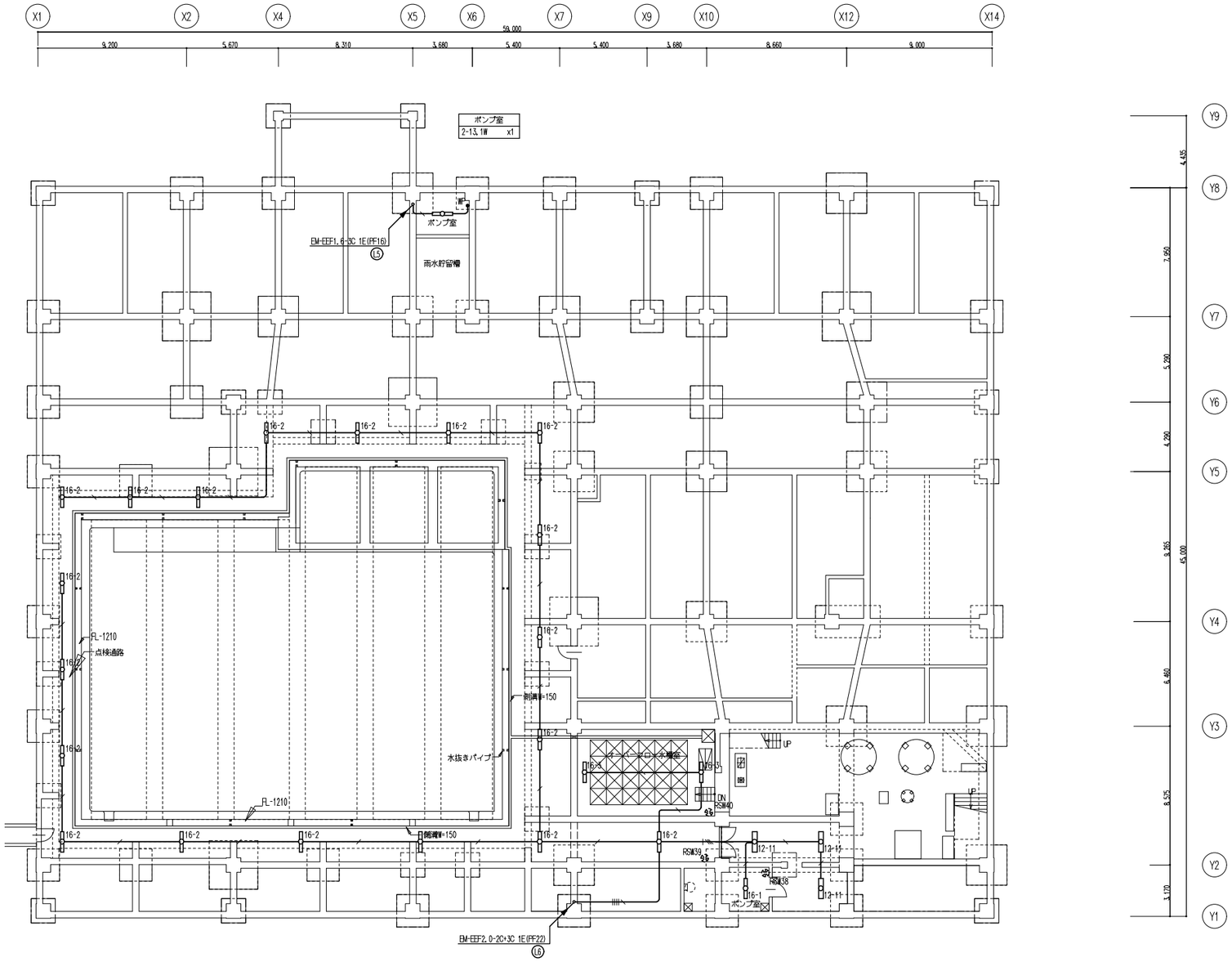
公共施設型番　SH1-FRF20P-BL

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			照明器具参考姿図(3)	－(A1) －(A3)	E-18



フル3線式リモコンスイッチ一覧表　※グループSW等の設定については現場協議のうえ決定とする。

記号	回路数	回路番号	リモコンスイッチ参考品番（パナソニック）
RS1	24L	0-1～0-7・14-1・14-2	WRT5554Kx6
		13-1～13-3・15-1・15-2・17-1	
		グループSW1(1-1～1-7・2-1～2-6)	
		グループSW2(2-7・2-8・7-1～7-8)	
		グループSW3(9-1～9-5・10-1～10-5)	
		グループSW4(11-1～11-7)	
		グループSW5(12-1・12-2)	
		グループSW6(予備)	
		グループSW7(予備)	
		グループSW8(予備)	
		グループSW9(予備)	
		パターン・グループ設定器	WRT9630×1納品
RS2	11L	4-2～4-6・5-5・5-6	WRT5553Kx1 WRT5554Kx1
		5-1～5-4	WRT5771Kx4
RS3	1L	4-7	WRT5551Kx1
RS4	1L	4-7	WRT5551Kx1
RS5	15L	4-1～4-10	WRT5553Kx1 WRT5554Kx3
		グループSW1(1-1～1-7)	
		グループSW2(2-1～2-6)	
		グループSW3(2-7・2-8)	
		グループSW4(7-1～7-8)	
		グループSW5(2-7・7-2・7-4・11-7)	
RS6	10L	4-1～4-10	WRT5553Kx2 WRT5554Kx1
RS7	10L	4-1～4-10	WRT5553Kx2 WRT5554Kx1
RS8	2L	4-11・4-13	WRT5552Kx1
RS9	2L	4-12・4-14	WRT5552Kx1
RS10	3L	3-1～3-3	WRT5553Kx1
RS11	4L	6-1～6-4	WRT5771Kx4
RS12	4L	6-1～6-4	WRT5771Kx4
RS13	6L	8-1～8-6	WRT5553Kx2
RS14	6L	8-1～8-6	WRT5553Kx2
RS15	1L	グループSW(2-7・7-2・7-4・11-7)	WRT5551Kx1
RS16	1L	9-2	WRT5551Kx1
RSW17	4L	9-1・9-3～9-5	WRT5554Kx1 WN7943
RSW18	4L	9-1・9-3～9-5	WRT5554Kx1 WN7943
RS19	1L	10-1	WRT5551Kx1
RSW20	4L	10-2～10-5	WRT5554Kx1 WN7943
RSW21	4L	10-2～10-5	WRT5554Kx1 WN7943
RS22	2L	11-3・11-6	WRT5552Kx1
RS23	1L	11-6	WRT5552Kx1
RSW24	1L	11-5	WRT5551Kx1 WN7943
RSW25	1L	11-4	WRT5551Kx1 WN7943
RSW26	3L	11-1～11-3	WRT5553Kx1 WN7943
RSW27	3L	11-1～11-3	WRT5553Kx1 WN7943
RSW28	3L	11-1～11-3	WRT5553Kx1 WN7943
RSW29	2L	12-1・12-12	WRT5552Kx1 WN7943
RSW30	2L	12-1・12-12	WRT5552Kx1 WN7943
RSW31	1L	12-2	WRT5551Kx1 WN7943
RSW32	1L	12-2	WRT5551Kx1 WN7943
RSW33	5L	12-7～12-11	WRT5552Kx1 WRT5553Kx1 WN7943x2
RS34	2L	12-6・12-13	WRT5552Kx1
RSW35	5L	12-7～12-11	WRT5552Kx1 WRT5553Kx1 WN7943x2
RSW36	2L	12-4・12-5	WRT5552Kx1 WN7943
RS37	1L	12-3	WRT5551Kx1
RSW38	2L	16-1・16-4	WRT5552Kx1 WN7943
RSW39	1L	16-2	WRT5551Kx1 WN7943
RSW40	1L	16-3	WRT5551Kx1 WN7943

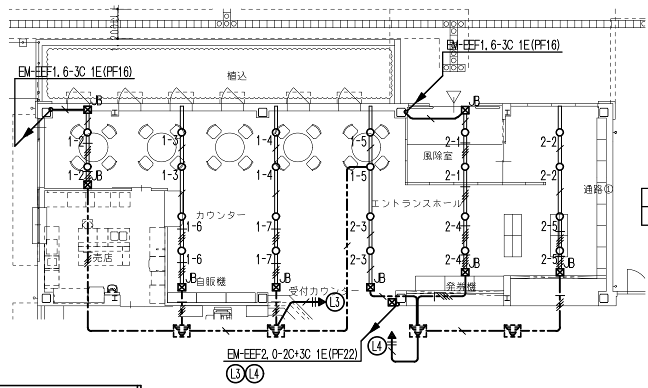


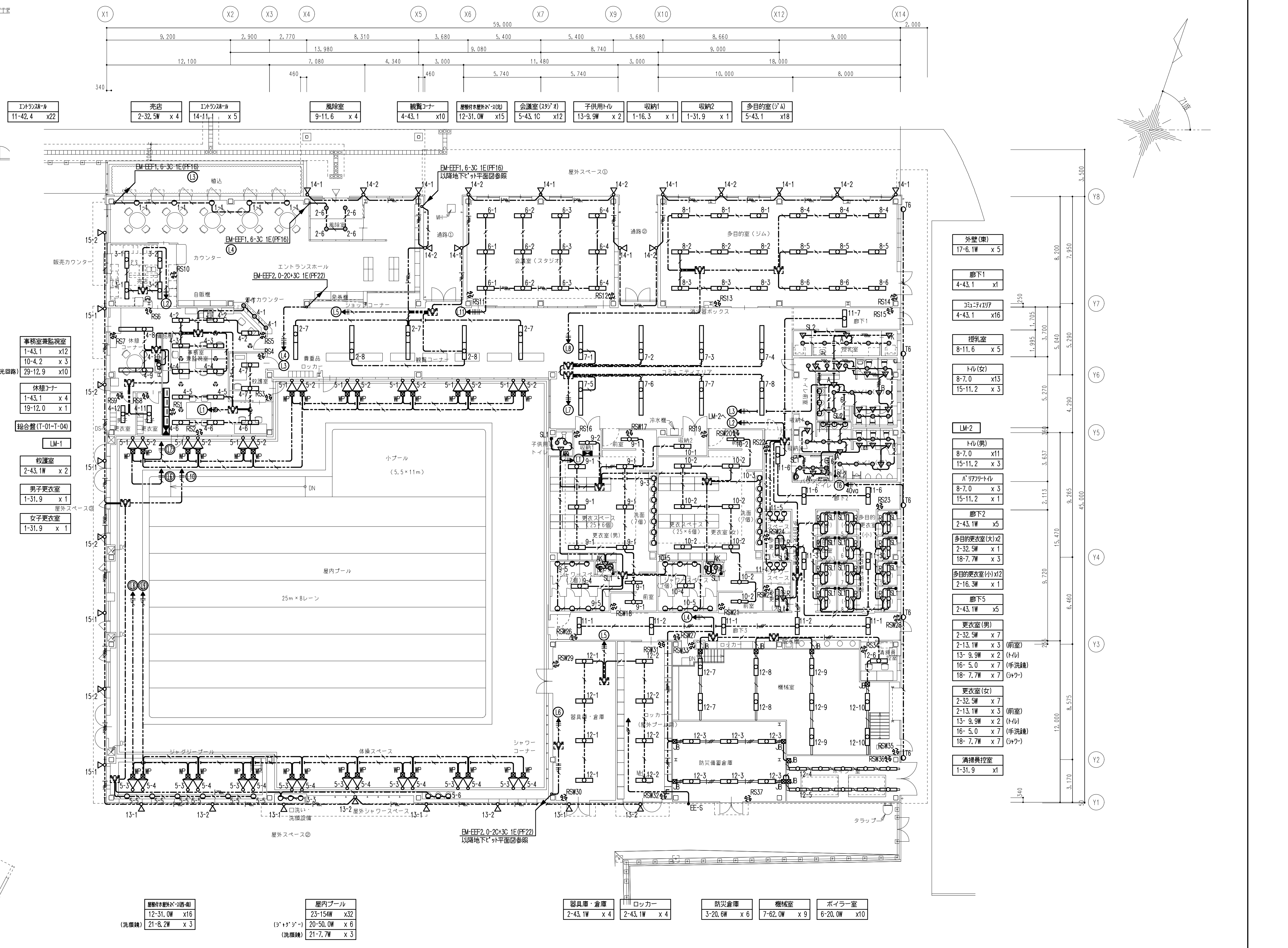
地下ピット
7-33.0W x21

消火ポンプ室
7-33.0W x 1

防災倉庫下部
7-62.0W x 3

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									電灯設備 地下ピット平面図	1/150 (A1) 1/300 (A3)	E-19





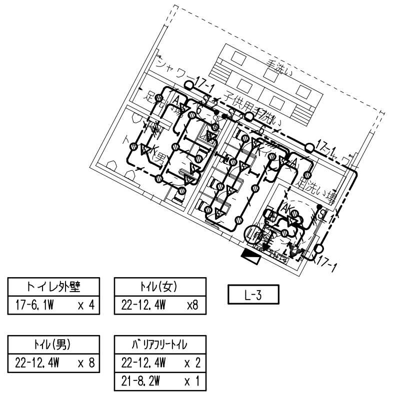
特　記　事　項

特記なき配管配線は下記を示す。			
電　灯　回　路	EM-EE-F 2.0 - 3C	1E	(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 2.0 - 2C + 3C	1E	(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C	1E	(保護管PF16)
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C x 2	1E	(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C + 3C	1E	(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C x 2	1E	(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C		(保護管PF16)
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C		(保護管PF16)
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C x 2		(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C x 2		(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C	1E	(ﾚｰｽｳｪｲ内配線)
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C x 2	1E	(ﾚｰｽｳｪｲ内配線)
〃	EM-IE 2.0 x 2	E1.6	(PF16)
〃	EM-IE 1.6 x 2	E1.6	(PF16)
〃	EM-IE 1.6 x 3	E1.6	(PF16)
〃	EM-IE 1.6 x 2		(PF16)
〃	EM-IE 1.6 x 3		(PF16)
〃	EM-CE 3.5°- 3C	1E	(PF22)

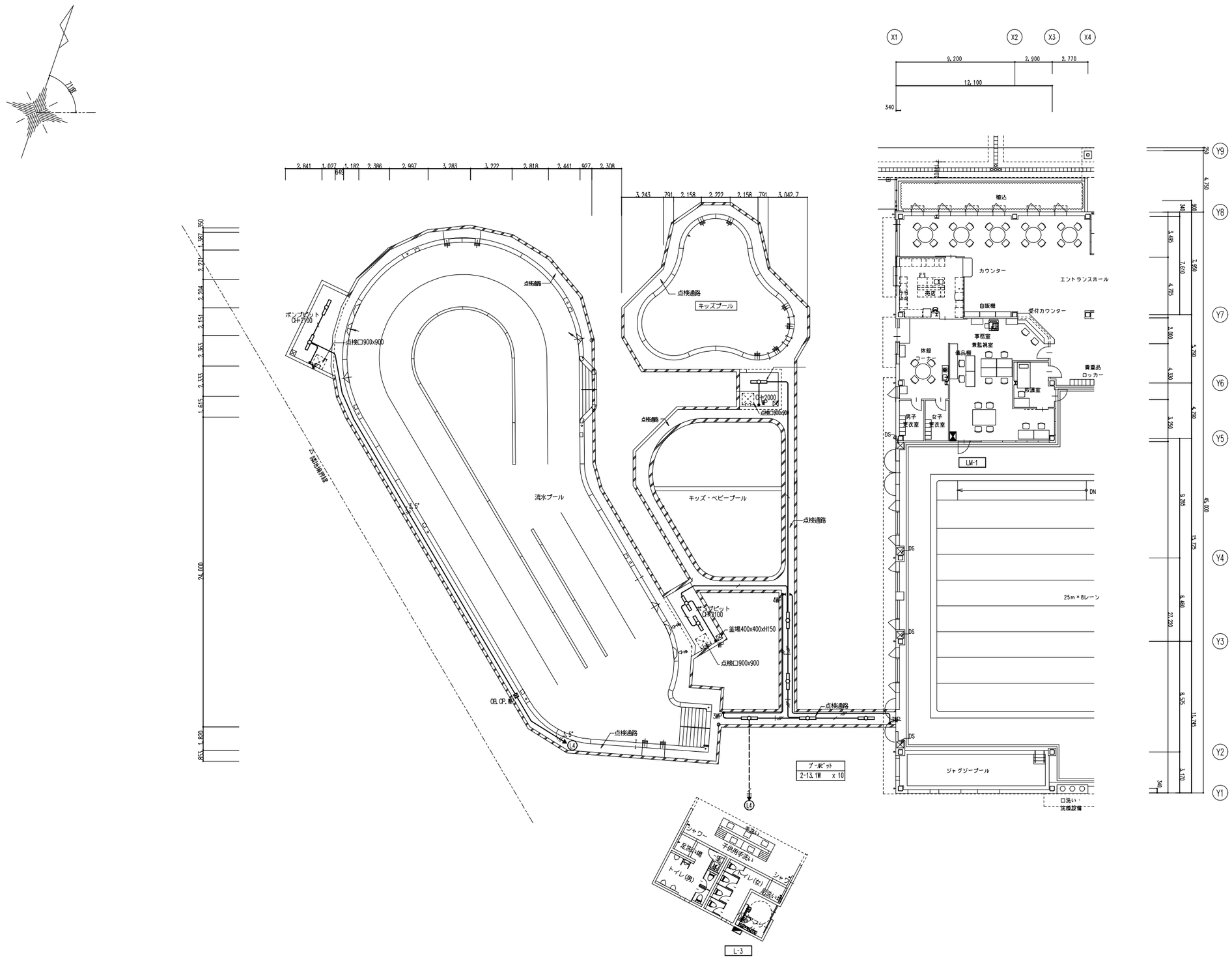
水回り等、各種規定による器具には D種接地工事 (E1.6)を施工のこと。
2重天井内配線はケーブル配線工事とする。
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事。
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。

凡　例

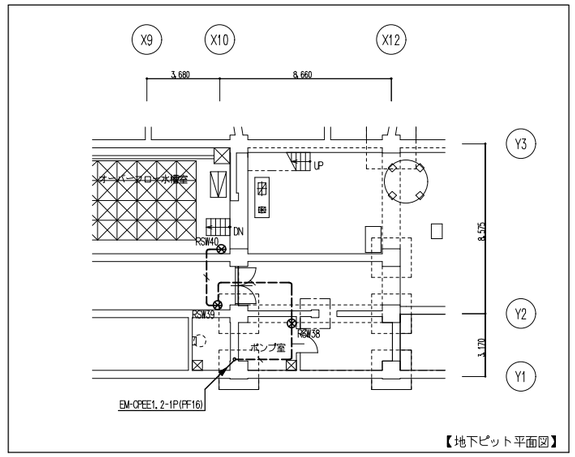
記　号	名　称		備　考
● WP	防水埋込型スイッチ	1P15Ax1	
● 3WP	〃	3W15Ax1	
● 4WP	〃	4W15Ax1	
⊗ RS.No.	2線式ﾘﾓｺﾝｾﾚｸﾀｰｽｲｯﾁ	多重伝送式	RSWは防雨ｽｲｯﾁﾌﾟﾚｰﾄ付
● SL1	熱線センサ式自動スイッチ用操作スイッチ	1回路用	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWTC5820W 同等品
● SL2	〃	2回路用	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWTC5822W 同等品
▽ A	熱線センサ式自動スイッチ	親機 8A AC100V	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWTK24818 同等品
▽ B	〃	子機 増設機能付 AC100V	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWTK2921K 同等品
▽	〃	子機	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWTK2910K 同等品
▽ K	〃	子機 換気扇連動 AC100V	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWTK29318 同等品
▽ AK	〃	親機 換気扇連動 AC100V	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWTK2604 同等品
▽ R	〃	親機 1.2A AC100V	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWTK2611K 同等品
▼	天井用T/U付6Aﾘﾚｰﾕﾆｯﾄ	4回路用 片切	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWR34619 同等品
● WP	防水埋込型スイッチ	1P15Ax1	
● EE-S	自動点滅器	ﾌﾟﾗｸﾞｲﾝ方式 100V 3A	
⊠	アウトレットボックス	VE製	
⊠ WP	アウトレットボックス	防雨入線カバー付	
⊠ JB	ﾚｰｽｳｪｲ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	1方出	
═══	レースウェイ	40x30 カバー付	

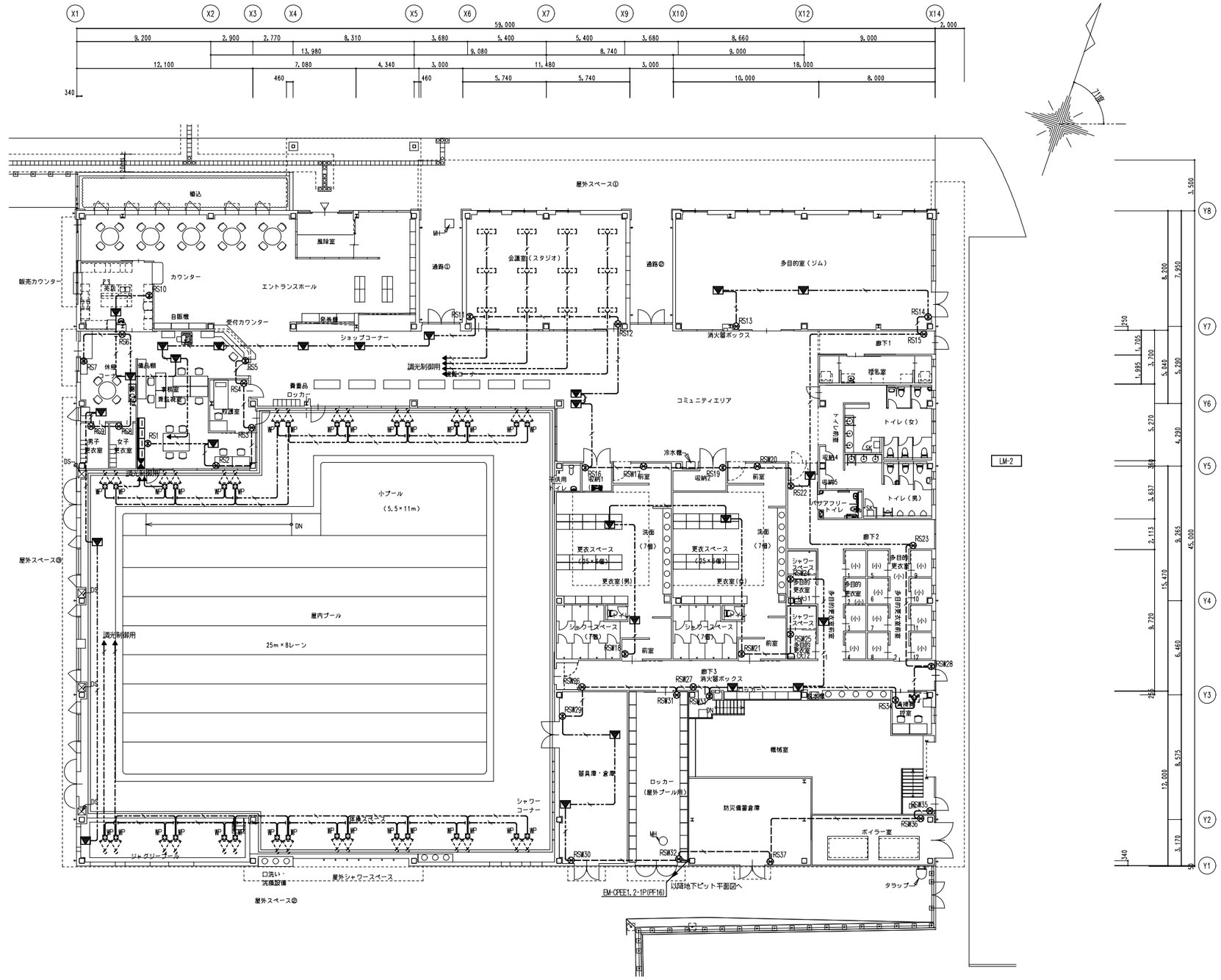


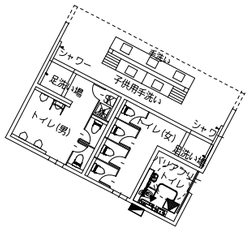
工事名	決裁欄	設計者	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	電灯設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-20



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	電灯設備 屋外プールピット図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-21







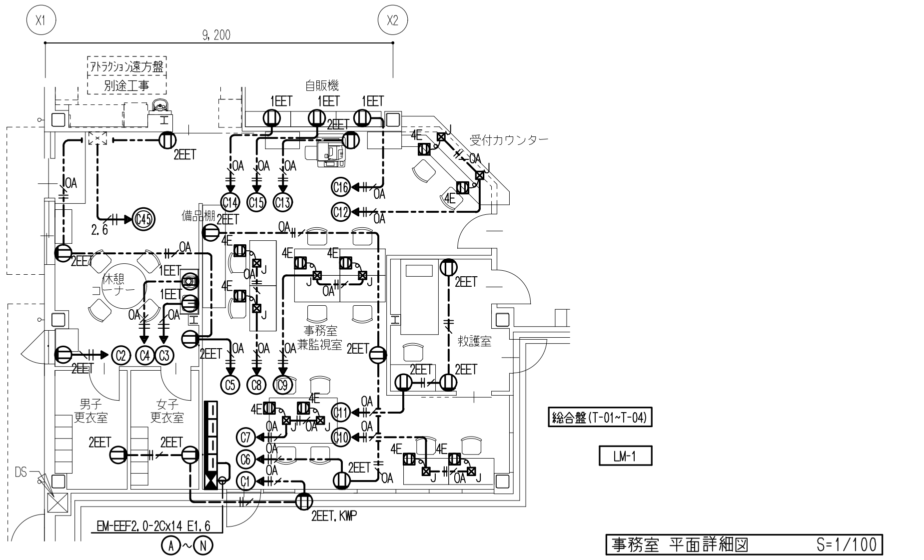
特　記　事　項

特記なき配管配線は下記を示す．		
伝　送　回　路	EM-CPEE 1.2 - 1P	(保護管PF16)
〃	EM-CPEE 1.2 - 1P	(PF16)
2重天井内配線はケーブル配線工事とする．		
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事．		
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと．		

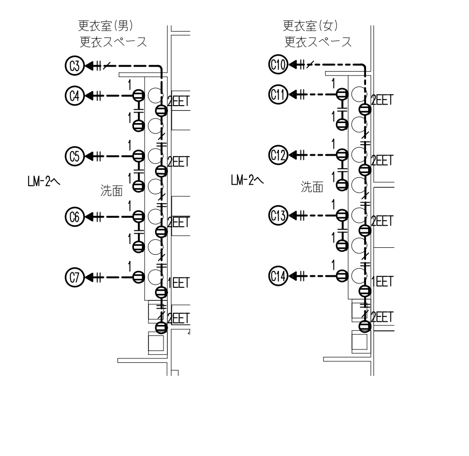
凡　例

記　号	名　称		備　考
RS.No.	2線式ﾘﾓｺﾝｾﾚｸﾀｰｽｲｯﾁ	多重伝送式	RS№は防雨ｽｲｯﾁﾌﾟﾚｰﾄ付(電灯設備図共通)
	天井用T/U付6Aﾘﾚｰﾕﾆｯﾄ	4回路用 片切	参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸWF34619 同等品(電灯設備図共通)
	天井用T/U付6Aﾘﾚｰﾕﾆｯﾄ	4回路用 片切	※換気用電源設備図参照
OB, OP, WP	アウトレットボックス	ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ付	ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ付 SUS製
WP	アウトレットボックス	防雨入線カバー付	

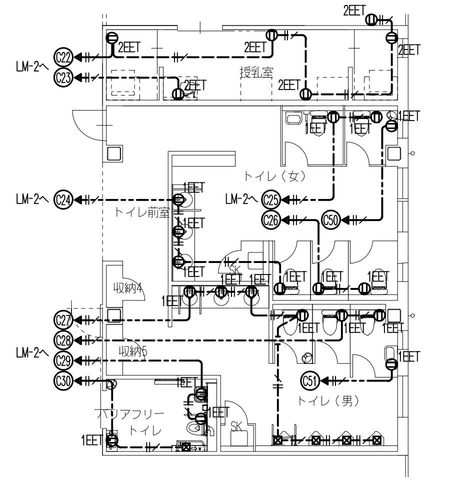
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			伝送ユニット設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-22



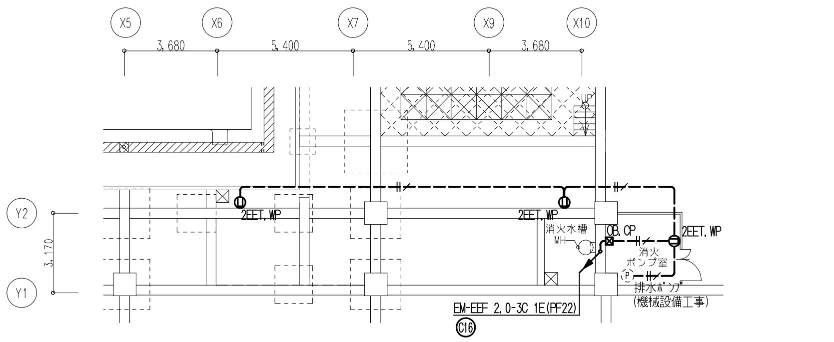
事務室 平面詳細図 S=1/100



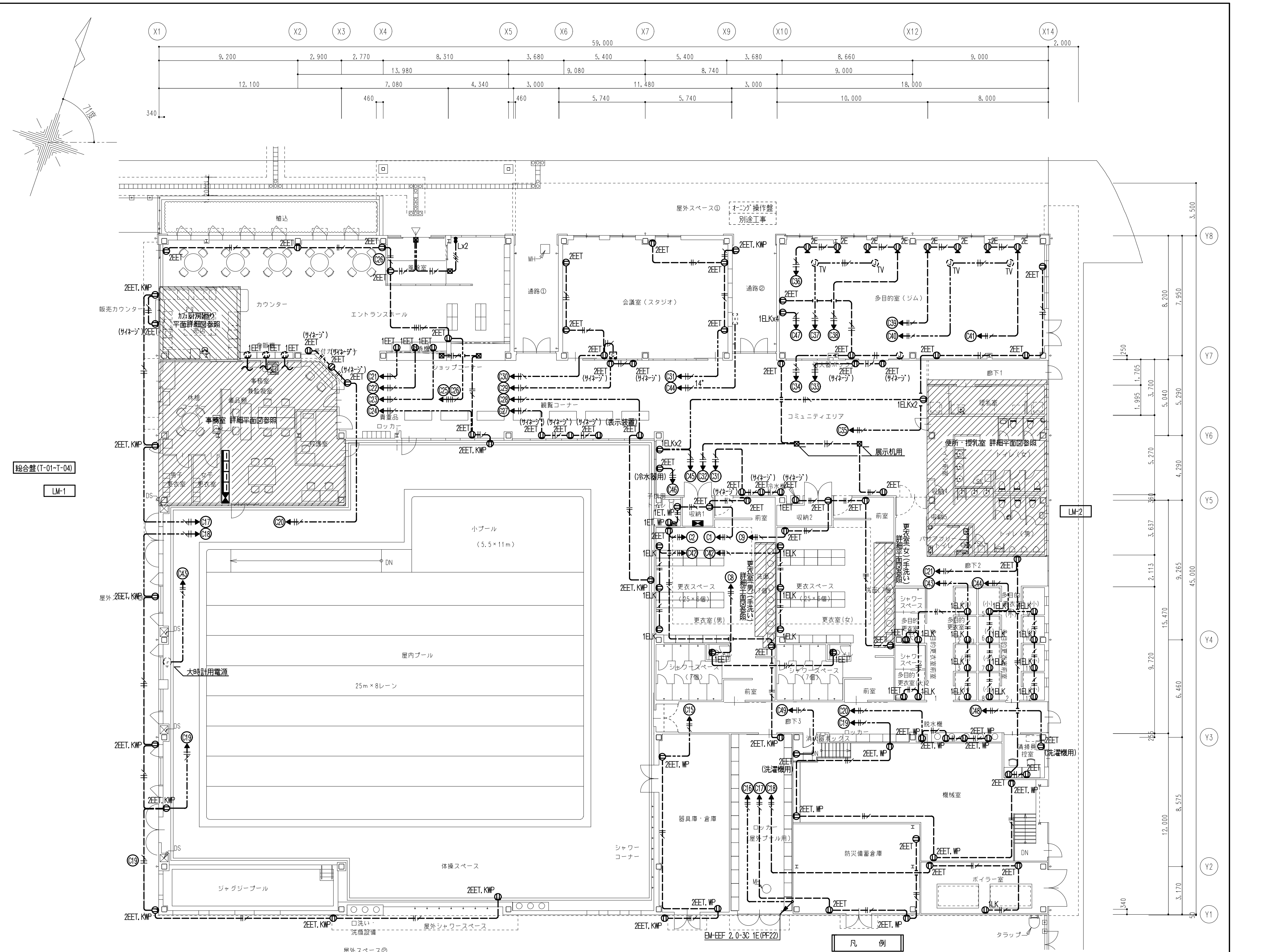
更衣室(男・女)(手洗い)平面詳細図 S=1/100

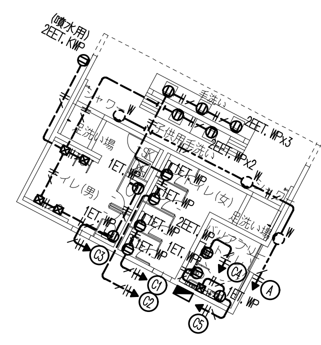


便所・授乳室 平面詳細図 S=1/100



地下ピット 平面図 S=1/150





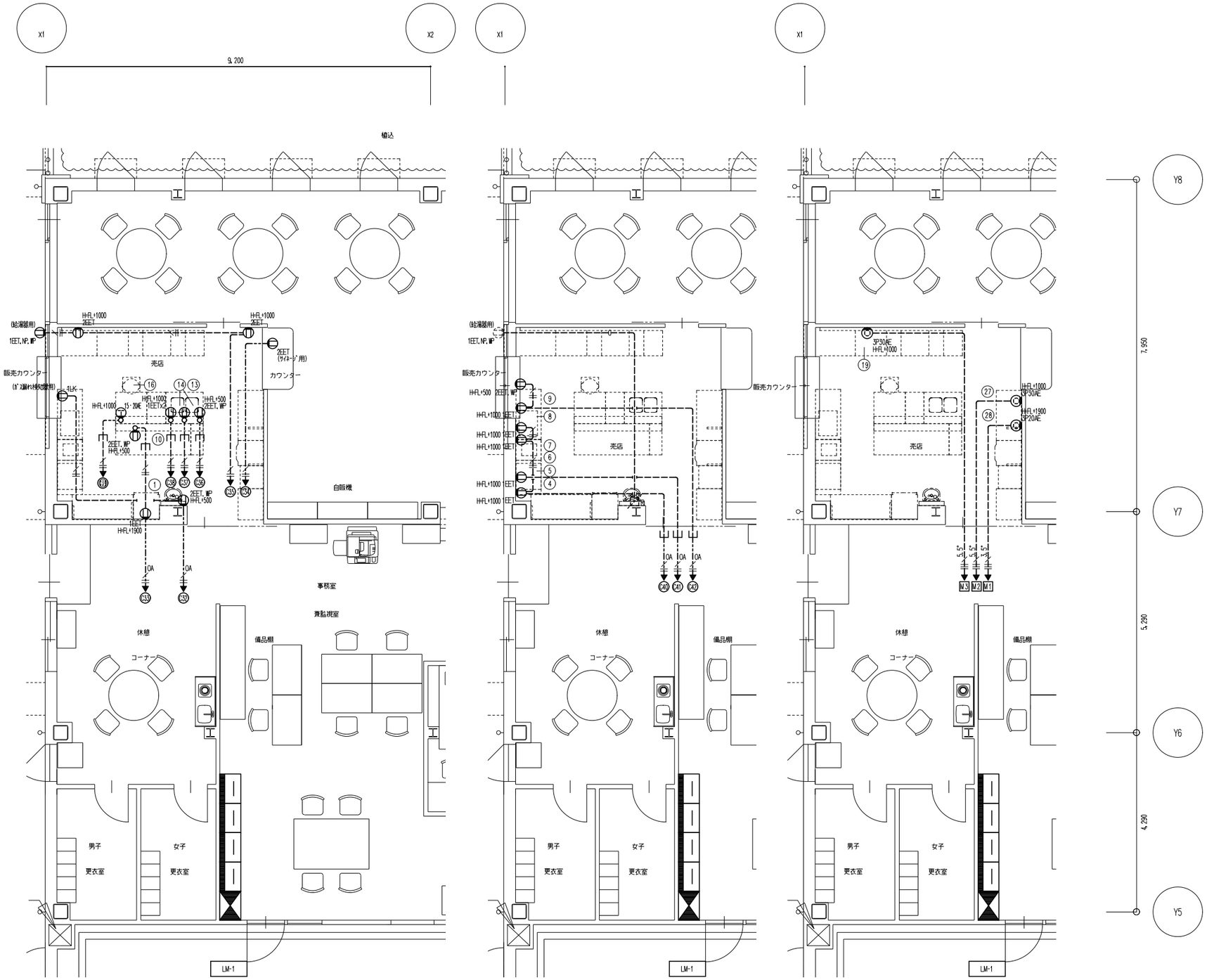
特記事項				
特記なき配管配線は下記を示す。				
コンセント回路	EM-IE 2.0 x 2		(PF16)	
〃	EM-IE 2.0 x 2	E1.6	(PF16)	
〃	EM-IE 2.0 x 4	E1.6	(PF22)	
〃	EM-EE-F 2.0 - 2C		(保護管PF16)	
〃	EM-EE-F 2.0 - 3C	1E	(保護管PF22)	
〃	EM-EE-F 2.0 - 2C + 3C	1E	(保護管PF22)	
〃	EM-EE-F 2.0 - 2C (OA)		(OAフロアー配線)	
〃	EM-EE-F 2.0 - 3C (OA)	1E	(OAフロアー配線)	
〃	EM-EE-F 2.6 - 3C (2.6)	1E	(保護管PF22)	
〃	EM-CE 14° - 2C (14°)	E5.5°	(保護管PF28)	
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C		(保護管PF16)	
2重天井内配線はケーブル配線工事とする。				
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。				
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。				

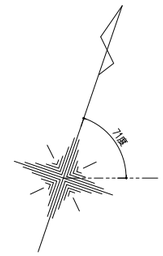
凡例

記号	名称		備考
● L	埋込型スイッチ	1P4Ax1 確認表示灯付	
1	埋込型コンセント	2P15Ax1	
1LK	埋込型コンセント	2P15Ax1 抜止式	
1ELK	埋込型コンセント	2P15Ax1 接地極付・抜止式	※サイクル扇用
1EET	埋込型コンセント	2P15Ax1 接地極端子付	
2EET	埋込型コンセント	2P15Ax2 接地極端子付	
2E	フロアーコンセント	2P15Ax2 接地極付	参考品番：パナソニックDU7743K同等品
4E	ハーネス用OAタップ(3.0m)	2P15Ax4 接地極付・抜止式	
⊠ J	ハーネス用ジョイントボックス	2分岐	
1ET.WP	防水型コンセント	2P15Ax1 接地端子付	
2EET.WP	防水型コンセント	2P15Ax2 接地極端子付	
2EET.KWP	防水型コンセント	2P15Ax2 接地極端子付(鍵付)	参考品番：パナソニックWK4702S同等品
⊠ OB.CP	〃	カバープレート付	

工事名 香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事	一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称 コンセント設備 平面図	縮尺 1/150(A1) 1/300(A3)	図面番号 E-23

決裁欄





参考厨房機器リスト

※厨房内機器は建築工事とする．（各器具への電源供給は本工事）

番号	名称	参考品番	電気（kW） 単相100V	単相200V	三相200V
1	冷凍冷蔵庫	HRF-63AT-1	0.414		
4	テーブル形冷凍庫	FT-90SNG-1	0.329		
5	ソフトクリームマシン	※ Kollce	2.000		
6	キューブアイスメーカー	IM-35M-2(特)	0.210		
7	キューブアイススライサー	CR-SIS	0.200		
8	ジュースディスペンサー	※ Kollce	0.350		
9	テーブル形冷蔵庫	RT-120SNG-1-ML	0.328		
10	テーブル形冷蔵庫	RT-180SDG-1-RML	0.341		
13	テーブル形冷凍庫	FT-90MDCG	0.329		
14	ＩＨクッキングヒーター	KZ-CK1401	1.400		
16	炊飯ジャー	JNO-B361		1.610	
19	電気グリドル	CCHE-7560B			6.050
27	食器洗浄機	AU70-E05			6.000
28	包丁まな板消毒保管機	KC3K-5-eX			3.100
	設備容量合計		7.301	1.610	15.150

特記事項

特記なき配管配線は下記を示す．

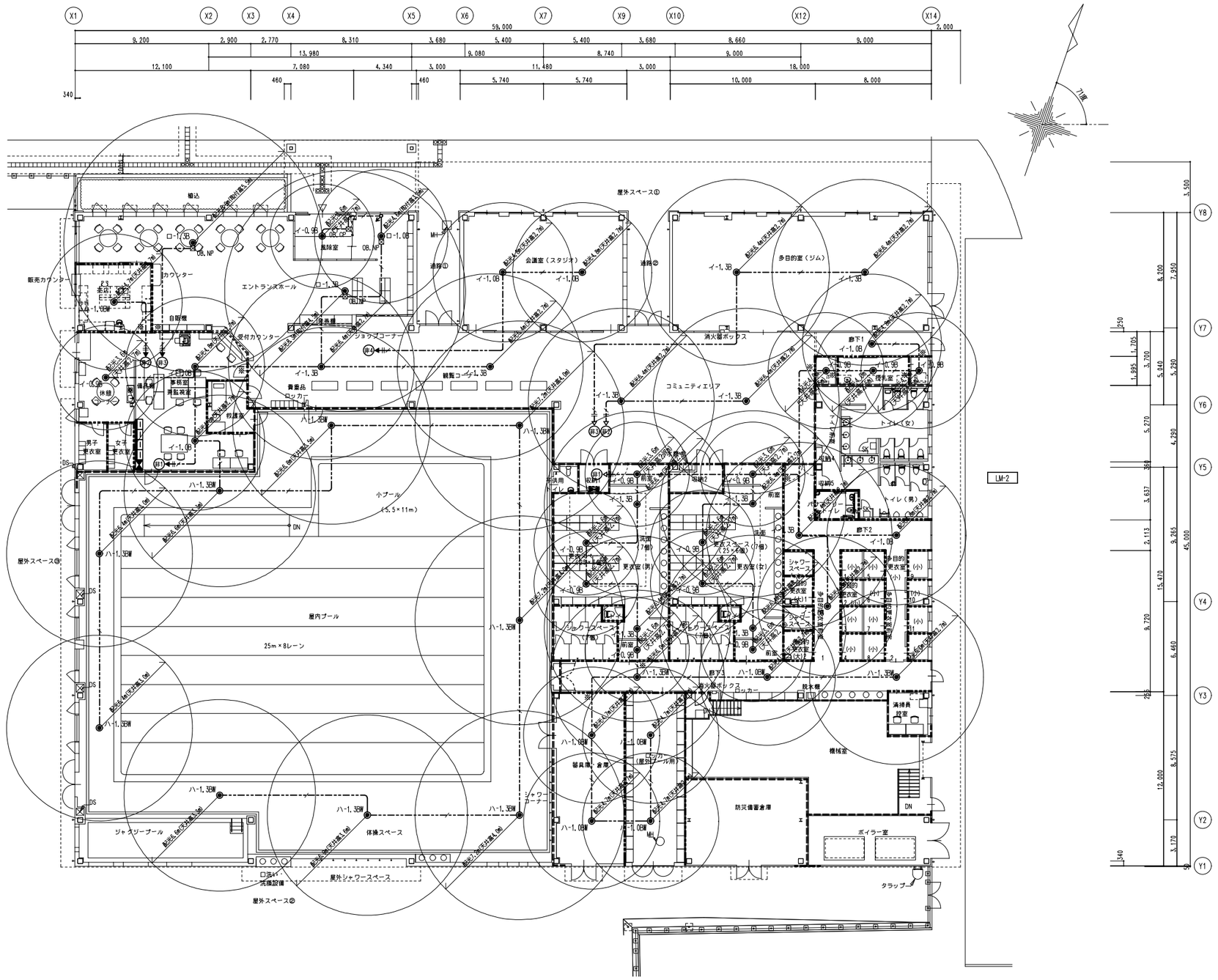
動力回路	HIV 3.5 - 3C	EM-CE 3.5 - 3C	E2.0 (保護管FF22)
〃	HIV 5.5 - 3C	EM-CE 5.5 - 3C	E2.0 (保護管FF28)
弱込回路	IV	EM-IE-F 2.0 - 3C	1E (保護管FF22)
〃	IV	EM-IE-F 2.0 - 3C	1E (OAコンセント接続配線)
〃	IV	EM-IE 2.0 x 2	E1.6 (PF16)
〃	IV	EM-IE 2.0 x 2	E1.6 (EPT19)
操作回路		導入線 1.2 x 1	(PF16)

図中のコンセント類取付高さについては参考であり現場協議のうえ最終高さ決定を行うこと．
2重天井内配線はケーブル配線工事とする．
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事．
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと．

凡例

記号	名称			備考
①1LK	埋込型コンセント	2P15Ax1	抜止式	
①1EET	〃	2P15Ax1	接地極端子付	
①2EET	〃	2P15Ax2	接地極端子付	
②15・20AE	〃	15A・20A兼用	接地極付	参考品番：パナソニックWN1922K同等品
◎3P20AE	〃	3P20Ax1	接地極付	参考品番：パナソニックWF2420HK同等品
◎3P30AE	〃	3P30Ax1	接地極付	参考品番：パナソニックWF2430HK同等品
①2EET, WP	防水型コンセント	2P15Ax2	接地極端子付	
①1EET, NP, WP	防水型コンセント(入線機能付)	2P15Ax2	接地極端子付	参考品番：パナソニックWK4104K同等品
⊠OCL CP	アウトレットボックス	カバープレート付		
⊡R	給湯器用リモコンスイッチ			機械設備工事

工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	動力・コンセント設備 売店廻り平面詳細図	1/50 (A1) 1/100(A3)	E-24



凡例

記号	名称		備考
◉	非常用照明	LED 電池内蔵型	姿図参照
⊠ OB,NP	アウトレットボックス	ノズルプレート付	VE製
⊠ OB,CP	アウトレットボックス	カバープレート付	VE製

特記事項

特記なき配管配線は下記を示す.

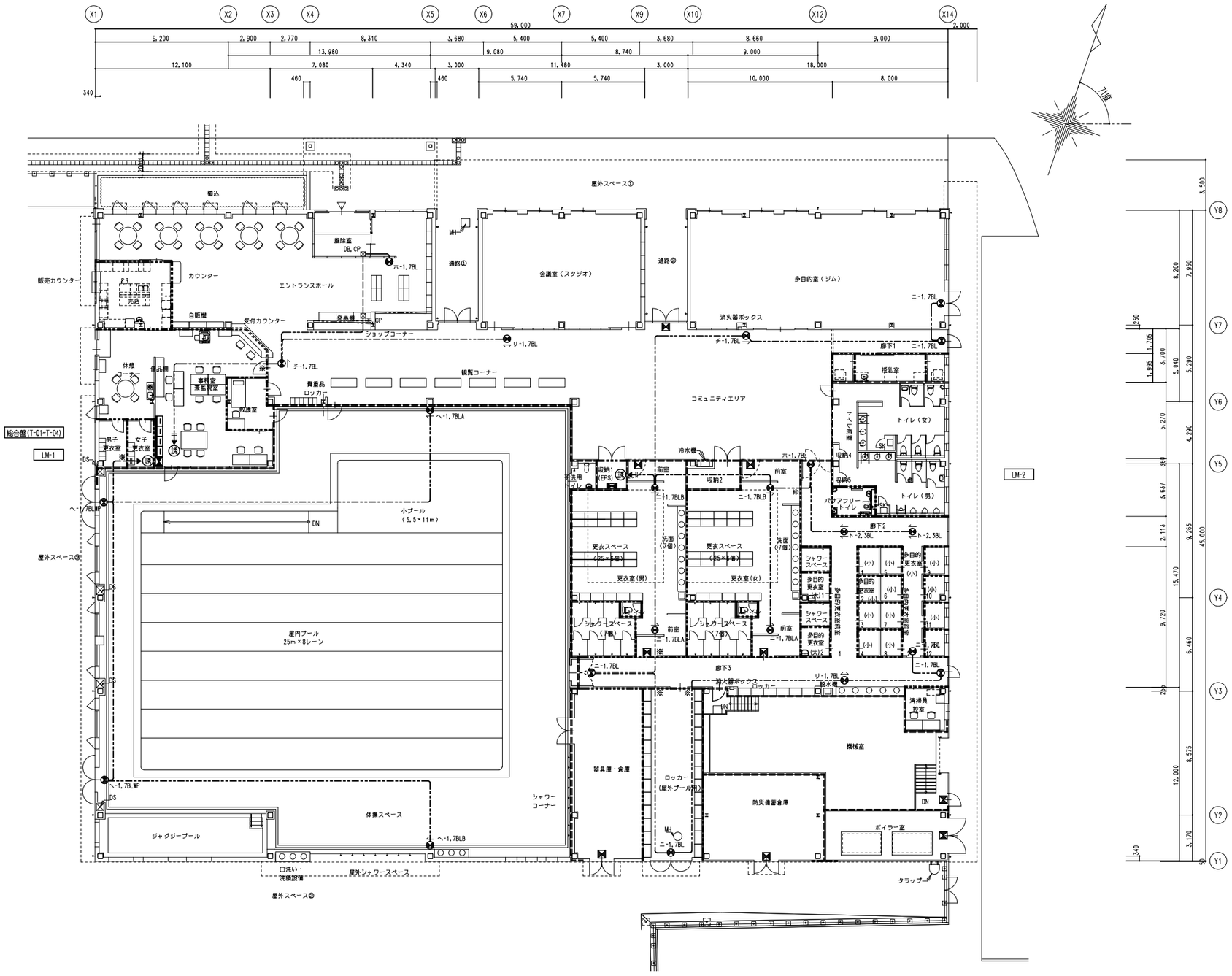
非常照明回路 ----ｲ---- EM-EE-F 2.0 - 3C(1E) (ころがし)(保護管PF 22)
〃 ----ｽﾞ---- EM-EE-F 1.6 - 3C(1E) (ころがし)(保護管PF 16)

2重天井内配線はケーブルコロガシとする.
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事.
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の指導指針により施工の事.

施工区分
天井内配線工事　土間打込配管配線工事　隠蔽部配管配線工事

図中の防火区画を貫通する箇所(※印)についての措置方法は国土交通大臣認定番号(PS060ML-0685)により施工を行うこと.
面積区画
防火区画(H-30以上の垂壁+常閉不燃戸)
防煙垂壁

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			非常照明設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-25



特　記　事　項

特記なき配管配線は下記を示す．
誘導灯回路 ―――#――― EM-EE-F 2.0 - 2C （ころがし）(保護管PF 16)
〃 ―――-―-―― EM-EE-F 1.6 - 2C （ころがし）(保護管PF 16)
2重天井内配線はケーブルコロガシとする．
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事．
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の指導指針により施工の事．
施工区分
―――― 天井内配線工事 ――――土間打込配管配線工事 ―――― 隠蔽部配管配線工事

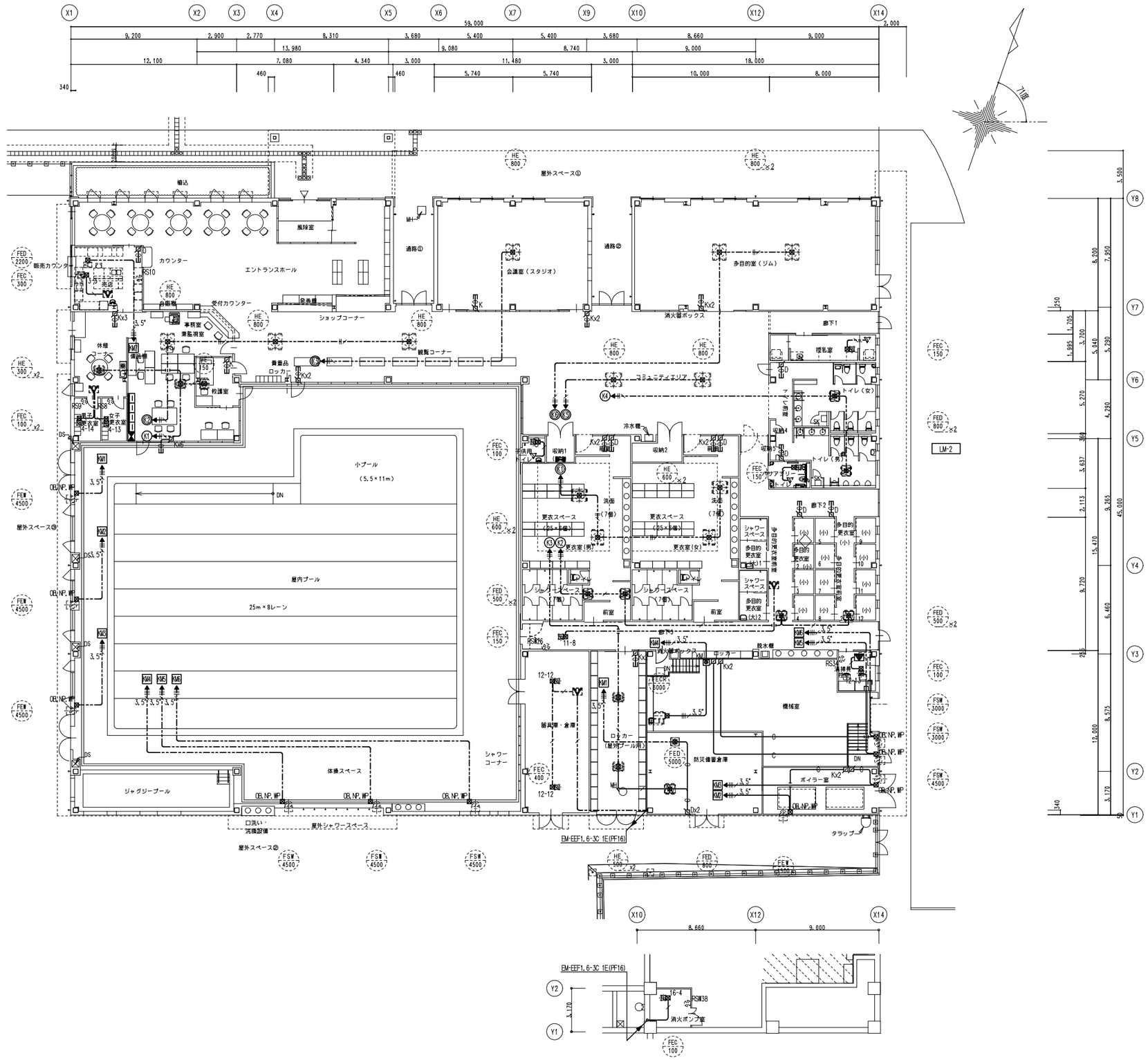
凡　例

記　号	名　称		備　考
⊖	避難口・通路誘導灯		参考姿図参照
⊠	避難口誘導標識	蓄光式	参考品番：㈱石井ﾏｰｸ蓄光FA-801同等品
⊠ OB.CP	アウトレットボックス	VE製 ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ付	
⑭	誘導灯回路番号	AC100V	

図中の防火区画を貫通する箇所(※印)についての措置方法は
国土交通大臣認定番号(PS060ML-0685)により施工を行うこと．

- ―――――：面積区画
- ―・―・―・―：防火区画(H=300以上の垂壁+常閉不燃戸)
- ・・・・・・・：防煙垂壁

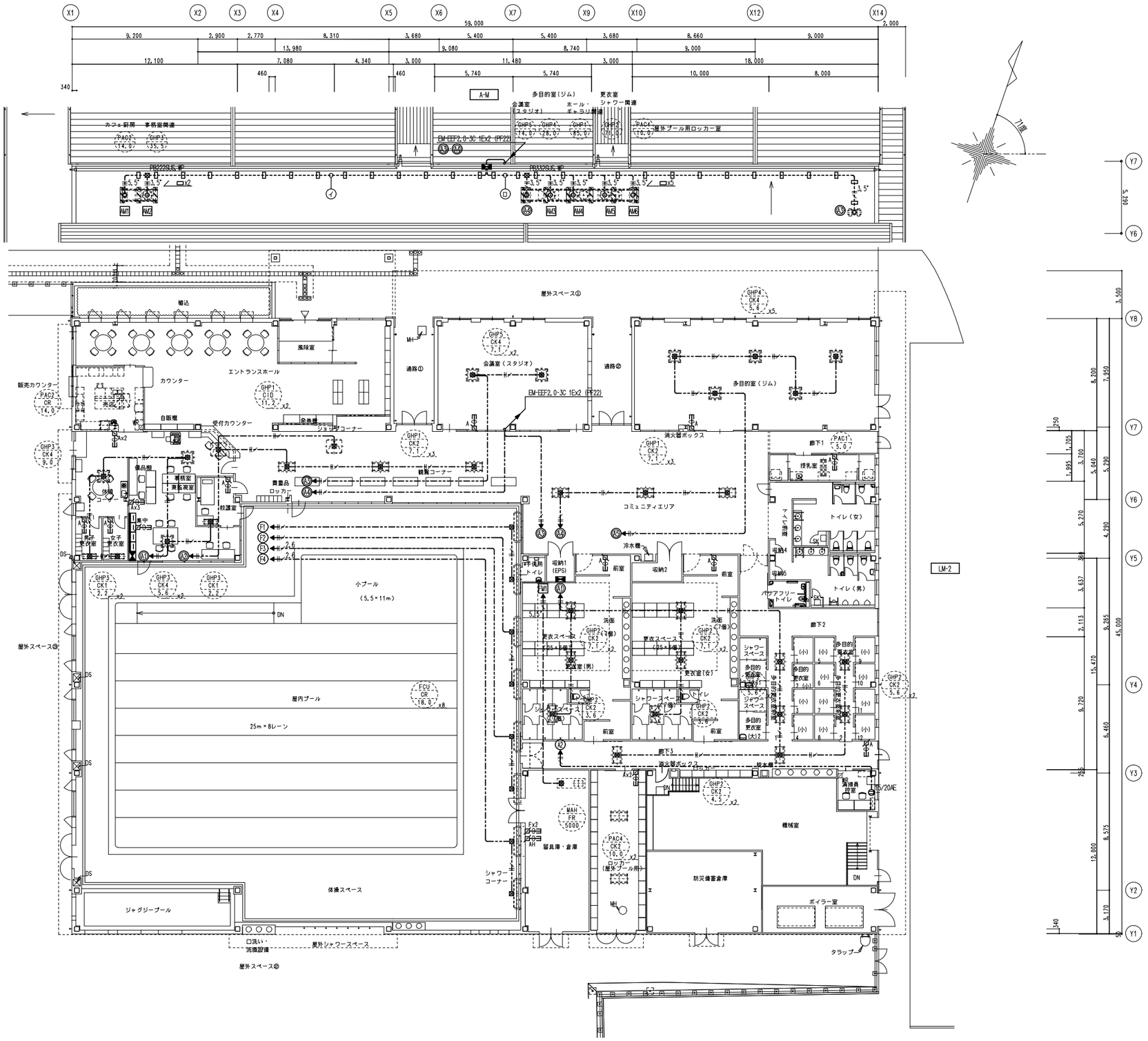
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			誘導灯・誘導標識設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-26



特　記　事　項
特記なき配管配線は下記を示す．
換気動力回路 ―//―― EM-CE 3.5°- 3C　E2.0（保護管PF22）
〃 ―//―― EM-CE 3.5°- 3C　E2.0（PF22）
換気回路 ―//―― EM-EE-F 2.0 - 3C　1E（保護管PF22）
〃 ―/―― EM-EE-F 1.6 - 3C　1E（保護管PF16）
操作回路 ―0―― 導入線 1.2 x 1　（PF16）
2重天井内配線はケーブル配線工事とする．
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事．
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと．

凡　例			
記　号	名　称		備　考
▼	天井用T/U付6Aリレーユニット	4回路用 片切	参考品番 パナソニック WR34619 同等品
KM	押釦開閉器	埋込型 プレート付	参考品番 パナソニック BH3151 同等品
⊠	アウトレットボックス	VE製	
⊠ OB, NP, WP	アウトレットボックス	防雨入線カバー付	
RS, NA	2線式リモコンセレクタースイッチ	多重伝送式	※電灯設備図参照
	熱線センサ式自動スイッチ		※電灯設備図参照
	天井用T/U付6Aリレーユニット	4回路用 片切	※電灯設備図参照
	各種換気機器		機械設備工事
K	換気用操作スイッチ		機械設備工事
D	ダクトファン用操作スイッチ		機械設備工事

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			動力・換気用電源設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-27



イ　露出配管工事※塗装共

EM-CE　5.5°- 3C　E2.0	(GP36)	AM1
EM-CE　3.5°- 3C		AM2

ロ　露出配管工事※塗装共

EM-CE　3.5°- 3C　1E x2	(GP36)	AM3・AM4
EM-CE　3.5°- 3C　x4　E2.0	(GP42)	AM5・AM6

特　記　事　項

特記なき配管配線は下記を示す．

空調動力回路	EM-CE　5.5°- 3C	E2.0	(PF28)
〃	EM-CE　3.5°- 3C	E2.0	(GP22)
〃	EM-CE　5.5°- 3C	E2.0	(GP28)
空　調　回　路	EM-EE-F 2.0 - 3C	1E	(保護管PF22)
〃	EM-EE-F 2.6 - 3C	1E	(保護管PF22)
〃	EM-CE　3.5°- 3C	1E	(GP22)
操　作　回　路	導入線　1.6 x 1		(PF16)

2重天井内配線はケーブル配線工事とする．

竪内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事．

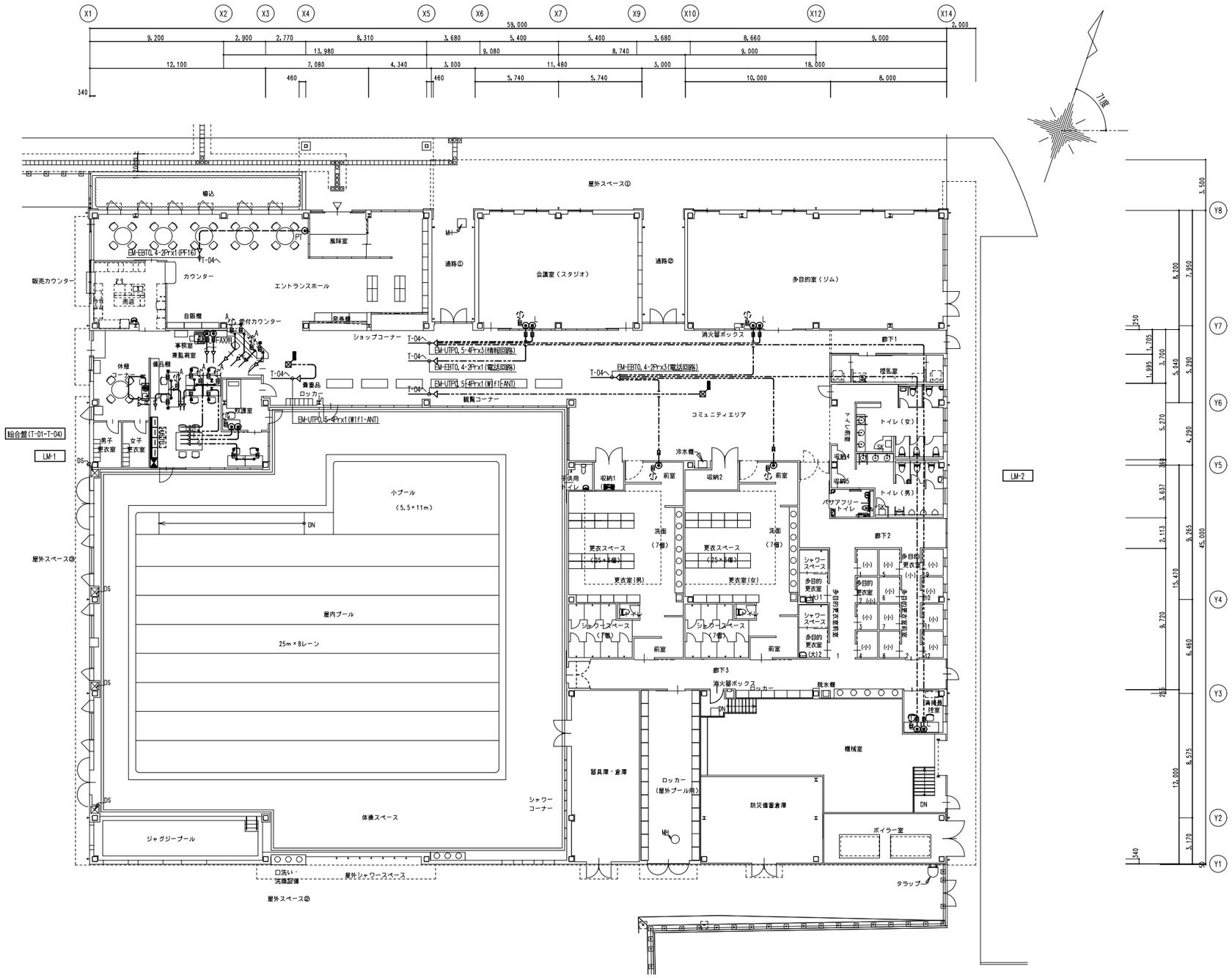
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと．

空調室外機電源接続部分についてはビニル被覆金属製可とう電線管を使用すること．

凡　例

記　号	名　称		備　考
Ⓤ15/20AE	埋込型コンセント	15A/20A兼用 接地極付	参考品番：パナソニックWN19214同等品
⊠	アウトレットボックス　中型四角44mm VE製		
⊠ PB222SUS.WP	プルボックス	200x200x200 SUS製 防水型	
⊠ PB332SUS.WP	プルボックス	300x300x200 SUS製 防水型	
▭	配管支持ブロック	150Wx100H ゴムベース付	参考品番：ネグロスMKBGB1510同等品
A	空調機用操作リモコン		機械設備工事
集中	空調機用操作リモコン(集中リモコン)		機械設備工事　[総合盤に取付]
F	ファンユニットヒーター用操作リモコン		機械設備工事
AH	エアハンドリングユニット用操作リモコン		機械設備工事
WR	空調機用ワイヤレスリモコン		機械設備工事

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	空調用動力・電源設備 平面・屋根伏図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-28

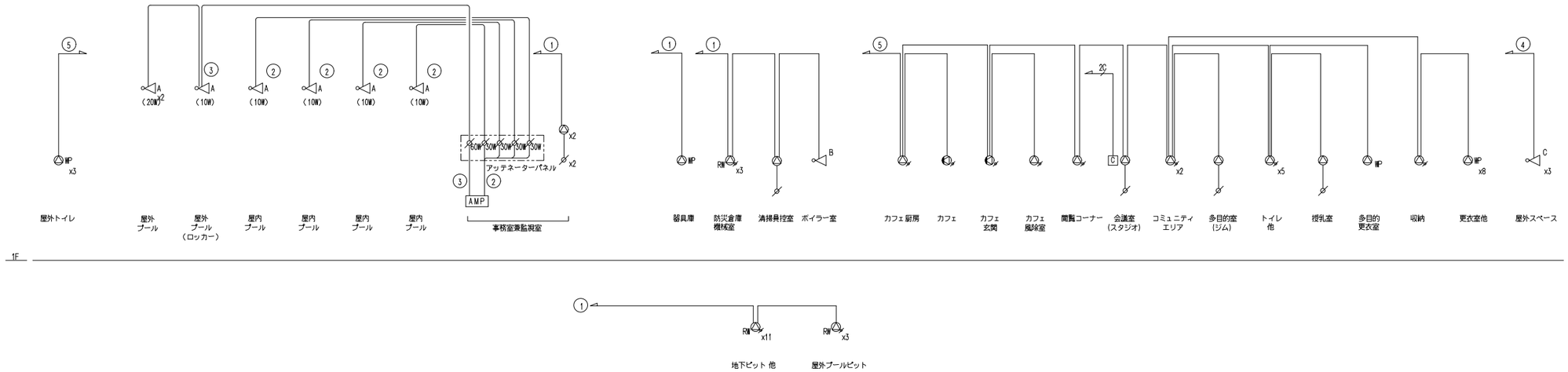


特　記　事　項	
特記なき配管配線は下記を示す．	
	(壁内隠ぺい部)
電話/FAX回路 ----+---- EM-EBT 0.4-2Pr x 1	(保護管PF16)
〃 ----+---- EM-EBT 0.4-2Pr x 2	(保護管PF16)
情報用回路 ----+---- EM-UTP 0.5 - 4P (CAT6) x 1	(保護管PF16)
〃 ----+---- EM-UTP 0.5 - 4P (CAT6) x 2	(保護管PF16)
配線凡例	
---- 天井インペイ配線工事　——— 壁・天井インペイ配管配線工事	
--- 床インペイ配管配線工事　------ 露出配管配線	
------ OA床内配線工事	
—→— 壁へ天井インペイ配線移行部分	
2重天井内配線はケーブル配線工事とする．	
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事．	
防火区画及び界壁貫通の場合は、施工は建築基準法施工令112条15項により施工のこと．	
情報モジュラージャック及び、情報配線ケーブルについては色分け施工を行う事．	
(色選定については監理者と協議確認を行い決定する事)	

凡　例			
記　号	名　称		備　考
L	情報用受口	8極8芯	
	情報用モジュラージャック	〃	※ケーブル余長1.5m程度見込むこと．
	フリーWifi用アンテナ受口	1個用カバープレート止	
	24P-L2-SW-HUB		別途工事
	電話用受口	6極4芯	
PT	〃	〃	公衆電話機用
A	多機能型電話機	外線対応	別途工事
	壁掛型電話機	一般単独電話機	〃
	電話交換機		〃
	アウトレットボックス	VE製	

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			構内情報通信網・構内交換設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-29

非常業務放送設備・イベント放送設備　系統図



凡　例

シンボル	品　名
AMP	壁掛型非常業務放送装置
	天井埋込型スピーカー（ATT無）
	天井埋込型スピーカー（ATT付）
	壁掛型スピーカー（ATT付）
	防滴型天井スピーカー
	天井露出型スピーカー（ATT付）
A 10W	ホーンスピーカー（10W・20W・30W 防滴型）
A 20W	ホーンスピーカー（10W・20W・30W 防滴型）
B	ホーンスピーカー（1W・3W・5W 防滴型）
	アッテネータ（0.5W～6W）
C	電源遮断ユニット

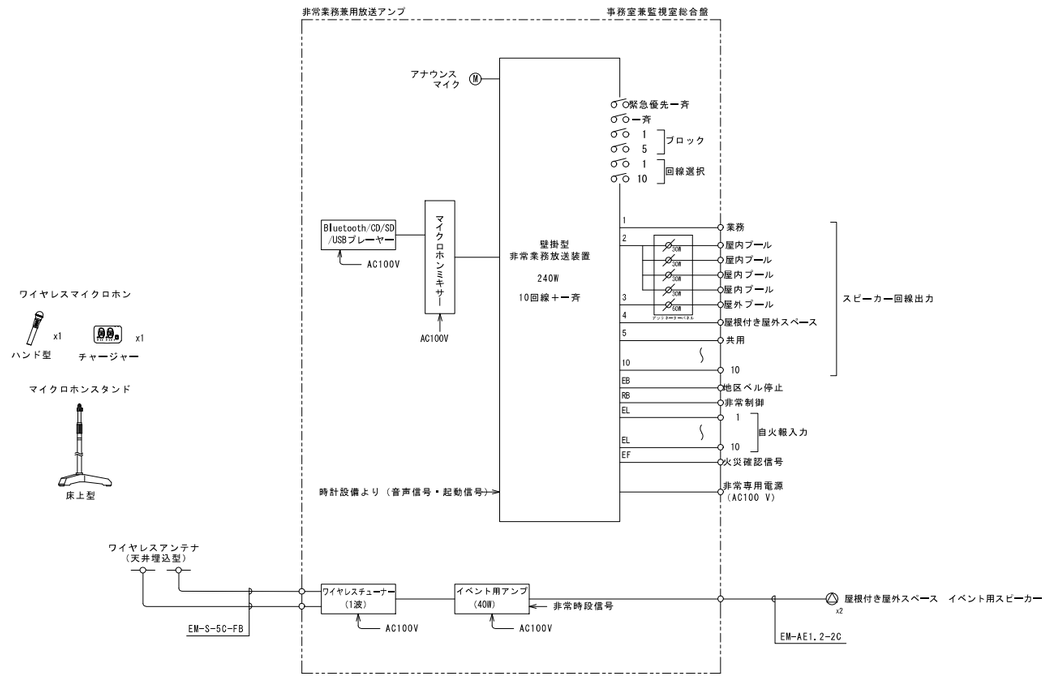
配管・配線

※特記なき配管配線は下記とする。

――――	EM-HP1.2-3C	保護管（PF16）
―2C―	EM-HP1.2-2C	保護管（PF16）

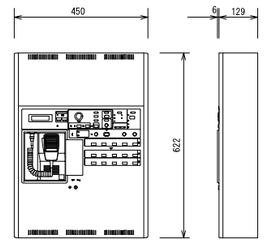
※イベント放送設備はシステムブロック図参照。

非常業務放送設備・イベント放送設備　ブロック図



AMP　壁掛型非常業務放送装置

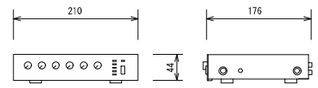
事務室総合盤組込



定格出力	240 W（デジタルパワーアンプ）
出力制御	10回線および一斉（非常業務放送兼用）
非常放送	音声警報式、一斉火災放送移行機能付
緊急地震放送	非常放送より優先可（NHKチャイム音/REICサイン音）
ブロック放送	最大5ブロック（緊急優先ブロック、業務ブロック、BGMブロック）
自火報連動	連動、連動一斉
音声警報メッセージ	日本語・英語131種類内蔵、151種類搭載可能
業務放送メッセージ	最大43種類（38種類内蔵）
	（ウエストミンスター、ラジオ体操第一、他）
業務放送優先順位	6段階
操作スイッチ	非常起動、火災放送、非火災放送、放送階選択、ブロック
	選択、非常復旧、緊急優先一斉、一斉、放送復旧、チャイム、他
表　示	火災、発報放送、火災放送、非火災放送、出火階、作動
	連動、連動一斉、発報連動停止、放送中、液晶表示、他
タイマー機能	週間/臨時スケジュール、総ステップ数：250、パターン9
状態出力	11回路11種類
音声入力	非常業務兼用マイク、マイク x2、ライン、ユニットケース、報時チャイム
	電話ページング、アナウンスユニット、事業リモコン、マルチ業務リモコン、集務リモコン、BGM
モニタースピーカー	出力 0.45 W（音量調節器、ハウリング防止回路付）
電　源	常用：AC100 V、非常時：DC24 V（ニッカド蓄電池）

マイクロホンミキサー

事務室総合盤組込



入　力	マイク x4、マイク/外部入力 x2、AUX
出　力	1回路（0/-50 dBs切換）
その他	5素子LEDレベルインジケータ付
電　源	AC100 V、2 W以下
	DC12 V（単3乾電池 x8）、100 mA以下
質　量	1.5 kg

アッテネーターパネル

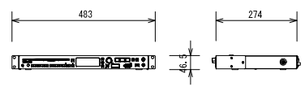
事務室総合盤組込

入力容量	30 W（0.5 W～30 W適合）x4
音量調節	5段階（OFF、-18、-12、-6、0 dB）
入力容量	60 W（0.5 W～60 W適合）x1
音量調節	5段階（OFF、-18、-12、-6、0 dB）
プレート	新金属プレート 5連

Bluetooth/CD/SD/USBプレーヤー

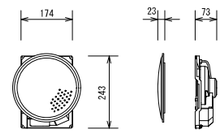
【別途備品対応】

事務室総合盤組込



対応メディア	CD、CD-R/RW、USB、SD、SDHC
再生ファイル形式	CD-DA/MP3/WMA/WAV/AAC
Bluetooth	対応A2DPコーデック：SBC、AAC、aptX
FM/AMチューナー	FM：76～108 MHz、AM：522～1,629 kHz
外部入力	ステレオミニジャック（前面）
電　源	AC100 V、20 W
質　量	3.3 kg

天井埋込型スピーカー（ATT無）



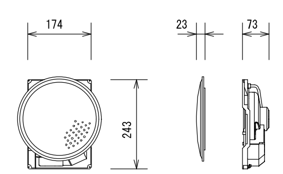
1組

スピーカーユニット	16 cmコーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	93 dB/W（1 m）
周波数特性	80 Hz～14 kHz
入力インピーダンス	1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ
本体仕上	黒色モールド成型
パネル	アルミパンチング

工事名	決裁欄	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		非常放送設備　系統図・参考姿図(1)	S=－（A1）S=－（A3）	E-30

パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所

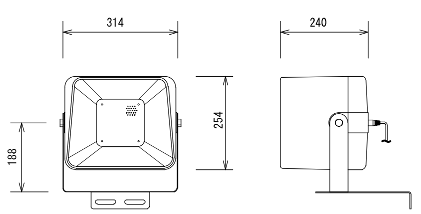
天井埋込型スピーカー（ATT付）



L級

スピーカーユニット	16 cmコーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	93 dB/W（1 m）
周波数特性	80 Hz～14 kHz
入力インピーダンス	1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ
本体仕上	黒色モールド成型
パネル	アルミパンチング
アッテネータ	4段階（大/中/小/切）

ホーンスピーカー（防滴型）

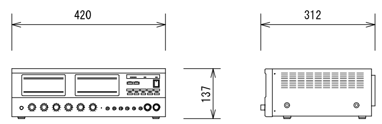


L級

スピーカーユニット	12 cm防滴型
定格入力	30 W/20 W/10 W
出力音圧レベル	101 dB/W（1 m）
周波数特性	150 Hz～15 kHz
入力インピーダンス	330 Ω/500 Ω/1 kΩ
防水保護等級	IPX4準拠（JIS C 0920-2003）

AMP システムアンプ

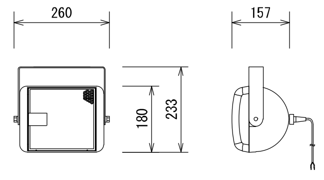
イベント放送用設備　事務室総合盤組込



定格出力	40 W（ハイインピーダンス）
スピーカー制御出力	5回線
入　　力	マイク x2、マイク/外部（切替） x2、外部 x2、
	フロント外部、リモコンマイク、ページング、
	パワーアンプ、マイクインサーション
出　　力	録音、ライン
外部制御	電源起動、スピーカー回線選択、非常時音声遮断入力
電　　源	AC100 V、45 W（電気用品安全法）
質　　量	6.6 kg

WP イベント用スピーカー

イベント放送用設備

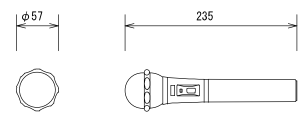


L級

スピーカーユニット	14 cmフルレンジコーン型（耐水・耐UV）
定格入力	15 W／5 W／2.5 W／1.5 W
出力音圧レベル	91 dB/W（1m）
周波数特性	100 Hz～18 kHz
入力インピーダンス	670 Ω／2 kΩ／4 kΩ／6.7 kΩ
防水性能	IPX5準拠（JIS C 0920：2003）
耐候性	重耐塩対応

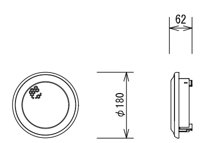
ワイヤレスマイクロホン（ハンド型）

イベント放送用設備　1本納品



送信周波数	800 MHz帯の30波から1波選択
マイクユニット	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
空中線電力	5 mW/2 mW 切替
アンテナ	本体内蔵式
電　　源	DC1.5 V（単3乾電池 x1）又は専用充電式電池
質　　量	約 176 g（電池含まず）

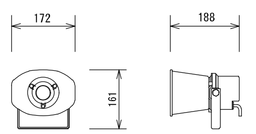
WP 防滴型天井スピーカー



L級

スピーカーユニット	9 cm防滴型
定格入力	3 W/1 W
出力音圧レベル	92 dB/W（1 m）
周波数特性	150 Hz～20 kHz
入力インピーダンス	3.3 kΩ/10 kΩ
防水保護等級	IPX4準拠（JIS C 0920）

B ホーンスピーカー

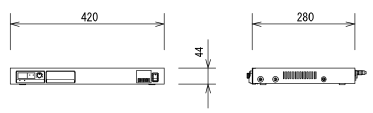


L級

定格入力	5 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	106 dB/W（1 m）
周波数特性	400 Hz～10 kHz
入力インピーダンス	2 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ
防塵・防水性能	IP65準拠
質　　量	1.2 kg

ワイヤレスチューナー

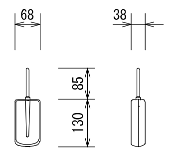
イベント放送用設備　事務室総合盤組込



受信方式	ダイバシティ・ダブルスーパーヘテロダイン
受信周波数	800 MHz帯の30波より選択、1波
入　　力	アンテナ（α・β各2）、混合（-10 dBs不平衡）
出　　力	チューナー x2、混合（-10/-50 dBs切換、不平衡）
受信感度	20 dBμV（変調1kHz、偏移±5kHz、S/N30dB）
電　　源	AC100 V、13 W（最大）
質　　量	3.3 kg

WP ワイヤレスアンテナ（壁取付型）

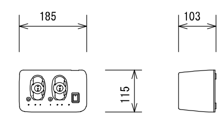
イベント放送用設備



受信周波数範囲	806 MHz～810 MHz
ダイポール相対利得	10 dB（ブースターアンプ含む）
推奨同軸ケーブル	5C-FB（BS用）
防水性	IPX4準拠（JIS C 0920-2003）
アッテネーター	3段階切換（広、中、狭）
電　　源	DC8 V～15 V（同軸ケーブルに重畳）、10 mA
質　　量	145 g

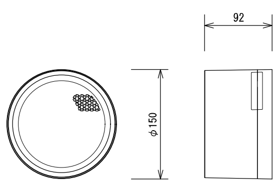
チャージャー

イベント放送用設備　1組納品



充電方式	タイマー式
標準充電時間	約5時間
電　　源	DC6 V（専用ACアダプター付）
質　　量	0.8 kg
付属品	専用充電式電池 x2

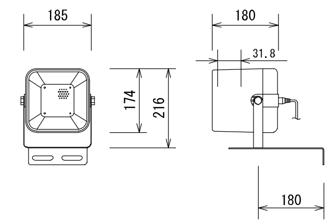
RW 防滴天井露出型スピーカー（ATT付）



L級

スピーカーユニット	防滴10 cmコーン型
定格入力	1 W/3 W/6 W
出力音圧レベル	92 dB/W（1 m）
周波数特性	150 Hz～20 kHz
入力インピーダンス	10 kΩ（1 W）/3.3 kΩ（3 W）/1.7 kΩ（6 W）
アッテネーター	4段階（大/中/小/切）
防水性能	IPX4準拠（JIS C 0920準拠）
発塵性能	JIS B9926の測定において発塵せず
仕　　上	耐UV白色塗装

C ホーンスピーカー

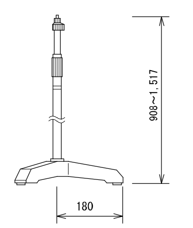


L級

スピーカーユニット	12 cm防滴型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	96 dB/W（1 m）
周波数特性	150 Hz～15 kHz
入力インピーダンス	1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ
防水保護等級	IPX4準拠（JIS C 0920-2003）
使用温度範囲	-30 ℃～＋60 ℃

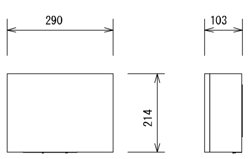
床上型マイクスタンド

イベント放送用設備　1組納品



マイク取付高さ	最高1,517 mm～最低908 mm
マイク取付ネジ	3/8-16 UNC
付属変換ネジ	5/16-18 UNC、5/8-27 UNS
ロック方式	フリーストップ・メッシュ・ホールド方式
質　　量	約4.5 kg

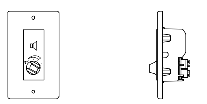
壁掛型スピーカー（ATT付）



L級

スピーカーユニット	16 cmコーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	92 dB/W（1 m）
周波数特性	120 Hz～13 kHz
入力インピーダンス	1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ
アッテネータ	4段階（大/中/小/切）
キャビネット	木製

アッテネータ

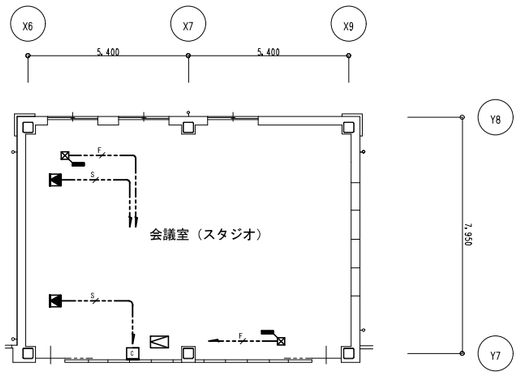


入力容量	6 W
適合ワット数	0.5 W～6 W
入力インピーダンス	20 kΩ～1.7 kΩ
音量調節	5段階（OFF、-18 dB、-12 dB、-6 dB、0 dB）
仕　　上	アダプタープレート：亜鉛メッキ処理鋼板
	パネル：白色モールド成型

工事名 香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事	決裁欄	パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	図面名称 非常放送設備　参考姿図(2)

縮尺 S=ー（A1） S=ー（A3）　図面番号 E-31

会議室（スタジオ）　音響設備　平面図（S=1/100）



凡 例

シンボル	品　名
	音響ワゴンアンプ（別途備品）
C	ワゴン接続プレート
	スピーカーシステム（天井吊下型）
	ワイヤレスアンテナ（天井取付用）

配管・配線

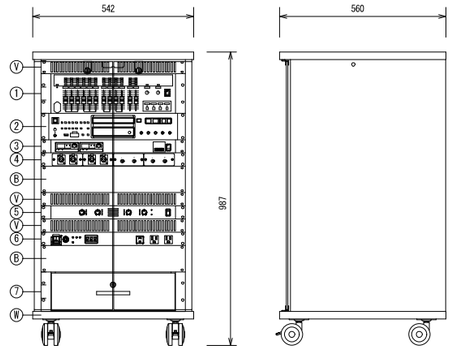
特記無き配管配線は下記による。

S　4S6-EM　（保護管PF16）

F　EM-5C-FB　（保護管PF16）

会議室（スタジオ）　音響ワゴンアンプ

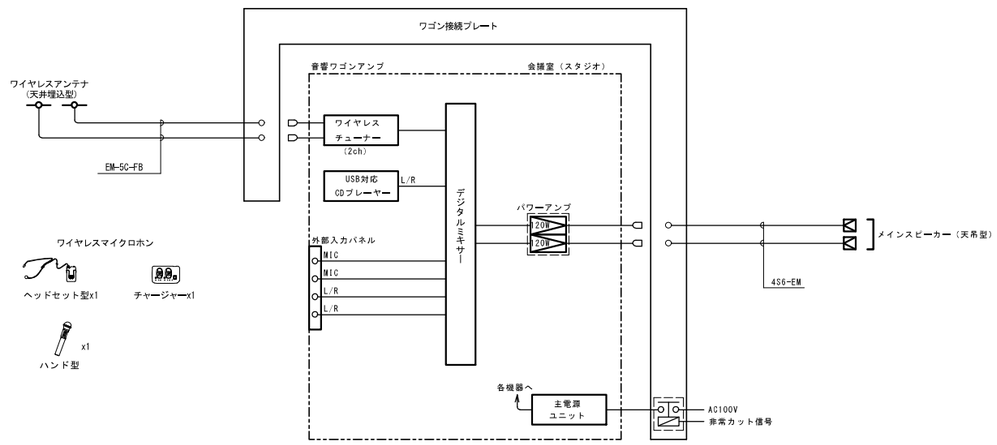
【別途備品対応】



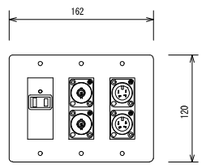
1	デジタルミキサー
2	USB対応CDプレーヤー
3	ワイヤレスチューナー
4	外部入力パネル
5	パワーアンプ
6	主電源ユニット
7	引出ユニット
B	ブランクパネル
V	ベンチレートパネル
W	ワゴン

デジタルミキサー	
入　　力	モノラル x6、ステレオ（L/R） x4、
	ミキサーコントローラー
出　　力	ステレオ（L/R） x2、モノラル x2、
	録音（L/R） x1
付属機能	マトリクス、ハウリングサプレッサー、
	入出力イコライザー、ディレイ
パターンメモリー	16（内4パターンは前面スイッチで選択可能）
USB対応CDプレーヤー	
対応メディア	CD/CD-R/CD-RW、USB、SD/SDHC
再生ファイル形式	CD-DA/MP2/MP3/WAV/AAC/WMA
ワイヤレスチューナー	
受信方式	ダイバシティ・ダブルスーパーヘテロダイン
受信周波数	800 MHz帯の30波から2波を受信
入　　力	アンテナ（α・β各2）、混合
出　　力	チューナー x2、混合
外部入力パネル	
コネクター	XLR3-32-F77相当 x2
	RCA（音声L/R）x2
パワーアンプ	
定格出力	60 W x4（4 Ω）、30 W x4（8 Ω）
	120 W x2（8 Ω）
周波数特性	20 Hz～20 kHz（8 Ω、1W出力時）
S/N	90 dB
入力インピーダンス	20 kΩ
引出ユニット	
収納最大積載質量	5 kg以下
ワゴン	キャスター、鍵付強化ガラス扉（270°開閉可）
材　　質	木製（EIAマウントタイプ）

会議室（スタジオ）　音響設備　システムブロック図

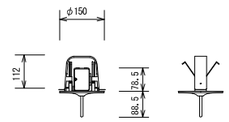


ワゴン接続プレート



コネクター		
ワイヤレス用	BNC	x2
スピーカー用	XLR-4-32-F77相当	x2
その他	電源遮断ユニット x1	
プレート	新金属	

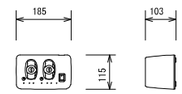
ワイヤレスアンテナ（天井埋込型）



受信周波数範囲	806 MHz～810 MHz
ダイポール相対利得	10 dB（ブースターアンプ含む）
推奨同軸ケーブル	5C-FB（BS用）
アッテネーター	3段階切換（広、中、狭）
電　　源	DC8 V～15 V（同軸ケーブルに重畳）、10 mA
質　　量	145 g

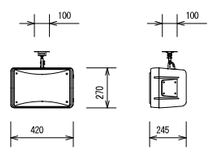
チャージャー

1組納品



充電方式	タイマー式
標準充電時間	約5時間
電　　源	DC6 V（専用ACアダプター付）
質　　量	0.8 kg
付属品	専用充電式電池 x2

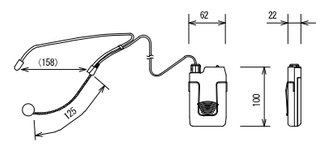
メインスピーカー



スピーカーユニット	高音用：定指向性ホーン型
	低音用：20 cmコーン型
定格／最大入力	130W（RMS）／260W（連続プログラム）
出力音圧レベル	93 dB/W（1m）
周波数特性	65 Hz～20 kHz
指向角度	水平：70°、垂直：70°
その他	天井吊下金具付

ワイヤレスマイクロホン（ヘッドセット型）

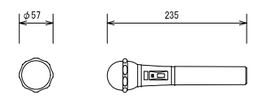
1組納品



送信周波数	800 MHz帯の30波から1波選択
形　　式	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
空中線電力	5 mW/2 mW 切替
アンテナ	本体内蔵式
マイク感度設定	3段階
付 属 品	ネックストラップ、ウエストパック、ベルト
電　　源	DC1.5 V（単3乾電池1本）又は専用充電式電池
質　　量	約 135 g（電池含まず）

ワイヤレスマイクロホン（ハンド型）

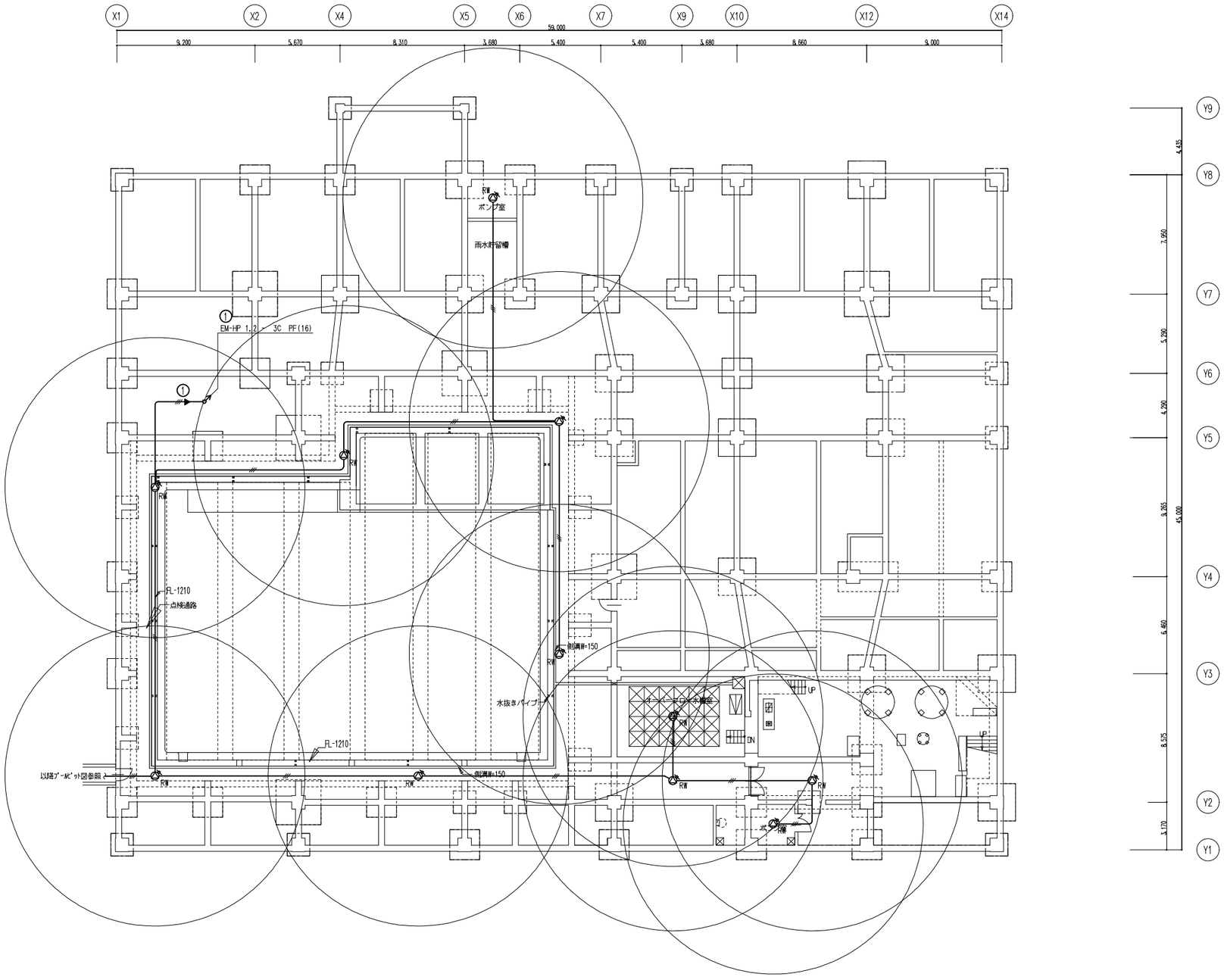
1本納品



送信周波数	800 MHz帯の30波から1波選択
マイクユニット	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
空中線電力	5 mW/2 mW 切替
アンテナ	本体内蔵式
電　　源	DC1.5 V（単3乾電池 x1）又は専用充電式電池
質　　量	約 176 g（電池含まず）

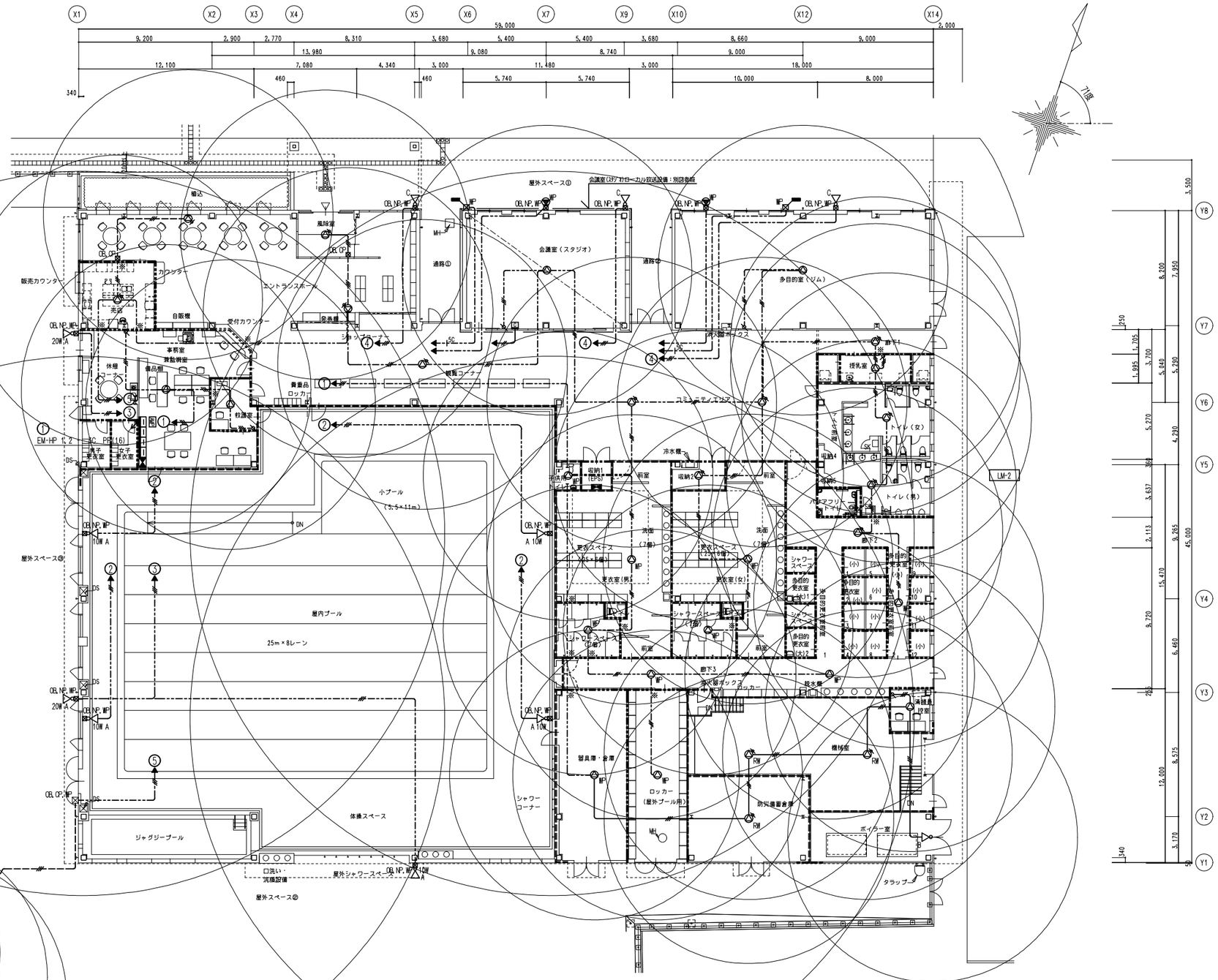
工事名 香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事	決裁欄	パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	図面名称 会議室音響設備　平面図・参考姿図

縮尺	図面番号
S=ー（A1） S=ー（A3）	E-32



特　記　事　項
特記なき配管配線は下記を示す。
放送回路　EM-HP 1.2 - 3C PF(16)　(1F土間打込配管)
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事。
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									非常放送設備 地下ピット平面図	1/150 (A1) 1/300 (A3)	E-33



特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。

放送回路			
〃	EM-HP 1.2 - 2C		(保護管PF16)
〃	EM-AE 1.2 - 2C		(保護管PF16)
〃	EM-SC-FB		(保護管PF16)
〃	EM-HP 1.2 - 3C		(PF16)
〃	EM-HP 1.2 - 3C		(PF16)

2重天井内配線はケーブル配線工事とする。

壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事。

防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。

施工区分

天井内配線工事　上階打込配管配線工事　隠蔽部配管配線工事

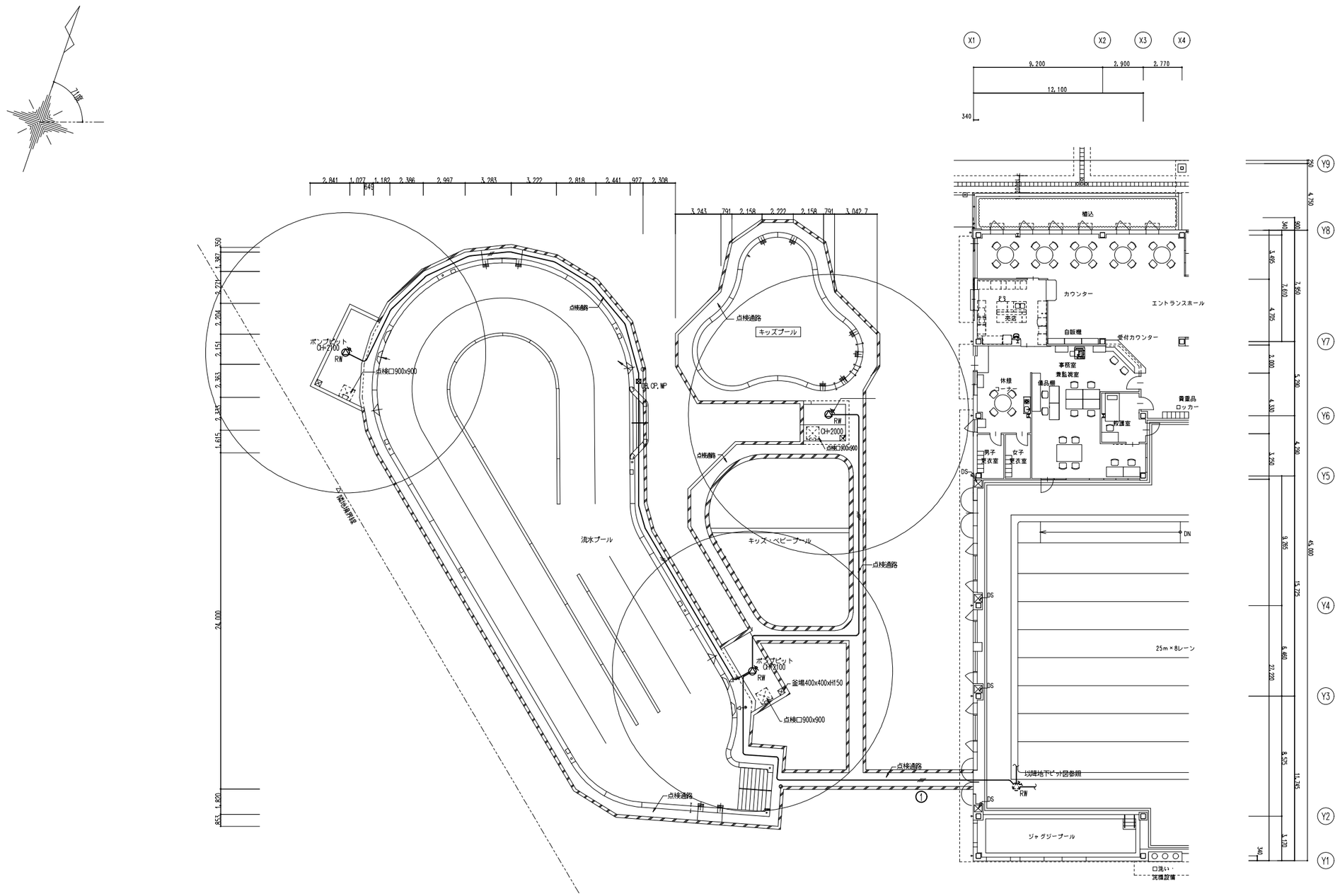
凡例

記号	名称		備考
	天井埋込型スピーカー		
	〃	ATT付	
MP	〃	ATT付　防滴型	
MP	〃	防滴型	
RW	露出型スピーカー	ATT付　防滴型	
	壁掛型スピーカー	ATT付	
A	ワイドホーンスピーカー	10W-30W　防滴型	
B	ホーン型スピーカー	3W-5W　防滴型	
C	ホーン型スピーカー	1W-6W　防滴型	
	アッテネーター	0.5～6W　5段階切替	
MP	非常業務兼用放送アンプ架	10回線用	
OB,CP	アウトレットボックス	新金カバープレート付	ＶＥ製
OB,CP,MP	〃	カバープレート付	SUS製　ゴムパッキン付
OB,NP,MP	〃	防雨入線カバー付	
C	ワゴン接続プレート		
MP	イベント用スピーカー	防滴型	
MP	ワイヤレスアンテナ	天井取付用	

図中の防火区画を貫通する箇所(※印)についての措置方法は国土交通大臣認定番号(PS060ML-0685)により施工を行うこと。

- 面積区画
- 防火区画(H-300以上の垂壁+常閉不燃戸)
- 防煙垂壁

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			非常放送・音響設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-34



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								非常放送設備 屋外プールピット図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-35

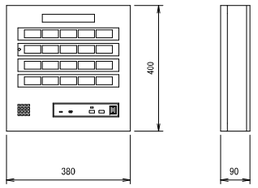
一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号

パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所

大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

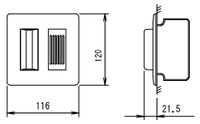
NC ２０窓用呼出表示器

事務室総合盤組込



電源電圧	AC100V　50/60Hz（内部電源DC12V）
形　状	壁取付型
材　質	SPCC t1.2
窓　数	20 窓
表示方式	呼出音と表示窓点灯

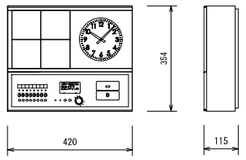
ブザー付廊下灯



形　状	壁埋込型（JIS2 個用スイッチボックス）
材　質	プレート：自己消火性樹脂 ランプカバー：ポリカーボネート
備　考	ブザー付

1回線壁掛型水晶式親時計

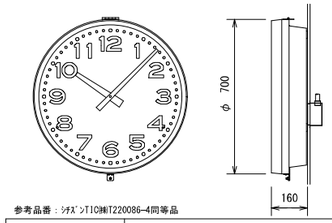
事務室総合盤組込



参考品番：ｼﾁｽﾞﾝTIO㈱KM-72TU-1P同等品

水晶発振周波数	4194,304kHz
精度	週差±10.7 秒以内（精算誤差0 秒）
精度保証温度範囲	0 ℃～+40 ℃
子時計回線出力信号	DC24V 無接点30　秒有極信号
子時計出力回線数	1 回線
子時計駆動数	1 回線当り最大30　個（1 個12mA）
サマータイム機能	キー及びジョグダイヤルにより設定
	ただしサマータイムの修正は自動
うるう秒調整	キー及びジョグダイヤルにより設定
	ただしうるう秒調整は自動
入力電源	AC100V ～240V±10% 50/60Hz 23W
停電時電源	密閉型ニッケル水素蓄電池（DC24V）内装
停電時動作時間	子時計　約 30時間　時刻カウント　約5 年
	タイマーメモリ部 約10年
ケース	ABS　樹脂及び鋼板製 グレー色
年間プログラムタイマー装置	
設定方式	キー及びジョグダイヤルにより設定
	パソコン及び USB メモリーによる設定も可能
設定単位	1 週間または 年間を1分単位
出力回路	8 回路 900プログラム
地上デジタル方式	
時刻修正精度	±0.5　秒以内
受信周波数範囲	470 ～770MHz　（13～62ch ／UHF 帯）
受信感度	50dBV 以上 CN　比：22dB 以上
時刻修正回数	1 日2 回（受信時刻は変更可能）
タイムサーバー（地デジコントロール装置で時刻修正時に動作）	
ネットワークプロトコル	NTP v3/v4　　SNTPv3/v4

屋外壁掛型Φ７００

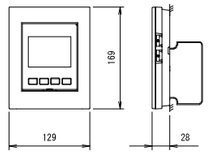


参考品番：ｼﾁｽﾞﾝTIO㈱T220086-4同等品

ケース	ステンレス　クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文　字	黒色
指　針	アルミニウム 黒色
風　防	強化ガラス　透明 t4
機　体	DC24V　　有極30　秒運針

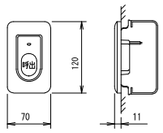
カラーモニター付インターホン親機

事務室総合盤組込



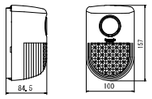
電源電圧	AC100V　　50/60Hz
形　状	壁取付型（JIS1　個用スイッチボックス）
材　質	本体：自己消火性樹脂 パネル部：難燃性樹脂
通話方式	拡声自動交互通話／プレストーク通話
ディスプレー	3.5　型TFT　カラー液晶
録画機能	自動・手動録画、再生、保護、消去

N 緊急呼出押ボタン



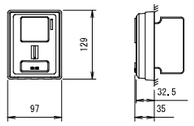
形　状	壁埋込型JIS1個用スイッチボックス）
材　質	自己消火性樹脂

ブザー付廊下灯（防雨型）



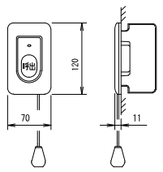
定格	電圧　AC100V 50/60Hz
消費電力	動作時：5W　待機時：1W
操作電圧	DC5V
使用周囲温度	-10 ℃～+50℃
質量	約 530g

カメラ付ドアホン



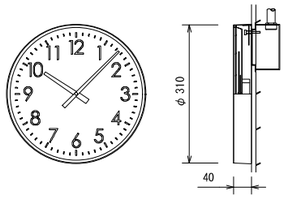
電源電圧	モニター付親機から供給
形　状	壁取付型（JIS1　個用スイッチボックス）
材　質	自己消火性樹脂
通話方式	自動交互通話
カメラ	1/5　型カラーCMOS

N H 緊急呼出押ボタン（引きひも付）



形　状	壁埋込型JIS1個用スイッチボックス）
材　質	自己消火性樹脂
備　考	引きひも式、押ボタン式両用

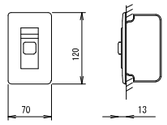
壁掛型Φ３１０



参考品番：ｼﾁｽﾞﾝTIO㈱J-3002同等品

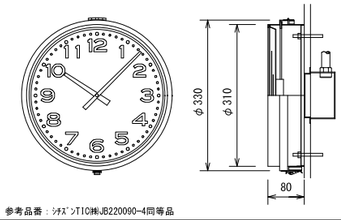
ケース	鋼板　クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文　字	黒色
指　針	アルミニウム 黒色
風　防	ガラス　透明 t2
機　体	DC24V　　有極30　秒運針

復旧ボタン



形　状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）
材　質	樹脂
備　考	非防水形

屋外壁掛型Φ３３０

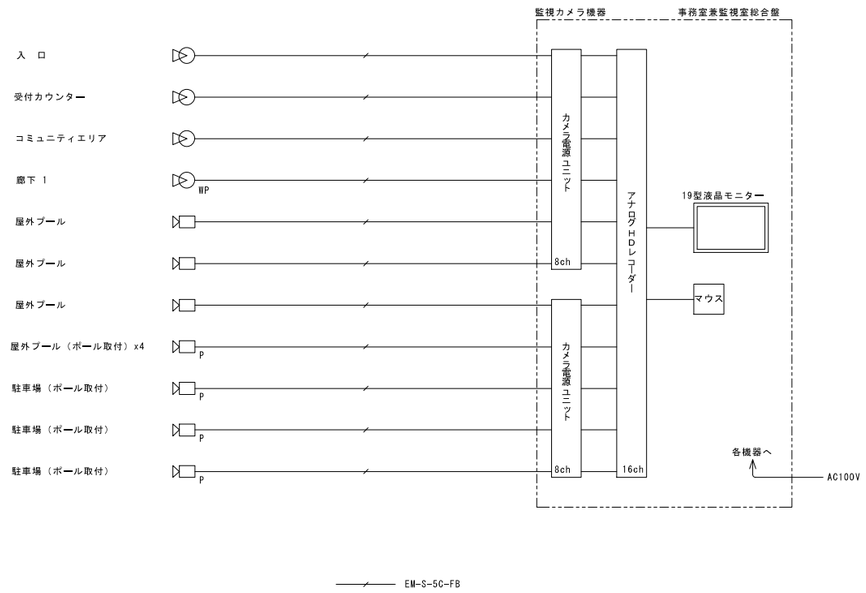


参考品番：ｼﾁｽﾞﾝTIO㈱JB220090-4同等品

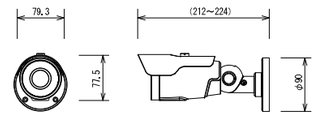
ケース	鋼板　クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文　字	黒色
指　針	アルミニウム 黒色
風　防	強化ガラス　透明 t4
機　体	DC24V　　有極30　秒運針

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	呼出・緊急呼出・時刻表示設備　参考姿図	S=ー（A1） S=ー（A3）	E-36

監視カメラ設備　ブロック図



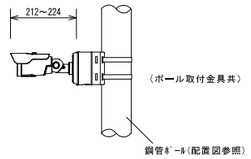
ハウジング一体型HDカメラ



撮像デバイス	1/2.8型CMOS
最高解像度	1920x1080
レンズ	焦点距離：f＝2.8 mm～12 mm
機　　能	赤外LED、デイナイト、プライバシーマスク、
	ワイドダイナミックレンジ
電　　源	同軸重畳、10 W
環境性能	IP66

ハウジング一体型HDカメラ（ポール取付）

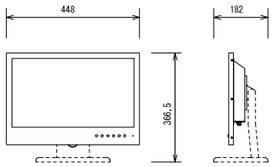
※取付の際、鋼管柱の耐風圧荷重計算を行うこと。



撮像デバイス	1/2.8型CMOS
最高解像度	1920x1080
レンズ	焦点距離：f＝2.8 mm～12 mm
機　　能	赤外LED、デイナイト、プライバシーマスク、
	ワイドダイナミックレンジ
電　　源	同軸重畳、10 W
環境性能	IP66

19型液晶モニター

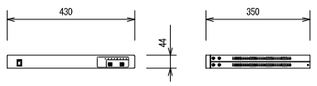
事務室総合盤組込



液晶パネル	18.5V型ワイド、LEDバックライト
表示画素数	1,366x768ピクセル
入　　力	コンポジット x2、RGB、HDMI、音声 x3
内部スピーカー	0.5 W+0.5 W（ステレオ）
電　　源	AC 100 V、50/60 Hz、25 W
質　　量	4.3 kg（本体のみ）、5.5 kg（スタンド含む）

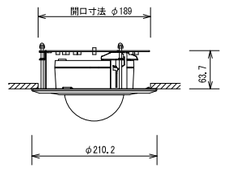
カメラ電源ユニット

事務室総合盤組込



入出力信号	TVI、AHD 2M 30p
接続カメラ台数	最大8台
カメラ供給電源	DC33 V（カメラ入力に重畳）
最大ケーブル長	5C-2V：500 m
電　　源	AC100-240 V（50/60 Hz）、110 W
質　　量	約3.4 kg

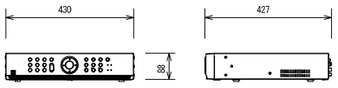
ドーム型HDカメラ（天井埋込）



撮像デバイス	1/2.8型CMOS
最高解像度	1920x1080
レンズ	焦点距離：f＝2.8 mm～12 mm
アイリスコントロール	DC Auto IRIS
機　　能	赤外LED、デイナイト、プライバシーマスク、
	ワイドダイナミックレンジ
電　　源	同軸重畳、9 W

アナログHDレコーダー

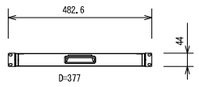
事務室総合盤組込



映像入力	BNC x16
映像圧縮方式	H.265、H.264
内蔵HDD容量	4 TB x2
最大性能（本体）	録画：480 ips（1080p）、表示：480 ips
映像出力	VGA、HDMI、BNC（スポット）
その他端子	音声入出力、シリアル、ネットワーク、アラーム入出力
電　　源	AC100 V～240 V
質　　量	約6.2 kg
その他	USBマウス付属

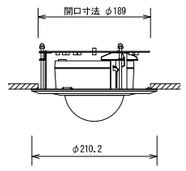
マウス操作用スライドテーブル

事務室総合盤組込



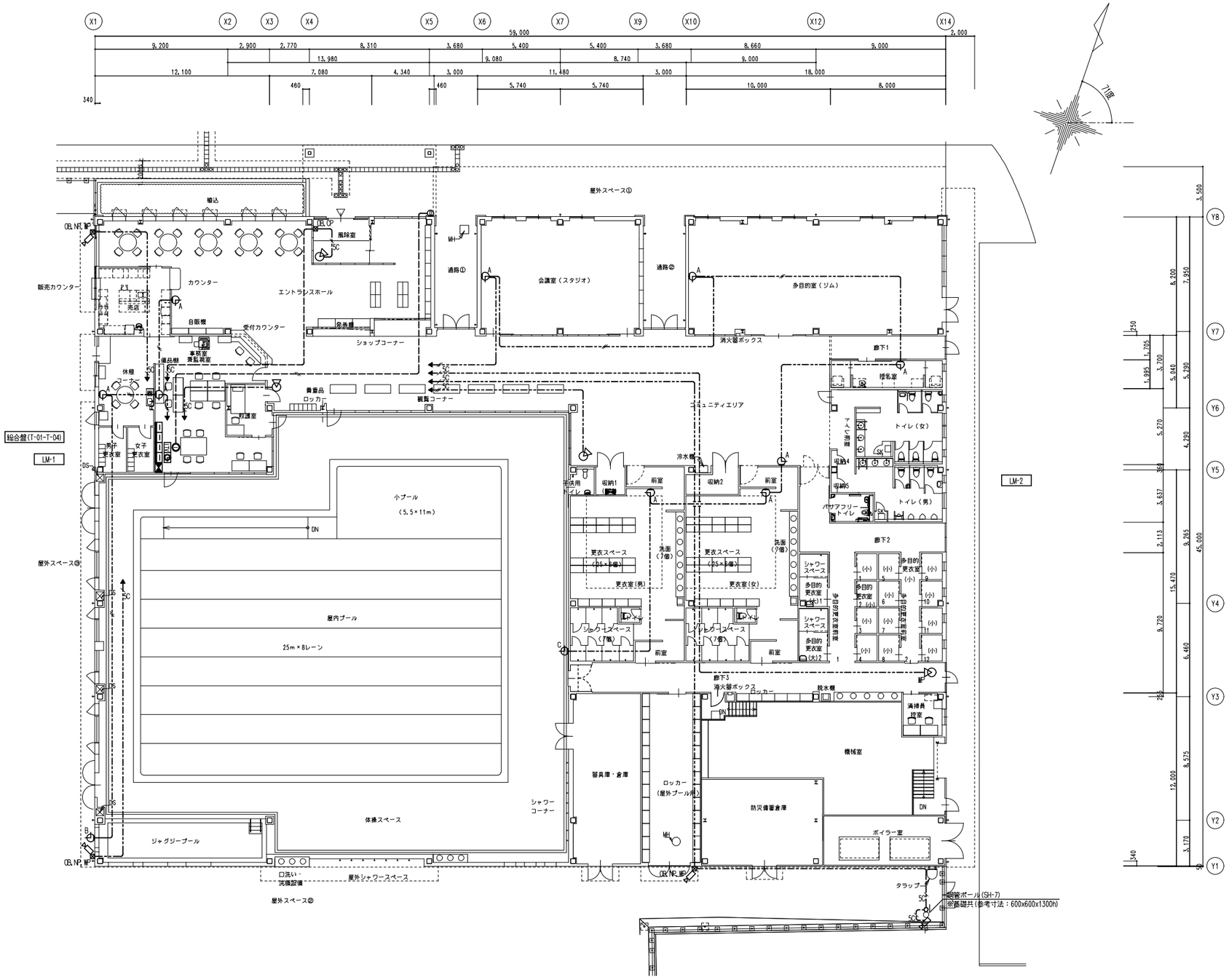
材　　質	テーブル：SPCC t1.0（ベージュ塗装）
	取手：ABS樹脂
その他	EIAマウントタイプ

耐衝撃ドーム型HDカメラ



撮像デバイス	1/2.8型CMOS
最高解像度	1920x1080
レンズ	焦点距離：f＝2.8 mm～12 mm
機　　能	赤外LED、デイナイト、プライバシーマスク、
	ワイドダイナミックレンジ
電　　源	同軸重畳、9 W
性　　能	環境性能：IP66、耐衝撃性能：IK10

工事名	決裁欄	図面名称	縮尺	図面名称
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事	パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	監視カメラ設備　参考姿図	S=ー（A1）S=ー（A3）	E-37

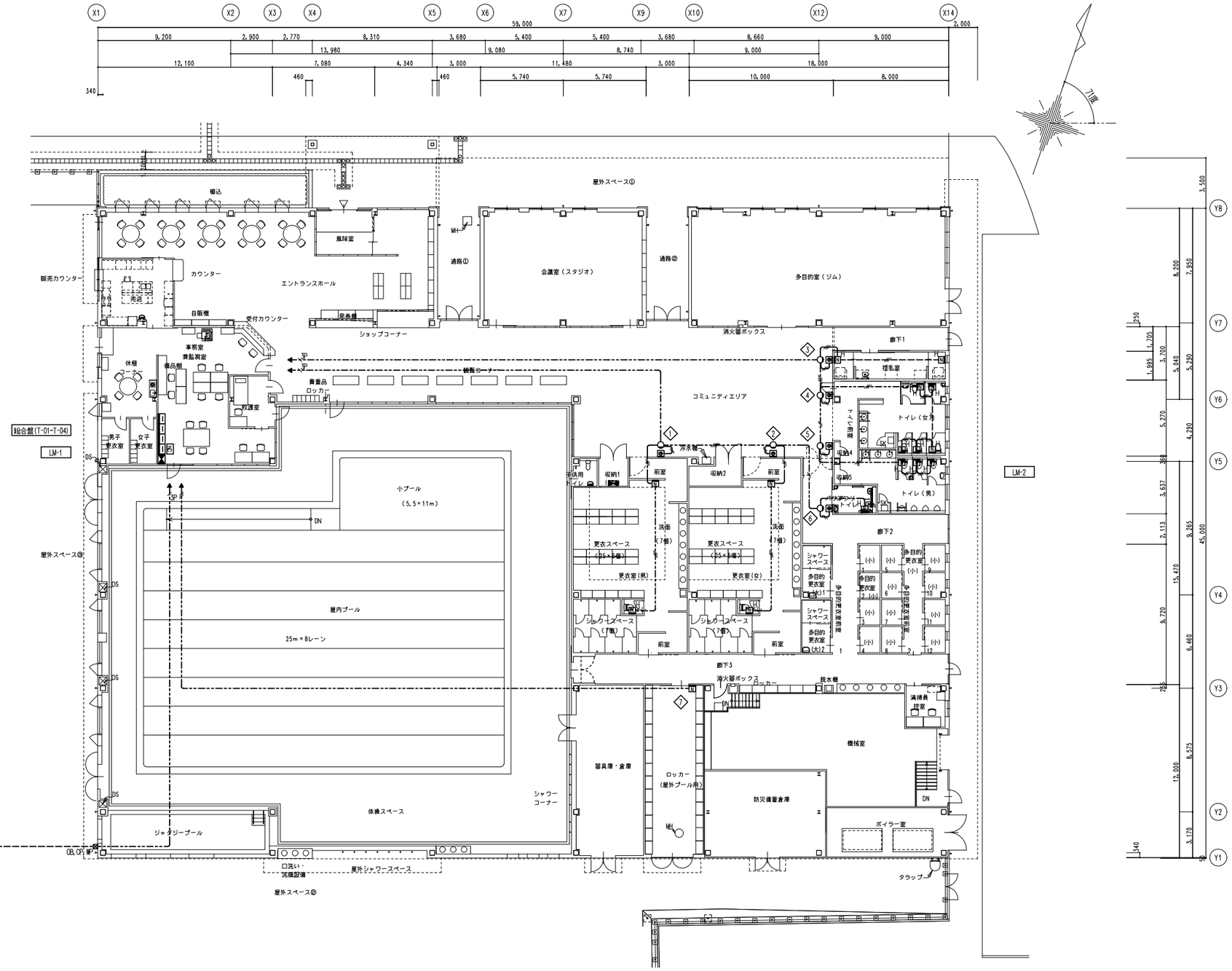


特　記　事　項
特記なき配管配線は下記を示す．
呼出・時計回路 ----//---- EM-AE 1.2 - 2C (保護管PF16)
〃 ----//---- EM-AE 1.2 - 3C (PF16)
監視カメラ回路 ----//---- EM-S- 5C - FB (保護管PF16)
〃 ----//---- EM-S- 5C - FB x 2 (保護管PF22)
〃 ----//---- EM-S- 5C - FB (保護管PF16)
〃 ----//---- EM-S- 5C - FB (地中埋設配管FEP30)
〃 ----//---- EM-S- 5C - FB (GP16)
図中地中埋設配管部分についてはGL-300mm以上とする．
2重天井内配線はケーブル配線工事とする．
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事．
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと．

凡　例

記　号	名　称		備　考
ⓘ	インターホン	親機 カラーモニター付	弱電機器 姿図参照
ⓓ	ドアホン	子機 カラーカメラ付	〃
5	親時計 1回路	プログラムタイマー付	弱電機器 姿図参照
A	小時計	壁掛型 Φ310	〃
B	小時計	壁掛型 Φ330 防水	〃
C	小時計	壁掛型 Φ700 防水	〃
TV	監視カメラ機器		弱電機器 姿図参照
	屋外型監視カメラ	壁付 防水型	〃
	屋内監視カメラ	天井付 ドーム型	〃
⊠	アウトレットボックス	VE製	
⊠ OB,OP	アウトレットボックス	カバープレート付	
⊠ OB,NP,WP	アウトレットボックス	防雨入線カバー付	

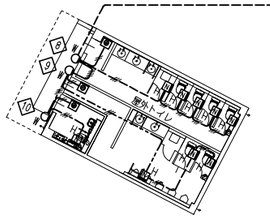
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			呼出・時刻表示・監視ｶﾒﾗ設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-38



特　記　事　項
特記なき配管配線は下記を示す．
緊急呼出回路　EM-AE　0.9 - 2C　（保護管PF16）
〃　EM-AE　0.9 - 3C　（保護管PF16）
〃　EM-AE　0.9 - 4C　（保護管PF16）
〃　EM-AE　0.9 - 3C x 2　（保護管PF16）
〃　EM-AE　0.9 - 3C x 3　（保護管PF16）
〃　EM-AE　0.9 - 3P　（保護管PF16）
〃　EM-AE　0.9 - 3C　（PF16）
〃　EM-AE　0.9 - 4C　（PF16）
〃　EM-AE　0.9 - 3P　（PF16）
2重天井内配線はケーブル配線工事とする．
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事．
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと．

凡　例

記号	名称	備考
NC	緊急呼出表示器　20窓	弱電機器 姿図参照
N	緊急呼出押ボタン	〃
NH	〃　引き紐付	〃
◉	確認復旧ボタン	〃
○	ブザー付廊下灯	〃
○W	警報ランプ付ブザー　防水型	〃
⊠	アウトレットボックス　VE製	
⊠ OB,OP,WP	アウトレットボックス　防水カバープレート付	SUS製 ゴムパッキン付



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			緊急呼出設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-39

サイネージ設備　システム概要（機器供給および設定等は建築工事とする）

１．概　要

・本設備は、施設内の各種情報を、来場する一般客や職員に対し直感的に分かり易く提供する情報表示設備である。
管理サーバーに登録されたコンテンツやスケジュールをコントローラへ配信し、
コントローラは配信されたスケジュールに従って自動的にコンテンツを放映することができる。

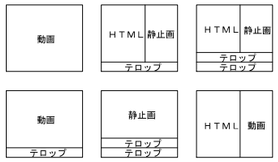
２．機能概要

（１）映像コンテンツについて
・以下の映像コンテンツに対応していること
１）動画：ＷＭＶ、Ｈ．２６４ーＭＰ４
２）静止画：ＪＰＥＧ、ＢＭＰ、ＰＮＧ
３）ＨＴＭＬで作成されたコンテンツ
・登録したコンテンツは登録した名称からキーワード検索できること
・コンテンツのプレビュー表示ができること

（２）スケジュール管理機能
・表示するコンテンツを日別、時間別、端末別に設定が可能であること

（３）プレイリスト管理機能
・プレイリスト（画面レイアウトとコンテンツの表示順）作成、登録ができること
・画面の分割パターンを事前に設定し、ドラッグ＆ドロップによる操作ができること
・テロップは任意の色、フォント、バックの色で表示でき、表示スピードも設定できること

（４）画面構成について
・画面構成は６種類以上のテンプレートから任意に選択できること
（横画面の表示パターン例）



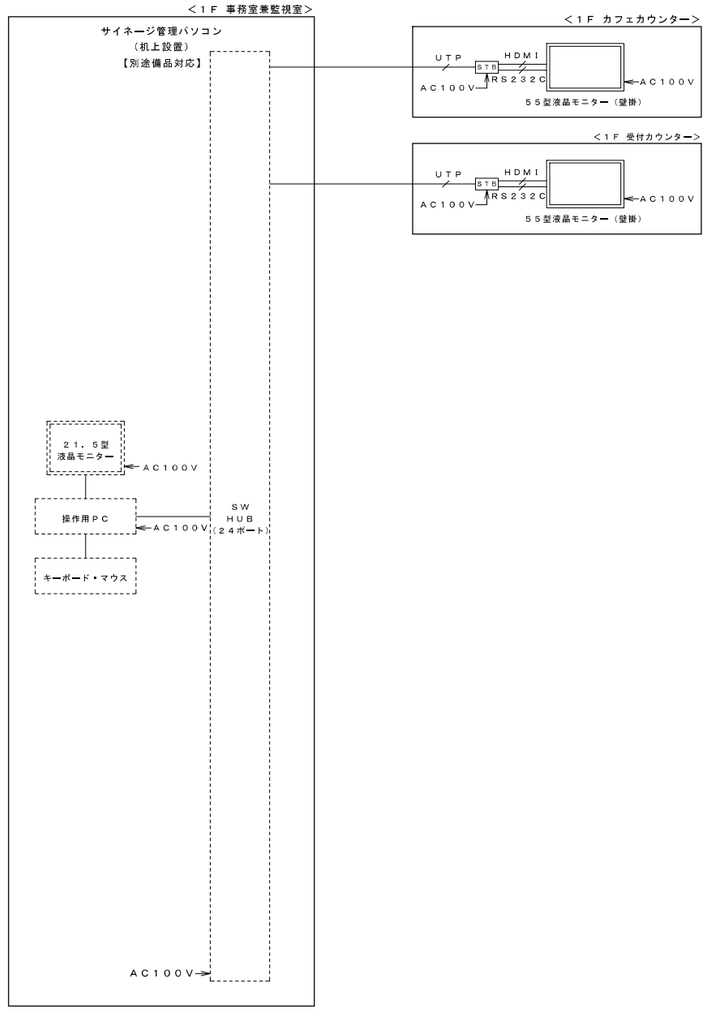
（５）配信・コンテンツ表示機能
・登録されたコンテンツ、プレイリストおよびスケジュールデータを各コントローラに配信することができること
・未配信抽出、スケジュール検索（紐付抽出）、未配信状態解析ができること
・配信失敗時に自動的に配信リトライができる機能を有すること
・「配信グループ」「端末グループ」を有し、時間指定の割り込み表示や緊急時の割込み表示も対応できること

（６）稼働監視機能
・管理サーバーならびにコントローラが正常に稼動していることを監視できること
・マップ機能を有し、コントローラの稼働監視ができること
・ディスプレイのＯＮ／ＯＦＦ制御、またディスプレイが正常に稼働していることを監視できること

（７）ログ収集・管理機能
・稼働情報をログとして記録・取得する機能を有すること
・マップ機能を有し、コントローラの稼働監視ができること
・「日付」「コントローラ」「コンテンツごとの再生回数」の放映ログが出力できること

（８）運用管理
・管理サーバー、コントローラ、操作端末間の接続時は、ＩＤとパスワードによる認証処理ができること
・操作端末からの管理サーバーへのログイン認証には、ＩＰアドレス制限を設定することも可能であること

サイネージ設備　システムブロック図



ＳＴＢ　：サイネージコントローラ

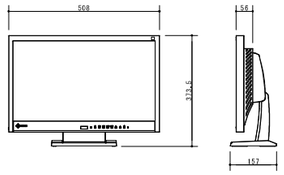
凡例

──→UTP	ＥＭーＵＴＰＣａｔ５ｅ
──→HDMI	ＨＤＭＩケーブル

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	サイネージ設備 システム概要・システムブロック図	S=ー （A1） S=ー （A3）	E-40

PC　２１．５型液晶モニター

【別途備品対応】　※事務室机上設置

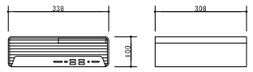


電　源	ＡＣ１００～２４０Ｖ±１０％、５０／６０Ｈｚ
液晶パネル	ＴＮ（ノングレア）　２１．５型
推奨解像度	１９２０×１０８０
最大表示色	約１６７７万色
入力端子	ＤＶＩ－Ｄ２４ピン×１、ＨＤＭＩ×１
	Ｄ－Ｓｕｂ１５ピン（ミニ）×１
スピーカー	５００ｍＷ（モノラル）

参考品番ＥＩＺＯ：ＥＶ２１１６Ｗ－Ａ　相当品

PC　操作用ＰＣ

【別途備品対応】　※事務室机上設置

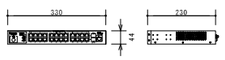


ＣＰＵ	Ｉｎｔｅｌ　Ｃｏｒｅ　ｉ９－１２９００プロセッサー
メモリ容量	８ＧＢ
ストレージ	ＳＡＴＡ：１ＴＢ
オペレーティングシステム	Ｗｉｎｄｏｗｓ１０　Ｐｒｏ
オプティカルドライブ	ＤＶＤライター
外部インターフェース	ＵＳＢ ＴｙｐｅＣ３．２×１、ＵＳＢ ＴｙｐｅＡ３．２Ｇｅｎ２×４、
	ＵＳＢ ＴｙｐｅＡ３．２Ｇｅｎ１×３、ＵＳＢ ＴｙｐｅＡ２．０×３、
	ギガビットネットワークｘ１、ＨＤＭＩ１．４ｘ１、ＤｉｓｐｌａｙＰｏｒｔ１．４ｘ２、他
その他	キーボード、マウス含む
	映像監視用ソフトウェア共

参考品番ＨＰ：ＥＩｉｔｅ ＳＦＦ ８００ Ｇ９　相当品

PC　ＳＷ　ＨＵＢ（２４ポート）

【別途備品対応】　※事務室机上設置

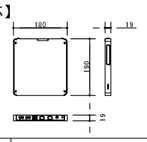


ポート数	10BASE－T／100BASE－TX／1000BASE－T ×24
	ＳＦＰ拡張ポート ×２（ＵＴＰと様他利用）
電源（消費電力）	ＡＣ１００Ｖ、５０／６０Ｈｚ（最大１４．８Ｗ／最小５．６Ｗ）

参考品番パナソニック：ＰＮ２８２４０Ｋ　相当品

STB　サイネージコントローラ

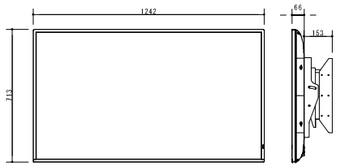
【別途備品対応】　※壁掛金具内設置



使用電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
ＯＳ	Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ Ｗｉｎｄｏｗｓ１０ ＩｏＴ（６４ｂｉｔ）
ＣＰＵ	Ｉｎｔｅｌ Ｃｅｌｅｒｏｎ ３９６５Ｕ
メモリ	４ＧＢ
ハードディスク	ＳＳＤ　１２８ＧＢ
解像度	最大：１９２０×１０８０
ビデオ・音声端子	ＨＤＭＩ×２、φ３．５ｍｍミニステレオジャック×１
ＵＳＢ端子	ＵＳＢ３．０×４
ＬＡＮ端子	ＲＪ－４５×２
シリアル端子	ＲＳ－２３２Ｃ×１
対応コンテンツ	Ｈ．２６４、ＷＭＶ、ＢＭＰ、ＪＰＥＧ、ＰＮＧ、
	ＧＩＦ、ＨＴＭＬ、テロップ

参考品番パナソニック：ＥＭ－ＪＤＳＳＣ５ＳＴＡ　相当品

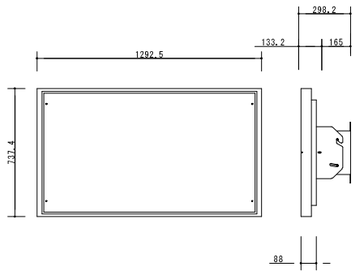
M55　５５型液晶モニター（壁掛）



電源・消費電力	ＡＣ１００Ｖ±１０％　５０Ｈｚ／６０Ｈｚ　１９５Ｗ
画面サイズ・画素数	５５Ｖ型　１６：９　３８４０×２１６０画素
パネル表面処理	アンチグレア処理
輝度・コントラスト	５００ｃｄ／㎡　１２００：１
入出力端子	ＨＤＭＩ入力、デジタルアウト、ＰＣ入力、スロット
	シリアル入力、音声入力／出力、ＵＳＢメモリー
ＬＡＮ	ＲＪ４５ネットワーク接続用、ＰＪＬｉｎｋ対応
質　量	約１８．０ｋｇ
設置方向・設置角度	横／縦　横：前傾２０度まで、後傾２０度まで　縦：前傾２０度まで、後傾２０度まで
備　考	ＵＳＢメディアプレーヤー、データクローニング、１８時間連続稼働
その他	壁掛金具共（ｻｲﾈｰｼﾞｺﾝﾄﾛｰﾗｰ組付調整含）

参考品番パナソニック：ＴＨ-55EQ２Ｊ-ＦＨＷ－５２Ｂ　相当品

M55WP　屋外５５型液晶モニター（壁掛）

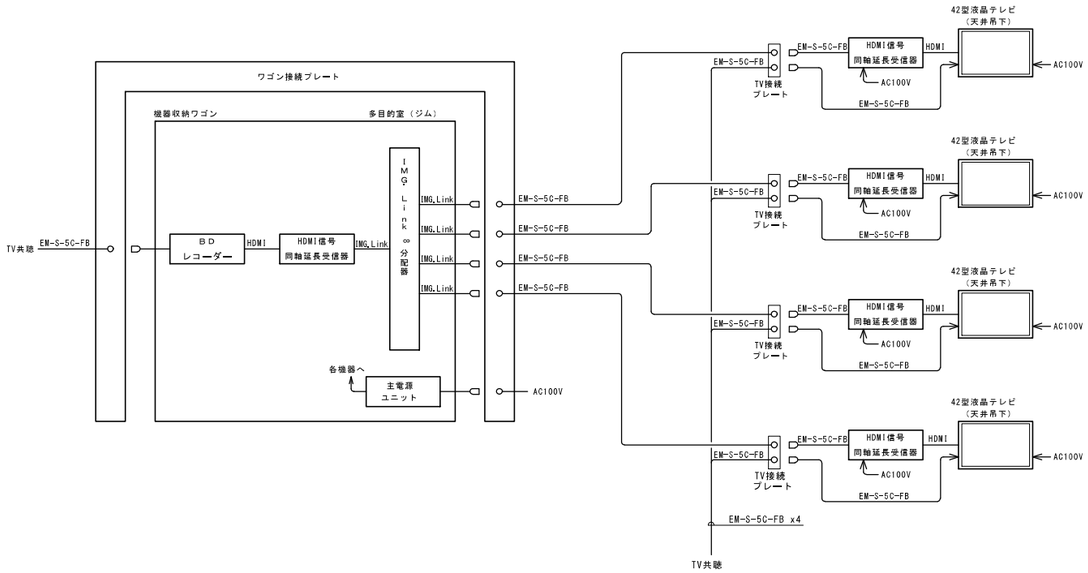


電　源	ＡＣ１００Ｖ±１０％　５０Ｈｚ／６０Ｈｚ
画面サイズ・解像度	５５型　１６：９　１９２０×１０８０（ＦＨＤ・ＷＲＧＢ）
表面処理	ヘイズ　３％、ＱＷＰ
防塵防滴性能	ＩＰ５６
輝度・コントラスト	４０００ｃｄ／㎡　１０００：１
入出力端子	ＨＤＭＩ×２、ＤＰ、ＨＤＢａｓｅＴ，ＵＳＢ×２
	外部スピーカー１０Ｗ×２（Ｌ／Ｒ）出力、
	ＲＳ２３２Ｃイン／アウト、ＲＪ４５（ＬＡＮ）イン／アウト
設置向き	縦置き、積置き可
備　考	２４時間連続稼働
その他	壁内組込調整は建築工事（ｻｲﾈｰｼﾞｺﾝﾄﾛｰﾗｰ組付調整本工事）

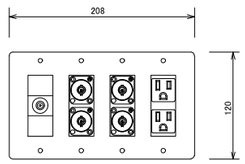
ＬＧ：５５ＸＥ４Ｆ－Ｍ＋他　相当品

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	サイネージ設備 機器参考姿図	S=－（A1）S=－（A3）	E-41

多目的室（ジム）　映像設備　システムブロック図

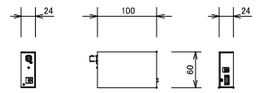


Ⓙ　ワゴン接続プレート



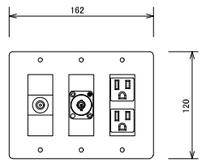
コネクター		
TVアンテナ	テレビ直列ユニット	x1
映像用	BNC	x4
その他	アース付AC100 Vコンセント	x2
プレート	新金属	

HDMI信号同軸延長受信器



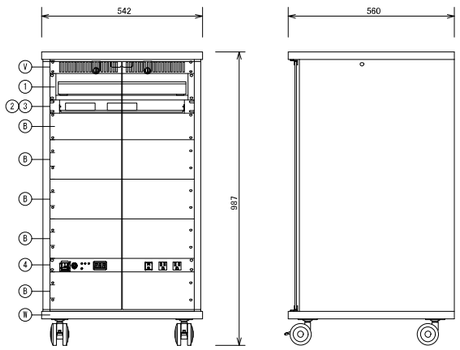
入力シリアルデジタル信号	オリジナル再エンコード方式
	1 系統 1.0 Vp-p 75 Ω（BNC x1）
	2.592 Gbps NRZI信号（固定ビットレート）
出力デジタル映像信号	TMDS信号：1系統（HDCP対応）
	HDMI-Aコネクタ（DVI-D互換）
電　源	DC 5 V 0.4 A 2 W（ACアダプタ）

Ⓙ$_{TV}$　TV接続プレート



コネクター		
映像用	BNC	x1
TVアンテナ	テレビ直列ユニット	x1
その他	アース付AC100 Vコンセント	x2
プレート	新金属	

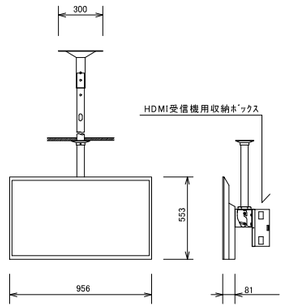
WA　機器収納ワゴン



1	BDレコーダー
2	HDMI信号同軸延長送信器
3	IMG.Link8分配器
4	主電源ユニット
B	ブランクパネル
V	ベンチレートパネル
W	ワゴン

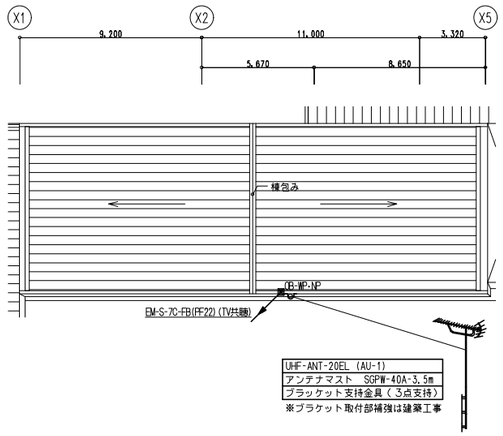
BDレコーダー	
HDD容量	1 TB
チューナー	地上デジタル/BS/BS4K/CS110度4K共用x2
	地上デジタル/BS/CS共用x2
映像出力	HDMIx1
HDMI信号同軸延長送信器	
入力デジタル映像信号	TMDS信号：1系統（HDCP対応）
	HDMI-Aコネクタ（DVI-D互換）
出力シリアルデジタル信号	オリジナル再エンコード方式
	1 系統 1.0 Vp-p 75 Ω（BNC x1）
	2.592 Gbps NRZI信号（固定ビットレート）
IMG.Link8分配器	
入力デジタルシリアル信号	オリジナル再エンコード方式
	1 系統 1.0 Vp-p 75 Ω（BNC x1）
	2.592 Gbps NRZI信号（固定ビットレート）
出力シリアルデジタル信号	オリジナル再エンコード方式
	1 系統8 分配 1.0 Vp-p 75 Ω（BNC x8）
	2.592 Gbps NRZI信号（固定ビットレート）

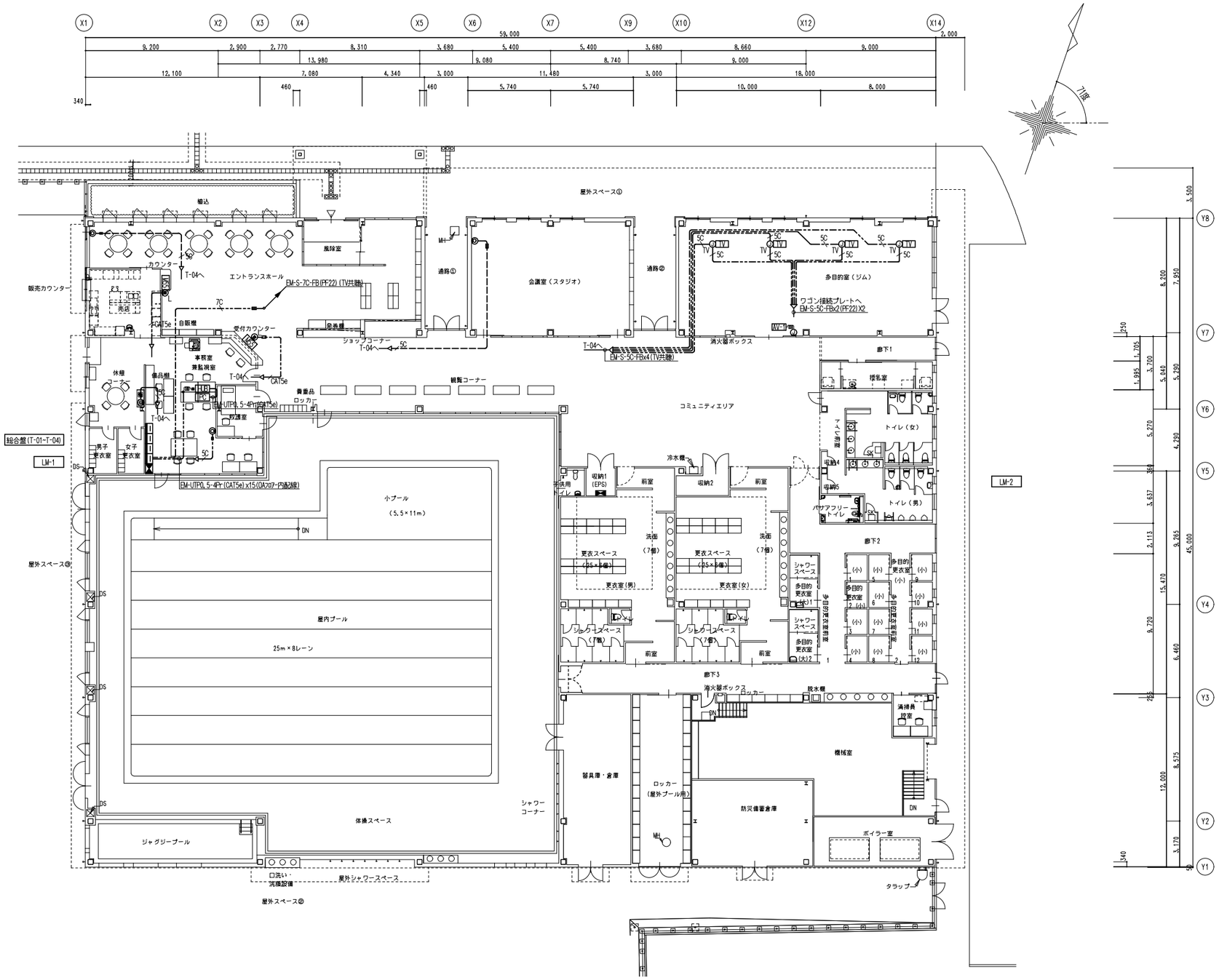
TV　42型液晶テレビ（天井吊下）



画面サイズ	42V型ワイド
画素数	1920 x 1080
チューナー	地上デジタルx1、BS/110度CSデジタルx1
接続端子	HDMI入力x3、コントロールx1、LANx1、
	AV入力x1、ヘッドホンx1USBx1
電　源	AC100 V（50/60 Hz）
消費電力	約85 W
質　量	約8.5 kg（本体のみ）
その他	天井吊下金具・機器（HDMI受信機用）収納ﾎﾞｯｸｽ共
	傾斜角度：0～+25°（フリー調整）

工事名	決裁欄	パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			多目的室AV設備　参考姿図	S=一（A1） S=一（A3）	E-42





特　記　事　項
特記なき配管配線は下記を示す．
(壁内隠ぺい部)
テレビ共聴回路 ——5C—— EM-S-5C-FB (保護管PF16)
〃 ——7C—— EM-S-7C-FB (保護管PF22)
サイネージ回路 ——CAT5e—— EM-UTP 0.5 - 4P (CAT5e) (保護管PF16)
A V 設 備 回 路 ——5C—— EM-S-5C-FB (保護管PF16)
配 線 凡 例
———— 天井インペイ配線工事　———— 壁・天井インペイ配管配線工事
———— 床インペイ配管配線工事　------ 露出配管配線
—●—— 壁～天井インペイ配線移行部分
2重天井内通線はケーブル配線工事とする．
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事．
防火区画及び界壁貫通の場合は、施工は建築基準法施工令１１２条１５項により施工のこと．
情報ジュテーブッタ及び、情報通線ケーブルについては色分け施工を行う事．
(色選定については監理者と協議確認を行い決定する事)

凡　例		
記　号	名　称	備　考
PC	サイネージ用管理パソコン 【別途備品対応】	弱電機器 姿図参照
HUB	スイッチングハブ 8ポート【別途備品対応】	〃
MS5	55型ディスプレイ 壁掛型	〃
AV-1	機器収納ワゴン	弱電機器 姿図参照
TV	40型テレビモニター 天井吊下げ	〃
②	ワゴン接続プレート	〃
②TV	テレビ接続プレート (AV：BNC+地デジ受口)	〃
⑧L	情報用受口 8極8芯	
◎	テレビ用受口 SH-7F 端末	
⊠	アウトレットボックス VE製	

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	ｻｲﾈｰｼﾞ・映像・ﾃﾚﾋﾞ共聴設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-43

特 記

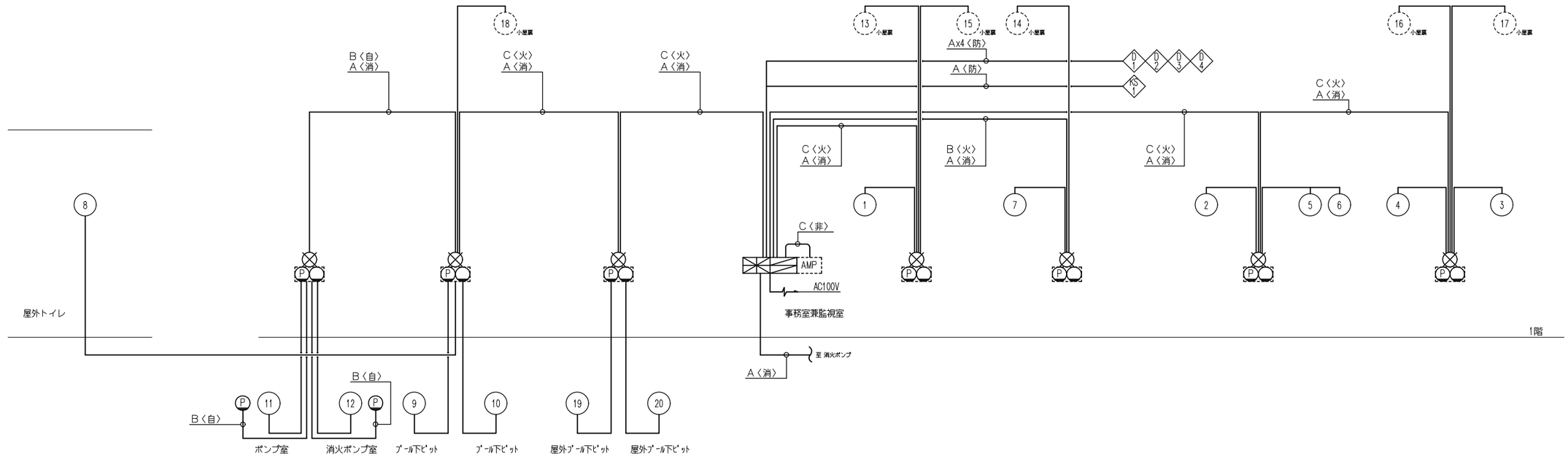
1．複合盤仕様(事務室兼監視室内端子盤に組込)
　1）P型１級、壁掛型、窓式とし表示内訳は下記とする。

内　　容	回　線
自火報	20　L
予備	5　L
防火シャッター	5　L
合　計	30　L

配管配線内訳表

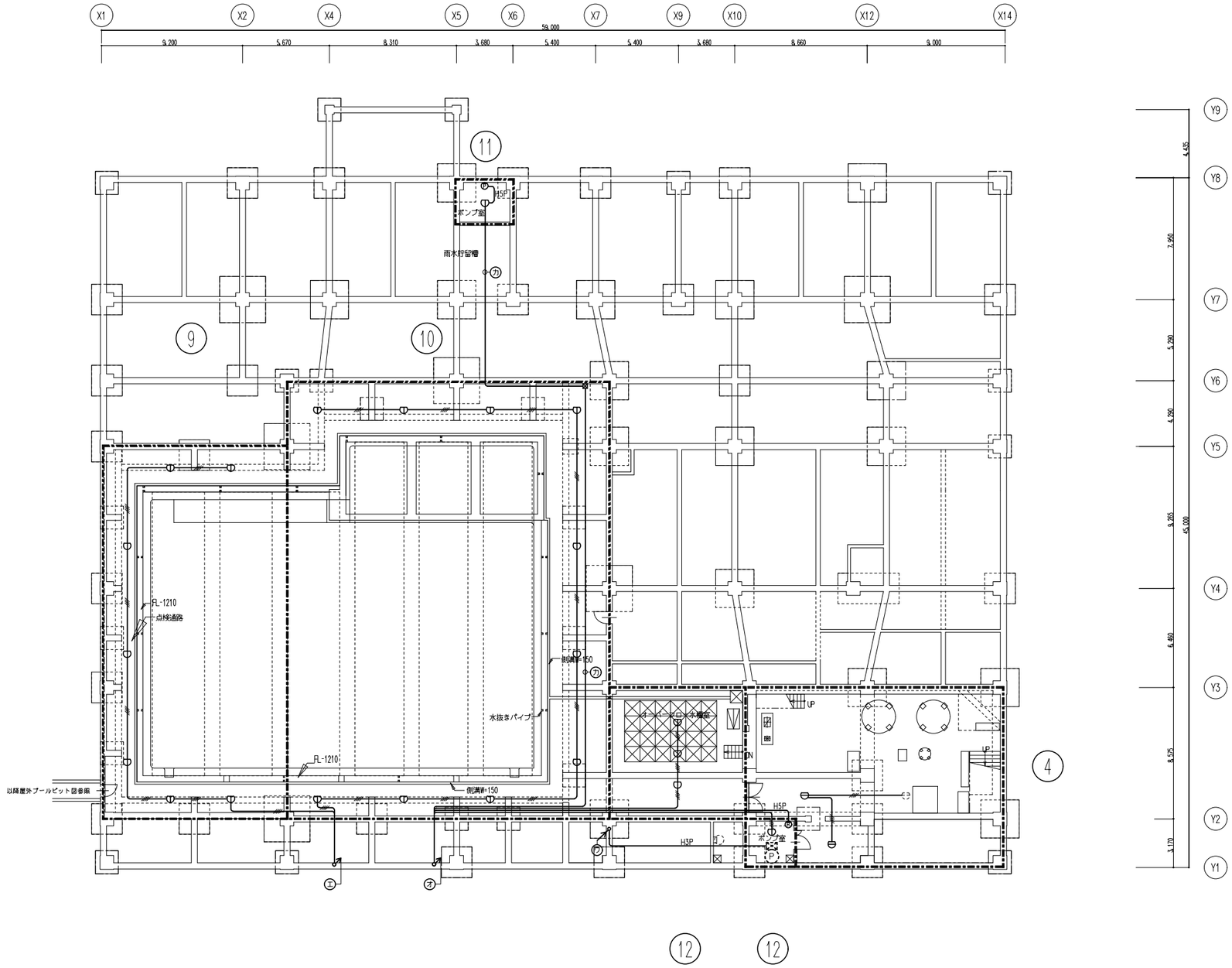
記号	配管配線内訳
A	EM-HP1．2－3P　(PF16)
B	EM-HP1．2－5P　(PF22)
C	EM-HP1．2－10P(PF28)

〈自〉：自火報
〈防〉：防排煙
〈消〉：消火栓
〈非〉：非常放送



系 統 図

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(ト) 第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	自動火災報知・自動閉鎖設備 系統図	1/－(A1) 1/－(A3)	E-44



ウ 隠蔽配管配線

EM-HP 1.2 - 3Pr	(PF16)		消火P

エ 1階土間打込配管配線

EM-AE 1.2 - 4C	(PF16) x2	自火報	⑨⑩

オ 1階土間打込配管配線

EM-AE 1.2 - 4C	(PF16) x3	自火報	⑪⑫
EM-HP 1.2 - 5Pr	(PF22) x2	発信機	

カ 1階土間打込配管配線

EM-AE 1.2 - 4C	(PF16)	自火報	⑪
EM-HP 1.2 - 5Pr	(PF22)	発信機	

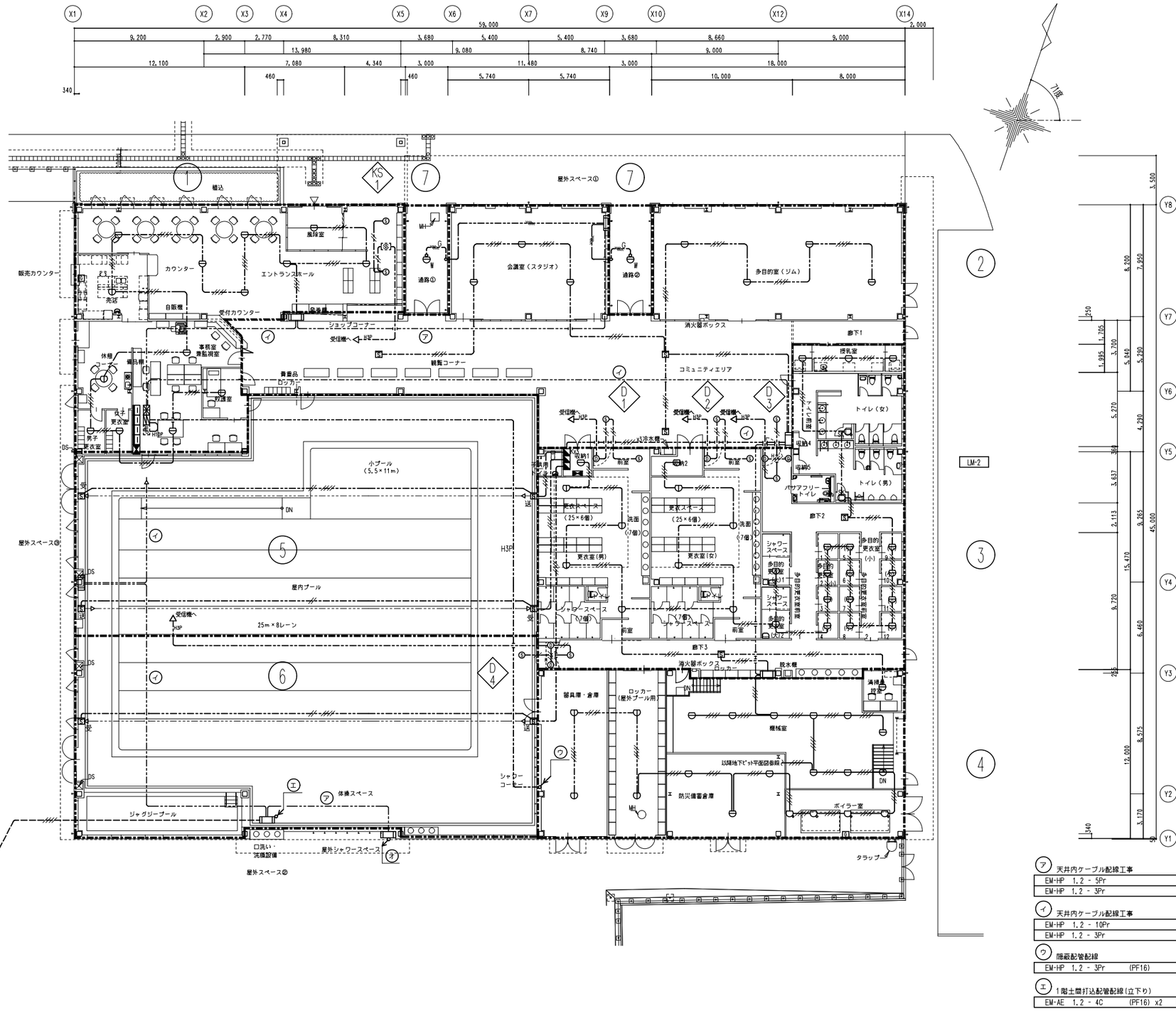
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			自動火災報知設備 地下ピット平面図	1/150 (A1) 1/300 (A3)	E-45

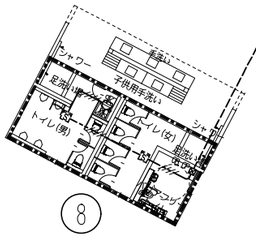
特　記　事　項

特記なき配管配線は下記を示す．				
感知器回路	EM-AE 1.2 - 2C	(ころがし)(保護管PF 16)		
〃	EM-AE 1.2 - 4C	(ころがし)(保護管PF 16)		
〃	EM-AE 1.2 - 4C x 3	(ころがし)(保護管PF 16)		
〃	EM-AE 1.2 - 2C + 4C	(ころがし)(保護管PF 16)		
〃	EM-AE 1.2 - 4C	(土間打込)(保護管PF 16)		
〃	EM-AE 1.2 - 4C	(露出配管配線)(CP-E19)(塗装共)		
〃	EM-AE 1.2 - 4C	(露出配管配線)(GP16)(塗装共)		
火災連動回路	EM-HP 1.2 - 10Pr	(ころがし)(保護管PF 22)		
消火P起動回路	EM-HP 1.2 - 3Pr	(ころがし)(保護管PF 16)		
自動閉鎖回路	EM-HP 1.2 - 3Pr	(ころがし)(保護管PF 16)		
〃	EM-HP 1.2 - 3C	(ころがし)(保護管PF 16)		
2重天井内配線はケーブル配線工事とする．				
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事．				
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと．				
施工区分				
天井内配線工事　土間打込配管配線工事　隠蔽部配管配線工事				

凡　例

記号	名称		備考
	複合型受信機 P型1級	30回線	
	差動式スポット型感知器	2種 露出型	
W	〃	2種 露出・防水型	
	定温式スポット型感知器	1種 70°露出・防水型	
	〃	特種 60°露出型	
S	光電式スポット型感知器	2種 露出型	
S	光電式スポット型感知器	2種 露出型　遠隔試験機能付	小屋裏用
S→送	光電式分離型感知器	2種 送光部	分離型感知器ﾋｰﾀｰﾎﾞｯｸｽ付(DC24V)
S←受	光電式分離型感知器	2種 受光部	分離型感知器ﾋｰﾀｰﾎﾞｯｸｽ付(DC24V)
K	光電式分離型感知器用	中継機 露出型	
S	光電式スポット型感知器	3種 露出型　防排煙連動用	
B	自動閉鎖装置	防火戸用 ラッチ式	
SS	自動閉鎖装置	防火ｼｬｯﾀｰ用	
	機器収容箱	消火栓組込型(P ⊗ ⊗)収容	
P	発信機	P型1級	※機器収容箱に収容
	ﾌﾗｯﾄ表示灯	AC24V 発光ﾀﾞｲｵｰﾄﾞ	※機器収容箱に収容
⊗	消火栓始動押ボタン		※機器収容箱に収容
	受信所板		
G	ガス漏れ検知器	単独式 100V 壁付 都市ｶﾞｽ用	
	露出ボックス		
	警戒区域境界線		
No	警戒区域番号	自火報用	
No	制御番号	防火シャッター用	
	屋内消火栓ポンプ		機械設備工事





㋐ 天井内ケーブル配線工事		
EM-HP 1.2 - 5Pr		自火報
EM-HP 1.2 - 3Pr		消火P

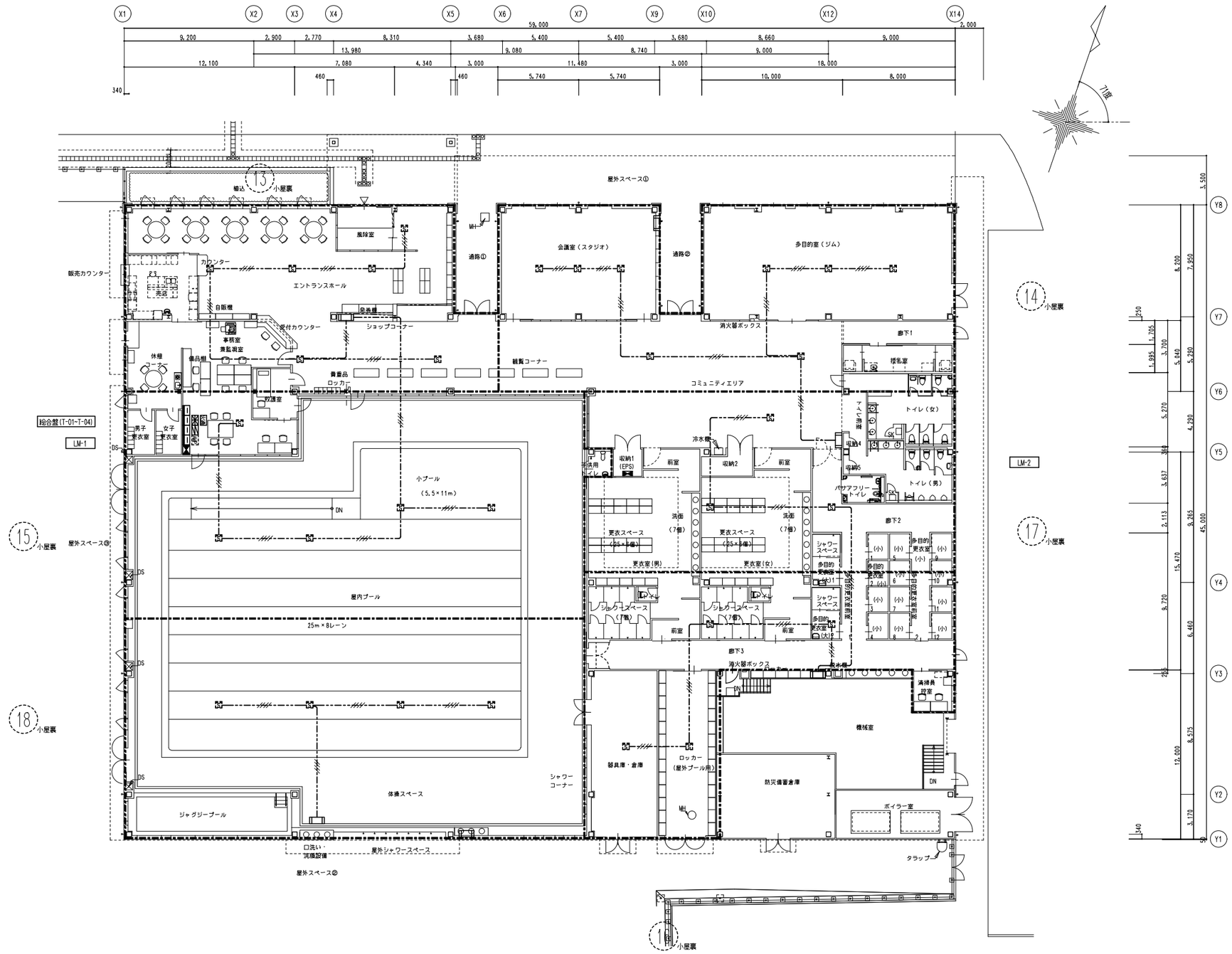
㋑ 天井内ケーブル配線工事		
EM-HP 1.2 - 10Pr		自火報
EM-HP 1.2 - 3Pr		消火P

㋒ 隠蔽配管配線		
EM-HP 1.2 - 3Pr	(PF16)	消火P

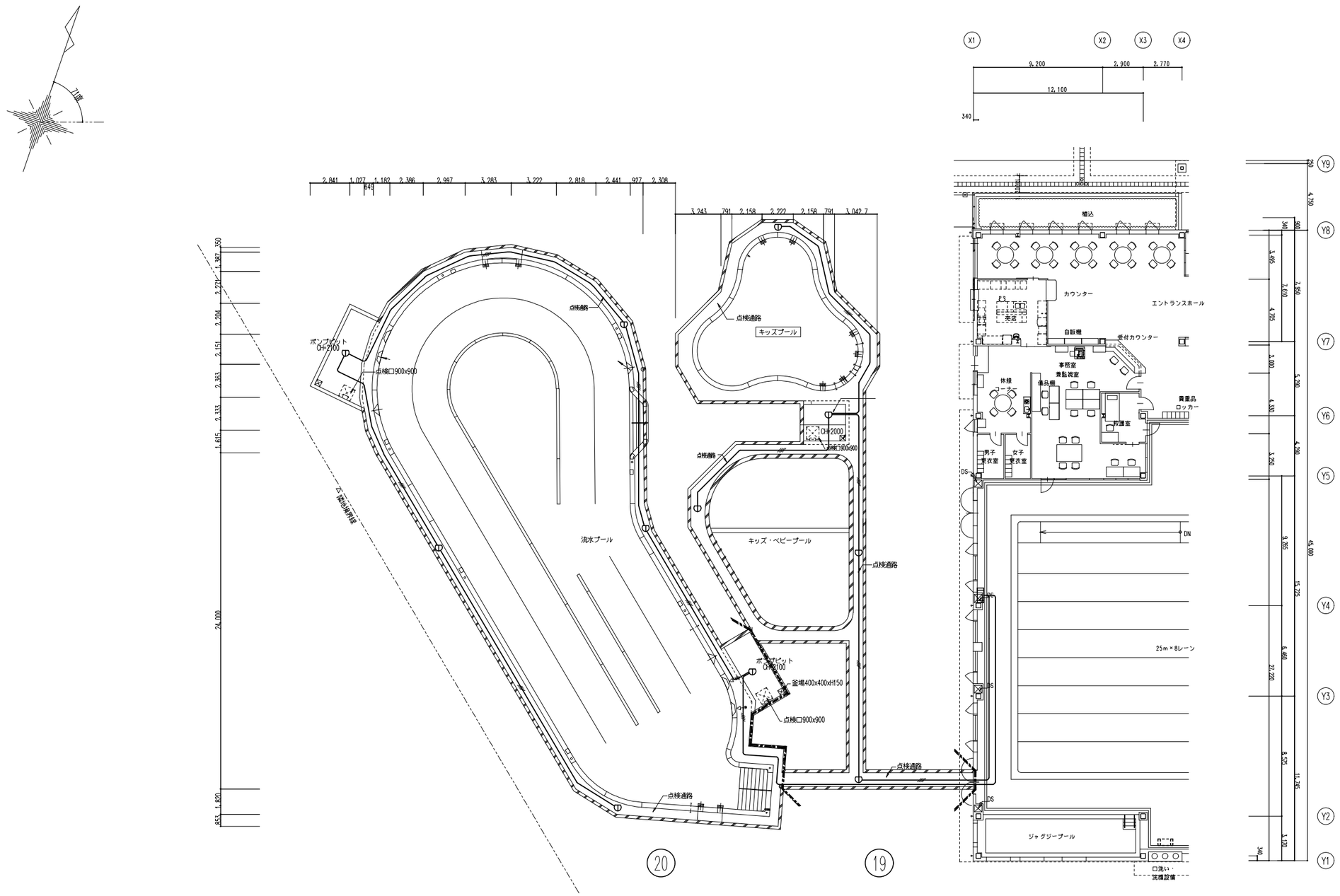
㋓ 1階土間打込配管配線(立下り)		
EM-AE 1.2 - 4C	(PF16) x2	自火報 ⑨⑩

㋔ 1階土間打込配管配線(立下り)		
EM-AE 1.2 - 4C	(PF16) x3	自火報 ⑪⑫
EM-HP 1.2 - 5Pr	(PF22) x2	発信機

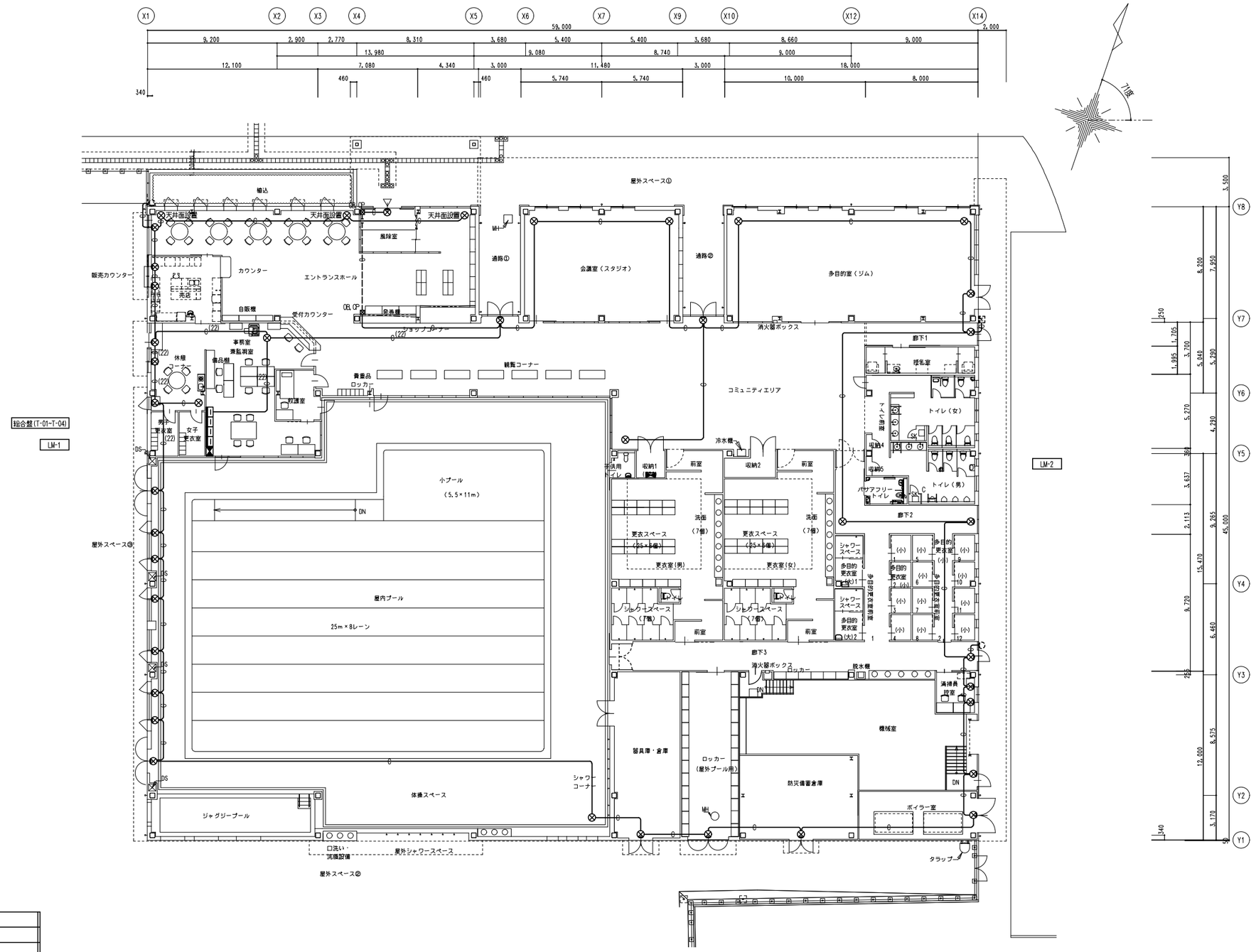
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	自動火災報知・自動閉鎖設備 ガス漏れ警報設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-46



工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									自動火災報知（小屋裏）平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-47



工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									自動火災報知設備 屋外プールピット図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-48



特　記　事　項
特記なき配管配線は下記を示す．
機械警備回路　(22)　導入線　1.2 x 1　(PF22)
〃　(16)　導入線　1.2 x 1　(PF16)
〃　(22)　導入線　1.2 x 1　(PF22)
〃　(16)　導入線　1.2 x 1　(PF16)
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事．
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと．

凡　例

記　号	名　称	備　考
⊗	アウトレットボックス　ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ　丸型	
⊗	〃　ﾉｽﾞｶﾊﾞﾌﾟﾚｰﾄ　角型1個用	
⊗	〃　ﾉｽﾞｶﾊﾞﾌﾟﾚｰﾄ　角型1個用	ｾｯﾄ解錠ｽｲｯﾁ用
⊗	〃　ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ　角型1個用 防水型	発報ﾗﾝﾌﾟ用
⊠	〃　VE製	
⊠ OB,CP	〃　VE製 ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ付	

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									防犯入退室管理設備 平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	E-49

香芝市スポーツ公園整備事業に伴うプール施設実施設計業務　　機械設備工事特記仕様書

Ⅰ．工事概要

1．工事場所　奈良県香芝市今泉・平野地内

2．建物概要

建物名	構造	階数	延面積（m2）	消防法令別表第一	耐震安全性の分類	備考
屋内プール棟	鉄骨造	1階	3,140.51 m2	15項		
屋外トイレ棟	鉄骨造	1階	51.00 m2	15項		

3．工事種目　●印をつけたものを適用し、各一式とする。

工事項目／棟別及び屋外	屋内	屋外トイレ			屋外
空気調和設備	●	○	○	○	○
換気設備	●	●	○	○	○
衛生器具設備	●	●	○	○	●
給水設備	●	●	○	○	●
排水設備	●	●	○	○	●
給湯設備	●	●	○	○	○
消火設備	●	○	○	○	○
ガス設備	●	○	○	○	○
ろ過装置設備	●	○	○	○	○
太陽熱温水器設備	●	○	○	○	○

Ⅱ．機械設備工事仕様

1．共通仕様

1）本仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和 4年版）（以下「標準仕様書」という。）、公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和 4年版）（以下「改修標準仕様書」という。）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和 4年版）（以下「標準図」という。）による。

2）工事種目に電気設備工事及び建築工事を含む場合は、その仕様は当該図面による。

2．特記仕様

1）項目及び特記事項は、●印のついたものを本工事に適用する。ただし●印のない場合は※印を適用する。

2）特記事項に記載の（　）内表示番号は標準仕様書の編・章・節・項を示す。また、<　>内の表示番号は改修標準仕様書の編・章・節・項を示す。

3）改修工事の分類　○全館無人改修　○執務並行改修

章	項目	特記事項

一般事項

●適用基準等

●県土マネジメント部建築工事監督及び検査必携　奈良県県土マネジメント部
●建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集　奈良県県土マネジメント部　(1.1.1.1)<1.1.1.1>

●設計図書の優先順位

（1）質問回答書（以下（2）から（5）に対するもの）
（2）現場説明書
（3）特記仕様書
（4）図面
（5）標準仕様書・改修標準仕様書
以上（1）から（5）の順番のとおりとする。
ただし、明示なき材料、仕上げ等については、監督職員の指示による。

●官公署その他への届出手続等

工事関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続き等は全て請負者が行うこと。この場合、「建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集（奈良県県土マネジメント部）」の書式に従い、日程管理を行う。(1.1.1.3)<1.1.1.3>

○工事実績情報の登録　適用する。(1.1.1.4)<1.1.1.4>

●他工事との取合い　別記工事区分表による。(1.1.1.7)<1.1.1.7>

●疑義に対する協議等

設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり取り合い等の関係で設計図書によることが困難若しくは不都合な場合が生じた時は、監督職員と協議する。(1.1.1.8)<1.1.1.8>

○概成工期　現場説明書による。(1.1.2.1)<1.1.2.1>

●総合施工計画書　工事の着手に先立ち、総合施工計画書を作成し、監督職員に提出する。(1.1.2.2)<1.1.2.2>

○電気保安技術者及び工事用電力設備の保安責任者

電気保安技術者は、（事業用電気工作物に係る工事の場合、電気事業法に基づく電気主任技術者の業務を補佐すると共に、）監督職員の指示に従い、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。(1.1.3.2)<1.1.3.2>
工事用電力設備の保安責任者として有資格者を定め、監督職員に報告する。(建1.1.3.4)

●施工条件　現場説明書による。(1.1.3.3)<1.1.3.3>

●施工中の安全確保

工事現場周辺の状況を調査判断し、本工事施工によって生じる騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。工事に関して、第三者から説明の要求又は苦情があった場合は、請負者の責任において直ちに誠意をもって対応する。(1.1.3.5)<1.1.3.5>

●交通安全管理

工事期間中道路面には、一切車両を駐車しないようにすると共に、工事関係車両の出入りについては、必ず誘導員又は交通整理員を立て、交通渋滞、住民等の安全に留意すること。また､工事着手前に警察､その他関係機関､地元自治会､監督職員などと十分打ち合わせのうえ､安全管理を行う。(1.1.3.6)<1.1.3.6>

●災害時の安全確保

災害及び事故が発生した場合は、人命の安全確保を優先するとともに、二次災害の防止に努め、その経緯を監督職員に報告する。(1.1.3.7)<1.1.3.8>

●施工中の環境保全等

関係法令に従い、工事の施工の各段階において、騒音、振動、粉塵、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。塗料、その他の化学製品の取扱いに当たっては、当該製品の製造者が作成したＪＩＳ　Ｚ　７２５３を常備し、記載内容の周知徹底を図り、作業者の健康、安全の確保及び環境保全に努める。建設事業及び建設業のイメージアップのために、作業環境の改善、作業現場の美化等に努める。(1.1.3.8)<1.1.3.9>

●発生材の処理等

○引き渡しを要するもの（役員室　ウィンドエアコン　）(1.1.3.9)<1.5.1.1><1.5.1.2>
○現場において再利用を図るもの　（　　　）
○再生資源化を図るもの
　○ｺﾝｸﾘｰﾄ塊　○ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ塊　○ｺﾝｸﾘｰﾄ2次製品　建設発生木材
○再生資源利用〔促進〕計画（実施）書を提出する。
　（建設副産物対策近畿地方連絡協議会編）
●産業廃棄物の処理
　関係法令に従い、構外搬出適切処理とし搬出書類等提出する。なお、県内の最終処分場に搬入することとなる場合は、奈良県産業廃棄物税条例相当額を支払うこと。
●産業廃棄物管理票（マニフェスト）を提出する。
○フロン類（冷媒及び消火ガス等）は、抜取回収後破壊処分を行い、証明書を提出する。
○特定家庭用機器再商品化法に該当するものは適法処理とする。
　○ﾕﾆｯﾄ形ｴｱｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅｰ（ｳｲﾝﾄﾞ形ｴｱｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅｰ又は室内ﾕﾆｯﾄが壁掛形もしくは床置き形であるｾﾊﾟﾚｰﾄ形ｴｱｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅｰに限る。）

●機材等

※別記（設備機材）に掲げる設備機材は、（社）公共建築協会発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」に記載されたもの（ただし、評価の有効期限内のものに限る）を使用する。この場合、評価書の写しをもって、標準仕様書第１編1.4.2(c)の品質及び性能を有することの証明となる資料（製作図、試験成績書等は除く）に替える。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
※本工事に使用する設備機材等のうち、設備機材等指定表等により特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等　のものを使用する。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。

●建築材料・設備機器

※建物内部（天井裏､床下､ＰＳ､ＥＰＳ､ＤＳ等を含む）及びダクト等の内部に使用する下記に掲げる各材料・機材等は、それぞれに定められた基準等に適合するものを選定する。(1.1.4.2)<1.1.4.2>

材料等	基準等
①接着剤	次の１、２及び３を満足するものとする。 1　ホルムアルデヒド放散等級がＦ☆☆☆☆の規格に適合しているものであること。 2　アセトアルデヒド及びスチレンが発散しないか、発散が極めて少ないものであること。 3　トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ないものであること。なお､接着剤は可塑剤が添加されていない材料を使用する。（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものは除く）
②保温材 緩衝材 断熱材	次の１、２を満足するものとする。 1　ホルムアルデヒド放散等級がＦ☆☆☆☆の規格に適合しているものであること。 2　アセトアルデヒド及びスチレンが発散しないか、発散が極めて少ないものであること。
③塗料	次の１、２及び３を満足するものとする。 1　ホルムアルデヒド放散等級がＦ☆☆☆☆の規格に適合しているものであること。 2　アセトアルデヒド及びスチレンが発散しないか、発散が極めて少ないものであること。 3　トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ないものであること。
④設備機器	製品を構成する建築材料は、次の１及び２を満足するものとする。 1　ホルムアルデヒド放散等級がＦ☆☆☆☆の規格に適合しているものであること。 2　アセトアルデヒド及びスチレンが発散しないか、発散が極めて少ないものであること。(1.1.4.1)<1.1.4.1>

なお､Ｆ☆☆☆☆の規格に適合するものと規定された材料等で、Ｆ☆☆☆☆に適合する材料等がない場合は、監督員と協議を行うこと。

●機材の試験

機材の品質及び性能を試験により証明する場合は、試験に先立ち試験計画書を作成のうえ、監督職員に提出し、原則として監督職員の立ち会いを受けて行う。ただし、監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。(1.1.4.6)<1.1.4.6>

●色彩による表示及び指示　監督職員の指示による。(1.1.4.2)(1.1.7.4)<1.1.4.2><1.1.8.5>

○技能士

適用する。(1.1.5.2)<1.1.6.2>
○１級配管技能士（配管工事）
○１級熱絶縁施工技能士（保温工事）
○１級建築板金技能士（ダクト製作及び取付）
○１級冷凍空気調和機器施工技能士（ﾁﾘﾝｸﾞﾕﾆｯﾄ、ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機の据付及び整備）

●地中埋設物等

標準仕様書又は改修標準仕様書によるほか、下記による。
施工前に､当該工事に係わる地中埋設物等（建物内又は既設コンクリート内の既設配管・配線も含む）について事前調査を行う。既設構造物の位置及び既設埋設配管の経路等が不明な場合は探査方法及び試験堀方法を監督職員と協議する。

○見本施工の実施　図示による。（図面番号　　　）(1.1.5.4)<1.1.6.5>

○化学物質の濃度測定

※実施する（○着工前　※施工完了後）(1.1.5.8)<1.1.6.9>
測定対象化学物質　ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ、ﾄﾙｴﾝ、ｷｼﾚﾝ、ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ、ｽﾁﾚﾝ
測定対象室及び測定箇所数

室名							
箇所数							

測定方法は監督職員の指示による。

●中間技術検査の実施

●県土マネジメント部建築工事監督及び検査必携（奈良県県土マネジメント部）に定める中間検査による。
○（　　　）(1.1.6.2)<1.1.7.2>

●完成図等　※建築図による

●完成図（機器製作図含む）(1.1.7.2)(1.1.7.3)
※作成する。<1.1.8.3><1.1.8.4>
※請負者において完成図を作成し、糊張製本「３」部提出する（原図共）
※完成図は、原則として黒文字製本とし、表紙の書き方は監督職員の指示とする。
●完成図ＣＡＤデータの提出　●あり　○なし
　参考ＣＡＤデータの貸与　○あり　○なし
●保全に関する資料等
　保全に関する資料等（建築物等の利用に関する説明書､機器取扱い説明書､機器性能試験成績書､官公署届出書類､主要機器一覧表､総合調整測定表）を提出する。
●その他の引き渡し書類
　保証書､施工図（制御システム図･機器配管固定の施工図等）､施工計画書､各種承諾図､工事写真､その他各種検査書類等を整理し、監督職員の指示する部数を提出する。
○既存完成図の修正（多年度継続工事の場合）
　既存完成図を今回工事の内容を含んだものに修正し､全体完成図として提出する。

●工事写真・完成写真　※建築図による

※工事写真　「工事写真の撮影マニュアル（奈良県県土マネジメント部監修）」による。
○完成写真　※工事写真に準じて作成する。　●下表による。(1.1.2.4)<1.1.2.4>

分類・規格	撮影枚数	部数	原板の大きさ(mm)
○カラーサービス版	○6　○9　○12		○24×36以上
○カラーキャビネ版	監督職員指示箇所		○100×125以上

（ただし、上記写真は、アルバム製本とする。）
○完成写真として、全紙パネルを　部提出する。

共通事項

●制御及び操作盤

機器に付属する制御及び操作盤の仕様の優先順位は、次の（１）～（３）の順番のとおりとする。
(1)図示による。（図面番号　　　）
(2)標準仕様書第２編表2.1.6～2.1.8による。
　ただし、標準仕様書各編で製造者の標準仕様と明示されたものは除く。また、同表の各機材ごとの△印の項目の適用は、●適用する　○適用しない
　インバータ用制御及び操作盤の仕様において標準仕様書第２編1.2.2.2(2)～(4)の規定を　○適用する　●適用しない(2.1.2.2)
(3)製造者の標準仕様

●総合調整

※本工事　○別途工事　総合調整を行う項目は下記による。(2.1.3.2)<2.1.3.2>
●風量調整　●水量調整　●室内外空気の温度測定
○室内気流及び塵埃の測定●騒音測定　○初期運転状態の測定
●飲料水の水質測定（※水道法施行規則第10条による水質検査●飲料水適合検査）
○雑用水質の測定（※建築物における衛生的環境の確保に関する法律 施行規則第四条の二による）

●継手

管端コア付鋼管を除く塩化ビニルライニング鋼管、耐熱性塩化ビニルライニング鋼管及びポリ粉体鋼管で、ねじ接合する場合の継手は管端防食継手とし、パイプニップルは管端防食継手用パイプニップルとする。(2.2.1.2)

●一般用弁の耐圧

図面に明記なき一般用弁の耐圧は、下記による。(2.2.2.1)
水道直結配管に使用する弁は、JIS 0.98MPa(10K)弁とする。
その他配管に使用する弁は、※JIS 0.49MPa(5K)弁　○JIS 0.98MPa(10K)弁

●鋼管用伸縮管継手　※ベローズ形○スリーブ形(2.2.2.7)

○耐火二層管伸縮継手　取付箇所は図示による(2.2.5.15)<2.2.3.15>

●異種管の接合及び絶縁継手

●異種管の接合要領(2.2.5.17)<2.2.3.17>
　※標準図（施工３）　○図示　（図面番号　　　）
●機器接続部の金属材料と配管材料のイオン化傾向が大きく異なる場合（鋼とステンレス、銅と鋼）は、絶縁継手を使用し、設置箇所及び絶縁継手の仕様は図示による。（図面番号　　　）(2.2.2.12)(2.2.4.1)

●私設量水器

呼称13のもの　※単箱形接線流羽根車式（乾式ﾃﾞｼﾞﾀﾙ式）(2.2.2.16)
呼称20～40のもの　※複箱形接線流羽根車式（乾式ﾃﾞｼﾞﾀﾙ式）
呼称50以上のもの　※たて型軸流羽根車式（乾式ﾃﾞｼﾞﾀﾙ式）

○緊急遮断弁装置

適用する(2.2.2.22)
駆動方式　○電気式　○機械式

●水栓柱

※合成樹脂製　○ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製　○ｽﾃﾝﾚｽ製　○人造石とぎ出し製(2.2.2.23)
寸法　※約70mm×約70mm×約1,300mmＨ　○

○不凍水栓柱の寸法　※全長約1,500mm　○(2.2.2.24)

●スリーブ

（１）外壁の地中部分等水密を要する部分のｽﾘｰﾌﾞ　※つば付鋼管○
（２）地中部分で水密を要しない部分のｽﾘｰﾌﾞ　※ビニル管（VU）○
（３）柱及び梁以外の箇所で､開口補強が不要であり､かつ､スリーブ径２００mm以下の部分は　※紙製仮枠
（４）上記以外の鋼管製スリーブ　※白管　○(2.2.2.27)<2.2.6.1>

●誘導電動機

電動機出力が0.75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、JIS C 4213（低圧三相かご形誘導電動機－低圧トップランナーモータ）による(2.1.2.1)

●瞬間流量計　●固定形　個　○着脱可能形（測定用ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ　個、本体　個）(2.2.3.8)

●建物導入部配管

不同沈下の恐れがある場合は、標準図（施工4）のﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄを使用した方法で施工する。ただし、排水及び通気管を除く。(2.2.4.1)

○空調機用ﾄﾗｯﾌﾟの形式　図示による。（図面番号　　　）(2.2.4.2)

○ファンコイルの流量弁　○流量調整弁（図面番号　　　）○定流量弁（図面番号　　　）(2.2.4.2)

●管の接合

●ビニル管　（※接着接合　○ゴム輪接合）(2.2.5.10)<2.2.3.10>
●架橋ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管　（●電気融着接合○ﾒｶﾆｶﾙ接合）(2.2.5.12)<2.2.3.12>
●ﾎﾟﾘﾌﾞﾃﾞﾝ管　（○熱融着接合　●電気融着接合○ﾒｶﾆｶﾙ接合）(2.2.5.13)<2.2.3.13>
○耐火二層管　（※接着接合　○ゴム輪接合）(2.2.5.15)<2.2.3.15>
　（伸縮継手の設置箇所は図示による（図示番号　　　））

○溶接部の非破壊検査

※適用しない(2.2.5.16)<2.2.3.16>
○適用する　（○放射線透過検査　○浸透探傷検査又は磁粉探傷検査　）
　判定基準　（　　　）
　抜取率は下記による。

溶接部の種類	種別（使用圧力／検査の種類）	蒸気配管 1.0MPa未満	蒸気配管 1.0MPa未満	冷却水､冷温水､消火(水用)及び油配管
突合せ溶接部	放射線透過検査（RT） 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査（PT又はMT）	※　5　%	※　10　%	※　5　%
すみ肉溶接部	浸透探傷検査又は磁粉探傷検査(RT又はMT)	○（　　%）	○（　　%）	○（　　%）

工場溶接部については適用された抜取率の１/５としてもよい。

●配管・ダクトの吊り及び支持

（１）土間埋設配管の吊りはﾋﾟｯﾄ内（材質はｽﾃﾝﾚｽ鋼製）に準じる。
（２）鋼管､鋳鉄管及びｽﾃﾝﾚｽ鋼管の配管呼び径40以下､ﾋﾞﾆﾙ管､ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管､ﾎﾟﾘﾌﾞﾃﾞﾝ管及び銅管の呼び径20以下の管の形鋼振止め支持は、(2.2.6.3)<2.2.4.3>
　※不要　○要（支持間隔は図示による。（図面番号　　　））

●地中埋設管の埋戻土

コンクリート管以外の管を地中埋設とする場合は､管及び被覆樹脂を傷めぬよう山砂の類で管の周囲を埋戻した後、掘削土の良質土で埋戻す。(2.2.7.1)<2.2.5.1>

●管の埋設深さ

（１）一般敷地　※３００mm　○
（２）構内車両通路　※６００mm　○(2.2.7.2)<2.2.5.2>

●地中埋設標及び埋設表示用ﾃｰﾌﾟ

(1)給水管　地中埋設標　（※要　○不要）埋設表示ﾃｰﾌﾟ　（※要　○不要）
(2)消火管　地中埋設標　（※要　○不要）埋設表示ﾃｰﾌﾟ　（※要　○不要）
(3)ガス管　地中埋設標　（※要　○不要）埋設表示ﾃｰﾌﾟ　（※要　○不要）
(4)油　管　地中埋設標　（※要　○不要）埋設表示ﾃｰﾌﾟ　（※要　○不要）
(5)地中埋設標の設置箇所は図示による。（図面番号　M-０８　）
(6)埋設給水本管の分岐､曲り部等の衝撃防護措置は図示による。
　（図面番号　　　）(2.2.7.1)(6.2.2.3)<2.2.5.1><6.2.2.3>

●区画貫通部の処理　標準図（施工１）による。(2.2.8.1)<2.2.6.1>

●保温

（１）保温種別は、標準仕様書第２編表２．３．２及び表２．３．５による。ロックウール保温材､グラスウール保温材及びポリエチレンフォーム保温材が併記されている箇所は､どれを使用してもよい。ただし､給水管､排水管で､床下､暗渠内(ピット内を含む)､屋外露出及び浴室､厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)は､ポリスチレンフォーム保温材とする。
（２）共同溝の保温種別は、図示による。（図面番号　　　）
（３）冷媒管の保温外装は、下記による。
　【屋内】　隠蔽部　※不要　○要
　　　露出部　※保温化粧ｹｰｽ（塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂製）○
　【屋外】　●ステンレス鋼板　○溶融ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛鉄板製　○カラー亜鉛鉄板製
　　　○保温化粧ケース（○塩化ビニル樹脂製　○アルミ合金製　○溶融アルミニウム-亜鉛鉄板　○ステンレス鋼板製）
　保温化粧ケースの下部カバー○要　※不要
　断熱材被覆銅管を使用した場合の保温種別は、図示による。（図面番号　M-04　）
（４）鋼板製タンクの保温は　※行わない　○行う（蓋の部分は行わない）
（５）次のダクト等は保温を行う。
　○換気用ダクト　●外気取入れ用ダクト　●排気用ダクト（外壁より1.0m）
　●空調換気扇のSA・RAダクト　●空調用SAダクト
　○内貼りしたダクト及びチャンバー
　○断熱材付フレキシブルダクト及びたわみ継手
　○屋外露出の煙導及び煙突
（６）次の管､弁､フランジ等に保温を行う場合は、図示による。（図面番号　　　）
　○放熱器廻り蒸気配管及び温水管　○蒸気還り管
　○蒸気管及び温水管で､屋内及び暗渠内の各種装置廻りの配管
　○蒸気管及び温水管で､屋内及び暗渠内の弁､ﾌﾗﾝｼﾞ､伸縮管継手､防振継手､ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ等
　○冷凍機の冷却水管
　○ポンプ廻りの防振継手､ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ等
　○各種タンク類のオーバーフロー管及びドレン管
　　（冷水､冷温水タンクの第１バルブまでを除く）
　○エア抜弁以降の配管及び排泥弁以降の配管等　○油管
　○衛生器具の付属品と見なされる器具及び配管
　　（流し下部の床上排水管を含む）
　○給水用配管で､ポンプ廻りの防振継手､ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ
　○給水及び排水の地中又はコンクリート埋設配管　○消火管
　○給湯管で､屋内及び暗渠内の弁､ﾌﾗﾝｼﾞ､伸縮管継手､防振継手､ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ等
　○保温付被覆銅管
　○厨房機器及びガス湯沸器廻りの給水､排水及び給湯管
　○排水管で､暗渠内配管（ピット内を含む）､最下階の床下配管､屋外露出配管及び耐火二層管
　○通気管（排水管の分岐点より１００mm以下の部分を除く）
（７）寒冷地等での保温厚は、図示による。（図面番号　　　）
（８）高圧（0.1MPa）以上の蒸気管及び蒸気ヘッダーの保温厚は、図示による。（図面番号　　　）
（９）ファンコイルユニット等のドレン管の保温は、給排水設備工事の排水管による。
（10）エアー抜き管の保温厚は２０mmとし、仕様は当該配管の項に準ずる。
（11）保温を施す空調用タンクの蓋の保温　※要　○不要
（12）全熱交換形換気扇の給気ダクトの保温※要　○不要
（13）消火用充水タンクの保温　※要　○不要
(2.3.1.4)(2.3.1.5)(2.3.1.6)

●塗装

（１）塗料を屋内で使用する場合のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※Ｆ☆☆☆☆　○
（２）表2.3.10によらない場合は、図示による　（図面番号　　　）(2.3.1.1)
（３）調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗りの塗料　※JIS K 5516（合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ）の１種　○
　　ｱﾙﾐﾆｳﾑﾍﾟｲﾝﾄ塗りの塗料　※JIS K 5492（ｱﾙﾐﾆｳﾑﾍﾟｲﾝﾄ）の１種　○(2.3.2.1)
（４）下記の金属電線管は、塗装を行う。
　※屋外配管　○（　　　）の屋内露出
　下記の保温を施さない亜鉛めっきを施したﾀﾞｸﾄ及び配管は､塗装を行わない。
　○倉庫　○機械室　○（　　　）

●土工事

●地中埋設管を除き､埋め戻し及び盛土は、(2.4.2.1)<2.7.1.1>
　※根切り土の中の良質土を使用し､十分な締め固めを行う。
　○山砂の類を使用し､十分な締め固めを行い､水締めを行う。
●残土処分
　※構内指示の場所に敷きならし　○構外処分

●ｺﾝｸﾘｰﾄ工事

図面に明記なきコンクリート設計基準強度及びスランプは､下記による。(2.4.4.1)<2.7.3.1>
　設計基準強度※１８N/mm²以上　○
　スランプ　※１８cm以下　○

●鋼材工事

鋼製架台､はしご等の機器付属金物及び配管､ﾀﾞｸﾄの支持金物の屋外部分は､ｽﾃﾝﾚｽ鋼製（SUS304）又は溶融亜鉛めっき（※2種35　○2種50）とする。
ただし､ﾋﾟｯﾄ内等多湿箇所の吊り及び支持金物はｽﾃﾝﾚｽ鋼製（SUS304）とする。(2.4.6.2)<2.7.5.2>

○はつり

既存のｺﾝｸﾘｰﾄ床､壁等配管貫通部の穴明けは､原則としてﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰを使用する。なお､復旧はﾓﾙﾀﾙ又はﾛｯｸｳｰﾙを充てんする。（建築基準法令に適合させること）

●容量等の表示

機器類の能力､容量等は表示された数値以上とする。
ただし､電動機の出力､燃料消費量及び圧力損失は表示された数値以下とする。

●防火区画　○平面階　●図示　○

●掲示板　機械室に操作順序､注意事項､連絡先及び系統図等を描いた掲示板を設ける。

○天井仕上区分　（　　　）書きの室名は直天井を示し､その他は二重天井を示す。

●マンホール､蓋類　用途名入りとする。　○県名入りとする。

○取替機器　機器を取り替えた場合､取替日､請負者名､施工者名及び能力を記した銘板を取付ける。

●天井点検口　天井点検口の裏側に用途名称を付す。

●耐震施工

設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省国土技術政策総合研究所監修）　2014　年版」による。なお設計用水平地震力は、次に示す設計用標準水平震度に、機器の重量を乗じたものとする。
また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の１/２とする。

設計用標準水平震度

設置場所	○特定の施設 重要 機器	○特定の施設 重要 水槽類	○特定の施設 一般 機器	※一般の施設 重要 機器	※一般の施設 重要 水槽類	※一般の施設 一般 機器
上層階､屋上及び塔屋	2.0(2.0)	2.0	1.5(2.0)	1.5(2.0)	1.5	1.0(1.5)
中間階	1.5(1.5)	1.5	1.0(1.5)	1.0(1.5)	1.0	0.6(1.0)
１階及び地下階	1.0(1.0)	1.5	0.6(1.0)	0.6(1.0)	1.0	0.4(0.6)

注　（　）の内の数値は、防振支持の機器の場合に適用する。
重要機器（水槽類）は、下記による。（水槽類にはオイルタンク等を含む。）
　●消火設備　●水槽類　○　○　○
上層階の定義は、次による。
　6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、(3.2.1.1)(5.2.1.1)
　10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階　<3.2.1.1><5.2.1.1>
建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)」による形鋼振れ止め支持を行う場合は、SA種とする。

仮設工事

●監督職員事務所

※別途工事（　　　）(2.4.1.1)<1.2.3.1>
○本工事（規模※10m²程度○20m²程度○30m²程度○65m²程度○100m²程度
仕上げの程度

部位	仕様
床	※合板張り又はビニルシート張り　○
内壁 天井	※合板張り又は石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張り＋塗装　○
屋根	※塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り又は鉄板張り＋塗装　○

●総合会議室　※別途工事（　　　）○本工事（規模　　m²程度）(2.4.1.1)<1.2.3.1>

○監督員事務所の備品　監督員事務所を設ける場合の備品は､図面番号（　　　）による。(2.4.1.1)<1.2.3.1>

●工事用水　構内既存の施設　※利用できない●利用できる（●有償　○無償）○監督員と協議<1.2.2.2>

●工事用電力　構内既存の施設　※利用できない●利用できる（●有償　○無償）○監督員と協議<1.2.2.2>

●工事用仮設物　構内につくることが※できる　○できない

●足場・さん橋類

※関係者が設置したものは､無償で使用できる。
○本工事で設置する。
　足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。なお単管足場枠組足場を用いる場合の設置場所については図示による。(2.4.1.1)<1.2.2.1>

空気調和設備

●方式

●新設　○改修
●空気調和　○ダクト方式（○中央　○各階ユニット）
　　○ファンコイル･ダクト併用方式　●個別方式（マルチ）
○既設
○空気調和　○ダクト方式（○中央　○各階ユニット）
　　○ファンコイル･ダクト併用方式　○個別方式

●主要熱源機器

●ボイラー　●温風暖房機　○温水発生機
○遠心冷凍機　○スクリュー冷凍機　○吸収冷凍機
○冷却塔　○チリングユニット　●電気式ヒートポンプ（小型）
○直だき吸収冷温水機　○小型吸収冷温水機ﾕﾆｯﾄ　○ｺｰｼﾞｪﾈﾚｰｼｮﾝ装置
○氷蓄熱ユニット　○ユニット形空気調和機○コンパクト形空気調和機
○パッケージ形空気調和機　？ガスエンジン式パッケージ形空気調和機
○ファンコイルユニット○空気清浄装置　○全熱交換器
●プール室：温水ヒーター+（ファンユニット+ミニエアハン）

●設計時の温湿度条件

場所	屋外		屋内（調整目標値）一般事務室		屋内（調整目標値）プール室	
時期	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
冬期	0.4℃	68.0%	19℃	成行	30.0℃	成行
夏期	34.9℃	52.0%	28℃	成行	℃	%

●ダクトの種別　※低圧ダクト○高圧１ダクト○高圧２ダクト(3.2.2.2)<3.2.2.2>

●ダクトの工法

○アングルフランジ工法○スパイラルダクト○フレキシブルダクト
●コーナーボルト工法（○共板フランジ工法○スライドオンフランジ工法）
　（長辺の長さが１５００mm以下の部分）(3.2.2.1)～(3.2.2.5)
※屋外に設置するダクト類にはシール等で水密を確保する。<3.2.2.1>～<3.2.2.5>

●チャンバー等

製作及び取付は､標準仕様書第３編２．２．２「アングルフランジ工法ダクト」の当該事項による。
消音内貼※要（標準仕様書第２編表２．３．２及び表２．３．４による。）
　○不要(2.3.1.4)(3.1.14.5)(3.2.2.2)(3.2.2.7)

●吹出口及び吸込口ボックスの材料

※亜鉛鉄板製　●プール室：樹脂製又は塩ビコーティング製(3.1.14.6)
ボックスの吊りは３点支持を標準とし、これによれない場合は監督職員との協議による。

○風量測定口の取付位置　図示による。（図面番号　　　）(3.2.2.7)

●配管材料

図面に明記なき配管材料は､下記による。(2.2.1.2)
（１）温水管･膨張管･エアー抜管･膨張タンクよりボイラー等への補給水管
　※配管用炭素鋼鋼管（白管）
　○耐熱性ライニング鋼管（SGP-HVA,SGP-H-FVA,SGP-H-FCA）
　○ステンレス鋼管（SUS304）（継手　　）○架橋ポリエチレン管
　○ポリブデン管
（２）冷却水管
　※配管用炭素鋼鋼管（白管）
　○硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VA,SGP-FVA）
　○ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PA,SGP-FPA）
　○ステンレス鋼管（SUS304）（継手　　）
（３）蒸気給気管
　※配管用炭素鋼鋼管（黒管）
　○圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370黒管Sch40）

工事名　香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称　機械設備工事 特記仕様書（1）

縮尺　－（A1）　－（A3）

図面番号　M-01

設備	項目	特記事項
空気調和設備		（４）蒸気還管 ※圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370黒管Sch40) ○一般配管用ステンレス鋼管(SUS304)（継手 ） ○ （５）高温水管 ※圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370黒管)○Sch40 ○Sch80 ○ （６）油管 ※配管用炭素鋼鋼管(黒管)（トラフ内共） （※一般 ○ ） ※硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(SGP-VS) （※地中(屋内及び屋外)） ○ ） ○ （７）空調用給水管 ○硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VA,SGP-FVA) ○ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP-PA,SGP-FPA) ●水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) ○ （８）空調用排水管 ●硬質塩化ビニル管(VP)ー屋外 ○排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管(D-VA) ○結露防止層付き硬質塩化ビニル管（VP）ー屋内 （９）冷媒管 ※断熱材被覆銅管 ○銅管 ○圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370黒管Sch40)
	○定風量ユニット 変風量ユニット	○メカニカルタイプ ○風速センサータイプ (3.1.15.13)(3.2.15.14)
	○地下オイルタンク	（１）本体※地下オイルタンク 記号 TO- (3.1.13.7) ○鋼製強化プラスチック製二重殻タンク 記号 TOSF- （２）蓋※WPM-AW800 ○WPM-AW700 ○WPM-A450 ○ （３）タンク室 ○設けない(コロッケ形) ○ （４）コンクリート工事 ※ 本工事 ○別途建築工事 （５）コンクリート躯体工事 ※ 本工事 ○別途建築工事 （６）内部充填砂 ※ 本工事 ○別途建築工事 （７）タンク外面防護処理 ※施工しない ○施工する （ ○アスファルト被覆 ○エポキシ樹脂被覆○ ） （８）基礎杭 ※ 不要 ○要 （９）遠隔油量指示計 ※ 設ける ○設けない
	●バーナーの制御方式	○オン・オフ制御 ●ハイ・ロー制御 ○比例制御 (3.1.1.8)
	●SUS製煙道	図面に明記なきSUS製煙道の厚さ ※０．６㎜○４．５㎜ (3.1.1.9)(3.2.1.5)
	●ばい煙濃度計	●設けない (3.1.1.10) ○設ける（電源制御盤より取り出し配管配線は本工事に含む。） ※送風機付き ○ 送風機なし
	○給水軟化装置	（１）運転方式 ※ 自動式 ○手動式 (3.1.1.12) （２）イオン交換樹脂筒 ※ １筒式 ○ （３）処理水用硬度測定器※ 設ける ○設けない
	○無圧式温水発生器の本体内面防錆処理	ステンレスを除く鋼製の場合の内面防錆処理は (3.1.2.2) ○溶融亜鉛めっき２種55○溶融アルミニウムめっき２種 (5.1.3.2) ○熱媒水に腐食抑制剤を添加する方法
	○ﾁﾘﾝｸﾞﾕﾆｯﾄ	○圧縮機インバーター制御（図面番号 ）○始動方式（図面番号 ） ○氷蓄熱用に使用する場合の仕様（図面番号 ）(3.1.3.1)～(3.1.3.4)
	●冷媒	図示による。（空調設備 平面図 ） (3.1.1.11)～(3.1.3.11)
	○成績係数	図示による。（図面番号 M-03 ） (3.1.1.13)～(3.1.7.14) ○グリーン購入法で定める数値以上とする。
	○遠心冷凍機	電動機盤内の進相コンデンサー ○ 設ける ○設けない (3.1.3.3)
	○ｽｸﾘｭｰ冷凍機	電動機盤内の進相コンデンサー ○ 設ける ○設けない (3.1.3.4)
	○直だき吸収式冷温水機	排熱熱交換器 ○ 設ける ○設けない (3.1.3.6) 排熱投入型再生器 ○ 設ける ○設けない 高温再生器の構造は図示による。 （図面番号 ） 排熱を回収又は投入している運転状態における燃料削減率は図示による。（図面番号 ）
	○小型吸収式冷温水機ﾕﾆｯﾄ	冷却塔、ポンプの補機類の組み込みの有無等図示による。（図面番号 ） 高温再生器（○煙管式 ○液管式） (3.1.3.7)
	○ｺｰｼﾞｪﾈﾚｰｼｮﾝ装置	仕様、システム等は図示による。（図面番号 ） (3.1.4.1)～(3.1.4.16)
	○氷蓄熱ユニット	冷媒は図示による。 （図面番号 ） (3.1.5.1)～(3.1.5.10) 氷生成装置○スタティック形（○内融式○外融式○カプセル式） ○ダイナミック形 タンク本体の材質は図示による。（図面番号 ） 基礎等は図示による。 （図面番号 ） (3.2.1.11)
	●空気調和機	○ユニット形空気調和機 加湿器、許容騒音レベル、吐出口風速等図示による。（図面番号 ） ○コンパクト形空気調和機 加湿器、ｴｱﾌｨﾙﾀｰ、制御盤等図示による。（図面番号 ） ○ファンコイルユニット サブドレンパンの適用は図示による。（図面番号 ） ○カセット形ファンコイルユニット 図示による。 （図面番号 ） ●パッケージ形空気調和機 仕様、能力、ｴｱﾌｨﾙﾀｰ、冷媒等図示による。（空調設備 機器リスト） ●ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機 加湿器、冷媒、成績係数等図示による。（図面番号 ） 基礎 ※ 標準基礎(建築工事) ○防振基礎 (3.1.7.1)～(3.1.7.7)
	○空気清浄装置	フィルターの形式等図示による。（図面番号 ） (3.1.8.1)～(3.1.8.6)
	○回転形全熱交換器	回転数制御装置は図示による。（図面番号 ） (3.1.9.1)～(3.1.9.4)
	○全熱交換ユニット	運転表示灯及び操作スイッチ等は図示による。 （図面番号 ） (3.1.9.1)～(3.1.9.4)
	●放熱器及び放熱器付属品	ミニエアハンーの吹出口、吸込口、エアフィルター等図示による。（空調設備 機器リスト） コンベクター、パネルラジエーターの寸法、放熱能力等図示による。（図面番号 ） (3.1.10.1)～(3.1.10.9)
	○送風機	電動機の仕様等は図示による。（図面番号 ） (3.1.11.1)～(3.1.11.4) 水抜き穴（※設けない ○設ける） 基礎 ※標準基礎 ○防振基礎（振動絶縁効率 %） (3.2.1.15)
	●ポンプ類	本体及びﾍﾞｰｽの材質、構成、形式、ﾌｰﾄ弁の口径、電動機等図示による。 （熱源設備 機器リスト） (3.1.12.1)～(3.1.12.6) 基礎 ※標準基礎 ○防振基礎（振動絶縁効率 %） (3.2.1.16)
	○還水タンク	※SUS鋼板溶接加工(○SUS304○SUS316○SUS444)配管接続は図示による(3.1.13.2)
	○膨張タンク	○開放形膨張タンク （ ○鋼板製 ○ステンレス鋼板製(SUS304)） (3.1.13.5) ○密閉形隔膜式膨張タンク（ 溶解栓 ○あり ○なし ） (3.1.13.6)
	○ヘッダー	○接続口を設ける（○還水管 ○排水管） (3.1.13.5)
換気設備	●ダクトの種別	※低圧ダクト○高圧１ダクト○高圧２ダクト (3.2.2.1)
	●ダクトの工法	○アングルフランジ工法○スパイラルダクト○フレキシブルダクト (3.2.2.1)～(3.2.2.4) ●コーナーボルト工法（○ 共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法） （長辺の長さが１５００㎜以下の部分）
	●厨房用排気ﾀﾞｸﾄの板厚	厨房用排気ダクトの板厚は下記による。 (3.2.2.2)

ダクトの長辺(mm)	適用表示厚さ(mm)
450以下	( )
450を超え、750以下	( )
750を超え、1500以下	( )
1500を超え、2200以下	( )

設備	項目	特記事項
換気設備	●送風機	電動機直動式の場合の極数等図示による。 （換気設備 機器リスト） 基礎 ※標準基礎 ○防振基礎（振動絶縁効率 %）(3.1.11.1)～(3.1.11.4)(3.2.1.15)
	●吹出口及び吸込口ボックスの材料	※亜鉛鉄板製 ●プール室：樹脂製又は塩ビコーティング製 (3.1.14.6)
	●排気フード	（１）排気フードの補強、支持金物、接合材等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、材質は次による。 ※ステンレス鋼板(補強共) ○亜鉛鉄板 （２）フード囲いにダンパー類の点検口を ○設ける ●設けない （３）フードの内側周囲にはといを設け、といには呼び径10～20の黄銅製コック、プラグ又はステンレス製コックを ○設ける ●設けない (3.1.14.7)
	●グリス除去装置	○グリスエクストラクター ●グリスフィルター (3.1.14.8)
	○防煙ダンパー 防火防煙ﾀﾞﾝﾊﾟｰ ピストンダンパー	防煙ダンパー・防火防煙ダンパーの復帰方式 (3.1.15.8)～(3.1.15.10) ※遠隔復帰式（電気式(定格入力 DC24V 0.6A以下)） ○手動復帰式 ピストンダンパーの復帰方式 ※遠隔復帰式 ○手動復帰式
	○ドレン抜き	厨房、浴室等の多湿箇所の排気ダクトに設ける。（図面番号 ） (3.2.2.1)
排煙設備	○排煙対象部分	○廊下 ○事務所 ○図示による。（図面番号 ） ○最大面積 ㎡
	○ダクトの種別	○高圧１ダクト○高圧２ダクト (3.2.2.1)
	○ダクトの工法	※アングルフランジ工法○ (3.2.2.1)～(3.2.2.2)
	○ダクトの材料	※亜鉛鉄板製 ○普通鋼板製 (3.2.2.1)
	○排煙口及びﾀﾞﾝﾊﾟｰ	（１）形状 ○ スリットフェイス形 ○ パネル形 ○ ダンパー形 （２）排煙口の作動○ 手動（○ 機械式○電気式 ） ○ 煙感知器連動 （３）ダンパー本体及び操作箱との渡り配線は本工事とし、それ以降の制御配管配線は別途工事（電気設備工事）とする。
	○排煙機	※遠心送風機 ○斜流送風機 ○軸流送風機 (3.1.11.4) 基礎 ※標準基礎 ○防振基礎（振動絶縁効率 %） (3.2.1.16)
自動制御設備	●自動制御設備一般	システム構成、仕様及び機能は図示による。（空調設備 計装平面図） (4.1.1.1)
	○自動制御機器	ﾃﾞｼﾞﾀﾙ式調節部の中央監視制御装置との通信機能は図示による（図面番号 ） (4.1.2.2) 操作部電動弁の開閉状態を遠方表示するための電気接点は図示による。（図面番号 ） (4.1.2.3)
	○中央監視制御装置一般	システム構成、仕様及び機能は図示による（図面番号 ） (4.1.4.1)
	○中央監視盤	システム構成、仕様及び外観形状は図示による（図面番号 ）(4.1.4.2)
	○周辺装置	印字装置の方式は図示による。（図面番号 ） (4.1.4.3) 集合表示装置は図示による。 （図面番号 ）
	○端末装置	種類及び機能は図示による。 （図面番号 ） (4.1.4.4)
	●電気計装用機材	電線及びｹｰﾌﾞﾙの規格、通信信号線の規格及び使用区分、線径及び本数は図示による。 電線管及び付属品等の規格は図示による。 （空調設備 計装平面図） (4.1.5.1)
衛生器具設備	●小便器用節水装置	●小便器一体型 ○小便器分離型 (5.1.1.2)
	●温水洗浄式便座	加熱方式（●貯湯式 ○瞬間式 ） (5.1.1.2) 温風乾燥機能（●あり ○なし ） 脱臭機能（●あり ○なし ）
	●大便器ユニット	大便器の種類及び給水装置の組合せ、ケーシングの化粧前板・甲板の仕様、配管は図示による。（給排水衛生設備 衛生器具リスト） (5.1.1.3)
	●小便器ユニット	小便器の種類及び節水装置の組合せ、配管、ケーシングの化粧前板・甲板の仕様は図示による。（給排水衛生設備 衛生器具リスト） (5.1.1.4)
	●洗面器ユニット	洗面器の種類及び給湯管の要否、配管、ケーシングの化粧前板・甲板の仕様は図示による。（給排水衛生設備 衛生器具リスト） (5.1.1.5)
	●壁掛型汚物流しユニット	汚物流しの種類、シャワー付水栓、給湯方式、配管材料は図示による。 （図面番号 ） (5.1.1.6)
	○浴室ユニット	(5.1.1.7) JIS A 5532(浴槽)、プラスチック浴槽ふた、照明の種類、給水・給湯管の要否、管材、壁・床・天井、付属品の仕様は図示による。 （図面番号 ）(5.1.1.8)
	○複合浴室ユニット	JIS A 5532(浴槽)、JIS A 5207(衛生陶器)、照明の種類、給水・給湯管の要否、管材、壁・床・天井、付属品の仕様は図示による。 （図面番号 ）(5.1.1.9)
	●洗浄弁	操作方式○手動式（※レバー式 ○ ） (5.1.1.12) ●電気開閉式（●センサー式○タッチスイッチ式）
	○化粧棚	陶器製又は金属製の縁付きとし、大きさは図示による。 (5.1.1.14) （図面番号 ）
	○水石鹸入れ	○手洗器一体型 ○手洗器分離型 ○自動供給式 ○ (5.1.1.15)
	●自動水栓	電源供給方式（●AC電源式○乾電池式○発電式 ） (5.1.1.11) 手動スイッチ（○あり ●なし ）
	○大便器耐火カバー	※設ける（ピット内は除く） ○設けない
	●多目的トイレの器具配置	紙巻器、便器洗浄ボタン、呼出ボタンの配置はＪＩＳ Ｓ ００２６による。
給水設備	●給水方式	宅内衛生器具 ●受水槽+加圧給水ポンプ方式 各プール補給水 ●直圧方式
	●配管材料	図面に明記なき配管材料は、下記による。 (2.2.1.2) （１）一般配管 ○硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VA,SGP-FVA) ○ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP-PA,SGP-FPA) ○ステンレス鋼管(SUS304)（継手 ） ●水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) ○架橋ポリエチレン管 ○ポリブデン管 （２）地中配管 ○硬質塩化ﾋﾞﾆﾙﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管(内外面ﾗｲﾆﾝｸﾞ)(SGP-VD,SGP-FVD)（○屋内○屋外） ○ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管(内外面ﾗｲﾆﾝｸﾞ)(SGP-PD,SGP-FPD)（○屋内○屋外） ●水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) （●屋内●屋外） ●水道配水用ポリエチレン管（※本管からの引込管） ○
	●ポンプ類	○揚水用ポンプ (5.1.2.1)(5.1.2.2) 共通ベースの材質、フート弁の呼び径等図示による。（図面番号 ） ●加圧給水ポンプユニット (5.1.2.3) 運転方式、制御方式、24時間強制ﾛｰﾃｰｼｮﾝ機能、ﾌｰﾄ弁の呼び径等図示による。（受水槽詳細図 機器リスト） ○深井戸用水中モーターポンプ (5.1.2.5) 揚水管の材質、水中ケーブル及び電極の長さ等図示による（図面番号 ）
	●加入金等	※不要 ●要（●本工事 ○別途工事）名称：給水分担金
	●受水槽	○FRP製パネルタンク ※ 複合板形 ○ 単板形 (5.1.4.2) ●ステンレス鋼板製パネルタンク(ポンプ室一体形) 外部保温 ○あり●なし ○鋼板製一体形タンク タンク本体給水栓用配管接続口 ○ 設ける ○ 設けない
排水設備	●排水方式	汚水と雑排水 屋内●分流式 ○合流式 屋外○分流式 ●合流式 汚水・雑排水と雨水 屋外※分流式 ポンプ排水 ●あり（○汚物 ○汚水 ○雑排水●雨水・湧水 ）○なし
	●放流先	（１）汚水 ●直放流下水管 ○浄化槽 （２）雑排水 ●直放流下水管 ○浄化槽 ○別途桝（ 雨水工事） （３）プール排水・ろ過逆洗水 ●雨水排水
	●配管材料	図面に明記なき配管材料は、下記による。 (2.2.1.2) （１）汚水・雑排水管 ●水道用硬質塩化ビニル管(VP) （●屋内●屋外） ●水道用硬質塩化ビニル管(VU) （※屋外埋設100Φ以上） ○建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル(RF-VP)（○屋内○屋外） ○排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管(D-VA) （○屋内○屋外） ●耐火二層管（国土交通大臣認定品） （屋内区画貫通部） ○ （２）通気管 ●水道用硬質塩化ビニル管(VP) ○建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管(RF-VP) ○排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管(D-VA) ○配管用炭素鋼鋼管(白管) ●耐火二層管（国土交通大臣認定品） （屋内区画貫通部） ○ （３）流し等の床上露出部分の配管は、硬質塩化ビニル管(VP)でもよい。（保温不要）
	○汚水、雑排水、汚物用水中ﾓｰﾀｰﾎﾟﾝﾌﾟ	汚物用の場合の電動機の極数は図示による。（図面番号 ） (5.1.2.7) 水中ケーブルの長さは図示による。 （図面番号 ） ケーシング、羽根車等の材質、着脱装置等は図示による。（図面番号 ）
	●グリース阻集器	※ｽﾃﾝﾚｽ鋼板製(SUS304)板厚３㎜以上 ○強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製(FRP)板厚３㎜以上 (5.1.7.8)
	○満水試験継手	※要（取付箇所は図示による。 （図面番号 ））○不要
	●負担金	※不要 ○要（○本工事 ○別途工事）名称：
給湯設備	●給湯方式	●中央式 ●局所式(休憩室・授乳室流し台)
	●配管材料	図面に明記なき配管材料は、下記による。 (2.2.1.2) ○銅管（壁又は床埋設をする場合は、保温付被覆銅管を使用してもよい。） ○耐熱性ライニング鋼管(SGP-HVA,SGP-H-FVA,SGP-H-FCA) ○ポリブデン管 ●ステンレス鋼管(SUS304)（継手 ） ○架橋ポリエチレン管
	●ガス湯沸器	○貯湯式 ●瞬間式 （給排水衛生設備 衛生器具リスト） (5.1.3.4)
	●温水ヒーター	ガス炊き：13A （熱源設備 機器リスト） (5.1.3.5)
	○貯湯式電気温水器	週間タイマーの有無等図示による。 （図面番号 ） (5.1.3.6)
	○ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ給湯器	タンク容量等図示による。 （図面番号 ） (5.1.3.7)
	○ガス給湯器用排気筒	排気筒を外気に開放する場合の頂部形状は図示による。 (5.1.3.8) （図面番号 ）
	●貯湯タンク	材質、電気防食の方式等図示による。 （熱源設備 機器リスト） (5.1.4.3)
消火設備	●消火設備の種類	●屋内消火栓○連結送水管○屋外消火栓○スプリンクラー ○泡消火○粉末消火 ○不活性ガス消火 ○連結散水○フード等用簡易自動消火(5.1.5.2)～(5.1.5.10)
	●配管材料	図面に明記なき配管材料は、下記による。 (2.2.1.2) （１）一般配管 ●配管用炭素鋼鋼管(白管) ○圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370白管)○Sch40 ○Sch80 ○ステンレス鋼管 （ ○一般配管用○配管用 ）(継手) （２）地中配管 ※消火用硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ外面被覆鋼管(SGP-VS) （○屋内 ○屋外 ） ○消火用硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ外面被覆鋼管(STPG370VS 白管Sch40)（○屋内 ○屋外 ）
	●消火ポンプ	フート弁の呼び径等図示による。 （消火設備 機器リスト）(5.1.2.8)
	○連結送水管	送水口の型式及び放水口の口径、材質は図示による（図面番号 ）(5.1.5.3)
	○屋外消火栓	屋外消火栓ﾎｰｽ格納箱 ※鋼板製(1.6mm以上) ○ｽﾃﾝﾚｽ鋼板製(1.5mm以上)(5.1.5.4) 屋外消火栓箱 ※鋼板製(1.6mm以上) ○ｽﾃﾝﾚｽ鋼板製(1.5mm以上) 本体の材質（○鋳鉄製（要部青銅製） ○ステンレス鋳物製）
	○スプリンクラー	閉鎖型スプリンクラーヘッド○湿式 ○乾式 ○予作動式 (5.1.5.5)
	○泡消火	消火薬剤 ※水性膜泡消火薬剤 ○合成界面活性剤泡消火薬剤 (5.1.5.8) 感知用ヘッドの形状は図示による。（図面番号 ）
	○連結散水	散水ヘッドの形状は図示による。（図面番号 ） (5.1.5.10)
厨房機器設備	○機器の固定	燃焼機器、加熱調理機器、高さが1.0mを超える機器及び図示による機器には、床又は壁にｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄで固定できるよう補強及び固定金具を備える。 (5.1.6.1) （図面番号 ）
	○流し	化粧板の有無、流しトラップの材質等図示による。（図面番号 ）(5.1.6.5)
	○作業台（調理台、脇台、盛付台等）	すのこ、引出し、戸棚等の有無等図示による。（図面番号 ） (5.1.6.5)
	○ｶﾞｽﾃｰﾌﾞﾙﾚﾝｼﾞ	甲板の厚さ、材質及びすのこの有無等図示による。（図面番号 ） (5.1.6.6)
	○電気ﾃｰﾌﾞﾙﾚﾝｼﾞ	すのこの有無等図示による。 （図面番号 ） (5.1.6.6)
	○ｶﾞｽ及び電気ﾌﾗｲﾔｰ・焼物器・煮炊釜	加熱方式は、図示による （図面番号 ） (5.1.6.6)
ガス設備	●ガスの種類	●都市ガス 発熱量：46,050 kJ/Nm3 ガス供給者名：大阪ガス㈱ ○液化石油ガス （※５０kg○２０kg）
	●配管材料	図面に明記なき配管材料は、下記による。 (6.2.1.1)～(6.3.1.1) （１）一般配管 ※配管用炭素鋼鋼管(白管) ○圧力配管用炭素鋼鋼管 （２）地中配管 ※合成樹脂被覆鋼管 （●屋内 ●屋外 ） ○ガス用ポリエチレン管（○屋内 ○屋外 ）
	●ガス漏れ警報器	※別途工事（電気設備工事）○本工事（外部出力端子※なし ○あり）(6.2.1.3)
	○防食処置	地中埋設管に電気防食を施す場合は図示による。（図面番号 ）(6.2.2.5)
	○液化石油ガス用鋼管の溶接接合	溶接部の非破壊検査 (6.3.2.2) ※適用しない ○適用する （ ○放射線透過検査 ○浸透探傷検査又は粉体探傷検査） 抜取率 %
	●地中埋設管の接合方法	○ネジ工法 ○ＳＧＭ工法 ●ＰＥ管工法
	●ピット内施工法	※溶接工法 ○
	●負担金	※不要 ○要
ろ過装置設備	●ろ過方式	●砂ろ過方式 ○セラミックろ過方式 ○珪藻土方式 ○カートリッジ方式
	●運転方式	○手動運転 ●自動運転(タイマー設定) ※珪藻土方式とすることも可
	●ろ過能力	（１）屋内２５mプール(温水) 119.0 m3/h 6.0 ターン/日 （２）屋内ジャグジープール 33.8 m3/h 2.0 ターン/h （３）屋外流水プール 108.0 m3/h 6.0 ターン/日 （４）屋外キッズプール 12.7 m3/h 8.0 ターン/日 （５）屋外キッズ・ベビープール(温水) 15.2 m3/h 8.0 ターン/日
	●配管材料	図面に明記なき配管材料は、下記による。 ●水道用硬質塩化ビニル管(VP) ○耐熱性ビニルライニング鋼管(HTLP)
	●制御方式	●温度制御 ●水位制御 ○滅菌制御 ○薬液制御
	●水質試験	遊泳用プールの衛生基準(厚生労働省)による。
	○その他	
駐車機械設備	○運転操作盤	○一台の搬器につき一面を設ける ○ (10.2.2.4) 号機選択スイッチ○設ける ○設けない
	○耐震措置	設計用水平震度は、設計用標準水平震度に地域係数を乗じて求める。 (10.2.2.7) ○地域係数 （ ）
撤去工事	○撤去工事	（１）引き渡しを要する配管、ダクト等の保温材は分離する。 （２）ダクト及び配管等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する。 （３）撤去後の補修は、原則として現状復旧とする。
太陽熱温水器設備	●集熱方式	●液体方式 ○空気方式
	●集熱パネル形状	○平板形 ●真空ガラス管形 ○一体形 ●分離形
	●発電機能	○有り ●無し
	●配管材料	図面に明記なき配管材料は、下記による。 ●一般配管用ステンレス鋼鋼管(SUS) ○銅及び銅合金の継目無管(CP-M)
	○その他	

（設備機材） ボイラー（鋼製簡易ボイラー、鋳鉄製ボイラー、鋼製小型ボイラー、鋼製ボイラー）
温水発生機（真空式温水発生機(鋼製・鋳鉄製)、無圧式温水発生機(鋼製・鋳鉄製)）
冷凍機（チリングユニット(水冷式、空冷式、空気熱源ヒートポンプ)、吸収冷温水機、吸収冷温水機ユニット、遠心冷凍機）
冷却塔（冷却塔）
空気調和機（ﾕﾆｯﾄ形空気調和機、ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ及びｶｾｯﾄ形ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ、ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機、ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機、ｶﾞｽｴﾝｼﾞﾝﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ式空気調和機）
空気清浄装置（ｴｱﾌｨﾙﾀｰ(ﾊﾟﾈﾙ形、折込形)、自動巻取形ｴｱﾌｨﾙﾀｰ、電気集塵器）
全熱交換器（全熱交換器(回転形、静止形)、全熱交換ユニット）
送風機類（遠心送風機(多翼形送風機)、斜流送風機、軸流送風機、消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機）
ポンプ類（横形遠心ポンプ(小形渦巻、小形多段遠心、両吸込渦巻)、水中モーターポンプ（汚水用、雑排水用、汚物用)、立形遠心ポンプ）
ダクト付属品（吹出口・吹出口、風量ユニット(定風量・変風量)）
自動制御（自動制御システム）
衛生器具ユニット（衛生器具ユニット）
タンク(FRP製パネルタンク、密閉形隔膜式膨張タンク(空調用・給湯用)、ステンレス鋼板製パネルタンク(溶接組立形)、ステンレス鋼板製パネルタンク(ボルト組立形))
消火装置（ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ消火ｼｽﾃﾑ、不活性ｶﾞｽ消火ｼｽﾃﾑ(窒素、IG/55、IG/541)、泡消火ｼｽﾃﾑ、ﾊﾛｹﾞﾝ化消火ｼｽﾃﾑ）
厨房機器（厨房システム）
鋳鉄製ふた（マンホールふた、弁桝ふた）

設備機材等指定表

機材	製造者名	製造者名	製造者名
空調機（ガス式）	大阪ガス㈱	パナソニック㈱	ダイキン工業㈱
空調機（電気式）	ダイキン工業㈱	パナソニック㈱	三菱電機㈱
全熱交換器	東芝キャリア㈱	パナソニック㈱	三菱電機㈱
ポンプ	㈱荏原製作所	テラル㈱	㈱川本製作所
送風機	㈱荏原製作所	テラル㈱	三菱電機㈱
衛生器具	TOTO㈱	㈱LIXIL	
ガス湯沸器	㈱ノーリツ	㈱パーパス	㈱リンナイ
受水槽（SUS製）	積水アクアシステム㈱	㈱ベルテクノ	森松工業㈱
消火設備	㈱立売堀製作所	㈱初田製作所	㈱横井製作所
ろ過装置	㈱ダイレオ	鶴亀温水器工業㈱	ミウラ化学装置㈱
温水ヒーター	㈱巴商会	㈱日本サーモエナー	㈱ヒラカワ
太陽光温水器	日本熱源システム㈱	㈱寺田鉄工所	富士エネルギー㈱

Ⅲ．機械設備解体工事仕様

１．共通仕様

１）本仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説(平成24年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。ただし、解体共通仕様書に規定されている項目以外は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版」(以下改修標準仕様書」という。)による。

２）工事種目に電気設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面による。

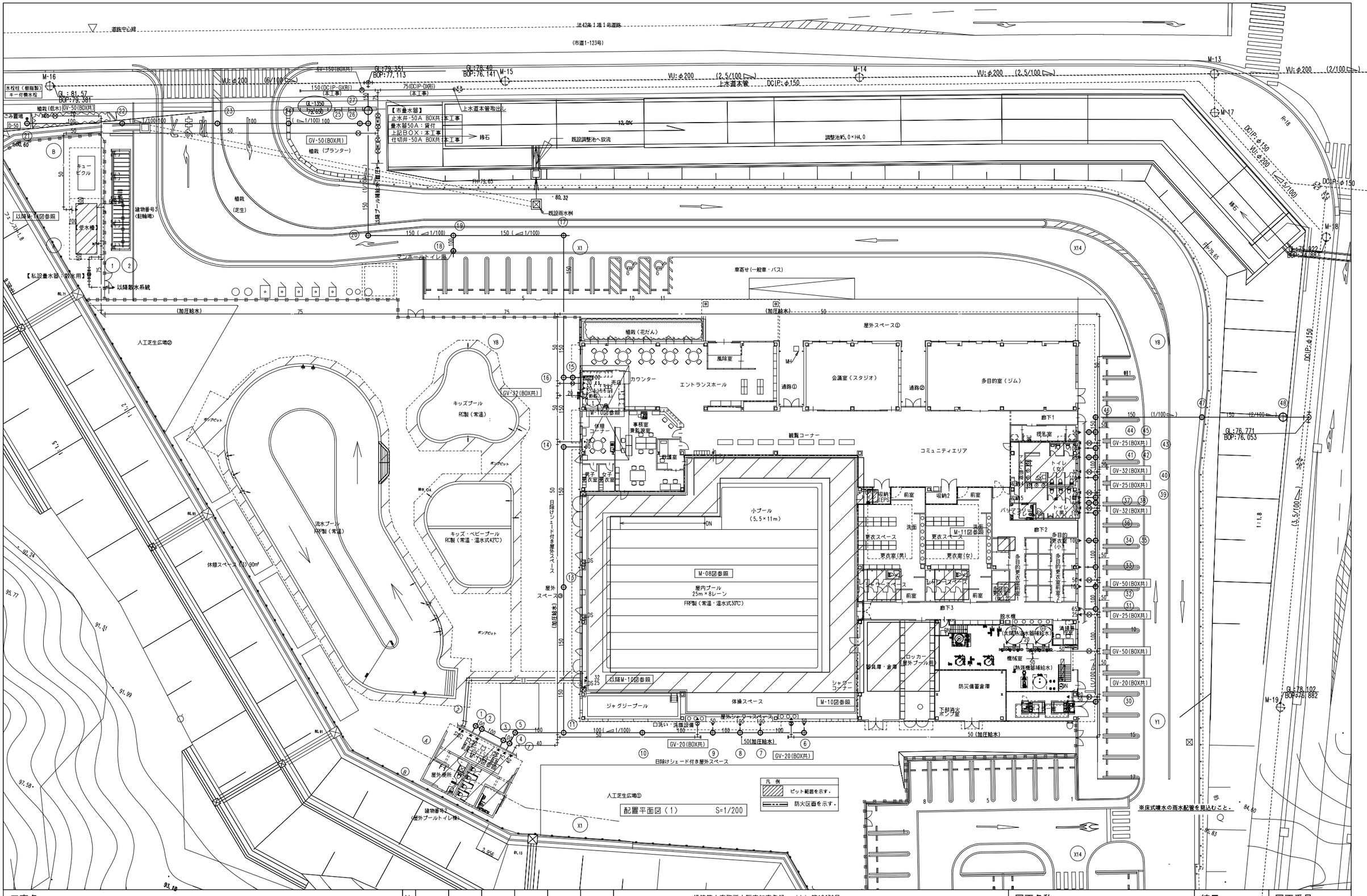
２．特記仕様

１）項目及び特記事項は、●印のついたものを本工事に適用する。ただし●印のない場合は※印を適用する。

２）特記事項に記載の[ ]内表示番号は、解体共通仕様書の編・章・節・項を示す。また、【 】内表示番号は、改修標準仕様書の編・章・節・項を示す。

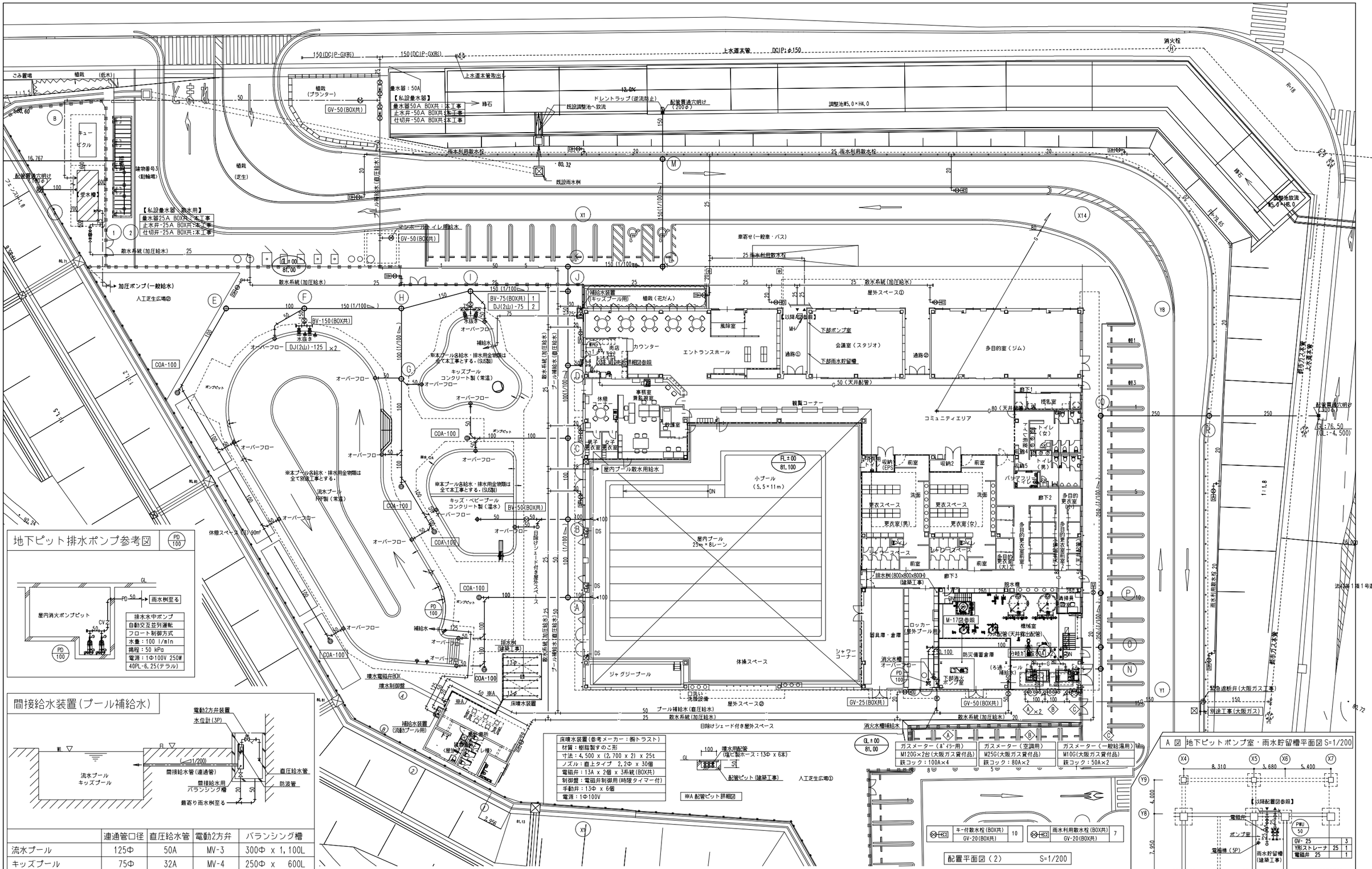
章	項目	特記事項
一般事項	○石綿作業主任者	※適用する 【9.1.2】
	○特別管理産業廃棄物管理責任者	※適用する 【9.1.2】
特別管理産業廃棄物等の処分等	○調査	※調査を行う （適用範囲：パッケージエアコン ） [5.1.3] 使用状況調査（製造所名、製造年、型式、種類、数量等） 処分条件調査（収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設等） 調査結果報告書の提出 ○微量PCBの測定を行う（対象機器： ）
	○特別管理産業廃棄物の処分等	○特別管理産業廃棄物 [5.4.1] 種類：○廃石綿等／処分方法：※アスベスト含有建材の除去等による 種類：○PCBを含む機器類／処分方法：※保管（保管場所： ） 種類：○PCB含有シーリング／処分方法：※保管（保管場所： ） 種類：○廃油／処分方法：○ 中間処理施設再生処理 ○焼却処分 種類：○廃酸／廃アルカリ／処分方法：○ 製造業者又は専門業者（回収委託）ー○再生処理 ○特殊な建設副産物の回収及び処分 [5.5.1] 種類：○フロン／処分方法：※登録回収業者（回収委託）ー ○破壊 ○再利用 種類：○ハロン／処分方法：※設備設置業者（回収委託）ー ○再利用○保管 種類：○イオン化式感知器／処分方法：※製造業者又は販売業者（回収委託） 種類：○六フッ化硫黄（SF6）ガス／処分方法：※製造業者又はガス回収業者（回収委託）ー○ 破壊 ○ 再資源化 ○再使用 種類：○特定化学物質／処分方法：○回収 ○処分
	○特別管理産業廃棄物リスト	※別図による。 図面番号（ ）
環境配慮改修工事 アスベスト処理	○施工調査等	施工調査（アスベスト含有建材の有無） 【9.1.1】 ※監督員、工事監理者、請負者立会のもと調査を行う。 目視及び設計図書等による製造年等の確認 ○アスベスト含有建材の分析調査 分析方法 ○JIS A1481「建材製品中のアスベスト含有測定方法」による。 ※「建材中の石綿含有率の分析方法」（平成18年8月21日基発第0821002号、基安化発第0821001号及び平成20年2月6日基安化発第0206003号）による。 分析結果報告書の提出
	○ｱｽﾍﾞｽﾄ含有保温材等の除去及び処分	除去工法 【9.1.1】【9.1.4】 ※手ばらし(湿潤化) ○（ ）一時保管場所（ 資材置場 ） 除去物及び汚染物等の処理 ※密封処理 ○セメント固化 処分 ○埋立処分 ○溶解固化
	○ｱｽﾍﾞｽﾄ含有成形板の除去及び処分	除去工法 【9.1.1】【9.1.5】 ※手ばらし （ ） 一時保管場所（ 資材置場 ） 処分 ○埋立処分 ○
	○ 処分場	※石膏ボード・化粧石膏ボード・エルボ保温材・煙道断熱材は管理型処分場 岩綿吸音板・硅酸カルシウム板は安定型処分場に廃棄すること
	○手続き等	※所轄の労働基準監督署及び奈良県景観・環境総合センター（奈良市内においては奈良市保健・環境検査課）に必要な書類の届出を行うこと。また、その内容を周辺住民の見やすい場所に掲示すること。
	○除去後の仕上げ	○仕上げ表による
	○ｱｽﾍﾞｽﾄ含有材ﾘｽﾄ	○（ ） ○（ ） ○（ ） ○（ ）

工事名	決裁欄	設計者	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	機械設備工事 特記仕様書（2）	ー（A1） ー（A3）	M-02



配置平面図(1) S=1/200

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト)第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	機械設備工事 給排水衛生設備 配置図(1)	1/200(A1) 1/400(A3)	M-03



地下ピット排水ポンプ参考図

排水水中ポンプ
自動交互並列運転
フロート制御方式
水量：100 l/min
揚程：50 kPa
電源：1Φ100V 250W
40PL-6.25(テラル)

間接給水装置（プール補給水）

	連通管口径	直圧給水管	電動2方弁	バランシング槽
流水プール	125Φ	50A	MV-3	300Φ x 1,100L
キッズプール	75Φ	32A	MV-4	250Φ x 600L

床噴水装置（参考メーカー：㈱トラスト）
材質：樹脂製すのこ形
寸法：4,500 x (2,700 x 2) x 25t
ノズル：直上タイプ 2.2Φ x 30個
電磁弁：13A x 2個 x 3系統(BOX共)
制御盤：電磁弁制御用(時限タイマー付)
手動弁：13Φ x 6個
電源：1Φ100V

ガスメーター（ボイラー用）	ガスメーター（空調用）	ガスメーター（一般給湯用）
M120G×2台(大阪ガス賃付品)	M25G(大阪ガス賃付品)	M10G(大阪ガス賃付品)
鉄コック：100A×4	鉄コック：80A×2	鉄コック：50A×2

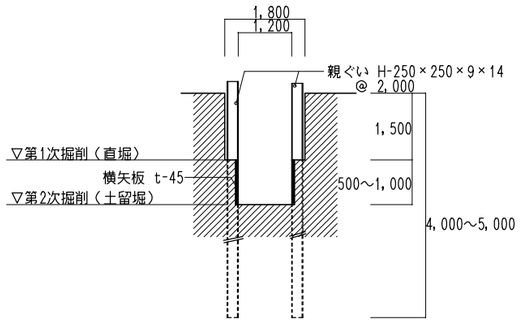
工事名	決裁欄	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		機械設備工事 給排水衛生設備 配置図(2)	1/200(A1) 1/400(A3)	M－０４

一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

プール排水桝リスト

記号	寸　法	深さ (設計GL-)	形状	蓋	仕　様	備　考
北側排水系統(調整池)						
A	100A-300φ	700	WY	化粧ふた	インバート桝	塩ビ製内ふた共
B	〃	1,000	90Y	〃	〃	〃
C	〃	1,200	90Y	〃	〃	〃
D	〃	1,350	ST	〃	〃	〃
E	〃	800	45L	〃	〃	〃
F	150A-300φ	1,300	90Y	〃	〃	〃
G	100A-300φ	800	90Y	〃	〃	〃
H	150A-300φ	1,450	90Y	〃	〃	〃
I	〃	1,600	90Y	〃	〃	〃
J	〃	1,750	90Y	〃	〃	〃
K	〃	1,800	90L	〃	〃	〃
L	〃	1,900	90L	〃	〃	〃
M	〃	2,300	——	T-14	〃	逆流防止付
東側排水系統(道路雨水桝)						
N	100A-300φ	700	90L	化粧ふた		塩ビ製内ふた共
O	250A-300φ	3,000	DR	〃	ドロップ桝	〃
P	〃	4,000	90Y	〃	インバート桝	〃
Q	〃	4,200	90L	〃	〃	〃
R	〃	4,400	ST	T-14	〃	逆流防止付

注記：・上記リスト中の深さについては、参考とし現地測量の上決定する事。
・PVC製雨水桝とし、立上り管は塩ビ管(VP)にて設置行うこと。
・管底GL-1,500以上の配管施工に関しては、矢板施工を行うこと。



※施工に当り安定計算等により安全性を確認の上施工のこと。

矢板施工参考図

北側排水系統桝リスト

記号	寸　法	深さ (設計GL)	形状	蓋	仕　様	備　考
1	100A-150φ	600	UT	塩ビ製	トラップ桝	
2	〃	650	90Y	〃	インバート桝	
3	〃	750	90Y	〃	インバート桝	
4	〃	800	90L(UT)	〃	トラップ桝	
5	〃	900	45L	化粧蓋	インバート桝	塩ビ製内ふた共
6	〃	700	90L	〃	〃	〃
7	〃	800	UT	〃	〃	〃
8	〃	840	UT	〃	〃	〃
9	〃	890	UT	〃	〃	〃
10	300φ	995	——	〃	トラップ桝	〃
11	150A-200φ	1,100	WY	〃	インバート桝	〃
13	150A-300φ	1,340	ST	〃	インバート桝	〃
14	〃	1,510	90Y	〃	〃	〃
15	100A-200φ	1,000	DR	〃	ドロップ桝	〃
16	150A-300φ	1,610	90Y	〃	インバート桝	〃
17	〃	1,790	90L	T-14	〃	
18	100A-200φ	1,000	DR	〃	ドロップ桝	
19	150A-300φ	1,940	90Y	〃	インバート桝	
20	〃	2,050	90L	〃	〃	
21	100A-150φ	500	90L	塩ビ製	〃	
22	〃	750	ST	〃	〃	
23	100A-200φ	1,000	ST	〃	〃	
24	〃	1,200	ST	〃	〃	
25	300φ	1,400	——	〃	トラップ桝	
26	150A-300φ	2,200	DR	〃	インバート桝	
27	公共桝	2,850	ST	MHD	ドロップ桝	BOP-EL:78.15

注記：・上記リスト中の深さについては、参考とし現地測量の上決定する事。
・施工については、香芝市下水道基準に基づき完全に行う事。　（参考図参照）
・設計基準GL±0=81.00とする
・排水配管勾配：1/100とする。
・UT合流桝には二重トラップ防止用通気口を設けること。
・宅内排水管施工及び申請に関しては香芝市指定工事店にて行うこと。
・管底GL-1,500以上の配管施工に関しては、矢板施工を行うこと。

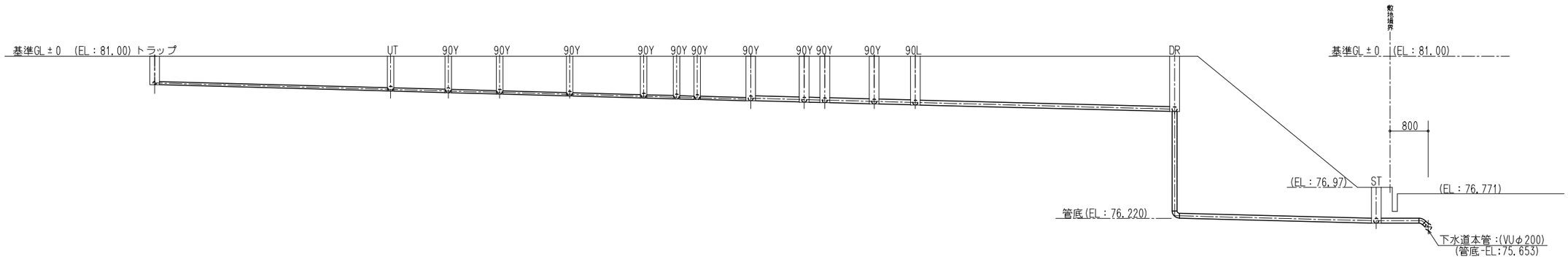
東側排水系統桝リスト

記号	寸　法	深さ (設計GL)	形状	蓋	仕　様	備　考
30	300φ	700	——	化粧ふた	トラップ桝	塩ビ製内ふた共
31	100A-200φ	870	UT	〃	インバート桝	〃
32	〃	920	90Y	〃	〃	〃
33	100A-200φ	1,180	90Y	〃	〃	〃
34	300φ	1,000	——	〃	トラップ桝	〃
35	100A-300φ	1,280	90Y	〃	インバート桝	〃
36	〃	1,330	90Y	〃	〃	〃
37	300φ	700	——	〃	トラップ桝	〃
38	100A-300φ	1,360	90Y	〃	インバート桝	〃
39	〃	1,380	90Y	〃	〃	〃
40	〃	1,420	90Y	〃	〃	〃
41	300φ	700		〃	〃	〃
42	150A-300φ	1,460	90Y	〃	〃	〃
43	〃	1,490	90Y	〃	〃	〃
44	300φ	700	——	〃	トラップ桝	〃
45	150A-300φ	1.530	90Y	〃	インバート桝	〃
46	〃	1,560	90L	〃	〃	〃
47	〃	1,700	DR	MHD	ドロップ桝	
48	公共桝	4,980	ST	MHD	インバート桝	BOP-EL:76.02

注記：・上記リスト中の深さについては、参考とし現地測量の上決定する事。
・施工については、香芝市下水道基準に基づき完全に行う事。
・設計基準GL±0=81.00とする
・排水配管勾配：1/100とする。
・UT合流桝には二重トラップ防止用通気口を設けること。
・宅内排水管施工及び申請に関しては香芝市指定工事店にて行うこと。
・管底GL-1,500以上の配管施工に関しては、矢板施工を行うこと。　（参考図参照）

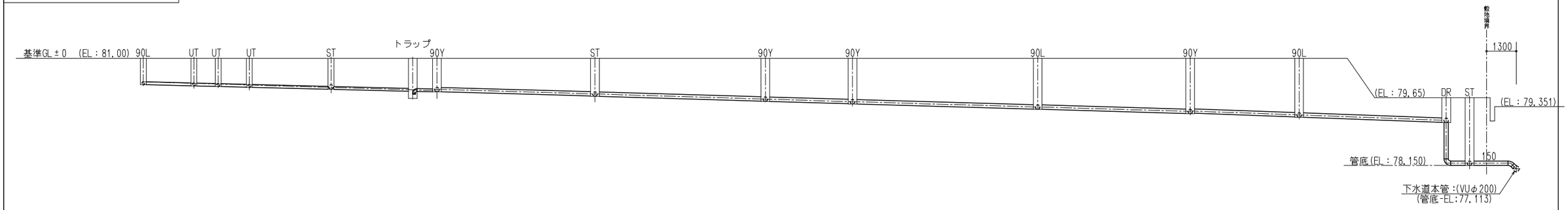
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 給排水衛生設備　桝リスト	1/200(A1) 1/400(A3)	M－０５

東側排水系統桝リスト



桝記号	単位	30	31	32	33	35	36	38	39	40	42	43	45	46	47	48	下水本管
管　径	mm	VUφ100					VUφ100			VUφ150					VUφ150		VUφ200
勾　配		1/100					1/100							1/100	2/100		
桝間長さ	m	11.4	2.8	2.5	3.4	3.6	1.6	4.0	2.6	2.6	4.0	2.4	2.0	12.6	9.8	4.0	
土　被	+mm	600	770	820	1,080	1,180	1,230	1,260	1,280	1,270	1,310	1,340	1,380	1,410	1,550 4,630	800	918
地盤高さ	EL	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00 81.00	76.97	76.771
管底高さ	EL	80.30	80.13	80.08	79.82	79.72	79.67	79.64	79.62	79.58	79.54	79.51	79.47	79.44	79.30 76.22	76.02	75.653
管底高さ 基準GL-深さ	-mm	700	870	920	1,180	1,280	1,330	1,360	1,380	1,420	1,460	1,490	1,530	1,560	1,700 4,780	4,980	5,347

北側排水系統桝リスト



桝記号	単位	6	7	8	9	10	11	12	13	14	16	17	19	20	26	27	下水本管
管　径	mm	VUφ100							VUφ150				VUφ150				VUφ200
勾　配		1/100							1/100				1/100				
桝間長さ	m	5.2	2.5	3.2	8.4	8.4	2.7	14.5	16.5	8.0	17.0	14.0	10.0	13.5	2.0	4.0	
土　被	+mm	600	700	740	790	895	1,000	1,020	1,190	1,360	1,460	1,640	1,790	1,900	700 1,290	1,350	2,038
地盤高さ	EL	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	81.00	79.65 79.65	79.65	79.351
管底高さ	EL	80.30	80.20	80.16	80.11	80.01	79.90	79.83	79.66	79.49	79.39	79.21	79.06	78.95	78.80 78.21	78.15	77.113
管底高さ 基準GL-深さ	-mm	700	800	840	890	995	1,100	1,170	1,340	1,510	1,610	1,790	1,940	2,050	2,200 2,790	2,850	3,887

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 給排水衛生設備　排水配管縦断図	1/200(A1) 1/400(A3)	M-06

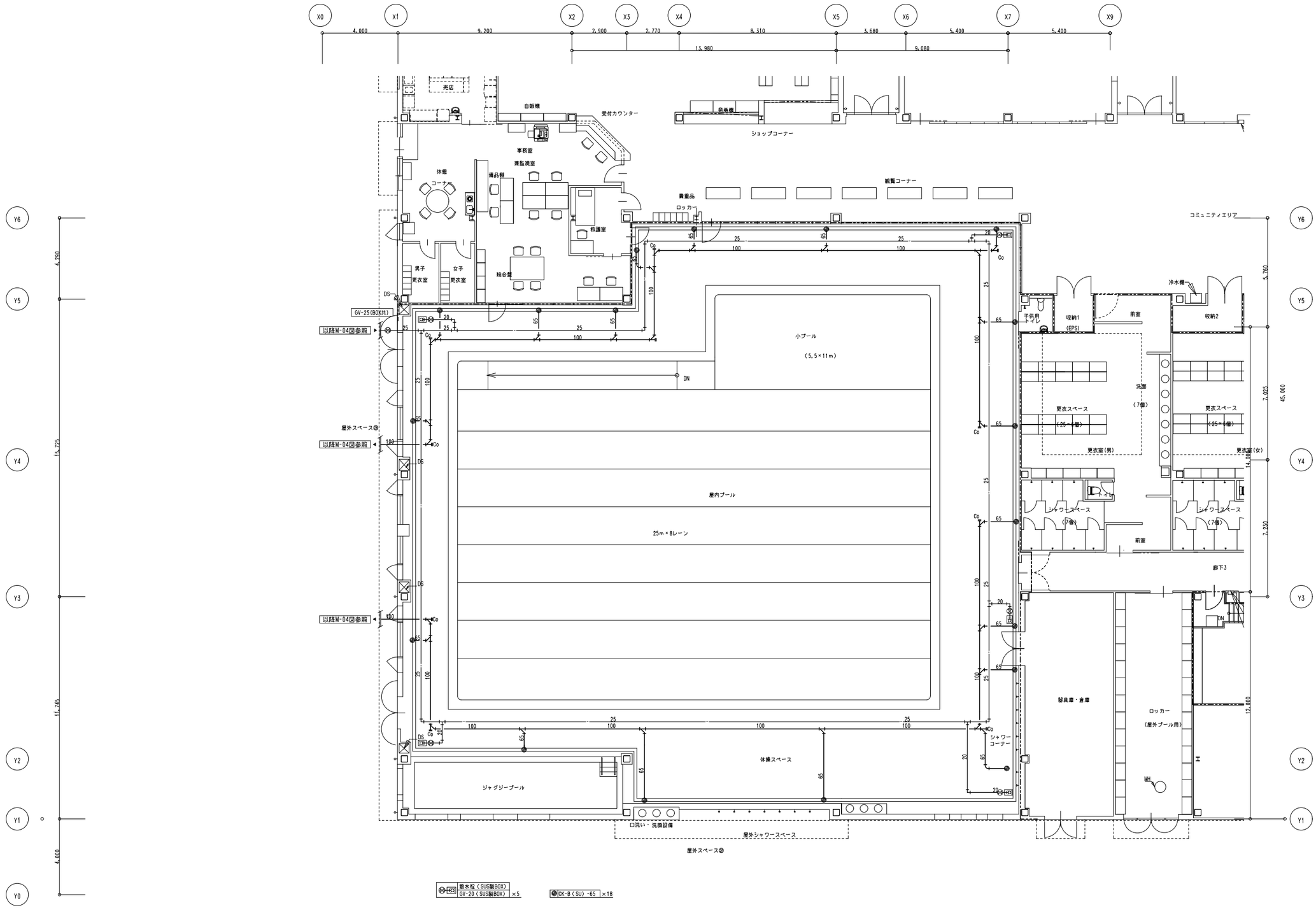
衛生器具リスト

器具名	仕様	参考品番	付属品	電源	屋外	ゴミ置場	売店	屋内プール内	休憩コーナー	器具庫・倉庫	バリアフリートイレ	授乳室	トイレ(男)	トイレ(女)	多目的更衣室	子供用トイレ	廊下3	機械室	ボイラ室	清掃員控室	男子更衣室			女子更衣室			屋内プール		屋外プール		屋外トイレ				合計	備考
																					洗面	シャワー	トイレ	洗面	シャワー	トイレ	シャワーコーナー	口洗い洗濯	シャワースペース	口洗い洗濯	バリアフリートイレ	男	女	手洗い		
トイレパック	ｳｫｼｭﾚｯﾄ,便ふた無,ｵｽﾄﾒｲﾄ,手すり,電気温水器付	UADAK21R1A1ADN1WA	TCF5554AUPR（ウォシュレット）,紙巻き 他必要付属品共	1φ100V							1																								1	【JIS C 9219の試験方法による】
トイレパック	ｳｫｼｭﾚｯﾄ,便ふた無,ｵｽﾄﾒｲﾄ,手すり,電気温水器付	UADBK31L1A1AND1WA	TCF5554AUPR（ウォシュレット）,紙巻き 他必要付属品共	1φ100V																											1				1	【JIS C 9219の試験方法による】
洋風便器	ウォシュレット	CS596BS	SH596BAR,TCF5534AU（ウォシュレット）,便器洗浄リモコン共,YH702（紙巻器）	1φ100V									3	5																		2	4		14	
洋風便器	ウォシュレット,手洗付	CS597BS	SH597BAR,TCF5534AU（ウォシュレット）,便器洗浄リモコン共,YH702（紙巻器）	1φ100V																			1			1									2	
幼児用洋風便器	暖房便座,便ふた無	CS300B	S300BK,TS300SGR,T82C38,TCF40（暖房便座）,YH51R（紙巻器）	1φ100V												1																			1	
小便器	壁掛けタイプ,自動洗浄	UFS900R		1φ100V									4																			4			8	
オストメイト	電気温水器付	UAS81RDB2NW	側板共	1φ100V									1	1																					2	【JIS C 9219の試験方法による】
掃除用流し		SK22A	TK22,T23AEQ20,TN114,T9R,HH04060,T37SGEP										1	1																		1			3	
手洗器	自動単水栓	LSE570APR		1φ100V												1																			1	【JIS C 9219の試験方法による】
壁掛洗面器	単水栓	L30D	T205UNRC,止水栓共																1																1	
埋込手洗器	自動サーモ水栓	L530	TLE28SS2A,TLDP2105J	1φ100V													5				7			7											19	【JIS C 9219の試験方法による】
埋込手洗器	吐水口回転タイプ	L530	TLHG31DEFR,止水栓																									3		3					6	
埋込手洗器	自動単水栓	L530	TLE28SS1A,TLDP2105J	1φ100V									3	3																					6	【JIS C 9219の試験方法による】
埋込手洗器	自動単水栓	L501	TLE26SS1A,TLDS2105J,止水栓	1φ100V																														5	5	【JIS C 9219の試験方法による】
壁掛洗面器	自動混合水栓,水石けん入れ	L30DM	TLE28SS2A,TS126AR,TL220D,T22BP	1φ100V			1																												1	【JIS C 9219の試験方法による】
洗面器	自動サーモ水栓	L210C	TLE28SS2A,TL250D,TLDS2105												2																				2	【JIS C 9219の試験方法による】
スライドバー		TBW07019J														1																			1	
シャワー水栓	ｻｰﾓ付混合水栓	TBV03410J1														1						7			7						1	1		17	【JIS C 9219の試験方法による】
シャワー水栓	ｻｰﾓ付混合水栓	TBW01022J	TBV02403J,TBW08009J,TBW07019J												2																				2	【JIS C 9219の試験方法による】
直立ｼｬﾜｰ用サーモスタット	露出配管用	TM440BX32	逆止弁共							2																									2	
ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞｼｬﾜｰ水栓	固定シャワー	TB18RR																									8		7						15	
オートストップ単水栓	自閉式止水栓：埋込形	TBF19R																									8		7						15	
止水栓		TGB9AX32								2																									2	
混合水栓	レバー式	TKS05303J					5																												5	
電気温水器	床置き飲料用　12L	REKB12A12SW36D	週間タイマー,耐震脚,混合栓,排水ホッパー,止水栓,接続口キャップ	1φ100V					1																										1	
洗濯機パン	横水栓共	PWP800N2W	TW11R															1		1															2	
散水栓		T28UNH13	B-3共　　【雨水利用散水栓】		7																														7	
横水栓		T200SNR13C																														1	1		2	
散水栓		T28UNH13	ステンレス製BOX共					5																											5	
散水栓	キー式	T28KUNH13	B-3共		10																														10	
コン柱	樹脂製,キー式水栓	T200CSNR13			1	1																													2	
手すり	建築工事												○	○																	○	○				
化粧鏡	建築工事												○	○							○			○				○		○		○	○			
洗面用カウンター	建築工事												○	○							○			○				○		○		○	○			
ベビーチェア	建築工事										○		○	○																	○	○	○			
フィッティグボード	建築工事		手すり共											○																						
流し台	建築工事		電気温水器・混合水栓共　　（止水栓取付は設備工事とする。）									○																								
流し台	建築工事		（止水栓取付は設備工事とする。）						○																											
おむつ替えシート	建築工事										○																				○					

注)色の選択が可能な器具については、事前に色見本の提示をしたうえで建築意匠担当者及び施設担当者と協議し、決定するものとする。
注)配管用面台の高さについては、水栓の取付高さ及び化粧鏡の取付高さを確認したうえで建築意匠担当者と協議を行い決定するものとする。（施工図作成の際に協議をするものとする。）
注)各器具の消費電力が決定した後、電気設備工事へ連絡を行うこと。（盤の発注時期を考慮し、事前に連絡を行うものとする。）
注)各器具の取付壁補強は、建築工事とする。

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								機械設備工事 給排水衛生設備　　衛生器具リスト	ー（A1） ー（A3）	M-07

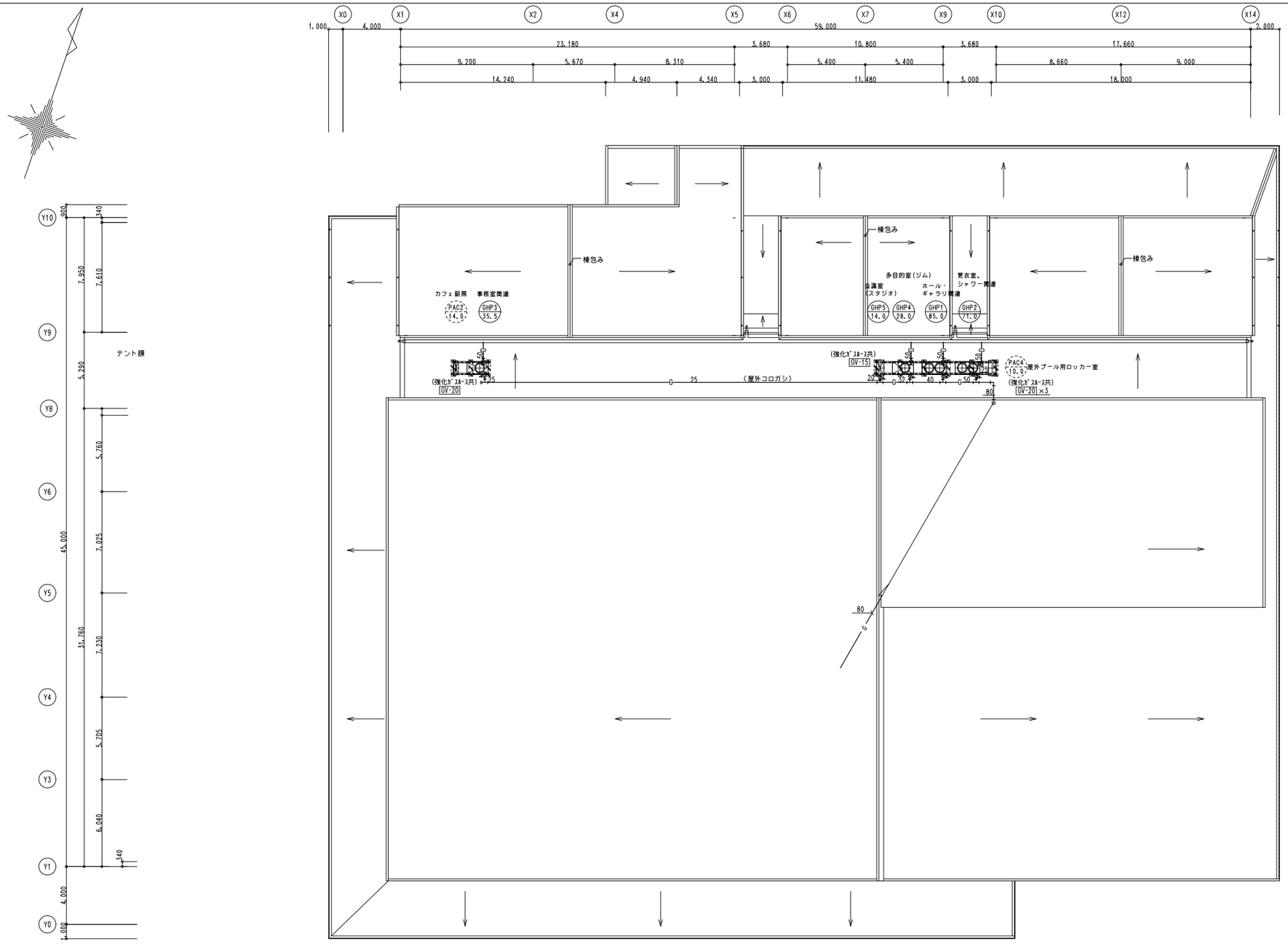
一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一



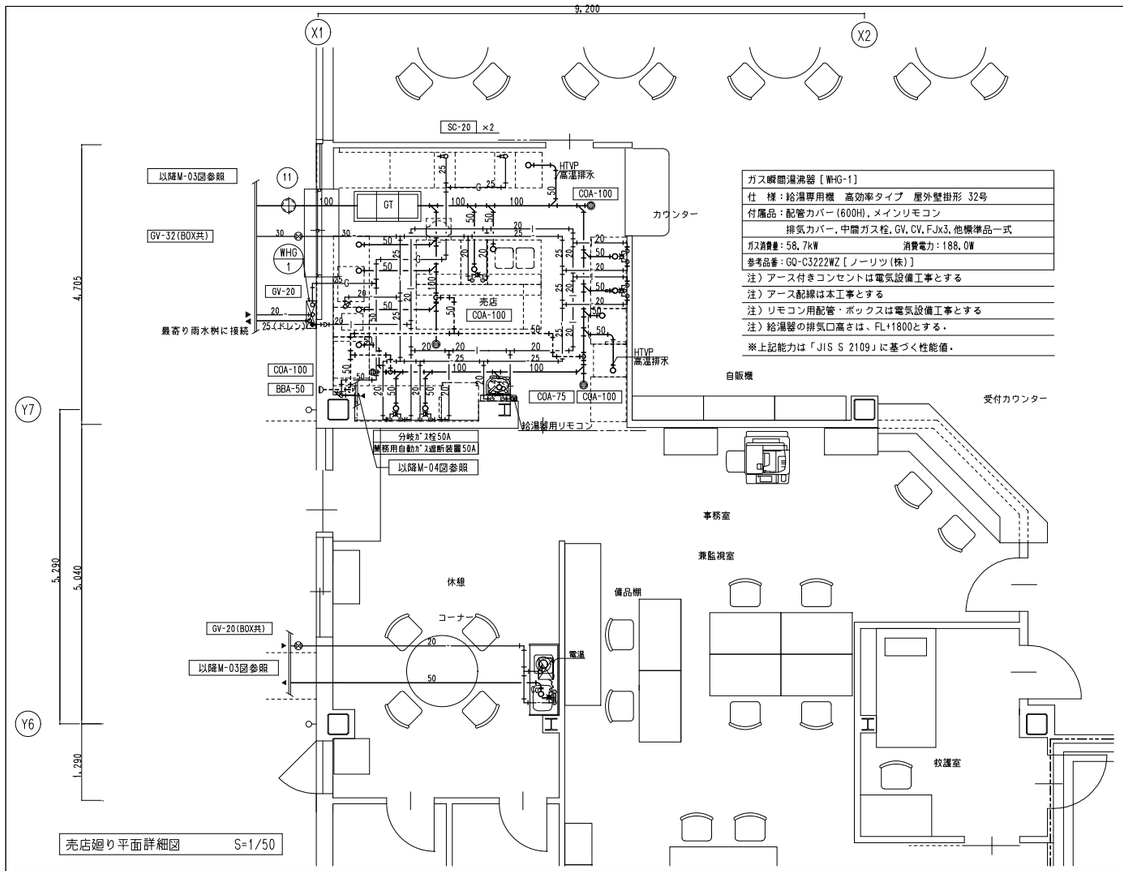
1階平面図 S=1/100

[凡 例]
防火区画を示す.

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 給排水衛生設備 屋内プール廻り平面図	1/100(A1) 1/200(A3)	M-08



工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事 ガス設備　屋根階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-０９



売店廻り平面詳細図　S=1/50

ガス瞬間湯沸器［WHG-1］
仕　様：給湯専用機　高効率タイプ　屋外壁掛形 32号
付属品：配管カバー(600H),メインリモコン
排気カバー,中間ガス栓,GV,CV,FJx3,他標準品一式
ガス消費量：58.7kW　　消費電力：188.0W
参考品番：GQ-C3222WZ［ノーリツ(株)］
注）アース付きコンセントは電気設備工事とする
注）アース配線は本工事とする
注）リモコン用配管・ボックスは電気設備工事とする
注）給湯器の排気口高さは、FL+1800とする。
※上記能力は「JIS S 2109」に基づく性能値。

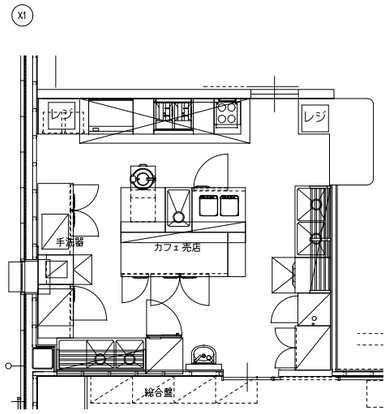
［参考］器具リスト　※売店内機器は、別途工事とする。（各器具への接続は、機械設備とする。）

品番	名称	規格仕様	外形寸法(mm) 間口	奥行	高さ	数量	給排水 給水(A)	給湯(A)	排水(A)	ピット	ガス(都市ガス) 口径(A)	消費量(kW)	電気(kW) 単相100V	単相200V	三相200V	フード	備考
1	冷凍冷蔵庫	HRF-63AT-1	625	650	1910	1			40				0.414				定格内容積337L(冷蔵室241L冷凍室96L)
2	水切付二槽シンク		1500	600	800	1	15×2	15×2	40×2								
3	パイプ棚		1500	350	1段	1											
4	テーブル形冷凍庫	FT-90SNG-1	900	600	800	1			40				0.329				定格内容積57L
5	ソフトクリームマシン	※Kolice	620	600	800	1							2.000				
6	キューブアイスメーカー	IM-35M-2(特	500	600	800	1	15		40				0.210				貯氷量約18kg 奥行600仕様
7	キューブアイススライサー	CR-S1S	320	400	450	1							0.200				
8	ジュースディスペンサー	※Kolice	590	445	680	1							0.350				
9	テーブル形冷蔵庫	RT-120SNG-1-ML	1200	600	800	1			40				0.328				定格内容積245L
10	テーブル形冷蔵庫	RT-180SDG-1-RML	1800	750	800	1			40				0.341				定格内容積551L
11	上棚		2100	350	2段	1											
12	作業台		300	750	800	1											
13	テーブル形冷凍庫	FT-90MDCG	900	750	800	1			40				0.329				定格内容積206L
14	IHクッキングヒーター	KZ-CK1401	304	345	54	2							1.400			Ⓓ	
15	一槽シンク		450	750	800	1	15	15	40								
16	炊飯ジャー	JNO-B361	360	426	383	1								1.610			保温容量2升(3.6L)
17	炊飯台		750	750	800	1											
18	引出付作業台		850	600	800	1											
19	電気グリドル	CGHE-7560B	750	600	300	1									6.050	Ⓓ	
20	置台		750	600	500	1											
21	作業台		350	600	800	1											
22	ガスフライヤー	CF3-GA13W-L12	665	600	800	1					15	12.80				Ⓓ	油量2L ×2
23	作業台		(350)	600	800	1											※現寸合わせ
24	ガスゆで麺器	CM-4560	450	600	800	1			40 (耐熱100℃)		15	9.10				○	
25	二槽シンク		(1200)	600	850	1	15×2	15×2	40 ×2								※現寸合わせ
26	パイプ棚		(1800)	350	1段	1											※現寸合わせ
27	食器洗浄機	AU70-E05	600	600	850	1		15	40 (耐熱50℃)						6.000		給湯条件50℃以上
28	包丁まな板消毒保管機	KCSK-5-eX	550	550	1900	1			40						3.100		内装No.2 収容数 まな板 5枚 包丁16本
29	戸棚		750	600	1900	1											
	設備容量合計											21.90	7.301	1.610	15.150		

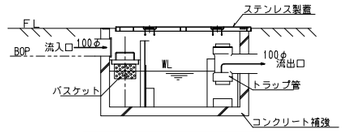
注）設備容量の数値は各 台当たりを示す　注）付属品として記載のない備品類収納物は含まない

電気温水器（REKB12A12SW36D）
容　量：12L（飲料・洗い物用）
付属品：　シングル混合栓,排水ホッパー,耐震用脚,
アングル止水栓,転倒防止金具　他必要部材共
電　源：　1φ-100V （1.1KW）

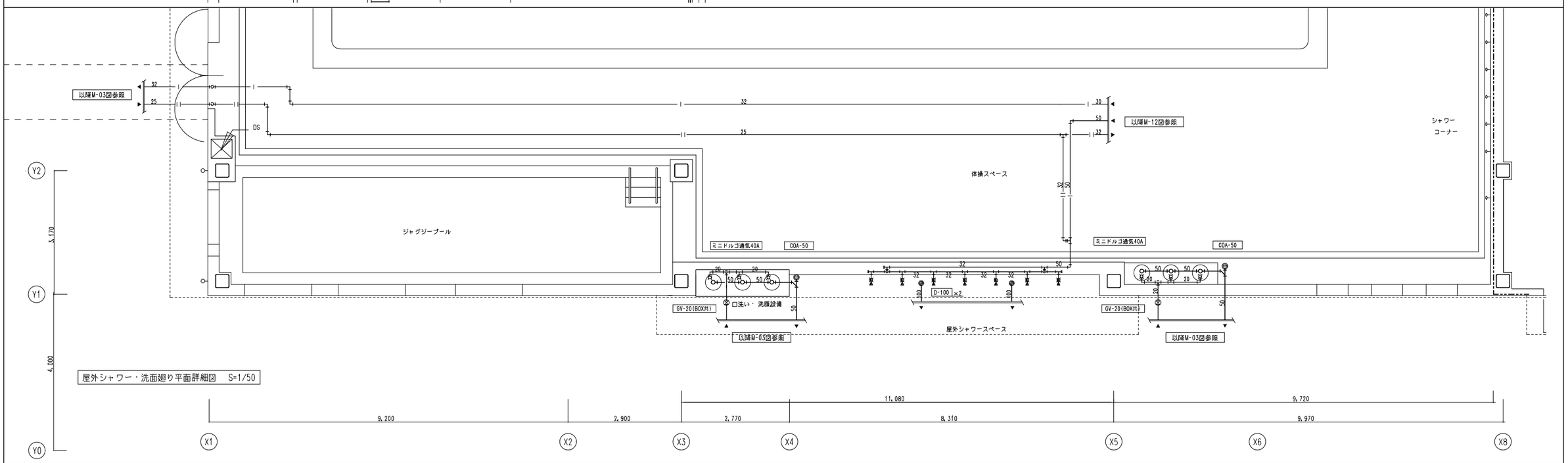
※上記消費電力は「JIS C 9219」の定格条件及び試験方法による。



グリーストラップ
形　式：ステンレス製　ﾊﾞｲﾊﾟｽ流入式 床置型 3槽式
容　量：100 L
寸　法：1000 x 400 x 500H
付属品：ステンレス製ふた,受枠,フック他付属品共
コンクリート補強工事(t=120)共

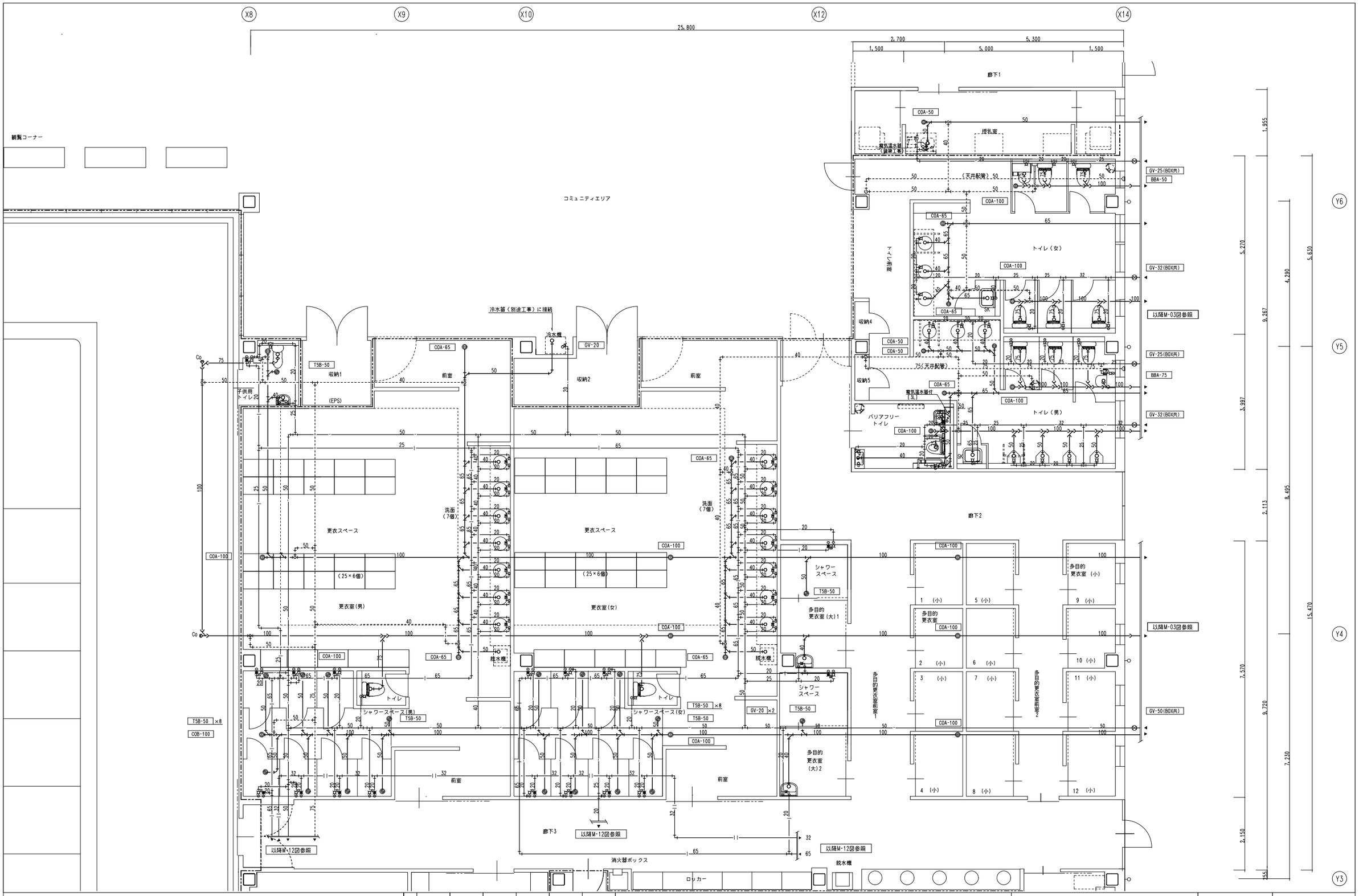


グリーストラップ参考図

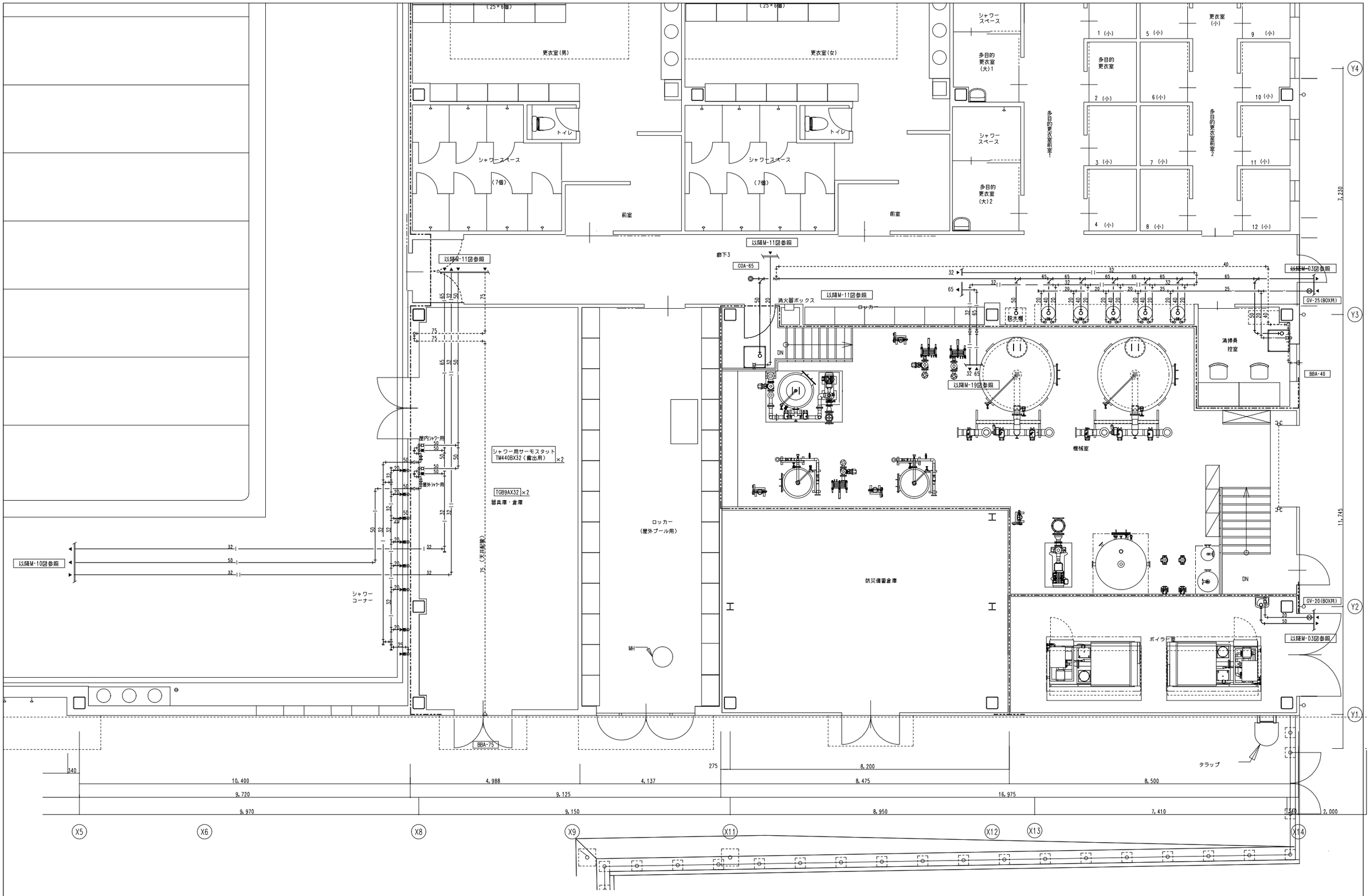


屋外シャワー・洗面廻り平面詳細図　S=1/50

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事 給排水衛生設備　平面詳細図－1	1/50(A1) 1/100(A3)	M－１０



工事名	決裁欄		図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事 給排水衛生設備　平面詳細図－２	1/50(A1) 1/100(A3)	M－１１

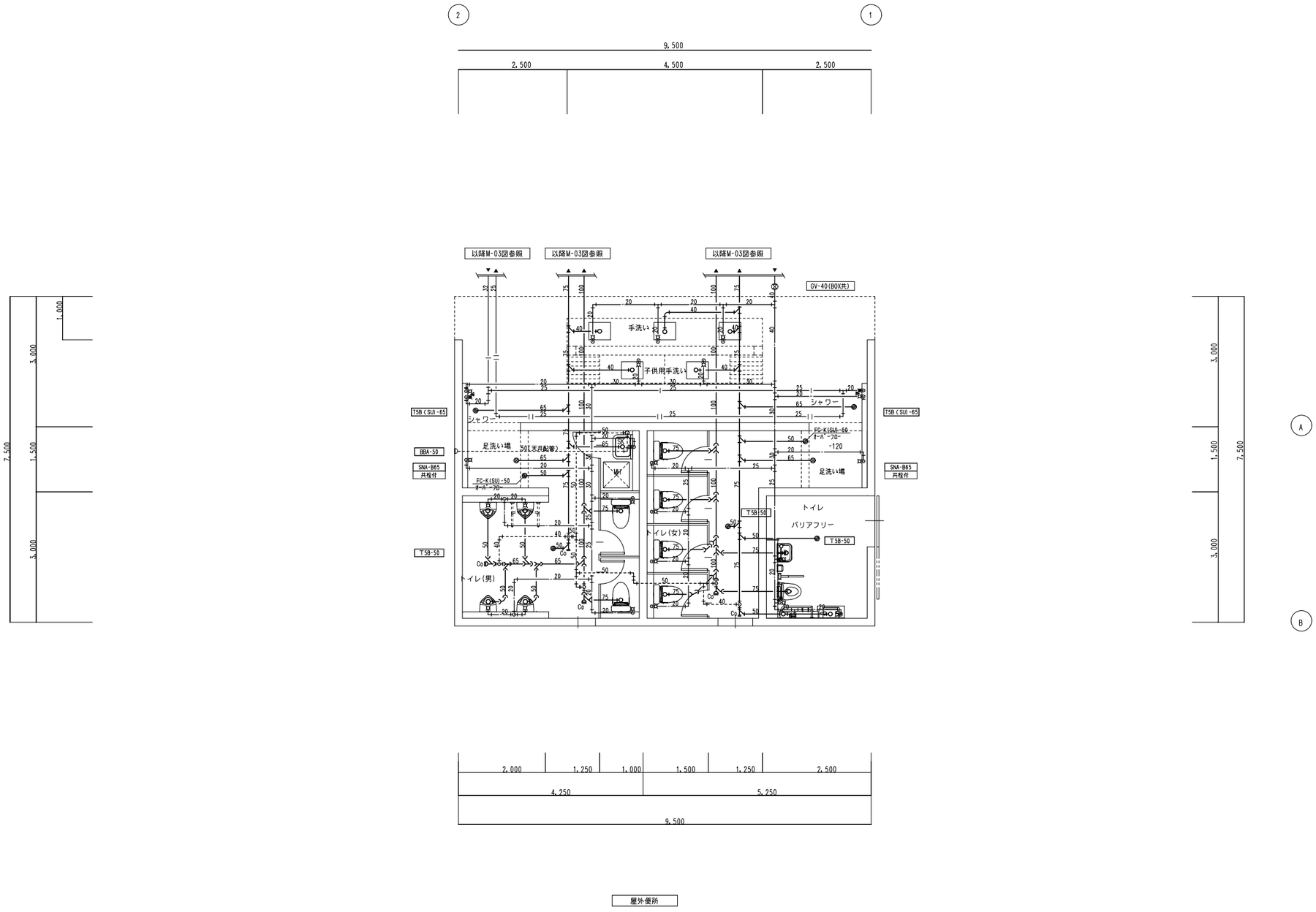


工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								機械設備工事 給排水衛生設備　平面詳細図-3	1/50(A1) 1/100(A3)	M-12

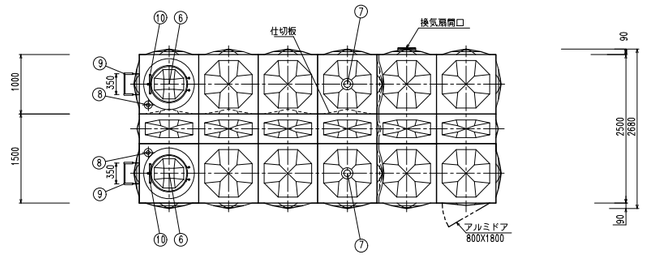
一級建築士事務所大阪府知事登録　(ト)第12476号

パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所

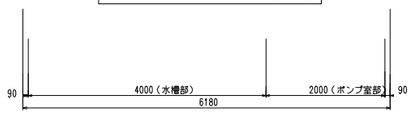
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

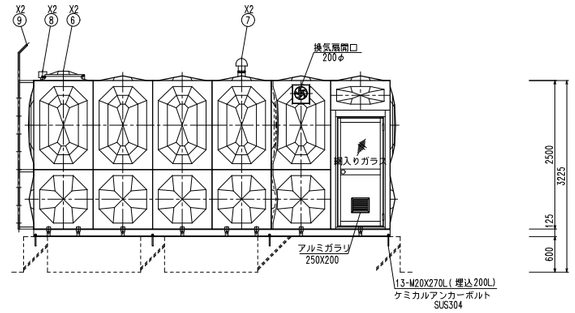


工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									機械設備工事 給排水衛生設備　平面詳細図-4	1/50(A1) 1/100(A3)	M－１３

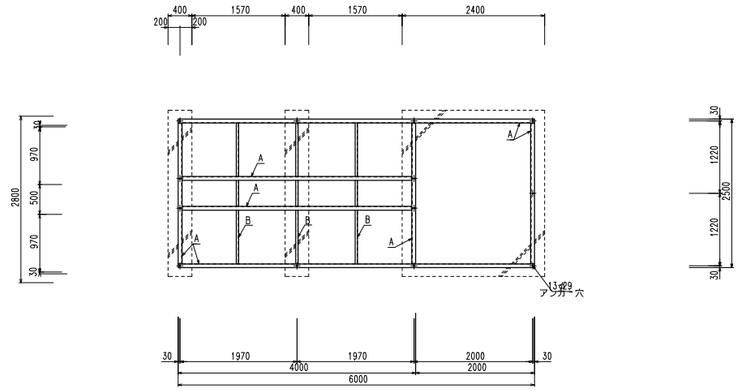


本体平面図　S=1/50





本体立面図　S=1/50



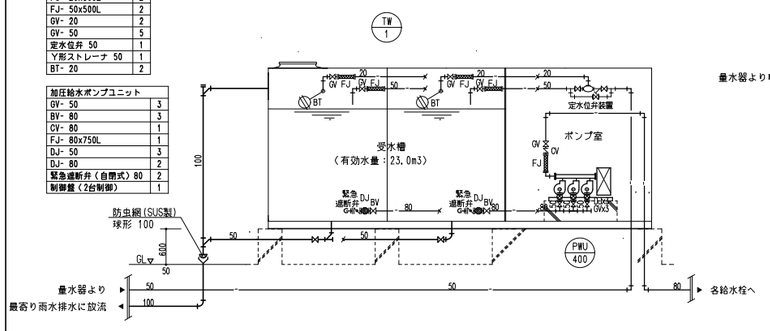
本体受台伏図　S=1/50

溶接組立形ステンレスパネルタンク仕様								
設計水平震度	Kh＝1.0	10	内　はしご	SUS329J4L	330X300	2	L30X30
寸　法	2500(1000+1500)X6000(4000+P2000)X2500	9	外　はしご	STKM	350X300	2	φ25.4-RB16
本　体	天井板　t1.5　側板２段　t1.5　SUS329J4L	8	電極取付用座	SUS316	50A	2	内外ソケット
	側板1段　t2.0　底板（ブレス)t2.0　SUS444	7	通　気　口	A B S	100A	2	防虫網付
	ポンプ室　t1.5　SUS444	6	マンホール	SUS329J4L	φ600	2	施錠式　二重蓋（樹脂）
受台（架台）	A材 C125X65X6　B材 C75X40X5	5	排　水　口	SUS304			
	SS400	4	溢　水　口	SUS316			
仕　上	ステンレス溶接部は酸洗い不動態化処理	3	給　水　口	SUS304			
	SS部は溶融亜鉛メッキ	2	揚　水　口	SUS316			
保　温	発泡ポリスチレン 30m/m （ポンプ室内仕切面のみ）	1	本　体	SUS			（223-2302-07E）
外　装	t0.8 アルミパネル	品番	名　称	材　質	寸　法	個数	備　考
付属品	通気、電極カバー、ケミカルアンカーボルト						
重　量	本体　1500　kg　受台（架台）　480　kg						

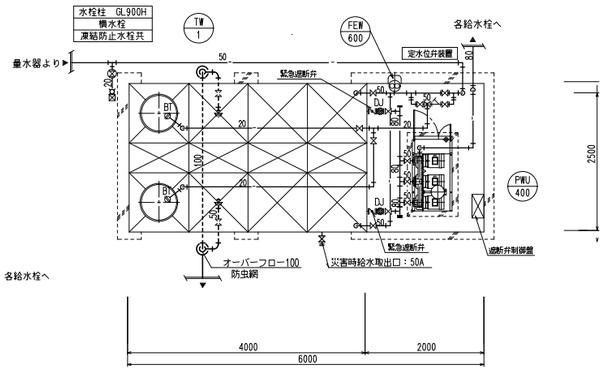
受水槽	
GV- 50	2
防虫網(SUS) 100	2

定水位弁装置	
FJ- 20x300L	2
FJ- 50x500L	2
GV- 20	2
GV- 50	5
定水位弁 50	1
Y形ストレーナ 50	1
BT- 20	2

加圧給水ポンプユニット	
GV- 50	3
BV- 80	3
CV- 80	1
FJ- 80x750L	1
DJ- 50	3
DJ- 80	2
緊急遮断弁（自閉式）80	2
制御盤（2台制御）	1



受水槽廻り配管系統図



受水槽廻り配管詳細図

衛生機器リスト

記号	機器名	仕様		電源	電気容量	台数	設置場所
TW-1	受　水　槽	形　式	SUS製パネルタンク 2槽式　ポンプ室一体形			1	屋外
		材　質	SUS-444(気相部　SUS-329J4L)　耐　震　1.0 G				
		寸　法	全体　6,000 x 2,500 x 2,500H				
			受水槽部　4,000 x 2,500(1,500+1,000) x 2,500H				
			ポンプ室　2,000 x 2,500 x 2,500H				
		付属品	溶融亜鉛メッキ架台,マンホール(鍵付),はしご(内・外),電極座,防波板,通気口				
PWU-400	加圧給水ポンプユニット	形　式	末端圧力一定形インバータ制御　2台並列運転3台ローテーション	3φ-200V			受水槽ポンプ室
		口　径	50A x 80A　水　量　400 L/min　揚　程　270 kPa	電動機	2.2kW x2	1	
		付属品	制御盤(受水槽2槽式対応,電動弁回路,空転防止回路,警報(満・減水,ポンプ異常),一括警報有電圧接点)				
FEW-600	換気扇	形　式	スタンダードタイプ	1φ-100V	17.0 W	1	受水槽ポンプ室
		風　量	500 m^3/h　羽根径　200 φ				
		付属品	SUS製ウェザーカバー（防鳥網付）,温度スイッチ（露出形）				
PWU-50	雨水利用散水用ポンプユニット	形　式	加圧給水 自動交互運転	3φ-200V			地下ポンプ室
		口　径	25A x 25A　水　量　50 L/min　揚　程　300 kPa	電動機	0.75 kW	1	
		付属品	制御盤(電磁弁回路,空転防止回路,警報(満・減水,ポンプ異常),一括警報有電圧接点)				

注　記：リスト中の機器については、国土交通省仕様とする。
　　：コンクリート基礎は建築工事とする。

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

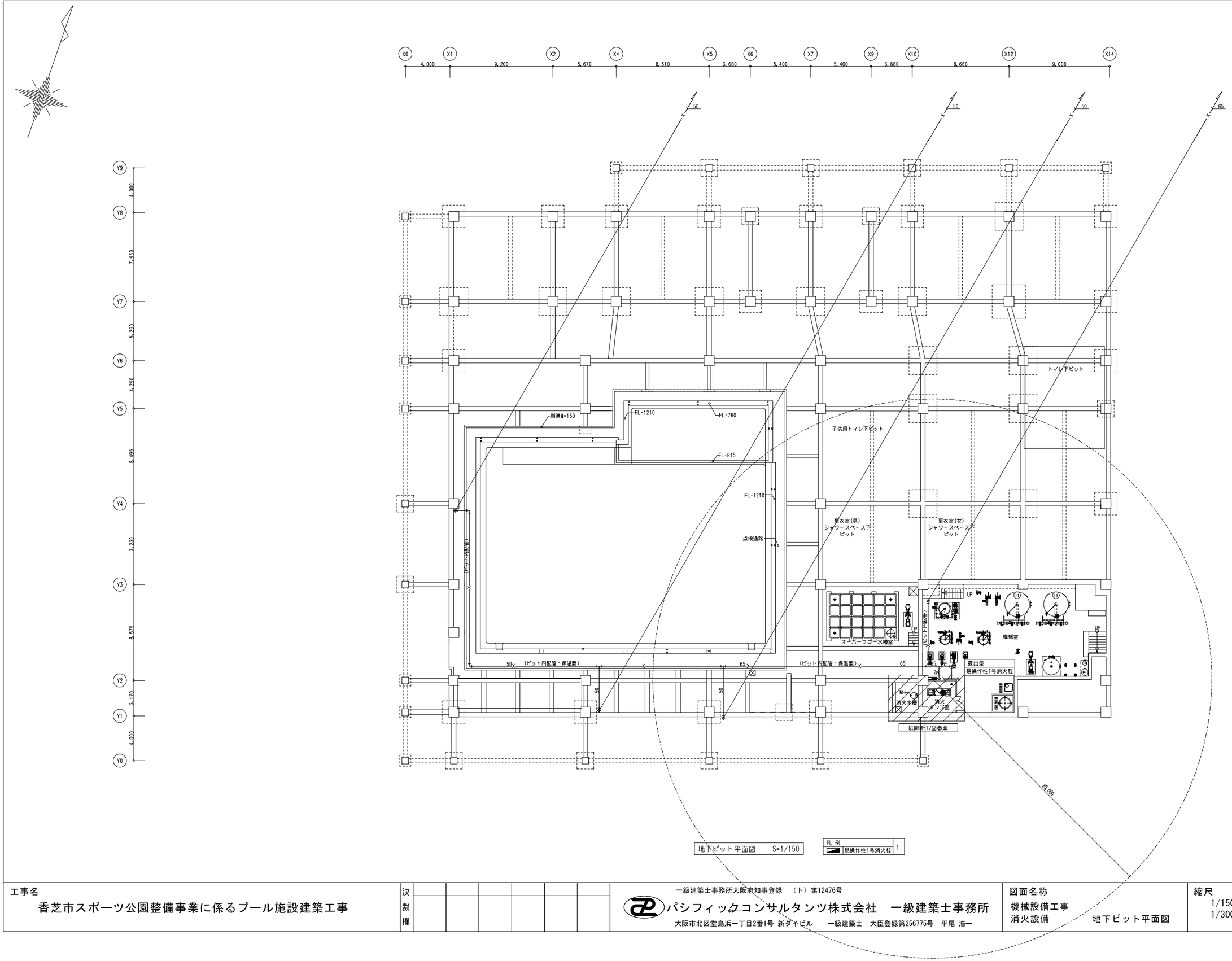
決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

図面名称
機械設備工事　給排水衛生設備
受水槽参考姿図・配管系統図

縮尺
1/50(A1)
1/100(A3)

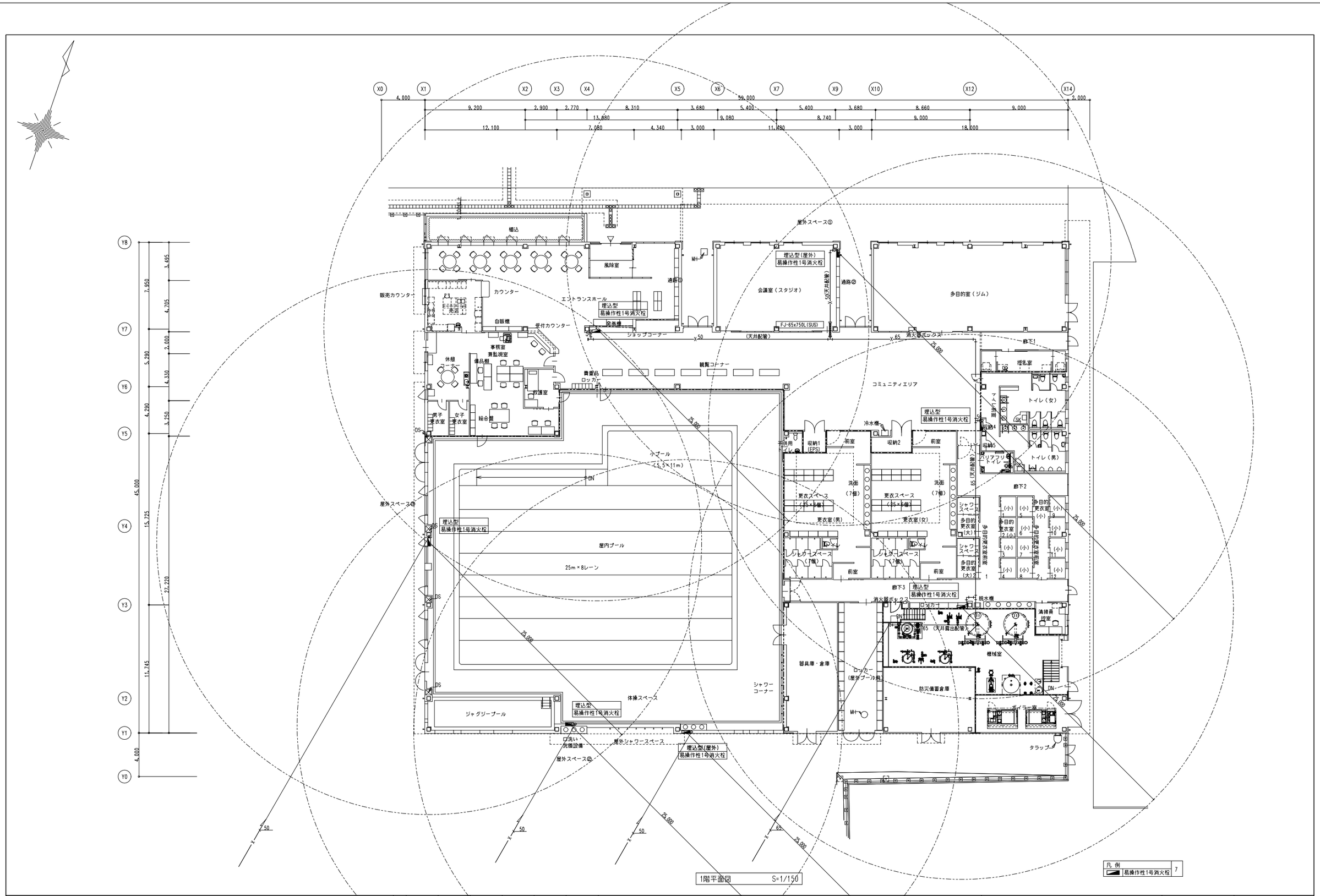
図面番号
M－１４



地下ピット平面図　S=1/150

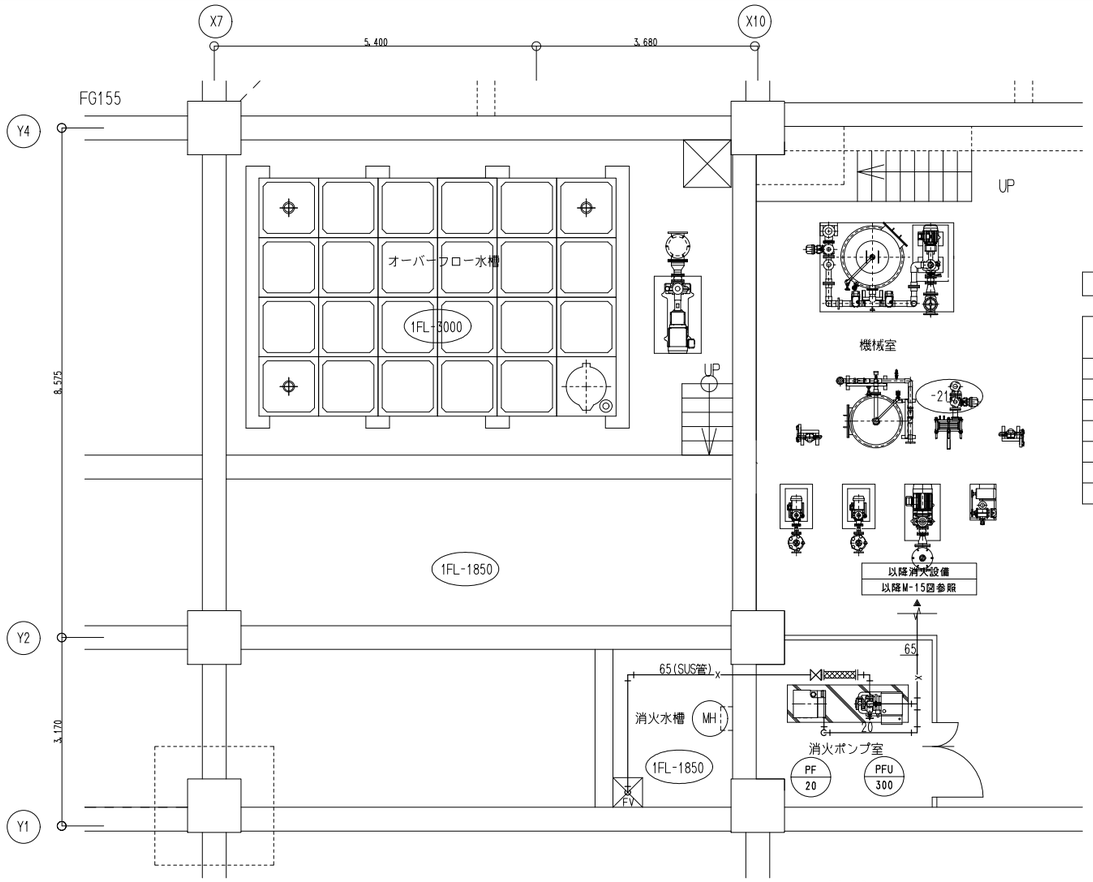
凡例
易操作性1号消火栓 1

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称 機械設備工事 消火設備　地下ピット平面図	縮尺 1/150(A1) 1/300(A3)	図面番号 M－１５
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事											



1階平面図　S=1/150

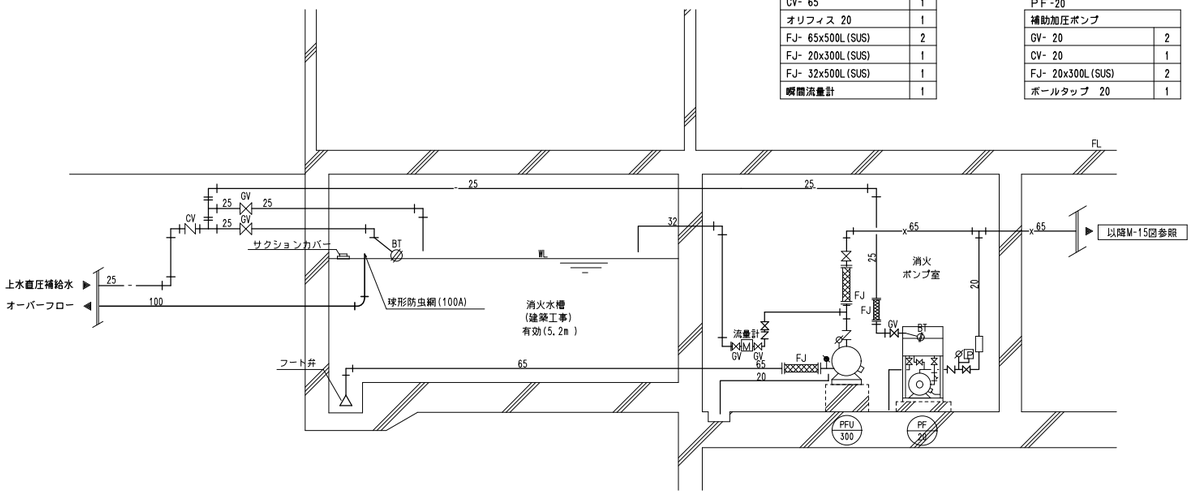
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録（ホ）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士 大臣登録第250775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 消火設備　1階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M－１６



消火水槽・消火ポンプ室(参考図)　S=1/50

PFU-300	
消火ポンプ	
GV- 65	2
GV- 20	1
CV- 65	1
オリフィス 20	1
FJ- 65x500L(SUS)	2
FJ- 20x300L(SUS)	1
FJ- 32x500L(SUS)	1
瞬間流量計	1

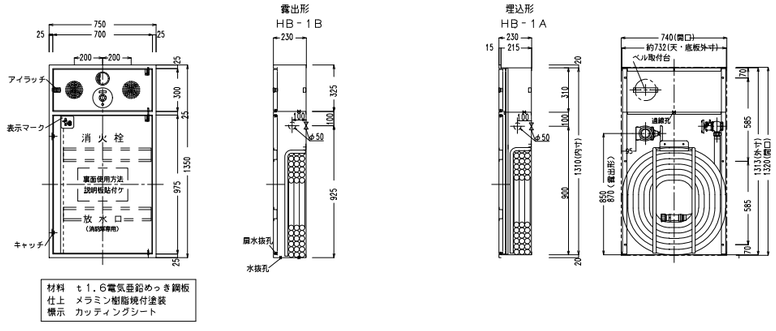
PF-20	
補助加圧ポンプ	
GV- 20	2
CV- 20	1
FJ- 20x300L(SUS)	2
ボールタップ 20	1



消火水槽・消火ポンプ室(系統図)

衛生機器リスト

記号	機器名	仕様	電源	電気容量 名称	電気容量 入力	電気容量 出力	台数	設置場所
PFU-300	屋内消火栓ポンプユニット	形式　日本消防設備安全センター認定品ユニットタイプ	3φ-200V	電動機		7.5kW	1	ポンプ室
		口径　50A x 65A　水量　300 L/min　給水圧力　600 kPa						KTY656A3MN7.5(川本製作所)
		付属品　制御盤(消火水槽,空転防止回路,警報(満・減水,ポンプ異常),一括警報有電圧接点)						コンクリート基礎(建築工事)
PF-20	補助加圧ポンプユニット	形式　ユニットタイプ	3φ-200V	電動機		1.5kW	1	ポンプ室
		口径　15A　水量　20 L/min　給水圧力　1000 kPa						DPK2-15E10K(川本製作所)
		付属品　呼水槽、制御盤(呼水槽,警報(満・減水,ポンプ異常),一括警報有電圧接点)						コンクリート基礎(建築工事)



材料　t 1.6電気亜鉛めっき鋼板
仕上　メラミン樹脂焼付塗装
標示　カッティングシート

易操作性1号消火栓(参考図)

格納品			
消火栓	30×90°	起動スイッチ付	1ケ
ノズル	30	可変噴霧	1本
ホース	30×30m	保形	1本
ホース収納装置			1組
認定評価型式番号:認評栓第26～12号［識別番号:IS1-PR01］			
使用圧力:1.0MPa(締切圧)　圧力損失値:0.15MPa(帯)			
放水口	65×90°		1ケ
(裏配管)	65×180°		1ケ

※お願い　起動スイッチに表示灯がついていませんので
位置表示灯が点滅する様にして下さい。
配管接続は40Aとなります。

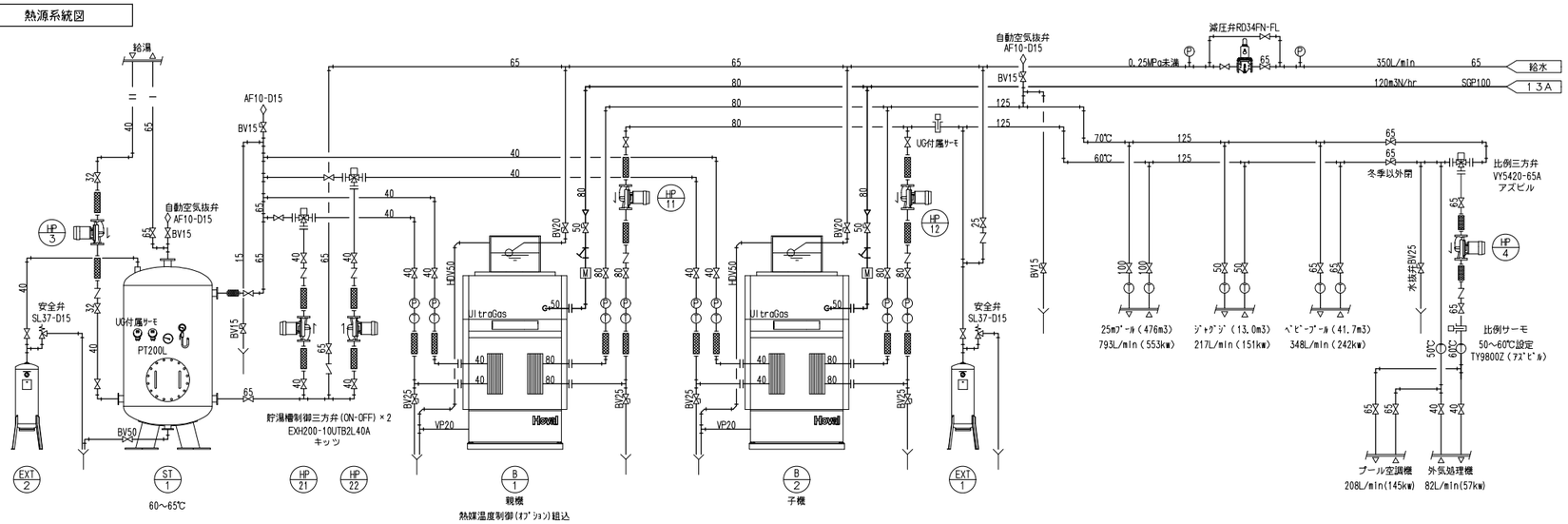
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(ト)第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事設備　消火設備 消火水槽・ポンプ室詳細図・機器リスト	1/100 (A1) 1/200 (A3)	M-17

熱源機器表

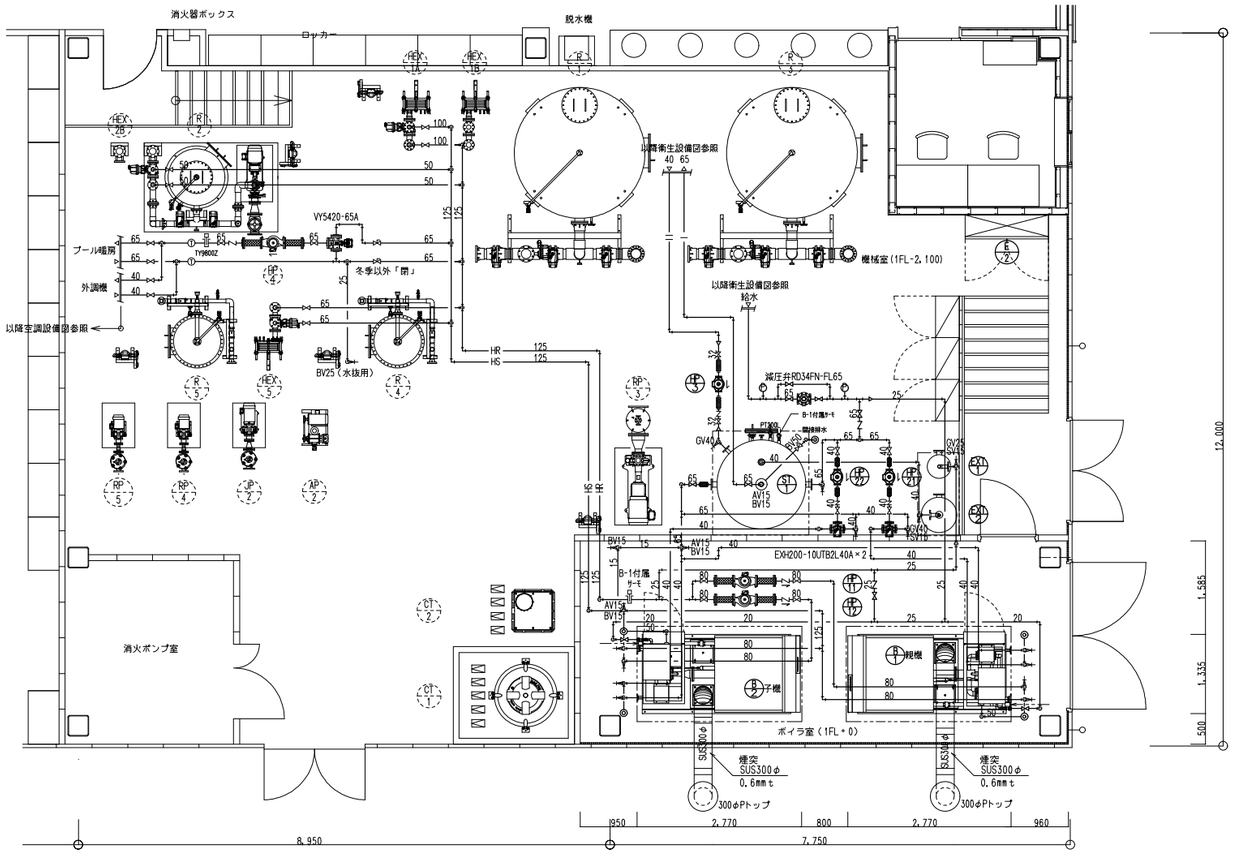
※機械基礎は建築工事とする

記号	名称	仕様	電圧	出力（kw）	台数	設置場所	参考型番	重量（kg）	参考基礎寸法
B－1・2	潜熱回収型温水ヒータ	１３A焚２回路屋内型　出力７１１kw　ガス消費量６０m3N/h　台数制御標準搭載　熱効率＝１０５％　　国土交通省仕様	３－２００	5.0	2	１Fボイラ室	UG７２０－WH－１３A	2,900	1,600×2,800×150H
		全負荷潜熱回収　比例燃焼方式（２０～１００％）低NOx仕様（O2＝０％換算３０ppm）　排ガス温度１００℃未満監視機能搭載							
		給湯回路：5→60℃　１８５L/min　熱源回路：６０→７０℃　９４０L/min　　１３８OD×２６６５L×２６５０H							
		熱媒温度制御（デマンドマネージャー：DM用センサー×２：親機）組込　感震器・試運転調整共							
ＳＴ－１	貯湯槽	密閉縦型 SUS４４４製 １，５００φ×３，０５０H 4.0m3 ６５A特殊内管付　耐震＝１.５G　温度計・圧力計共			1	１Fボイラ室	BH－V－４００	4,645	1,600×1,600×150H
ＥＸＴ－１	膨張タンク（熱源・暖房）	密閉ダイヤフラム式　容量　６０L（回収量４５L）　１０→７０℃			1	１Fボイラ室	D－６０	75	700×1,400×150H
ＥＸＴ－２	膨張タンク（給湯）	密閉ダイヤフラム式　容量１８０L（回収量８０L）　１０→６０℃			1	１Fボイラ室	D－１８０	145	
ＨＰ－１	熱源温水ポンプ	標準ライン型　８０φ×９００L/min×１５m　合フランジ・圧力計共　各温水器連動運転	３－２００	3.7	2	１Fボイラ室	８０LPD６３.７E		
ＨＰ－２	貯湯槽昇温ポンプ	SUSライン型　４０φ×１８０L/min×１４m　圧力計共　各温水器連動運転	３－２００	0.75	2	１Fボイラ室	４０LPS６.７５E		
ＨＰ－３	給湯循環ポンプ	SUSライン型　３２φ×　５０L/min×２０m　圧力計共　温水器連動運転	３－２００	0.75	1	１Fボイラ室	３２LPS６.７５E		
ＨＰ－４	暖房ポンプ	標準ライン型　５０φ×３００L/min×１８m　合フランジ・圧力計共　週間タイマー運転	３－２００	1.5	1	１Fボイラ室	５０LPD６１.５E		
E－2	熱源動力盤	自立型　1,500 x 400 x 1,800H	３－２００	２２．０	1	１Fボイラ室			
		M-19 熱源動力盤展開図参照							

熱源系統図

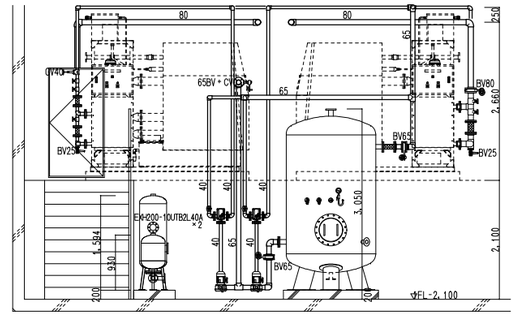


工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 熱源設備　機器表・系統図	－（A1） －（A3）	M－１８

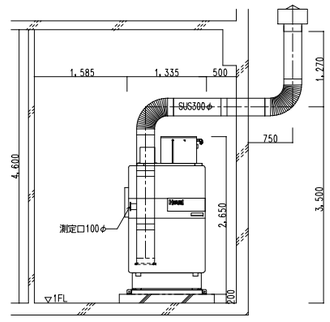


平面図　S=1/50

※間接排水は最寄り雨水ますに接続のこと。

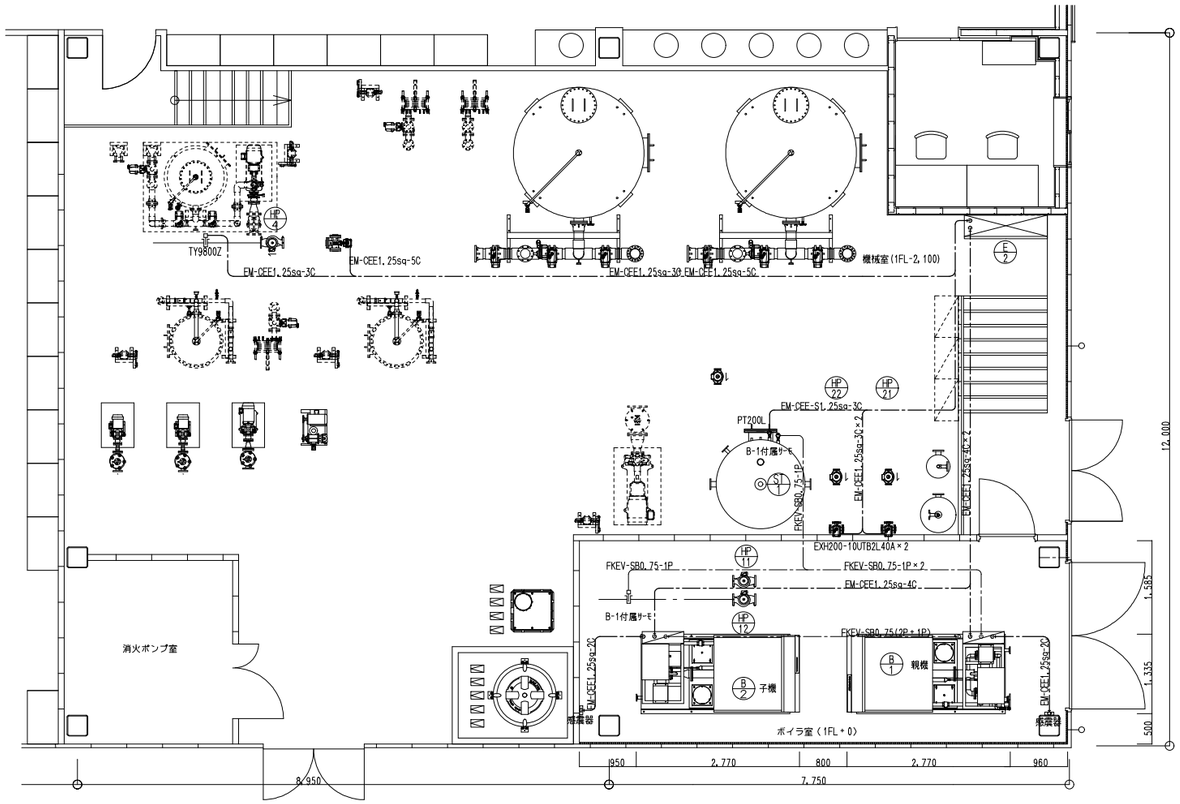


貯湯槽立面図　S=1/50



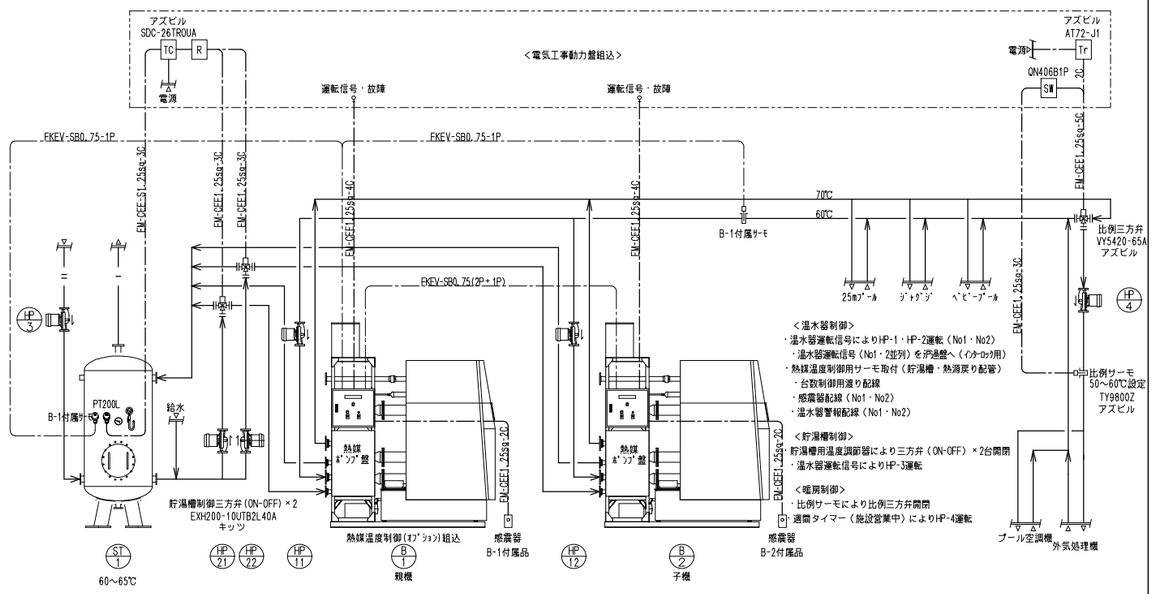
温水器立面図　S=1/50

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 熱源設備　平面図・機器立面図	1/ 50(A1) 1/100(A3)	M-１９

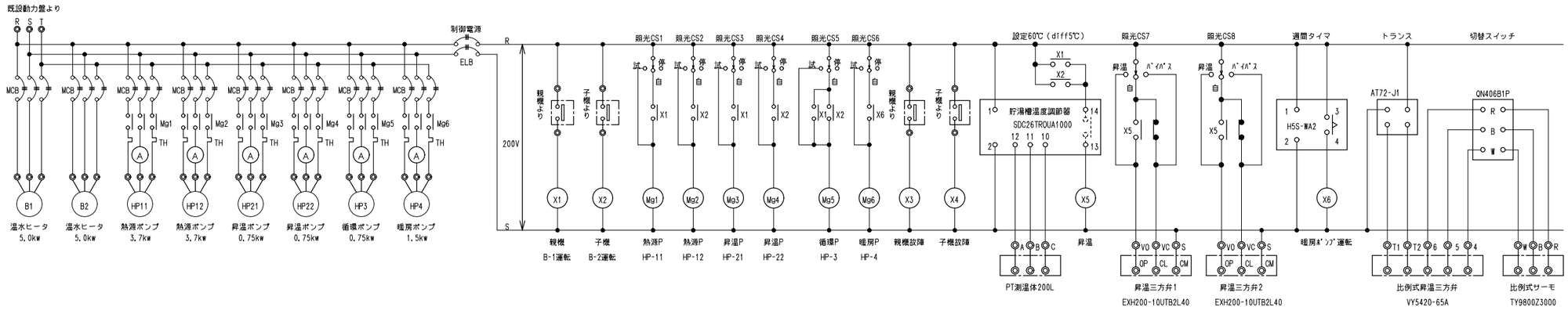


機械室詳細図　S=1/50

温水器　基礎1,600×2,800×150H　×2箇所
貯湯槽　基礎1,600×1,600×150H
膨張ﾀﾝｸ 基礎700×1,400×150H



熱源電気系統図　S=NON



熱源動力盤展開図　S=NON

工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称 機械設備工事 熱源設備　制御配線図・系統図	縮尺 1/ 50(A1) 1/100(A3)	図面番号 M－２０
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事											

機　器　表（1）

記　号	機器名称	仕　様	台数	電気容量 φ	電気容量 v	電気容量 kw	備　考
R-1	全自動沪過機	処理水量　131　m3/H　本体　SS製　内面FRPライニング φ2200×1524SH　前面配管　150A　沪材＝硅砂 150AMVX5台，20AMVX1台　TR-特120	1				25mプール＋小プール　524m3 482m3＋42m3 1日に6ターン　LV＝34.5m／h
RP-1	沪過ポンプ	FC製　渦巻式 100A×80A×　2183L/min　×0.2MPa×　11kw 防振架台、球形フレキ、圧力計、付属品一式共	1	3	200	11	インバーター式
HC-1	除塵器	SUS製　覗窓付き 200A 内部　SUS304製網入り	1				
HEX-1A	熱交換器	プレート式　材質　SUS316製 交換熱量　609.3kw	1				一次側：70℃－60℃　流量：873L/min プール1℃/H　昇温
VN-1	温調三方弁	電動三方弁：100A	1				
VP-1	温度センサー	センサー：pt100Ω　SUS製	1				
HEX-1B	熱交換器	プレート式　材質　SUS316製 交換熱量　96.7kw	1				一次側：60℃－42℃　流量：　77L/min
CP-1A	塩素滅菌装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：100mL/min ポンプ　吐出圧力　0.7Mpa　18w　自動エアー抜き弁付 ポンプ架台共	1	1	200	0.018	TKX100-JCF-M
CP-1B	PAC剤注入装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：30mL/min ポンプ　吐出圧力　1.0Mpa　10w ポンプ架台共	1	1	200	0.01	TKX30-PCF-M
CL-1	残留塩素測定装置	残留塩素測定装置：ポーラログラフ式　（スタンド型） 0～2.0PPM　センサー　金　フィルターハウジング共	1	1	200	0.02	測定範囲：0～2.0PPM
MV-1A	補給水装置	電動二方弁　50A　SCS製　量水器共	1				水張り：48時間　流量：182L/min
MV-1B	沪過吸込弁	電動二方弁　200A　SCS製	1				
MV-1C	逆洗吸込弁	電動二方弁　200A　SCS製	1				
MV-1D	オーバー吸込弁	電動二方弁　200A　SCS製　（緊急遮断弁）	1				
LS-1	水位計	5P，3P 電極棒　SUS製 （オーバータンク内設置）	1組				
OT-1	オーバータンク	呼称：48m3　FRP製パネルタンク　単板仕様　1．5G 寸法：6000×4000×2000H 付属品一式	1				
R-2ユニット　R－2	全自動沪過機	処理水量　30.8　m3/H　本体　SS製　内面FRPライニング φ950×1524SH　前面配管　80A　沪材＝硅砂 80AMVX4台，20AMVX1台　TRBF-4A	1				ジャグジー　15.4m3 2.0ターン／h　LV＝43.4m／h
R-2ユニット　RP-2	沪過ポンプ	ナイロンコーティング製　渦巻式 65A×50A×　513L/min　×0.2MPa×3.7kw 防振架台、球形フレキ、圧力計、付属品一式共	1	3	200	3.7	
R-2ユニット　HC-2	除塵器	SUS製　覗窓付き 100A 内部　SUS304製網入り	1				
R-2ユニット　HEX-2A	熱交換器	シェルアンドチューブ型　本体　SUS304製　チューブ　SUS304製 交換熱量　179.1kw　1パス型	1				一次側：70℃－60℃　流量：257L/min ジャグジー10℃/H　昇温
R-2ユニット　VN-2	温調三方弁	電動三方弁：65A	1				
R-2ユニット　VP-2	温度センサー	センサー：pt100Ω　SUS製	1				
CP-2	塩素滅菌装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：30mL/min ポンプ　吐出圧力　1.0Mpa　10w　自動エアー抜き弁付 ポンプ架台共	1	1	200	0.01	TKX30-JCF-M
CL-2	残留塩素測定装置	残留塩素測定装置：ポーラログラフ式　（スタンド型） 0～2.0PPM　センサー　金　フィルターハウジング共	1	1	200	0.02	測定範囲：0～2.0PPM
MV-2	補給水装置	ミキシング装置 40A×40A×40A 40AMV×2台　温度計付　量水器共	1				湯張り：1時間　流量：257L/min
LS-2	水位計	5P 電極棒　SUS製 アクリルパイプ共	1				
HEX-2B	熱交換器	シェルアンドチューブ型　本体　SUS304製　チューブ　SUS304製 交換熱量　96.7kw　1パス型	1				一次側：60℃－42℃　流量：　77L/min

記　号	機器名称	仕　様	台数	電気容量 φ	電気容量 v	電気容量 kw	備　考
JP-2	ジェットポンプ	ナイロンコーティング製　渦巻式　防振架台、球形フレキ、圧力計、付属品一式共 80A×65A×1300L/min×0.3MPa×11kw ジェットノズル　20A×20個（上下に取付　10ブース）エアー吸込口　25A×5個	1	3	200	11	インバーター式
JHC-2	除塵器	SUS製　覗窓付き 125A 内部　SUS304製網入り	1				
AP-2	ブロアー（気泡）装置	ロータリーブロアーポンプ　防振架台　吐出サイレンサー共 65AX1.4m3／min×19．6KPa×1.5kw バイブラマット(SUS製)　2000×1000	1	3	200	1.5	
R－3	全自動沪過機	処理水量　108.5　m3/H　本体　SS製　内面FRPライニング φ2200×1524SH　前面配管　150A　沪材＝硅砂 150AMVX5台，20AMVX1台　TR-120	1				流水プール　434.01m3 1日に6ターン　LV＝28.6m／h
RP-3	沪過ポンプ	FC製　渦巻式 100A×80A×　1808L/min　×0.2MPa×11kw 防振架台、球形フレキ、圧力計、付属品一式共	1	3	200	11	インバーター式
HC-3	除塵器	SUS製　覗窓付き 200A 内部　SUS304製網入り	1				
CP-3A	塩素滅菌装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：100mL/min ポンプ　吐出圧力　0.7Mpa　18w　自動エアー抜き弁付 ポンプ架台共	1	1	200	0.018	TKX100-JCF-M
CP-3B	PAC剤注入装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：30mL/min ポンプ　吐出圧力　1.0Mpa　10w ポンプ架台共	1	1	200	0.01	TKX30-PCF-M
CL-3	残留塩素測定装置	残留塩素測定装置：ポーラログラフ式　（スタンド型） 0～2.0PPM　センサー　金　フィルターハウジング共	1	1	200	0.02	測定範囲：0～2.0PPM
MV-3	補給水装置	電動二方弁　40A　SCS製　量水器共	1				水張り：48時間　流量：146L/min
LS-3	水位計	5P 電極棒　SUS製 アクリルパイプ共	1				
SP-3	流水ポンプ	プール本体工事	1				
SHC-3	除塵器	プール本体工事	1				
R-4	全自動沪過機	処理水量　13.2　m3/H　本体　SS製　内面FRPライニング φ800×1524SH　前面配管　50A　沪材＝硅砂 50AMVX5台，20AMVX1台　TR-20A	1				キッズプール　39.5m3 1日に8ターン　LV＝26.4m／h
RP-4	沪過ポンプ	ナイロンコーティング製　渦巻式 40A×32A×220L/min　×0.2MPa×1.5kw 防振架台、球形フレキ、圧力計、付属品一式共	1	3	200	1.5	
HC-4	除塵器	SUS製　覗窓付き 50A 内部　SUS304製網入り	1				
CP-4A	塩素滅菌装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：30mL/min ポンプ　吐出圧力　1.0Mpa　10w　自動エアー抜き弁付 ポンプ架台共	1	1	200	0.01	TKX30-JCF-M
CP-4B	PAC剤注入装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：30mL/min ポンプ　吐出圧力　1.0Mpa　10w ポンプ架台共	1	1	200	0.01	TKX30-PCF-M
CL-4	残留塩素測定装置	残留塩素測定装置：ポーラログラフ式　（スタンド型） 0～2.0PPM　センサー　金　フィルターハウジング共	1	1	200	0.02	測定範囲：0～2.0PPM
MV-4	補給水装置	電動二方弁　32A　SCS製　量水器共	1				水張り：12時間　流量：55L/min
LS-4	水位計	5P 電極棒　SUS製 アクリルパイプ共					

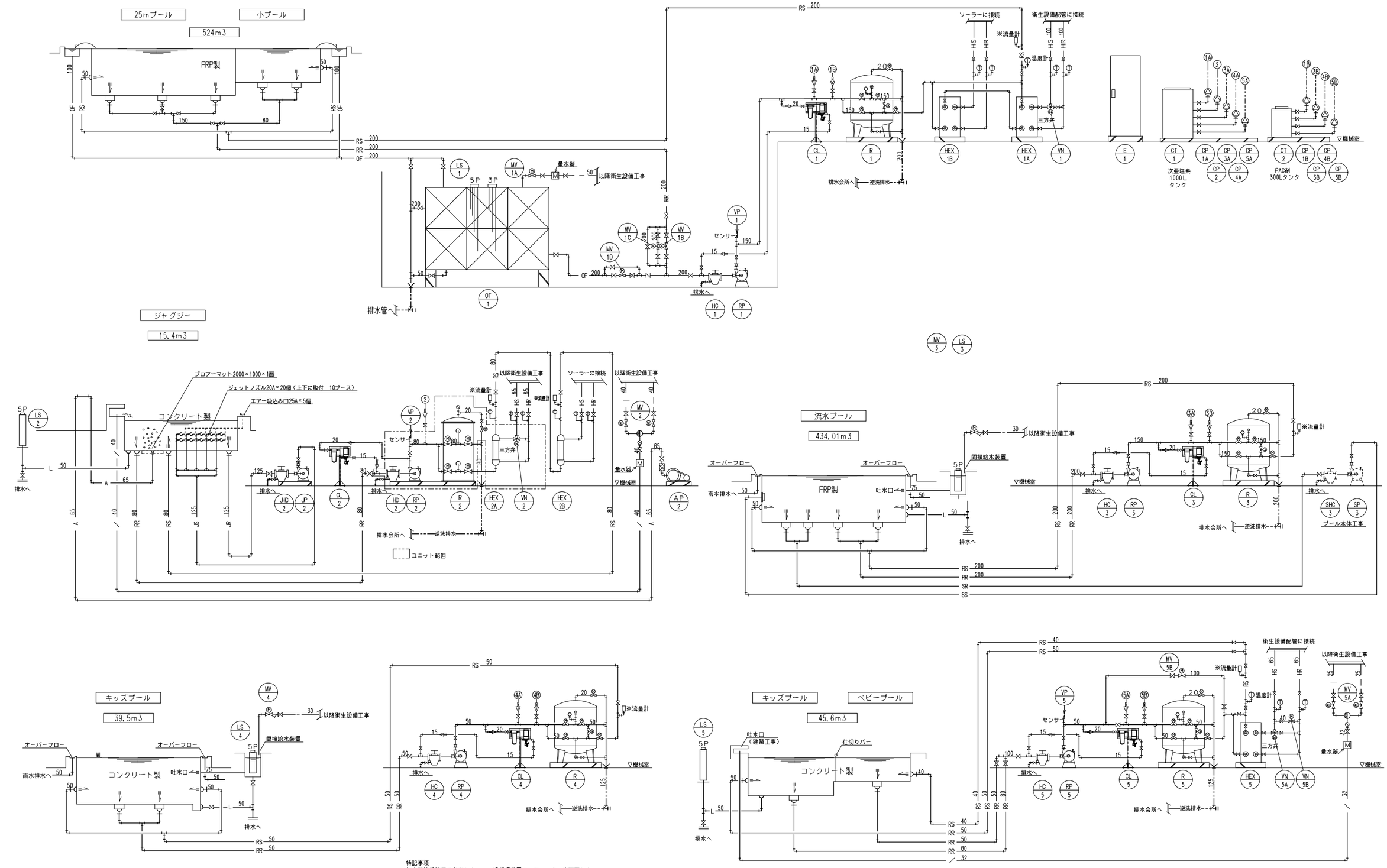
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事 ろ過装置設備　機器リスト-1	－(A1) －(A3)	M－21

機　器　表（2）

記　号	機器名称	仕　様	台数	電気容量 φ	電気容量 v	電気容量 kw	備　考
R-5	全自動沪過機	処理水量　15.2　m3/H　本体　ＳＳ製　内面ＦＲＰライニング φ800×1524SH　前面配管　50A　沪材＝硅砂 50AMVX5台，20AMVX1台　TR-20A	1				キッズプール＋ベビープール　45.6m3 35m3＋10.6m3 1日に8ターン　ＬＶ＝30.4m／h
RP-5	沪過ポンプ	ナイロンコーティング製　渦巻式 80A×65A×　760L/min　×0.2MPa×　5.5kw 防振架台、球形フレキ、圧力計、付属品一式共	1	3	200	5.5	通常沪過時：253L／min 42℃加温時：760L／min
HC-5	除塵器	ＳＵＳ製　覗窓付き 100A 内部　ＳＵＳ３０４製網入り	1				
HEX-5	熱交換器	プレート式　材質　ＳＵＳ３１６製 交換熱量　265.1kw	1				一次側：70℃－60℃　流量：380L/min 二次側：37℃－42℃　流量：760L/min プール5℃/H　昇温
VN-5A	温調三方弁	電動三方弁：65A	1				
VN-5B	温調二方弁	電動二方弁：40A	1				
VP-5	温度センサー	センサー：ｐｔ１００Ω　ＳＵＳ製	1				
CP-5A	塩素滅菌装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：30mL/min ポンプ　吐出圧力　1.0Mpa　10w　自動エアー抜き弁付 ポンプ架台共	1	1	200	0.01	TKX30-JCF-M
CP-5B	ＰＡＣ剤注入装置	ポンプ：電磁定量ポンプ　吐出量：30mL/min ポンプ　吐出圧力　1.0Mpa　10w ポンプ架台共	1	1	200	0.01	TKX30-PCF-M
CL-5	残留塩素測定装置	残留塩素測定装置：ポーラログラフ式　（スタンド型） 0～2.0PPM　センサー　金　フィルターハウジング共	1	1	200	0.02	測定範囲：0～2.0PPM
MV-5A	補給水装置	ミキシング装置 25A×25A×32A 25AMV×2台　温度計付　量水器共	1				水張り：6時間　流量：127L/min
MV-5B	切換弁	電動二方弁　100A　SCS製	1				
LS-5	水位計	5P 電極棒　ＳＵＳ製 アクリルパイプ共	1				
CT-1	塩素剤タンク	PE製　1000L　取出口　5ヶ所　付属品一式 減液警報付	1				
CT-2	PAC剤タンク	PE製　300L　取出口　4ヶ所　付属品一式 減液警報付	1				
E-1	制御盤	屋内自立型 2400W×400D×2050H 自動沪過・逆洗運転，一括警報，水位自動運転	1				

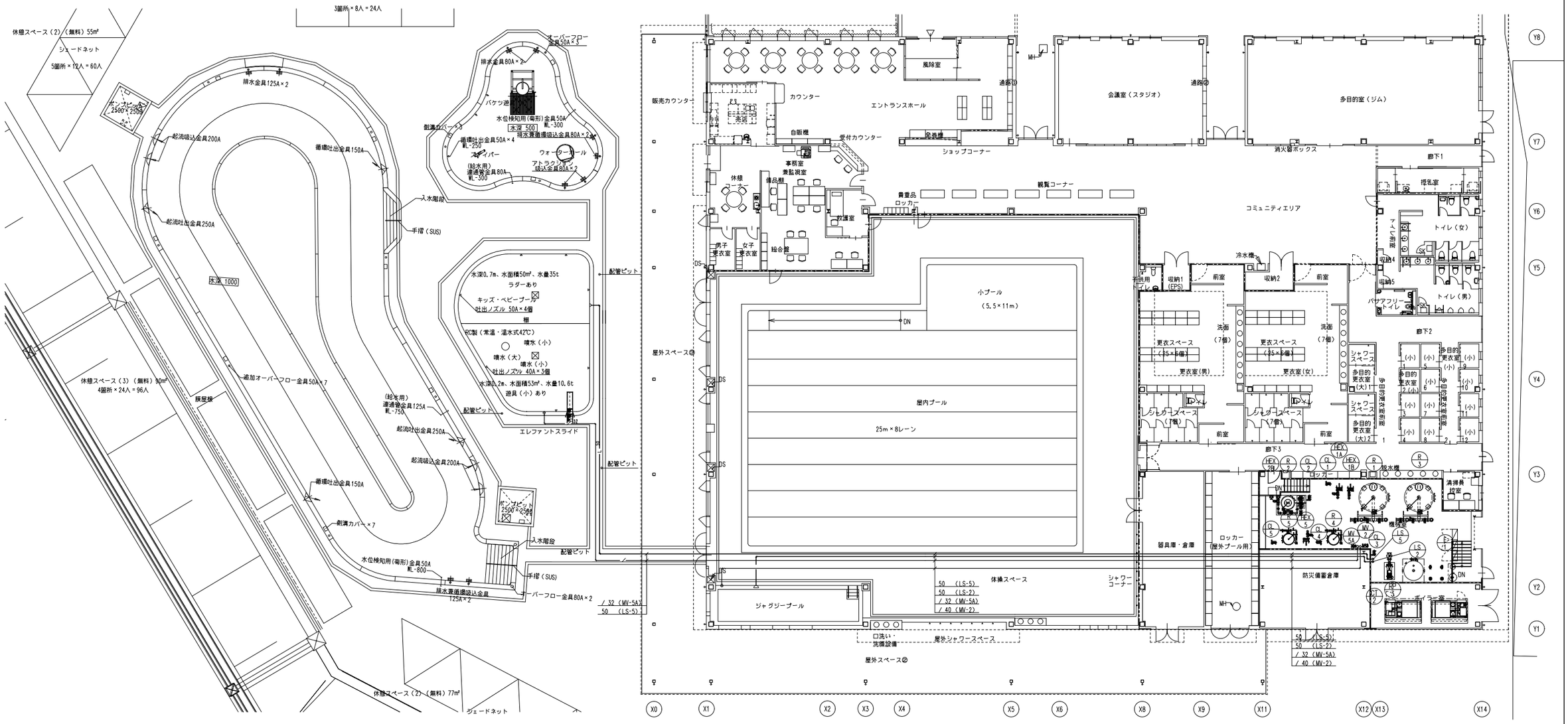
工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 ろ過装置設備　機器リスト-2	－（A1） －（A3）	M-２２

系統図

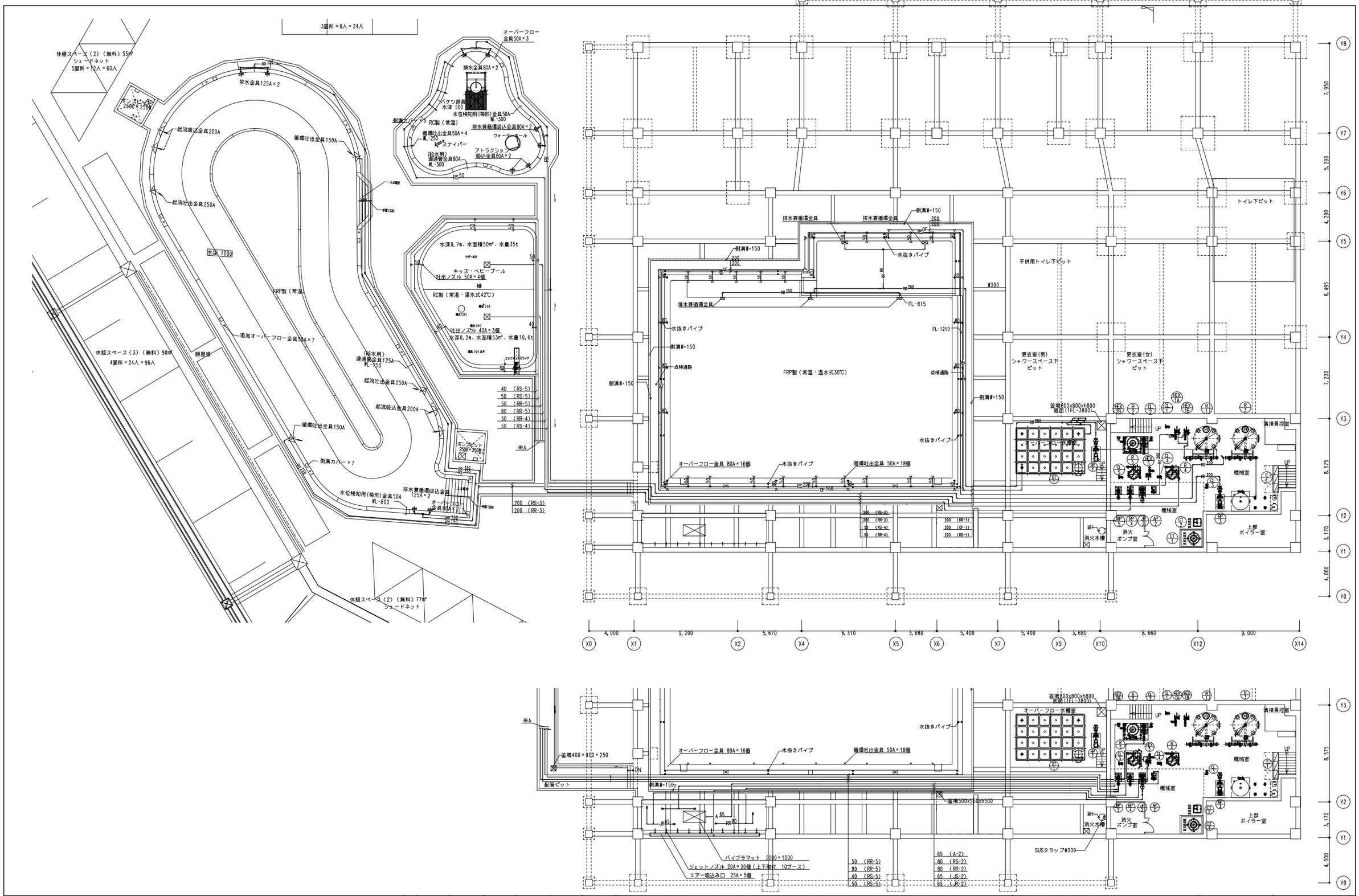


特記事項
1-本配管系統図は参考とする、ろ過循環装置メーカーによる変更可とする。
2-各プールに於いての、給水・排水・循環等の金物類の関して、FRP製は本体メーカー工事とし、コンクリート製は本工事とする。

工事名	決裁欄								図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事 ろ過装置設備　配管系統図	－（A1） －（A3）	M－２３

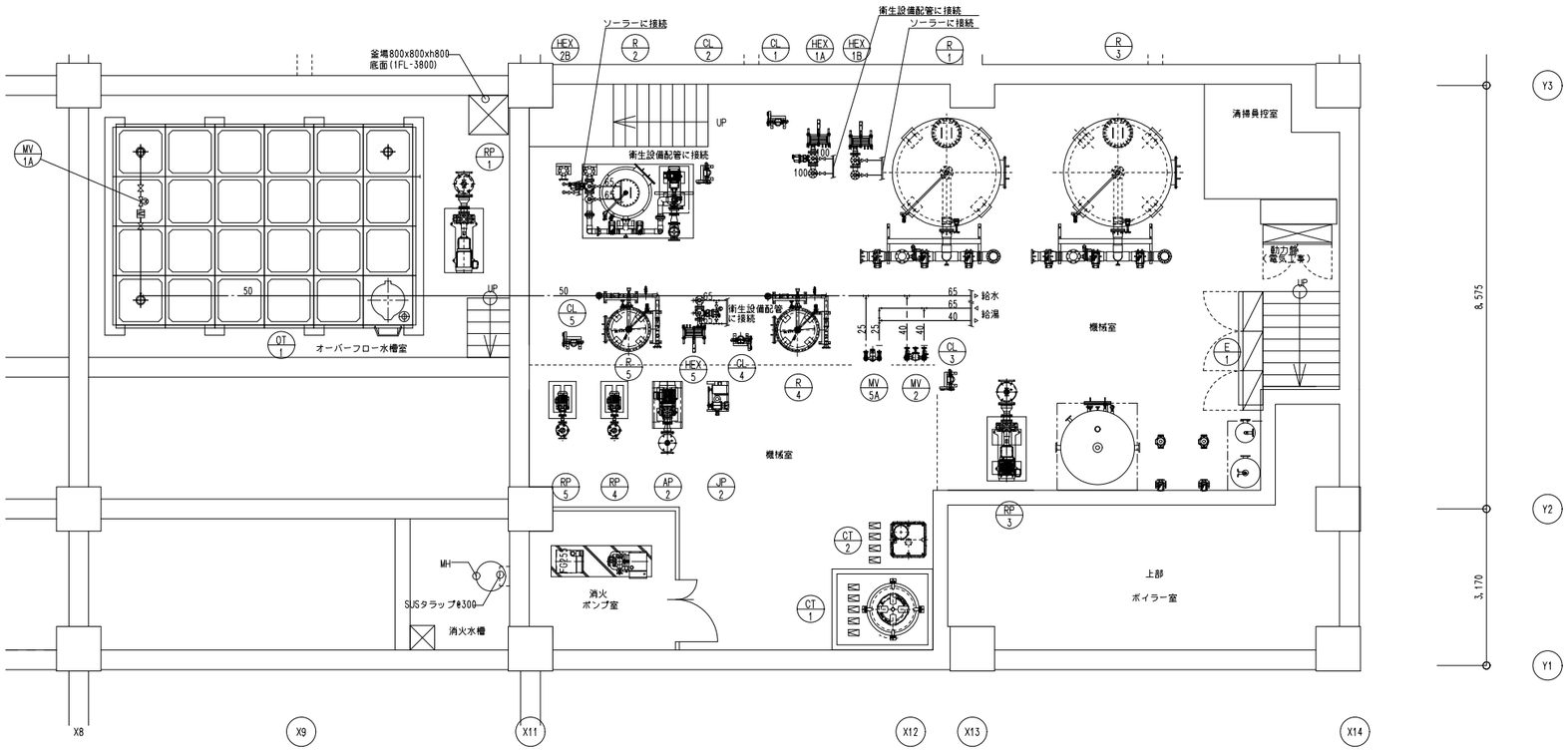


工事名	決裁欄							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事									機械設備工事 ろ過装置設備　配管図-1	1/150(A1) 1/300(A3)	M-24

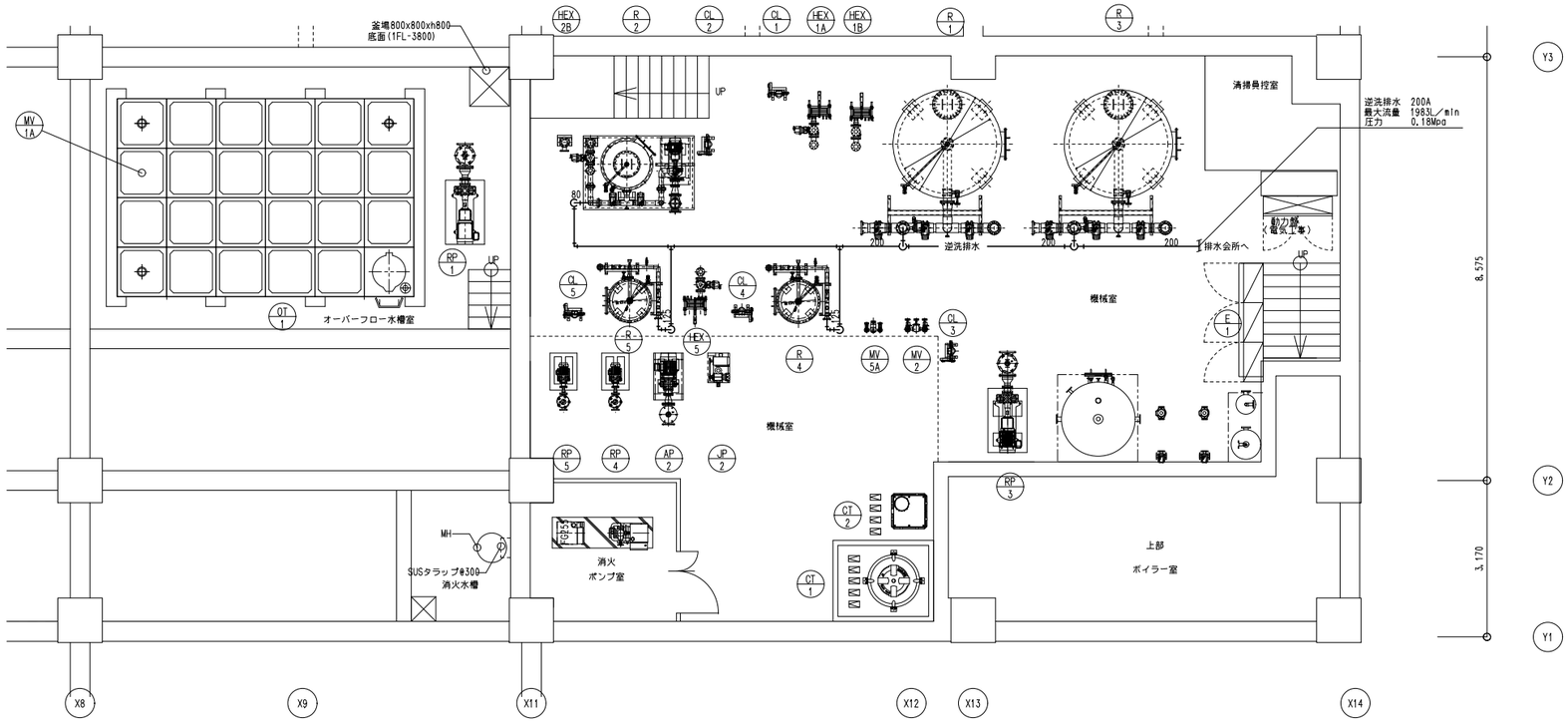


工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	機械設備工事 ろ過装置設備 配管図-2	1/150(A1) 1/300(A3)	M-２５

温水・給水・給湯配管詳細図



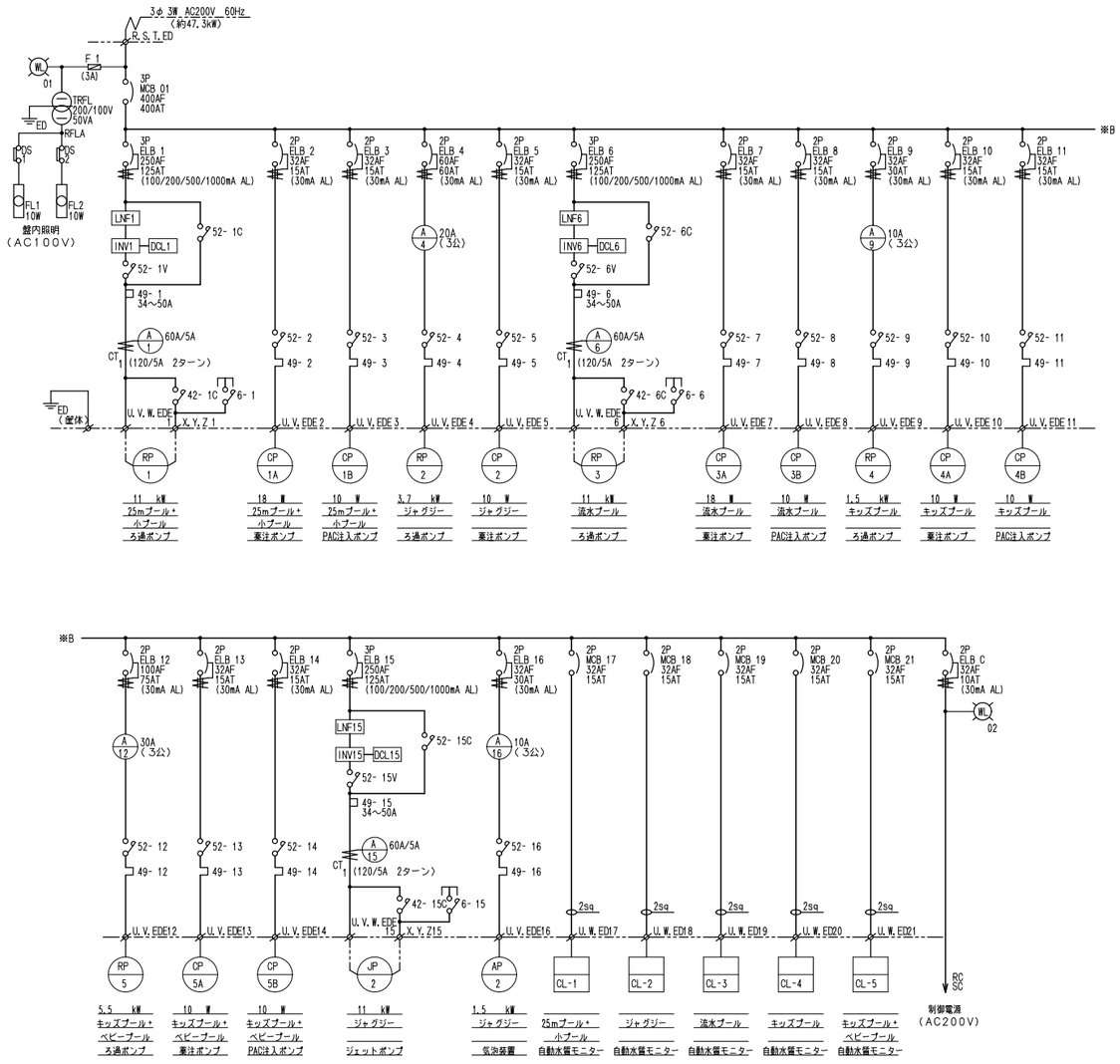
逆洗排水配管詳細図



工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 ろ過装置設備 機械室詳細図	1/60(A1) 1/120(A3)	M-２６

ろ過設備　電気制御図

単線結線図



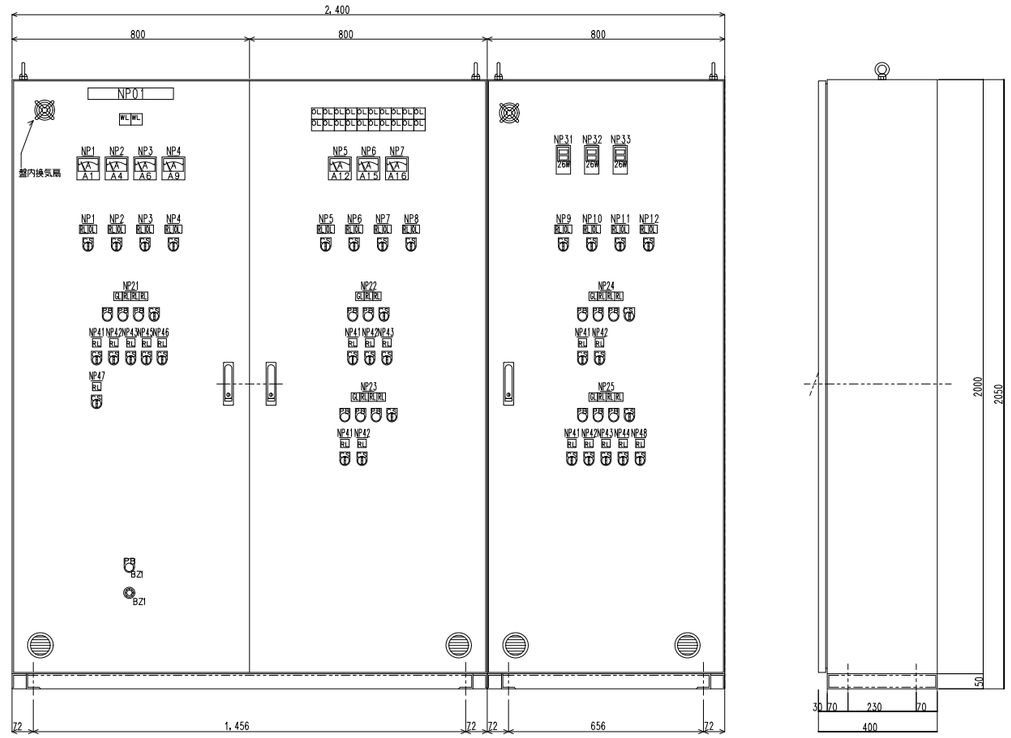
動　作　仕　様

負荷NO	負荷名称	仕様	切替・表示 CS	RL	OL	インターロック・他	水位制御	温度制御
RP－1	25mプール＋小プール 沪過ポンプ	週間タイマーにてON－OFF運転　MV5台により、自動逆洗運転	○	○	○	――	5P電極にて水位感知 MV　1台にてプール補給	温度センサーにて温度感知 電動三方弁にて一次側温水制御
RP－2	ジャグジー 沪過ポンプ	週間タイマーにてON－OFF運転　MV4台により、自動逆洗運転	○	○	○	――	5P電極にて水位感知 MV　2台にて浴槽補給	温度センサーにて温度感知 電動三方弁にて一次側温水制御
RP－3	流水プール 沪過ポンプ	週間タイマーにてON－OFF運転　MV5台により、自動逆洗運転	○	○	○	――	5P電極にて水位感知 MV　1台にてプール補給	――
RP－4	キッズプール 沪過ポンプ	週間タイマーにてON－OFF運転　MV5台により、自動逆洗運転	○	○	○	――	5P電極にて水位感知 MV　1台にてプール補給	――
RP－5	キッズプール＋ベビープール 沪過ポンプ	週間タイマーにてON－OFF運転　MV5台により、自動逆洗運転	○	○	○	――	5P電極にて水位感知 MV　2台にてプール補給	温度センサーにて温度感知 電動三方弁にて一次側温水制御
JP－2	ジャグジー ジェットポンプ	沪過ポンプとインターロック　及び 週間タイマーにてON－OFF運転	○	○	○	52－4	――	――
AP－2	ジャグジー 気泡装置	沪過ポンプとインターロック　及び 週間タイマーにてON－OFF運転	○	○	○	52－4	――	――
CP－1A・2・3A・4A・5A	薬注ポンプ	各沪過ポンプとインターロック　及び リピートタイマーにてON－OFF繰り返し運転	○	○	○	52－1・4・6・9・12	――	――
CP－1B・3B 4B・5B	PAC薬注ポンプ	各沪過ポンプとインターロック　及び リピートタイマーにてON－OFF繰り返し運転	○	○	○	52－1・6・9・12	――	――

※　一括警報及びろ過運転表示は無電圧のA接点出しとする

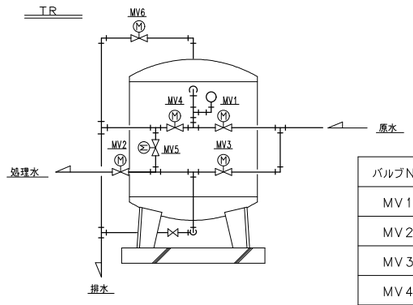
※　チラーへの電源送りは、一次側電気工事とし、運転制御は本工事とする

浴槽ろ過設備自動制御盤参考姿図



ろ　過　工　程　表

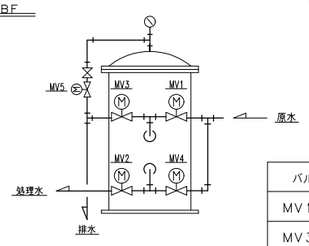
TR



バルブNO	停止中	沪過中	休止中	逆洗中	洗浄中	備考
MV1	×	○	×	×	○	
MV2	×	○	×	×	×	
MV3	×	×	○	○	×	
MV4	×	×	○	○	×	
MV5	×	×	×	×	○	
MV6	×	△	×	×	×	沪過開始後「開」 タイマーUP後「閉」

○：開　×：閉

TRBF

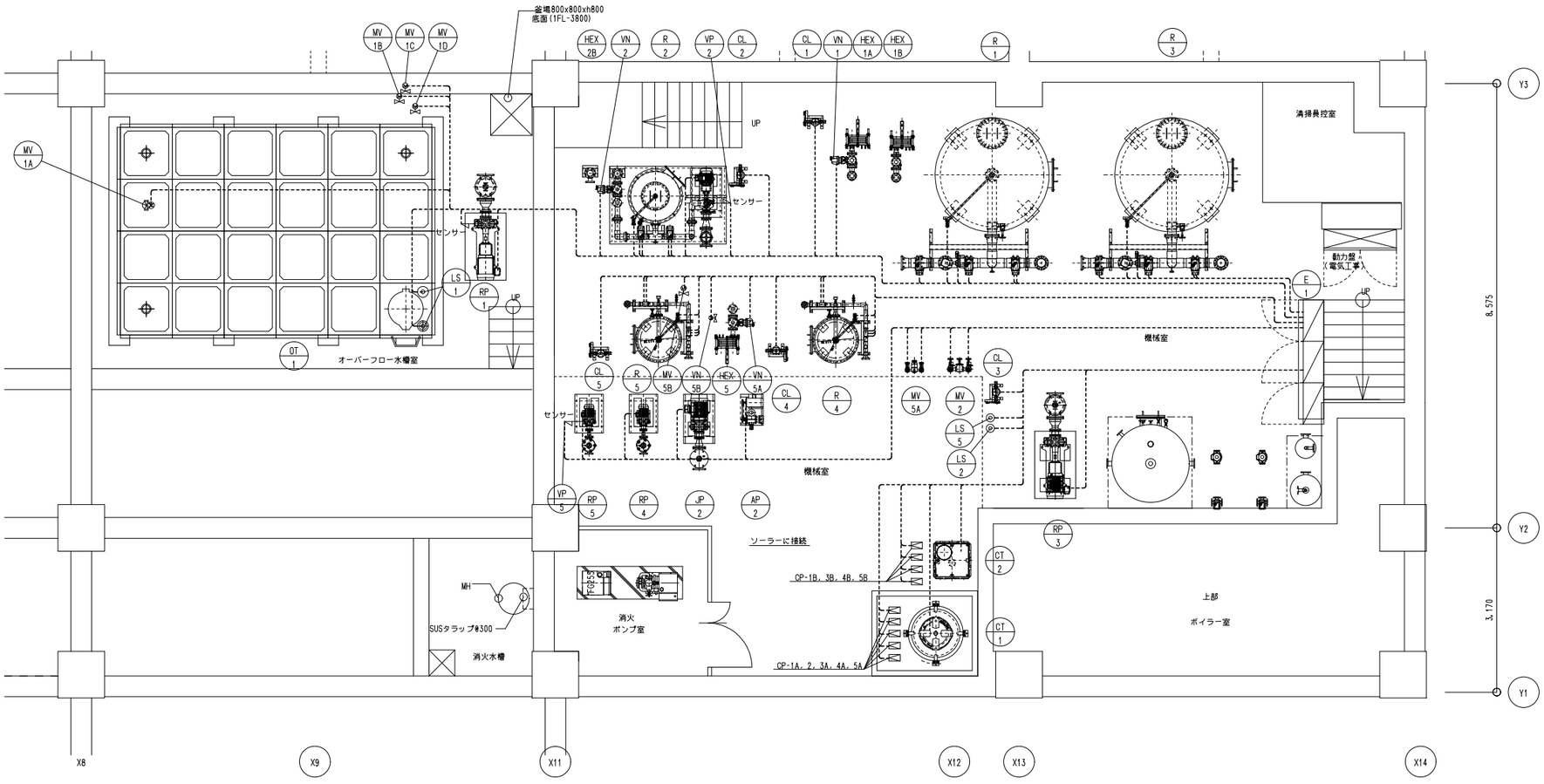


バルブNO	バルブ名称	停止中	沪過中	休止中	逆洗中	備考
MV1；MV2	沪過弁	×	○	×	×	
MV3；MV4	逆洗弁	×	×	×	○	
MV5	エアー抜弁	×	△	×	×	沪過開始後「開」 タイマーUP後「閉」

銘板リスト

番号	名称	
NP－01	ろ過設備自動制御盤	
NP－1	25mプール＋小プール	沪過ポンプ
NP－2	ジャグジー	沪過ポンプ
NP－3	流水プール	沪過ポンプ
NP－4	キッズプール	沪過ポンプ
NP－5	キッズプール＋ベビープール	沪過ポンプ
NP－6	ジャグジー	ジェットポンプ
NP－7	ジャグジー	気泡装置
NP－8	25mプール＋小プール	薬注ポンプ
NP－9	ジャグジー	薬注ポンプ
NP－10	流水プール	薬注ポンプ
NP－11	キッズプール	薬注ポンプ
NP－12	キッズプール＋ベビープール	薬注ポンプ
NP－21	25mプール＋小プール	沪過機
NP－22	ジャグジー	沪過機
NP－23	流水プール	沪過機
NP－24	キッズプール	沪過機
NP－25	キッズプール＋ベビープール	沪過機
NP－31	25mプール＋小プール	温度
NP－32	ジャグジー	温度
NP－33	キッズプール＋ベビープール	温度
NP－41	エアー抜き	
NP－42	補給水弁	
NP－43	温調弁（三方弁）	
NP－44	温調弁（二方弁）	
NP－45	ろ過吸込弁	
NP－46	逆洗吸込弁	
NP－47	オーバー吸込弁	
NP－48	切換弁	

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事 ろ過装置設備　制御盤図	－（A1） －（A3）	M－２７



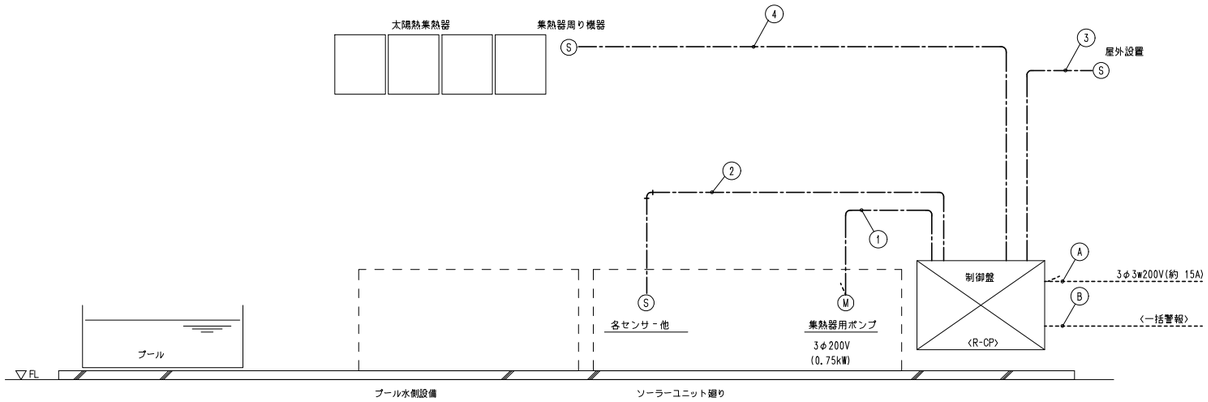
記号	容量(kw)	電線
R-1ろ過機	——	VCTF 1.25□- 3C×6
R-2ろ過機	——	VCTF 1.25□- 3C×5
R-3ろ過機	——	VCTF 1.25□- 3C×6
R-4ろ過機	——	VCTF 1.25□- 3C×6
R-5ろ過機	——	VCTF 1.25□- 3C×6
モーターバルブ(MV)	——	VCTF 1.25□- 3C
温調弁(VN)	——	VCTF 1.25□- 3C
温度センサー(VP)	——	CVVS 1.25□- 3C
水位計(LS)(3P)	——	CVVS 1.25□- 3C
水位計(LS)(5P)	——	CVVS 1.25□- 5C
RP-1	11 kw	VCT 14□- 7C
RP-2	3.7 kw	VCT 3.5□- 4C
RP-3	11 kw	VCT 14□- 7C
RP-4	1.5 kw	VCT 2.0□- 4C
RP-5	5.5 kw	VCT 5.5□- 4C
JP-2	11 kw	VCT 14□- 7C
AP-2	1.5 kw	VCT 2.0□- 4C
CP-1A	10 W	VCT 2□- 3C
CP-1B	10 W	VCT 2□- 3C
CP-2	10 W	VCT 2□- 3C
CP-3A	10 W	VCT 2□- 3C
CP-3B	10 W	VCT 2□- 3C
CP-4A	10 W	VCT 2□- 3C
CP-4B	10 W	VCT 2□- 3C
CP-5A	10 W	VCT 2□- 3C
CP-5B	10 W	VCT 2□- 3C
CL-1	——	VCT 2□- 3C VCTF 2□- 6C
CL-2	——	VCT 2□- 3C VCTF 2□- 6C
CL-3	——	VCT 2□- 3C VCTF 2□- 6C
CL-4	——	VCT 2□- 3C VCTF 2□- 6C
CL-5	——	VCT 2□- 3C VCTF 2□- 6C
CT-1	——	VCTF 1.25□- 2C
CT-2	——	VCTF 1.25□- 2C

※上記電線は1台の機器に対しての線数ですので、
2台の場合は×2となります
※ユニット内は、工場内で施工となります

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト)第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 ろ過装置設備 電気計装図	1/ 50(A1) 1/100(A3)	M-28

ケーブルリスト

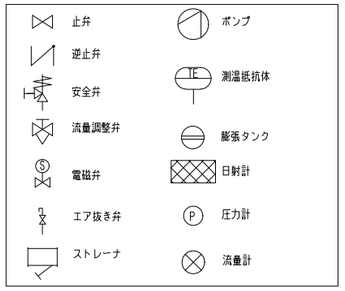
	名　称	工事範囲	種　類	
1	電気工事	本工事	EM-CE 3.5sq-4Cx1本	（ポンプ）
2	計装工事	本工事	EM-CEES 1.25sq-3C×2本	（温度センサ）
			EM-CEE 1.25sq-3C-x1本、EM-CEES 1.25sq-4Cx1本	（流量計）
			EM-CEE 1.25sq-2C-x2本	（電磁弁）
3	電気工事	本工事	EM-CEES 1.25sq-2Cx1本	（日射量・温度センサ）
			EM-CEES 1.25sq-3Cx1本	
4	計装工事	本工事	EM-CEES 1.25sq-3Cx1本	（温度センサ）
A	一次電源	電気設備工事	EM-CE 3.5sq-3c×1本、EM-IE 5.5sq×1本	[御参考]（制御盤3φ200V電源）
B	外部信号	電気設備工事	EM-CEE 1.25sq-6Cx1本	[御参考]（状態信号等）

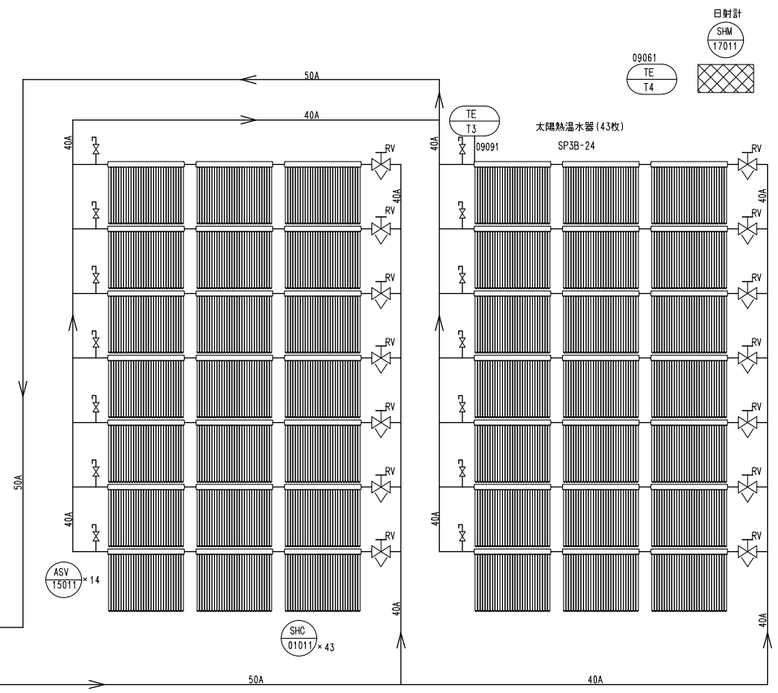


制御配線 系統図　　S=NON

機番	品番	機器名称	型番	仕様	台数	電源 動力(kW)	電源 電圧(V)	備考
SHC	01011	太陽熱温水器	SP3B-24	全真空管方式：24本	42			屋根設置
				集熱面積：3.03m2				
				寸法：(長さ)2,220mm×(幅)2,040mm×(厚み)150mm				
				屋根設置部材共				
P1	02011	集熱器用ポンプ	ラインポンプ	流量77l/min 揚程15m	1	0.75kW	3φ200V	機械室設置
TEX1	04011	膨張タンク		容量300l 0.6MPa	1			機械室設置
FM1	06011	電磁流量計		50A DC4～20mA	1			機械室設置
SFV	07011	安全逃し弁		25A 作動圧力0.5MPa	1			機械室設置
SV1～2	08011	電磁弁		50A ねじ込み型	2			機械室設置
T1	09011	測温抵抗体		PT100Ω -60～140℃	1			機械室設置
T2	09021	測温抵抗体		PT100Ω -60～140℃	1			機械室設置
T3	09031	測温抵抗体		PT100Ω -60～140℃	1			機械室設置
T4	09041	測温抵抗体		PT100Ω -60～140℃	1			機械室設置
CV	10021	逆止弁		10K 50A	1			機械室設置
S	11011	ストレーナ		10K 50A	1			機械室設置
RV	12011	流量調整弁		C22mm 5～35l/min	14			屋根設置
V	13021	止弁		10K 40Su	4			機械室設置
V	13031	止弁		10K 60Su	4			機械室設置
ASV	15011	エア抜き弁		10K 15A	14			屋根設置
SHM	17011	日射計		出力範囲 0～1750W/m²	1			屋根設置
CNT	18011	制御盤		壁掛型	1			機械室設置

凡例

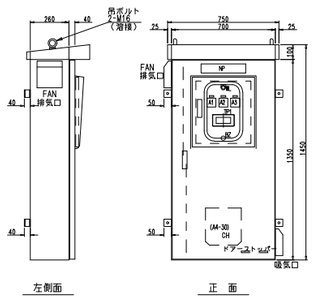




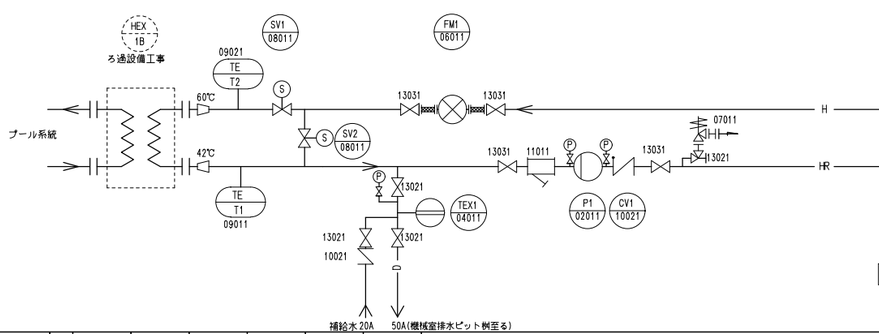
記号	機　器　名　称
WL	電源表示灯
A	電流計
TP	液晶タッチパネル
BZ	ブザー

盤表面　アクリル樹脂　白地黒文字　貼付

記　号	記　入　文　字	寸　法
NP	太陽光集熱器制御盤	315x63
A1	集熱器側温水ポンプ	40x12.5
A2	ボイラ側温水ポンプ	40x12.5
A3	循環ポンプ	40x12.5

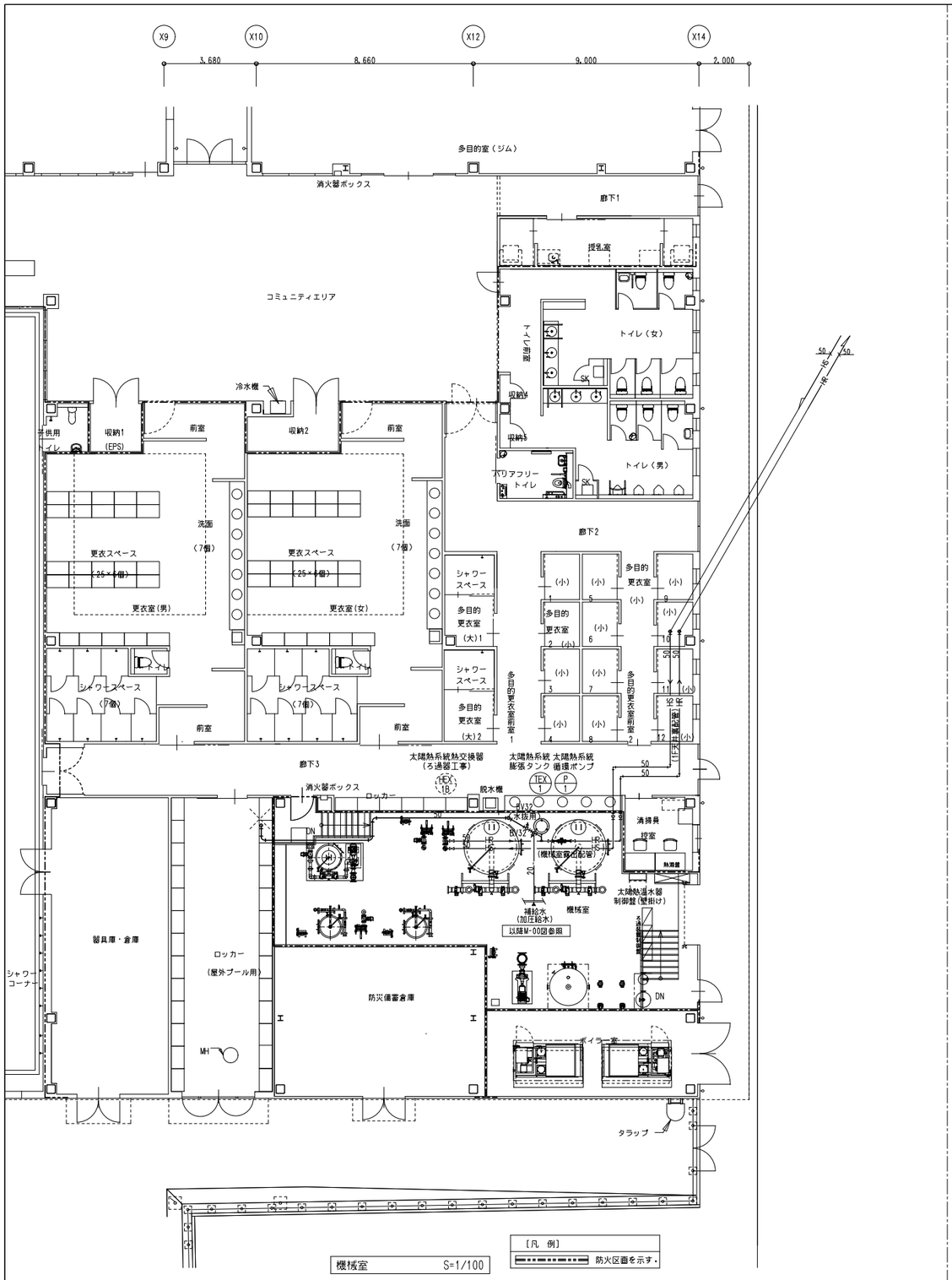


制御盤 外形図　　S=1/20



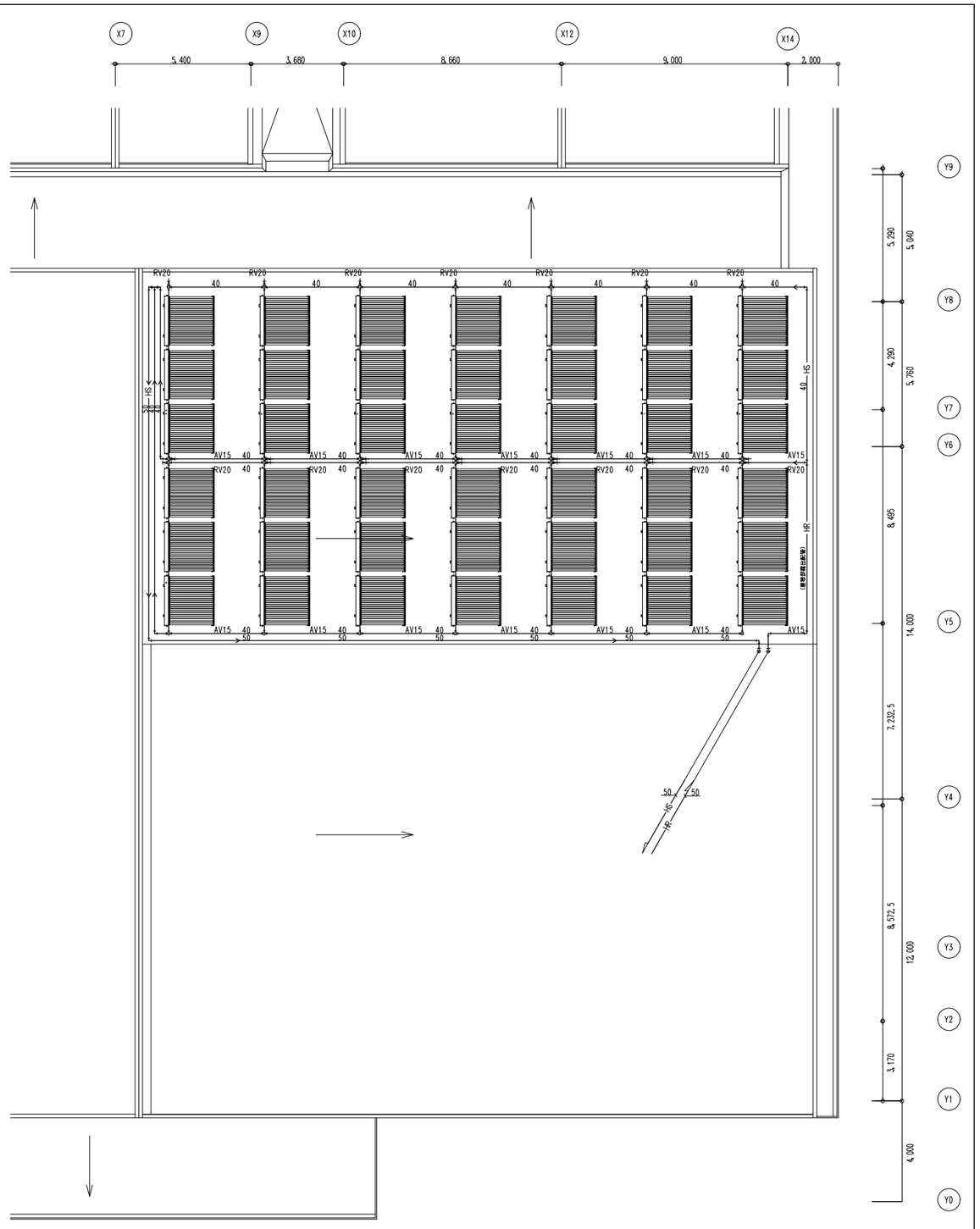
温水配管 系統図　　S=NON

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事 太陽熱温水器設備　配管・配線系統図	1/20 (A1) 1/40 (A3)	M－２９



機械室　S=1/100

〔凡　例〕
防火区画を示す。



屋根平面図　S=1/100

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事			機械設備工事 太陽熱温水設備　機械室・屋根平面図	1/100(A1) 1/200(A3)	M－３０

空気調和機器リスト

記号	機器名	仕様	消費電力	電源	電気容量 名称	電気容量 出力	台数	設置場所	参考品番【ヤンマー】
GHP-1-85.0	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 ビル用マルチ	冷房： 1.98 kW	3φ-200V	外FAN	1.50 kW	1	屋上	YNZP850L1DB
	(室外機)	冷房能力 85.0 kW 暖房能力 95.0 kW	暖房： 1.21 kW						
		燃料消費量 74.1 kW							
		付属品 防振架台,排水キット							
GHP1-7.1	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形	冷房： 0.063 kW	1φ-200V	内FAN	0.106 kW	6	1F ギャラリーx3	YZWP71EA
CK2	(室内機)	冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW	暖房： 0.060 kW					観覧コーナー･ショップコーナーx3	
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP1-11.2	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井埋込ダクト形	冷房： 0.212 kW	1φ-200V	内FAN	0.35 kW	3	1F 風除室･エントランスホール	YZDP112CB
C1D	(室内機)	冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW	暖房： 0.200 kW					コミュニティエリアx2	
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP-2-71.0	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 ビル用マルチ	冷房： 1.76 kW	3φ-200V	外FAN	1.50 kW	1	屋上	YNZP710L1DB
	(室外機)	冷房能力 71.0 kW 暖房能力 80.0 kW	暖房： 1.32 kW						
		燃料消費量 53.6 kW							
		付属品 防振架台,排水キット							
GHP2-3.6	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形	冷房： 0.039 kW	1φ-200V	内FAN	0.046 kW	2	1F シャワースペース（女）	YZWP36EA
CK2	(室内機)	冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW	暖房： 0.035 kW					シャワースペース（男）	
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP2-4.5	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形	冷房： 0.041 kW	1φ-200V	内FAN	0.046 kW	2	1F 廊下5x2	YZWP45EA
CK2	(室内機)	冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW	暖房： 0.037 kW						
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP2-5.6	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形	冷房： 0.059 kW	1φ-200V	内FAN	0.046 kW	4	1F 多目的更衣室(小)8･廊下4x2	YZWP56EA
CK2	(室内機)	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW	暖房： 0.056 kW					多目的更衣室(小)4(大)2･廊下3x2	
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP2-7.1	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形	冷房： 0.063 kW	1φ-200V	内FAN	0.106 kW	4	1F 更衣室（女）・洗面x2	YZWP71EA
CK2	(室内機)	冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW	暖房： 0.060 kW					更衣室（男）・洗面x2	
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP-3-35.5	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 ビル用マルチ	冷房： 0.640 kW	3φ-200V	外FAN	1.50 kW	1	屋上	YNZP355L1NB
	(室外機)	冷房能力 35.5 kW 暖房能力 40.0 kW	暖房： 0.616 kW						
		燃料消費量 28.7 kW							
		付属品 防振架台,排水キット							
GHP3-2.2	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 1方吹出形	冷房： 0.036 kW	1φ-200V	内FAN	0.078 kW	3	1F 救護室,男子更衣室	YZKP22CB
CK1	(室内機)	冷房能力 2.2 kW 暖房能力 2.5 kW	暖房： 0.036 kW					女子更衣室	
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP3-5.6	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 4方吹出形	冷房： 0.043 kW	1φ-200V	内FAN	0.053 kW	2	1F 事務室兼監視室x2	YZCP56EA
CK4	(室内機)	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW	暖房： 0.038 kW						
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP3-9.0	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 4方吹出形	冷房： 0.106 kW	1φ-200V	内FAN	0.106 kW	2	1F 休憩コーナーx2	YZCP90EA
CK4	(室内機)	冷房能力 9.0 kW 暖房能力 10.0 kW	暖房： 0.101 kW						
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
GHP-4-28.0	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 ビル用マルチ	冷房： 0.499 kW	3φ-200V	外FAN	0.75 kW	1	屋上	YNZP280L1NB
	(室外機)	冷房能力 28.0 kW 暖房能力 31.5 kW	暖房： 0.507 kW						
		燃料消費量 25.3 kW							
		付属品 防振架台,排水キット							
GHP4-5.6	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 4方吹出形	冷房： 0.043 kW	1φ-200V	内FAN	0.053 kW	5	1F 多目的室（ジム）x5	YZCP56EA
CK4	(室内機)	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW	暖房： 0.038 kW						
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							

記号	機器名	仕様	消費電力	電源	電気容量 名称	電気容量 出力	台数	設置場所	参考品番【ヤンマー】
GHP-5-14.0	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 ビル用マルチ	冷房： 0.44 kW	1φ-200V	外FAN	0.17 kW	1	屋上	YRMP140G1NB
	(室外機)	冷房能力 14.0 kW 暖房能力 16.0 kW	暖房： 0.44 kW						
		燃料消費量 12.7 kW							
		付属品 防振架台,排水キット							
GHP5-7.1	ガス式空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 4方吹出形	冷房： 0.072 kW	1φ-200V	内FAN	0.053 kW	2	1F 会議室（スタジオ）x2	YZCP71EA
CK4	(室内機)	冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW	暖房： 0.068 kW						
		付属品 ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線							
		ドレンアップメカ,他必要部材共							
PAC1-5.0	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形	冷房： 1.21 kW	1φ-200V	COMP	0.90 kW	1	1F 授乳室	PLZ-ZRMP56SLF3
CK2		冷房能力 5.0 kW 暖房能力 5.6 kW	暖房： 1.83 kW		外FAN	0.04 kW			【三菱電機】
		APF 5.3			内FAN	0.05 kW			
		付属品 ワイヤードリモコン,防振ゴムシート							
PAC2-14.0	空冷H/Pエアコン	形 式 天井露出形（厨房用）	冷房： 3.46 kW	3φ-200V	COMP	2.80 kW	1	1F 売店	PCZ-ERMP140H3
CR		冷房能力 14.0 kW 暖房能力 16.0 kW	暖房： 3.64 kW		外FAN	0.12 kW			【三菱電機】
		APF 4.4			内FAN	0.08 kW			
		付属品 ワイヤードリモコン,防振ゴムシート							
PAC3-2.8	ルームエアコン	形 式 壁掛け形	冷房： 0.58 kW	1φ-100V	COMP	0.60 kW	1	1F 清掃員控室	MSZ-ZW2823
WR		冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.6 kW	暖房： 0.71 kW		外FAN	0.05 kW			【三菱電機】
		APF 6.7			内FAN	0.028 kW			
		付属品 ワイヤレスリモコン,樹脂製架台,制御アダプター							
PAC4-10.0	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形 （四時ツイン）	冷房： 2.15 kW	3φ-200V	COMP	2.10 kW	1	1F 屋外プール用ロッカー	PLZX-ZRMP112LF3
CK2		冷房能力 10.0 kW 暖房能力 11.2 kW	暖房： 2.91 kW		外FAN	0.12 kW			【三菱電機】
		APF 5.5			内FAN	0.10 kW			
		付属品 ワイヤレスリモコン,樹脂製架台							
FCU-18.0	ファンユニットヒーター	形 式 プール用天吊露出形		1φ-100V	FAN	0.54 kW	8	1F 屋内プール室	GTP2-120HZ
CR		暖房能力 18.7 kW 風 量 3,000 m3/H							【木村工機】
		温水量 27.0 l/min 温水温度 60℃ → 50℃							
		付属品 ワイヤードリモコンS/W,渡り配線,操作線							
MAH-5000	エアハンドリングユニット	形 式 ミニタイプ 全外気処理 床置ダクト形		3φ-200V	FAN	1.5 kW	1	1F 屋内プール室	UAVZ8CS1R
FR		暖房能力 55.8 kW 風 量 5,000 m3/H							【ダイキン工業】
		温水量 80.0 l/min 温水温度 50℃ → 40℃							
		付属品 遠隔S/W,渡り配線,操作線							
	システムコントローラー	形 式 空調総合管理システム タッチパネルタイプ		1φ-200V		12.0 W	1	1F 事務室兼監視室	LCL401B1
		付属品 制御盤内取付金物							

特記事項

注記1：リスト中に記載のワイヤードリモコン本体の取付および操作線、結線は本工事にて行う。ただし、全てのスイッチボックスおよび立上り保護管においては電気設備工事とする。

注記2：室内機の吊り高さが1.0mを超える場合は、吊り棒1.0m毎に振れ止め支持金具の設置を行うこと。

注記3：記載参考品番の同等以上の仕様機器とする。

注記4：ヒートポンプエアコン及びシティマルチ空調機用遠方集中コントローラーを本工事にて設置行うこと。。

注記5：上記リストに於ける、コンクリート基礎工事は建築工事とする。

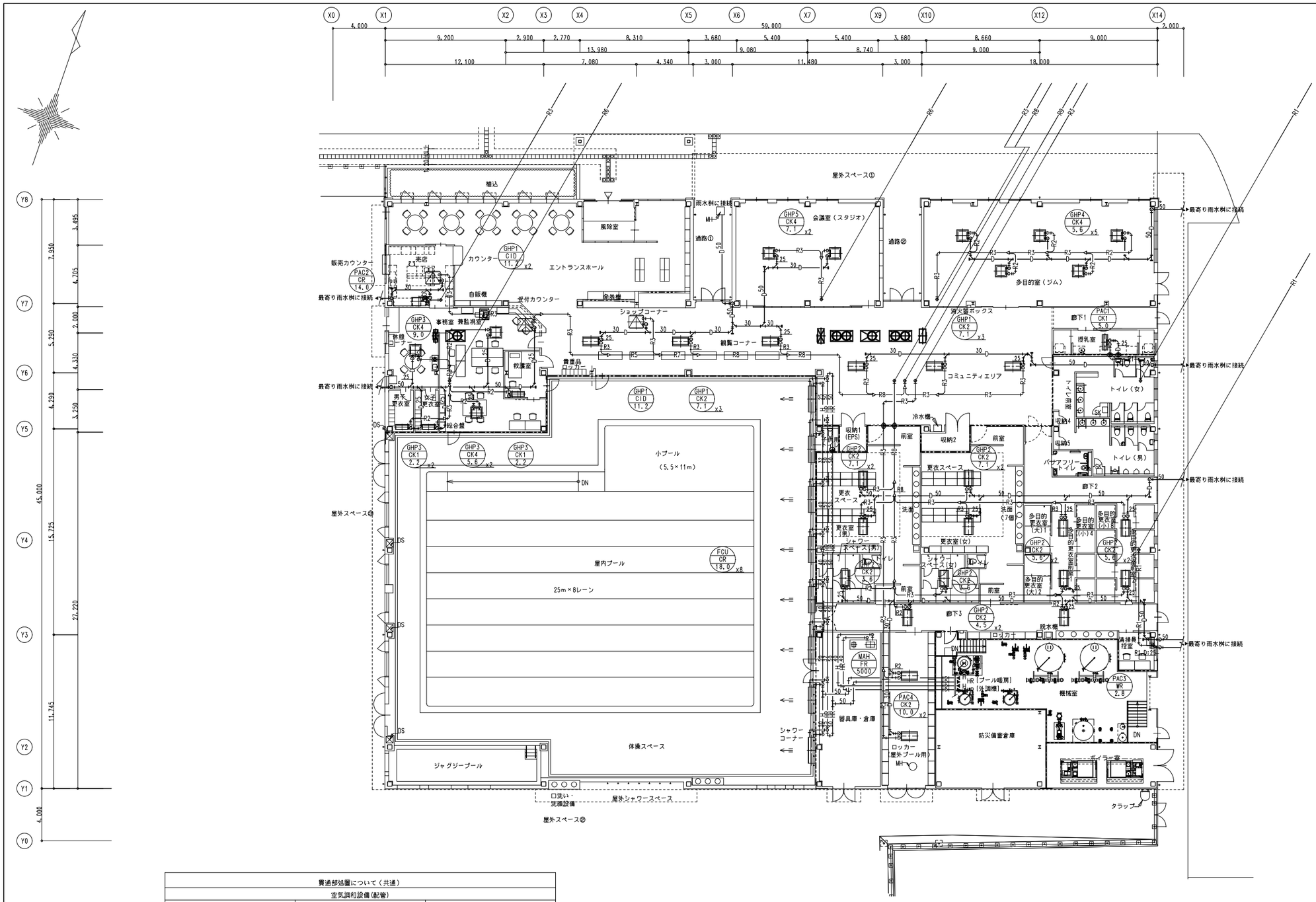
注記6：室外機・室内機（床置形）には、転倒防止処置を行うこと。

注記7：空冷H/Pエアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。

：ルームエアコンの能力及び消費電力は、JIS C 9612に規定された定格条件による。

：ガスH/Pエアコンの能力及び消費電力、ガス消費量はJIS B 8627に規定された定格条件による。

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	機械設備工事 空気調和設備 機器リスト	－(A1) －(A3)	M－３１



貫通部処置について（共通）		
空気調和設備（配管）		
■冷媒配管：断熱材被覆銅管 （原管：ＪＩＳ Ｈ ３３００） （国土交通省大臣 PS060WL-0130）	■ドレン配管：硬質ポリ塩化ビニル管 （原管：ＪＩＳ Ｋ ６７４１） （国土交通省大臣 PS060WL-0063）	■ドレン配管：硬質ポリ塩化ビニル管 （原管：ＪＩＳ Ｋ ６７４１） （Ｈ１２告示１４２２号による）
［中空壁用］ 耐熱シール材 モルタル埋戻し 冷媒配管	［中空壁用：25A］ 耐熱シール材 モルタル埋戻し ドレン配管	［50A］ モルタル充填 ドレン配管

［凡 例］
防火区画を示す。

注記：図中の ◎ 印は防火区画貫通部を示し、耐火キット等で区画貫通処理を行うこと。
※冷媒配管サイズは、メーカー基準より算定のこと。

冷媒配管サイズ	
R 1	6.4φ x 9.5φ
R 2	6.4φ x 12.7φ
R 3	9.5φ x 15.9φ
R 4	9.5φ x 19.1φ
R 5	9.5φ x 22.2φ
R 6	12.7φ x 25.4φ
R 7	12.7φ x 28.6φ
R 8	15.9φ x 28.6φ
R 9	19.1φ x 31.8φ
R 10	19.1φ x 38.1φ
連絡配線 CEE 2.0° -3C(共通)	
上記冷媒配管に共巻き	

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

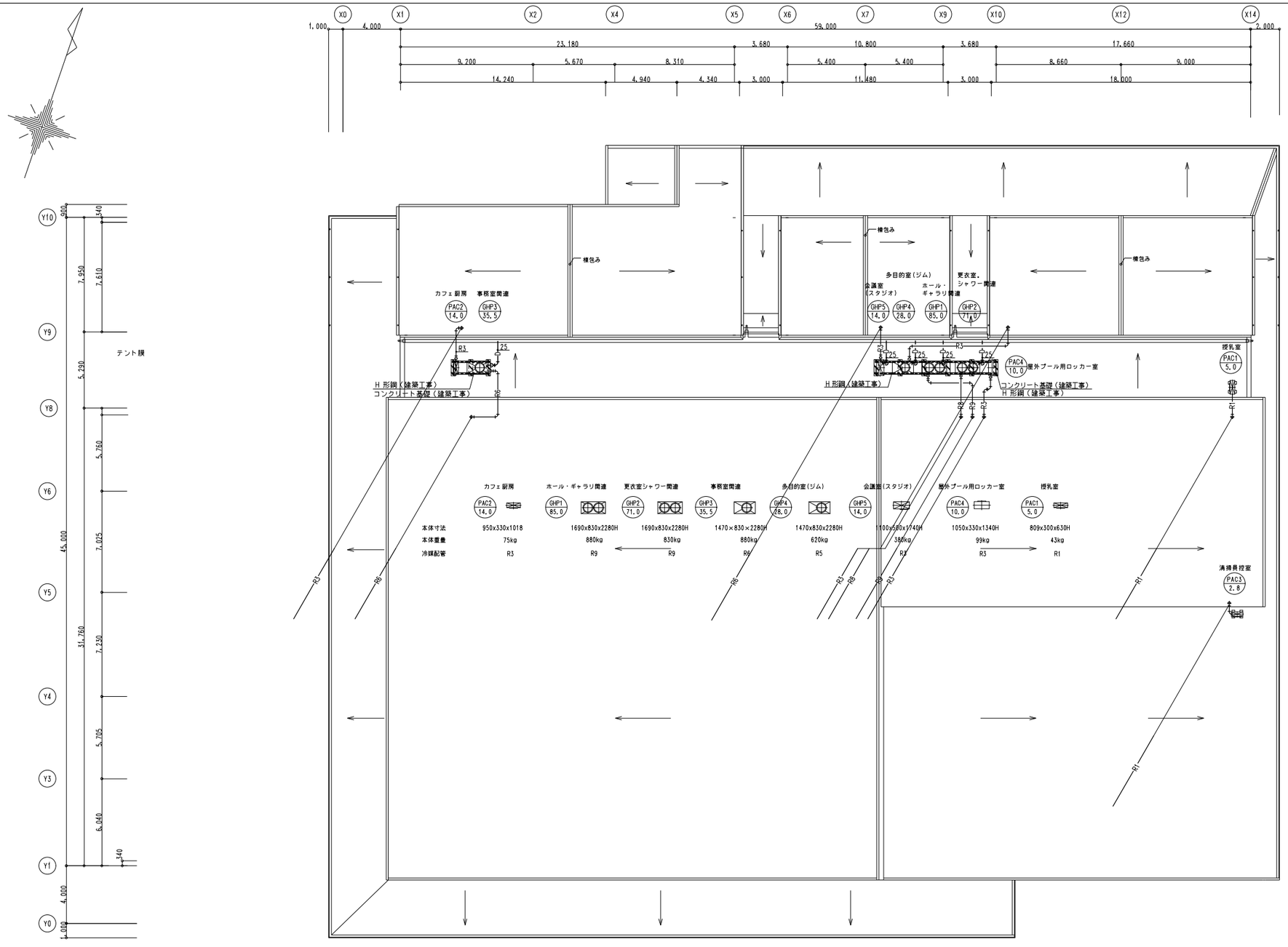
決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称
機械設備工事
空気調和設備 1階平面図

縮尺
1/150(A1)
1/300(A3)

図面番号
M-３２



冷媒配管サイズ	
R 1	6.4φ x 9.5φ
R 2	6.4φ x 12.7φ
R 3	9.5φ x 15.9φ
R 4	9.5φ x 19.1φ
R 5	9.5φ x 22.2φ
R 6	12.7φ x 25.4φ
R 7	12.7φ x 28.6φ
R 8	15.9φ x 28.6φ
R 9	19.1φ x 31.8φ
R 10	19.1φ x 38.1φ
連絡配線 CEE 2.0° -3C(共通)	
上記冷媒配管に共巻き	

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

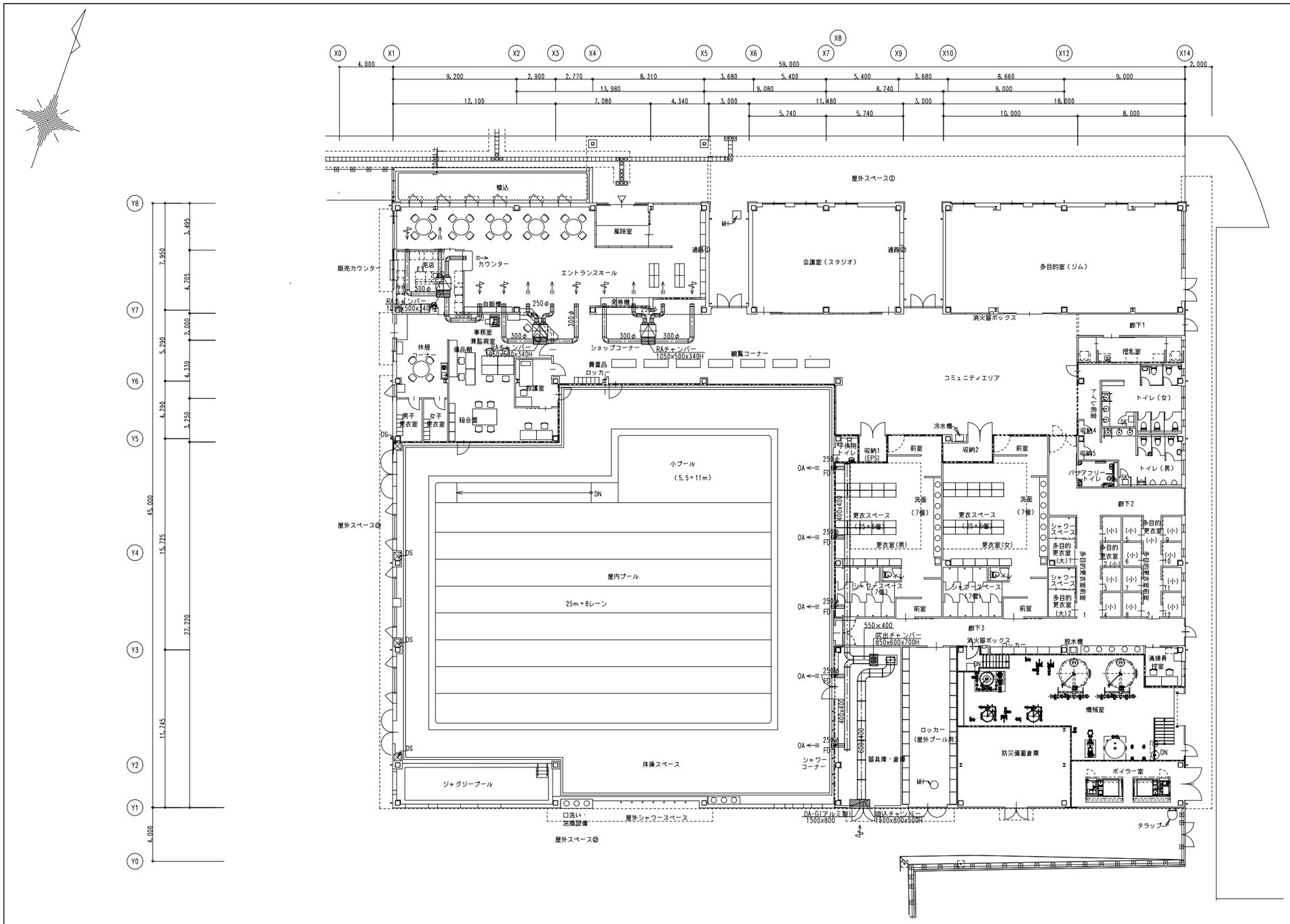
決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録 (ト) 第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称
機械設備工事
空気調和設備 屋根階平面図

縮尺
1/150(A1)
1/300(A3)

図面番号
M-33



下足室			
250Φ	SA	ノズル：ATMKG#10W(シャッター付)	2
		自動風向可変形(結露防止型)	
		1,000 m³/h	
300Φ	RA	ノズル：MKG#12(シャッター付)	2
		1,000 m³/h	
		BOX:500x500x500H	
		GW 25t 内貼り	

コミュニティエリア			
250Φ	SA	ノズル：ATMKG#10W(シャッター付)	4
		自動風向可変形(結露防止型)	
		1,000 m³/h	
300Φ	RA	ノズル：MKG#12(シャッター付)	4
		1,000 m³/h	
		BOX:500x500x500H	
		GW 25t 内貼り	

プール室			
	OA	ノズル MKG#10(シャッター付)	5
		1,000 m³/h	

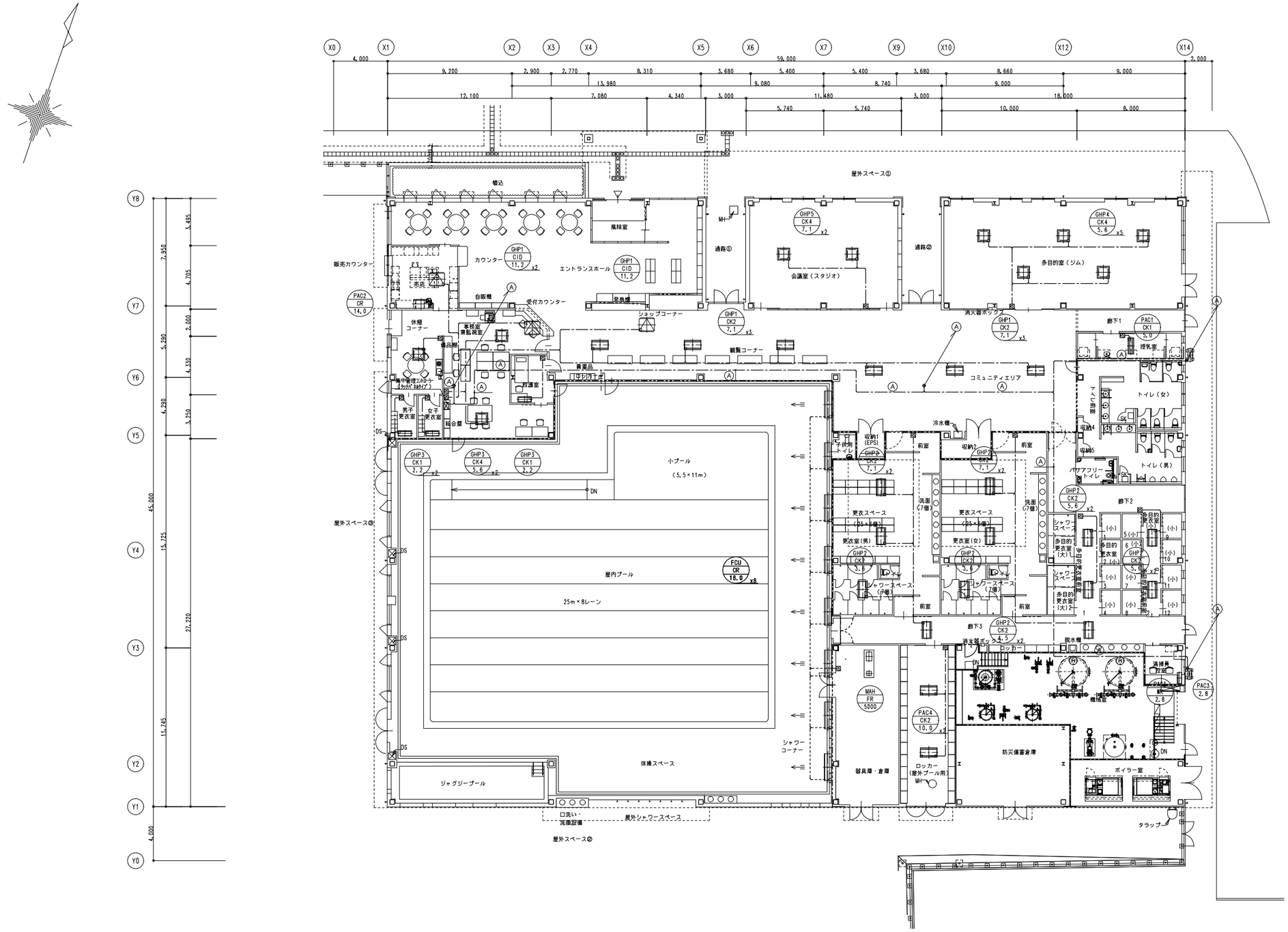
［凡 例］

防火区画を示す．

注記：図中の ⊗ 印は防火区画貫通部を示し、耐火キット等で区画貫通処理を行うこと．

※冷媒配管サイズは、メーカー基準より算定のこと．

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	機械設備工事 空気調和設備 ダクト平面図	1/150 (A1) 1/300 (A3)	M-３４



配線凡例

記号	名称
—・—・—	コロガシ配線
----------	露出配管

配線種別

RS	EM-CEE 1.25sq-2C（コロガシ）	エアコンリモコン
A	EM-CEES1 1.25sq-2C（コロガシ/G22）	集中リモコン
FCU	EM-CEE 1.25sq-2C（VE22）	FCUリモコン

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一	機械設備工事 空気調和設備（計装工事） 1階平面図	1/150 (A1) 1/300 (A3)	M-３５

冷媒配管サイズ	
R 1	6.4φ x 9.5φ
R 2	6.4φ x 12.7φ
R 3	9.5φ x 15.9φ
R 4	9.5φ x 19.1φ
R 5	9.5φ x 22.2φ
R 6	12.7φ x 25.4φ
R 7	12.7φ x 28.6φ
R 8	15.9φ x 28.6φ
R 9	19.1φ x 31.8φ
R 10	19.1φ x 38.1φ
連絡配線 CEE 2.0° -3C(共通)	
上記冷媒配管に共巻き	

工事名
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事

決裁欄

一級建築士事務所大阪府知事登録 （ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社 一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル 一級建築士 大臣登録第256775号 平尾 浩一

図面名称
機械設備工事
空気調和設備（計装工事）屋根階平面図

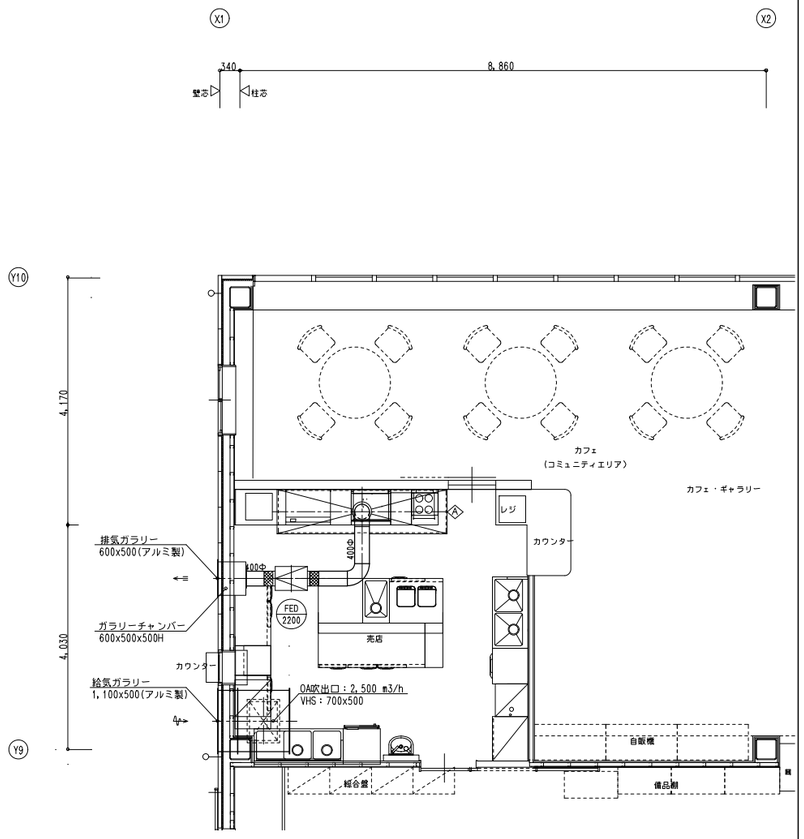
縮尺
1/150(A1)
1/300(A3)

図面番号
M－３６

換気機器リスト

記号	機器名	仕様	電源	電気容量 名称	電気容量 入力	電気容量 出力	台数	設置場所	参考品番
FEC-100	天井埋込形換気扇	形式　低騒音インテリア格子形	1φ-100V	FAN	14.0 W		5	地階　消火ポンプ室(温度S/W共)	VD-15ZX13
		風量　100 m³/h　静圧　50 Pa　ダクト径　100 φ						1F　男子更衣室,女子更衣室,子供用トイレ,清掃員控室★	
		付属品　SUS製深形フード（ギャラリ付）,天吊金具							
FEC-150	天井埋込形換気扇	形式　低騒音インテリア格子形	1φ-100V	FAN	22.5 W		3	1F　授乳室★,廊下3,バリアフリートイレ	VD-15ZXP13
		風量　150 m³/h　静圧　60 Pa　ダクト径　100 φ							
		付属品　SUS製深形フード（ギャラリ付）,天吊金具							
FEC-200	天井埋込形換気扇	形式　低騒音インテリア格子形	1φ-100V	FAN	28.5 W		1	別棟　バリアフリートイレ	VD-18ZX13
		風量　200 m³/h　静圧　60 Pa　ダクト径　150 φ							
		付属品　SUS製深形フード（ギャラリ付）,天吊金具							
FEC-300	天井埋込形換気扇	形式　低騒音インテリア格子形	1φ-100V	FAN	46.0 W		1	1F　売店★	VD-20ZX13
		風量　300 m³/h　静圧　60 Pa　ダクト径　150 φ							
		付属品　SUS製深形フード（ギャラリ付）,天吊金具							
FEC-400	天井埋込形換気扇	形式　低騒音インテリア格子形	1φ-100V	FAN	82.0 W		3	1F　器具庫x2	VD-23ZX13
		風量　500 m³/h　静圧　100 Pa　ダクト径　150 φ						別棟　女子トイレ	
		付属品　SUS製深形フード（ギャラリ付）							
FEC-500	天井埋込形換気扇	形式　低騒音インテリア格子形	1φ-100V	FAN	90.0 W		1	別棟　男子トイレ	VD-23ZXP13
		風量　400 m³/h　静圧　100 Pa　ダクト径　150 φ							
		付属品　SUS製深形フード（ギャラリ付）							
HE-150	空調換気扇	形式　天井埋込カセット形　熱交換率	1φ-100V	FAN	80.0 W		1	1F　救護室★	LGH-N15CS3
		風量　150 m³/h　静圧　80 Pa　ダクト径　100 φ							
		付属品　SUS製深形フード：給気（防虫網付）排気（ギャラリ付）,天吊防振金具,コントロールS/W,インテリアパネル							
HE-300	空調換気扇	形式　天井埋込カセット形	1φ-100V	FAN	156.0 W		2	1F　事務室兼監視室★・　休憩コーナー	LGH-N35CS3
		風量　300 m³/h　静圧　100 Pa　ダクト径　150 φ							
		付属品　SUS製深形フード：給気（防虫網付）排気（ギャラリ付）,天吊防振金具,コントロールS/W,インテリアパネル							
HE-500	空調換気扇	形式　天井埋込カセット形	1φ-100V	FAN	249.0 W		2	1F　屋外プール用ロッカーx2★	LGH-N50CS3
		風量　500 m³/h　静圧　100 Pa　ダクト径　200 φ							
		付属品　SUS製深形フード：給気（防虫網付）排気（ギャラリ付）,天吊防振金具,コントロールS/W,インテリアパネル							
HE-600	空調換気扇	形式　天井埋込ダクト形	1φ-200V	FAN	325.0 W		4	1F　女子更衣室x2★,男子更衣室x2★	LGH-RN65RXVD
		風量　600 m³/h　静圧　150 Pa　ダクト径　200 φ							
		付属品　SUS製深形フード：給気（防虫網付）排気（ギャラリ付）,天吊防振金具,コントロールS/W,インテリアパネル							
HE-800	空調換気扇	形式　天井埋込ダクト形	1φ-200V	FAN	540.0 W		8	1F　コミュニティエリア×2,多目的室(ジム)x2　★	LGH-RN80RXVD
		風量　800 m³/h　静圧　150 Pa　ダクト径　250 φ						会議室(スタジオ)★,観覧コーナー・ショップコーナー★	
		付属品　SUS製深形フード：給気（防虫網付）排気（ギャラリ付）,天吊防振金具,コントロールS/W						エントランスホール★x2	
FED-500	ダクトファン	形式　同時給排気形	1φ-100V	FAN	204.0 W		4	1F　多目的更衣室1★, 多目的更衣室2★	BFS-50WSU2
		風量　500 m³/h　静圧　100 Pa　ダクト径　200 φ						シャワースペース(女),シャワースペース(男)	
		付属品　SUS製深形フード：給気（防虫網付）排気（ギャラリ付）,天吊防振金具,コントロールS/W							
FED-800	ダクトファン	形式　同時給排気形	1φ-100V	FAN	316.0 W		3	1F　トイレ(男),トイレ(女),防災倉庫	BFS-80WSU2
		風量　800 m³/h　静圧　150 Pa　ダクト径　200 φ							
		付属品　SUS製深形フード：給気（防虫網付）排気（ギャラリ付）,天吊防振金具,コントロールS/W							
FED-2200	ダクトファン	形式　ストレートシロッコファン(厨房用)	3φ-200V	FAN	0.53 kW		1	1F　売店	BFS-210TXA2
		風量　2,200 m³/h　静圧　200 Pa　ダクト径　400 φ							
		付属品　天吊防振金具,キャンバス継手,コントロールS/W,							
FED-5000	ダクトファン	形式　塩ビ製軸流ファン	3φ-200V	FAN	0.75 kW		1	1F　プール室	AEP-50-e-0.75
		風量　5,000 m³/h　静圧　150 Pa　ダクト径　500 φ							（参考メーカー：テラル）
		付属品　天吊防振金具,キャンバス継手,コントロールS/W,屋外排気用ウェザーカバー(SUS製)x2							
FECR-6000	シロッコファン排気用	形式　天吊露出形 塩ビ製	3φ-200V	FAN	1.50 kW		1	1F　機械室	KLF-OB No-3
		風量　6000 m³/h　静圧　200 Pa　番手　No.3							（参考メーカー：テラル）
		付属品　SUS製屋外フード（防鳥網付）,キャンバス継手,天吊防振金具							
FSW-3000	有圧換気扇	形式　SUS製電動式シャッター	3φ-200V	FAN	188.0 W		2	1F　機械室x2	EF-40DTXC2
	（給気用）	風量　3000 m³/h　静圧　100 Pa　羽根径　400 φ							
		付属品　SUS製ウェザカバー（防虫網付）,取付枠,バックガード,コントロールS/W							
FEW-1500	有圧換気扇	形式　SUS製電動式シャッター	3φ-200V	FAN	73.0 W		1	1F　ボイラー室	EF-30BTXC2
	（排気用）	風量　1500 m³/h　静圧　50 Pa　羽根径　300 φ							
		付属品　SUS製ウェザカバー（防鳥網付）,取付枠,バックガード,コントロールS/W							
FSW-4500	有圧換気扇	形式　SUS製電動式シャッター	3φ-200V	FAN	560.0 W		4	1F　ボイラー室,プール室x3	EG-50ETXC2
	（給気用）	風量　4500 m³/h　静圧　100 Pa　羽根径　500 φ							
		付属品　SUS製ウェザカバー（防虫網付）,取付枠,バックガード,コントロールS/W							
FEW-4500	有圧換気扇	形式　SUS製電動式シャッター	3φ-200V	FAN	300.0 W		3	1F　プール室x3	EG-50ETXC2
	（排気用）	風量　4500 m³/h　静圧　100 Pa　羽根径　500 φ							
		付属品　SUS製ウェザカバー（防鳥網付）,取付枠,バックガード,コントロールS/W							

注記：屋外フードは指定色塗装とする。
：リスト記載台数に関しては、平面図との整合を行なうものとする。
：機器の電動機出力は、JIS C 9603 に規定された消費電力とする。
：空調換気扇のエンタルピー交換効率は、「JIS B 8628」に規定され定格時エンタルピー交換効率とする。



カフェ厨房廻り平面詳細図　S=1/50

フードリスト・換気計算

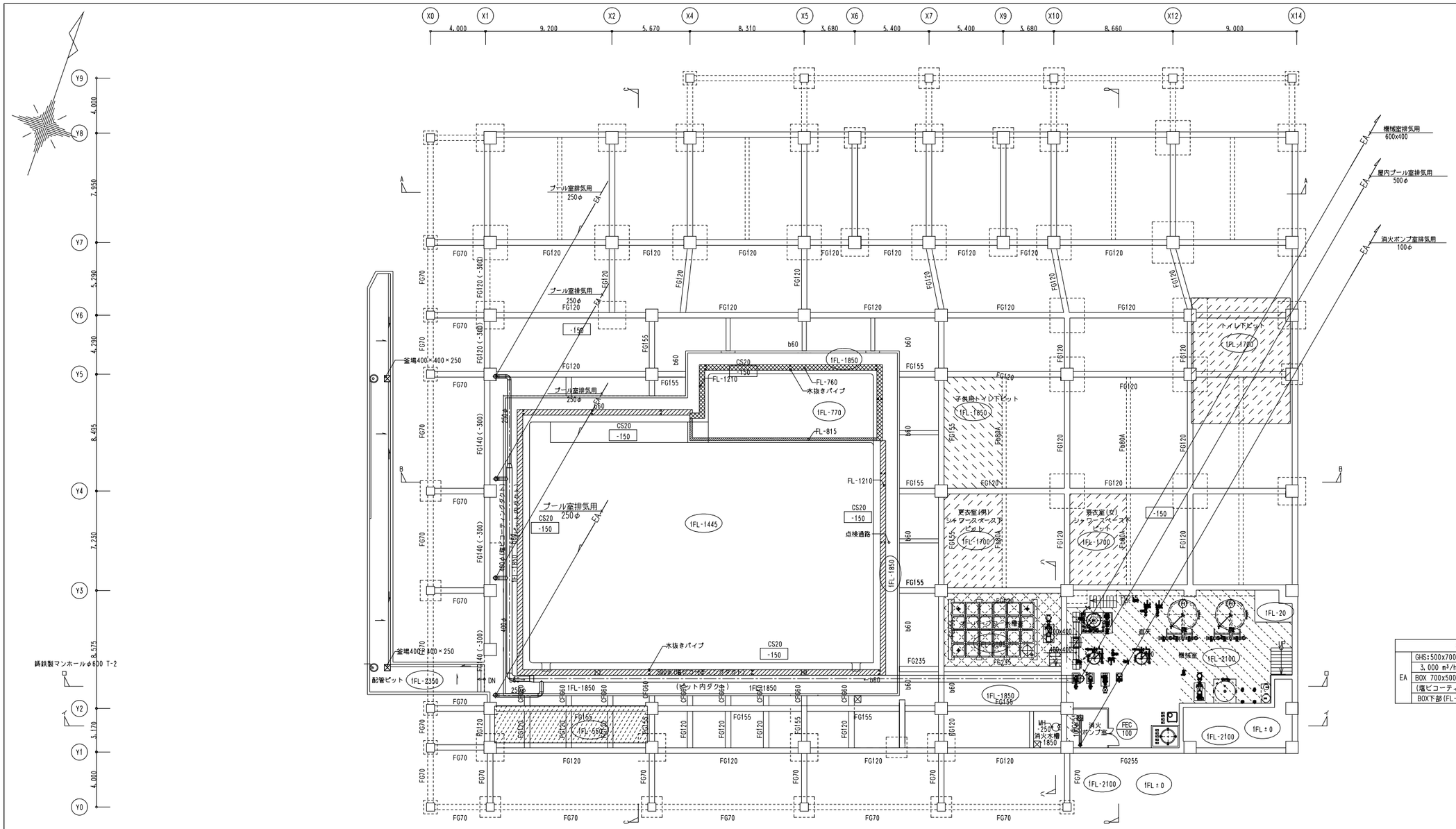
フード記号	材質・仕様	フード寸法 (mm) W	D	H	厨房機器 機器番号	機器名称	燃料種別	燃料消費量 (kW)	下記使用換気計算 計算式	有効換気量 (m³/h)	フード面速 (m/s)	設計風量 (m³/h)
A	排気フードI形 (SUS製) グリスフィルター (FSVH1-540W)	3,000	800	800	19	電気グリドル	電気	6.05	30Q	181.50		
					22	ガスフライヤー	13A	12.8	30kQ	357.12		
					24	ガスゆで麺器	13A	9.10	30kQ	253.89		
	合計							27.95		792.51	0.25	2,160

フード記号	接続ダクト寸法 (mm)	使用排気ファン 記号	形式	風量 (m³/h)	静圧 (Pa)	電動機 (kW)	台数	備考
A	400φ	FED 2200	厨房用ストレートシロッコファン	2,200	200	3φ200V 530W	1	BFS-210TKA2 （三菱電機）

※火源とフード下端の離隔距離は、1m以下とする。

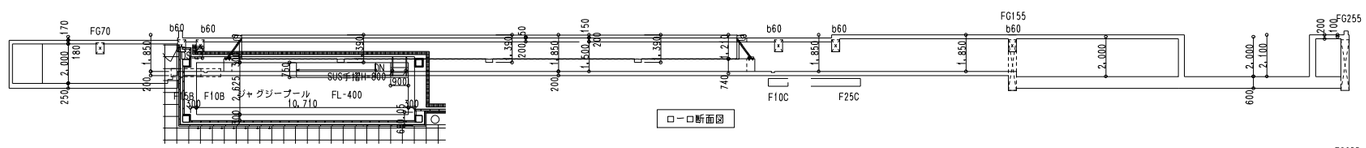
工事名	決裁欄	図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事		機械設備工事 換気設備　機器リスト.厨房詳細図	1/50 (A1) 1/100 (A3)	M-37

一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一

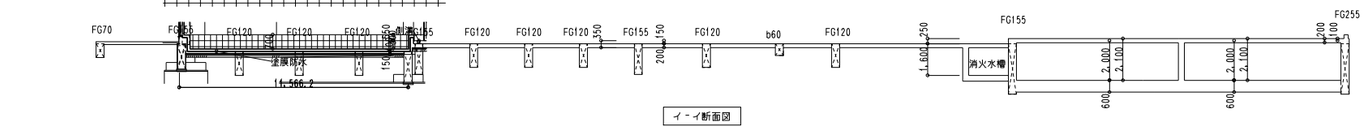


機械室		
EA	GHS:500x700(塩ビ製)	2
	3,000 m³/h	
	BOX 700x500x900H	
	(塩ビコーティングダクト)	
	BOX下部(FL-1500)	

地下ピット平面図　S=1/150



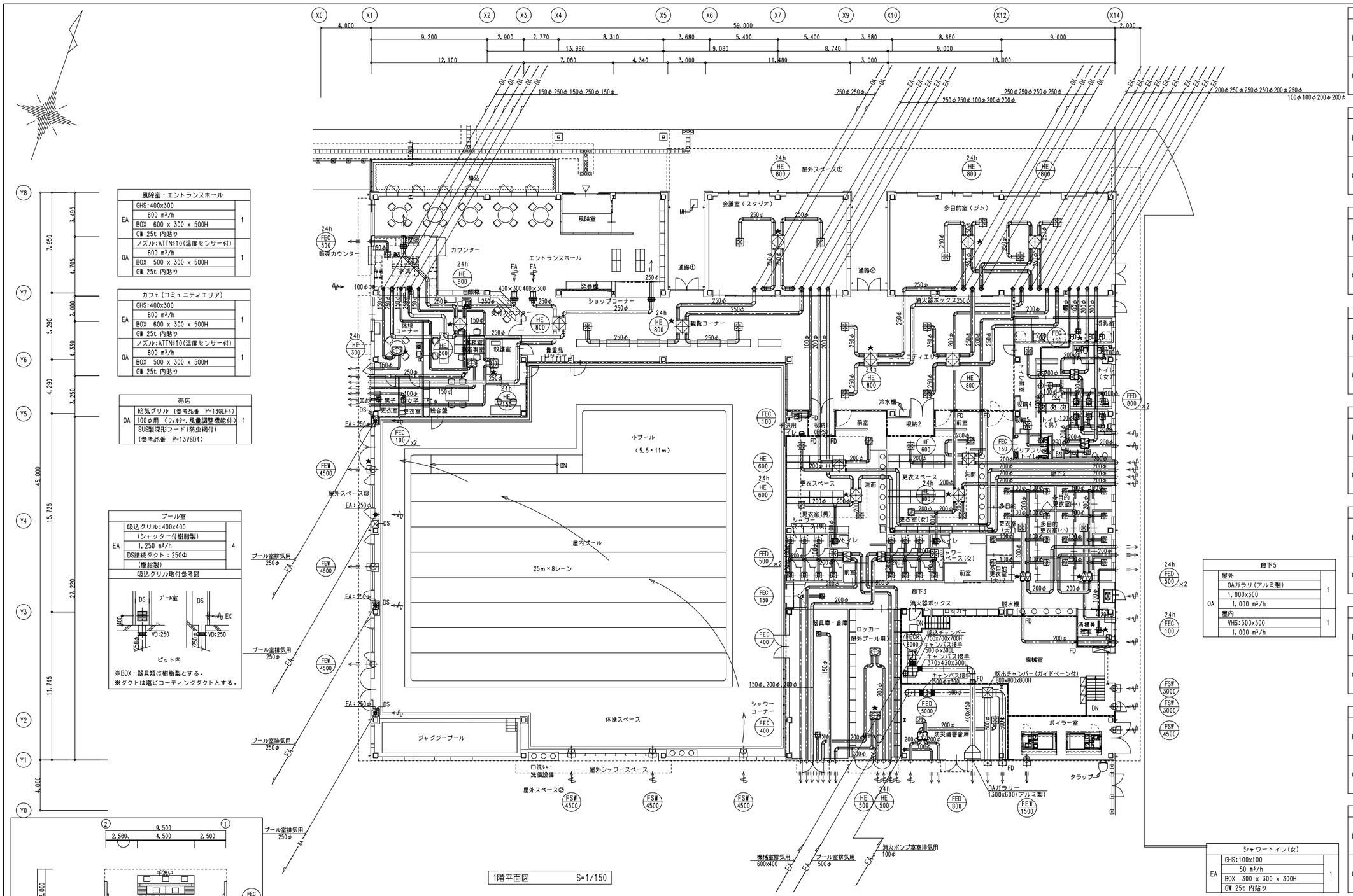
ロー ロ断面図



イ ー イ断面図

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事								機械設備工事 換気設備　　地下ピット平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M-３８

一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号
パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所
大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一



風除室・エントランスホール			
EA	GHS:400x300		1
	800 m³/h		
	BOX 600 x 300 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	ノズル:ATN#10(温度センサー付)		1
	800 m³/h		
	BOX 500 x 300 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

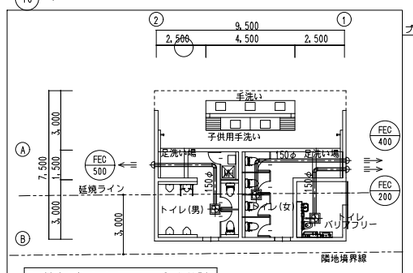
カフェ(コミュニティエリア)			
EA	GHS:400x300		1
	800 m³/h		
	BOX 600 x 300 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	ノズル:ATN#10(温度センサー付)		1
	800 m³/h		
	BOX 500 x 300 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

売店			
OA	給気グリル (参考品番 P-13GLF4)		1
	100φ用 (フィルター、風量調整機能付)		
	SUS製深形フード(防虫網付)		
	(参考品番 P-13VSD4)		

プール室			
EA	吸込グリル:400x400		4
	(シャッター付樹脂製)		
	1,250 m³/h		
	DS接続ダクト：250Φ		
	(樹脂製)		

吸込グリル取付参考図

※BOX・器具類は樹脂製とする。
※ダクトは塩ビコーティングダクトとする。



屋外便所平面図　S=1/150

多目的室(ジム)			
EA	GHS:350x350		2
	800 m³/h		
	BOX 600 x 600 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:300x300		2
	800 m³/h		
	BOX 600 x 600 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

会議室(スタジオ)			
EA	GHS:350x350		1
	800 m³/h		
	BOX 600 x 600 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:300x300		1
	800 m³/h		
	BOX 600 x 600 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

ギャラリー(コミュニティエリア)			
EA	GHS:350x350		2
	800 m³/h		
	BOX 600 x 600 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:350x350		2
	800 m³/h		
	BOX 600 x 600 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

観覧コーナー・ショップコーナー			
EA	GHS:350x350		1
	800 m³/h		
	BOX 600 x 600 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:300x300		1
	800 m³/h		
	BOX 600 x 600 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

トイレ(男)			
EA	GHS:200x200		4
	200 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		1
	800 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

トイレ(女)			
EA	GHS:150x150		6
	140 m³/h		
	BOX 300 x 300 x 300H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		1
	800 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

多目的更衣室(小)8・廊下4			
EA	GHS:100x100		8
	65 m³/h		
	BOX 300 x 300 x 300H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		1
	500 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

更衣室(男)・洗面			
EA	GHS:300x300		2
	600 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		2
	600 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

多目的更衣室(小)4(大)2・廊下3			
EA	GHS:100x100		8
	65 m³/h		
	BOX 300 x 300 x 300H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		1
	500 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

廊下5			
OA	屋外		1
	OAガラリ(アルミ製)		
	1,000x300		
	1,000 m³/h		
	屋内		1
	VHS:500x300		
	1,000 m³/h		

シャワートイレ(女)			
EA	GHS:100x100		1
	50 m³/h		
	BOX 300 x 300 x 300H		
	GW 25t 内貼り		

シャワートイレ(男)			
EA	GHS:100x100		1
	50 m³/h		
	BOX 300 x 300 x 300H		
	GW 25t 内貼り		

シャワースペース(男)			
EA	GHS:100x100		7
	70 m³/h		
	BOX 300 x 300 x 300H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		1
	500 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

シャワースペース(女)			
EA	GHS:100x100		7
	70 m³/h		
	BOX 300 x 300 x 300H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		1
	500 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

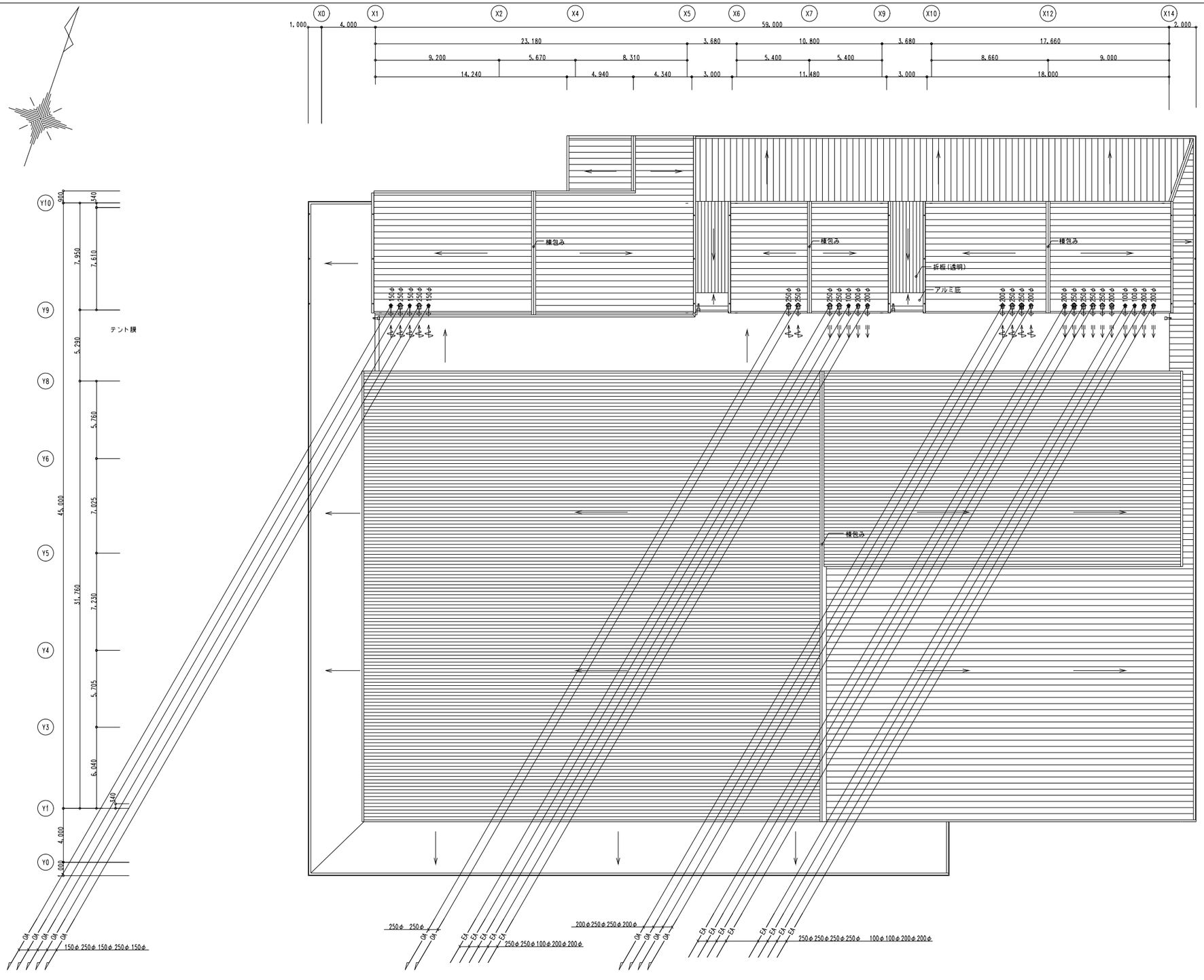
防災倉庫			
EA	GHS:300x300		1
	800 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		1
	800 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

更衣室(女)・洗面			
EA	GHS:300x300		2
	600 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		
OA	VHS:250x250		2
	600 m³/h		
	BOX 500 x 500 x 500H		
	GW 25t 内貼り		

注記：図中の ★ 印の機器はシックハウス用換気機器を示し、24時間換気の表示をスイッチに明記すること。
：ドアガラリは、(建築工事)とする。

[凡　例]
防火区画を示す。

工事名	決裁欄	一級建築士事務所大阪府知事登録　(ト) 第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	図面名称 機械設備工事 換気設備　1階平面図	縮尺 1/150(A1) 1/300(A3)	図面番号 M-39
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事					



地下ピット平面図　S=1/150

工事名	決裁欄							図面名称	縮尺	図面番号
香芝市スポーツ公園整備事業に係るプール施設建築工事							一級建築士事務所大阪府知事登録　（ト）第12476号 パシフィックコンサルタンツ株式会社　一級建築士事務所 大阪市北区堂島浜一丁目2番1号 新ダイビル　一級建築士　大臣登録第256775号　平尾 浩一	機械設備工事 換気設備　屋根階平面図	1/150(A1) 1/300(A3)	M－４０